

令和 4 (2022) 年度
大阪市障がい者等基礎調査
報 告 書

大 阪 市

目 次

調査の概要.....	1
第1章 調査の概要.....	2
1. 調査目的.....	2
2. 調査対象及び調査方法.....	2
3. 調査数及び回収状況.....	3
4. 現状データについて.....	4
5. 現況データと回収状況の比較.....	9
6. 報告書の見方.....	10
調査結果.....	12
第2章 障がい者(児)基礎調査(本人用) 調査結果.....	13
1. 調査票記入者.....	13
2. 調査対象者の属性.....	13
3. 障がい福祉に関するサービスについて.....	19
4. 日常生活や社会参加について.....	28
5. 住まいについて.....	43
6. 相談先や情報の入手について.....	45
7. 医療について.....	50
8. 障がい者施策全般について.....	51
第3章 障がい者(児)基礎調査票(家族用) 調査結果.....	62
1. 調査対象者の属性.....	62
2. 介助の状況について.....	67
3. 相談先や情報の入手について.....	83
4. 障がい者施策全般について.....	84
第4章 障がい福祉サービス等事業者調査 調査結果.....	93
1. 提供しているサービスについて.....	93
2. 人材確保・育成について.....	114
3. 強度行動障がいのある方への支援について.....	121
4. 発達障がいのある方への支援について.....	124
5. 医療的ケアの必要な方への支援について.....	127
6. 事業所の運営について.....	132
第5章 大阪市発達障がい者支援センター(エルムおおさか)・発達障がい児専門療育機関利用者アンケート 調査結果.....	145
1. 調査票記入者.....	145
2. 調査対象者の属性.....	145

3. 障がい福祉に関するサービスについて	149
4. 日常生活や社会参加について	157
5. 発達障がいについて	172
6. 住まいについて	178
7. 相談先や情報の入手について	180
8. 障がい者施策全般について	181
第6章 障がい者(児)基礎調査(施設入所者用) 調査結果.....	188
1. 調査票記入者	188
2. 調査対象者の属性	188
3. 施設と暮らしについて	191
4. 障がい者施策全般について	203
第7章 障がい者(児)基礎調査(入所施設管理者用) 調査結果.....	207
1. 施設の概要	207
2. 強度行動障がいのある方への支援について	210
3. 発達障がいのある方への支援について	213
4. 医療的ケアの必要な方への支援について	216
5. 日中の支援について	221
6. 地域移行について	223
7. 短期入所の利用状況について	228
8. 人材確保・育成などについて	230
9. 施設の運営について	235
第8章 特定医療費(指定難病)助成事業対象者基礎調査 調査結果.....	244
1. 調査票記入者	244
2. 調査対象者の属性	244
3. 病気について	250
4. 障がい福祉に関するサービスについて	258
5. 日常生活や社会参加について	268
6. 住まいについて	279
7. 相談先や情報の入手について	281
8. 療養相談会	286
9. 災害時などの備えについて	290
10. 障がい者施策全般について	296
第9章 小児慢性特定疾病医療支援事業対象者基礎調査票 調査結果.....	301
1. 調査票記入者	301
2. 調査対象者の属性	301
3. お子さんの病気について	304
4. 障がい福祉に関するサービスについて	314

5. 日常生活や社会参加について.....	321
6. 相談先や情報の入手について	333
7. 療養相談会について.....	335
8. 災害時などの備えについて	338
9. 障がい者施策全般について	344
第10章 医療的ケア児基礎調査票 調査結果.....	349
1. 調査対象者の属性.....	349
2. 医療の状況について.....	356
3. 自宅での医療的ケアの状況について	361
4. 保育所・学校等での医療的ケアの状況について	370
5. 福祉サービス事業所等での医療的ケアの状況について	375
6. 障がい福祉に関するサービスについて	379
7. 相談や情報入手について	382
8. 障がい者施策全般について	384
第11章 自由記述まとめ（主なものを抜粋）	395
第12章 調査結果からみえてきた課題（主なもの）	407

調査の概要

第1章 調査の概要

1. 調査目的

本調査は、次期「大阪市障がい者支援計画・障がい福祉計画・こころい福祉計画」（以下「次期計画」という。）の策定を行うにあたっての基礎資料として、障がいのある方等の生活実態とニーズを把握するために実施するものであり、今後の本市障がい者施策、難病施策の充実に向けて幅広く活用していくこととするものです。

2. 調査対象及び調査方法

(1) 調査対象

調査	調査種別	対象者
障がい者（児）基礎調査（本人用）	A 1	令和4年10月1日現在の身体障がい者手帳・療育手帳・精神障がい者保健福祉手帳交付者及び自立支援医療（精神通院）受給者証から無作為に抽出した方
障がい者（児）基礎調査（家族用）	A 2	調査票A 1のご家族の方 （調査票A 1に同封）
障がい福祉サービス等事業者調査	B	令和4年10月1日現在の障がい福祉サービス等事業者（移動支援事業所、地域活動支援センターを含む）
大阪市発達障がい者支援センター（エルムおおさか）・発達障がい児専門療育機関利用者アンケート	C	令和3年度中に大阪市発達障がい者支援センター（エルムおおさか）・発達障がい児専門療育機関を利用した者の中から住所氏名の把握等が可能である方
障がい者（児）基礎調査（施設入所者用）	D 1	施設入所前の住所が大阪市内であり、令和4年10月1日現在入所されている方
障がい者（児）基礎調査（入所施設管理者用）	D 2	施設入所前の住所が大阪市内であった方が入所している施設の管理者の方（D 1調査に同封）
特定医療費（指定難病）助成事業対象者基礎調査	E	令和4年10月1日現在の特定医療費（指定難病）受給者から無作為抽出した方
小児慢性特定疾病医療支援事業対象者基礎調査	F	令和4年10月1日現在の小児慢性特定疾病医療受給者から無作為抽出した方
医療的ケア児基礎調査	G	令和4年10月1日現在の医療型短期入所の利用者、小児慢性特定疾病医療支援事業対象者のうち、医療的ケアを受けている児童

(2) 調査期間

令和4年11月29日に調査票を発送、令和4年12月28日を回収締め切りとしました。

(3) 調査実施方法

調査は、郵送留置郵送回収法（郵送により調査票を発送、返信用封筒による郵送により調査票を回収）及び行政オンラインシステム（WEB 回答）により実施しました。回答は無記名とし、対象者本人による回答を原則としましたが、困難な場合は家族等による代理記入にて回答を得ました。

3. 調査数及び回収状況

図表1 調査数及び回数状況

調査	発送数	有効回収数		有効回収率	
			うち WEB 回答分		うち WEB 回答分
障がい者（児）基礎調査（本人用）	11,578	4,298	421	37.1%	9.8%
障がい者（児）基礎調査（家族用）	11,578	3,367	391	29.1%	11.6%
障がい福祉サービス等事業者調査	4,072	1,994	1,992	49.0%	99.9%
大阪市発達障がい者支援センター（エルムおおさか）・発達障がい児専門療育機関利用者アンケート	464	212	50	45.7%	23.6%
障がい者（児）基礎調査（施設入所者用）	1,248	734	0	58.8%	0%
障がい者（児）基礎調査（入所施設管理者用）	188	116	0	61.7%	0%
特定医療費（指定難病）助成事業対象者基礎調査	857	465	61	54.3%	13.1%
小児慢性特定疾病医療支援事業対象者基礎調査	693	345	90	49.8%	26.1%
医療的ケア児基礎調査	302	155	40	51.3%	25.8%
合計	30,980	11,686		37.7%	

※有効回収数は全回収数のうち、無回答（白紙）の調査票を除いたものを有効回収数としました。

※全問に対して1つでも回答がある場合は、有効回収数としました。

※有効回収数のうち、年齢や手帳の種別等の基本的な事項を回答する間が無回答だった調査票は、回答の集計から除外しました。

4. 現状データについて

(1) 身体障がい者（児）【調査票A1関係】

身体障がい者手帳所持者数の障がい種別による構成をみると、全体数は136,881人であり、そのうち肢体不自由が70,990人（51.9%）と最も多く、次いで内部障がい者が41,058人（30.0%）で続き、年齢による構成をみると、18歳未満が1,668人（1.2%）、18歳以上が135,213人（98.8%）となっています。

また、等級別による構成をみると、1級が最も多く41,458人（30.3%）となっています。

図表2 障がいの種別 身体障がい者手帳所持者数（令和4年3月31日現在）

単位：人	18歳未満	18歳以上	計
視覚障がい	75	10,094	10,169
聴覚障がい	260	12,433	12,693
音声・言語機能障がい	10	1,961	1,971
肢体不自由	1,029	69,961	70,990
内部障がい	294	40,764	41,058
合計	1,668	135,213	136,881

単位：%	18歳未満	18歳以上	計
視覚障がい	0.1	7.4	7.4
聴覚障がい	0.2	9.1	9.3
音声・言語機能障がい	0.0	1.4	1.4
肢体不自由	0.8	51.1	51.9
内部障がい	0.2	29.8	30.0
合計	1.2	98.8	100.0

図表3 等級別 身体障がい者手帳所持者数（令和4年3月31日現在）

単位：人	1級	2級	3級	4級	5級	6級	計
視覚障がい	3,407	2,754	768	795	1,535	910	10,169
聴覚障がい	1,094	2,540	1,345	3,174	49	4,491	12,693
音声・言語機能障がい	42	98	1,249	582	0	0	1,971
肢体不自由	12,858	13,941	13,009	19,433	7,938	3,811	70,990
内部障がい	24,057	1,364	5,948	9,689	0	0	41,058
合計	41,458	20,697	22,319	33,673	9,522	9,212	136,881

単位：%	1級	2級	3級	4級	5級	6級	計
視覚障がい	2.5	2.0	0.6	0.6	1.1	0.7	7.4
聴覚障がい	0.8	1.9	1.0	2.3	0.0	3.3	9.3
音声・言語機能障がい	0.0	0.1	0.9	0.4	0.0	0.0	1.4
肢体不自由	9.4	10.2	9.5	14.2	5.8	2.8	51.9
内部障がい	17.6	1.0	4.3	7.1	0.0	0.0	30.0
合計	30.3	15.1	16.3	24.6	7.0	6.7	100.0

(2) 知的障がい者（児）【調査票A1関係】

療育手帳所持者数の程度別の構成をみると、全体は31,633人であり、そのうちB2が13,809人（43.7%）で最も多く、年齢別の構成をみると、18歳未満が10,641人（33.6%）、18歳以上が20,992人（66.4%）となっています。

図表4 程度別 療育手帳所持者数（令和4年3月31日現在）

単位：人	18歳未満	18歳以上	計
A	1,729	8,214	9,943
B1	1,384	6,497	7,881
B2	7,528	6,281	13,809
合計	10,641	20,992	31,633

単位：%	18歳未満	18歳以上	計
A	5.5	26.0	31.4
B1	4.4	20.5	24.9
B2	23.8	19.9	43.7
合計	33.6	66.4	100.0

(3) 精神障がい者（児）【調査票A1関係】

精神障がい者保健福祉手帳所持者数の等級別の構成をみると、全体は44,274人であり、そのうち1級が3,255人（7.4%）、2級が25,995人（58.7%）、3級が15,024人（33.9%）となっています。

図表5 等級別 精神障がい者保健福祉手帳所持者数（令和4年3月31日現在）

	単位：人	単位：%
1級	3,255	7.4
2級	25,995	58.7
3級	15,024	33.9
合計	44,274	100.0

(4) 自立支援医療（精神通院）【調査票A2関係】

自立支援医療（精神通院）受給者数は、全体で74,457人となっています。

図表6 自立支援医療（精神通院）受給者数（令和4年3月31日現在）

単位：人	
受給者数	74,457
うち精神手帳あり	38,017
うち精神手帳なし	36,440

(5) 障がい福祉サービス等事業所【調査票B関係】

大阪市内にある障がい福祉サービス等の事業数は令和4年4月1日現在、前年から1,071カ所増え、全体で11,584カ所となっており、そのうち訪問系サービスが6,746カ所と最も多くなっています。

図表7 指定障がい福祉サービス事業所等事業所数

サービス名		事業所数	
		令和3年4月1日	令和4年4月1日
訪問系サービス	居宅介護	1,813	1,969
	重度訪問介護	1,698	1,832
	同行援護	847	856
	行動援護	97	116
	移動支援	1,928	1,973
	重度障がい者等包括支援	0	0
短期入所・日中活動系サービス	短期入所	120	150
	生活介護	298	326
	自立訓練（機能訓練）	8	9
	自立訓練（生活訓練）	41	47
	自立訓練（宿泊型）	1	1
	就労移行支援	171	180
	就労定着支援	68	78
	就労継続支援（A型）	215	251
	就労継続支援（B型）	409	501
	地域活動支援センター（生活支援型）	9	9
	地域活動支援センター（A型）	35	34
	地域活動支援センター（B型）	6	5
居住系サービス	療養介護	4	4
	施設入所支援	24	24
	共同生活援助	318	420
	自立生活援助	11	12
相談系サービス	地域移行支援	184	214
	地域定着支援	184	214
	計画相談支援	443	498
障がい児サービス	児童発達支援	564	675
	医療型児童発達支援	1	1
	居宅訪問型児童発達支援	4	3
	放課後等デイサービス	632	743
	保育所等訪問支援	71	90
	障がい児入所支援	11	11
	障がい児相談支援	298	338
合計		10,513	11,584

(6) 障がい者（児）施設入所者【調査票D1関係】

障がい者（児）施設入所者数は、全体で1,540人であり、そのうち大阪府内（大阪市以外）が355人（23.1%）、大阪府外が213人（13.8%）となっています。

図表8 障がい者（児）施設入所者数（令和4年3月31日現在）

単位：人	18歳未満	18歳以上	計
大阪市内	218	754	972
大阪府内（大阪市以外）	8	347	355
大阪府外	15	198	213
合計	241	1,299	1,540

単位：%	18歳未満	18歳以上	計
大阪市内	14.2	49.0	63.1
大阪府内（大阪市以外）	0.5	22.5	23.1
大阪府外	1.0	12.9	13.8
合計	15.6	84.4	100.0

(7) 特定医療費（指定難病）受給者証交付者【調査票E関係】

特定医療費（指定難病）受給者証交付者は、大阪府が68,096人、そのうち大阪市が21,108人となっています。

図表9 特定医療費（指定難病）受給者証交付者数（令和4年3月31日現在）

単位：人	
大阪府	68,096
うち大阪市	21,108

(8) 小児慢性特定疾病医療給付者【調査票F関係】

小児慢性特定疾病医療給付者数は、全体で2,575人であり、そのうち内分泌疾患が538人と最も多くなっています。

図表 10 小児慢性特定疾病医療給付者数（令和4年3月31日現在）

単位：人	入院	通院	計
悪性新生物	121	197	318
慢性腎疾患	29	105	134
慢性呼吸器疾患	53	53	106
慢性心疾患	189	268	457
内分泌疾患	21	517	538
膠原病	11	66	77
糖尿病	15	118	133
先天性代謝異常	27	45	72
血液疾患	9	52	61
免疫疾患	6	18	24
神経・筋疾患	161	202	363
慢性消化器疾患	59	90	149
染色体又は遺伝子に変化を伴う症候群	34	49	83
皮膚疾患	3	8	11
骨系統疾患	19	24	43
脈管系疾患	3	3	6
合計	760	1,815	2,575

(9) 障がい支援区分認定

障がい支援区分認定者数は、全体で28,074人であり、そのうち区分3が7,170人（25.5%）と最も多くなっています。

図表 11 障がい支援区分認定者数（令和4年4月現在）

	単位：人	単位：%
区分1	519	1.8
区分2	6,111	21.8
区分3	7,170	25.5
区分4	5,242	18.7
区分5	3,499	12.5
区分6	5,533	19.7
合計	28,074	100.0

5. 現況データと回収状況の比較

(1) 障がい者（児）基礎調査（本人用）A 1

単純に集計した場合、母集団比率と異なるサンプル構成となるため、回収サンプルを母集団の構成に近づけるため、集計数の補正を行っています。補正にあたっては、「年齢【問3】」、「障がい者手帳の種類・等級【問5】」、「障がいの種類（部位）【問6】」を補正項目として、下表の補正値を集計数に乗じています。ただし、「障がい者手帳の種類・等級」、「障がいの種類（部位）」は複数回答であるため、回答が重複している場合においては、下表の優先順位に基づき、優先順位の高い属性に回収サンプルをカウントしています。

また、補正項目に無回答があった回答者は、補正値算出ができないため、サンプルから除外して集計を実施しています。

図表 12 現況データ（令和4年10月現在）と障がい者（児）基礎調査（本人用）の回収状況の比較

対象者属性		参照分布		回収サンプル			補正値	補正後サンプル	
		n	%	n	%	優先順位		n	%
身体障がい者 視覚	18歳未満	86	0.0	22	0.6	2	0.059	1	0.0
	18歳以上	10,914	4.2	360	9.2	9	0.466	168	4.2
身体障がい者 聴覚・平衡機能	18歳未満	290	0.1	73	1.9	3	0.059	5	0.1
	18歳以上	14,140	5.4	343	8.8	10	0.616	218	5.4
身体障がい者 音声・言語	18歳未満	19	0.0	19	0.5	1	0.016	0	0.0
	18歳以上	3,920	1.5	267	6.9	7	0.219	60	1.5
身体障がい者 肢体	18歳未満	1,113	0.4	214	5.5	5	0.078	17	0.4
	18歳以上	72,188	27.7	345	8.8	15	3.152	1,111	27.7
身体障がい者 内部	18歳未満	336	0.1	97	2.5	4	0.052	5	0.1
	18歳以上	42,399	16.3	335	8.6	13	1.902	652	16.3
療育手帳	18歳未満	10,374	4.0	403	10.3	8	0.384	160	4.0
	18歳以上	21,406	8.2	345	8.9	11	0.927	329	8.2
精神障がい者	18歳未満	2,433	0.9	477	12.2	6	0.076	37	0.9
	18歳以上	43,607	16.7	358	9.2	14	1.814	671	16.7
自立支援医療（精神通院）		37,515	14.4	354	6.2	12	2.335	577	14.4
全体		260,740	100.0	4,012	100.1			4,012	100.0

※参照分布の数値は、令和4年10月1日現在

※補正後サンプルのnは、小数点以下を四捨五入して整数にしているため、全体の合計が合わない場合があります。

(2) 障がい者（児）基礎調査（家族用）A2

単純に集計した場合、母集団比率と異なるサンプル構成となるため、回収サンプルを母集団の構成に近づけるため、集計数の補正を行っています。補正にあたっては、「障がい者手帳の種類・等級【問8】」、「障がいの種類（部位）【問9】」を補正項目として、下表の補正値を集計数に乗じています。ただし、「障がい者手帳の種類・等級」、「障がいの種類（部位）」は複数回答であるため、回答が重複している場合においては、下表の優先順位に基づき、優先順位の高い属性に回収サンプルをカウントしています。

また、補正項目に無回答があった回答者は、補正値算出ができないため、サンプルから除外して集計を実施しています。

図表 12 現況データ（令和4年10月現在）と障がい者（児）基礎調査（家族用）の回収状況の比較

対象者属性	参照分布		回収サンプル			補正値	補正後サンプル	
	n	%	n	%	優先順位		n	%
身体障がい者 視覚	11,000	4.2	260	8.3	2	0.518	135	4.2
身体障がい者 聴覚・平衡機能	14,430	5.5	297	9.5	3	0.595	177	5.5
身体障がい者 音声・言語	3,939	1.5	223	7.1	1	0.216	48	1.5
身体障がい者 肢体	73,301	28.1	488	10.2	8	1.839	898	28.1
身体障がい者 内部	42,735	16.4	321	9.0	6	1.630	523	16.4
療育手帳	31,780	12.2	748	30.5	4	0.520	389	12.2
精神障がい者	46,040	17.7	692	22.1	7	0.815	564	17.7
自立支援医療（精神通院）	37,515	14.4	164	3.3	5	2.801	459	14.4
全体	260,740	1.0	3,193	100.0			3,193	100.0

※参照分布の数値は、令和4年10月1日現在

6. 報告書の見方

○回答比率（%）は、各設問の回答者数（n）を母数とした百分率で示し、小数点第2位を四捨五入しているため、回答比率の合計が100.0%にならない場合があります。

○紙面の都合上、一部、回答選択肢の名称を簡略化して表記している場合があります。

○複数回答のグラフに、主なものとして単一回答を表記している場合があります。

○表中の  は一番目に多い割合の項目、 は二番目に多い割合の項目、 は三番目に多い割合の項目を示しています。

「障害」の「害」のひらがな表記の取り扱いについて

大阪市においては、障がいのある方の思いを大切にし、市民の障がい者理解を深めていくため、「害」の漢字をひらがなで表記しています。

ただし、法令、条例、固有名詞等は漢字で表記しています。

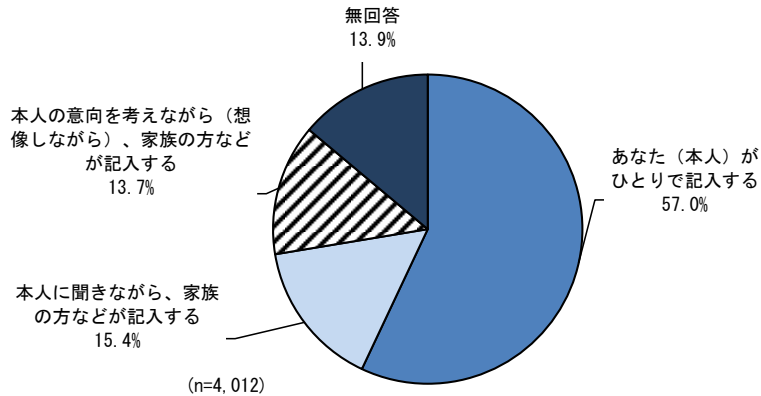
調査結果

第2章 障がい者(児)基礎調査(本人用) 調査結果

1. 調査票記入者

	この調査票はどなたが記入されますか。	単一回答

図表 2-1-1 調査票記入者



2. 調査対象者の属性

(1) 居住地

問 1	あなたは現在どちらにお住まいですか。	単一回答

図表 2-2-1 居住地

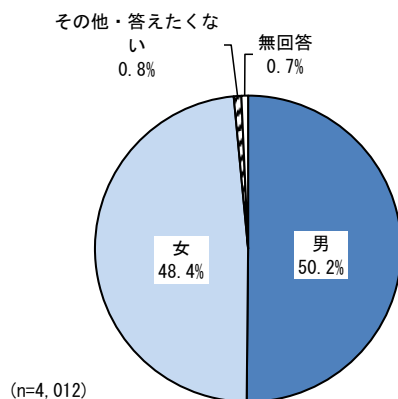
旭区	阿倍野区	生野区	北区	此花区	城東区	住之江区	住吉区	大正区	中央区	鶴見区	天王寺区	浪速区	西区	西成区	西淀川区	東住吉区	東成区	東淀川区	平野区	福島区	港区	都島区	淀川区	無回答
3.8	4.4	4.9	3.5	3.0	6.2	5.0	6.8	2.5	1.9	4.0	2.0	1.7	2.3	5.6	3.8	4.8	3.2	6.4	9.0	2.3	3.3	3.3	5.6	0.6

(n=4,012)

(2) 性別

問 2	あなたの性別は次のうちどれですか。	単一回答

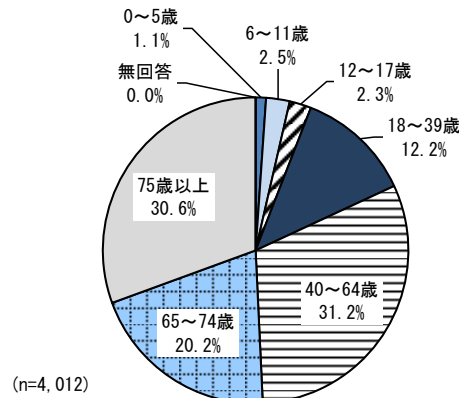
図表 2-2-2 性別



(3) 年齢

問3	あなたの満年齢はおいくつですか。	数値記入

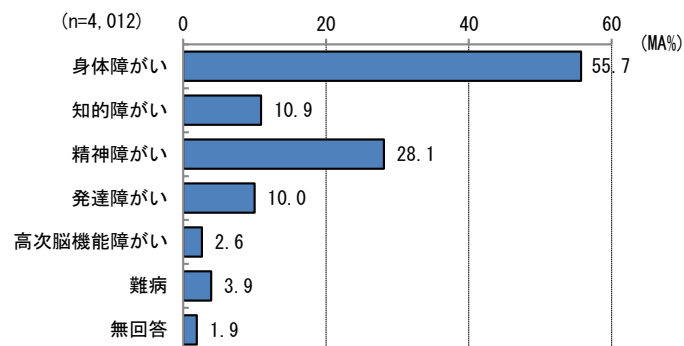
図表 2-2-3 年齢



(4) 障がいの種別

問4	あなたの障がいは、次のうちどれにあてはまりますか。	複数回答

図表 2-2-4 障がいの種別

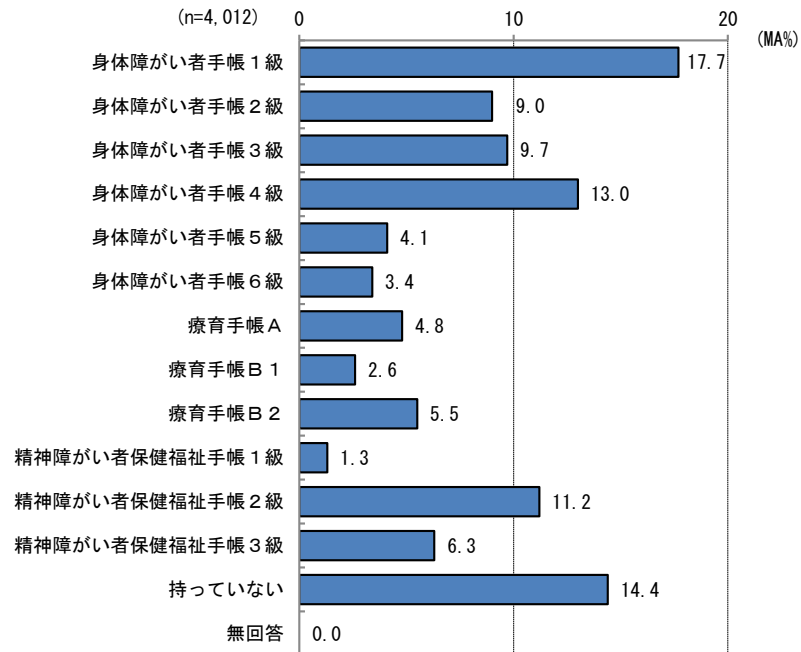


		n	身体障がい	知的障がい	精神障がい	発達障がい	高次脳機能障がい	難病	無回答
全 体		4,012	55.7	10.9	28.1	10.0	2.6	3.9	1.9
問3年齢	0～5歳	43	16.7	57.7	1.3	59.8	1.1	5.2	0.0
	6～11歳	101	12.5	46.3	6.4	68.8	0.4	2.8	0.0
	12～17歳	91	12.7	49.0	9.5	63.7	1.0	1.6	0.0
	18～39歳	488	13.6	32.2	47.0	32.9	1.1	2.0	1.0
	40～64歳	1,252	36.8	10.9	49.9	6.2	4.3	3.9	2.3
	65～74歳	809	74.1	2.2	19.9	0.9	3.6	4.6	1.6
	75歳以上	1,228	87.9	0.9	7.9	0.1	1.1	4.3	2.4

(5) 障がい者手帳の種類・等級

問5	あなたの障がい者手帳の種類・等級は、次のうちどれですか。	複数回答

図表 2-2-5 障がい者手帳の種類・等級

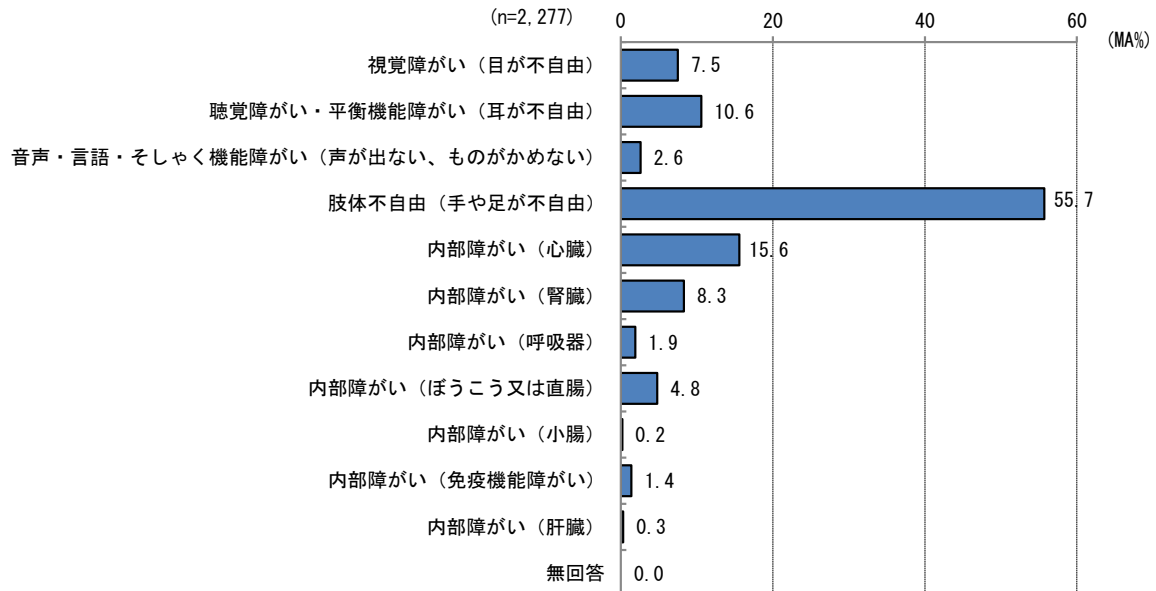


	n	身体障がい者手帳 1 級	身体障がい者手帳 2 級	身体障がい者手帳 3 級	身体障がい者手帳 4 級	身体障がい者手帳 5 級	身体障がい者手帳 6 級	療育手帳 A	療育手帳 B 1	療育手帳 B 2	1 精神障がい者保健福祉手帳	2 精神障がい者保健福祉手帳	3 精神障がい者保健福祉手帳	持っていない	無回答
全 体	4,012	17.7	9.0	9.7	13.0	4.1	3.4	4.8	2.6	5.5	1.3	11.2	6.3	14.4	0.0
問3毎年齢	0～5 歳	4.5	5.9	2.7	0.9	0.2	0.7	17.0	16.0	53.5	0.4	3.2	0.4	3.8	0.0
	6～11 歳	3.0	3.5	2.0	1.2	0.4	0.7	17.4	11.1	45.7	0.3	11.8	4.7	4.9	0.0
	12～17 歳	4.1	3.2	2.1	1.2	0.3	0.8	15.5	11.1	43.7	0.3	15.1	5.6	3.6	0.0
	18～39 歳	5.0	3.6	1.6	0.5	0.2	0.9	16.1	8.1	14.3	2.7	22.5	12.5	18.7	0.0
	40～64 歳	11.7	7.9	6.5	7.5	3.1	1.9	5.4	2.4	3.0	1.5	19.0	12.3	22.3	0.0
	65～74 歳	25.9	9.6	10.1	20.6	6.5	4.4	0.9	0.9	0.4	1.0	7.1	2.6	11.3	0.0
	75 歳以上	28.1	12.8	17.3	20.8	5.7	5.7	0.1	0.1	0.0	1.1	1.3	0.6	8.6	0.0

(6) 障がいの種類 (部位)

問6	問5で「1. 身体障がい者手帳1級」から「6. 身体障がい者手帳6級」に○をつけた方におたずねします。 あなたの障がいの種類 (部位) は次のうちどれですか。	複数回答

図表 2-2-6 障がいの種類 (部位)

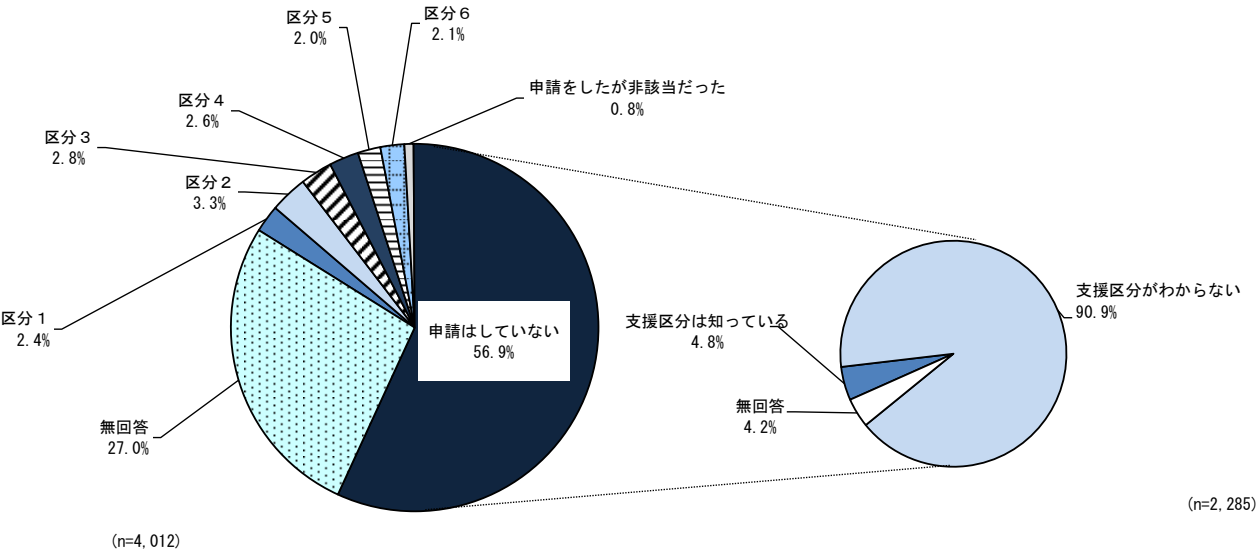


	n	視覚障がい (目が不自由)	聴覚障がい・平衡機能障がい (耳が不自由)	音声・言語・そしゃく機能障がい (声が出ない、ものがかめない)	肢体不自由 (手や足が不自由)	内部障がい (心臓)	内部障がい (腎臓)	内部障がい (呼吸器)	内部障がい (ぼうこう又は直腸)	内部障がい (小腸)	内部障がい (免疫機能障がい)	内部障がい (肝臓)	無回答
全 体	2,277	7.5	10.6	2.6	55.7	15.6	8.3	1.9	4.8	0.2	1.4	0.3	0.0
問5 障がい手帳の種類・等級													
身体障がい者手帳1級	709	7.9	4.3	1.2	35.2	35.3	23.5	2.5	3.0	0.0	1.4	0.6	0.0
身体障がい者手帳2級	361	15.6	15.2	1.2	69.1	3.4	0.4	0.1	2.4	0.0	2.7	0.6	0.0
身体障がい者手帳3級	388	2.4	9.2	9.1	63.9	10.3	2.8	4.9	1.4	0.1	1.5	0.0	0.0
身体障がい者手帳4級	520	2.2	8.6	2.0	64.3	8.7	1.1	1.1	13.9	0.8	0.9	0.0	0.0
身体障がい者手帳5級	163	18.1	3.3	0.4	77.4	3.1	1.2	0.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
身体障がい者手帳6級	135	6.8	52.0	0.2	45.3	1.5	1.8	0.1	0.8	0.0	0.3	0.2	0.0

(7) 障がい支援区分

問7	あなたの障がい支援区分は次のうちどれですか。	単一回答

図表 2-2-7 障がい支援区分



		n	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	申請をしたが非該当だった	申請はしていない	無回答
全 体		4,012	2.4	3.3	2.8	2.6	2.0	2.1	0.8	56.9	27.0
問3毎年齢	0～5歳	43	0.4	0.0	0.3	0.0	0.0	0.0	0.0	59.1	40.1
	6～11歳	101	1.4	1.6	0.1	0.1	0.0	0.0	0.4	51.1	45.3
	12～17歳	91	1.2	1.3	1.7	0.1	0.0	0.1	0.5	50.3	44.8
	18～39歳	488	0.5	4.3	4.4	5.4	4.2	6.4	1.5	44.9	28.5
	40～64歳	1,252	1.1	3.7	5.4	2.9	2.1	2.4	1.0	56.4	25.1
	65～74歳	809	3.9	2.8	1.5	2.2	1.3	1.0	0.3	60.9	26.0
	75歳以上	1,228	3.8	3.4	0.8	2.0	1.9	1.1	0.9	60.6	25.7
問5障がい手帳の種類・等級	身体障がい者手帳1級	709	6.0	3.0	1.4	2.6	4.4	3.3	0.7	59.1	19.6
	身体障がい者手帳2級	361	3.5	5.3	2.6	2.0	1.5	1.3	0.1	66.5	17.0
	身体障がい者手帳3級	388	1.5	1.5	2.1	2.8	1.2	0.3	1.9	68.5	20.0
	身体障がい者手帳4級	520	3.0	2.7	0.0	3.7	0.1	0.0	0.0	71.5	18.9
	身体障がい者手帳5級	163	2.0	5.7	2.3	0.0	6.9	0.0	0.0	67.8	15.4
	身体障がい者手帳6級	135	0.5	2.3	0.0	0.7	0.0	8.7	2.7	71.1	14.0
	療育手帳A	194	2.4	3.3	5.9	9.5	13.7	25.1	0.0	19.4	20.7
	療育手帳B1	106	0.5	6.7	8.9	8.1	1.8	1.8	0.4	37.5	34.3
	療育手帳B2	219	1.3	5.3	2.7	2.0	0.0	0.0	1.1	42.0	45.7
	精神障がい者保健福祉手帳1級	54	0.1	0.0	3.5	6.9	3.5	2.6	3.5	44.5	35.5
	精神障がい者保健福祉手帳2級	448	0.9	8.5	8.4	5.2	0.4	0.4	0.9	38.4	37.0
	精神障がい者保健福祉手帳3級	254	1.5	2.4	7.9	0.7	0.0	0.0	1.5	53.9	32.0
	持っていない	577	0.8	0.3	0.8	0.0	0.0	0.6	0.8	56.2	40.4

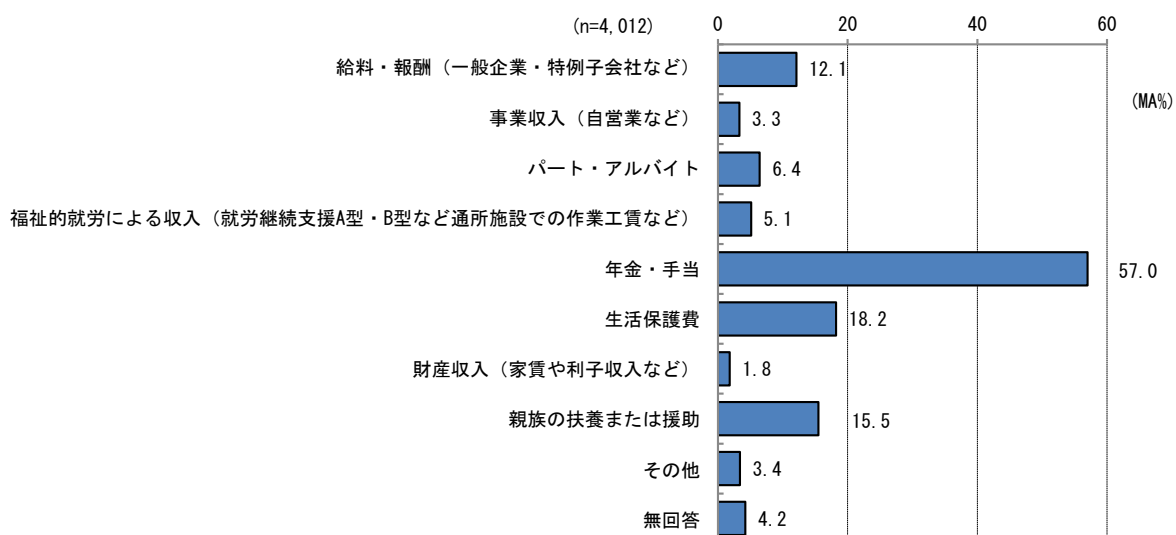
		n	支援区分は知っている	支援区分がわからない	無回答
全 体		2,285	4.8	90.9	4.2
問3毎年齢	0～5歳	26	0.3	97.7	2.0
	6～11歳	52	1.6	98.1	0.3
	12～17歳	46	5.9	92.8	1.3
	18～39歳	219	8.1	89.7	2.2
	40～64歳	706	2.2	94.5	3.3
	65～74歳	493	8.5	87.2	4.3
	75歳以上	744	4.2	89.5	6.2
問5障がい手帳の種類・等級	身体障がい者手帳1級	419	8.3	88.0	3.7
	身体障がい者手帳2級	240	1.8	89.8	8.5
	身体障がい者手帳3級	266	2.6	93.5	3.9
	身体障がい者手帳4級	372	6.1	91.2	2.8
	身体障がい者手帳5級	111	4.7	91.8	3.5
	身体障がい者手帳6級	96	3.3	90.8	5.8
	療育手帳A	38	2.3	95.0	2.7
	療育手帳B1	40	1.0	98.6	2.4
	療育手帳B2	92	2.8	93.6	3.6
	精神障がい者保健福祉手帳1級	24	7.8	92.2	0.0
	精神障がい者保健福祉手帳2級	172	3.4	95.4	1.2
	精神障がい者保健福祉手帳3級	137	1.6	94.3	4.2
	持っていない	324	6.0	89.4	5.5

(8) 主な収入源

問8	あなたが得ている主な収入は、次のうちどれですか。	複数回答

「年金・手当」が57.0%で最も多く、次いで「生活保護費」が18.2%、「親族の扶養または援助」が15.5%と続いています。

図表 2-2-8 主な収入源



【参考】前回調査結果

- ・年金・手当 59.3%
- ・生活保護費 17.0%
- ・給料・報酬 (一般企業・特例子会社など) 13.2%

※関連ページ情報

- ・63p 記載 (調査票A2: 問4)
- ・148p 記載 (調査票C: 問8)
- ・249p 記載 (調査票E: 問9)

		n	給料・報酬 (一般企業・特 例子会社など)	事業収入 (自営業など)	パート・ア ルバイト	福祉的就 労による 収入 (就 労継続支 援A型・ B型など 通所施設 での作業 工賃など)	年金・手 当	生活保 護費	財産収入 (家賃や 利子収入 など)	親族の扶 養または 援助	その他	無回 答
全 体		4,012	12.1	3.3	6.4	5.1	57.0	18.2	1.8	15.5	3.4	4.2
問3 年齢	0～5歳	43	0.0	0.0	0.0	0.0	1.3	2.9	0.0	71.8	4.9	19.8
	6～11歳	101	1.0	0.9	0.2	0.0	2.4	1.6	0.0	68.0	8.6	20.0
	12～17歳	91	0.9	0.1	1.9	0.0	1.4	5.3	0.0	56.0	12.6	24.2
	18～39歳	488	25.1	2.1	15.7	12.1	38.2	11.8	0.4	23.7	3.4	4.7
	40～64歳	1,252	23.5	2.9	8.8	10.1	31.9	28.1	1.3	13.4	5.1	4.2
	65～74歳	809	4.4	6.0	6.4	2.4	79.4	20.5	2.0	10.8	2.4	2.4
	75歳以上	1,228	2.8	3.0	1.2	0.0	85.8	12.0	3.2	8.3	1.2	2.1
問4 障がいの種類	身体障がい	2,237	11.5	4.6	4.4	1.7	71.9	12.5	2.2	11.7	2.6	1.5
	知的障がい	438	9.6	0.5	4.6	16.5	47.8	14.6	0.3	30.9	5.0	8.3
	精神障がい	1,128	11.7	1.9	11.2	8.5	39.1	33.2	1.5	15.5	4.6	5.7
	発達障がい	399	14.9	1.5	9.0	9.4	25.7	12.7	0.9	41.4	3.5	11.8
	高次脳機能障がい	103	10.1	2.9	3.0	5.0	44.6	21.5	4.9	17.0	8.9	6.1
	難病	155	8.6	2.4	2.4	4.9	74.2	11.2	2.0	11.4	4.4	0.7

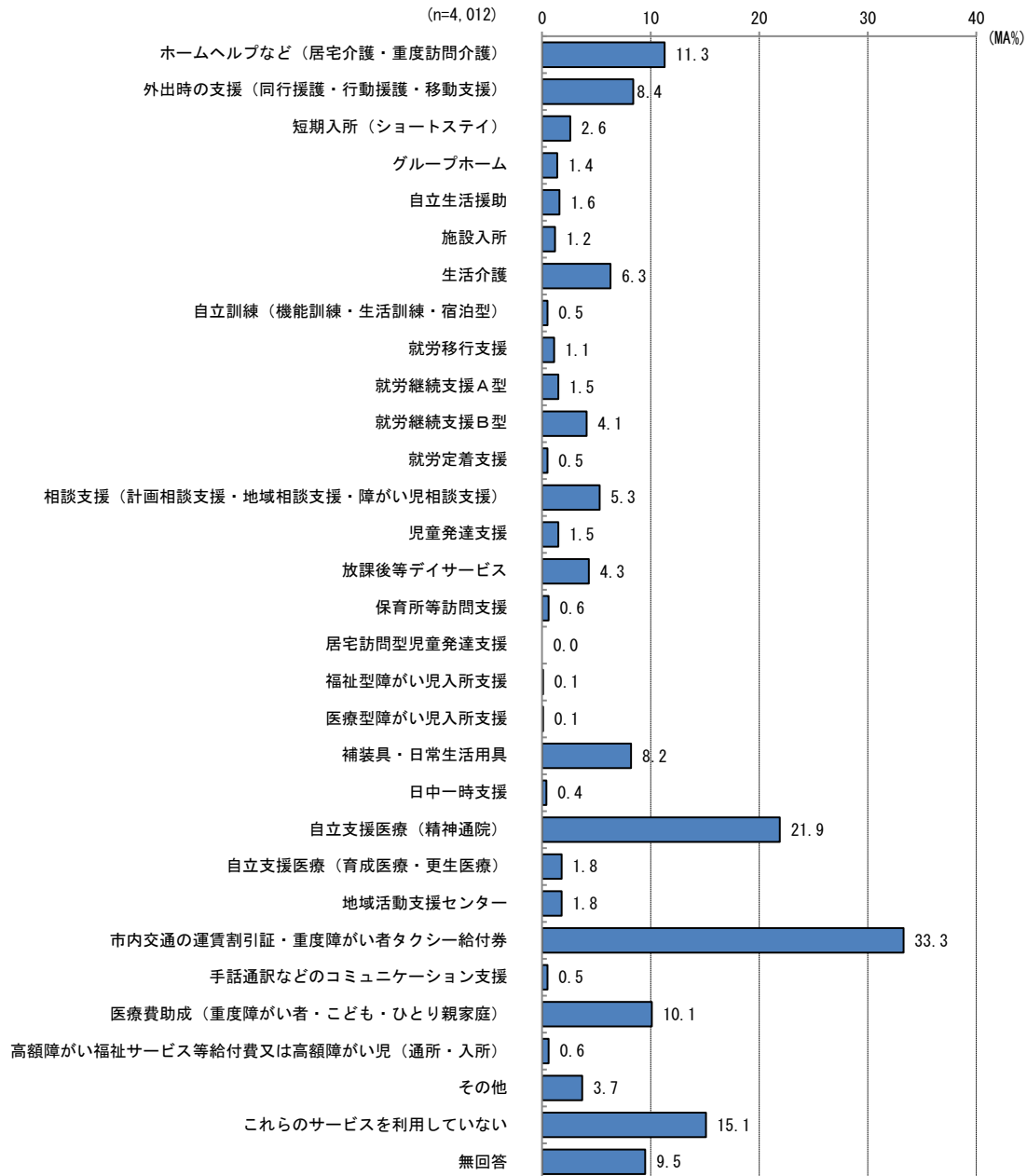
3. 障がい福祉に関するサービスについて

(1) 利用している障がい福祉サービス

問9	あなたが利用している障がい福祉に関するサービス等は次のうちどれですか。	複数回答

「市内交通の運賃割引証・重度障がい者タクシー給付券」が33.3%で最も多く、次いで「自立支援医療（精神通院）」が21.9%、「これらのサービスを利用していない」が15.1%と続いています。

図表 2-3-1 利用している障がい福祉サービス



【参考】前回調査結果

- ・市内交通の運賃割引証・重度障がい者タクシー給付券 38.4%
- ・自立支援医療（精神通院） 20.7%
- ・医療費助成（重度障がい者・こども・ひとり親家庭・老人） 13.0%

※関連ページ情報

- ・149p 記載（調査票C：問9）
- ・258p 記載（調査票E：問19）
- ・314p 記載（調査票F：問19）
- ・379p 記載（調査票G：問28）

第2章 障がい者(児)基礎調査(本人用)調査結果 (A1)

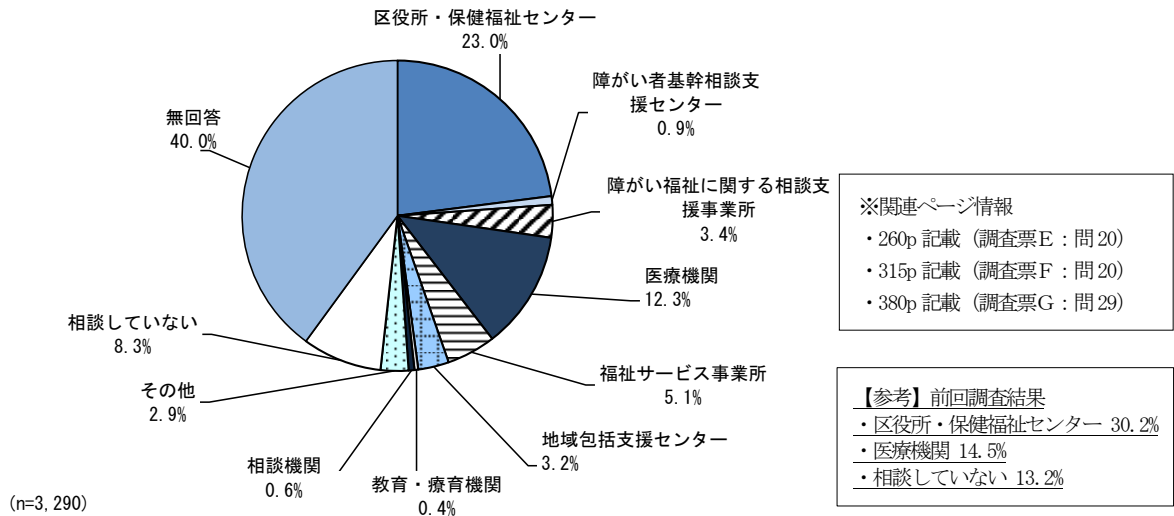
		n	障・重 度・訪問 介護	ホーム ヘルプ など (居宅 介 護)	外出時 の支 援 (同行 援 護・ 移動・ 同行 援 護)	短期入 所 (シ ョ ー ト ス テ イ)	グ ル ー プ ホ ー ム	自 立 生 活 援 助	施 設 入 所	生 活 介 護	自 立 訓 練 ・ 宿 泊 型 (機 能 訓 練 ・ 生 活)	就 労 移 行 支 援	就 労 継 続 支 援 A 型	就 労 継 続 支 援 B 型	就 労 定 着 支 援	相 談 支 援 (計 画 相 談 の 支 援 ・ 障 が い 支 援 相)	放 課 後 等 デ ィ サ ー ビ ス	保 育 所 等 訪 問 支 援
全 体		4,012	11.3	8.4	2.6	1.4	1.6	1.2	6.3	0.5	1.1	1.5	4.1	0.5	5.3	1.5	4.3	0.6
問4 障がいの 種類	身体障がい	2,237	12.1	7.2	2.4	0.4	1.7	0.9	4.9	0.5	0.3	0.7	1.2	0.1	2.7	0.3	1.7	0.2
	知的障がい	438	13.6	26.9	9.4	7.6	1.5	1.6	20.2	0.5	2.6	2.4	10.8	1.0	20.7	7.3	17.8	3.7
	精神障がい	1,128	12.2	7.0	1.2	1.8	2.1	1.1	6.7	0.5	2.2	2.6	8.1	0.8	6.4	0.2	1.2	0.1
	発達障がい	399	8.7	12.7	4.7	1.6	0.9	1.3	7.2	0.1	4.4	3.6	6.5	2.4	19.0	9.9	25.7	4.4
	高次脳機能障がい	103	32.4	16.3	8.6	0.0	4.2	8.3	22.2	0.0	0.4	0.2	11.5	0.2	11.4	0.5	0.9	0.5
	難病	155	19.3	20.6	6.2	0.0	0.0	1.3	6.1	0.0	2.2	3.0	4.9	0.3	6.5	2.4	3.5	0.6
問5 障がい手帳の 種類・等級	身体障がい者手帳1級	709	18.9	12.7	3.4	0.3	1.6	1.1	6.9	0.1	0.1	0.4	1.6	0.1	3.4	0.3	1.9	0.3
	身体障がい者手帳2級	361	16.5	12.7	4.3	0.5	1.1	0.4	5.0	1.8	0.3	0.5	1.4	0.0	4.4	0.8	1.6	0.4
	身体障がい者手帳3級	388	8.8	4.2	2.5	0.8	1.2	0.8	3.7	0.1	0.1	0.2	1.3	0.2	2.9	0.2	2.4	0.1
	身体障がい者手帳4級	520	8.0	2.5	1.0	0.5	2.5	1.3	4.0	0.7	0.0	1.4	0.7	0.0	0.7	0.1	0.9	0.0
	身体障がい者手帳5級	163	0.9	1.9	4.5	0.0	0.0	5.1	2.0	0.0	2.0	1.4	0.0	0.0	0.5	0.0	0.3	0.1
	身体障がい者手帳6級	135	4.1	0.5	0.7	0.0	0.5	2.4	4.7	0.0	0.0	0.5	0.0	0.0	1.0	0.3	1.6	0.1
	療育手帳A	194	21.7	45.4	18.7	11.2	0.5	2.8	39.3	0.0	1.0	0.1	10.9	1.0	30.8	5.1	18.1	4.1
	療育手帳B1	106	9.6	20.8	5.2	9.0	1.8	0.4	7.3	1.9	3.3	3.6	19.1	0.9	16.1	6.0	17.1	4.2
	療育手帳B2	219	4.2	4.6	0.8	1.7	0.9	1.3	1.3	0.0	3.9	4.3	5.4	1.2	12.1	14.8	25.4	4.4
	精神障がい者保健福祉手帳1級	54	24.1	30.4	4.0	10.4	0.8	0.0	13.5	0.0	3.9	0.0	3.9	0.0	9.9	0.4	1.0	0.1
	精神障がい者保健福祉手帳2級	448	18.4	11.5	0.8	1.9	2.6	2.3	6.2	1.3	4.4	3.7	10.8	0.8	12.8	0.9	5.8	0.5
	精神障がい者保健福祉手帳3級	254	9.7	2.6	0.8	0.4	1.5	0.0	7.2	0.0	1.5	6.0	12.2	2.4	6.1	0.3	3.0	0.2
	持っていない	577	4.8	1.4	0.6	0.3	1.7	0.3	5.4	0.0	0.8	0.3	2.5	0.6	0.8	0.8	1.1	0.0
問7 障がい支援区 分	区分1	96	22.8	9.5	0.5	2.0	4.9	0.2	4.5	0.7	2.4	3.1	1.6	1.9	2.3	0.7	2.9	0.8
	区分2	134	26.8	16.9	4.7	4.2	3.1	3.5	5.4	1.6	0.7	4.2	11.8	1.4	20.2	0.4	4.6	0.1
	区分3	113	44.7	30.6	2.1	5.6	0.8	0.4	19.6	0.0	3.9	6.9	27.3	0.0	25.3	0.2	1.4	0.4
	区分4	104	32.0	41.0	5.5	7.9	2.2	0.0	20.3	0.0	0.0	1.4	13.8	1.8	18.6	0.0	0.1	0.0
	区分5	80	46.1	42.8	8.3	3.9	0.0	0.3	29.2	0.0	0.0	0.0	7.5	0.0	11.9	0.0	1.2	0.0
	区分6	83	46.3	50.2	19.2	16.8	4.2	7.9	53.7	0.0	0.5	0.3	0.3	0.0	33.8	0.0	5.2	0.1
	申請をしたが非該当だった	34	4.8	1.2	0.0	0.0	0.0	9.5	5.5	0.0	5.5	0.0	5.5	0.0	0.0	0.0	2.3	1.2
	申請はしていない	2,285	6.1	3.8	2.1	0.3	1.8	0.5	3.2	0.4	0.7	1.1	2.5	0.4	2.1	1.5	3.7	0.5
申請はしていない方の全体(下記はその内訳)		2,285	6.1	3.8	2.1	0.3	1.8	0.5	3.2	0.4	0.7	1.1	2.5	0.4	2.1	1.5	3.7	0.5
問7 障がい支援区 分認知度	支援区分は知っている	110	3.5	3.0	3.3	0.0	0.9	0.4	0.5	0.0	0.0	0.0	3.3	0.0	4.3	0.0	1.5	0.1
	支援区分がわからない	2,078	6.2	3.7	2.1	0.3	1.8	0.5	3.3	0.4	0.7	1.2	2.4	0.4	2.0	1.6	4.0	0.5
		n	居宅訪問 型児童 発達 支援	福祉 型障 がい 児入 所支 援	医療 型障 がい 児入 所支 援	補 装 具 ・ 日 常 生 活 用 具	日 中 一 時 支 援	自 立 支 援 医 療 (精 神 通 院)	更 生 医 療 ・ 自 立 支 援 医 療 (育 成 医 療 ・ 更 生 医 療)	地 域 活 動 支 援 セ ン タ ー	度 市 障 が い 交 通 の 運 賃 シ ン ジ 引 給 付 ・ 券 重	ケ ー シ ョ ン 支 援 な ど の コ ミ ュ ニ	度 市 障 が い 交 通 の 運 賃 シ ン ジ 引 給 付 ・ 券 重	度 市 障 が い 交 通 の 運 賃 シ ン ジ 引 給 付 ・ 券 重	度 市 障 が い 交 通 の 運 賃 シ ン ジ 引 給 付 ・ 券 重	度 市 障 が い 交 通 の 運 賃 シ ン ジ 引 給 付 ・ 券 重	度 市 障 が い 交 通 の 運 賃 シ ン ジ 引 給 付 ・ 券 重	度 市 障 が い 交 通 の 運 賃 シ ン ジ 引 給 付 ・ 券 重
全 体		4,012	0.0	0.1	0.1	8.2	0.4	21.9	1.8	1.8	33.3	0.5	10.1	0.6	3.7	15.1	9.5	
問4 障がいの 種類	身体障がい	2,237	0.0	0.1	0.1	14.0	0.4	1.7	1.3	2.3	40.1	0.9	13.7	0.7	4.0	21.0	11.7	
	知的障がい	438	0.2	0.3	0.3	3.4	1.4	11.7	0.3	2.2	34.4	0.2	14.1	1.3	3.1	6.7	5.6	
	精神障がい	1,128	0.0	0.0	0.0	1.2	0.5	65.3	3.3	1.3	21.2	0.1	3.7	0.4	3.2	7.8	5.3	
	発達障がい	399	0.1	0.1	0.1	0.6	0.4	31.1	3.3	0.3	32.9	0.2	10.5	0.3	2.4	7.5	3.4	
	高次脳機能障がい	103	0.0	0.0	0.0	6.7	0.0	22.1	1.6	0.2	32.3	0.0	19.7	3.8	9.1	6.2	9.2	
	難病	155	0.0	0.0	0.0	19.3	2.1	13.9	2.5	0.3	51.0	0.0	18.0	0.5	8.7	10.7	4.8	
問5 障がい手帳の 種類・等級	身体障がい者手帳1級	709	0.0	0.3	0.1	12.8	0.0	0.7	2.6	1.9	54.1	1.5	30.4	1.0	4.0	11.2	7.7	
	身体障がい者手帳2級	361	0.0	0.0	0.3	20.2	1.0	3.9	0.7	1.4	48.9	2.4	23.7	0.9	2.6	10.9	10.7	
	身体障がい者手帳3級	388	0.0	0.0	0.1	11.2	0.9	1.0	1.5	3.7	42.6	0.1	1.3	0.2	6.0	18.4	13.2	
	身体障がい者手帳4級	520	0.0	0.0	0.0	15.2	0.4	1.7	0.9	2.7	25.9	0.0	0.5	0.4	4.0	32.0	12.7	
	身体障がい者手帳5級	163	0.0	0.0	0.0	5.8	0.0	3.5	0.0	2.0	23.2	0.0	0.8	0.9	6.3	41.1	13.8	
	身体障がい者手帳6級	135	0.0	0.0	0.0	14.4	0.0	2.4	0.0	0.5	28.8	0.0	0.7	0.1	5.5	28.2	19.3	
	療育手帳A	194	0.0	0.5	0.8	6.7	2.5	5.7	0.0	1.0	39.2	0.5	27.4	2.3	2.4	1.0	5.6	
	療育手帳B1	106	0.7	0.0	0.4	1.0	0.9	19.0	0.1	1.8	29.6	0.0	4.7	1.0	1.3	7.3	8.3	
	療育手帳B2	219	0.0	0.0	0.1	1.1	0.0	10.0	0.4	0.9	27.9	0.3	4.9	0.3	2.4	13.2	6.9	
	精神障がい者保健福祉手帳1級	54	0.4	0.4	0.4	0.2	0.4	56.1	0.4	2.6	42.1	0.0	30.2	0.6	3.7	3.5	13.9	
	精神障がい者保健福祉手帳2級	448	0.0	0.0	0.0	0.1	0.6	55.3	3.0	1.9	38.0	0.0	4.4	1.3	4.1	6.4	3.3	
	精神障がい者保健福祉手帳3級	254	0.0	0.0	0.0	1.7	0.0	64.0	2.2	1.5	33.6	0.2	2.7	0.0	4.6	8.5	5.3	
	持っていない	577	0.0	0.0	0.0	1.7	0.0	66.7	4.0	0.8	0.3	0.0	1.1	0.0	1.4	9.9	9.3	
問7 障がい支援区 分	区分1	96	0.0	0.0	0.0	5.9	0.0	9.3	0.0	0.2	29.5	1.6	8.7	0.0	3.8	15.6	13.0	
	区分2	134	0.0	1.8	0.0	9.8	0.7	21.7	3.7	3.3	43.3	0.3	4.7	0.1	3.9	3.9	10.2	
	区分3	113	0.1	0.0	0.1	5.2	1.2	40.1	0.4	1.7	36.4	0.6	11.0	1.7	5.8	0.6	6.8	
	区分4	104	0.0	0.0	0.0	10.0	3.1	12.7	1.8	2.4	22.2	0.0	17.5	2.8	0.0	11.1	1.8	
	区分5	80	0.0	0.0	0.0	10.2	1.2	7.2	0.0	2.5	41.3	0.0	17.1	1.2	2.7	15.1	0.0	
	区分6	83	0.0	0.0	0.3	14.0	0.3	8.7	0.0	0.3	36.3	1.2	29.7	1.4	2.3	4.8	5.0	
	申請をしたが非該当だった	34	1.2	0.0	0.0	9.5	0.0	21.4	0.0	0.0	41.4	0.0	1.4	0.0	6.9	23.3	1.9	
	申請はしていない	2,285	0.0	0.0	0.0	9.2	0.2	19.6	1.6	1.5	36.0	0.6	10.7	0.3	4.2	19.7	7.6	
申請はしていない方の全体(下記はその内訳)		2,285	0.0	0.0	0.0	9.2	0.2	19.6	1.6	1.5	36.0	0.6	10.7	0.3	4.2	19.7	7.6	
問7 障がい支援区 分認知度	支援区分は知っている	110	0.0	0.0	0.0	9.9	0.0	18.5	1.8	3.5	36.1	1.4	13.6	0.0	3.3	30.5	2.8	
	支援区分がわからない	2,078	0.0	0.0	0.0	9.2	0.2	19.8	1.6	1.5	36.3	0.6	10.5	0.3	4.4	18.5	7.8	

(2) 障がい福祉サービス等の主な相談先

問10	問9で「1. ホームヘルプ」などから「29. その他」に○をつけた方におたずねします。 あなたが障がい福祉に関するサービス等を利用するにあたり、主に相談されたのは次のうちどれですか。	単一回答

前回同様「区役所・保健福祉センター」が23.0%で最も多く、次いで「医療機関」が12.3%、「相談していない」が8.3%と続いています。

図表 2-3-2 障がい福祉サービス等の主な相談先



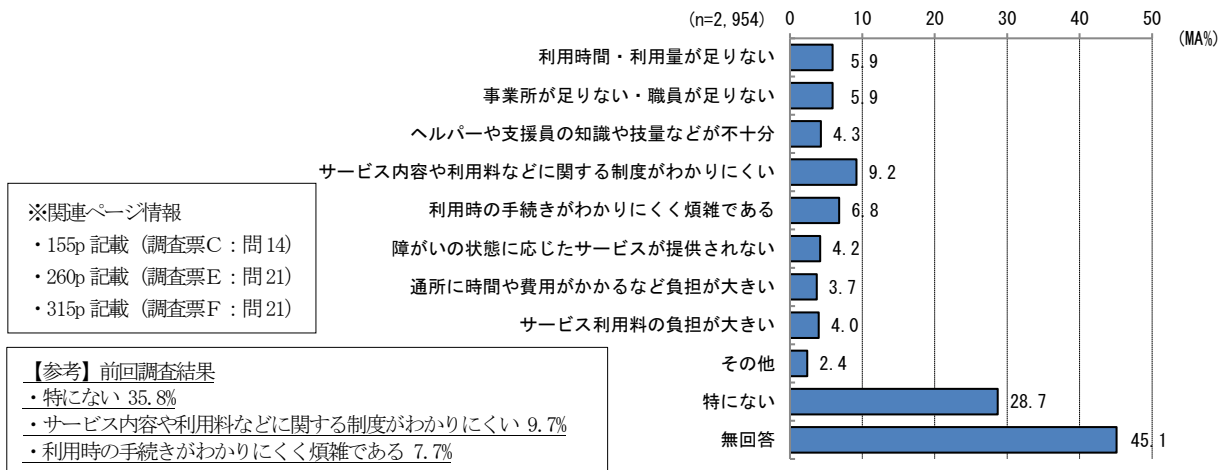
		n	区役所・保健福祉センター	障がい者基幹相談支援センター	障がい福祉に関する相談支援事業所	医療機関	福祉サービス事業所	地域包括支援センター	教育・療育機関	相談機関	その他	相談していない	無回答
全体		2,954	23.0	0.9	3.4	12.3	5.1	3.2	0.4	0.6	2.9	8.3	40.0
問4 障がいの種類	身体障がい	1,454	26.5	0.8	2.0	7.5	6.2	5.4	0.2	0.4	2.8	10.4	37.8
	知的障がい	374	21.5	2.4	11.8	2.6	5.7	0.0	1.7	1.9	3.2	5.6	43.7
	精神障がい	965	16.7	0.8	3.4	21.7	3.7	1.3	0.0	0.5	2.9	5.6	43.4
	発達障がい	355	22.0	0.7	7.6	11.2	3.9	1.1	1.9	1.0	4.5	4.9	41.3
	高次脳機能障がい	87	17.9	4.0	1.3	7.9	8.3	0.0	0.0	0.3	9.0	6.3	45.0
	難病	130	35.4	0.0	2.9	5.1	7.8	4.8	0.1	0.0	3.5	4.7	35.6
問7 障がい支援区分	区分1	69	33.3	0.1	7.8	8.0	17.0	7.6	0.0	0.0	3.5	6.2	16.3
	区分2	110	24.9	2.6	4.3	3.3	6.9	7.4	0.4	1.7	1.9	3.0	43.6
	区分3	103	24.4	5.2	11.5	4.1	6.1	3.9	0.0	0.7	6.9	3.2	34.0
	区分4	88	21.8	1.6	10.7	12.2	10.8	0.0	0.0	2.2	5.4	0.5	34.7
	区分5	66	13.0	3.0	9.4	7.9	17.8	4.9	1.5	0.0	8.2	10.7	23.6
	区分6	74	11.8	4.3	17.5	0.3	17.6	2.2	1.3	3.8	1.9	4.5	34.8
	申請をしたが非該当だった	25	17.0	0.0	0.0	13.8	0.0	7.7	0.0	0.0	0.0	17.6	43.9
	申請はしていない	1,628	25.9	0.4	1.4	14.6	3.2	2.9	0.4	0.5	3.2	11.1	36.5
申請はしていない方の全体(下記はその内訳)		1,628	25.9	0.4	1.4	14.6	3.2	2.9	0.4	0.5	3.2	11.1	36.5
問7 障がい支援区分認知度	支援区分は知っている	70	40.4	0.0	0.0	25.3	0.9	2.8	0.0	2.8	0.6	13.0	14.3
	支援区分がわからない	1,501	25.8	0.4	1.4	14.1	3.2	2.9	0.4	0.4	3.4	11.0	37.0

(3) 障がい福祉サービス等の利用で思うこと

問11	問9で「1. ホームヘルプ」などから「29. その他」に○をつけた方におたずねします。 あなたが障がい福祉に関するサービス等を利用して思うことは、次のうちどれですか。	複数回答

前回同様「特にない」が28.7%で最も多く、次いで「サービス内容や利用料などに関する制度がわかりにくい」が9.2%、「利用時の手続きがわかりにくく煩雑である」が6.8%と続いています。

図表 2-3-3 障がい福祉サービス等の利用で思うこと



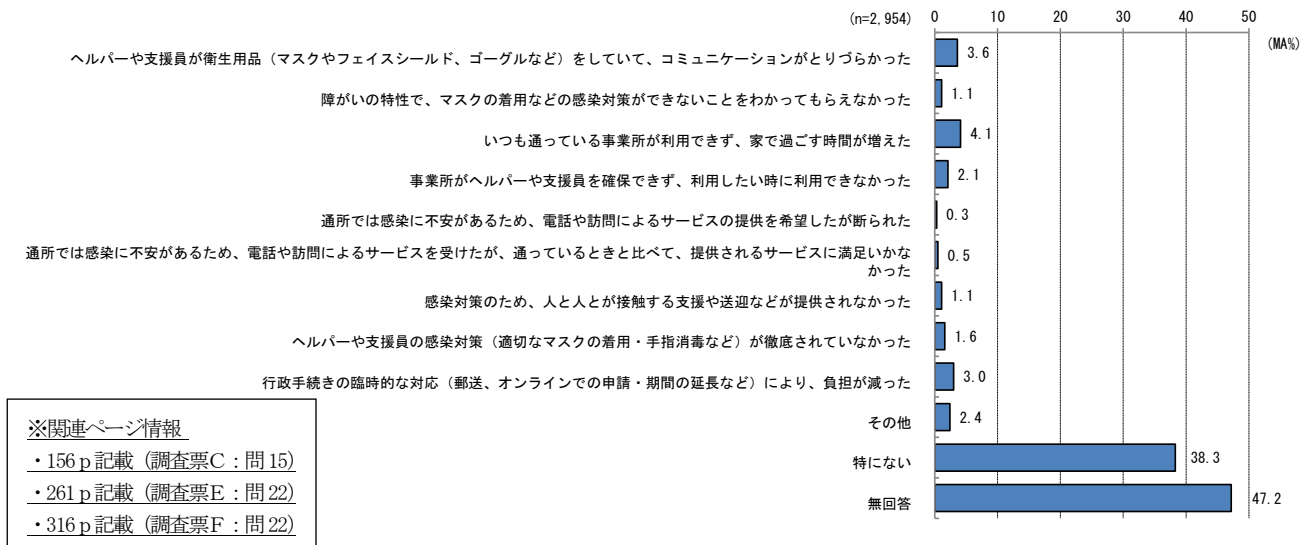
	n	利用時間・利用量が足りない	事業所が足りない・職員が足りない	ヘルパーや支援員の知識や技量などが不十分	サービス内容や利用料などに関する制度がわかりにくい	利用時の手続きがわかりにくく煩雑である	障がいの状態に応じたサービスが提供されない	通所に時間や費用がかかるなど負担が大きい	サービス利用料の負担が大きい	その他	特にない	無回答
全体	2,954	5.9	5.9	4.3	9.2	6.8	4.2	3.7	4.0	2.4	28.7	45.1
問3 年齢												
0～5歳	42	10.4	13.2	8.9	9.4	10.5	5.1	5.3	2.6	1.7	23.0	43.0
6～11歳	93	6.8	8.2	8.4	6.0	5.2	3.8	3.8	5.8	4.1	23.7	46.1
12～17歳	75	8.4	10.2	7.7	7.9	6.5	5.1	3.2	5.4	2.6	27.0	40.0
18～39歳	424	9.5	11.5	7.1	11.7	12.3	6.2	5.3	3.9	3.9	22.4	39.4
40～64歳	1,025	4.4	6.6	4.3	10.8	9.8	4.4	3.7	1.8	2.8	30.4	42.4
65～74歳	537	4.5	3.1	2.6	6.9	3.4	2.1	1.8	1.8	1.7	32.1	49.9
75歳以上	758	6.4	2.6	2.8	7.7	2.0	4.1	4.0	8.2	1.5	28.3	49.1
問4 障がいの種類												
身体障がい	1,454	6.0	4.8	3.5	9.3	4.9	5.0	3.1	5.1	2.0	29.4	45.3
知的障がい	374	9.8	17.4	10.5	8.4	6.5	6.3	2.2	3.5	4.6	20.8	43.2
精神障がい	965	5.2	5.3	4.1	10.2	10.3	3.8	4.5	2.1	2.2	28.9	44.1
発達障がい	355	9.9	11.3	11.7	13.2	9.3	5.6	3.5	4.6	4.6	24.6	37.5
高次脳機能障がい	87	5.1	8.6	7.3	9.2	8.2	8.3	8.3	10.5	1.6	21.5	43.5
難病	130	7.1	2.7	6.9	15.3	8.2	5.5	4.5	8.3	0.2	23.0	42.4
問5 障がい手帳の種類・等級												
身体障がい者手帳1級	562	6.1	5.9	4.4	7.0	3.4	4.7	2.6	6.1	2.9	26.7	49.6
身体障がい者手帳2級	278	6.7	6.6	4.3	15.0	12.1	7.2	2.2	6.5	3.1	26.3	37.9
身体障がい者手帳3級	251	3.9	1.9	0.8	5.4	2.9	1.7	4.6	5.1	0.6	31.0	51.5
身体障がい者手帳4級	274	7.1	2.4	1.4	8.3	3.9	4.6	4.8	1.9	0.3	37.9	40.9
身体障がい者手帳5級	70	1.4	6.0	9.4	15.5	6.0	14.6	5.4	7.0	0.7	32.1	45.6
身体障がい者手帳6級	70	0.9	5.8	6.2	11.3	4.1	2.2	0.7	3.5	2.6	26.1	43.8
療育手帳A	179	17.6	28.0	17.5	11.2	7.2	10.3	3.2	4.5	5.3	15.1	34.7
療育手帳B1	88	6.8	13.1	6.5	6.2	6.7	3.7	2.5	2.1	3.8	26.6	46.8
療育手帳B2	174	4.1	4.2	3.3	5.2	6.2	1.9	1.6	4.0	3.3	31.6	46.3
精神障がい者保健福祉手帳1級	43	17.4	6.6	6.7	13.0	17.6	7.3	13.0	8.7	0.3	15.6	46.3
精神障がい者保健福祉手帳2級	396	7.4	8.1	5.3	11.9	12.2	4.1	5.6	2.8	3.8	21.7	43.6
精神障がい者保健福祉手帳3級	215	2.9	7.2	3.7	12.0	9.1	2.1	2.9	1.1	1.1	37.3	39.9
持っていない	461	4.2	0.7	2.5	6.7	4.9	1.1	3.5	2.1	2.5	35.3	46.6
問7 障がい支援区分												
区分1	69	3.4	3.7	2.0	4.7	4.5	2.9	1.3	5.3	0.8	48.0	32.0
区分2	110	9.4	9.8	8.7	17.5	8.2	10.3	4.0	3.2	2.7	27.9	35.1
区分3	103	17.7	20.2	9.3	6.2	9.3	6.0	1.9	2.3	2.5	20.0	36.7
区分4	88	17.8	18.8	3.5	17.2	10.7	2.9	3.3	4.0	2.2	21.2	30.2
区分5	66	17.1	17.5	6.9	11.5	2.9	2.5	3.0	6.2	7.8	22.0	43.2
区分6	74	24.0	32.6	24.9	6.3	4.7	17.7	5.3	2.1	2.6	6.9	30.8
申請をしたが非該当だった	25	0.0	0.0	0.0	1.9	8.0	0.0	1.6	1.6	1.8	45.7	42.9
申請はしていない	1,628	4.3	3.2	3.1	9.7	7.4	3.9	3.9	4.0	2.6	32.5	42.9
申請はしていない方の全体(下記はその内訳)	1,628	4.3	3.2	3.1	9.7	7.4	3.9	3.9	4.0	2.6	32.5	42.9
問7 障がい支援区分認知度												
支援区分は知っている	70	6.3	3.1	0.3	5.5	11.0	0.4	0.0	2.5	0.0	38.6	44.7
支援区分がわからない	1,501	4.3	3.3	3.3	10.3	7.3	4.2	4.3	4.3	2.8	32.2	42.3

(4) 新型コロナウイルス感染症の流行に関連して障がい福祉サービス等の利用で思うこと

問12	問9で「1. ホームヘルプ」などから「29. その他」に○をつけた方におたずねします。 新型コロナウイルス感染症の流行に関連して、あなたが障がい福祉に関するサービス等を利用して思うことは、次のうちどれですか。	複数回答

「特にない」が38.3%で最も多く、次いで「いつも通っている事業所が利用できず、家で過ごす時間が増えた」が4.1%、「ヘルパーや支援員が衛生用品（マスクやフェイスシールド、ゴーグルなど）をしていて、コミュニケーションがとりづらかった」が3.6%と続いています。

図表 2-3-4 新型コロナウイルス感染症の流行に関連して障がい福祉サービス等の利用で思うこと



		n	ヘルパーや支援員が衛生用品（マスク、ゴーグル、シールド、コミュニケーション）がとどろびやすかった	障がい者の特性で、マスクの着用などでもらえなかった	いつも通っている事業所が利用できず、家で過ごす時間が増えた	事業所がヘルパーや支援員を確保できず、利用したい時に利用できなかった	話所では感染による不安があるため、電話や訪問によるサービスの提供を希望したが断られた	話所では感染による不安があるため、電話や訪問によるサービスを受けた、提供されるサービスに満足できなかった	感染対策のため、人と人との接触する支援や送迎などが提供されなかった	ヘルパーや支援員の感染対策（適切な底上げ）がなかった	ヘルパーや支援員の感染対策（適切な底上げ）がなかった	感染対策のため、人と人との接触する支援や送迎などが提供されなかった	話所では感染による不安があるため、電話や訪問によるサービスを受けた、提供されるサービスに満足できなかった	話所では感染による不安があるため、電話や訪問によるサービスを受けた、提供されるサービスに満足できなかった	話所では感染による不安があるため、電話や訪問によるサービスを受けた、提供されるサービスに満足できなかった	話所では感染による不安があるため、電話や訪問によるサービスを受けた、提供されるサービスに満足できなかった	話所では感染による不安があるため、電話や訪問によるサービスを受けた、提供されるサービスに満足できなかった	話所では感染による不安があるため、電話や訪問によるサービスを受けた、提供されるサービスに満足できなかった	話所では感染による不安があるため、電話や訪問によるサービスを受けた、提供されるサービスに満足できなかった	話所では感染による不安があるため、電話や訪問によるサービスを受けた、提供されるサービスに満足できなかった	話所では感染による不安があるため、電話や訪問によるサービスを受けた、提供されるサービスに満足できなかった	話所では感染による不安があるため、電話や訪問によるサービスを受けた、提供されるサービスに満足できなかった	話所では感染による不安があるため、電話や訪問によるサービスを受けた、提供されるサービスに満足できなかった	話所では感染による不安があるため、電話や訪問によるサービスを受けた、提供されるサービスに満足できなかった	話所では感染による不安があるため、電話や訪問によるサービスを受けた、提供されるサービスに満足できなかった	話所では感染による不安があるため、電話や訪問によるサービスを受けた、提供されるサービスに満足できなかった	話所では感染による不安があるため、電話や訪問によるサービスを受けた、提供されるサービスに満足できなかった	話所では感染による不安があるため、電話や訪問によるサービスを受けた、提供されるサービスに満足できなかった	話所では感染による不安があるため、電話や訪問によるサービスを受けた、提供されるサービスに満足できなかった	話所では感染による不安があるため、電話や訪問によるサービスを受けた、提供されるサービスに満足できなかった	話所では感染による不安があるため、電話や訪問によるサービスを受けた、提供されるサービスに満足できなかった	話所では感染による不安があるため、電話や訪問によるサービスを受けた、提供されるサービスに満足できなかった	話所では感染による不安があるため、電話や訪問によるサービスを受けた、提供されるサービスに満足できなかった	話所では感染による不安があるため、電話や訪問によるサービスを受けた、提供されるサービスに満足できなかった	話所では感染による不安があるため、電話や訪問によるサービスを受けた、提供されるサービスに満足できなかった	話所では感染による不安があるため、電話や訪問によるサービスを受けた、提供されるサービスに満足できなかった	話所では感染による不安があるため、電話や訪問によるサービスを受けた、提供されるサービスに満足できなかった	話所では感染による不安があるため、電話や訪問によるサービスを受けた、提供されるサービスに満足できなかった	話所では感染による不安があるため、電話や訪問によるサービスを受けた、提供されるサービスに満足できなかった	話所では感染による不安があるため、電話や訪問によるサービスを受けた、提供されるサービスに満足できなかった	話所では感染による不安があるため、電話や訪問によるサービスを受けた、提供されるサービスに満足できなかった	話所では感染による不安があるため、電話や訪問によるサービスを受けた、提供されるサービスに満足できなかった	話所では感染による不安があるため、電話や訪問によるサービスを受けた、提供されるサービスに満足できなかった	話所では感染による不安があるため、電話や訪問によるサービスを受けた、提供されるサービスに満足できなかった	話所では感染による不安があるため、電話や訪問によるサービスを受けた、提供されるサービスに満足できなかった	話所では感染による不安があるため、電話や訪問によるサービスを受けた、提供されるサービスに満足できなかった	話所では感染による不安があるため、電話や訪問によるサービスを受けた、提供されるサービスに満足できなかった	話所では感染による不安があるため、電話や訪問によるサービスを受けた、提供されるサービスに満足できなかった	話所では感染による不安があるため、電話や訪問によるサービスを受けた、提供されるサービスに満足できなかった	話所では感染による不安があるため、電話や訪問によるサービスを受けた、提供されるサービスに満足できなかった	話所では感染による不安があるため、電話や訪問によるサービスを受けた、提供されるサービスに満足できなかった	話所では感染による不安があるため、電話や訪問によるサービスを受けた、提供されるサービスに満足できなかった	話所では感染による不安があるため、電話や訪問によるサービスを受けた、提供されるサービスに満足できなかった	話所では感染による不安があるため、電話や訪問によるサービスを受けた、提供されるサービスに満足できなかった	話所では感染による不安があるため、電話や訪問によるサービスを受けた、提供されるサービスに満足できなかった	話所では感染による不安があるため、電話や訪問によるサービスを受けた、提供されるサービスに満足できなかった	話所では感染による不安があるため、電話や訪問によるサービスを受けた、提供されるサービスに満足できなかった	話所では感染による不安があるため、電話や訪問によるサービスを受けた、提供されるサービスに満足できなかった	話所では感染による不安があるため、電話や訪問によるサービスを受けた、提供されるサービスに満足できなかった	話所では感染による不安があるため、電話や訪問によるサービスを受けた、提供されるサービスに満足できなかった	話所では感染による不安があるため、電話や訪問によるサービスを受けた、提供されるサービスに満足できなかった	話所では感染による不安があるため、電話や訪問によるサービスを受けた、提供されるサービスに満足できなかった	話所では感染による不安があるため、電話や訪問によるサービスを受けた、提供されるサービスに満足できなかった	話所では感染による不安があるため、電話や訪問によるサービスを受けた、提供されるサービスに満足できなかった	話所では感染による不安があるため、電話や訪問によるサービスを受けた、提供されるサービスに満足できなかった	話所では感染による不安があるため、電話や訪問によるサービスを受けた、提供されるサービスに満足できなかった	話所では感染による不安があるため、電話や訪問によるサービスを受けた、提供されるサービスに満足できなかった	話所では感染による不安があるため、電話や訪問によるサービスを受けた、提供されるサービスに満足できなかった	話所では感染による不安があるため、電話や訪問によるサービスを受けた、提供されるサービスに満足できなかった	話所では感染による不安があるため、電話や訪問によるサービスを受けた、提供されるサービスに満足できなかった	話所では感染による不安があるため、電話や訪問によるサービスを受けた、提供されるサービスに満足できなかった	話所では感染による不安があるため、電話や訪問によるサービスを受けた、提供されるサービスに満足できなかった	話所では感染による不安があるため、電話や訪問によるサービスを受けた、提供されるサービスに満足できなかった	話所では感染による不安があるため、電話や訪問によるサービスを受けた、提供されるサービスに満足できなかった	話所では感染による不安があるため、電話や訪問によるサービスを受けた、提供されるサービスに満足できなかった	話所では感染による不安があるため、電話や訪問によるサービスを受けた、提供されるサービスに満足できなかった	話所では感染による不安があるため、電話や訪問によるサービスを受けた、提供されるサービスに満足できなかった	話所では感染による不安があるため、電話や訪問によるサービスを受けた、提供されるサービスに満足できなかった	話所では感染による不安があるため、電話や訪問によるサービスを受けた、提供されるサービスに満足できなかった	話所では感染による不安があるため、電話や訪問によるサービスを受けた、提供されるサービスに満足できなかった	話所では感染による不安があるため、電話や訪問によるサービスを受けた、提供されるサービスに満足できなかった	話所では感染による不安があるため、電話や訪問によるサービスを受けた、提供されるサービスに満足できなかった	話所では感染による不安があるため、電話や訪問によるサービスを受けた、提供されるサービスに満足できなかった	話所では感染による不安があるため、電話や訪問によるサービスを受けた、提供されるサービスに満足できなかった	話所では感染による不安があるため、電話や訪問によるサービスを受けた、提供されるサービスに満足できなかった	話所では感染による不安があるため、電話や訪問によるサービスを受けた、提供されるサービスに満足できなかった	話所では感染による不安があるため、電話や訪問によるサービスを受けた、提供されるサービスに満足できなかった	話所では感染による不安があるため、電話や訪問によるサービスを受けた、提供されるサービスに満足できなかった	話所では感染による不安があるため、電話や訪問によるサービスを受けた、提供されるサービスに満足できなかった	話所では感染による不安があるため、電話や訪問によるサービスを受けた、提供されるサービスに満足できなかった	話所では感染による不安があるため、電話や訪問によるサービスを受けた、提供されるサービスに満足できなかった	話所では感染による不安があるため、電話や訪問によるサービスを受けた、提供されるサービスに満足できなかった	話所では感染による不安があるため、電話や訪問によるサービスを受けた、提供されるサービスに満足できなかった	話所では感染による不安があるため、電話や訪問によるサービスを受けた、提供されるサービスに満足できなかった	話所では感染による不安があるため、電話や訪問によるサービスを受けた、提供されるサービスに満足できなかった	話所では感染による不安があるため、電話や訪問によるサービスを受けた、提供されるサービスに満足できなかった	話所では感染による不安があるため、電話や訪問によるサービスを受けた、提供されるサービスに満足できなかった	話所では感染による不安があるため、電話や訪問によるサービスを受けた、提供されるサービスに満足できなかった	話所では感染による不安があるため、電話や訪問によるサービスを受けた、提供されるサービスに満足できなかった	話所では感染による不安があるため、電話や訪問によるサービスを受けた、提供されるサービスに満足できなかった	話所では感染による不安があるため、電話や訪問によるサービスを受けた、提供されるサービスに満足できなかった	話所では感染による不安があるため、電話や訪問によるサービスを受けた、提供されるサービスに満足できなかった	話所では感染による不安があるため、電話や訪問によるサービスを受けた、提供されるサービスに満足できなかった	話所では感染による不安があるため、電話や訪問によるサービスを受けた、提供されるサービスに満足できなかった	話所では感染による不安があるため、電話や訪問によるサービスを受けた、提供されるサービスに満足できなかった	話所では感染による不安があるため、電話や訪問によるサービスを受けた、提供されるサービスに満足できなかった	話所では感染による不安があるため、電話や訪問によるサービスを受けた、提供されるサービスに満足できなかった	話所では感染による不安があるため、電話や訪問によるサービスを受けた、提供されるサービスに満足できなかった	話所では感染による不安があるため、電話や訪問によるサービスを受けた、提供されるサービスに満足できなかった	話所では感染による不安があるため、電話や訪問によるサービスを受けた、提供されるサービスに満足できなかった	話所では感染による不安があるため、電話や訪問によるサービスを受けた、提供されるサービスに満足できなかった	話所では感染による不安があるため、電話や訪問によるサービスを受けた、提供されるサービスに満足できなかった	話所では感染による不安があるため、電話や訪問によるサービスを受けた、提供されるサービスに満足できなかった	話所では感染による不安があるため、電話や訪問によるサービスを受けた、提供されるサービスに満足できなかった	話所では感染による不安があるため、電話や訪問によるサービスを受けた、提供されるサービスに満足できなかった	話所では感染による不安があるため、電話や訪問によるサービスを受けた、提供されるサービスに満足できなかった	話所では感染による不安があるため、電話や訪問によるサービスを受けた、提供されるサービスに満足できなかった	話所では感染による不安があるため、電話や訪問によるサービスを受けた、提供されるサービスに満足できなかった	話所では感染による不安があるため、電話や訪問によるサービスを受けた、提供されるサービスに満足できなかった	話所では感染による不安があるため、電話や訪問によるサービスを受けた、提供されるサービスに満足できなかった	話所では感染による不安があるため、電話や訪問によるサービスを受けた、提供されるサービスに満足できなかった	話所では感染による不安があるため、電話や訪問によるサービスを受けた、提供されるサービスに満足できなかった	話所では感染による不安があるため、電話や訪問によるサービスを受けた、提供されるサービスに満足できなかった	話所では感染による不安があるため、電話や訪問によるサービスを受けた、提供されるサービスに満足できなかった	話所では感染による不安があるため、電話や訪問によるサービスを受けた、提供されるサービスに満足できなかった	話所では感染による不安があるため、電話や訪問によるサービスを受けた、提供されるサービスに満足できなかった	話所では感染による不安があるため、電話や訪問によるサービスを受けた、提供されるサービスに満足できなかった	話所では感染による不安があるため、電話や訪問によるサービスを受けた、提供されるサービスに満足できなかった	話所では感染による不安があるため、電話や訪問によるサービスを受けた、提供されるサービスに満足できなかった	話所では感染による不安があるため、電話や訪問によるサービスを受けた、提供されるサービスに満足できなかった	話所では感染による不安があるため、電話や訪問によるサービスを受けた、提供されるサービスに満足できなかった	話所では感染による不安があるため、電話や訪問によるサービスを受けた、提供されるサービスに満足できなかった	話所では感染による不安があるため、電話や訪問によるサービスを受けた、提供されるサービスに満足できなかった	話所では感染による不安があるため、電話や訪問によるサービスを受けた、提供されるサービスに満足できなかった	話所では感染による不安があるため、電話や訪問によるサービスを受けた、提供されるサービスに満足できなかった	話所では感染による不安があるため、電話や訪問によるサービスを受けた、提供されるサービスに満足できなかった	話所では感染による不安があるため、電話や訪問によるサービスを受けた、提供されるサービスに満足できなかった	話所では感染による不安があるため、電話や訪問によるサービスを受けた、提供されるサービスに満足できなかった	話所では感染による不安があるため、電話や訪問によるサービスを受けた、提供されるサービスに満足できなかった	話所では感染による不安があるため、電話や訪問によるサービスを受けた、提供されるサービスに満足できなかった	話所では感染による不安があるため、電話や訪問によるサービスを受けた、提供されるサービスに満足できなかった	話所では感染による不安があるため、電話や訪問によるサービスを受けた、提供されるサービスに満足できなかった	話所では感染による不安があるため、電話や訪問によるサービスを受けた、提供されるサービスに満足できなかった	話所では感染による不安があるため、電話や訪問によるサービスを受けた、提供されるサービスに満足できなかった	話所では感染による不安があるため、電話や訪問によるサービスを受けた、提供されるサービスに満足できなかった	話所では感染による不安があるため、電話や訪問によるサービスを受けた、提供されるサービスに満足できなかった	話所では感染による不安があるため、電話や訪問によるサービスを受けた、提供されるサービスに満足できなかった	話所では感染による不安があるため、電話や訪問によるサービスを受けた、提供されるサービスに満足できなかった	話所では感染による不安があるため、電話や訪問によるサービスを受けた、提供されるサービスに満足できなかった	話所では感染による不安があるため、電話や訪問によるサービスを受けた、提供されるサービスに満足できなかった	話所では感染による不安があるため、電話や訪問によるサービスを受けた、提供されるサービスに満足できなかった	話所では感染による不安があるため、電話や訪問によるサービスを受けた、提供されるサービスに満足できなかった	話所では感染による不安があるため、電話や訪問によるサービスを受けた、提供されるサービスに満足できなかった	話所では感染による不安があるため、電話や訪問によるサービスを受けた、提供されるサービスに満足できなかった	話所では感染による不安があるため、電話や訪問によるサービスを受けた、提供されるサービスに満足できなかった	話所では感染による不安があるため、電話や訪問によるサービスを受けた、提供されるサービスに満足できなかった	話所では感染による不安があるため、電話や訪問によるサービスを受けた、提供されるサービスに満足できなかった	話所では感染による不安があるため、電話や訪問によるサービスを受けた、提供されるサービスに満足できなかった	話所では感染による不安があるため、電話や訪問によるサービスを受けた、提供されるサービスに満足できなかった	話所では感染による不安があるため、電話や訪問によるサービスを受けた、提供されるサービスに満足できなかった	話所では感染による不安があるため、電話や訪問によるサービスを受けた、提供されるサービスに満足できなかった	話所では感染による不安があるため、電話や訪問によるサービスを受けた、提供されるサービスに満足できなかった	話所では感染による不安があるため、電話や訪問によるサービスを受けた、提供されるサービスに満足できなかった	話所では感染による不安があるため、電話や訪問によるサービスを受けた、提供されるサービスに満足できなかった	話所では感染による不安があるため、電話や訪問によるサービスを受けた、提供されるサービスに満足できなかった	話所では感染による不安があるため、電話や訪問によるサービスを受けた、提供されるサービスに満足できなかった	話所では感染による不安があるため、電話や訪問によるサービスを受けた、提供されるサービスに満足できなかった	話所では感染による不安があるため、電話や訪問によるサービスを受けた、提供されるサービスに満足できなかった	話所では感染による不安があるため、電話や訪問によるサービスを受けた、提供されるサービスに満足できなかった	話所では感染による不安があるため、電話や訪問によるサービスを受けた、提供されるサービスに満足できなかった	話所では感染による不安があるため、電話や訪問によるサービスを受けた、提供されるサービスに満足できなかった	話所では感染による不安があるため、電話や訪問によるサービスを受けた、提供されるサービスに満足できなかった	話所では感染による不安があるため、電話や訪問によるサービスを受けた、提供されるサービスに満足できなかった	話所では感染による不安があるため、電話や訪問によるサービスを受けた、提供されるサービスに満足できなかった	話所では感染による不安があるため、電話や訪問によるサービスを受けた、提供されるサービスに満足できなかった	話所では感染による不安があるため、電話や訪問によるサービスを受けた、提供されるサービスに満足できなかった	話所では感染による不安があるため、電話や訪問によるサービスを受けた、提供されるサービスに満足できなかった	話所では感染による不安があるため、電話や訪問によるサービスを受けた、提供されるサービスに満足できなかった	話所では感染による不安があるため、電話や訪問によるサービスを受けた、提供されるサービスに満足できなかった	話所では感染による不安があるため、電話や訪問によるサービスを受けた、提供されるサービスに満足できなかった	話所では感染による不安があるため、電話や訪問によるサービスを受けた、提供されるサービスに満足できなかった	話所では感染による不安があるため、電話や訪問によるサービスを受けた、提供されるサービスに満足できなかった	話所では感染による不安があるため、電話や訪問によるサービスを受けた、提供されるサービスに満足できなかった	話所では感染による不安があるため、電話や訪問によるサービスを受けた、提供されるサービスに満足できなかった	話所では感染による不安があるため、電話や訪問によるサービスを受けた、提供されるサービスに満足できなかった	話所では感染による不安があるため、電話や訪問によるサービスを受けた、提供されるサービスに満足できなかった	話所では感染による不安があるため、電話や訪問によるサービスを受けた、提供されるサービスに満足できなかった	話所では感染による不安があるため、電話や訪問によるサービスを受けた、提供されるサービスに満足できなかった	話所では感染による不安があるため、電話や訪問によるサービスを受けた、提供されるサービスに満足できなかった	話所では感染による不安があるため、電話や訪問によるサービスを受けた、提供されるサービスに満足できなかった	話所では感染による不安があるため、電話や訪問によるサービスを受けた、提供されるサービスに満足できなかった	話所では感染による不安があるため、電話や訪問によるサービスを受けた、提供されるサービスに満足できなかった	話所では感染による不安があるため、電話や訪問によるサービスを受けた、提供されるサービスに満足できなかった	話所では感染による不安があるため、電話や訪問によるサービスを受けた、提供されるサービスに満足できなかった	話所では感染による不安があるため、電話や訪問によるサービスを受けた、提供されるサービスに満足できなかった	話所では感染による不安があるため、電話や訪問によるサービスを受けた、提供されるサービスに満足できなかった	話所では感染による不安があるため、電話や訪問によるサービスを受けた、提供されるサービスに満足できなかった	話所では感染による不安があるため、電話や訪問によるサービスを受けた、提供されるサービスに満足できなかった	話所では感染による不安があるため、電話や訪問によるサービスを受けた、提供されるサービスに満足できなかった	話所では感染による不安があるため、電話や訪問によるサービスを受けた、提供されるサービスに満足できなかった	話所では感染による不安があるため、電話や訪問によるサービスを受けた、提供されるサービスに満足できなかった	話所では感染による不安があるため、電話や訪問によるサービスを受けた、提供されるサービスに満足できなかった	話所では感染による不安があるため、電話や訪問によるサービスを受けた、提供されるサービスに満足できなかった	話所では感染による不安があるため、電話や訪問によるサービスを受けた、提供されるサービスに満足できなかった	話所では感染による不安があるため、電話や訪問によるサービスを受けた、提供されるサービスに満足できなかった	話所では感染による不安があるため、電話や訪問によるサービスを受けた、提供されるサービスに

(5) 今後利用したい障がい福祉サービス

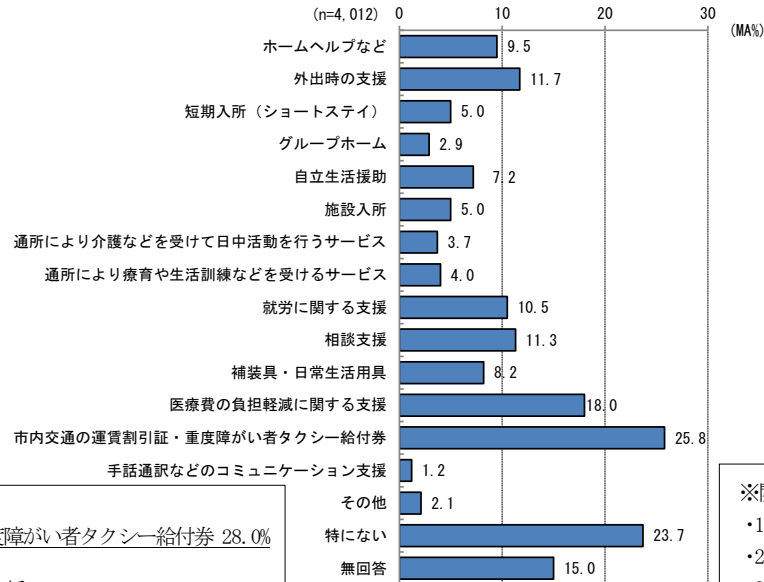
問13

あなたが今後利用したいと思う障がい福祉に関するサービス等は、次のうちどれですか。

複数回答

前回同様「市内交通の運賃割引証・重度障がい者タクシー給付金」が25.8%で最も多く、次いで「特にない」が23.7%、「医療費の負担軽減に関する支援」が18.0%と続いています。

図表 2-3-5 今後利用したい障がい福祉サービス



【参考】前回調査結果

- ・市営交通の運賃割引証・重度障がい者タクシー給付金 28.0%
- ・特にない 25.1%
- ・医療費の負担軽減に関する支援 21.1%

※関連ページ情報

- ・151p 記載 (調査票C:問10)
- ・262p 記載 (調査票E:問23)
- ・317p 記載 (調査票F:問23)

	n	ホームヘルプなど	外出時の支援	短期入所 (ショートステイ)	グループホーム	自立生活援助	施設入所	通所により介護などを受けて日中活動を行うサービス	通所により療育や生活訓練などを受けるサービス	就労に関する支援	相談支援	補装具・日常生活用具	医療費の負担軽減に関する支援	市内交通の運賃割引証・重度障がい者タクシー給付金	手話通訳などのコミュニケーション支援	その他	特にない	無回答
全 体	4,012	9.5	11.7	5.0	2.9	7.2	5.0	3.7	4.0	10.5	11.3	8.2	18.0	25.8	1.2	2.1	23.7	15.0
問3 年齢																		
0～5歳	43	4.9	15.5	12.2	8.1	7.6	1.8	0.5	47.1	17.7	31.6	9.5	17.7	34.1	2.0	3.0	15.0	8.5
6～11歳	101	2.6	15.6	8.8	4.8	8.4	2.0	1.9	29.6	19.2	22.2	6.4	10.5	24.5	0.9	3.3	22.7	11.8
12～17歳	91	4.0	17.3	11.6	9.5	10.5	1.6	5.1	14.5	30.6	21.3	4.5	12.7	28.2	0.5	1.6	24.5	8.0
18～39歳	488	8.0	13.4	8.4	10.6	9.0	4.7	3.0	4.5	30.4	23.6	4.4	27.4	28.8	2.0	1.1	20.7	5.9
40～64歳	1,252	10.2	10.9	2.6	2.4	7.6	3.2	3.3	2.4	14.9	13.3	7.9	20.2	27.9	1.5	2.1	27.3	11.1
65～74歳	809	7.9	10.0	2.8	0.4	7.9	4.9	3.4	1.2	3.4	7.8	9.6	15.9	23.7	0.6	2.3	23.7	21.7
75歳以上	1,228	11.6	11.9	6.3	1.2	5.2	7.7	4.7	2.9	0.4	4.3	9.4	14.4	23.5	1.0	2.1	21.4	19.3
問4 障がいの種類																		
身体障がい	2,237	10.1	11.4	4.6	0.9	5.4	6.1	4.0	3.0	4.6	6.4	13.4	17.1	29.1	1.9	2.1	22.4	16.5
知的障がい	438	12.1	23.6	15.8	19.1	9.5	10.2	8.1	13.0	18.2	22.3	5.0	15.9	28.4	1.1	2.4	17.2	10.7
精神障がい	1,128	9.4	10.1	1.9	1.9	10.6	2.7	3.5	1.7	18.2	17.2	2.0	22.4	20.0	0.2	1.6	27.5	11.7
発達障がい	399	8.8	14.4	10.3	9.7	12.6	3.9	4.0	15.2	30.4	26.5	1.3	19.2	31.0	0.5	2.1	19.9	7.6
高次脳機能障がい	103	23.3	17.6	11.4	1.3	6.1	4.9	15.7	10.4	12.8	18.3	4.8	19.9	30.3	3.3	4.7	17.9	9.8
難病	155	23.7	21.9	12.7	1.0	10.3	6.4	3.3	3.3	8.9	13.0	14.4	22.1	37.6	2.2	2.8	8.0	23.3
問5 障がいの種類・等級																		
身体障がい者手帳1級	709	12.9	12.1	6.0	0.8	4.9	8.8	3.5	3.6	5.2	8.6	10.1	19.4	34.6	3.1	1.3	19.4	16.5
身体障がい者手帳2級	361	15.0	20.3	4.7	1.8	7.8	4.5	5.6	3.1	5.5	8.0	21.4	15.4	33.1	4.0	1.2	16.4	16.9
身体障がい者手帳3級	388	9.3	9.4	5.4	1.4	4.3	6.7	4.1	2.2	2.9	5.0	9.6	15.8	29.2	0.8	2.8	20.9	15.5
身体障がい者手帳4級	520	7.5	9.3	2.5	0.1	5.7	6.1	2.7	2.4	2.9	4.6	16.2	16.9	24.6	0.4	2.8	25.9	15.2
身体障がい者手帳5級	163	5.5	6.2	6.6	0.4	1.8	3.7	4.1	2.5	10.0	1.7	6.2	15.3	12.5	0.1	2.8	30.2	25.4
身体障がい者手帳6級	135	2.8	1.5	2.3	2.1	9.1	1.6	2.0	1.1	5.3	4.1	16.3	15.2	27.9	0.6	4.8	21.2	22.5
療育手帳A	194	17.1	36.6	29.8	33.4	8.0	17.5	14.6	15.1	10.6	20.9	9.1	14.9	27.0	0.8	2.5	13.3	9.6
療育手帳B1	106	8.9	16.4	10.6	14.1	10.5	6.7	4.6	11.3	22.5	23.7	3.4	18.1	24.0	0.9	0.9	15.0	15.8
療育手帳B2	219	4.8	9.6	3.5	4.1	11.4	1.9	0.2	15.7	23.2	19.6	1.8	12.5	24.9	1.0	2.7	28.0	9.2
精神障がい者保健福祉手帳1級	54	19.7	27.1	5.8	5.2	6.9	5.7	7.4	3.9	10.7	16.7	3.6	25.9	24.2	0.4	0.1	21.1	8.0
精神障がい者保健福祉手帳2級	448	12.9	14.3	3.3	2.5	13.0	2.2	3.2	3.7	24.0	27.5	2.3	21.7	33.0	0.2	2.6	21.5	9.4
精神障がい者保健福祉手帳3級	254	6.4	6.2	0.2	0.6	9.9	3.2	4.5	1.3	23.7	16.3	1.7	22.8	27.7	0.2	1.0	24.5	13.1
持っていない	577	5.9	5.6	2.0	0.8	7.1	1.1	2.0	1.7	11.6	10.2	0.6	19.8	7.3	0.3	2.0	37.9	15.3
問7 障がい支援区分																		
区分1	96	18.0	9.3	6.9	2.5	8.2	12.0	3.5	4.1	4.6	8.1	12.8	10.1	28.6	2.7	0.3	24.1	11.0
区分2	134	18.2	14.7	8.1	5.0	8.3	6.6	7.0	5.6	18.0	29.5	13.5	14.6	22.7	0.6	0.1	24.9	11.3
区分3	113	23.7	27.3	5.9	8.8	16.7	6.6	4.8	3.8	29.5	24.2	12.0	17.5	27.1	1.4	0.1	24.3	17.3
区分4	104	23.9	36.0	12.3	9.8	10.8	11.1	4.3	8.3	12.6	9.3	12.9	17.5	30.0	0.0	0.9	19.5	2.5
区分5	80	23.7	30.1	18.0	16.7	2.4	6.6	4.7	10.8	1.5	10.5	3.0	13.1	26.3	0.0	0.3	17.7	21.1
区分6	83	27.4	28.0	17.5	30.2	9.5	18.0	17.1	9.8	0.3	11.9	13.3	13.7	22.3	5.6	1.9	17.3	4.7
申請をしたが非該当だった	34	10.6	2.6	0.0	5.5	14.5	0.7	0.0	2.3	18.0	10.0	10.9	27.8	47.5	0.0	5.5	18.0	9.5
申請はしていない	2,285	7.6	9.3	3.8	1.0	6.8	4.1	3.2	3.5	10.0	10.2	9.1	20.1	27.3	1.4	2.6	25.6	11.0
申請はしていない方の全体(下記はその内訳)	2,285	7.6	9.3	3.8	1.0	6.8	4.1	3.2	3.5	10.0	10.2	9.1	20.1	27.3	1.4	2.6	25.6	11.0
問7 障がい支援区分認知度																		
支援区分は知っている	110	10.9	11.5	3.9	1.1	8.2	2.3	5.8	0.6	11.4	8.7	7.2	24.7	21.4	1.4	2.8	31.0	11.3
支援区分がわからない	2,078	7.4	9.1	4.0	1.0	7.0	4.3	3.0	3.7	10.4	10.6	9.5	20.4	27.9	1.5	2.7	24.5	10.8

(6) 介護保険の認定状況

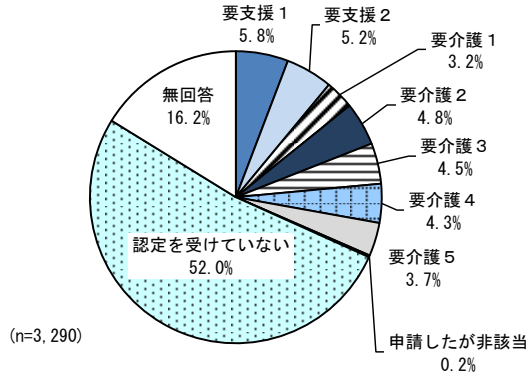
問 1 4

40歳以上の方におたずねします。**あなたは介護保険の要支援・要介護認定を受けておられますか。**

単一回答

前回同様「認定を受けていない」が52.0%で最も多く、次いで「要支援1」が5.8%、「要支援2」が5.2%と続いています。

図表 2-3-6 介護保険の認定状況



【参考】前回調査結果

- ・認定を受けていない 54.5%
- ・要支援1 6.8%
- ・要支援2・要介護2 5.7%

※関連ページ情報

・262p記載(調査票E:問24)

		n	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	申請したが非該当	認定を受けていない	無回答
全体		3,290	5.8	5.2	3.2	4.8	4.5	4.3	3.7	0.2	52.0	16.2
問3 年齢	0～5歳	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	6～11歳	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	12～17歳	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	18～39歳	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	40～64歳	1,252	0.7	1.3	0.5	1.9	0.7	1.0	0.5	0.1	78.4	14.9
	65～74歳	809	6.5	6.3	4.1	4.8	4.1	2.7	4.5	0.4	49.8	16.9
	75歳以上	1,228	10.5	8.4	5.5	7.6	8.7	8.8	6.6	0.1	26.8	17.2
問7 障がい支援区分	区分1	92	15.6	12.1	6.2	0.5	8.1	10.3	3.5	0.0	32.7	11.0
	区分2	110	9.0	15.1	0.6	7.4	8.8	2.2	3.1	0.0	40.9	12.9
	区分3	89	2.7	8.8	3.4	1.1	3.7	0.0	1.6	5.2	54.7	18.7
	区分4	78	9.6	0.8	13.1	5.9	9.1	9.0	2.4	0.0	40.0	10.1
	区分5	59	4.1	0.0	0.0	3.3	5.4	19.6	6.6	0.0	32.8	28.2
	区分6	51	10.1	6.3	0.0	3.1	7.8	0.4	13.7	0.0	48.7	9.8
	申請したが非該当だった	26	0.0	7.6	0.0	0.0	2.5	6.3	0.0	1.7	56.8	25.0
	申請はしていない	1,943	4.8	3.9	3.1	5.0	4.5	3.7	2.8	0.0	59.5	12.5
	申請はしていない方の全体(下記はその内訳)	1,943	4.8	3.9	3.1	5.0	4.5	3.7	2.8	0.0	59.5	12.5
問7障がい支援区分認知度	支援区分は知っている	89	6.0	5.8	1.1	0.5	8.0	8.4	9.5	0.0	48.1	12.5
	支援区分がわからない	1,764	4.4	3.7	3.3	5.2	4.1	3.7	2.6	0.0	60.2	12.8
問9 利用している障がい福祉サービス	ホームヘルプなど(居宅介護・重度訪問介護)	404	4.7	7.7	5.3	10.7	11.7	15.2	7.1	1.2	26.0	10.4
	外出時の支援(同行支援・行動支援・移動支援)	246	7.6	2.7	5.6	11.8	7.3	7.6	6.1	1.1	32.2	17.9
	短期入所(ショートステイ)	72	2.7	0.6	3.2	14.1	32.5	7.6	21.3	0.0	11.6	6.5
	グループホーム	38	0.0	0.0	4.9	2.5	7.4	9.3	2.2	0.0	59.7	14.0
	自立生活援助	59	8.2	6.6	2.0	5.5	3.6	3.2	0.0	0.0	45.8	25.3
	施設入所	42	8.1	4.4	0.0	12.2	12.0	12.0	16.8	0.0	16.7	17.7
	生活介護	199	4.8	3.2	8.2	10.1	7.8	6.8	6.0	0.3	38.4	16.4
	自立訓練(機能訓練・生活訓練・宿泊型)	16	20.0	0.0	4.0	24.0	0.0	20.0	1.4	0.0	23.3	7.3
	就労移行支援	24	0.0	0.0	2.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	90.1	7.9
	就労継続支援A型	36	1.8	2.7	0.0	0.0	5.4	0.0	0.0	0.0	81.6	8.5
	就労継続支援B型	125	2.4	8.5	0.0	3.1	1.5	0.2	0.0	0.0	73.0	11.3
	就労定着支援	11	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	90.9	9.1
	相談支援(計画相談支援・地域相談支援・障がい児相談支援)	107	6.1	1.7	4.9	6.5	7.4	0.4	1.1	0.4	66.1	5.2
	児童発達支援	3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	63.1	36.9
	放課後等デイサービス	28	13.9	11.0	20.7	9.5	2.3	0.0	0.0	0.0	15.1	27.5
	保育所等訪問支援	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	居宅訪問型児童発達支援	0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	福祉型障がい児入所支援	2	0.0	0.0	10.3	0.0	0.0	89.7	0.0	0.0	0.0	0.0
	医療型障がい児入所支援	0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0
	補装具・日常生活用具	302	6.2	4.1	4.1	10.4	11.3	7.7	9.2	0.1	33.2	13.6
	日中一時支援	12	0.0	0.0	1.8	52.0	11.5	15.7	7.7	0.0	11.3	0.0
	自立支援医療(精神通院)	659	2.6	3.0	1.8	1.3	1.6	1.8	1.6	0.3	74.8	11.3
	自立支援医療(育成医療・更生医療)	56	2.9	1.1	3.8	4.2	0.0	3.9	2.9	0.0	73.1	8.1
	地域活動支援センター	69	21.8	14.4	4.6	3.7	5.3	7.8	5.0	0.3	27.1	9.8
	市内交通の運賃割引証・重度障がい者タクシー給付券	1,097	6.7	5.7	2.4	5.1	3.8	3.0	3.6	0.1	55.5	14.2
	手話通訳などのコミュニケーション支援	17	6.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	67.6	25.9
	医療費助成(重度障がい者・こども・ひとり親家庭)	310	6.2	7.7	2.4	3.7	7.9	4.3	7.3	0.2	46.3	14.1
	高額障がい福祉サービス等給付費又は高額障がい児(通所・入所)給付費	19	0.0	2.4	11.0	1.2	27.0	0.0	21.8	0.0	30.4	6.2
	その他	128	3.4	5.5	4.5	10.9	3.6	10.0	4.5	0.2	43.1	14.2
	これらのサービスを利用していない	546	5.0	3.5	3.8	2.9	2.3	1.9	0.3	0.0	65.0	15.3
問11 障がい福祉サービス等の利用で思うこと	利用時間・利用量が足りない	118	4.7	7.2	5.9	9.8	10.2	6.5	11.7	2.0	32.7	9.2
	事業所が足りない・職員が足りない	104	6.6	4.7	4.1	6.4	8.1	1.9	6.0	0.4	56.3	5.6
	ヘルパーや支援員の知識や技量などが不十分	79	7.5	8.4	3.1	3.6	5.0	11.7	11.3	0.0	31.9	17.5
	サービス内容や利用料などに関する制度がわかりにくい	206	3.7	2.2	7.5	5.1	6.6	6.4	6.0	0.0	53.1	9.2
	利用時の手続きがわかりにくく煩雑である	134	7.0	5.6	3.6	0.5	4.2	1.4	1.2	0.3	69.2	7.0
	障がいの状態に応じたサービスが提供されない	87	8.0	0.7	5.3	8.4	4.8	11.9	15.8	0.5	40.3	4.2
	通所に時間や費用がかかるなど負担が大きい	77	7.4	3.0	5.4	4.9	3.0	11.7	7.3	0.0	40.7	16.5
	サービス利用料の負担が大きい	90	9.7	3.2	6.6	14.4	8.1	16.5	18.0	0.0	14.1	9.3
	その他	49	6.4	2.8	1.9	3.3	9.4	0.0	4.0	0.0	58.0	14.1
	特になし	699	2.3	4.6	2.5	6.6	5.0	4.5	2.7	0.0	63.4	8.5

(7) 利用している介護保険サービス

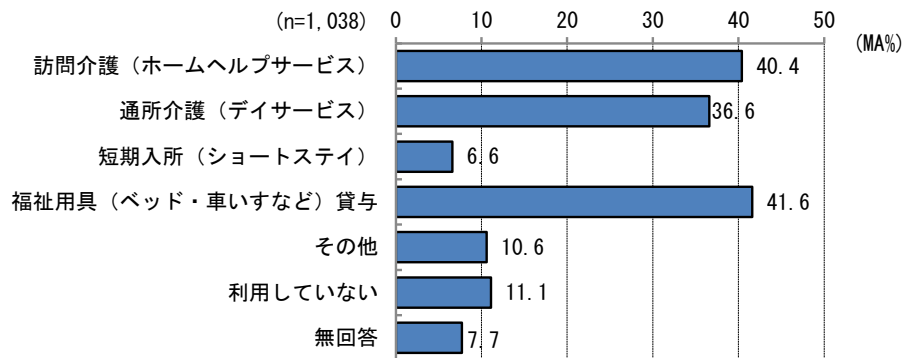
問15

問14で「1. 要支援1」から「7. 要介護5」に○をつけた方におたずねします。
あなたが利用している介護保険に関するサービスは次のうちどれですか。

複数回答

「福祉用具（ベッド・車いすなど）貸与」が41.6%で最も多く、次いで「訪問介護（ホームヘルプサービス）」が40.4%、「通所介護（デイサービス）」が36.6%と続いています。

図表 2-3-7 利用している介護保険サービス



【参考】前回調査結果

- ・訪問介護（ホームヘルプサービス） 37.5%
- ・通所介護（デイサービス） 34.1%
- ・その他 17.8%

※関連ページ情報

・263p 記載（調査票E：問25）

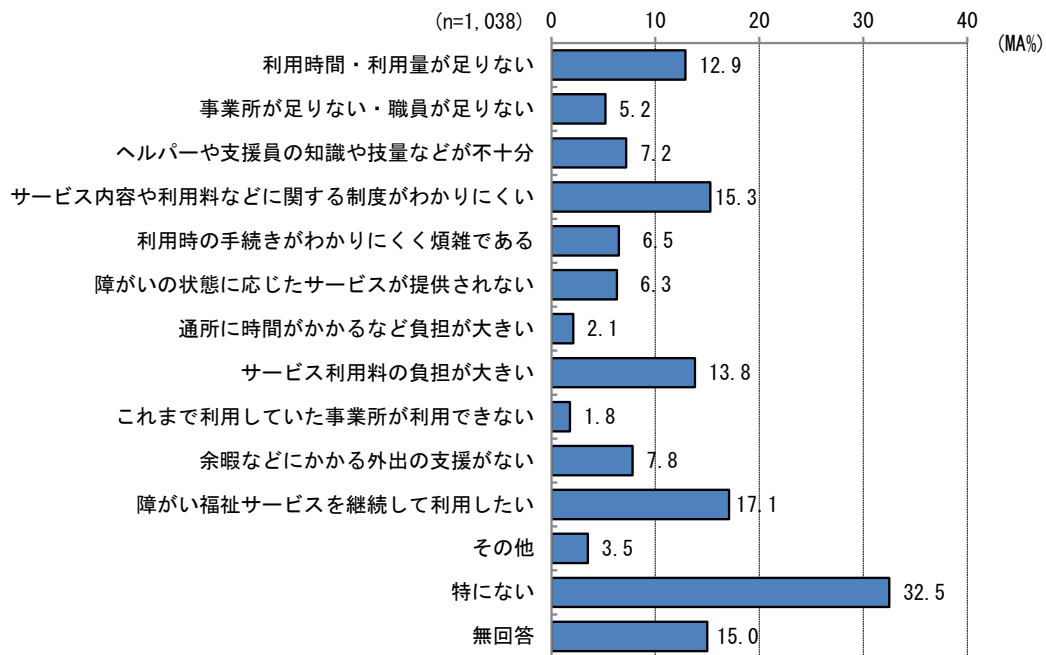
		n	訪問介護 （ホームヘルプ サービス）	通所介護 （デイサービス）	短期入所 （ショートステイ）	福祉用具 （ベッド・車いす など）貸与	その他	利用 して いない	無 回 答
全 体		1,038	40.4	36.6	6.6	41.6	10.6	11.1	7.7
問14 要支援・要介護 の認定状況	要支援1	190	23.2	22.5	1.7	16.7	8.9	27.3	11.4
	要支援2	171	35.5	26.0	0.4	18.7	5.1	20.3	10.9
	要介護1	106	38.5	46.1	0.8	44.5	1.3	10.6	6.1
	要介護2	157	43.5	52.0	6.2	57.8	7.4	1.0	2.5
	要介護3	149	53.2	49.1	19.0	61.0	14.7	3.8	0.6
	要介護4	142	55.6	37.6	4.1	47.0	11.8	1.4	12.1
	要介護5	123	38.5	28.6	16.3	59.1	26.2	6.4	9.0

(8) 介護保険サービスの利用で思うこと

問16	問14で「1. 要支援1」から「7. 要介護5」に○をつけた方におたずねします。 あなたが介護保険に関するサービスを利用して思うことは、次のうちどれですか。	複数回答

「特にない」が32.5%で最も多く、次いで「障がい福祉サービスを継続して利用したい」が17.1%、「サービス内容や利用料などに関する制度がわかりにくい」が15.3%と続いています。

図表 2-3-8 介護保険サービスの利用で思うこと



【参考】前回調査結果

- ・特にない 28.0%
- ・障がい福祉サービスを継続して利用したい 17.2%
- ・サービス利用料の負担が大きい 13.6%

※関連ページ情報

・263p記載(調査票E:問26)

		n	利用時間・利用量が足りない	事業所が足りない・職員が足りない	ヘルパーや支援員の知識や技量などが不十分	サービス内容や利用料などに関する制度がわかりにくい	利用時の手続きがわかりにくく煩雑である	障がいの状態に応じたサービスが提供されない	通所に時間がかかるなど負担が大きい	サービス利用料の負担が大きい	これまで利用していた事業所が利用できない	余暇などにかかる外出の支援がない	障がい福祉サービスを継続して利用したい	その他	特にない	無回答
全体		1,038	12.9	5.2	7.2	15.3	6.5	6.3	2.1	13.8	1.8	7.8	17.1	3.5	32.5	15.0
問3 年齢	40～64歳	83	29.3	10.7	9.5	19.9	18.7	18.8	5.8	10.3	1.2	11.8	45.3	2.5	10.3	11.8
	65～74歳	267	12.7	7.8	8.8	14.4	3.3	9.2	2.1	11.9	1.3	9.4	20.1	3.6	31.8	12.7
	75歳以上	688	11.0	3.5	6.3	15.1	6.2	3.6	1.7	15.0	2.1	6.8	12.5	3.6	35.5	16.3
問15 利用している 介護保険サービス	訪問介護(ホームヘルプサービス)	420	19.3	6.8	9.9	15.9	5.6	7.6	1.7	13.1	2.3	10.0	22.1	2.3	33.7	7.2
	通所介護(デイサービス)	380	18.8	6.5	5.1	15.6	4.4	7.6	3.3	21.3	1.6	11.6	22.1	3.4	29.3	6.8
	短期入所(ショートステイ)	69	20.1	8.2	4.7	16.3	0.0	1.4	5.6	30.3	0.9	15.1	23.9	2.7	20.4	3.3
	福祉用具(ベッド・車いすなど)貸与	432	15.7	7.0	8.9	18.0	7.7	8.8	3.1	16.4	2.7	11.2	21.7	4.8	31.3	8.4
	その他	110	10.6	9.4	5.7	15.7	7.7	5.2	4.0	21.7	0.4	8.5	13.7	10.6	44.0	7.4
	利用していない	115	0.4	0.0	0.4	11.7	7.1	2.6	0.4	4.7	0.0	0.4	7.0	5.3	45.7	24.8

4. 日常の生活や社会参加について

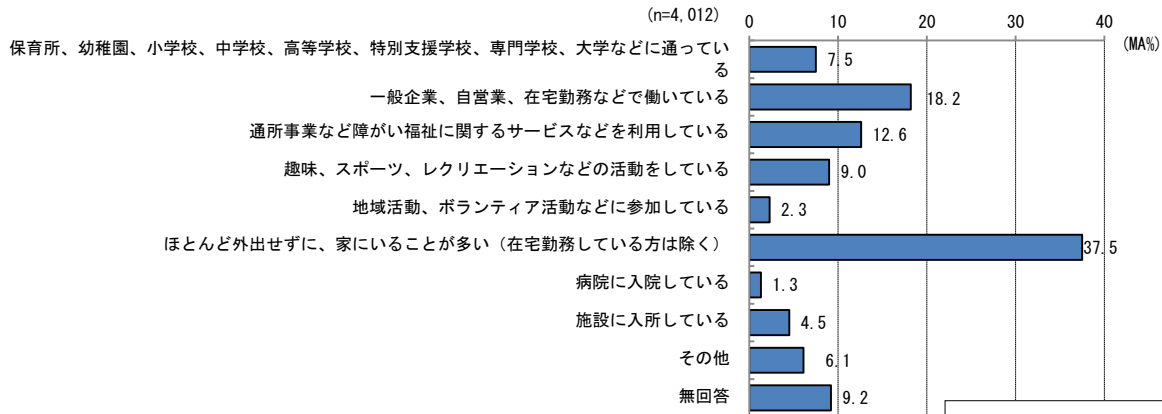
(1) 日中の主な活動

問17 あなたの日中の主な活動は、次のうちどれですか。

複数回答

「ほとんど外出せずに、家にいることが多い(在宅勤務している方は除く)」が37.5%で最も多く、次いで「一般企業、自営業、在宅勤務などで働いている」が18.2%、「通所事業など障がい福祉に関するサービスなどを利用している」が12.6%と続いています。

図表 2-4-1 日中の主な活動



【参考】前回調査結果

- ・ほとんど外出せずに、家にいることが多い(在宅勤務している方は除く) 35.9%
- ・一般企業、自営業、在宅勤務などで働いている 19.7%
- ・趣味、スポーツ、レクリエーションなどの活動をしている 10.9%

※関連ページ情報

- ・157p 記載(調査票C:問16)
- ・268p 記載(調査票E:問31)
- ・321p 記載(調査票F:問27)

		n	る専 門学 校等 、学 校、 大 学 な ど に 通 学 し て い る	保 育 所、 幼 稚 園、 小 学 校、 中 学 校、 特 別 支 援 学 校、 中 学	ど 一 般 企 業、 自 営 業、 在 宅 勤 務 な ど で 働 い て い る	る通 所事 業な ど障 がい 福祉 に関 する サー ビス など を利用 して い る	シ ン ク ン な ど の 活 動 を し て い る	ど に 参 加 し て い る	方 は 除 く 〜	ほ と ん ど 外 出 せ ず に、 家 に い る	病 院 に 入 院 し て い る	施 設 に 入 所 し て い る	そ の 他	無 回 答
全 体		4,012	7.5	18.2	12.6	9.0	2.3	37.5	1.3	4.5	6.1	9.2		
問3 年齢	0～5歳	43	78.5	0.0	13.3	1.1	0.0	2.3	0.0	1.3	4.5	4.9		
	6～11歳	101	95.1	0.0	4.9	1.3	0.0	1.8	0.0	0.1	0.1	3.2		
	12～17歳	91	89.8	0.5	3.5	2.1	0.1	7.5	0.3	0.1	0.6	3.0		
	18～39歳	488	9.7	37.9	24.3	12.2	1.0	26.7	0.6	0.4	2.5	5.1		
	40～64歳	1,252	0.6	30.4	15.1	6.9	1.5	39.1	1.4	0.7	5.6	6.8		
	65～74歳	809	2.1	13.3	10.0	14.0	4.9	37.8	0.8	3.9	8.3	13.3		
	75歳以上	1,228	1.6	4.7	8.5	8.0	2.3	46.3	1.9	11.3	7.6	11.8		
問4 障がいの種類	身体障がい	2,237	2.9	17.1	8.8	10.1	3.2	40.0	1.2	5.4	7.2	10.7		
	知的障がい	438	28.1	11.6	34.9	6.0	0.4	13.3	1.0	1.8	2.2	8.9		
	精神障がい	1,128	2.6	21.1	14.7	8.6	1.4	44.5	1.2	3.7	5.8	7.6		
	発達障がい	399	42.1	21.1	20.1	10.7	1.2	18.5	0.5	0.9	2.1	3.8		
	高次脳機能障がい	103	1.9	9.2	24.4	8.8	1.8	34.0	6.1	9.2	3.4	8.6		
	難病	155	4.7	13.7	11.9	8.6	1.9	48.8	2.8	3.1	4.9	11.2		
問5 障がい手帳の種類・等級	身体障がい者手帳1級	709	2.5	13.2	10.2	8.7	2.4	44.1	2.2	4.9	6.8	11.5		
	身体障がい者手帳2級	361	3.4	14.6	13.0	4.3	2.4	44.4	1.5	6.9	6.5	11.2		
	身体障がい者手帳3級	388	2.6	14.7	9.3	9.8	5.3	40.4	1.6	5.1	10.7	9.0		
	身体障がい者手帳4級	520	2.5	23.1	5.4	13.8	2.9	35.6	0.9	4.1	7.0	9.1		
	身体障がい者手帳5級	163	0.7	19.2	5.3	16.1	6.2	36.3	0.0	10.2	1.5	10.2		
	身体障がい者手帳6級	135	2.1	19.5	8.5	10.4	1.8	36.1	1.3	3.7	7.0	13.1		
	療育手帳A	194	21.7	3.4	50.8	5.1	0.5	8.6	0.6	2.4	2.2	11.3		
	療育手帳B1	106	27.5	16.5	30.3	5.8	0.9	14.6	0.9	0.9	1.8	9.0		
	療育手帳B2	219	50.0	17.2	12.7	5.3	0.0	13.5	0.9	0.6	2.3	5.3		
	精神障がい者保健福祉手帳1級	54	1.1	6.9	18.8	12.6	0.0	48.8	7.1	17.4	3.5	3.5		
	精神障がい者保健福祉手帳2級	448	9.1	12.0	22.8	9.0	1.4	49.4	1.3	3.3	3.6	6.4		
	精神障がい者保健福祉手帳3級	254	8.8	29.0	16.6	11.2	1.5	30.8	0.7	0.4	5.9	6.5		
	持っていない	577	3.1	27.4	5.6	6.5	1.4	39.8	0.6	5.1	7.9	9.3		

(2) 保育や教育で充実してほしいこと

問18

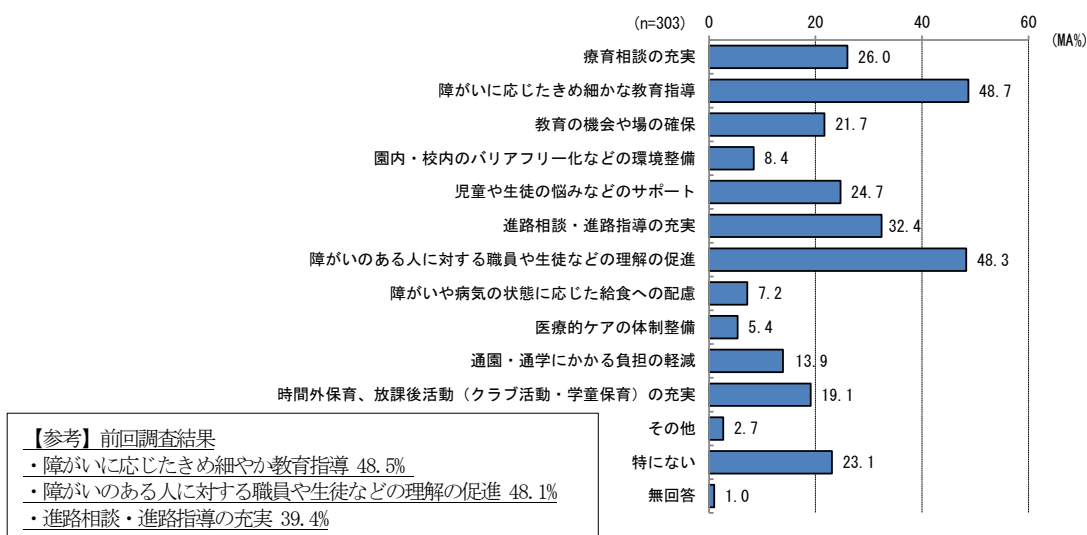
問17で「1. 保育所、幼稚園、小学校、中学校、高等学校、特別支援学校、専門学校、大学などに通っている」に○をつけた方におたずねします。

保育や教育で充実してほしいことは、次のうちどれですか。

複数回答

前回同様「障がいに応じたきめ細やかな教育指導」が48.7%で最も多く、次いで「障がいのある人に対する職員や生徒などの理解の促進」が48.3%、「進路相談・進路指導の充実」が32.4%と続いています。

図表 2-4-2 保育や教育で充実してほしいこと



	n	療育相談の充実	障がいに応じたきめ細やかな教育指導	教育の機会や場の確保	園内・校内のバリアフリー化などの環境整備	児童や生徒の悩みなどのサポート	進路相談・進路指導の充実	障がいのある人に対する職員や生徒などの理解の促進	障がいや病気の状態に応じた給食への配慮	医療的ケアの体制整備	通園・通学にかかる負担の軽減	時間外保育、放課後活動・学童保育の充実	その他	特にない	無回答
全 体	303	26.0	48.7	21.7	8.4	24.7	32.4	48.3	7.2	5.4	13.9	19.1	2.7	23.1	1.0
問3 年齢															
0～5歳	34	55.1	66.9	37.4	14.2	31.8	35.1	58.4	16.1	10.2	27.7	29.6	4.3	6.7	0.2
6～11歳	96	37.8	64.6	26.5	9.9	34.1	35.3	59.4	9.8	4.8	11.6	28.3	2.9	9.1	1.1
12～17歳	81	19.8	50.0	20.9	8.2	27.4	47.9	47.0	5.2	5.2	13.0	18.2	3.7	17.7	2.3
18～39歳	47	12.1	42.7	20.4	9.3	18.7	26.5	57.1	6.0	8.4	21.0	10.0	2.0	11.5	0.0
40～64歳	8	24.5	24.5	12.2	0.0	0.0	12.2	12.2	0.0	0.0	12.2	12.2	0.0	75.5	0.0
65～74歳	17	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0
75歳以上	19	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	16.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	83.5	0.0
問4 障がいの種類															
身体障がい	64	11.7	30.1	16.7	16.3	10.9	18.4	32.2	7.5	7.1	17.0	10.0	3.6	48.7	0.5
知的障がい	123	36.5	62.2	28.5	9.7	30.4	42.0	52.4	9.0	4.7	16.7	27.6	4.1	14.2	0.5
精神障がい	30	13.3	35.3	24.3	1.3	26.4	26.4	51.7	3.1	2.3	17.5	8.9	1.0	36.8	0.5
発達障がい	168	34.3	57.5	22.6	7.7	29.5	39.4	57.9	8.5	5.6	13.5	21.9	2.6	9.5	1.6
高次脳機能障がい	2	28.3	43.9	28.3	10.7	24.3	12.1	52.6	4.0	2.6	20.2	20.2	20.2	33.2	0.0
難病	7	25.5	48.4	35.7	21.9	19.0	28.4	51.6	19.0	41.2	22.2	21.5	2.5	5.0	0.0
問5 障がい手帳の種類・等級															
身体障がい者手帳1級	18	13.4	33.3	23.1	16.5	9.9	22.0	29.1	13.5	9.6	27.1	14.4	8.6	51.8	0.7
身体障がい者手帳2級	12	18.7	55.4	20.3	34.2	17.0	25.5	44.0	9.2	9.8	28.1	11.7	3.6	15.8	0.6
身体障がい者手帳3級	10	9.8	25.3	15.9	12.6	11.2	20.4	23.2	4.7	5.7	8.2	8.3	2.0	58.8	1.5
身体障がい者手帳4級	13	3.3	8.8	3.9	3.5	4.0	7.2	36.6	1.1	4.3	4.1	4.7	0.0	59.0	0.0
身体障がい者手帳5級	1	7.4	41.4	29.7	7.4	7.4	19.1	44.6	14.9	7.4	22.3	22.3	14.9	51.1	0.0
身体障がい者手帳6級	3	18.8	34.8	15.6	10.4	20.0	27.6	38.0	2.8	5.2	22.0	10.4	0.0	49.5	0.0
療育手帳A	42	35.5	69.5	28.8	19.2	10.8	38.9	50.4	13.1	6.8	23.2	28.7	8.2	5.6	2.2
療育手帳B1	29	44.2	60.8	31.5	4.9	41.9	51.0	66.2	11.7	5.9	17.6	25.7	0.5	11.6	0.0
療育手帳B2	110	33.0	57.3	20.7	5.6	30.7	38.0	46.4	5.2	4.8	11.2	21.1	2.4	18.6	0.0
精神障がい者保健福祉手帳1級	1	26.1	65.2	13.0	21.7	26.1	39.1	65.2	34.8	13.0	0.0	26.1	0.0	13.0	0.0
精神障がい者保健福祉手帳2級	41	22.1	41.2	23.1	12.1	25.7	30.7	53.6	5.1	7.1	7.1	15.6	2.7	22.7	0.4
精神障がい者保健福祉手帳3級	23	11.0	50.1	25.6	1.4	30.8	24.5	72.7	12.8	8.7	30.5	7.6	2.1	3.8	0.7
持っていない	18	9.1	18.2	18.2	0.0	18.2	18.2	36.4	9.1	0.0	9.1	27.3	0.0	45.5	9.1

(3) 家にいることが多い理由

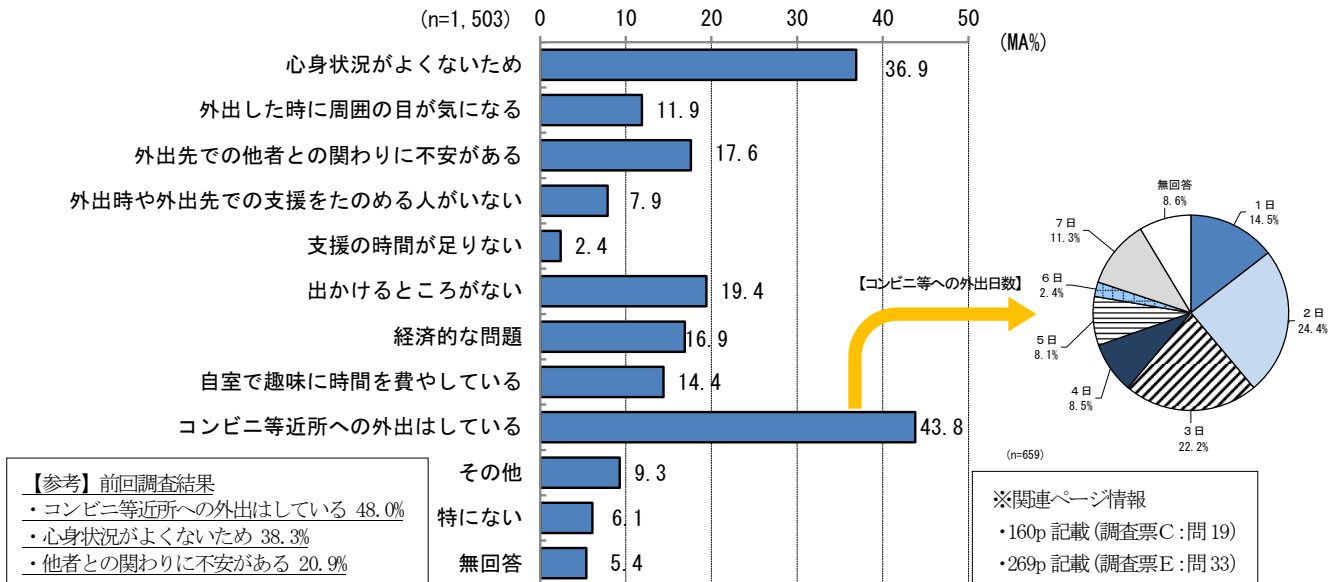
問19

問17で「6. ほとんど外出せずに、家にいることが多い（在宅勤務している方は除く）」に○をつけた方におたずねします。
家にいることが多い理由は次のうちどれですか。

複数回答

「コンビニ等近所への外出はしている」が43.8%で最も多く、次いで「心身状況がよくないため」が36.9%、「出かけるところがない」が19.4%と続いています。

図表 2-4-3 家にいることが多い理由



【参考】前回調査結果

- ・コンビニ等近所への外出はしている 48.0%
- ・心身状況がよくないため 38.3%
- ・他者との関わりに不安がある 20.9%

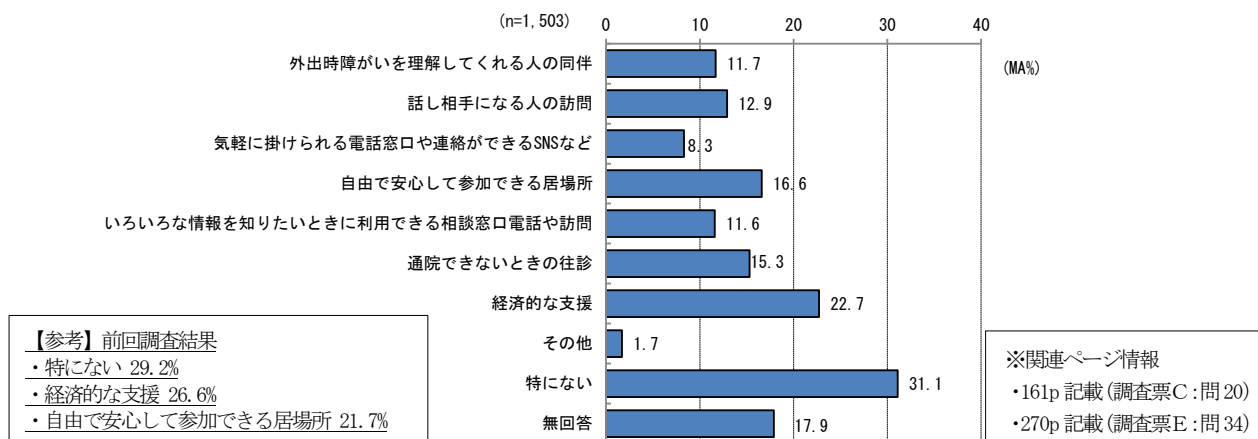
		n	心身状況がよくないため	外出した時に周囲の目が気になる	外出先での他者との関わりに不安がある	外出時や外出先での支援をたのめる人がいない	支援の時間が足りない	出かけるところがない	経済的な問題	自宅で趣味に時間を費やしている	コンビニ等近所への外出はしている	その他	特にない	無回答
全体		1,503	36.9	11.9	17.6	7.9	2.4	19.4	16.9	14.4	43.8	9.3	6.1	5.4
問3 年齢														
	0～5歳	1	20.9	7.9	0.0	20.3	15.8	23.7	5.1	0.0	11.9	51.9	0.0	5.1
	6～11歳	2	43.6	30.6	47.6	8.6	4.3	4.3	8.7	25.8	8.6	30.6	4.3	0.0
	12～17歳	7	17.9	30.5	29.9	11.6	1.1	39.8	12.3	26.1	13.8	9.8	3.3	1.1
	18～39歳	130	46.9	32.3	46.4	7.8	1.4	28.1	28.6	29.0	45.6	8.8	7.4	3.2
	40～64歳	490	50.1	21.1	31.2	8.3	1.4	17.1	30.5	15.7	48.6	11.2	3.9	3.7
	65～74歳	306	23.5	2.2	4.9	7.9	4.6	26.4	10.7	14.7	43.4	8.4	9.5	5.5
	75歳以上	568	30.6	4.2	6.0	7.5	2.3	15.4	5.9	9.7	40.1	8.1	5.9	7.3
問4 障がいの種類														
	身体障がい	894	28.4	3.9	5.5	7.1	1.9	17.1	8.6	14.8	43.2	9.4	7.5	6.1
	知的障がい	58	31.3	20.1	25.3	9.2	3.4	21.4	11.8	20.9	38.6	13.4	5.7	8.2
	精神障がい	502	54.8	26.1	38.5	9.6	2.9	22.5	33.5	13.2	46.4	10.3	3.6	3.7
	発達障がい	74	47.7	29.0	41.8	7.8	2.7	22.1	23.8	28.9	49.7	8.2	2.7	2.5
	高次脳機能障がい	35	39.7	17.7	45.7	6.2	0.9	11.1	19.3	23.4	33.4	11.8	9.8	1.3
	難病	75	51.5	16.9	9.6	5.0	9.0	20.8	20.4	20.1	42.0	14.3	4.6	3.2
問5 障がい手帳の種類・等級														
	身体障がい者手帳1級	313	32.3	5.4	4.5	7.3	3.1	14.4	8.3	15.2	37.7	7.6	8.7	6.9
	身体障がい者手帳2級	160	31.5	7.5	4.6	13.2	0.9	26.4	3.2	13.4	36.2	7.0	6.6	6.0
	身体障がい者手帳3級	157	27.9	0.7	6.2	3.6	2.5	12.5	8.0	16.4	40.9	8.6	9.9	5.1
	身体障がい者手帳4級	185	23.7	3.8	8.8	4.8	2.2	21.6	11.5	16.9	54.1	14.2	1.3	3.7
	身体障がい者手帳5級	59	18.2	7.0	3.2	15.2	0.0	8.0	14.8	8.6	47.7	15.7	8.1	10.9
	身体障がい者手帳6級	49	30.8	0.5	11.8	1.3	1.3	17.7	11.0	11.8	57.7	4.0	14.6	7.8
	療育手帳A	17	20.4	21.4	22.3	3.8	1.0	13.6	0.5	7.5	16.0	17.5	14.2	17.2
	療育手帳B1	15	18.8	12.7	30.8	24.7	6.2	13.2	18.8	24.7	43.2	25.2	6.2	0.0
	療育手帳B2	30	22.8	17.1	27.6	12.9	3.2	23.8	17.7	27.5	45.2	5.0	8.6	6.4
	精神障がい者保健福祉手帳1級	26	57.0	42.7	58.7	7.1	7.1	14.2	37.4	10.7	37.4	7.4	7.1	7.1
	精神障がい者保健福祉手帳2級	221	59.8	28.5	44.9	8.3	3.5	25.5	36.3	18.2	46.7	13.6	2.2	2.9
	精神障がい者保健福祉手帳3級	78	52.4	31.4	38.8	7.2	4.8	24.6	37.6	6.7	37.6	2.9	2.4	4.8
	持っていない	230	46.8	15.6	25.5	9.2	0.7	20.6	25.5	11.3	49.6	7.8	5.0	3.5

(4) 必要な支援や取り組み

問20	問17で「6. <u>ほとんど外出せずに、家にいることが多い（在宅勤務している方は除く）</u>」に○をつけた方におたずねします。 どのような支援や取り組みがあればいいと思いますか。	複数回答

前回同様「特にない」が31.1%で最も多く、次いで「経済的な支援」が22.7%、「自由で安心して参加できる居場所」が16.6%と続いています。

図表 2-4-4 必要な支援や取り組み



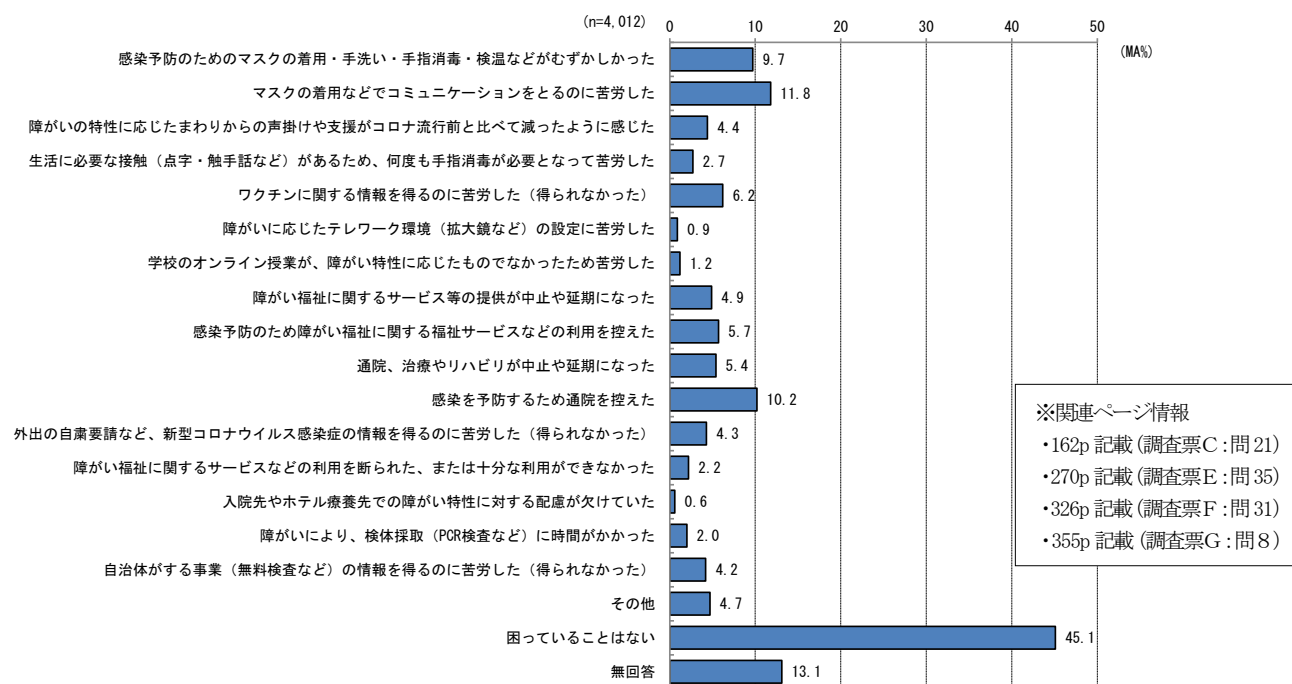
		n	外出時障がい を 理解して く れる 人 の 同 伴	話 し 相 手 に な る 人 の 訪 問	気 軽 に 掛 け ら れ る 電 話 窓 口 な ど や 連 絡 が で き る S N S	自 由 で 安 心 し て 参 加 で き る 居 場 所	い ろ い ろ な 情 報 を 知 り た い と き に 利 用 で き る 相 談 窓 口 電 話 や 訪 問	通 院 で き な い と き の 往 診	経 済 的 な 支 援	そ の 他	特 に な い	無 回 答
全 体		1,503	11.7	12.9	8.3	16.6	11.6	15.3	22.7	1.7	31.1	17.5
問3 年齢	0 ～5 歳	1	4.5	5.1	10.2	48.6	10.2	4.5	22.5	0.0	35.6	15.8
	6 ～11歳	2	74.2	43.5	0.0	69.8	17.2	30.7	17.3	0.0	4.3	12.9
	12～17歳	7	9.2	4.6	3.5	29.1	10.5	5.7	23.9	2.2	44.3	9.3
	18～39歳	130	4.6	11.0	18.2	28.5	11.9	13.1	39.0	4.3	29.8	10.7
	40～64歳	490	14.4	13.1	16.2	21.0	17.4	18.0	34.3	0.6	23.1	13.1
	65～74歳	306	9.2	9.2	2.4	13.4	9.1	11.3	14.3	2.8	40.2	15.6
	75歳以上	568	12.3	15.1	2.5	11.5	7.8	15.7	13.5	1.4	33.2	25.0
問4 障がいの種類	身体障がい	894	11.8	11.0	3.6	11.2	8.2	14.0	13.8	1.7	35.7	22.1
	知的障がい	58	16.2	19.2	11.7	27.7	12.4	17.5	17.0	1.9	27.7	15.7
	精神障がい	502	12.3	16.5	15.4	24.3	16.1	18.3	37.6	1.5	23.2	10.3
	発達障がい	74	9.5	26.8	25.1	44.2	24.9	16.0	44.5	1.5	20.9	7.4
	高次脳機能障がい	35	12.4	14.5	4.6	12.6	9.8	11.8	25.1	1.3	26.2	23.0
	難病	75	22.3	17.8	11.4	17.0	22.3	30.7	32.1	2.6	20.7	21.5
問5 障がい手帳の 種類・等級	身体障がい者手帳1級	313	15.6	8.6	5.9	12.8	8.1	16.0	13.2	1.7	36.2	20.1
	身体障がい者手帳2級	160	17.3	13.3	5.7	13.4	11.2	22.5	14.4	0.3	31.6	17.4
	身体障がい者手帳3級	157	8.0	8.5	1.2	9.9	8.3	12.7	9.7	1.5	36.9	28.7
	身体障がい者手帳4級	185	9.4	11.9	0.4	10.7	7.0	8.0	16.9	2.8	39.7	22.6
	身体障がい者手帳5級	59	3.7	19.7	6.5	12.8	8.6	21.0	21.8	4.9	10.6	32.0
	身体障がい者手帳6級	49	9.6	9.2	0.5	5.7	11.9	1.8	14.5	2.7	36.6	23.0
	療育手帳A	17	21.4	9.0	0.5	15.0	2.9	16.5	10.3	0.4	33.2	23.4
	療育手帳B1	15	18.5	12.3	12.3	12.8	12.3	30.8	6.2	6.2	31.7	12.3
	療育手帳B2	30	8.0	14.4	19.5	35.2	22.7	9.6	28.6	3.5	35.6	11.2
	精神障がい者保健福祉手帳1級	26	23.1	28.5	7.1	21.4	14.2	10.7	44.5	7.4	10.7	21.4
	精神障がい者保健福祉手帳2級	221	14.8	19.3	18.8	27.0	18.4	25.9	44.2	1.5	17.4	11.7
	精神障がい者保健福祉手帳3級	78	14.8	17.0	13.2	19.7	11.6	9.7	36.0	2.4	22.0	8.1
	持っていない	230	5.0	12.1	14.9	22.7	16.3	11.3	31.9	0.0	33.3	8.1

(5) 新型コロナウイルス感染症の流行で困っていること

問 2 1	令和 2 年以降の新型コロナウイルス感染症の流行に関連して、困っていることはありますか。	複数回答

「困っていることはない」が45.1%で最も多く、次いで「マスクの着用などでコミュニケーションをとるのに苦労した」が11.8%、「感染を予防するため通院を控えた」が10.2%と続いています。

図表 2-4-5 新型コロナウイルス感染症の流行で困っていること

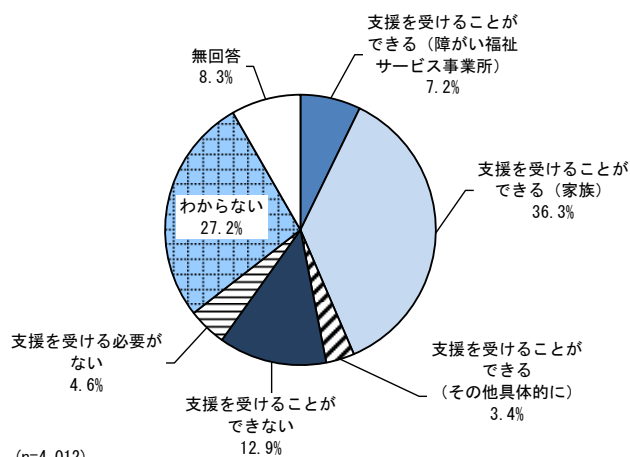
[illegible]

(6) 新型コロナウイルス感染症の陽性者・濃厚接触者になった場合の生活に必要な支援

問22	あなたが新型コロナウイルス感染症の陽性者または濃厚接触者になった場合、生活をするのに必要な支援を受けることができますか。	単一回答

「支援を受けることができる(家族)」が36.3%で最も多く、次いで「わからない」が27.2%、「支援を受けることができない」が12.9%と続いています。

図表 2-4-6 新型コロナウイルス感染症の陽性者、濃厚接触者になった場合の生活に必要な支援



※関連ページ情報

- ・163p 記載 (調査票C:問22)
- ・271p 記載 (調査票E:問36)
- ・327p 記載 (調査票F:問32)
- ・355p 記載 (調査票G:問9)

【支援を受けることができる(具体的内容)】

- ・親戚、弟、妹、知人。
- ・登録しているひとり親支援の団体が、食材などを届けてくれた。
- ・施設で支援を受けることができる。

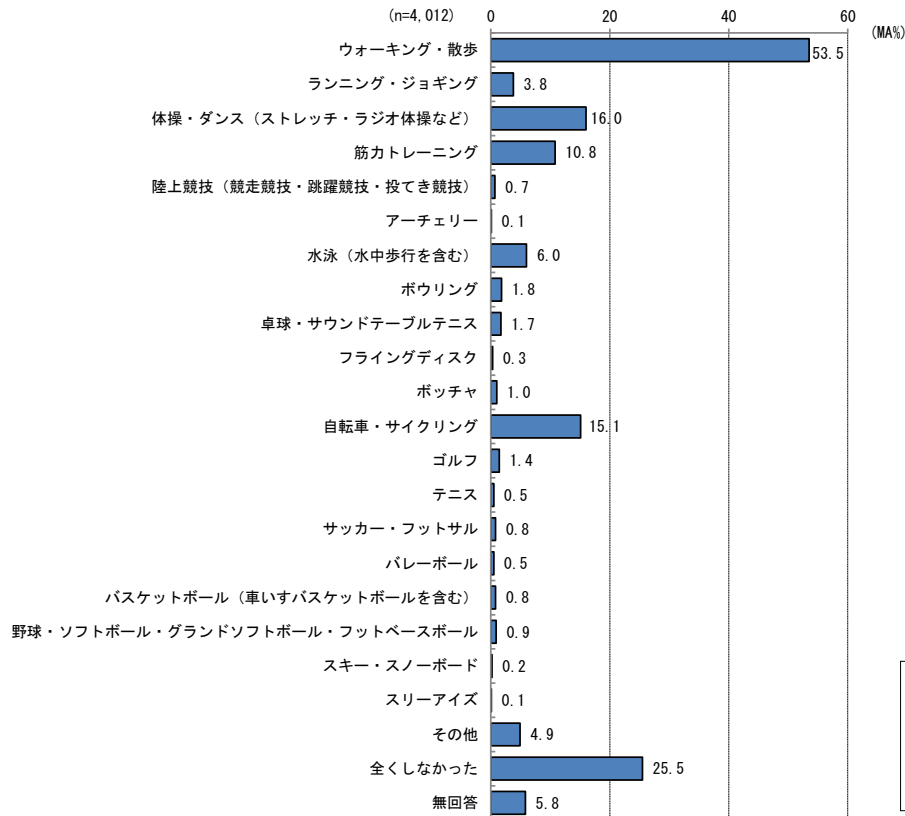
		n	支援を受けることができない(障がい福祉サービス事業所)	支援を受けることができる(家族)	支援を受けることができる(その他具体的に)	支援を受ける必要がない	支援を受けることができる	わからない	無回答
全体		4,012	7.2	36.3	3.4	12.9	4.6	27.2	8.3
問3 年齢	0～5歳	43	0.4	71.0	1.1	9.9	2.3	10.4	5.0
	6～11歳	101	1.2	68.7	0.1	7.1	4.4	13.7	4.7
	12～17歳	91	1.6	63.9	1.5	7.1	4.8	15.8	5.4
	18～39歳	488	5.5	45.5	1.6	6.9	9.5	27.0	4.0
	40～64歳	1,252	8.5	30.3	2.2	19.8	4.9	29.1	5.2
	65～74歳	809	8.2	37.3	2.5	13.4	3.2	27.2	8.2
	75歳以上	1,228	7.0	32.3	6.3	8.9	3.5	28.0	14.0
問4 障がいの種類	身体障がい	2,237	6.6	36.9	3.9	11.5	4.3	26.7	10.3
	知的障がい	438	12.1	49.9	1.4	7.5	2.6	18.5	7.9
	精神障がい	1,128	8.6	26.1	2.8	19.7	5.0	34.1	3.8
	発達障がい	399	4.5	52.3	0.7	9.3	6.4	21.9	4.9
	高次脳機能障がい	103	16.0	37.3	4.9	13.3	0.0	16.5	12.0
	難病	155	4.7	44.1	3.4	13.6	2.7	22.1	9.5
問31 住まいの場について	持家で一人暮らし	308	7.6	21.0	4.3	22.2	4.3	33.2	7.5
	持家で家族と同居	1,462	1.6	58.6	0.9	7.3	4.6	21.3	5.8
	賃貸住宅、社宅、市営・府営住宅などで一人暮らし	924	10.0	13.2	4.3	24.4	5.9	36.8	5.4
	賃貸住宅、社宅、市営・府営住宅などで家族と同居	817	4.8	43.6	0.9	8.8	5.5	28.4	8.0
	グループホーム	56	60.3	7.9	7.8	1.1	0.0	18.6	4.2
	入所施設(障がい児・者を対象とした施設)	46	54.4	7.2	9.3	0.0	0.2	24.7	4.3
	特別養護老人ホームなどの高齢者入所施設	115	23.7	0.9	27.9	1.6	2.0	20.2	23.6
	その他	67	17.7	9.1	23.7	25.8	4.5	12.7	6.6
問34 普段の相談相手	家族や親族	2,639	4.7	49.1	2.3	8.3	5.1	23.6	6.9
	友人・知人・職場の同僚	678	5.3	39.5	2.3	13.7	7.1	26.5	5.6
	近所の人・地域の人	259	11.1	36.9	0.5	11.3	6.8	28.0	5.5
	区役所・保健福祉センターの職員	552	10.2	27.6	3.1	18.1	4.8	29.9	6.2
	保育所・幼稚園・学校の職員	117	2.0	70.5	0.8	9.2	2.2	12.0	3.4
	医療機関の職員	699	8.3	37.5	4.0	15.3	4.9	24.4	5.6
	福祉サービス事業所などの職員	783	20.4	31.0	6.7	12.4	2.2	21.4	5.8
	障がい者基幹相談支援センター・相談支援事業所・相談機関の職員	246	22.4	30.1	3.3	16.8	2.8	17.4	7.2
	障がい者団体や家族会の人	30	26.3	40.3	2.1	25.7	0.9	2.5	2.3
	その他	230	7.3	17.0	17.3	12.8	3.4	28.5	13.9
	相談相手がいない	235	2.2	5.3	0.4	34.9	7.4	47.6	2.3

(7) 運動やスポーツの内容

問23	あなたがこの1年間に行った運動やスポーツ（散歩も含みます）は、次のうちどれですか。	複数回答

「ウォーキング・散歩」が53.5%で最も多く、次いで「全くしなかった」が25.5%、「体操・ダンス（ストレッチ・ラジオ体操など）」が16.0%と続いています。

図表 2-4-7 運動やスポーツの内容



※関連ページ情報

- ・164p 記載（調査票C：問23）
- ・271p 記載（調査票E：問37）
- ・329p 記載（調査票F：問34）

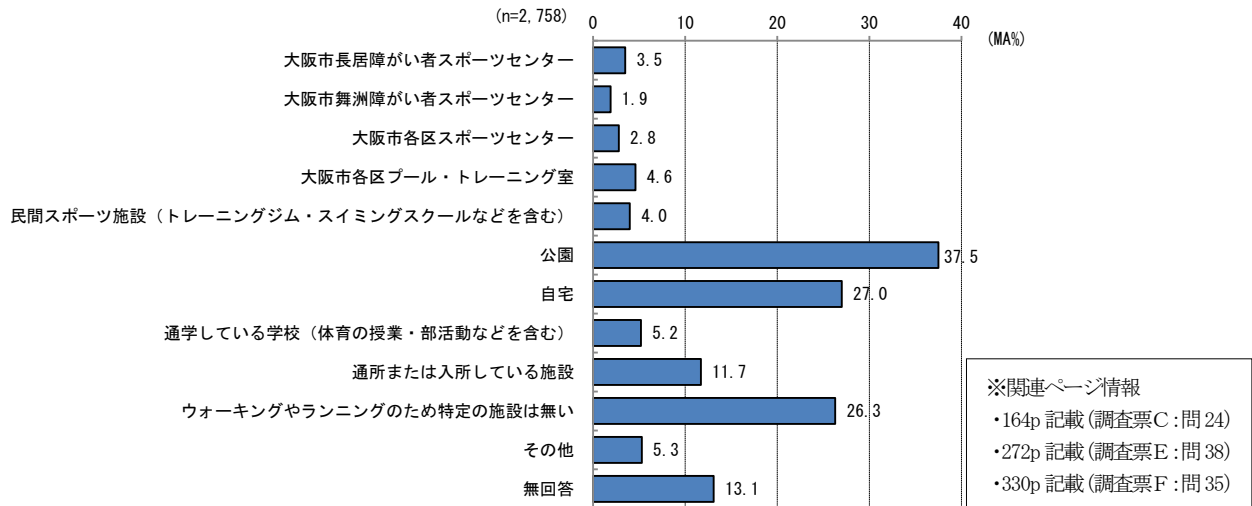
	n	ウォーキング・散歩	ランニング・ジョギング	体操・ダンス（ストレッチ・ラジオ体操など）	筋力トレーニング	陸上競技（競走競技・跳躍競技・投てき競技）	アーチェリー	水泳（水中歩行を含む）	ボウリング	卓球・サウンドテーブルテニス	フライングディスク	ボッチャ	自転車・サイクリング	ゴルフ	テニス	サッカー・フットサル	バレーボール	バスケットボール（車いすバスケットボールを含む）	野球・ソフトボール・グラウンドソフトボール・フットベースボール	スキー・スノーボード	スリーアイズ	その他	全くしなかった	無回答
全体	4,012	53.5	3.8	16.0	10.8	0.7	0.1	6.0	1.8	1.7	0.3	1.0	15.1	1.4	0.5	0.8	0.5	0.8	0.9	0.2	0.1	4.9	25.5	5.8
問3年齢																								
0～5歳	43	89.3	9.8	50.9	2.8	0.0	0.0	21.3	1.3	0.0	0.0	1.9	16.6	0.0	0.0	3.1	0.0	0.4	0.0	0.0	0.0	11.9	5.9	6.2
6～11歳	101	53.5	23.0	50.7	9.7	7.4	0.0	43.0	4.5	3.2	2.4	5.8	32.4	0.6	1.7	10.3	1.3	4.7	5.7	1.4	0.4	13.8	7.1	4.1
12～17歳	91	51.9	28.2	39.0	19.1	10.6	0.5	29.0	9.9	8.6	1.6	5.1	31.9	0.8	3.8	10.0	9.6	12.4	8.3	0.4	0.4	8.3	8.7	4.2
18～39歳	488	63.2	9.3	20.9	21.7	2.1	0.3	10.3	6.8	4.9	0.8	3.2	21.5	1.1	1.6	1.5	1.3	3.2	2.0	1.0	0.0	6.1	17.8	2.1
40～64歳	1,252	56.9	3.4	13.3	10.3	0.0	0.0	3.7	1.5	1.0	0.4	0.5	16.3	1.5	0.4	0.3	0.2	0.0	0.6	0.0	0.0	3.0	28.0	3.4
65～74歳	809	66.6	1.0	12.0	9.2	0.0	0.4	4.0	0.5	1.0	0.0	0.6	13.5	2.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.5	0.3	0.0	5.1	23.7	5.8
75歳以上	1,228	49.7	0.3	13.7	7.7	0.0	0.0	2.8	0.1	0.9	0.0	0.3	9.6	1.1	0.1	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0	0.3	4.9	30.5	9.9
問4障がいの種類																								
身体障がい	2,237	60.6	1.7	12.2	9.3	0.1	0.2	4.6	0.4	0.7	0.2	0.6	12.2	1.9	0.1	0.2	0.2	0.1	0.2	0.2	0.1	4.8	27.5	7.1
知的障がい	438	61.2	10.2	27.2	7.9	3.2	0.0	16.2	8.7	3.8	1.4	4.1	16.1	0.3	0.7	2.5	1.4	3.5	3.1	0.3	0.2	5.6	14.4	5.1
精神障がい	1,128	66.3	4.0	17.2	12.9	0.3	0.2	3.1	1.4	2.2	0.3	1.3	18.7	0.9	0.7	0.6	0.6	0.5	0.9	0.2	0.0	4.1	27.3	2.7
発達障がい	399	58.1	15.5	30.6	17.7	3.5	0.2	20.2	6.5	4.8	1.2	3.8	23.6	1.2	2.1	5.4	1.3	4.5	2.9	0.7	0.2	9.7	15.1	3.7
高次脳機能障がい	103	45.8	5.9	4.5	21.2	0.1	0.0	0.7	0.1	0.6	3.1	0.2	13.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0	3.2	31.0	6.5
難病	155	41.6	2.1	17.5	17.3	0.1	0.0	3.2	0.1	0.5	0.1	0.5	11.9	0.0	0.0	0.1	0.1	0.3	1.0	0.0	0.0	3.4	28.7	12.3
問5障がいの手帳の種類・等級																								
身体障がい者手帳1級	708	45.2	1.3	11.2	10.0	0.1	0.0	2.7	0.1	0.4	0.0	0.3	8.7	1.7	0.0	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	4.2	32.9	7.6
身体障がい者手帳2級	361	47.3	3.9	11.2	12.5	0.5	0.0	4.6	0.6	0.8	1.3	1.2	9.8	0.0	0.4	0.4	0.7	0.5	0.4	0.4	0.0	2.5	29.3	7.3
身体障がい者手帳3級	388	54.4	1.2	12.6	9.5	0.1	0.0	7.4	0.4	0.3	0.0	0.0	14.4	2.1	0.0	0.1	0.3	0.1	0.3	0.1	0.0	4.2	24.3	7.3
身体障がい者手帳4級	520	52.0	1.4	12.5	9.0	0.0	0.0	2.8	0.0	1.1	0.0	0.0	18.0	2.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.4	0.6	6.6	23.7	7.3
身体障がい者手帳5級	163	54.3	0.3	12.7	3.6	0.0	2.0	10.9	0.9	2.0	0.0	2.4	8.1	3.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.3	0.0	0.0	7.9	21.0	9.7
身体障がい者手帳6級	135	68.1	1.1	16.6	9.3	0.2	0.1	5.3	0.2	0.7	0.1	0.9	9.6	0.0	0.5	0.3	0.2	0.1	0.6	0.1	0.0	2.0	24.1	4.1
療育手帳A	194	67.0	6.1	27.2	7.2	3.2	0.0	17.3	10.5	4.6	1.6	7.1	7.1	0.5	0.0	2.0	0.2	2.0	1.7	0.0	0.0	4.6	13.3	6.2
療育手帳B1	106	68.6	10.2	27.0	4.4	3.0	0.4	12.5	8.7	3.4	0.9	3.8	15.1	0.9	1.8	3.1	1.3	4.0	4.1	1.3	0.0	5.4	13.3	7.5
療育手帳B2	219	49.8	16.4	30.4	11.7	4.3	0.0	20.4	6.6	2.8	0.9	1.6	27.1	0.8	1.5	4.3	2.6	4.3	3.7	0.2	0.4	9.3	18.4	3.3
精神障がい者保健福祉手帳1級	54	62.2	0.3	16.5	17.8	0.1	0.0	0.8	1.8	3.6	0.0	2.0	7.1	3.5	0.0	0.0	0.1	1.8	0.1	0.0	0.0	4.0	23.8	3.5
精神障がい者保健福祉手帳2級	448	53.1	5.6	21.2	12.2	0.5	0.1	4.9	2.2	2.8	0.1	1.9	19.3	0.5	1.4	1.1	0.4	0.9	1.4	0.1	0.0	4.6	29.1	3.6
精神障がい者保健福祉手帳3級	254	63.0	5.2	13.3	14.8	2.1	0.0	8.9	3.3	3.4	0.8	0.2	23.8	0.1	0.9	2.1	1.8	2.7	1.1	0.1	0.0	3.2	24.1	0.8
持っていない	577	68.6	4.5	18.4	14.1	0.0	0.3	1.7	0.8	1.7	0.0	0.8	18.6	1.1	0.6	0.6	0.3	0.3	1.1	0.6	0.0	5.4	24.9	3.7

(8) スポーツの実施場所

問24	問23で「1. ウォーキング・散歩」から「21. その他」に○をつけた方におたずねします。 運動やスポーツ（散歩も含みます）を行った施設などは次のうちどれですか。	複数回答

「公園」が37.5%で最も多く、次いで「自宅」が27.0%、「ウォーキングやランニングのため特定の施設は無い」が26.3%と続いています。

図表 2-4-8 スポーツの実施場所



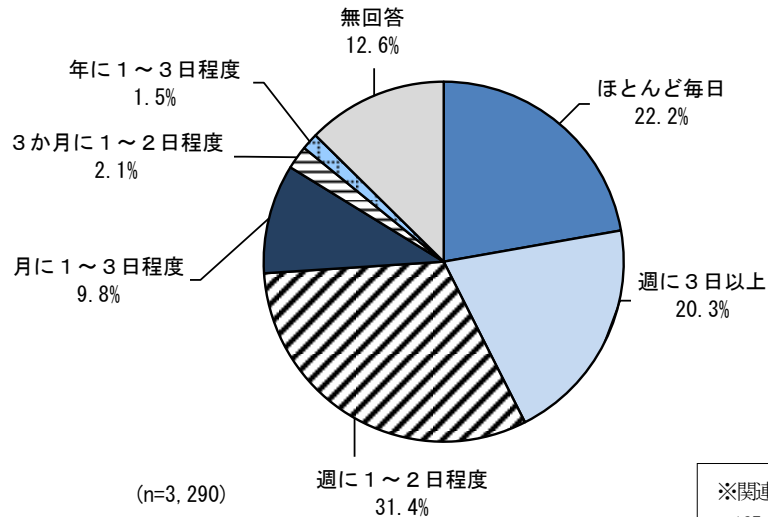
		n	大阪市長居障がい者スポーツセンター	大阪市舞洲障がい者スポーツセンター	大阪市各区スポーツセンター	大阪市各区プール・トレーニング室	民間スポーツ施設（トレーニングジム・スイミングスクールなどを含む）	公園	自宅	通学している学校（体育の授業・部活動などを含む）	通所または入所している施設	ウォーキングやランニングのため特定の施設は無い	その他	無回答	
全 体			2,758	3.5	1.9	2.8	4.6	4.0	37.5	27.0	5.2	11.7	26.3	5.3	13.1
問3 年齢	0～5 歳	38	2.9	4.0	2.3	3.2	3.4	71.8	44.8	39.1	48.2	5.9	0.4	4.7	
	6～11歳	90	4.2	4.3	2.9	9.9	10.5	54.0	25.8	61.0	37.1	10.0	1.1	12.1	
	12～17歳	79	4.0	5.7	2.9	4.4	3.9	34.3	22.1	61.7	19.8	12.7	1.2	13.7	
	18～39歳	390	7.1	3.6	2.4	9.7	7.6	31.6	27.9	5.5	13.8	34.5	4.2	8.7	
	40～64歳	858	3.8	1.4	2.6	4.1	3.2	38.2	27.4	0.3	5.5	33.8	5.1	11.5	
	65～74歳	571	2.3	1.3	3.2	3.5	3.3	41.3	25.9	0.1	10.0	25.5	6.1	12.1	
	75歳以上	732	2.2	1.4	3.0	2.7	2.9	33.4	26.8	0.0	13.4	18.2	6.6	18.6	
問4 障がいの種類	身体障がい	1,464	3.2	1.7	3.3	3.9	3.8	37.2	27.1	1.5	9.5	24.0	5.9	14.3	
	知的障がい	352	10.7	8.5	2.5	8.2	4.1	42.8	19.4	19.9	27.0	20.7	3.0	11.6	
	精神障がい	789	1.5	0.5	2.4	3.6	3.4	37.2	29.0	1.6	8.3	33.0	4.9	12.6	
	発達障がい	324	5.9	2.9	3.4	9.1	8.9	40.6	27.8	27.5	21.8	24.4	2.7	9.8	
	高次脳機能障がい	65	0.5	0.2	0.3	0.8	0.0	45.7	23.9	1.7	23.7	29.8	9.8	21.6	
	難病	91	7.7	0.5	3.9	3.4	3.4	29.2	41.4	2.8	17.0	20.8	7.6	10.5	
問5 障がいの種類・等級	身体障がい者手帳1級	422	2.9	0.8	1.5	3.3	1.3	34.7	29.0	1.5	10.0	22.6	5.4	18.0	
	身体障がい者手帳2級	229	5.8	2.9	1.6	3.8	3.6	30.1	28.1	3.4	11.9	17.3	7.2	18.0	
	身体障がい者手帳3級	265	1.6	1.5	2.6	6.9	6.6	41.1	24.1	1.1	12.0	17.5	6.3	10.9	
	身体障がい者手帳4級	359	2.6	1.8	5.6	2.9	2.2	39.9	29.2	0.4	6.4	32.1	7.3	9.8	
	身体障がい者手帳5級	113	2.9	0.8	7.5	4.6	8.4	44.0	25.2	0.3	8.1	23.0	2.8	14.1	
	身体障がい者手帳6級	97	1.9	0.1	3.3	3.3	6.6	34.2	14.7	1.0	9.7	29.7	2.3	16.5	
	療育手帳A	156	19.1	14.6	3.1	10.7	3.6	46.1	17.7	16.8	37.4	15.3	3.2	9.7	
	療育手帳B1	84	6.8	7.0	2.1	7.6	5.3	42.8	24.3	19.9	25.2	17.8	3.4	12.2	
	療育手帳B2	172	3.9	2.4	2.5	5.8	6.4	40.2	21.7	34.2	19.6	24.0	2.5	13.7	
	精神障がい者保健福祉手帳1級	39	8.2	0.1	0.0	0.0	4.8	41.8	31.9	5.5	22.9	32.4	10.3	9.6	
	精神障がい者保健福祉手帳2級	301	4.9	1.4	1.9	3.6	2.2	39.8	31.9	4.7	14.0	21.5	4.5	15.7	
	精神障がい者保健福祉手帳3級	191	0.2	0.2	4.1	11.2	6.3	26.1	21.0	6.4	4.4	46.0	3.3	9.9	
	持っていない	412	0.0	0.0	1.6	1.2	4.0	38.3	33.2	0.8	7.5	36.0	5.9	9.1	

(9) スポーツの実施状況

問25	問23で「1. ウォーキング・散歩」から「21. その他」に○をつけた方におたずねします。あなたは、この1年に運動やスポーツ（散歩も含みます）をどの程度行いましたか。	単一回答

「週に1～2日程度」が31.4%で最も多く、次いで「ほとんど毎日」が22.2%、「週に3日以上」が20.3%と続いています。

図表 2-4-9 スポーツの実施状況



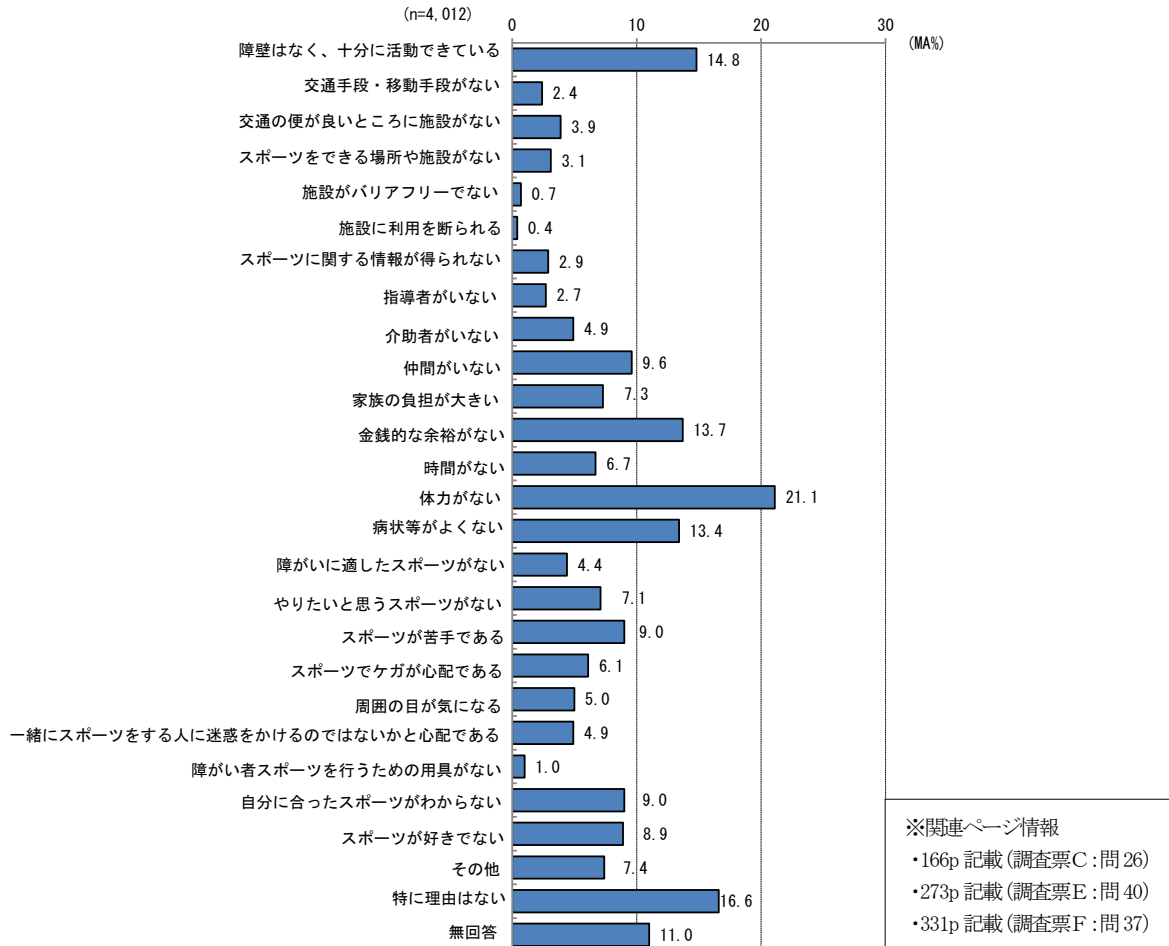
※関連ページ情報
 ・165p 記載(調査票C:問25)
 ・272p 記載(調査票E:問39)
 ・330p 記載(調査票F:問36)

(10) スポーツをするうえで障壁となっているもの

問26	あなたが運動やスポーツ（散歩も含みます）をするうえで、障壁となっているものは何ですか。運動やスポーツをする人はその課題、しない人はその理由について、次のうちどれですか。	複数回答

「体力がない」が21.1%で最も多く、次いで「特に理由はない」が16.6%、「障壁はなく、十分に活動できている」が14.8%と続いています。

図表 2-4-10 スポーツをするうえで障壁となっているもの



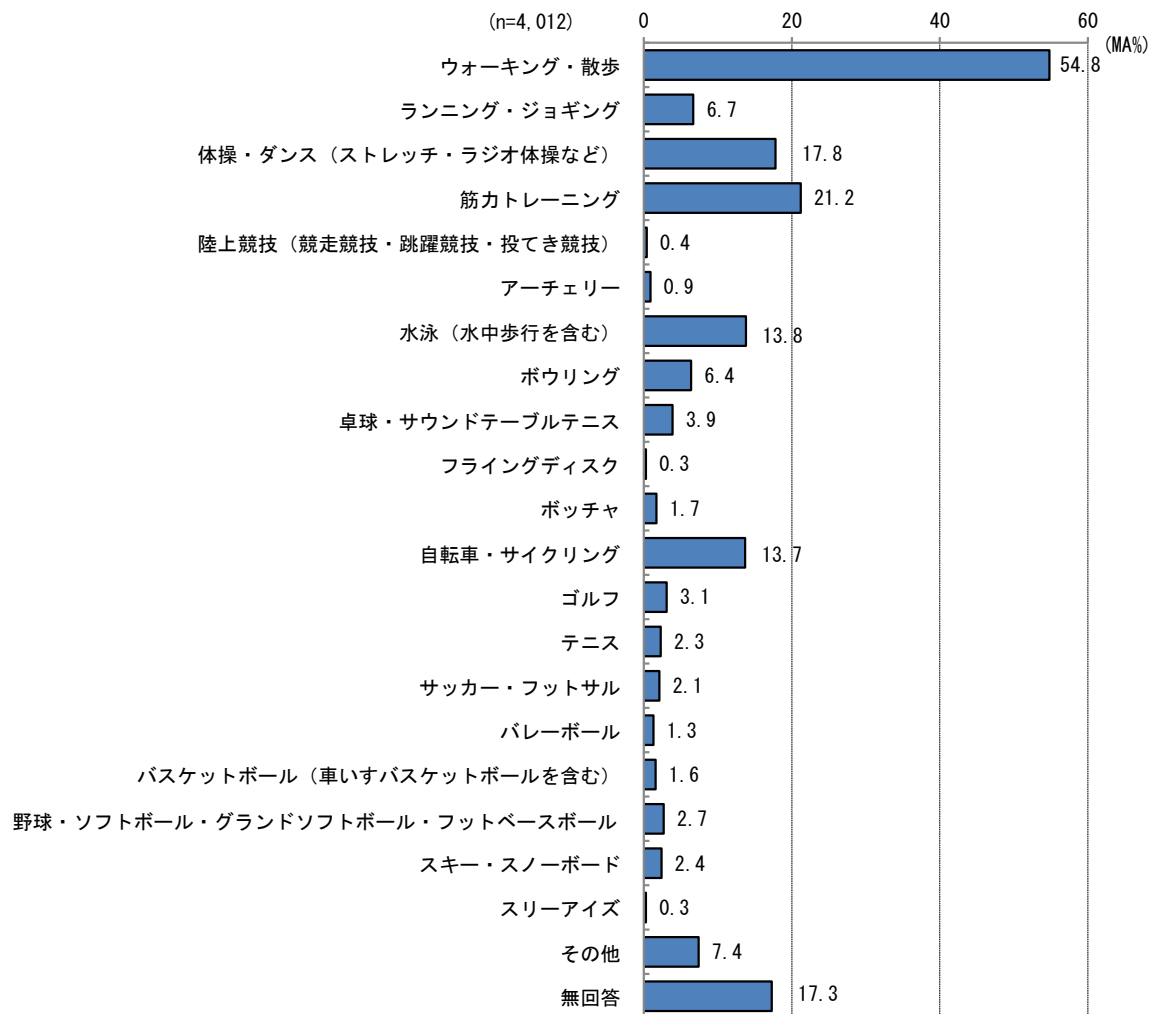
	n	障壁はなく、十分に活動できている	交通手段・移動手段がない	交通の便が良いところに施設がない	スポーツをできる場所や施設がない	施設がバリアフリーでない	施設に利用を断られる	スポーツに関する情報が得られない	指導者がいない	介助者がいない	仲間がいない	家族の負担が大きい	金銭的な余裕がない	時間がない	体力がない	病状等がよくない	障がいに適したスポーツがない	やりたいと思うスポーツがない	スポーツが苦手である	スポーツでケガが心配である	周囲の目が気になる	一緒にスポーツをする人に迷惑をかけるのではないかと心配である	障がい者スポーツを行うための用具がない	自分に合ったスポーツがわからない	スポーツが好きでない	その他	特に理由はない	無回答
全 体	4,012	14.8	2.4	3.9	3.1	0.7	0.4	2.9	2.7	4.9	9.6	7.3	13.7	6.7	21.1	13.4	4.4	7.1	9.0	6.1	5.0	4.9	1.0	9.0	8.9	7.4	16.6	11.0
問3 年齢																												
0～5歳	43	19.6	2.2	12.0	2.9	0.5	2.1	2.5	5.0	6.0	2.5	29.4	6.8	6.5	4.6	1.5	7.5	2.0	2.9	4.1	6.9	10.0	0.5	10.9	0.0	5.0	15.4	10.4
6～11歳	101	21.4	3.6	7.2	6.6	0.5	1.9	6.7	8.2	5.2	9.0	21.5	7.1	9.0	6.7	0.8	4.9	3.1	10.4	3.4	4.9	13.1	0.3	11.4	6.4	2.9	13.8	7.8
12～17歳	91	24.1	2.2	7.0	7.5	0.7	0.6	3.9	4.1	4.6	11.2	17.0	8.4	5.7	12.2	1.0	5.7	8.9	12.1	4.1	7.9	9.0	1.5	15.3	9.5	4.3	16.5	5.8
18～39歳	488	16.8	1.7	6.8	5.9	1.0	0.5	5.5	5.7	5.8	19.7	8.6	20.2	14.3	28.8	11.0	4.4	13.0	18.4	7.3	14.1	9.9	0.6	16.6	13.9	6.7	12.4	2.2
40～64歳	1,252	15.7	2.9	4.0	4.0	1.0	0.3	3.5	3.4	4.4	12.1	5.8	20.8	9.7	23.0	18.0	4.8	8.6	11.0	7.2	8.3	5.7	1.1	11.5	10.9	7.8	13.3	6.7
65～74歳	809	14.6	2.6	2.5	2.2	0.5	0.4	2.6	1.1	3.4	7.0	4.8	11.8	4.3	15.5	10.2	5.4	6.8	6.1	6.6	1.2	4.0	2.1	5.8	6.3	5.9	22.5	13.1
75歳以上	1,228	11.6	2.1	3.0	0.9	0.5	0.1	1.2	1.3	6.1	5.1	7.3	6.4	2.0	23.1	14.0	3.0	3.8	5.0	4.5	0.2	1.6	0.3	4.7	6.9	8.8	18.0	18.3
問4 障がいの種類																												
身体障がい	2,237	13.7	2.9	3.4	1.7	0.9	0.4	2.2	2.0	5.3	8.3	7.1	10.1	5.2	19.4	12.6	5.8	4.8	5.0	6.3	1.8	3.4	1.5	7.4	6.5	7.6	19.1	13.1
知的障がい	438	15.4	2.2	7.3	4.9	1.1	1.0	3.7	6.3	9.5	12.8	18.4	9.5	7.0	12.1	4.7	6.1	8.6	10.2	3.8	8.5	7.2	1.4	14.6	10.1	4.8	13.0	10.7
精神障がい	1,128	14.2	1.7	4.2	4.3	0.6	0.2	3.7	3.2	4.2	16.2	5.3	23.4	9.6	28.6	21.8	2.3	11.2	14.7	7.2	11.3	6.0	0.2	10.3	12.9	8.0	12.6	5.9
発達障がい	399	19.7	2.1	7.4	6.7	0.2	0.9	6.4	7.3	5.3	16.2	14.3	17.0	12.3	19.4	5.0	3.8	14.3	21.2	7.2	11.4	11.1	0.8	17.8	13.8	5.6	10.1	4.3
高次脳機能障がい	103	8.6	3.2	6.8	7.1	5.1	0.0	3.3	3.6	6.4	5.3	14.0	18.6	9.7	12.8	9.6	9.6	7.2	7.3	12.7	5.6	17.2	5.4	13.7	2.0	15.1	5.2	15.6
難病	155	7.1	4.6	6.1	4.5	0.8	0.0	4.9	4.1	10.1	10.2	7.5	16.6	5.3	30.3	29.7	6.4	5.3	6.9	10.8	4.7	1.6	0.4	8.0	6.3	9.9	12.2	14.7
問5 障がいの程度																												
身体障がい者手帳1級	709	11.4	2.4	3.9	1.5	0.7	0.1	1.6	2.4	4.2	4.2	7.8	7.5	3.5	19.6	13.6	5.6	4.1	3.8	3.7	0.9	1.8	1.3	6.3	3.8	10.3	20.7	14.2
身体障がい者手帳2級	361	8.5	4.9	3.6	4.3	2.2	0.4	4.4	2.8	8.7	5.6	9.4	5.3	4.1	15.0	15.6	9.6	6.3	2.5	5.5	3.1	3.9	3.6	10.0	6.8	8.4	15.3	14.2
身体障がい者手帳3級	388	15.7	2.2	2.9	0.3	1.0	0.1	0.5	1.2	6.3	5.6	8.1	12.6	6.7	20.8	11.0	3.4	1.8	4.6	7.7	1.5	3.9	0.5	5.5	8.9	9.7	16.7	13.2
身体障がい者手帳4級	520	16.3	3.5	1.7	1.9	0.6	1.3	2.8	2.5	5.2	6.9	6.4	12.4	7.1	23.1	9.9	6.3	6.2	7.4	7.7	2.7	4.6	1.9	7.9	7.1	3.9	21.7	12.3
身体障がい者手帳5級	163	14.8	2.3	7.1	2.0	0.3	0.0	2.9	0.0	3.6	12.3	2.1	12.1	1.5	14.5	9.9	3.9	4.3	4.1	9.7	0.6	1.2	0.0	6.8	4.6	5.4	23.3	13.6
身体障がい者手帳6級	135	14.3	0.5	1.0	1.0	0.0	0.0	0.5	0.2	2.9	9.6	6.3	17.0	7.5	16.4	18.7	0.6	7.9	9.2	5.5	1.3	6.2	0.0	6.2	8.7	4.6	13.1	12.6
療育手帳A	194	11.7	2.3	10.3	5.2	1.4	1.5	3.6	9.0	15.3	8.0	25.0	4.4	5.9	8.8	4.5	11.3	5.8	6.5	2.0	5.6	6.4	0.8	16.9	8.4	7.3	11.5	10.0
療育手帳B	106	16.8	3.8	7.6	5.2	1.0	0.4	4.3	3.9	7.0	11.7	14.0	12.3	4.7	14.4	3.1	2.9	10.8	11.7	3.8	9.1	7.8	3.4	18.0	11.7	4.5	10.0	11.4
療育手帳B2	219	22.6	2.1	5.1	4.8	0.5	0.6	4.0	4.1	3.9	14.0	10.0	11.5	8.8	9.4	3.5	1.5	9.7	11.3	4.7	8.6	7.7	0.9	12.0	10.5	2.3	18.9	8.1
精神障がい者保健福祉手帳1級	54	10.5	3.5	7.2	3.9	0.0	0.0	7.1	2.3	10.8	18.2	16.2	22.4	3.6	18.5	23.0	4.5	19.7	15.8	15.7	10.6	3.5	0.0	12.8	10.6	11.4	10.6	3.6
精神障がい者保健福祉手帳2級	448	10.1	2.4	5.4	5.4	0.6	0.4	4.8	4.6	5.3	20.8	6.5	24.1	10.3	35.0	23.7	4.0	16.0	21.6	9.5	12.4	9.1	0.5	13.7	15.2	10.3	9.1	5.3
精神障がい者保健福祉手帳3級	254	12.6	0.4	3.5	5.3	0.7	0.0	6.0	4.7	1.6	16.1	4.6	28.5	13.0	30.9	17.8	0.9	5.3	17.5	8.4	11.8	10.0	0.1	10.7	12.1	7.6	13.0	7.6
持っていない	577	22.6	1.7	3.4	3.4	0.3	0.0	1.7	1.1	2.8	9.3	2.5	17.5	7.6	23.4	14.7	1.1	7.9	9.9	4.5	6.8	3.7	0.0	8.2	11.6	5.6	14.7	8.5

(11) 今後したいスポーツ

問27	あなたが今後行いたい運動やスポーツ（散歩も含みます）は次のうちどれですか。	複数回答

「ウォーキング・散歩」が54.8%で最も多く、次いで「筋力トレーニング」が21.2%、「体操・ダンス（ストレッチ・ラジオ体操など）」が17.8%と続いています。

図表 2-4-11 今後したいスポーツ



※関連ページ情報

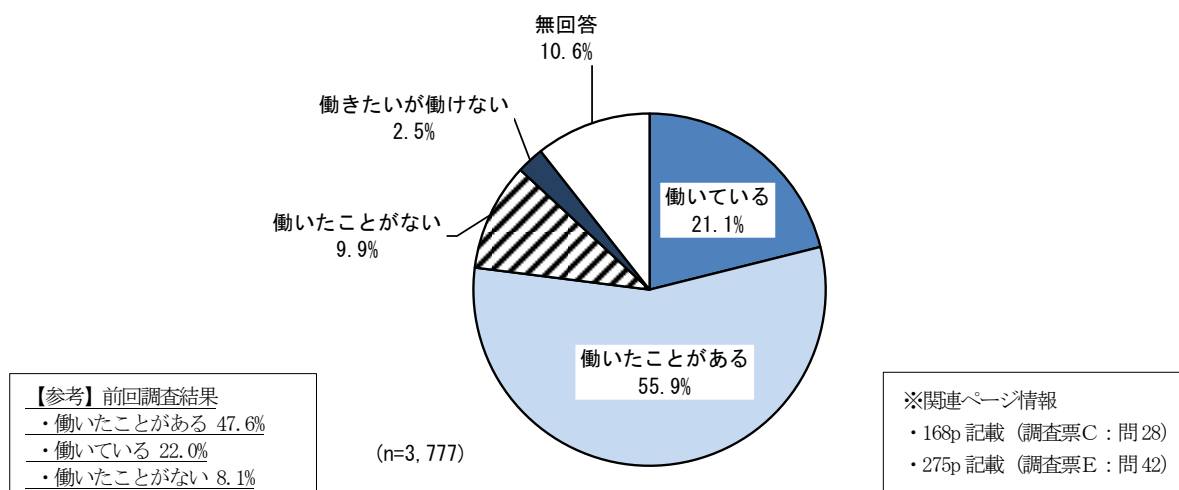
- ・167p 記載（調査票C：問27）
- ・274p 記載（調査票E：問41）
- ・332p 記載（調査票F：問38）

(12) 一般就労の経験

問28	<u>18歳以上の方におたずねします。</u> あなたは一般企業、自営業、在宅勤務などで働いた経験がありますか。(就労継続支援A型での経験は除きます)	単一回答

前回同様「働いたことがある」が55.9%で最も多く、次いで「働いている」が21.1%、「働いたことがない」が9.9%と続いています。

図表 2-4-12 一般就労の経験



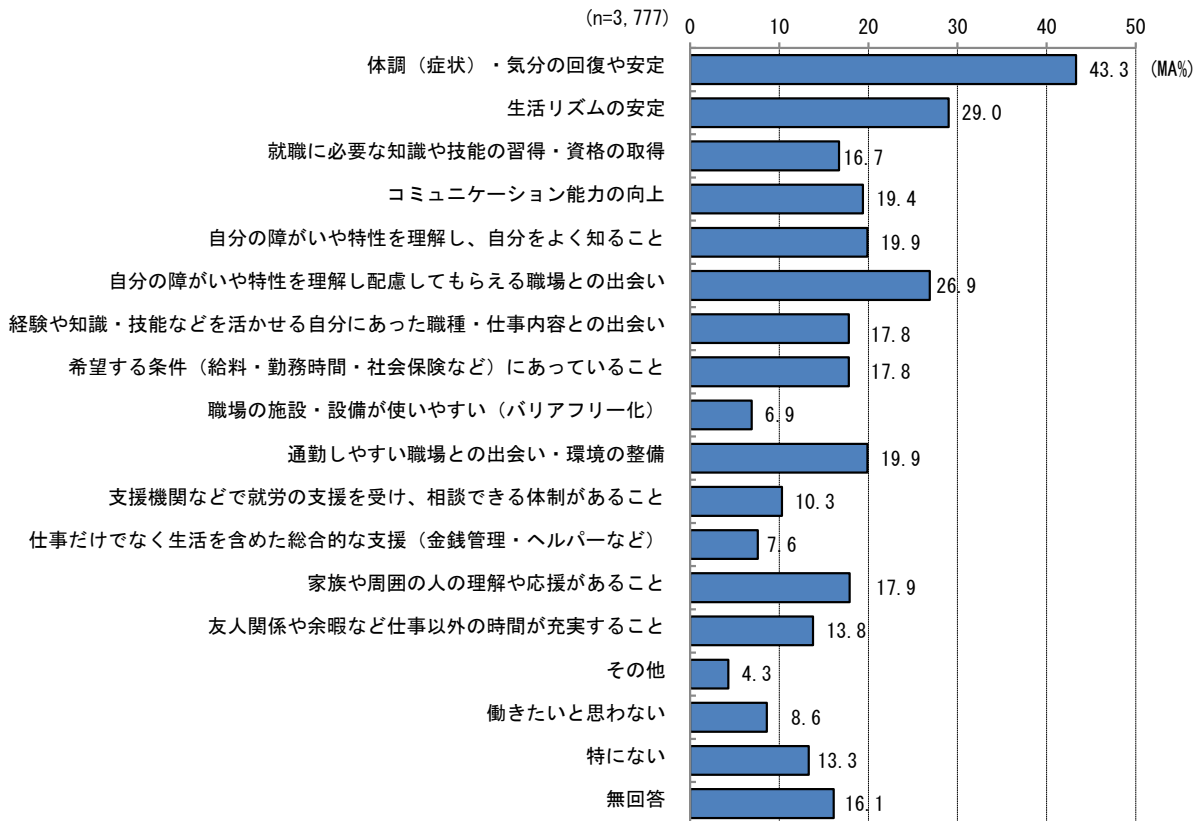
		n	働いている	働いたことがある	働いたことがない	働きたいが働けない	無回答
全体		3,777	21.1	55.9	9.9	2.5	10.6
問3 年齢	18～39歳	488	38.8	29.3	24.1	4.0	3.9
	40～64歳	1,252	32.7	50.1	9.6	2.0	5.5
	65～74歳	809	15.0	65.2	4.7	3.6	11.5
	75歳以上	1,228	6.2	66.3	8.0	1.5	17.9
問4 障がいの種類	身体障がい	2,205	18.6	58.3	7.4	2.4	13.2
	知的障がい	321	17.8	25.2	43.7	4.7	8.6
	精神障がい	1,112	24.1	61.2	6.9	3.1	4.7
	発達障がい	246	33.8	36.2	21.1	2.9	6.0
	高次脳機能障がい	102	14.2	65.5	9.2	2.8	8.3
	難病	148	13.7	60.3	1.8	0.6	23.6
問5 障がい手帳の種類・等級	身体障がい者手帳1級	701	16.0	59.2	9.5	2.7	12.5
	身体障がい者手帳2級	352	15.3	58.8	8.0	3.3	14.6
	身体障がい者手帳3級	383	18.1	52.8	9.0	2.0	18.0
	身体障がい者手帳4級	518	23.1	61.0	3.0	2.3	10.5
	身体障がい者手帳5級	162	15.4	67.3	2.6	0.3	14.5
	身体障がい者手帳6級	133	22.7	56.1	7.9	0.5	12.8
	療育手帳A	155	3.8	9.6	72.9	4.5	9.2
	療育手帳B1	78	22.3	34.2	31.9	6.1	5.5
	療育手帳B2	111	40.2	33.3	15.7	4.1	6.6
	精神障がい者保健福祉手帳1級	53	3.5	65.6	26.0	3.9	0.9
	精神障がい者保健福祉手帳2級	421	17.8	65.1	8.0	4.3	4.8
	精神障がい者保健福祉手帳3級	244	30.3	56.1	4.0	2.7	6.9
	持っていない	567	30.2	54.3	6.6	1.7	7.2

(13) 就労に必要なこと、働き続けるために必要だと思うこと

問29	18歳以上の方におたずねします。	複数回答
	あなたが、就労するのに必要だと思うこと、または働き続けるために必要と思うことは次のうちどれですか。	

前回同様「体調（症状）・気分の回復や安定」が43.3%で最も多く、次いで「生活リズムの安定」29.0%、「自分の障がいや特性を理解し配慮してもらえる職場との出会い」が26.9%となっています。

図表 2-4-13 就労に必要なこと、働き続けるため必要だと思うこと



【参考】前回調査結果

- ・体調（症状）・気分の回復や安定 43.5%
- ・生活リズムの安定 27.8%
- ・自分の障がいや特性を理解し配慮してもらえる職場との出会い 27.6%

※関連ページ情報

- ・169p 記載（調査票C：問29）
- ・276p 記載（調査票E：問43）

	n	体調（症状）・気分の回復や安定	生活リズムの安定	就職に必要な知識や技能の習得・資格の取得	コミュニケーション能力の向上	自分の障がいや特性を理解し、自分をよく知ること	自分の障がいや特性を理解し配慮してもらえる職場との出会い	経験や知識・技能などを活かせる自分にあった職種・仕事内容との出会い	希望する条件（給料・勤務時間・社会保険など）にあっていること	職場の施設・設備が使いやすい（バリアフリー化）	通勤しやすい職場との出会い・環境の整備	支援機関などで就労の支援を受け、相談できる体制があること	仕事だけでなく生活を含めた総合的な支援（金銭管理・ヘルパーなど）	家族や周囲の人の理解や応援があること	友人関係や余暇など仕事以外の時間が充実すること	その他	働きたいと思わない	特にない	無回答
全 体	3,777	43.3	29.0	16.7	19.4	19.9	26.9	17.8	17.8	6.9	19.9	10.3	7.6	17.9	13.8	4.3	8.6	13.3	16.1
問4 障がいの種類	身体障がい	29.7	17.8	11.0	10.0	13.3	18.6	12.3	10.7	8.2	13.7	5.8	4.9	12.5	8.0	4.8	11.1	17.8	20.6
	知的障がい	32.1	39.3	34.5	19.4	36.7	48.3	18.5	17.3	8.3	28.0	21.8	20.4	30.9	19.1	4.6	7.1	6.2	9.9
	精神障がい	11.12	70.3	48.8	25.7	31.6	30.4	38.9	27.5	30.8	4.5	30.9	15.7	10.0	24.7	22.2	3.3	4.6	7.6
	発達障がい	24.6	66.5	63.6	43.7	59.8	55.7	66.6	49.0	43.3	8.2	40.7	36.3	21.0	43.0	41.4	3.4	1.5	0.4
	高次脳機能障がい	10.2	52.7	28.1	13.5	26.1	25.9	37.9	21.4	17.1	16.0	24.9	15.4	16.2	24.7	17.6	7.5	3.6	12.6
問28 一般就労の経験	難病	14.8	37.4	27.6	18.5	8.7	23.7	26.8	16.3	20.5	15.6	23.9	11.5	7.5	23.7	18.1	4.5	17.9	4.7
	働いている	79.7	66.6	50.5	26.6	32.5	38.0	40.4	31.0	32.9	8.6	30.4	12.6	7.5	32.0	25.2	1.9	0.3	7.3
	働いたことがある	2,113	42.5	26.2	16.8	16.7	16.8	25.2	16.8	16.9	7.8	20.1	10.7	7.9	15.0	12.7	5.2	11.5	16.1
	働いたことがない	375	31.5	23.3	11.4	23.9	15.9	27.9	12.0	9.9	4.9	14.6	11.9	11.4	20.7	9.6	5.2	14.4	17.9
	働きたいが働けない	93	44.2	18.9	9.6	14.6	14.0	30.8	18.1	8.8	3.1	20.8	7.6	9.7	16.9	3.0	1.7	9.6	10.6

(14) 障がいによって困っていること

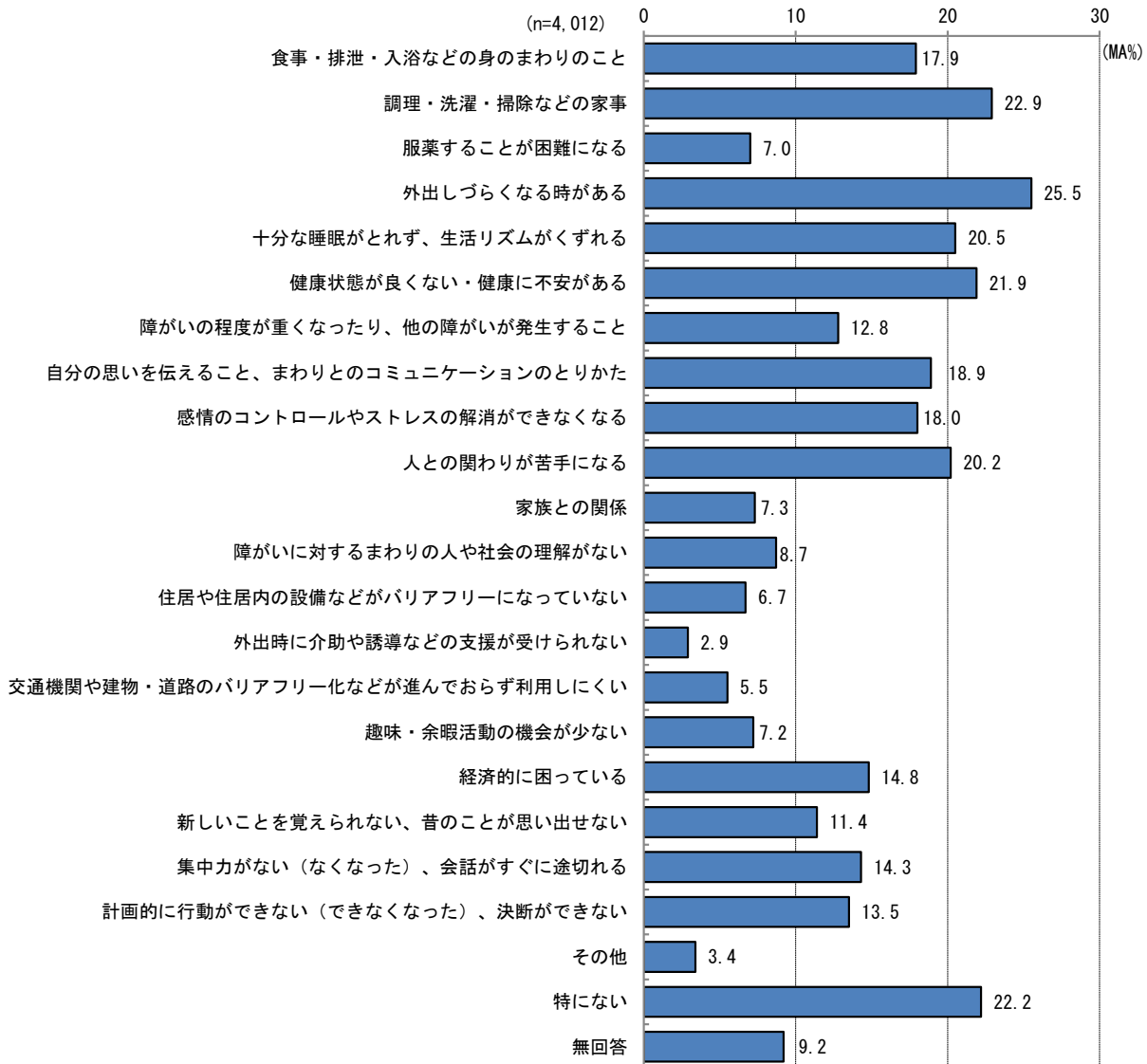
問30

あなたの日常生活で障がいによって困っていることは次のうちどれですか。

複数回答

「外出しづらくなる時がある」が25.5%で最も多く、次いで「調理・洗濯・掃除などの家事」が22.9%、「特
にない」が22.2%と続いています。

図表 2-4-14 障がいによって困っていること



【参考】前回調査結果

- ・外出しづらくなる時がある 25.2%
- ・健康状態が良くない・健康に不安がある 23.1%
- ・人との関わりが苦手になる 22.3%

※関連ページ情報

- ・170p 記載（調査票C：問30）
- ・277p 記載（調査票E：問44）

第2章 障がい者(児)基礎調査(本人用)調査結果 (A1)

		n	の食事・排泄・入浴などの身のまわりのこと	調理・洗濯・掃除などの家事	服薬することが困難になる	外出しづらくなる時がある	十分な睡眠がとれず、生活リズムがくずれする	健康状態が良くない・健康不安がある	こり、他の障がいが重なった	障がいの程度が重くなった	自分の思いを伝えること、まわりとのコミュニケーションがとれた	感情のコントロールやストレスの解消ができなくなる	人との関わりが苦手になる	家族との関係	障がいに対するまわりの人や社会の理解がない
全 体		4,012	17.9	22.9	7.0	25.5	20.5	21.9	12.8	18.9	18.0	20.2	7.3	8.7	
問3 年 齢	0～5歳	43	43.5	15.7	16.2	11.3	10.9	4.7	7.1	55.2	27.2	16.1	3.4	14.3	
	6～11歳	101	24.7	11.7	7.7	10.4	8.3	2.8	2.8	56.9	35.3	19.9	8.2	15.2	
	12～17歳	91	11.8	16.2	7.1	14.1	11.0	7.3	6.3	54.0	30.2	31.5	11.3	13.1	
	18～39歳	488	14.5	27.0	11.7	32.2	33.8	25.9	12.1	46.5	43.2	41.9	14.7	21.5	
	40～64歳	1,252	13.5	26.1	5.9	31.9	29.7	29.4	14.5	20.3	24.5	29.6	10.6	12.3	
	65～74歳	809	12.0	15.4	3.0	23.0	12.6	16.8	13.3	6.6	7.0	10.9	3.7	4.0	
	75歳以上	1,228	26.4	24.5	8.5	20.5	13.0	19.2	12.5	7.8	5.8	7.4	3.2	1.9	
問4 障がいの種類	身体障がい	2,237	19.8	21.0	5.5	22.7	13.9	18.8	13.2	9.4	6.6	8.8	4.1	4.8	
	知的障がい	438	25.6	29.7	12.1	16.4	15.5	12.0	6.6	52.5	32.2	27.9	8.9	15.9	
	精神障がい	1,128	14.7	27.6	8.5	38.0	37.0	34.8	17.2	22.6	35.9	37.2	14.8	14.0	
	発達障がい	399	18.0	25.8	13.5	23.6	28.0	18.1	11.0	61.2	44.3	46.6	14.9	22.0	
	高次脳機能障がい	103	36.3	35.1	15.5	40.9	25.9	23.7	13.0	27.4	25.7	23.1	7.7	10.0	
	難病	155	36.3	32.3	12.6	31.6	31.8	34.2	29.6	13.6	12.7	13.8	10.7	11.0	
問5 障がい手帳の種類・等級	身体障がい者手帳1級	709	25.0	24.1	9.9	22.7	15.7	22.2	13.0	8.1	6.1	6.2	4.2	4.4	
	身体障がい者手帳2級	361	27.9	28.3	6.8	31.2	13.7	20.5	18.8	12.9	12.0	9.1	4.8	4.9	
	身体障がい者手帳3級	388	15.2	18.0	4.0	20.4	10.1	17.4	14.5	7.0	5.3	7.5	2.5	5.0	
	身体障がい者手帳4級	520	18.4	17.6	2.4	17.5	15.3	15.8	10.3	8.5	6.1	11.3	5.2	5.4	
	身体障がい者手帳5級	163	9.8	15.4	2.9	23.5	14.8	14.1	15.8	8.1	1.3	6.1	3.2	3.0	
	身体障がい者手帳6級	135	7.8	15.6	2.6	18.3	12.5	17.0	8.0	14.2	4.1	14.9	5.3	5.7	
	療育手帳A	194	42.2	36.4	19.1	18.7	14.1	10.6	8.6	63.9	35.5	20.1	4.8	17.9	
	療育手帳B1	106	11.6	23.1	6.8	17.4	13.5	12.0	4.2	45.4	32.5	35.5	14.9	17.1	
	療育手帳B2	219	8.2	15.7	5.1	9.9	10.3	7.8	3.6	46.4	25.1	29.9	7.9	10.4	
	精神障がい者保健福祉手帳1級	54	29.3	27.6	19.6	37.5	30.8	31.5	30.7	44.4	25.2	41.3	12.7	25.5	
	精神障がい者保健福祉手帳2級	448	18.3	36.0	10.3	44.0	38.0	37.0	24.4	33.9	42.6	45.9	15.9	21.2	
	精神障がい者保健福祉手帳3級	254	7.7	27.1	9.5	36.3	46.0	36.1	15.3	29.4	41.6	43.8	16.7	15.1	
	持っていない	577	11.9	17.8	6.2	29.1	27.7	27.4	5.9	14.4	25.4	28.2	10.2	6.8	

		n	住居や住居内での設備などがない	外出時に介助や誘導などの支援が受けられない	交通機関や建物などが道路のバリアフリーに利用しにくい	趣味・余暇活動の機会が少な	経済的に困っている	新しいことを覚えられない	集まることができなくな	計画的に行動ができない	その他	特にな	無回
全 体		4,012	6.7	2.9	5.5	7.2	14.8	11.4	14.3	13.5	3.4	22.2	9.2
問3 年 齢	0～5歳	43	1.9	2.5	9.5	4.0	4.7	2.1	8.9	5.6	5.0	10.7	13.2
	6～11歳	101	0.8	1.9	1.8	4.8	5.2	4.5	14.2	18.2	3.6	13.7	12.8
	12～17歳	91	2.3	3.3	3.4	7.7	5.9	8.2	15.0	22.3	5.0	18.8	6.1
	18～39歳	488	1.8	2.2	2.0	10.4	20.2	17.0	24.5	27.8	5.0	12.8	2.8
	40～64歳	1,252	6.3	2.3	6.9	8.8	22.5	10.2	18.2	16.2	3.4	18.7	4.0
	65～74歳	809	8.9	1.7	5.6	3.5	11.0	8.4	8.0	6.5	1.5	30.9	10.8
	75歳以上	1,228	8.6	4.6	5.7	7.0	9.1	13.5	10.6	8.8	3.7	25.2	15.6
問4 障がいの種類	身体障がい	2,237	9.9	3.6	8.2	6.3	10.6	8.0	8.0	6.2	3.4	28.4	11.4
	知的障がい	438	3.8	4.7	3.8	9.8	11.6	9.8	12.5	17.4	4.5	12.5	6.6
	精神障がい	1,128	3.8	2.1	1.5	9.4	26.5	18.6	25.4	24.2	2.4	12.8	5.3
	発達障がい	399	1.2	2.7	1.5	12.7	17.8	16.3	27.8	32.8	5.9	10.6	6.1
	高次脳機能障がい	103	8.6	4.9	14.7	5.3	24.3	39.4	38.0	32.7	7.3	15.5	7.2
	難病	155	14.9	4.1	13.1	9.0	19.8	18.1	13.7	13.9	2.8	12.9	7.0
問5 障がい手帳の種類・等級	身体障がい者手帳1級	709	10.0	3.8	8.7	6.5	8.7	9.8	8.7	7.7	3.5	24.9	13.4
	身体障がい者手帳2級	361	12.6	4.1	14.1	6.2	11.7	8.7	8.2	8.4	4.0	21.8	6.4
	身体障がい者手帳3級	388	6.5	3.1	6.1	6.0	10.9	9.3	7.3	6.0	5.5	30.3	14.0
	身体障がい者手帳4級	520	14.0	3.5	8.2	6.5	11.0	7.9	7.4	4.5	1.6	33.2	10.4
	身体障がい者手帳5級	163	2.5	4.4	3.4	5.1	14.6	4.3	7.7	5.4	1.8	28.7	10.8
	身体障がい者手帳6級	135	3.2	1.2	3.8	4.2	11.3	5.2	15.6	3.1	2.9	31.1	13.2
	療育手帳A	194	5.9	6.7	6.4	13.4	8.0	6.2	8.0	13.7	7.5	7.7	7.9
	療育手帳B1	106	0.9	3.1	0.1	8.9	9.9	8.0	14.4	17.9	2.6	19.5	6.9
	療育手帳B2	219	2.2	2.1	2.2	4.5	11.3	8.3	14.3	18.6	3.5	19.6	7.1
	精神障がい者保健福祉手帳1級	54	3.7	7.1	3.7	15.9	20.1	35.9	27.5	38.4	0.1	3.5	11.0
	精神障がい者保健福祉手帳2級	448	3.4	1.2	1.7	11.6	30.7	24.8	31.5	33.6	3.3	6.8	5.3
	精神障がい者保健福祉手帳3級	254	3.7	0.8	1.5	11.4	25.3	15.9	28.3	27.4	2.4	8.8	4.0
	持っていない	577	2.5	1.7	1.4	5.4	19.8	13.0	19.2	16.4	3.1	22.9	5.6

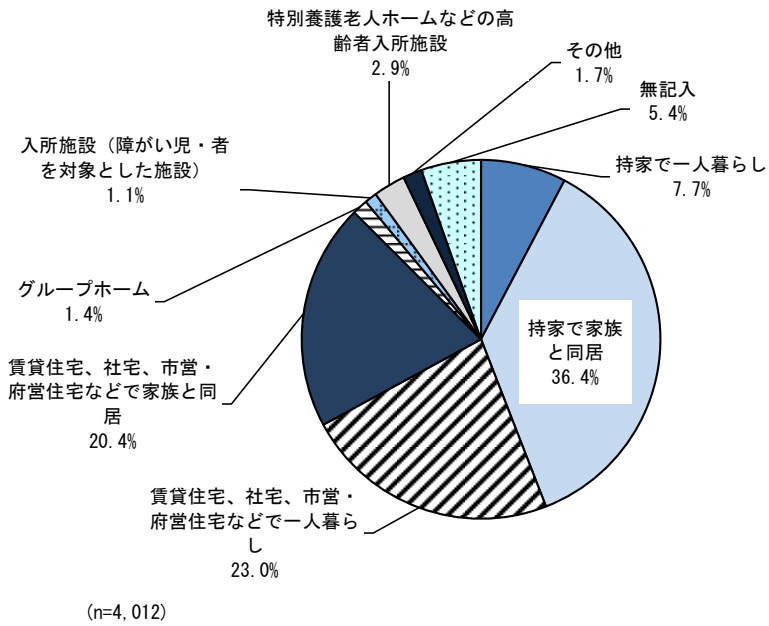
5. 住まいについて

(1) 住まいの場について

問3 1	あなたの住まいの場はどこですか。	単一回答

前回同様「持ち家で家族と同居」が36.4%で最も多く、次いで「賃貸住宅、社宅、市営・府営住宅などで一人暮らし」が23.0%、「賃貸住宅、社宅、市営・府営住宅などで家族と同居」が20.4%と続いています。

図表 2-5-1 住まいの場について



【参考】前回調査結果	※関連ページ情報
・持ち家で家族と同居 40.2%	・178p 記載（調査票C：問36）
・賃貸住宅、社宅、市営・府営住宅などで一人暮らし 22.2%	・279p 記載（調査票E：問45）
・賃貸住宅、社宅、市営・府営住宅などで家族と同居 20.2%	

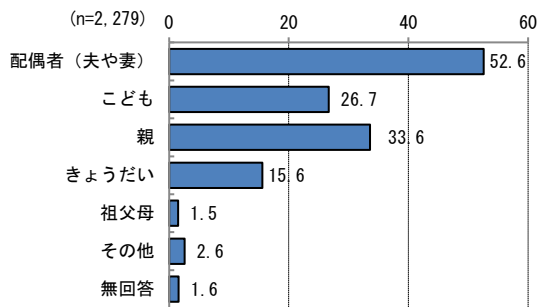
		n	持家で一人暮らし	持家で家族と同居	賃貸住宅、社宅、市営・府営住宅などで一人暮らし	賃貸住宅、社宅、市営・府営住宅などで家族と同居	グループホーム	入所施設（障がい児・者を対象とした施設）	特別養護老人ホームなどの高齢者入所施設	その他	無回答
全 体		4,012	7.7	36.4	23.0	20.4	1.4	1.1	2.9	1.7	5.4
問4 障がいの種類	身体障がい	2,237	10.1	38.7	21.1	18.0	0.4	0.9	3.8	1.4	5.7
	知的障がい	438	1.8	46.7	8.9	24.5	7.6	1.6	0.9	1.5	6.5
	精神障がい	1,128	5.5	24.6	34.9	23.4	1.8	1.1	1.9	2.4	4.4
	発達障がい	399	2.0	47.7	14.3	28.9	1.6	1.3	0.0	1.2	2.9
	高次脳機能障がい	103	2.1	31.3	21.3	27.4	0.0	8.3	2.4	3.6	3.6
	難病	155	8.8	41.6	15.0	21.6	0.0	0.0	1.8	1.3	9.8

(2) 同居者について

問32	問31で「2. 持家で家族と同居」または「4. 賃貸住宅、社宅、市営・府営住宅などで家族と同居」に○をつけた方におたずねします。 同居しているのはどなたですか。	複数回答

「配偶者（夫や妻）」が52.6%で最も多く、次いで「親」が33.6%、「子ども」が26.7%と続いています。

図表 2-5-2 同居者について



【参考】前回調査結果

・配偶者（夫や妻）	56.1%
・親	30.9%
・子ども	26.8%

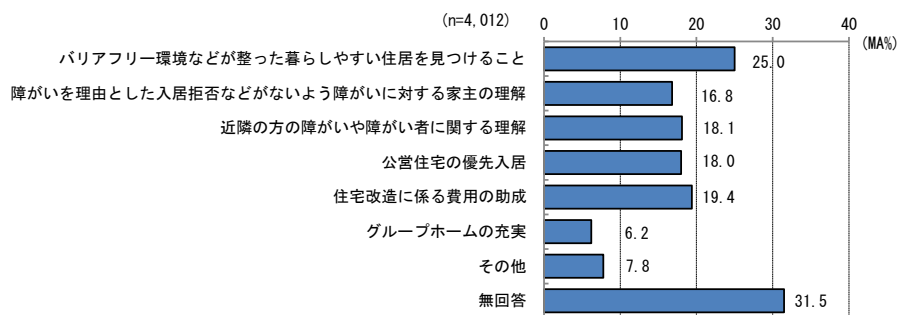
(MA%)									
		n	配偶者（夫や妻）	子ども	親	きょうだい	祖父母	その他	無回答
全 体		2,279	52.6	26.7	33.6	15.6	1.5	2.6	1.6
問4 障がいの種類	身体障がい	1,268	69.5	33.0	14.5	7.2	0.5	3.0	1.6
	知的障がい	312	5.6	4.0	86.2	44.9	4.4	1.0	2.2
	精神障がい	542	45.5	28.9	39.4	13.3	1.2	2.3	1.4
	発達障がい	306	11.4	7.8	83.0	44.3	4.6	2.5	1.0
	高次脳機能障がい	61	62.9	20.2	26.4	10.1	0.0	0.5	0.0
	難病	98	58.5	28.0	26.9	9.3	0.3	5.8	4.6

(3) 住まいの場を確保するのに必要なこと

問33	あなたが、住まいの場を確保するために必要と思うことは次のうちどれですか。	複数回答

「バリアフリー環境などが整った暮らしやすい住居を見つけること」が25.0%で最も多く、次いで「住宅改造に係る費用の助成」が19.4%、「近隣の方の障がいや障がい者に関する理解」が18.1%と続いています。

図表 2-5-3 住まいの場を確保するのに必要なこと



【参考】前回調査結果

- ・バリアフリー環境などが整った暮らしやすい住居を見つけること 22.8%
- ・公営住宅の優先入居 21.5%
- ・「近隣の方の障がいや障がい者に関する理解 18.7%

		n	見つけること	障がいや理由として入居に拒否する家主の理解	近隣の障がいや障がい者に関する理解	公営住宅の優先入居	住宅改造に係る費用の助成	グループホームの充実	その他	無回答
全 体		4,012	25.0	16.8	18.1	18.0	19.4	6.2	7.8	31.1
問4 障がいの種類	身体障がい	2,237	31.6	9.5	11.4	16.8	24.1	4.0	6.4	35.1
	知的障がい	438	18.2	26.4	43.3	15.0	12.8	26.7	5.9	22.1
	精神障がい	1,128	17.1	28.5	22.3	22.7	14.4	4.3	11.0	24.1
	発達障がい	399	13.8	31.4	43.6	19.8	14.1	14.2	9.2	19.1
	高次脳機能障がい	103	19.6	21.8	19.6	26.0	17.6	3.7	8.0	43.1
	難病	155	38.1	15.6	21.2	19.9	33.0	9.6	3.7	27.1

6. 相談先や情報の入手について

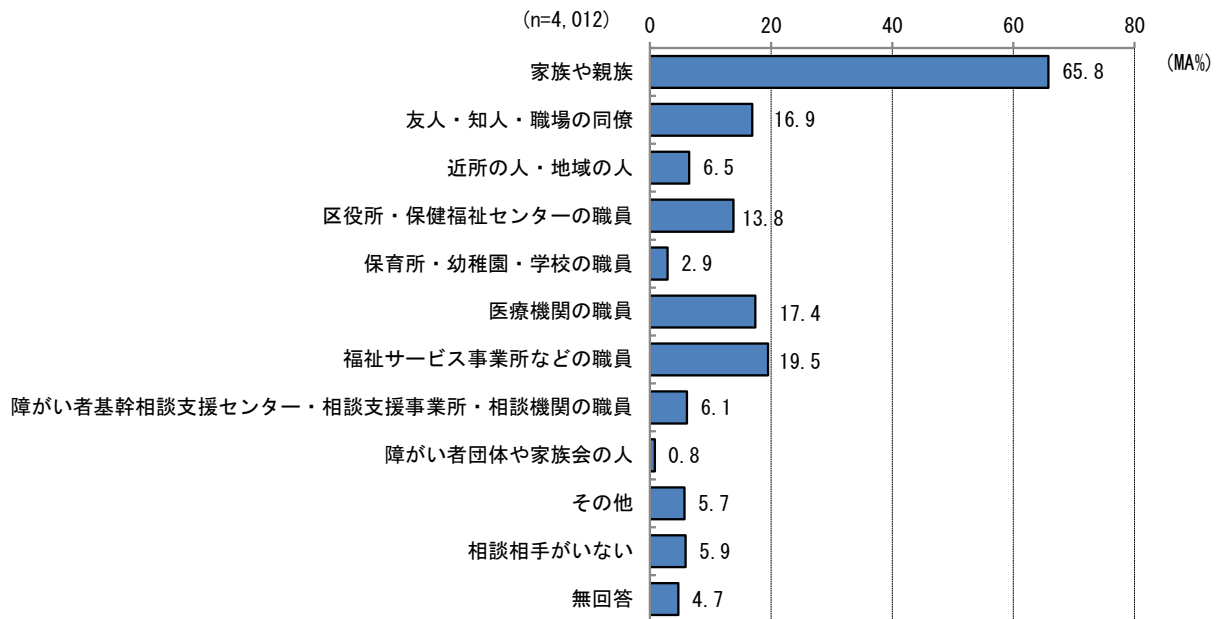
(1) 普段の相談相手

問34 あなたが普段、相談している人はどなたですか。

複数回答

「家族や親族」が65.8%で最も多く、次いで「福祉サービス事業所などの職員」19.5%、「医療機関の職員」17.4%と続いています。

図表 2-6-1 普段の相談相手



【参考】前回調査結果

- ・家族や親族 64.3%
- ・友人・知人・職場の同僚 21.5%
- ・「区役所・保健福祉センターの職員」19.0%

	n	家族や親族	友人・知人・職場の同僚	近所の人・地域の人	区役所・保健福祉センターの職員	保育所・幼稚園・学校の職員	医療機関の職員	福祉サービス事業所などの職員	障がい者基幹相談支援事業所・相談機関の職員	障がい者団体や家族会の人	その他	相談相手がいない	無回答
全 体	4,012	65.8	16.9	6.5	13.8	2.9	17.4	19.5	6.1	0.8	5.7	5.9	4.7
問4 障がいの種類													
身体障がい	2,237	70.0	15.5	9.0	12.6	0.8	10.9	17.2	3.8	0.7	4.7	4.8	5.7
知的障がい	438	72.0	13.7	2.0	13.3	11.5	10.2	35.3	20.3	1.7	6.0	2.6	4.0
精神障がい	1,128	54.1	19.9	3.5	17.5	1.1	32.9	20.4	7.2	0.5	6.6	9.3	2.7
発達障がい	399	73.7	22.1	2.6	12.7	18.5	23.5	29.2	13.8	1.7	7.8	5.5	2.3
高次脳機能障がい	103	66.9	8.2	8.7	15.5	0.8	12.4	28.4	16.1	8.6	4.4	3.6	5.2
難病	155	61.5	19.3	10.5	17.2	4.3	22.0	20.5	6.7	2.0	6.3	7.3	5.3

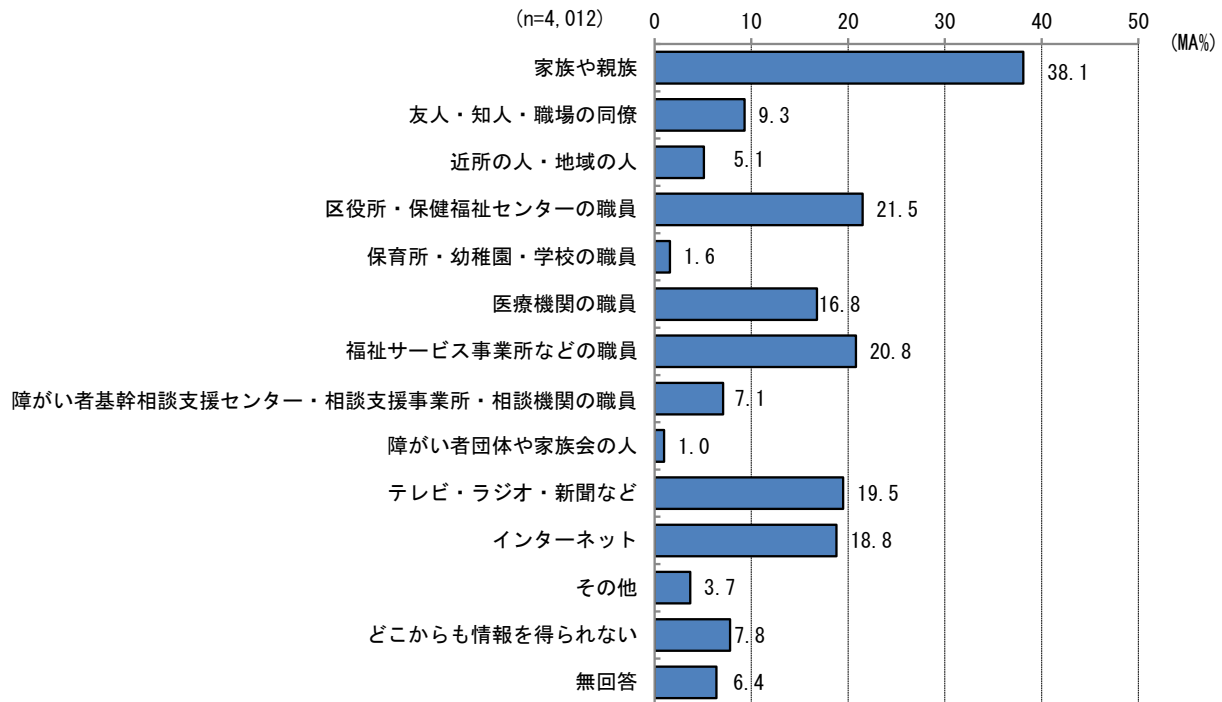
(2) 福祉に関する情報の入手源

問35 あなたは、福祉に関する必要な情報はどこから得ていますか。

複数回答

「家族や親族」が38.1%で最も多く、次いで「区役所・保健福祉センターの職員」が21.5%、「福祉サービス事業所などの職員」が20.8%と続いています。

図表 2-6-2 福祉に関する情報の入手源



【参考】前回調査結果

- ・家族や親族 34.1%
- ・区役所・保健福祉センターの職員 29.2%
- ・テレビ・ラジオ・新聞など 24.0%

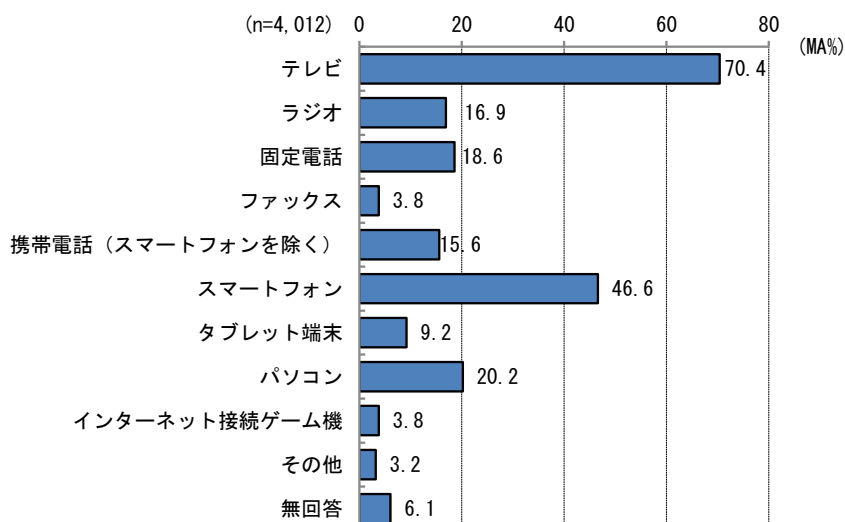
	n	家族や親族	友人・知人・職場の同僚	近所の人・地域の人	区役所・保健福祉センターの職員	保育所・幼稚園・学校の職員	医療機関の職員	福祉サービス事業所などの職員	障がい者基幹相談支援事業所・相談機関の職員	障がい者団体や家族会の人	テレビ・ラジオ・新聞など	インターネット	その他	どこからも情報を得られない	無回答
全 体	4,012	38.1	9.3	5.1	21.5	1.6	16.8	20.8	7.1	1.0	19.5	18.8	3.7	7.8	6.4
問4 障がいの種類	身体障がい	40.1	10.3	7.3	21.2	0.5	11.9	21.0	5.1	1.1	24.5	15.3	3.4	8.0	7.0
	知的障がい	57.0	7.5	1.4	19.6	6.3	7.2	31.5	20.9	1.7	6.5	8.1	3.4	4.1	6.8
	精神障がい	25.8	8.6	2.5	23.5	0.5	28.6	18.9	8.2	0.8	15.5	30.0	3.1	9.7	4.1
	発達障がい	56.3	9.5	1.7	18.8	10.4	19.5	25.1	13.1	1.6	6.7	23.2	4.4	6.3	3.1
	高次脳機能障がい	39.0	6.8	2.4	20.4	0.5	12.1	30.9	21.5	8.1	11.2	12.4	5.5	8.5	7.4
	難病	33.7	12.8	6.4	35.0	2.0	24.2	29.5	5.9	1.6	24.1	17.9	3.4	4.2	6.6

(3) 情報収集や情報伝達のため所有している情報通信機器

問3 6	あなたが、情報収集や情報伝達のために、所有している情報通信機器はどれですか。	複数回答

「テレビ」が70.4%で最も多く、次いで「スマートフォン」が46.6%、「パソコン」が20.2%と続いています。

図表 2-6-3 情報収集や情報伝達のため所有している情報通信機器



※関連ページ情報

・284p 記載 (調査票E: 問51)

	n	テレビ	ラジオ	固定電話	ファックス	携帯電話 (スマートフォンを除く)	スマートフォン	タブレット端末	パソコン	インターネット接続ゲーム機	その他	無回答
全 体	4,012	70.4	16.9	18.6	3.8	15.6	46.6	9.2	20.2	3.8	3.2	6.1
問3 年齢												
0～5歳	43	45.0	2.9	1.3	0.2	5.3	32.6	21.6	6.2	2.4	11.3	22.5
6～11歳	101	54.7	2.1	5.6	0.8	6.9	43.9	31.2	10.4	21.5	7.0	12.0
12～17歳	91	59.1	2.6	4.3	0.9	9.4	61.4	25.0	14.3	23.5	2.8	6.5
18～39歳	488	51.1	7.7	5.7	1.5	10.2	77.9	16.8	36.1	12.5	3.8	2.5
40～64歳	1,252	66.2	15.4	14.3	3.5	12.7	66.7	11.6	30.7	3.5	1.9	3.2
65～74歳	809	77.2	22.7	21.5	6.4	18.5	41.9	6.0	16.9	0.5	2.4	5.6
75歳以上	1,228	80.8	20.9	28.9	3.9	20.2	16.3	2.5	7.3	0.1	4.2	9.8
問4 障がいの種類												
身体障がい	2,237	77.5	21.4	24.1	5.4	18.3	38.1	7.2	19.1	1.0	3.1	5.5
知的障がい	438	63.0	8.4	9.5	1.3	12.8	39.5	12.7	10.8	8.0	6.1	9.3
精神障がい	1,128	60.9	14.4	13.1	2.4	12.5	63.0	9.7	26.1	5.5	2.1	4.9
発達障がい	399	56.4	7.3	4.9	1.3	8.2	66.2	23.6	27.4	15.7	4.7	5.9
高次脳機能障がい	103	71.9	6.9	7.1	0.0	14.8	47.3	1.9	17.0	0.7	4.7	11.8
難病	155	67.8	19.4	28.0	1.7	22.6	43.1	7.5	18.0	4.7	4.9	7.7

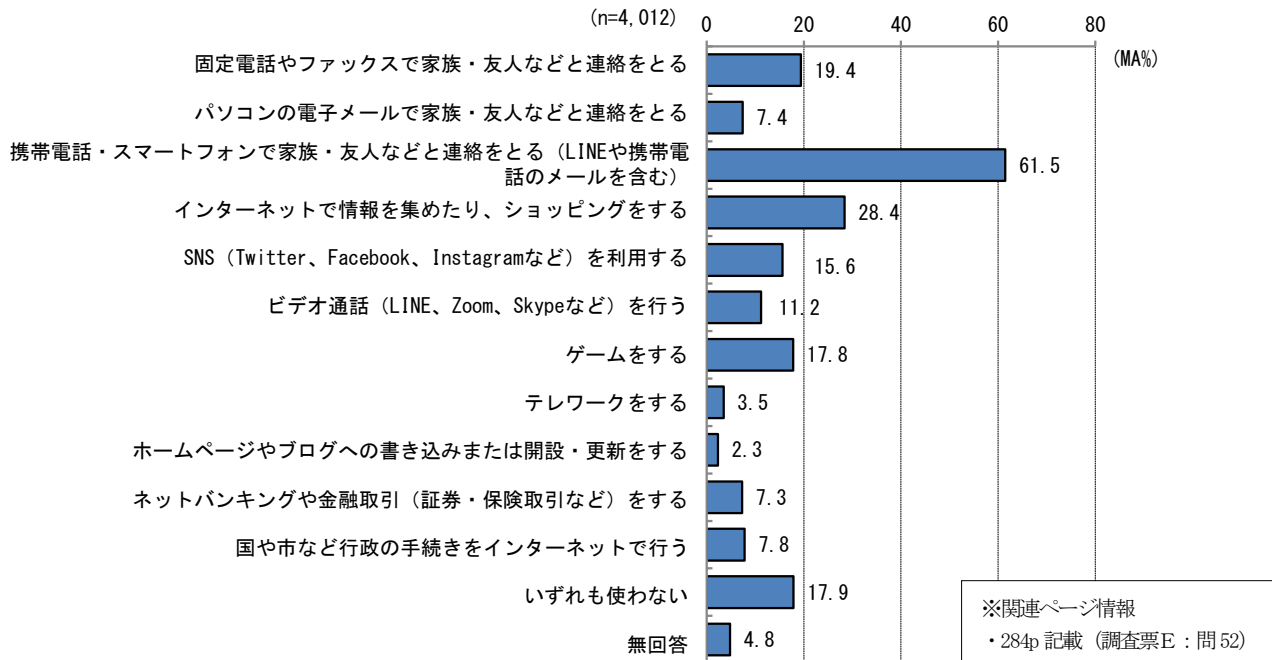
(4) 情報通信機器を使ってしていること

問3 7 あなたは、情報通信機器を使って、どのようなことをされますか。

複数回答

「携帯電話・スマートフォンで家族・友人などと連絡をとる（LINEや携帯電話のメールを含む）」が61.5%で最も多く、次いで「インターネットで情報を集めたり、ショッピングをする」が28.4%、「固定電話やファックスで家族・友人などと連絡をとる」が19.4%と続いています。

図表 2-6-4 情報通信機器を使ってしていること



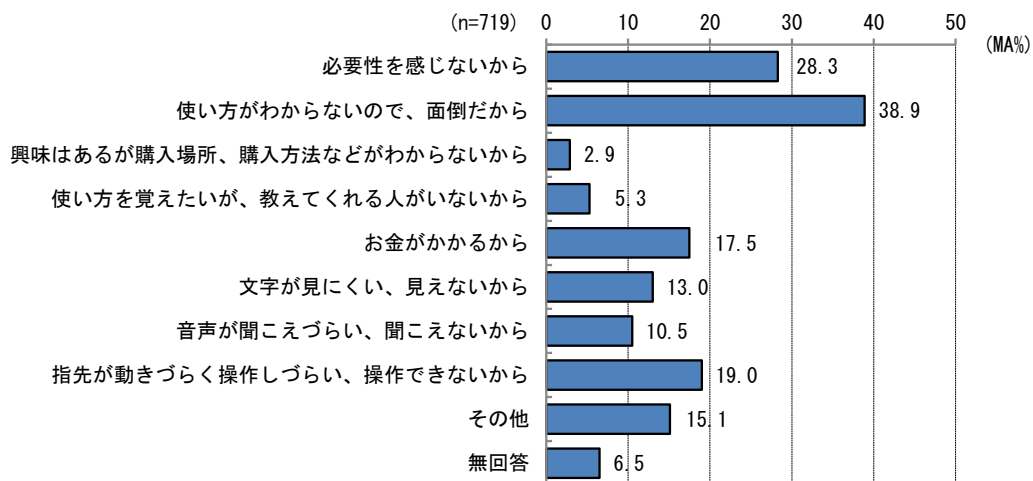
		n	固定電話やファックスで家族・友人などと連絡をとる	パソコンの電子メールで家族・友人などと連絡をとる	携帯電話・スマートフォンで家族・友人などと連絡をとる (LINEや携帯電話のメールを含む)	インターネットで情報を集めたり、ショッピングをする	SNS (Twitter、Facebook、Instagramなど) を利用する	ビデオ通話 (LINE、Zoom、Skypeなど) を行う	ゲームをする	テレワークをする	ホームページやブログへの書き込みまたは開設・更新をする	ネットバンキングや金融取引 (証券・保険取引など) をする	国や市など行政の手続きをインターネットで行う	いずれも使わない	無回答
全体		4,012	19.4	7.4	61.5	28.4	15.6	11.2	17.8	3.5	2.3	7.3	7.8	17.9	4.8
問3 年齢	0～5歳	43	3.1	0.9	17.6	11.7	5.7	15.2	22.2	0.1	0.0	0.5	0.8	48.8	9.5
	6～11歳	101	4.4	1.3	30.1	13.5	4.7	10.5	54.1	0.0	0.1	0.1	0.6	23.1	8.3
	12～17歳	91	4.6	2.1	63.9	28.4	23.9	24.3	63.3	0.1	0.3	0.2	0.7	12.5	5.3
	18～39歳	488	4.6	10.6	76.3	59.4	48.8	27.2	48.6	8.5	6.7	12.0	18.7	7.8	1.9
	40～64歳	1,252	11.1	9.7	70.2	46.1	23.2	13.9	20.7	7.3	4.0	14.1	13.8	11.7	3.5
	65～74歳	809	22.2	8.7	66.0	19.5	5.5	8.3	6.9	0.7	0.7	5.8	4.4	16.5	5.3
	75歳以上	1,228	34.7	3.9	47.7	5.6	2.0	2.9	3.3	0.3	0.3	0.9	0.9	28.0	6.6
問4 障がいの種類	身体障がい	2,237	26.7	8.4	61.5	21.5	8.8	9.7	9.8	3.4	1.9	6.6	5.4	18.4	4.9
	知的障がい	438	7.7	1.8	44.8	19.1	11.2	8.7	31.5	0.3	0.3	0.9	1.6	30.2	7.5
	精神障がい	1,128	11.4	5.9	67.7	43.6	28.2	13.8	22.9	4.3	3.3	11.5	14.2	13.6	3.3
	発達障がい	399	5.9	9.2	60.9	44.4	30.3	19.9	50.8	5.1	4.4	7.9	10.3	14.0	3.7
	高次脳機能障がい	103	18.4	4.2	44.6	17.5	23.2	14.3	15.1	3.6	4.9	2.5	0.2	23.6	7.0
	難病	155	19.5	12.5	72.6	27.5	11.5	5.2	14.9	4.9	1.2	7.2	7.2	16.0	4.1

(5) 情報通信機器を使わない理由

問38	問37で「12. いずれも使わない」に○をつけた方におたずねします。 情報通信機器をお使いにならないのはなぜですか。	複数回答

「使い方がわからないので、面倒だから」が38.9%で最も多く、次いで「必要性を感じないから」が28.3%、「指先が動きづらく操作しづらい、操作できないから」が19.0%と続いています。

図表 2-6-5 情報通信機器を使わない理由



※関連ページ情報
・285p 記載 (調査票E : 問53)

7. 医療について

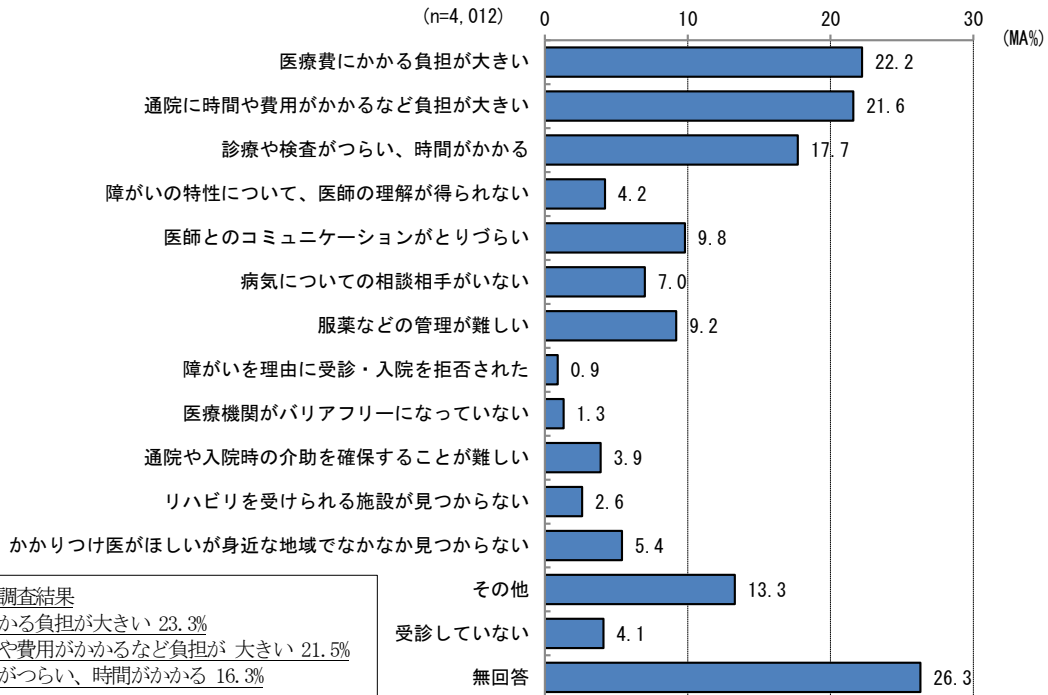
(1) 医療に関する困りごと

問39 あなたが医療について、困っていることはありますか。

複数回答

前回同様「医療費にかかる負担が大きい」が22.2%で最も多く、次いで「通院に時間や費用がかかるなど負担が大きい」が21.6%、「診療や検査がづらい、時間がかかる」が17.7%と続いています。

図表 2-7-1 医療に関する困りごと



【参考】前回調査結果

- ・医療費にかかる負担が大きい 23.3%
- ・通院に時間や費用がかかるなど負担が大きい 21.5%
- ・診療や検査がづらい、時間がかかる 16.3%

	n	医療費にかかる負担が大きい	通院に時間や費用がかかるなど負担が大きい	診療や検査がづらい、時間がかかる	障がいの特性について、医師の理解が得られない	医師とのコミュニケーションがとりにくい	病気についての相談相手がない	服薬などの管理が難しい	障がいを理由に受診・入院を拒否された	医療機関がバリアフリーになっていない	通院や入院時の介助を確保することが難しい	リハビリを受けられる施設が見つからない	かかりつけ医がほしいが身近な地域でなかなか見つからない	その他	受診していない	無回答
全体	4,012	22.2	21.6	17.7	4.2	9.8	7.0	9.2	0.9	1.3	3.9	2.6	5.4	13.3	4.1	26.3
問4 障がいの種類																
身体障がい	2,237	23.6	20.6	17.8	2.9	7.1	4.0	6.8	0.8	1.7	4.6	3.5	4.1	12.2	4.2	28.5
知的障がい	438	13.3	15.7	22.0	7.8	22.0	5.6	17.1	2.3	1.8	7.0	1.3	8.6	12.8	8.5	20.9
精神障がい	1,128	24.4	27.0	17.7	5.7	10.4	13.4	11.5	1.3	0.6	3.0	1.7	6.8	15.3	0.8	22.2
発達障がい	399	17.5	22.8	20.4	10.5	21.0	8.8	17.3	1.3	1.3	3.3	0.8	9.9	14.2	8.5	16.8
高次脳機能障がい	103	21.0	16.0	20.3	10.7	11.8	10.0	15.1	0.2	9.4	7.9	8.5	3.4	18.7	0.5	27.0
難病	155	26.2	33.4	31.0	4.8	8.0	15.0	9.2	2.5	0.9	3.8	5.3	9.0	7.2	2.6	21.2
問5 障がい手帳の種類・等級																
身体障がい者手帳1級	709	12.2	19.3	24.2	2.5	4.8	3.2	9.9	1.0	2.2	5.1	4.6	5.3	10.6	2.4	34.0
身体障がい者手帳2級	361	13.3	17.5	13.5	7.4	10.5	7.0	7.8	1.8	3.5	5.7	4.1	3.0	9.9	3.2	32.1
身体障がい者手帳3級	388	36.6	26.2	16.7	2.2	5.7	2.2	2.7	0.2	1.4	2.5	1.2	2.9	10.6	3.4	25.8
身体障がい者手帳4級	520	31.9	19.6	17.1	1.8	6.8	4.4	6.1	0.6	1.4	3.6	4.2	4.4	13.6	5.4	26.4
身体障がい者手帳5級	163	33.7	24.9	13.4	2.6	9.7	1.7	3.0	0.0	0.0	5.5	3.5	4.3	10.8	11.7	20.1
身体障がい者手帳6級	135	29.6	20.5	9.6	3.6	11.1	3.5	4.9	0.0	0.5	4.2	0.6	5.3	21.2	2.7	25.9
療育手帳A	194	6.3	17.9	24.7	10.7	20.7	5.3	24.7	4.7	3.9	11.4	1.6	8.8	13.2	2.9	19.9
療育手帳B1	106	16.5	13.8	22.5	2.5	17.1	6.2	13.7	0.2	0.0	4.2	1.0	6.8	8.9	11.4	25.9
療育手帳B2	219	15.9	12.9	16.2	7.2	16.2	3.8	7.9	0.8	0.0	1.7	1.3	9.7	12.7	19.1	19.0
精神障がい者保健福祉手帳1級	54	23.9	27.5	21.5	0.4	10.9	6.9	14.2	3.8	0.1	8.8	0.0	7.1	11.1	0.0	24.6
精神障がい者保健福祉手帳2級	448	21.6	28.0	24.9	7.0	13.3	13.7	16.3	1.3	0.9	1.8	1.9	9.0	14.7	2.0	17.8
精神障がい者保健福祉手帳3級	254	23.1	26.1	16.1	10.8	11.1	17.4	12.3	2.2	0.8	2.6	0.8	6.9	15.6	1.1	21.2
持っていない	577	24.0	24.6	11.0	2.0	9.0	12.1	8.2	0.0	0.0	3.1	1.7	4.2	17.8	0.6	27.7

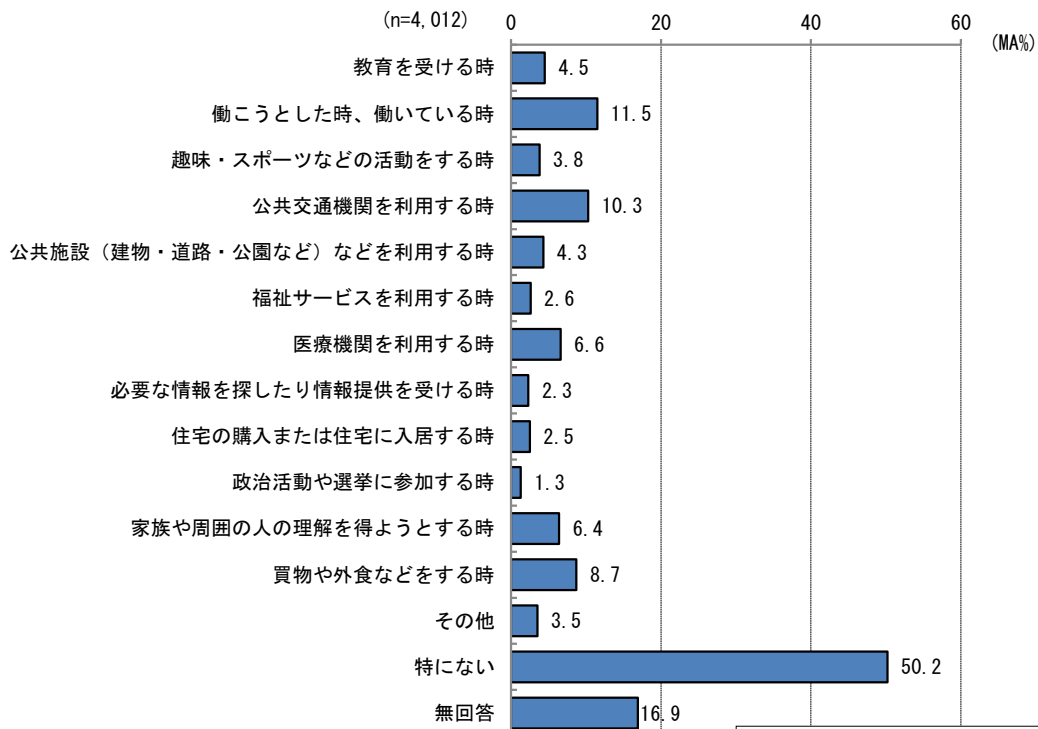
8. 障がい者施策全般について

(1) 障がいを理由に不快(差別)や不便さを感じた時

問40 あなたが障がいを理由に不快(差別)や不便さを感じたときはどんな時ですか。 複数回答

前回同様「特にない」が50.2%で最も多く、次いで「働こうとした時、働いている時」が11.5%、「公共交通機関を利用する時」が10.3%と続いています。

図表 2-8-1 障がいを理由に不快(差別)や不便さを感じた時



【参考】前回調査結果

- ・特にない 41.1%
- ・働こうとした時、働いている時 12.9%
- ・公共交通機関を利用する時 11.7%

※関連ページ情報

- ・84p 記載(調査票A1:問31)
- ・181p 記載(調査票C:問40)
- ・203p 記載(調査票D1:問25)
- ・296p 記載(調査票E:問67)
- ・344p 記載(調査票F:問53)
- ・384p 記載(調査票G:問36)

		n	教育を受ける時	働こうとした時、働いている時	趣味・スポーツなどの活動をする時	公共交通機関を利用する時	公共施設（建物・道路・公園など）などを利用する時	福祉サービスを利用する時	医療機関を利用する時	必要な情報を探したり情報提供を受ける時	住宅の購入または住宅に入居する時	政治活動や選挙に参加する時	家族や周囲の人の理解を得ようとする時	買物や外食などをする時	その他	特にない	無回答
全 体		4,012	4.5	11.5	3.8	10.3	4.3	2.6	6.6	2.3	2.5	1.3	6.4	8.7	3.5	50.2	16.9
問4 障がいの種類	身体障がい	2,237	2.3	7.7	3.5	11.4	5.0	2.8	6.0	2.0	1.5	1.1	2.7	9.5	3.1	53.8	18.4
	知的障がい	438	11.2	11.0	5.5	11.5	5.2	3.7	8.5	2.1	1.6	3.2	5.7	11.7	4.2	40.3	18.8
	精神障がい	1,128	4.0	19.6	3.2	9.3	2.6	2.5	7.8	2.6	5.1	1.2	13.3	7.7	4.7	48.3	11.5
	発達障がい	399	22.1	20.4	7.2	13.5	7.2	4.0	8.6	6.3	5.2	2.8	15.1	11.0	4.9	35.5	14.5
	高次脳機能障がい	103	2.6	12.6	3.5	15.1	11.4	1.9	7.5	1.7	10.5	4.7	11.1	13.8	6.7	31.0	20.4
	難病	155	1.9	13.9	6.4	15.0	6.7	5.1	10.8	0.6	2.4	1.4	5.4	11.5	2.9	34.0	26.8

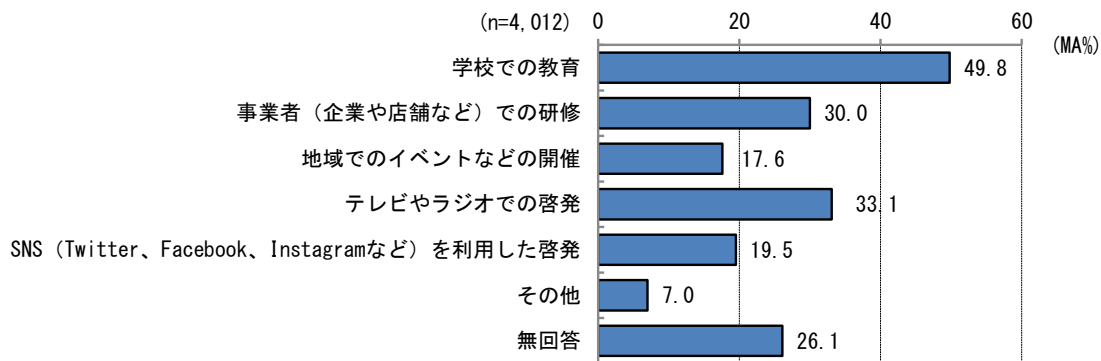
※395 ページ、第11章(1)に、全調査票をまとめたコメントを掲載しています。

(2) 障がいを理由とした差別や偏見をなくすために必要だと思うこと

問4 1	障がいを理由とした差別や偏見をなくすためには、どのようなことが必要だと思いますか。	複数回答

「学校での教育」が49.8%で最も多く、次いで「テレビやラジオでの啓発」が33.1%、「事業者（企業や店舗など）での研修」が30.0%と続いています。

図表 2-8-2 障がいを理由とした差別や偏見をなくすために必要だと思うこと



※関連ページ情報

- ・ 85p 記載（調査票 A2：問 32）
- ・ 182p 記載（調査票 C：問 41）
- ・ 204p 記載（調査票 D1：問 26）
- ・ 297p 記載（調査票 E：問 68）
- ・ 345p 記載（調査票 F：問 54）
- ・ 385p 記載（調査票 G：問 37）

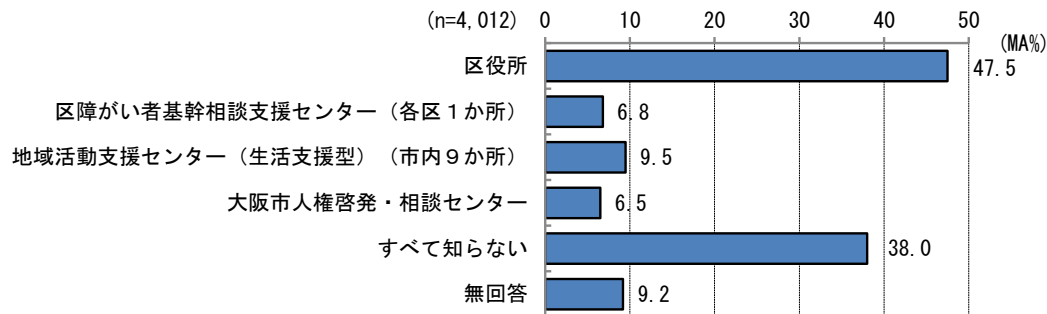
		n	学校での教育	事業者（企業や店舗など）での研修	地域でのイベントなどの開催	テレビやラジオでの啓発	SNS (Twitter、Facebook、Instagramなど) を利用した啓発	その他	無回答
全 体		4,012	49.8	30.0	17.6	33.1	19.5	7.0	26.1
問4 障がいの種類	身体障がい	2,237	47.3	26.8	15.9	32.1	13.4	5.5	30.5
	知的障がい	438	57.4	36.6	24.0	31.7	22.8	7.8	21.7
	精神障がい	1,128	49.7	34.8	19.7	36.2	28.3	10.4	17.6
	発達障がい	399	72.2	37.9	21.4	36.6	34.1	10.0	11.5
	高次脳機能障がい	103	40.5	37.6	18.7	29.5	19.2	14.0	29.3
	難病	155	49.9	30.6	17.4	36.9	18.9	5.4	32.8

(3) 障がいを理由とする差別に関する相談窓口

問4 2	大阪市には障がいを理由とする差別に関する相談窓口があります。 あなたが相談窓口として知っているものはどれですか。	複数回答

「区役所」が47.5%で最も多く、次いで「すべて知らない」が38.0%、「地域活動支援センター（生活支援型）（市内9箇所）」が9.5%と続いています。

図表 2-8-3 障がいを理由とする差別に関する相談窓口



※関連ページ情報

- ・ 85p 記載（調査票 A2：問 33）
- ・ 182p 記載（調査票 C：問 42）
- ・ 204p 記載（調査票 D1：問 27）
- ・ 297p 記載（調査票 E：問 69）
- ・ 345p 記載（調査票 F：問 55）
- ・ 385p 記載（調査票 G：問 38）

		n	区役所	区障がい者基幹相談支援センター（各1カ所）	地域活動支援センター（生活支援型）（市内9カ所）	大阪市人権啓発・相談センター	すべて知らない	無回答
全 体		4,012	47.5	6.8	9.5	6.5	38.0	9.2
問4 障がいの種類	身体障がい	2,237	52.2	7.3	10.9	5.4	32.1	10.5
	知的障がい	438	43.3	9.7	6.4	5.2	41.1	9.7
	精神障がい	1,128	42.9	5.5	7.8	8.2	46.8	4.8
	発達障がい	399	36.9	5.5	6.4	8.5	53.0	5.4
	高次脳機能障がい	103	38.6	10.3	8.2	5.2	48.7	8.8
	難病	155	44.9	3.5	8.9	5.9	34.2	11.7

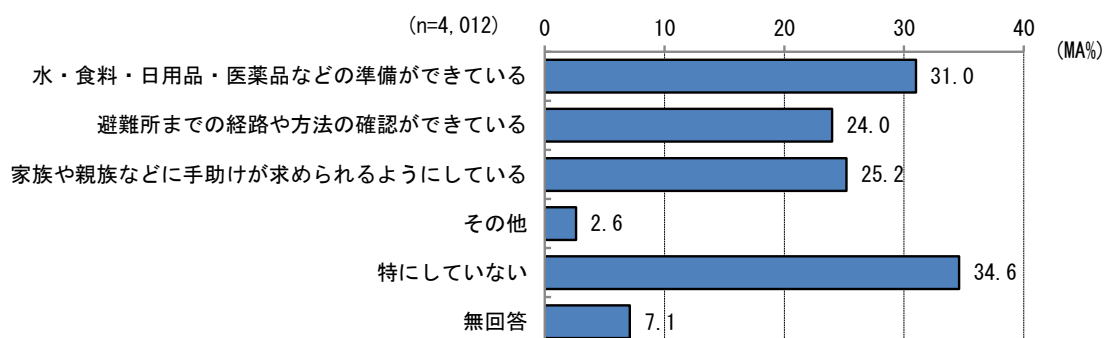
(4) 災害時の備え

問43 あなたは、災害時に備え、日ごろからどのような準備をしていますか。

複数回答

「特にしていない」が34.6%で最も多く、次いで「水・食料・日用品・医薬品などの準備ができている」が31.0%、「家族や親族などに手助けが求められるようにしている」が25.2%と続いています。

図表 2-8-4 災害時の備え



【参考】前回調査結果

- ・特にしていない 35.0%
- ・水・食料・日用品・医薬品などの準備ができている 30.9%
- ・避難所までの経路や方法の確認ができている 24.4%

※関連ページ情報

- ・ 86 p 記載 (調査票 A2 : 問 34)
- ・ 183 p 記載 (調査票 C : 問 43)

		n	水・食料・日用品・医薬品などの準備ができている	避難所までの経路や方法の確認ができている	家族や親族などに手助けが求められるようにしている	その他	特にしていない	無回答
全体		4,012	31.0	24.0	25.2	2.6	34.6	7.1
問3 年齢	0～5歳	43	23.2	13.7	44.1	2.3	26.3	10.8
	6～11歳	101	25.7	15.9	33.0	3.4	31.7	9.4
	12～17歳	91	26.5	20.8	36.6	1.4	31.8	8.2
	18～39歳	488	29.6	25.6	28.7	3.6	37.8	3.0
	40～64歳	1,252	32.9	24.6	18.6	2.9	37.4	5.0
	65～74歳	809	33.0	26.9	23.5	1.9	33.1	7.4
	75歳以上	1,228	29.1	22.1	29.5	2.4	32.2	10.2
問4 障がいの種類	身体障がい	2,237	33.1	24.2	27.9	2.1	30.6	8.0
	知的障がい	438	22.9	16.5	32.2	4.6	34.3	8.4
	精神障がい	1,128	30.1	24.8	17.7	2.8	43.1	3.8
	発達障がい	399	28.1	25.6	32.0	3.0	34.7	5.3
	高次脳機能障がい	103	28.8	20.8	21.8	9.0	43.2	11.0
	難病	155	29.1	23.9	30.4	0.7	28.6	8.3
問5 障がい手帳の種類・等級	身体障がい者手帳1級	709	32.4	26.3	34.4	2.1	28.7	7.4
	身体障がい者手帳2級	361	29.0	17.2	29.3	1.6	31.9	10.0
	身体障がい者手帳3級	388	35.6	31.4	25.1	3.6	25.3	8.6
	身体障がい者手帳4級	520	36.6	22.4	22.3	2.0	34.6	6.2
	身体障がい者手帳5級	163	33.4	22.7	27.9	2.3	27.9	9.3
	身体障がい者手帳6級	135	28.4	23.1	16.7	1.9	40.7	10.3
	療育手帳A	194	19.6	10.9	33.6	5.6	36.7	10.6
	療育手帳B1	106	19.5	12.7	31.2	3.1	38.5	8.7
	療育手帳B2	219	23.9	22.7	30.0	3.2	33.6	7.0
	精神障がい者保健福祉手帳1級	54	23.2	12.2	29.1	3.5	39.2	10.4
	精神障がい者保健福祉手帳2級	448	28.4	25.1	21.3	3.0	44.1	3.5
	精神障がい者保健福祉手帳3級	254	29.5	24.1	14.9	4.9	43.0	3.2
	持っていない	577	32.2	28.2	17.8	1.7	38.7	5.9

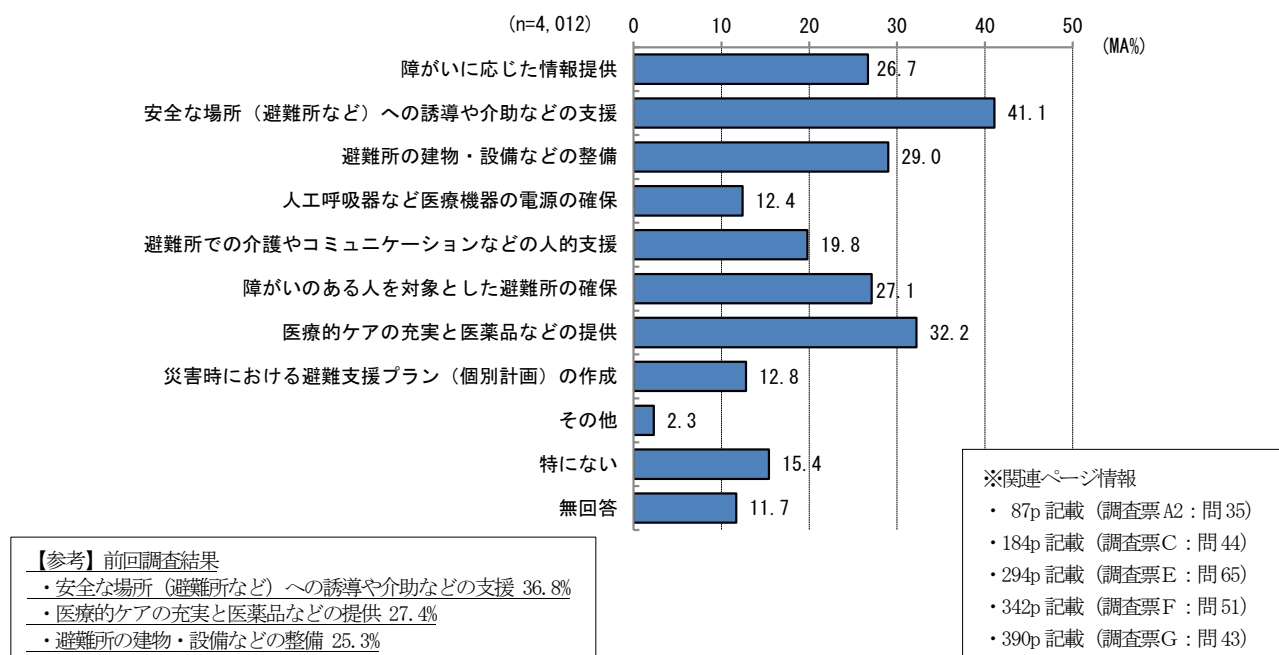
(5) 災害時に必要と思うこと

問4-4 あなたが地震や台風などの災害時に必要と思うことは次のうちどれですか。

複数回答

前回同様「安全な場所（避難所など）への誘導や介助などの支援」が41.1%で最も多く、次いで「医療的ケアの充実と医薬品などの提供」が32.2%、「避難所の建物・設備などの整備」が29.0%と続いています。

図表 2-8-5 災害時に必要と思うこと



	n	障がいに 応じた情報 提供	安全な場所 （避難所など） への誘導や介 助などの支援	避難所の 建物・設備 などの整備	人工呼吸 器など医療 機器の電源 の確保	避難所での 介護やコ ミュニケー ションなど の人的支援	障がいのある 人を対象とし た避難所の 確保	医療的ケア の充実と医 薬品などの 提供	災害時にお ける避難支 援プラン（ 個別計画） の作成	その他	特に ない	無 回 答
全 体	4,012	26.7	41.1	29.0	12.4	19.8	27.1	32.2	12.8	2.3	15.4	11.7
問3 毎 年												
0～5歳	43	26.9	42.2	21.6	6.0	16.8	35.3	19.9	6.8	4.2	12.3	14.4
6～11歳	101	28.4	46.1	18.6	7.1	16.0	27.7	13.7	9.8	3.1	18.3	12.8
12～17歳	91	27.1	37.0	23.0	5.2	16.9	26.3	12.6	7.7	2.2	23.1	9.4
18～39歳	488	30.4	39.9	35.6	14.3	21.8	33.1	37.0	16.2	3.9	14.3	6.0
40～64歳	1,252	29.1	37.2	36.2	13.2	21.1	30.3	37.9	15.2	2.4	15.5	7.3
65～74歳	809	26.5	36.5	25.9	12.4	18.8	24.2	31.4	9.3	1.8	16.2	13.1
75歳以上	1,228	22.8	48.5	22.6	12.2	19.2	23.0	28.3	12.4	1.8	14.7	17.5
問4 障がいの種類												
身体障がい	2,237	28.8	44.0	28.3	13.4	20.1	27.6	31.4	13.3	1.8	13.6	13.3
知的障がい	438	33.4	45.3	29.2	8.5	25.8	43.3	24.5	14.1	2.9	12.6	12.5
精神障がい	1,128	22.7	35.4	31.6	12.7	18.6	24.1	40.0	12.3	2.7	18.5	7.0
発達障がい	399	32.0	44.3	31.4	11.9	25.1	32.6	25.8	16.0	3.2	16.8	8.5
高次脳機能障がい	103	35.4	51.8	26.0	5.8	21.5	33.4	31.2	13.9	2.0	19.1	12.0
難病	155	28.2	43.2	30.9	16.3	30.6	33.7	43.3	17.1	2.5	7.9	16.0
問5 障がい手帳の種類・等級												
身体障がい者手帳1級	709	28.6	42.7	27.5	15.6	18.9	29.4	35.9	12.2	0.9	13.4	14.6
身体障がい者手帳2級	361	33.8	46.5	28.6	7.3	21.7	32.8	22.3	12.5	5.1	9.8	14.2
身体障がい者手帳3級	388	33.7	42.7	29.8	16.8	20.0	29.0	31.7	13.9	1.7	10.4	14.3
身体障がい者手帳4級	520	26.2	43.0	27.4	12.9	20.1	23.7	36.0	15.2	0.2	18.4	11.3
身体障がい者手帳5級	163	16.8	49.2	17.7	13.1	18.8	27.1	18.8	10.7	2.6	14.3	14.3
身体障がい者手帳6級	135	28.2	41.1	30.9	10.3	24.1	16.6	26.9	10.1	2.9	10.6	14.1
療育手帳A	194	36.9	50.0	29.3	4.2	30.4	57.1	21.5	15.8	3.7	4.9	14.0
療育手帳B1	106	26.9	43.6	24.0	9.5	21.6	38.1	21.0	13.8	2.1	17.5	10.9
療育手帳B2	219	26.4	40.4	28.3	8.7	17.9	21.4	23.1	8.5	2.4	22.7	11.5
精神障がい者保健福祉手帳1級	54	32.3	47.2	30.0	10.7	25.0	41.8	29.1	18.0	7.1	17.9	7.4
精神障がい者保健福祉手帳2級	448	29.3	37.9	31.2	12.7	21.8	30.5	41.4	17.8	2.9	13.3	7.5
精神障がい者保健福祉手帳3級	254	23.5	34.2	31.8	10.7	17.4	21.4	40.5	10.2	1.9	17.5	9.1
持っていない	577	17.5	33.6	33.1	13.6	16.9	16.4	36.2	9.3	3.1	23.7	7.6

(6) 災害等の緊急時に協力を求めることができる相手

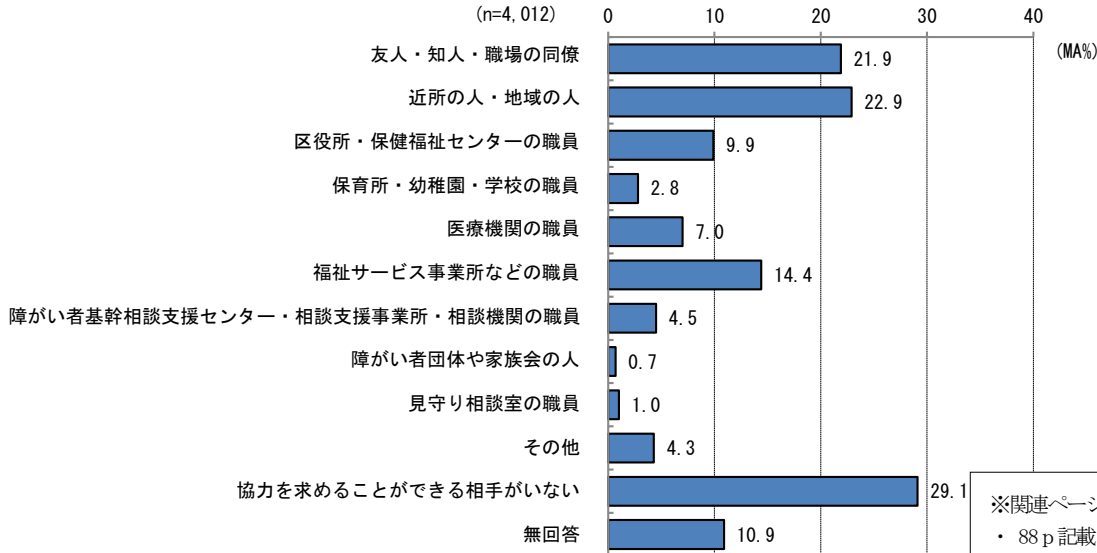
問4 5

家族や親族を除き、あなたが災害時などの緊急時に協力を求めることができる相手はどなたですか。

複数回答

前回同様「協力を求めることができる相手がいない」が29.1%で最も多く、次いで「近所の人・地域の人」が22.9%、「友人・知人・職場の同僚」が21.9%と続いています。

図表 2-8-6 災害等の緊急時に協力を求める相手



【参考】前回調査結果

- ・協力を求めることができる相手がいない 26.3%
- ・近所の人・地域の人 26.3%
- ・友人・知人・職場の同僚 23.9%

※関連ページ情報

- ・88p 記載 (調査票A2: 問36)
- ・185p 記載 (調査票C: 問45)
- ・293p 記載 (調査票E: 問64)
- ・341p 記載 (調査票F: 問50)
- ・389p 記載 (調査票G: 問42)

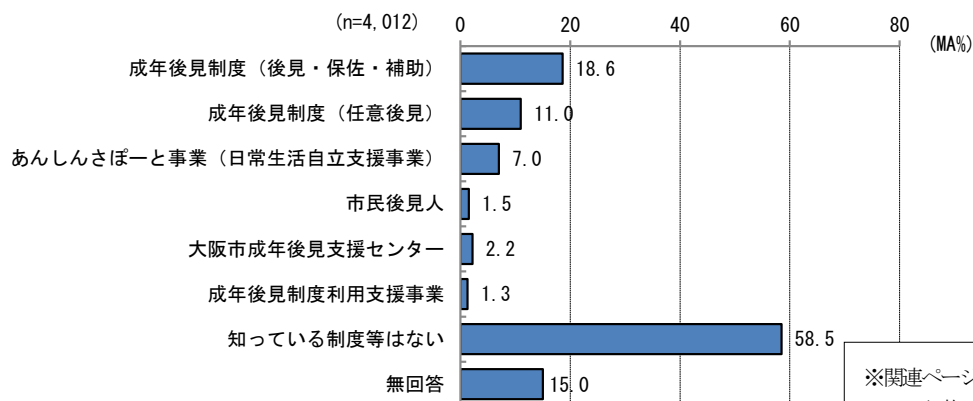
		n	友人・知人・職場の同僚	近所の人・地域の人	区役所・保健福祉センターの職員	保育所・幼稚園・学校の職員	医療機関の職員	福祉サービス事業所などの職員	障がい者基幹相談支援事業所・相談機関の職員	障がい者団体や家族会の人	見守り相談室の職員	その他	協力を求めることができる相手がいない	無回答
全体		4,012	21.9	22.9	9.9	2.8	7.0	14.4	4.5	0.7	1.0	4.3	29.1	10.9
問3 年齢	0～5歳	43	9.3	8.9	4.4	40.1	3.8	21.5	5.1	0.0	0.2	3.8	29.1	12.4
	6～11歳	101	12.8	17.0	2.7	42.4	1.2	18.0	5.1	0.1	0.2	3.1	23.0	14.1
	12～17歳	91	23.2	20.6	5.7	32.1	1.8	14.3	2.0	1.5	0.1	5.2	25.3	8.5
	18～39歳	488	37.2	12.2	7.9	3.1	9.2	15.1	8.2	1.0	0.7	3.7	30.7	4.2
	40～64歳	1,252	26.6	13.7	10.7	0.5	5.3	13.9	6.4	1.0	0.6	2.6	40.1	6.2
	65～74歳	809	19.0	28.2	10.7	0.0	7.8	11.6	2.5	0.4	0.5	3.4	28.0	12.6
	75歳以上	1,228	14.1	34.0	10.4	0.2	8.5	15.8	2.5	0.7	2.1	7.0	18.7	17.0
問4 障がいの種類	身体障がい	2,237	21.2	28.8	9.6	0.8	6.5	12.7	3.5	0.8	1.5	4.8	26.5	12.7
	知的障がい	438	16.1	16.0	7.2	10.4	2.9	28.6	10.9	1.4	1.0	5.0	23.7	11.4
	精神障がい	1,128	23.7	14.7	12.3	1.0	9.4	13.2	5.2	0.5	0.3	2.7	38.5	6.4
	発達障がい	399	25.6	13.3	6.4	17.8	5.9	18.9	6.7	1.2	0.0	4.0	29.9	7.4
	高次脳機能障がい	103	15.3	25.4	9.7	0.7	6.1	25.0	11.1	5.4	0.2	8.6	29.4	8.4
	難病	155	19.2	24.3	11.7	1.5	19.0	19.2	2.1	2.7	0.6	1.6	25.9	12.5
問5 障がい手帳の種類・等級	身体障がい者手帳1級	709	19.2	23.8	9.5	0.6	12.9	16.8	5.3	1.3	1.5	4.9	22.2	15.6
	身体障がい者手帳2級	361	21.8	23.1	10.9	1.4	3.7	12.3	1.9	0.3	1.0	6.0	26.9	10.6
	身体障がい者手帳3級	388	23.0	36.2	9.5	1.1	3.7	11.3	4.5	1.1	3.4	6.2	21.1	11.7
	身体障がい者手帳4級	520	24.5	32.8	7.4	0.2	3.8	9.0	1.1	0.2	0.7	3.5	32.2	13.0
	身体障がい者手帳5級	163	19.4	27.8	7.9	0.2	4.1	13.3	4.1	0.4	2.3	0.9	35.2	11.0
	身体障がい者手帳6級	135	15.3	31.0	13.4	0.6	7.0	8.7	0.7	1.1	0.5	4.2	31.3	10.8
	療育手帳A	194	8.0	14.2	4.0	7.7	2.6	35.6	11.7	3.6	0.7	5.8	26.9	12.1
	療育手帳B1	106	20.6	18.1	11.0	12.1	4.7	33.0	13.1	0.6	1.1	3.9	17.4	9.5
	療育手帳B2	219	25.6	15.3	8.3	22.6	4.1	16.3	9.7	0.6	0.9	4.1	21.1	10.9
	精神障がい者保健福祉手帳1級	54	12.5	9.0	24.3	0.5	17.5	26.6	0.4	3.5	0.0	7.1	26.9	7.4
	精神障がい者保健福祉手帳2級	448	20.3	15.1	11.8	3.3	12.4	17.8	8.2	0.5	0.5	2.9	39.0	5.6
	精神障がい者保健福祉手帳3級	254	24.3	15.6	11.6	2.7	5.0	13.1	7.1	0.8	0.1	1.2	40.4	7.6
	持っていない	577	28.0	15.3	10.5	0.8	7.1	9.9	1.7	0.3	0.3	4.5	33.1	8.2

(7) 成年後見制度などの権利擁護支援

問4 6	成年後見制度などの権利擁護支援のうち、あなたが知っている制度は、次のうちどれですか。	複数回答

「知っている制度等はない」が58.5%で最も多く、次いで「成年後見制度（後見・保佐・補助）」が18.6%、「成年後見制度（任意後見）」が11.0%と続いています。

図表 2-8-7 成年後見制度などの権利擁護支援



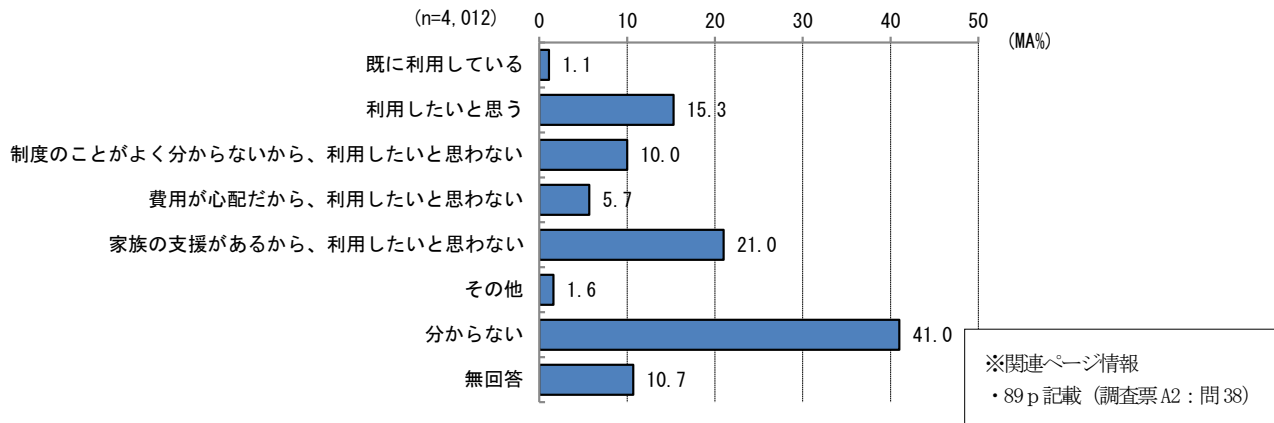
		n	成年後見制度（後見・保佐・補助）	成年後見制度（任意後見）	あんしんさぽーと事業（日常生活自立支援事業）	市民後見人	大阪市成年後見支援センター	成年後見制度利用支援事業	知っている制度等はない	無回答
問4 障がいの種類	身体障がい	2,237	20.0	11.6	6.4	1.6	2.3	1.0	53.9	17.7
	知的障がい	438	13.7	6.6	6.8	1.2	0.9	0.9	63.8	14.4
	精神障がい	1,128	19.2	12.4	8.9	1.7	2.2	2.2	65.4	7.9
	発達障がい	399	13.9	9.0	4.8	2.0	2.4	1.5	74.2	8.3
	高次脳機能障がい	103	11.3	7.8	11.5	0.0	3.1	0.0	54.6	18.6
	難病	155	18.6	16.6	7.2	1.2	3.8	1.5	48.3	21.2
問5 障がい手帳の種類・等級	身体障がい者手帳1級	709	22.1	12.0	5.5	1.7	1.6	0.1	50.3	20.7
	身体障がい者手帳2級	361	16.9	10.8	7.3	0.9	4.3	1.3	54.3	18.3
	身体障がい者手帳3級	388	17.7	12.6	4.7	0.4	1.9	0.3	56.8	16.5
	身体障がい者手帳4級	520	16.7	10.2	6.9	1.9	2.6	1.2	56.5	18.3
	身体障がい者手帳5級	163	30.5	11.0	10.8	3.9	2.7	4.3	42.6	18.7
	身体障がい者手帳6級	135	19.5	12.2	7.1	1.4	2.9	0.9	52.3	17.3
	療育手帳A	194	16.5	7.1	6.3	2.0	2.0	1.2	58.8	16.7
	療育手帳B1	106	9.9	3.4	12.4	0.9	0.4	1.3	68.1	10.2
	療育手帳B2	219	9.8	5.4	5.3	0.6	0.8	0.4	73.0	12.0
	精神障がい者保健福祉手帳1級	54	17.0	13.2	8.8	3.5	0.0	0.0	72.1	3.9
	精神障がい者保健福祉手帳2級	448	18.3	13.6	10.7	2.3	2.5	2.6	65.9	7.1
	精神障がい者保健福祉手帳3級	254	16.4	4.5	9.6	0.8	1.5	0.7	68.6	9.1
	持っていない	577	20.3	14.7	4.8	1.1	1.7	2.5	62.7	10.7

(8) 判断能力が不十分となった場合の成年後見制度の利用

問4 7	あなたの判断能力が不十分となった場合、あなたは成年後見制度を利用したいと思いますか。	複数回答

「分からない」が41.0%で最も多く、次いで「家族の支援があるから、利用したいと思わない」が21.0%、「利用したいと思う」が15.3%と続いています。

図表 2-8-8 判断能力が不十分となった場合の成年後見制度の利用



		n	既に利用している	利用したいと思う	制度のことがよく分からないから、利用したいと思わない	費用が心配だから、利用したいと思わない	家族の支援があるから、利用したいと思わない	その他	分からない	無回答
全体		4,012	1.1	15.3	10.0	5.7	21.0	1.6	41.0	10.7
問4 障がいの種類	身体障がい	2,237	0.7	15.8	9.9	5.0	26.9	1.2	34.9	12.9
	知的障がい	438	3.3	13.3	8.1	3.4	14.8	1.4	50.6	10.4
	精神障がい	1,128	1.6	16.1	11.5	8.5	13.3	2.1	47.8	5.3
	発達障がい	399	0.7	13.3	11.4	4.2	11.7	1.8	53.6	6.8
	高次脳機能障がい	103	2.1	14.0	10.7	9.0	19.0	0.2	41.2	9.7
	難病	155	0.0	19.1	15.1	6.6	27.2	0.1	31.2	12.9
問5 障がい手帳の種類・等級	身体障がい者手帳1級	709	1.0	14.8	11.1	3.7	32.8	0.7	27.3	15.3
	身体障がい者手帳2級	361	0.3	15.8	11.2	3.4	21.7	1.4	39.2	13.3
	身体障がい者手帳3級	388	0.1	18.9	11.7	8.0	25.2	1.1	31.9	12.6
	身体障がい者手帳4級	520	0.5	16.4	7.0	5.4	25.9	1.5	37.8	11.6
	身体障がい者手帳5級	163	0.1	15.2	7.5	7.5	23.0	3.2	39.1	11.7
	身体障がい者手帳6級	135	2.4	13.1	8.3	2.7	22.5	0.0	47.1	10.3
	療育手帳A	194	5.5	14.7	5.7	2.4	17.8	2.2	46.8	11.7
	療育手帳B1	106	1.8	15.9	6.4	2.8	11.5	0.9	55.2	9.1
	療育手帳B2	219	1.3	10.4	8.0	2.7	12.0	0.4	60.1	8.7
	精神障がい者保健福祉手帳1級	54	3.9	15.7	14.1	6.9	16.0	0.9	47.4	3.9
	精神障がい者保健福祉手帳2級	448	2.1	16.3	14.1	9.4	9.8	2.5	45.9	6.9
	精神障がい者保健福祉手帳3級	254	1.2	15.8	10.9	9.6	10.3	3.2	46.6	6.8
	持っていない	577	0.8	13.3	10.5	6.5	16.9	2.5	48.9	6.8

(9) 障がい者施策全般に望むこと

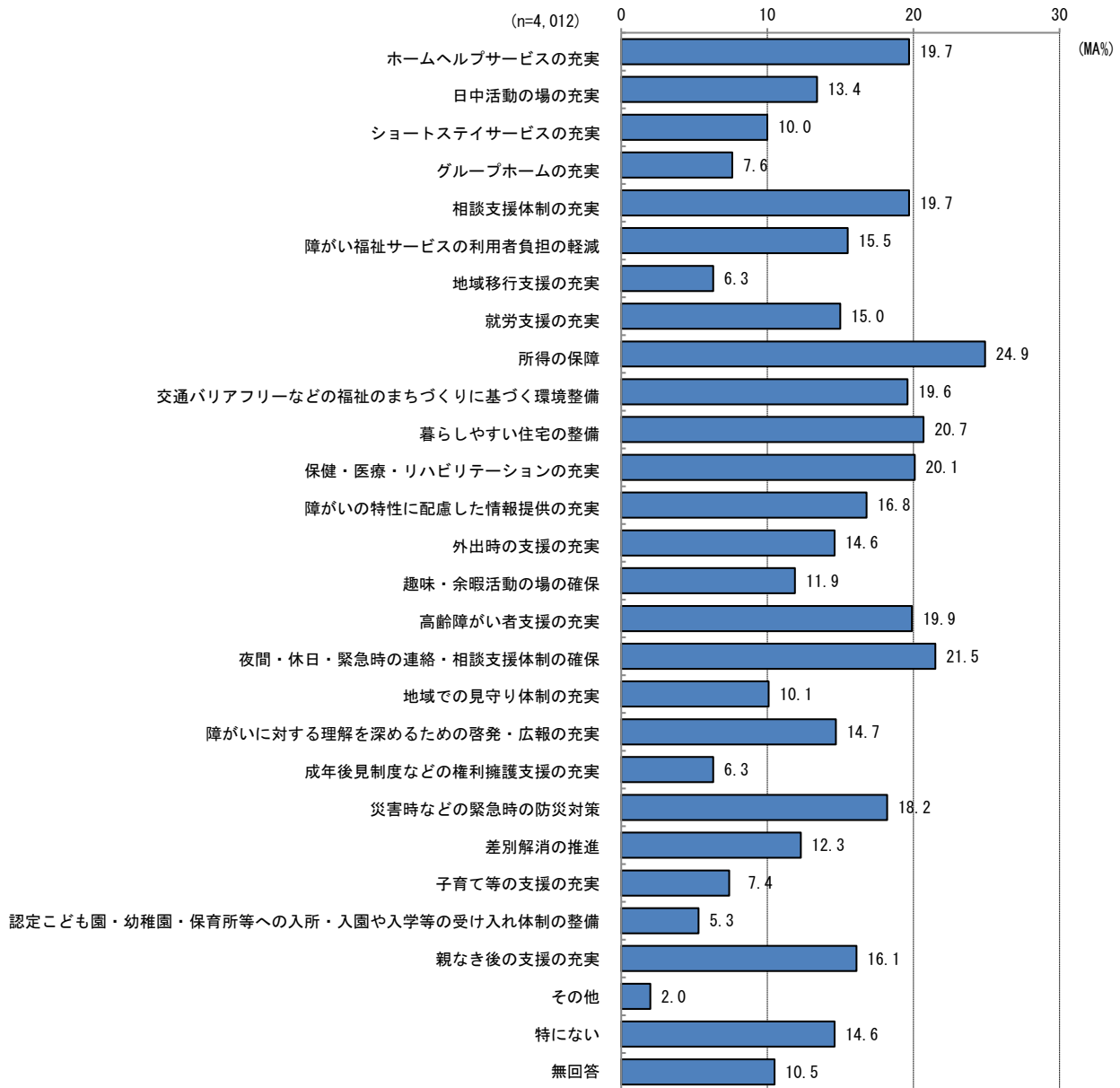
問48

あなたが障がい者施策全般について望むことは何ですか。

複数回答

「所得の保障」が24.9%で最も多く、次いで「夜間・休日・緊急時の連絡・相談支援体制の確保」21.5%、「暮らしやすい住宅の整備」が20.7%と続いています。

図表 2-8-9 障がい者施策全般に望むこと



【参考】前回調査結果

- ・所得の保障 22.4%
- ・相談支援体制の充実 18.2%
- ・高齢障がい者支援の充実 18.2%

※関連ページ情報

- ・90p 記載 (調査票A2: 問39)
- ・186p 記載 (調査票C: 問46)
- ・205p 記載 (調査票D1: 問28)
- ・298p 記載 (調査票E: 問70)
- ・346p 記載 (調査票F: 問56)
- ・392p 記載 (調査票G: 問45)

第2章 障がい者(児)基礎調査(本人用)調査結果 (A1)

		n	実 ホ ム ヘル プ サ ー ビ ス の 充 実	日 中 活 動 の 場 の 充 実	充 実 シ ョ ー ト ス テ イ サ ー ビ ス の 充 実	グ ル ー プ ホ ー ム の 充 実	相 談 支 援 体 制 の 充 実	障 が い 福 祉 サ ー ビ ス の 利 用 者 負 担 の 軽 減	地 域 移 行 支 援 の 充 実	就 労 支 援 の 充 実	所 得 の 保 障	境 社 の ま ち づ く リ に 基 づく 環 境 の 整 備	交 通 バ リ ア フ リ な ど の 環 境 の 整 備	暮 ら し や す い 住 宅 の 整 備	保 健 ・ 医 療 ・ リ ハ ビ リ テ ー シ ョ ン の 充 実	障 が い の 特 性 に 配 慮 し た 情 報 提 供 の 充 実	外 出 時 の 支 援 の 充 実
全 体		4,012	19.7	13.4	10.0	7.6	19.7	15.5	6.3	15.0	24.9	19.6	20.7	20.1	16.8	14.6	
問3 毎 年 の 年 齢	0～5 歳	43	10.1	35.5	14.5	12.1	30.9	20.5	7.3	22.4	27.9	10.9	14.0	17.3	28.5	22.6	
	6～11歳	101	8.7	23.6	9.3	10.0	23.0	19.7	5.8	26.9	22.9	8.9	11.8	13.2	24.3	16.5	
	12～17歳	91	7.5	17.7	10.4	13.2	15.8	12.9	3.5	30.5	29.3	9.7	12.2	9.9	21.8	17.3	
	18～39歳	488	11.7	24.1	9.3	15.9	25.1	15.5	7.5	36.8	40.5	11.4	15.8	17.8	24.2	17.0	
	40～64歳	1,252	17.6	14.6	6.3	6.9	22.7	16.9	7.4	21.8	33.8	21.5	24.0	23.3	21.1	15.9	
	65～74歳	809	22.7	9.5	11.3	5.5	17.4	12.0	6.5	6.9	17.1	22.8	23.2	20.7	14.9	10.4	
	75歳以上	1,228	25.2	8.6	12.9	5.7	15.5	16.1	4.8	2.5	14.4	20.9	19.1	18.7	9.3	14.4	
問4 障 が い の 種 類	身体障がい	2,237	23.6	9.4	10.6	6.0	17.4	16.5	6.1	8.3	19.7	26.2	23.2	22.5	14.3	14.9	
	知的障がい	438	19.8	23.0	16.8	24.1	23.4	15.9	7.4	25.0	25.9	12.0	14.6	14.6	21.7	25.2	
	精神障がい	1,128	16.9	18.7	7.4	6.5	23.3	15.4	6.6	23.8	34.9	12.0	20.5	18.0	19.5	12.6	
	発達障がい	399	12.0	24.5	10.2	13.6	29.0	16.6	8.3	34.5	39.1	10.6	18.5	15.6	30.5	18.6	
	高次脳機能障がい	103	22.1	25.0	17.9	6.5	28.1	23.1	12.0	14.5	14.3	36.4	28.2	35.0	19.3	17.5	
	難病	155	38.7	14.1	21.5	7.0	23.0	21.6	8.4	11.1	33.7	33.2	21.4	33.4	26.0	25.1	

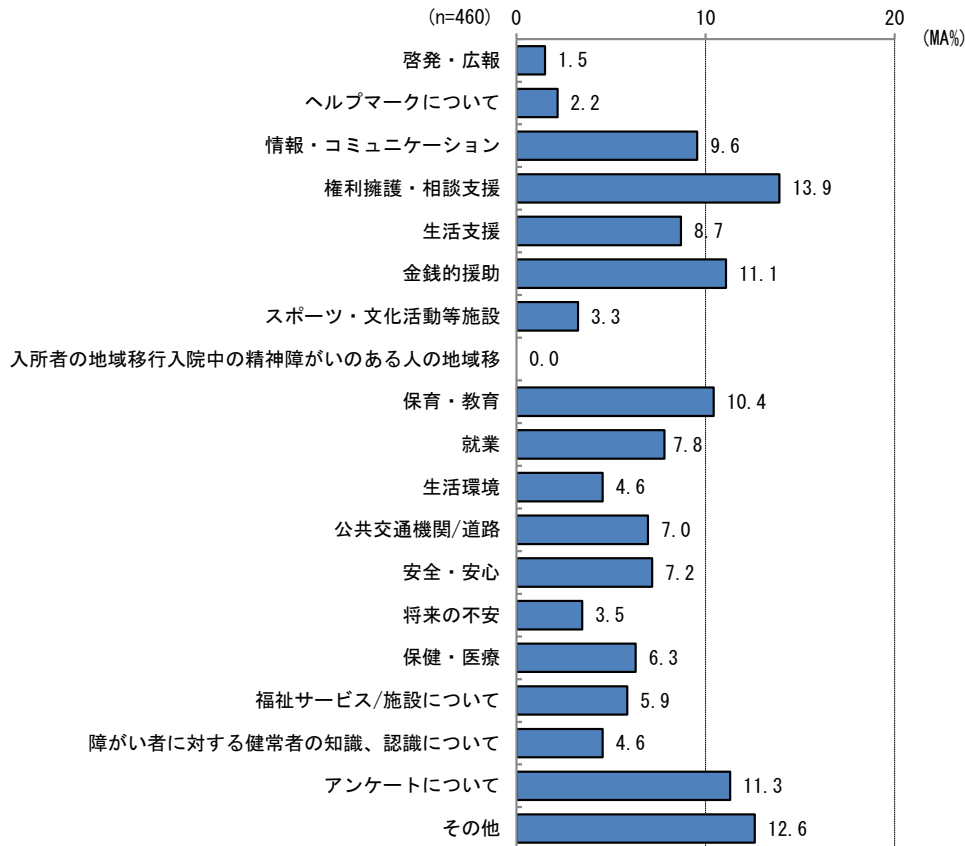
		n	趣 味 ・ 余 暇 活 動 の 場 の 確 保	高 齢 障 が い 者 支 援 の 充 実	夜 間 ・ 休 日 支 援 ・ 緊 急 時 の 連 絡 ・ 相 談 支 援 ・ 体 制 の 確 保	地 域 で の 見 守 り 体 制 の 充 実	障 が い の 特 性 に 対 し て の 理 解 を 深 め る た め の 啓 発 ・ 広 報 の 充 実	成 年 後 援 の 充 実 ・ 制 度 な ど の 権 利 擁 護	対 策 ・ 災 害 時 な ど の 緊 急 時 の 防 災	差 別 解 消 の 推 進	子 育 て 等 の 支 援 の 充 実	学 育 認 定 等 の 受 け 入 れ 入 所 ・ 幼 稚 園 ・ 保 育 所 ・ 放 課 サ ー ビ ス の 充 実	親 な き 後 の 支 援 の 充 実	そ の 他	特 に な い	無 回 答
全 体		4,012	11.9	19.9	21.5	10.1	14.7	6.3	18.2	12.3	7.4	5.3	16.1	2.0	14.6	10.5
問3 年 齢	0～5 歳	43	14.3	3.4	17.6	16.1	31.4	10.5	12.9	20.8	48.7	55.0	43.7	0.3	8.7	12.7
	6～11歳	101	22.4	4.2	14.7	15.2	25.5	8.1	12.6	18.1	27.1	24.0	40.6	5.1	15.7	9.6
	12～17歳	91	18.0	4.7	13.5	11.0	15.8	7.8	11.1	14.7	12.2	7.8	38.0	3.8	23.2	6.8
	18～39歳	488	21.8	6.3	22.9	9.2	25.8	6.8	14.7	24.5	14.1	9.6	37.1	3.6	10.4	4.7
	40～64歳	1,252	12.9	14.2	25.4	9.9	18.5	7.7	19.7	17.7	7.3	5.0	20.2	1.4	12.5	6.2
	65～74歳	809	10.1	25.2	19.7	8.9	11.7	5.8	19.3	7.6	4.6	2.0	6.9	2.6	15.6	12.3
	75歳以上	1,228	6.6	30.8	19.6	10.6	6.8	4.5	18.5	4.2	3.2	2.5	5.1	1.3	17.1	16.2
	問4 障がいの種類															
	身体障がい	2,237	8.7	25.9	20.9	10.4	11.3	5.2	19.8	7.5	5.0	3.7	8.9	1.8	14.4	12.8
	知的障がい	438	22.8	12.5	20.9	14.5	23.5	10.2	16.9	20.0	11.4	11.0	45.4	2.1	12.1	8.5
	精神障がい	1,128	14.3	12.8	25.4	7.7	18.5	7.7	16.3	19.1	9.1	4.9	19.6	2.0	13.2	5.3
	発達障がい	399	23.1	10.3	22.8	12.7	28.3	9.9	15.9	25.9	16.7	14.3	43.6	3.2	12.2	6.2
	高次脳機能障がい	103	17.5	35.8	33.7	15.6	24.7	11.8	28.8	20.7	5.4	3.7	11.5	1.8	14.3	8.1
	難病	155	12.0	32.0	38.7	15.1	19.4	10.1	27.0	8.7	9.8	9.4	21.3	1.2	9.8	9.2

(10) 障がい者施策全般についての意見

問49	障がい者施策全般についてご意見などがありましたら、ご自由にお書きください。	自由記述

図表 2-8-10 障がい者施策全般についての意見

総数	自由記述有	自由記述無
4,012	460 (11.5%)	3,552 (88.5%)



- ・あまりにも入所施設やグループホームが少なすぎる。施設従業員の知識がない。重度障がいの知識があまりにもなさすぎる。
- ・知的障がい者は物事の理解や判断がしづらい。社会の支援を受ける方法すら分らない。福祉の方が来て相談にのってほしい。どこに相談すればいいかもわかっていない。助けてほしい気持ちはある。
- ・希望する日などにショートステイサービスが利用できるようにしてほしい。
- ・障がい者雇用では給料が安いので、税金の免除等サポートをしてほしい。
- ・障がい者にする差別をなくしてほしい。障がい者が働ける環境の充実。

※401 ページ、第11章(3)に、全調査票をまとめたコメントを掲載しています。

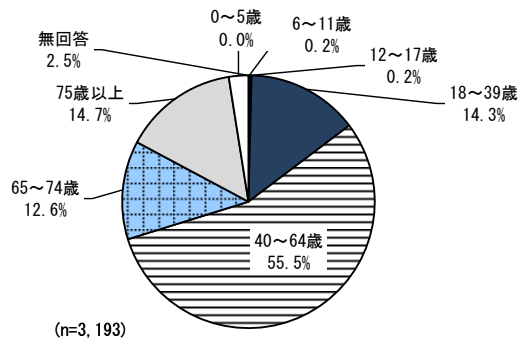
第3章 障がい者(児)基礎調査票(家族用) 調査結果

1. 調査対象者の属性

(1) 年齢

問 1	あなたの満年齢はおいくつですか。	数値記入

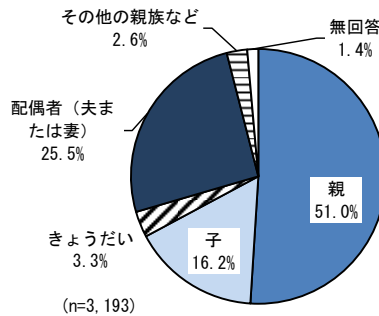
図表 3-1-1 年齢



(2) 続柄

問 2	障がいのある方との続柄についておたずねします。	単一回答

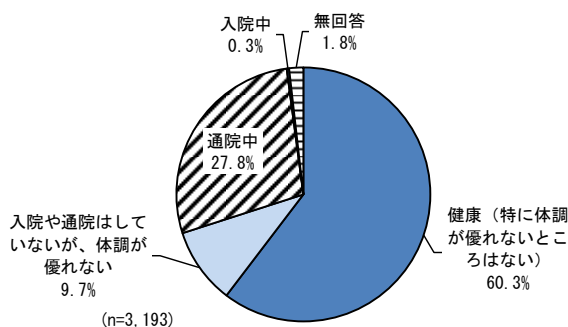
図表 3-1-2 続柄



(3) 健康状態

問 3	あなたの健康状態についておたずねします。	単一回答

図表 3-1-3 健康状態

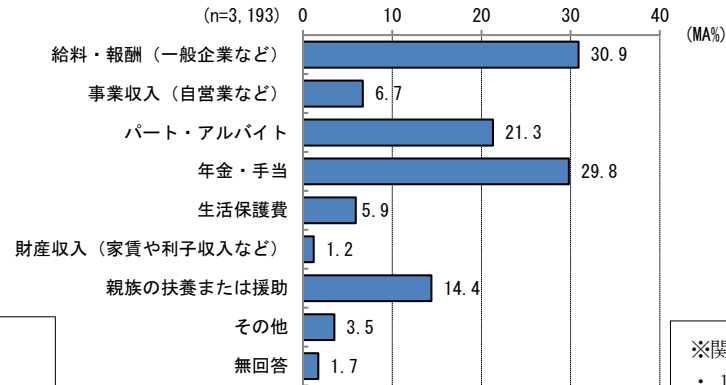


	n	と健康(特に体調が優れない)	が入院や通院はしていない	通院中	入院中	無回答
全 体	3,193	60.3	9.7	27.8	0.3	1.8
問1年齢						
0~5歳	1	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
6~11歳	6	96.3	0.0	3.7	0.0	0.0
12~17歳	5	69.5	0.0	30.5	0.0	0.0
18~39歳	456	73.5	5.9	20.4	0.0	0.2
40~64歳	1,773	68.3	9.2	21.1	0.1	1.3
65~74歳	403	45.1	10.0	43.6	0.7	0.6
75歳以上	470	31.2	15.0	48.2	1.3	4.2

(4) 主な収入源

問4	あなたが得ている主な収入は、次のうちどれですか。	複数回答

図表 3-1-4 主な収入源



【参考】前回調査結果

- ・年金・手当 37.9%
- ・給料・報酬（一般企業など） 26.8%
- ・パート・アルバイト 19.4%

※関連ページ情報

- ・18p 記載（調査票A1：問8）
- ・148p 記載（調査票C：問8）
- ・249p 記載（調査票E：問9）

	n	給料・報酬（一般企業など）	事業収入（自営業など）	パート・アルバイト	年金・手当	生活保護費	財産収入（家賃や利子収入など）	親族の扶養または援助	その他	無回答
全 体	3,193	30.9	6.7	21.3	29.8	5.9	1.2	14.4	3.5	1.7
問1 年齢										
0～5歳	1	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
6～11歳	6	12.5	0.0	8.8	0.0	0.0	0.0	31.2	47.5	0.0
12～17歳	5	0.0	9.7	15.3	0.0	25.0	0.0	15.3	9.7	25.0
18～39歳	456	35.9	4.4	29.6	10.0	5.9	0.4	26.0	5.2	2.0
40～64歳	1,773	41.2	7.0	26.2	7.7	5.8	0.6	16.5	3.9	1.4
65～74歳	403	12.4	10.8	13.4	81.6	4.0	3.9	6.0	0.8	0.4
75歳以上	470	3.9	4.2	3.2	89.1	6.9	1.3	2.9	1.6	0.6

(5) 障がいのある方の居住区

問5	障がいのある方は現在、どちらにお住まいですか。	単一回答

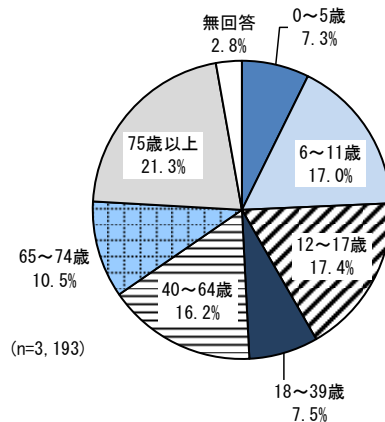
図表 3-1-5 障がいのある方の居住区

旭区	阿倍野区	生野区	北区	此花区	城東区	住之江区	住吉区	大正区	中央区	鶴見区	天王寺区	浪速区	西区	西成区	西淀川区	東住吉区	東成区	東淀川区	平野区	福島区	港区	都島区	淀川区	無回答
3.7	4.2	4.8	3.9	3.3	6.4	4.4	6.4	2.4	2.3	4.5	2.5	1.4	2.2	3.6	3.5	4.9	2.9	6.6	8.6	2.7	3.1	4.5	6.1	0.8

(6) 障がいのある方の年齢

問6	障がいのある方の満年齢はおいくつですか。	数値記入

図表 3-1-6 障がいのある方の年齢

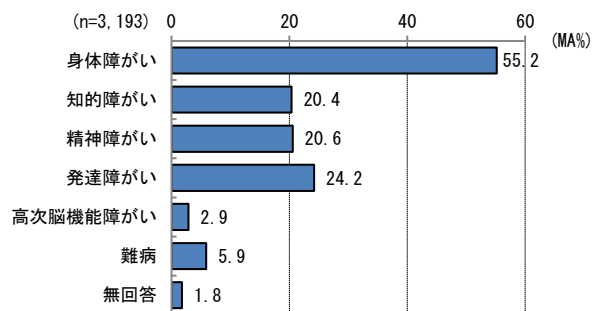


	n	0 5 歳	6 1 1 歳	1 2 7 歳	1 8 3 9 歳	4 0 6 4 歳	6 5 7 4 歳	7 5 歳 以上	無 回 答
全 体	3,193	7.3	17.0	17.4	7.5	16.2	10.5	21.3	2.8
問1年齢									
0～5 歳	1	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
6～11 歳	6	0.0	52.5	0.0	47.5	0.0	0.0	0.0	0.0
12～17 歳	5	0.0	0.0	59.7	9.7	15.3	0.0	0.0	15.3
18～39 歳	456	29.5	37.2	11.8	7.7	9.1	2.9	0.6	1.2
40～64 歳	1,773	5.5	20.3	27.7	9.1	15.2	4.8	15.3	2.1
65～74 歳	403	0.0	0.3	0.1	8.7	18.2	42.2	29.9	0.6
75歳以上	470	0.0	0.0	0.0	0.4	27.2	12.5	55.5	4.3

(7) 障がいの種別

問7	障がいのある方の障がいは、次のうちどれにあてはまりますか。	複数回答

図表 3-1-7 障がいの種別

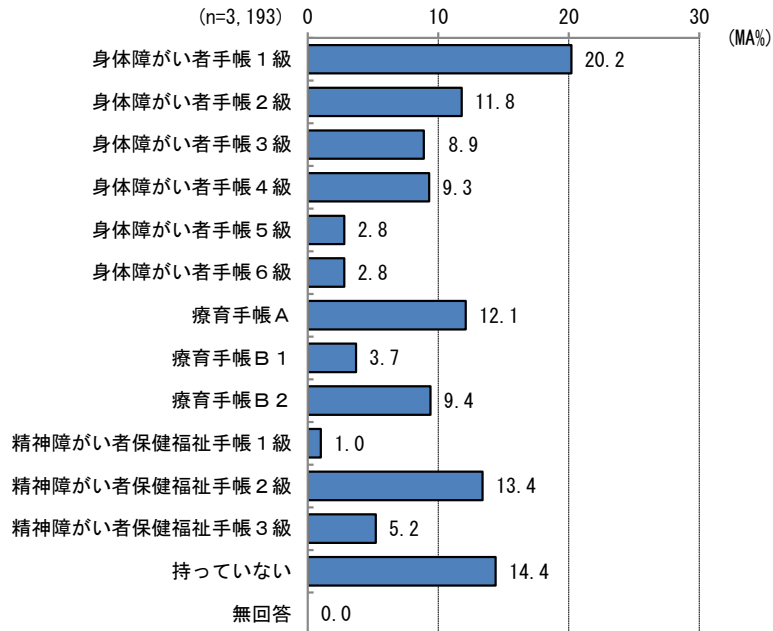


	n	身体 障 が い	知 的 障 が い	精 神 障 が い	発 達 障 が い	高 次 脳 機 能 障 が い	難 病	無 回 答
全 体	3,193	55.2	20.4	20.6	24.2	2.9	5.9	1.8
問6 障がい のある 方の 年齢								
0～5 歳	234	70.0	52.7	3.4	28.5	1.7	19.2	0.0
6～11 歳	541	44.9	34.2	11.9	53.8	1.3	6.3	0.0
12～17 歳	555	43.2	28.0	16.4	52.0	2.0	5.7	0.0
18～39 歳	238	20.5	41.8	35.9	33.1	2.3	1.1	1.2
40～64 歳	518	37.9	12.2	47.9	5.2	4.5	3.5	3.8
65～74 歳	337	78.4	1.5	16.9	0.2	4.3	5.3	0.8
75歳以上	679	82.6	0.8	12.0	0.5	3.4	4.9	2.5

(8) 障がい手帳の種類・等級

問8	障がいのある方の障がい者手帳の種類・等級は次のうちどれですか。	複数回答

図表 3-1-8 障がい者手帳の種類・等級

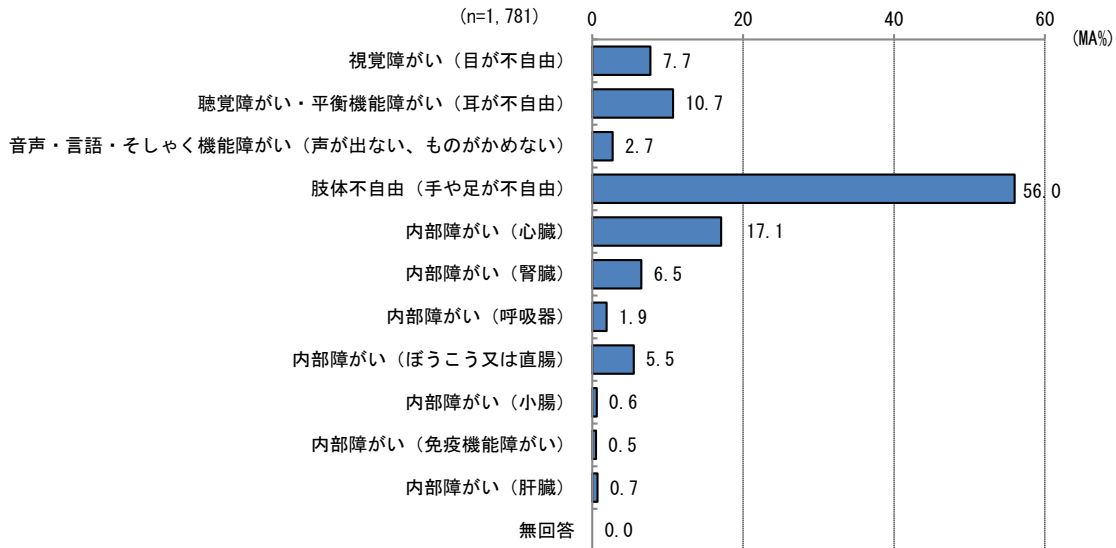


	n	身体障がい者手帳 1 級	身体障がい者手帳 2 級	身体障がい者手帳 3 級	身体障がい者手帳 4 級	身体障がい者手帳 5 級	身体障がい者手帳 6 級	療育手帳 A	療育手帳 B 1	療育手帳 B 2	1 精神障がい者保健福祉手帳	2 精神障がい者保健福祉手帳	3 精神障がい者保健福祉手帳	持っていない	無回答
全 体	3,193	20.2	11.8	8.9	9.3	2.8	2.8	12.1	3.7	9.4	1.0	13.4	5.2	14.4	0.0
問6 障がいのある 方の年齢															
0～5 歳	234	26.1	26.8	11.5	3.8	0.8	2.3	31.3	10.9	19.7	1.1	5.7	1.3	1.2	0.0
6～11 歳	541	15.1	11.8	8.9	5.2	2.1	1.8	23.3	4.5	18.0	0.4	25.2	9.8	1.6	0.0
12～17 歳	555	16.3	11.1	8.4	5.5	1.0	2.2	13.4	5.5	18.8	0.8	28.9	11.0	1.5	0.0
18～39 歳	238	9.8	5.7	0.6	0.8	1.2	0.0	25.1	8.1	15.3	1.8	14.9	4.6	27.0	0.0
40～64 歳	518	14.3	10.1	6.0	6.8	2.1	2.1	8.0	2.7	2.1	0.8	11.8	5.6	34.6	0.0
65～74 歳	337	32.9	8.3	11.9	18.9	5.7	5.2	1.3	0.3	0.0	1.3	3.2	0.8	12.5	0.0
75 歳以上	679	28.5	11.9	12.8	17.2	5.0	5.0	0.0	0.0	0.0	0.8	0.5	0.1	18.1	0.0

(9) 障がいの種類 (部位)

問9	問8で「1. 身体障がい者手帳1級」から「6. 身体障がい者手帳6級」に○をつけた方におたずねします。 障がいのある方の障がいの種類 (部位) は次のうちどれですか。	複数回答

図表 3-1-9 障がいの種類 (部位)

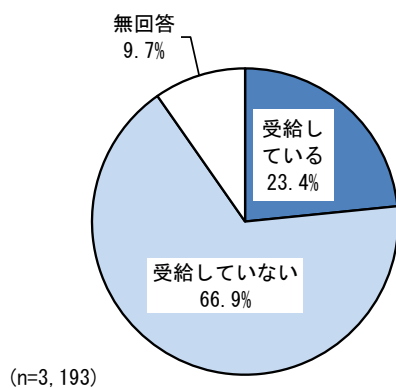


	n	視覚障がい (目が不自由)	聴覚障がい・平衡機能障がい (耳が不自由)	音声・言語・そしゃく機能障がい (声が出ない、ものがかめない)	肢体不自由 (手や足が不自由)	内部障がい (心臓)	内部障がい (腎臓)	内部障がい (呼吸器)	内部障がい (ぼうこう又は直腸)	内部障がい (小腸)	内部障がい (免疫機能障がい)	内部障がい (肝臓)	無回答
全 体	1,781	7.7	10.7	2.7	56.0	17.1	6.5	1.9	5.5	0.6	0.5	0.7	0.0
問8 障がい手帳の種類・等級													
身体障がい者手帳1級	645	8.6	4.4	1.4	41.9	33.6	15.5	3.4	3.2	0.8	0.8	1.5	0.0
身体障がい者手帳2級	375	11.8	12.5	1.3	75.6	3.1	1.1	0.0	1.4	0.1	0.4	0.0	0.0
身体障がい者手帳3級	285	2.0	8.9	8.8	63.1	11.9	2.3	2.8	7.1	0.6	0.0	0.6	0.0
身体障がい者手帳4級	298	3.0	13.7	2.5	52.6	11.8	1.2	1.4	17.1	1.1	0.5	0.1	0.0
身体障がい者手帳5級	88	20.7	4.6	1.0	73.9	4.3	0.0	0.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
身体障がい者手帳6級	90	5.8	49.9	0.7	47.4	3.1	1.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
療育手帳A	281	2.9	3.6	3.2	90.4	6.7	1.2	1.8	0.6	0.1	0.6	0.0	0.0
療育手帳B1	40	2.6	1.5	1.6	74.4	8.2	0.0	8.2	0.0	0.0	0.0	4.1	0.0
療育手帳B2	95	1.6	7.1	0.7	67.3	13.7	1.7	1.9	10.3	0.0	0.0	1.7	0.0
精神障がい者保健福祉手帳1級	7	14.1	8.1	5.8	82.0	30.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
精神障がい者保健福祉手帳2級	22	7.1	5.5	3.0	84.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
精神障がい者保健福祉手帳3級	7	7.1	8.2	8.9	82.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
持っていない	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

(10) 自立支援医療 (精神通院) の受給状況

問10	障がいのある方は自立支援医療 (精神通院) を受給されていますか。	単一回答

図表 3-1-10 自立支援医療 (精神通院) の受給状況



2. 介助の状況について

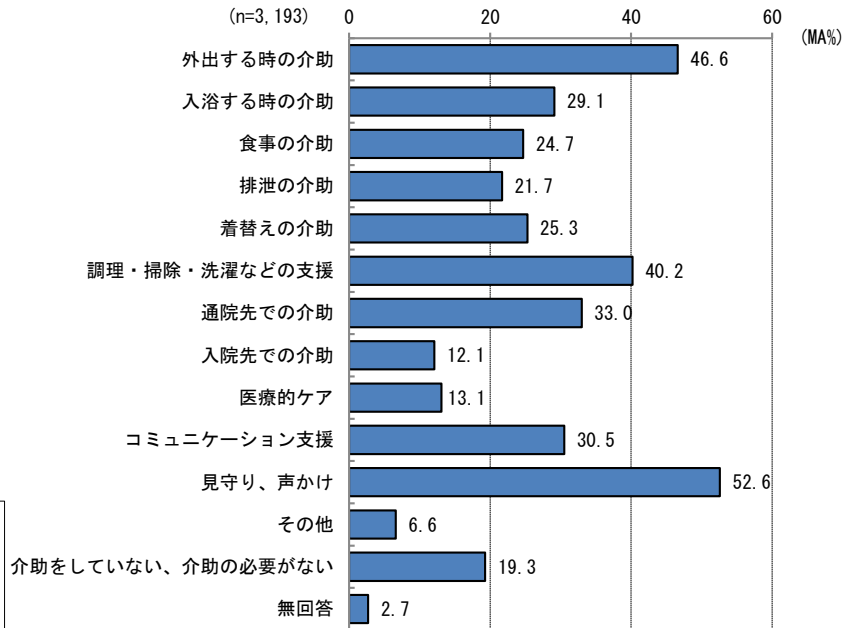
(1) 介助の内容

問1 1 あなたが、障がいのある方に介助していることは何ですか。

複数回答

前回同様「見守り、声かけ」が52.6%で最も多く、次いで「外出する時の介助」が46.6%、「調理・掃除・洗濯などの支援」が40.2%と続いています。

図表 3-2-1 介助の内容



【参考】前回調査結果

- ・見守り、声かけ 40.9%
- ・外出する時の介助 37.6%
- ・調理・掃除・洗濯などの介助 36.5%

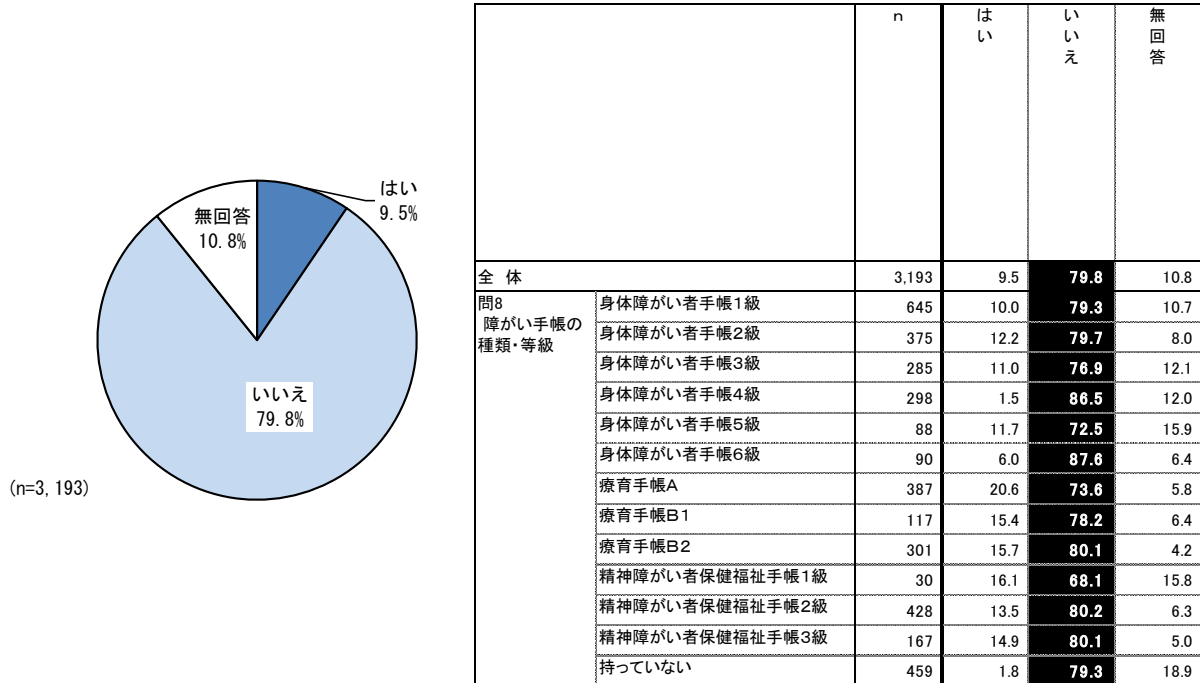
		n	外出する時の介助	入浴する時の介助	食事の介助	排泄の介助	着替えの介助	調理・掃除・洗濯などの支援	通院先での介助	入院先での介助	医療的ケア	コミュニケーション支援	見守り、声かけ	その他	必要がない、介助の必要がない	無回答
全体		3,193	46.6	29.1	24.7	21.7	25.3	40.2	33.0	12.1	13.1	30.5	52.6	6.6	19.3	2.7
問2 続柄	親	1,629	54.7	40.2	31.6	31.4	33.9	50.0	41.1	18.3	17.0	43.4	89.2	6.1	9.9	2.0
	子	518	48.6	23.8	23.8	16.4	23.4	37.1	35.1	10.9	13.2	28.2	47.7	9.5	17.7	2.5
	きょうだい	105	25.1	9.0	10.5	7.4	8.8	23.7	13.8	4.7	8.6	12.0	31.9	10.3	35.7	2.5
	配偶者(夫または妻)	813	34.3	14.3	14.8	8.8	13.3	27.1	20.2	2.0	7.3	10.0	28.4	4.4	36.2	3.6
	その他の親族など	83	33.0	25.7	15.6	16.6	17.4	27.6	22.7	7.7	3.5	28.4	40.8	10.8	20.1	0.6
問7 障がいの種類	身体障がい	1,763	54.6	33.8	30.3	27.0	31.5	42.1	40.6	18.3	16.3	25.6	47.9	6.7	18.7	2.3
	知的障がい	652	75.1	64.2	55.2	54.5	58.4	65.8	60.2	32.1	23.8	60.2	81.5	6.8	3.7	1.5
	精神障がい	658	28.7	14.5	13.9	9.5	11.3	32.8	19.6	3.2	9.3	27.4	44.8	6.5	29.2	2.9
	発達障がい	773	48.8	34.6	24.6	21.9	26.7	50.2	34.2	10.0	11.5	53.9	80.9	6.6	7.3	2.0
	高次脳機能障がい	91	59.0	50.2	38.5	31.6	46.9	51.9	53.6	20.0	24.3	31.8	60.2	20.5	2.6	4.2
	難病	188	70.6	57.7	52.6	54.6	52.4	58.9	62.3	34.7	34.4	38.6	62.7	8.4	4.5	2.0
問8 障がい手帳の種類・等級	身体障がい者手帳1級	645	59.2	39.3	38.3	35.0	37.6	45.8	45.1	23.1	23.9	27.8	45.8	6.8	17.1	2.4
	身体障がい者手帳2級	375	70.7	48.9	40.6	36.4	44.0	56.2	55.3	22.4	15.3	32.9	65.5	5.7	7.6	0.5
	身体障がい者手帳3級	285	51.8	29.0	21.9	27.1	26.4	38.4	35.5	16.7	15.8	23.8	45.4	7.0	16.1	1.9
	身体障がい者手帳4級	298	36.0	16.3	12.5	7.3	15.2	26.9	26.5	9.2	8.6	17.9	42.9	7.7	27.8	2.9
	身体障がい者手帳5級	88	49.8	22.7	31.2	25.5	29.7	40.4	25.9	19.1	5.6	21.8	37.4	6.1	34.7	0.0
	身体障がい者手帳6級	90	38.9	23.2	13.9	12.4	13.1	28.2	30.4	6.7	9.3	26.7	37.1	3.4	27.4	5.9
	療育手帳A	387	91.9	84.1	77.0	75.9	80.5	76.5	80.1	44.8	32.7	70.3	85.3	4.7	0.3	1.0
	療育手帳B1	117	62.2	50.2	34.0	36.6	40.6	60.0	42.1	17.3	13.7	40.8	74.2	7.1	7.1	3.1
	療育手帳B2	301	45.8	33.2	21.1	23.1	25.9	42.3	31.3	12.9	12.7	42.7	72.6	8.1	11.1	3.0
	精神障がい者保健福祉手帳1級	30	58.0	35.1	36.1	31.7	30.7	49.3	59.0	20.2	24.6	43.9	64.4	8.0	10.7	0.0
	精神障がい者保健福祉手帳2級	428	42.4	23.9	18.3	10.7	14.8	50.0	26.9	3.6	10.7	51.7	76.7	5.4	7.5	2.3
	精神障がい者保健福祉手帳3級	167	29.9	14.9	11.8	9.3	11.8	36.2	21.2	2.4	8.1	45.9	70.4	5.5	12.7	4.4
	持っていない	459	21.3	11.6	11.0	7.9	10.4	20.1	12.8	2.4	5.5	11.0	26.2	7.9	43.9	3.7

(2) 18歳未満の方が障がいのある方の介助

問12	家族や親族のなかで、18歳未満の方が、障がいのある方に介助していますか。	単一回答

「いいえ」が79.8%で最も多く、「はい」が9.5%と続いています。

図表 3-2-2 18歳未満の方が障がいのある方の介助

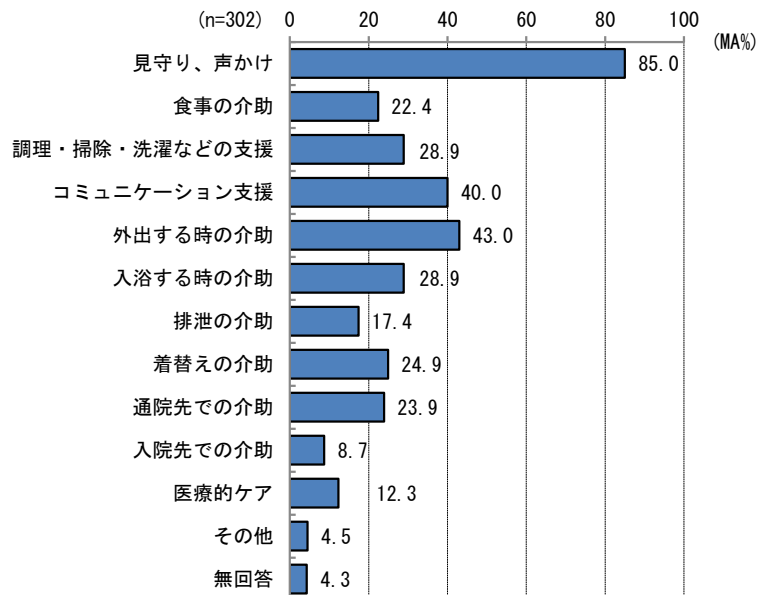


(3) 18歳未満の方が障がいのある方の介助の種類

問13	問12で「1. はい」に○をつけた方におたずねします。 18歳未満の方が、障がいのある方に介助していることは何ですか。	複数回答

「見守り、声かけ」が85.0%で最も多く、次いで「外出する時の介助」が43.0%、「コミュニケーション支援」が40.0%と続いています。

図表 3-2-3 18歳未満の方が障がいのある方の介助の種類

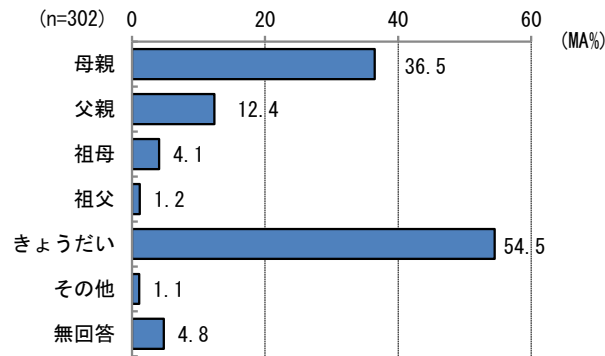


(4) 介助されている障がいのある方はどなた

問 1 4	<u>問 12 で「1. はい」に○をつけた方におたずねします。</u> 介助されている障がいのある方は、18 歳未満の方からみて、家族や親族のなかでどなたにあたりますか。	複数回答

「きょうだい」が 54.5%で最も多く、次いで「母親」が 36.5%、「父親」が 12.4%と続いています。

図表 3-2-4 介助されている障がいのある方はどなた

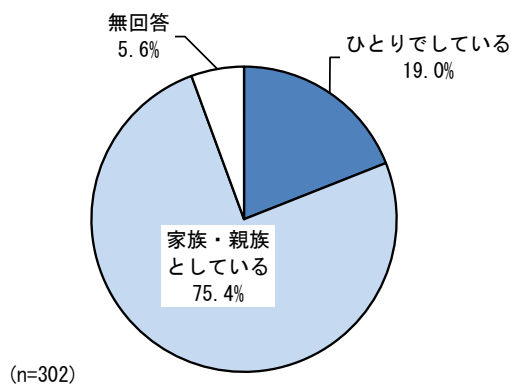


(5) 障がいのある方への介助はだれとしているか

問 1 5	<u>問 12 で「1. はい」に○をつけた方におたずねします。</u> 18 歳未満の方の、障がいのある方への介助は、だれとしていますか。	単一回答

「家族・親族としている」が 75.4%で最も多く、「ひとりでしている」が 19.0%と続いています。

図表 3-2-5 障がいのある方への介助はだれとしているか

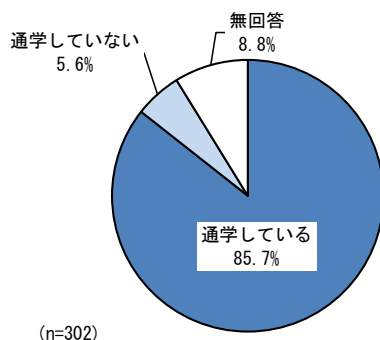


(6) 学校などの通学

問 1 6	問 12 で「1. はい」に○をつけた方におたずねします。 障がいのある方に介助している 18 歳未満の方は、学校などに通学していますか。	単一回答

「通学している」が 85.7%で最も多く、「通学していない」が 5.6%と続いています。

図表 3-2-6 学校などの通学

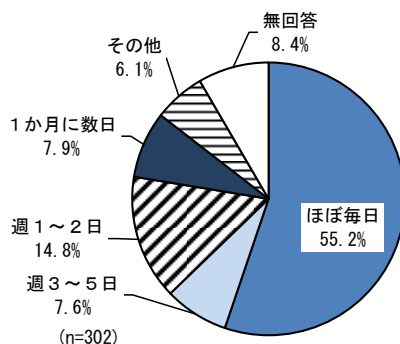


(7) 介助する頻度

問 1 7	問 12 で「1. はい」に○をつけた方におたずねします。 18 歳未満の方が、障がいのある方を介助する頻度はどの程度ですか。	単一回答

「ほぼ毎日」が 55.2%で最も多く、次いで「週 1～2 日」が 14.8%、「1 か月に数日」が 7.9%と続いています。

図表 3-2-7 介助する頻度

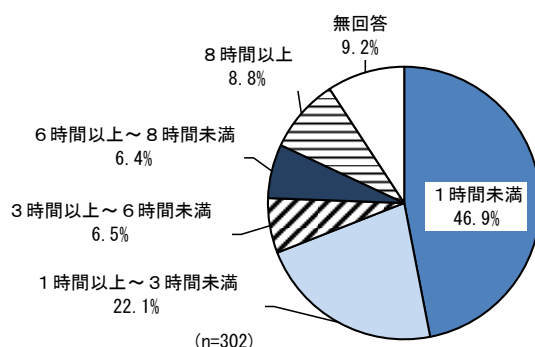


(8) 介助に費やす時間

問 1 8	問 12 で「1. はい」に○をつけた方におたずねします。 18 歳未満の方が、障がいのある方の介助に費やす時間は一日あたりどの程度ですか。	単一回答

「1 時間未満」が 46.9%で最も多く、次いで「1 時間以上～3 時間未満」が 22.1%、「8 時間以上」が 8.8%と続いています。

図表 3-2-8 介助に費やす時間

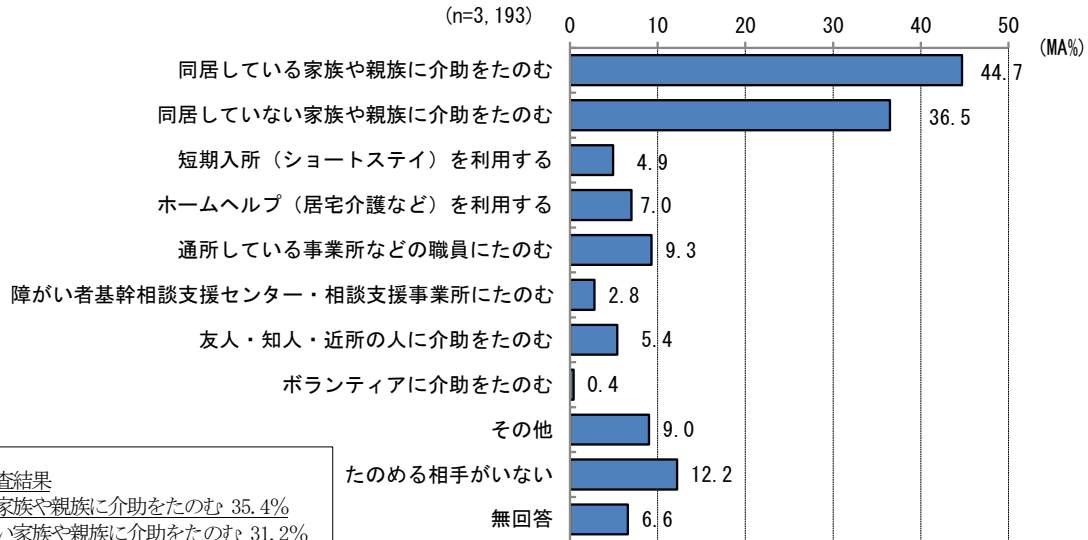


(9) 介助できないときの対応

問19	あなたが、障がいのある方を介助できないときなど、緊急時はどのようにしていますか。	複数回答

前回同様「同居している家族や親族に介助をたのむ」が44.7%で最も多く、次いで「同居していない家族や親族に介助をたのむ」が30.5%、「たのめる相手がいない」が12.2%と続いています。

図表 3-2-9 介助できないときの対応



【参考】前回調査結果

- ・同居している家族や親族に介助をたのむ 35.4%
- ・同居していない家族や親族に介助をたのむ 31.2%
- ・たのめる相手がいない 12.7%

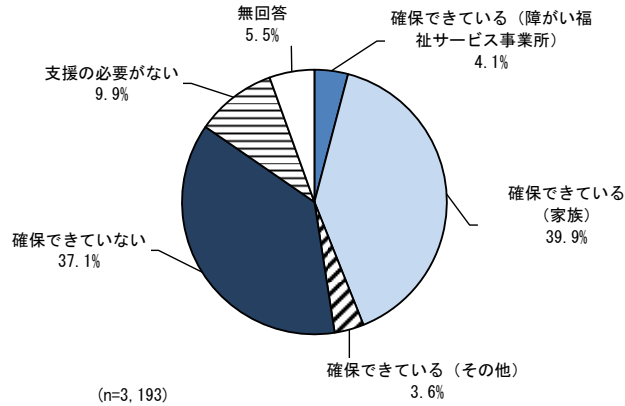
	n	同居している家族や親族に介助をたのむ	同居していない家族や親族に介助をたのむ	短期入所(ショートステイ)を利用する	ホームヘルプ(居宅介護など)を利用する	通所している事業所などの職員にたのむ	障がい者基幹相談支援センター・相談支援事業所にたのむ	友人・知人・近所の人に介助をたのむ	ボランティアに介助をたのむ	その他	たのめる相手がいない	無回答
全 体	3,193	44.7	36.5	4.9	7.0	9.3	2.8	5.4	0.4	9.0	12.2	6.6
問2 続柄												
親	1,629	61.5	39.3	4.9	4.9	11.6	3.0	6.4	0.5	6.0	9.1	3.6
子	518	38.9	33.7	7.2	12.1	12.6	2.8	5.0	0.5	10.5	11.9	5.0
きょうだい	105	20.0	29.6	2.6	10.4	4.2	6.5	0.8	1.8	16.2	18.8	12.2
配偶者(夫または妻)	813	22.6	36.1	4.0	5.6	3.1	1.8	3.7	0.1	11.2	17.9	11.2
その他の親族など	83	12.2	12.0	2.9	25.7	14.6	5.1	9.4	0.0	26.8	5.4	11.5
問7 障がいの種類												
身体障がい	1,763	43.9	39.0	6.3	9.3	9.4	2.5	5.3	0.5	9.8	10.0	5.9
知的障がい	652	68.0	40.5	9.8	7.8	18.1	4.0	5.0	0.9	6.7	6.9	2.8
精神障がい	658	31.0	29.1	2.4	6.4	6.0	3.3	5.4	0.7	12.2	21.7	7.2
発達障がい	773	62.4	40.9	3.0	2.9	12.7	3.2	6.6	0.2	4.2	10.5	3.4
高次脳機能障がい	91	35.1	38.1	9.2	9.8	11.9	1.3	8.2	0.0	10.5	12.6	15.7
難病	188	58.3	37.0	5.6	10.4	14.8	0.8	7.6	0.0	6.9	9.2	2.0
問30 普段の相談相手												
家族や親族	2,099	55.2	43.8	4.9	6.1	9.9	2.2	5.7	0.4	7.7	6.3	4.5
友人・知人・職場の同僚	834	58.9	45.0	5.9	6.9	11.4	3.5	12.8	0.3	6.0	7.3	3.1
近所の人・地域の人	162	39.9	40.8	8.6	14.8	13.7	6.2	22.5	0.0	7.2	7.6	8.8
区役所・保健福祉センターの職員	583	51.5	35.6	6.1	11.4	16.2	5.7	7.5	0.7	8.0	8.0	5.2
保育所・幼稚園・学校の職員	501	77.0	47.0	3.4	4.5	18.1	2.9	9.1	0.5	4.2	4.0	0.9
医療機関の職員	686	57.3	42.3	6.3	6.1	13.5	3.6	7.9	0.1	7.8	8.2	5.1
福祉サービス事業所などの職員	855	53.5	42.5	10.2	15.1	22.6	5.4	5.8	0.7	7.4	6.1	1.9
障がい者基幹相談支援センター・相談支援事業所・相談機関の職員	370	64.9	42.6	12.2	11.7	20.1	12.6	7.4	1.5	6.6	7.5	0.9
障がい者団体や家族会の人	69	74.8	37.5	23.4	17.0	23.9	6.7	12.3	0.0	3.0	2.7	0.8
その他	168	33.5	19.7	4.0	8.0	10.4	3.1	7.3	0.0	36.2	14.9	4.7
相談相手がいない	271	15.3	21.0	1.3	2.9	1.7	1.1	1.9	0.1	9.1	46.6	5.5

(10) 支援を継続する体制の確保

問20	あなたが新型コロナウイルス感染症の陽性者または濃厚接触者になり、障がいのある方への支援が継続できなくなった場合、あなたに代わって支援を継続する体制は確保できていますか。	単一回答

「確保できている(家族)」が39.9%で最も多く、次いで「確保できていない」が37.1%、「支援の必要がない」が9.9%と続いています。

図表 3-2-10 支援を継続する体制の確保



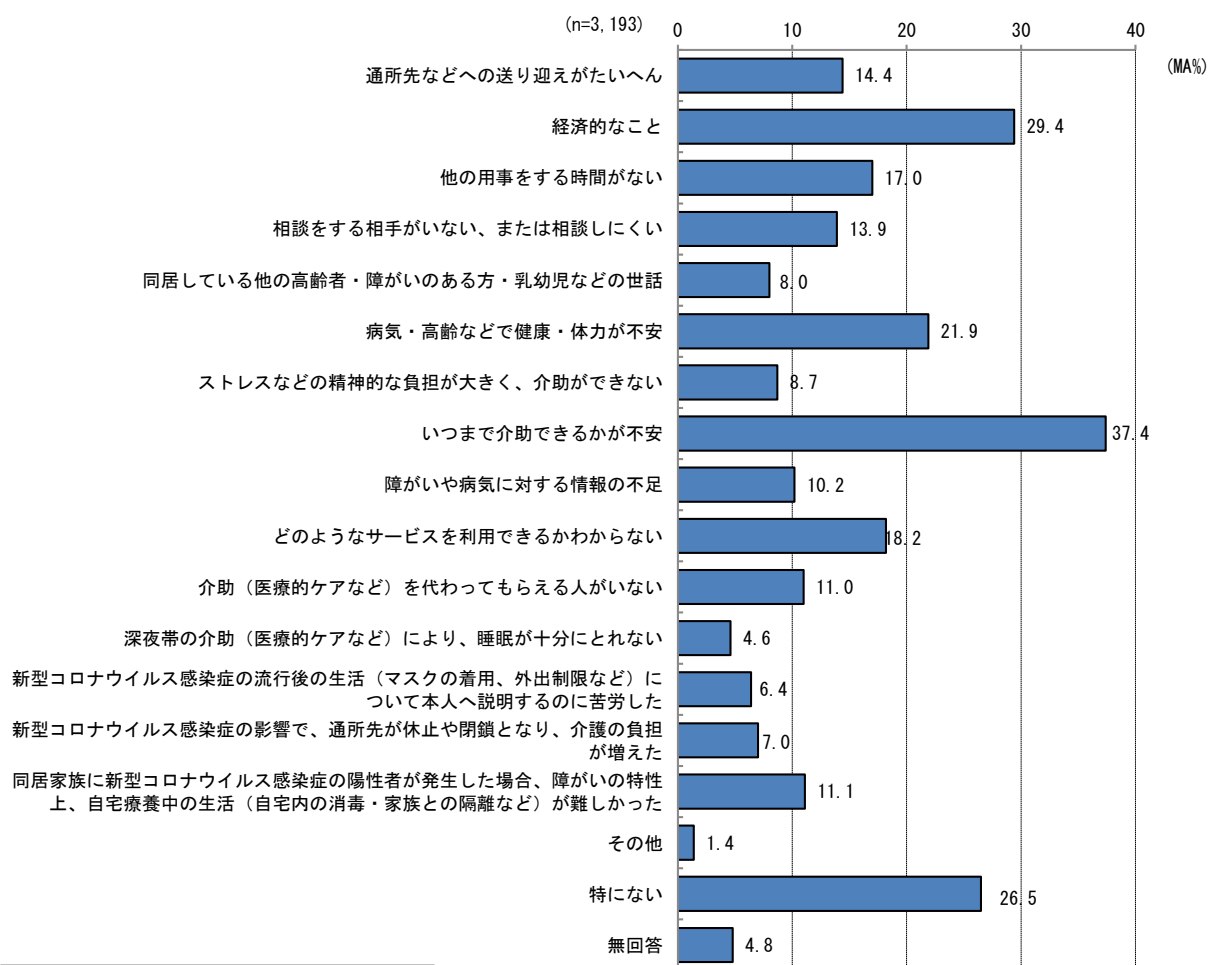
		n	無回答 5.5%	確保できている(障がい福祉サービス事業所) 4.1%	確保できている(その他) 3.6%	確保できていない 37.1%	支援の必要がない 9.9%	無回答 5.5%
全体		3,193	4.1	39.9	3.6	37.1	9.9	5.5
問6 障がいのある方の年齢	0～5歳	234	0.7	58.6	2.1	32.1	3.7	2.7
	6～11歳	541	1.4	56.6	0.4	37.0	1.7	2.9
	12～17歳	555	1.9	50.9	2.0	35.9	6.3	3.0
	18～39歳	238	3.2	34.3	5.0	30.5	24.4	2.6
	40～64歳	518	5.8	26.2	1.1	42.2	18.6	6.1
	65～74歳	337	4.3	31.2	3.2	37.1	14.1	10.0
	75歳以上	679	7.8	29.6	9.4	37.0	8.5	7.7
問7 障がいの種類	身体障がい	1,763	4.3	40.9	3.8	36.7	7.9	6.5
	知的障がい	652	4.2	46.8	3.1	37.7	3.7	4.5
	精神障がい	658	5.0	29.4	4.4	39.0	17.7	4.5
	発達障がい	773	1.6	49.1	1.6	37.8	6.9	2.9
	高次脳機能障がい	91	5.8	20.4	6.8	49.2	10.8	7.0
	難病	188	3.0	34.9	4.1	48.9	2.9	6.3
問8 障がい手帳の種類・等級	身体障がい者手帳1級	645	3.8	41.2	3.1	36.4	6.9	8.5
	身体障がい者手帳2級	375	6.3	39.7	2.8	42.6	3.8	4.9
	身体障がい者手帳3級	285	4.8	49.1	2.7	30.5	8.0	4.9
	身体障がい者手帳4級	298	3.2	35.0	4.9	39.8	10.6	6.5
	身体障がい者手帳5級	88	3.5	34.2	9.6	31.5	14.9	6.3
	身体障がい者手帳6級	90	1.3	44.3	2.7	35.2	12.7	3.8
	療育手帳A	387	5.1	44.2	1.9	42.7	1.8	4.3
	療育手帳B1	117	4.4	51.2	1.3	33.1	4.0	6.0
	療育手帳B2	301	1.4	53.7	3.3	30.8	6.9	3.9
	精神障がい者保健福祉手帳1級	30	13.1	27.3	5.4	31.9	5.4	16.9
	精神障がい者保健福祉手帳2級	428	3.5	43.8	1.7	43.0	4.7	3.2
	精神障がい者保健福祉手帳3級	167	1.3	44.2	0.0	41.9	9.6	2.9
	持っていない	459	4.3	23.8	6.7	34.8	25.6	4.9
問30 普段の相談相手	家族や親族	2,099	2.7	50.2	3.4	30.0	9.1	4.5
	友人・知人・職場の同僚	834	2.5	47.1	2.6	35.0	8.0	4.7
	近所の人・地域の人	162	8.7	43.2	1.1	34.6	5.0	7.3
	区役所・保健福祉センターの職員	583	5.6	42.0	6.1	36.8	5.6	3.9
	保育所・幼稚園・学校の職員	501	1.8	61.3	2.0	28.9	2.3	3.7
	医療機関の職員	686	3.5	47.1	2.5	34.1	7.6	5.1
	福祉サービス事業所などの職員	855	9.2	43.5	2.8	38.1	3.0	3.3
	障がい者基幹相談支援センター・相談支援事業所・相談機関の職員	370	7.2	45.9	1.4	41.2	1.5	2.7
	障がい者団体や家族会の人	69	5.8	37.9	1.9	44.7	2.7	7.0
	その他	168	3.7	20.3	15.9	46.0	7.7	6.3
	相談相手がいない	271	0.9	13.1	1.9	62.0	19.3	2.8

(11) 介助するうえでの困りごと

問2 1	あなたは、障がいのある方を介助するうえで困っていることや不安なことはありますか。	複数回答

「いつまで介助できるかが不安」が37.4%で最も多く、次いで「経済的なこと」が29.4%、「特にない」が26.5%と続いています。

図表 3-2-11 介助するうえでの困りごと



【参考】前回調査結果

- ・特にない 30.3%
- ・いつまでも介助できるかが不安 27.8%
- ・経済的なこと 26.3%

第3章 障がい者(児)基礎調査(家族用) 調査結果 (A2)

		n	通所先などへの送り迎えがたいへん	経済的なこと	他の用事をする時間がない	相談をする相手がいらない、または相談しにくい	同居している他の高齢者・障がいのある方・乳幼児などの世話	病氣・高齢などで健康・体力が不安	ストレスなどの精神的な負担が大きく、介助ができない	いつまで介助できるかが不安	障がいや病氣に対する情報の不足	どのようなサービスを利用できるかわからない	介護人（医療的ケアなど）を代わってもらえない	介護人（医療的ケアなど）を代わってもらえない	深夜帯の介護（医療的ケアなど）により、睡眠が十分にたえない	新型コロナウイルス感染症の影響で、通所先が休止や閉鎖となり、介護の負担が増えた	同居家族に新型コロナウイルス感染症の発生が生活（自宅内での生活・自宅内の消毒・家族との隔離など）が難しくなった	その他	特になし	無回答
全 体		3,193	14.4	29.4	17.0	13.9	8.0	21.9	8.7	37.4	10.2	18.2	11.0	4.6	6.4	7.0	11.1	1.4	26.5	4.8
問1 年齢	0～5歳	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0
	6～11歳	6	52.5	0.0	43.7	47.5	8.8	0.0	0.0	12.5	40.0	40.0	40.0	3.7	17.6	8.8	8.8	0.0	0.0	0.0
	12～17歳	5	0.0	15.3	0.0	0.0	9.7	0.0	0.0	0.0	9.7	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	9.7	15.3	50.0	0.0
	18～39歳	456	26.5	38.9	23.9	19.6	13.9	9.7	11.7	32.8	17.8	22.6	12.9	6.0	8.0	7.4	15.8	0.4	22.5	1.3
	40～64歳	1,773	15.8	32.7	20.4	15.6	9.2	20.3	9.7	39.9	11.5	19.8	11.7	4.7	8.3	8.6	13.8	1.7	24.7	2.7
	65～74歳	403	5.1	18.1	8.4	5.5	3.8	28.4	5.6	36.5	2.4	12.3	5.9	2.9	2.6	3.2	4.1	1.7	37.4	6.6
75歳以上	470	6.3	18.7	5.3	8.5	1.2	34.8	3.6	36.4	4.9	12.6	10.5	4.8	1.6	3.7	3.7	1.6	28.4	12.3	
問2 続柄	親	1,629	20.7	32.9	21.9	16.6	11.5	20.9	10.5	44.1	13.2	22.6	12.1	5.5	9.4	10.2	16.9	1.8	18.6	2.8
	子	518	12.9	30.4	19.1	13.7	6.1	22.9	8.8	33.0	9.6	15.4	10.6	4.6	7.4	4.8	7.5	2.3	26.7	4.3
	きょうだい	105	3.0	21.6	8.9	7.5	10.8	20.7	6.4	34.1	7.0	7.0	7.3	4.6	2.2	4.5	7.3	1.7	37.8	9.3
	配偶者（夫または妻）	813	5.7	23.2	7.6	10.0	2.1	24.0	5.5	30.3	5.0	13.8	10.1	3.4	0.6	2.8	2.9	0.5	39.3	7.4
その他の親族など	83	5.9	29.2	10.2	9.5	6.8	16.2	6.6	20.9	9.4	12.6	8.5	2.8	6.3	2.2	8.4	0.0	41.3	3.5	
問6 障がいのある方の年齢	0～5歳	234	38.0	32.8	38.3	15.4	17.2	14.2	8.2	44.0	26.9	23.9	21.3	8.6	8.8	12.7	18.8	1.0	17.1	1.2
	6～11歳	541	29.3	37.5	23.5	19.0	15.4	16.9	13.1	43.7	17.5	22.0	11.7	6.6	11.7	12.3	22.6	1.1	14.7	1.2
	12～17歳	555	15.1	34.2	18.9	18.2	8.6	19.9	10.6	45.3	11.0	25.6	11.7	3.6	7.2	7.6	15.3	2.7	20.4	0.9
	18～39歳	238	6.3	28.6	13.8	17.1	8.7	21.6	8.1	43.5	6.6	18.2	6.5	4.1	8.6	12.3	13.4	0.2	28.4	3.9
	40～64歳	518	5.4	31.2	10.7	17.0	3.6	22.9	6.6	31.9	7.3	17.5	8.5	3.9	3.5	4.3	6.1	0.9	34.0	7.8
	65～74歳	337	4.4	13.7	4.1	4.6	4.4	21.0	5.3	29.9	3.8	10.3	6.5	1.8	1.7	2.1	3.5	1.1	45.4	8.7
75歳以上	679	8.3	23.3	14.6	6.4	3.2	29.8	6.5	34.1	4.3	11.9	11.8	4.8	3.9	3.5	2.6	2.0	29.4	7.3	
問7 障がいの種類	身体障がい	1,763	15.8	25.0	16.1	10.0	6.4	22.5	6.1	38.5	9.7	16.1	12.8	5.5	4.8	7.3	10.4	1.4	27.9	5.7
	知的障がい	652	27.1	30.8	28.6	17.9	12.1	23.8	9.9	62.6	17.4	23.4	16.6	9.3	14.2	19.3	28.0	0.8	10.7	2.3
	精神障がい	658	7.8	38.8	16.7	20.2	8.6	22.4	13.1	31.0	10.2	18.8	7.5	4.5	4.8	4.2	7.4	0.2	30.5	4.7
	発達障がい	773	20.8	37.9	23.6	20.8	14.6	22.2	15.1	43.2	14.6	24.6	11.7	4.8	12.5	10.1	20.5	2.2	17.0	1.2
	高次脳機能障がい	91	19.3	42.8	23.6	20.3	8.5	34.4	13.2	51.0	14.6	17.9	18.7	5.3	11.1	10.9	5.3	2.5	14.0	1.0
	難病	188	22.8	37.8	28.2	18.3	8.4	35.7	12.1	62.0	24.0	21.8	20.8	16.9	6.0	11.3	16.6	0.0	8.8	2.7
問8 障がいの手帳の種類・等級	身体障がい者手帳1級	645	16.0	23.6	19.4	8.4	7.5	23.1	6.9	41.8	7.4	14.7	16.0	9.3	5.1	9.6	12.6	1.4	25.8	7.0
	身体障がい者手帳2級	375	23.9	23.9	19.5	14.3	6.7	21.7	6.9	49.9	17.2	23.0	17.8	6.2	5.5	8.9	13.2	1.6	18.0	3.8
	身体障がい者手帳3級	285	16.4	30.6	12.0	9.7	7.3	25.8	4.2	37.1	9.9	17.5	5.2	2.9	4.1	5.9	6.6	1.6	27.1	3.4
	身体障がい者手帳4級	298	10.3	25.4	11.5	9.1	3.8	20.0	5.1	27.6	5.4	16.4	10.7	3.8	3.7	3.1	5.2	1.5	30.6	6.8
	身体障がい者手帳5級	88	13.5	19.8	16.3	9.8	2.9	21.2	4.5	36.2	2.0	9.3	9.3	2.1	2.7	8.1	11.1	0.6	38.7	7.1
	身体障がい者手帳6級	90	10.3	26.3	14.7	10.9	3.2	20.5	6.0	29.7	14.2	15.5	9.2	3.0	6.0	8.0	7.2	0.7	34.6	5.9
	療育手帳A	387	29.5	29.1	33.1	13.2	11.9	28.0	9.8	77.0	16.6	18.8	21.1	16.0	17.4	27.6	36.0	0.0	7.0	2.5
	療育手帳B1	117	26.7	31.5	24.2	16.9	14.5	18.9	6.4	54.5	16.4	31.2	11.1	1.8	14.6	12.0	20.1	0.9	15.6	2.7
	療育手帳B2	301	20.9	32.4	15.3	16.9	10.9	15.6	6.8	37.9	15.0	25.7	9.2	3.2	6.5	6.1	13.2	1.9	19.6	2.9
	精神障がい者保健福祉手帳1級	30	15.8	42.5	30.3	11.5	24.9	36.1	18.8	42.9	10.5	14.2	2.7	8.8	16.8	6.1	18.3	0.0	10.7	2.7
	精神障がい者保健福祉手帳2級	428	16.9	47.6	23.5	25.4	15.2	26.3	19.3	40.6	14.7	24.5	11.7	3.4	9.2	7.1	14.3	1.3	14.3	1.7
	精神障がい者保健福祉手帳3級	167	9.3	39.2	20.4	25.1	12.8	17.0	13.9	33.2	11.7	20.6	8.7	2.9	10.0	4.4	13.3	2.9	23.1	2.4
	持っていない	459	3.7	29.3	11.6	14.0	3.0	18.9	7.3	22.6	7.3	12.8	6.7	1.2	3.7	1.2	3.7	1.2	42.7	5.5

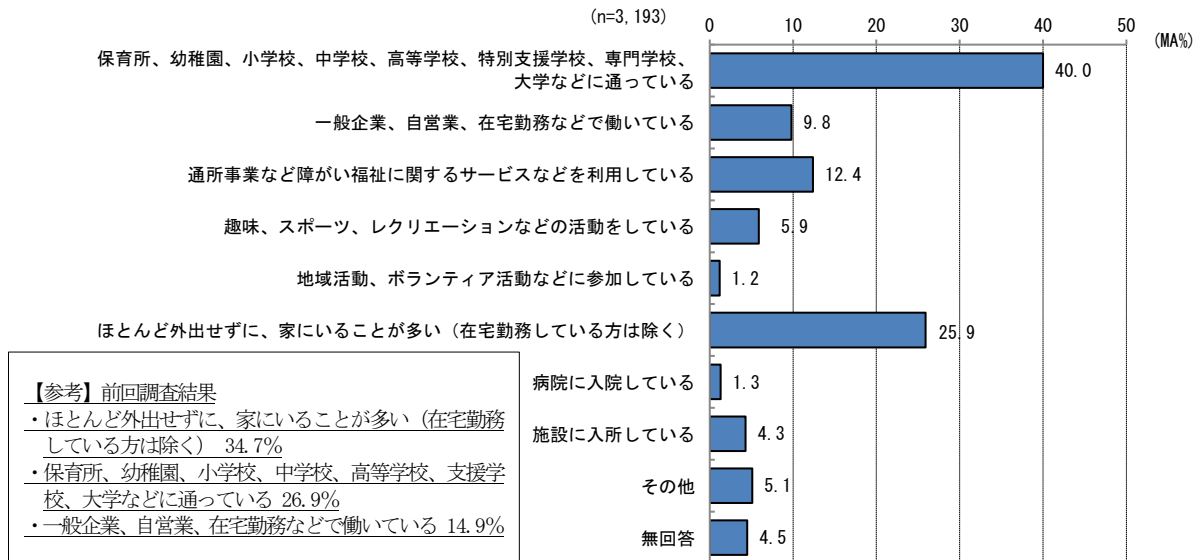
(12) 日中の過ごし方

問22 障がいのある方は普段、日中の時間をどのように過ごしていますか。

複数回答

「保育所、幼稚園、小学校、中学校、高等学校、特別支援学校、専門学校、大学などに通っている」が40.0%で最も多く、次いで「ほとんど外出せずに、家にいることが多い(在宅勤務している方は除く)」が25.9%、「通所事業など障がい福祉に関するサービスなどを利用している」が12.4%と続いています。

図表 3-2-12 日中の過ごし方



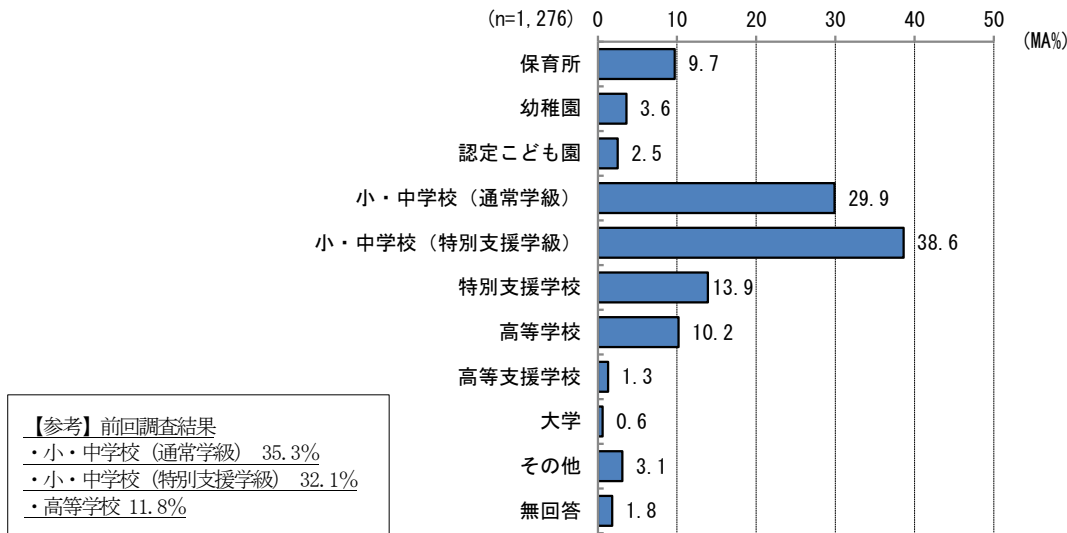
		n	保育所、幼稚園、小学校、中学校、高等学校、特別支援学校、専門学校、大学などに通っている	一般企業、自営業、在宅勤務などで働いている	通所事業など障がい福祉に関するサービスなどを利用している	趣味、スポーツ、レクリエーションなどの活動をしている	地域活動、ボランティア活動などに参加している	ほとんど外出せずに、家にいることが多い (在宅勤務している方は除く)	病院に入院している	施設に入所している	その他	無回答
全 体		3,193	40.0	9.8	12.4	5.9	1.2	25.9	1.3	4.3	5.1	4.5
問6 障がいのある方の年齢	0～5歳	234	65.7	0.0	27.6	0.3	0.0	11.9	0.0	1.8	5.3	0.4
	6～11歳	541	98.1	0.4	9.0	1.2	0.0	2.9	0.0	0.4	0.9	0.0
	12～17歳	555	92.7	0.1	6.1	1.5	0.0	9.7	0.1	0.3	1.3	0.0
	18～39歳	238	13.7	27.9	30.6	8.5	0.6	22.9	0.5	1.0	2.6	2.2
	40～64歳	518	1.2	31.5	12.3	9.0	1.6	39.2	1.7	1.8	6.9	4.9
	65～74歳	337	1.0	15.2	7.5	13.9	4.7	40.4	1.4	1.8	9.5	10.1
	75歳以上	679	0.6	2.8	11.6	8.1	1.9	45.8	3.3	15.7	8.9	8.2
問7 障がいの種類	身体障がい	1,763	34.1	8.5	11.8	6.4	1.7	28.3	1.1	5.6	6.1	5.1
	知的障がい	652	65.6	4.3	26.4	2.5	0.2	7.1	1.3	2.6	3.2	1.5
	精神障がい	658	23.5	18.5	9.8	7.2	1.0	36.4	1.8	4.9	6.3	3.6
	発達障がい	773	81.8	4.9	13.3	3.0	0.3	11.0	0.6	0.4	2.1	0.8
	高次脳機能障がい	91	23.6	9.4	26.3	9.0	0.0	31.9	9.3	12.6	10.2	3.3
	難病	188	50.4	4.8	12.7	5.6	0.0	27.2	3.1	3.7	6.2	2.3
問8 障がい手帳の種類・等級	身体障がい者手帳1級	645	31.5	7.9	14.2	5.3	0.5	34.5	1.6	4.6	5.6	5.1
	身体障がい者手帳2級	375	45.7	6.0	13.5	4.9	0.2	22.1	0.8	6.4	6.3	1.8
	身体障がい者手帳3級	285	39.7	6.9	9.2	6.3	2.6	28.9	0.6	3.0	5.4	4.3
	身体障がい者手帳4級	298	23.2	12.8	9.3	9.7	3.2	25.3	1.3	5.0	7.8	7.2
	身体障がい者手帳5級	88	22.2	12.5	2.5	6.6	3.3	29.6	1.9	9.8	8.4	12.9
	身体障がい者手帳6級	90	28.9	8.8	12.2	10.0	3.8	27.6	0.2	1.9	5.9	6.5
	療育手帳A	387	61.7	1.1	31.2	1.2	0.1	5.9	0.3	3.7	3.1	1.6
	療育手帳B1	117	63.7	7.1	25.6	1.8	0.4	6.9	0.4	0.0	0.9	2.0
	療育手帳B2	301	81.4	7.3	14.7	2.1	0.0	6.3	0.3	0.2	1.7	0.7
	精神障がい者保健福祉手帳1級	30	28.6	2.7	31.1	4.4	0.0	25.9	10.7	8.1	0.7	5.4
	精神障がい者保健福祉手帳2級	428	69.6	3.6	10.9	2.2	0.4	20.2	0.7	1.1	4.5	0.8
	精神障がい者保健福祉手帳3級	167	70.5	7.8	12.1	3.9	0.0	15.8	0.0	0.0	0.5	2.7
	持っていない	459	6.1	22.6	6.1	10.4	1.8	39.6	2.4	8.5	6.1	8.5

(13) 通っている学校等

問23	問22で「1. 保育所、幼稚園、小学校、中学校、高等学校、特別支援学校、専門学校、大学などに通っている」に○をつけた方におたずねします。 障がいのある方が通われている学校などは、次のうちどれですか。	複数回答

「小・中学校（特別支援学級）」が38.6%で最も多く、次いで「小・中学校（通常学級）」が29.9%、「特別支援学校」が13.9%と続いています。

図表 3-2-13 通っている学校等



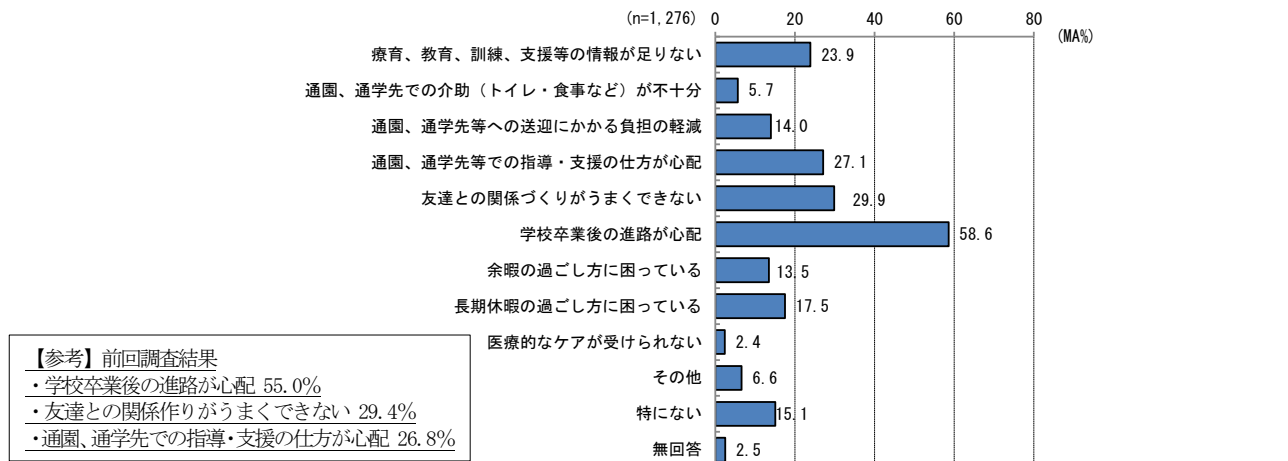
		n	保育所	幼稚園	認定こども園	小・中学校（通常学級）	小・中学校（特別支援学級）	特別支援学校	高等学校	高等支援学校	大学	その他	無回答
全 体		1,276	9.7	3.6	2.5	29.9	38.6	13.9	10.2	1.3	0.6	3.1	1.8
問6 障がいの ある 方の年齢	0～5歳	154	57.5	16.1	17.5	0.0	0.3	5.0	0.0	0.0	0.0	7.9	2.8
	6～11歳	531	5.8	3.3	0.8	40.0	55.3	11.8	0.0	0.0	0.0	1.2	0.6
	12～17歳	515	0.1	0.0	0.0	30.1	35.5	17.9	22.5	2.2	0.0	1.9	0.6
	18～39歳	33	1.6	0.0	0.0	0.0	1.6	17.6	29.7	12.8	22.6	17.7	9.2
	40～64歳	6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	38.8	9.5	0.0	0.0	13.0	38.7
	65～74歳	3	0.0	0.0	0.0	82.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	17.6
	75歳以上	4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	46.1	53.9
問7 障がいの種類	身体障がい	601	13.4	4.0	2.8	25.4	31.9	21.1	9.2	1.8	0.2	3.3	2.2
	知的障がい	427	15.5	3.8	2.8	12.6	36.2	31.2	3.4	3.2	0.1	3.3	0.8
	精神障がい	155	4.5	3.2	0.5	34.0	44.5	8.0	19.0	0.0	0.5	4.4	3.6
	発達障がい	633	6.0	3.5	2.3	32.0	46.2	9.5	10.6	0.3	0.9	3.4	1.7
	高次脳機能障がい	22	2.4	13.0	0.0	37.2	46.5	41.9	13.0	0.0	0.0	15.4	1.0
	難病	95	13.7	12.0	4.0	16.6	31.6	22.7	9.0	0.0	0.0	8.1	2.5
	その他	10	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
問8 障がい手帳 の種類・等級	身体障がい者手帳1級	203	10.7	1.6	4.1	26.9	33.7	23.3	8.7	1.8	0.3	1.6	1.2
	身体障がい者手帳2級	171	19.8	3.2	3.6	17.8	33.8	20.4	6.8	3.6	0.3	4.2	2.6
	身体障がい者手帳3級	113	16.7	7.8	0.5	29.0	19.8	20.9	11.0	0.2	0.0	2.2	0.0
	身体障がい者手帳4級	69	7.9	4.7	0.0	30.1	33.9	11.3	15.6	0.9	0.0	0.9	5.0
	身体障がい者手帳5級	20	0.0	0.0	0.0	12.1	47.1	37.7	0.0	0.0	0.0	0.0	3.1
	身体障がい者手帳6級	26	0.0	2.3	7.1	42.1	42.4	20.6	6.9	0.0	0.0	9.4	0.0
	療育手帳A	239	15.9	0.9	1.2	6.6	31.7	46.2	0.2	3.4	0.2	1.7	0.3
	療育手帳B1	75	15.8	0.7	4.9	13.2	45.1	22.8	0.7	1.4	0.0	6.6	0.0
	療育手帳B2	245	11.4	6.7	3.7	27.2	45.2	8.7	8.1	1.7	0.4	3.2	1.9
	精神障がい者保健福祉手帳1級	9	9.4	0.0	0.0	34.2	62.4	0.0	18.8	0.0	0.0	0.0	0.0
	精神障がい者保健福祉手帳2級	298	4.3	2.3	0.8	34.1	48.9	3.8	14.8	0.0	0.5	2.5	1.6
	精神障がい者保健福祉手帳3級	118	0.4	2.1	1.4	48.2	46.3	0.0	15.2	0.0	0.7	3.2	1.4
	持っていない	28	10.0	10.0	0.0	40.0	40.0	10.0	10.0	0.0	10.0	10.0	10.0

(14) 通学して思うこと

問24	問22で「1. 保育所、幼稚園、小学校、中学校、高等学校、特別支援学校、専門学校、大学などに通っている」に○をつけた方におたずねします。 現在、障がいのある方が通学等をしていて、あなたが思うことは次のうちどれですか。	複数回答

前回同様「学校卒業後の進路が心配」が58.6%で最も多く、次いで「友達との関係作りがうまくできない」が29.9%、「通園、通学先での指導・支援の仕方が心配」が27.1%と続いています。

図表 3-2-14 通学して思うこと



	n	療育、教育、訓練、支援等の情報が足りない	通園、通学先での介助（トイレ・食事など）が不十分	通園、通学先等への送迎にかかる負担の軽減	通園、通学先等での指導・支援の仕方が心配	友達との関係づくりがうまくできない	学校卒業後の進路が心配	余暇の過ごし方に困っている	長期休暇の過ごし方に困っている	医療的なケアが受けられない	特にない	その他	無回答
全 体	1,276	23.9	5.7	14.0	27.1	29.9	58.6	13.5	17.5	2.4	6.6	15.1	2.5
問6 障がいのある方の年齢													
0～5歳	154	31.6	14.6	19.6	29.8	27.9	30.9	7.9	11.4	5.6	7.4	21.6	3.8
6～11歳	531	27.6	6.3	15.1	28.8	31.8	56.7	14.0	19.6	2.0	6.3	12.8	1.3
12～17歳	515	19.0	2.8	11.2	26.6	30.3	70.9	15.3	17.8	2.0	7.0	13.4	1.6
18～39歳	33	1.6	0.0	10.6	10.7	14.5	42.1	7.3	12.9	0.0	0.0	38.5	9.7
40～64歳	6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	35.4	0.0	0.0	0.0	0.0	31.9	32.7
65～74歳	3	17.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	82.4	0.0
75歳以上	4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	59.2	40.8
問7 障がいの種類													
身体障がい	601	19.1	9.5	18.1	21.9	17.3	53.5	9.7	13.3	4.0	9.1	19.7	2.8
知的障がい	427	27.1	7.5	18.7	26.1	23.7	60.8	17.8	23.1	1.5	8.5	15.1	2.3
精神障がい	155	29.9	3.6	12.2	31.9	50.9	63.4	19.9	21.3	3.2	5.6	10.5	3.7
発達障がい	633	28.4	4.0	11.4	31.7	42.6	67.2	17.9	22.5	1.1	5.0	9.5	2.1
高次脳機能障がい	22	45.4	0.0	40.5	21.5	45.1	71.9	21.9	14.3	2.4	22.5	14.7	0.0
難病	95	28.8	11.2	21.5	30.5	23.0	56.7	18.4	21.9	10.8	12.6	11.8	1.9
問8 障がいの種類・等級													
身体障がい者手帳1級	203	17.0	10.4	19.9	20.6	13.2	49.5	12.6	20.7	4.2	9.2	17.1	2.9
身体障がい者手帳2級	171	23.7	10.5	22.9	25.8	20.2	56.2	8.8	8.8	4.3	6.5	17.9	3.6
身体障がい者手帳3級	113	13.7	7.6	10.4	15.8	12.2	51.2	7.6	10.2	5.9	14.0	27.8	0.2
身体障がい者手帳4級	69	20.9	7.7	4.1	26.3	23.0	55.1	7.4	13.6	2.4	7.7	11.9	7.4
身体障がい者手帳5級	20	31.3	9.4	37.7	28.3	18.9	59.2	28.3	18.9	0.0	9.4	18.9	0.0
身体障がい者手帳6級	26	11.4	9.4	14.0	20.8	35.0	70.0	6.6	6.6	0.0	2.3	23.4	0.0
療育手帳A	239	24.1	12.2	22.4	22.5	15.3	58.2	19.6	28.1	0.9	9.4	15.4	1.5
療育手帳B1	75	23.7	3.9	22.6	29.0	37.0	56.2	22.4	24.1	2.5	6.3	16.6	0.7
療育手帳B2	245	30.8	5.0	10.3	25.2	33.4	65.5	12.2	13.2	1.6	5.3	13.2	3.6
精神障がい者保健福祉手帳1級	9	43.6	0.0	34.2	18.8	47.0	62.4	18.8	37.6	0.0	9.4	28.2	0.0
精神障がい者保健福祉手帳2級	298	32.8	2.7	10.7	37.5	51.9	65.7	18.5	22.4	1.4	4.8	8.5	2.2
精神障がい者保健福祉手帳3級	118	20.5	1.4	6.2	37.4	45.8	67.0	17.3	21.2	1.4	4.8	8.1	2.8
持っていない	28	20.0	0.0	20.0	10.0	10.0	70.0	0.0	0.0	0.0	10.0	20.0	0.0
問23 通っている学校等													
保育所	123	31.4	13.7	18.9	27.4	23.7	30.4	5.6	9.3	4.3	8.4	27.0	1.1
幼稚園	46	32.9	15.0	18.0	26.6	33.0	37.5	12.0	12.6	12.3	10.8	17.9	7.0
認定こども園	31	33.7	15.0	10.4	23.1	38.2	32.7	10.4	12.1	0.0	5.2	15.8	9.4
小・中学校(通常学級)	381	23.4	4.7	12.3	29.3	28.9	55.2	12.1	15.0	2.6	4.8	16.6	0.8
小・中学校(特別支援学級)	492	30.2	5.5	16.5	35.6	40.2	70.3	16.6	20.6	1.7	5.7	6.9	0.5
特別支援学校	177	17.0	4.3	22.7	15.5	14.6	69.2	19.5	29.2	1.2	9.0	12.6	2.1
高等学校	130	10.5	0.6	10.4	19.8	28.3	70.6	8.0	8.0	1.3	10.6	17.8	1.0
高等支援学校	16	6.4	0.0	0.0	6.4	12.7	56.2	6.4	17.6	0.0	11.3	29.4	14.5
大学	7	0.0	0.0	11.0	25.1	25.1	89.0	0.0	7.0	0.0	0.0	0.0	11.0
その他	40	34.5	1.3	22.0	18.7	22.1	42.8	17.8	20.6	0.0	16.5	22.0	7.9

(15) 放課後等の過ごし方

問25

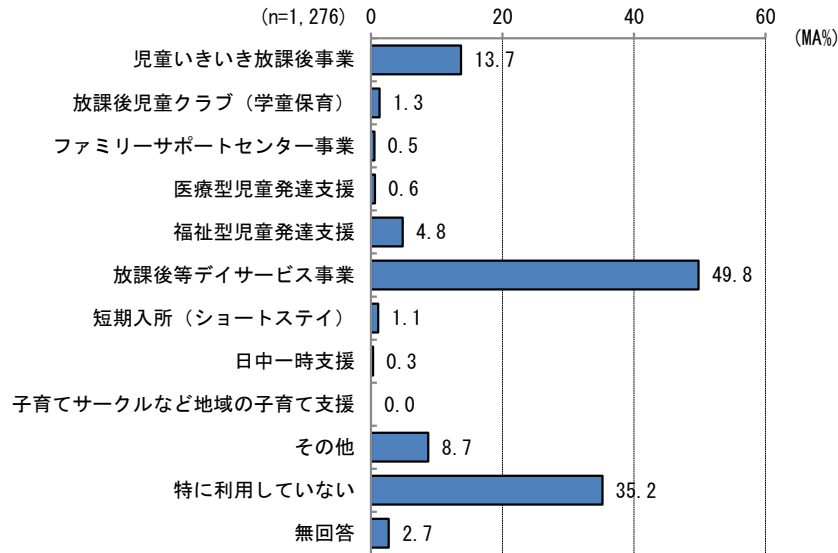
問22で「1. 保育所、幼稚園、小学校、中学校、高等学校、特別支援学校、専門学校、大学などに通っている」に○をつけた方におたずねします。

障がいのある方の放課後等の過ごし方は次のうちどれですか。

複数回答

「放課後等デイサービス事業」が49.8%で最も多く、次いで「特に利用していない」が35.2%、「児童いきいき放課後事業」が13.7%と続いています。

図表 3-2-15 放課後等の過ごし方



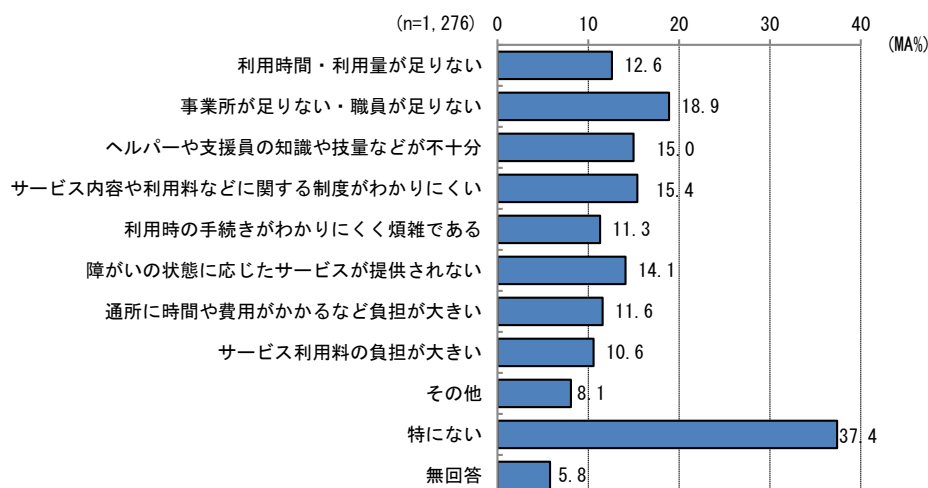
	n	児童いきいき放課後事業	放課後児童クラブ (学童保育)	ファミリーサポートセン	医療型児童発達支援	福祉型児童発達支援	放課後等デイサービス事業	短期入所 (ショートステイ)	日中一時支援	子育てサークルなど地域の	その他	特に利用していない	無回答
全 体	1,276	13.7	1.3	0.5	0.6	4.8	49.8	1.1	0.3	0.0	8.7	35.2	2.7
問6 障がいの種類													
0～5歳	154	0.5	1.2	0.0	4.0	25.4	25.0	0.0	0.0	0.0	6.6	43.6	2.1
6～11歳	531	30.0	2.1	0.7	0.3	3.9	65.6	1.2	0.2	0.0	9.3	19.8	1.7
12～17歳	515	2.4	0.5	0.0	0.1	0.3	43.8	1.0	0.4	0.0	8.9	47.5	2.2
18～39歳	33	0.0	5.6	0.0	0.0	0.0	24.2	1.6	0.0	0.0	7.2	62.9	5.7
40～64歳	6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	9.5	0.0	25.9	0.0	0.0	31.9	32.7
65～74歳	3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0
75歳以上	4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	46.1	0.0	0.0	0.0	0.0	53.9
問7 障がいの種類													
身体障がい	601	9.8	0.9	0.6	0.8	3.0	42.5	1.2	0.3	0.0	8.8	41.5	3.0
知的障がい	427	13.5	1.1	0.4	0.8	5.7	64.2	1.8	0.2	0.0	9.0	22.5	2.0
精神障がい	155	17.1	3.0	1.2	0.0	5.1	47.4	1.7	1.1	0.0	11.1	34.8	3.5
発達障がい	633	17.3	1.5	0.0	0.3	5.5	58.1	1.0	0.1	0.0	10.0	28.4	2.1
高次脳機能障がい	22	17.1	0.0	0.0	0.0	3.4	44.7	0.0	0.0	0.0	26.3	30.4	0.0
難病	95	5.6	1.9	0.0	1.7	3.7	48.2	0.0	0.0	0.0	11.3	33.8	2.3
問8 障がいの種類・等級													
身体障がい者手帳1級	203	8.4	0.9	0.0	1.6	0.4	49.1	0.9	0.8	0.0	6.3	40.2	1.9
身体障がい者手帳2級	171	3.1	0.0	1.1	1.1	3.6	44.6	1.1	0.0	0.0	11.3	39.4	3.6
身体障がい者手帳3級	113	12.6	1.6	0.0	0.0	6.7	31.4	0.0	0.0	0.0	6.3	48.1	3.4
身体障がい者手帳4級	69	13.9	0.0	2.7	0.0	3.2	28.7	2.4	0.0	0.0	11.2	48.3	7.4
身体障がい者手帳5級	20	47.1	9.4	0.0	0.0	0.0	75.4	0.0	0.0	0.0	9.4	15.1	0.0
身体障がい者手帳6級	26	9.4	0.0	0.0	0.0	4.6	44.2	7.1	0.0	0.0	4.3	42.2	0.0
療育手帳A	239	10.1	0.8	0.8	0.8	3.4	73.8	3.3	0.4	0.0	8.5	17.4	0.2
療育手帳B1	75	10.5	3.2	0.0	0.7	2.8	57.6	2.1	0.0	0.0	8.4	31.2	0.0
療育手帳B2	245	18.8	1.5	0.0	0.6	8.9	51.2	0.2	0.0	0.0	8.8	27.9	4.7
精神障がい者保健福祉手帳1級	9	6.0	0.0	0.0	0.0	0.0	43.6	0.0	0.0	0.0	0.0	56.4	0.0
精神障がい者保健福祉手帳2級	298	16.7	2.1	0.0	0.3	5.6	55.0	0.8	0.5	0.0	11.3	30.9	2.5
精神障がい者保健福祉手帳3級	118	13.8	1.4	0.0	0.0	1.4	54.8	0.0	0.0	0.0	9.4	35.0	2.1
持っていない	28	20.0	0.0	10.0	0.0	10.0	60.0	0.0	0.0	0.0	10.0	30.0	0.0
問23 通っている学校等													
保育所	123	1.5	0.0	0.0	4.6	19.0	28.3	2.3	0.4	0.0	5.6	48.3	2.6
幼稚園	46	1.1	4.0	0.0	0.0	46.2	24.0	0.0	0.0	0.0	15.5	13.3	7.0
認定こども園	31	0.0	0.0	0.0	0.0	28.5	25.4	0.0	0.0	0.0	3.3	34.9	9.4
小・中学校 (通常学級)	381	21.1	1.5	0.0	0.0	0.8	47.0	0.5	0.6	0.0	9.6	38.0	2.2
小・中学校 (特別支援学級)	492	25.0	1.9	0.9	0.2	0.5	66.1	0.8	0.3	0.0	11.1	26.1	0.6
特別支援学校	177	2.9	0.0	1.0	0.6	1.6	78.9	3.4	1.5	0.0	5.7	11.5	2.1
高等学校	130	1.4	0.6	0.0	0.0	0.0	15.5	0.6	0.0	0.0	13.5	71.1	0.4
高等支援学校	16	3.2	11.3	0.0	0.0	0.0	44.7	3.2	3.2	0.0	22.5	29.6	3.2
大学	7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	89.0	11.0
その他	40	1.3	0.0	0.0	0.0	4.3	22.7	7.2	0.0	0.0	21.4	47.6	4.6

(16) 障がい児福祉サービス等を利用して思うこと

問26	問22で「1. 保育所、幼稚園、小学校、中学校、高等学校、特別支援学校、専門学校、大学などに通っている」に○をつけた方におたずねします。 障がいのある方が、障がい児福祉に関するサービス等を利用して、あなたが思うことは、次のうちどれですか。	複数回答

「特にない」が37.4%で最も多く、次いで「事業所が足りない・職員が足りない」が18.9%、「サービス内容や利用料などに関する制度がわかりにくい」が15.4%と続いています。

図表 3-2-16 障がい児福祉サービス等を利用して思うこと



	n	利用時間・利用量が足りない	事業所が足りない・職員が足りない	ヘルパーや支援員の知識や技量などが不十分	サービス内容や利用料などに関する制度がわかりにくい	利用時の手続きがわかりにくく煩雑である	障がいの状態に応じたサービスが提供されない	通所に時間や費用がかかるなど負担が大きい	サービス利用料の負担が大きい	その他	特にない	無回答
全 体	1,276	12.6	18.9	15.0	15.4	11.3	14.1	11.6	10.6	8.1	37.4	5.8
問6 障がいのある方の年齢												
0～5歳	154	19.8	22.7	15.1	16.9	12.8	15.4	16.0	9.7	4.4	37.1	6.4
6～11歳	531	13.8	21.8	16.7	16.2	12.4	14.5	14.4	13.9	7.9	31.7	5.4
12～17歳	515	7.6	15.2	14.1	14.4	9.3	12.9	7.3	8.5	8.6	42.3	5.5
18～39歳	33	17.8	8.1	5.0	10.7	10.7	6.6	5.0	4.1	7.5	55.2	9.8
40～64歳	6	0.0	25.9	0.0	0.0	9.5	29.3	0.0	0.0	0.0	31.9	3.4
65～74歳	3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0
75歳以上	4	40.8	0.0	0.0	40.8	40.8	0.0	0.0	0.0	0.0	59.2	0.0
問7 障がいの種類												
身体障がい	601	12.1	21.1	13.5	15.9	10.6	14.2	8.4	10.0	8.1	38.5	5.8
知的障がい	427	19.6	27.2	20.0	19.4	11.5	14.9	14.1	14.0	8.0	30.1	5.3
精神障がい	155	16.1	19.7	19.6	11.7	12.7	20.0	15.9	13.1	12.3	28.2	6.1
発達障がい	633	15.1	19.2	17.3	14.5	11.5	15.1	15.7	11.5	8.8	35.9	4.9
高次脳機能障がい	22	27.7	8.2	7.2	11.9	4.8	22.5	13.0	8.5	32.0	32.8	0.0
難病	95	17.3	27.5	15.8	14.6	14.6	18.2	11.1	14.5	14.6	27.2	11.5
問8 障がい手帳の種類・等級												
身体障がい者手帳1級	203	14.9	28.4	10.3	13.9	14.3	16.2	7.0	9.2	5.7	32.5	6.7
身体障がい者手帳2級	171	13.3	19.9	13.7	19.4	13.3	15.9	9.5	9.0	5.3	40.1	3.9
身体障がい者手帳3級	113	2.0	18.2	14.9	14.2	4.9	8.3	5.7	7.0	8.3	45.3	7.2
身体障がい者手帳4級	69	12.7	13.0	23.3	18.3	7.4	12.6	10.6	11.2	16.2	31.6	8.2
身体障がい者手帳5級	20	28.3	28.3	18.9	28.3	9.4	9.4	9.4	37.7	18.9	34.0	0.0
身体障がい者手帳6級	26	4.3	2.0	10.9	9.4	2.0	4.3	7.1	9.4	9.4	51.5	16.5
療育手帳A	239	21.9	36.2	22.7	17.3	9.8	15.3	10.2	9.2	7.0	30.8	3.0
療育手帳B1	75	12.9	11.5	16.1	16.4	11.2	16.5	14.7	18.6	16.4	33.2	6.6
療育手帳B2	245	13.9	16.9	13.2	16.7	11.5	11.4	13.9	14.7	7.6	33.7	9.4
精神障がい者保健福祉手帳1級	9	28.2	28.2	0.0	6.0	0.0	28.2	34.2	15.4	28.2	18.8	9.4
精神障がい者保健福祉手帳2級	298	14.1	20.7	18.6	17.5	12.7	19.8	15.8	10.8	8.1	32.5	4.0
精神障がい者保健福祉手帳3級	118	9.0	12.5	18.7	10.4	12.5	11.8	12.5	15.9	11.3	32.0	6.9
持っていない	28	30.0	0.0	0.0	10.0	10.0	10.0	20.0	0.0	10.0	70.0	0.0

(17) 家にいることが多い理由

問27

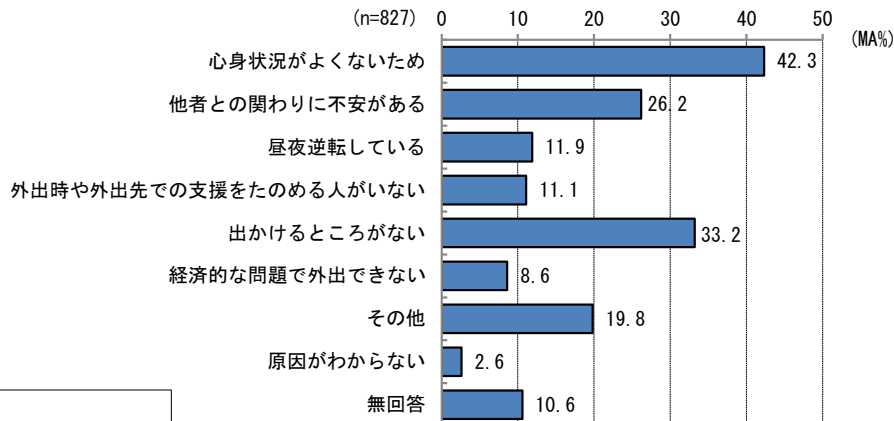
問22で「6. ほとんど外出せずに、家にいることが多い（在宅勤務している方は除く）」に○をつけた方におたずねします。

障がいのある方が家にいることが多いのは、どこに原因があるとお考えですか。

複数回答

前回同様「心身状況がよくないため」が42.3%で最も多く、次いで「出かけるところがない」が33.2%、「他者との関わりに不安がある」が26.2%と続いています。

図表 3-2-17 家にいることが多い理由



【参考】前回調査結果

- ・心身状況がよくないため 37.8%
- ・出かけるところがない 25.8%
- ・他者との関わりに不安がある 24.6%

		n	心身状況がよくないため	他者との関わりに不安がある	昼夜逆転している	外出時や外出先での支援をたのめる人がいない	出かけるところがない	経済的な問題で外出できない	その他	原因がわからない	無回答
全体		827	42.3	26.2	11.9	11.1	33.2	8.6	19.8	2.6	10.6
問6 障がいのある方の年齢	0～5歳	28	32.9	12.5	4.0	6.6	18.3	1.9	63.1	2.1	0.0
	6～11歳	16	39.1	54.5	37.3	34.0	25.1	10.2	5.1	0.0	10.2
	12～17歳	54	45.5	72.3	37.3	17.6	21.9	7.5	31.6	0.0	2.5
	18～39歳	55	56.0	56.8	24.5	5.8	16.4	8.8	13.0	1.0	6.1
	40～64歳	203	54.5	31.0	14.5	8.6	27.7	14.3	15.8	3.9	9.2
	65～74歳	136	29.5	11.9	6.0	4.7	48.0	4.8	18.2	3.3	11.1
	75歳以上	311	37.2	14.1	5.7	14.5	36.8	7.8	19.2	1.8	14.4
問7 障がいの種類	身体障がい	499	34.6	13.4	7.2	11.1	38.4	6.0	21.8	2.6	13.2
	知的障がい	46	42.7	39.7	21.0	20.8	30.3	13.1	33.4	2.2	7.8
	精神障がい	240	64.0	48.5	21.0	12.4	25.2	15.0	14.7	3.7	7.1
	発達障がい	85	46.9	70.5	27.4	23.7	22.1	10.5	28.2	1.0	3.4
	高次脳機能障がい	29	40.7	48.0	3.6	18.5	54.1	3.3	13.6	0.0	15.9
	難病	51	60.2	20.7	8.4	21.1	26.7	6.2	33.7	0.0	4.6
問8 障がい手帳の種類・等級	身体障がい者手帳1級	223	41.9	9.2	6.7	9.0	32.3	5.3	20.8	2.4	13.2
	身体障がい者手帳2級	83	26.7	12.1	10.3	16.4	33.0	5.9	20.9	1.3	8.8
	身体障がい者手帳3級	82	23.8	9.2	11.0	9.6	38.6	4.2	28.3	1.0	11.4
	身体障がい者手帳4級	75	32.3	17.8	5.8	13.4	49.4	11.2	22.0	5.4	14.9
	身体障がい者手帳5級	26	26.1	19.4	4.0	7.1	28.1	2.0	15.1	2.0	24.4
	身体障がい者手帳6級	25	39.2	36.8	0.0	9.3	31.3	2.4	22.5	4.8	9.6
	療育手帳A	23	42.9	24.5	14.1	23.1	16.8	5.5	26.6	4.6	13.6
	療育手帳B1	8	26.4	45.5	12.8	6.4	26.4	26.4	41.7	6.4	0.0
	療育手帳B2	19	27.6	50.0	30.3	13.8	36.2	11.0	19.7	0.0	8.3
	精神障がい者保健福祉手帳1級	8	51.9	78.4	10.4	38.7	6.6	10.4	14.2	0.0	0.0
	精神障がい者保健福祉手帳2級	86	60.2	65.0	31.0	18.2	23.2	17.9	11.8	0.9	5.1
	精神障がい者保健福祉手帳3級	26	52.1	52.1	27.7	14.3	27.4	14.3	8.1	10.0	6.2
	持っていない	182	56.9	38.5	10.8	6.2	32.3	10.8	20.0	3.1	7.7

(18) 家にいることでの困りごと

問28

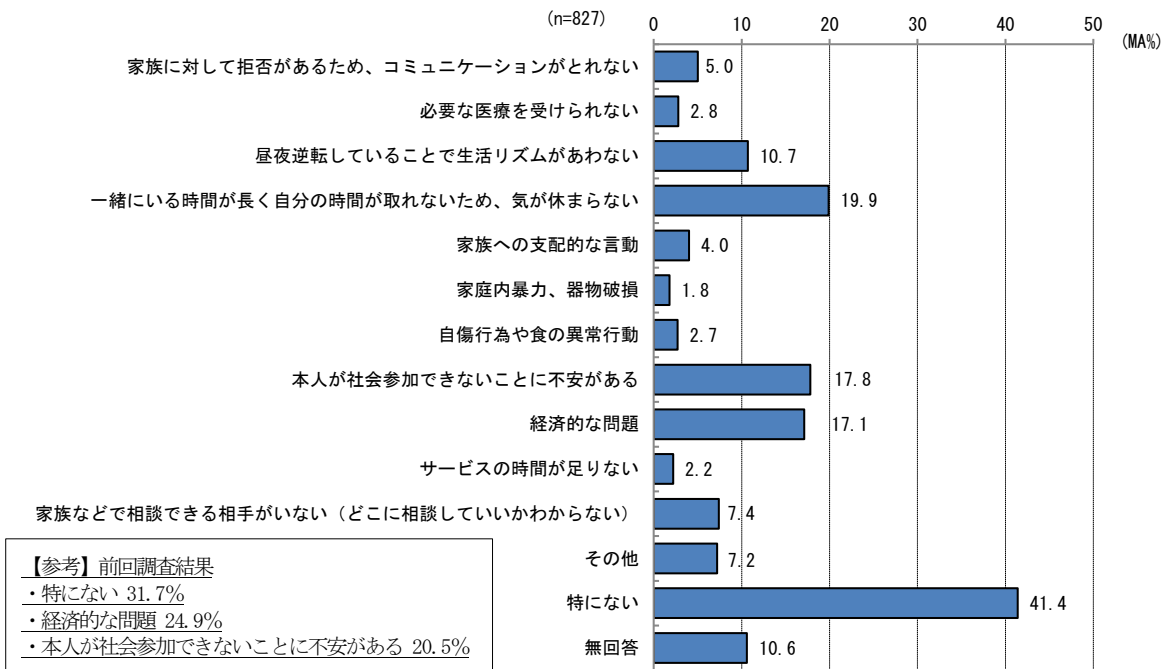
問22で「6. ほとんど外出せずに、家にいることが多い（在宅勤務している方は除く）」に○をつけた方におたずねします。

障がいのある方が家にいることが多いことで、日常生活で困っていることは次のうちどれですか。

複数回答

「特にない」が41.4%で最も多く、次いで「一緒にいる時間が長く自分の時間が取れないため、気が休まらない」が19.9%、「本人が社会参加できないことに不安がある」が17.8%と続いています。

図表 3-2-18 家にいることでの困りごと



	n	とめ家 れ、族 にコ ミ ニ ケ ー シ ョ ン が あ る が た	必 要 な 医 療 を 受 け ら れ な い	活 屋 夜 ズ ム 逆 転 し て あ い わ な い	が の 一 休 ま ら が い る 時 間 が 長 め く 、 自 気 分	家 族 へ の 支 配 的 な 言 動	家 庭 内 暴 力 、 器 物 破 損	自 傷 行 為 や 食 の 異 常 行 動	と 本 人 が 社 会 参 加 で き な い こ	経 済 的 な 問 題	サ ー ビ ス の 時 間 が 足 り な い	い が い な い と ど こ に 相 談 し て 相 手	そ の 他	特 に な い	無 回 答
全 体	827	5.0	2.8	10.7	19.9	4.0	1.8	2.7	17.8	17.1	2.2	7.4	7.2	41.4	10.6
問6 障がいのある 方の年齢															
0～5歳	28	0.0	0.0	4.0	49.1	5.9	0.0	5.9	24.2	32.6	6.6	5.9	12.5	21.2	6.6
6～11歳	16	18.6	0.0	47.5	34.0	15.4	5.1	15.4	54.5	20.5	10.2	27.0	5.1	16.7	10.2
12～17歳	54	11.2	11.7	28.0	37.6	10.6	8.1	13.2	69.2	28.9	1.5	8.6	24.2	11.4	4.5
18～39歳	55	3.4	2.4	16.4	22.7	1.9	1.0	5.4	39.3	31.3	1.5	13.9	3.4	32.7	3.9
40～64歳	203	5.3	3.8	12.1	14.0	6.0	2.6	0.9	16.7	28.8	1.6	12.5	5.1	38.8	12.9
65～74歳	136	1.0	0.2	7.9	11.0	1.5	0.4	0.4	8.1	8.2	0.2	0.7	6.9	84.1	9.1
75歳以上	311	5.0	1.4	5.8	20.5	1.7	0.2	1.8	6.7	8.2	2.4	3.4	5.4	45.1	13.2
問7 障がいの種類															
身体障がい	499	3.4	2.8	6.6	20.4	3.2	1.4	1.2	9.9	13.2	2.8	5.4	5.9	48.3	9.3
知的障がい	46	11.7	16.4	16.4	37.5	17.6	10.7	11.1	29.9	27.3	4.0	16.9	22.0	13.4	18.4
精神障がい	240	8.6	5.2	17.2	21.3	8.1	4.2	4.8	25.9	25.8	1.4	12.0	8.7	36.9	8.1
発達障がい	85	15.5	12.3	26.1	32.7	14.5	8.8	12.9	52.8	27.3	3.8	20.5	17.8	17.5	9.4
高次脳機能障がい	29	22.8	10.3	7.1	33.3	9.6	11.4	0.0	14.9	18.4	7.8	12.1	11.4	24.7	23.7
難病	51	8.1	10.2	16.0	33.5	9.3	8.2	1.2	15.8	25.6	4.0	12.9	16.5	23.1	11.1
問8 障がい手帳 の種類・等級															
身体障がい者手帳1級	223	2.4	1.9	8.1	17.6	0.7	0.0	1.0	10.4	8.5	1.8	3.1	5.5	50.5	13.2
身体障がい者手帳2級	83	2.1	2.6	5.4	26.6	3.8	0.7	0.0	7.5	16.2	3.5	7.0	1.5	41.4	10.0
身体障がい者手帳3級	82	3.3	3.1	8.8	16.4	2.8	0.0	0.0	8.7	25.0	0.7	1.2	5.6	43.2	7.5
身体障がい者手帳4級	75	2.7	0.7	6.8	20.1	3.1	2.4	0.0	14.5	12.7	5.7	3.1	10.6	55.7	5.0
身体障がい者手帳5級	26	0.0	0.0	8.3	26.4	0.0	2.0	0.0	10.3	13.1	6.3	7.1	2.0	42.6	11.6
身体障がい者手帳6級	25	2.4	2.4	0.0	19.5	4.8	2.4	2.4	2.4	4.8	2.1	22.1	4.8	43.3	10.5
療育手帳A	23	4.6	8.1	17.3	43.9	9.5	4.9	11.8	19.2	24.0	8.1	10.4	20.8	3.2	25.6
療育手帳B1	8	6.4	20.0	12.8	20.0	6.4	6.4	6.4	39.1	32.8	0.0	6.4	6.4	29.0	6.4
療育手帳B2	19	11.0	5.5	27.6	16.9	22.4	5.5	8.6	41.7	33.5	0.0	19.7	16.9	39.0	5.5
精神障がい者保健福祉手帳1級	8	10.4	7.6	31.1	69.9	18.0	18.0	28.3	28.3	20.7	10.4	7.6	31.2	6.6	0.0
精神障がい者保健福祉手帳2級	86	9.7	5.3	26.6	27.3	13.1	6.5	9.5	49.0	33.8	3.8	21.0	8.2	17.8	8.2
精神障がい者保健福祉手帳3級	26	12.3	6.2	21.6	15.4	9.2	9.2	9.2	40.9	19.3	0.0	7.0	14.3	31.3	3.1
持っていない	182	7.7	3.1	7.7	15.4	3.1	1.5	3.1	20.0	20.0	0.0	9.2	9.2	40.0	13.8

(19) 必要な支援や取り組み

問29

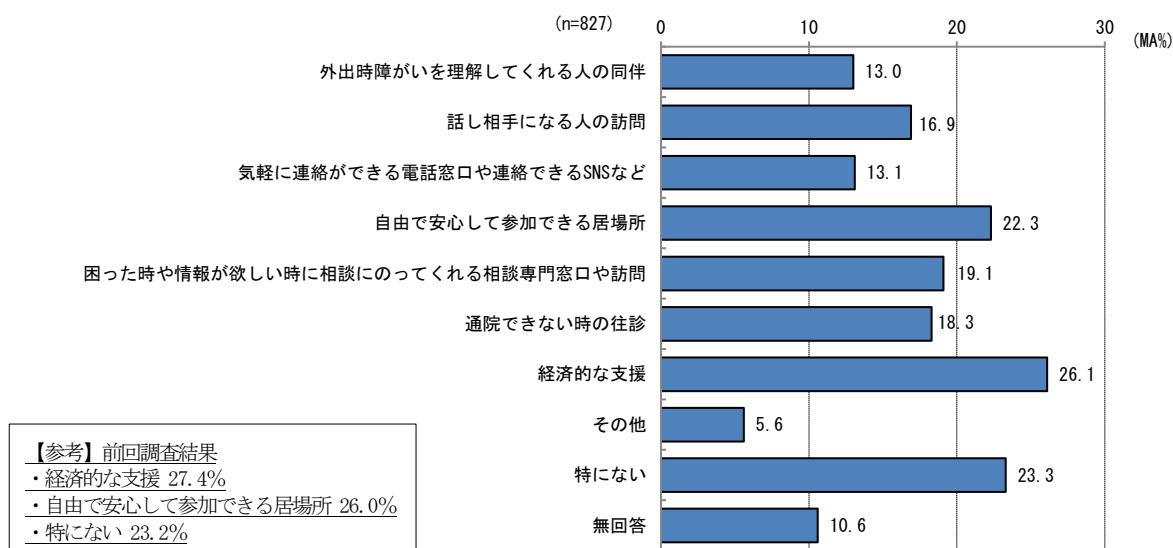
問22で「6. ほとんど外出せずに、家にいることが多い（在宅勤務している方は除く）」に○をつけた方におたずねします。

複数回答

ご家族として、どんな支援や取り組みがあればいいと思いますか。

「経済的な支援」が26.1%で最も多く、次いで「特にない」が23.3%、「自由で安心して参加できる居場所」が22.3%と続いています。

図表 3-2-19 必要な支援や取り組み



	n	外出時障がいを理解してくれる人の同伴	話し相手になる人の訪問	気軽に連絡ができるSNSや電話窓口	居場所や安心して参加できる	専門相談窓口や情報提供が欲しい相談時	通院できない時の往診	経済的な支援	その他	特にない	無回答
全体	827	13.0	16.9	13.1	22.3	19.1	18.3	26.1	5.6	23.3	10.6
問6 障がいのある方の年齢											
0～5歳	28	24.9	20.2	17.6	45.9	31.9	26.3	45.1	12.5	21.2	6.6
6～11歳	16	45.5	35.3	18.6	64.2	23.7	18.6	46.1	15.4	0.0	5.1
12～17歳	54	24.4	25.2	11.9	46.5	24.5	13.4	39.9	10.6	8.9	9.4
18～39歳	55	6.4	15.1	10.4	28.7	20.0	9.6	41.1	3.4	21.7	3.9
40～64歳	203	12.9	14.4	19.3	26.0	23.0	15.3	34.9	5.7	17.1	10.6
65～74歳	136	6.2	9.3	13.2	16.6	11.5	17.8	11.6	2.6	37.9	8.9
75歳以上	311	11.5	19.0	8.9	11.5	16.5	21.9	20.1	4.7	25.2	14.0
問7 障がいの種類											
身体障がい	499	13.0	15.6	11.3	18.5	19.4	20.3	21.6	5.4	29.1	9.6
知的障がい	46	28.4	23.2	10.7	38.8	31.5	22.5	31.2	14.1	8.5	16.4
精神障がい	240	13.8	18.1	15.0	26.3	20.3	17.4	35.6	7.4	15.9	9.4
発達障がい	85	20.0	28.0	19.5	51.2	33.3	16.8	39.4	14.1	5.0	10.4
高次脳機能障がい	29	24.3	10.6	15.5	39.7	17.5	12.4	28.8	15.9	2.2	24.8
難病	51	12.3	21.4	8.8	23.4	24.9	18.9	37.0	15.6	16.6	9.0
問8 障がい手帳の種類・等級											
身体障がい者手帳1級	223	10.8	13.2	13.7	17.5	17.4	19.1	19.6	5.0	30.2	12.1
身体障がい者手帳2級	83	16.6	11.8	8.8	20.7	20.5	19.5	21.8	4.4	25.7	11.1
身体障がい者手帳3級	82	10.2	19.0	6.3	11.9	18.8	16.3	28.0	2.8	26.8	9.2
身体障がい者手帳4級	75	12.8	16.6	5.6	24.3	16.8	22.9	18.9	6.9	32.0	4.8
身体障がい者手帳5級	26	4.8	21.0	26.4	9.6	26.2	23.3	17.4	0.0	29.2	13.1
身体障がい者手帳6級	25	6.9	7.2	9.3	32.0	14.7	6.9	14.2	2.4	37.0	9.6
療育手帳A	23	41.6	18.2	5.5	42.5	12.0	24.0	27.2	9.5	10.4	33.4
療育手帳B1	8	6.4	19.1	19.1	12.8	32.8	6.4	39.1	29.0	0.0	0.0
療育手帳B2	19	25.2	25.2	22.4	44.8	36.2	13.8	47.6	5.5	19.3	0.0
精神障がい者保健福祉手帳1級	8	27.3	48.1	37.7	23.6	48.1	13.2	31.1	24.6	0.0	0.0
精神障がい者保健福祉手帳2級	86	23.8	21.0	21.6	43.6	30.7	23.1	47.7	7.2	6.5	7.6
精神障がい者保健福祉手帳3級	26	15.4	18.5	14.3	39.0	26.3	12.3	31.7	0.0	15.1	12.3
持っていない	182	10.8	20.0	13.8	20.0	13.8	16.9	29.2	7.7	16.9	12.3

3. 相談先や情報の入手について

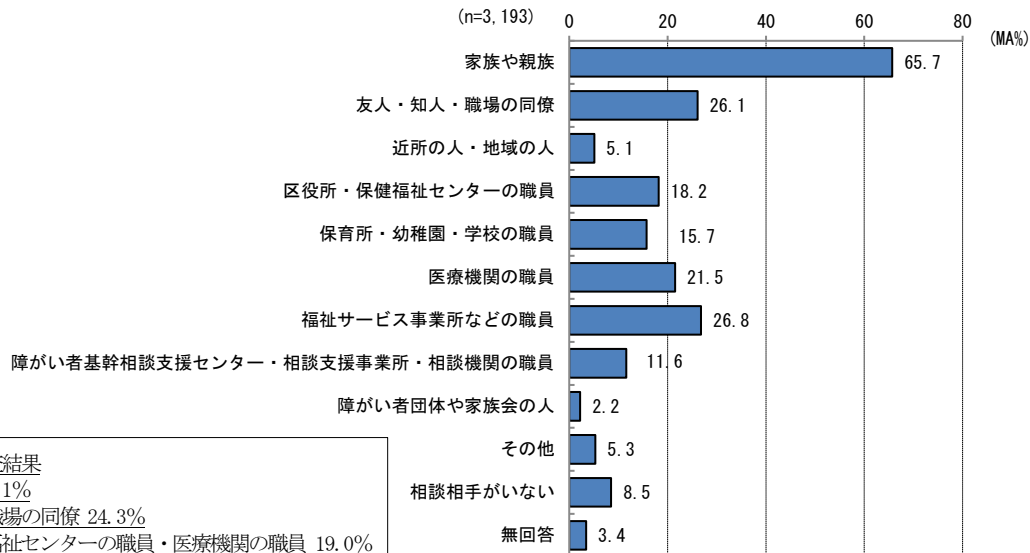
(1) 普段の相談相手

問30 あなたが普段、相談をしている人はどなたですか。

複数回答

「家族や親族」が65.7%で最も多く、次いで「福祉サービス事業所などの職員」が26.8%、「友人・知人・職場の同僚」が26.1%と続いています。

図表 3-3-1 普段の相談相手



【参考】前回調査結果

- ・家族や親族 56.1%
- ・友人・知人・職場の同僚 24.3%
- ・区役所・保健福祉センターの職員・医療機関の職員 19.0%

	n	家族や親族	友人・知人・職場の同僚	近所の人・地域の人	区役所・保健福祉センターの職員	保育所・幼稚園・学校の職員	医療機関の職員	福祉サービス事業所などの職員	障がい者基幹相談支援センター・相談支援事業所・相談機関の職員	障がい者団体や家族会の人	その他	相談相手がない	無回答
全 体	3,193	65.7	26.1	5.1	18.2	15.7	21.5	26.8	11.6	2.2	5.3	8.5	3.4
問1 年齢													
0～5歳	1	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
6～11歳	6	52.5	12.5	3.7	12.5	3.7	12.5	21.3	12.5	8.8	0.0	47.5	0.0
12～17歳	5	80.5	15.3	0.0	9.7	15.3	0.0	15.3	0.0	0.0	0.0	9.7	9.7
18～39歳	456	74.1	37.3	3.9	23.8	32.2	31.3	32.7	16.2	2.0	4.3	5.6	0.1
40～64歳	1,773	66.7	30.7	3.8	19.7	19.4	24.2	30.0	14.2	2.9	4.7	9.1	1.5
65～74歳	403	80.6	14.5	5.7	11.6	0.1	13.4	17.4	5.5	1.6	8.1	8.5	6.8
75歳以上	470	81.3	10.7	11.2	13.0	0.0	10.7	18.4	3.5	0.3	5.6	7.4	8.0
問7 障がいの種類													
身体障がい	1,763	68.7	26.7	5.9	15.7	14.5	21.5	26.9	9.7	2.0	5.2	7.2	3.3
知的障がい	652	72.7	37.3	3.4	23.2	33.6	26.6	45.1	28.8	5.3	4.7	4.0	2.2
精神障がい	658	56.9	17.6	2.8	17.7	7.1	22.2	20.9	5.9	0.7	6.1	15.4	2.4
発達障がい	773	67.9	36.2	3.5	28.1	31.7	28.1	37.3	21.3	3.3	4.9	6.2	0.7
高次脳機能障がい	91	82.2	27.3	7.5	18.6	16.5	24.3	39.6	22.1	2.6	11.4	4.7	7.9
難病	188	76.6	24.4	3.4	18.7	22.6	30.5	33.6	12.9	4.3	7.0	5.5	3.0
問19 介助できない緊急時の対応													
同居している家族や親族に介助をたのむ	1,426	81.2	34.5	4.5	21.0	27.0	27.6	32.1	16.8	3.6	3.9	2.9	0.8
同居していない家族や親族に介助をたのむ	1,164	78.9	32.3	5.7	17.8	20.2	24.9	31.2	13.5	2.2	2.8	4.9	1.3
短期入所(ショートステイ)を利用する	156	65.9	31.7	9.0	22.7	10.8	27.6	56.0	28.9	10.4	4.3	2.2	1.5
ホームヘルプ(居宅介護など)を利用する	222	57.5	26.0	10.8	29.7	10.2	18.8	58.2	19.4	5.3	6.1	3.5	0.0
通所している事業所などの職員にたのむ	297	70.1	32.1	7.5	31.8	30.6	31.3	65.0	25.0	5.6	5.9	1.5	1.4
障がい者基幹相談支援センター・相談支援事業所にたのむ	89	52.7	32.5	11.4	37.0	16.4	27.6	51.8	52.2	5.2	5.8	3.4	0.7
友人・知人・近所の人に介助をたのむ	173	69.7	61.6	21.1	25.2	26.5	31.3	28.5	15.8	4.9	7.1	2.9	0.0
ボランティアに介助をたのむ	13	65.2	18.3	0.0	32.1	19.9	6.1	42.5	41.4	0.0	0.0	1.6	0.0
その他	288	55.8	17.4	4.0	16.2	7.4	18.6	21.9	8.4	0.7	21.1	8.6	2.7
たのめる相手がない	389	33.8	15.8	3.2	12.0	5.2	14.4	13.4	7.1	0.5	6.5	32.5	3.1
問20 新型コロナウイルス罹患時等の支援見込													
確保できている(障がい福祉サービス事業所)	130	44.1	16.0	10.9	25.3	7.0	18.6	60.5	20.6	3.1	4.8	1.8	2.2
確保できている(家族)	1,275	82.7	30.8	5.5	19.2	24.1	25.3	29.2	13.3	2.1	2.7	2.8	1.5
確保できている	114	62.0	19.2	1.6	31.4	8.8	15.3	21.2	4.6	1.2	23.5	4.6	2.5
確保できていない	1,184	53.1	24.7	4.7	18.1	12.2	19.8	27.5	12.9	2.6	6.5	14.2	2.5
支援の必要がない	316	60.8	21.2	2.6	10.3	3.6	16.5	8.2	1.8	0.6	4.1	16.6	2.4

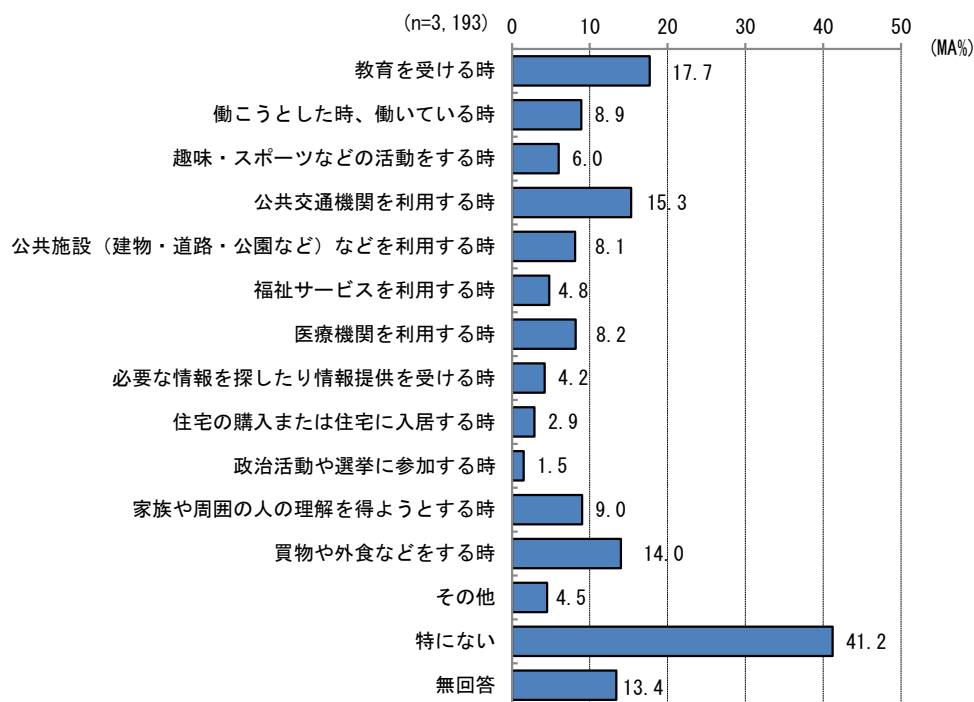
4. 障がい者施策全般について

(1) 障がいがある方が不快(差別)や不便さを感じた時

問3 1	あなたは、家族の立場からみて、障がいのある方が、障がいを理由に不快(差別)や不便さを感じていると思った時はどんな時ですか。	複数回答

「特にない」が41.2%で最も多く、次いで「教育を受ける時」が17.7%、「公共交通機関を利用する時」が15.3%と続いています。

図表 3-4-1 障がいがある方が不快(差別)や不便さを感じた時



【参考】前回調査結果

- ・特にない 37.1%
- ・公共交通機関を利用する時 14.3%
- ・買物や外食などをする時 11.6%

※関連ページ情報

- ・51p 記載 (調査票A1:問40)
- ・181p 記載 (調査票C:問40)
- ・203p 記載 (調査票D1:問25)
- ・296p 記載 (調査票E:問67)
- ・344p 記載 (調査票F:問53)
- ・384p 記載 (調査票G:問36)

	n	教育を受ける時	働こうとした時、働いている時	趣味・スポーツなどの活動をする時	公共交通機関を利用する時	公共施設(建物・道路・公園など)などを利用する時	福祉サービスを利用する時	医療機関を利用する時	必要な情報を探したり情報提供を受ける時	住宅の購入または住宅に入居する時	政治活動や選挙に参加する時	家族や周囲の人の理解を得ようとする時	買物や外食などをする時	その他	特にない	無回答
全 体	3,193	17.7	8.9	6.0	15.3	8.1	4.8	8.2	4.2	2.9	1.5	9.0	14.0	4.5	41.2	13.4
問7 障がいの種類																
身体障がい	1,763	14.6	6.3	5.9	19.5	10.6	5.4	8.4	4.1	3.3	1.7	4.7	16.4	5.3	42.7	12.7
知的障がい	652	26.4	10.5	9.0	26.9	15.5	7.3	13.7	6.2	5.6	2.7	10.1	26.7	5.9	26.0	10.2
精神障がい	658	13.6	12.5	3.2	9.6	2.9	4.6	7.8	3.6	2.8	1.2	12.4	7.9	3.7	46.3	14.5
発達障がい	773	37.2	13.2	10.1	18.1	10.4	6.6	9.7	6.5	4.4	1.3	20.9	18.2	5.4	28.5	8.5
高次脳機能障がい	91	21.4	12.3	5.4	21.9	17.1	10.3	17.1	8.9	11.7	7.3	18.4	29.1	10.2	24.9	20.2
難病	188	27.1	8.6	6.1	24.1	16.5	9.5	12.9	8.1	4.0	1.8	7.8	28.1	7.6	34.7	10.6

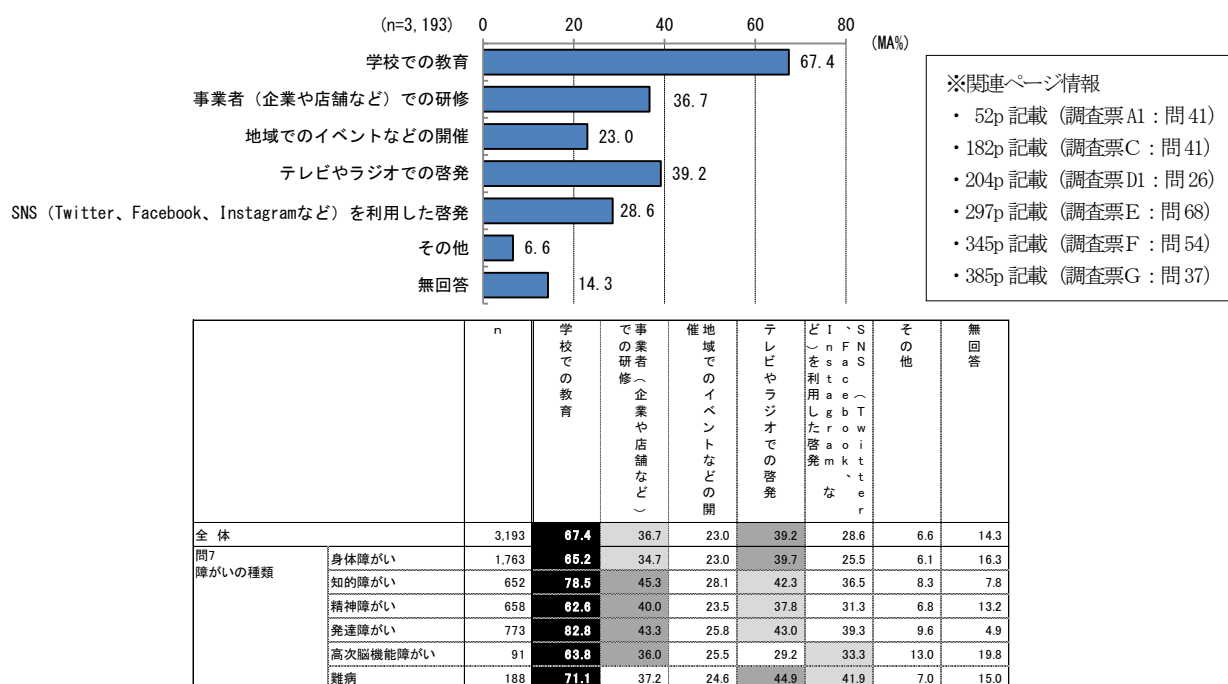
※395 ページ、第11章(1)に、全調査票をまとめたコメントを掲載しています。

(2) 障がいを理由とした差別や偏見をなくすために必要だと思うこと

問32	あなたは、障がいを理由とした差別や偏見をなくすためには、どのようなことが必要だと思いますか。	複数回答

「学校での教育」が67.4%で最も多く、次いで「テレビやラジオでの啓発」が39.2%、「事業者（企業や店舗など）での研修」が36.7%と続いています。

図表 3-4-2 障がいを理由とした差別や偏見をなくすために必要だと思うこと

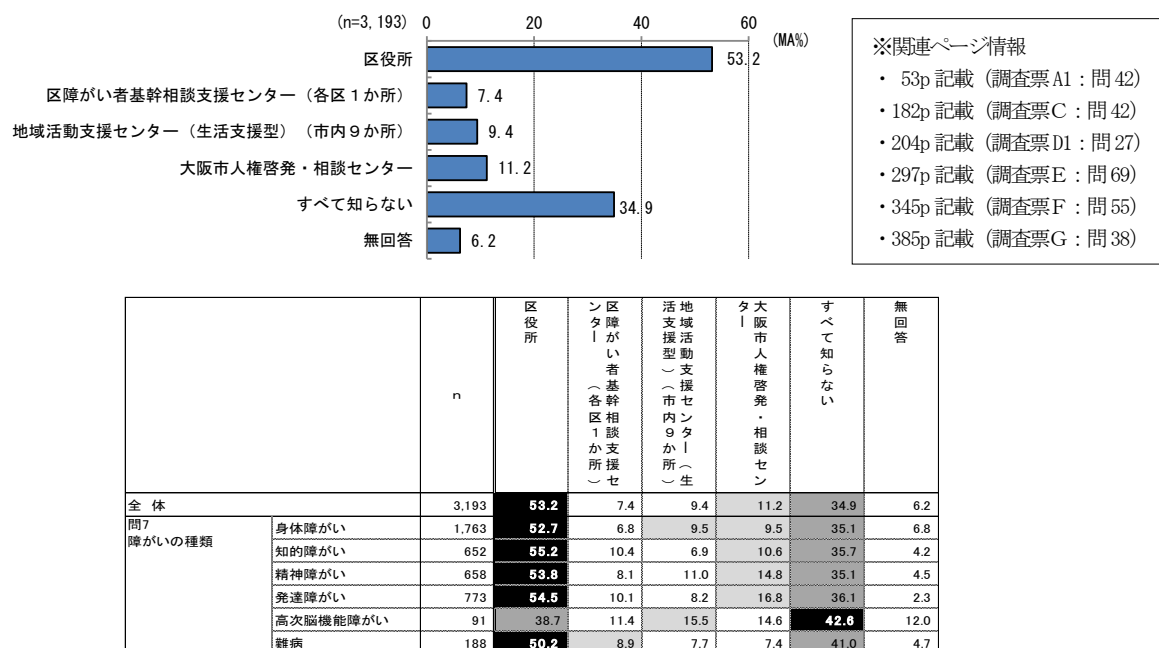


(3) 相談窓口

問33	大阪市には障がいを理由とする差別に関する相談窓口があります。あなたがその相談窓口として知っているものはどれですか。	複数回答

「区役所」が53.2%と最も多く、次いで「すべて知らない」が34.9%、「大阪市人権啓発・相談センター」11.2%と続いています。

図表 3-4-3 相談窓口



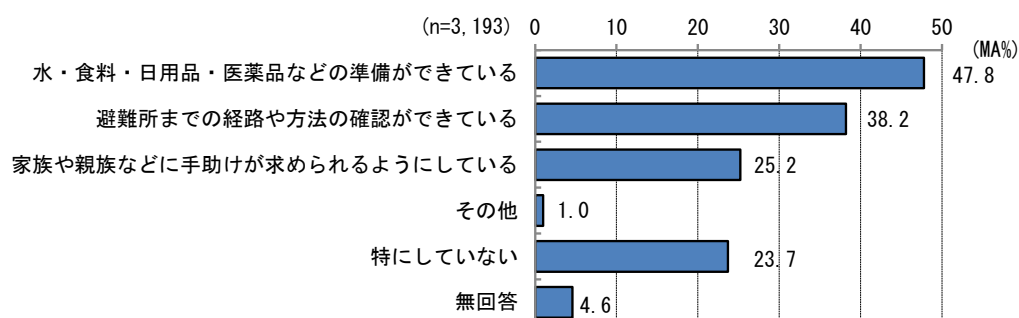
(4) 災害時の備え

問34 あなたは、災害時などに備え、日ごろからどのような準備をしていますか。

複数回答

「水・食料・日用品・医薬品などの準備ができている」が47.8%で最も多く、「避難所までの経路や方法の確認ができている」が38.2%、「家族や親族などに手助けが求められるようにしている」は25.2%と続いています。

図表 3-4-4 災害時の備え



	n	水・食料・日用品・医薬品などの準備ができている	避難所までの経路や方法の確認ができている	家族や親族などに手助けが求められるようにしている	その他	特にしていない	無回答
全 体	3,193	47.8	38.2	25.2	1.0	23.7	4.6
問6 障がいのある方の年齢							
0～5歳	234	50.9	42.2	34.8	0.2	20.2	1.8
6～11歳	541	58.5	42.1	31.2	0.5	18.8	1.8
12～17歳	555	58.3	42.4	26.5	0.5	18.1	1.4
18～39歳	238	43.9	43.0	22.7	0.4	24.2	3.1
40～64歳	518	34.5	27.6	17.2	2.1	35.1	5.2
65～74歳	337	44.6	37.3	26.5	0.9	21.7	5.4
75歳以上	679	44.1	39.4	23.5	1.5	24.8	8.3
問7 障がいの種類							
身体障がい	1,763	49.2	37.0	27.0	1.2	23.1	4.3
知的障がい	652	51.5	36.7	29.1	0.9	21.3	3.9
精神障がい	658	41.4	38.6	20.7	1.6	28.3	4.6
発達障がい	773	53.3	40.7	26.9	0.5	20.4	2.5
高次脳機能障がい	91	49.9	32.4	19.2	0.2	25.0	7.2
難病	188	57.7	34.8	30.1	0.7	16.5	4.6
無回答	59	47.6	38.1	19.0	0.0	19.0	19.0
問8 障がい手帳の種類・等級							
身体障がい者手帳1級	645	50.6	36.2	26.6	1.0	22.2	5.0
身体障がい者手帳2級	375	48.7	35.4	27.9	0.4	20.9	3.9
身体障がい者手帳3級	285	51.0	32.7	29.2	0.8	25.4	3.3
身体障がい者手帳4級	298	42.7	39.6	25.6	2.3	25.4	6.0
身体障がい者手帳5級	88	40.4	31.8	21.9	0.6	29.7	2.8
身体障がい者手帳6級	90	49.8	44.4	28.8	0.7	20.8	6.5
療育手帳A	387	51.1	35.6	27.1	1.0	22.9	3.6
療育手帳B1	117	51.9	38.6	35.8	0.4	20.2	2.4
療育手帳B2	301	51.9	40.2	28.9	0.5	20.3	2.3
精神障がい者保健福祉手帳1級	30	55.9	44.4	38.1	2.0	10.2	8.7
精神障がい者保健福祉手帳2級	428	50.4	38.7	24.6	1.0	24.3	3.0
精神障がい者保健福祉手帳3級	167	50.8	39.9	24.3	0.5	22.2	3.4
持っていない	459	42.1	42.7	17.1	1.2	26.8	7.3

(5) 災害時に必要と思うこと

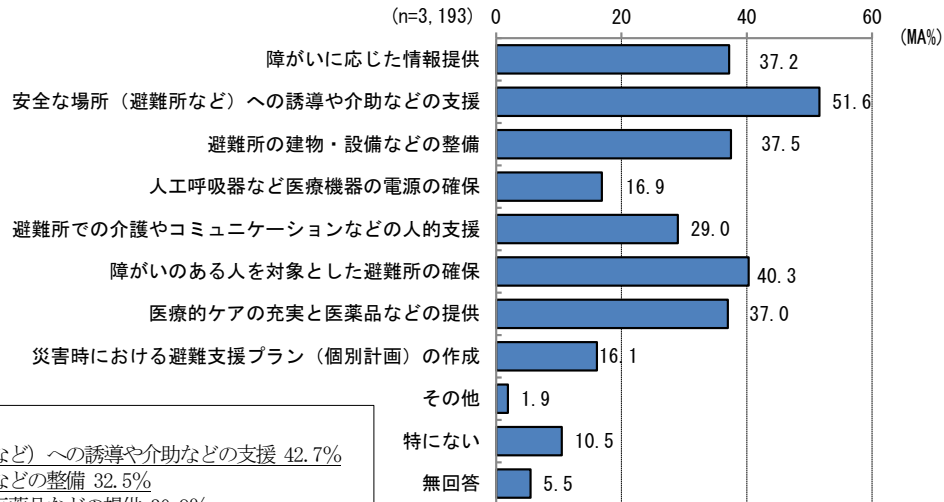
問35

あなたが地震や台風などの災害時に必要と思うことは次のうちどれですか。

複数回答

「安全な場所（避難所など）への誘導や介助などの支援」が51.6%で最も多く、次いで「障がいのある人を対象とした避難所の確保」が40.3%、「避難所の建物・設備などの整備」が37.5%と続いています。

図表 3-4-5 災害時に必要と思うこと



【参考】前回調査結果

- ・安全な場所（避難所など）への誘導や介助などの支援 42.7%
- ・避難所の建物・設備などの整備 32.5%
- ・医療的ケアの充実と医薬品などの提供 30.9%

	n	障がいに 応じた 情報提供	安全な場所 への誘導や 介助などの 支援	避難所の 建物・設備 などの整備	人工呼吸器 など医療機器 の電源の確保	避難所での 介護や コミュニケーション などの人的支援	障がいのある 人を対象とした 避難所の確保	医療的ケアの 充実と医薬品 などの提供	災害時における 避難支援プラン （個別計画）の作成	その他	特になし	無回答
全 体	3,193	37.2	51.6	37.5	16.9	29.0	40.3	37.0	16.1	1.9	10.5	5.5
問6 障がいのある 方の年齢												
0～5歳	234	44.2	57.8	45.4	27.3	23.9	44.0	44.4	12.9	1.8	4.4	0.8
6～11歳	541	45.2	55.8	38.9	18.0	33.6	47.6	37.6	21.4	1.7	8.3	1.6
12～17歳	555	40.5	51.6	42.5	17.5	29.9	46.6	31.8	17.2	2.7	8.9	1.5
18～39歳	238	40.4	48.7	44.6	13.9	38.3	45.8	32.4	19.3	1.5	12.5	3.9
40～64歳	518	34.8	51.0	36.2	15.6	25.1	39.3	42.4	16.4	1.1	13.0	6.7
65～74歳	337	31.6	42.4	31.1	17.7	20.9	33.9	38.0	9.6	4.0	15.2	5.3
75歳以上	679	29.3	54.1	32.2	14.1	29.1	30.1	35.6	13.3	1.4	10.5	11.3
問7 障がいの種類												
身体障がい	1,763	39.2	55.1	38.3	20.5	29.0	42.5	42.9	16.3	1.7	8.3	5.3
知的障がい	652	46.2	62.0	41.5	19.4	37.2	60.9	38.3	19.4	1.9	4.3	3.4
精神障がい	658	30.8	46.3	37.9	13.6	26.3	33.1	36.7	16.1	2.9	16.3	7.3
発達障がい	773	43.1	50.7	40.3	15.8	34.5	47.2	28.2	20.4	2.8	8.8	2.7
高次脳機能障がい	91	33.6	62.1	46.9	11.4	35.5	48.3	37.8	18.7	3.1	4.9	10.5
難病	188	43.7	59.0	39.7	27.3	31.1	56.7	55.6	22.0	3.6	4.1	3.3
問8 障がい手帳の 種類・等級												
身体障がい者手帳1級	645	40.4	54.8	39.7	26.5	27.4	44.7	50.5	20.0	2.2	7.9	4.8
身体障がい者手帳2級	375	43.6	57.8	41.1	14.3	29.8	53.3	35.1	16.5	1.1	4.4	3.4
身体障がい者手帳3級	285	40.9	54.6	39.6	19.9	27.5	37.5	42.8	13.9	1.5	8.4	2.7
身体障がい者手帳4級	298	29.1	52.0	28.2	16.1	28.3	35.0	40.2	13.3	1.2	12.9	7.1
身体障がい者手帳5級	88	34.4	62.8	35.0	22.3	31.6	38.6	34.9	18.6	4.2	9.2	5.5
身体障がい者手帳6級	90	44.7	56.9	38.8	23.2	35.1	37.4	37.6	6.1	1.3	9.4	9.3
療育手帳A	387	46.4	65.3	44.0	19.9	41.1	73.4	41.9	22.4	1.6	1.0	2.0
療育手帳B1	117	46.6	56.9	44.2	23.9	39.7	55.2	35.4	20.9	2.9	6.2	4.4
療育手帳B2	301	41.0	55.8	40.7	18.0	31.2	36.4	33.1	16.8	1.2	9.4	2.3
精神障がい者保健福祉手帳1級	30	45.9	47.8	31.4	14.2	50.0	50.9	27.1	32.0	2.0	10.7	2.7
精神障がい者保健福祉手帳2級	428	45.1	48.5	40.6	13.7	34.2	43.8	32.2	19.3	2.0	10.1	3.7
精神障がい者保健福祉手帳3級	167	33.6	41.9	34.0	12.0	28.8	38.6	23.7	16.2	2.4	16.6	2.0
持っていない	459	22.6	43.3	36.6	12.2	22.0	26.2	36.0	10.4	3.0	17.7	12.2
問34 災害時の 備え												
水・食料・日用品・医薬品などの準備ができています	1,526	43.3	55.9	45.3	19.9	33.1	43.8	43.0	18.2	2.1	8.4	2.4
避難所までの経路や方法の確認ができています	1,219	44.2	58.1	48.0	22.5	37.0	44.5	45.9	17.8	1.5	6.5	2.7
家族や親族などに手助けが求められるようにしている	805	42.3	57.4	44.9	22.6	36.8	43.1	41.9	18.2	1.5	7.2	3.2
その他	32	16.7	51.5	35.2	12.0	15.3	31.1	51.2	17.7	13.7	9.3	10.4
特にしていない	756	29.7	48.5	27.0	12.5	23.1	37.0	28.8	13.3	2.1	17.1	5.3

(6) 災害時の緊急時に協力を求める相手

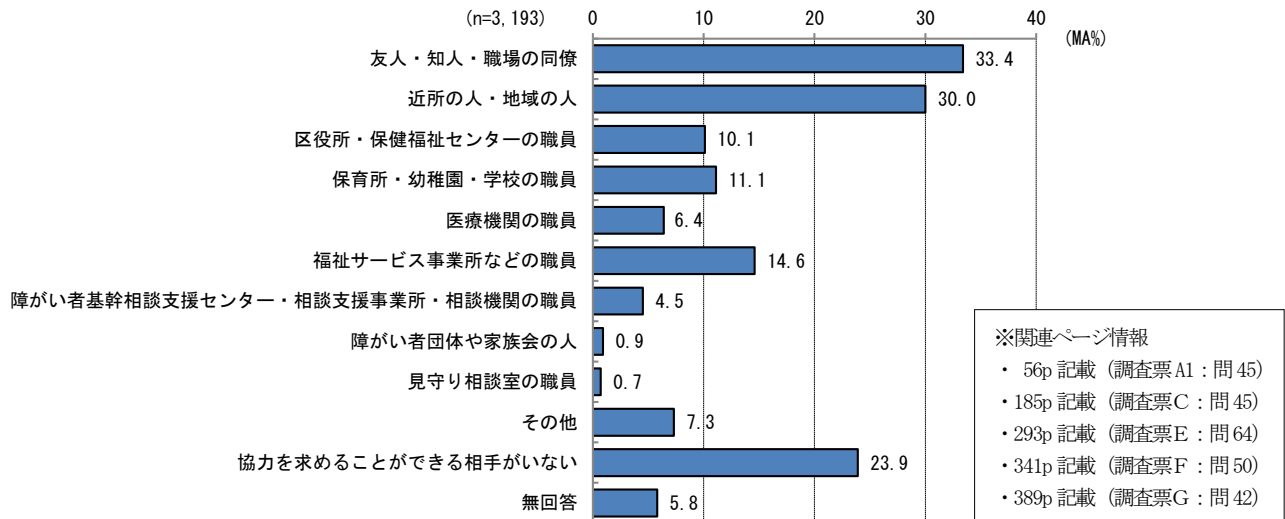
問36

あなたが災害時などの緊急時に協力を求めることができる相手はどなたですか。

複数回答

「友人・知人・職場の同僚」が33.4%で最も多く、次いで「近所の人・地域の人」が30.0%、「協力を求めることができる相手がいない」が23.9%と続いています。

図表 3-4-6 災害時の緊急時に協力を求める相手



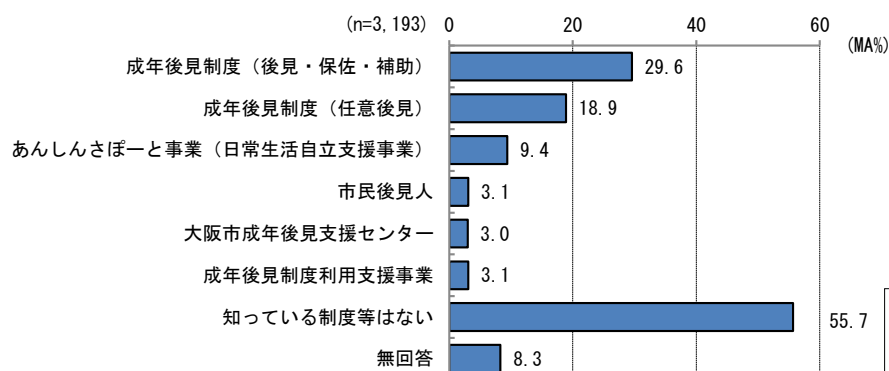
	n	友人・知人・職場の同僚	近所の人・地域の人	区役所・保健福祉センターの職員	保育所・幼稚園・学校の職員	医療機関の職員	福祉サービス事業所などの職員	障がい者基幹相談支援事業所・相談機関の職員	障がい者団体や家族会の人	見守り相談室の職員	その他	協力を求めることができる相手がいない	無回答
全体	3,193	33.4	30.0	10.1	11.1	6.4	14.6	4.5	0.9	0.7	7.3	23.9	5.8
問6 障がいのある方の年齢													
0～5歳	234	38.5	21.7	15.1	26.7	14.8	18.2	6.0	0.8	0.3	6.3	24.9	0.5
6～11歳	541	41.0	28.6	7.3	33.8	5.4	19.0	7.8	0.3	0.2	6.0	24.5	2.2
12～17歳	555	37.7	26.9	9.0	17.0	5.7	11.9	4.6	0.9	0.0	7.2	27.2	1.6
18～39歳	238	35.0	23.8	12.9	2.6	4.7	14.6	8.4	3.5	1.7	6.0	26.2	4.6
40～64歳	518	30.5	24.1	8.8	0.7	5.0	11.2	4.4	1.0	1.0	5.9	32.4	6.9
65～74歳	337	29.6	37.7	13.9	0.0	8.5	10.8	1.6	1.2	0.5	9.0	18.0	8.0
75歳以上	679	26.4	40.0	9.3	0.4	6.2	17.1	1.8	0.3	1.7	9.9	15.8	10.6
問7 障がいの種類													
身体障がい	1,763	30.5	32.3	9.4	11.0	7.5	15.0	3.8	0.8	1.1	8.1	22.0	6.2
知的障がい	652	32.6	22.7	8.3	20.7	6.3	23.2	9.8	1.0	0.8	7.1	25.5	3.8
精神障がい	658	33.4	25.4	10.3	4.9	6.7	12.2	3.2	0.7	0.1	7.4	28.1	5.9
発達障がい	773	38.1	24.5	10.7	21.3	4.4	15.9	6.1	0.9	0.5	5.7	28.5	2.5
高次脳機能障がい	91	31.6	31.7	9.8	9.4	7.6	20.1	5.4	1.1	0.0	18.9	13.4	7.7
難病	188	27.3	26.3	8.7	14.5	11.9	13.4	1.8	0.4	0.6	7.9	27.4	3.4
問8 障がい手帳の種類・等級													
身体障がい者手帳1級	645	28.3	29.5	11.7	10.6	10.8	18.7	3.9	1.0	1.2	8.0	23.4	6.6
身体障がい者手帳2級	375	33.4	28.3	7.4	13.8	7.3	15.3	5.6	1.0	1.1	9.4	22.4	4.8
身体障がい者手帳3級	285	31.4	39.0	9.3	15.5	7.4	11.6	5.2	0.0	1.9	7.6	21.5	3.4
身体障がい者手帳4級	298	29.5	35.3	8.7	6.7	4.1	8.4	3.1	1.4	0.8	6.9	22.1	7.6
身体障がい者手帳5級	88	30.6	33.5	4.6	8.4	4.8	20.5	2.1	0.0	0.6	7.5	22.7	6.6
身体障がい者手帳6級	90	30.9	29.3	10.3	4.0	3.9	6.6	0.7	0.0	0.0	7.9	21.4	5.4
療育手帳A	387	25.2	19.6	7.1	19.3	7.3	29.1	10.6	1.6	1.1	7.6	27.0	2.9
療育手帳B1	117	37.6	29.0	9.2	23.6	5.2	22.3	11.1	0.4	0.0	5.8	20.0	4.2
療育手帳B2	301	41.0	26.2	9.1	25.0	3.9	13.9	5.3	0.2	0.0	5.6	26.0	3.1
精神障がい者保健福祉手帳1級	30	34.6	30.0	15.8	7.1	19.5	31.7	11.2	2.7	2.7	2.0	15.8	1.7
精神障がい者保健福祉手帳2級	428	37.0	25.6	12.7	15.2	4.9	14.7	7.2	1.0	0.0	4.8	30.8	3.2
精神障がい者保健福祉手帳3級	167	34.6	23.1	9.6	11.0	3.9	13.9	5.4	0.0	0.5	6.3	32.9	3.4
持っていない	459	36.0	32.3	9.8	1.8	6.1	10.4	0.6	0.6	0.0	7.9	20.7	9.8
問34 災害時の備え													
水・食料・日用品・医薬品などの準備ができている	1,526	40.2	34.1	10.8	14.9	7.1	15.5	5.0	1.4	0.7	6.8	21.5	3.4
避難所までの経路や方法の確認ができている	1,219	40.6	39.6	13.4	15.9	9.2	17.1	6.0	1.3	1.1	7.1	18.6	3.1
家族や親族などに手助けが求められるようにしている	805	47.5	38.8	13.9	20.0	10.2	18.8	6.1	2.0	1.1	9.6	10.2	2.8
その他	32	5.8	19.7	11.2	5.1	8.6	15.8	0.7	0.0	0.0	26.9	15.5	8.8
特にしていない	756	23.7	21.2	8.7	5.3	4.7	13.3	4.3	0.5	0.5	7.8	34.1	5.3

(7) 成年後見制度などの権利擁護支援

問37	成年後見制度などの権利擁護支援のうち、あなたが知っている制度は、次のうちどれですか。	複数回答

「知っている制度等はない」が55.7%で最も多く、次いで「成年後見制度（後見・保佐・補助）」が29.6%、「成年後見制度（任意後見）」が18.9%と続いています。

図表 3-4-7 成年後見制度などの権利擁護支援



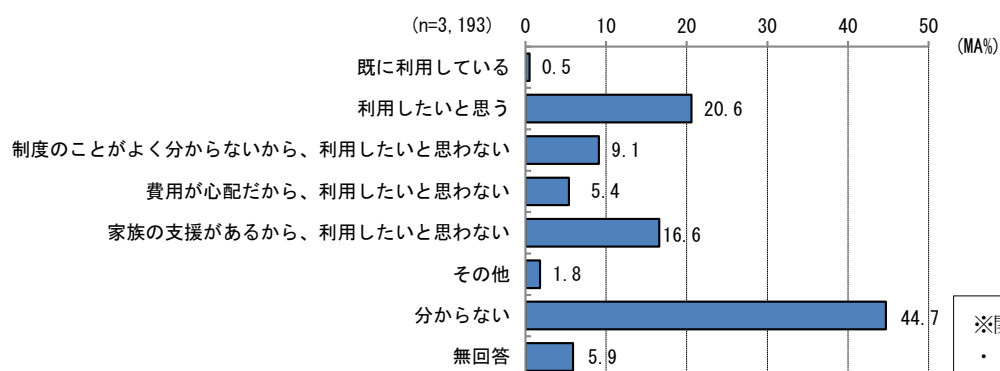
※関連ページ情報
・ 57p 記載（調査票 A1：問 46）

(8) 判断能力が不十分となった場合の成年後見制度の利用

問38	障がいのある方の判断能力が不十分となった場合、あなたは成年後見制度を利用したいと思いますか。	複数回答

「分からない」が44.7%で最も多く、次いで「利用したいと思う」が20.6%、「家族の支援があるから、利用したいと思わない」が16.6%と続いています。

図表 3-4-8 判断能力が不十分となった場合の成年後見制度の利用



※関連ページ情報
・ 58p 記載（調査票 A1：問 47）

		n	既に利用している	利用したいと思う	制度のことがよく分からないから、利用したいと思わない	費用が心配だから、利用したいと思わない	家族の支援があるから、利用したいと思わない	その他	分からない	無回答
全体		3,193	0.5	20.6	9.1	5.4	16.6	1.8	44.7	5.9
問7 障がいの種類	身体障がい	1,763	0.5	18.6	9.0	5.6	19.1	1.5	43.5	7.1
	知的障がい	652	1.3	29.3	7.5	5.9	13.8	3.2	43.3	2.3
	精神障がい	658	0.5	18.6	9.3	5.2	13.9	2.4	48.4	5.5
	発達障がい	773	0.4	24.9	10.4	6.1	11.7	2.6	48.0	1.8
	高次脳機能障がい	91	0.2	16.8	7.1	9.3	11.1	5.1	42.4	13.0
	難病	188	0.3	20.3	8.4	7.4	17.7	1.1	47.5	6.4

(9) 障がい者施策全般に望むこと

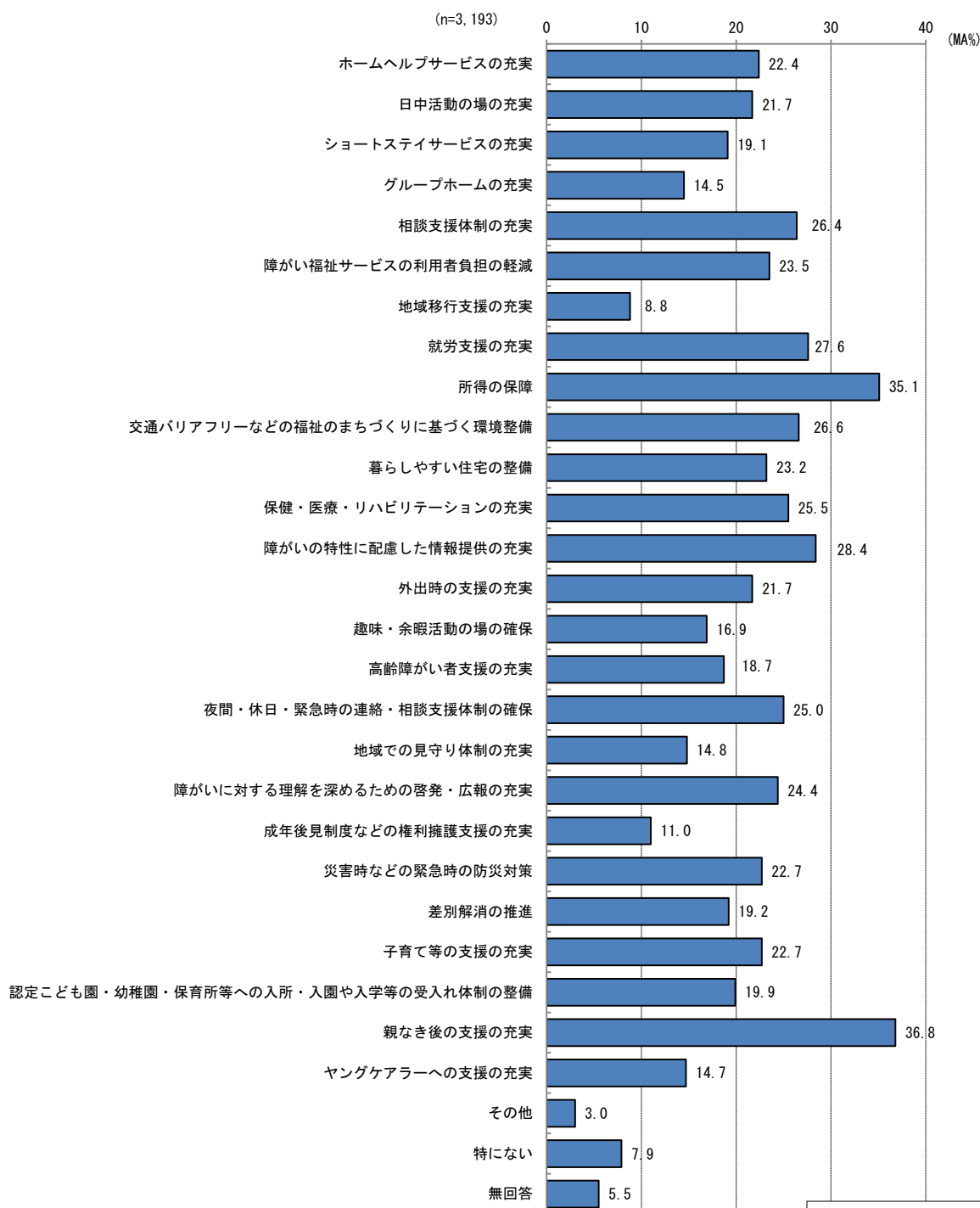
問39

あなたが障がい者施策全般について望むことは何ですか。

複数回答

前回同様「親なき後の支援の充実」が36.8%で最も多く、次いで「所得の保障」が35.1%、「障がいの特性に配慮した情報提供の充実」が28.4%と続いています。

図表 3-4-9 障がい者施策全般に望むこと



【参考】前回調査結果

- ・親なき後の支援の充実 29.4%
- ・所得の保障 29.3%
- ・障がいの特性に配慮した情報提供の充実 24.2%

※関連ページ情報

- ・59p 記載 (調査票A1:問48)
- ・186p 記載 (調査票C:問46)
- ・205p 記載 (調査票D1:問28)
- ・298p 記載 (調査票E:問70)
- ・346p 記載 (調査票F:問56)
- ・392p 記載 (調査票G:問45)

第3章 障がい者(児)基礎調査(家族用) 調査結果 (A2)

		n	実 ホ ー ム ヘル プ サ ー ビ ス の 充	日 中 活 動 の 場 の 充 実	充 シ ョ ー ト ス テ イ サ ー ビ ス の 充 実	グ ル ー プ ホ ー ム の 充 実	相 談 支 援 体 制 の 充 実	障 が い 負 担 の 軽 減	障 が い 福 祉 サ ー ビ ス の 利 用	地 域 移 行 支 援 の 充 実	就 労 支 援 の 充 実	所 得 の 保 障	境 交 通 バ リ ア フ リ ー な ど の 環 境 整 備	暮 ら し や す い 住 宅 の 整 備	保 健 ・ 医 療 ・ リ ハ ビ リ テ ー シ ョ ン の 充 実	障 が い の 特 性 に 配 慮 し た 情 報 提 供 の 充 実	外 出 時 の 支 援 の 充 実
全 体		3,193	22.4	21.7	19.1	14.5	26.4	23.5	8.8	27.6	35.1	26.6	26.6	23.2	25.5	28.4	21.7
問6 障がいのある方の年齢	0～5歳	234	19.4	39.1	20.2	14.9	35.2	30.2	10.9	38.8	40.9	36.6	28.7	39.1	41.8	25.9	
	6～11歳	541	17.5	30.7	20.7	21.0	31.6	33.0	10.5	46.9	47.1	29.4	25.7	30.1	43.4	25.1	
	12～17歳	555	16.3	28.1	17.7	19.9	30.9	23.8	11.8	47.1	46.8	28.8	26.1	26.2	38.3	23.7	
	18～39歳	238	26.7	25.4	24.4	23.2	32.5	24.0	11.1	36.5	44.1	21.0	14.6	20.1	29.3	20.5	
	40～64歳	518	21.8	15.7	13.2	11.3	25.0	19.9	8.5	24.7	36.9	24.8	23.4	21.6	25.1	17.9	
	65～74歳	337	26.2	10.2	21.3	6.8	16.9	16.4	6.1	6.8	20.1	27.5	19.8	26.2	17.7	17.2	
	75歳以上	679	28.5	13.3	20.4	8.4	19.9	19.2	5.5	3.3	19.1	23.2	21.9	22.9	12.5	21.1	
問7 障がいの種類	身体障がい	1,763	26.9	19.5	21.5	13.9	23.7	23.9	9.1	20.7	31.0	35.9	27.1	31.8	23.6	24.4	
	知的障がい	652	26.3	37.5	31.0	33.2	33.5	29.7	13.3	38.7	41.4	30.6	25.6	31.8	35.7	30.6	
	精神障がい	658	20.2	21.5	14.6	8.4	25.5	19.2	7.1	31.4	34.4	16.5	19.0	19.0	26.0	17.3	
	発達障がい	773	17.5	28.3	19.6	21.2	34.0	29.0	12.0	49.0	50.8	17.2	22.3	21.4	46.4	22.5	
	高次脳機能障がい	91	24.9	26.3	23.5	12.7	23.8	25.4	16.3	21.0	40.2	33.5	21.6	39.8	24.4	26.7	
	難病	188	29.0	19.7	27.8	13.3	23.7	29.8	12.6	30.2	33.2	40.5	29.0	39.2	29.7	29.0	

		n	趣味・余暇活動の場の確保	高齢障がい者支援の充実	夜・間・休日・緊急時の連絡・相談支援体制の確保	地域での見守り体制の充実	障がいに対する理解の充実	成年後見制度などの権利擁護	災害時などの緊急時の防災対策	差別解消の推進	子育て等の支援の充実	学育等への受入れ体制の整備や・入保認定こども園・幼稚園・入保	親なき後の支援の充実	充実ヤングケアラーへの支援の充実	その他	特にない	無回答
全 体		3,193	16.9	18.7	25.0	14.8	24.4	11.0	22.7	19.2	22.7	19.9	36.8	14.7	3.0	7.9	5.5
問6 障がいのある方の年齢	0～5歳	234	20.6	9.1	25.5	21.0	42.9	15.2	25.2	29.4	60.3	73.5	56.6	16.2	5.7	2.1	1.2
	6～11歳	541	27.2	8.1	22.9	18.4	38.8	11.6	25.5	30.7	47.8	40.9	58.5	17.4	2.4	3.4	1.3
	12～17歳	555	22.9	8.6	23.7	14.6	34.9	17.6	24.0	28.7	30.9	19.9	61.1	16.3	4.4	3.1	1.4
	18～39歳	238	21.0	14.6	27.9	11.5	25.8	18.2	18.2	20.8	12.4	10.4	56.9	16.4	2.5	6.3	4.8
	40～64歳	518	12.8	19.2	29.0	13.6	21.8	11.3	22.1	18.8	10.7	8.8	29.7	16.7	2.7	11.1	5.6
	65～74歳	337	12.3	26.9	20.6	10.4	12.5	4.9	19.6	8.0	7.0	6.6	8.4	11.4	2.2	16.3	7.7
	75歳以上	679	7.3	35.6	26.3	14.1	7.2	4.1	22.7	4.5	5.1	4.5	6.8	10.5	2.4	11.4	11.1
問7 障がいの種類	身体障がい	1,763	13.3	22.1	26.6	14.1	20.8	9.1	26.0	16.2	19.6	20.9	31.0	14.2	3.1	8.0	6.1
	知的障がい	652	26.2	12.0	26.2	18.7	35.6	21.5	27.4	28.1	32.3	32.9	69.0	14.6	2.8	2.9	2.2
	精神障がい	658	17.0	16.5	25.8	13.9	22.4	10.6	18.9	18.8	20.3	11.9	31.4	13.8	4.4	12.4	5.0
	発達障がい	773	26.3	10.4	24.6	18.6	38.8	16.0	22.2	31.6	41.5	30.2	60.1	18.9	3.4	3.0	1.5
	高次脳機能障がい	91	24.9	28.2	33.7	25.7	24.5	12.5	32.1	19.7	20.0	18.4	33.4	20.3	5.5	4.0	7.4
	難病	188	11.7	22.4	30.4	9.9	26.0	9.8	30.0	17.9	26.4	33.9	46.5	16.0	2.6	1.7	2.0

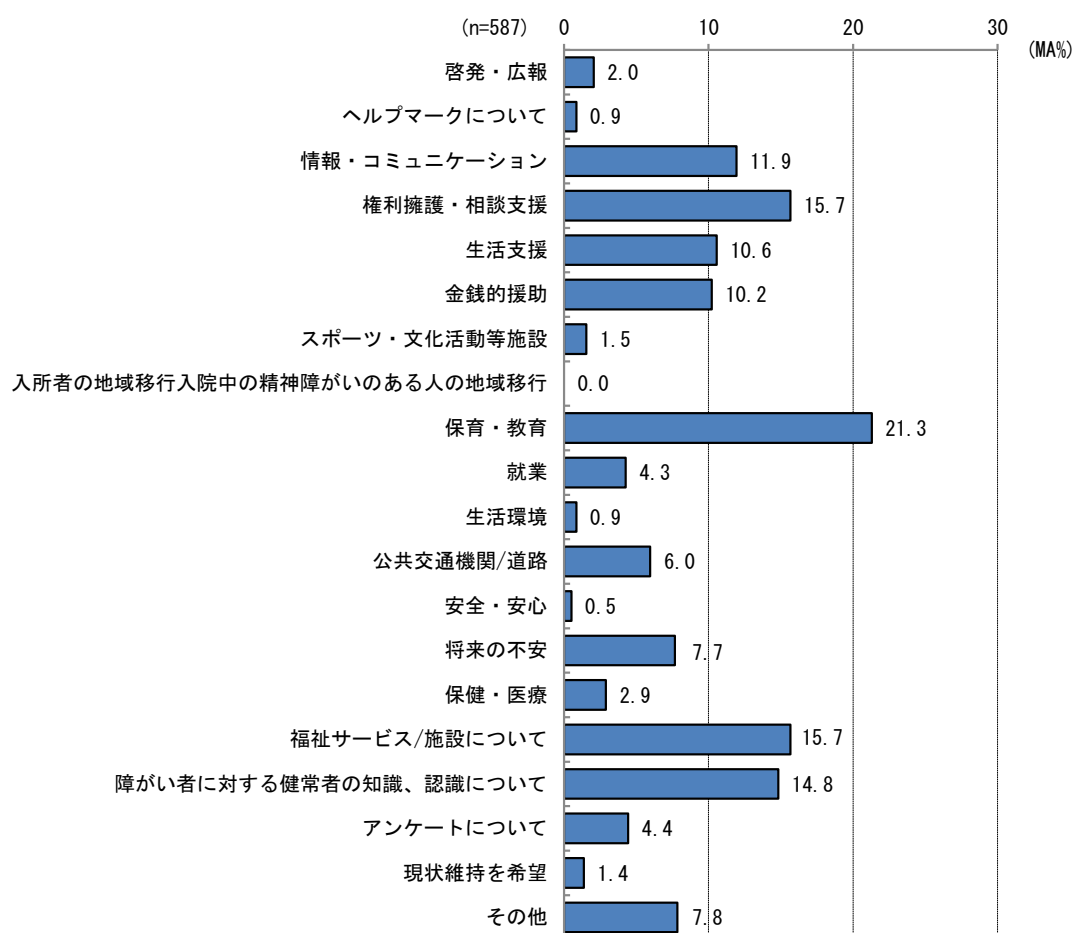
(10) 障がい者施策全般についての意見

問40	障がい者施策全般について、ご意見などがありましたらご自由にお書きください。	自由記述

「保育・教育」が21.3%で最も多く、次いで「権利擁護・相談支援」、「福祉サービス/施設について」がそれぞれ15.7%、「障がい者に対する健常者の知識、認識について」が14.8%と続いています。

図表 3-4-10 障がい者施策全般についての意見

総数	自由記述有	自由記述無
3,193	587 (18.4%)	2,606 (81.6%)



- ・家族がいなくなっても安心して生活が出来る様になってほしい。
- ・生き方、働き方は様々あるのに子どもは学校しか実質選択肢が無いのは無理があると思う。療育は段々と充実しているが学校での支援や人手が足りていない。放課後が充実しても学校がそうでなければ意味がない。教員やサポートの方の発達障がいへの知識にバラつきがある。学校に行けなくなった子どもたちの選択肢を用意してほしい。

※401 ページ、第11章(3)に、全調査票をまとめたコメントを掲載しています。

第4章 障がい福祉サービス等事業者調査 調査結果

1. 提供しているサービスについて

(1) 所在地

問1	貴事業者の所在地について、あてはまる番号に○をつけてください。	単一回答

図表 4-1-1 所在地

旭区	阿倍野区	生野区	北区	此花区	城東区	住之江区	住吉区	大正区	中央区	鶴見区	天王寺区	浪速区	西区	西成区	西淀川区	東住吉区	東成区	東淀川区	平野区	福島区	港区	都島区	淀川区	無回答
2.8	3.9	6.2	5.1	1.5	4.7	3.6	5.5	1.9	5.3	2.7	3.5	3.0	2.9	6.6	1.8	6.6	3.3	5.5	7.5	2.0	2.2	3.1	5.3	0.6

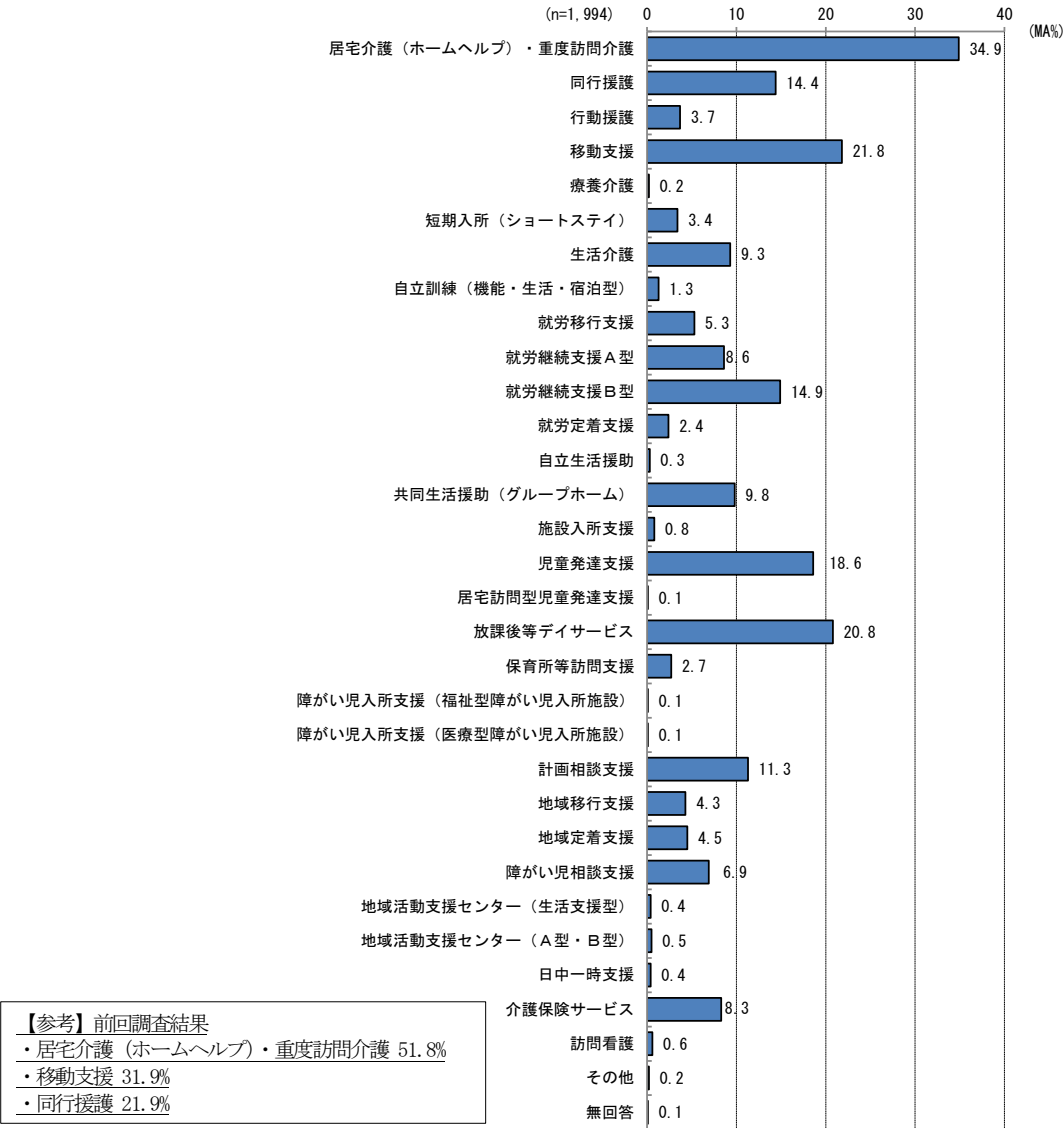
(n=1,994)

(2) 提供しているサービス

問2	貴事業者が提供しているサービスについて。	複数回答

「居宅介護（ホームヘルプ）・重度訪問介護」が34.9%で最も多く、次いで「移動支援」が21.8%、「放課後等デイサービス」が20.8%と続いています。

図表 4-1-2 提供しているサービス

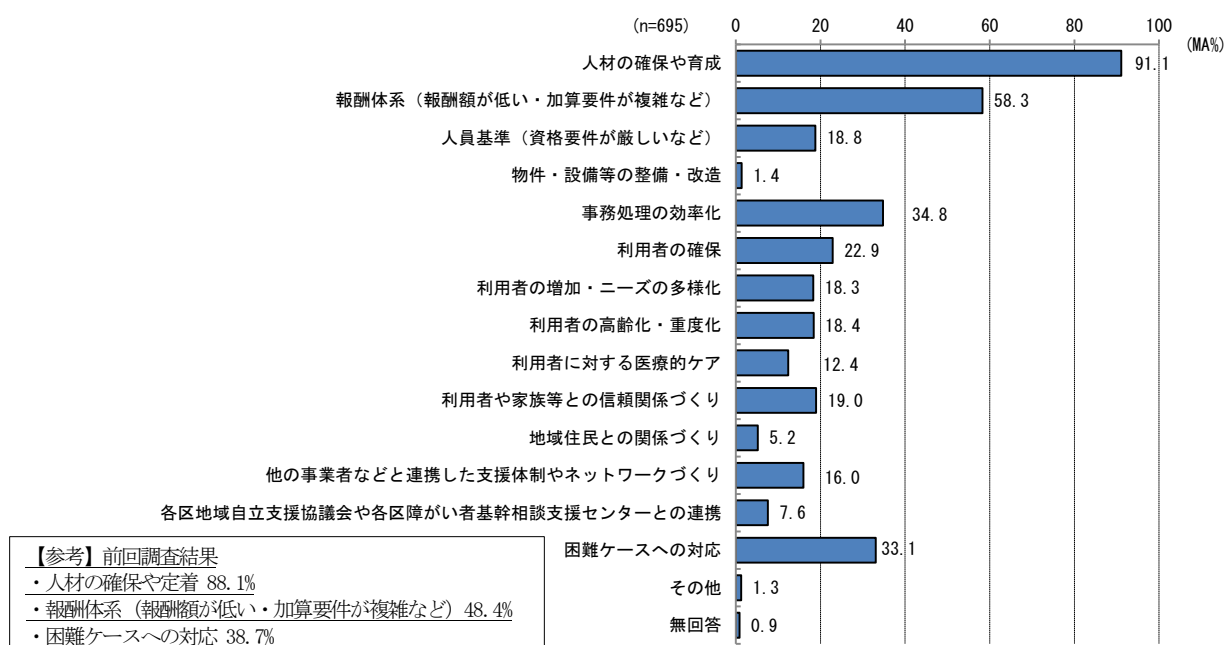


(3) 居宅介護（ホームヘルプ）・重度訪問介護

問3①	問2で○をつけたサービスについて、それぞれ課題と思われる項目を次から選んでご記入ください（サービス種別は主なものを最大5つまで）	複数回答

「人材の確保や育成」が91.1%で最も多く、次いで「報酬体系（報酬額が低い・加算要件が複雑など）」が58.3%、「事務処理の効率化」が34.8%と続いています。

図表 4-1-3 提供しているサービスの課題《居宅介護（ホームヘルプ）・重度訪問介護》

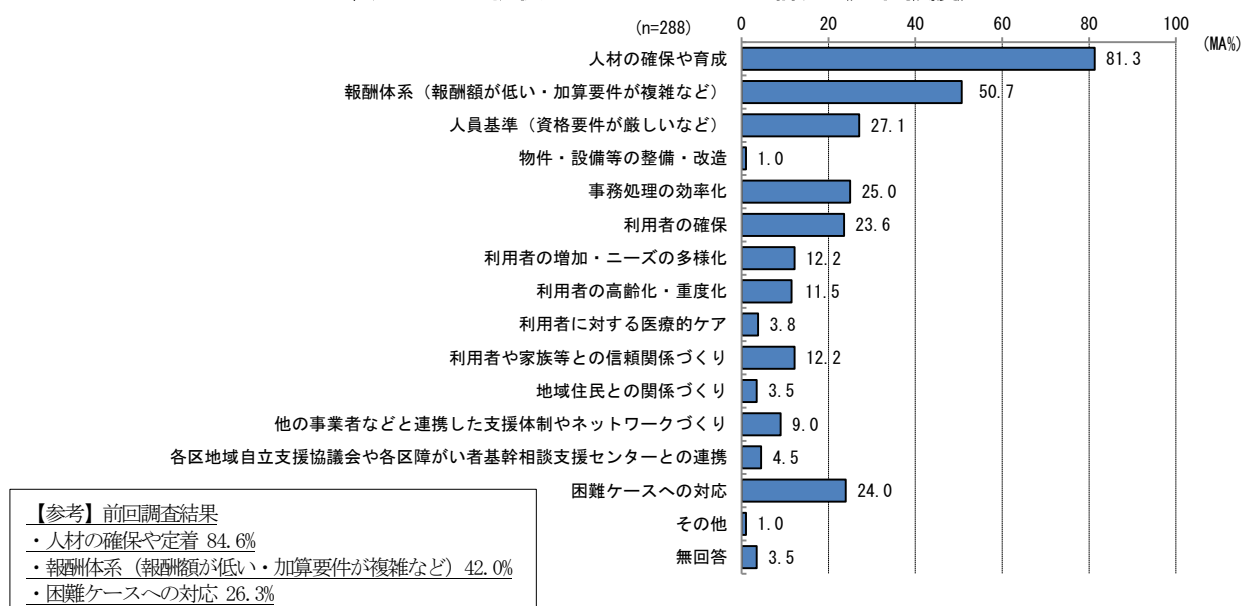


(4) 同行援護

問3②	問2で○をつけたサービスについて、それぞれ課題と思われる項目を次から選んでご記入ください（サービス種別は主なものを最大5つまで）	複数回答

「人材の確保や育成」が81.3%で最も多く、次いで「報酬体系（報酬額が低い・加算要件が複雑など）」が50.7%、「人員基準（資格要件が厳しいなど）」が27.1%と続いています。

図表 4-1-4 提供しているサービスの課題《同行援護》



(5) 行動援護

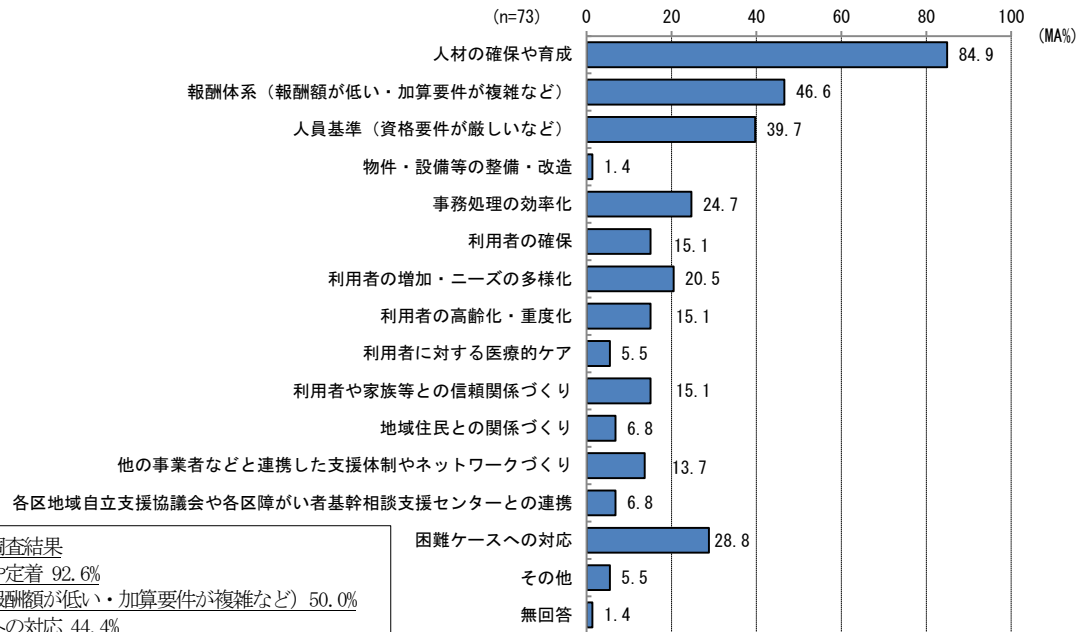
問3③

問2で○をつけたサービスについて、それぞれ課題と思われる項目を次から選んでご記入ください（サービス種別は主なものを最大5つまで）

複数回答

「人材の確保や育成」が84.9%で最も多く、次いで「報酬体系（報酬額が低い・加算要件が複雑など）」が46.6%、「人員基準（資格要件が厳しいなど）」が39.7%と続いています。

図表 4-1-5 提供しているサービスの課題《行動援護》



【参考】前回調査結果

- ・人材の確保や定着 92.6%
- ・報酬体系（報酬額が低い・加算要件が複雑など） 50.0%
- ・困難ケースへの対応 44.4%

(6) 移動支援

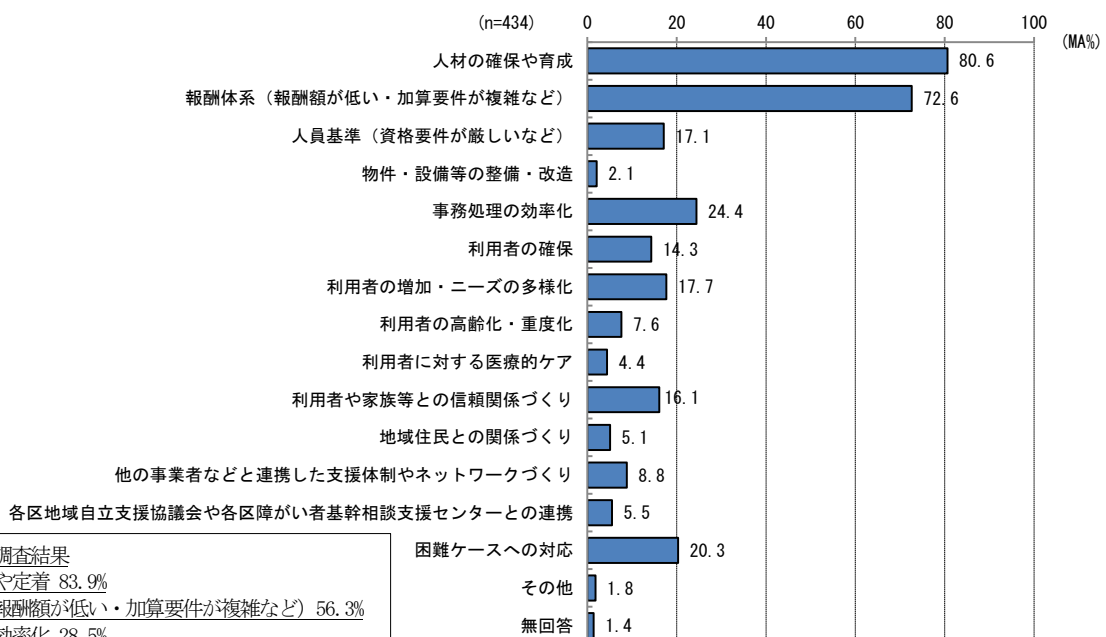
問3④

問2で○をつけたサービスについて、それぞれ課題と思われる項目を次から選んでご記入ください（サービス種別は主なものを最大5つまで）

複数回答

「人材の確保や育成」が80.6%で最も多く、次いで「報酬体系（報酬額が低い・加算要件が複雑など）」が72.6%、「事務処理の効率化」が24.4%と続いています。

図表 4-1-6 提供しているサービスの課題《移動支援》



【参考】前回調査結果

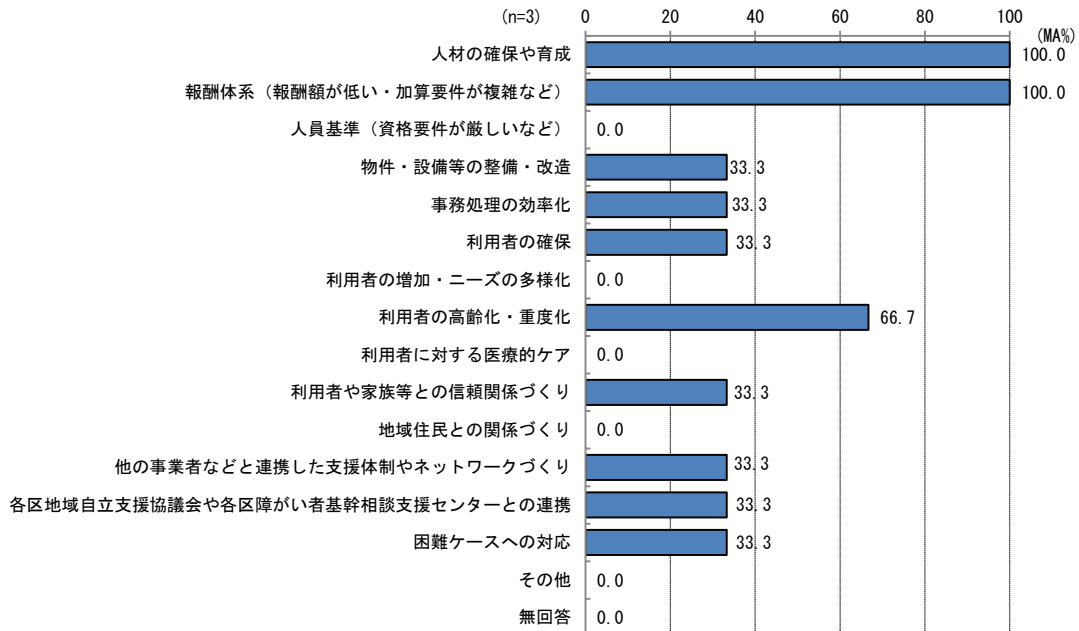
- ・人材の確保や定着 83.9%
- ・報酬体系（報酬額が低い・加算要件が複雑など） 56.3%
- ・事務処理の効率化 28.5%

(7) 療養介護

問3⑤	問2で○をつけたサービスについて、それぞれ課題と思われる項目を次から選んでご記入ください（サービス種別は主なものを最大5つまで）	複数回答

「人材の確保や育成」・「報酬体系（報酬額が低い・加算要件が複雑など）」が 100.0%で最も多く、「利用者の高齢化・重度化」が 66.7%と続いています。

図表 4-1-7 提供しているサービスの課題《療養介護》

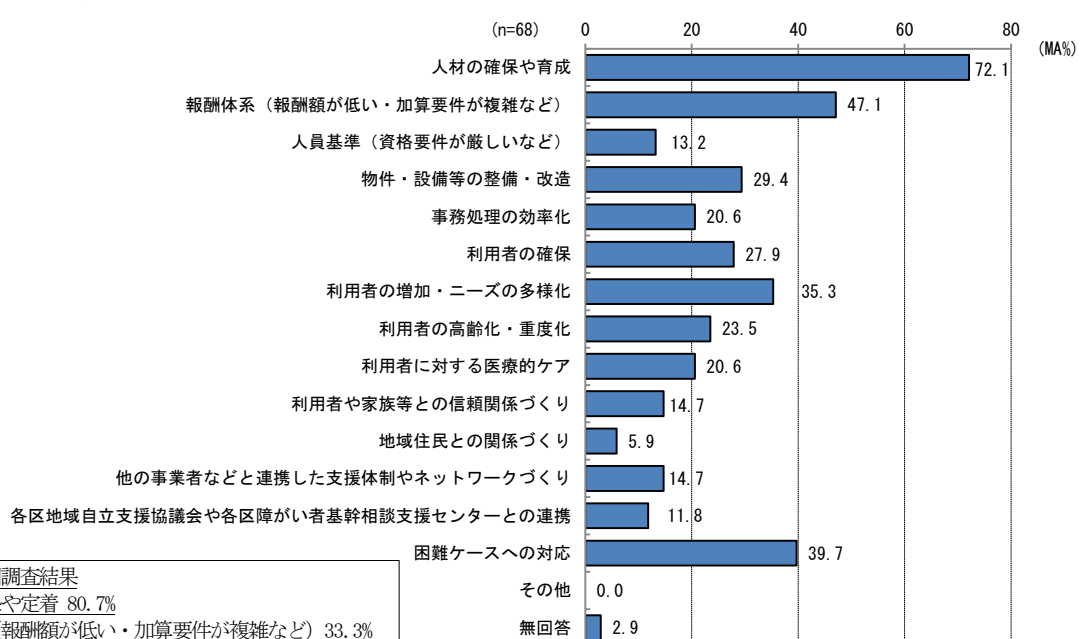


(8) 短期入所（ショートステイ）

問3⑥	問2で○をつけたサービスについて、それぞれ課題と思われる項目を次から選んでご記入ください（サービス種別は主なものを最大5つまで）	複数回答

「人材の確保や育成」が 72.1%で最も多く、次いで「報酬体系（報酬額が低い・加算要件が複雑など）」47.1%、「困難ケースへの対応」が 39.7%と続いています。

図表 4-1-8 提供しているサービスの課題《短期入所（ショートステイ）》



【参考】前回調査結果

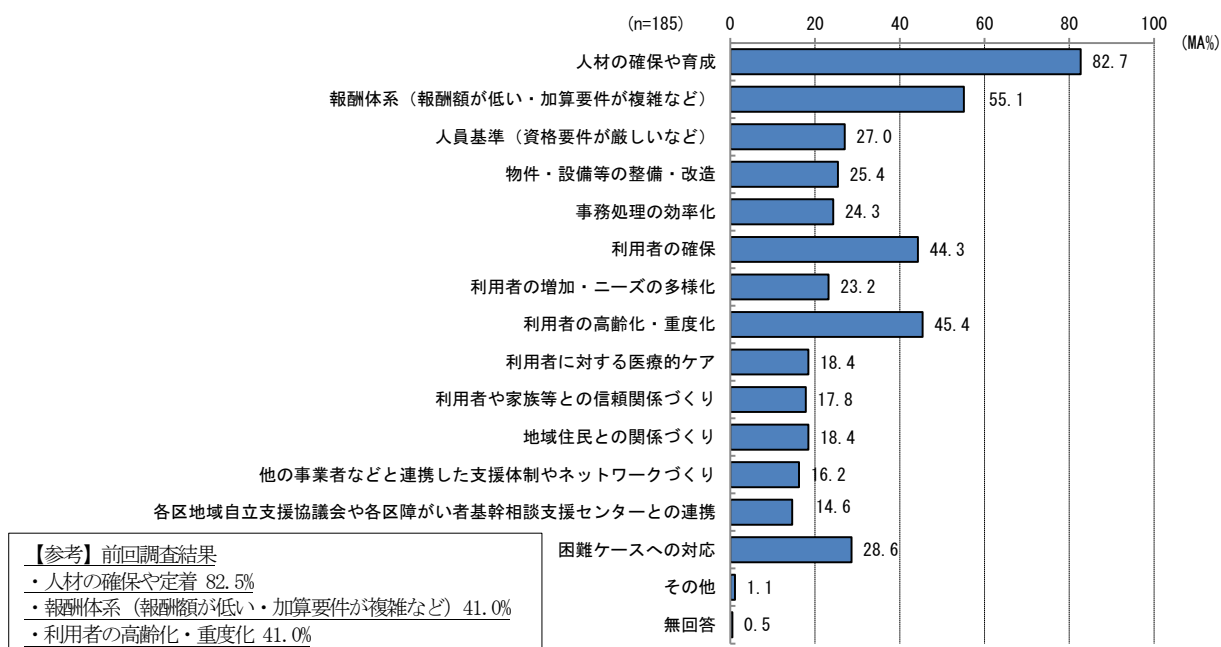
- ・人材の確保や定着 80.7%
- ・報酬体系（報酬額が低い・加算要件が複雑など） 33.3%
- ・利用者の増加・ニーズの多様化 33.3%

(9) 生活介護

問3⑦	問2で○をつけたサービスについて、それぞれ課題と思われる項目を次から選んでご記入ください（サービス種別は主なものを最大5つまで）	複数回答

「人材の確保や育成」が82.7%で最も多く、次いで「報酬体系（報酬額が低い・加算要件が複雑など）」が55.1%、「利用者の高齢化・重度化」が45.4%と続いています。

図表 4-1-9 提供しているサービスの課題《生活介護》

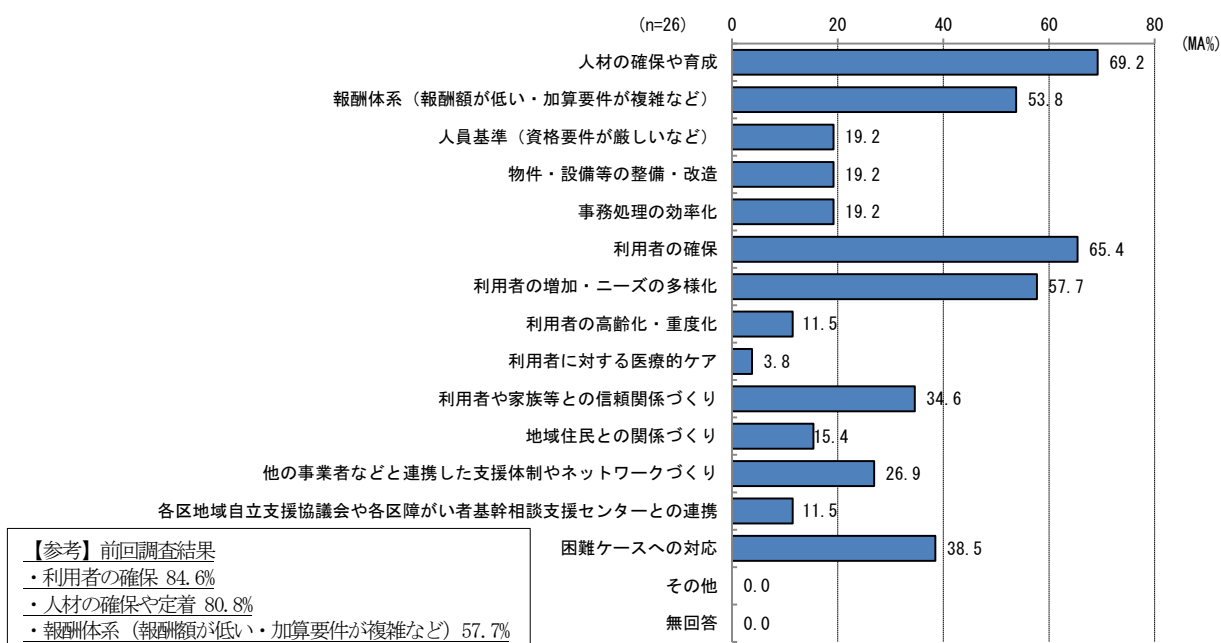


(10) 自立訓練（機能・生活・宿泊型）

問3⑧	問2で○をつけたサービスについて、それぞれ課題と思われる項目を次から選んでご記入ください（サービス種別は主なものを最大5つまで）	複数回答

「人材の確保や育成」が69.2%で最も多く、次いで「利用者の確保」65.4%、「利用者の増加・ニーズの多様化」が57.7%と続いています。

図表 4-1-10 提供しているサービスの課題《自立訓練（機能・生活・宿泊型）》



(11) 就労移行支援

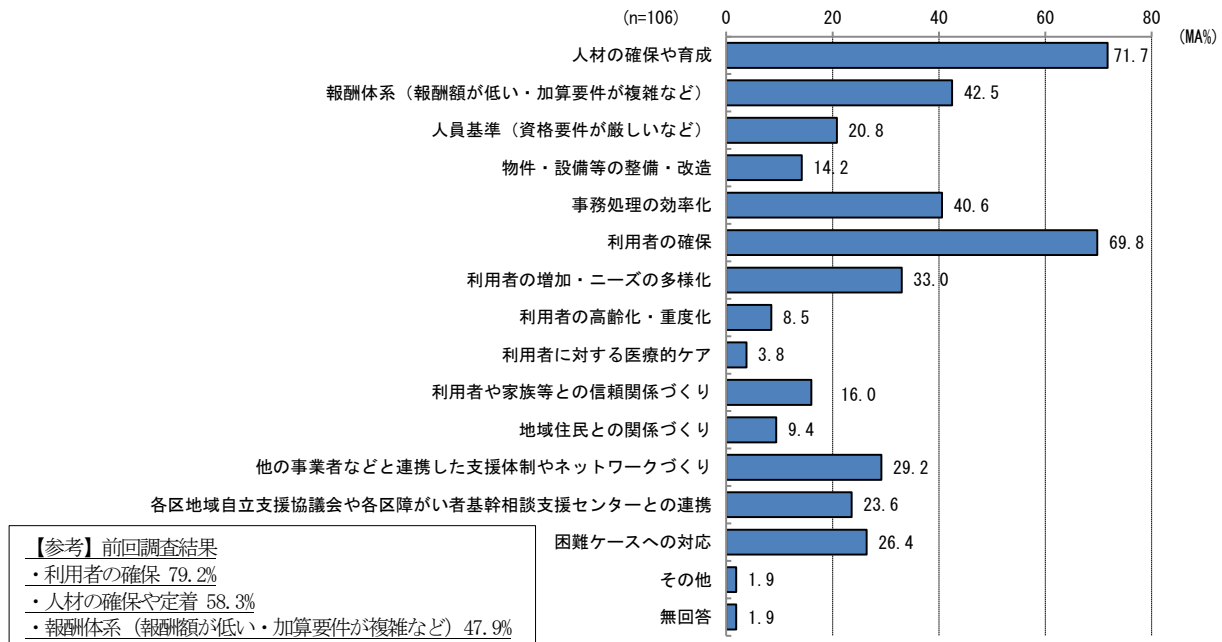
問3⑨

問2で○をつけたサービスについて、それぞれ課題と思われる項目を次から選んでご記入ください（サービス種別は主なものを最大5つまで）

複数回答

「人材の確保や育成」が71.7%で最も多く、次いで「利用者の確保」が69.8%、「報酬体系（報酬額が低い・加算要件が複雑など）」が42.5%と続いています。

図表 4-1-11 提供しているサービスの課題《就労移行支援》



(12) 就労継続支援A型

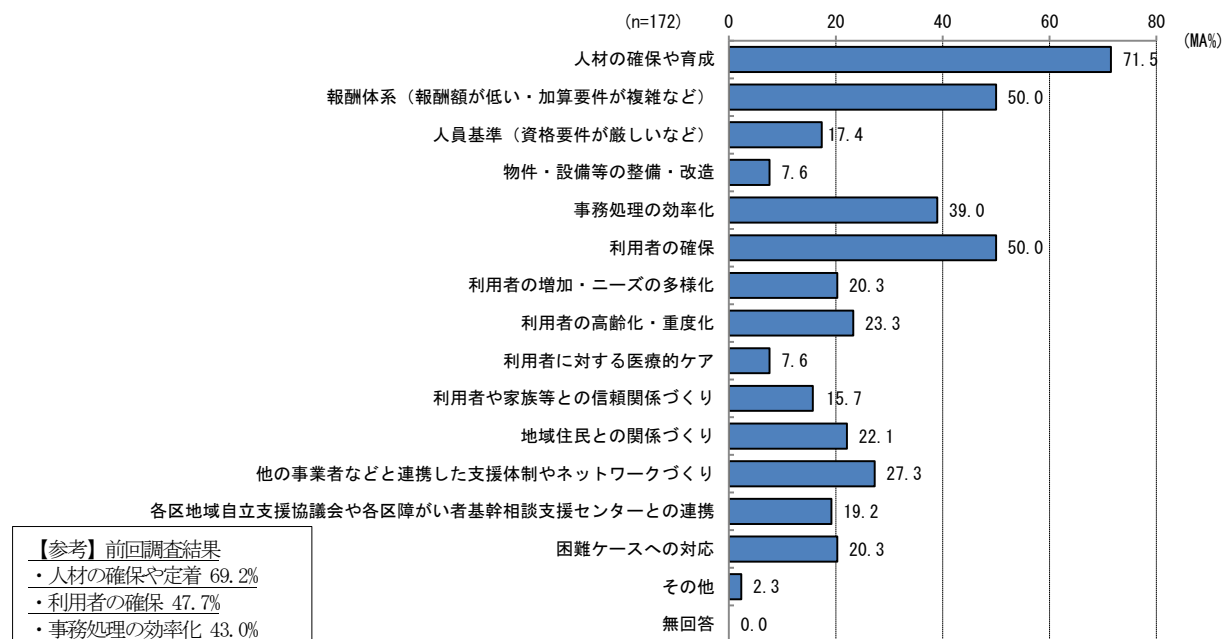
問3⑩

問2で○をつけたサービスについて、それぞれ課題と思われる項目を次から選んでご記入ください（サービス種別は主なものを最大5つまで）

複数回答

「人材の確保や育成」が71.5%で最も多く、次いで「報酬体系（報酬額が低い・加算要件が複雑など）」・「利用者の確保」が50.0%と続いています。

図表 4-1-12 提供しているサービスの課題《就労継続支援A型》

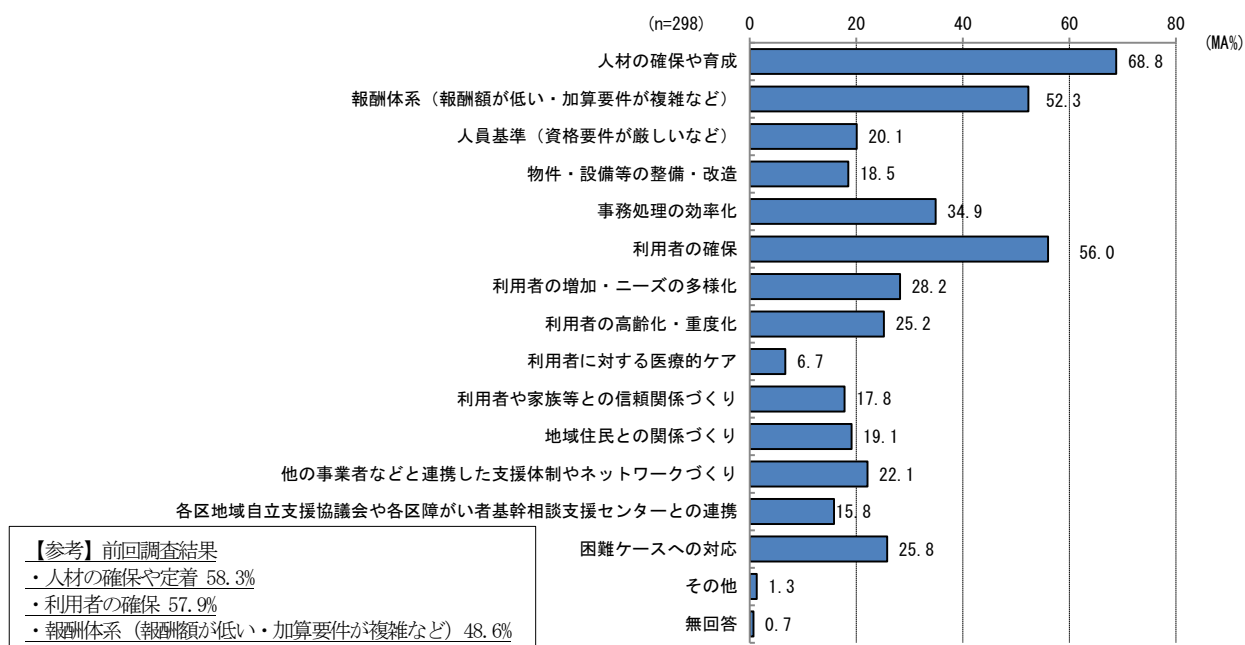


(13) 就労継続支援B型

問3⑪	問2で○をつけたサービスについて、それぞれ課題と思われる項目を次から選んでご記入ください（サービス種別は主なものを最大5つまで）	複数回答

「人材の確保や育成」が68.8%で最も多く、次いで「利用者の確保」が56.0%、「報酬体系（報酬額が低い・加算要件が複雑など）」が52.3%と続いています。

図表 4-1-13 提供しているサービスの課題《就労継続支援B型》

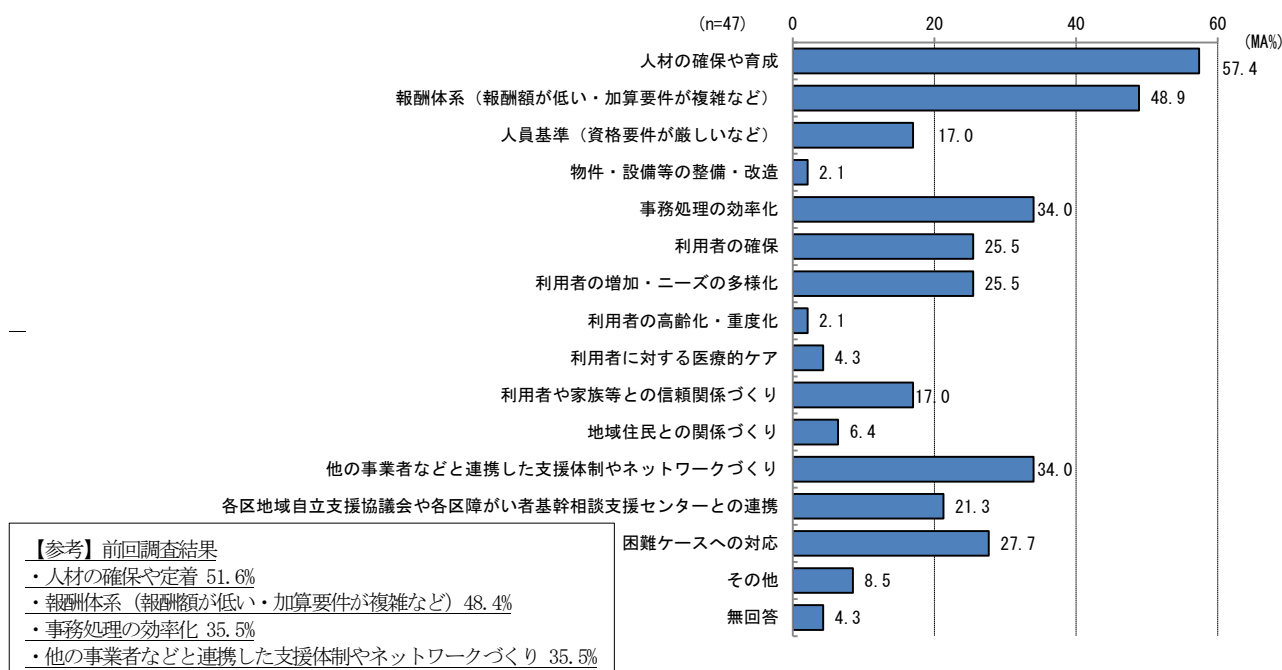


(14) 就労定着支援

問3⑫	問2で○をつけたサービスについて、それぞれ課題と思われる項目を次から選んでご記入ください（サービス種別は主なものを最大5つまで）	複数回答

「人材の確保や育成」が57.4%で最も多く、次いで「報酬体系（報酬額が低い・加算要件が複雑など）」が48.9%、「事務処理の効率化」・「他の事業者などと連携した支援体制やネットワークづくり」が34.0%と続いています。

図表 4-1-14 提供しているサービスの課題《就労定着支援》



(15) 自立生活援助

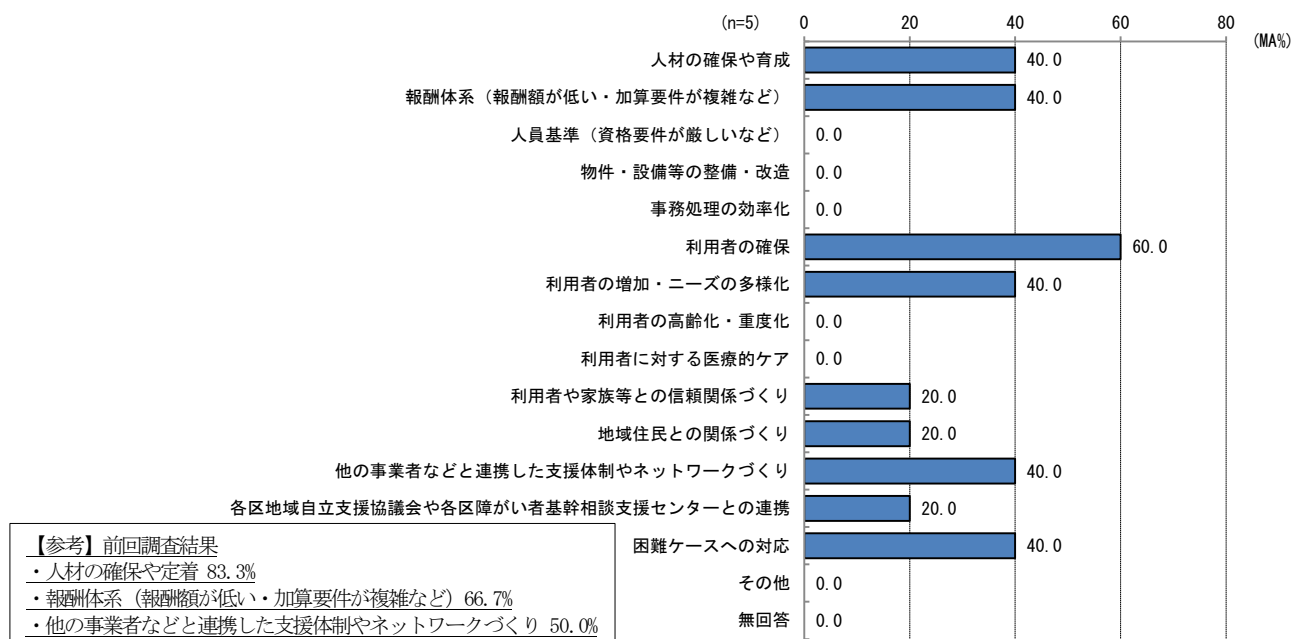
問3⑬

問2で○をつけたサービスについて、それぞれ課題と思われる項目を次から選んでご記入ください（サービス種別は主なものを最大5つまで）

複数回答

「利用者の確保」が60.0%で最も多く、次いで「人材の確保や育成」・「報酬体系（報酬額が低い・加算要件が複雑など）」・「利用者の増加・ニーズの多様化」・「他の事業者などと連携した支援体制やネットワークづくり」・「困難ケースへの対応」が40.0%と続いています。

図表 4-1-15 提供しているサービスの課題《自立生活援助》



(16) 共同生活援助（グループホーム）

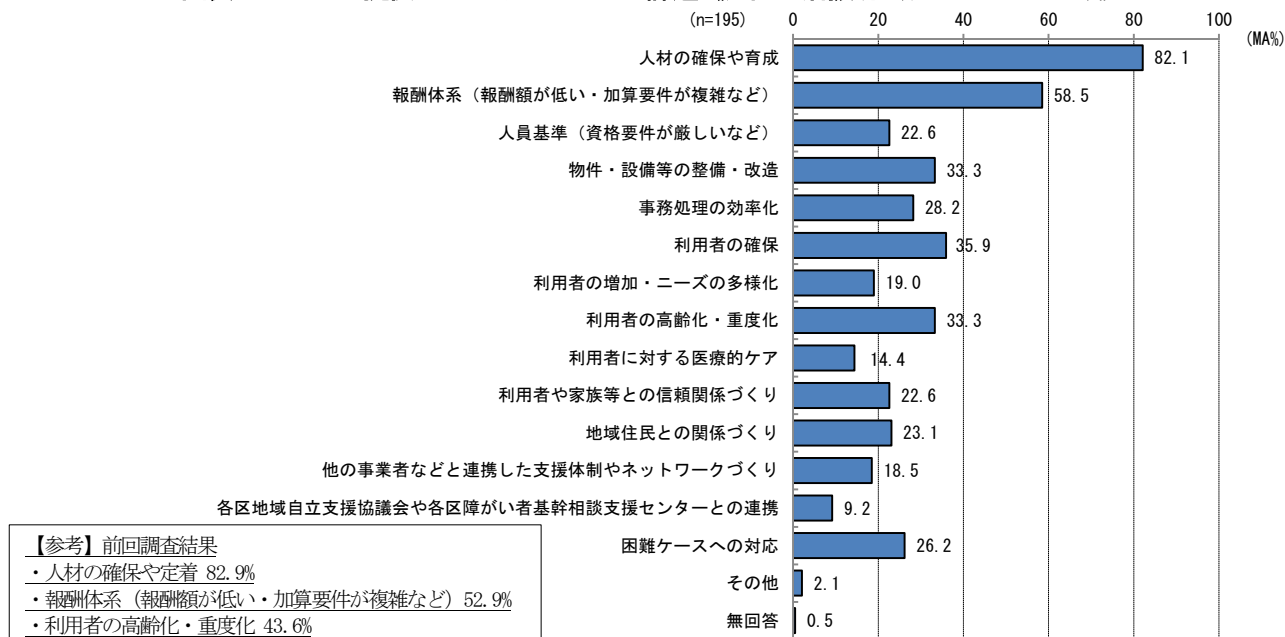
問3⑭

問2で○をつけたサービスについて、それぞれ課題と思われる項目を次から選んでご記入ください（サービス種別は主なものを最大5つまで）

複数回答

「人材の確保や育成」が82.1%で最も多く、次いで「報酬体系（報酬額が低い・加算要件が複雑など）」が58.5%、「利用者の確保」が35.9%と続いています。

図表 4-1-16 提供しているサービスの課題《共同生活援助（グループホーム）》



(17) 施設入所支援

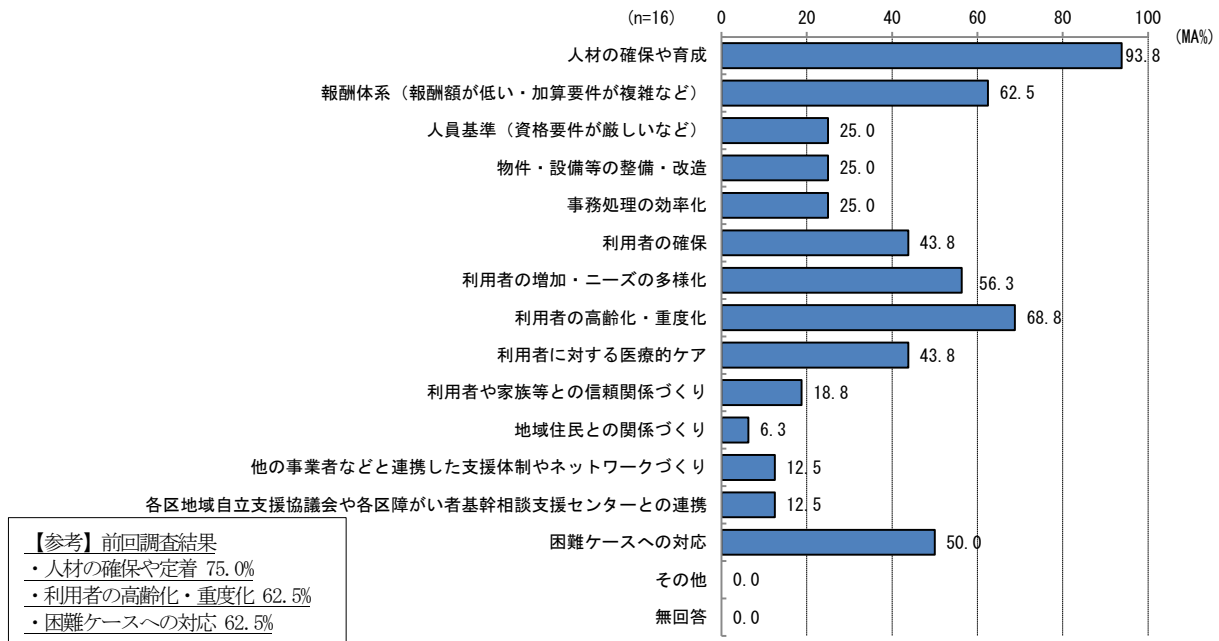
問3⑮

問2で○をつけたサービスについて、それぞれ課題と思われる項目を次から選んでご記入ください（サービス種別は主なものを最大5つまで）

複数回答

「人材の確保や育成」が93.8%で最も多く、次いで「利用者の高齢化・重度化」が68.8%、「報酬体系（報酬額が低い・加算要件が複雑など）」が62.5%と続いています。

図表 4-1-17 提供しているサービスの課題《施設入所支援》



(18) 児童発達支援

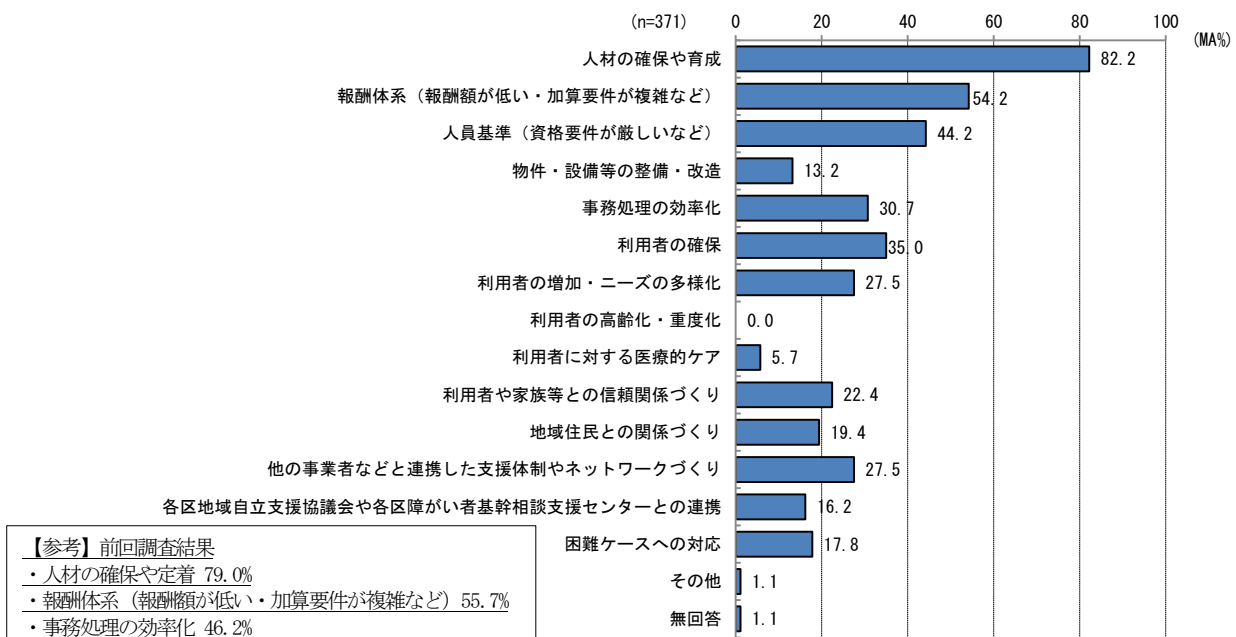
問3⑯

問2で○をつけたサービスについて、それぞれ課題と思われる項目を次から選んでご記入ください（サービス種別は主なものを最大5つまで）

複数回答

「人材の確保や育成」が82.2%で最も多く、次いで「報酬体系（報酬額が低い・加算要件が複雑など）」が54.2%、「人員基準（資格要件が厳しいなど）」が44.2%と続いています。

図表 4-1-18 提供しているサービスの課題《児童発達支援》

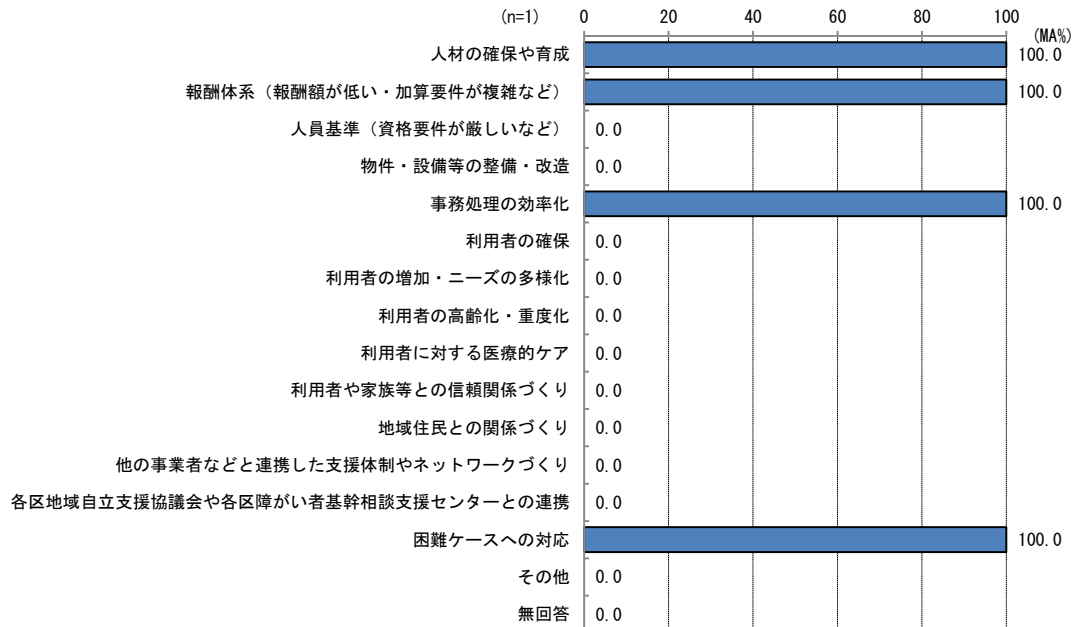


(19) 居宅訪問型児童発達支援

問3⑰	問2で○をつけたサービスについて、それぞれ課題と思われる項目を次から選んでご記入ください（サービス種別は主なものを最大5つまで）	複数回答

「人材の確保や育成」・「報酬体系（報酬額が低い・加算要件が複雑など）」・「事務処理の効率化」・「困難ケースへの対応」が100.0%となっています。

図表 4-1-19 提供しているサービスの課題《居宅訪問型児童発達支援》

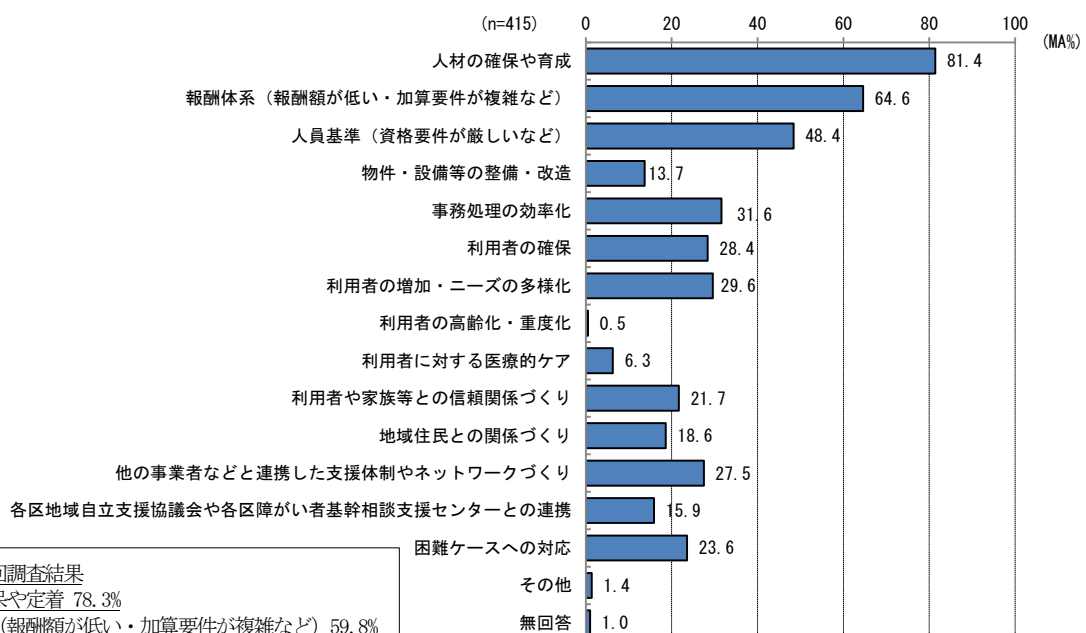


(20) 放課後等デイサービス

問3⑱	問2で○をつけたサービスについて、それぞれ課題と思われる項目を次から選んでご記入ください（サービス種別は主なものを最大5つまで）	複数回答

「人材の確保や育成」が81.4%で最も多く、次いで「報酬体系（報酬額が低い・加算要件が複雑など）」が64.6%、「人員基準（資格要件が厳しいなど）」が48.4%と続いています。

図表 4-1-20 提供しているサービスの課題《放課後等デイサービス》



【参考】前回調査結果

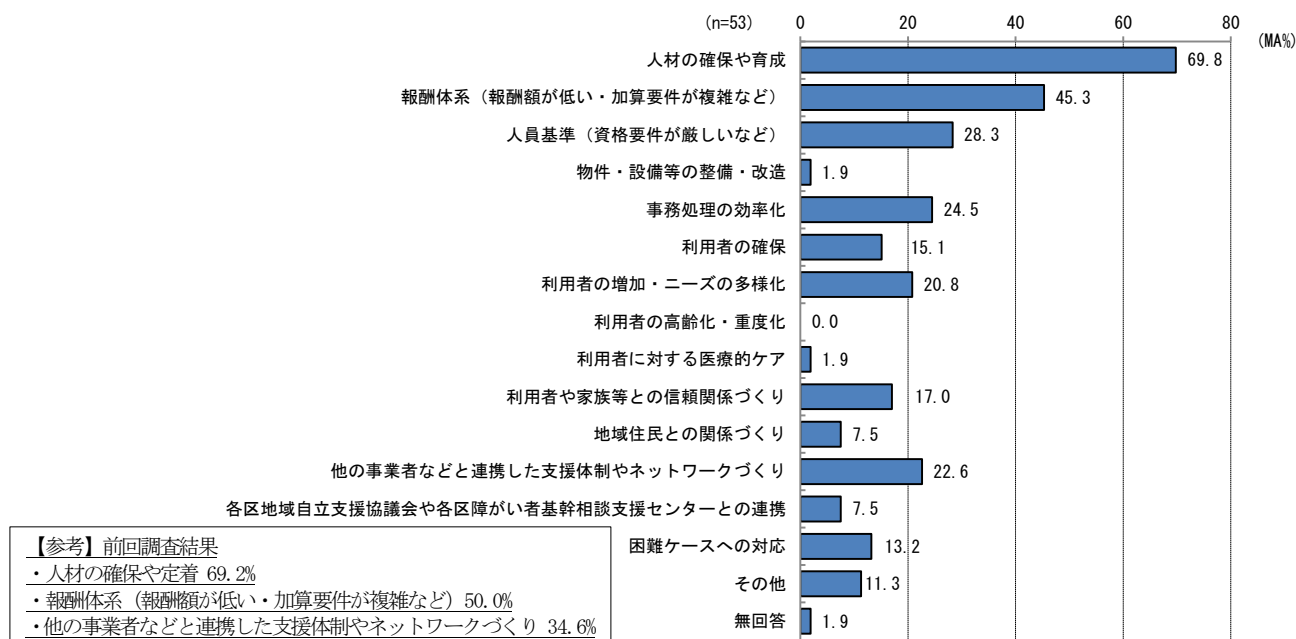
- ・人材の確保や定着 78.3%
- ・報酬体系（報酬額が低い・加算要件が複雑など） 59.8%
- ・事務処理の効率化 43.0%

(21) 保育所等訪問支援

問3⑱	問2で○をつけたサービスについて、それぞれ課題と思われる項目を次から選んでご記入ください（サービス種別は主なものを最大5つまで）	複数回答

「人材の確保や育成」が69.8%で最も多く、次いで「報酬体系（報酬額が低い・加算要件が複雑など）」が45.3%、「人員基準（資格要件が厳しいなど）」が28.3%と続いています。

図表 4-1-21 提供しているサービスの課題《保育所等訪問支援》

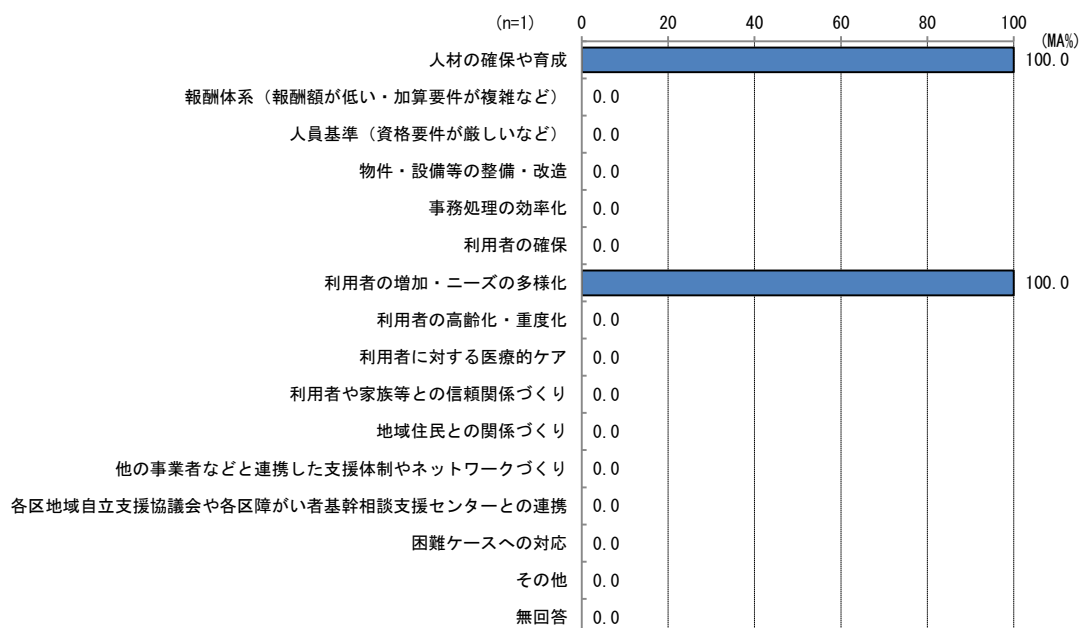


(22) 障がい児入所支援（福祉型障がい児入所施設）

問3⑳	問2で○をつけたサービスについて、それぞれ課題と思われる項目を次から選んでご記入ください（サービス種別は主なものを最大5つまで）	複数回答

「人材の確保や育成」・「利用者の増加・ニーズの多様化」が100.0%となっています。

図表 4-1-22 提供しているサービスの課題《障がい児入所支援（福祉型障がい児入所施設）》

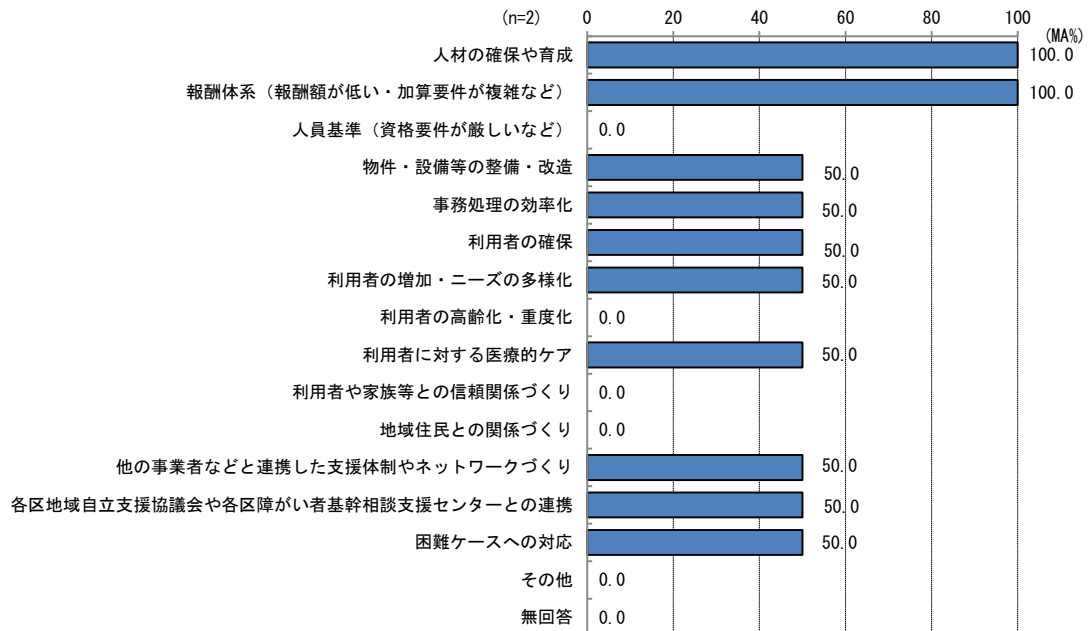


(23) 障がい児入所支援（医療型障がい児入所施設）

問3②①	問2で○をつけたサービスについて、それぞれ課題と思われる項目を次から選んでご記入ください（サービス種別は主なものを最大5つまで）	複数回答

「人材の確保や育成」・「報酬体系（報酬額が低い・加算要件が複雑など）」が100.0%と最も多くなっています。

図表 4-1-23 提供しているサービスの課題《障がい児入所支援（医療型障がい児入所施設）》

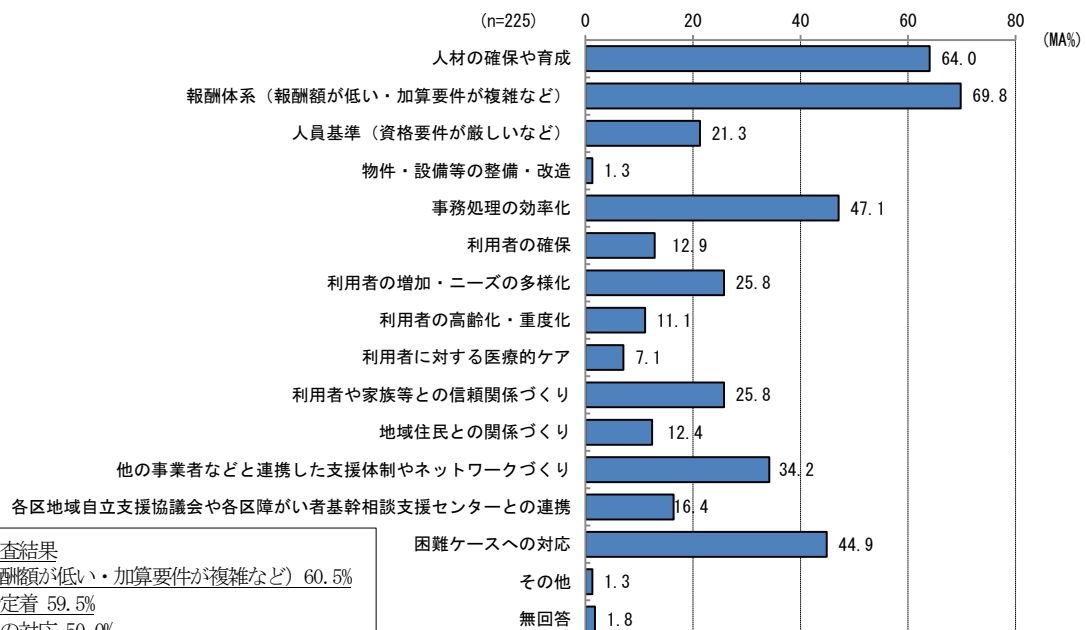


(24) 計画相談支援

問3②②	問2で○をつけたサービスについて、それぞれ課題と思われる項目を次から選んでご記入ください（サービス種別は主なものを最大5つまで）	複数回答

「報酬体系（報酬額が低い・加算要件が複雑など）」が69.8%で最も多く、次いで「人材の確保や育成」が64.0%、「事務処理の効率化」が47.1%と続いています。

図表 4-1-24 提供しているサービスの課題《計画相談支援》



【参考】前回調査結果

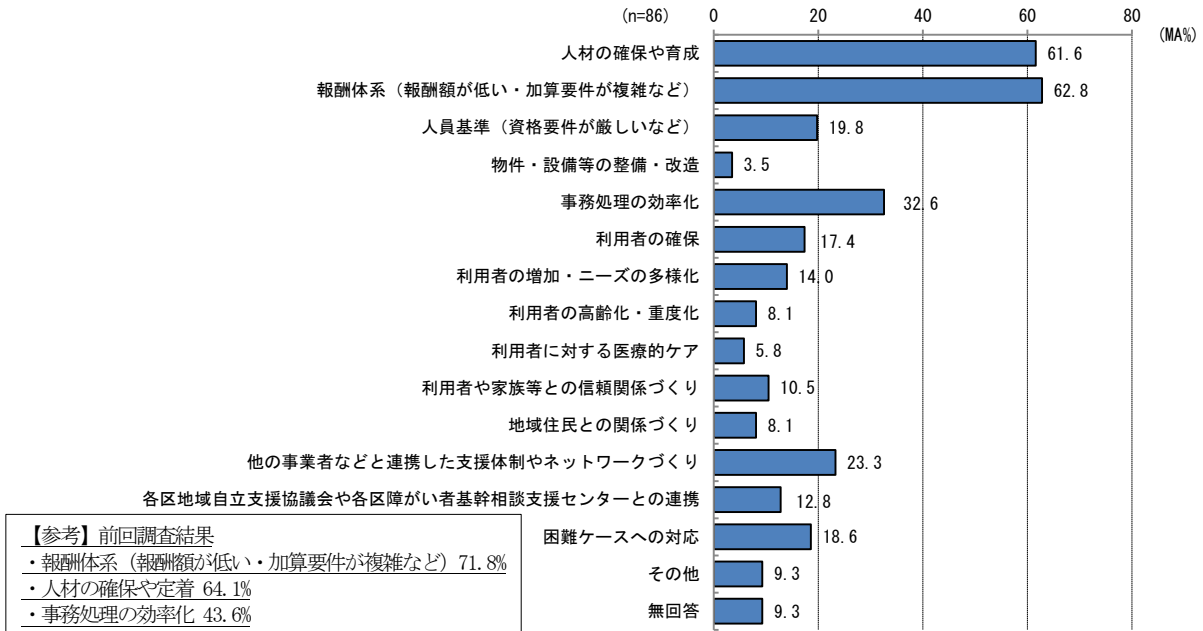
- ・報酬体系（報酬額が低い・加算要件が複雑など）60.5%
- ・人材の確保や定着 59.5%
- ・困難ケースへの対応 50.0%

(25) 地域移行支援

問3②③	問2で○をつけたサービスについて、それぞれ課題と思われる項目を次から選んでご記入ください（サービス種別は主なものを最大5つまで）	複数回答

「報酬体系（報酬額が低い・加算要件が複雑など）」が62.8%で最も多く、次いで「人材の確保や育成」が61.6%、「事務処理の効率化」が32.6%と続いています。

図表 4-1-25 提供しているサービスの課題《地域移行支援》

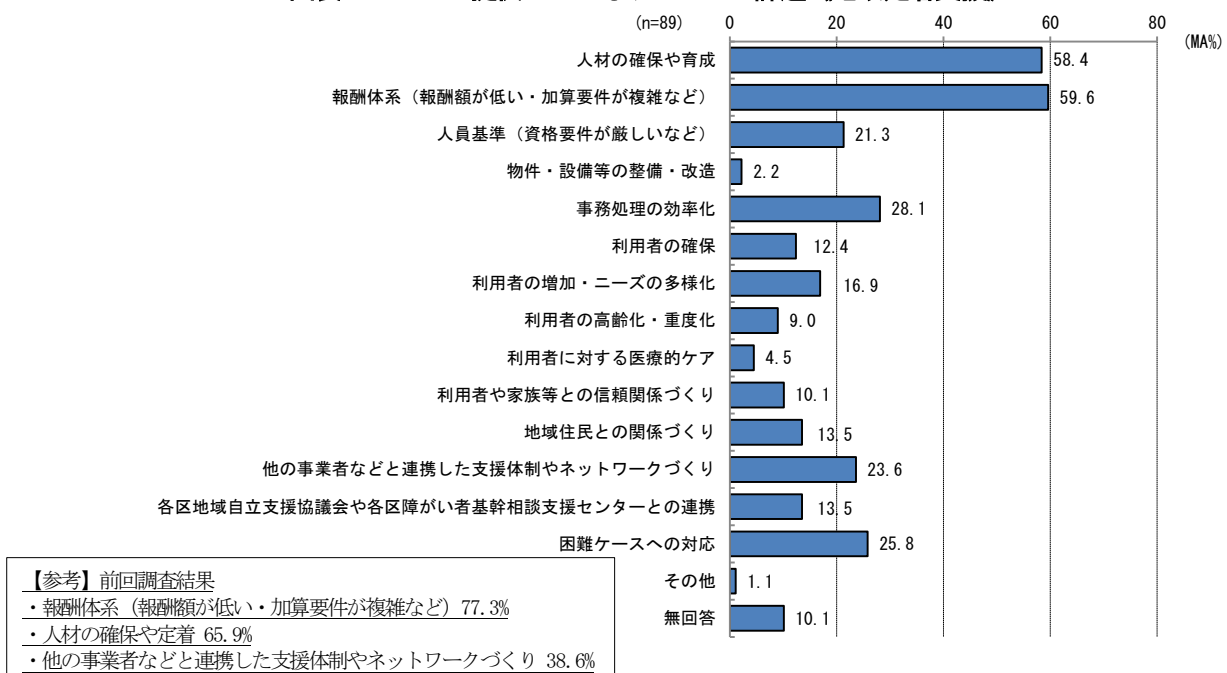


(26) 地域定着支援

問3②④	問2で○をつけたサービスについて、それぞれ課題と思われる項目を次から選んでご記入ください（サービス種別は主なものを最大5つまで）	複数回答

「報酬体系（報酬額が低い・加算要件が複雑など）」が59.6%で最も多く、次いで「人材確保や育成」が58.4%、「事務処理の効率化」が28.1%と続いています。

図表 4-1-26 提供しているサービスの課題《地域定着支援》

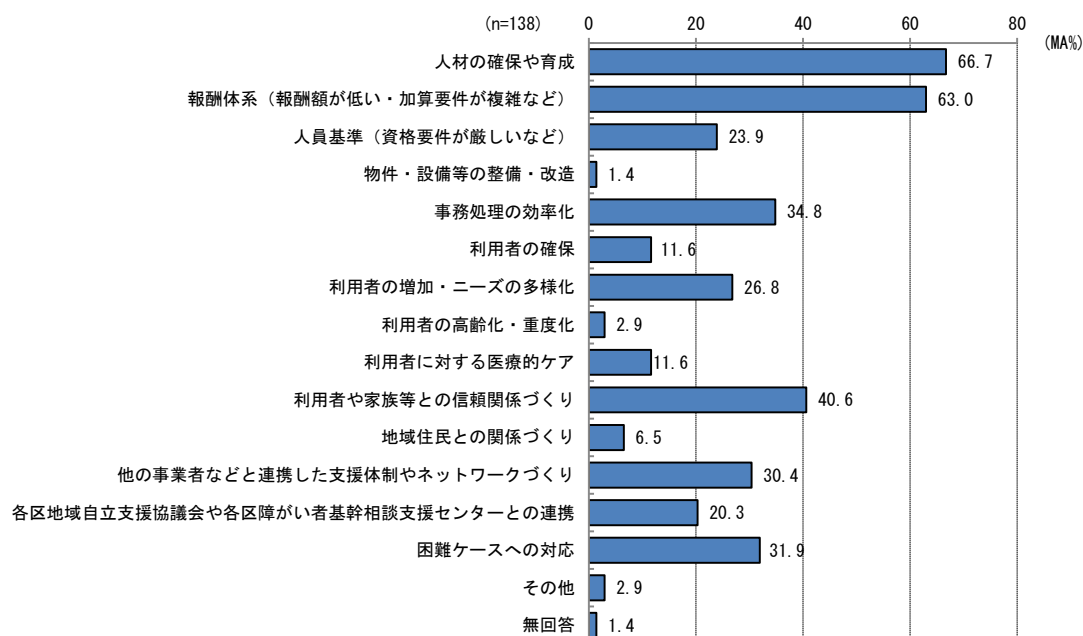


(27) 障がい児相談支援

問3⑳	問2で○をつけたサービスについて、それぞれ課題と思われる項目を次から選んでご記入ください（サービス種別は主なものを最大5つまで）	複数回答

「人材の確保や育成」が66.7%で最も多く、次いで「報酬体系（報酬額が低い・加算要件が複雑など）」が63.0%、「利用者や家族等との信頼関係づくり」40.6%と続いています。

図表 4-1-27 提供しているサービスの課題《障がい児相談支援》

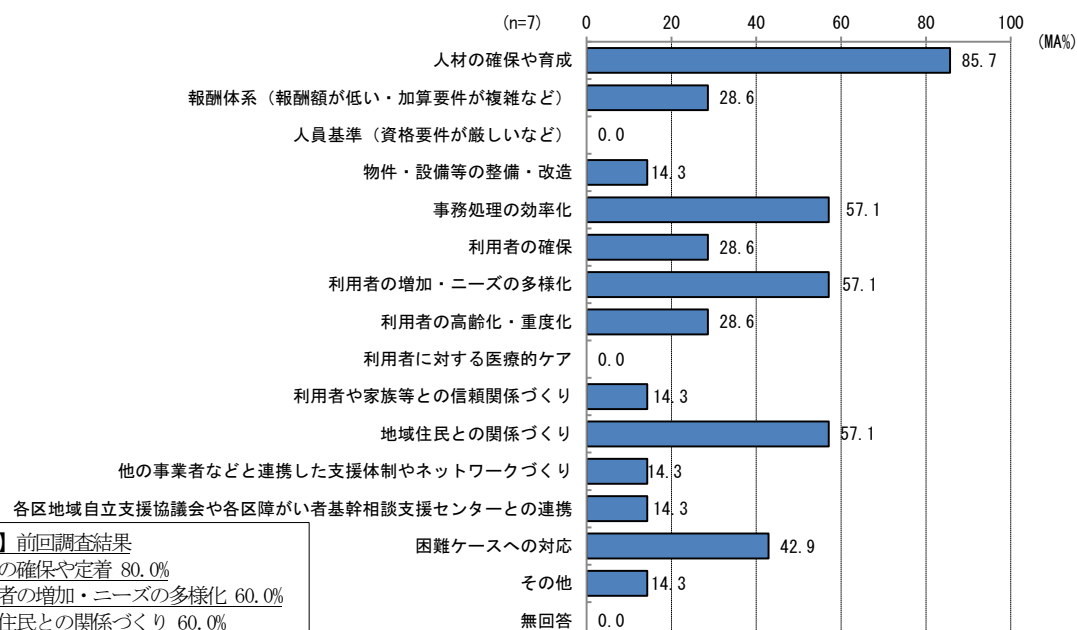


(28) 地域活動支援センター（生活支援型）

問3㉑	問2で○をつけたサービスについて、それぞれ課題と思われる項目を次から選んでご記入ください（サービス種別は主なものを最大5つまで）	複数回答

「人材の確保や育成」が85.7%で最も多く、次いで「事務処理の効率化」・「利用者の増加・ニーズの多様化」・「地域住民との関係づくり」が57.1%と続いています。

図表 4-1-28 提供しているサービスの課題《地域活動支援センター（生活支援型）》



【参考】前回調査結果

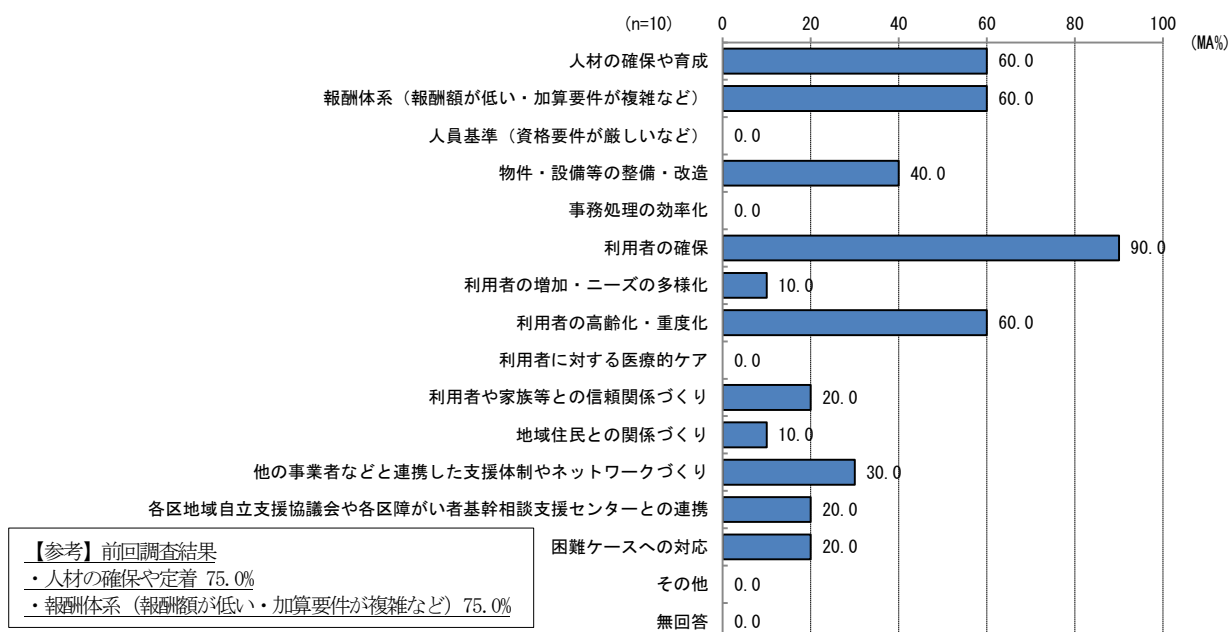
- ・人材の確保や定着 80.0%
- ・利用者の増加・ニーズの多様化 60.0%
- ・地域住民との関係づくり 60.0%

(29) 地域活動支援センター（A型・B型）

問3②⑦	問2で○をつけたサービスについて、それぞれ課題と思われる項目を次から選んでご記入ください（サービス種別は主なものを最大5つまで）	複数回答

「利用者の確保」が90.0%で最も多く、次いで「人材の確保や育成」・「報酬体系（報酬額が低い・加算要件が複雑など）」・「利用者の高齢化・重度化」が60.0%と続いています。

図表 4-1-29 提供しているサービスの課題《地域活動支援センター（A型・B型）》

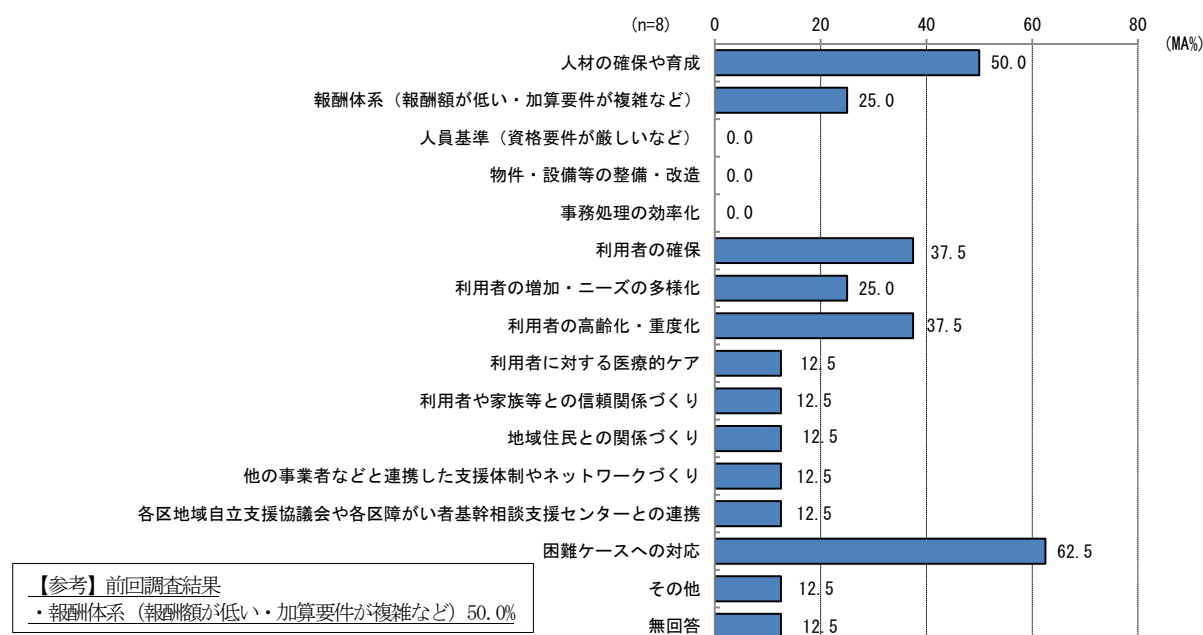


(30) 日中一時支援

問3②⑧	問2で○をつけたサービスについて、それぞれ課題と思われる項目を次から選んでご記入ください（サービス種別は主なものを最大5つまで）	複数回答

「困難ケースへの対応」が62.5%で最も多く、次いで「人材の確保や育成」50.0%、「利用者の確保」・「利用者の高齢化・重度化」が37.5%と続いています。

図表 4-1-30 提供しているサービスの課題《日中一時支援》



(31) 介護保険サービス

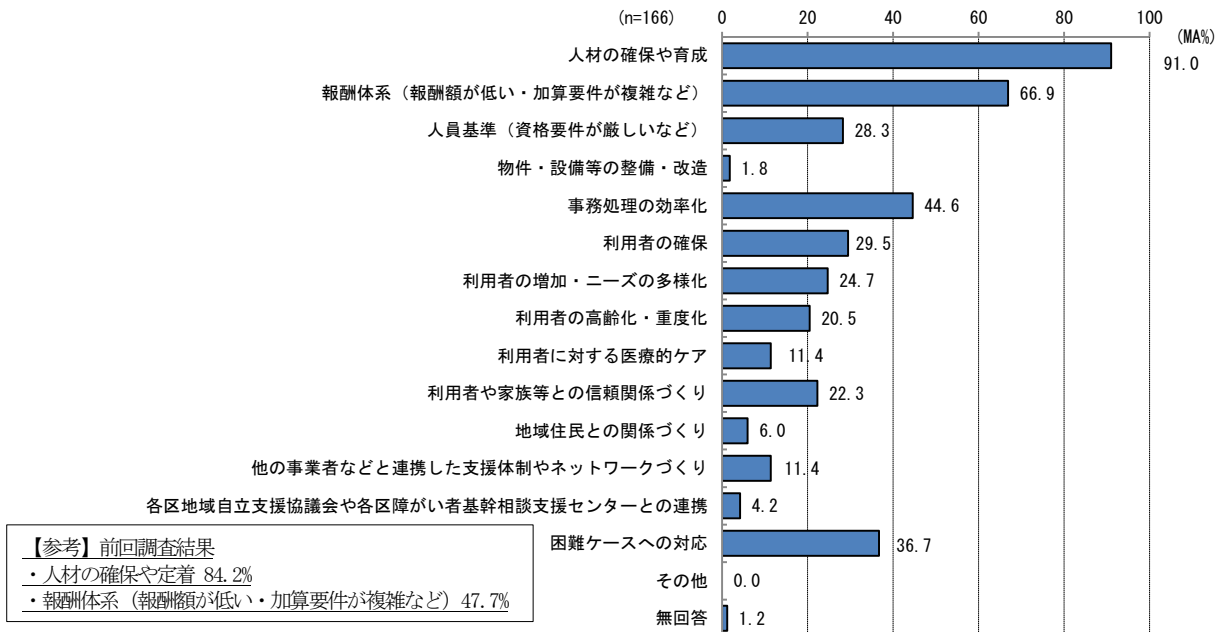
問3②

問2で○をつけたサービスについて、それぞれ課題と思われる項目を次から選んでご記入ください（サービス種別は主なものを最大5つまで）

複数回答

「人材の確保や育成」が91.0%で最も多く、次いで「報酬体系（報酬額が低い・加算要件が複雑など）」66.9%、「事務処理の効率化」44.6%と続いています。

図表 4-1-31 提供しているサービスの課題《介護保険サービス》



(32) 訪問看護

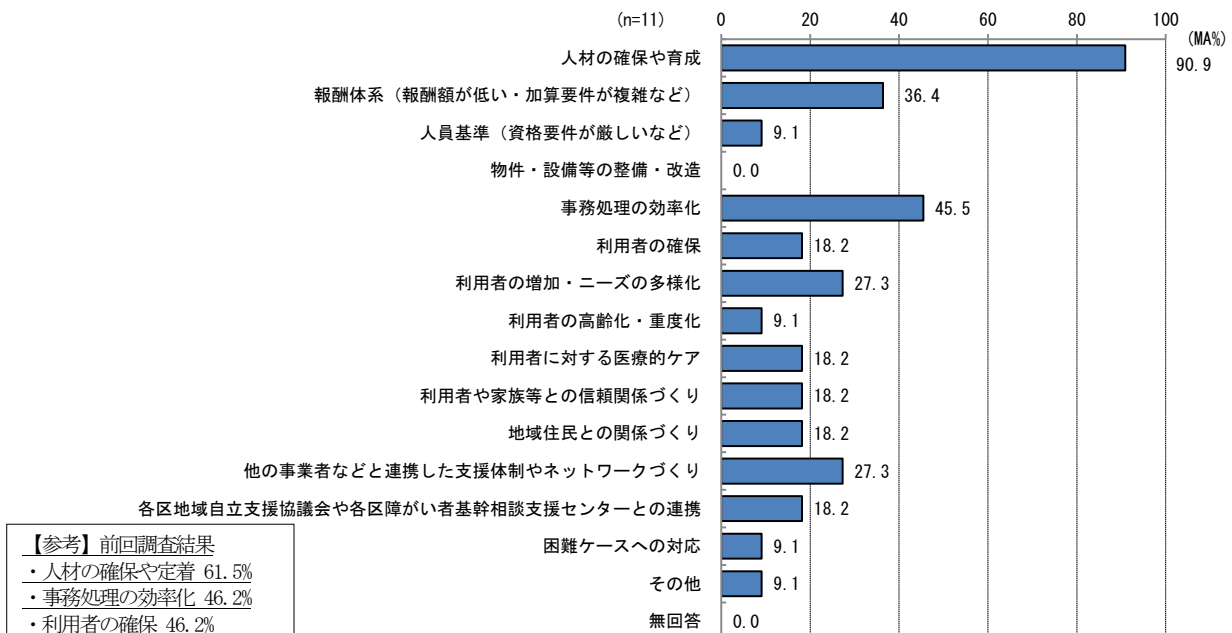
問3③

問2で○をつけたサービスについて、それぞれ課題と思われる項目を次から選んでご記入ください（サービス種別は主なものを最大5つまで）

複数回答

「人材の確保や育成」が90.9%で最も多く、次いで「事務処理の効率化」が45.5%、「報酬体系（報酬額が低い・加算要件が複雑など）」36.4%と続いています。

図表 4-1-32 提供しているサービスの課題《訪問看護》

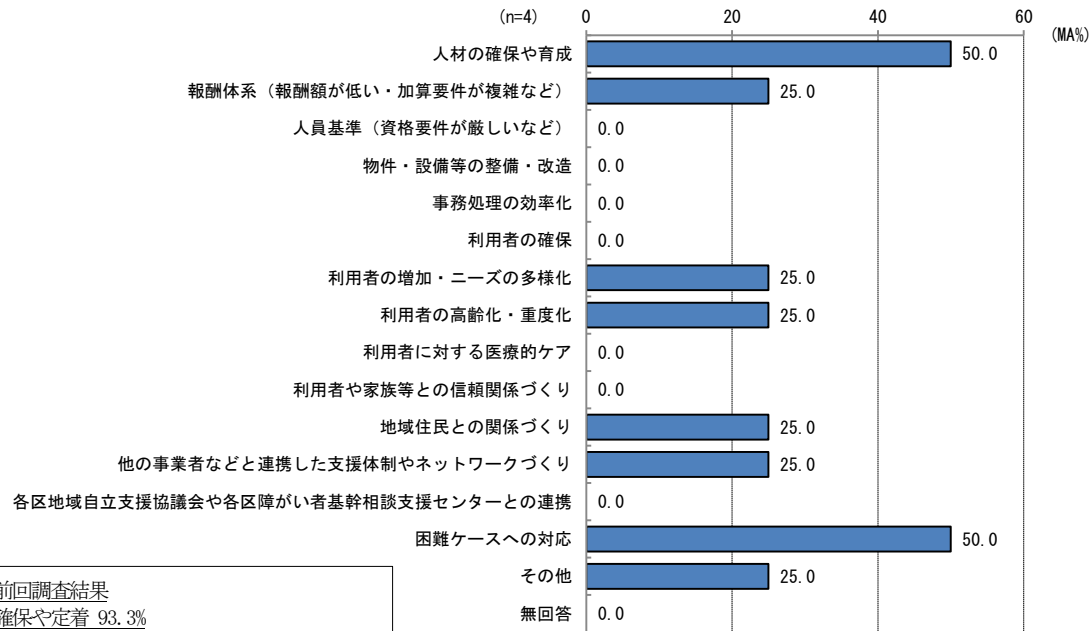


(33) その他

問3③①	問2で○をつけたサービスについて、それぞれ課題と思われる項目を次から選んでご記入ください（サービス種別は主なものを最大5つまで）	複数回答

「人材の確保や育成」・「困難ケースへの対応」が50.0%と最も多くなっています。

図表 4-1-33 提供しているサービスの課題《その他》



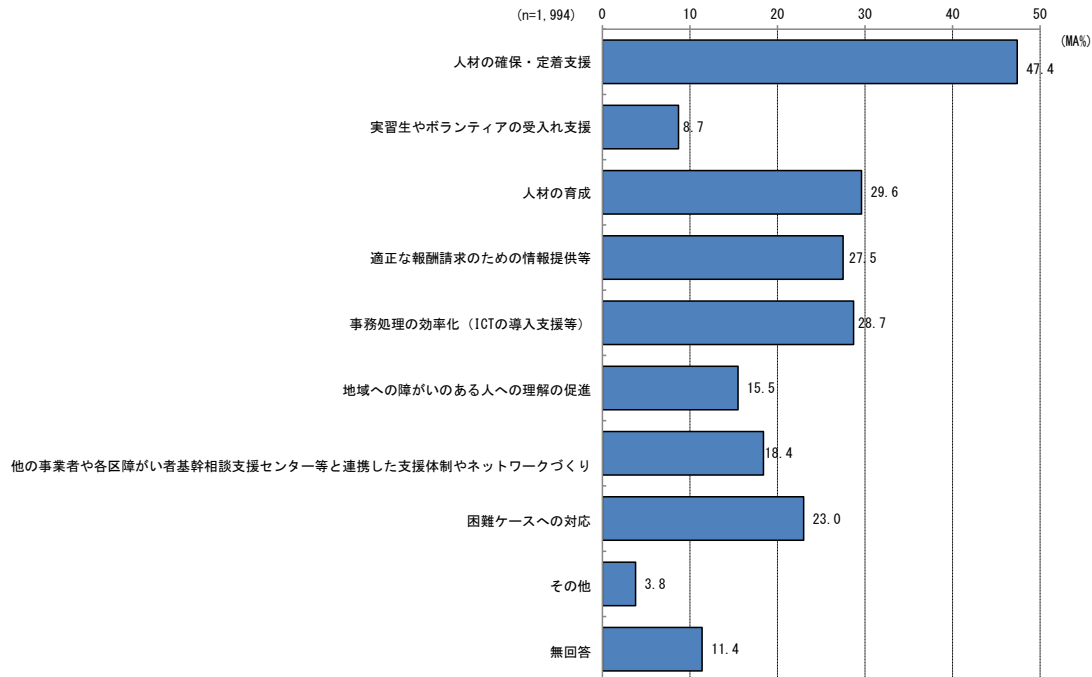
【参考】前回調査結果
・人材の確保や定着 93.3%
・報酬体系（報酬額が低い・加算要件が複雑など）60.0%
・利用者の増加・ニーズの多様化 53.3%

(34) 課題に対する行政の支援を望まれる内容

問4	問3の課題に関連して、行政の支援を望まれる項目を次の中から選んでください。	複数回答

「人材の確保・定着支援」が47.4%で最も多く、次いで「人材の育成」が29.6%、「事務処理の効率化（ICTの導入支援等）」28.7%と続いています。

図表 4-1-34 課題に対する行政の支援を望まれる内容



	n	人材の確保・定着支援	実習生やボランティアの受入れ支援	人材の育成	報酬提供等	適正な報酬請求のための情報提供等	事務処理の効率化（ICTの導入支援等）	地域への障がいのある人への理解の促進	連携した支援体制やネットワークづくり	他の事業者や各区障がい者基幹相談支援センター等と連携した支援体制やネットワークづくり	困難ケースへの対応	その他	無回答
全 体	1,994	47.4	8.7	29.6	27.5	28.7	15.5	18.4	23.0	3.8	11.4		
問2提供しているサービス													
居宅介護（ホームヘルプ）・重度訪問介護	695	62.2	7.3	27.8	23.3	27.5	11.4	12.5	24.2	3.0	11.8		
同行支援	288	57.3	5.6	26.7	24.3	30.9	15.3	16.3	25.7	3.1	13.2		
行動支援	73	60.3	8.2	37.0	28.8	38.4	20.5	16.4	26.0	5.5	11.0		
移動支援	434	61.1	7.1	29.5	26.7	32.3	14.1	14.7	25.6	3.7	10.1		
療養介護	3	66.7	33.3	33.3	33.3	33.3	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0		
短期入所（ショートステイ）	68	60.3	14.7	47.1	45.6	38.2	23.5	22.1	38.2	2.9	7.4		
生活介護	185	60.5	11.9	42.2	29.2	31.4	18.9	16.2	31.9	0.5	9.7		
自立訓練（機能・生活・宿泊型）	26	23.1	3.8	19.2	15.4	34.6	30.8	23.1	23.1	7.7	23.1		
就労移行支援	106	19.8	3.8	27.4	20.8	30.2	16.0	28.3	22.6	4.7	14.2		
就労継続支援A型	172	31.4	5.2	24.4	33.1	28.5	14.5	17.4	18.6	4.1	9.3		
就労継続支援B型	298	37.2	8.4	30.5	32.2	33.9	14.8	19.8	20.1	2.3	12.8		
就労定着支援	47	27.7	4.3	25.5	23.4	36.2	14.9	21.3	21.3	4.3	21.3		
自立生活援助	5	40.0	0.0	80.0	20.0	40.0	40.0	20.0	60.0	0.0	0.0		
共同生活援助（グループホーム）	195	47.2	12.3	37.9	33.8	33.3	24.6	17.9	24.1	4.1	11.3		
施設入所支援	16	68.8	12.5	43.8	43.8	43.8	37.5	18.8	50.0	6.3	6.3		
児童発達支援	371	42.9	15.4	32.9	29.6	31.3	18.1	22.4	20.8	2.7	10.8		
居宅訪問型児童発達支援	1	100.0	0.0	100.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
放課後等デイサービス	415	47.0	15.7	34.9	30.6	30.1	18.3	23.6	22.7	1.9	9.9		
保育所等訪問支援	53	35.8	17.0	28.3	34.0	34.0	17.0	18.9	13.2	9.4	9.4		
障がい児入所支援（福祉型障がい児入所施設）	1	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0		
障がい児入所支援（医療型障がい児入所施設）	2	100.0	0.0	50.0	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0		
計画相談支援	225	44.4	4.4	29.8	36.9	41.3	19.6	19.6	29.8	4.9	8.0		
地域移行支援	86	47.7	4.7	31.4	37.2	41.9	24.4	17.4	27.9	3.5	8.1		
地域定着支援	89	48.3	4.5	30.3	37.1	40.4	23.6	16.9	28.1	3.4	9.0		
障がい児相談支援	138	49.3	5.1	31.2	42.0	40.6	22.5	23.9	33.3	3.6	5.8		
地域活動支援センター（生活支援型）	7	42.9	14.3	57.1	0.0	42.9	42.9	28.6	57.1	14.3	14.3		
地域活動支援センター（A型・B型）	10	30.0	0.0	20.0	20.0	10.0	30.0	30.0	20.0	30.0	10.0		
日中一時支援	8	50.0	0.0	25.0	0.0	12.5	25.0	50.0	0.0	0.0	25.0		
介護保険サービス	166	68.1	4.2	33.1	26.5	37.3	13.9	11.4	34.9	0.6	12.0		
訪問看護	11	36.4	18.2	27.3	63.6	45.5	27.3	36.4	9.1	0.0	9.1		
その他	4	75.0	0.0	25.0	75.0	75.0	50.0	0.0	25.0	0.0	0.0		

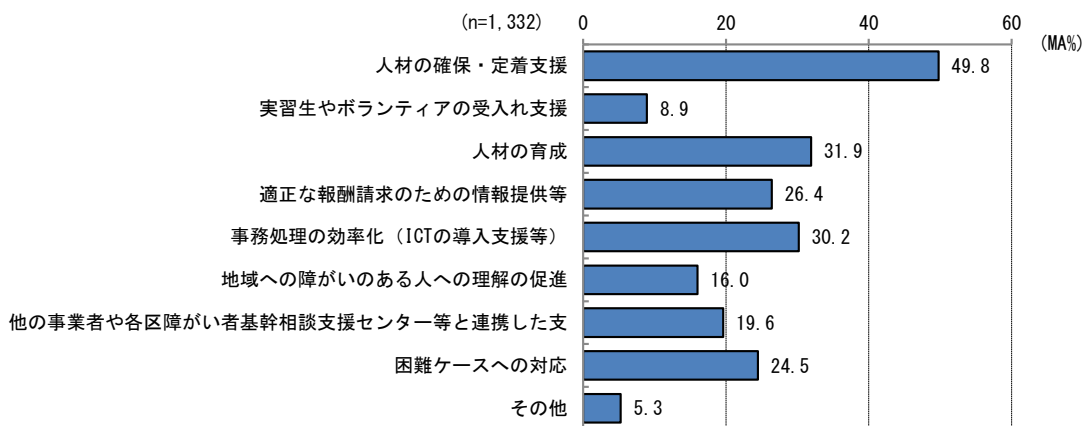
(35) どのような支援を望まれるか

問5	問4で○をつけた項目がある場合、具体的にどのような支援を望まれるか、その内容をご記入ください。	自由記述

「人材の確保・定着支援」が49.8%で最も多く、次いで「人材の育成」が31.9%、「事務処理の効率化（ICTの導入支援等）」が30.2%と続いています。

図表 4-1-35 課題に対する行政の支援を望まれる内容

総数	自由記述有	自由記述無
1,994	1,332 (66.8%)	662 (33.2%)



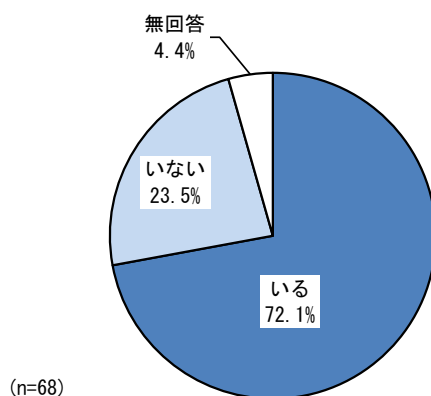
- ・人材の確保がきびしい時に、誰に相談すればいいのかわからない。
- ・利用者様からクレームがつきにくい人材（ヘルパー）を増やして紹介してほしい。また、利用者様側においても、世代や時代感覚の違うヘルパーに対する許容部分を増やしてもらえ、利用者様側の啓蒙啓発をし、利用者とヘルパー、事業所の三者が共存できるような関係性を目指してほしい。最後に事業所側としては、感情労働の部分の大きいこのヘルパー業務に対して、従業者にもう少しまっとうな報酬を支払えるよう、報酬体系の見直しをしてほしい。
- ・新型コロナが蔓延してから、対人（マスクができない方）の支援を拒否される職員や離職する方が多くなり人材不足がずっと続いている。人件費がもう少し出せるように報酬単価を上げて給料保障が必要だと思う。
- ・上限管理について利用者負担一覧や上限管理結果票がFAXでの送付がまだ主流なので送ったものの管理や保管が大変なので、メールなどでデータのみやり取りなどができるようになると有難い。
- ・休日や夜間に何かあった時に、こちらは動いているが、行政は休んでおり連絡が取れないので取れるようにしてほしい。

(36) 短期入所を繰り返し利用

問6①	問2で「6. 短期入所（ショートステイ）」に○をつけた事業者におたずねします。 貴施設において、短期入所を繰り返し継続的に利用している方はいますか。	単一回答

「いる」が72.1%で最も多く、次いで「いない」が23.5%と続いています。

図表 4-1-36 短期入所を繰り返し利用

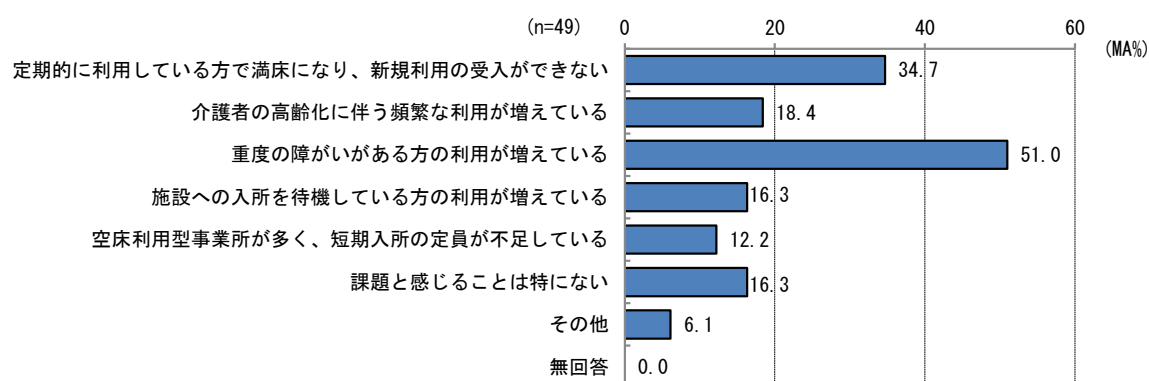


(37) 課題と感ずること

問6②	前問①で「1. いる」に○をつけた事業者におたずねします。 課題と感ずること	複数回答

「重度の障がいがある方の利用が増えている」が51.0%で最も多く、次いで「定期的に利用している方で満床になり、新規利用の受入ができない」が34.7%、「介護者の高齢化に伴う頻繁な利用が増えている」が18.4%と続いています。

図表 4-1-37 課題と感ずること

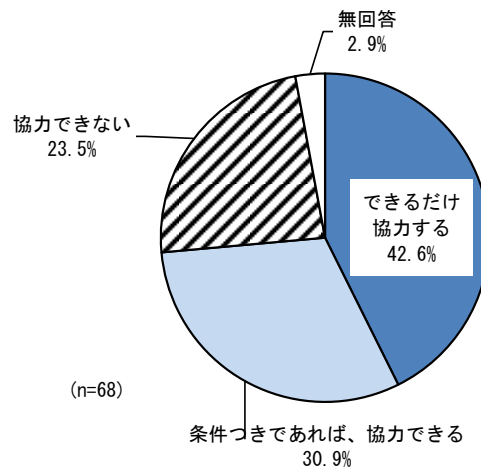


(38) 緊急的に短期入所を利用

問6③	問2で「6. 短期入所（ショートステイ）」に○をつけた事業者におたずねします。 地域で生活している方が、介護者の急病など緊急的に短期入所を利用する必要が生じることがあります。そのような場合に、受入れに協力していただくことは可能ですか。	単一回答

「できるだけ協力する」が42.6%で最も多く、次いで「条件つきであれば、協力できる」が30.9%、「協力できない」が23.5%と続いています。

図表 4-1-38 緊急的に短期入所を利用



2. 人材確保・育成について

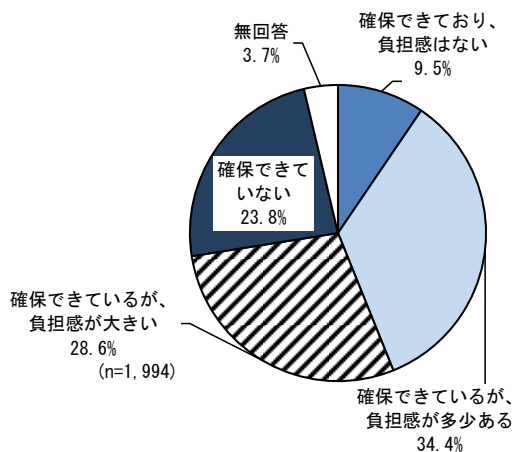
(1) 人材確保の状況と負担感

問7① 貴事業者における人材確保の状況と負担感について

単一回答

「確保できているが、負担感が多少ある」が34.4%で最も多く、次いで「確保できているが、負担感が大きい」が28.6%、「確保できていない」が23.8%と続いています。

図表 4-2-1 人材確保の状況と負担感



	n	負担感はない	負担感が多少ある	負担感が大きい	確保できていない	無回答
全 体	1,994	9.5	34.4	28.6	23.8	3.7
問2 提供しているサービス						
居宅介護（ホームヘルプ）・重度訪問介護	695	5.6	26.3	25.0	37.8	5.2
同行援護	288	6.6	28.1	22.6	37.2	5.6
行動援護	73	6.8	23.3	20.5	43.8	5.5
移動支援	434	6.2	26.0	25.6	37.8	4.4
療養介護	3	0.0	33.3	0.0	66.7	0.0
短期入所（ショートステイ）	68	4.4	16.2	39.7	38.2	1.5
生活介護	185	6.5	24.9	35.7	29.2	3.8
自立訓練（機能・生活・宿泊型）	26	19.2	46.2	26.9	7.7	0.0
就労移行支援	106	12.3	49.1	28.3	8.5	1.9
就労継続支援A型	172	15.7	45.3	27.3	8.7	2.9
就労継続支援B型	298	12.8	43.0	29.2	13.1	2.0
就労定着支援	47	4.3	53.2	27.7	10.6	4.3
自立生活援助	5	0.0	0.0	60.0	40.0	0.0
共同生活援助（グループホーム）	195	9.2	30.8	32.3	24.6	3.1
施設入所支援	16	0.0	12.5	50.0	37.5	0.0
児童発達支援	371	7.3	43.7	33.4	12.9	2.7
居宅訪問型児童発達支援	1	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0
放課後等デイサービス	415	6.3	41.7	34.9	13.7	3.4
保育所等訪問支援	53	7.5	45.3	30.2	15.1	1.9
障がい児入所支援（福祉型障がい児入所施設）	1	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0
障がい児入所支援（医療型障がい児入所施設）	2	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0
計画相談支援	225	11.1	20.9	25.3	38.2	4.4
地域移行支援	86	9.3	18.6	27.9	40.7	3.5
地域定着支援	89	9.0	20.2	28.1	39.3	3.4
障がい児相談支援	138	11.6	19.6	25.4	40.6	2.9
地域活動支援センター（生活支援型）	7	0.0	14.3	71.4	14.3	0.0
地域活動支援センター（A型・B型）	10	20.0	40.0	40.0	0.0	0.0
日中一時支援	8	0.0	37.5	25.0	37.5	0.0
介護保険サービス	166	4.8	24.1	28.3	38.0	4.8
訪問看護	11	0.0	54.5	18.2	27.3	0.0
その他	4	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0

(2) 人材確保・定着・育成に対する課題

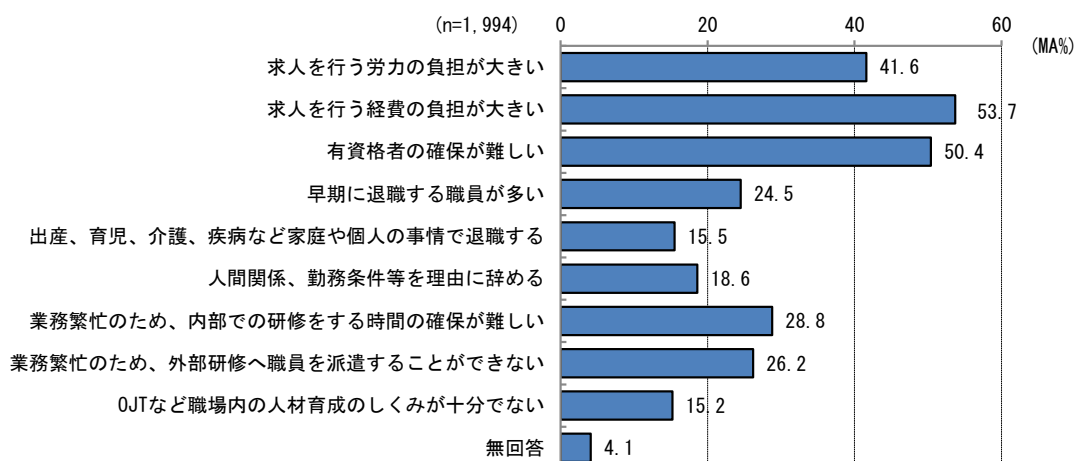
問7②

人材確保・定着・育成に関して、課題であると感じていることはありますか。

複数回答

「求人を行う経費の負担が大きい」が53.7%で最も多く、次いで「有資格者の確保が難しい」が50.4%、「求人を行う労力の負担が大きい」が41.6%と続いています。

図表 4-2-2 人材確保・定着・育成に対する課題



	n	求人を行う 労力の負担が大 きい	求人を行う 経費の負担が大 きい	有 資格者の 確保が難 しい	早期に 退職する 職員が多 い	出産、育 児、介護 、疾病な ど家庭や 個人の事 情で疾病 退職な す	人間関係 、勤務条 件等を理 由に辞め る	業務繁忙 のため、 内部での 研修する 時間の確 保が難し い	業務繁忙 のため、 外部研修 へ職員を 派遣する ことがで きない	OJTなど 職場内の 人材育成 のしくみ が十分で ない	無 回答
全 体	1,994	41.6	53.7	50.4	24.5	15.5	18.6	28.8	26.2	15.2	4.1
問2 提供してい るサービス											
居宅介護(ホームヘルプ)・重度訪問介護	695	50.5	62.7	43.7	22.6	16.8	18.0	27.8	28.2	11.2	2.6
同行援護	288	53.5	64.6	46.9	21.5	16.7	19.1	30.6	30.6	12.5	3.8
行動援護	73	54.8	69.9	45.2	23.3	26.0	17.8	26.0	30.1	13.7	5.5
移動支援	434	54.6	64.5	44.9	21.2	19.4	18.9	30.9	27.9	13.4	3.0
療養介護	3	33.3	0.0	100.0	33.3	0.0	66.7	0.0	0.0	33.3	0.0
短期入所(ショートステイ)	68	61.8	64.7	38.2	27.9	20.6	30.9	27.9	27.9	23.5	2.9
生活介護	185	53.0	61.1	37.3	28.1	20.0	26.5	32.4	25.9	20.5	2.2
自立訓練(機能・生活・宿泊型)	26	23.1	38.5	50.0	15.4	15.4	11.5	26.9	11.5	7.7	11.5
就労移行支援	106	34.0	33.0	50.0	30.2	17.9	14.2	34.0	24.5	22.6	5.7
就労継続支援A型	172	30.2	45.3	53.5	20.3	7.6	16.3	35.5	30.8	12.8	5.2
就労継続支援B型	298	34.6	46.0	49.0	24.2	9.1	16.4	32.6	29.9	20.8	4.0
就労定着支援	47	40.4	34.0	48.9	29.8	23.4	19.1	25.5	17.0	21.3	6.4
自立生活援助	5	60.0	60.0	60.0	20.0	40.0	20.0	20.0	80.0	0.0	0.0
共同生活援助(グループホーム)	195	44.1	50.8	36.9	30.3	15.9	25.6	28.7	25.1	20.5	6.7
施設入所支援	16	81.3	68.8	18.8	31.3	25.0	31.3	68.8	56.3	18.8	0.0
児童発達支援	371	37.2	58.8	71.4	25.6	21.3	18.6	25.3	22.6	14.6	3.0
居宅訪問型児童発達支援	1	0.0	100.0	0.0	0.0	100.0	0.0	100.0	100.0	0.0	0.0
放課後等デイサービス	415	36.6	57.3	71.3	27.0	21.2	19.5	25.1	21.9	15.9	2.9
保育所等訪問支援	53	45.3	50.9	67.9	32.1	22.6	20.8	20.8	20.8	20.8	1.9
障がい児入所支援(福祉型障がい児入所施設)	1	100.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
障がい児入所支援(医療型障がい児入所施設)	2	50.0	0.0	100.0	50.0	0.0	100.0	0.0	0.0	50.0	0.0
計画相談支援	225	46.2	55.1	56.0	19.1	13.8	12.4	29.3	23.1	17.3	7.1
地域移行支援	86	54.7	54.7	54.7	20.9	15.1	12.8	31.4	26.7	20.9	4.7
地域定着支援	89	53.9	56.2	53.9	19.1	14.6	12.4	31.5	28.1	20.2	4.5
障がい児相談支援	138	46.4	55.8	53.6	16.7	13.8	12.3	33.3	26.8	15.9	7.2
地域活動支援センター(生活支援型)	7	28.6	42.9	71.4	42.9	42.9	28.6	14.3	42.9	28.6	0.0
地域活動支援センター(A型・B型)	10	40.0	30.0	50.0	30.0	10.0	20.0	40.0	40.0	20.0	10.0
日中一時支援	8	75.0	75.0	37.5	0.0	25.0	25.0	37.5	25.0	25.0	0.0
介護保険サービス	166	50.6	72.3	44.6	27.7	20.5	19.9	34.9	38.0	16.9	1.2
訪問看護	11	36.4	45.5	54.5	27.3	9.1	9.1	27.3	18.2	18.2	0.0
その他	4	75.0	50.0	25.0	75.0	75.0	25.0	25.0	50.0	50.0	0.0

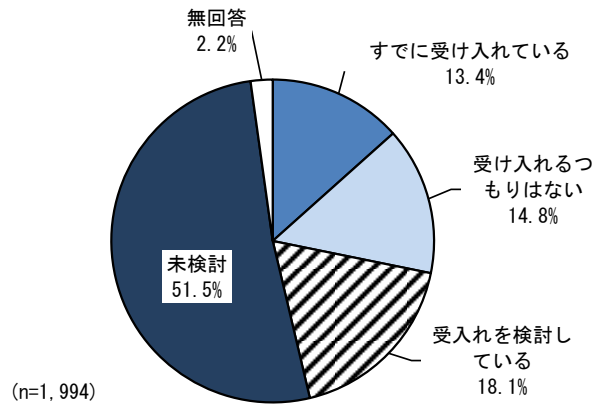
(3) 外国人人材の受け入れ状況

問8① 貴事業者における外国人人材の受け入れ状況

単一回答

「未検討」が51.5%で最も多く、次いで「受け入れを検討している」が18.1%、「受け入れるつもりはない」が14.8%と続いています。

図表 4-2-3 外国人人材の受け入れ状況



【参考】前回調査結果

- ・わからない 45.2%
- ・受け入れるつもりはない 19.2%
- ・受け入れを検討している 18.8%

		n	すでに受け入れている	受け入れるつもりはない	受け入れを検討している	未検討	無回答
全 体		1,994	13.4	14.8	18.1	51.5	2.2
問2 提供しているサービス	居宅介護(ホームヘルプ)・重度訪問介護	695	19.1	15.8	21.3	41.4	2.3
	同行援護	288	17.0	13.5	23.3	42.4	3.8
	行動援護	73	12.3	21.9	26.0	34.2	5.5
	移動支援	434	17.3	15.4	22.6	42.4	2.3
	療養介護	3	33.3	33.3	0.0	33.3	0.0
	短期入所(ショートステイ)	68	23.5	19.1	23.5	33.8	0.0
	生活介護	185	20.0	16.2	21.6	41.6	0.5
	自立訓練(機能・生活・宿泊型)	26	7.7	23.1	11.5	57.7	0.0
	就労移行支援	106	10.4	13.2	9.4	65.1	1.9
	就労継続支援A型	172	12.2	9.9	19.2	57.0	1.7
	就労継続支援B型	298	10.1	20.5	18.5	48.7	2.3
	就労定着支援	47	8.5	8.5	8.5	72.3	2.1
	自立生活援助	5	20.0	20.0	20.0	40.0	0.0
	共同生活援助(グループホーム)	195	14.4	11.3	22.6	50.3	1.5
	施設入所支援	16	31.3	12.5	31.3	25.0	0.0
	児童発達支援	371	12.1	14.8	15.1	56.1	1.9
	居宅訪問型児童発達支援	1	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0
	放課後等デイサービス	415	13.0	14.2	15.9	54.7	2.2
	保育所等訪問支援	53	11.3	17.0	15.1	56.6	0.0
	障がい児入所支援(福祉型障がい児入所施設)	1	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0
	障がい児入所支援(医療型障がい児入所施設)	2	50.0	0.0	0.0	50.0	0.0
	計画相談支援	225	9.3	16.9	15.1	56.9	1.8
	地域移行支援	86	8.1	18.6	17.4	54.7	1.2
	地域定着支援	89	7.9	18.0	19.1	53.9	1.1
	障がい児相談支援	138	8.7	18.8	15.9	55.1	1.4
	地域活動支援センター(生活支援型)	7	14.3	14.3	0.0	71.4	0.0
	地域活動支援センター(A型・B型)	10	0.0	40.0	0.0	60.0	0.0
	日中一時支援	8	0.0	25.0	62.5	12.5	0.0
	介護保険サービス	166	20.5	18.1	22.3	39.2	0.0
	訪問看護	11	45.5	9.1	0.0	45.5	0.0
	その他	4	0.0	0.0	25.0	75.0	0.0

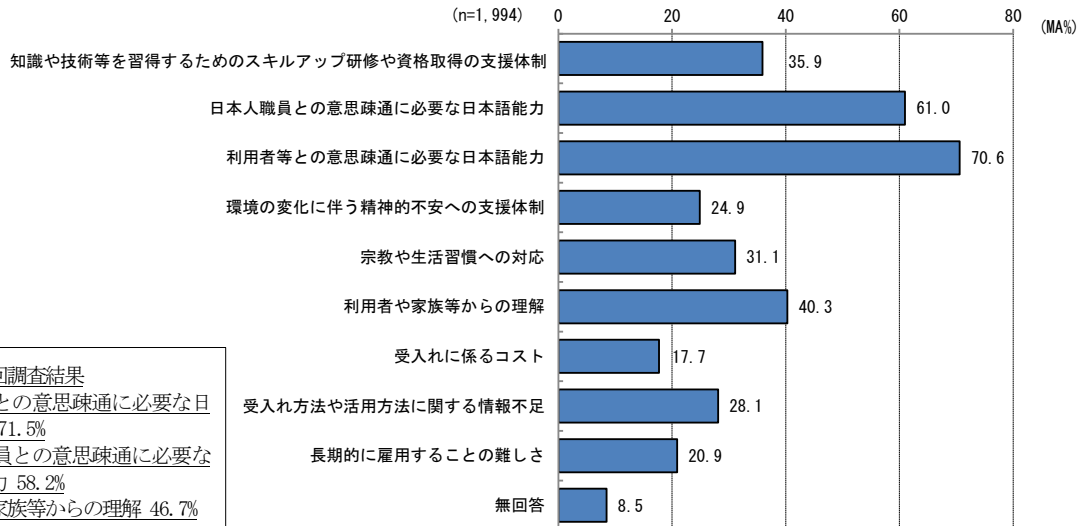
(4) 外国人人材の受け入れにあたっての課題

問8② 外国人人材を受け入れるにあたっての課題

複数回答

前回同様「利用者等との意思疎通に必要な日本語能力」が70.6%で最も多く、次いで「日本人職員との意思疎通に必要な日本語能力」が61.0%、「利用者や家族等からの理解」が40.3%と続いています。

図表 4-2-4 外国人人材の受け入れにあたっての課題



【参考】前回調査結果

- ・利用者等との意思疎通に必要な日本語能力 71.5%
- ・日本人職員との意思疎通に必要な日本語能力 58.2%
- ・利用者や家族等からの理解 46.7%

	n	知識や技術等を習得するためのスキルアップ研修や資格取得の支援体制	日本人職員との意思疎通に必要な日本語能力	利用者等との意思疎通に必要な日本語能力	環境の変化に伴う精神的不安への支援体制	宗教や生活習慣への対応	利用者や家族等からの理解	受入れに係るコスト	受入れ方法や活用方法に関する情報不足	長期的に雇用することの難しさ	無回答
全 体	1,994	35.9	61.0	70.6	24.9	31.1	40.3	17.7	28.1	20.9	8.5
問2 提供しているサービス											
居宅介護（ホームヘルプ）・重度訪問介護	695	34.0	55.7	72.4	25.5	32.5	55.7	20.1	28.8	23.7	6.0
同行支援	288	37.8	56.3	74.0	27.4	34.7	58.0	18.8	33.3	21.5	5.6
行動支援	73	43.8	61.6	61.6	28.8	42.5	47.9	26.0	34.2	32.9	12.3
移動支援	434	35.5	57.1	70.5	28.8	33.4	57.4	21.2	32.5	24.0	6.7
療養介護	3	33.3	33.3	33.3	66.7	33.3	0.0	33.3	66.7	66.7	0.0
短期入所（ショートステイ）	68	48.5	66.2	69.1	38.2	35.3	35.3	32.4	32.4	38.2	7.4
生活介護	185	37.3	63.8	65.4	33.5	33.0	33.0	22.2	34.1	24.9	5.9
自立訓練（機能・生活・宿泊型）	26	34.6	61.5	61.5	15.4	30.8	30.8	3.8	46.2	11.5	23.1
就労移行支援	106	39.6	64.2	69.8	22.6	31.1	30.2	12.3	31.1	19.8	10.4
就労継続支援A型	172	30.2	67.4	75.0	22.1	27.3	22.7	14.0	23.8	14.0	8.7
就労継続支援B型	298	34.9	65.4	74.2	23.5	31.9	32.9	19.1	29.2	21.8	6.4
就労定着支援	47	31.9	68.1	76.6	25.5	31.9	29.8	10.6	34.0	23.4	6.4
自立生活援助	5	60.0	80.0	80.0	40.0	40.0	60.0	0.0	60.0	20.0	20.0
共同生活援助（グループホーム）	195	36.4	67.7	69.2	23.1	30.8	35.4	24.6	29.7	28.7	8.7
施設入所支援	16	62.5	75.0	68.8	43.8	25.0	25.0	25.0	37.5	25.0	6.3
児童発達支援	371	39.1	63.3	68.0	26.1	31.8	37.5	18.1	26.1	21.0	12.7
居宅訪問型児童発達支援	1	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	0.0
放課後等デイサービス	415	41.0	63.1	67.0	25.1	33.0	36.1	17.1	27.5	21.2	12.3
保育所等訪問支援	53	50.9	64.2	54.7	30.2	24.5	34.0	24.5	18.9	26.4	17.0
障がい児入所支援（福祉型障がい児入所施設）	1	0.0	100.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0
障がい児入所支援（医療型障がい児入所施設）	2	50.0	50.0	50.0	100.0	50.0	0.0	50.0	50.0	100.0	0.0
計画相談支援	225	40.0	57.3	65.8	27.1	36.0	43.6	19.1	33.3	24.4	11.1
地域移行支援	86	43.0	53.5	64.0	25.6	31.4	36.0	16.3	29.1	19.8	12.8
地域定着支援	89	42.7	53.9	65.2	28.1	31.5	37.1	16.9	31.5	19.1	12.4
障がい児相談支援	138	40.6	56.5	63.0	28.3	34.8	45.7	20.3	34.8	23.9	13.8
地域活動支援センター（生活支援型）	7	85.7	57.1	85.7	14.3	42.9	42.9	14.3	42.9	14.3	14.3
地域活動支援センター（A型・B型）	10	20.0	60.0	70.0	40.0	40.0	40.0	10.0	40.0	10.0	20.0
日中一時支援	8	25.0	100.0	87.5	25.0	50.0	37.5	0.0	37.5	37.5	0.0
介護保険サービス	166	39.2	59.0	78.9	27.7	39.8	68.1	22.3	34.3	27.1	3.6
訪問看護	11	45.5	54.5	36.4	27.3	18.2	27.3	18.2	45.5	45.5	0.0
その他	4	50.0	50.0	75.0	25.0	50.0	25.0	25.0	25.0	50.0	0.0

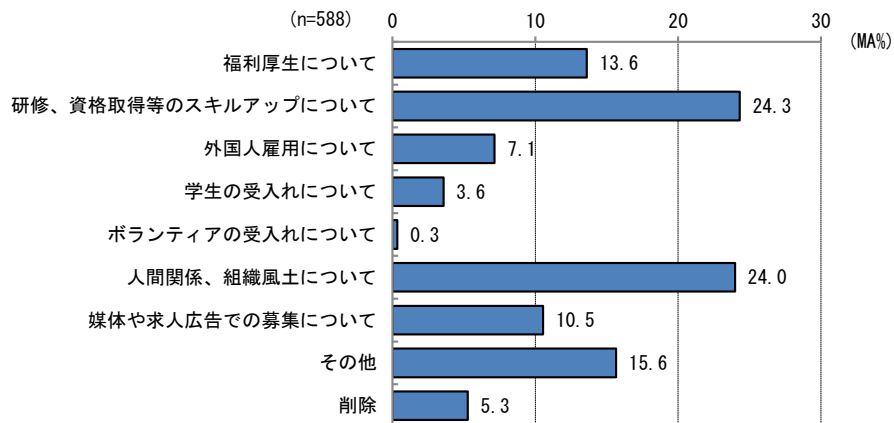
(5) 人材確保・定着・育成全般についての意見・取り組み

問9	人材確保・定着・育成全般について、ご意見や取り組まれていること	自由記述

「研修、資格取得等のスキルアップについて」が 24.3%で最も多く、次いで「人間関係、組織風土について」が 24.0%、「その他」が 15.6%と続いています。

図表 4-2-5 人材確保・定着・育成全般についての意見・取り組み

総数	自由記述有	自由記述無
1,994	588 (29.4%)	1,406 (70.6%)



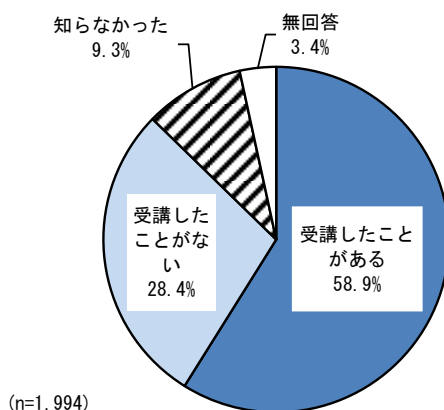
- ・人材育成については力を入れているが、サービス管理責任者について綱渡りをしていると感じている。他事業所への転職などが発生してしまうと、確保への労力が大きくなる。
- ・事業性質上、夜間帯勤務となると人材自体少ない。外国籍従業員を雇い入れしたが、文化上問題は多少あり（ボディータッチ、ハグなど）また勤務性質上研修参加などの時間確保が、従業員さん自身が難しい。
- ・育成について、可能な限りセミナーへの参加を行い、知識の定着に努めている。
- ・市で事業所間のヘルパーの応援ができるようにしてほしい。
- ・サービス管理責任者の研修制度変更により、サービス管理責任者の確保が難しくなった。

(6) 研修の実施

問10①	本市では、障がい福祉サービス事業所等を対象とした研修を実施していますが、受講したことがありますか。	単一回答

「受講したことがある」が58.9%で最も多く、次いで「受講したことがない」が28.4%、「知らなかった」が9.3%と続いています。

図表 4-2-6 研修の実施



※関連ページ情報
・233p 記載（調査票 D2：問33①）

		n	受講したことがある	受講したことがない	知らなかった	無回答
全 体		1,994	58.9	28.4	9.3	3.4
問2 提供しているサービス	居宅介護（ホームヘルプ）・重度訪問介護	695	42.3	41.7	11.4	4.6
	同行援護	288	39.6	44.4	11.5	4.5
	行動援護	73	56.2	26.0	12.3	5.5
	移動支援	434	48.2	36.2	11.8	3.9
	療養介護	3	66.7	0.0	33.3	0.0
	短期入所（ショートステイ）	68	72.1	19.1	8.8	0.0
	生活介護	185	75.1	16.2	5.4	3.2
	自立訓練（機能・生活・宿泊型）	26	76.9	19.2	0.0	3.8
	就労移行支援	106	62.3	28.3	5.7	3.8
	就労継続支援A型	172	73.3	16.3	8.7	1.7
	就労継続支援B型	298	65.4	23.5	8.1	3.0
	就労定着支援	47	63.8	31.9	0.0	4.3
	自立生活援助	5	100.0	0.0	0.0	0.0
	共同生活援助（グループホーム）	195	69.2	17.4	11.8	1.5
	施設入所支援	16	100.0	0.0	0.0	0.0
	児童発達支援	371	68.5	21.6	8.1	1.9
	居宅訪問型児童発達支援	1	100.0	0.0	0.0	0.0
	放課後等デイサービス	415	70.1	19.3	8.2	2.4
	保育所等訪問支援	53	75.5	20.8	1.9	1.9
	障がい児入所支援（福祉型障がい児入所施設）	1	0.0	100.0	0.0	0.0
	障がい児入所支援	2	100.0	0.0	0.0	0.0
	計画相談支援（医療型障がい児入所施設）	225	67.1	20.4	9.3	3.1
	地域移行支援	86	69.8	19.8	8.1	2.3
	地域定着支援	89	70.8	19.1	7.9	2.2
	障がい児相談支援	138	68.8	18.8	9.4	2.9
	地域活動支援センター（生活支援型）	7	71.4	14.3	14.3	0.0
	地域活動支援センター（A型・B型）	10	50.0	50.0	0.0	0.0
	日中一時支援	8	87.5	12.5	0.0	0.0
	介護保険サービス	166	46.4	41.6	10.2	1.8
	訪問看護	11	54.5	27.3	18.2	0.0
	その他	4	75.0	25.0	0.0	0.0

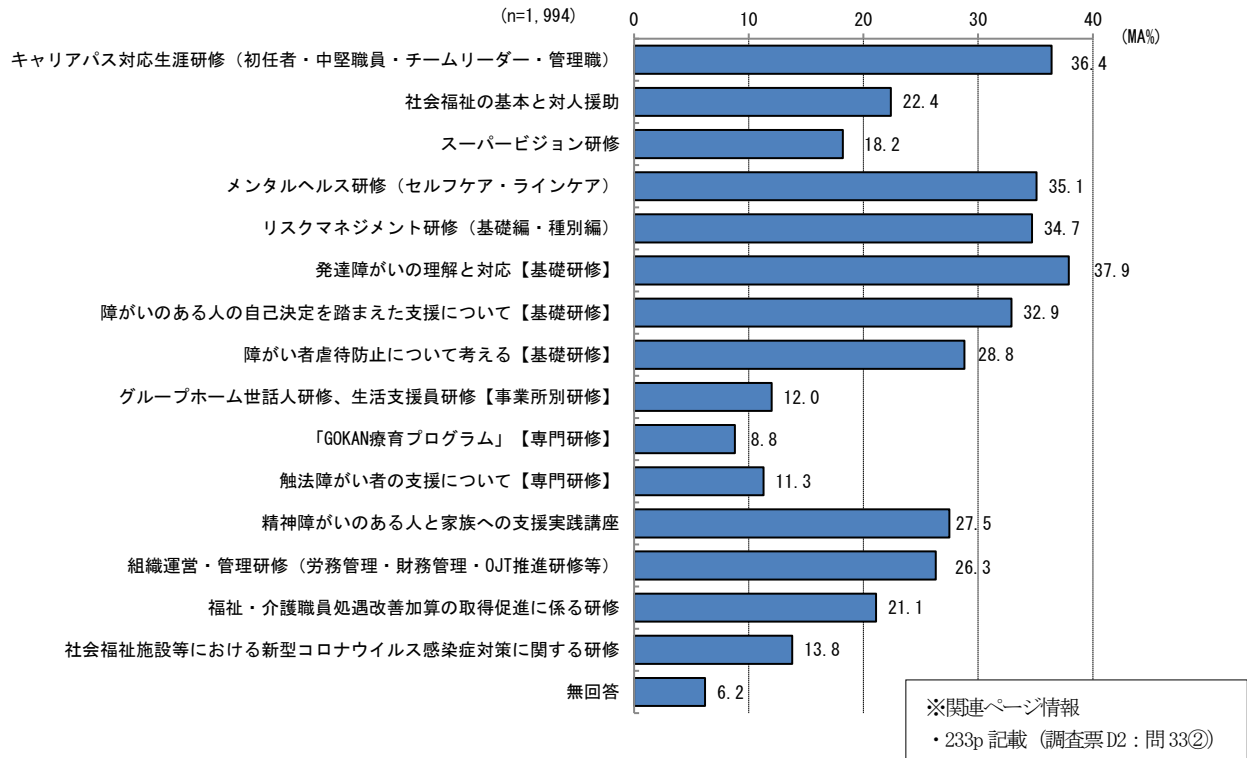
(7) 受講してみたい研修

問10② 今後受講してみたい研修

複数回答

「発達障がいの理解と対応【基礎研修】」が37.9%で最も多く、次いで「キャリアパス対応生涯研修（初任者・中堅職員・チームリーダー・管理職）」が36.4%、「メンタルヘルス研修（セルフケア・ラインケア）」が35.1%と続いています。

図表 4-2-7 受講してみたい研修



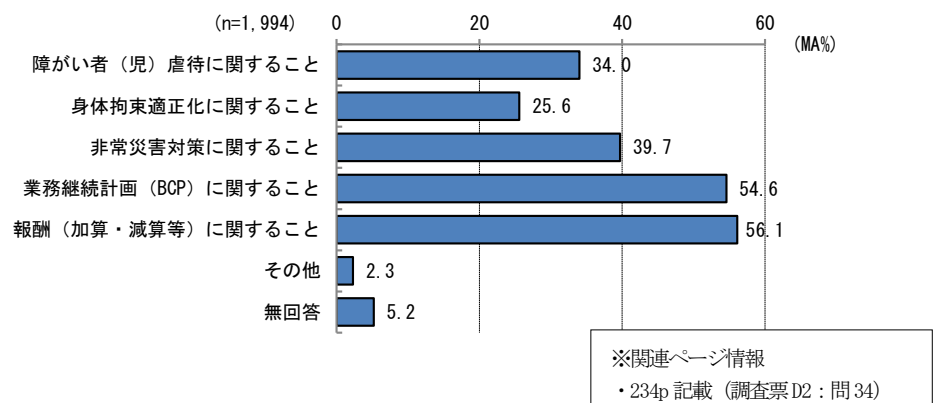
(8) 研修で取り上げてほしいテーマ

問11 今後の研修で取り上げてほしいテーマ

複数回答

「報酬（加算・減算等）に関すること」が56.1%で最も多く、次いで「業務継続計画（BCP）に関すること」が54.6%、「非常災害対策に関すること」が39.7%と続いています。

図表 4-2-8 研修で取り上げてほしいテーマ



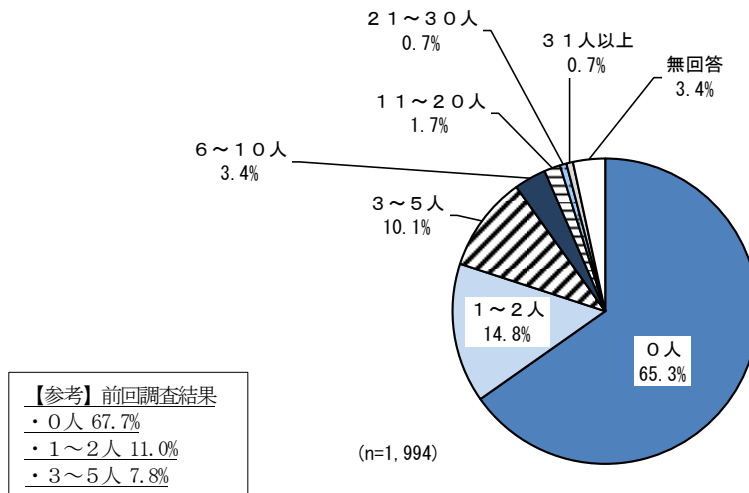
3. 強度行動障がいのある方への支援について

(1) 強度行動障がいのある方の利用者数

問12	貴事業者において、強度行動障がいのある方の利用者数	単一回答

前回同様「0人」が65.3%で最も多く、次いで「1～2人」が14.8%、「3～5人」が10.1%と続いています。

図表 4-3-1 強度行動障がいのある方の利用者数



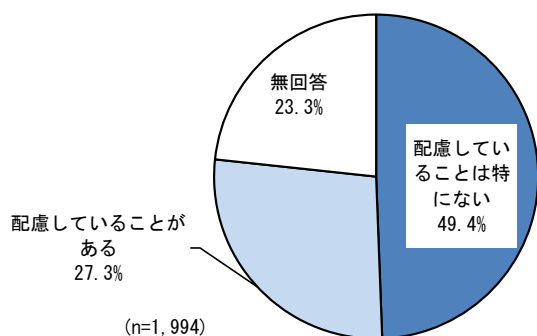
	n	0人	1～2人	3～5人	6～10人	11～20人	21～30人	31人以上	無回答
全 体	1,994	65.3	14.8	10.1	3.4	1.7	0.7	0.7	3.4
問2 提供しているサービス									
居宅介護（ホームヘルプ）・重度訪問介護	695	77.4	7.6	5.3	2.3	0.9	0.6	0.3	5.6
同行援護	288	69.4	9.4	7.6	2.4	1.0	0.7	0.0	9.4
行動援護	73	19.2	16.4	28.8	17.8	6.8	4.1	4.1	2.7
移動支援	434	68.0	9.9	8.8	4.1	1.2	0.9	0.7	6.5
療養介護	3	33.3	0.0	66.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
短期入所（ショートステイ）	68	22.1	20.6	16.2	16.2	5.9	7.4	11.8	0.0
生活介護	185	29.7	15.7	16.2	16.2	10.3	5.4	4.9	1.6
自立訓練（機能・生活・宿泊型）	26	88.5	7.7	0.0	3.8	0.0	0.0	0.0	0.0
就労移行支援	106	92.5	2.8	0.0	0.9	0.0	0.0	0.9	2.8
就労継続支援A型	172	93.6	2.3	0.0	0.0	0.6	0.0	0.0	3.5
就労継続支援B型	298	78.9	9.1	4.4	3.0	0.7	0.7	0.3	3.0
就労定着支援	47	85.1	4.3	0.0	4.3	0.0	0.0	2.1	4.3
自立生活援助	5	40.0	0.0	20.0	20.0	0.0	20.0	0.0	0.0
共同生活援助（グループホーム）	195	45.6	24.1	16.9	6.2	3.1	2.1	1.5	0.5
施設入所支援	16	31.3	6.3	6.3	12.5	0.0	18.8	25.0	0.0
児童発達支援	371	35.6	32.3	23.2	5.7	1.3	0.3	0.5	1.1
居宅訪問型児童発達支援	1	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
放課後等デイサービス	415	34.5	30.6	25.3	5.8	1.9	0.2	0.7	1.0
保育所等訪問支援	53	28.3	32.1	24.5	7.5	5.7	0.0	1.9	0.0
障がい児入所支援（福祉型障がい児入所施設）	1	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
障がい児入所支援（医療型障がい児入所施設）	2	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
計画相談支援	225	50.7	16.4	16.9	6.7	2.7	0.4	2.7	3.6
地域移行支援	86	48.8	19.8	17.4	5.8	1.2	1.2	4.7	1.2
地域定着支援	89	49.4	20.2	16.9	5.6	2.2	1.1	3.4	1.1
障がい児相談支援	138	38.4	21.7	23.2	7.2	2.9	0.0	3.6	2.9
地域活動支援センター（生活支援型）	7	57.1	14.3	0.0	14.3	0.0	0.0	14.3	0.0
地域活動支援センター（A型・B型）	10	80.0	10.0	10.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
日中一時支援	8	25.0	0.0	12.5	12.5	0.0	25.0	25.0	0.0
介護保険サービス	166	72.9	10.2	6.0	2.4	1.8	1.2	0.0	5.4
訪問看護	11	72.7	9.1	18.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他	4	50.0	25.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

(2) 強度行動障がいのある方への配慮

問13①	貴事業者において、強度行動障がいのある方に対して配慮していることはありますか。	単一回答

「配慮していることは特にない」が49.4%で最も多く、「配慮していることがある」が27.3%と続いています。

図表 4-3-2 強度行動障がいのある方への配慮



【参考】前回調査結果

- ・配慮していることがある 40.2%
- ・配慮していることは特にない 20.3%

	n	と配 は 特 に な い こ と	と 配 慮 し て い る こ と あ る こ と	無 回 答
全 体	1,994	49.4	27.3	23.3
問2 提供してい るサービス				
居宅介護（ホームヘルプ）・重度訪問介護	695	49.9	16.1	34.0
同行支援	288	44.4	19.8	35.8
行動支援	73	24.7	65.8	9.6
移動支援	434	47.0	22.8	30.2
療養介護	9	33.3	66.7	0.0
短期入所（ショートステイ）	68	27.9	64.7	7.4
生活介護	185	29.2	60.5	10.3
自立訓練（機能・生活・宿泊型）	26	57.7	11.5	30.8
就労移行支援	106	65.1	7.5	27.4
就労継続支援A型	172	66.3	3.5	30.2
就労継続支援B型	298	58.1	17.8	24.2
就労定着支援	47	59.6	17.0	23.4
自立生活援助	5	40.0	60.0	0.0
共同生活援助（グループホーム）	195	41.0	48.2	10.8
施設入所支援	16	18.8	62.5	18.8
児童発達支援	371	36.7	51.8	11.6
居宅訪問型児童発達支援	1	0.0	100.0	0.0
放課後等デイサービス	415	35.4	54.0	10.6
保育所等訪問支援	53	32.1	60.4	7.5
障がい児入所支援（福祉型障がい児入所施設）	1	100.0	0.0	0.0
障がい児入所支援（医療型障がい児入所施設）	2	0.0	100.0	0.0
計画相談支援	225	49.8	33.3	16.9
地域移行支援	86	47.7	37.2	15.1
地域定着支援	89	48.3	36.0	15.7
障がい児相談支援	136	44.2	41.3	14.5
地域活動支援センター（生活支援型）	7	42.9	42.9	14.3
地域活動支援センター（A型・B型）	10	50.0	30.0	20.0
日中一時支援	8	25.0	50.0	25.0
介護保険サービス	166	49.4	19.9	30.7
訪問看護	11	54.5	27.3	18.2
その他	4	75.0	25.0	0.0

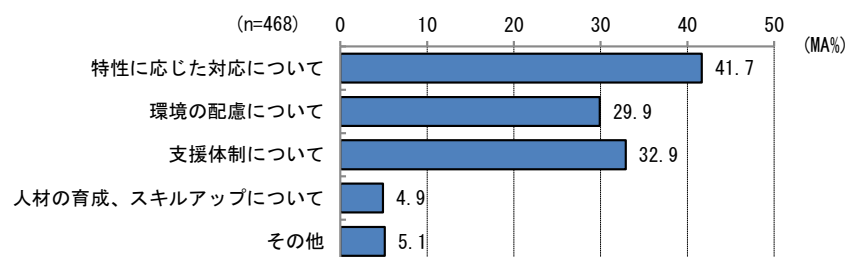
(3) 強度行動障がいのある方への配慮についての具体的内容

問13②	配慮している具体的なこと	自由記述

「特性に応じた対応について」が41.7%で最も多く、次いで「支援体制について」が32.9%、「環境の配慮について」が29.9%と続いています。

図表 強度行動障がいのある方への配慮についての具体的内容

総数	自由記述有	自由記述無
1,994	468 (23.4%)	1,526 (76.6%)



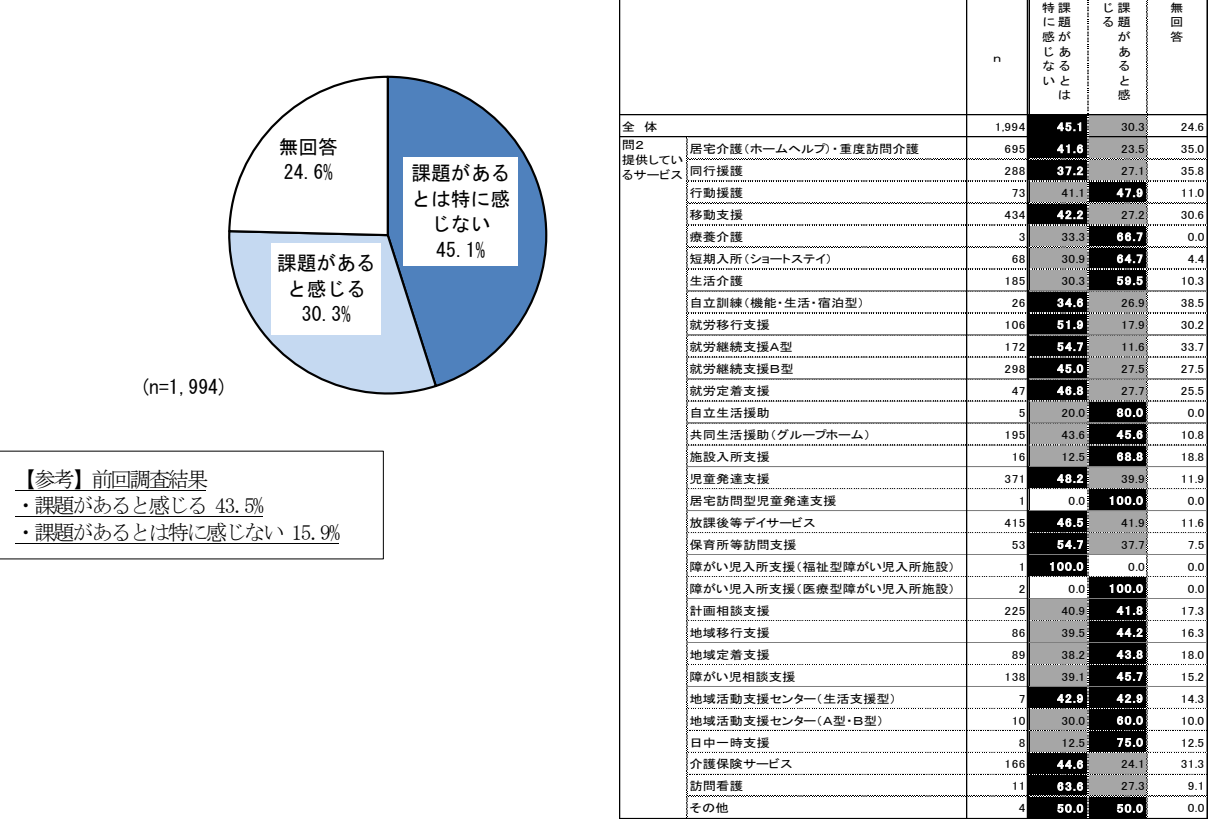
- ・家族と話をする際は、本人に聞こえないように場所などに配慮して面談する。本人と面談する際も、静かな本人が安心できる場所を選択し、事前に予告をし実施する。
- ・個室や、狭い空間を作る。集中できるものを察知し提供する。
- ・研修を受けた職員の配置

(4) 強度行動障がいのある方への支援の課題

問14①	貴事業者における強度行動障がいのある方に対する支援として、課題があると思われること。	単一回答

前回と異なり「課題があるとは特に感じない」が45.1%で最も多く「課題があると感じる」が30.3%と続いています。

図表 4-3-4 強度行動障がいのある方への支援の課題

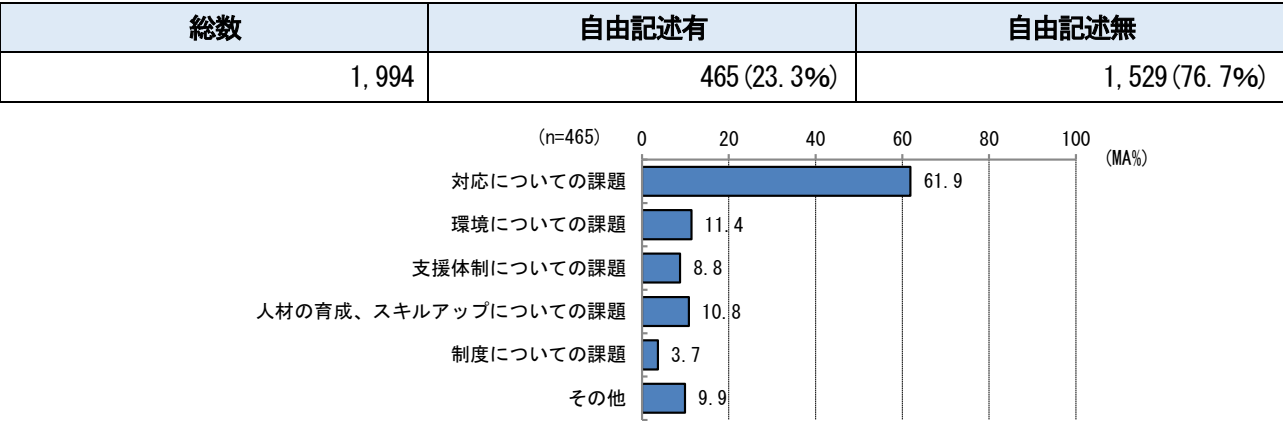


(5) 強度行動障がいのある方への支援に課題があると感じること

問14②	課題があると感じていること	自由記述

「対応についての課題」が61.9%で最も多く、次いで「環境についての課題」が11.4%、「人材の育成、スキルアップについての課題」が10.8%と続いています。

図表 4-3-5 強度行動障がいのある方への支援に課題があると感じること



- ・スタッフ毎のスキルの差・認識の差で支援にバラツキが出てしまっているという事。
- ・学校、家庭、他の事業所と共通した支援課題をもって連携する。

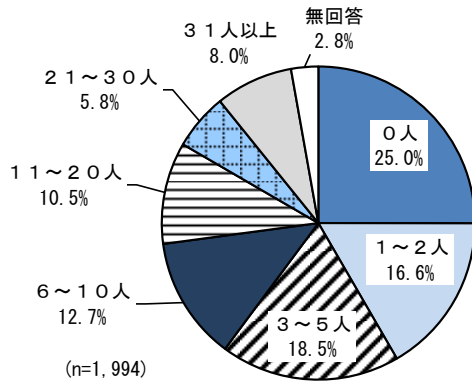
4. 発達障がいのある方への支援について

(1) 発達障がいのある方の利用者数

問15	貴事業者において、発達障がいのある方の利用者数	単一回答

前回同様「0人」が25.0%で最も多く、次いで「3～5人」が18.5%、「1～2人」が16.6%と続いています。

図表 4-4-1 発達障がいのある方の利用者数



【参考】前回調査結果

- ・0人 32.7%
- ・1～2人 16.1%
- ・3～5人 14.7%

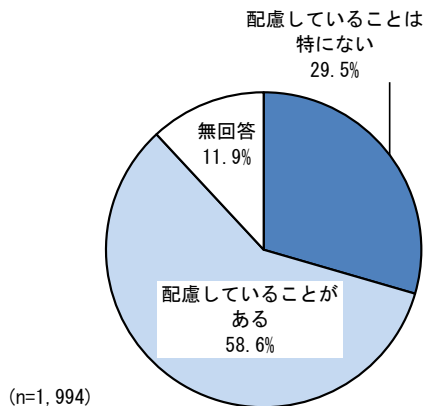
	n	0人	1 1 2人	3 5 人	6 1 1 0人	1 1 1 2 0人	2 1 1 3 0人	3 1 人 以上	無 回 答
全 体	1,994	25.0	16.6	18.5	12.7	10.5	5.8	8.0	2.8
問2 提供してい るサービス									
居宅介護(ホームヘルプ)・重度訪問介護	695	49.3	21.9	12.8	5.5	3.0	1.3	2.0	5.2
同行支援	288	39.2	26.0	15.3	6.6	2.8	1.4	3.1	6.6
行動支援	73	26.0	17.8	16.4	11.0	9.6	5.5	11.0	2.7
移動支援	434	34.1	27.0	16.4	8.1	4.8	1.8	3.2	4.6
療養介護	3	33.3	0.0	33.3	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0
短期入所(ショートステイ)	68	19.1	17.6	17.6	16.2	11.8	2.9	14.7	0.0
生活介護	185	23.8	13.5	16.8	16.8	15.7	5.4	7.0	1.1
自立訓練(機能・生活・宿泊型)	26	7.7	15.4	30.8	30.8	0.0	7.7	7.7	0.0
就労移行支援	106	8.5	6.6	27.4	26.4	25.5	2.8	1.9	0.9
就労継続支援A型	172	7.0	22.7	39.5	18.6	7.6	2.3	0.0	2.3
就労継続支援B型	298	13.4	22.1	31.9	18.5	9.4	1.3	1.3	2.0
就労定着支援	47	2.1	8.5	23.4	25.5	31.9	2.1	4.3	2.1
自立生活援助	5	0.0	0.0	20.0	60.0	0.0	0.0	20.0	0.0
共同生活援助(グループホーム)	195	23.1	29.2	22.6	14.4	6.2	1.5	2.6	0.5
施設入所支援	16	12.5	6.3	18.8	12.5	12.5	6.3	31.3	0.0
児童発達支援	371	3.5	2.2	8.9	14.6	24.0	20.3	25.1	1.1
居宅訪問型児童発達支援	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0
放課後等デイサービス	415	3.6	2.4	9.4	14.9	24.3	19.0	25.3	1.0
保育所等訪問支援	53	0.0	0.0	3.8	7.5	11.3	22.6	64.7	0.0
障がい児入所支援(福祉型障がい児入所施設)	1	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
障がい児入所支援(医療型障がい児入所施設)	2	0.0	0.0	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0
計画相談支援	225	10.7	12.4	23.1	16.4	10.2	4.4	20.0	2.7
地域移行支援	86	7.0	12.8	25.0	15.1	9.3	3.5	25.6	1.2
地域定着支援	89	6.7	13.5	25.8	14.6	11.2	3.4	23.6	1.1
障がい児相談支援	138	5.1	7.2	25.4	15.2	10.9	5.1	29.0	2.2
地域活動支援センター(生活支援型)	7	0.0	14.3	14.3	28.6	0.0	0.0	42.9	0.0
地域活動支援センター(A型・B型)	10	10.0	40.0	20.0	30.0	0.0	0.0	0.0	0.0
日中一時支援	8	12.5	12.5	25.0	0.0	0.0	25.0	25.0	0.0
介護保険サービス	166	33.1	30.1	18.1	6.0	3.0	1.2	3.0	5.4
訪問看護	11	45.5	18.2	27.3	0.0	0.0	0.0	9.1	0.0
その他	4	25.0	25.0	25.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0

(2) 発達障がいのある方への配慮

問16①	貴事業者において、発達障がいのある方に対して、配慮していることはありますか。	単一回答

前回同様「配慮していることがある」が58.6%で最も多く、次いで「配慮していることは特にない」が29.5%と続いています。

図表 4-4-2 発達障がいのある方への配慮



【参考】前回調査結果

- ・配慮していることがある 59.9%
- ・配慮していることは特にない 15.7%

	n	と配 慮 し て い る こ と は 特 に な い	と配 慮 し て い る こ と は あ る	無 回 答
全 体	1,994	29.5	58.6	11.9
問2 提供してい るサービス				
居宅介護(ホームヘルプ)・重度訪問介護	695	38.3	36.5	25.2
同行支援	288	29.9	45.5	24.7
行動支援	73	38.4	58.2	5.5
移動支援	434	32.9	49.2	18.9
療養介護	3	33.3	66.7	0.0
短期入所(ショートステイ)	68	30.9	64.7	4.4
生活介護	185	28.6	64.3	7.0
自立訓練(機能・生活・宿泊型)	26	3.8	92.3	3.8
就労移行支援	106	14.2	82.1	3.8
就労継続支援A型	172	25.0	70.3	4.7
就労継続支援B型	298	28.2	66.8	5.0
就労定着支援	47	14.9	80.8	4.3
自立生活援助	5	20.0	80.0	0.0
共同生活援助(グループホーム)	195	33.8	61.0	5.1
施設入所支援	16	18.8	75.0	6.3
児童発達支援	371	14.6	84.4	1.1
居宅訪問型児童発達支援	1	0.0	100.0	0.0
放課後等デイサービス	415	15.2	83.4	1.4
保育所等訪問支援	53	5.7	94.3	0.0
障がい児入所支援(福祉型障がい児入所施設)	1	100.0	0.0	0.0
障がい児入所支援(医療型障がい児入所施設)	2	0.0	100.0	0.0
計画相談支援	225	32.0	62.2	5.8
地域移行支援	86	33.7	60.5	5.8
地域定着支援	89	32.6	61.8	5.6
障がい児相談支援	138	34.1	61.8	4.3
地域活動支援センター(生活支援型)	7	0.0	100.0	0.0
地域活動支援センター(A型・B型)	10	30.0	60.0	10.0
日中一時支援	8	12.5	87.5	0.0
介護保険サービス	166	33.1	49.8	18.1
訪問看護	11	36.4	63.8	0.0
その他	4	50.0	50.0	0.0

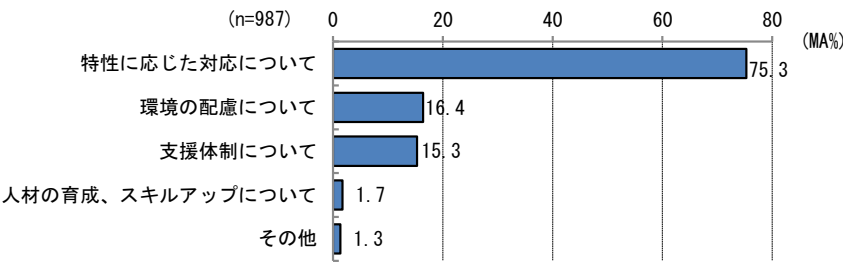
(3) 発達障がいのある方への配慮についての具体的内容

問16②	配慮している具体的なこと	自由記述

「特性に応じた対応について」が75.3%で最も多く、次いで「環境の配慮について」が16.4%、「支援体制について」が15.3%と続いています。

図表 4-4-3 発達障がいのある方への配慮についての具体的内容

総数	自由記述有	自由記述無
1,994	987 (49.4%)	1,007 (50.6%)



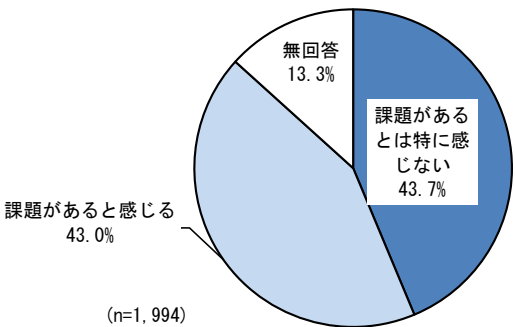
- ・パーテーションを配置し、ある程度まわりがみえないように配慮している。
- ・個々の方の障がい特性を理解するようにし、施設活動に参加してもらうようにしている。ご本人が理解しやすい伝え方の工夫。

(4) 発達障がいのある方への支援の課題

問17①	貴事業者における発達障がいのある方に対する支援として、課題があると思われていること	単一回答

「課題があるとは特に感じない」が43.7%で最も多く、「課題があると感じる」が43.0%と続いています。

図表 4-4-4 発達障がいのある方への支援の課題



【参考】前回調査結果
・課題があると感じる 51.8%
・課題があるとは特に感じない 22.0%

	n	課題があるとは感じない	課題があると感じる	無回答
全体	1,994	43.7	43.0	13.3
問2 提供しているサービス				
居宅介護（ホームヘルプ）・重度訪問介護	695	48.8	24.3	26.9
同行支援	288	47.6	25.3	27.1
行動支援	73	53.4	37.0	9.6
移動支援	434	50.0	29.7	20.3
療養介護	3	33.3	66.7	0.0
短期入所（ショートステイ）	68	45.6	51.5	2.9
生活介護	185	40.0	51.4	8.6
自立訓練（機能・生活・福祉型）	26	23.1	73.1	3.8
就労移行支援	106	36.8	59.4	3.8
就労継続支援A型	172	49.4	44.8	5.8
就労継続支援B型	298	40.9	52.3	6.7
就労定着支援	47	44.7	53.2	2.1
自立生活援助	5	80.0	40.0	0.0
共同生活援助（グループホーム）	195	50.8	43.6	5.6
施設入所支援	16	25.0	68.8	6.3
児童発達支援	371	36.9	59.8	3.2
居宅訪問型児童発達支援	1	0.0	100.0	0.0
放課後等デイサービス	415	35.9	61.0	3.1
保育所等訪問支援	53	28.3	69.8	1.9
障がい児入所支援（福祉型障がい児入所施設）	1	0.0	100.0	0.0
障がい児入所支援（医療型障がい児入所施設）	2	0.0	100.0	0.0
計画相談支援	225	44.0	48.4	7.6
地域移行支援	86	36.0	55.8	8.1
地域定着支援	89	36.0	55.1	9.0
障がい児相談支援	138	44.2	49.3	6.5
地域活動支援センター（生活支援型）	7	0.0	100.0	0.0
地域活動支援センター（A型・B型）	10	40.0	60.0	0.0
日中一時支援	8	37.5	62.5	0.0
介護保険サービス	166	50.0	29.5	20.5
訪問看護	11	45.5	54.5	0.0
その他	4	25.0	75.0	0.0

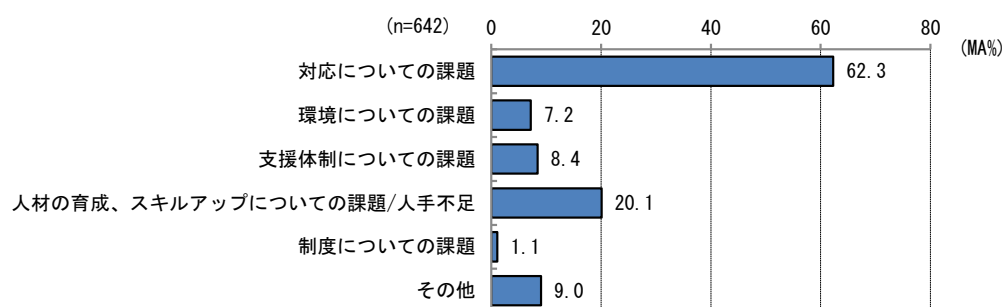
(5) 発達障がいのある方への支援に課題があると感じること

問17②	課題があると感じていること	自由記述

「対応についての課題」が62.3%で最も多く、次いで「人材の育成、スキルアップについての課題/人手不足」が20.1%、「支援体制についての課題」が8.4%と続いています。

図表 4-4-5 発達障がいのある方への支援に課題があると感じること

総数	自由記述有	自由記述無
1,994	642 (32.1%)	1,352 (67.9%)



- ・スタッフ毎のスキルの差・認識の差で支援方法にバラツキができています。
- ・ひとりひとりが利用しやすく、ひとりひとりにあった支援、療育の方法。

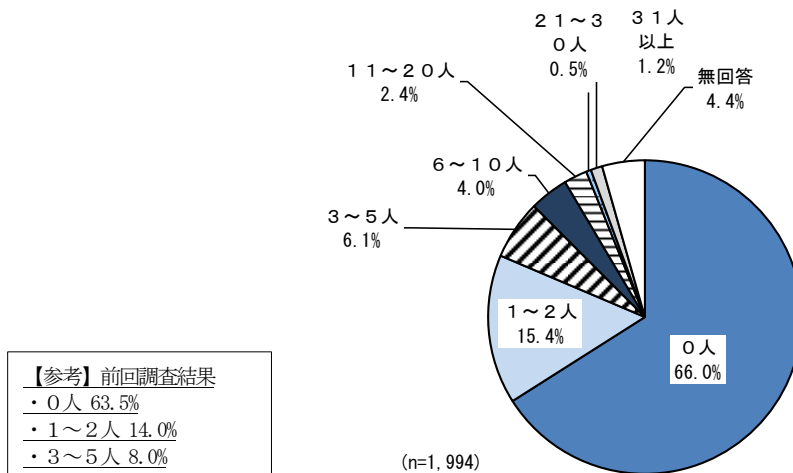
5. 医療的ケアの必要な方への支援について

(1) 医療的ケアの必要な方の利用者人数

問18	貴事業者において、医療的ケアの必要な方の利用者数	単一回答

前回同様「0人」が66.0%で最も多く、次いで「1～2人」が15.4%、「3～5人」が6.1%と続いています。

図表 4-5-1 医療的ケアの必要な方の利用者人数



	n	0人	1～2人	3～5人	6～10人	11～20人	21～30人	31人以上	無回答
全 体	1,994	66.0	15.4	6.1	4.0	2.4	0.5	1.2	4.4
問2 提供しているサービス									
居宅介護（ホームヘルプ）・重度訪問介護	695	58.7	19.0	6.9	5.0	2.6	0.4	0.9	6.5
同行援護	288	55.2	20.1	7.3	5.6	2.8	0.7	0.3	8.0
行動援護	73	60.3	15.1	8.2	5.5	2.7	0.0	1.4	6.8
移動支援	434	56.7	19.8	7.4	4.6	3.5	0.7	1.2	6.2
療養介護	3	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	66.7	0.0
短期入所（ショートステイ）	68	38.2	16.2	13.2	10.3	2.9	4.4	11.8	2.9
生活介護	185	47.0	17.8	11.4	9.2	5.4	1.6	4.9	2.7
自立訓練（機能・生活・宿泊型）	26	73.1	3.8	3.8	7.7	3.8	3.8	3.8	0.0
就労移行支援	106	73.6	16.0	1.9	2.8	1.9	0.0	0.0	3.8
就労継続支援A型	172	75.0	16.9	1.7	1.7	0.0	0.6	1.2	2.9
就労継続支援B型	298	64.1	19.5	5.0	4.0	4.0	0.7	0.7	2.0
就労定着支援	47	61.7	14.9	6.4	6.4	4.3	0.0	0.0	6.4
自立生活援助	5	60.0	20.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0
共同生活援助（グループホーム）	195	59.5	20.5	7.7	5.6	3.1	0.5	2.1	1.0
施設入所支援	16	25.0	6.3	0.0	12.5	0.0	12.5	37.5	6.3
児童発達支援	371	81.7	6.2	3.2	1.9	2.7	0.3	0.3	3.8
居宅訪問型児童発達支援	1	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
放課後等デイサービス	415	82.4	5.5	3.1	2.2	2.2	0.2	0.5	3.9
保育所等訪問支援	53	77.4	11.3	3.8	0.0	3.8	1.9	1.9	0.0
障がい児入所支援（福祉型障がい児入所施設）	1	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
障がい児入所支援（医療型障がい児入所施設）	2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0
計画相談支援	225	48.0	19.6	11.6	5.8	3.1	2.2	3.1	6.7
地域移行支援	86	43.0	19.8	17.4	5.8	2.3	2.3	3.5	5.8
地域定着支援	89	43.8	20.2	16.9	5.6	2.2	2.2	3.4	5.6
障がい児相談支援	138	44.9	20.3	13.0	5.1	4.3	2.9	4.3	5.1
地域活動支援センター（生活支援型）	7	57.1	14.3	14.3	14.3	0.0	0.0	0.0	0.0
地域活動支援センター（A型・B型）	10	60.0	10.0	0.0	20.0	10.0	0.0	0.0	0.0
日中一時支援	8	37.5	0.0	0.0	0.0	25.0	12.5	12.5	12.5
介護保険サービス	166	46.4	21.1	11.4	11.4	2.4	0.6	0.6	6.0
訪問看護	11	36.4	18.2	0.0	27.3	9.1	0.0	9.1	0.0
その他	4	50.0	0.0	25.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0

(2) 利用者が必要としている医療的ケア

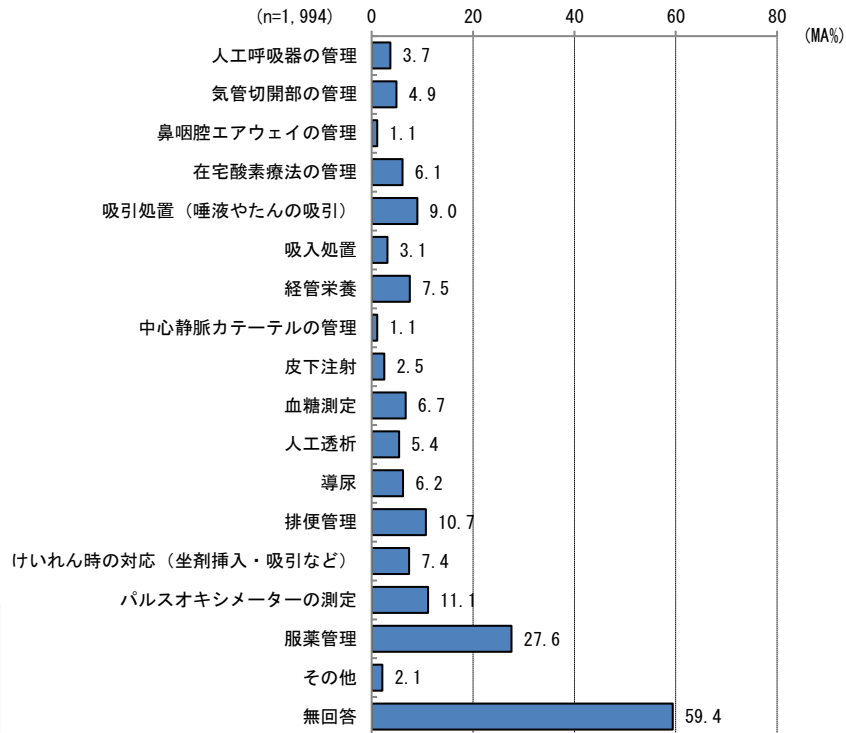
問19

現在、貴事業者の利用者が必要としている医療的ケア

複数回答

前回同様「服薬管理」が27.6%で最も多く、次いで「パルスオキシメーターの測定」が11.1%、「排便管理」が10.7%と続いています。

図表 4-5-2 利用者が必要としている医療的ケア



【参考】前回調査結果

- ・服薬管理 26.1%
- ・吸引処置 11.5%
- ・経管栄養 10.6%

	n	人工呼吸器の管理	気管切開部の管理	鼻咽腔エアウェイの管理	在宅酸素療法の管理	吸引処置（唾液やたんの吸引）	吸入処置	経管栄養	中心静脈カテーテルの管理	皮下注射	血糖測定	人工透析	導尿	排便管理	けいれん時の対応（坐剤挿入・吸引など）	パルスオキシメーターの測定	服薬管理	その他	無回答
全 体	1,994	3.7	4.9	1.1	6.1	9.0	3.1	7.5	1.1	2.5	6.7	5.4	6.2	10.7	7.4	11.1	27.6	2.1	59.4
問2 提供しているサービス																			
居宅介護（ホームヘルプ）・重度訪問介護	695	5.6	6.3	1.4	9.6	14.4	4.0	11.4	1.4	2.4	9.6	8.6	9.6	16.1	6.2	15.4	35.0	1.3	50.5
同行支援	288	7.3	9.4	1.0	11.1	13.9	5.9	11.5	1.4	2.8	8.7	10.1	9.4	17.0	6.3	16.7	36.8	1.4	49.3
行動支援	73	12.3	6.8	0.0	6.8	13.7	8.2	9.6	0.0	1.4	5.5	2.7	11.0	15.1	5.5	13.7	38.4	1.4	53.4
移動支援	434	7.1	8.3	1.8	9.4	15.4	5.5	11.8	1.2	2.8	9.4	8.8	9.7	15.2	6.9	15.2	37.6	0.7	49.1
療養介護	3	66.7	100.0	33.3	100.0	100.0	100.0	100.0	0.0	66.7	33.3	0.0	66.7	100.0	100.0	100.0	100.0	33.3	0.0
短期入所（ショートステイ）	68	5.9	5.9	2.9	4.4	11.8	5.9	13.2	1.5	7.4	8.8	4.4	10.3	29.4	14.7	27.9	70.6	1.5	20.6
生活介護	185	7.0	10.3	2.7	8.6	15.7	8.6	14.6	2.2	2.7	10.3	3.8	15.1	22.2	18.4	27.0	47.0	2.7	39.5
自立訓練（機能・生活・宿泊型）	26	3.8	3.8	0.0	0.0	3.8	3.8	3.8	0.0	0.0	3.8	0.0	3.8	11.5	11.5	7.7	26.9	3.8	69.2
就労移行支援	106	0.9	0.9	0.9	0.0	2.8	1.9	0.9	0.0	2.8	5.7	2.8	0.9	2.8	3.8	5.7	17.0	3.8	68.9
就労継続支援A型	172	0.6	0.6	0.0	0.0	0.6	0.6	0.6	0.0	1.7	5.2	8.1	0.6	4.7	2.3	2.9	15.1	2.3	64.5
就労継続支援B型	298	0.7	0.3	0.7	2.7	1.7	2.0	1.3	0.0	2.3	9.4	5.0	3.7	9.1	5.0	7.7	26.8	4.0	55.0
就労定着支援	47	2.1	4.3	0.0	0.0	4.3	4.3	4.3	0.0	4.3	8.5	4.3	4.3	6.4	10.6	8.5	23.4	4.3	61.7
自立生活援助	5	20.0	20.0	0.0	0.0	20.0	20.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	20.0	20.0	20.0	60.0	80.0	20.0	20.0
共同生活援助（グループホーム）	195	3.1	3.1	0.5	3.1	4.1	4.1	3.6	0.5	2.1	3.1	2.6	6.2	11.8	8.2	15.9	50.8	1.5	41.5
施設入所支援	16	0.0	0.0	0.0	0.0	12.5	0.0	12.5	0.0	12.5	18.8	0.0	6.3	56.3	18.8	31.3	68.8	0.0	25.0
児童発達支援	371	3.2	5.7	1.1	4.9	6.5	4.0	7.8	1.3	1.1	1.1	0.3	3.0	5.4	10.2	7.3	11.3	1.3	81.1
居宅訪問型児童発達支援	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
放課後等デイサービス	415	3.6	5.8	1.0	4.6	6.7	4.1	8.0	1.0	1.4	1.4	0.5	3.4	5.5	9.9	6.7	11.6	1.0	81.9
保育所等訪問支援	53	5.7	9.4	5.7	5.7	7.5	7.5	9.4	1.9	3.8	1.9	0.0	5.7	9.4	7.5	11.3	13.2	1.9	73.6
障がい児入所支援（福祉型障がい児入所施設）	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0
障がい児入所支援（医療型障がい児入所施設）	2	50.0	100.0	50.0	100.0	100.0	100.0	100.0	0.0	50.0	50.0	0.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	0.0	0.0
計画相談支援	225	9.8	13.8	2.7	13.3	20.9	6.7	14.7	2.7	7.6	12.4	12.0	13.3	16.9	11.1	13.8	42.2	1.8	42.2
地域移行支援	86	14.0	19.8	3.5	8.1	25.6	10.5	15.1	2.3	8.1	14.0	14.0	14.0	18.6	12.8	14.0	46.5	2.3	34.9
地域定着支援	89	13.5	19.1	3.4	7.9	25.8	10.1	14.6	2.2	7.9	13.5	13.5	13.5	18.0	12.4	14.6	46.1	2.2	34.8
障がい児相談支援	138	12.3	16.7	4.3	12.3	26.1	10.1	19.6	3.6	6.5	11.6	13.0	16.7	20.3	14.5	13.8	43.5	2.9	37.0
地域活動支援センター（生活支援型）	7	28.6	28.6	0.0	14.3	28.6	14.3	28.6	0.0	14.3	14.3	14.3	14.3	14.3	14.3	42.9	71.4	0.0	28.6
地域活動支援センター（A型・B型）	10	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	10.0	0.0	0.0	10.0	10.0	10.0	50.0	0.0	50.0
日中一時支援	8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	12.5	0.0	0.0	0.0	0.0	12.5	12.5	25.0	0.0	25.0	87.5	0.0	12.5
介護保険サービス	166	9.0	9.6	1.8	18.1	23.5	7.2	18.1	1.8	4.2	15.1	15.1	11.4	22.9	9.6	23.5	45.8	0.6	39.2
訪問看護	11	27.3	27.3	9.1	27.3	36.4	18.2	36.4	0.0	18.2	36.4	18.2	36.4	54.5	18.2	36.4	54.5	9.1	27.3
その他	4	25.0	50.0	0.0	25.0	50.0	25.0	50.0	0.0	0.0	0.0	25.0	25.0	50.0	25.0	50.0	75.0	0.0	25.0

(3) 対応可能な医療的ケア

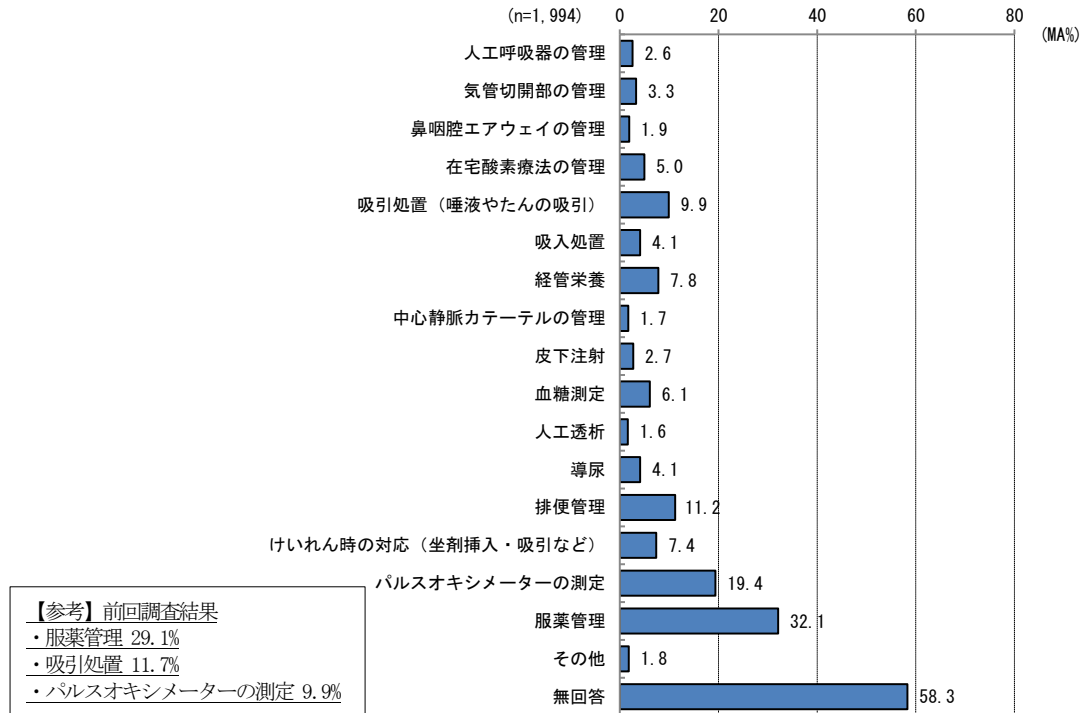
問20

貴事業者において対応可能な医療的ケア

複数回答

「服薬管理」が32.1%で最も多く、次いで「パルスオキシメーターの測定」19.4%、「排便管理」が11.2%と続いています。

図表 4-5-3 対応可能な医療的ケア



【参考】前回調査結果

- ・服薬管理 29.1%
- ・吸引処置 11.7%
- ・パルスオキシメーターの測定 9.9%

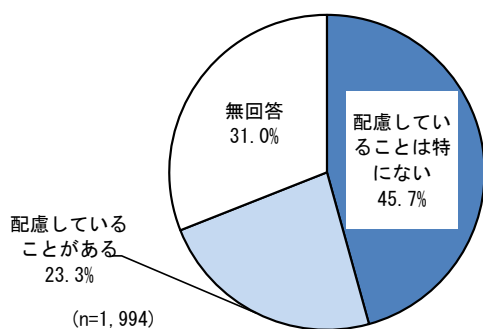
	n	人工呼吸器の管理	気管切開部の管理	鼻咽腔エアウェイの管理	在宅酸素療法の管理	吸引処置（唾液やたんの吸引）	吸入処置	経管栄養	中心静脈カテーテルの管理	皮下注射	血糖測定	人工透析	導尿	排便管理	けいれん時の対応（坐剤挿入・吸引など）	パルスオキシメーターの測定	服薬管理	その他	無回答
全 体	1,994	2.6	3.3	1.9	5.0	9.9	4.1	7.8	1.7	2.7	6.1	1.6	4.1	11.2	7.4	19.4	32.1	1.8	58.3
問2 提供しているサービス																			
居宅介護（ホームヘルプ）・重度訪問介護	695	2.7	2.7	1.2	6.8	16.3	3.9	11.8	1.3	1.4	6.5	2.7	4.5	15.5	5.0	26.9	38.7	0.9	47.1
同行支援	288	2.8	3.1	0.7	5.9	17.4	3.1	12.2	1.4	1.4	4.2	1.7	3.5	13.5	4.9	28.5	38.5	0.7	46.9
行動支援	73	4.1	4.1	0.0	4.1	17.8	6.8	9.6	1.4	0.0	0.0	0.0	5.5	13.7	6.8	21.9	39.7	0.0	46.6
移動支援	434	3.0	3.5	1.2	5.8	18.4	4.6	12.9	0.7	1.6	5.8	1.6	3.9	13.1	6.0	25.1	38.9	0.5	46.3
療養介護	3	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	33.3	100.0	100.0	33.3	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	33.3	0.0
短期入所（ショートステイ）	68	7.4	8.8	5.9	5.9	13.2	10.3	14.7	2.9	8.8	10.3	0.0	11.8	35.3	22.1	44.1	76.5	5.9	17.6
生活介護	185	5.4	10.3	4.9	9.2	22.2	12.4	18.9	2.2	5.9	12.4	1.1	12.4	22.2	24.3	34.6	55.7	1.6	34.6
自立訓練（機能・生活・宿泊型）	26	3.8	3.8	0.0	0.0	3.8	3.8	3.8	0.0	0.0	3.8	0.0	3.8	7.7	7.7	15.4	26.9	0.0	73.1
就労移行支援	106	0.9	0.9	0.0	0.0	2.8	3.8	2.8	0.0	2.8	5.7	0.9	0.9	3.8	1.9	15.1	27.4	0.9	68.9
就労継続支援A型	172	0.0	1.2	0.6	0.6	2.9	2.3	2.3	0.6	2.9	5.8	1.2	1.7	5.2	2.3	15.7	24.4	2.9	65.1
就労継続支援B型	298	0.3	1.3	0.7	2.3	3.4	3.4	2.0	1.0	2.3	8.1	0.7	2.0	10.1	4.4	17.4	34.9	2.7	54.4
就労定着支援	47	2.1	4.3	0.0	0.0	4.3	4.3	4.3	0.0	2.1	6.4	2.1	4.3	6.4	8.5	19.1	38.3	2.1	57.4
自立生活援助	5	20.0	20.0	0.0	0.0	20.0	20.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	20.0	20.0	20.0	60.0	60.0	20.0	20.0
共同生活援助（グループホーム）	195	3.1	3.6	1.5	3.6	7.2	6.2	5.1	0.5	1.5	5.1	1.0	4.6	14.9	9.2	29.7	55.4	3.1	35.4
施設入所支援	16	0.0	0.0	0.0	0.0	12.5	0.0	12.5	0.0	12.5	18.8	0.0	6.3	62.5	31.3	37.5	75.0	0.0	25.0
児童発達支援	371	5.1	7.0	4.9	6.2	10.0	6.5	8.6	3.8	4.0	5.1	1.1	5.9	8.4	12.1	10.8	17.8	1.9	77.4
居宅訪問型児童発達支援	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
放課後等デイサービス	415	5.1	7.0	4.6	5.5	9.9	6.3	8.4	3.1	3.9	5.1	1.2	6.0	8.7	11.1	10.1	19.3	1.7	76.9
保育所等訪問支援	53	3.6	5.7	5.7	5.7	5.7	7.5	7.5	3.8	3.8	3.8	1.9	5.7	7.5	9.4	9.4	17.0	3.8	77.4
障がい児入所支援（福祉型障がい児入所施設）	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0
障がい児入所支援（医療型障がい児入所施設）	2	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	0.0	100.0	100.0	0.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	0.0	0.0
計画相談支援	225	4.0	4.4	2.7	8.0	12.0	6.7	10.2	3.6	4.0	7.6	3.1	5.8	11.6	8.4	16.0	33.3	2.7	58.2
地域移行支援	86	8.1	8.1	4.7	9.3	12.8	9.3	9.3	5.8	5.8	9.3	3.5	5.8	10.5	10.5	15.1	31.4	3.5	59.3
地域定着支援	89	7.9	7.9	4.5	9.0	12.4	9.0	9.0	5.6	5.6	9.0	3.4	5.6	10.1	10.1	14.6	30.3	3.4	60.7
障がい児相談支援	138	6.5	8.0	5.1	8.7	13.8	8.7	13.0	5.8	4.3	7.2	3.6	8.0	14.5	10.9	16.7	34.8	3.6	55.1
地域活動支援センター（生活支援型）	7	14.3	14.3	0.0	0.0	14.3	14.3	14.3	0.0	0.0	0.0	0.0	14.3	14.3	14.3	28.6	42.9	0.0	57.1
地域活動支援センター（A型・B型）	10	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	10.0	10.0	10.0	30.0	0.0	70.0
日中一時支援	8	0.0	0.0	0.0	0.0	12.5	12.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	12.5	25.0	0.0	25.0	75.0	0.0	25.0
介護保険サービス	166	2.4	2.4	1.2	6.0	21.7	5.4	16.9	1.2	2.4	6.0	2.4	3.0	19.9	6.6	34.9	41.0	0.0	43.4
訪問看護	11	27.3	27.3	18.2	45.5	72.7	36.4	54.5	18.2	27.3	54.5	18.2	36.4	63.6	27.3	45.5	63.6	9.1	9.1
その他	4	0.0	25.0	25.0	25.0	25.0	25.0	25.0	0.0	25.0	0.0	0.0	25.0	25.0	50.0	50.0	75.0	0.0	25.0

(4) 医療的ケアの必要な方に対する配慮

問2 1①	貴事業者において、医療的ケアの必要な方に対して配慮していることはありますか。	単一回答

「配慮していることは特にない」が45.7%で最も多く、「配慮していることがある」が23.3%と続いています。

図表 4-5-4 医療的ケアの必要な方に対する配慮



【参考】前回調査結果

- ・配慮していることがある 41.3%
- ・配慮していることは特にない 17.8%

	n	は配慮していること	が配慮していること	無回答
全 体	1,994	45.7	23.3	31.0
問2 提供しているサービス	695	41.2	28.2	30.6
同行支援	288	34.4	33.0	32.6
行動支援	73	45.2	31.5	23.3
移動支援	434	40.6	30.6	28.8
療養介護	3	0.0	100.0	0.0
短期入所(ショートステイ)	68	52.9	39.7	7.4
生活介護	185	39.5	41.1	19.5
自立訓練(機能・生活・宿泊型)	26	38.5	19.2	42.3
就労移行支援	106	59.4	21.7	18.9
就労継続支援A型	172	48.8	18.6	32.6
就労継続支援B型	298	47.7	27.5	24.8
就労定着支援	47	57.4	25.5	17.0
自立生活援助	5	80.0	40.0	0.0
共同生活援助(グループホーム)	195	52.8	28.7	18.5
施設入所支援	16	37.5	43.8	18.8
児童発達支援	371	40.7	15.4	43.9
居宅訪問型児童発達支援	1	0.0	0.0	100.0
放課後等デイサービス	415	41.9	14.7	43.4
保育所等訪問支援	53	39.6	24.5	35.8
障がい児入所支援(福祉型障がい児入所施設)	1	100.0	0.0	0.0
障がい児入所支援(医療型障がい児入所施設)	2	0.0	100.0	0.0
計画相談支援	225	47.1	30.2	22.7
地域移行支援	86	48.5	32.6	20.9
地域定着支援	89	48.1	32.6	21.3
障がい児相談支援	138	43.5	34.1	22.5
地域活動支援センター(生活支援型)	7	14.3	57.1	28.6
地域活動支援センター(A型・B型)	10	50.0	20.0	30.0
日中一時支援	8	37.5	37.5	25.0
介護保険サービス	166	37.3	34.3	28.3
訪問看護	11	27.3	72.7	0.0
その他	4	75.0	25.0	0.0

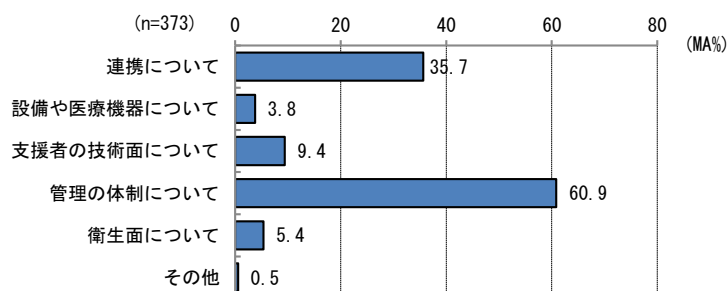
(5) 医療的ケアの必要な方に対する配慮の具体的内容

問2 1②	配慮している具体的なこと	自由記述

「管理の体制について」が60.9%と最も多く、次いで「連携について」が35.7%、「支援者の技術面について」が9.4%と続いています。

図表 4-5-5 医療的ケアの必要な方に対する配慮の具体的内容

総数	自由記述有	自由記述無
1,994	373 (18.7%)	1,621 (81.3%)



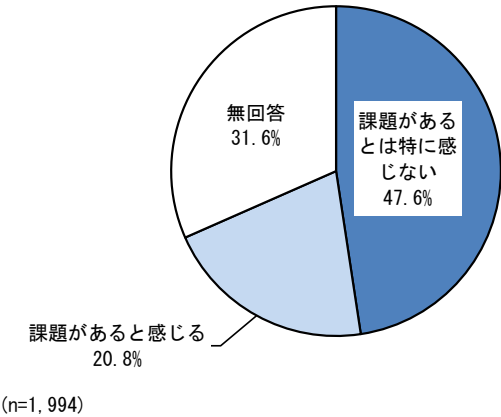
- ・医師の指示書や保護者の希望に沿ってケアを提供すること。
- ・呼吸器のつなぎ目、呼吸器の数字、取り扱いなど、しっかりと毎日引き継いで交代している。

(6) 医療的ケアの必要な方への支援の課題

問2 2 ①	貴事業者における医療的ケアの必要な方に対する支援として、課題があると思われることはありますか。	単一回答

「課題があるとは特に感じない」が47.6%で最も多く、「課題があると感じる」が20.8%と続いています。

図表 4-5-6 医療的ケアの必要な方への支援の課題



【参考】前回調査結果

- ・課題があると感じる 40.7%
- ・課題があるとは特に感じない 19.9%

	n	特 に 感 じ な い	感 じ る	無 回 答
全 体	1,994	47.6	20.8	31.6
問2 提供してい るサービス				
居宅介護（ホームヘルプ）・重度訪問介護	695	44.3	24.3	31.4
同行支援	288	40.6	27.1	32.3
行動支援	73	46.6	32.9	20.5
移動支援	434	45.2	26.3	28.6
療養介護	3	0.0	100.0	0.0
短期入所（ショートステイ）	68	50.0	44.1	5.9
生活介護	185	47.6	32.4	20.0
自立訓練（機能・生活・宿泊型）	26	34.6	23.1	42.3
就労移行支援	106	55.7	21.7	22.6
就労継続支援A型	172	57.6	10.5	32.0
就労継続支援B型	298	54.4	18.1	27.5
就労定着支援	47	51.1	29.8	19.1
自立生活援助	5	40.0	60.0	0.0
共同生活援助（グループホーム）	195	54.4	27.2	18.5
施設入所支援	16	18.8	88.8	12.5
児童発達支援	371	42.3	14.6	43.1
居宅訪問型児童発達支援	1	0.0	0.0	100.0
放課後等デイサービス	415	43.6	14.2	42.2
保育所等訪問支援	53	41.5	22.6	35.8
障がい児入所支援（福祉型障がい児入所施設）	1	100.0	0.0	0.0
障がい児入所支援（医療型障がい児入所施設）	2	0.0	100.0	0.0
計画相談支援	225	47.6	29.3	23.1
地域移行支援	86	41.9	33.7	24.4
地域定着支援	89	41.6	33.7	24.7
障がい児相談支援	138	47.1	31.9	21.0
地域活動支援センター（生活支援型）	7	28.6	42.9	28.6
地域活動支援センター（A型・B型）	10	40.0	30.0	30.0
日中一時支援	8	12.5	62.5	25.0
介護保険サービス	166	43.4	29.5	27.1
訪問看護	11	36.4	83.6	0.0
その他	4	50.0	50.0	0.0

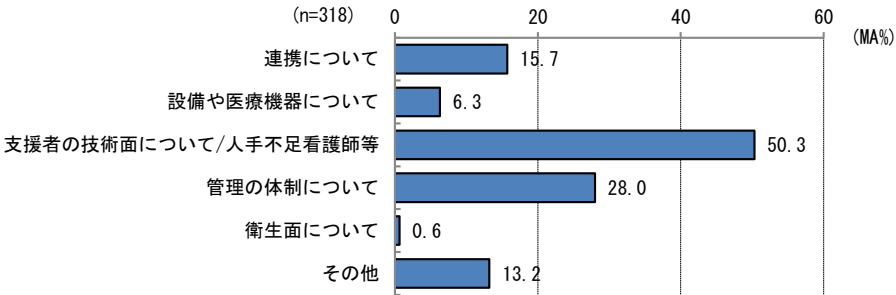
(7) 医療的ケアの必要な方への支援に課題があると感じること

問2 2 ②	課題があると感じていること	自由記述

「支援者の技術面について/人手不足看護師等」が50.3%で最も多く、次いで「管理の体制について」が28.0%、「連携について」が15.7%と続いています。

図表 4-5-7 医療的ケアの必要な方への支援に課題があると感じること

総数	自由記述有	自由記述無
1,994	318 (16.0%)	1,676 (84.0%)



・どのような状態で、作業中止と考えるか。本人の感じ方と、職員の心配にズレを感じることもある。

・就労支援施設において医療的ケアを行うことは負担が大きい。

6. 事業所の運営について

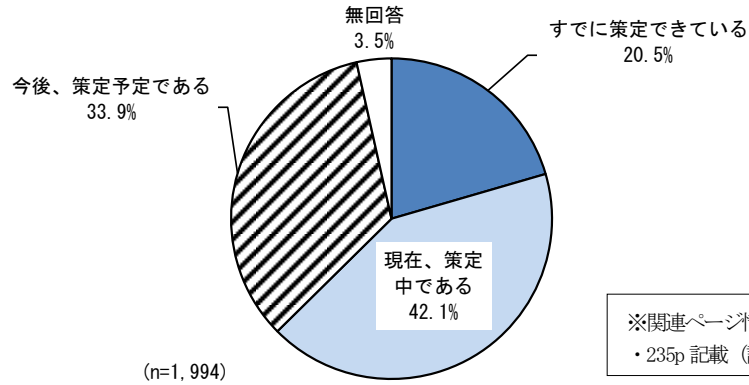
(1) 業務継続計画 (BCP) の策定

問23① 貴事業者では、すでに業務継続計画 (BCP) を策定していますか。

単一回答

「現在、策定中である」が42.1%で最も多く、次いで「今後、策定予定である」が33.9%、「すでに策定できている」が20.5%と続いています。

図表 4-6-1 業務継続計画 (BCP) の策定



※関連ページ情報

・235p 記載 (調査票 D2 : 問 35①)

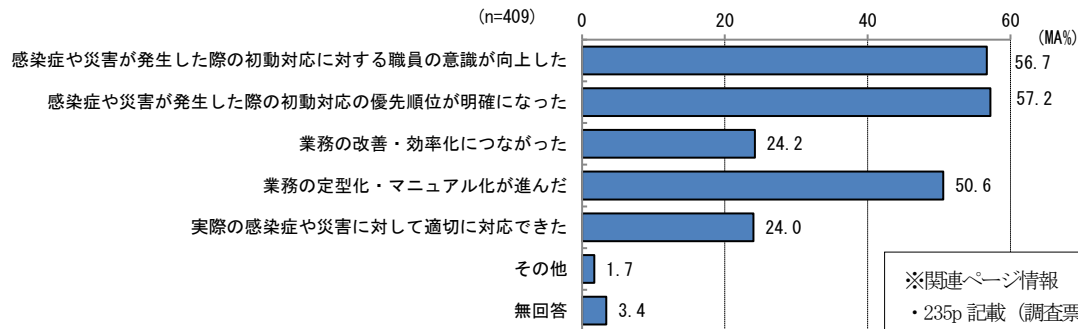
		n	すでに策定できている	現在、策定中である	今後、策定予定である	無回答
全 体		1,994	20.5	42.1	33.9	3.5
問2 提供しているサービス	居宅介護(ホームヘルプ)・重度訪問介護	695	14.5	43.7	37.4	4.3
	同行援護	288	12.8	44.8	37.8	4.5
	行動援護	73	13.7	58.9	24.7	2.7
	移動支援	434	14.1	47.7	34.8	3.5
	療養介護	3	0.0	100.0	0.0	0.0
	短期入所(ショートステイ)	68	23.5	51.5	23.5	1.5
	生活介護	185	22.2	49.2	23.8	4.9
	自立訓練(機能・生活・宿泊型)	26	23.1	57.7	19.2	0.0
	就労移行支援	106	33.0	41.5	21.7	3.8
	就労継続支援A型	172	25.0	40.7	29.1	5.2
	就労継続支援B型	298	20.8	40.6	34.9	3.7
	就労定着支援	47	42.6	31.9	21.3	4.3
	自立生活援助	5	20.0	40.0	40.0	0.0
	共同生活援助(グループホーム)	195	16.4	39.0	42.6	2.1
	施設入所支援	16	43.8	50.0	6.3	0.0
	児童発達支援	371	25.6	43.1	29.1	2.2
	居宅訪問型児童発達支援	1	0.0	100.0	0.0	0.0
	放課後等デイサービス	415	28.2	43.1	26.0	2.7
	保育所等訪問支援	53	26.4	35.8	37.7	0.0
	障がい児入所支援(福祉型障がい児入所施設)	1	0.0	100.0	0.0	0.0
	障がい児入所支援(医療型障がい児入所施設)	2	0.0	100.0	0.0	0.0
	計画相談支援	225	18.2	43.1	35.1	3.6
	地域移行支援	86	22.1	43.0	31.4	3.5
	地域定着支援	89	20.2	46.1	30.3	3.4
	障がい児相談支援	138	21.0	40.6	35.5	2.9
	地域活動支援センター(生活支援型)	7	28.6	71.4	0.0	0.0
	地域活動支援センター(A型・B型)	10	10.0	30.0	60.0	0.0
	日中一時支援	8	12.5	75.0	12.5	0.0
	介護保険サービス	166	12.0	44.0	42.2	1.8
	訪問看護	11	9.1	63.6	27.3	0.0
	その他	4	0.0	50.0	50.0	0.0

(2) 策定による効果

問23②	前問①で「1. <u>すでに策定できている</u> 」に○をつけた事業者におたずねします。 策定による効果	複数回答

「感染症や災害が発生した際の初動対応の優先順位が明確になった」が57.2%で最も多く、次いで「感染症や災害が発生した際の初動対応に対する職員の意識が向上した」が56.7%、「業務の定型化・マニュアル化が進んだ」が50.6%と続いています。

図表 4-6-2 策定による効果



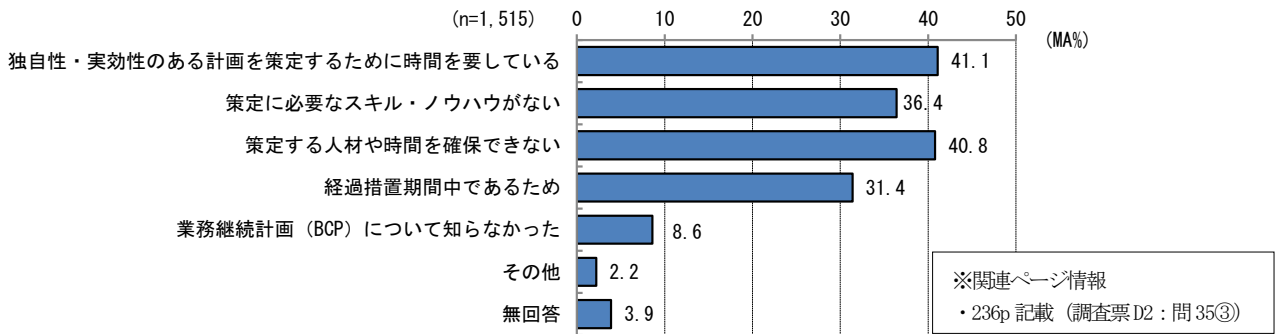
	n	意識が向上した	優先順位が明確になった	業務の改善・効率化につながった	業務の定型化・マニュアル化が進んだ	実際の感染症や災害に対して適切に対応できた	その他	無回答
全 体	409	56.7	57.2	24.2	50.6	24.0	1.7	3.4
問2 提供しているサービス								
居宅介護(ホームヘルプ)・重度訪問介護	101	56.4	65.3	28.7	53.5	29.7	0.0	2.0
同行支援	37	51.4	54.1	32.4	62.2	32.4	0.0	0.0
行動支援	10	80.0	60.0	40.0	50.0	50.0	0.0	0.0
移動支援	61	57.4	65.6	27.9	59.0	31.1	0.0	1.6
療養介護	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
短期入所(ショートステイ)	16	62.5	43.8	18.8	37.5	18.8	6.3	6.3
生活介護	41	58.5	48.8	24.4	48.8	31.7	2.4	4.9
自立訓練(機能・生活・宿泊型)	6	33.3	66.7	16.7	66.7	33.3	0.0	0.0
就労移行支援	35	51.4	65.7	17.1	57.1	22.9	5.7	2.9
就労継続支援A型	43	48.8	55.8	18.6	48.8	27.9	0.0	4.7
就労継続支援B型	62	51.6	56.5	21.0	46.8	14.5	1.6	3.2
就労定着支援	20	55.0	70.0	25.0	65.0	25.0	10.0	0.0
自立生活援助	1	100.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
共同生活援助(グループホーム)	32	68.8	53.1	21.9	50.0	18.8	3.1	3.1
施設入所支援	7	57.1	71.4	0.0	57.1	14.3	0.0	0.0
児童発達支援	95	63.2	57.9	24.2	49.5	24.2	1.1	2.1
居宅訪問型児童発達支援	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
放課後等デイサービス	117	56.4	52.1	26.5	47.0	23.9	1.7	3.4
保育所等訪問支援	14	85.7	64.3	35.7	50.0	14.3	0.0	0.0
障がい児入所支援(福祉型障がい児入所施設)	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
障がい児入所支援(医療型障がい児入所施設)	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
計画相談支援	41	65.9	48.8	14.6	56.1	17.1	4.9	0.0
地域移行支援	19	63.2	52.6	10.5	68.4	10.5	10.5	0.0
地域定着支援	18	61.1	50.0	11.1	66.7	11.1	11.1	0.0
障がい児相談支援	29	65.5	44.8	13.8	62.1	13.8	6.9	0.0
地域活動支援センター(生活支援型)	2	100.0	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0
地域活動支援センター(A型・B型)	1	0.0	100.0	100.0	100.0	100.0	0.0	0.0
日中一時支援	1	0.0	100.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
介護保険サービス	20	60.0	65.0	35.0	45.0	50.0	0.0	0.0
訪問看護	1	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	0.0	0.0
その他	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

(3) 策定できていない理由や課題

問23③	前問①で「2. 現在策定中である」または「3. 今後策定予定である」に○をつけた事業者におたずねします。 策定できていない理由や課題となっていること	複数回答

「独自性・実効性のある計画を策定するために時間を要している」が41.1%で最も多く、次いで「策定する人材や時間を確保できない」が40.8%、「策定に必要なスキル・ノウハウがない」が36.4%と続いています。

図表 4-6-3 策定できていない理由や課題



	n	独自性・実効性のある計画を策定するために時間を要している	策定に必要なスキル・ノウハウがない	策定する人材や時間を確保できない	経過措置期間中であるため	業務継続計画 (BCP) について知らなかった	その他	無回答
全 体	1515	41.1	36.4	40.8	31.4	8.6	2.2	3.9
問2 提供しているサービス								
居宅介護(ホームヘルプ)・重度訪問介護	564	37.6	33.5	42.0	33.5	8.5	2.3	4.1
同行援護	238	43.7	31.5	39.9	29.8	8.8	1.3	2.9
行動援護	61	54.1	32.8	44.3	31.1	4.9	1.6	0.0
移動支援	358	41.1	34.9	43.3	32.7	8.1	2.2	2.8
療養介護	3	33.3	33.3	33.3	66.7	0.0	0.0	0.0
短期入所(ショートステイ)	51	51.0	41.2	51.0	25.5	0.0	0.0	2.0
生活介護	135	48.1	40.0	43.0	30.4	3.0	2.2	0.7
自立訓練(機能・生活・宿泊型)	20	55.0	15.0	35.0	35.0	5.0	0.0	0.0
就労移行支援	67	52.2	22.4	31.3	40.3	1.5	3.0	7.5
就労継続支援A型	120	35.0	40.8	35.8	35.0	10.0	0.8	6.7
就労継続支援B型	225	46.2	39.6	42.2	34.2	8.4	3.1	0.9
就労定着支援	25	60.0	20.0	28.0	36.0	4.0	0.0	8.0
自立生活援助	4	75.0	0.0	25.0	25.0	0.0	0.0	0.0
共同生活援助(グループホーム)	159	44.0	37.7	42.8	23.9	8.2	0.0	3.8
施設入所支援	9	77.8	33.3	22.2	22.2	0.0	0.0	0.0
児童発達支援	268	47.0	39.6	42.5	30.6	8.6	2.6	4.1
居宅訪問型児童発達支援	1	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
放課後等デイサービス	287	47.7	39.4	41.1	28.6	8.7	2.1	3.1
保育所等訪問支援	39	41.0	33.3	46.2	30.8	10.3	2.6	10.3
障がい児入所支援(福祉型障がい児入所施設)	1	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
障がい児入所支援(医療型障がい児入所施設)	2	50.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0
計画相談支援	176	40.3	37.5	44.3	30.1	8.5	1.7	1.1
地域移行支援	64	50.0	40.6	40.6	28.1	4.7	1.6	0.0
地域定着支援	68	52.9	39.7	41.2	26.5	4.4	1.5	0.0
障がい児相談支援	105	38.1	34.3	42.9	31.4	7.6	2.9	1.0
地域活動支援センター(生活支援型)	5	60.0	40.0	60.0	20.0	0.0	20.0	0.0
地域活動支援センター(A型・B型)	9	33.3	11.1	11.1	22.2	44.4	0.0	0.0
日中一時支援	7	57.1	71.4	42.9	42.9	0.0	0.0	0.0
介護保険サービス	143	39.9	30.8	51.0	35.7	9.1	0.7	3.5
訪問看護	10	40.0	30.0	50.0	30.0	10.0	0.0	0.0
その他	4	75.0	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0

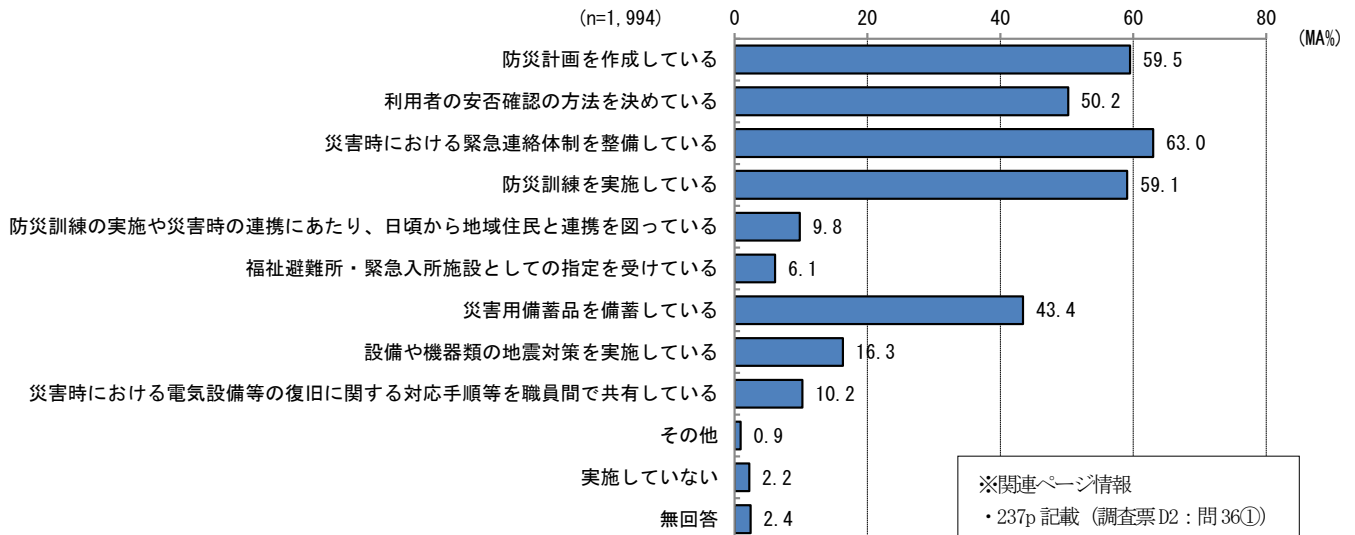
(4) 災害時の備え

問24① 災害時の備えとして、事業所で取り組んでいることがありますか。

複数回答

「災害時における緊急連絡体制を整備している」が63.0%で最も多く、次いで「防災計画を作成している」が59.5%、「防災計画を実施している」が59.1%と続いています。

図表 4-6-4 災害時の備え



		n	防災計画を作成している	利用者の安否確認の方法を決めている	災害時における緊急連絡体制を整備している	防災訓練を実施している	防災訓練の実施や災害時の連携にあたり、日頃から地域住民と連携を図っている	福祉避難所・緊急入所施設としての指定を受けている	災害用備蓄品を備蓄している	設備や機器類の地震対策を実施している	災害時における電気設備等の復旧に関する対応手順等を職員間で共有している	その他	実施していない	無回答
全 体		1,994	59.5	50.2	63.0	59.1	9.8	6.1	43.4	16.3	10.2	0.9	2.2	2.4
問23① 業務継続 計画 (BCP)の 策定	すでに策定できている	409	75.1	56.0	73.6	71.1	16.4	11.5	58.9	27.4	18.1	1.0	0.0	1.5
	現在、策定中である	839	65.1	53.8	66.9	61.9	9.5	5.7	46.5	16.9	9.8	0.8	1.3	1.3
	今後、策定予定である	676	44.4	43.6	53.6	50.4	6.7	3.4	32.5	9.3	6.5	0.7	4.4	2.5

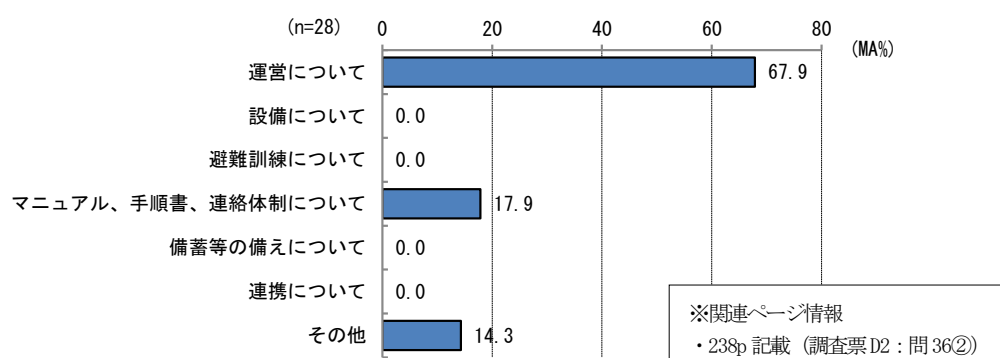
(5) 実施していない理由

問24②	前問①で「11. 実施していない」に○をつけた事業者にお聞きします。 その理由	自由記述

「運営について」が67.9%で最も多く、次いで「マニュアル、手順書、連絡体制について」が17.9%となっています。

図表 4-6-5 実施していない理由

総数	自由記述有	自由記述無
1,994	28 (1.4%)	1,966 (98.6%)



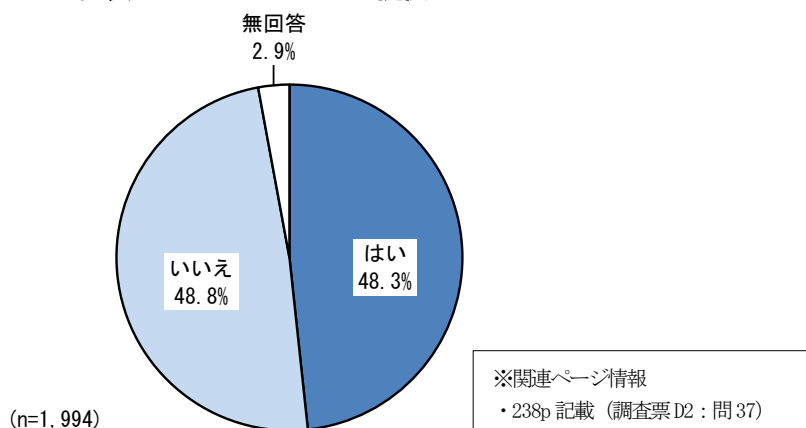
- ・人員不足により、その他業務が多忙のため。
- ・作成フォーマットがあれば、作成したい。
- ・知らなかったため。
- ・時間と費用がない。

(6) サービスの提供

問25	今般の新型コロナウイルス感染症の流行に関連して、貴事業者において、陽性者または濃厚接触者に対してサービスの提供を行ったことがありますか。	単一回答

「はい」が48.3%で最も多く、次いで「いいえ」が48.8%と続いています。

図表 4-6-6 サービスの提供



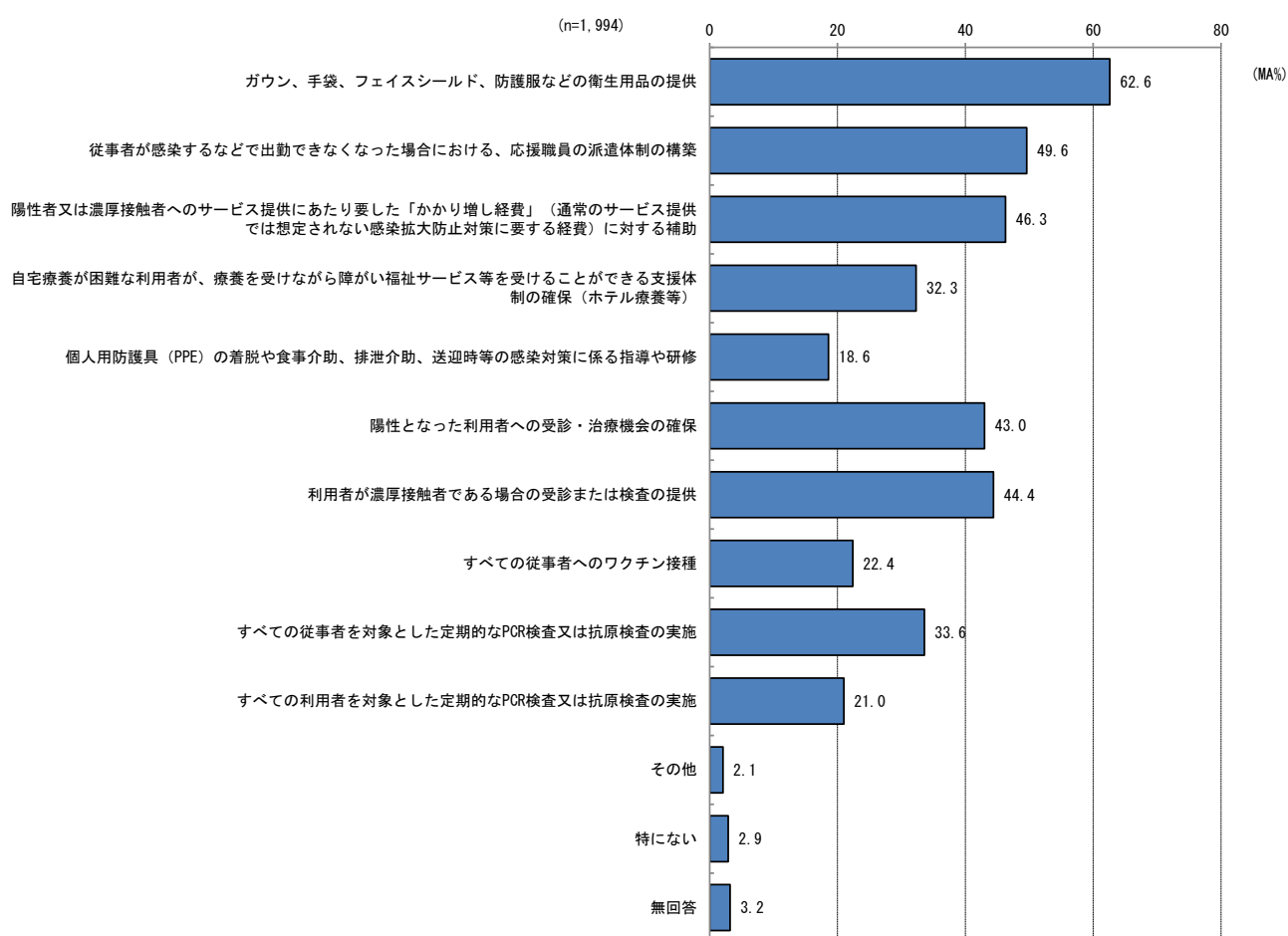
	n	はい	いいえ	無回答
全 体	1,994	48.3	48.8	2.9
問2 提供しているサービス				
居宅介護(ホームヘルプ)・重度訪問介護	695	61.6	34.8	3.6
同行援護	288	63.9	33.0	3.1
行動援護	73	64.4	34.2	1.4
移動支援	434	62.9	34.6	2.5
療養介護	3	66.7	33.3	0.0
短期入所(ショートステイ)	68	73.5	25.0	1.5
生活介護	185	57.3	40.5	2.2
自立訓練(機能・生活・宿泊型)	26	53.8	46.2	0.0
就労移行支援	106	43.4	52.8	3.8
就労継続支援A型	172	36.0	61.6	2.3
就労継続支援B型	298	46.0	51.7	2.3
就労定着支援	47	63.8	34.0	2.1
自立生活援助	5	100.0	0.0	0.0
共同生活援助(グループホーム)	195	69.7	27.7	2.6
施設入所支援	16	93.8	6.3	0.0
児童発達支援	371	29.1	69.3	1.6
居宅訪問型児童発達支援	1	100.0	0.0	0.0
放課後等デイサービス	415	29.9	68.2	1.9
保育所等訪問支援	53	34.0	66.0	0.0
障がい児入所支援(福祉型障がい児入所施設)	1	100.0	0.0	0.0
障がい児入所支援(医療型障がい児入所施設)	2	100.0	0.0	0.0
計画相談支援	225	56.9	39.1	4.0
地域移行支援	86	61.6	34.9	3.5
地域定着支援	89	61.8	34.8	3.4
障がい児相談支援	138	55.8	41.3	2.9
地域活動支援センター(生活支援型)	7	85.7	14.3	0.0
地域活動支援センター(A型・B型)	10	40.0	60.0	0.0
日中一時支援	8	75.0	25.0	0.0
介護保険サービス	166	71.1	25.9	3.0
訪問看護	11	72.7	27.3	0.0
その他	4	75.0	25.0	0.0
問23①業務継続計画(BCP)の策定				
すでに策定できている	409	50.9	47.2	2.0
現在、策定中である	839	51.4	46.5	2.1
今後、策定予定である	676	45.0	53.0	2.1

(7) コロナ禍で提供される行政による支援策

問26	コロナ禍で提供される行政による支援策のうち、貴事業所が、障がいのある方に対する支援を継続するうえで必要と考えるもの	複数回答

「ガウン、手袋、フェイスシールド、防護服などの衛生用品の提供」が62.6%で最も多く、次いで「従事者が感染するなど出勤できなくなった場合における、応援職員の派遣体制の構築」が49.6%、「陽性者又は濃厚接触者へのサービス提供にあたり要した「かかり増し経費」（通常のサービス提供では想定されない感染拡大防止対策に要する経費）に対する補助」が46.3%と続いています。

図表 4-6-7 コロナ禍で提供される行政による支援策



※関連ページ情報
・239p 記載（調査票 D2：問38）

第4章 障がい福祉サービス等事業者調査 調査結果 (B)

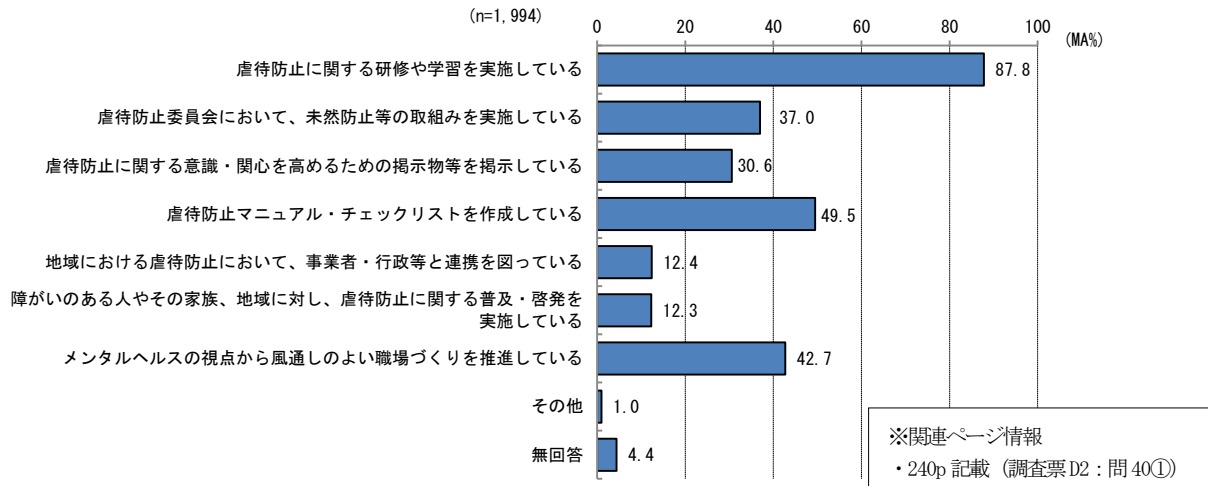
		n	ガ ウ ン、 手 袋、 フ ェ ィ ス シ ー ル ド、 防 護 服 な ど の 衛 生 用 品 の 提 供	築 た 場 合 に お け る、 応 援 職 員 の 派 遣 体 制 の 構 成	サ ー ビ ス に 要 す る 経 費 ） に 対 す る 補 助	陽 性 者 又 は 濃 厚 接 触 者 へ の サ ー ビ ス 提 供 に 対 策 に 要 す る 経 費 ） に 対 す る 補 助	自 宅 療 養 が 困 難 な 利 用 者 が、 療 養 を 受 け な が る 支 援 体 制 の 確 保 （ ホ テ ル 療 養 等 ）	指 導 や 研 修 助 成、 排 泄 介 助、 送 迎 時 等 の 感 染 対 策 に 係 る	確 保 陽 性 と な っ た 利 用 者 へ の 受 診・ 治 療 機 会 の	利 用 者 が 濃 厚 接 触 者 で あ る 場 合 の 受 診 ま た は 検 査 の 提 供	す べ て の 従 事 者 へ の ワ ク チ ン 接 種	す べ て の 従 事 者 を 対 象 と し た 定 期 的 な P C R 検 査 又 は 抗 原 検 査 の 実 施	す べ て の 利 用 者 を 対 象 と し た 定 期 的 な P C R 検 査 又 は 抗 原 検 査 の 実 施	そ の 他	特 に な い	無 回 答
全 体		1,994	62.6	49.6	46.3	32.3	18.6	43.0	44.4	22.4	33.6	21.0	2.1	2.9	3.2	
問2 提供してい るサービス	居宅介護（ホームヘルプ）・重度訪問介護	695	81.2	57.6	51.4	38.6	24.6	49.1	48.3	23.0	34.1	20.7	1.9	1.0	2.0	
	同行援護	288	80.9	61.1	52.1	39.2	24.7	47.6	45.8	20.5	30.9	17.0	1.4	0.3	3.1	
	行動援護	73	75.3	63.0	49.3	41.1	23.3	46.6	42.5	24.7	39.7	26.0	2.7	2.7	0.0	
	移動支援	434	81.1	58.8	52.3	41.9	25.1	53.0	50.7	23.0	34.8	21.2	1.6	0.9	2.5	
	療養介護	3	100.0	33.3	66.7	33.3	0.0	33.3	33.3	33.3	33.3	33.3	0.0	0.0	0.0	
	短期入所（ショートステイ）	68	80.9	54.4	70.6	44.1	26.5	60.3	57.4	27.9	41.2	35.3	5.9	0.0	2.9	
	生活介護	185	76.2	48.6	54.1	49.7	29.2	55.1	54.1	24.3	44.3	30.3	2.7	0.5	1.1	
	自立訓練（機能・生活・宿泊型）	26	38.5	26.9	42.3	19.2	3.8	38.5	38.5	34.6	42.3	19.2	3.8	7.7	7.7	
	就労移行支援	106	27.4	37.7	28.3	30.2	2.8	45.3	41.5	17.0	33.0	19.8	1.9	4.7	4.7	
	就労継続支援A型	172	37.8	33.1	32.0	18.0	4.1	30.8	39.0	22.1	34.3	21.5	3.5	3.5	5.2	
	就労継続支援B型	298	53.4	41.3	42.6	30.9	10.4	41.9	44.0	22.5	34.9	24.2	2.0	4.0	2.3	
	就労定着支援	47	27.7	46.8	31.9	34.0	8.5	61.7	46.8	21.3	38.3	23.4	0.0	4.3	2.1	
	自立生活援助	5	100.0	60.0	80.0	80.0	40.0	100.0	60.0	20.0	60.0	60.0	0.0	0.0	0.0	
	共同生活援助（グループホーム）	195	76.9	59.5	60.5	49.7	27.2	62.1	55.4	23.1	35.4	31.3	1.0	1.5	2.1	
	施設入所支援	16	93.8	56.3	93.8	37.5	31.3	56.3	50.0	43.8	68.8	37.5	6.3	0.0	0.0	
	児童発達支援	371	48.5	51.5	45.6	17.3	13.7	27.0	34.2	21.3	32.3	15.4	1.3	4.3	3.0	
	居宅訪問型児童発達支援	1	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	放課後等デイサービス	415	51.6	52.8	47.0	20.5	16.1	30.1	38.3	21.9	32.8	16.4	1.2	3.1	3.9	
	保育所等訪問支援	53	47.2	45.3	58.5	30.2	9.4	34.0	34.0	15.1	35.8	15.1	1.9	7.5	0.0	
	障がい児入所支援（福祉型障がい児入所施設）	1	100.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	100.0	0.0	0.0	0.0	
障がい児入所支援（医療型障がい児入所施設）	2	100.0	50.0	100.0	50.0	0.0	50.0	50.0	0.0	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0		
計画相談支援	225	69.3	46.2	44.4	45.3	24.9	51.6	48.0	20.9	32.4	18.7	4.0	3.6	2.2		
地域移行支援	86	72.1	45.3	53.5	52.3	33.7	58.1	51.2	19.8	38.4	20.9	1.2	3.5	3.5		
地域定着支援	89	71.9	44.9	51.7	51.7	32.6	56.2	50.6	21.3	41.6	23.6	1.1	3.4	3.4		
障がい児相談支援	138	73.2	41.3	47.1	42.8	25.4	51.4	46.4	21.0	34.1	15.2	2.2	4.3	2.2		
地域活動支援センター（生活支援型）	7	85.7	71.4	85.7	71.4	28.6	71.4	71.4	14.3	42.9	0.0	0.0	0.0	0.0		
地域活動支援センター（A型・B型）	10	40.0	20.0	80.0	10.0	10.0	50.0	80.0	10.0	30.0	20.0	10.0	10.0	0.0		
日中一時支援	8	62.5	37.5	75.0	50.0	37.5	50.0	62.5	37.5	75.0	37.5	12.5	0.0	0.0		
介護保険サービス	166	90.4	59.0	60.2	45.8	24.7	57.8	57.8	21.7	36.1	23.5	2.4	0.0	1.2		
訪問看護	11	90.9	63.6	54.5	27.3	27.3	45.5	45.5	36.4	27.3	27.3	0.0	0.0	0.0		
その他	4	100.0	50.0	75.0	50.0	75.0	50.0	50.0	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0		

(8) 虐待防止に向けた取り組みについて

問27① 障がい者（児）虐待の防止に向けて取り組んでいる内容	複数回答

「虐待防止に関する研修や学習を実施している」が87.8%で最も多く、次いで「虐待防止マニュアル・チェックリストを作成している」が49.5%、「メンタルヘルスの視点から風通しのよい職場づくりを推進している」が42.7%と続いています。

図表 4-6-8 虐待防止に向けた取り組みについて



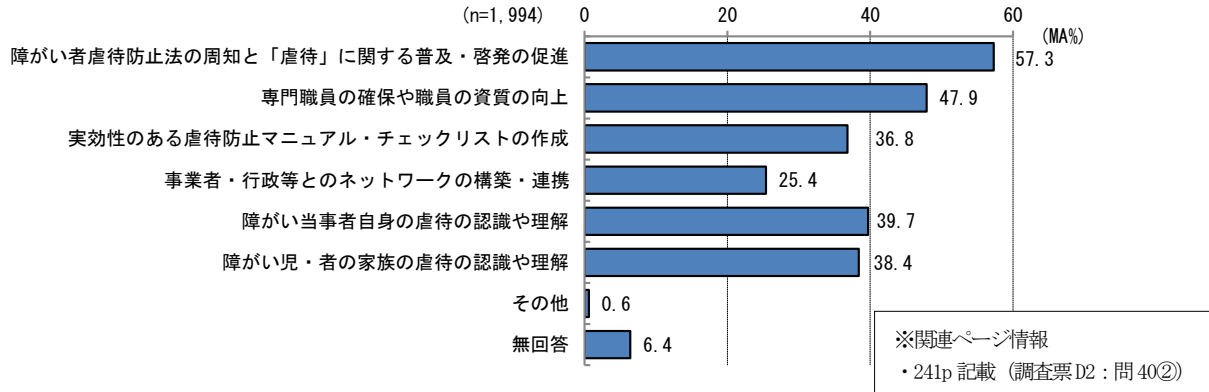
	n	虐待防止に関する研修や学習を実施している	虐待防止委員会において、未然防止等の取組みを実施している	虐待防止に関する意識・関心を高めるための掲示物等を掲示している	虐待防止マニュアル・チェックリストを作成している	地域における虐待防止において、事業者・行政等と連携を図っている	障がいのある人やその家族、地域に対し、虐待防止に関する普及・啓発を実施している	メンタルヘルスの視点から風通しのよい職場づくりを推進している	その他	無回答
全 体	1,994	87.8	37.0	30.6	49.5	12.4	12.3	42.7	1.0	4.4
問2 提供しているサービス										
居宅介護（ホームヘルプ）・重度訪問介護	695	86.5	26.5	28.8	48.9	11.8	10.5	39.7	1.0	5.0
同行援護	288	86.8	22.6	30.9	50.3	12.8	12.2	39.2	0.7	5.2
行動援護	73	94.5	49.3	32.9	50.7	13.7	20.5	49.3	1.4	1.4
移動支援	434	87.6	26.7	31.8	48.8	13.1	12.4	42.6	1.4	4.6
療養介護	3	100.0	66.7	0.0	66.7	66.7	0.0	33.3	0.0	0.0
短期入所（ショートステイ）	68	94.1	57.4	42.6	60.3	20.6	16.2	55.9	5.9	0.0
生活介護	185	92.4	49.2	39.5	51.9	13.5	15.7	49.7	1.6	1.1
自立訓練（機能・生活・宿泊型）	26	98.2	42.3	34.6	69.2	23.1	15.4	61.5	3.8	3.8
就労移行支援	106	92.5	46.2	35.8	60.4	14.2	12.3	57.5	0.0	2.8
就労継続支援A型	172	86.0	32.6	21.5	40.1	5.2	11.0	35.5	1.7	6.4
就労継続支援B型	298	83.2	33.9	28.2	47.7	8.1	10.7	46.3	1.0	5.4
就労定着支援	47	100.0	51.1	46.8	57.4	17.0	21.3	70.2	0.0	0.0
自立生活援助	5	100.0	80.0	80.0	60.0	20.0	20.0	60.0	0.0	0.0
共同生活援助（グループホーム）	195	86.2	38.5	31.8	52.8	13.3	12.3	40.5	1.0	4.6
施設入所支援	16	100.0	62.5	75.0	75.0	25.0	18.8	68.8	6.3	0.0
児童発達支援	371	93.8	47.7	32.6	52.3	16.4	19.1	49.6	1.1	2.4
居宅訪問型児童発達支援	1	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0
放課後等デイサービス	415	94.5	47.2	33.3	51.6	15.4	17.8	47.7	0.7	1.9
保育所等訪問支援	53	96.2	50.9	30.2	67.9	24.5	22.6	54.7	3.8	0.0
障がい児入所支援（福祉型障がい児入所施設）	1	100.0	100.0	100.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
障がい児入所支援	2	100.0	100.0	0.0	100.0	100.0	0.0	50.0	0.0	0.0
計画相談支援（医療型障がい児入所施設）	225	87.1	35.6	37.8	46.2	25.8	13.8	40.0	1.8	3.1
地域移行支援	86	84.9	38.4	45.3	51.2	25.6	14.0	36.0	1.2	3.5
地域定着支援	89	84.3	38.2	46.1	51.7	25.8	15.7	38.2	1.1	3.4
障がい児相談支援	138	87.7	37.0	35.5	47.1	24.6	14.5	41.3	1.4	2.2
地域活動支援センター（生活支援型）	7	100.0	71.4	71.4	71.4	42.9	14.3	57.1	14.3	0.0
地域活動支援センター（A型・B型）	10	80.0	10.0	40.0	30.0	30.0	0.0	50.0	0.0	10.0
日中一時支援	8	100.0	50.0	50.0	87.5	25.0	25.0	75.0	0.0	0.0
介護保険サービス	166	87.3	22.9	39.8	56.6	16.9	13.3	45.8	0.0	3.6
訪問看護	11	90.9	27.3	45.5	45.5	36.4	0.0	27.3	0.0	0.0
その他	4	100.0	50.0	25.0	50.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0

(9) 虐待防止に向けた取り組みを行う上での課題

問27② 障がい者（児）虐待の防止に向けた取り組みを行う上での課題	複数回答

「障がい者虐待防止法の周知と「虐待」に関する普及・啓発の促進」が57.3%で最も多く、次いで「専門職員の確保や職員の資質の向上」が47.9%、「障がい当事者自身の虐待の認識や理解」が39.7%と続いています。

図表 4-6-9 虐待防止に向けた取り組みを行う上での課題



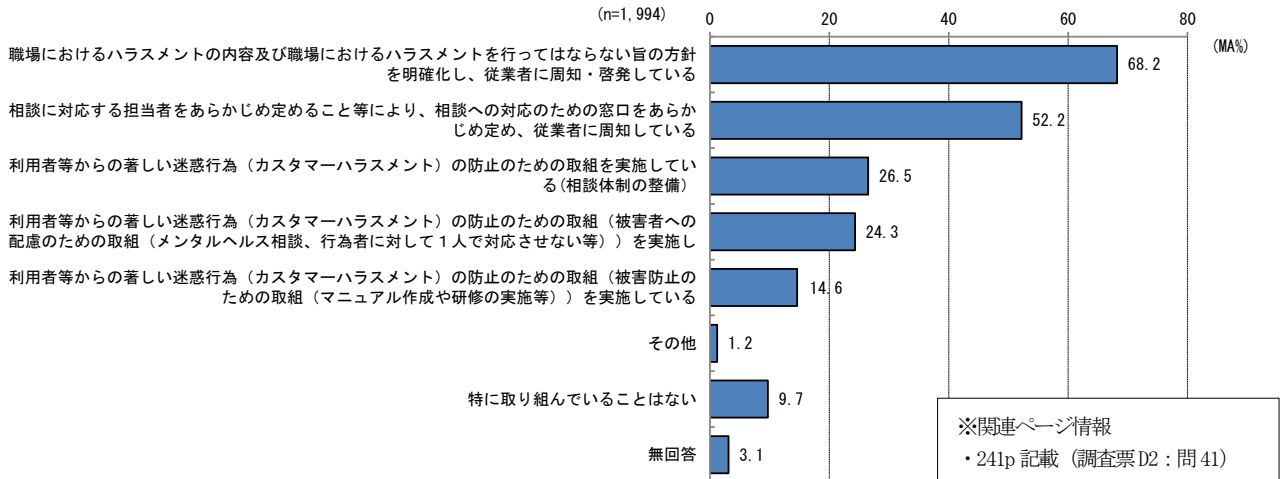
	n	啓発の促進	専門職員の確保や職員の資質の向上	実効性のある虐待防止マニュアル・チェックリストの作成	事業者・行政等とのネットワークの構築・連携	障がい当事者自身の虐待の認識や理解	障がい児・者の家族の虐待の認識や理解	その他	無回答
全 体	1,994	57.3	47.9	36.8	25.4	39.7	38.4	0.6	6.4
問2 提供しているサービス									
居宅介護(ホームヘルプ)・重度訪問介護	695	59.3	39.1	32.4	20.7	34.8	35.1	0.3	7.9
同行支援	288	61.5	38.9	33.0	20.5	39.6	38.5	0.3	7.3
行動支援	73	61.6	56.2	32.9	26.0	46.6	49.3	0.0	2.7
移動支援	434	59.4	40.3	31.8	23.5	37.8	38.9	0.5	6.9
療養介護	3	33.3	100.0	66.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
短期入所(ショートステイ)	68	64.7	67.6	41.2	30.9	47.1	42.6	0.0	1.5
生活介護	185	63.8	60.5	45.9	26.5	46.5	40.5	0.0	2.2
自立訓練(機能・生活・宿泊型)	26	50.0	38.5	38.5	23.1	30.8	30.8	3.8	15.4
就労移行支援	106	57.5	52.8	34.9	32.1	50.0	33.0	0.9	6.6
就労継続支援A型	172	49.4	45.3	32.0	20.9	40.7	23.8	0.0	8.1
就労継続支援B型	298	50.0	48.7	37.6	25.2	40.6	29.2	1.0	7.7
就労定着支援	47	53.2	55.3	36.2	36.2	51.1	34.0	0.0	8.5
自立生活援助	5	80.0	80.0	40.0	60.0	60.0	60.0	0.0	0.0
共同生活援助(グループホーム)	195	62.6	50.3	40.0	31.3	40.5	34.9	0.0	7.2
施設入所支援	16	68.8	75.0	50.0	25.0	43.8	31.3	0.0	0.0
児童発達支援	371	57.4	56.9	38.0	28.8	40.2	54.4	0.0	3.5
居宅訪問型児童発達支援	1	100.0	100.0	0.0	0.0	100.0	100.0	0.0	0.0
放課後等デイサービス	415	58.1	58.6	39.8	29.6	39.8	53.7	0.0	2.4
保育所等訪問支援	53	62.3	73.6	47.2	32.1	39.6	54.7	0.0	0.0
障がい児入所支援(福祉型障がい児入所施設)	1	0.0	0.0	100.0	0.0	100.0	100.0	0.0	0.0
障がい児入所支援(医療型障がい児入所施設)	2	50.0	100.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
計画相談支援	225	56.9	43.6	35.1	31.1	49.3	49.8	2.7	4.4
地域移行支援	86	51.2	41.9	43.0	32.6	51.2	51.2	2.3	5.8
地域定着支援	89	51.7	41.6	42.7	32.6	51.7	51.7	2.2	5.6
障がい児相談支援	138	55.8	42.8	34.8	31.9	50.0	55.1	1.4	2.9
地域活動支援センター(生活支援型)	7	28.6	100.0	57.1	28.6	28.6	57.1	14.3	0.0
地域活動支援センター(A型・B型)	10	50.0	40.0	40.0	40.0	50.0	30.0	0.0	10.0
日中一時支援	8	50.0	50.0	37.5	25.0	37.5	25.0	0.0	12.5
介護保険サービス	166	64.5	41.0	36.1	27.7	38.6	42.2	0.0	5.4
訪問看護	11	45.5	45.5	36.4	45.5	45.5	36.4	0.0	0.0
その他	4	75.0	75.0	50.0	50.0	50.0	75.0	0.0	0.0

(10) ハラスメント対策の取組状況

問28	貴事業者におけるハラスメント対策の取組状況	複数回答

「職場におけるハラスメントの内容及び職場におけるハラスメントを行ってはならない旨の方針を明確化し、従業員に周知・啓発している」が68.2%で最も多く、次いで「相談に対応する担当者をあらかじめ定めること等により、相談への対応のための窓口をあらかじめ定め、従業員に周知している」が52.2%、「利用者等からの著しい迷惑行為（カスタマーハラスメント）の防止のための取組を実施している（相談体制の整備）」が26.5%、「利用者等からの著しい迷惑行為（カスタマーハラスメント）の防止のための取組（被害者への配慮のための取組（メンタルヘルス相談、行為者に対して1人に対応させない等））」を実施している」が24.3%、「利用者等からの著しい迷惑行為（カスタマーハラスメント）の防止のための取組（被害防止のための取組（マニュアル作成や研修の実施等））」を実施している」が14.6%と続いています。

図表 4-6-10 ハラスメント対策の取組状況



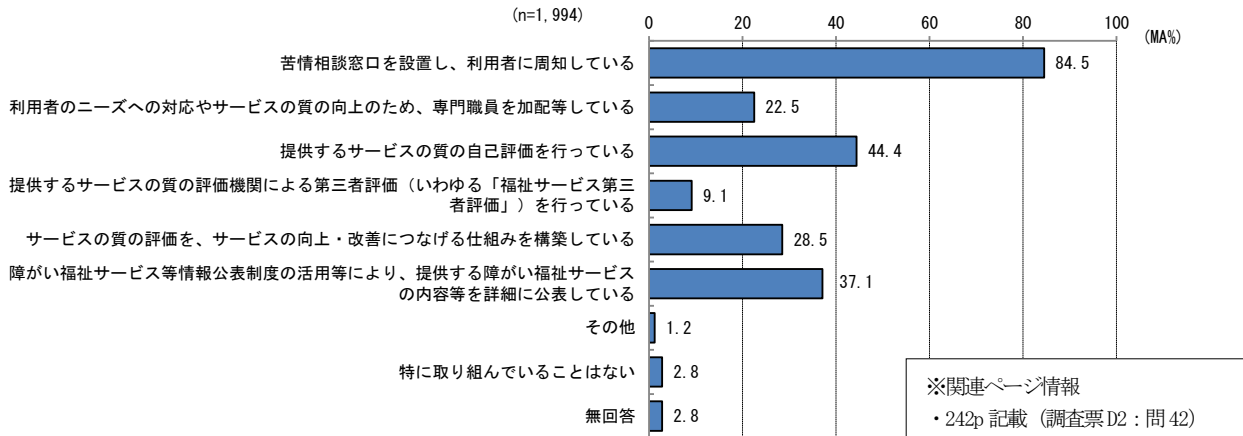
		n	知・啓発している	職場におけるハラスメントの内容及び職 場におけるハラスメントを行ってはな い旨の方針を明確化し、従業員に周 知・啓発している	相談に対応する担当者をあらかじめ定め て窓口をあらかじめ定め、従業員に周知し ている	利用者等からの著しい迷惑行為（カスタ マーハラスメント）の防止のための取組 を実施している（相談体制の整備）	利用者等からの著しい迷惑行為（カスタ マーハラスメント）の防止のための取組 （被害者への配慮のための取組（メンタ ルヘルス相談、行為者に対して1人で対 応させない等））を実施している	利用者等からの著しい迷惑行為（カスタ マーハラスメント）の防止のための取組 （被害防止のための取組（マニュアル作 成や研修の実施等））を実施している	その他	特に取り組んでいることはない	無回答
全 体		1,994	68.2	52.2	26.5	24.3	14.6	1.2	9.7	3.1	
問2 提供してい るサービス	居宅介護（ホームヘルプ）・重度訪問介護	695	68.6	53.2	32.7	28.6	19.0	1.4	7.6	3.3	
	同行援護	288	68.1	53.8	32.3	28.8	16.3	0.7	6.6	4.2	
	行動援護	73	71.2	47.9	24.7	30.1	15.1	1.4	9.6	1.4	
	移動支援	434	69.4	52.3	32.0	30.9	18.0	1.4	9.4	3.0	
	療養介護	3	100.0	33.3	66.7	33.3	33.3	0.0	0.0	0.0	
	短期入所（ショートステイ）	68	67.6	57.4	26.5	29.4	16.2	1.5	8.8	0.0	
	生活介護	185	72.4	56.2	22.2	24.9	9.7	1.6	10.3	1.1	
	自立訓練（機能・生活・宿泊型）	26	76.9	38.5	23.1	23.1	23.1	3.8	7.7	3.8	
	就労移行支援	106	70.8	59.4	32.1	29.2	15.1	0.9	8.5	2.8	
	就労継続支援A型	172	74.4	51.2	27.9	25.6	15.1	0.6	9.3	2.9	
	就労継続支援B型	298	62.1	50.7	23.5	22.8	9.7	1.3	11.4	3.0	
	就労定着支援	47	76.6	78.7	34.0	36.2	19.1	0.0	6.4	0.0	
	自立生活援助	5	100.0	80.0	40.0	20.0	40.0	0.0	0.0	0.0	
	共同生活援助（グループホーム）	195	66.7	47.7	24.6	24.6	14.9	0.5	8.7	3.6	
	施設入所支援	16	87.5	87.5	12.5	6.3	12.5	6.3	0.0	0.0	
	児童発達支援	371	67.4	49.1	21.6	18.1	12.4	0.5	11.6	4.6	
	居宅訪問型児童発達支援	1	100.0	100.0	100.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	放課後等デイサービス	415	69.2	47.7	21.7	20.2	12.5	0.5	11.1	3.9	
	保育所等訪問支援	53	79.2	58.5	26.4	26.4	24.5	3.8	1.9	5.7	
	障がい児入所支援（福祉型障がい児入所施設）	1	100.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
障がい児入所支援（医療型障がい児入所施設）	2	100.0	50.0	50.0	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0		
計画相談支援	225	65.3	47.6	26.2	28.9	15.1	2.2	12.9	2.2		
地域移行支援	86	64.0	51.2	26.7	29.1	14.0	3.5	12.8	3.5		
地域定着支援	89	65.2	50.6	27.0	29.2	13.5	3.4	12.4	3.4		
障がい児相談支援	138	65.2	44.9	29.7	31.2	12.3	3.6	13.0	2.2		
地域活動支援センター（生活支援型）	7	71.4	57.1	14.3	14.3	28.6	0.0	14.3	0.0		
地域活動支援センター（A型・B型）	10	70.0	50.0	20.0	20.0	10.0	0.0	20.0	0.0		
日中一時支援	8	75.0	87.5	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
介護保険サービス	166	68.1	53.0	31.9	29.5	18.7	0.0	9.6	3.0		
訪問看護	11	72.7	54.5	63.6	54.5	36.4	0.0	18.2	0.0		
その他	4	100.0	75.0	25.0	25.0	25.0	0.0	0.0	0.0		

(11) 障がい福祉サービスの質の向上のための取り組み

問29	障がい福祉サービスの質の向上のために貴事業者で取り組んでいる内容	複数回答

「苦情相談窓口を設置し、利用者に周知している」が84.5%で最も多く、次いで「提供するサービスの質の自己評価を行っている」が44.4%、「障がい福祉サービス等情報公表制度の活用等により、提供する障がい福祉サービスの内容等を詳細に公表している」が37.1%と続いています。

図表 4-6-11 障がい福祉サービスの質の向上のための取り組み



	n	苦情相談窓口を設置し、利用者に周知している	利用者のニーズへの対応やサービスの質の向上のため、専門職員を加配等している	提供するサービスの質の自己評価を行っている	提供するサービスの質の評価機関による第三者評価（いわゆる「福祉サービス第三者評価」）を行っている	サービスの質の評価を、サービスの向上・改善につなげる仕組みを構築している	障がい福祉サービス等情報公表制度の活用等により、提供する障がい福祉サービスの内容等を詳細に公表している	その他	特に取り組んでいることはない	無回答
全 体	1,994	84.5	22.5	44.4	9.1	28.5	37.1	1.2	2.8	2.8
問2 提供しているサービス										
居宅介護（ホームヘルプ）・重度訪問介護	695	86.2	11.9	43.3	6.9	24.9	36.8	1.0	2.6	3.7
同行援護	288	87.5	12.5	42.4	7.3	23.6	36.8	0.7	1.4	4.2
行動援護	73	94.5	19.2	39.7	8.2	31.5	49.3	0.0	0.0	2.7
移動支援	434	88.2	13.6	43.3	7.4	25.1	38.9	1.2	1.8	3.5
療養介護	3	100.0	33.3	33.3	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0
短期入所（ショートステイ）	68	80.9	14.7	45.6	7.4	30.9	45.6	1.5	4.4	2.9
生活介護	185	89.2	20.0	38.9	13.5	27.6	38.9	4.3	1.1	2.2
自立訓練（機能・生活・宿泊型）	26	84.6	30.8	53.8	11.5	42.3	57.7	0.0	0.0	3.8
就労移行支援	106	87.7	37.7	36.8	7.5	35.8	38.7	0.9	0.0	2.8
就労継続支援A型	172	83.7	18.0	26.7	8.1	24.4	32.0	0.6	1.2	4.1
就労継続支援B型	298	80.5	17.4	26.5	7.0	21.5	28.5	2.7	5.7	2.3
就労定着支援	47	95.7	38.3	44.7	14.9	48.9	36.2	0.0	0.0	0.0
自立生活援助	5	100.0	40.0	40.0	40.0	20.0	40.0	0.0	0.0	0.0
共同生活援助（グループホーム）	195	81.5	20.0	33.3	6.7	26.7	31.8	0.5	5.6	3.1
施設入所支援	16	100.0	6.3	56.3	12.5	18.8	62.5	0.0	0.0	0.0
児童発達支援	371	84.6	44.7	73.3	15.1	39.9	51.2	0.3	1.1	1.9
居宅訪問型児童発達支援	1	100.0	100.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
放課後等デイサービス	415	85.1	41.7	73.0	14.5	41.0	52.3	0.2	0.7	1.4
保育所等訪問支援	53	86.8	52.8	81.1	11.3	52.8	58.5	0.0	0.0	0.0
障がい児入所支援（福祉型障がい児入所施設）	1	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
障がい児入所支援（医療型障がい児入所施設）	2	100.0	0.0	50.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0
計画相談支援	225	85.3	15.6	41.3	6.2	23.6	36.0	0.4	3.6	3.6
地域移行支援	86	86.0	14.0	46.5	11.6	19.8	36.0	0.0	3.5	3.5
地域定着支援	89	85.4	13.5	46.1	10.1	18.0	36.0	0.0	3.4	4.5
障がい児相談支援	138	87.0	18.1	43.5	6.5	23.2	31.9	0.0	2.9	2.9
地域活動支援センター（生活支援型）	7	85.7	14.3	42.9	42.9	28.6	42.9	0.0	14.3	0.0
地域活動支援センター（A型・B型）	10	90.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	0.0	0.0	0.0
日中一時支援	8	87.5	12.5	50.0	12.5	25.0	37.5	12.5	12.5	0.0
介護保険サービス	166	88.6	16.9	43.4	7.2	27.1	41.6	1.2	1.8	3.0
訪問看護	11	100.0	36.4	45.5	0.0	27.3	54.5	9.1	0.0	0.0
その他	4	100.0	0.0	50.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0

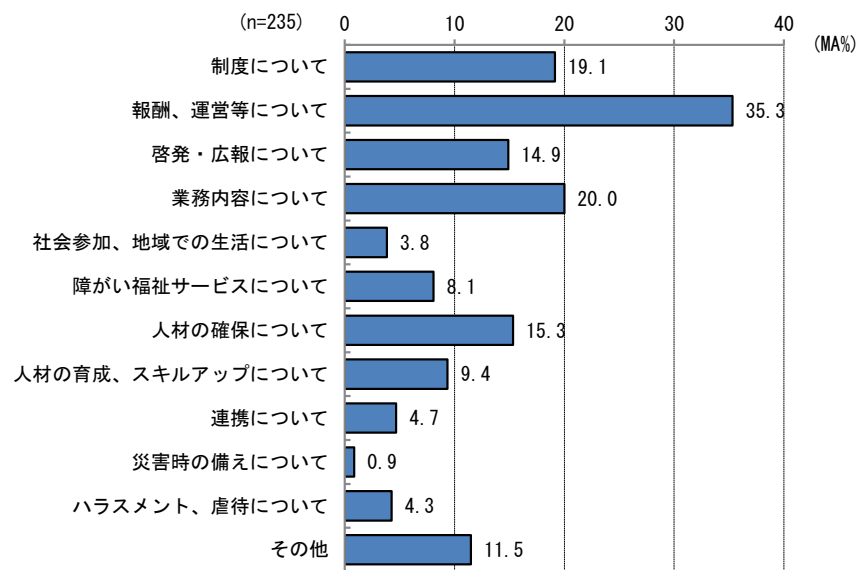
(12) 障がい者（児）施策全般について

問30	障がい者（児）施策全般についてご意見などがありましたら、ご自由にお書きください。	自由記述

「報酬、運営等について」が35.3%で最も多く、次いで「業務内容について」が20.0%、「制度について」が19.1%と続いています。

図表 障がい者（児）施策全般について

総数	自由記述有	自由記述無
1,994	235 (11.8%)	1,759 (88.2%)



- ・事業所によって、またスタッフによって、支援の質にばらつきがある。質が低くても人材が足りておらず辞められると困るため、指導を徹底することが難しい（←指導をすることが離職に繋がる恐れがある）。介護報酬が上がり、給料が平均並みに確保できれば、能力の高いスタッフも入ってくる可能性が高くなり、業界全体の質の底上げに繋がると思われる。
- ・障がいを持つお子さんに対する親御さんの知識の無さ、無関心さ、アレルギーの把握率の低さが非常に気になる。自分の子供がどんなアレルギーを持っているのか分からない・知らないと普通に話す姿には恐ろしさを感じる。障がいの認定をする時に併せ、そのお子さんのアレルギーへの検査等の義務化があっても良いのではないかな。
- ・虐待に対する研修(事業所向け・保護者向け)をもっと多く行ってほしい。
- ・Zoom で参加できるような勉強会をもっとしていただきたい。

※401 ページ、第11章（3）に、全調査票をまとめたコメントを掲載しています。

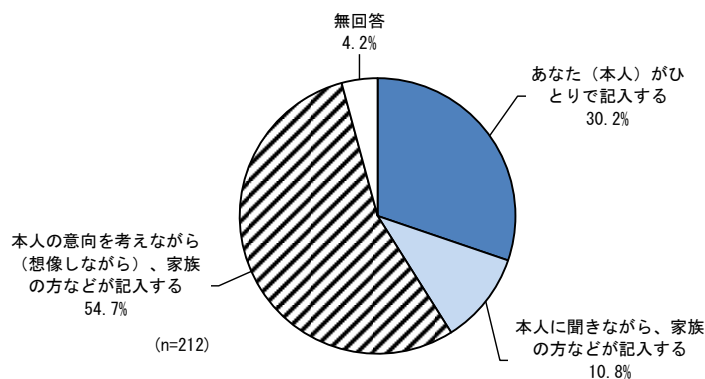
第5章 大阪市発達障がい者支援センター(エルムおおさか)・発達障がい児専門療育機関利用者アンケート 調査結果

1. 調査票記入者

(1) 調査票記入者

この調査票はどなたが記入されますか。	単一回答

図表 5-1-1 調査票記入者



【参考】前回調査結果

- ・本人の意向を考えながら(想像しながら)、家族の方などが記入する 57.1%
- ・あなた(本人)がひとりで記入する 22.9%
- ・本人に聞きながら、家族の方などが記入する 13.8%

2. 調査対象者の属性

(1) 居住地

問1	あなたは現在どちらにお住まいですか。	単一回答

図表 5-2-1 居住地

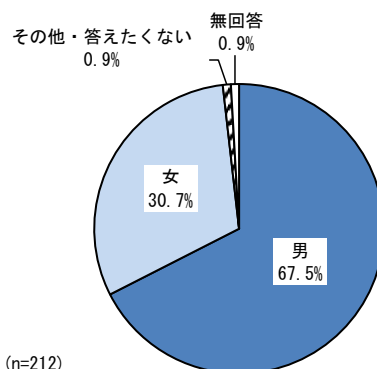
旭区	阿倍野区	生野区	北区	此花区	城東区	住之江区	住吉区	大正区	中央区	鶴見区	天王寺区	浪速区	西区	西成区	西淀川区	東淀川区	東成区	東淀川区	平野区	福島区	港区	都島区	淀川区	無回答
3.3	4.7	3.8	2.8	0.9	6.1	4.7	5.7	3.8	4.7	4.2	4.7	0.0	3.3	0.9	1.9	7.1	1.4	7.1	12.3	1.9	3.8	2.4	7.5	0.9

(n=212)

(2) 性別

問2	あなたの性別は次のうちどれですか。	単一回答

図表 5-2-2 性別



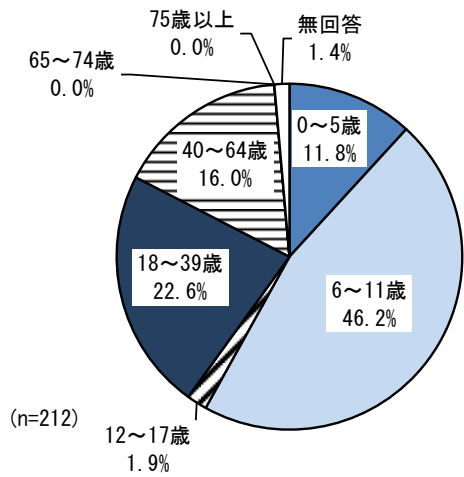
【参考】前回調査結果

- ・男 71.0%
- ・女 28.1%

(3) 年齢

問 3	あなたの満年齢はおいくつですか。	数値記入

図表 5-2-3 年齢

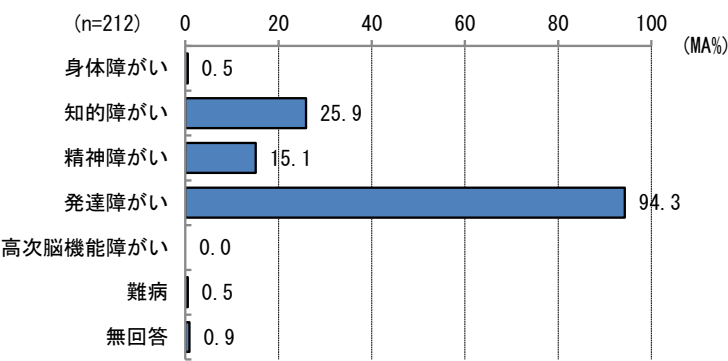


【参考】前回調査結果
・ 6～11 歳 52.9%
・ 18～39 歳 18.1%
・ 0～5 歳 13.8%

(4) 障がいの種別

問 4	あなたの障がいは、次のうちどれにあてはまりますか。	複数回答

図表 5-2-4 障がいの種別

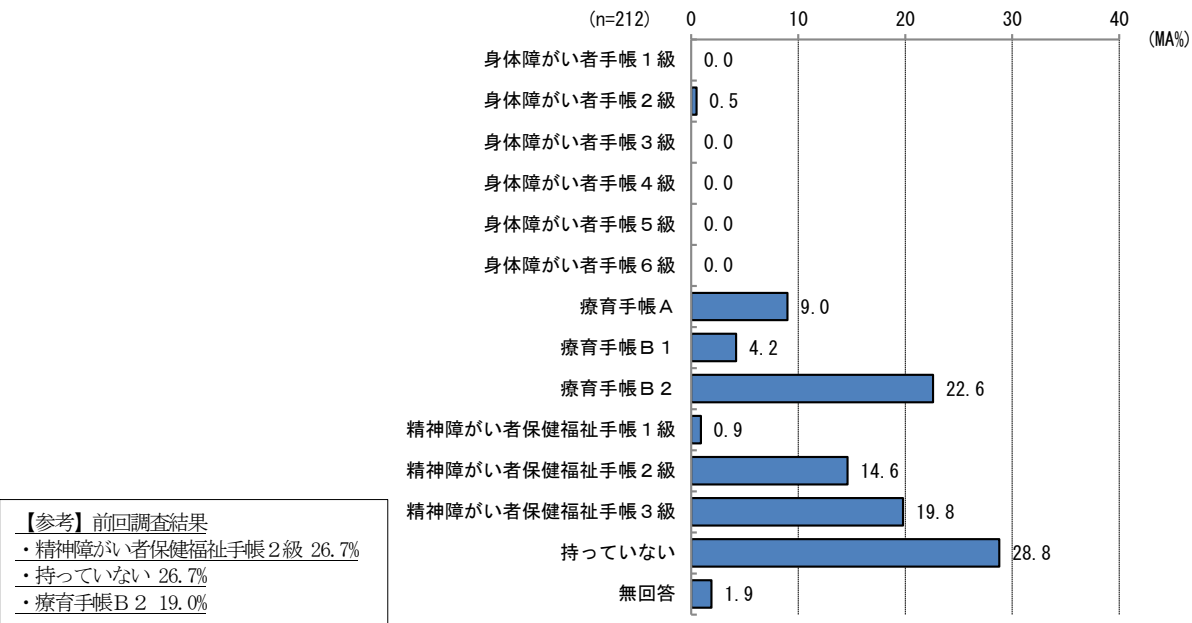


【参考】前回調査結果
・ 発達障がい 94.3%
・ 知的障がい 17.6%
・ 精神障がい 11.0%

(5) 障がい者手帳の種類・等級

問 5	あなたの障がい者手帳の種類・等級は、次のうちどれですか。	複数回答

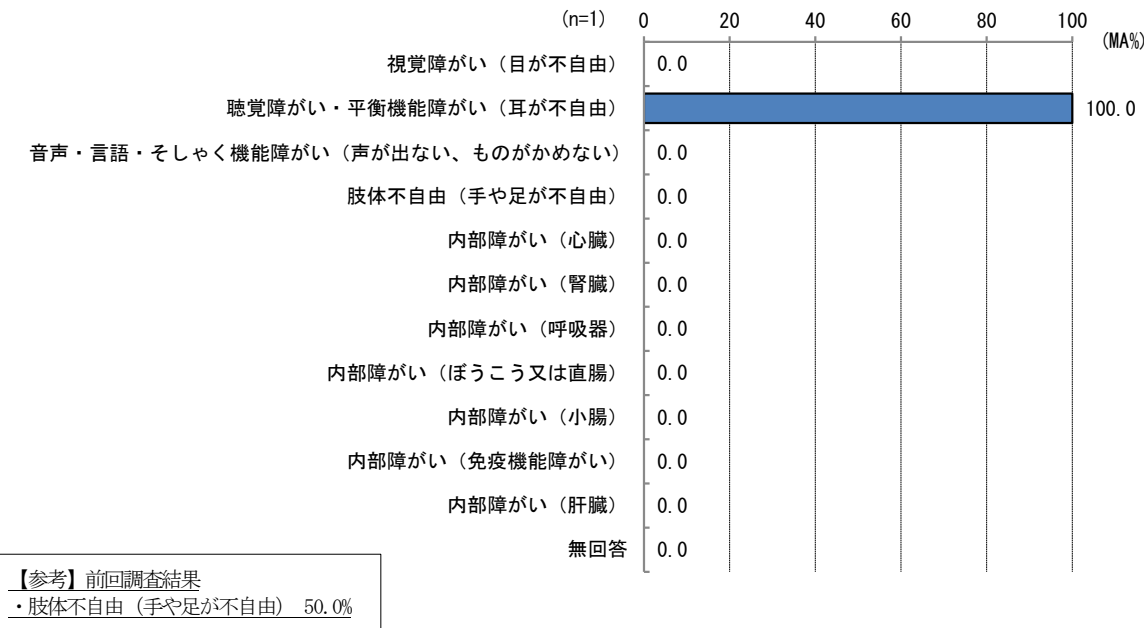
図表 5-2-5 障がい者手帳の種類・等級



(6) 障がいの種類（部位）

問 6	問 5 で「1. 身体障がい者手帳 1 級」から「6. 身体障がい者手帳 6 級」に○をつけた方におたずねします。 障がいのある方の障がいの種類（部位）は次のうちどれですか。	複数回答

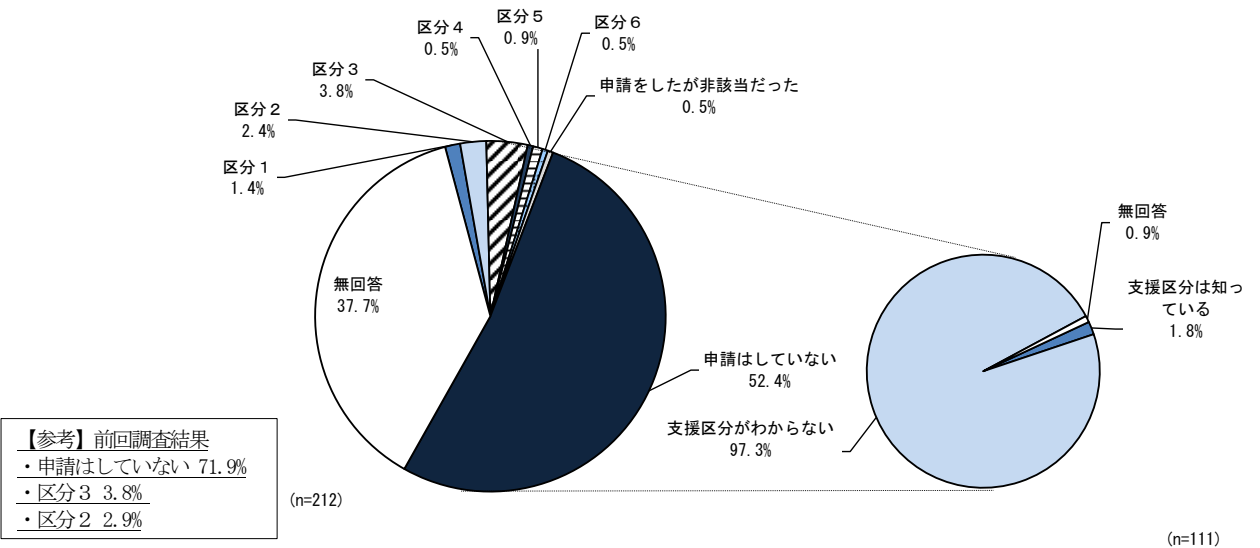
図表 5-2-6 障がいの種類（部位）



(7) 障がい支援区分

問 7	あなたの障がい支援区分は次のうちどれですか。	単一回答

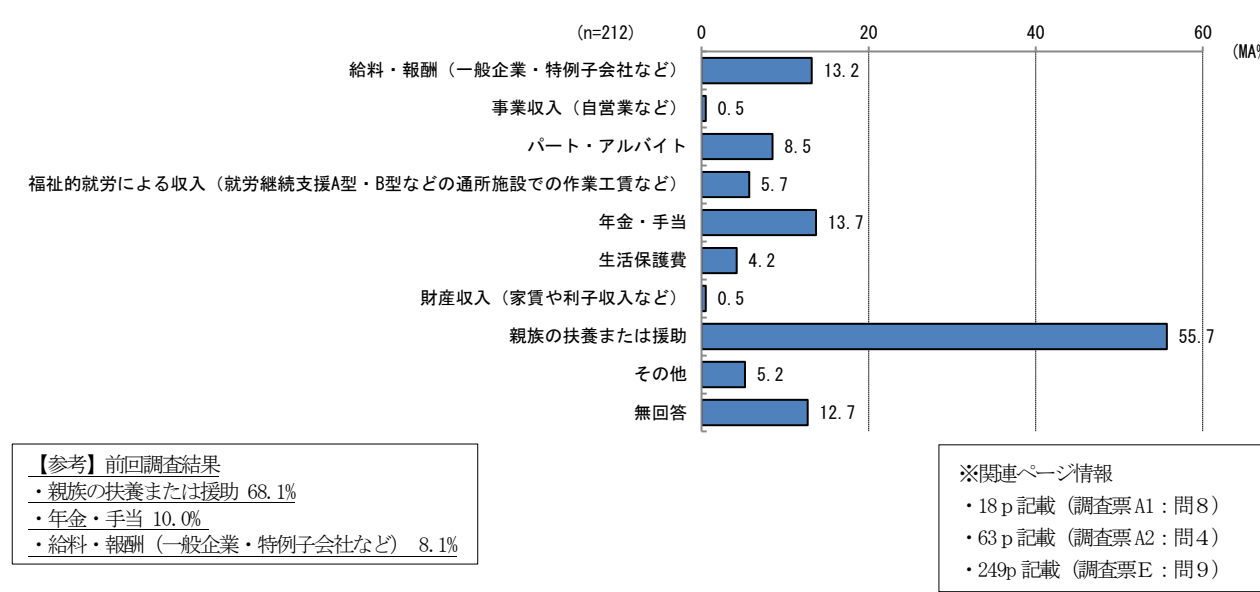
図表 5-2-7 障がい支援区分



(8) 主な収入

問 8	あなたが得ている主な収入は、次のうちどれですか。	複数回答

図表 5-2-8 主な収入



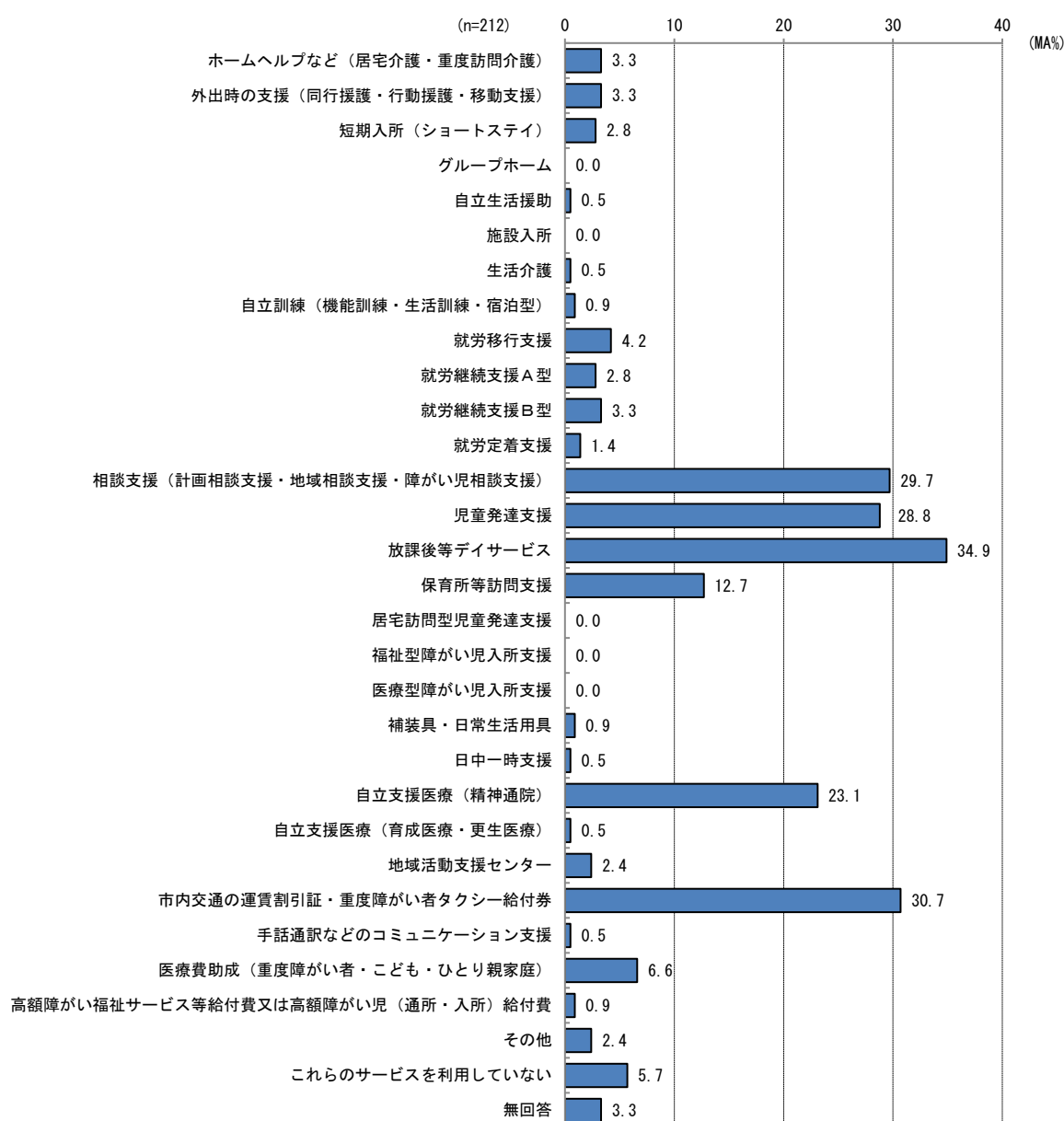
3. 障がい福祉に関するサービスについて

(1) 利用している障がい福祉サービス

問9	あなたが利用している障がい福祉に関するサービス等は次のうちどれですか。	複数回答

前回同様「放課後等デイサービス」が 34.9%で最も多く、次いで「市内交通の運賃割引証・重度障がい者タクシー給付券」が 30.7%、「相談支援（計画相談支援・地域相談支援・障がい児相談支援）」が 29.7%と続いています。

図表 5-3-1 利用している障がい福祉サービス



【参考】前回調査結果
 ・放課後等デイサービス 39.0%
 ・市営交通の運賃割引証・重度障がい者タクシー給付券 35.2%
 ・相談支援（計画相談支援・地域相談支援・障がい児相談支援） 31.4%

※関連ページ情報
 ・19p 記載（調査票 A1：問 9）
 ・258p 記載（調査票 E：問 19）
 ・314p 記載（調査票 F：問 19）
 ・379p 記載（調査票 G：問 28）

第5章 大阪市発達障がい者支援センター(エルムおおさか)・発達障がい児専門療育機関利用者アンケート 調査結果 (C)

		n	ホームヘルプなど(居宅介護・重度訪問介護)	外出時の支援(同行支援・移動支援)	短期入所(ショートステイ)	グループホーム	自立生活援助	施設入所	生活介護	自立訓練(機能訓練・生活訓練・宿泊型)	就労移行支援	就労継続支援A型	就労継続支援B型	就労定着支援	地域相談支援(計画相談支援・障がい児相談支援)	児童発達支援	放課後等デイサービス
全 体		212	3.3	3.3	2.8	0.0	0.5	0.0	0.5	0.9	4.2	2.8	3.3	1.4	29.7	28.8	34.9
問5 障がい者手帳の種類・等級	身体障がい者手帳1級	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	身体障がい者手帳2級	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	身体障がい者手帳3級	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	身体障がい者手帳4級	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	身体障がい者手帳5級	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	身体障がい者手帳6級	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	療育手帳A	19	5.3	21.1	21.1	0.0	0.0	0.0	5.3	0.0	0.0	0.0	5.3	0.0	47.4	31.6	63.2
	療育手帳B1	9	0.0	11.1	22.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	11.1	0.0	44.4	33.3	66.7
	療育手帳B2	48	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	4.2	2.1	0.0	0.0	39.6	39.6	50.0
	精神障がい者保健福祉手帳1級	2	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0
	精神障がい者保健福祉手帳2級	31	3.2	3.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	9.7	6.5	9.7	3.2	32.3	9.7	16.1
	精神障がい者保健福祉手帳3級	42	11.9	2.4	0.0	0.0	2.4	0.0	0.0	2.4	14.3	9.5	4.8	4.8	21.4	4.8	11.9
	持っていない	61	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.6	0.0	0.0	0.0	0.0	18.0	44.3	37.7
問33② 発達障がいの診断名について	自閉症と診断された	68	2.9	7.4	8.8	0.0	0.0	0.0	1.5	1.5	0.0	1.5	4.4	1.5	39.7	39.7	50.0
	高機能自閉症と診断された	3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0
	アスペルガー症候群と診断された	22	9.1	0.0	0.0	0.0	4.5	0.0	0.0	0.0	9.1	0.0	9.1	0.0	31.8	18.2	13.6
	広汎性発達障がい(高機能含む)・自閉症スペクトラム障がいと診断された	112	2.7	1.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.9	5.4	2.7	2.7	1.8	29.5	27.7	33.9
	非定型自閉症と診断された	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	学習障がい(LD)・限局性学習症と診断された	5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	20.0	0.0	0.0	20.0	40.0	40.0
	注意欠如多動性障がい(ADHD)と診断された	53	3.8	0.0	1.9	0.0	1.9	0.0	0.0	1.9	9.4	7.5	0.0	1.9	22.6	24.5	34.0
	その他の発達障がいの診断を受けた	13	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	15.4	30.8	30.8
	発達障がいではなかった	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

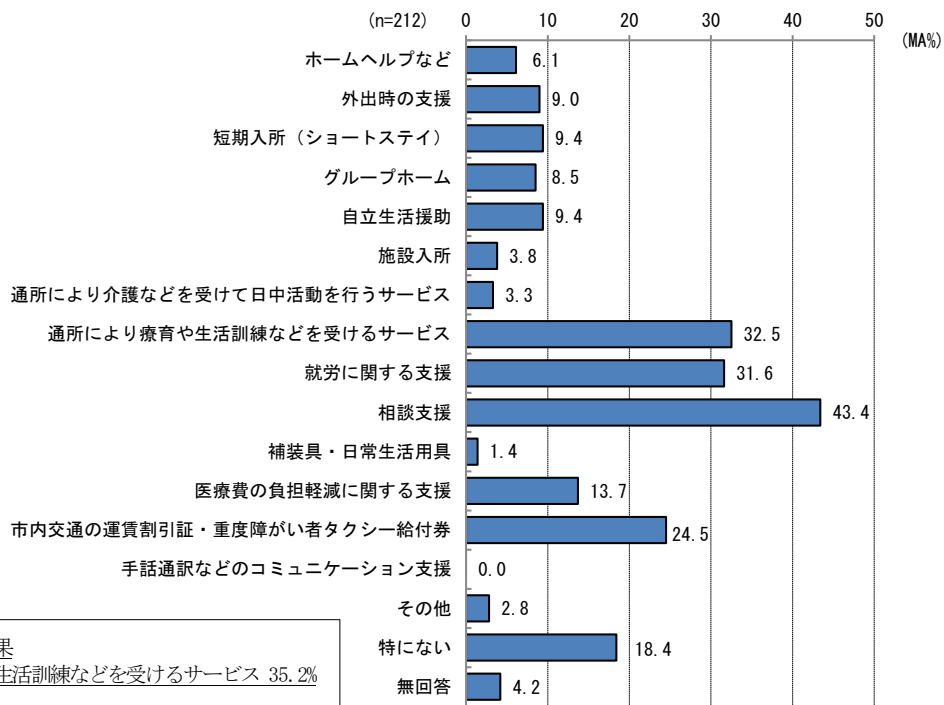
		n	保育所等訪問支援	居宅訪問型児童発達支援	福祉型障がい児入所支援	医療型障がい児入所支援	補装具・日常生活用具	日中一時支援	自立支援医療（精神通院）	更生医療・更生医療	自立支援医療（育成医療・更生医療）	地域活動支援センター	市内交通の運賃割引証・重度障がい者タクシー給付・券	手話通訳などのコミュニケーション支援	医療費助成（重度障がい者・こども・ひとり親家庭）	高額障がい福祉サービス等（通所・入所）給付費	給付費又は高額障がい児（通所・入所）給付費	その他	これらのサービスを利用していない	無回答
全 体		212	12.7	0.0	0.0	0.0	0.9	0.5	23.1	0.5	2.4	30.7	0.5	6.6	0.9	2.4	5.7	3.3		
問5 障がい者手帳の種類・等級	身体障がい者手帳1級	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	身体障がい者手帳2級	1	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	100.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	身体障がい者手帳3級	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	身体障がい者手帳4級	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	身体障がい者手帳5級	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	身体障がい者手帳6級	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	療育手帳A	19	21.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5.3	0.0	0.0	36.8	0.0	10.5	0.0	0.0	0.0	0.0		
	療育手帳B1	9	11.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	11.1	0.0	0.0	22.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	療育手帳B2	48	16.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	6.3	0.0	0.0	35.4	0.0	8.3	2.1	2.1	2.1	4.2		
	精神障がい者保健福祉手帳1級	2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	100.0	0.0	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0		
	精神障がい者保健福祉手帳2級	31	6.5	0.0	0.0	0.0	0.0	3.2	48.4	3.2	6.5	51.6	0.0	3.2	0.0	6.5	3.2	3.2		
	精神障がい者保健福祉手帳3級	42	2.4	0.0	0.0	0.0	2.4	0.0	59.5	0.0	4.8	54.8	0.0	7.1	2.4	2.4	2.4	2.4		
	持っていない	61	16.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	6.6	0.0	1.6	0.0	0.0	4.9	0.0	0.0	13.1	1.6		
問33② 発達障がいの診断名について	自閉症と診断された	68	23.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	10.3	0.0	0.0	25.0	0.0	7.4	0.0	0.0	4.4	1.5		
	高機能自閉症と診断された	3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	33.3	66.7	0.0		
	アスペルガー症候群と診断された	22	4.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	36.4	0.0	0.0	50.0	0.0	9.1	0.0	9.1	13.6	4.5		
	広汎性発達障がい（高機能含む）・自閉症スペクトラム障がいと診断された	112	8.0	0.0	0.0	0.0	1.8	0.9	29.5	0.9	3.6	33.9	0.9	5.4	0.9	2.7	3.6	0.9		
	非定型自閉症と診断された	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	学習障がい（LD）・限局性学習症と診断された	5	40.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	40.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	注意欠如多動性障がい（ADHD）と診断された	53	15.1	0.0	0.0	0.0	0.0	1.9	28.3	0.0	3.8	35.8	0.0	9.4	1.9	9.4	7.7	1.9		
	その他の発達障がいの診断を受けた	13	15.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	23.1	0.0	0.0	30.8	0.0	7.7	0.0	0.0	7.7	7.7		
	発達障がいではなかった	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0		

(2) 今後利用したい障がい福祉サービス

問10	あなたが今後利用したいと思う障がい福祉に関するサービス等は、次のうちどれですか。	複数回答

前回とは異なり「相談支援」が43.4%で最も多く、次いで「通所により療育や生活訓練などを受けるサービス」が32.5%、「就労に関する支援」が31.6%と続いています。

図表 5-3-2 今後利用したい障がい福祉サービス



【参考】前回調査結果

- ・通所により療育や生活訓練などを受けるサービス 35.2%
- ・相談支援 28.6%
- ・就労に関する支援 25.7%

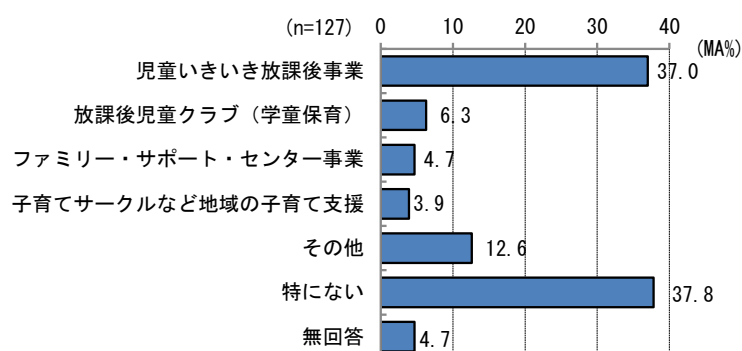
	n	ホームヘルプなど	外出時の支援	短期入所(ショートステイ)	グループホーム	自立生活援助	施設入所	通所により介護などを受けて日中活動を行うサービス	通所により療育や生活訓練などを受けるサービス	就労に関する支援	相談支援	補装具・日常生活用具	医療費の負担軽減に関する支援	市内交通の運賃割引証・重度障がい者タクシー給付券	手話通訳などのコミュニケーション支援	その他	特にない	無回答
全 体	212	6.1	9.0	9.4	8.5	9.4	3.8	3.3	32.5	31.6	43.4	1.4	13.7	24.5	0.0	2.8	18.4	4.2
問5 障がい者手帳の種類・等級																		
身体障がい者手帳1級	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
身体障がい者手帳2級	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0
身体障がい者手帳3級	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
身体障がい者手帳4級	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
身体障がい者手帳5級	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
身体障がい者手帳6級	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
療育手帳A	19	26.3	52.6	47.4	36.8	15.8	21.1	21.1	52.6	31.6	42.1	0.0	15.8	36.8	0.0	0.0	5.3	10.5
療育手帳B1	9	0.0	22.2	33.3	55.6	33.3	11.1	22.2	44.4	66.7	66.7	0.0	22.2	44.4	0.0	0.0	11.1	0.0
療育手帳B2	48	2.1	10.4	10.4	8.3	12.5	2.1	0.0	47.9	22.9	31.3	0.0	8.3	22.9	0.0	2.1	22.9	4.2
精神障がい者保健福祉手帳1級	2	50.0	50.0	50.0	50.0	0.0	50.0	50.0	50.0	0.0	100.0	0.0	100.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
精神障がい者保健福祉手帳2級	31	9.7	3.2	3.2	0.0	12.9	0.0	0.0	19.4	41.9	48.4	3.2	22.6	29.0	0.0	0.0	12.9	0.0
精神障がい者保健福祉手帳3級	42	9.5	2.4	2.4	2.4	7.1	2.4	0.0	9.5	38.1	57.1	4.8	19.0	33.3	0.0	9.5	14.3	4.8
持っていない	61	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	32.8	23.0	37.7	0.0	4.9	6.6	0.0	1.6	26.2	3.3
問33② 発達障がいの診断名について																		
自閉症と診断された	68	8.8	17.6	19.1	17.6	10.3	8.8	5.9	36.8	35.3	42.6	0.0	13.2	22.1	0.0	1.5	25.0	2.9
高機能自閉症と診断された	3	0.0	0.0	33.3	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	33.3	100.0	33.3	66.7	66.7	0.0	0.0	0.0	0.0
アスペルガー症候群と診断された	22	4.5	4.5	9.1	4.5	13.6	4.5	4.5	27.3	50.0	50.0	0.0	27.3	36.4	0.0	4.5	18.2	9.1
広汎性発達障がい(高機能含む)・自閉症スペクトラム障がいと診断された	112	6.3	9.8	5.4	7.1	10.7	2.7	3.6	33.9	30.4	50.0	1.8	17.0	27.7	0.0	1.8	14.3	2.7
非定型自閉症と診断された	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
学習障がい(LD)・限局性学習症と診断された	5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	40.0	20.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0.0	60.0	0.0
注意欠如多動性障がい(ADHD)と診断された	53	5.7	1.9	5.7	3.8	5.7	3.8	1.9	26.4	35.8	45.3	1.9	17.0	22.6	0.0	1.9	22.6	1.9
その他の発達障がいの診断を受けた	13	0.0	7.7	15.4	15.4	15.4	7.7	15.4	53.8	53.8	53.8	0.0	15.4	38.5	0.0	0.0	7.7	0.0
発達障がいではなかった	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0

(3) 利用している児童福祉サービス

問11	18歳未満の方におたずねします。 あなたが利用している児童福祉等に関するサービスは次のうちどれですか。	複数回答

「特にない」が37.8%で最も多く、次いで「児童いきいき放課後事業」が37.0%、「その他」が12.6%と続いています。

図表 5-3-3 利用している児童福祉サービス



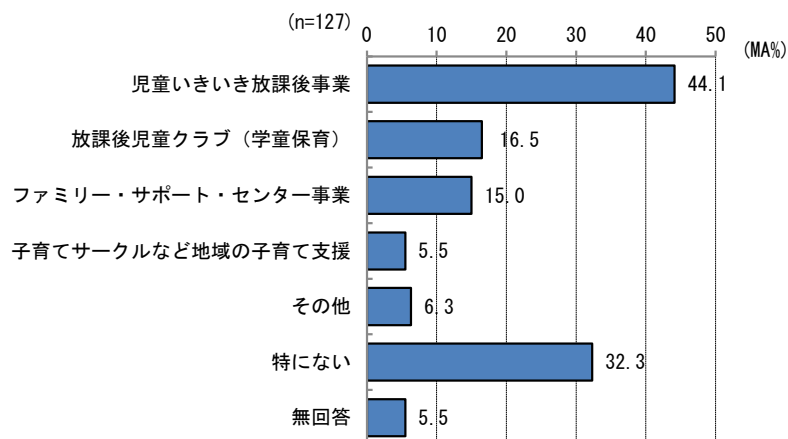
		n	児童いきいき放課後事業	放課後児童クラブ(学童保育)	ファミリー・サポート・センター事業	子育てサークルなど地域の	その他	特にない	無回答
全体		127	37.0	6.3	4.7	3.9	12.6	37.8	4.7
問5 障がい者手帳の種類・等級	身体障がい者手帳1級	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	身体障がい者手帳2級	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	身体障がい者手帳3級	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	身体障がい者手帳4級	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	身体障がい者手帳5級	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	身体障がい者手帳6級	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	療育手帳A	17	23.5	5.9	11.8	0.0	11.8	47.1	11.8
	療育手帳B1	7	42.9	0.0	0.0	0.0	0.0	57.1	0.0
	療育手帳B2	41	41.5	2.4	2.4	4.9	17.1	29.3	4.9
	精神障がい者保健福祉手帳1級	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	精神障がい者保健福祉手帳2級	8	12.5	0.0	0.0	0.0	37.5	50.0	0.0
	精神障がい者保健福祉手帳3級	6	50.0	33.3	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0
	持っていない	47	40.4	8.5	6.4	6.4	8.5	36.2	2.1
問33② 発達障がいの診断名について	自閉症と診断された	56	35.7	7.1	3.6	3.6	16.1	37.5	5.4
	高機能自閉症と診断された	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	アスペルガー症候群と診断された	7	14.3	0.0	0.0	0.0	14.3	42.9	28.6
	広汎性発達障がい(高機能含む)・自閉症スペクトラム障がいと診断された	61	41.0	4.9	1.6	1.6	11.5	41.0	3.3
	非定型自閉症と診断された	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	学習障がい(LD)・限局性学習症と診断された	2	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	注意欠如多動性障がい(ADHD)と診断された	25	32.0	0.0	0.0	0.0	12.0	48.0	8.0
	その他の発達障がいの診断を受けた	8	75.0	12.5	12.5	0.0	0.0	12.5	0.0
	発達障がいではなかった	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

(4) 利用している児童福祉サービス

問12	18歳未満の方におたずねします。 あなたが今後利用したいと思う児童福祉等サービスは次のうちどれですか。	複数回答

「児童いきいき放課後事業」が44.1%で最も多く、次いで「特にない」が32.3%、「放課後児童クラブ（学童保育）」が16.5%と続いています。

図表 5-3-4 利用している児童福祉サービス



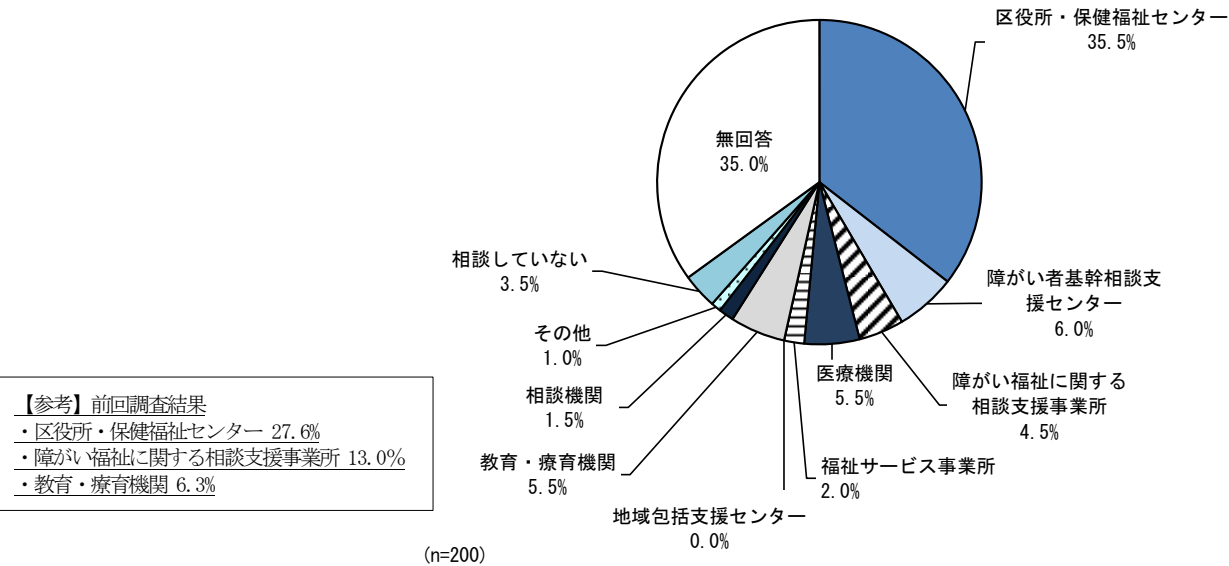
	n	児童いきいき放課後事業	放課後児童クラブ（学童保育）	ファミリー・サポート・センター事業	子育てサークルなど地域の	その他	特にない	無回答
全 体	127	44.1	16.5	15.0	5.5	6.3	32.3	5.5
問5 障がい者手帳の種類・等級	身体障がい者手帳1級	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	身体障がい者手帳2級	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	身体障がい者手帳3級	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	身体障がい者手帳4級	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	身体障がい者手帳5級	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	身体障がい者手帳6級	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	療育手帳A	17	17.6	11.8	17.6	5.9	17.6	11.8
	療育手帳B1	7	42.9	0.0	14.3	0.0	42.9	0.0
	療育手帳B2	41	48.8	19.5	19.5	7.3	4.9	31.7
	精神障がい者保健福祉手帳1級	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	精神障がい者保健福祉手帳2級	8	25.0	12.5	25.0	0.0	12.5	37.5
	精神障がい者保健福祉手帳3級	6	50.0	16.7	0.0	0.0	0.0	50.0
	持っていない	47	53.2	19.1	10.6	6.4	4.3	27.7
問33② 発達障がいの診断名について	自閉症と診断された	56	39.3	14.3	8.9	1.8	8.9	41.1
	高機能自閉症と診断された	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	アスペルガー症候群と診断された	7	28.6	0.0	14.3	0.0	14.3	28.6
	広汎性発達障がい(高機能含む)・自閉症スペクトラム障がいと診断された	61	45.9	16.4	16.4	6.6	6.6	27.9
	非定型自閉症と診断された	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	学習障がい(LD)・限局性学習症と診断された	2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
	注意欠如多動性障がい(ADHD)と診断された	25	48.0	4.0	8.0	4.0	4.0	40.0
	その他の発達障がいの診断を受けた	8	62.5	12.5	12.5	12.5	0.0	25.0
	発達障がいではなかった	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

(5) 障がい福祉サービス等、または児童福祉サービス等の主な相談先

問 1 3	<u>障がい福祉に関するサービス等、または児童福祉サービス等を利用している方におたずねします。</u>	単一回答
	あなたが障がい福祉に関するサービス等、または児童福祉サービス等を利用するにあたり、主に相談されたのは次のうちどれですか。	

「区役所・保健福祉センター」が 35.5%で最も多く、次いで「障がい者基幹相談支援センター」が6.0%、「教育・療育機関」・「医療機関」が5.5%と続いています。

図表 5-3-5 障がい福祉サービス等、または児童福祉サービス等の主な相談先



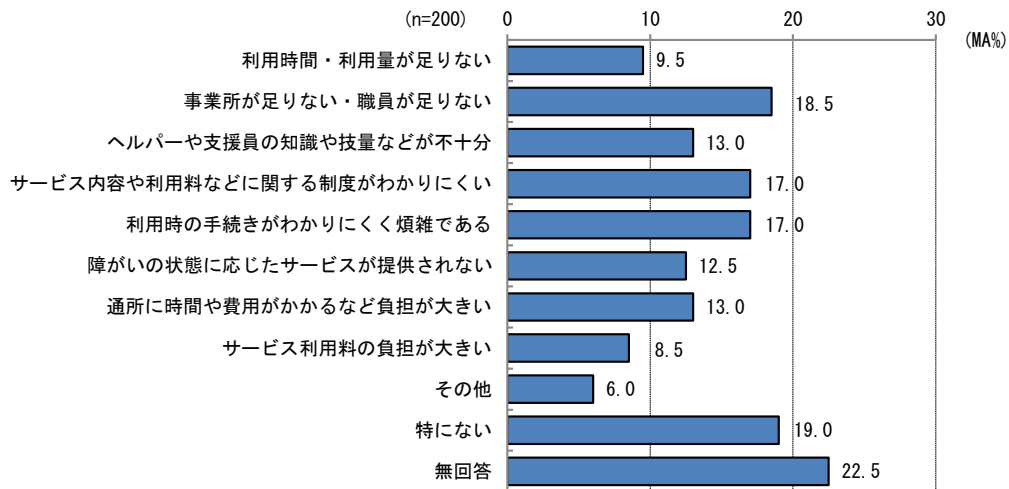
	n	区役所・保健福祉センター	障がい者基幹相談支援センター	障がい福祉に関する相談機関	医療機関	福祉サービス事業所	地域包括支援センター	教育・療育機関	相談機関	その他	相談していない	無回答
全 体	200	35.5	6.0	4.5	5.5	2.0	0.0	5.5	1.5	1.0	3.5	35.0
問5 障がい者手帳の種類・等級												
身体障がい者手帳1級	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
身体障がい者手帳2級	1	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
身体障がい者手帳3級	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
身体障がい者手帳4級	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
身体障がい者手帳5級	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
身体障がい者手帳6級	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
療育手帳A	19	31.6	5.3	10.5	0.0	5.3	0.0	10.5	0.0	0.0	5.3	31.6
療育手帳B1	9	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	22.2	0.0	0.0	0.0	44.4
療育手帳B2	47	55.3	0.0	4.3	4.3	0.0	0.0	8.5	0.0	0.0	2.1	25.5
精神障がい者保健福祉手帳1級	2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
精神障がい者保健福祉手帳2級	30	20.0	13.3	13.3	0.0	3.3	0.0	0.0	6.7	0.0	13.3	30.0
精神障がい者保健福祉手帳3級	41	24.4	12.2	2.4	9.8	2.4	0.0	0.0	2.4	4.9	2.4	39.0
持っていない	53	37.7	3.8	1.9	9.4	1.9	0.0	5.7	0.0	0.0	0.0	39.6
問33② 発達障がいの診断名について												
自閉症と診断された	65	40.0	3.1	4.6	4.6	1.5	0.0	10.8	1.5	1.5	3.1	29.2
高機能自閉症と診断された	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
アスペルガー症候群と診断された	19	21.1	15.8	5.3	15.8	0.0	0.0	0.0	10.5	5.3	0.0	26.3
広汎性発達障がい(高機能含む)・自閉症スペクトラム障がいと診断された	108	37.0	6.5	5.6	4.6	2.8	0.0	3.7	2.8	0.9	4.6	31.5
非定型自閉症と診断された	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
学習障がい(LD)・限局性学習症と診断された	5	0.0	40.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	60.0
注意欠如多動性障がい(ADHD)と診断された	48	39.6	8.3	0.0	6.3	0.0	0.0	4.2	4.2	0.0	4.2	33.3
その他の発達障がいの診断を受けた	12	16.7	8.3	0.0	16.7	0.0	0.0	8.3	0.0	0.0	8.3	41.7
発達障がいではなかった	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0

(6) 障がい福祉サービス等、または児童福祉サービス等の利用で思うこと

問14	<u>障がい福祉に関するサービス等、または児童福祉サービス等を利用している方におたずねします。</u> あなたが障がい福祉に関するサービス等、または児童福祉サービス等を利用して思うことは、次のうちどれですか。	複数回答

「特にない」が19.0%で最も多く、次いで「事業所が足りない・職員が足りない」が18.5%、「サービス内容や利用料などに関する制度がわかりにくい」・「利用時の手続きがわかりにくく煩雑である」が17.0%と続いています。

図表 5-3-6 障がい福祉サービス等、または児童福祉サービス等の利用で思うこと



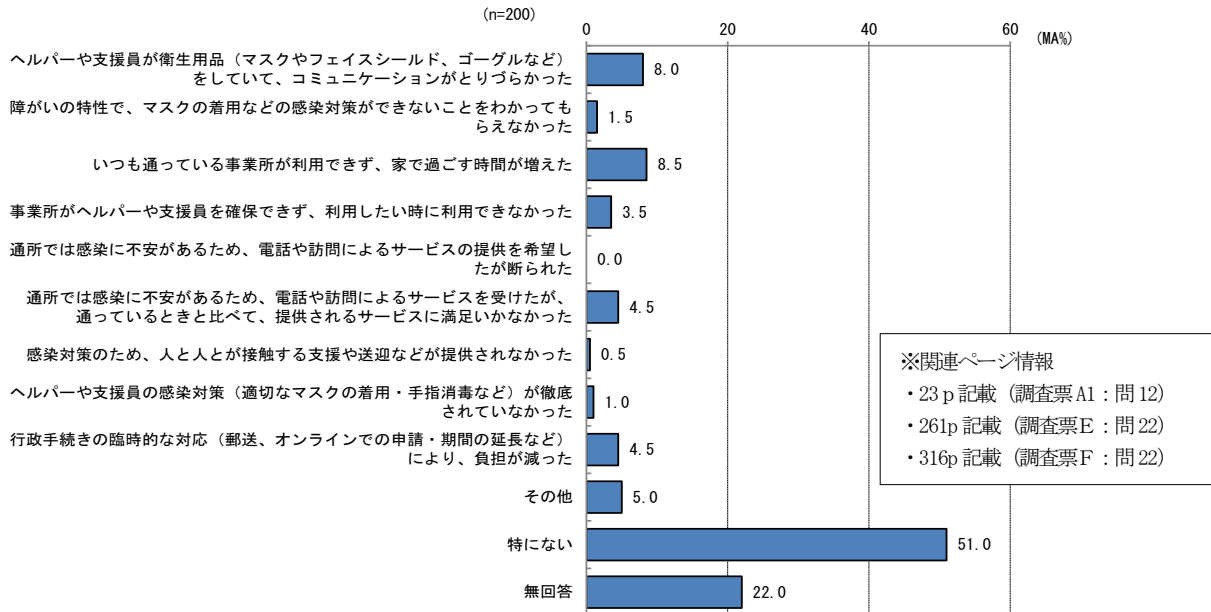
	n	利用時間・利用量が足りない	事業所が足りない・職員が足りない	ヘルパーや支援員の知識や技量などが不十分	サービス内容や利用料などに関する制度がわかりにくい	利用時の手続きがわかりにくく煩雑である	障がいの状態に応じたサービスが提供されない	通所に時間や費用がかかるなど負担が大きい	サービス利用料の負担が大きい	その他	特にない	無回答
全 体	200	9.5	18.5	13.0	17.0	17.0	12.5	13.0	8.5	6.0	19.0	22.5
問5 障がい者手帳の種類・等級												
身体障がい者手帳1級	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
身体障がい者手帳2級	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0
身体障がい者手帳3級	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
身体障がい者手帳4級	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
身体障がい者手帳5級	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
身体障がい者手帳6級	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
療育手帳A	19	5.3	47.4	36.8	5.3	15.8	21.1	5.3	0.0	15.8	15.8	10.5
療育手帳B1	9	11.1	11.1	22.2	0.0	0.0	22.2	22.2	22.2	0.0	44.4	11.1
療育手帳B2	47	14.9	17.0	12.8	19.1	19.1	17.0	19.1	14.9	8.5	10.6	12.8
精神障がい者保健福祉手帳1級	2	0.0	50.0	100.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
精神障がい者保健福祉手帳2級	30	13.3	13.3	3.3	20.0	16.7	10.0	13.3	6.7	0.0	26.7	20.0
精神障がい者保健福祉手帳3級	41	4.9	17.1	9.8	24.4	17.1	9.8	9.8	12.2	4.9	17.1	41.5
持っていない	53	7.5	15.1	9.4	17.0	18.9	7.5	11.3	1.9	5.7	20.8	22.6
問33② 発達障がいの診断名について												
自閉症と診断された	65	10.8	23.1	21.5	12.3	18.5	13.8	12.3	10.8	7.7	21.5	12.3
高機能自閉症と診断された	1	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
アスペルガー症候群と診断された	19	15.8	10.5	5.3	10.5	10.5	5.3	15.8	5.3	10.5	31.6	26.3
広汎性発達障がい(高機能含む)・自閉症スペクトラム障がいと診断された	108	13.0	21.3	11.1	20.4	17.6	9.3	15.7	9.3	4.6	21.3	20.4
非定型自閉症と診断された	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
学習障がい(LD)・限局性学習症と診断された	5	0.0	20.0	0.0	40.0	40.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	60.0
注意欠如多動性障がい(ADHD)と診断された	48	10.4	18.8	6.3	20.8	16.7	8.3	14.6	8.3	8.3	22.9	22.9
その他の発達障がいの診断を受けた	12	16.7	16.7	0.0	25.0	0.0	8.3	16.7	0.0	8.3	16.7	25.0
発達障がいではなかった	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0

(7) 新型コロナウイルス感染症の流行に関連して障がい福祉サービス等、児童福祉サービス等の利用で思うこと

問15	障がい福祉に関するサービス等、または児童福祉サービス等を利用している方におたずねします。 新型コロナウイルス感染症の流行に関連して、あなたが障がい福祉に関するサービス等、または児童福祉サービス等を利用していると思うことは、次のうちどれですか。	複数回答

「特にない」が51.0%で最も多く、次いで「いつも通っている事業所が利用できず、家で過ごす時間が増えた」が8.5%、「ヘルパーや支援員が衛生用品（マスクやフェイスシールド、ゴーグルなど）をしていて、コミュニケーションがとりづらかった」8.0%と続いています。

図表 5-3-7 新型コロナウイルス感染症の流行に関連して障がい福祉サービス等、児童福祉サービス等の利用で思うこと



	n	ヘルパーや支援員が衛生用品（マスクやフェイスシールド、ゴーグルなど）をしていて、コミュニケーションがとりづらかった	障がいの特性で、マスクの着用などの感染対策ができないことをわかってもらえなかった	いつも通っている事業所が利用できず、家で過ごす時間が増えた	事業所がヘルパーや支援員を確保できず、利用したい時に利用できなかった	通所では感染に不安があるため、電話や訪問によるサービスの提供を希望したが断られた	通所では感染に不安があるため、電話や訪問によるサービスを受けたが、通っているときと比べて、提供されるサービスに満足いかなかった	感染対策のため、人と人が接触する支援や送迎などが提供されなかった	ヘルパーや支援員の感染対策（適切なマスクの着用・手指消毒など）が徹底されていなかった	行政手続きの臨時的な対応（郵送、オンラインでの申請・期間の延長など）により、負担が減った	その他	特にない	無回答
全 体	200	8.0	1.5	8.5	3.5	0.0	4.5	0.5	1.0	4.5	5.0	51.0	22.0
問5 障がい者手帳の種類・等級	身体障がい者手帳1級	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	身体障がい者手帳2級	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0
	身体障がい者手帳3級	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	身体障がい者手帳4級	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	身体障がい者手帳5級	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	身体障がい者手帳6級	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	療育手帳A	19	15.8	5.3	21.1	10.5	0.0	10.5	5.3	0.0	21.1	10.5	15.8
	療育手帳B1	9	22.2	11.1	11.1	0.0	0.0	22.2	0.0	0.0	0.0	44.4	11.1
	療育手帳B2	47	2.1	2.1	6.4	0.0	0.0	4.3	0.0	0.0	4.3	68.1	12.8
	精神障がい者保健福祉手帳1級	2	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0
	精神障がい者保健福祉手帳2級	30	10.0	0.0	6.7	3.3	0.0	0.0	3.3	0.0	0.0	60.0	20.0
	精神障がい者保健福祉手帳3級	41	7.3	0.0	14.6	4.9	0.0	7.3	0.0	0.0	7.3	39.0	34.1
	持っていない	53	7.5	0.0	1.9	3.8	0.0	0.0	1.9	5.7	3.8	56.6	24.5
問33② 発達障がいの診断名について	自閉症と診断された	65	9.2	4.6	10.8	6.2	0.0	7.7	1.5	0.0	6.2	52.3	13.8
	高機能自閉症と診断された	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0
	アスペルガー症候群と診断された	19	10.5	0.0	5.3	5.3	0.0	0.0	0.0	0.0	5.3	47.4	31.6
	広汎性発達障がい(高機能含む)・自閉症スペクトラム障がいと診断された	108	9.3	0.9	9.3	3.7	0.0	4.6	0.0	0.9	3.7	53.7	18.5
	非定型自閉症と診断された	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	学習障がい(LD)・限局性学習症と診断された	5	0.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	20.0	60.0
	注意欠如多動性障がい(ADHD)と診断された	48	12.5	0.0	6.3	2.1	0.0	6.3	0.0	2.1	0.0	50.0	25.0
	その他の発達障がいの診断を受けた	12	8.3	0.0	16.7	0.0	0.0	8.3	0.0	8.3	0.0	50.0	25.0
	発達障がいではなかった	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0

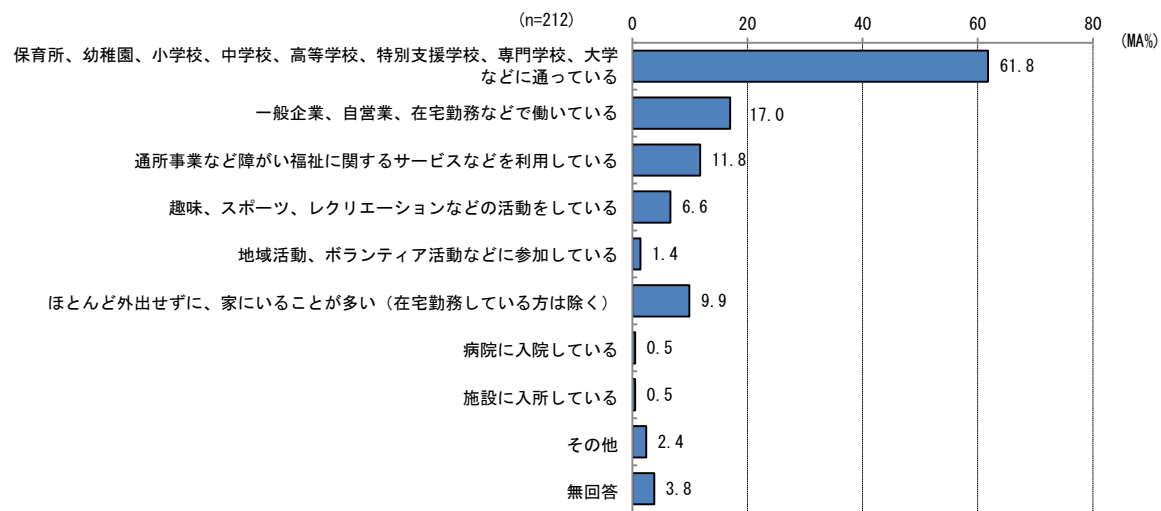
4. 日常の生活や社会参加について

(1) 日中の主な活動

問 1 6	あなたの日中の主な活動は、次のうちどれですか。	複数回答

「保育所、幼稚園、小学校、中学校、高等学校、特別支援学校、専門学校、大学などに通っている」が 61.8%で最も多く、次いで「一般企業・自営業、在宅勤務などで働いている」が 17.0%、「通所事業など障がい福祉に関するサービスなどを利用している」が 11.8%と続いています。

図表 5-4-1 日中の主な活動



【参考】前回調査結果		※関連ページ情報
・保育所、幼稚園、小学校、中学校、高等学校、支援学校、大学などに通っている	67.6%	・28p 記載（調査票 A1：問 17）
・一般企業・自営業・在宅勤務などで働いている	11.9%	・268p 記載（調査票 E：問 31）
・ほとんど外出せずに、家にいることが多い（在宅勤務している方は除く）	8.6%	・321p 記載（調査票 F：問 27）

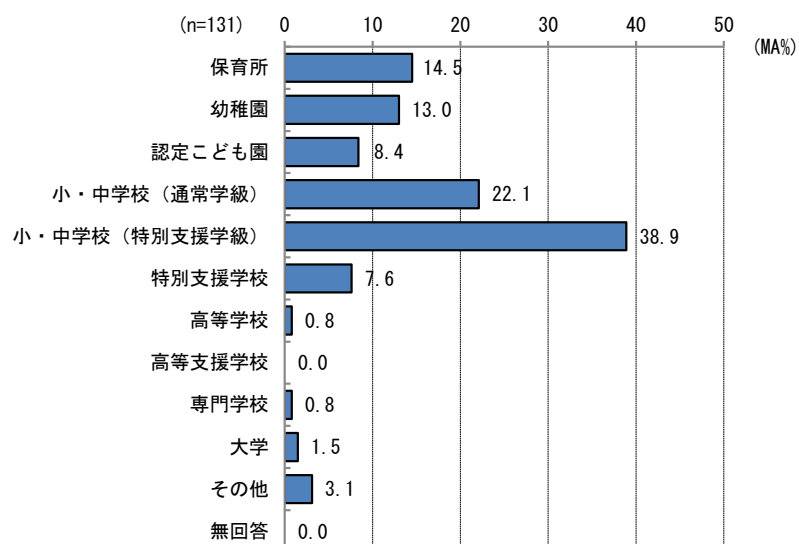
		n	保育園、幼稚園、小学校、中学校、高等学校、専門学校、大学などに通っている	一般企業、自営業、在宅勤務などで働いている	通所事業など障がい福祉に利用しているサービスなど	趣味、スポーツ、レクリエーションなどの活動をしている	地域活動、ボランティア活動などに参加している	ほとんど外出せずに、家にいることが多い（在宅勤務している方は除く）	病院に入院している	施設に入所している	その他	無回答
全 体		212	61.8	17.0	11.8	6.6	1.4	9.9	0.5	0.5	2.4	3.8
問5 障がい者手帳の種類・等級	身体障がい者手帳1級	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	身体障がい者手帳2級	1	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	身体障がい者手帳3級	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	身体障がい者手帳4級	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	身体障がい者手帳5級	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	身体障がい者手帳6級	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	療育手帳A	19	89.5	0.0	10.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5.3
	療育手帳B1	9	77.8	11.1	11.1	11.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	療育手帳B2	48	85.4	6.3	10.4	0.0	0.0	6.3	0.0	0.0	0.0	0.0
	精神障がい者保健福祉手帳1級	2	0.0	0.0	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
問33② 発達障がいの診断名について	精神障がい者保健福祉手帳2級	31	25.8	25.8	25.8	12.9	3.2	29.0	0.0	0.0	3.2	6.5
	精神障がい者保健福祉手帳3級	42	16.7	40.5	21.4	14.3	4.8	16.7	2.4	2.4	4.8	9.5
	持っていない	61	82.0	11.5	1.6	3.3	0.0	3.3	0.0	0.0	3.3	0.0
	自閉症と診断された	68	83.8	5.9	11.8	2.9	1.5	4.4	0.0	0.0	1.5	1.5
	高機能自閉症と診断された	3	0.0	33.3	0.0	33.3	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0
	アスペルガー症候群と診断された	22	31.8	27.3	18.2	18.2	9.1	18.2	4.5	0.0	4.5	9.1
	広汎性発達障がい（高機能含む）・自閉症スペクトラム障がいと診断された	112	55.4	19.6	13.4	7.1	0.9	11.6	0.0	0.9	3.6	2.7
	非定型自閉症と診断された	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	学習障がい（LD）・限局性学習症と診断された	5	40.0	20.0	20.0	0.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	注意欠如多動性障がい（ADHD）と診断された	53	50.9	28.3	15.1	9.4	1.9	5.7	1.9	0.0	1.9	5.7
問33③ 発達障がいの診断を受けたかどうか	その他の発達障がいの診断を受けた	13	76.9	0.0	7.7	0.0	0.0	7.7	0.0	0.0	0.0	7.7
	発達障がいではなかった	1	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

(2) 通っている学校等

問 17	問 16 で「1. 保育所、幼稚園、小学校、中学校、高等学校、特別支援学校、 専門学校、大学などに通っている」に○をつけた方におたずねします。 あなたが通われている学校などは、次のうちどれですか。	複数回答

「小・中学校（特別支援学級）」が 38.9%で最も多く、次いで「小・中学校（通常学級）」が 22.1%、「保育所」が 14.5%と続いています。

図表 5-4-2 通っている学校等

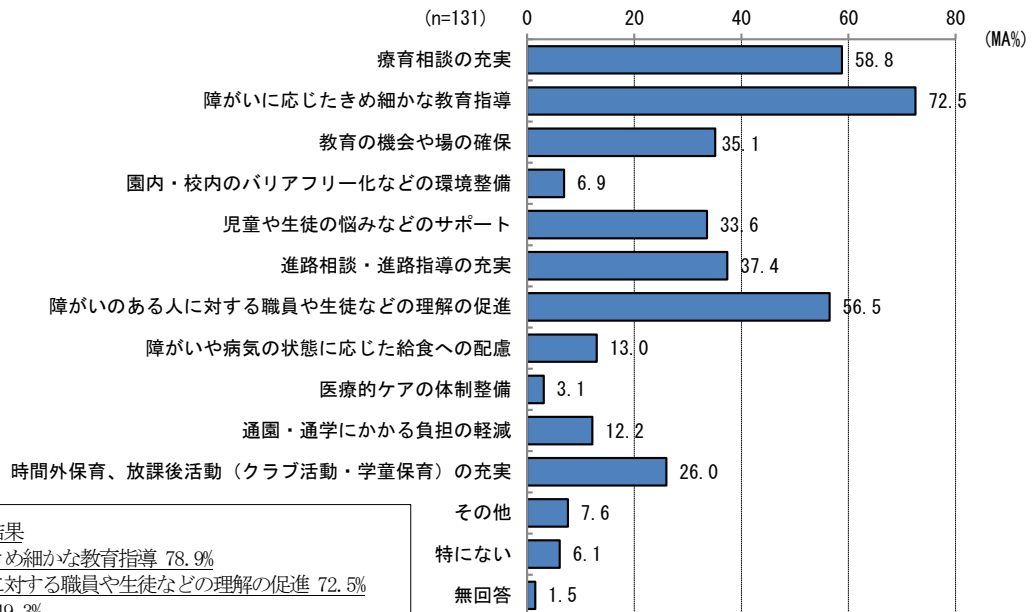


(3) 保育や教育で充実してほしいこと

問18	問16で「1. 保育所、幼稚園、小学校、中学校、高等学校、特別支援学校、専門学校、大学などに通っている」に○をつけた方におたずねします。 保育や教育で充実してほしいことは、次のうちどれですか。	複数回答

「障がいに応じたきめ細かな教育指導」が72.5%で最も多く、次いで「療育相談の充実」が58.8%、「障がいのある人に対する職員や生徒などの理解の促進」が56.5%と続いています。

図表 5-4-3 保育や教育で充実してほしいこと



【参考】前回調査結果

- ・障がいに応じたきめ細かな教育指導 78.9%
- ・障がいのある人に対する職員や生徒などの理解の促進 72.5%
- ・療育相談の充実 49.3%

	n	療育相談の充実	障がいに 教育に 応じた きめ細 かな教 育指導	教育の 機会や 場の確 保	園内・校 内の環 境バリア フリー化 などの 整備	児童や 生徒の 悩みな ど	進路 相談・ 進路指 導の充 実	障がいの ある人 の理解 の促進	障がいの 状態に 応じた 給食への 配慮	医療的 ケアの 体制整 備	通園・ 通学に かかる 負担の 軽減	時間外 保育、 放課後 活動の 充実	その他	特にな い	無回 答
全 体	131	58.8	72.5	35.1	6.9	33.6	37.4	56.5	13.0	3.1	12.2	26.0	7.6	6.1	1.5
問5 障がいの種類・等級															
身体障がい者手帳1級	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
身体障がい者手帳2級	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
身体障がい者手帳3級	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
身体障がい者手帳4級	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
身体障がい者手帳5級	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
身体障がい者手帳6級	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
療育手帳A	17	29.4	52.9	23.5	0.0	11.8	23.5	41.2	11.8	0.0	23.5	29.4	23.5	5.9	0.0
療育手帳B1	7	57.1	85.7	71.4	0.0	0.0	28.6	85.7	14.3	0.0	0.0	0.0	14.3	0.0	0.0
療育手帳B2	41	65.9	80.5	48.8	12.2	31.7	43.9	58.5	19.5	4.9	14.6	36.6	9.8	7.3	0.0
精神障がい者保健福祉手帳1級	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
精神障がい者保健福祉手帳2級	8	87.5	87.5	62.5	12.5	62.5	62.5	100.0	37.5	25.0	12.5	37.5	0.0	0.0	0.0
精神障がい者保健福祉手帳3級	7	71.4	85.7	42.9	0.0	57.1	28.6	71.4	14.3	0.0	14.3	0.0	0.0	0.0	0.0
持っていない	50	58.0	68.0	16.0	4.0	38.0	38.0	48.0	4.0	0.0	8.0	22.0	2.0	8.0	2.0
問33② 発達障がいの診断名について															
自閉症と診断された	57	54.4	75.4	35.1	7.0	33.3	38.6	56.1	19.3	1.8	12.3	28.1	10.5	8.8	0.0
高機能自閉症と診断された	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
アスペルガー症候群と診断された	7	28.6	42.9	28.6	0.0	28.6	28.6	85.7	14.3	14.3	14.3	42.9	0.0	14.3	0.0
広汎性発達障がい(高機能含む)・自閉症スペクトラム障がいと診断された	62	62.9	69.4	46.8	6.5	33.9	35.5	56.5	11.3	6.5	14.5	22.6	8.1	3.2	1.6
非定型自閉症と診断された	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
学習障がい(LD)・限局性学習症と診断された	2	100.0	100.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
注意欠如多動性障がい(ADHD)と診断された	27	66.7	77.8	33.3	7.4	40.7	37.0	66.7	11.1	7.4	11.1	22.2	3.7	0.0	0.0
その他の発達障がいの診断を受けた	10	60.0	80.0	30.0	0.0	40.0	50.0	40.0	0.0	0.0	10.0	20.0	10.0	10.0	0.0
発達障がいではなかった	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

(4) 家にいることが多い理由

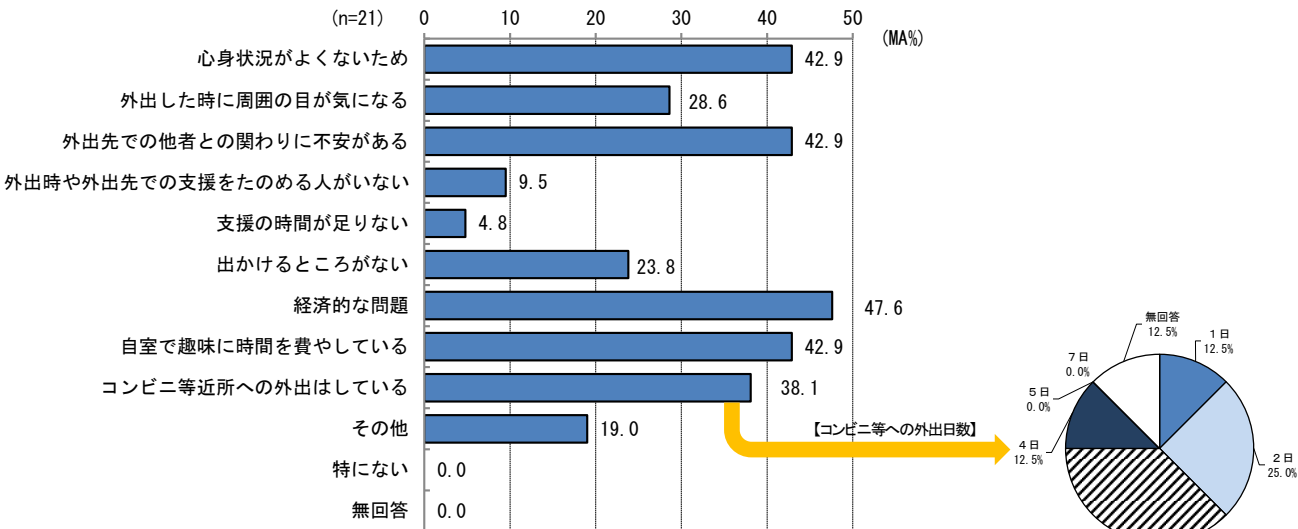
問 19

問 16 で「6. ほとんど外出せずに、家にいることが多い（在宅勤務している方は除く）」に○をつけた方におたずねします。
家にいることが多い理由は次のうちどれですか。

複数回答

「経済的な問題」が 47.6%で最も多く、次いで、「心身状況がよくないため」・「外出先での他者とのかかわりに不安」「自室で趣味に時間を費やしている」が 42.9%と続いています。

図表 5-4-4 家にいることが多い理由



【参考】前回調査結果

- ・外出したときに周囲の目が気になる 55.6%
- ・コンビニ等近所への外出はしている 55.6%
- ・心身の状況がよくないため 50.0%
- ・外出先での他者とのかかわりに不安 50.0%

※関連ページ情報

- ・30p 記載 (調査票 A1 : 問 19)
- ・269p 記載 (調査票 E : 問 33)

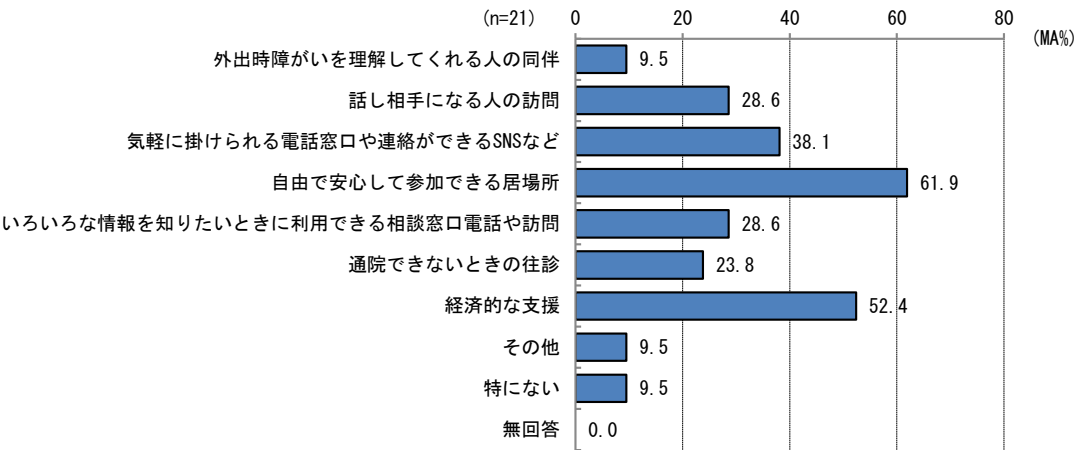
		n	心身状況がよくないため	外出した時に周囲の目が気になる	外出先での他者との関わり方に不安がある	外出時や外出先での支援をたのめる人がいない	支援の時間が足りない	出かけるところがない	経済的な問題	自室で趣味に時間を費やしている	コンビニ等近所への外出はしている	その他	特にな	無回答
全 体		21	42.9	28.6	42.9	9.5	4.8	23.8	47.6	42.9	38.1	19.0	0.0	0.0
問5 障がい者手帳の種類・等級	身体障がい者手帳1級	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	身体障がい者手帳2級	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	身体障がい者手帳3級	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	身体障がい者手帳4級	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	身体障がい者手帳5級	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	身体障がい者手帳6級	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	療育手帳A	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	療育手帳B1	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	療育手帳B2	3	33.3	0.0	33.3	0.0	0.0	33.3	33.3	33.3	0.0	33.3	0.0	0.0
	精神障がい者保健福祉手帳1級	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
問33② 発達障がいの診断名について	精神障がい者保健福祉手帳2級	9	55.6	22.2	33.3	22.2	0.0	22.2	44.4	44.4	11.1	11.1	0.0	0.0
	精神障がい者保健福祉手帳3級	7	42.9	42.9	71.4	0.0	14.3	42.9	57.1	42.9	71.4	28.6	0.0	0.0
	持っていない	2	50.0	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	50.0	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0
	自閉症と診断された	3	33.3	66.7	66.7	0.0	0.0	33.3	66.7	66.7	33.3	33.3	0.0	0.0
	高機能自閉症と診断された	1	0.0	0.0	100.0	100.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	アスペルガー症候群と診断された	4	25.0	50.0	50.0	0.0	0.0	25.0	75.0	50.0	50.0	25.0	0.0	0.0
	広汎性発達障がい(高機能含む)・自閉症スペクトラム障がいと診断された	13	46.2	30.8	46.2	15.4	7.7	15.4	46.2	38.5	46.2	23.1	0.0	0.0
	非定型自閉症と診断された	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	学習障がい(LD)・限局性学習症と診断された	1	100.0	0.0	100.0	0.0	0.0	100.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	注意欠如多動性障がい(ADHD)と診断された	3	33.3	33.3	33.3	0.0	0.0	33.3	66.7	66.7	100.0	33.3	0.0	0.0
	その他の発達障がいの診断を受けた	1	100.0	100.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	100.0	100.0	0.0	0.0
	発達障がいではなかった	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

(5) あれぱいいと思う支援や取り組み

問 2 0	問 16 で「6. ほとんど外出せず、家にいることが多い（在宅勤務している方は除く）」に○をつけた方におたずねします。 どのような支援や取り組みがあれぱいいと思いますか。	複数回答

「自由で安心して参加できる居場所」が 61.9%で最も多く、次いで「経済的な支援」52.4%、「気軽に掛けられる電話窓口や連絡が出来る SNS など」が 38.1%と続いています。

図表 5-4-5 あれぱいいと思う支援や取り組み



【参考】前回調査結果	※関連ページ情報
・自由で安心して参加できる居場所 61.1%	・31p 記載（調査票 A1：問 20）
・気軽に掛けられる電話窓口や連絡が出来る SNS など 55.6%	・270p 記載（調査票 E：問 34）
・話し相手になる人の訪問 38.9%	
・経済的な支援 38.9%	

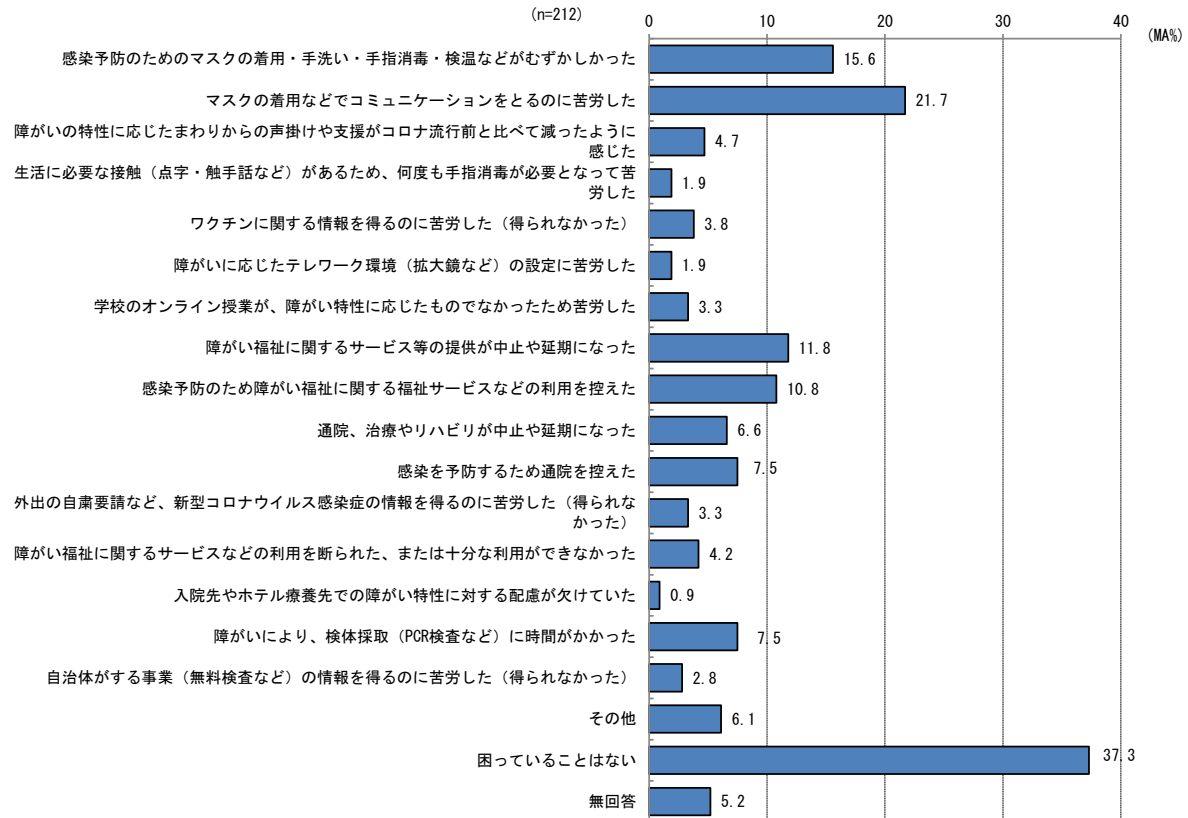
	n	外出時障がいを理解してくれる人の同伴	話し相手になる人の訪問	気軽に掛けられる電話窓口や連絡ができる SNS など	自由で安心して参加できる居場所	いろいろな情報を知りたいときに利用できる相談窓口電話や訪問	通院できないときの往診	経済的な支援	その他	特にない	無回答
全 体	21	9.5	28.6	38.1	61.9	28.6	23.8	52.4	9.5	9.5	0.0
問33② 発達障がいの診断名について											
自閉症と診断された	3	0.0	100.0	33.3	66.7	33.3	66.7	66.7	33.3	0.0	0.0
高機能自閉症と診断された	1	0.0	100.0	100.0	0.0	100.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
アスペルガー症候群と診断された	4	0.0	50.0	50.0	50.0	25.0	50.0	100.0	25.0	0.0	0.0
広汎性発達障がい(高機能含む)・自閉症スペクトラム障がいと診断された	13	15.4	23.1	38.5	53.8	30.8	15.4	46.2	7.7	15.4	0.0
非定型自閉症と診断された	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
学習障がい(LD)・限局性学習症と診断された	1	0.0	0.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	0.0	0.0	0.0
注意欠如多動性障がい(ADHD)と診断された	3	0.0	0.0	33.3	33.3	0.0	0.0	66.7	33.3	0.0	0.0
その他の発達障がいの診断を受けた	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0
発達障がいではなかった	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

(6) 新型コロナウイルス感染症の流行に関連して困っていること

問21	令和2年以降の新型コロナウイルス感染症の流行に関連して、困っていることはありますか。	複数回答

「困っていることはない」が37.3%で最も多く、次いで「マスクの着用などでコミュニケーションをとるのに苦労した」が21.7%、「感染予防のためのマスクの着用・手洗い・手指消毒・検温などがむずかしかった」15.6%と続いています。

図表 5-4-6 新型コロナウイルス感染症の流行に関連して困っていること



※関連ページ情報

- ・32p 記載 (調査票A1:問21)
- ・270p 記載 (調査票E:問35)
- ・326p 記載 (調査票F:問31)
- ・355p 記載 (調査票G:問8)

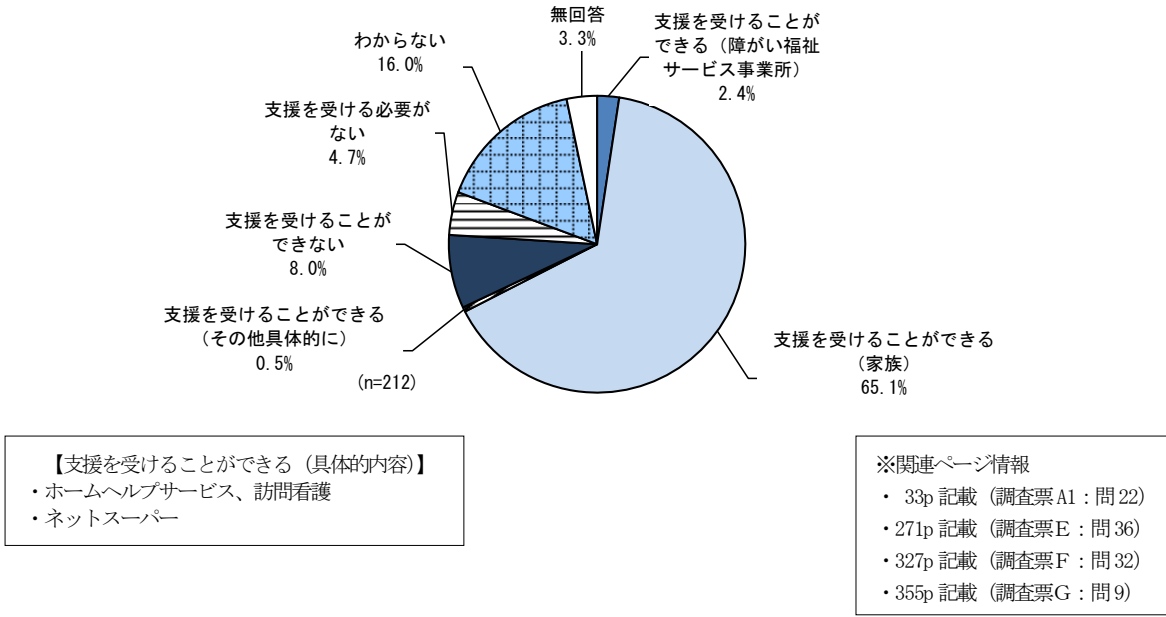
		n		困っていることはない																										無回答																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
		ずかしかった	感染予防のためマスクの着用・手洗い・手指消毒・検温など	マスクの着用などでコミュニケーションをとるのに苦労した	障がい者の特性に合わせた支援が周りに感じられなかった	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が欠けていた	障がい者に対する配慮が

(7) 生活をするのに必要な支援

問 2 2	あなたが新型コロナウイルス感染症の陽性者または濃厚接触者になった場合、生活をするのに必要な支援を受けることができますか。	単一回答

「支援を受けることができる（家族）」が 65.1%で最も多く、次いで「わからない」が 16.0%、「支援を受けることができない」が 8.0%と続いています。

図表 5-4-7 生活をするのに必要な支援



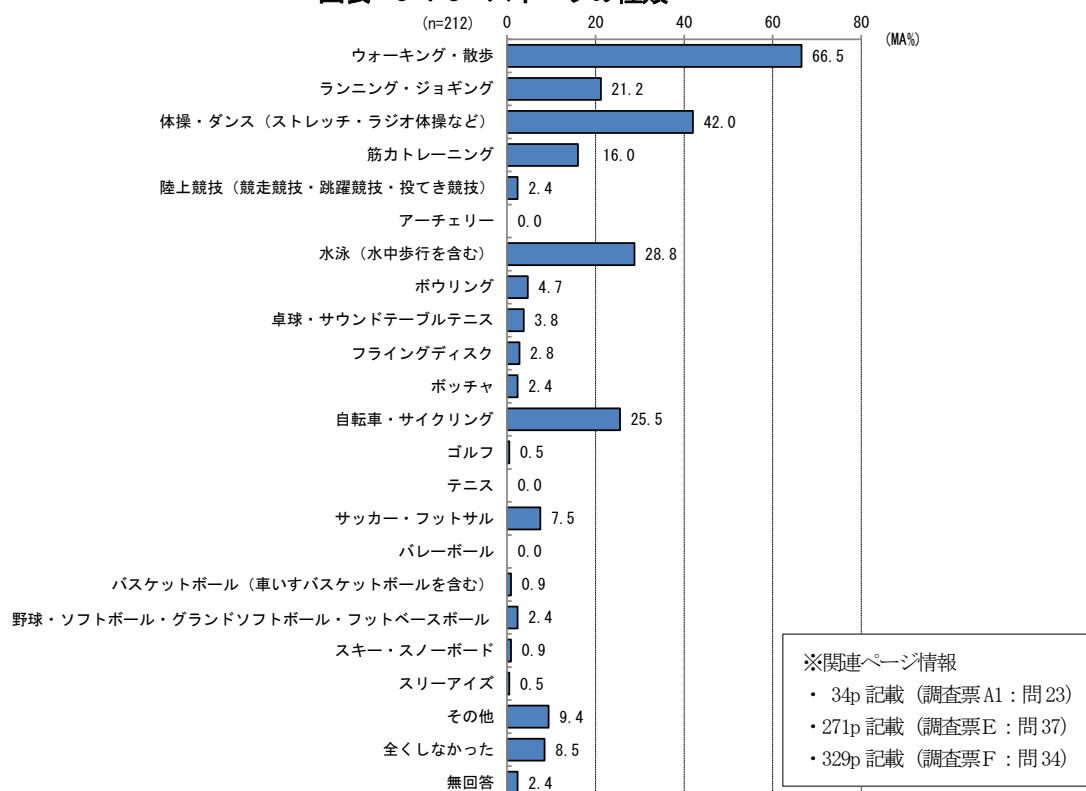
		n	支援を受けることができる（障がい福祉サービス事業所）	支援を受けることができる（家族）	支援を受けることができる（その他具体的）	支援を受けることができない	支援を受ける必要がない	わからない	無回答
全 体		212	2.4	65.1	0.5	8.0	4.7	16.0	3.3
問33②	発達障がいの診断名について								
	自閉症と診断された	68	0.0	73.5	0.0	10.3	0.0	14.7	1.5
	高機能自閉症と診断された	3	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0	33.3	33.3
	アスペルガー症候群と診断された	22	9.1	31.8	0.0	4.5	13.6	31.8	9.1
	広汎性発達障がい（高機能含む）・自閉症スペクトラム障がいと診断された	112	2.7	67.9	0.9	8.0	4.5	13.4	2.7
	非定型自閉症と診断された	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	学習障がい（LD）・限局性学習症と診断された	5	20.0	40.0	0.0	20.0	0.0	20.0	0.0
	注意欠如多動性障がい（ADHD）と診断された	53	7.5	67.9	0.0	5.7	1.9	13.2	3.8
	その他の発達障がいの診断を受けた	13	0.0	69.2	0.0	0.0	15.4	7.7	7.7
	発達障がいではなかった	1	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0

(8) スポーツの種類

問23	あなたがこの1年間に行った運動やスポーツ（散歩も含みます）は、次のうちどれですか。	複数回答

「ウォーキング・散歩」が66.5%で最も多く、次いで「体操・ダンス（ストレッチ・ラジオ体操など）」が42.0%、「水泳（水中歩行を含む）」が28.8%と続いています。

図表 5-4-8 スポーツの種類

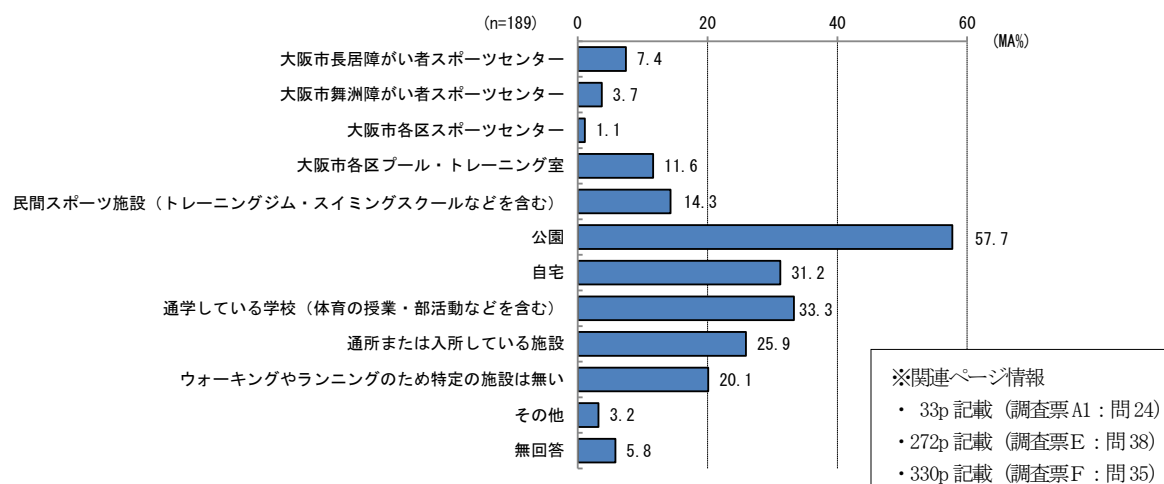


(9) スポーツを行った施設

問24	問23で「1. ウォーキング・散歩」から「21. その他」に○をつけた方におたずねします。 運動やスポーツ（散歩も含みます）を行った施設などは次のうちどれですか。	複数回答

「公園」が57.7%で最も多く、次いで「通学している学校（体育の授業・部活動などを含む）」が33.3%、「自宅」が31.2%と続いています。

図表 5-4-9 スポーツを行った施設

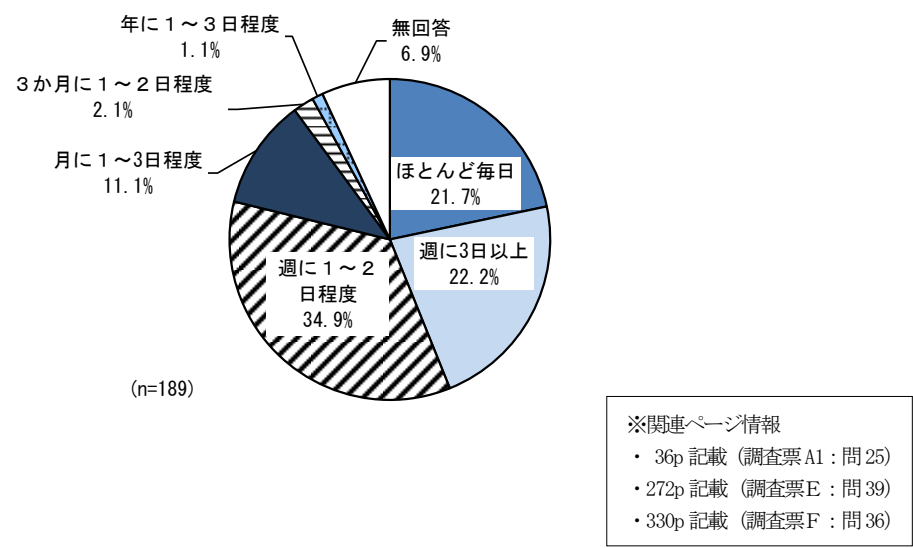


(10) スポーツを行う頻度

問 2 5	問 23 で「1. ウォーキング・散歩」から「21. その他」に○をつけた方におたずねします。 あなたは、この 1 年に運動やスポーツ（散歩も含みます）をどの程度行いましたか。	単一回答

「週に 1 ～ 2 日程度」が 34.9%で最も多く、次いで「週に 3 日以上」が 22.2%、「ほとんど毎日」が 21.7%と続いています。

図表 5-4-10 スポーツを行う頻度

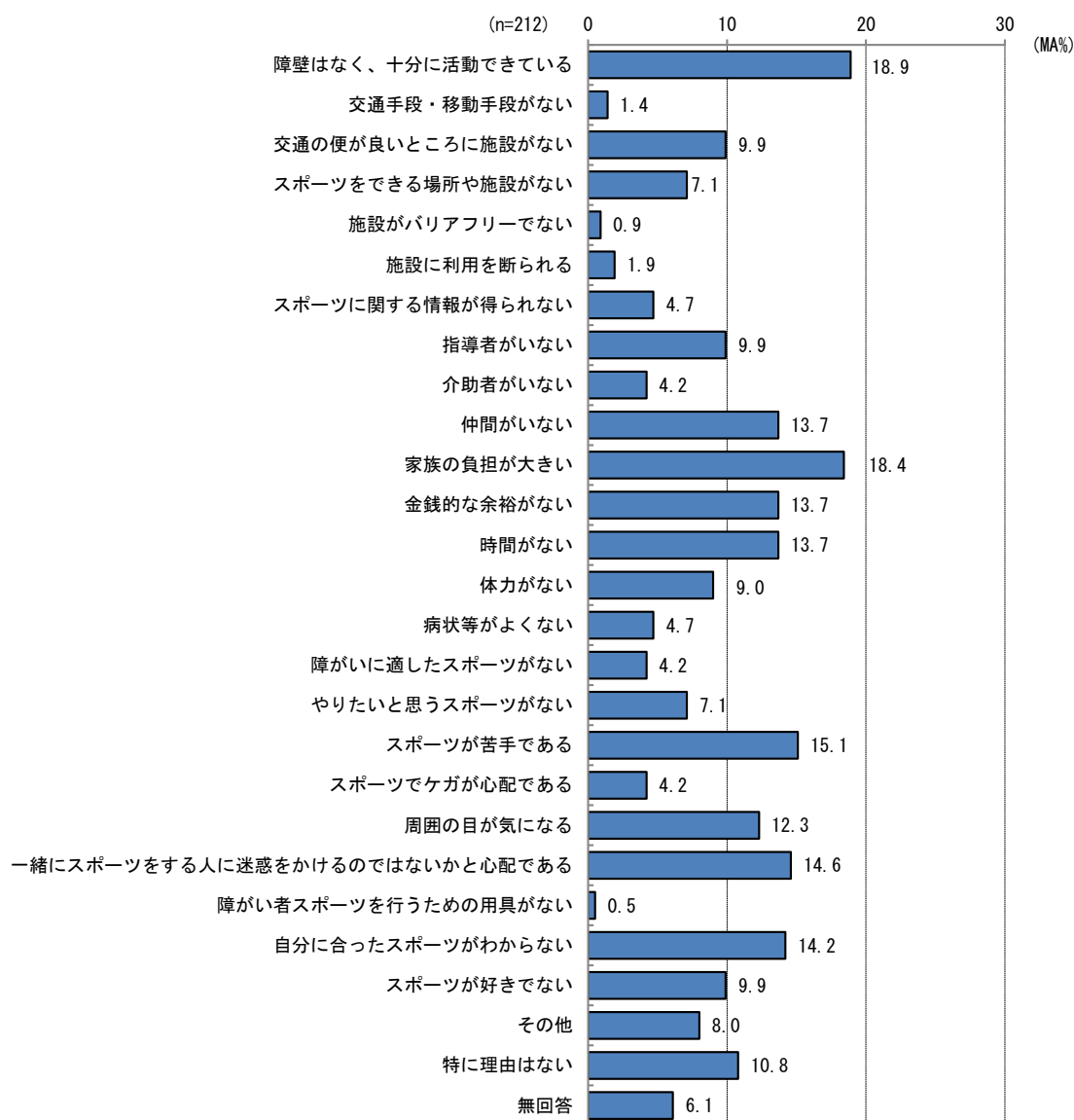


(11) スポーツをするうえで障壁となっているもの

問26	あなたが運動やスポーツ（散歩も含みます）をするうえで、障壁となっているものは何ですか。運動やスポーツをする人はその課題、しない人はその理由について、次のうちどれですか。	複数回答

「障壁はなく、十分に活動できている」が18.9%で最も多く、次いで「家族の負担が大きい」が18.4%、「スポーツが苦手である」が15.1%と続いています。

図表 5-4-11 スポーツをするうえで障壁となっているもの



※関連ページ情報

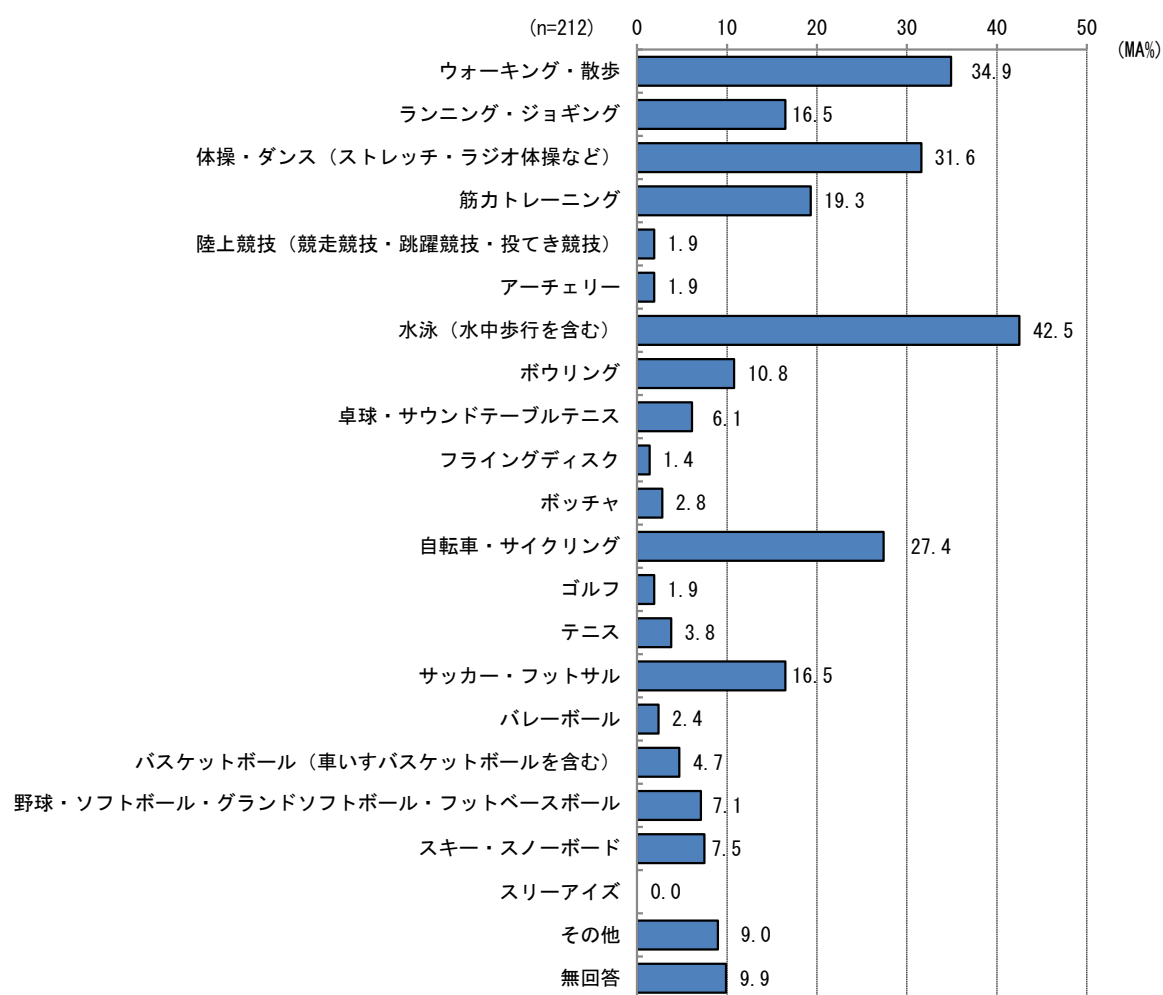
- ・ 37p 記載 (調査票A1: 問26)
- ・ 273p 記載 (調査票E: 問40)
- ・ 331p 記載 (調査票F: 問37)

(12) 今後行いたい運動やスポーツ

問27	あなたが今後行いたい運動やスポーツ（散歩も含みます）は次のうちどれですか。	複数回答

「水泳（水中歩行を含む）」が42.5%で最も多く、次いで「ウォーキング・散歩」が34.9%、「体操・ダンス（ストレッチ・ラジオ体操など）」が31.6%と続いています。

図表 5-4-12 今後行いたい運動やスポーツ



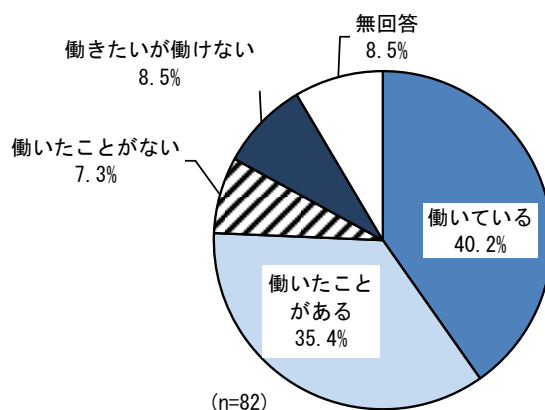
※関連ページ情報
 ・ 38 p 記載（調査票 A1：問 27）
 ・ 274 p 記載（調査票 E：問 41）
 ・ 330 p 記載（調査票 F：問 38）

(13) 一般就労の経験

問28	18歳以上の方におたずねします。 あなたは、一般企業、自営業、在宅勤務などで働いた経験がありますか。	単一回答

「働いている」が40.2%で最も多く、次いで「働いたことがある」が35.4%、「働きたいが働けない」が8.5%と続いています。

図表 5-4-13 一般就労の経験



【参考】前回調査結果
 ・働いている 41.7%
 ・働いたことがある 30.0%
 ・働いたことがない 13.3%

※関連ページ情報
 ・39p 記載 (調査票A1:問28)
 ・275p 記載 (調査票E:問42)

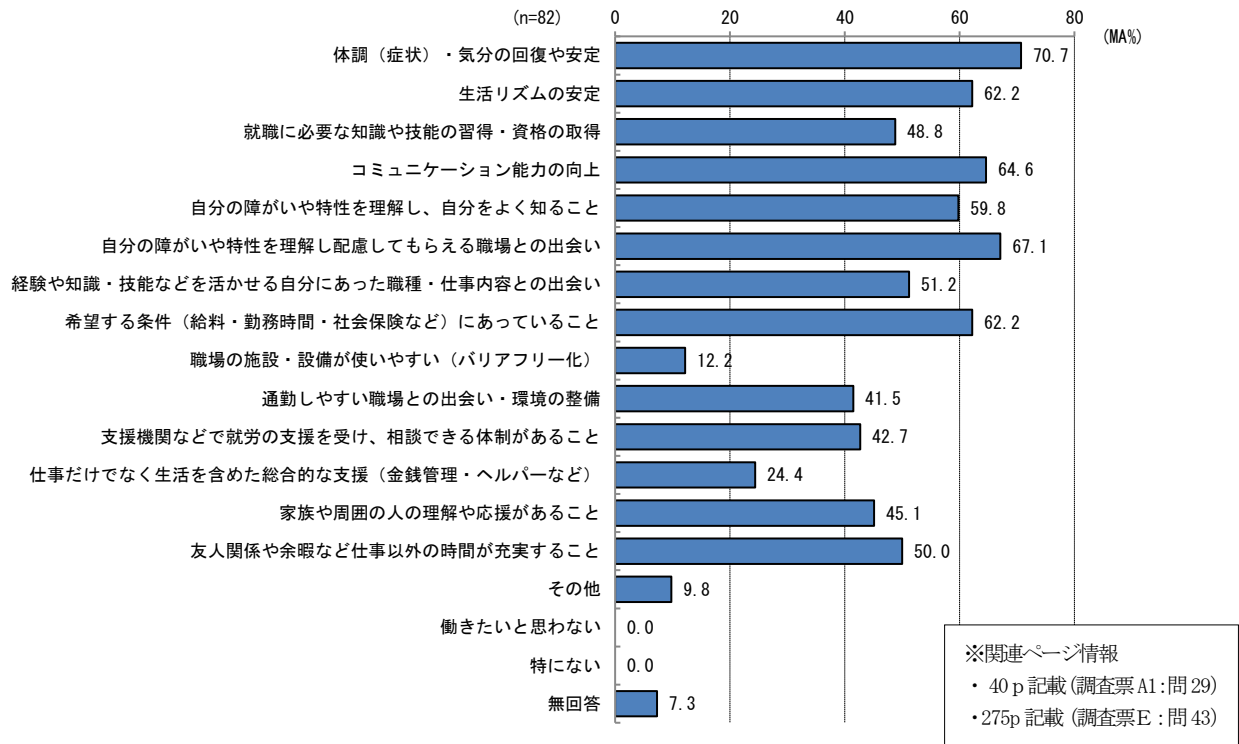
		n	働いている	働いたことがある	働いたことがない	働きたいが働けない	無回答
全 体		82	40.2	35.4	7.3	8.5	8.5
問5 障がい者手帳 の種類・等級	身体障がい者手帳1級	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	身体障がい者手帳2級	1	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	身体障がい者手帳3級	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	身体障がい者手帳4級	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	身体障がい者手帳5級	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	身体障がい者手帳6級	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	療育手帳A	2	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0
	療育手帳B1	2	50.0	0.0	0.0	50.0	0.0
	療育手帳B2	7	57.1	0.0	0.0	14.3	28.6
	精神障がい者保健福祉手帳1級	2	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0
	精神障がい者保健福祉手帳2級	23	30.4	52.2	4.3	8.7	4.3
	精神障がい者保健福祉手帳3級	35	40.0	37.1	5.7	5.7	11.4
	持っていない	12	58.3	25.0	0.0	8.3	8.3
	問33② 発達障がいの 診断名につい て						
	自閉症と診断された	11	36.4	27.3	27.3	9.1	0.0
	高機能自閉症と診断された	3	33.3	0.0	33.3	33.3	0.0
	アスペルガー症候群と診断された	15	33.3	46.7	6.7	6.7	6.7
	広汎性発達障がい(高機能含む)・自閉症スペクトラム障がいと診断された	50	42.0	42.0	6.0	4.0	6.0
	非定型自閉症と診断された	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	学習障がい(LD)・限局性学習症と診断された	3	33.3	33.3	0.0	33.3	0.0
	注意欠如多動性障がい(ADHD)と診断された	28	46.4	35.7	3.6	7.1	7.1
	その他の発達障がいの診断を受けた	5	0.0	20.0	0.0	60.0	20.0
	発達障がいではなかった	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

(14) 就労や働き続けるために必要と思うこと

問29	18歳以上の方におたずねします。	複数回答
	あなたが、就労するのに必要だと思うこと、または働き続けるために必要と思うことは次のうちどれですか。	

「体調(症状)・気分の回復や安定」が70.7%で最も多く、次いで「自分の障がいや特性を理解し配慮してもらえる職場との出会い」が67.1%、「コミュニケーション能力の向上」が64.6%と続いています。

図表 5-4-14 就労や働き続けるために必要と思うこと



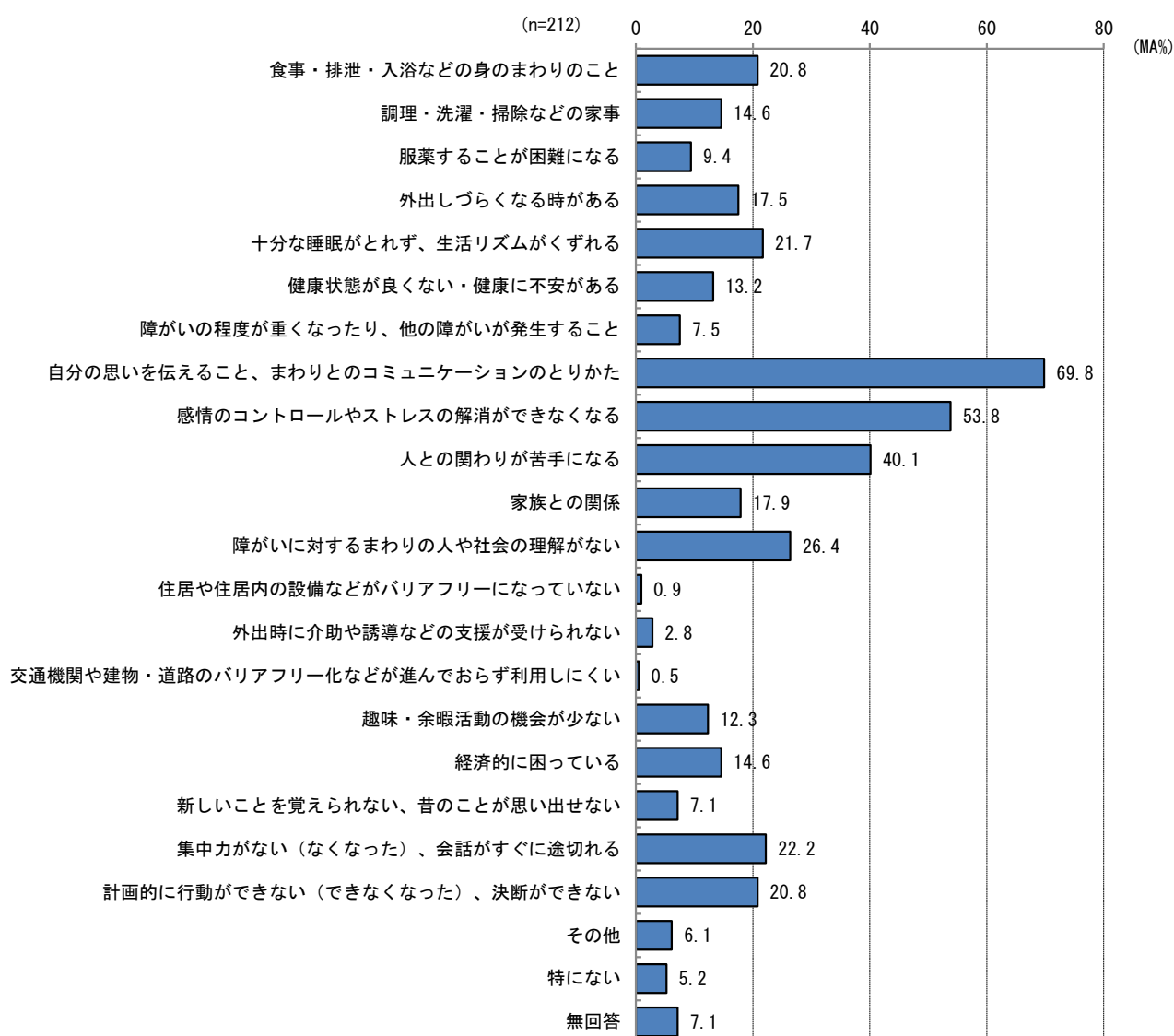
	n	体調(症状)・気分の回復や安定	生活リズムの安定	就労に必要な知識や技能の習得・資格の取得	コミュニケーション能力の向上	自分の障がいや特性を理解し、自分をよく知ること	自分の障がいや特性を理解し配慮してもらえる職場との出会い	経験や知識・技能などを活かせる自分にあった職種・仕事内容との出会い	希望する条件(給料・勤務時間・社会保険など)にあっていること	職場の施設・設備が使いやすい(バリアフリー化)	通勤しやすい職場との出会い・環境の整備	支援機関などで就労の支援を受け、相談できる体制があること	仕事だけでなく生活を含めた総合的な支援(金銭管理・ヘルパーなど)	家族や周囲の人の理解や応援があること	友人関係や余暇など仕事以外の時間が充実すること	その他	働きたいと思わない	特にない	無回答
全 体	82	70.7	62.2	48.8	64.6	59.8	67.1	51.2	62.2	12.2	41.5	42.7	24.4	45.1	50.0	9.8	0.0	0.0	7.3
問5 障がい者手帳の種類・等級																			
身体障がい者手帳1級	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
身体障がい者手帳2級	1	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
身体障がい者手帳3級	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
身体障がい者手帳4級	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
身体障がい者手帳5級	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
身体障がい者手帳6級	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
療育手帳A	2	0.0	50.0	0.0	50.0	50.0	100.0	50.0	50.0	50.0	50.0	100.0	100.0	100.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0
療育手帳B1	2	50.0	50.0	50.0	50.0	0.0	100.0	50.0	50.0	0.0	50.0	100.0	50.0	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0
療育手帳B2	7	57.1	28.6	14.3	57.1	42.9	28.6	14.3	28.6	0.0	0.0	14.3	0.0	28.6	42.9	0.0	0.0	0.0	0.0
精神障がい者保健福祉手帳1級	2	0.0	50.0	0.0	50.0	0.0	100.0	0.0	50.0	0.0	100.0	100.0	50.0	100.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0
精神障がい者保健福祉手帳2級	23	87.0	73.9	56.5	73.9	65.2	65.2	52.2	13.0	30.4	43.5	26.1	52.2	47.8	13.0	0.0	0.0	0.0	0.0
精神障がい者保健福祉手帳3級	35	82.9	74.3	51.4	62.9	65.7	68.6	57.1	77.1	17.1	57.1	48.6	28.6	42.9	54.3	11.4	0.0	0.0	0.0
持っていない	12	33.3	25.0	33.3	58.3	50.0	58.3	25.0	41.7	0.0	16.7	16.7	0.0	25.0	33.3	8.3	0.0	0.0	0.0
問28 就労の経験																			
働いている	33	75.8	60.6	45.5	63.6	54.5	54.5	48.5	63.6	9.1	33.3	30.3	15.2	33.3	54.5	6.1	0.0	0.0	0.0
働いたことがある	29	82.8	72.4	55.2	75.9	75.9	86.2	58.6	62.1	13.8	48.3	44.8	31.0	48.3	48.3	17.2	0.0	0.0	0.0
働いたことがない	6	33.3	50.0	50.0	66.7	50.0	83.3	50.0	83.3	33.3	66.7	100.0	50.0	100.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0
働きたいが働けない	7	85.7	85.7	71.4	71.4	71.4	85.7	71.4	85.7	0.0	57.1	71.4	28.6	71.4	71.4	14.3	0.0	0.0	0.0
問33② 発達障がいについて																			
自閉症と診断された	11	36.4	45.5	45.5	72.7	54.5	72.7	54.5	72.7	9.1	45.5	54.5	36.4	45.5	54.5	9.1	0.0	0.0	0.0
高機能自閉症と診断された	3	66.7	66.7	66.7	33.3	66.7	100.0	33.3	66.7	0.0	33.3	66.7	33.3	66.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
アスペルガー症候群と診断された	15	73.3	80.0	66.7	60.0	73.3	80.0	73.3	80.0	13.3	53.3	60.0	33.3	53.3	73.3	13.3	0.0	0.0	0.0
広汎性発達障がい(高機能含む)・自閉症スペクトラム障がいと診断された	50	80.0	68.0	52.0	70.0	60.0	72.0	54.0	64.0	16.0	44.0	46.0	22.0	50.0	44.0	10.0	0.0	0.0	4.0
非定型自閉症と診断された	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
学習障がい(LD)・読書性学習症と診断された	3	66.7	66.7	0.0	0.0	100.0	66.7	33.3	66.7	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0
注意欠如多動性障がい(ADHD)と診断された	28	71.4	67.9	53.6	67.9	71.4	75.0	60.7	75.0	14.3	50.0	42.9	25.0	50.0	71.4	14.3	0.0	0.0	3.6
その他の発達障がいと診断を受けた	5	80.0	40.0	60.0	80.0	40.0	60.0	60.0	80.0	0.0	40.0	60.0	0.0	80.0	80.0	20.0	0.0	0.0	20.0
発達障がいではなかった	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

(15) 障がいによって困っていること

問30	あなたの日常生活で障がいによって困っていることは次のうちどれですか。	複数回答

前回同様「自分の思いを伝える事、まわりとのコミュニケーションのとりかた」が69.8%で最も多く、次いで「感情のコントロールやストレスの解消ができなくなる」が53.8%、「人との関わりが苦手になる」が40.1%と続いています。

図表 5-4-15 障がいによって困っていること



【参考】前回調査結果

- ・自分の思いを伝えること、まわりとのコミュニケーションのとりかた 83.3%
- ・感情のコントロールやストレスの解消ができなくなる 60.5%
- ・人との関わりが苦手になる 46.2%

第5章 大阪市発達障がい者支援センター(エルムおおさか)・発達障がい児専門療育機関利用者アンケート 調査結果 (C)

		n	身のまわりのこと	食事・排泄の入浴などのこと	調理・洗濯・掃除などの家事	服薬することが困難になる	外出しづらくなる時がある	十分な睡眠がとれず、生活リズムが乱れる	健康状態が良くない・健康不安がある	障がいの程度が重くなること	障がいの程度が重くなること	自分の思いを伝えること、コミュニケーションのとりのしかた	感情のコントロールがうまくいかない	人との関わりが苦手になる	家族との関係	障がいに対するまわりの人や社会の理解がない
全 体		212	20.8	14.6	9.4	17.5	21.7	13.2	7.5	69.8	53.8	40.1	17.9	26.4		
問5 障がい者手帳の種類・等級	身体障がい者手帳1級	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	身体障がい者手帳2級	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0		
	身体障がい者手帳3級	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	身体障がい者手帳4級	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	身体障がい者手帳5級	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	身体障がい者手帳6級	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	療育手帳A	19	63.2	15.8	36.8	15.8	26.3	0.0	5.3	73.7	68.4	26.3	0.0	36.8		
	療育手帳B1	9	33.3	22.2	11.1	44.4	11.1	0.0	11.1	88.9	66.7	33.3	33.3	22.2		
	療育手帳B2	48	33.3	10.4	6.3	12.5	12.5	4.2	2.1	72.9	56.3	37.5	10.4	29.2		
	精神障がい者保健福祉手帳1級	2	50.0	50.0	50.0	50.0	0.0	0.0	50.0	50.0	100.0	0.0	0.0	50.0		
	精神障がい者保健福祉手帳2級	31	12.9	22.6	0.0	22.6	35.5	35.5	6.5	64.5	58.1	61.3	29.0	29.0		
精神障がい者保健福祉手帳3級	42	7.1	19.0	4.8	31.0	33.3	31.0	19.0	61.9	54.8	42.9	35.7	40.5			
持っていない	61	9.8	6.6	6.6	6.6	13.1	3.3	4.9	73.8	42.6	37.7	9.8	11.5			
問33② 発達障がいの診断名について	自閉症と診断された	68	36.8	19.1	13.2	17.6	16.2	2.9	7.4	79.4	54.4	41.2	11.8	27.9		
	高機能自閉症と診断された	3	33.3	33.3	0.0	33.3	33.3	33.3	0.0	33.3	100.0	66.7	66.7	33.3		
	アスペルガー症候群と診断された	22	9.1	40.9	18.2	22.7	31.8	31.8	18.2	68.2	77.3	63.6	40.9	36.4		
	広汎性発達障がい(高機能含む)・自閉症スペクトラム障がいと診断された	112	16.1	9.8	7.1	19.6	24.1	16.1	5.4	72.3	56.3	41.1	21.4	27.7		
	非定型自閉症と診断された	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	学習障がい(LD)・限局性学習症と診断された	5	40.0	40.0	0.0	20.0	20.0	40.0	80.0	60.0	40.0	80.0	20.0	40.0		
	注意欠如多動性障がい(ADHD)と診断された	53	15.1	26.4	9.4	17.0	20.8	20.8	17.0	66.0	47.2	43.4	15.1	26.4		
	その他の発達障がいの診断を受けた	13	15.4	7.7	7.7	15.4	23.1	15.4	15.4	69.2	69.2	38.5	15.4	38.5		
	発達障がいではなかった	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		

		n	住居や 住居内 の設備 などが バリア フリー になっ てい ない	外出時 に介 助や 誘導 など の支 援が 受け られ ない	交通機 関や 建物・ 道路 のバ リア フリー 化など の進 捗が 遅い	趣味・ 余暇 活動 の機 会が 少な い	経済 的に 困っ てい る	新し いこ とを 覚え られ ない 、昔 のこ とを 覚え られ ない	集 中力 がな い （会 話が す ぐに 途切 れる ）	計 画的 に 行 動 が で き な い （決 断が で き な い ）	そ の 他	特 に な い	無 回 答
全 体		212	0.9	2.8	0.5	12.3	14.6	7.1	22.2	20.8	6.1	5.2	7.1
問5 障がい者手帳 の種類・等級	身体障がい者手帳1級	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	身体障がい者手帳2級	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	身体障がい者手帳3級	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	身体障がい者手帳4級	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	身体障がい者手帳5級	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	身体障がい者手帳6級	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	療育手帳A	19	0.0	15.8	5.3	31.6	5.3	5.3	5.3	26.3	5.3	5.3	10.5
	療育手帳B1	9	0.0	0.0	0.0	22.2	0.0	0.0	22.2	22.2	11.1	0.0	0.0
	療育手帳B2	48	0.0	4.2	0.0	12.5	8.3	4.2	20.8	12.5	2.1	4.2	6.3
	精神障がい者保健福祉手帳1級	2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0
	精神障がい者保健福祉手帳2級	31	0.0	3.2	0.0	16.1	22.6	9.7	25.8	25.8	9.7	3.2	3.2
	精神障がい者保健福祉手帳3級	42	2.4	0.0	0.0	9.5	38.1	14.3	19.0	28.6	11.9	7.1	9.5
	持っていない	61	0.0	0.0	0.0	4.9	3.3	4.9	26.2	14.8	3.3	6.6	8.2
問33② 発達障がい の診断名 について	自閉症と診断された	68	1.5	7.4	1.5	16.2	5.9	4.4	19.1	22.1	4.4	5.9	5.9
	高機能自閉症と診断された	3	0.0	0.0	0.0	33.3	33.3	0.0	33.3	33.3	0.0	0.0	0.0
	アスペルガー症候群と診断された	22	9.1	0.0	0.0	9.1	45.5	18.2	36.4	50.0	13.6	4.5	0.0
	広汎性発達障がい（高機能含む）・自閉症スペクトラム障がいと診断された	112	0.0	1.8	0.0	9.8	15.2	6.3	20.5	20.5	5.4	5.4	6.3
	非定型自閉症と診断された	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	学習障がい（LD）・限局性学習症と診断された	5	0.0	0.0	0.0	20.0	40.0	20.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	注意欠如多動性障がい（ADHD）と診断された	53	1.9	0.0	0.0	13.2	22.6	11.3	35.8	30.2	9.4	3.8	3.8
	その他の発達障がいの診断を受けた	13	7.7	0.0	0.0	15.4	23.1	23.1	23.1	23.1	7.7	0.0	0.0
	発達障がいではなかった	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0

5. 発達障がいについて

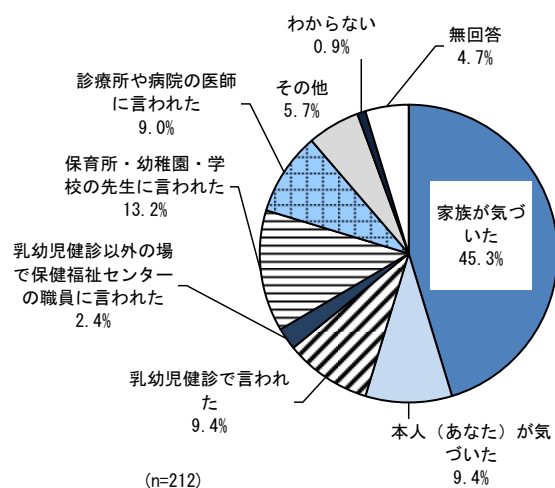
(1) 発達障がいの可能性があると感じた人

問3 1① 最初に発達障がいの可能性があると感じたのはどなたですか。

単一回答

「家族が気づいた」が45.3%で最も多く、次いで「保育所・幼稚園・学校の先生に言われた」が13.2%、「本人(あなたが)気づいた」・「乳幼児健診で言われた」が9.4%と続いています。

図表 5-5-1 発達障がいの可能性があると感じた人



【参考】前回調査結果

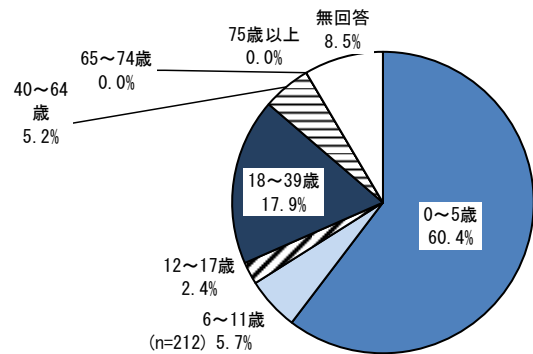
- ・家族が気づいた 49.5%
- ・保育所・幼稚園・学校の先生に言われた 14.3%
- ・本人(あなたが)気づいた 9.5%

(2) 発達障がいの可能性があると感じた年齢

問 3 1 ②	前問①で最初に発達障がいの可能性があると感じたのは何歳ごろですか。	数値記入

「0～5 歳」が 60.4%で最も多く、次いで「18～39 歳」が 17.9%、「6～11 歳」が 5.7%と続いています。

図表 5-5-2 発達障がいの可能性があると感じた年齢



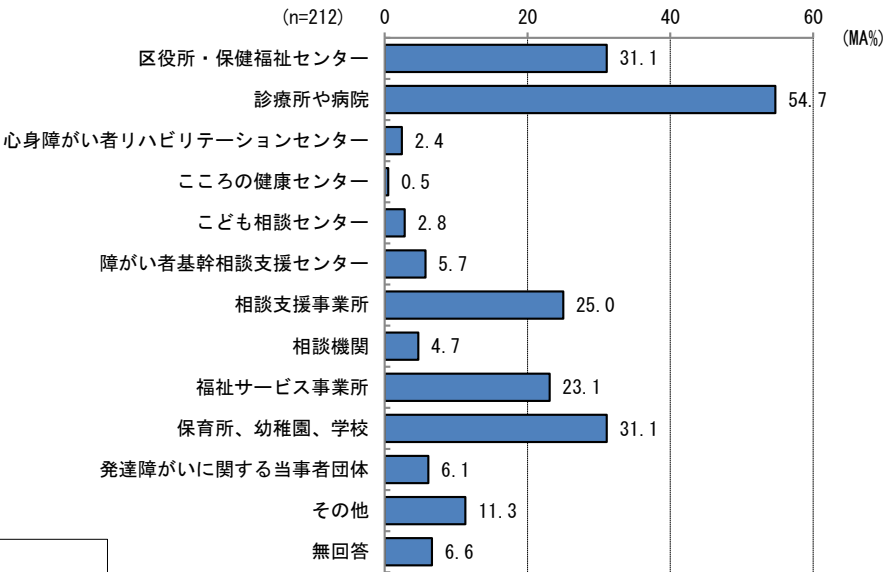
		n	0 5 歳	6 11 歳	1 17 歳	1 9 歳	4 6 4 歳	6 7 4 歳	7 5 歳 以上	無 回 答
全 体		212	60.4	5.7	2.4	17.9	5.2	0.0	0.0	8.5
問28 就労の経験	働いている	33	21.2	12.1	0.0	45.5	12.1	0.0	0.0	9.1
	働いたことがある	29	13.8	3.4	13.8	51.7	10.3	0.0	0.0	6.9
	働いたことがない	6	33.3	0.0	0.0	16.7	0.0	0.0	0.0	50.0
	働きたいが働けない	7	14.3	14.3	0.0	42.9	28.6	0.0	0.0	0.0
問33② 発達障がいの 診断名につい て	自閉症と診断された	68	85.3	4.4	0.0	2.9	1.5	0.0	0.0	5.9
	高機能自閉症と診断された	3	33.3	0.0	0.0	66.7	0.0	0.0	0.0	0.0
	アスペルガー症候群と診断された	22	36.4	18.2	9.1	31.8	0.0	0.0	0.0	4.5
	広汎性発達障がい(高機能含む)・自閉症スペクトラム障がいと診断された	112	55.4	5.4	2.7	24.1	6.3	0.0	0.0	6.3
	非定型自閉症と診断された	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	学習障がい(LD)・限局性学習症と診断された	5	40.0	20.0	0.0	20.0	20.0	0.0	0.0	0.0
	注意欠如多動性障がい(ADHD)と診断された	53	45.3	13.2	5.7	24.5	5.7	0.0	0.0	5.7
	その他の発達障がいの診断を受けた	13	53.8	15.4	0.0	23.1	0.0	0.0	0.0	7.7
	発達障がいではなかった	1	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0

(3) 大阪市発達障がい者支援センター（エルムおおさか）以外の相談先

問 3 2	大阪市発達障がい者支援センター（エルムおおさか）以外で、発達障がいの ことや日常に関することで相談しているところはどこですか。	複数回答

前回同様「診療所や病院」が 54.7%で最も多く、次いで「区役所・保健福祉センター」・「保育所、幼稚園、学
校」が 31.1%と続いています。

図表 5-5-3 大阪市発達障がい者支援センター（エルムおおさか）以外の相談先



【参考】前回調査結果
・診療所や病院 54.3%
・区役所・保健福祉センター 46.2%
・相談支援事業所 30.0%

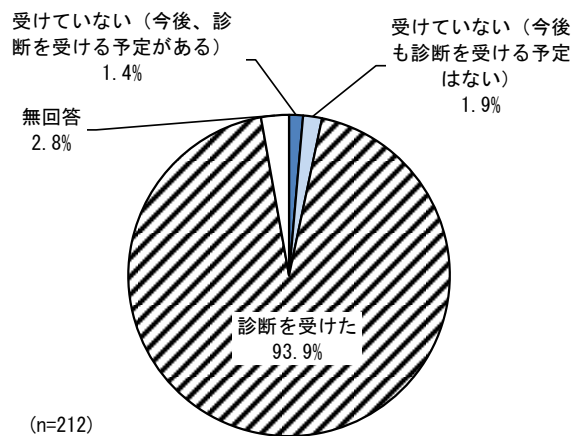
	n	区役所・保健福祉センター	診療所や病院	心身障がい者リハビリテーションセンター	こころの健康センター	こども相談センター	障がい者基幹相談支援センター	相談支援事業所	相談機関	福祉サービス事業所	保育所、幼稚園、学校	発達障がいに関する当事者団体	その他	無回答
全 体	212	31.1	54.7	2.4	0.5	2.8	5.7	25.0	4.7	23.1	31.1	6.1	11.3	6.6
問3 年齢														
0～5歳	25	44.0	56.0	8.0	0.0	4.0	4.0	36.0	4.0	20.0	40.0	4.0	24.0	4.0
6～11歳	98	35.7	48.0	1.0	0.0	3.1	3.1	37.8	2.0	35.7	55.1	7.1	5.1	4.1
12～17歳	4	0.0	75.0	0.0	0.0	25.0	0.0	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0
18～39歳	48	29.2	62.5	4.2	0.0	0.0	8.3	8.3	6.3	12.5	2.1	4.2	14.6	10.4
40～64歳	34	14.7	61.8	0.0	2.9	2.9	8.8	8.8	8.8	5.9	0.0	8.8	17.6	5.9
65～74歳	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
75歳以上	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

(4) 発達障がいの診断の有無

問 3 3 ①	医療機関で発達障がいに関する診断を受けましたか。	単一回答

前回同様「診断を受けた」が 93.9%で最も多く、「受けていない (今後も診断を受ける予定はない)」が 1.9%、「受けていない (今後、診断を受ける予定がある)」が 1.4%と続いています。

図表 5-5-4 発達障がいの診断の有無



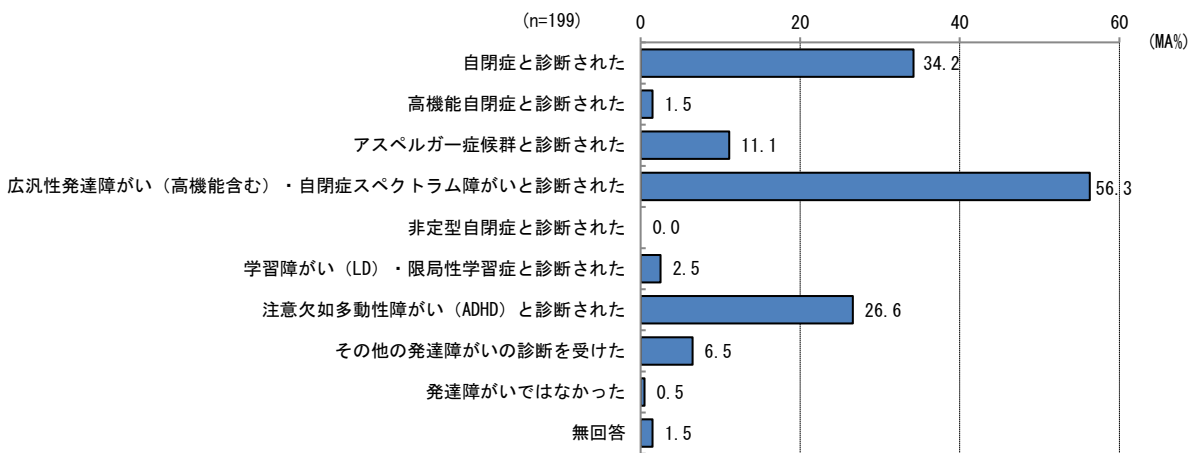
【参考】前回調査結果
・診断を受けた 97.6%
・受けていない (今後、診断を受ける予定はない) 0.5%
・受けていない (今後も診断を受ける予定がある) 0.0%

(5) 診断名

問 3 3 ②	前問①で「3. 診断を受けた」に○をつけた方におたずねします。 発達障がいの診断名	複数回答

「広汎性発達障がい (高機能を含む)・自閉スペクトラム障がいと診断された」が 56.3%で最も多く、次いで「自閉症と診断された」が 34.2%、「注意欠如多動性障がい (ADHD) と診断された」が 26.6%と続いています。

図表 5-5-5 診断名



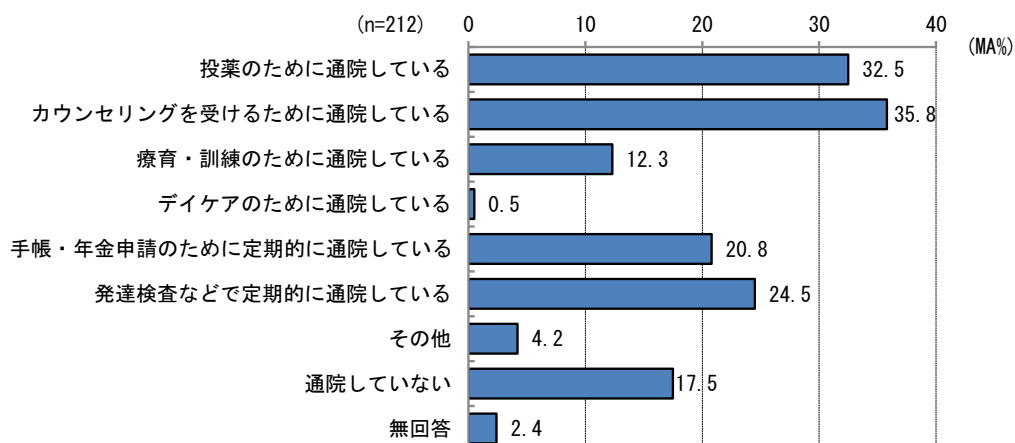
【参考】前回調査結果
・広汎性発達障がい (高機能含む)・自閉スペクトラム障がいと診断された 65.2%
・注意欠如多動性障がい (ADHD) と診断された 28.1%
・自閉症と診断された 24.3%

(6) 現在の通院状況

問34	現在の通院状況は次のうちどれですか。	複数回答

前回同様「カウンセリングを受けるために通院している」が35.8%で最も多く、次いで「投薬のために通院している」が32.5%、「発達検査などで定期的に通院している」が24.5%と続いています。

図表 5-5-6 現在の通院状況



【参考】前回調査結果

- ・カウンセリングを受けるために通院している 36.2%
- ・投薬のために通院している 30.5%
- ・発達検査などで定期的に通院している 29.5%

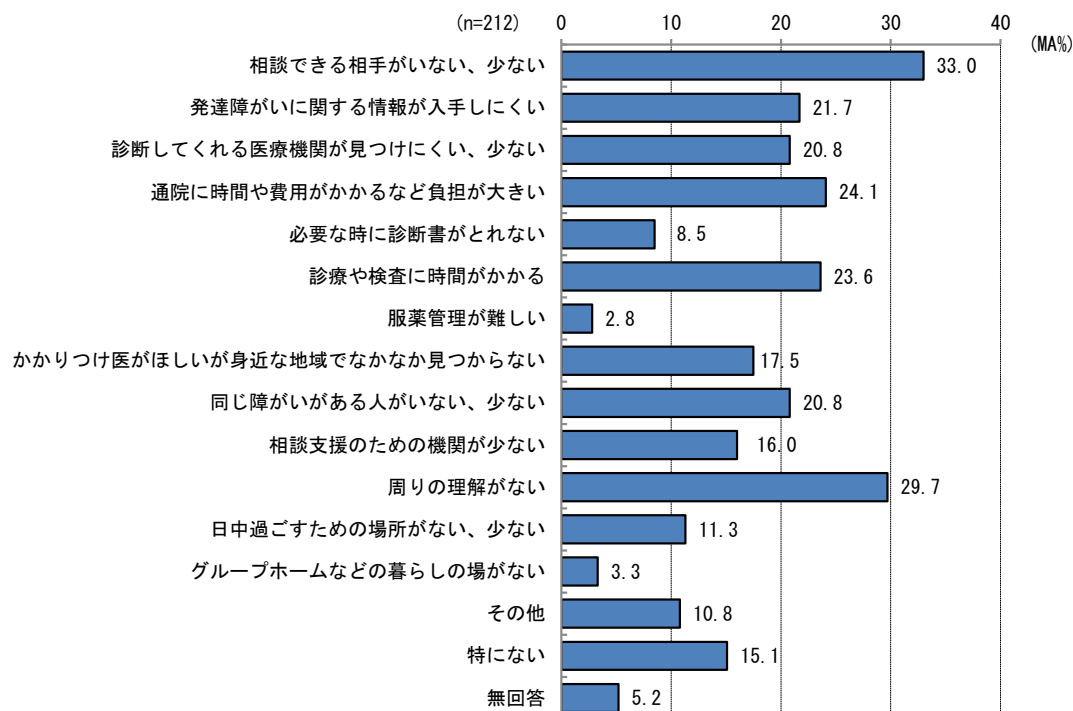
	n	投薬のために通院している	カウンセリングを受けるために通院している	療育・訓練のために通院している	デイケアのために通院している	手帳・年金申請のために定期的に通院している	発達検査などで定期的に通院している	その他	通院していない	無回答
全 体	212	32.5	35.8	12.3	0.5	20.8	24.5	4.2	17.5	2.4
問33② 診断名										
自閉症と診断された	68	23.5	41.2	25.0	0.0	14.7	35.3	4.4	14.7	0.0
高機能自閉症と診断された	3	33.3	33.3	0.0	0.0	66.7	0.0	0.0	33.3	0.0
アスペルガー症候群と診断された	22	50.0	45.5	4.5	0.0	27.3	18.2	4.5	22.7	0.0
広汎性発達障がい(高機能含む)・自閉症スペクトラム障がいと診断された	112	35.7	37.5	6.3	0.9	29.5	21.4	2.7	18.8	0.0
非定型自閉症と診断された	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
学習障がい(LD)・限局性学習症と診断された	5	60.0	40.0	0.0	0.0	20.0	40.0	0.0	0.0	0.0
注意欠如多動性障がい(ADHD)と診断された	53	43.4	35.8	7.5	0.0	24.5	20.8	1.9	22.6	1.9
その他の発達障がいの診断を受けた	13	30.8	53.8	30.8	0.0	15.4	23.1	15.4	7.7	0.0
発達障がいではなかった	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0

(7) 発達障がい困っていること

問35	発達障がいに関することで困っていることはありますか。	複数回答

前回同様「相談できる相手がいない、少ない」が33.0%で最も多く、次いで「周りの理解がない」が29.7%、「通院に時間や費用がかかるなど負担が大きい」が24.1%と続いています。

図表 5-5-7 発達障がい困っていること



【参考】前回調査結果

- ・相談できる相手がいない、少ない 35.7%
- ・周りの理解がない 33.8%
- ・発達障がいに関する情報が入手しにくい 24.3%

	n	相談できる相手がいない、少ない	発達障がいに関する情報が入手しにくい	診断してくれる医療機関が見つけにくい、少ない	通院に時間や費用がかかるなど負担が大きい	必要な時に診断書がとれない	診療や検査に時間がかかる	服薬管理が難しい	かかりつけ医がほしいが身近な地域でなかなか見つからない	同じ障がいがある人がいない、少ない	相談支援のための機関が少ない	周りの理解がない	日中過ごすための場所がない、少ない	グループホームなどの暮らしの場がない	その他	特にない	無回答
全 体	212	33.0	21.7	20.8	24.1	8.5	23.6	2.8	17.5	20.8	16.0	29.7	11.3	3.3	10.8	15.1	5.2
問3 年齢																	
0～5歳	25	32.0	28.0	28.0	40.0	12.0	24.0	0.0	20.0	24.0	16.0	28.0	0.0	0.0	12.0	12.0	4.0
6～11歳	98	26.5	16.3	22.4	19.4	11.2	31.6	0.0	20.4	15.3	14.3	22.4	10.2	3.1	10.2	13.3	4.1
12～17歳	4	0.0	0.0	0.0	25.0	0.0	25.0	0.0	50.0	0.0	25.0	25.0	25.0	0.0	0.0	0.0	25.0
18～39歳	48	37.5	25.0	16.7	27.1	2.1	18.8	4.2	10.4	27.1	12.5	29.2	12.5	6.3	10.4	20.8	6.3
40～64歳	34	52.9	32.4	20.6	23.5	8.8	8.8	11.8	14.7	29.4	26.5	52.9	20.6	2.9	14.7	11.8	5.9
65～74歳	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
75歳以上	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
問3② 診断名																	
自閉症と診断された	68	20.6	20.6	17.6	19.1	11.8	25.0	1.5	11.8	13.2	14.7	32.4	8.8	5.9	10.3	19.1	4.4
高機能自閉症と診断された	3	66.7	66.7	66.7	66.7	33.3	33.3	0.0	100.0	66.7	33.3	33.3	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0
アスペルガー症候群と診断された	22	45.5	31.8	36.4	45.5	9.1	22.7	9.1	22.7	27.3	18.2	36.4	22.7	9.1	13.6	9.1	0.0
広汎性発達障がい(高機能含む)・自閉症スペクトラム障がいと診断された	112	35.7	24.1	20.5	22.3	4.5	24.1	1.8	20.5	23.2	15.2	31.3	14.3	2.7	9.8	14.3	3.6
非定型自閉症と診断された	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
学習障がい(LD)・限局性学習症と診断された	5	20.0	40.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	20.0	20.0	80.0	20.0	0.0	40.0	0.0	0.0
注意欠如多動性障がい(ADHD)と診断された	53	35.8	26.4	22.6	35.8	5.7	17.0	5.7	15.1	20.8	18.9	41.5	9.4	3.8	11.3	13.2	3.8
その他の発達障がいの診断を受けた	13	15.4	15.4	30.8	38.5	7.7	30.8	7.7	30.8	23.1	15.4	30.8	23.1	7.7	23.1	0.0	0.0
発達障がいではなかった	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0

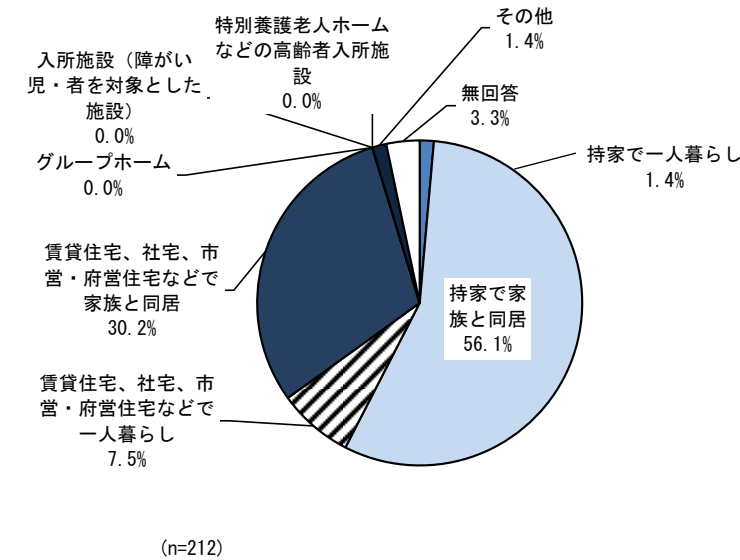
6. 住まいについて

(1) 住まいの場について

問36	あなたの住まいの場はどこですか。	単一回答

「持家で家族と同居」が 56.1%で最も多く、次いで「賃貸住宅、社宅、市営、府営などで家族と同居」が 30.2%、「賃貸住宅、社宅、市営、府営住宅などで一人暮らし」が 7.5%と続いています。

図表 5-6-1 住まいの場について



【参考】前回調査結果
・持家で家族と同居 59.5%
・賃貸住宅、社宅、市営・府営住宅などで家族と同居 32.4%

※関連ページ情報
・ 43p 記載 (調査票 A1 : 問 31)
・ 279p 記載 (調査票 E : 問 45)

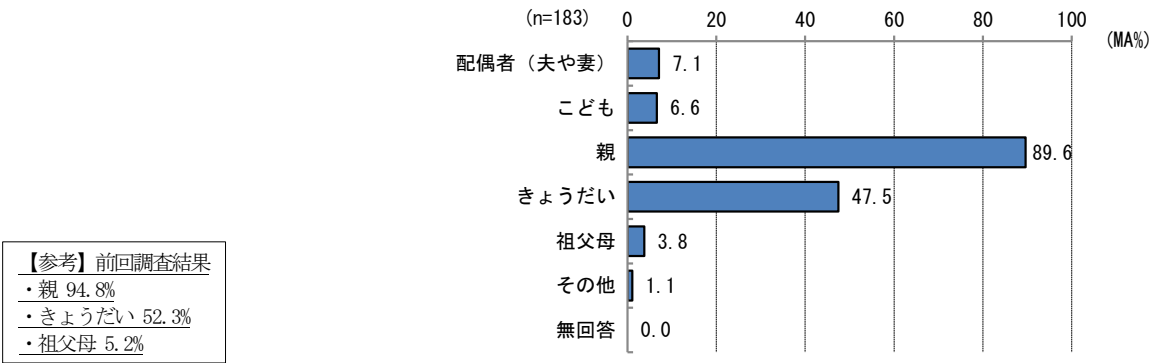
		n	持家で一人暮らし	持家で家族と同居	賃貸住宅、社宅、市営・府営住宅などで一人暮らし	賃貸住宅、社宅、市営・府営住宅などで家族と同居	グループホーム	入所施設 (障がい児・者を対象とした施設)	特別養護老人ホームなどの高齢者入所施設	その他	無回答
全 体		212	1.4	56.1	7.5	30.2	0.0	0.0	0.0	1.4	3.3
問5 障がい者手帳 の種類・等級	身体障がい者手帳1級	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	身体障がい者手帳2級	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0
	身体障がい者手帳3級	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	身体障がい者手帳4級	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	身体障がい者手帳5級	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	身体障がい者手帳6級	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	療育手帳A	19	0.0	57.9	0.0	42.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	療育手帳B1	9	0.0	44.4	0.0	55.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	療育手帳B2	48	0.0	56.3	2.1	37.5	0.0	0.0	0.0	0.0	4.2
	精神障がい者保健福祉手帳1級	2	0.0	0.0	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	精神障がい者保健福祉手帳2級	31	3.2	51.6	19.4	25.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	精神障がい者保健福祉手帳3級	42	0.0	57.1	16.7	19.0	0.0	0.0	0.0	2.4	4.8
	持っていない	61	1.6	63.9	3.3	26.2	0.0	0.0	0.0	1.6	3.3

(2) 同居者について

問 3 7	問 36 で「2. 持家で家族と同居」または「4. 賃貸住宅、社宅、市営・府営住宅などで家族と同居」に○をつけた方におたずねします。 同居しているのはどなたですか。	複数回答

「親」が 89.6%で最も多く、次いで「きょうだい」が 47.5%、「配偶者（夫や妻）」が 7.1%と続いています。

図表 5-6-2 同居者について

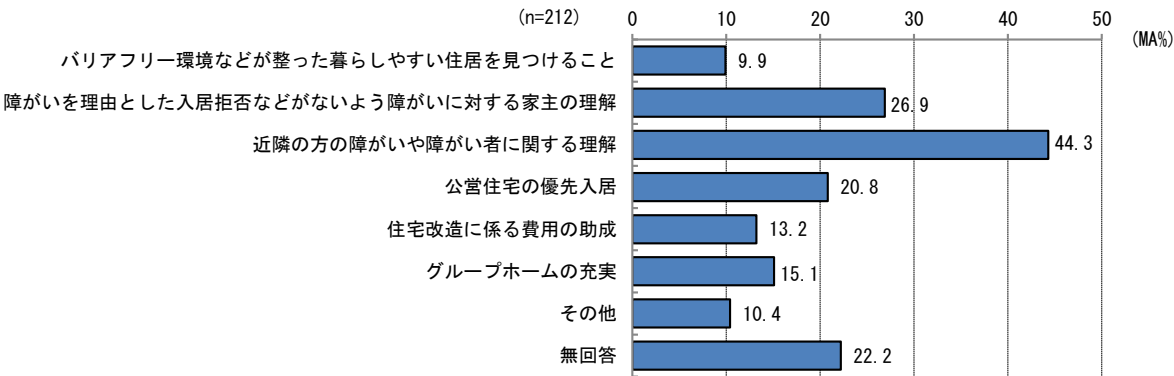


(3) 住まいの場を確保するために必要なこと

問 3 8	あなたが、住まいの場を確保するために必要と思うことは次のうちどれですか	複数回答

前回同様「近隣の方の障がいや障がい者に関する理解」が 44.3%で最も多く、次いで「障がいを理由とした入居拒否などがないよう障がいに対する家主の理解」26.9%、「公営住宅の優先入居」が 20.8%と続いています。

図表 5-6-3 住まいの場を確保するために必要なこと



【参考】前回調査結果
・近隣の方の障がいや障がい者に関する理解 54.8%
・障がいを理由とした入居拒否などがないよう障がいに対する家主の理解 34.3%
・公営住宅の優先入居 26.2%

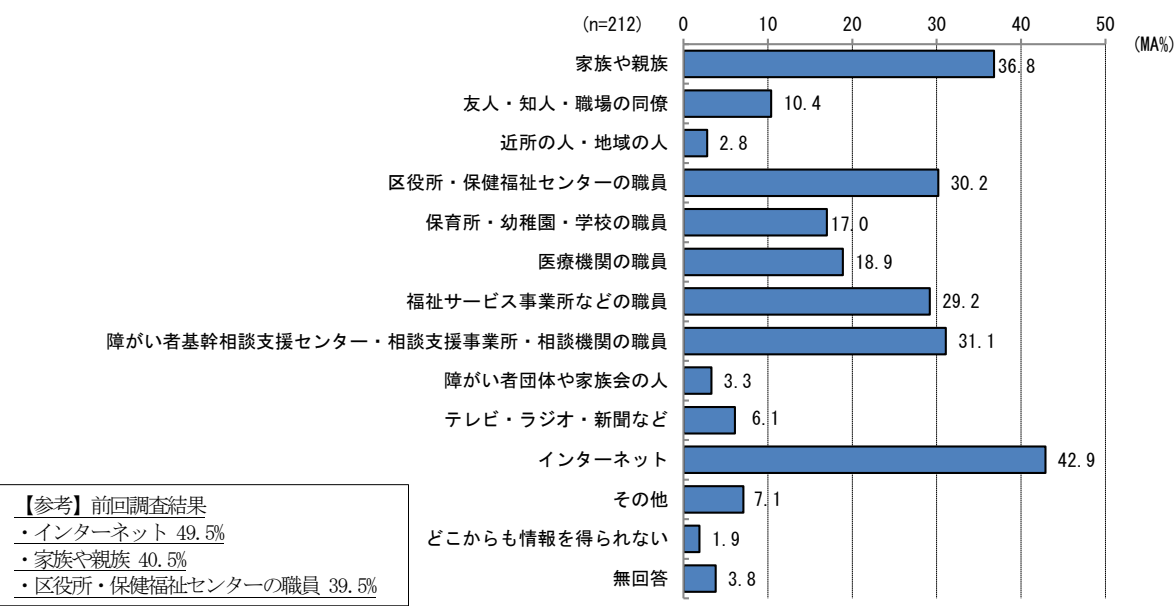
7. 相談先や情報の入手について

(1) 福祉に関する情報の入手先

問39	あなたは、福祉に関する必要な情報はどこから得ていますか。	複数回答

前回同様「インターネット」が42.9%で最も多く、次いで「家族や親族」が36.8%、「障がい者基幹相談支援センター・相談支援事業所・相談機関の職員」が31.1%と続いています。

図表 5-7-1 福祉に関する情報の入手先



	n	家族や親族	友人・知人・職場の同僚	近所の人・地域の人	区役所・保健福祉センターの職員	保育所・幼稚園・学校の職員	医療機関の職員	福祉サービス事業所などの職員	障がい者基幹相談支援センター・相談支援事業所・相談機関の職員	障がい者団体や家族会の人	テレビ・ラジオ・新聞など	インターネット	その他	どこからも情報を得られない	無回答
全 体	212	36.8	10.4	2.8	30.2	17.0	18.9	29.2	31.1	3.3	6.1	42.9	7.1	1.9	3.8
問5 障がい者手帳の種類・等級															
身体障がい者手帳1級	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
身体障がい者手帳2級	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
身体障がい者手帳3級	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
身体障がい者手帳4級	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
身体障がい者手帳5級	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
身体障がい者手帳6級	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
療育手帳A	19	52.6	10.5	5.3	21.1	26.3	15.8	42.1	47.4	10.5	10.5	42.1	0.0	0.0	0.0
療育手帳B1	9	66.7	11.1	0.0	22.2	33.3	22.2	44.4	22.2	11.1	0.0	11.1	0.0	0.0	0.0
療育手帳B2	48	35.4	16.7	6.3	29.2	29.2	22.9	35.4	25.0	2.1	2.1	37.5	6.3	2.1	4.2
精神障がい者保健福祉手帳1級	2	50.0	0.0	0.0	50.0	0.0	100.0	50.0	100.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0
精神障がい者保健福祉手帳2級	31	35.5	12.9	3.2	48.4	3.2	25.8	29.0	32.3	6.5	3.2	41.9	9.7	6.5	0.0
精神障がい者保健福祉手帳3級	42	31.0	2.4	2.4	33.3	2.4	11.9	16.7	33.3	2.4	16.7	52.4	11.9	2.4	2.4
持っていない	61	34.4	13.1	0.0	24.6	19.7	14.8	27.9	27.9	0.0	3.3	44.3	4.9	0.0	6.6
問33② 診断名															
自閉症と診断された	68	51.5	14.7	5.9	25.0	25.0	26.5	36.8	33.8	7.4	5.9	35.3	7.4	0.0	4.4
高機能自閉症と診断された	3	33.3	33.3	0.0	33.3	0.0	66.7	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	33.3	33.3	0.0
アスペルガー症候群と診断された	22	31.8	13.6	4.5	59.1	4.5	27.3	40.9	40.9	4.5	13.6	50.0	9.1	0.0	4.5
広汎性発達障がい(高機能含む)・自閉スペクトラム障がいと診断された	112	32.1	8.9	1.8	33.0	13.4	16.1	28.6	32.1	1.8	8.0	48.2	6.3	2.7	0.9
非定型自閉症と診断された	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
学習障がい(LD)・限局性学習症と診断された	5	40.0	0.0	0.0	40.0	40.0	0.0	0.0	40.0	0.0	0.0	40.0	20.0	0.0	0.0
注意欠如多動性障がい(ADHD)と診断された	53	37.7	9.4	1.9	35.8	9.4	7.5	32.1	24.5	1.9	3.8	47.2	7.5	1.9	3.8
その他の発達障がいの診断を受けた	13	38.5	7.7	0.0	23.1	30.8	23.1	23.1	38.5	0.0	7.7	53.8	0.0	7.7	7.7
発達障がいではなかった	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0

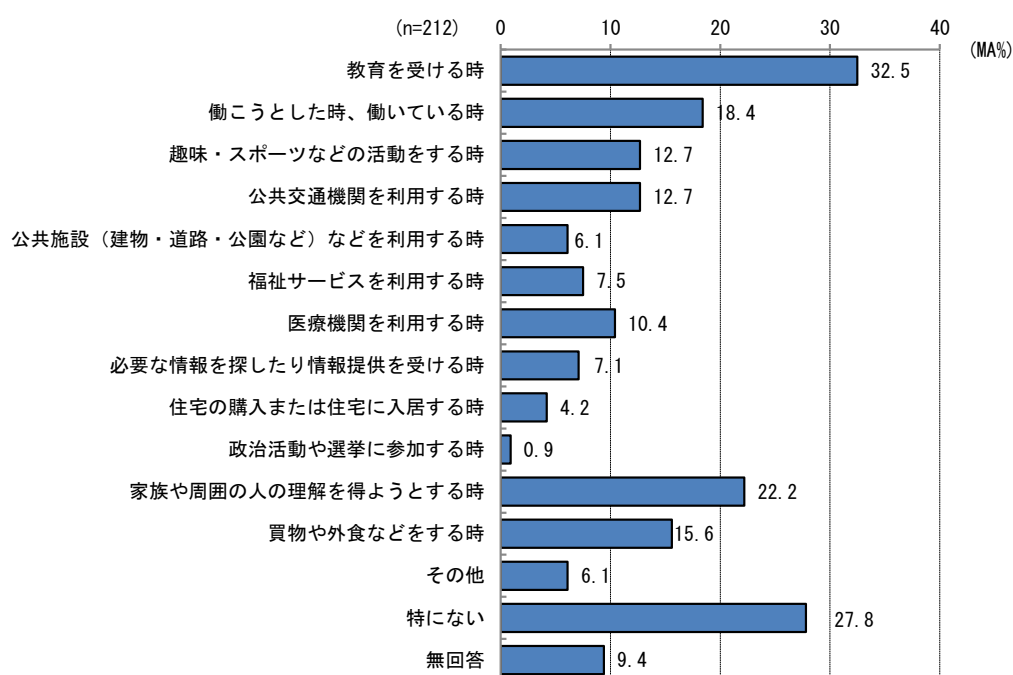
8. 障がい者施策全般について

(1) 障がいを理由に不快(差別)や不便さを感じた時

問40	あなたが障がいを理由に不快(差別)や不便さを感じた時はどんな時ですか。	複数回答

「教育を受けるとき」が32.5%で最も多く、次いで「特にない」が27.8%、「家族や周囲の人の理解を得ようとする時」が22.2%と続いています。

図表 5-8-1 障がいを理由に不快(差別)や不便さを感じた時



【参考】前回調査結果

- ・教育を受けるとき 27.6%
- ・特にない 26.2%
- ・公共交通機関を利用する時 18.1%

※関連ページ情報

- ・ 51p 記載 (調査票 A1 : 問 40)
- ・ 84p 記載 (調査票 A2 : 問 31)
- ・ 203p 記載 (調査票 D1 : 問 25)
- ・ 296p 記載 (調査票 E : 問 67)
- ・ 344p 記載 (調査票 F : 問 53)
- ・ 384p 記載 (調査票 G : 問 36)

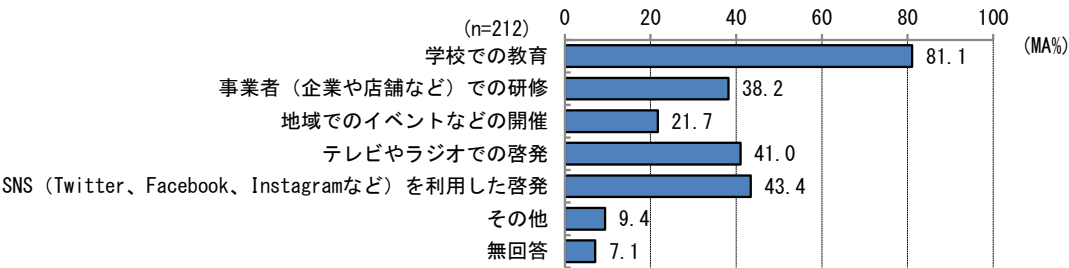
※395 ページ、第11章(1)に、全調査票をまとめたコメントを掲載しています。

(2) 障がいを理由とした差別や偏見をなくすために必要だと思うこと

問 4 1	障がいを理由とした差別や偏見をなくすためには、どのようなことが必要だと思いますか。	複数回答

「学校での教育」が 81.1%で最も多く、次いで「SNS (Twitter、Facebook、Instagram など) を利用した啓発」が 43.4%、「テレビやラジオでの啓発」が 41.0%と続いています。

図表 5-8-2 障がいを理由とした差別や偏見をなくすために必要だと思うこと



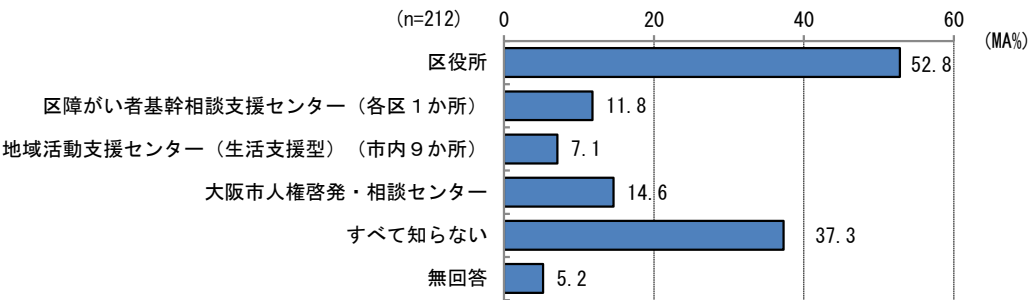
	n	学校での教育	事業者（企業や店舗など）での研修	地域でのイベントなどの開催	テレビやラジオでの啓発	SNS (Twitter、Facebook、Instagram など) を利用した啓発	その他	無回答
全 体	212	81.1	38.2	21.7	41.0	43.4	9.4	7.1
問33② 診断名								
自閉症と診断された	68	86.8	32.4	25.0	45.6	41.2	11.8	5.9
高機能自閉症と診断された	3	66.7	0.0	33.3	33.3	66.7	33.3	0.0
アスペルガー症候群と診断された	22	72.7	40.9	22.7	45.5	45.5	22.7	4.5
広汎性発達障がい(高機能含む)・自閉症スペクトラム障がいと診断された	112	79.5	42.0	25.9	41.1	44.6	8.9	4.5
非定型自閉症と診断された	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
学習障がい(LD)・限局性学習症と診断された	5	80.0	40.0	20.0	20.0	40.0	20.0	0.0
注意欠如多動性障がい(ADHD)と診断された	53	81.1	45.3	24.5	43.4	43.4	9.4	5.7
その他の発達障がいの診断を受けた	13	92.3	38.5	7.7	69.2	53.8	0.0	7.7
発達障がいではなかった	1	100.0	0.0	0.0	100.0	100.0	0.0	0.0

(3) 障がいを理由とする差別に関する相談窓口

問 4 2	大阪市には障がいを理由とする差別に関する相談窓口があります。 あなたがその相談窓口として知っているものはどれですか。	複数回答

「区役所」が 52.8%で最も多く、次いで「すべて知らない」が 37.3%、「大阪市人権啓発・相談センター」が 14.6%と続いています。

図表 5-8-3 障がいを理由とする差別に関する相談窓口

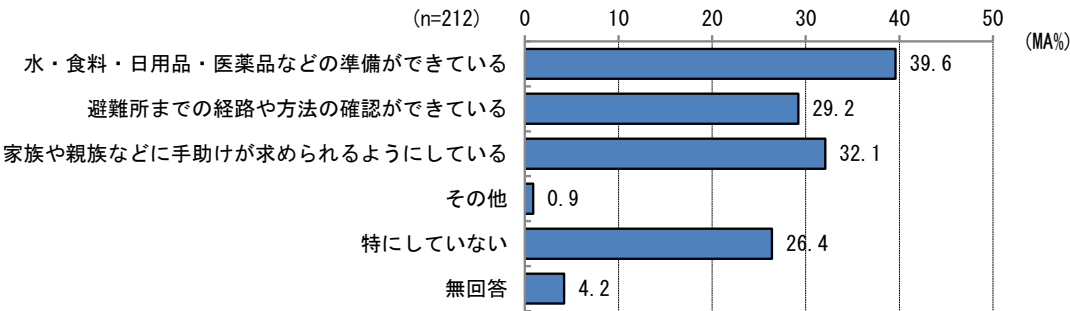


(4) 災害時への準備

問 4 3	あなたは、災害時に備え、日ごろからどのような準備をしていますか。	複数回答

「水・食料・日用品・医薬品などの準備ができている」が 39.6%で最も多く、次いで「家族や親族などへ手助けが求められるようにしている」が 32.1%、「避難所までの経路や方法の確認ができている」が 29.2%と続いています。

図表 5-8-4 災害時への準備



※関連ページ情報
・ 54p 記載 (調査票 A1 : 問 43)
・ 86p 記載 (調査票 A2 : 問 34)

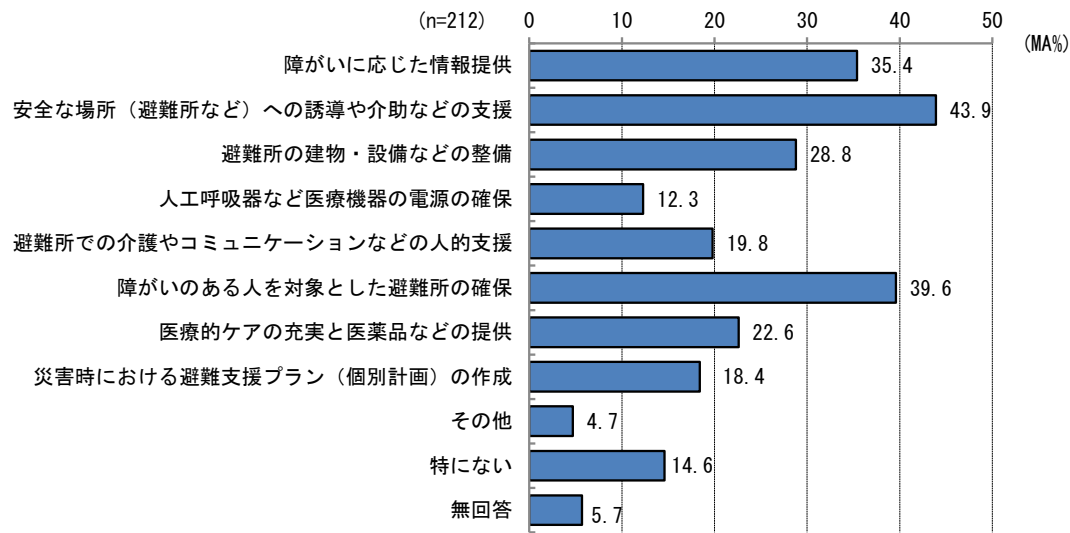
		n	水・食料・日用品・医薬品などの準備ができている	避難所までの経路や方法の確認ができている	家族や親族などに手助けが求められるようにしている	その他	特にしていない	無回答
全 体		212	39.6	29.2	32.1	0.9	26.4	4.2
問33② 診断名	自閉症と診断された	68	42.6	22.1	42.6	1.5	23.5	4.4
	高機能自閉症と診断された	3	66.7	33.3	66.7	0.0	33.3	0.0
	アスペルガー症候群と診断された	22	36.4	27.3	22.7	4.5	40.9	0.0
	広汎性発達障がい(高機能含む)・自閉症スペクトラム障がいと診断された	112	39.3	32.1	29.5	0.9	25.9	2.7
	非定型自閉症と診断された	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	学習障がい(LD)・限局性学習症と診断された	5	40.0	40.0	20.0	0.0	20.0	0.0
	注意欠如多動性障がい(ADHD)と診断された	53	43.4	34.0	22.6	0.0	26.4	1.9
	その他の発達障がいの診断を受けた	13	53.8	38.5	30.8	0.0	30.8	0.0
発達障がいではなかった		1	100.0	100.0	100.0	0.0	0.0	0.0

(5) 災害時に必要だと思うこと

問 4 4	あなたが地震や台風などの災害時に必要と思うことは次のうちどれですか。	複数回答

前回とは異なり、「安全な場所（避難所など）への誘導や介助などの支援」が 43.9%で最も多く、次いで「障がいのある人を対象とした避難所の確保」が 39.6%、「障がいに応じた情報提供」が 35.4%と続いています。

図表 5-8-5 災害時に必要だと思うこと



【参考】前回調査結果

- ・障がいのある人を対象とした避難所の確保 46.2%
- ・安全な場所（避難所など）への誘導や介助などの支援 45.2%
- ・障がいに応じた情報提供 38.6%

※関連ページ情報

- ・ 55p 記載（調査票 A1：問 44）
- ・ 87p 記載（調査票 A2：問 35）
- ・ 294p 記載（調査票 E：問 65）
- ・ 342p 記載（調査票 F：問 51）
- ・ 390p 記載（調査票 G：問 43）

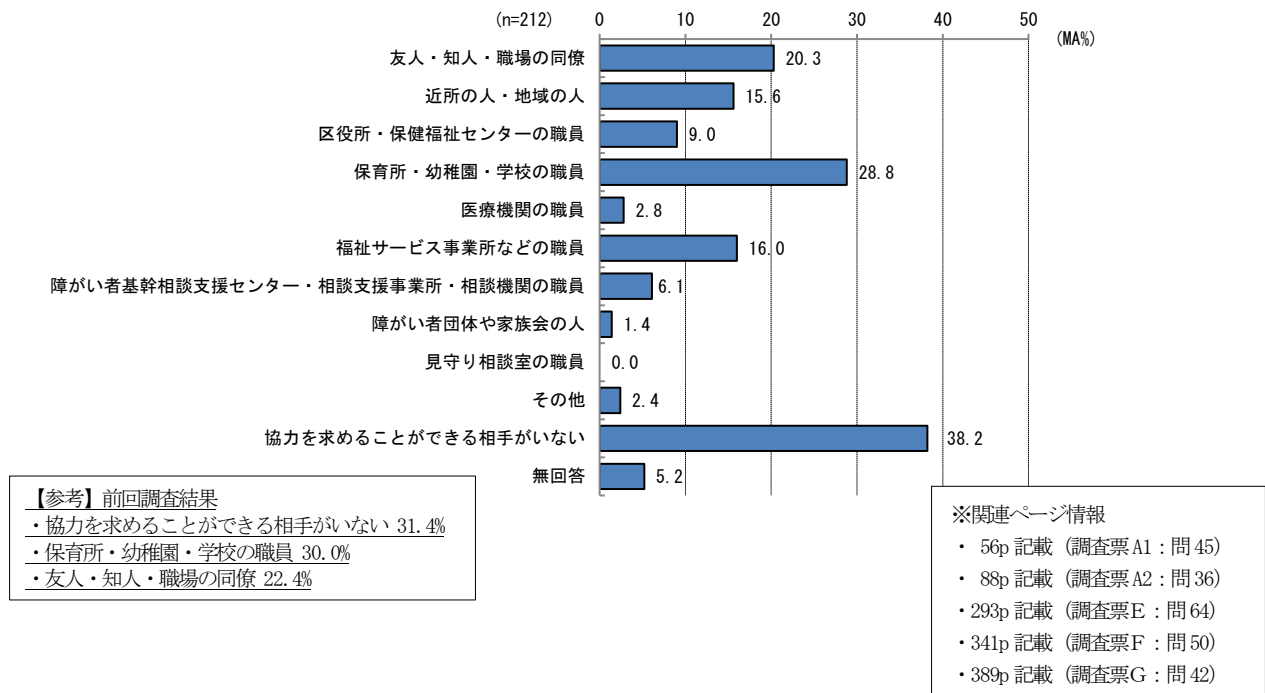
		n	障がいに応じた情報提供	安全な場所（避難所など）への誘導や介助などの支援	避難所の建物・設備などの整備	人工呼吸器など医療機器の電源の確保	避難所での介護やコミュニケーションなどの人的支援	障がいのある人を対象とした避難所の確保	医療的ケアの充実と医薬品などの提供	災害時における避難支援プラン（個別計画）の作成	その他	特にない	無回答
全 体		212	35.4	43.9	28.8	12.3	19.8	39.6	22.6	18.4	4.7	14.6	5.7
問33② 診断名	自閉症と診断された	68	44.1	48.5	27.9	8.8	20.6	45.6	16.2	20.6	4.4	8.8	7.4
	高機能自閉症と診断された	3	66.7	66.7	33.3	33.3	33.3	33.3	33.3	0.0	33.3	33.3	0.0
	アスペルガー症候群と診断された	22	50.0	45.5	45.5	27.3	27.3	40.9	54.5	31.8	9.1	18.2	4.5
	広汎性発達障がい（高機能含む）・自閉症スペクトラム障がいと診断された	112	33.9	47.3	29.5	13.4	23.2	39.3	23.2	17.9	5.4	14.3	1.8
	非定型自閉症と診断された	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	学習障がい（LD）・限局性学習症と診断された	5	80.0	40.0	0.0	0.0	0.0	40.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	注意欠如多動性障がい（ADHD）と診断された	53	32.1	35.8	22.6	17.0	22.6	30.2	35.8	17.0	5.7	15.1	5.7
	その他の発達障がいの診断を受けた	13	38.5	48.2	30.8	7.7	23.1	38.5	15.4	15.4	0.0	23.1	0.0
	発達障がいではなかった	1	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	0.0	0.0	0.0

(6) 災害時などの緊急時に協力を求めることができる相手

問45	家族や親戚を除き、あなたが災害時などの緊急時に協力を求めることができる相手はどなたですか。	複数回答

前回同様「協力を求めることができる相手がいない」が38.2%で最も多く、次いで「保育所・幼稚園・学校の職員」が28.8%、「友人・知人・職場の同僚」が20.3%と続いています。

図表 5-8-6 災害時などの緊急時に協力を求めることができる相手



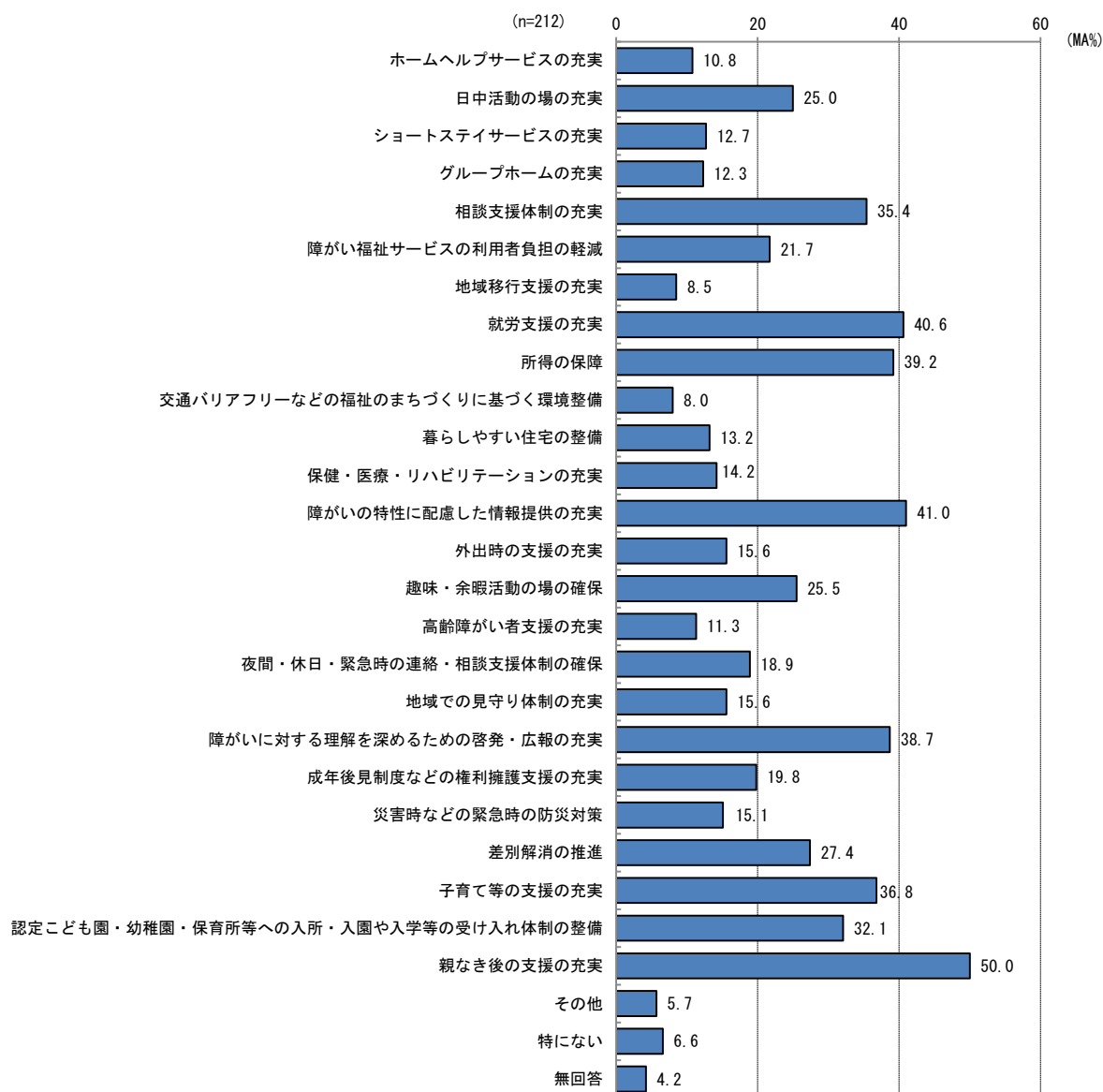
		n	友人・知人・職場の同僚	近所の人・地域の人	区役所・保健福祉センターの職員	保育所・幼稚園・学校の職員	医療機関の職員	福祉サービス事業所などの職員	障がい者基幹相談支援事業所・相談機関の職員	障がい者団体や家族会の人	見守り相談室の職員	その他	協力を求めることができる相手がいない	無回答
全体		212	20.3	15.6	9.0	28.8	2.8	16.0	6.1	1.4	0.0	2.4	38.2	5.2
問5 障がい者手帳の種類・等級	身体障がい者手帳1級	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	身体障がい者手帳2級	1	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	身体障がい者手帳3級	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	身体障がい者手帳4級	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	身体障がい者手帳5級	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	身体障がい者手帳6級	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	療育手帳A	19	0.0	10.5	10.5	15.8	5.3	21.1	15.8	5.3	0.0	0.0	57.9	10.5
	療育手帳B1	9	11.1	0.0	11.1	55.6	0.0	55.6	0.0	0.0	0.0	0.0	22.2	0.0
	療育手帳B2	48	18.8	18.8	6.3	39.6	2.1	16.7	4.2	0.0	0.0	2.1	39.6	4.2
	精神障がい者保健福祉手帳1級	2	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	精神障がい者保健福祉手帳2級	31	22.6	9.7	12.9	12.9	3.2	16.1	3.2	0.0	0.0	6.5	45.2	0.0
	精神障がい者保健福祉手帳3級	42	23.8	11.9	7.1	11.9	2.4	14.3	4.8	2.4	0.0	2.4	47.6	7.1
	持っていない	61	26.2	24.6	9.8	39.3	3.3	9.8	6.6	1.6	0.0	1.6	26.2	3.3
問33② 診断名	自閉症と診断された	68	25.0	17.6	8.8	33.8	2.9	17.6	10.3	2.9	0.0	1.5	35.3	4.4
	高機能自閉症と診断された	3	33.3	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	66.7	33.3	0.0	0.0	33.3	0.0
	アスペルガー症候群と診断された	22	27.3	27.3	13.6	18.2	4.5	18.2	18.2	9.1	0.0	9.1	31.8	4.5
	広汎性発達障がい(高機能含む)・自閉症スペクトラム障がいと診断された	112	18.8	12.5	8.9	33.0	3.6	19.6	7.1	0.9	0.0	1.8	37.5	1.8
	非定型自閉症と診断された	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	学習障がい(LD)・限局性学習症と診断された	5	60.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	40.0	0.0
	注意欠如多動性障がい(ADHD)と診断された	53	34.0	17.0	7.5	18.9	0.0	18.9	1.9	0.0	0.0	1.9	35.8	3.8
	その他の発達障がいの診断を受けた	13	7.7	23.1	23.1	30.8	15.4	15.4	15.4	0.0	0.0	7.7	38.5	7.7
	発達障がいではなかった	1	100.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

(7) 障がい者施策全般について望むこと

問46	あなたが障がい者施策全般について望むことは何ですか。	複数回答

「親なき後の支援の充実」が50.0%で最も多く、次いで「障がいの特性に配慮した情報提供の充実」が41.0%、「就労支援の充実」が40.6%と続いています。

図表 5-8-7 障がい者施策全般について望むこと



【参考】前回調査結果

- ・親なき後の支援の充実 59.5%
- ・障がいの特性に配慮した情報提供の充実 50.5%
- ・相談支援体制の充実 44.3%

※関連ページ情報

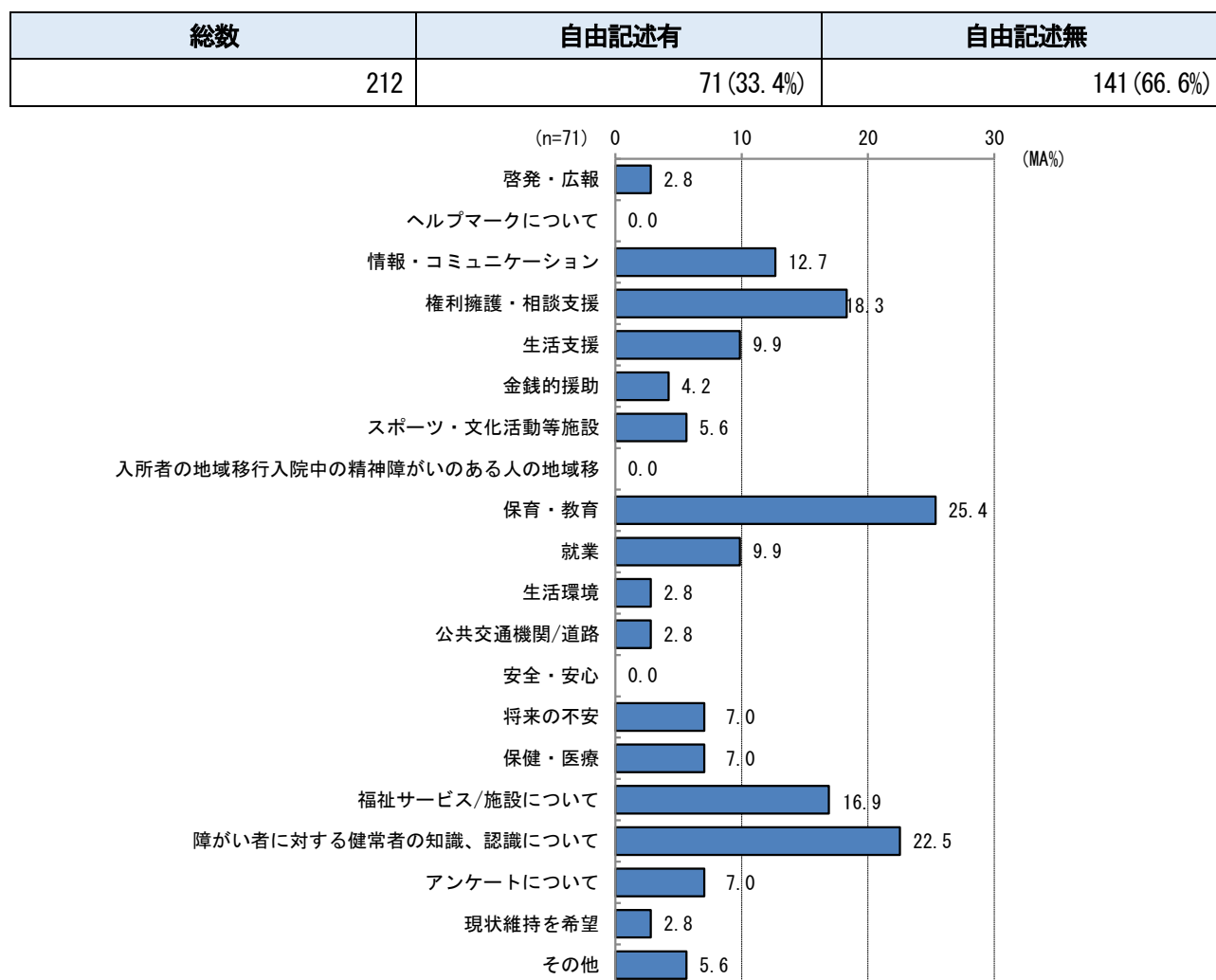
- ・59p 記載 (調査票A1: 問48)
- ・90p 記載 (調査票A2: 問39)
- ・205p 記載 (調査票D1: 問28)
- ・298p 記載 (調査票E: 問70)
- ・346p 記載 (調査票F: 問56)
- ・392p 記載 (調査票G: 問45)

(8) 障がい者施策全般についての意見

問47	障がい者施策全般についてご意見などがありましたら、ご自由にお書きください。	自由記述

「保育・教育」が25.4%で最も多く、次いで「障がい者に対する健常者の知識、認識について」が22.5%、「権利擁護・相談支援」が18.3%と続いています。

図表 5-8-8 障がい者施策全般についての意見



- ・これは親の意見ですが、育てていて悩んでいること、苦しいこと、困ることを相談する窓口を一本化してほしい。保育園のことや生活のことなど、色々な所に個々に相談するのではなく、相談員を増やし、療育手帳を取得した、通所受給者証を取得した際、区役所から紹介してもらえるような制度にしてほしい。障がいをもつ子供を育てる親が、悩み苦しみそれでも育てていかなければならない気持ちをわかってほしい。
- ・福祉に携わる方々の人が少ないという現実。保育園で加配といっても、保育士不足とも言われたことがある。児童発達支援事業所で、保育所訪問支援をしてほしいと言っても、人が足りていませんと言われたことがある。福祉に携わる方々のおかげで、支援を受けられてとても感謝している。福祉に携わる方々が楽しく働けるよう、給与など上げてほしい。

※401 ページ、第11章(3)に、全調査票をまとめたコメントを掲載しています。

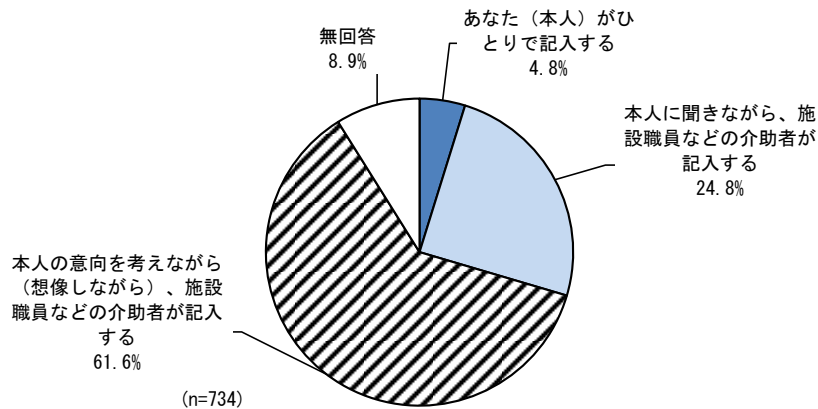
第6章 障がい者(児)基礎調査(施設入所者用) 調査結果

1. 調査票記入者

(1) 調査票記入者

	この調査票はどなたが記入されますか。	単一回答

図表 6-1-1 調査票記入者



2. 調査対象者の属性

(1) 居住地

問1	あなたは施設に入所される前はどちらにお住まいでしたか。	単一回答

図表 6-2-1 居住地

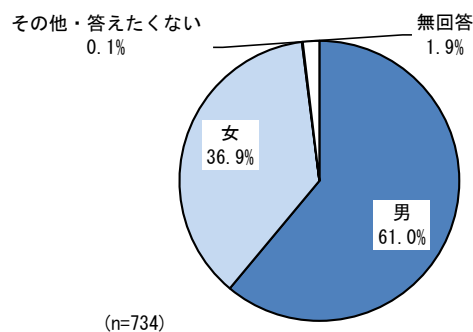
旭区	阿倍野区	生野区	北区	此花区	城東区	住之江区	住吉区	大正区	中央区	鶴見区	天王寺区	浪速区	西区	西成区	西淀川区	東住吉区	東成区	東淀川区	平野区	福島区	港区	都島区	淀川区	無回答
3.8	4.1	7.6	1.8	4.0	4.0	3.8	4.5	2.3	1.6	3.7	2.3	1.0	2.9	4.2	3.7	5.0	1.6	8.0	7.4	2.6	2.6	2.6	5.4	9.5

(n=734)

(2) 性別

問2	あなたの性別は次のうちどれですか。	単一回答

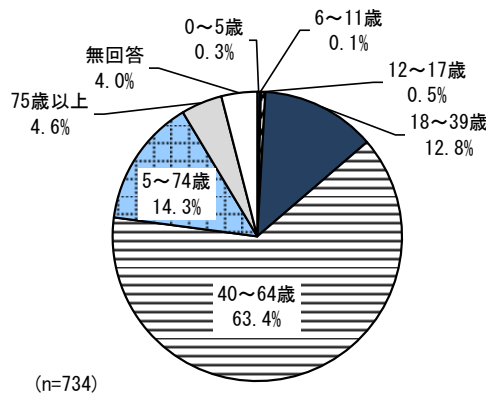
図表 6-2-2 性別



(3) 年齢

問3	あなたの満年齢はおいくつですか。	数値記入

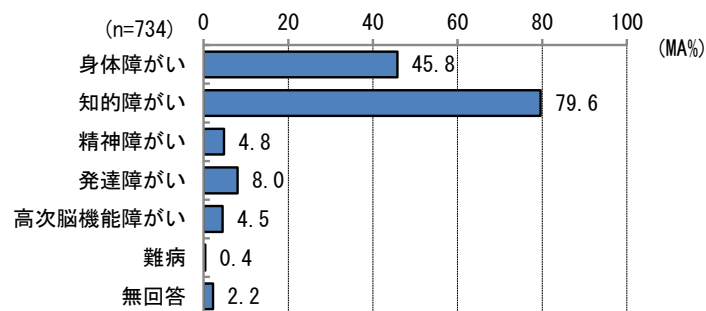
図表 6-2-3 年齢



(4) 障がいの種別

問4	あなたの障がいは、次のうちどれにあてはまりますか。	複数回答

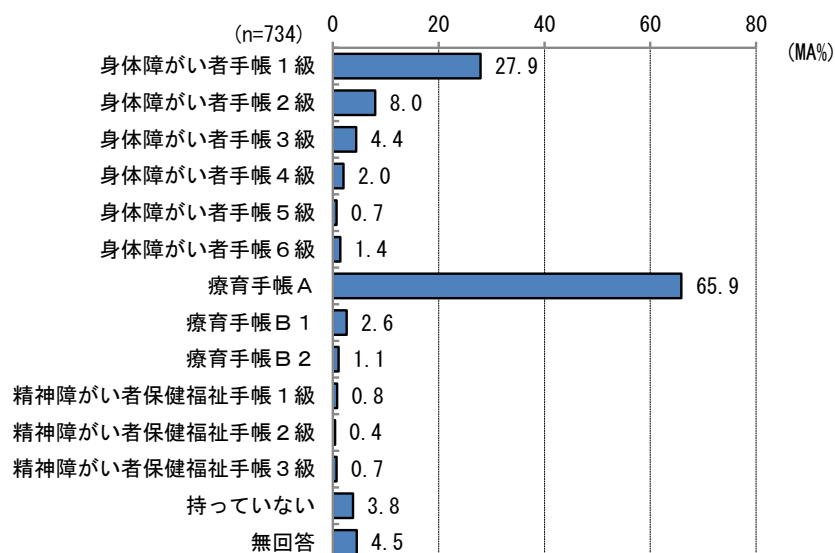
図表 6-2-4 障がいの種別



(5) 障がい者手帳の種類・等級

問5	あなたの障がい者手帳の種類・等級は、次のうちどれですか。	複数回答

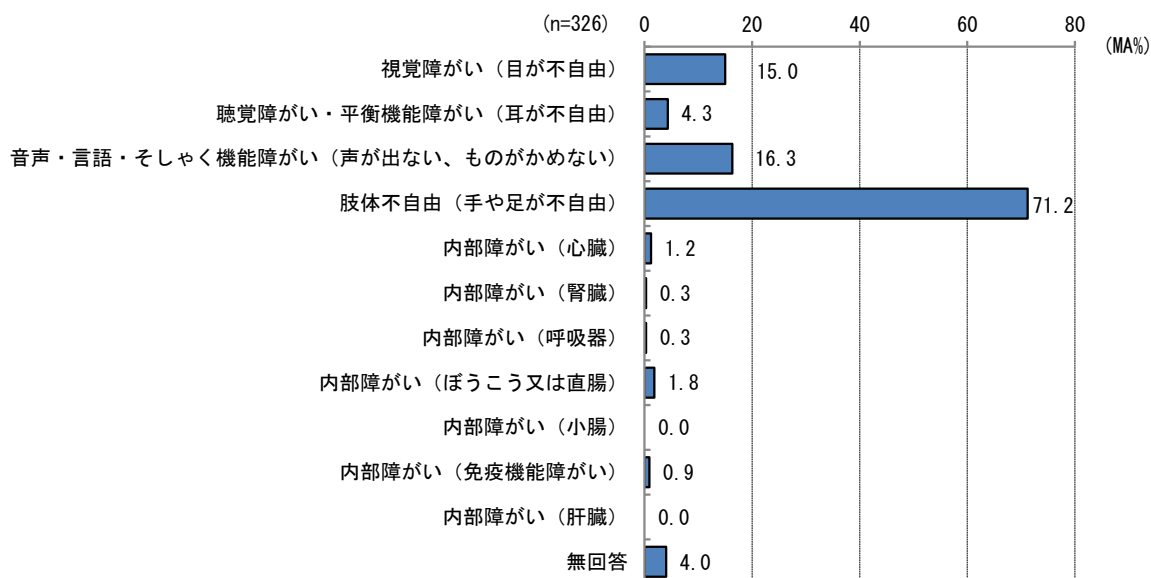
図表 6-2-5 障がい者手帳の種類・等級



(6) 障がいの種類 (部位)

問6	問5で「1. 身体障がい者手帳1級」から「6. 身体障がい者手帳6級」に○をつけた方におたずねします。 あなたの障がいの種類 (部位) は次のうちどれですか。	複数回答

図表 6-2-6 障がいの種類 (部位)

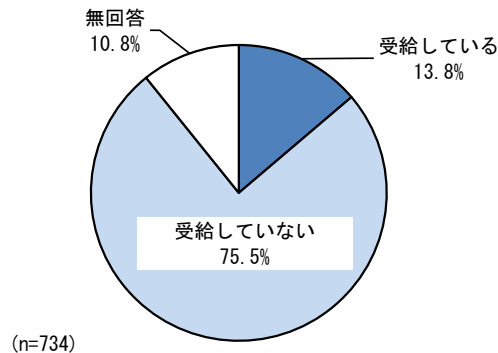


	n	自視 由覚 障がい (目が不 自由)	由能聴 障がい (耳が平 衡自機 能)	ない機 能・障 がいの そしゃ く機能 がめな い	が肢 不自由 (手や足 が不自由)	内部 障がい (心臓)	内部 障がい (腎臓)	器内 部障 がい (呼吸 器)	う内 部障 がい (ぼう こう 又は直 腸)	内部 障がい (小腸)	能内 部障 がい (免疫 機能)	内部 障がい (肝臓)	無回 答
全 体	326	15.0	4.3	16.3	71.2	1.2	0.3	0.3	1.8	0.0	0.9	0.0	4.0
問5	205	21.0	2.4	12.2	78.0	1.5	0.5	0.0	1.5	0.0	0.0	0.0	2.4
障がい手帳の 種類・等級	59	6.8	8.5	10.2	72.9	0.0	0.0	0.0	3.4	0.0	1.7	0.0	5.1
身体障がい者手帳1級	32	3.1	3.1	50.0	43.8	3.1	0.0	3.1	0.0	0.0	0.0	0.0	6.3
身体障がい者手帳2級	15	0.0	0.0	40.0	40.0	0.0	0.0	0.0	6.7	0.0	0.0	0.0	20.0
身体障がい者手帳3級	5	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
身体障がい者手帳4級	10	10.0	30.0	0.0	40.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	20.0	0.0	0.0
身体障がい者手帳5級	160	20.0	1.9	19.4	66.9	1.3	0.0	0.0	1.3	0.0	0.0	0.0	6.3
身体障がい者手帳6級	8	12.5	25.0	0.0	62.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
療育手帳A	2	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
療育手帳B1	3	0.0	33.3	0.0	66.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
療育手帳B2	1	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
精神障がい者保健福祉手帳1級	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
精神障がい者保健福祉手帳2級	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
精神障がい者保健福祉手帳3級	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
持っていない	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

(7) 自立支援医療(精神通院)の受給

問7	あなたは自立支援医療(精神通院)を受給されていますか。	単一回答

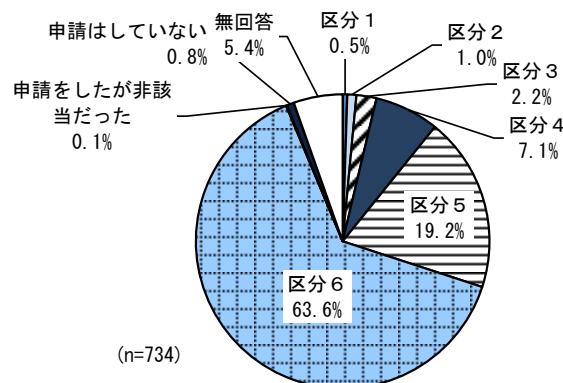
図表 6-2-7 自立支援医療(精神通院)の受給



(8) 障がい支援区分

問8	あなたの障がい支援区分は次のうちどれですか。	単一回答

図表 障がい支援区分



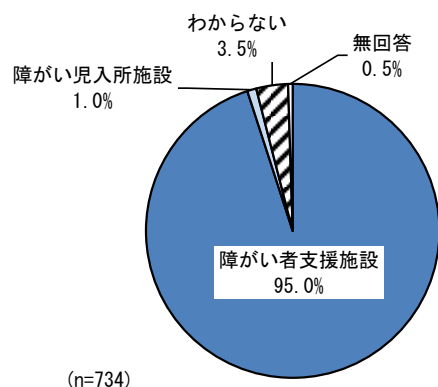
3. 施設と暮らしについて

(1) 入所施設の種類の

問9	あなたが入所している施設の種類の種類はどれですか。	単一回答

前回同様「障がい者支援施設」が95.0%で最も多く、次いで「障がい児入所施設」が1.0%、「わからない」が3.5%と続いています。

図表 6-3-1 入所施設の種類の種類



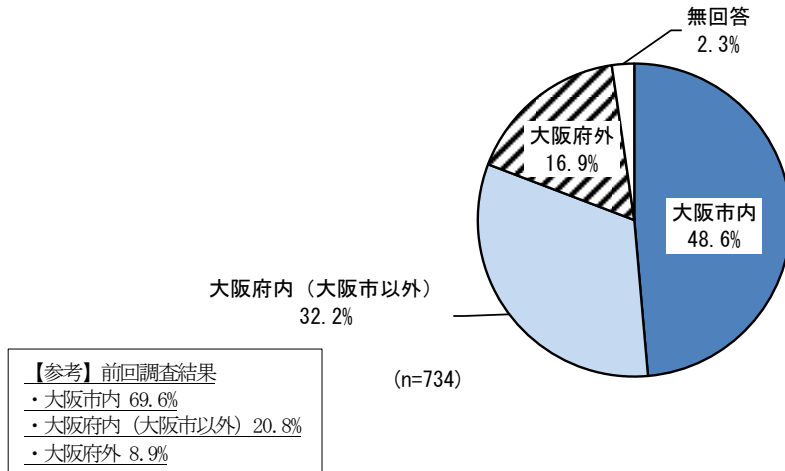
【参考】前回調査結果
 ・障がい者支援施設 86.7%
 ・障がい児入所施設 10.2%
 ・わからない 2.2%

(2) 入所施設の所在地

問10	あなたが入所している施設はどちらにありますか。	単一回答

前回同様「大阪市内」が48.6%で最も多く、次いで「大阪府内(大阪市以外)」が32.2%、「大阪府外」が16.9%と続いています。

図表 6-3-2 入所施設の所在地

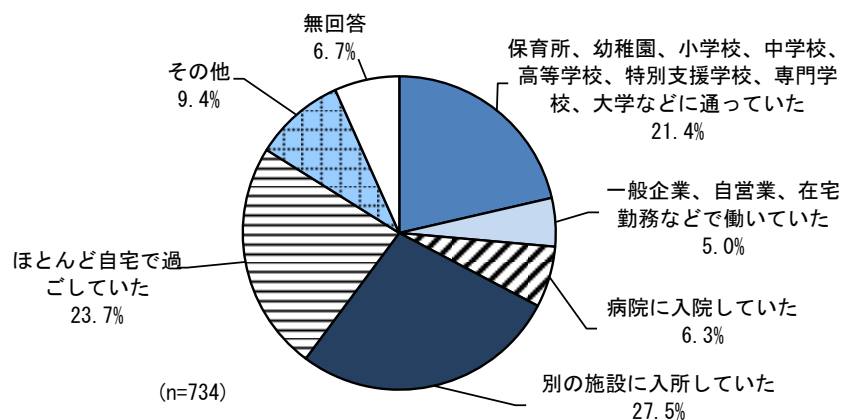


(3) 入所前の経歴

問11	施設に入所するまでは、どのようなことをしていましたか。	単一回答

前回同様「別の施設に入所していた」が27.5%で最も多く、次いで「ほとんど自宅で過ごしていた」が23.7%、「保育所、幼稚園、小学校、中学校、高等学校、支援学校、大学などに通っていた」が21.4%と続いています。

図表 6-3-3 入所前の経歴



【参考】前回調査結果
・別の施設に入所していた 28.2%
・ほとんど自宅で過ごしていた 22.3%
・保育所、幼稚園、小学校、中学校、高等学校、支援学校、大学などに通っていた 20.6%

(4) 通算入所期間

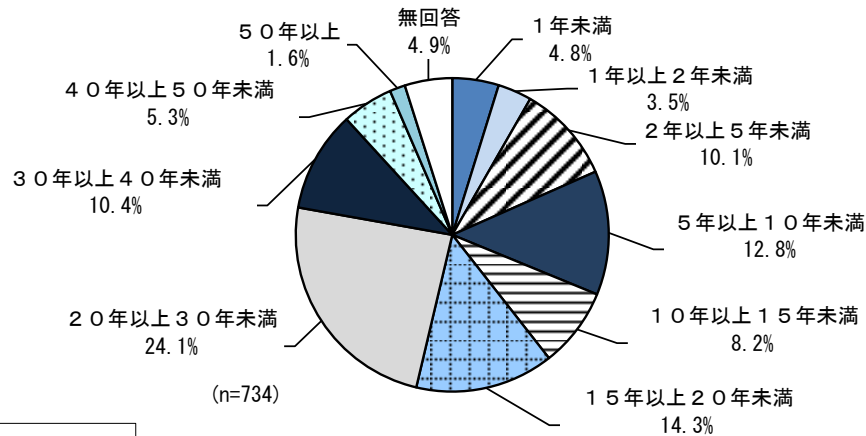
問12

施設に入所している期間の合計はどれくらいですか。

単一回答

「20年以上30年未満」が24.1%で最も多く、次いで「15年以上20年未満」が14.3%、「5年以上10年未満」が12.8%と続いています。

図表 6-3-4 通算入所期間



【参考】前回調査結果

- ・20年以上30年未満 21.9%
- ・15年以上20年未満 18.5%
- ・10年以上15年未満 12.4%

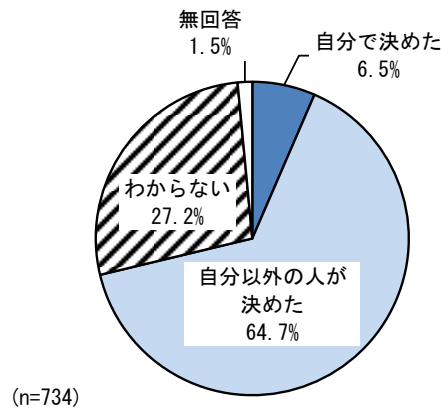
		n	1年未満	1年以上2年未満	2年以上5年未満	5年以上10年未満	10年以上15年未満	15年以上20年未満	20年以上30年未満	30年以上40年未満	40年以上50年未満	50年以上	無回答
全体		734	4.8	3.5	10.1	12.8	8.2	14.3	24.1	10.4	5.3	1.6	4.9
問3 年齢	0～5歳	2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
	6～11歳	1	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	12～17歳	4	0.0	25.0	0.0	75.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	18～39歳	94	10.6	10.6	22.3	23.4	12.8	13.8	4.3	0.0	0.0	0.0	2.1
	40～64歳	465	4.7	3.0	9.7	11.4	7.3	17.0	27.3	10.8	5.2	0.4	3.2
	5～74歳	105	2.9	1.0	4.8	9.5	8.6	10.5	23.8	15.2	8.6	8.6	6.7
	75歳以上	34	0.0	0.0	0.0	2.9	5.9	5.9	44.1	20.6	17.6	2.9	0.0
問5 障がい手帳の種類・等級	身体障がい者手帳1級	205	5.9	5.9	11.7	17.6	7.8	14.6	19.0	13.2	2.4	0.5	1.5
	身体障がい者手帳2級	59	11.9	6.8	11.9	8.5	10.2	25.4	10.2	6.8	6.8	0.0	1.7
	身体障がい者手帳3級	32	6.3	0.0	18.8	3.1	9.4	3.1	31.3	12.5	9.4	3.1	3.1
	身体障がい者手帳4級	15	6.7	6.7	6.7	13.3	6.7	20.0	20.0	0.0	13.3	0.0	6.7
	身体障がい者手帳5級	5	0.0	20.0	0.0	0.0	0.0	40.0	20.0	0.0	0.0	20.0	0.0
	身体障がい者手帳6級	10	0.0	0.0	0.0	20.0	20.0	0.0	50.0	10.0	0.0	0.0	0.0
	療育手帳A	484	3.9	3.1	9.3	13.8	8.9	14.0	24.4	11.0	6.2	1.9	3.5
	療育手帳B1	19	0.0	5.3	10.5	15.8	5.3	15.8	21.1	10.5	10.5	5.3	0.0
	療育手帳B2	8	0.0	0.0	12.5	12.5	0.0	12.5	12.5	37.5	0.0	12.5	0.0
	精神障がい者保健福祉手帳1級	6	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	33.3	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0
	精神障がい者保健福祉手帳2級	3	33.3	0.0	33.3	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	精神障がい者保健福祉手帳3級	5	0.0	0.0	20.0	0.0	0.0	40.0	20.0	0.0	0.0	0.0	20.0
問10 入所施設の所在地	持っていない	28	7.1	0.0	7.1	3.6	3.6	17.9	50.0	10.7	0.0	0.0	0.0
	大阪市内	357	5.9	4.8	12.0	10.9	10.6	19.3	31.1	1.7	1.4	0.0	2.2
	大阪府内(大阪市内以外)	236	3.4	3.0	8.1	13.6	5.1	8.9	20.3	23.3	6.4	2.1	5.9
	大阪府外	124	4.8	1.6	8.9	17.7	7.3	11.3	13.7	11.3	15.3	5.6	2.4

(5) 入所を決めた人

問13	あなたが施設に入所することを決めた人はどなたですか。	単一回答

前回同様「自分以外の人が決めた」が64.8%で最も多く、次いで「わからない」が27.2%、「自分で決めた」が6.5%と続いています。

図表 6-3-5 入所を決めた人



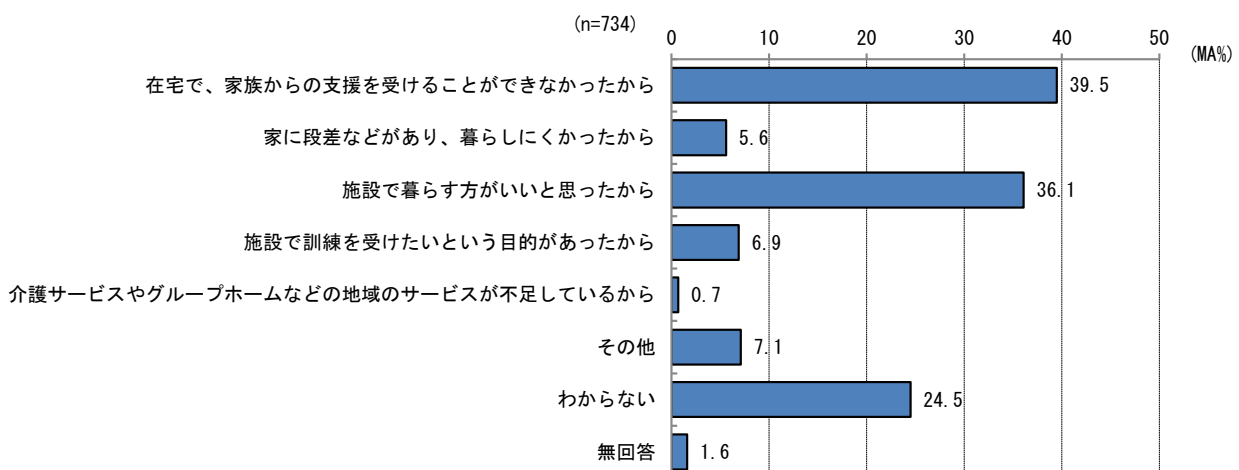
【参考】前回調査結果
 ・自分以外の人が決めた 61.5%
 ・わからない 30.7%
 ・自分で決めた 5.8%

(6) 施設入所の理由

問14	あなたが施設に入ることになったのはなぜですか。	複数回答

「在宅で、家族からの支援を受けることができなかったから」が39.5%で最も多く、次いで「施設で暮らす方がいいと思ったから」が36.1%、「わからない」が24.5%と続いています。

図表 6-3-6 施設入所の理由



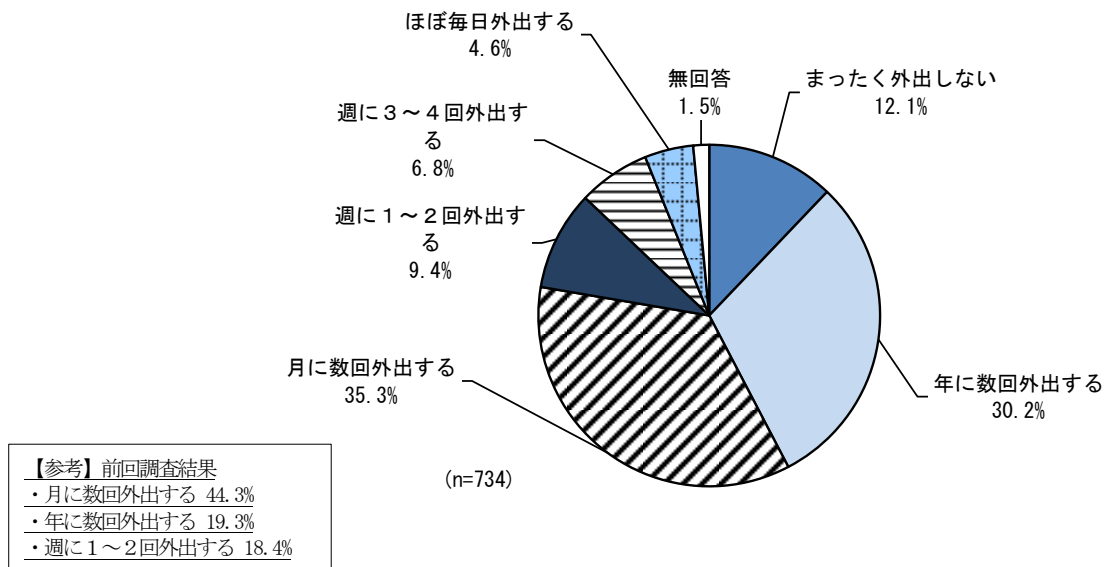
【参考】前回調査結果
 ・在宅で、家族からの支援を受けることができなかったから 42.8%
 ・わからない 29.9%
 ・施設で暮らす方がいいと思ったから 23.9%

(7) 外出の頻度

問15	外出（施設の外に出ること）はどれくらいしていますか。	単一回答

「月に数回外出する」が35.3%で最も多く、次いで「年に数回外出する」が30.2%、「まったく外出しない」が12.1%と続いています。

図表 6-3-7 外出の頻度

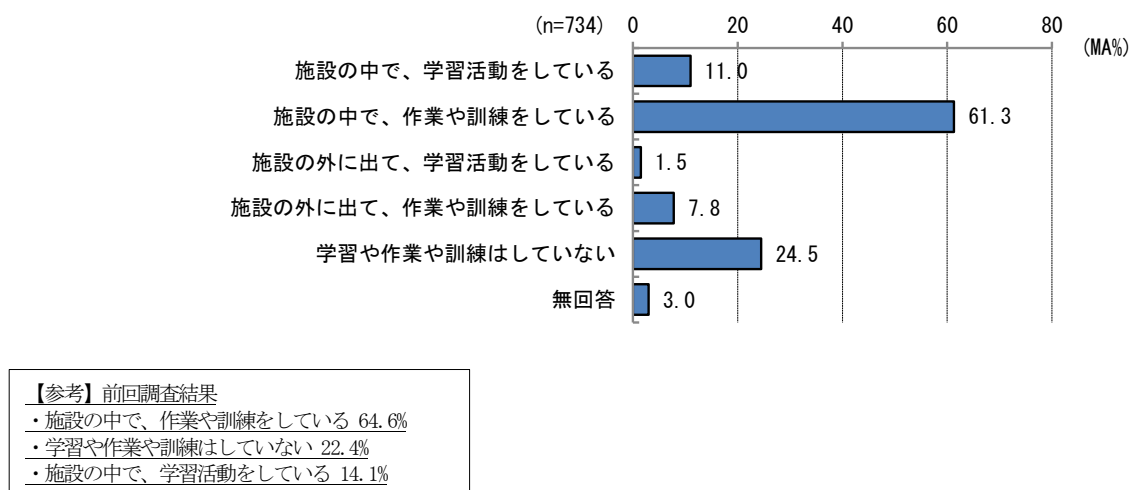


(8) 作業・訓練の内容

問16	いろいろな学習や作業をしたり、訓練をしたりしていますか。 日常的にしていることで、あてはまる番号すべてに○をつけてください。	複数回答

前回同様「施設の中で、作業や訓練をしている」が61.3%で最も多く、次いで「学習や作業や訓練はしていない」が24.5%、「施設の中で、学習活動をしている」が11.0%と続いています

図表 6-3-8 作業・訓練の内容

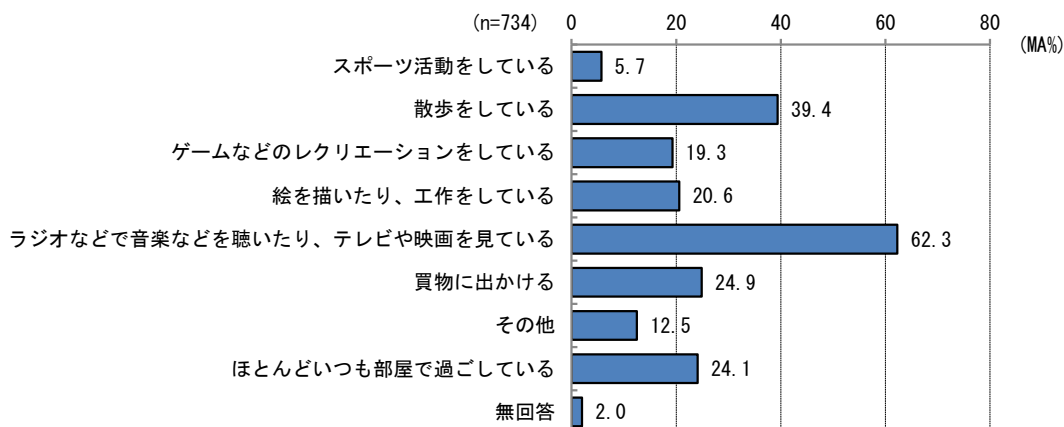


(9) 趣味や余暇活動について

問17	あなたの趣味や余暇活動についておたずねします。 日常的にしていることで、あてはまる番号すべてに○をつけてください。	複数回答

前回同様「ラジオなどで音楽を聴いたり、テレビや映画を見ている」が62.3%で最も多く、次いで「散歩をしている」が39.4%、「買物に出かける」が24.9%と続いています。

図表 6-3-9 趣味や余暇活動について



【参考】前回調査結果

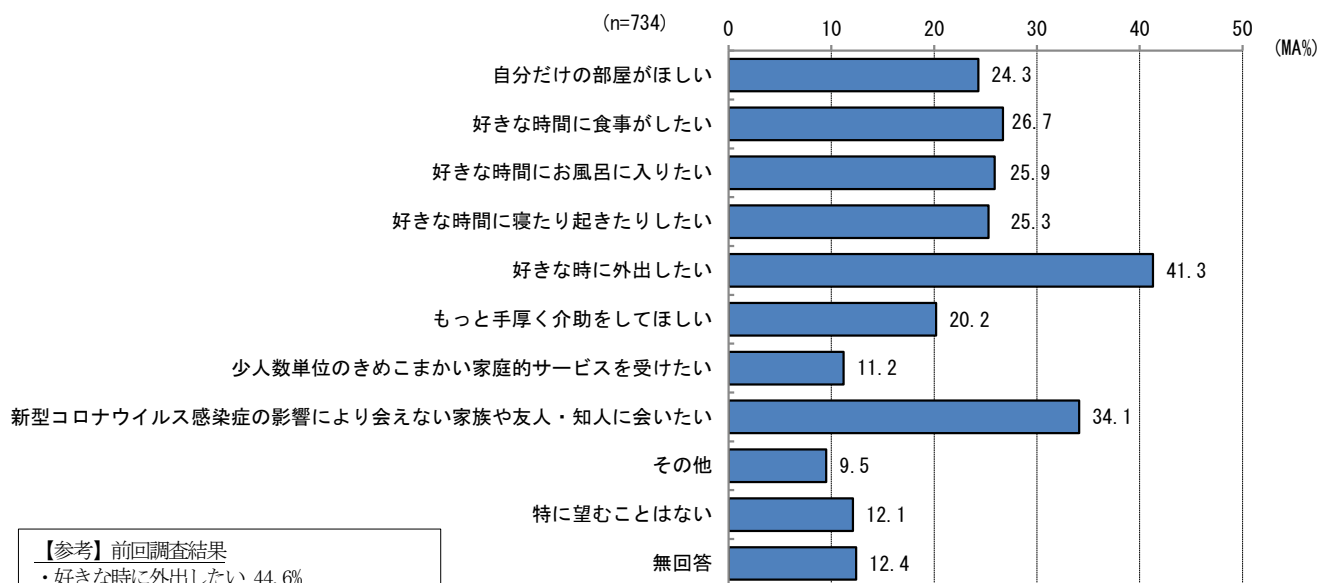
- ・ラジオなどで音楽などを聴いたり、テレビや映画を見ている 58.9%
- ・散歩をしている 43.7%
- ・買物に出かける 32.7%

(10) 今の施設の暮らしで望むこと

問18	今の施設での暮らしで何か望むことがありますか。	複数回答

「好きな時に外出したい」が41.3%で最も多く、次いで「新型コロナウイルス感染症の影響により会えない家族や友人・知人に会いたい」が34.1%、「好きな時間に食事がしたい」が26.7%と続いています。

図表 6-3-10 今の施設の暮らしで望むこと



【参考】前回調査結果

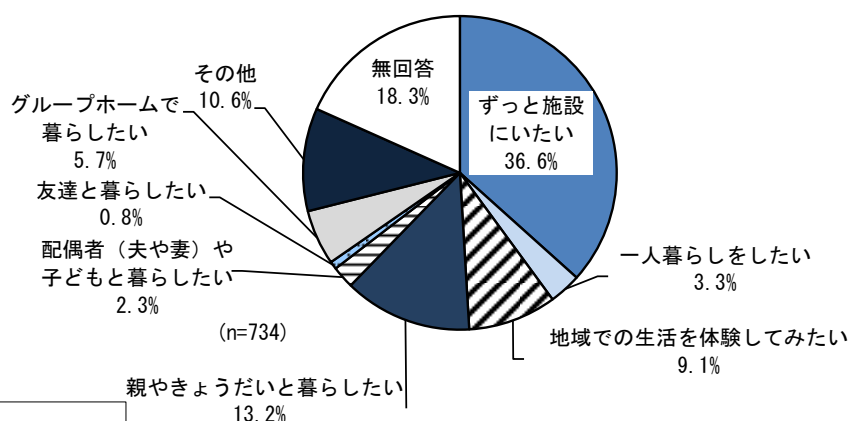
- ・好きな時に外出したい 44.6%
- ・自分だけの部屋がほしい 18.7%
- ・好きな時間に寝たり起きたりしたい 18.3%

(11) 施設を出て生活をしたいと思うか

問19	将来、施設を出て生活をしたいと思いますか。	単一回答

「ずっと施設にいたい」が36.6%で最も多く、次いで「親やきょうだいと暮らしたい」が13.2%、「その他」が10.6%と続いています。

図表 6-3-11 施設を出て生活をしたいと思うか



【参考】前回調査結果

- ・ずっと施設にいたい 35.3%
- ・親やきょうだいと暮らしたい 20.0%
- ・グループホームで暮らしたい 7.1%

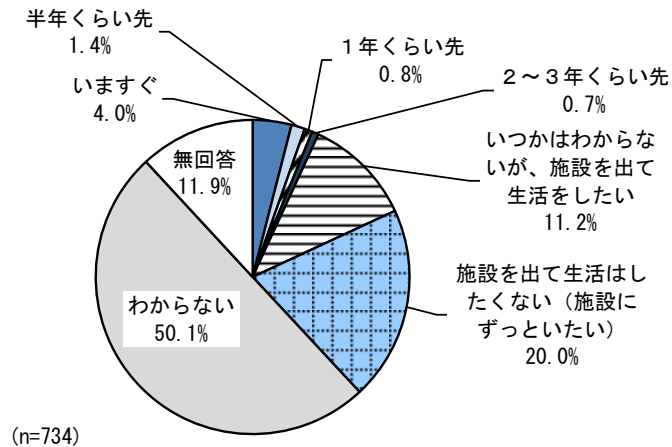
		n	ずっと施設にいたい	一人暮らしをしたい	地域での生活を体験してみたい	親やきょうだいと暮らしたい	配偶者(夫や妻)や子どもと暮らしたい	友達と暮らしたい	グループホームで暮らしたい	その他	無回答
全体		734	36.6	3.3	9.1	13.2	2.3	0.8	5.7	10.6	18.3
問3 年齢	0～5歳	2	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0
	6～11歳	1	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	12～17歳	4	25.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0
	18～39歳	94	22.3	5.3	6.4	13.8	2.1	3.2	11.7	16.0	19.1
	40～64歳	465	34.2	3.0	12.3	14.4	2.4	0.6	6.0	9.9	17.2
	5～74歳	105	55.2	4.8	1.9	8.6	1.0	0.0	1.0	11.4	16.2
	75歳以上	34	67.6	0.0	0.0	2.9	2.9	0.0	0.0	8.8	17.6
問5 障がい手帳の種類・等級	身体障がい者手帳1級	205	41.5	6.3	3.9	13.7	4.9	1.0	2.9	13.7	12.2
	身体障がい者手帳2級	59	35.6	8.5	6.8	11.9	1.7	1.7	5.1	10.2	18.6
	身体障がい者手帳3級	32	43.8	0.0	6.3	21.9	0.0	3.1	3.1	9.4	12.5
	身体障がい者手帳4級	15	53.3	0.0	13.3	6.7	0.0	0.0	0.0	6.7	20.0
	身体障がい者手帳5級	5	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	身体障がい者手帳6級	10	30.0	0.0	20.0	30.0	0.0	0.0	0.0	0.0	20.0
	療育手帳A	484	37.8	0.6	5.8	13.2	0.2	0.8	7.0	13.8	20.7
	療育手帳B1	19	47.4	10.5	15.8	10.5	0.0	0.0	15.8	0.0	0.0
	療育手帳B2	8	25.0	12.5	0.0	12.5	0.0	12.5	12.5	12.5	12.5
	精神障がい者保健福祉手帳1級	6	50.0	0.0	33.3	16.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	精神障がい者保健福祉手帳2級	3	33.3	33.3	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0
	精神障がい者保健福祉手帳3級	5	40.0	0.0	40.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	20.0
	持っていない	28	7.1	0.0	67.9	14.3	7.1	0.0	3.6	0.0	0.0
問12 通算入所期間	1年未満	35	20.0	14.3	0.0	25.7	17.1	0.0	2.9	11.4	8.6
	1年以上2年未満	26	23.1	11.5	7.7	23.1	7.7	0.0	3.8	11.5	11.5
	2年以上5年未満	74	35.1	8.1	6.8	18.9	6.8	1.4	4.1	10.8	8.1
	5年以上10年未満	94	35.1	4.3	5.3	8.5	1.1	2.1	6.4	21.3	16.0
	10年以上15年未満	60	35.0	3.3	11.7	16.7	0.0	0.0	1.7	5.0	26.7
	15年以上20年未満	105	38.1	1.0	13.3	10.5	0.0	1.0	8.6	9.5	18.1
	20年以上30年未満	177	35.6	0.0	18.1	6.8	1.1	0.6	9.0	9.0	19.8
	30年以上40年未満	76	53.9	1.3	1.3	21.1	0.0	1.3	5.3	11.8	3.9
	40年以上50年未満	39	51.3	5.1	2.6	17.9	0.0	0.0	2.6	5.1	15.4
	50年以上	12	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	16.7	33.3

(12) 施設を出て生活したい時期

問20	どれくらい先に施設を出て生活をしたいと思っていますか。	単一回答

前回同様「わからない」が50.1%で最も多く、次いで「施設を出て生活はしたくない（施設にずっといたい）」が20.0%、「いつかはわからないが、施設を出て生活をしたい」が11.2%と続いています。

図表 6-3-12 施設を出て生活したい時期



【参考】前回調査結果

- ・わからない 51.1%
- ・地域移行はしたくない（施設にずっといたい） 19.6%
- ・いつかはわからないが、地域移行したい 11.2%

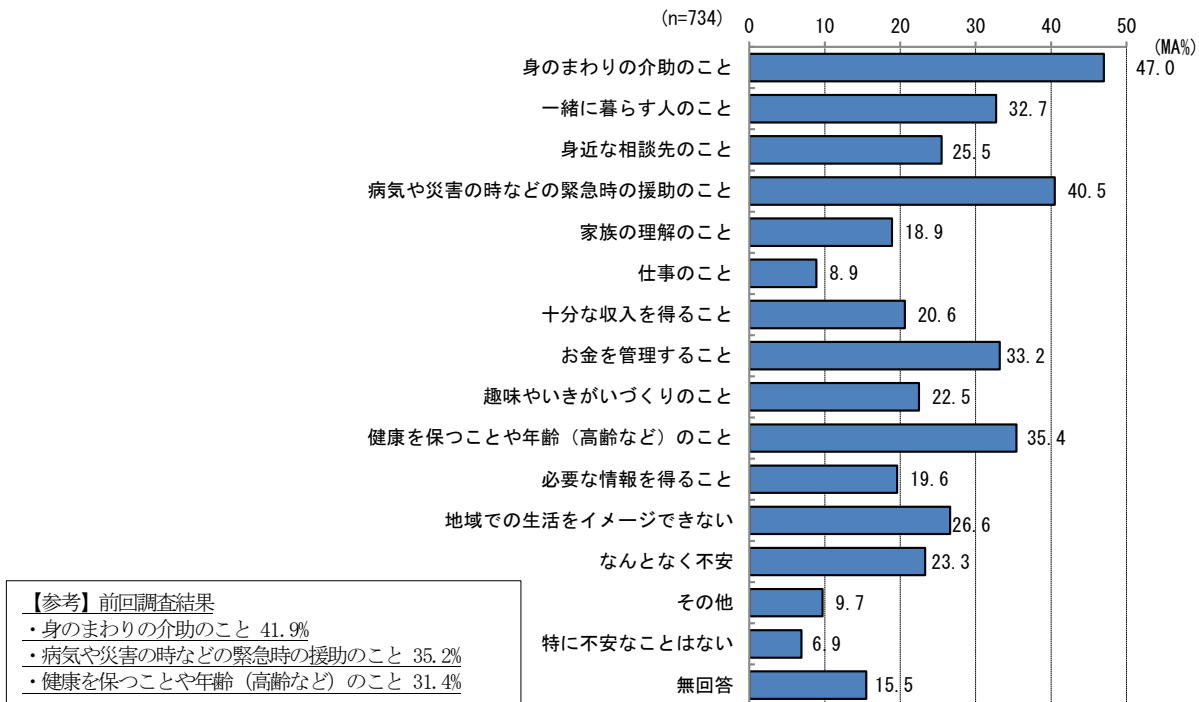
	n	いますぐ	半年くらい先	1年くらい先	2～3年くらい先	をがいつくた施設はをわ出から生ない	ずた施つくなをいいて（施設に生はし	わから	無回答
全 体	734	4.0	1.4	0.8	0.7	11.2	20.0	50.1	11.9
問3 年齢									
0～5歳	2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
6～11歳	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0
12～17歳	4	0.0	0.0	25.0	0.0	25.0	25.0	25.0	0.0
18～39歳	94	9.6	2.1	2.1	0.0	14.9	7.4	60.6	3.2
40～64歳	465	3.0	1.5	0.4	0.9	11.4	16.1	55.3	11.4
5～74歳	105	2.9	1.0	1.0	1.0	7.6	40.0	33.3	13.3
75歳以上	34	2.9	0.0	0.0	0.0	0.0	52.9	23.5	20.6
問5 障がい手帳の種類・等級									
身体障がい者手帳1級	205	5.4	2.9	0.5	1.0	8.3	23.9	46.3	11.7
身体障がい者手帳2級	59	8.5	5.1	5.1	1.7	11.9	18.6	35.6	13.6
身体障がい者手帳3級	32	3.1	0.0	0.0	0.0	3.1	28.1	43.8	21.9
身体障がい者手帳4級	15	0.0	0.0	0.0	0.0	6.7	33.3	60.0	0.0
身体障がい者手帳5級	5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	20.0	40.0	40.0
身体障がい者手帳6級	10	0.0	0.0	0.0	0.0	30.0	30.0	40.0	0.0
療育手帳A	484	2.9	0.2	0.2	0.4	10.3	20.0	54.8	11.2
療育手帳B1	19	10.5	0.0	15.8	0.0	21.1	47.4	5.3	0.0
療育手帳B2	8	12.5	0.0	0.0	0.0	37.5	37.5	12.5	0.0
精神障がい者保健福祉手帳1級	6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	66.7	0.0
精神障がい者保健福祉手帳2級	3	33.3	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0	33.3	0.0
精神障がい者保健福祉手帳3級	5	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	20.0	40.0	20.0
持っていない	28	0.0	3.6	0.0	0.0	3.6	7.1	85.7	0.0
問12 通算入所期間									
1年未満	35	11.4	22.9	0.0	2.9	14.3	5.7	28.6	14.3
1年以上2年未満	26	7.7	3.8	3.8	0.0	15.4	7.7	53.8	7.7
2年以上5年未満	74	12.2	0.0	4.1	0.0	16.2	24.3	36.5	6.8
5年以上10年未満	94	4.3	0.0	1.1	1.1	8.5	17.0	59.6	8.5
10年以上15年未満	60	6.7	0.0	0.0	0.0	15.0	16.7	45.0	16.7
15年以上20年未満	105	0.0	0.0	1.0	1.0	12.4	20.0	56.2	9.5
20年以上30年未満	177	2.3	0.6	0.0	1.1	11.3	16.9	52.0	15.8
30年以上40年未満	76	1.3	0.0	0.0	0.0	3.9	31.6	59.2	3.9
40年以上50年未満	39	0.0	0.0	0.0	0.0	12.8	35.9	43.6	7.7
50年以上	12	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	58.3	33.3	8.3

(13) 施設を出て生活することで不安に思うこと

問21	あなたが施設を出て生活することを考えた時に、不安に思うことが何かあります。	複数回答

前回同様「身のまわりの介助のこと」が47.0%で最も多く、次いで「病気や災害の時などの緊急時の援助のこと」が40.5%、「健康を保つことや年齢（高齢など）のこと」が35.4%と続いています。

図表 6-3-13 施設を出て生活することで不安に思うこと



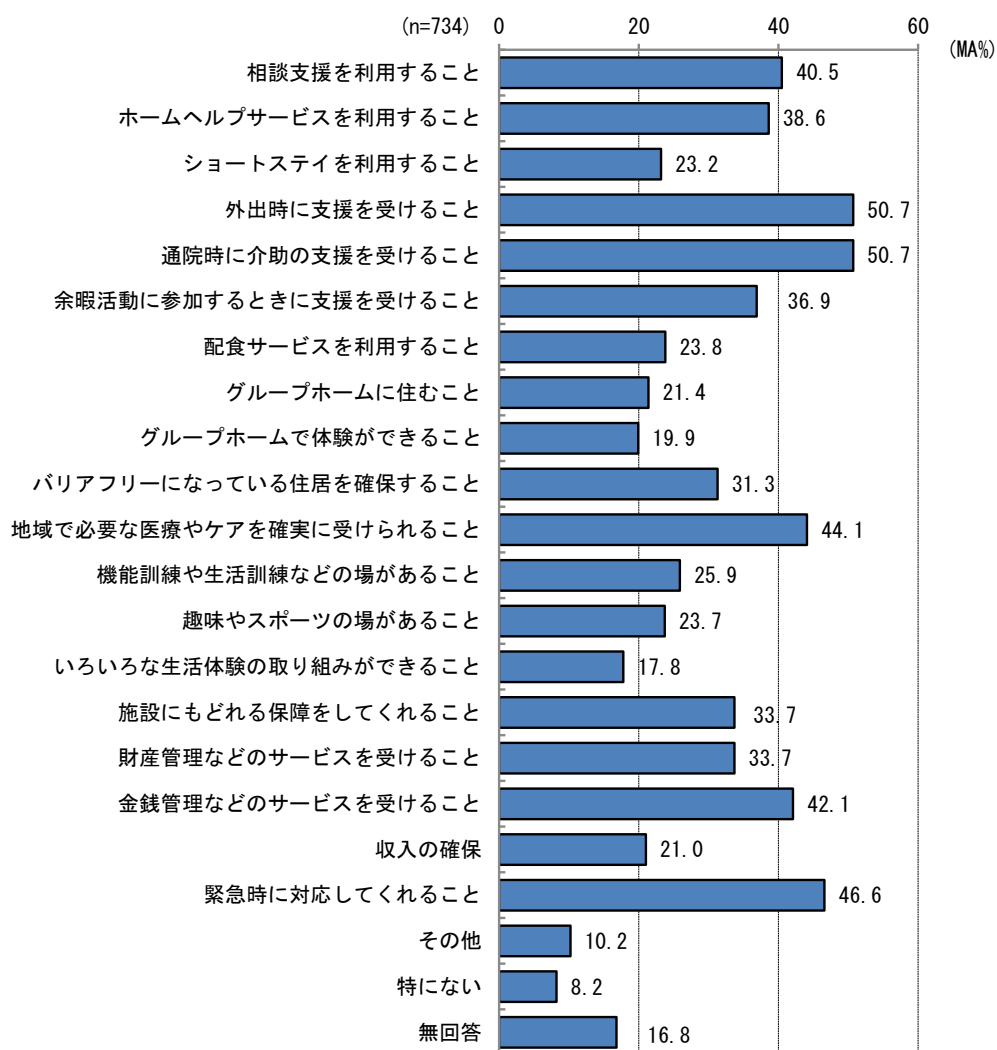
	n	身のまわりの介助のこと	一緒に暮らす人のこと	身近な相談先のこと	病気や災害の時などの緊急時の援助のこと	家族の理解のこと	仕事のこと	十分な収入を得ること	お金を管理すること	趣味やいきがいくりのこと	健康を保つことや年齢（高齢など）のこと	必要な情報を得ること	地域での生活をイメージできない	なんとなく不安	その他	特に不安なことはない	無回答
全体	734	47.0	32.7	25.5	40.5	18.9	8.9	20.6	33.2	22.5	35.4	19.6	26.6	23.3	9.7	6.9	15.5
問3 年齢																	
0～5歳	2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
6～11歳	1	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
12～17歳	4	50.0	50.0	50.0	50.0	0.0	25.0	25.0	50.0	25.0	0.0	0.0	75.0	0.0	0.0	0.0	25.0
18～39歳	94	40.4	26.6	16.0	27.7	16.0	9.6	12.8	27.7	17.0	17.0	16.0	17.0	20.2	19.1	9.6	13.8
40～64歳	465	50.1	36.6	26.7	42.6	21.3	9.2	23.2	35.1	26.5	38.3	20.6	28.4	24.9	8.6	6.5	14.8
5～74歳	105	47.6	25.7	28.6	44.8	13.3	8.6	15.2	32.4	15.2	41.9	21.9	33.3	23.8	8.6	5.7	14.3
75歳以上	34	47.1	41.2	35.3	58.8	29.4	5.9	38.2	38.2	20.6	47.1	26.5	17.6	23.5	5.9	5.9	14.7
問5 障がい手帳の種類・等級																	
身体障がい者手帳1級	205	51.7	26.8	28.3	44.4	23.9	7.8	19.0	32.7	18.0	36.6	19.0	22.4	18.5	12.2	2.4	13.7
身体障がい者手帳2級	59	39.0	25.4	25.4	44.1	16.9	13.6	23.7	28.8	18.6	39.0	23.7	22.0	20.3	8.5	8.5	16.9
身体障がい者手帳3級	32	48.9	37.5	25.0	34.4	18.8	9.4	18.8	34.4	21.9	43.8	21.9	25.0	37.5	3.1	12.5	15.6
身体障がい者手帳4級	15	46.7	40.0	26.7	33.3	20.0	0.0	6.7	33.3	20.0	33.3	26.7	33.3	40.0	6.7	13.3	6.7
身体障がい者手帳5級	5	40.0	40.0	40.0	60.0	20.0	0.0	40.0	40.0	20.0	20.0	40.0	60.0	40.0	0.0	0.0	20.0
身体障がい者手帳6級	10	40.0	30.0	30.0	40.0	20.0	10.0	50.0	50.0	20.0	30.0	30.0	20.0	20.0	0.0	20.0	10.0
療育手帳A	484	46.5	32.2	24.4	35.7	18.6	7.9	16.1	31.2	19.4	33.7	18.2	31.0	25.2	12.4	6.8	16.9
療育手帳B1	19	36.8	36.8	36.8	52.6	21.1	31.6	31.6	42.1	21.1	36.8	26.3	36.8	47.4	0.0	15.8	0.0
療育手帳B2	8	25.0	12.5	37.5	62.5	25.0	50.0	37.5	50.0	25.0	12.5	25.0	25.0	62.5	0.0	0.0	0.0
精神障がい者保健福祉手帳1級	6	66.7	33.3	16.7	66.7	0.0	0.0	33.3	66.7	33.3	66.7	33.3	16.7	0.0	16.7	16.7	0.0
精神障がい者保健福祉手帳2級	3	0.0	0.0	33.3	33.3	0.0	33.3	66.7	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	33.3	33.3	33.3	0.0
精神障がい者保健福祉手帳3級	5	60.0	60.0	60.0	60.0	40.0	40.0	60.0	60.0	60.0	60.0	60.0	20.0	40.0	0.0	0.0	20.0
持っていない	28	85.7	75.0	17.9	85.7	3.6	3.6	42.9	85.7	85.7	82.1	14.3	7.1	3.6	3.6	0.0	0.0
問12 通算入所期間																	
1年未満	35	42.9	25.7	11.4	28.6	17.1	22.9	20.0	28.6	8.6	17.1	11.4	14.3	25.7	14.3	0.0	11.4
1年以上2年未満	26	42.3	23.1	23.1	38.5	23.1	19.2	19.2	34.6	30.8	38.5	15.4	30.8	19.2	15.4	7.7	11.5
2年以上5年未満	74	44.8	23.0	23.0	37.8	14.9	4.1	23.0	25.7	17.6	31.1	14.9	8.1	18.9	13.5	6.8	12.2
5年以上10年未満	94	47.9	31.9	27.7	41.5	18.1	8.5	17.0	31.9	22.3	29.8	20.2	27.7	26.6	14.9	9.6	8.5
10年以上15年未満	60	41.7	30.0	16.7	31.7	11.7	10.0	13.3	30.0	15.0	35.0	13.3	13.3	16.7	1.7	13.3	25.0
15年以上20年未満	105	55.2	39.0	29.5	44.8	21.9	7.6	24.8	43.8	27.6	39.0	22.9	29.5	26.7	10.5	2.9	20.0
20年以上30年未満	177	45.2	38.4	27.1	42.9	22.0	9.6	26.6	34.5	32.8	38.4	23.2	28.2	27.7	5.1	6.8	18.1
30年以上40年未満	76	65.8	47.4	39.5	52.6	22.4	9.2	17.1	38.2	22.4	53.9	27.6	44.7	14.5	17.1	5.3	1.3
40年以上50年未満	39	51.3	28.2	28.2	48.7	30.8	7.7	25.6	43.6	15.4	46.2	25.6	38.5	33.3	2.6	2.6	5.1
50年以上	12	16.7	8.3	8.3	25.0	0.0	0.0	0.0	16.7	8.3	16.7	8.3	41.7	25.0	25.0	8.3	16.7
問19 地域移行をしたいと思うか																	
ずっと施設にいたい	269	59.5	37.2	31.2	47.2	17.8	6.7	20.1	37.5	20.8	39.8	26.0	36.1	29.0	3.3	8.9	7.8
一人暮らしをしたい	24	33.3	4.2	33.3	62.5	20.8	29.2	50.0	29.2	29.2	37.5	25.0	0.0	12.5	8.3	4.2	0.0
地域での生活を体験してみたい	67	85.1	71.6	37.3	80.6	28.4	11.9	53.7	85.1	79.1	79.1	37.3	29.9	29.9	0.0	0.0	0.0
親やきょうだいと暮らしたい	97	63.9	43.3	33.0	51.5	40.2	11.3	21.6	40.2	22.7	46.4	21.6	32.0	26.8	5.2	8.2	5.2
配偶者（夫や妻）や子どもと暮らしたい	17	23.5	23.5	17.6	23.5	23.5	23.5	41.2	23.5	17.6	23.5	5.9	11.8	17.6	5.9	11.8	0.0
友達と暮らしたい	6	33.3	33.3	16.7	33.3	16.7	33.3	16.7	33.3	16.7	33.3	16.7	33.3	16.7	0.0	16.7	16.7
グループホームで暮らしたい	42	45.2	54.8	35.7	38.1	26.2	14.3	11.9	31.0	26.2	33.3	21.4	35.7	35.7	0.0	4.8	0.0
その他	78	16.7	9.0	9.0	15.4	5.1	6.4	7.7	9.0	7.7	14.1	7.7	12.8	12.8	66.7	10.3	1.3

(14) 施設を出て生活することで必要と思うこと

問22	あなたが施設を出て生活することを考えた時に、必要と思う支援やサービスは何ですか。	複数回答

前回同様「外出時に支援を受けること」・「通院時に介助の支援を受けること」が50.7%で最も多く、次いで「緊急時に対応してくれること」が46.6%と続いています。

図表 6-3-14 施設を出て生活することで必要と思うこと



【参考】前回調査結果

- ・外出時に支援を受けること 54.0%
- ・通院時に介助の支援を受けること 49.7%
- ・緊急時に対応してくれること 46.3%

第6章 障がい者(児)基礎調査(施設入所者用) 調査結果 (D1)

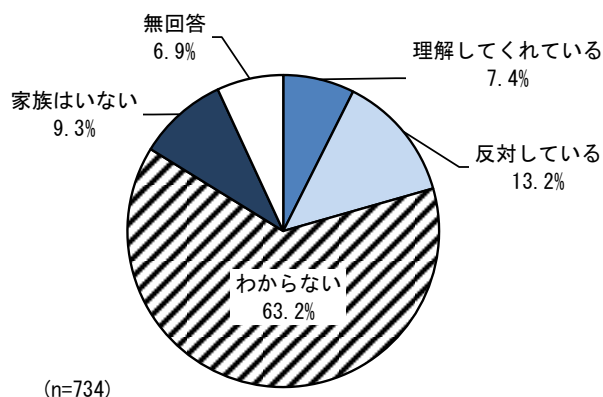
		n	相談支援を利用する	ホームヘルプサービスを利用すること	用ショートステイを利用すること	外出時に支援を受けること	通院時に介助の支援を受けること	余暇活動に参加すること	配食サービスを利用すること	グループホームに住むこと	グループホームで体験ができること	バリアフリーにしている住居を確保すること	地域で必要な医療を受けること
全 体		734	40.5	38.6	23.2	50.7	50.7	36.9	23.8	21.4	19.9	31.3	44.1
問3 年齢	0～5歳	2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	6～11歳	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
	12～17歳	4	50.0	25.0	25.0	25.0	25.0	50.0	0.0	25.0	25.0	25.0	50.0
	18～39歳	94	29.8	29.8	16.0	45.7	42.6	27.7	19.1	25.5	20.2	18.1	29.8
	40～64歳	465	43.7	41.7	27.7	55.1	53.5	41.7	22.6	23.7	23.2	32.9	47.1
	5～74歳	105	36.2	34.3	14.3	49.5	51.4	31.4	34.3	9.5	7.6	38.1	47.6
	75歳以上	34	52.9	44.1	20.6	35.3	52.9	23.5	38.2	14.7	11.8	47.1	50.0
問5 障がい手帳の種類・等級	身体障がい者手帳1級	205	43.4	45.9	23.9	49.3	51.2	32.7	26.8	13.2	11.2	42.9	46.3
	身体障がい者手帳2級	59	44.1	37.3	16.9	40.7	49.2	30.5	23.7	18.6	16.9	40.7	47.5
	身体障がい者手帳3級	32	40.6	46.9	25.0	59.4	46.9	46.9	25.0	15.6	21.9	25.0	50.0
	身体障がい者手帳4級	15	40.0	40.0	13.3	53.3	66.7	40.0	26.7	20.0	13.3	33.3	60.0
	身体障がい者手帳5級	5	40.0	40.0	20.0	20.0	60.0	20.0	40.0	20.0	20.0	40.0	60.0
	身体障がい者手帳6級	10	30.0	30.0	20.0	40.0	40.0	20.0	50.0	30.0	30.0	20.0	40.0
	療育手帳A	484	37.0	35.7	21.1	51.9	51.4	39.0	23.6	24.8	17.6	29.5	41.3
	療育手帳B1	19	47.4	42.1	26.3	57.9	52.6	31.6	47.4	31.6	21.1	31.6	47.4
	療育手帳B2	8	50.0	12.5	25.0	25.0	50.0	12.5	25.0	25.0	50.0	37.5	37.5
	精神障がい者保健福祉手帳1級	6	50.0	66.7	33.3	66.7	66.7	66.7	33.3	0.0	33.3	33.3	66.7
	精神障がい者保健福祉手帳2級	3	33.3	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	66.7
	精神障がい者保健福祉手帳3級	5	40.0	40.0	40.0	60.0	60.0	40.0	20.0	60.0	40.0	40.0	60.0
	持っていない	28	60.7	82.1	75.0	85.7	82.1	78.6	7.1	14.3	71.4	28.6	82.1
問12 通算入所期間	1年未満	35	37.1	45.7	14.3	37.1	34.3	22.9	25.7	17.1	8.6	37.1	31.4
	1年以上2年未満	26	34.6	30.8	15.4	42.3	38.5	19.2	15.4	15.4	3.8	30.8	38.5
	2年以上5年未満	74	32.4	36.5	17.6	50.0	43.2	32.4	14.9	17.6	16.2	29.7	39.2
	5年以上10年未満	94	40.4	31.9	26.6	51.1	53.2	33.0	24.5	23.4	12.8	25.5	42.6
	10年以上15年未満	60	31.7	28.3	18.3	45.0	41.7	36.7	16.7	18.3	16.7	23.3	41.7
	15年以上20年未満	105	46.7	45.7	24.8	54.3	59.0	40.0	28.6	27.6	26.7	36.2	47.6
	20年以上30年未満	177	42.9	44.1	31.1	57.1	57.6	44.6	19.8	28.2	34.5	33.3	49.7
	30年以上40年未満	76	60.5	44.7	23.7	63.2	65.8	53.9	39.5	18.4	15.8	46.1	57.9
	40年以上50年未満	39	41.0	41.0	17.9	53.8	56.4	30.8	38.5	12.8	10.3	25.6	48.7
	50年以上	12	25.0	25.0	8.3	16.7	16.7	16.7	16.7	8.3	8.3	16.7	25.0
全 体		734	25.9	23.7	17.8	33.7	33.7	42.1	21.0	46.6	10.2	8.2	16.8
問3 年齢	0～5歳	2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
	6～11歳	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	12～17歳	4	25.0	0.0	0.0	25.0	25.0	75.0	75.0	50.0	0.0	0.0	25.0
	18～39歳	94	18.1	18.1	13.8	22.3	26.6	36.2	14.9	37.2	21.3	7.4	14.9
	40～64歳	465	28.4	26.0	21.3	37.4	36.6	44.3	22.4	49.7	8.6	7.7	15.3
	5～74歳	105	26.7	24.8	11.4	30.5	27.6	38.1	14.3	44.8	8.6	12.4	18.1
	75歳以上	34	26.5	17.6	11.8	35.3	44.1	50.0	38.2	52.9	14.7	2.9	17.6
問5 障がい手帳の種類・等級	身体障がい者手帳1級	205	25.9	20.5	13.7	29.8	33.2	42.0	21.0	50.7	11.7	3.9	15.6
	身体障がい者手帳2級	59	30.5	22.0	13.6	23.7	27.1	40.7	27.1	47.5	6.8	16.9	11.9
	身体障がい者手帳3級	32	28.1	21.9	21.9	31.3	37.5	46.9	28.1	53.1	9.4	6.3	9.4
	身体障がい者手帳4級	15	26.7	33.3	26.7	40.0	26.7	40.0	20.0	46.7	6.7	6.7	20.0
	身体障がい者手帳5級	5	40.0	20.0	20.0	20.0	40.0	40.0	20.0	60.0	0.0	20.0	20.0
	身体障がい者手帳6級	10	30.0	30.0	20.0	30.0	40.0	50.0	40.0	40.0	0.0	20.0	20.0
	療育手帳A	484	25.8	20.0	17.8	33.1	32.6	41.5	19.0	43.0	13.0	7.0	18.6
	療育手帳B1	19	21.1	42.1	15.8	36.8	36.8	47.4	31.6	57.9	5.3	15.8	0.0
	療育手帳B2	8	25.0	25.0	25.0	25.0	37.5	62.5	25.0	37.5	12.5	12.5	0.0
	精神障がい者保健福祉手帳1級	6	33.3	50.0	16.7	66.7	50.0	66.7	0.0	66.7	16.7	16.7	0.0
	精神障がい者保健福祉手帳2級	3	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	66.7	0.0	33.3	0.0
	精神障がい者保健福祉手帳3級	5	60.0	80.0	40.0	40.0	40.0	40.0	80.0	80.0	0.0	0.0	20.0
	持っていない	28	17.9	67.9	21.4	82.1	78.6	82.1	10.7	82.1	0.0	10.7	0.0
問12 通算入所期間	1年未満	35	25.7	8.6	11.4	8.6	20.0	28.6	25.7	42.9	14.3	8.6	5.7
	1年以上2年未満	26	26.9	23.1	11.5	19.2	23.1	34.6	23.1	42.3	7.7	7.7	15.4
	2年以上5年未満	74	21.6	24.3	17.6	21.6	17.6	32.4	21.6	40.5	12.2	6.8	12.2
	5年以上10年未満	94	18.1	20.2	18.1	30.9	34.0	39.4	23.4	48.9	17.0	9.6	8.5
	10年以上15年未満	60	25.0	21.7	18.3	35.0	23.3	33.3	13.3	33.3	5.0	15.0	25.0
	15年以上20年未満	105	28.6	26.7	18.1	35.2	38.1	49.5	21.9	49.5	9.5	5.7	20.0
	20年以上30年未満	177	29.9	31.6	24.9	41.8	44.1	48.6	24.9	48.6	7.3	5.1	20.3
	30年以上40年未満	76	35.5	27.6	15.8	52.6	43.4	56.6	19.7	68.4	13.2	6.6	0.0
	40年以上50年未満	39	17.9	17.9	10.3	33.3	46.2	51.3	23.1	51.3	7.7	2.6	20.5
	50年以上	12	16.7	8.3	16.7	16.7	25.0	25.0	0.0	25.0	33.3	16.7	25.0

(15) 施設を出て生活することに関する家族の理解

問23	施設を出て生活することに関して、ご家族の方はどのようにお考えですか。	単一回答

「わからない」が63.2%で最も多く、次いで「反対している」が13.2%、「家族はいない」が9.3%と続いています。

図表 6-3-15 施設を出て生活することに関する家族の理解



【参考】前回調査結果

- ・わからない 64.3%
- ・反対している 13.7%
- ・理解してくれている 8.5%

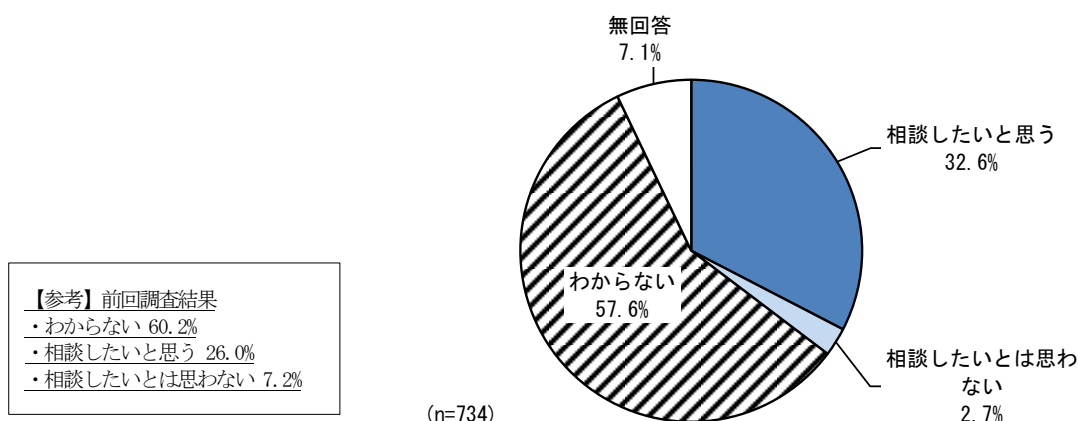
		n	理解してくれている	反対している	わからない	家族はいない	無回答
全体		734	7.4	13.2	63.2	9.3	6.9
問3 年齢	0～5歳	2	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
	6～11歳	1	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
	12～17歳	4	25.0	0.0	75.0	0.0	0.0
	18～39歳	94	17.0	11.7	60.6	6.4	4.3
	40～64歳	465	7.5	13.3	66.2	8.4	4.5
	5～74歳	105	1.0	15.2	61.0	11.4	11.4
	75歳以上	34	0.0	8.8	58.8	20.6	11.8
問5 障がい手帳の種類・等級	身体障がい者手帳1級	205	9.8	14.6	56.1	9.8	9.8
	身体障がい者手帳2級	59	15.3	8.5	54.2	15.3	6.8
	身体障がい者手帳3級	32	6.3	21.9	56.3	6.3	9.4
	身体障がい者手帳4級	15	0.0	20.0	60.0	13.3	6.7
	身体障がい者手帳5級	5	0.0	0.0	80.0	0.0	20.0
	身体障がい者手帳6級	10	10.0	20.0	50.0	20.0	0.0
	療育手帳A	484	5.4	13.2	68.2	8.3	5.0
	療育手帳B1	19	10.5	31.6	31.6	26.3	0.0
	療育手帳B2	8	12.5	12.5	75.0	0.0	0.0
	精神障がい者保健福祉手帳1級	6	0.0	16.7	66.7	16.7	0.0
	精神障がい者保健福祉手帳2級	3	66.7	0.0	33.3	0.0	0.0
	精神障がい者保健福祉手帳3級	5	0.0	20.0	40.0	20.0	20.0
	持っていない	28	0.0	0.0	85.7	14.3	0.0
問12 通算入所期間	1年未満	35	31.4	17.1	40.0	2.9	8.6
	1年以上2年未満	26	26.9	11.5	57.7	3.8	0.0
	2年以上5年未満	74	10.8	17.6	55.4	10.8	5.4
	5年以上10年未満	94	6.4	17.0	61.7	8.5	6.4
	10年以上15年未満	60	8.3	16.7	50.0	10.0	15.0
	15年以上20年未満	105	8.6	12.4	67.6	6.7	4.8
	20年以上30年未満	177	2.3	11.9	71.2	9.0	5.6
	30年以上40年未満	76	1.3	10.5	73.7	13.2	1.3
	40年以上50年未満	39	0.0	5.1	76.9	17.9	0.0
	50年以上	12	0.0	16.7	66.7	8.3	8.3
問19 地域移行をしたいと思うか	ずっと施設にいたい	269	2.2	18.6	61.7	11.5	5.9
	一人暮らしをしたい	24	37.5	20.8	29.2	12.5	0.0
	地域での生活を体験してみたい	67	4.5	4.5	80.6	10.4	0.0
	親やきょうだいと暮らしたい	97	10.3	23.7	64.9	0.0	1.0
	配偶者(夫や妻)や子どもと暮らしたい	17	41.2	11.8	41.2	5.9	0.0
	友達と暮らしたい	6	16.7	16.7	50.0	16.7	0.0
	グループホームで暮らしたい	42	28.6	2.4	54.8	14.3	0.0
	その他	78	0.0	2.6	82.1	14.1	1.3

(16) 相談支援事業所に相談したいか

問24	施設を出て生活するにあたり、住居の確保、外出の際の同行、障がい福祉サービスの体験的な利用支援などの必要な支援を行う相談機関に相談したいと思いますか。	単一回答

前回同様「わからない」が57.6%で最も多く、次いで「相談したいと思う」が32.6%、「相談したいとは思わない」が2.7%と続いています。

図表 6-3-16 相談支援事業所に相談したいか



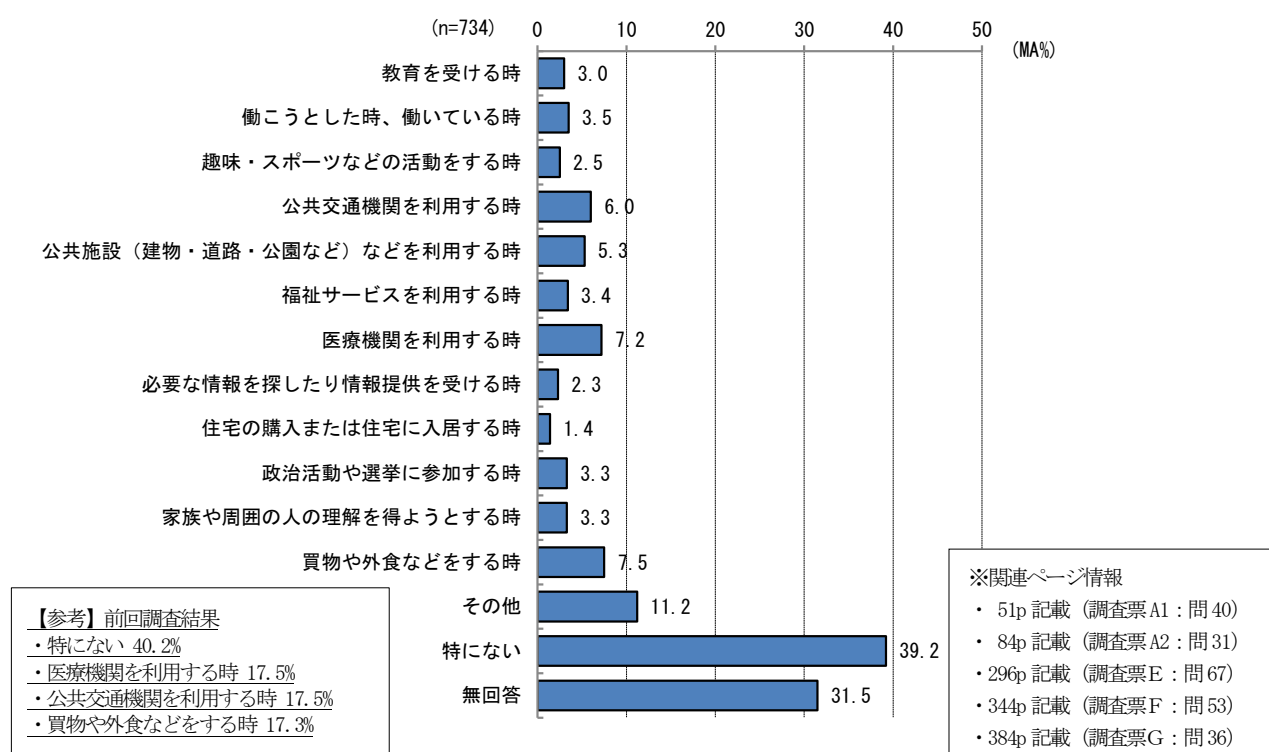
4. 障がい者施策全般について

(1) 障がいを理由に不快(差別)や不便さを感じた時

問25	あなたが障がいを理由に不快(差別)や不便さを感じた時はどんな時ですか。	複数回答

「特にない」が39.2%で最も多く、次いで「その他」が11.2%、「買物や外食などをする時」が7.5%と続いています。

図表 6-4-1 障がいを理由に不快(差別)や不便さを感じた時



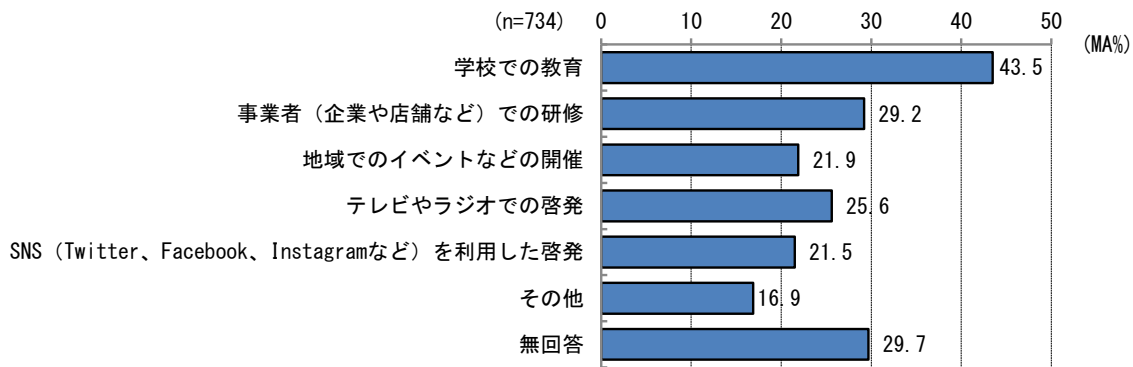
※395 ページ、第11章(1)に、全調査票をまとめたコメントを掲載しています。

(2) 障がいを理由とした差別や偏見をなくすために必要だと思うこと

問26	障がいを理由とした差別や偏見をなくすためには、どのようなことが必要だと思いますか。	複数回答

学校での教育」が43.5%で最も多く、次いで「事業者（企業や店舗など）での研修」が29.2%、「テレビやラジオでの啓発」が25.6%と続いています。

図表 6-4-2 障がいを理由とした差別や偏見をなくすために必要だと思うこと

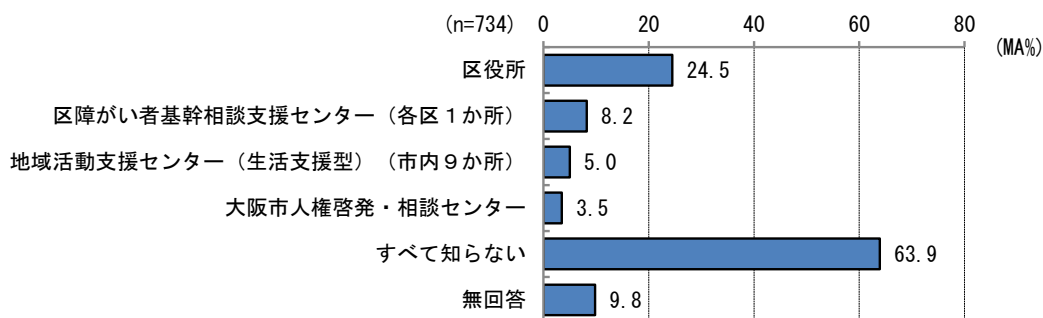


(3) 障がいを理由とする差別に関する相談窓口

問27	大阪市には障がいを理由とする差別に関する相談窓口があります。あなたがその相談窓口として知っているものはどれですか。	複数回答

「区役所」が24.5%で最も多く、次いで「区障がい者基幹相談支援センター（各区1か所）」が8.2%、「地域活動支援センター（生活支援型）（市内9か所）」が5.0%と続いています。一方「すべて知らない」が63.9%となっています。

図表 6-4-3 障がいを理由とする差別に関する相談窓口

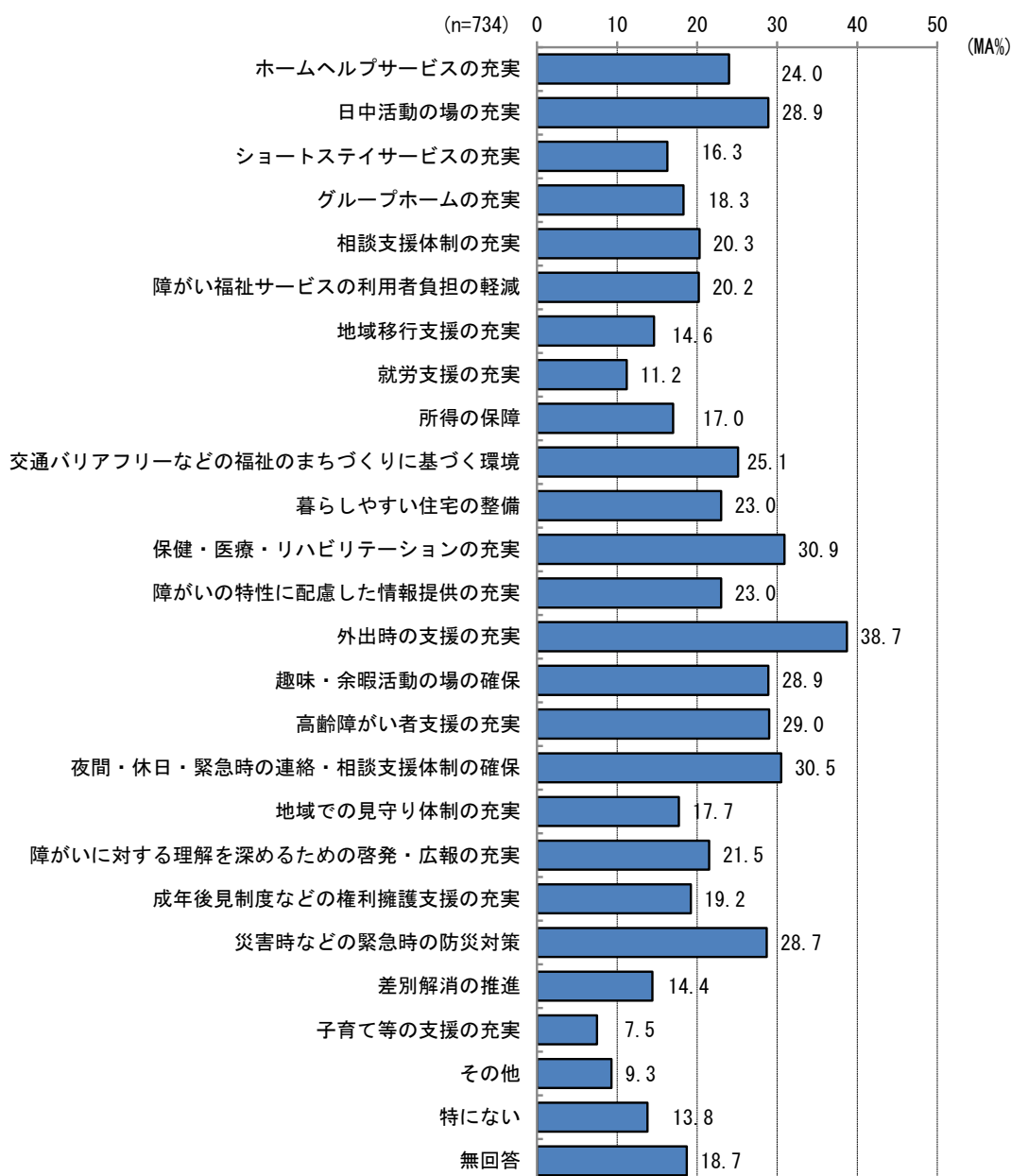


(4) 障がい者施策全般について望むこと

問28	あなたが障がい者施策全般について望むことは何ですか。	複数回答

「外出時の支援の充実」が38.7%で最も多く、次いで「保健・医療・リハビリテーションの充実」が30.9%、「夜間・休日・緊急時の連絡・相談支援体制の確保」が30.5%と続いています。

図表 6-4-4 障がい者施策全般について望むこと



※関連ページ情報

- ・ 59p 記載 (調査票 A1 : 問 48)
- ・ 90p 記載 (調査票 A2 : 問 39)
- ・ 186p 記載 (調査票 C : 問 46)
- ・ 298p 記載 (調査票 E : 問 70)
- ・ 346p 記載 (調査票 F : 問 56)
- ・ 392p 記載 (調査票 G : 問 45)

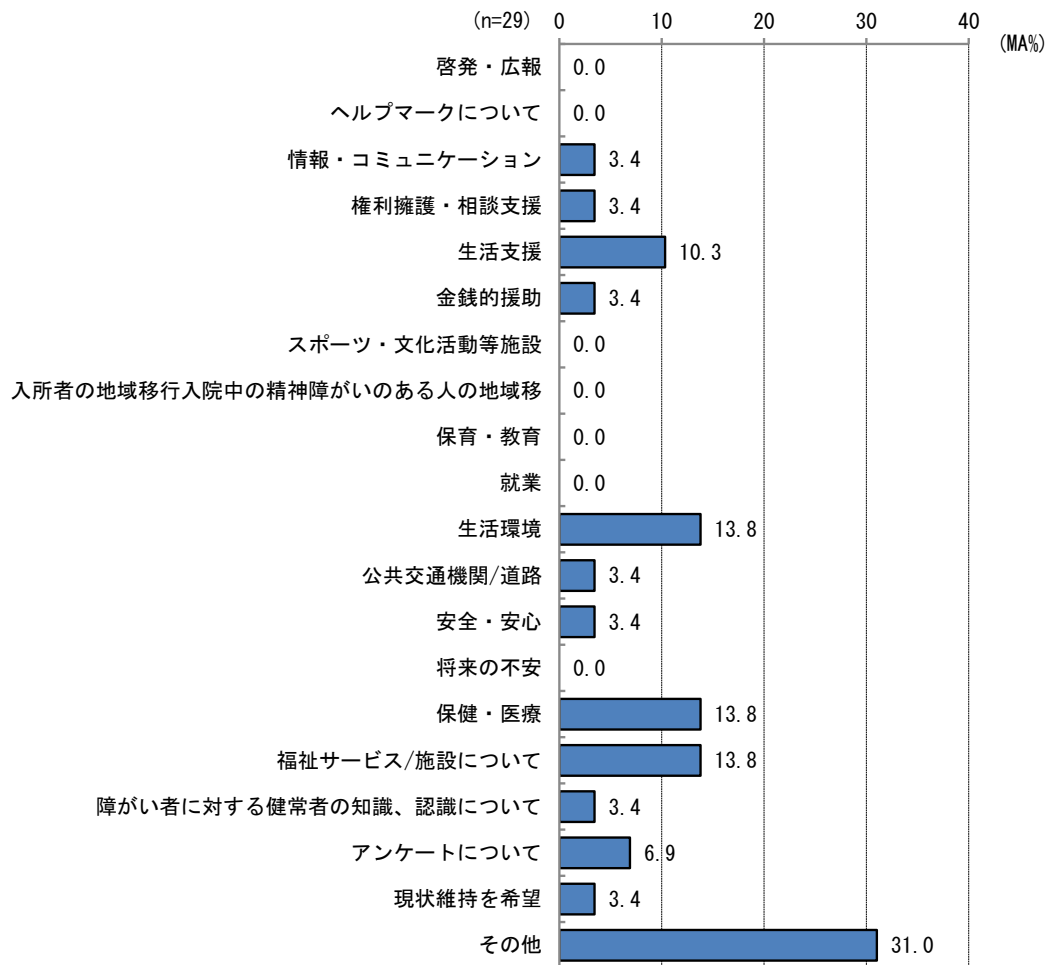
(5) 障がい者施策全般についての意見

問29	障がい者施策全般についてご意見などがありましたら、ご自由にお書きください。	自由記述

「生活環境」・「保健・医療」・「福祉サービス/施設について」が13.8%と最も多くなっています。

図表 6-4-5 障がい者施策全般についての意見

総数	自由記述有	自由記述無
734	29 (3.9%)	705 (96.1%)



- ・1人暮らしをもっと障がい者が重度でも手厚くできるような施策を作してほしい。車いすの人がゆっくり安全に入浴できるようなサービス施設を作してほしい。
- ・コロナ禍において家族と会えないので、下火になったら会えるようにしてほしい。外で好きな物を食べに行きたい。周りから干渉が少ない場所で暮らしたい。
- ・もっとストレスのない暮らしがしたい。たくさんの人の協力で自由な時間がほしい。好きな物が食べたいので外出に行けるようにしたい (休みの日)。
- ・外来リハビリが出来るところが少ない。
- ・国の政策全般が高齢サービスに偏りが見られる。障がいサービスについては決定まで時間を要することが多い。

※401 ページ、第11章(3)に、全調査票をまとめたコメントを掲載しています。

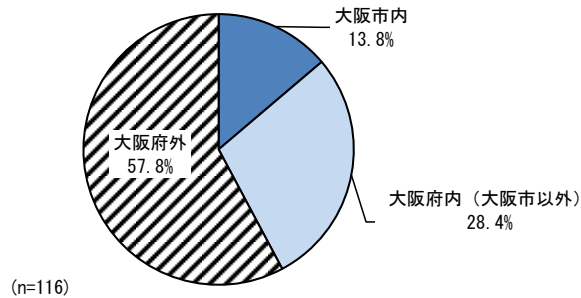
第7章 障がい者（児）基礎調査（入所施設管理者用） 調査結果

1. 施設の概要

(1) 施設の所在地

問1	貴施設の所在地について、あてはまる番号に○をつけてください。	単一回答

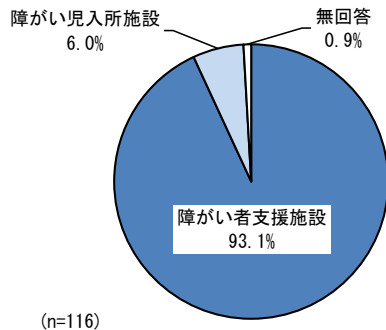
図表 7-1-1 施設の所在地



(2) 施設の種別

問2	貴施設の種別について、あてはまる番号に○をつけてください。	単一回答

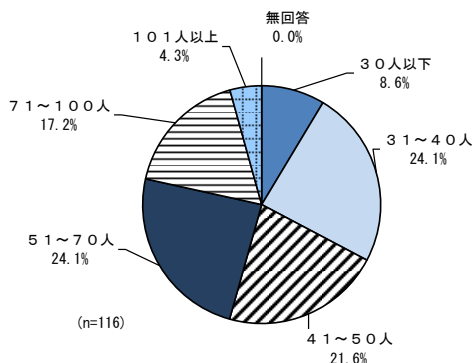
図表 7-1-2 施設の種別



(3) 入所定員

問3	貴施設の入所定員について、あてはまる番号に○をつけてください。	単一回答

図表 7-1-3 入所定員



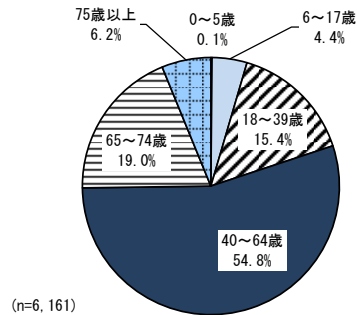
	n	30人以下	31～40人	41～50人	51～70人	71～100人	101人以上	無回答
全体	116	8.6	24.1	21.6	24.1	17.2	4.3	0.0
問2 施設の種別								
障がい者支援施設	108	8.3	24.1	22.2	22.2	18.5	4.6	0.0
障がい児入所施設	7	14.3	14.3	14.3	57.1	0.0	0.0	0.0

(4) 入所者の年齢構成

問4	貴施設に入所されている方の年齢構成について、次の各年齢層にあてはまる人数を記載してください。	数値記入

「40～64歳」が54.8%で最も多く、次いで「65～74歳」が19.0%、「18～39歳」が15.4%と続いています。

図表 7-1-4 入所者の年齢構成

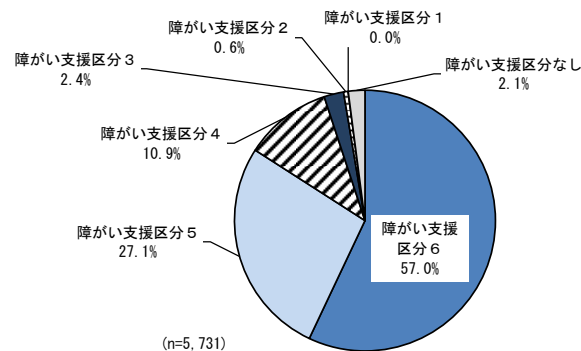


(5) 入所者の障がい支援区分の構成

問5	貴施設に入所されている方の障がい支援区分の構成について、次の各区分にあてはまる人数を記載してください。	数値記入

「障がい支援区分6」が57.0%で最も多く、次いで「障がい支援区分5」が27.1%、「障がい支援区分4」が10.9%と続いています。

図表 7-1-5 入所者の障がい支援区分の構成

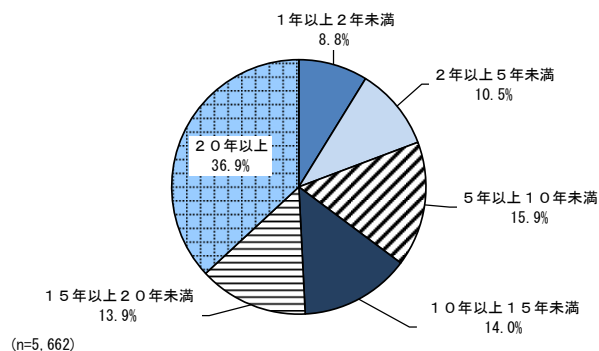


(6) 入所者の入所期間の構成

問6	貴施設に入所されている方の入所期間の構成について、次の期間にあてはまる人数を記載してください。	数値記入

「20年以上」が36.9%で最も多く、次いで「5年以上10年未満」が15.9%、「10年以上15年未満」が14.0%と続いています。

図表 7-1-6 入所者の入所期間の構成

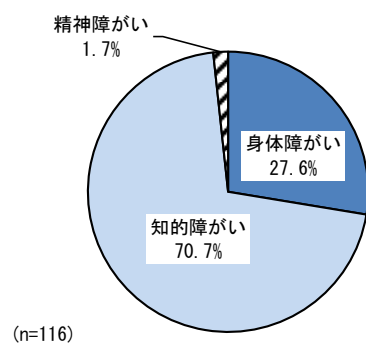


(7) 入所者の最も多い障がいの種別

問7	貴施設に入所されている方について、最も多い障がいの種別は次のうちどれですか。	単一回答

「知的障がい」が70.7%で最も多く、次いで「身体障がい」が27.6%、「精神障がい」が1.7%と続いています。

図表 7-1-5 入所者の最も多い障がいの種別

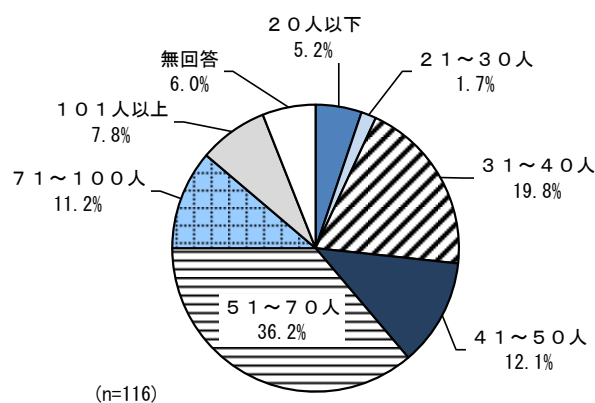


(8) 日中活動系サービスの利用定員

問8	貴施設の主たる日中活動系サービスの利用定員について、あてはまる番号に○をつけてください。	単一回答

「51～70人」が36.2%で最も多く、次いで「31～40人」が19.8%、「41～50人」が12.1%と続いています。

図表 日中活動系サービスの利用定員



	n	20人以下	21～30人	31～40人	41～50人	51～70人	71～100人	101人以上	無回答
全 体	116	5.2	1.7	19.8	12.1	36.2	11.2	7.8	6.0
問2 施設の種類									
障がい者支援施設	108	2.8	1.9	21.3	12.0	38.9	12.0	8.3	2.8
障がい児入所施設	7	42.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	57.1

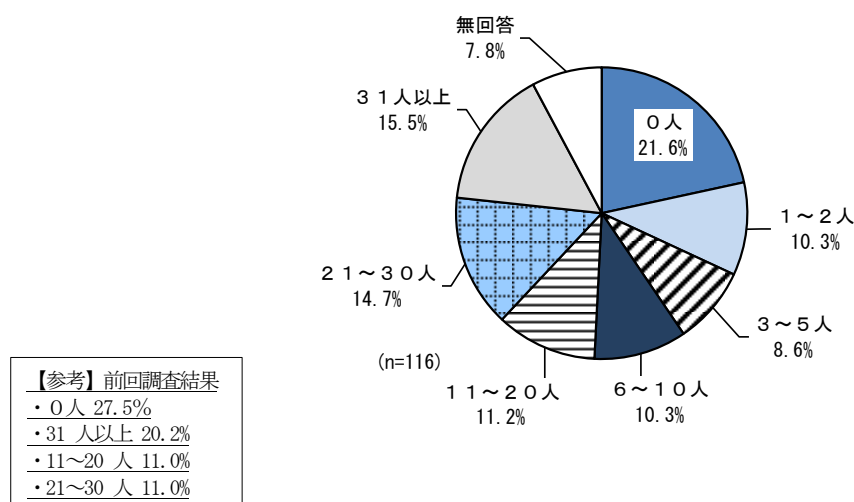
2. 強度行動障がいのある方への支援について

(1) 強度行動障がいのある方の入所者数

問9	貴施設において、強度行動障がいのある方の入所者数	単一回答

「0人」が21.6%で最も多く、次いで「31人以上」が15.5%、「21人～30人」が14.7%と続いています。

図表 7-2-1 強度行動障がいのある方の入所者数



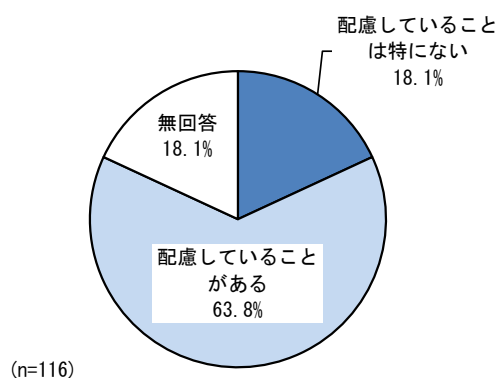
	n	0人	1 ～ 2人	3 ～ 5人	6 ～ 10人	11 ～ 20人	21 ～ 30人	31人以上	無回答
全 体	116	21.6	10.3	8.6	10.3	11.2	14.7	15.5	7.8
問2 施設の種類の 障がい者支援施設	108	20.4	10.2	8.3	9.3	11.1	15.7	16.7	8.3
障がい児入所施設	7	42.9	14.3	14.3	14.3	14.3	0.0	0.0	0.0

(2) 強度行動障がいのある方への配慮

問10①	貴施設において、強度行動障がいのある方に対して配慮していることはありますか。	単一回答

前回同様「配慮していることがある」が63.8%で最も多く、次いで「配慮していることは特にない」が18.1%と続いています。

図表 7-2-2 強度行動障がいのある方への配慮



【参考】前回調査結果

- ・配慮していることがある 57.8%
- ・配慮していることは特にない 22.9%

	n	配慮していることは特にない	配慮していることがある	無回答
全 体	116	18.1	63.8	18.1
問2 施設の種類の 障がい者支援施設	108	16.7	64.8	18.5
障がい児入所施設	7	42.9	42.9	14.3

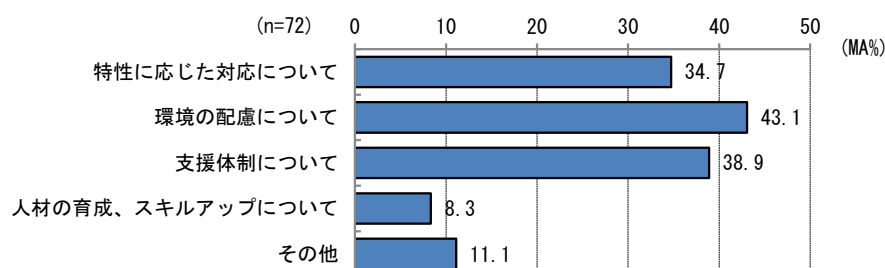
(3) 強度行動障がいのある方への配慮についての具体的内容

問10②	配慮している具体的なこと	自由記述

「環境の配慮について」が43.1%で最も多く、次いで「支援体制について」が38.9%、「特性に応じた対応について」が34.7%と続いています。

図表 7-2-3 強度行動障がいのある方への配慮についての具体的内容

総数	自由記述有	自由記述無
116	72 (62.0%)	44 (38.0%)



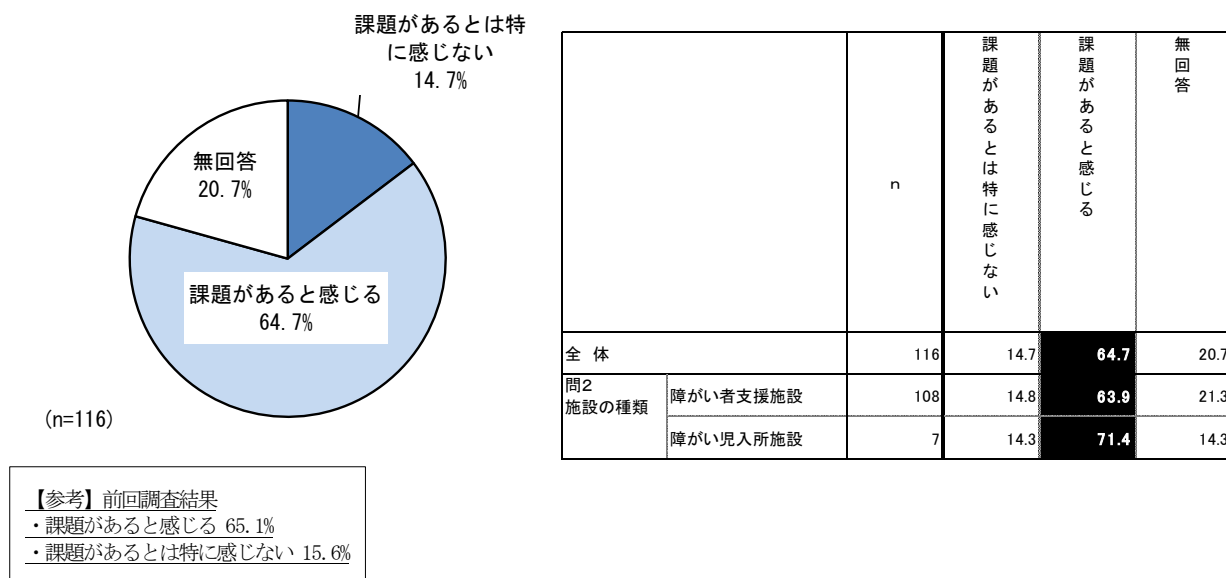
- ・職員に強度行動障がい講習を受ける事を推奨している。重度支援加算も算定することで、重度の方の支援への意識付け、位置付けを明確にした。またスタッフの知識、技術の向上にも役立っていると思う。

(4) 強度行動障がいのある方への支援の課題

問11①	貴施設における強度行動障がいのある方に対する支援として、課題があると思われること	単一回答

前回同様「課題があると感じる」が64.7%で最も多く、次いで「課題があるとは特に感じない」が14.7%と続いています。

図表 7-2-4 強度行動障がいのある方への支援の課題



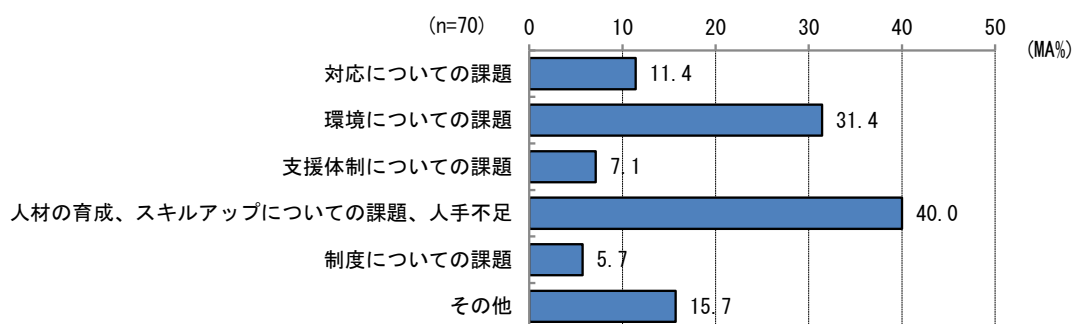
(5) 強度行動障がいのある方への支援の課題についての具体的内容

問11②	課題があると感じていること	自由記述

「人材の育成、スキルアップについての課題、人手不足」が40.0%で最も多く、次いで「環境についての課題」が31.4%、「その他」が15.7%と続いています。

図表 7-2-5 強度行動障がいのある方への支援の課題についての具体的内容

総数	自由記述有	自由記述無
116	70 (60.3%)	46 (39.7%)



- ・興奮時に気持ち(情緒)を静める(鎮める)スペースがない。
- ・職員の精神的な負担が大きい。
- ・他害行為への対応(スタッフのケガなど)。
- ・それぞれのペースに合わせる事が出来れば調子を崩す事も減少すると思うが、人力的な限界がある点。

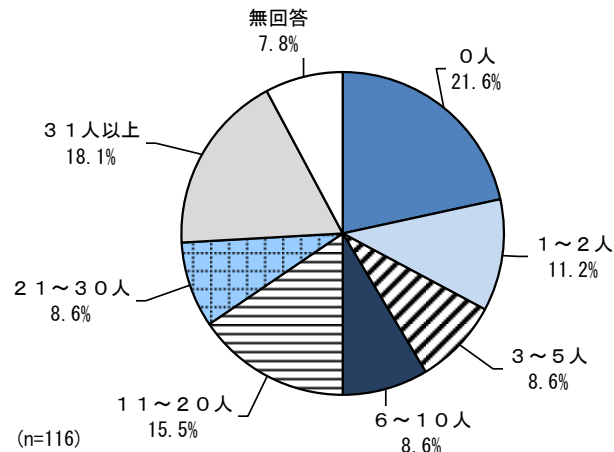
3. 発達障がいのある方への支援について

(1) 発達障がいのある方の入所者数

問12	貴施設において、発達障がいのある方の入所者数	単一回答

「0人」が21.6%で最も多く、次いで「31人以上」が18.1%、「11～20人」が15.5%と続いています。

図表 7-3-1 発達障がいのある方の入所者数



【参考】前回調査結果

- ・0人 23.9%
- ・11～20人 12.8%
- ・1人～2人 11.0%

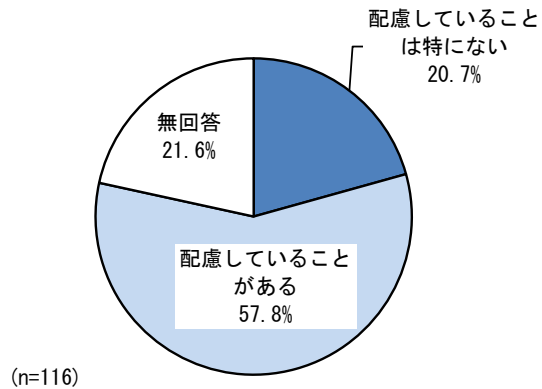
	n	0人	1 ～ 2人	3 ～ 5人	6 ～ 10人	11 ～ 20人	21 ～ 30人	31 人以上	無 回 答
全 体	116	21.6	11.2	8.6	8.6	15.5	8.6	18.1	7.8
問2 施設の種類									
障がい者支援施設	108	23.1	11.1	9.3	7.4	15.7	7.4	17.6	8.3
障がい児入所施設	7	0.0	14.3	0.0	28.6	14.3	14.3	28.6	0.0

(2) 発達障がいのある方への配慮

問13①	貴施設において、発達障がいのある方に対して、配慮していることはありますか。	単一回答

「配慮していることがある」が57.8%で最も多く、次いで「配慮していることは特にない」が20.7%と続いています。

図表 7-3-2 発達障がいのある方への配慮



	n	配慮していることは特にない	配慮していることがある	無回答
全 体	116	20.7	57.8	21.6
問2 施設の種類				
障がい者支援施設	108	20.4	56.5	23.1
障がい児入所施設	7	28.6	71.4	0.0

【参考】前回調査結果

- ・配慮していることがある 48.6%
- ・配慮していることは特にない 23.9%

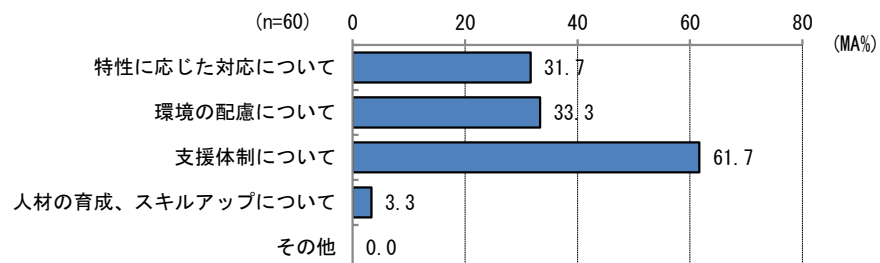
(3) 発達障がいのある方への配慮についての具体的内容

問13②	配慮している具体的なこと	自由記述

「支援体制について」が61.7%で最も多く、次いで「環境の配慮について」が33.3%、「特性に応じた対応について」が31.7%と続いています。

図表 7-3-3 発達障がいのある方への配慮についての具体的内容

総数	自由記述有	自由記述無
116	60 (51.7%)	56 (48.3%)



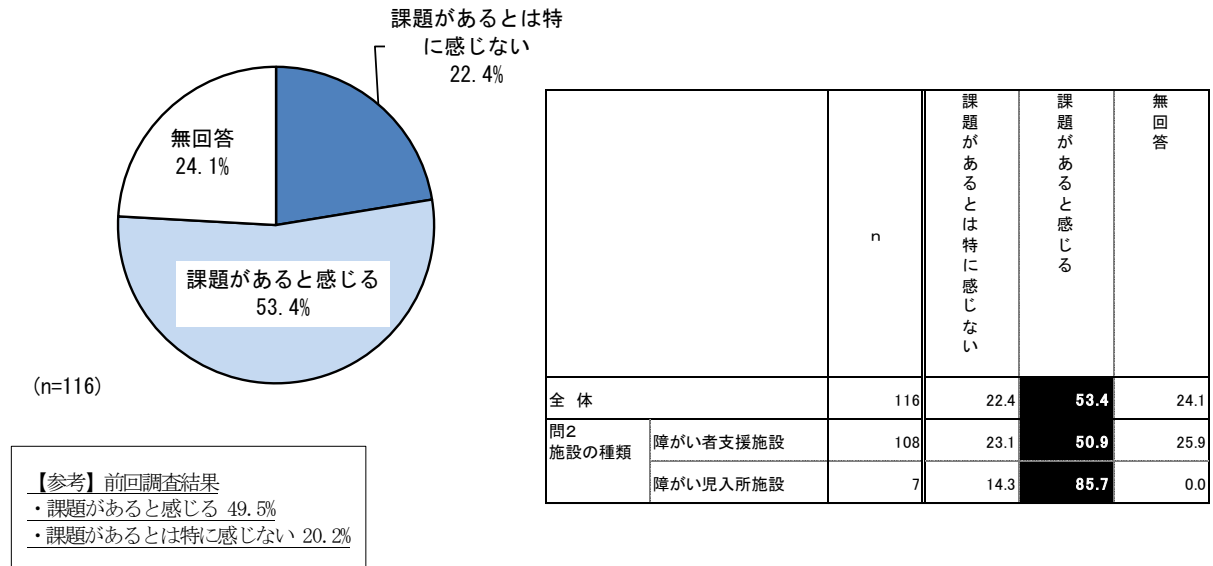
- ・様々な経験を積めるよう考えている。
- ・こだわりに対しての対応を、できるだけ許容しながら安全を優先した支援にあたっている。
- ・個別対応(時間・場所・活動)。

(4) 発達障がいのある方への支援の課題

問14①	貴施設における発達障がいのある方に対する支援として、課題があると思われること	単一回答

前回同様「課題があると感じる」が53.4%で最も多く、次いで「課題があるとは特に感じない」が22.4%と続いています。

図表 7-3-4 発達障がいのある方への支援の課題

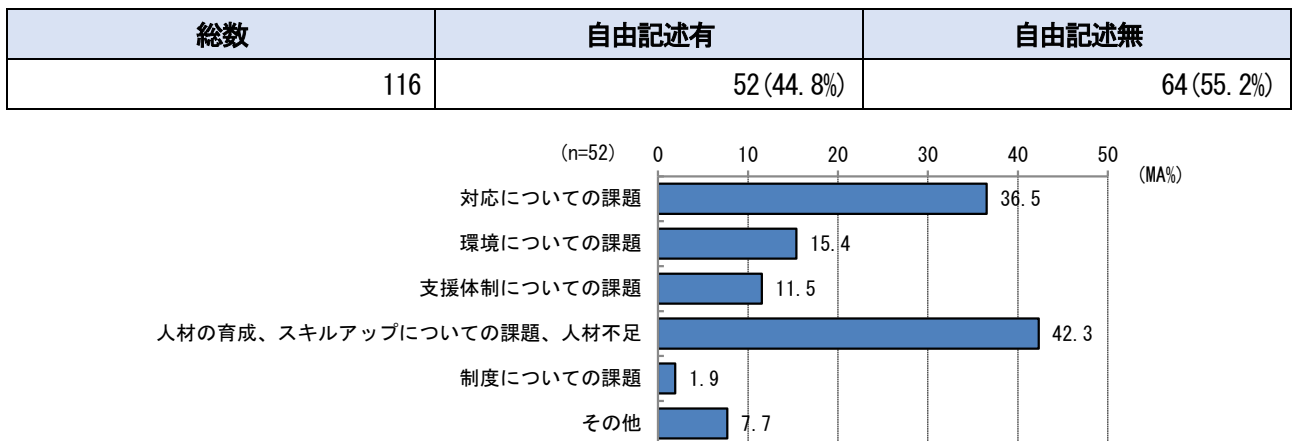


(5) 発達障がいのある方への支援の課題についての具体的内容

問14②	課題があると感じていること	自由記述

「人材の育成、スキルアップについての課題、人材不足」が42.3%で最も多く、次いで「対応についての課題」が36.5%、「環境についての課題」が15.4%と続いています。

図表 7-3-5 発達障がいのある方への支援の課題についての具体的内容



- ・個別に細かく対応するのが望ましいと思われるが、集団生活の中では難しい場面がある。
- ・職員の専門性、スキル。
- ・利用者間のトラブルが何よりの課題。

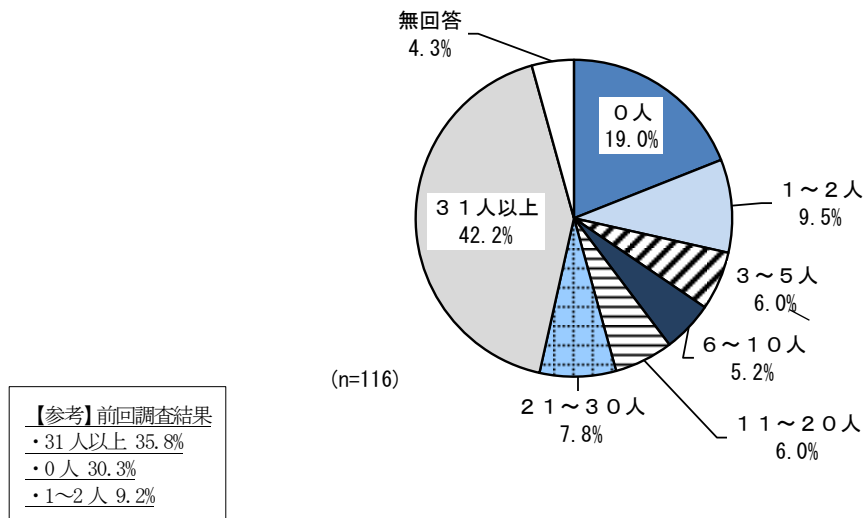
4. 医療的ケアの必要な方への支援について

(1) 医療的ケアの必要な方の入所者数

問15	貴施設において、医療的ケアの必要な方の入所者数	単一回答

前回同様「31人以上」が42.2%で最も多く、次いで「0人」が19.0%、「1～2人」が9.5%と続いています。

図表 7-4-1 医療的ケアの必要な方の入所者数



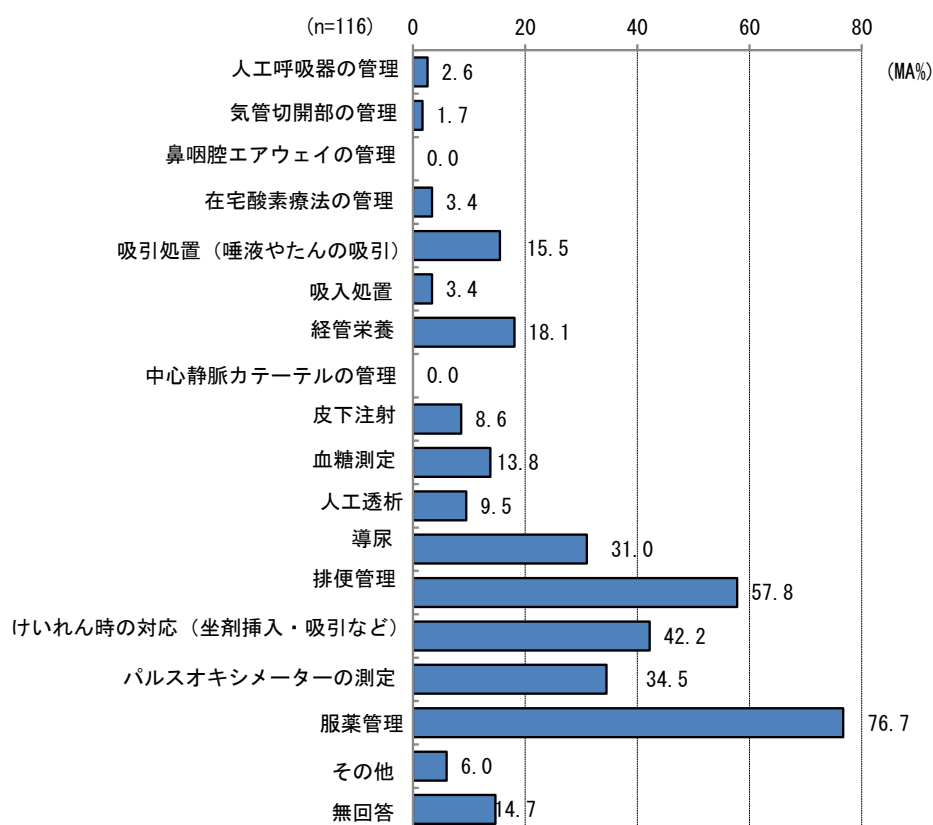
	n	0人	1～2人	3～5人	6～10人	11～20人	21～30人	31人以上	無回答
全 体	116	19.0	9.5	6.0	5.2	6.0	7.8	42.2	4.3
問2 施設の種類									
障がい者支援施設	108	18.5	9.3	5.6	4.6	6.5	8.3	43.5	3.7
障がい児入所施設	7	28.6	14.3	0.0	14.3	0.0	0.0	28.6	14.3

(2) 必要としている医療的ケア

問16	現在、貴施設の入所者が必要としている医療的ケア	複数回答

前回同様「服薬管理」が76.7%で最も多く、次いで「排便管理」が57.8%、「けいれん時の対応（坐剤挿入・吸引など）」が42.2%と続いています。

図表 7-4-2 必要としている医療的ケア



【参考】前回調査結果

- ・服薬管理 76.1%
- ・導尿 34.9%
- ・吸引処置 23.9%

	n	人工呼吸器の管理	気管切開部の管理	鼻咽腔エアウェイの管理	在宅酸素療法の管理	吸引処置（唾液やたんの吸引）	吸入処置	経管栄養	中心静脈カテーテルの管理	皮下注射	血糖測定	人工透析	導尿	排便管理	けいれん時の対応（坐剤挿入・吸引など）	パルスオキシメーターの測定	服薬管理	その他	無回答
全 体	116	2.6	1.7	0.0	3.4	15.5	3.4	18.1	0.0	8.6	13.8	9.5	31.0	57.8	42.2	34.5	76.7	6.0	14.7
問2 施設の種類																			
障がい者支援施設	108	1.9	1.9	0.0	3.7	16.7	3.7	19.4	0.0	7.4	14.8	9.3	33.3	60.2	42.6	35.2	76.9	6.5	14.8
障がい児入所施設	7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	14.3	0.0	0.0	0.0	14.3	42.9	14.3	85.7	0.0	14.3

(3) 対応可能な医療的ケア

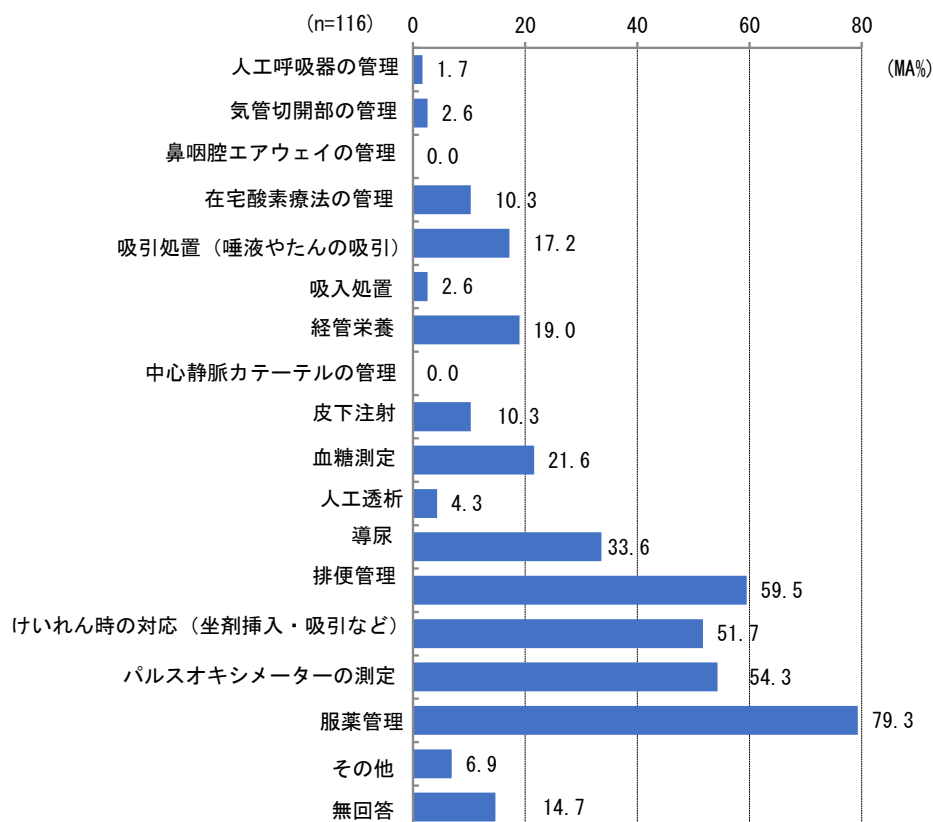
問17

貴施設において対応可能な医療的ケア

複数回答

「服薬管理」が79.3%で最も多く、次いで「排便管理」が59.5%、「パルスオキシメーターの測定」が54.3%と続いています。

図表 7-4-3 対応可能な医療的ケア



【参考】前回調査結果

- ・服薬管理 78.0%
- ・導尿 38.5%
- ・吸引処置 30.3%

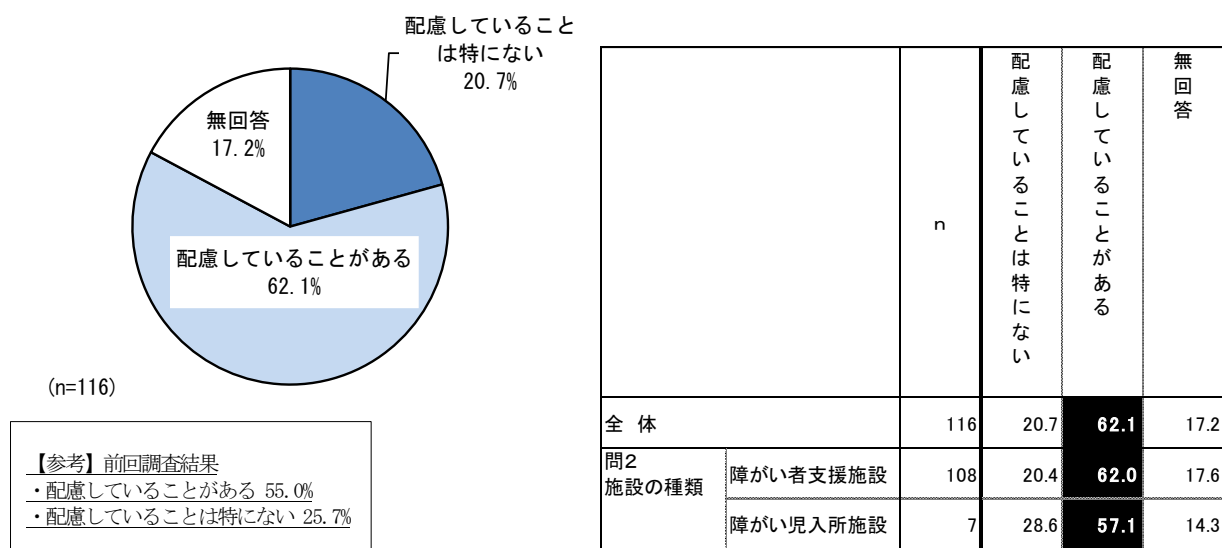
	n	人工呼吸器の管理	気管切開部の管理	鼻咽腔エアウェイの管理	在宅酸素療法の管理	吸引処置（唾液やたんの吸引）	吸入処置	経管栄養	中心静脈カテーテルの管理	皮下注射	血糖測定	人工透析	導尿	排便管理	けいれん時の対応（坐剤挿入・吸引など）	パルスオキシメーターの測定	服薬管理	その他	無回答
全 体	116	1.7	2.6	0.0	10.3	17.2	2.6	19.0	0.0	10.3	21.6	4.3	33.6	59.5	51.7	54.3	79.3	6.9	14.7
問2 施設の種類																			
障がい者支援施設	108	1.9	2.8	0.0	10.2	18.5	2.8	20.4	0.0	10.2	23.1	4.6	36.1	63.0	52.8	53.7	78.7	6.5	14.8
障がい児入所施設	7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	14.3	0.0	0.0	0.0	14.3	42.9	57.1	85.7	14.3	14.3

(4) 医療的ケアの必要な方への配慮

問18①	貴施設において、医療的ケアの必要な方に対して配慮していることはありますか。	単一回答

前回同様「配慮していることがある」が62.1%で最も多く、次いで「配慮していることは特にない」20.7%と続いています。

図表 7-4-4 医療的ケアの必要な方への配慮



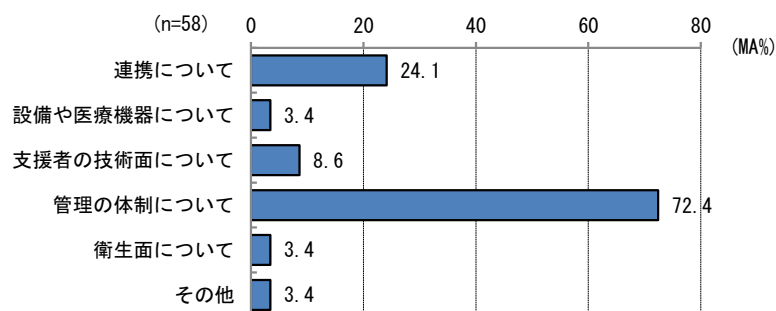
(5) 医療的ケアの必要な方への配慮についての具体的内容

問18②	配慮している具体的なこと	自由記述

「管理の体制について」が72.4%で最も多く、次いで「連携について」が24.1%、「支援者の技術面について」が8.6%と続いています。

図表 7-4-5 医療的ケアの必要な方への配慮についての具体的内容

総数	自由記述有	自由記述無
116	58 (50.0%)	58 (50.0%)



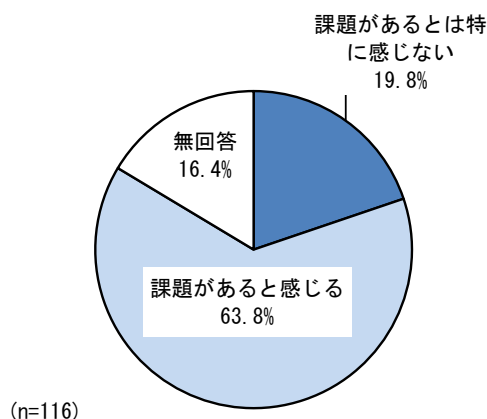
- ・近隣病院との連携・病気に対する知識を職員間で共有するなど
- ・夜間の職員が待機している場所の近くで居室を配置している。

(6) 医療的ケアの必要な方への支援の課題

問19①	貴施設における医療的ケアの必要な方に対する支援として、課題があると思われることはありますか。	単一回答

前回同様「課題があると感じる」が63.8%で最も多く、次いで「課題があるとは特に感じない」が19.8%と続いています。

図表 7-4-6 医療的ケアの必要な方への支援の課題



		n	課題があるとは特に感じない	課題があると感じる	無回答
全 体		116	19.8	63.8	16.4
問2 施設の種類	障がい者支援施設	108	18.5	64.8	16.7
	障がい児入所施設	7	42.9	42.9	14.3

【参考】前回調査結果

- ・課題があると感じる 60.6%
- ・課題があるとは特に感じない 18.3%

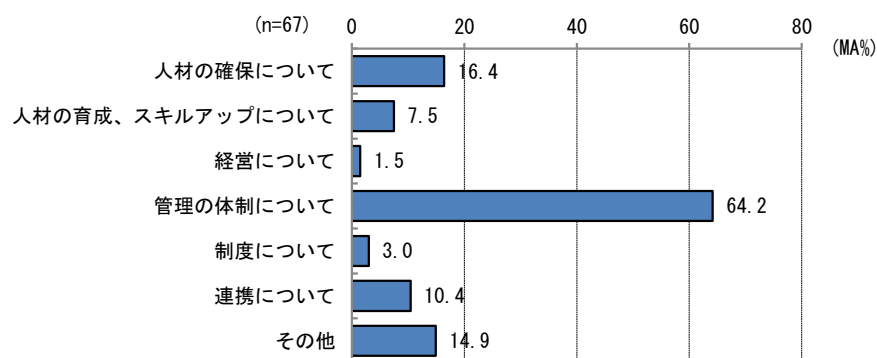
(7) 医療的ケアの必要な方への支援の課題についての具体的内容

問19②	課題があると感じていること	自由記述

「管理の体制について」が64.2%で最も多く、次いで「人材の確保について」が16.4%、「その他」が14.9%と続いています。

図表 7-4-7 医療的ケアの必要な方への支援の課題についての具体的内容

総数	自由記述有	自由記述無
116	67 (57.8%)	49 (42.2%)



- ・医療度が高くなった場合の移行先の確保。
- ・看護職員の不足と医療機器の不足。医師の勤務日数が不足。

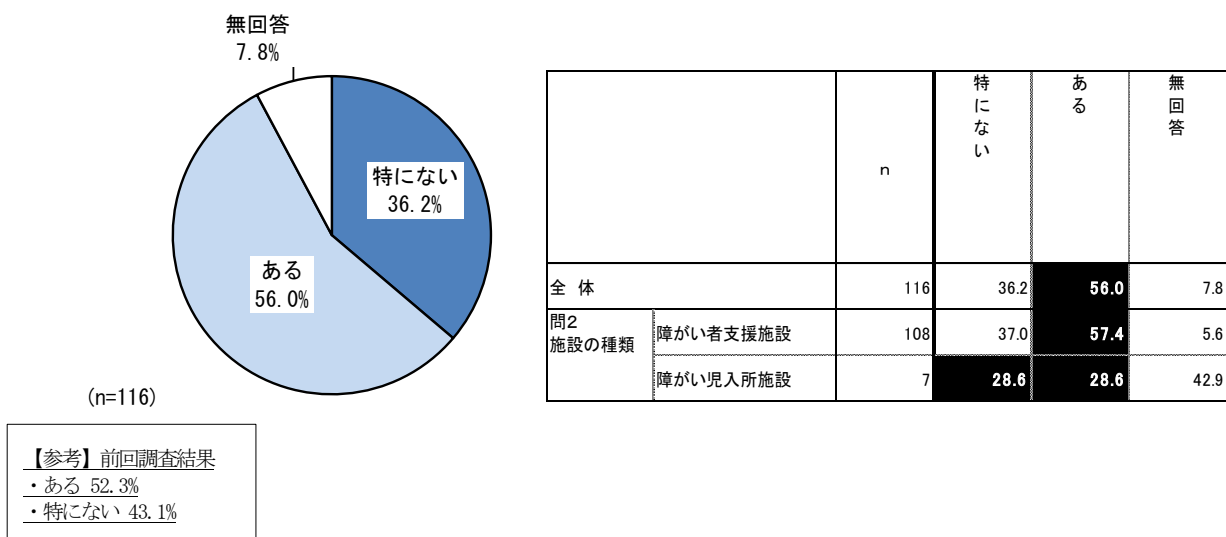
5. 日中の支援について

(1) 日中支援で特に配慮していること

問20①	貴施設において、日中の支援で特に配慮していることや力点を置いて取り組んでいること（特色のある取り組みをされていること）はありますか。	単一回答

前回同様「ある」が56.0%で最も多く、次いで「特にない」が36.2%と続いています。

図表 7-5-1 日中支援で特に配慮していること



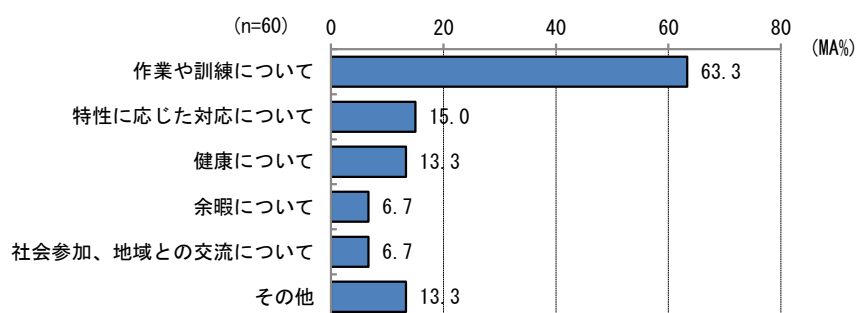
(2) 日中支援で特に配慮していることについての具体的内容

問20②	具体的なこと	自由記述

「作業や訓練について」が63.3%で最も多く、次いで「特性に応じた対応について」が15.0%、「健康について」が13.3%と続いています。

図表 7-5-2 日中支援で特に配慮していることについての具体的内容

総数	自由記述有	自由記述無
116	60 (51.7%)	56 (48.3%)



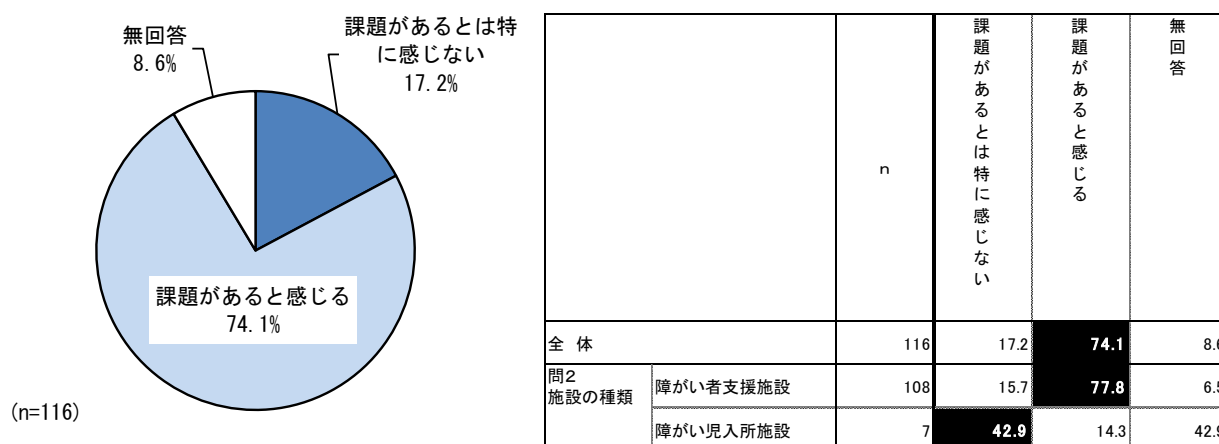
- ・生活介護で利用者の方に楽しんでもらえるようなイベントをたくさん行っている。
- ・地域活動に参加したり、段階に合わせた作業の取り組み。

(3) 日中支援の課題

問2 1①	貴施設における日中の支援として、課題があると思われることはありますか。	単一回答

前回同様「課題があると感じる」が74.1%で最も多く、次いで「課題があるとは特に感じない」が17.2%と続いています。

図表 7-5-3 日中支援の課題



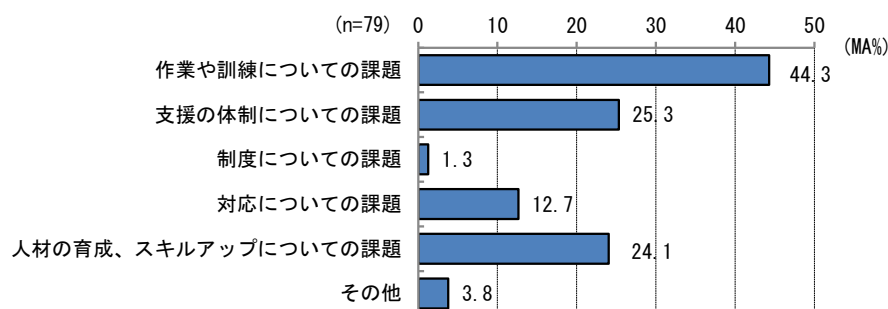
(4) 日中支援の課題についての具体的内容

問2 1②	課題があると感じていること	自由記述

「作業や訓練についての課題」が44.3%で最も多く、次いで「支援の体制についての課題」が25.3%、「人材の育成、スキルアップについての課題」が24.1%と続いています。

図表 7-5-4 日中支援の課題についての具体的内容

総数	自由記述有	自由記述無
116	79 (68.1%)	37 (31.9%)



- ・日中の支援がマンネリ化している。
- ・職員不足により、本来行いたい支援ができない。
- ・コロナによる活動自粛により経験する機会が奪われてしまうこと。

6. 地域移行について

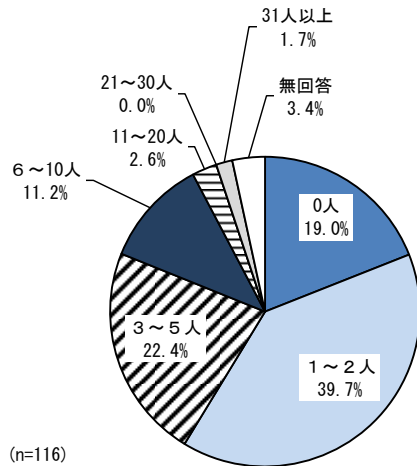
(1) 退所された人数

問2 2① 昨年度（令和3年度中）に貴施設を退所された人数を記入してください。

数値記入

「1～2人」が39.7%で最も多く、次いで「3～5人」が22.4%、「0人」が19.0%と続いています。

図表 7-6-1 退所された人数



	n	0人	1～2人	3～5人	6～10人	11～20人	21～30人	31人以上	無回答
全 体	116	19.0	39.7	22.4	11.2	2.6	0.0	1.7	3.4
問2施設の種類									
障がい者支援施設	108	20.4	40.7	23.1	8.3	1.9	0.0	1.9	3.7
障がい児入所施設	7	0.0	14.3	14.3	57.1	14.3	0.0	0.0	0.0

【参考】前回調査結果

- ・1～2人 38.5%
- ・3～5人 22.0%
- ・0人 17.4%

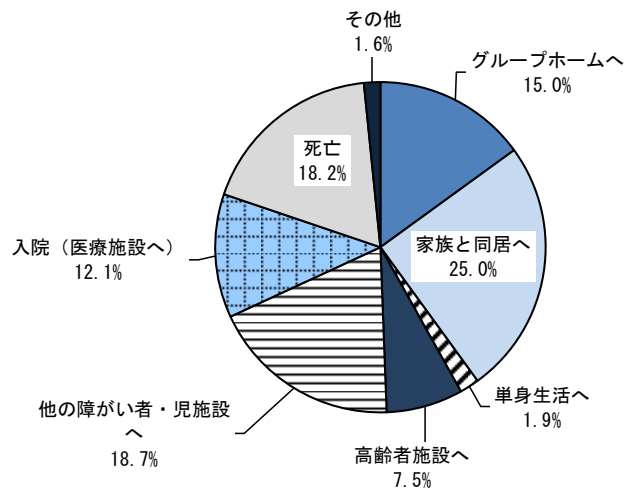
(2) 退所された人数の内訳

問2 2② 前問①で記入された人数の内訳

数値記入

「家族と同居へ」が25.0%で最も多く、次いで「他の障がい者・児施設へ」が18.7%、「死亡」が18.2%と続いています。

図表 7-6-2 退所された人数の内訳



【参考】前回調査結果

- ・家族と同居 34.4%
- ・死亡 17.5%
- ・入院（医療施設へ） 13.7%

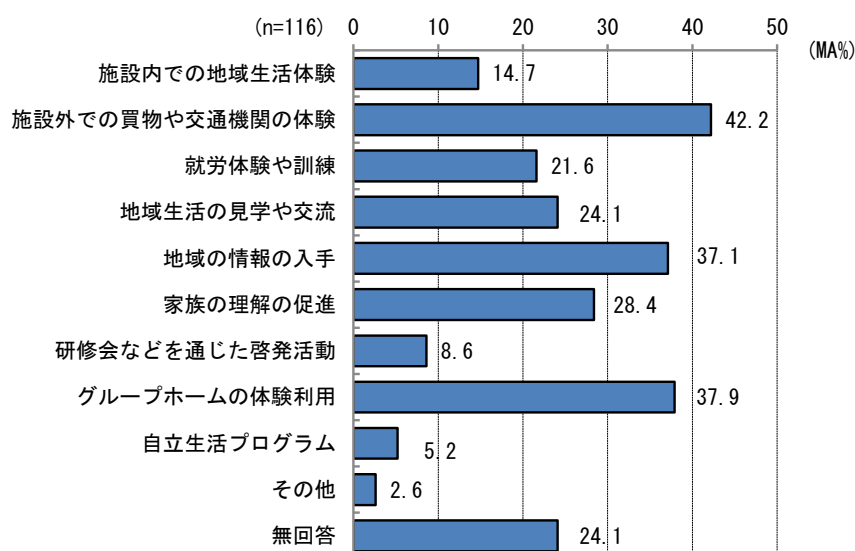
	n	0人	1～2人	3～5人	6～10人	11～20人	21～30人	31人以上	無回答
全 体	116	19.0	39.7	22.4	11.2	2.6	0.0	1.7	3.4
問2施設の種類									
障がい者支援施設	108	20.4	40.7	23.1	8.3	1.9	0.0	1.9	3.7
障がい児入所施設	7	0.0	14.3	14.3	57.1	14.3	0.0	0.0	0.0

(3) 地域移行に向けた取り組み

問23	貴施設が取り組んでいる地域移行に向けた取り組み内容について、あてはまる番号すべてに○をつけてください。	複数回答

「施設外での買い物や交通機関の体験」が42.2%で最も多く、次いで「グループホームの体験利用」が37.9%、「地域の情報の入手」が37.1%と続いています。

図表 7-6-3 地域移行に向けた取り組み



【参考】前回調査結果

- ・施設外での買い物や交通機関の体験 61.5%
- ・地域の情報の入手 43.1%
- ・家族の理解 35.8%

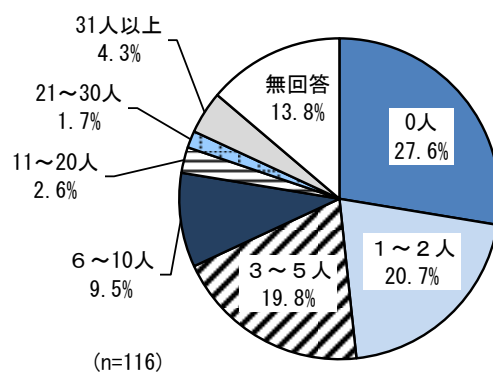
	n	施設内での地域生活体験	施設外での買い物や交通機関の体験	就労体験や訓練	地域生活の見学や交流	地域の情報の入手	家族の理解の促進	研修会などを通じた啓発活動	グループホームの体験利用	自立生活プログラム	その他	無回答
全 体	116	14.7	42.2	21.6	24.1	37.1	28.4	8.6	37.9	5.2	2.6	24.1
問2 施設の種類												
障がい者支援施設	108	14.8	38.0	17.6	23.1	35.2	29.6	9.3	34.3	5.6	2.8	25.9
障がい児入所施設	7	14.3	100.0	71.4	42.9	57.1	14.3	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0

(4) 地域移行できると考えられる人数

問24①	貴施設において、地域移行できると考えられる方は何人いますか。	数値記入

「0人」が27.6%で最も多く、次いで「1～2人」が20.7%、「3～5人」が19.8%と続いています。

図表 7-6-4 地域移行できると考えられる人数

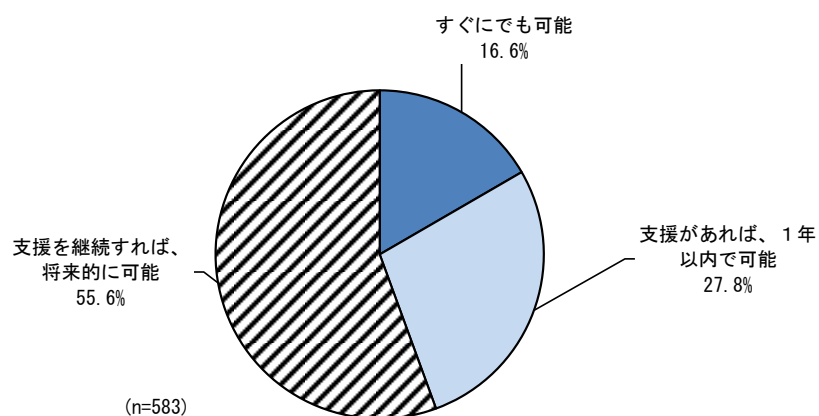


(5) 人数の内訳

問24②	前問①で記入された人数の内訳	数値記入

「支援を継続すれば、将来的に可能」が55.6%で最も多く、次いで「支援があれば、1年以内で可能」が27.8%、「すぐにでも可能」が16.6%と続いています。

図表 7-6-5 人数の内訳

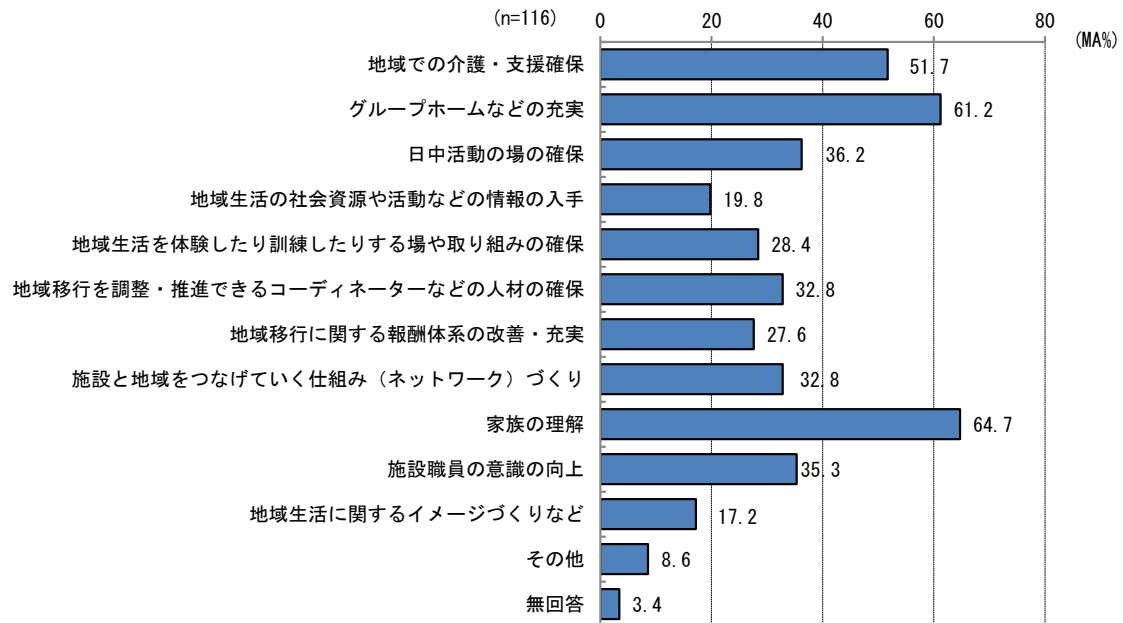


(6) 地域移行を進めるうえでの課題

問25①	貴施設において、地域移行を進めていくうえで課題であると思われることは何ですか。	複数回答

「家族の理解」が64.7%で最も多く、次いで「グループホームなどの充実」が61.2%、「地域での介護・支援確保」が51.7%と続いています。

図表 7-6-6 地域移行を進めるうえでの課題



【参考】前回調査結果

- ・家族の理解 62.4%
- ・地域での介護・支援確保 58.7%
- ・グループホームなどの充実 56.9%

	n	地域での介護・支援確保	グループホームなどの充実	日中活動の場の確保	地域生活の社会資源や活動	地域生活を体験したり訓練したりする場や取り組みの確保	地域移行を調整・推進できる人材の確保	地域移行に関する報酬体系の改善・充実	施設と地域をつなげていく仕組み（ネットワーク）づくり	家族の理解	施設職員の意識の向上	地域生活に関するイメージづくりなど	その他	無回答
全 体	116	51.7	61.2	36.2	19.8	28.4	32.8	27.6	32.8	64.7	35.3	17.2	8.6	3.4
問2 施設の種類														
障がい者支援施設	108	50.0	59.3	35.2	19.4	26.9	30.6	25.0	31.5	66.7	34.3	16.7	9.3	3.7
障がい児入所施設	7	71.4	85.7	42.9	28.6	57.1	57.1	57.1	57.1	42.9	57.1	28.6	0.0	0.0

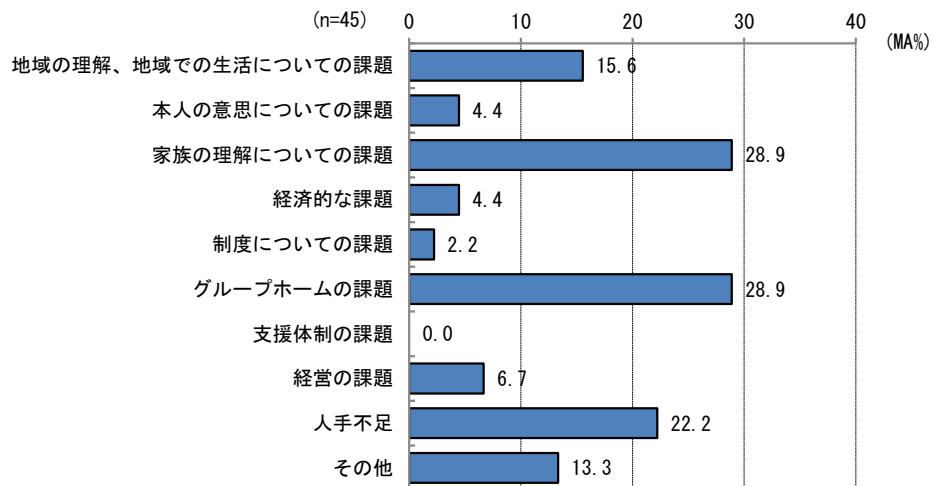
(7) 地域移行を進めるうえでの課題についての具体的内容

問25②	課題があると感じていること	自由記述

「家族の理解についての課題」・「グループホームの課題」が28.9%で最も多く、次いで「人手不足」が22.2%と続いています。

図表 7-6-7 地域移行を進めるうえでの課題についての具体的内容

総数	自由記述有	自由記述無
116	45 (38.8%)	71 (61.2%)



- ・立地、グループホーム建設(個別的配慮をするための財政的支援)へのサポート及び、困難ケース(強度行動障がい)支援のスキルを磨くサポート(定期的な継続的な内容)。
- ・能力的には、支援があれば、地域生活を送れると思う利用者は沢山いるが、高齢化している事と、家族の理解を得るのが難しい(やっとの思いで入所できたという気持ちを持たれている)。
- ・人手不足。
- ・周辺住民の理解を得ること。
- ・地域生活を体験したり、訓練したりする場が不十分。

7. 短期入所の利用状況について

(1) 短期入所を継続している人数

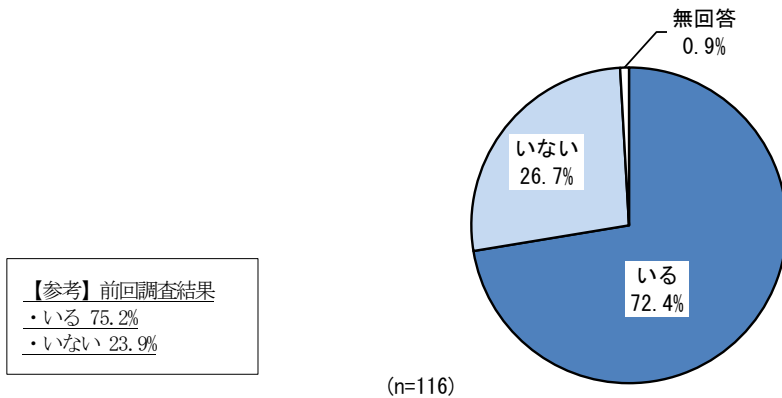
問26①

貴施設において、短期入所を繰り返し継続的に利用している方はいますか。

単一回答

前回同様「いる」が72.4で最も多く、次いで「いない」が26.7%と続いています。

図表 7-7-1 短期入所を継続している人数



(2) 短期入所を継続している方への課題について

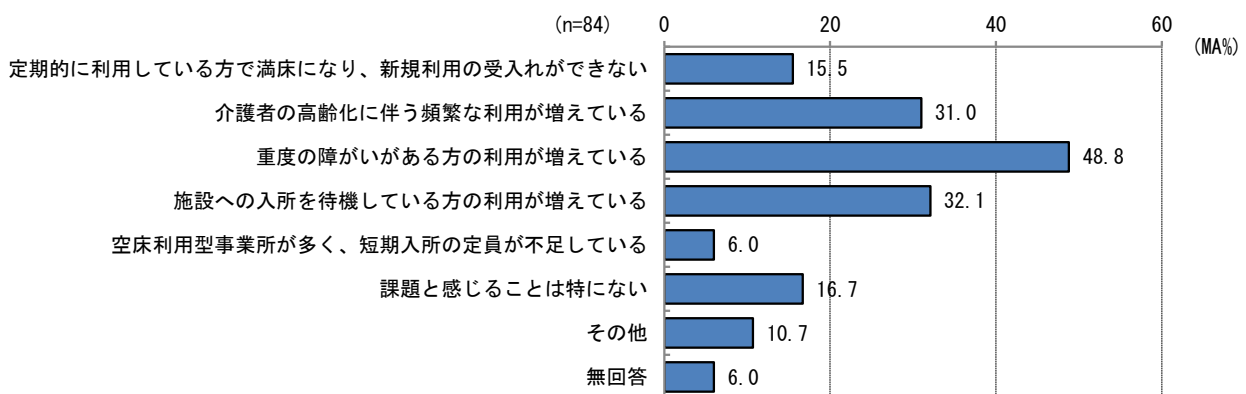
問26②

前問①で「1. いる」に○をつけた方におたずねします。
課題と感ずること

複数回答

「重度の障がいがある方の利用が増えている」が48.8%で最も多く、次いで「施設への入所を待機している方の利用が増えている」が32.1%、「介護者の高齢化に伴う頻繁な利用が増えている」が31.0%と続いています。

図表 7-7-2 短期入所を継続している方への課題について

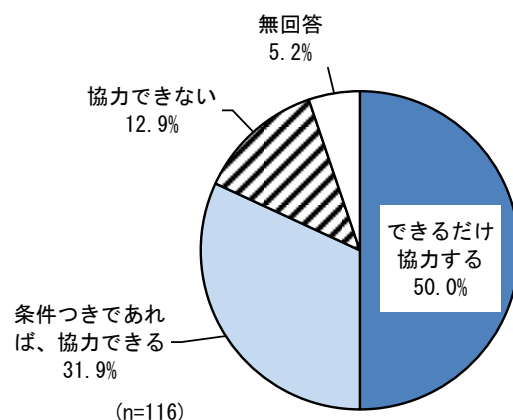


(3) 緊急的な短期入所の受け入れについて

問27	地域で生活している方が、介護者の急病など緊急的に短期入所を利用する必要が生じることがあります。そのような場合に、受入れに協力していただくことは可能ですか。	単一回答

「できるだけ協力する」が50.0%で最も多く、次いで「条件つきであれば、協力できる」が31.9%、「協力できない」が12.9%と続いています。

図表 7-7-3 緊急的な短期入所の受け入れについて



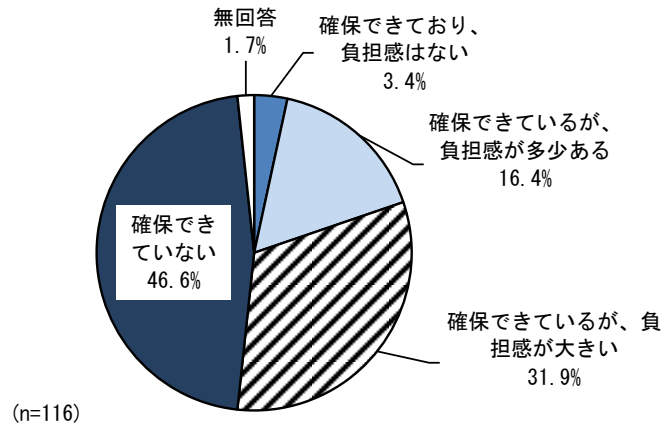
8. 人材確保・育成などについて

(1) 人材確保の状況と負担感について

問28	貴施設における人材確保の状況と負担感について	単一回答

「確保できていない」が46.6%で最も多く、次いで「確保できているが、負担感が大きい」が31.9%、「確保できているが、負担感が多少ある」が16.4%と続いています。

図表 7-8-1 人材確保の状況と負担感について

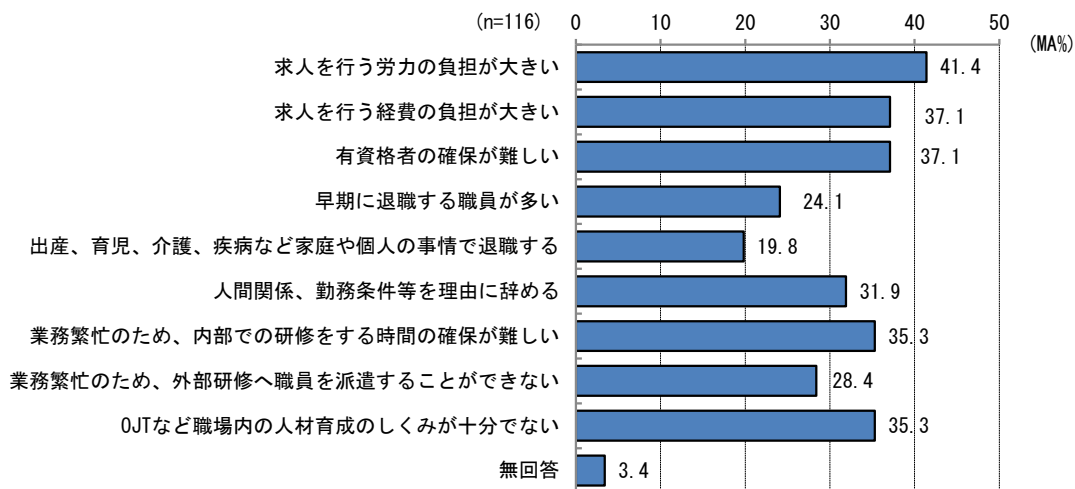


(2) 人材確保・定着・育成に関する課題

問29	人材確保・定着・育成に関して、課題があると感じていることはありますか。	複数回答

「求人を行う労力の負担が大きい」が41.4%で最も多く、次いで「求人を行う経費の負担が大きい」・「有資格者の確保が難しい」が37.1%と続いています。

図表 7-8-2 人材確保・定着・育成に関する課題



【参考】前回調査結果

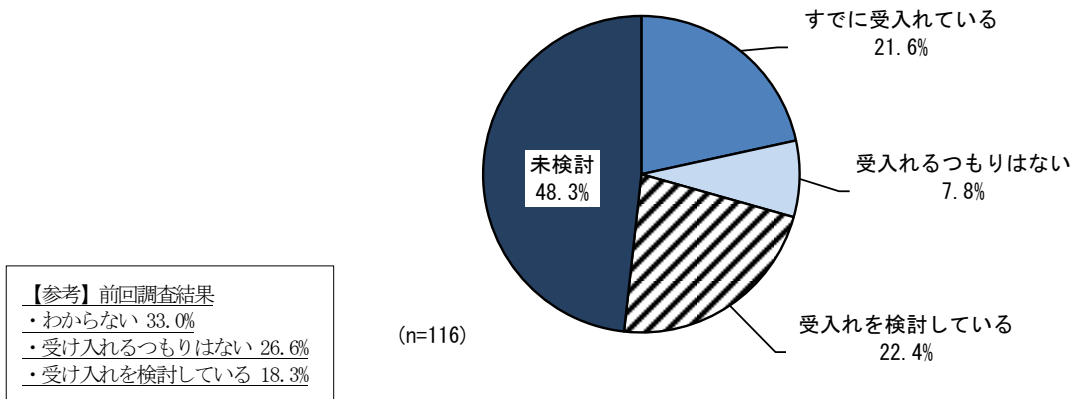
- ・新卒者の確保が難しい 75.2%
- ・有資格者など質の高い人材の確保が難しい 67.0%
- ・求人を行う労力、経費の負担が大きい 45.9%

(3) 外国人人材の受入れ状況

問30	貴施設における外国人人材の受入れ状況	単一回答

「未検討」が48.3%で最も多く、次いで「受入れを検討している」が22.4%、「すでに受入れている」が21.6%と続いています。

図表 7-8-3 外国人人材の受入れ状況

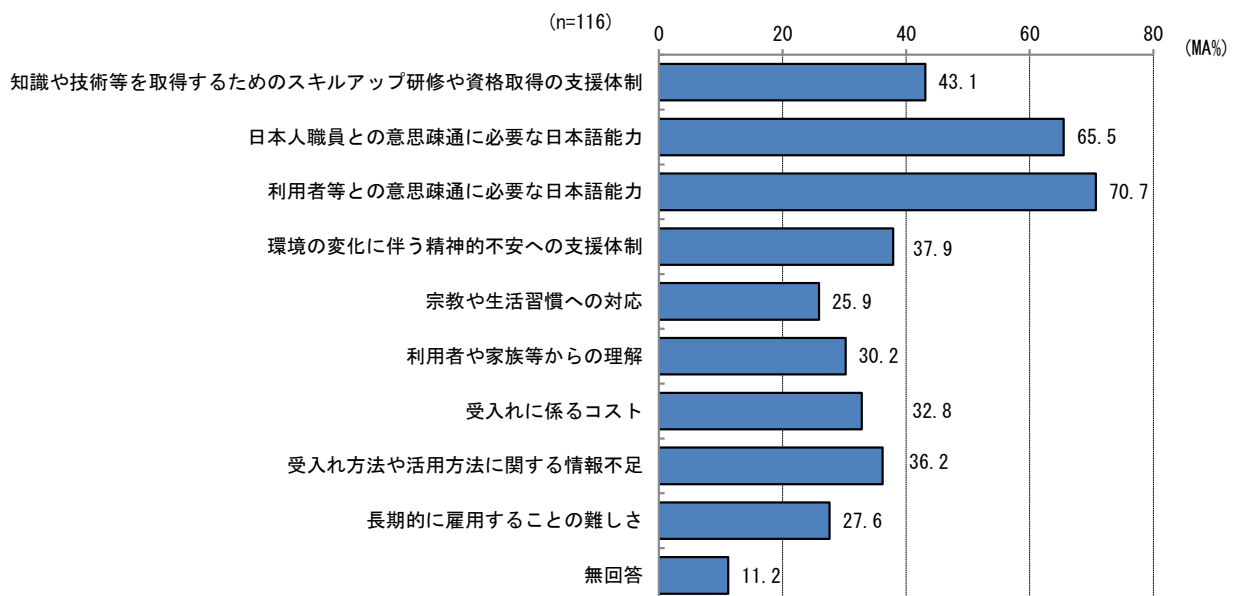


(4) 外国人人材の受入れにあたっての課題

問31	外国人人材を受入れるにあたっての課題	複数回答

前回同様「利用者等との意思疎通に必要な日本語能力」が70.7%で最も多く、次いで「日本人職員との意思疎通に必要な日本語能力」が65.5%、「知識や技術を取得するためのスキルアップ研修や資格取得の支援体制」が43.1%と続いています。

図表 7-8-4 外国人人材の受入れにあたっての課題



【参考】前回調査結果

- ・利用者等との意思疎通に必要な日本語能力 70.6%
- ・日本人職員との意思疎通に必要な日本語能力 66.1%
- ・知識や技術を取得するためのスキルアップ研修や資格取得の支援体制 47.7%

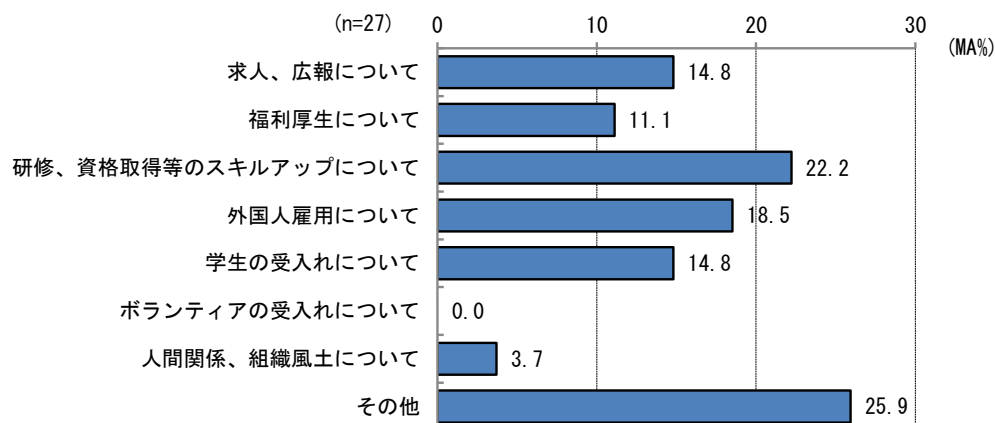
(5) 人材確保・定着・育成全般についての意見や取り組み

問32	人材確保・定着・育成全般について、ご意見や取り組まれていること	自由記述

「その他」が25.9%で最も多く、次いで「研修、資格取得等のスキルアップについて」が22.2%、「外国人雇用について」が18.5%と続いています。

図表 7-8-5 人材確保・定着・育成全般についての意見や取り組み

総数	自由記述有	自由記述無
116	27(23.3%)	88(76.7%)



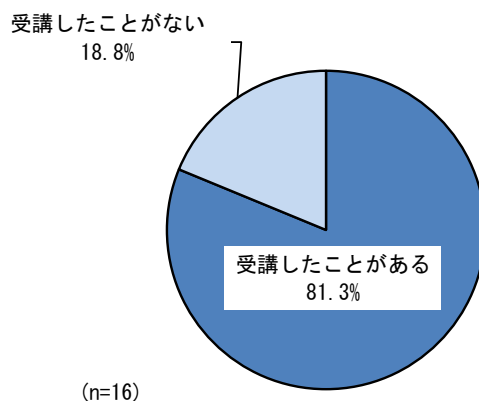
- ・なかなか応募が無い。
- ・ホームページでの案内及びSNSの利用等において社内の宣伝。
- ・新人研修や中途採用者への研修への参加。
- ・職員への知り合いの紹介等。
- ・施設内外の研修に取り組んでいるが、コロナの関係で外部講師での研修はできていない。オンラインでの研修は参加しやすく、今後取り入れていきたい。
- ・処遇改善は人材確保に有効だと思っています。人材育成の仕組みの確立が難しい。

(6) 研修の受講

問33①	問1で「1. 大阪市内」に○をつけた施設におたずねします。 本市では、施設に対して、研修を実施しておりますが、受講したことがありますか。	単一回答

「受講したことがある」が81.3%で最も多く、次いで「受講したことがない」が18.8%と続いています。

図表 7-8-6 研修の受講



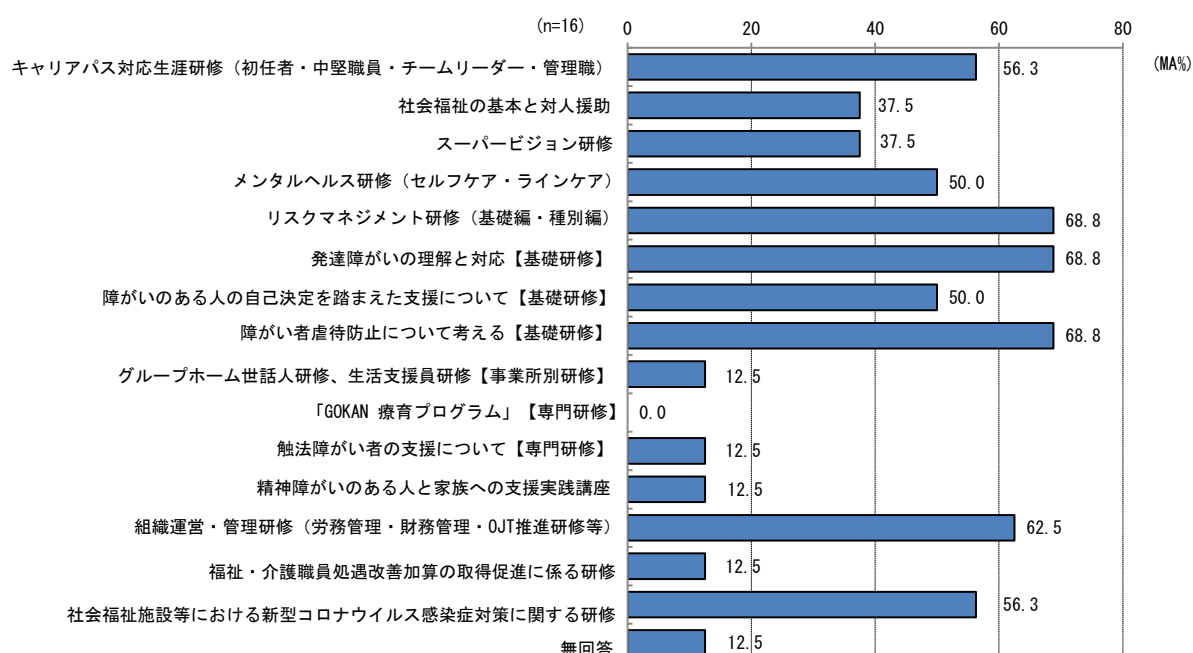
※関連ページ情報
・119p 記載（調査票B：問10①）

(7) 受講してみたい研修

問33②	問1で「1. 大阪市内」に○をつけた施設におたずねします。 今後受講してみたい研修	複数回答

「リスクマネジメント研修（基礎編・種別編）」・「発達障がいの理解と対応」・「障がい者虐待防止について考える」が68.6%で最も多くなっています。

図表 7-8-7 受講してみたい研修



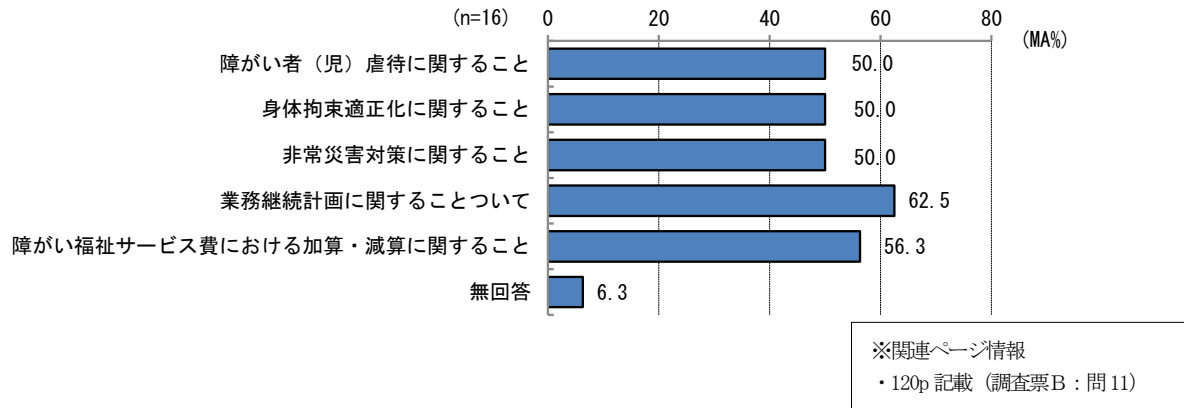
※関連ページ情報
・120p 記載（調査票B：問10②）

(8) 研修で取り上げてほしいテーマ

問34	問1で「1. 大阪市内」に○をつけた施設におたずねします。 今後の研修で取り上げてほしいテーマ	複数回答

「業務継続計画に関することについて」が62.5%と最も多く、次いで「障がい福祉サービス費における加算・減算に関すること」56.3%、「障がい者（児）虐待に関すること」・「身体拘束適正化に関すること」・「非常災害対策に関すること」が50.0%と続いています。

図表 7-8-8 研修で取り上げてほしいテーマ



9. 施設の運営について

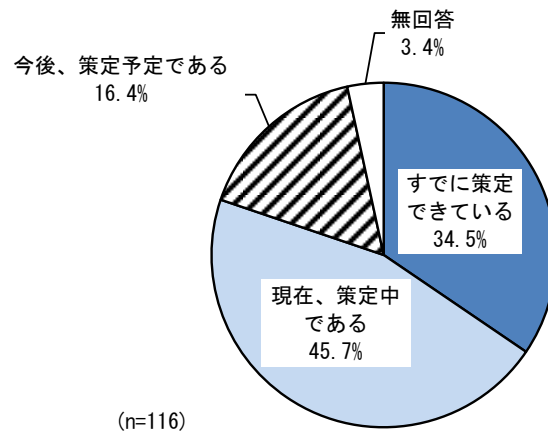
(1) 業務継続計画（BCP）の策定

問35① 貴施設では、すでに業務継続計画（BCP）を策定していますか。

単一回答

「現在、策定中である」が45.7%で最も多く、次いで「すでに策定できている」が34.5%、「今後、策定予定である」が16.4%と続いています。

図表 7-8-9 業務継続計画（BCP）の策定



※関連ページ情報
・132p 記載（調査票B：問23①）

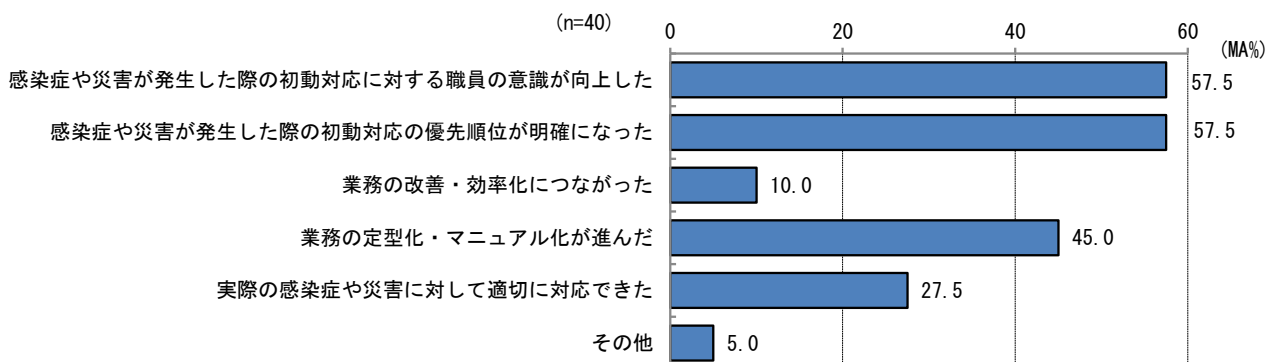
(2) 業務継続計画（BCP）の策定による効果

問35② 前問①で「1. すでに策定できている」に○をつけた施設におたずねします。
策定による効果

複数回答

「感染症や災害が発生した際の初動対応に対する職員の意識が向上した」・「感染症や災害が発生した際の初動対応の優先順位が明確になった」が57.5%で最も多く、次いで「業務の定型化・マニュアル化が進んだ」が45.0%と続いています。

図表 7-8-10 業務継続計画（BCP）の策定による効果



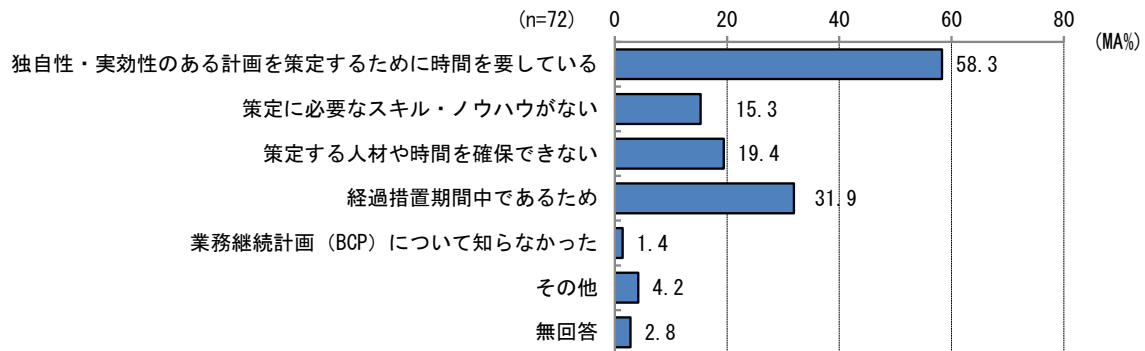
※関連ページ情報
・133p 記載（調査票B：問23②）

(3) 業務継続計画（BCP）の策定できていない理由や課題

問35③	前問①で「2. 現在策定中である」または「3. 今後策定予定である」に○をつけた施設におたずねします。 策定できていない理由や課題となっていること	複数回答

「独自性・実効性のある計画を策定するために時間を要している」が58.3%で最も多く、次いで「経過措置期間中であるため」が31.9%、「策定する人材や時間を確保できない」が19.4%と続いています。

図表 7-8-11 業務継続計画（BCP）の策定できていない理由や課題



※関連ページ情報
・134p 記載（調査票B：問23③）

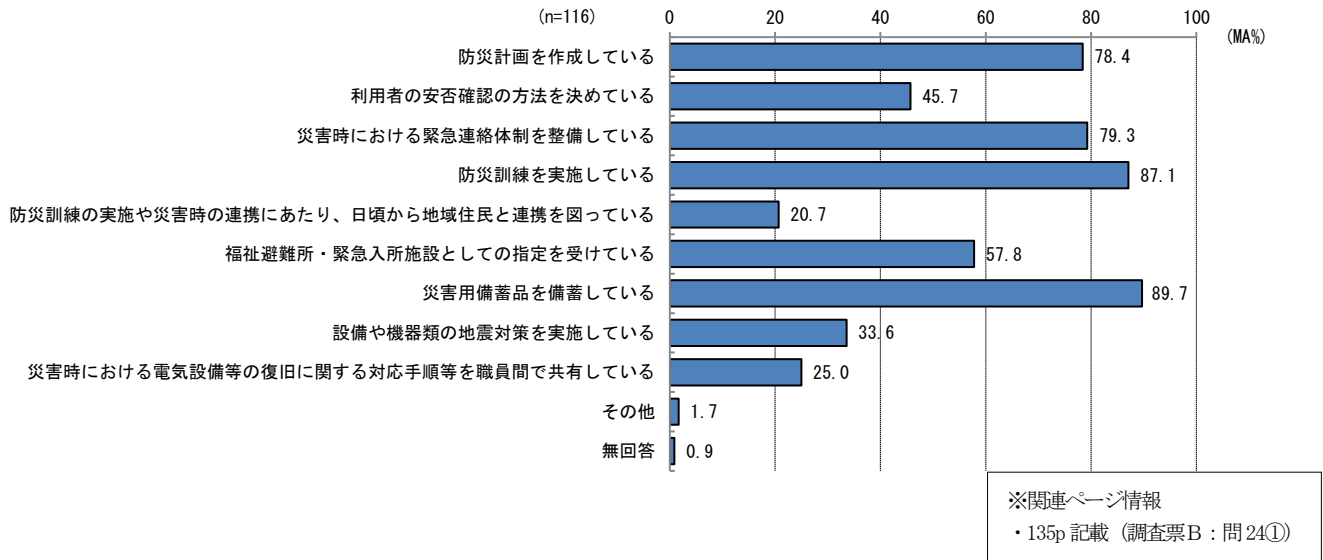
(4) 災害時の備えの取り組み

問36① 災害時の備えとして、貴施設で取り組んでいることはありますか。

複数回答

「災害用備蓄品を備蓄している」が89.7%で最も多く、次いで「防災訓練を実施している」が87.1%、「災害時における緊急連絡体制を整備している」が79.3%と続いています。

図表 7-8-12 災害時の備えの取り組み



	n	防災計画を作成している	利用者の安否確認の方法を決めている	災害時における緊急連絡体制を整備している	防災訓練を実施している	防災訓練の実施や災害時の連携にあたり、日頃から地域住民と連携を図っている	福祉避難所・緊急入所施設としての指定を受けている	災害用備蓄品を備蓄している	設備や機器類の地震対策を実施している	災害時における電気設備等の復旧に関する対応手順等を職員間で共有している	その他	実施していない	無回答
全 体	116	78.4	45.7	79.3	87.1	20.7	57.8	89.7	33.6	25.0	1.7	0.0	0.9
問35① 業務継続計画(BCP)の策定													
すでに策定できている	40	82.5	55.0	90.0	90.0	27.5	65.0	92.5	42.5	25.0	2.5	0.0	0.0
現在、策定中である	53	83.0	45.3	77.4	86.8	20.8	60.4	86.8	28.3	30.2	0.0	0.0	0.0
今後、策定予定である	19	57.9	31.6	63.2	84.2	10.5	47.4	94.7	26.3	10.5	5.3	0.0	5.3

(5) 災害時の備えの取り組みを実施していない理由

問36②	前問①で「11. 実施していない」に○をつけた施設にお聞きます。 その理由	自由記述

問36①の回答で「実施していない」が0.0%、回答者は0となっています。

図表 7-8-13 災害時の備えの取り組みを実施していない理由

総数	自由記述有	自由記述無
0	0	0

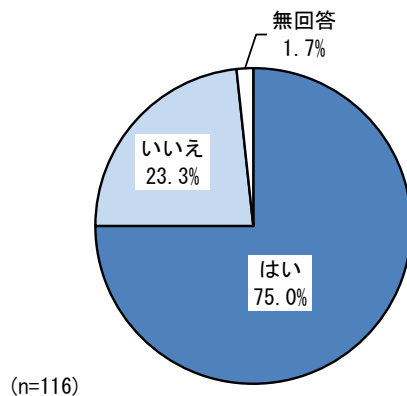
※関連ページ情報
・136p 記載（調査票B：問24②）

(6) 新型コロナウイルス感染症の陽性者または濃厚接触者に対してのサービスの提供

問37	令和2年の新型コロナウイルス感染症の流行に関連して、貴施設において、陽性者または濃厚接触者に対してサービスの提供を行ったことがありますか。	単一回答

「はい」が75.0%で最も多く、次いで「いいえ」が23.3%と続いています。

図表 7-8-14 新型コロナウイルス感染症の陽性者または濃厚接触者に対してのサービスの提供



※関連ページ情報
・137p 記載（調査票B：問25）

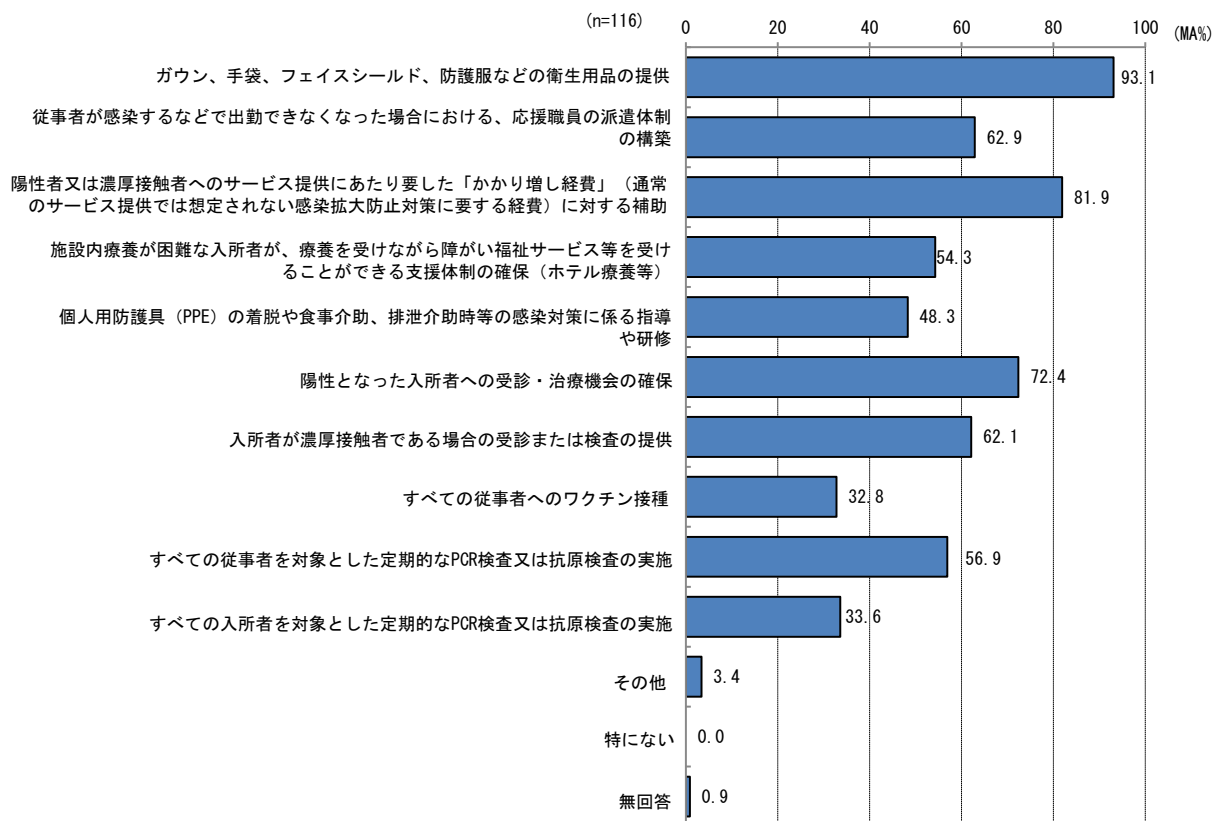
		n	はい	いいえ	無回答
全 体		116	75.0	23.3	1.7
問35① 業務継続計画(BCP)の 策定	すでに策定できている	40	70.0	30.0	0.0
	現在、策定中である	53	75.5	20.8	3.8
	今後、策定予定である	19	84.2	15.8	0.0

(7) コロナ禍で提供される行政の支援策で必要と考えるもの

問38	コロナ禍で提供される行政による支援策のうち、貴施設が、障がいのある方に対する支援を継続するうえで必要と考えるもの	複数回答

「ガウン、手袋、フェイスシールド、防護服などの衛生用品の提供」が93.1%で最も多く、次いで「陽性者又は濃厚接触者へのサービス提供にあたり要した「かかり増し経費」（通常のサービス提供では想定されない感染拡大防止対策に要する経費）に対する補助」が81.9%、「陽性となった入所者への受診・治療機会の確保」が72.4%と続いています。

図表 7-8-15 コロナ禍で提供される行政の支援策で必要と考えるもの



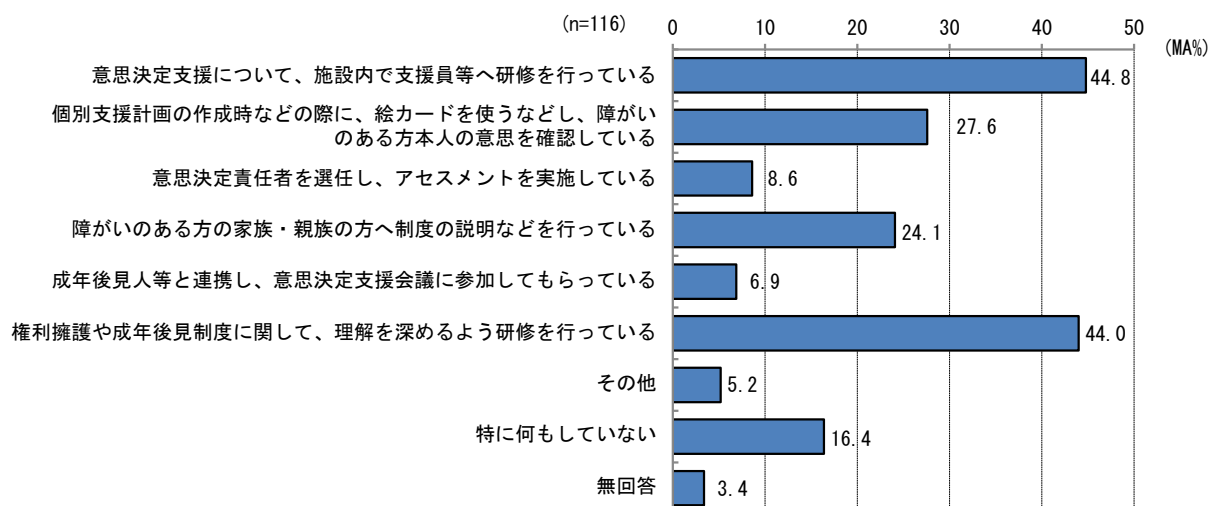
※関連ページ情報
・138p 記載（調査票B：問26）

(8) 意思決定支援に関して

問39	障がいのある方の意思決定支援について、貴施設ではどのように取り組まれていますか。	複数回答

「意思決定支援について、施設内で支援員等へ研修を行っている」が44.8%で最も多く、次いで「権利擁護や成年後見制度に関して、理解を深めるよう研修を行っている」が44.0%、「個別支援計画の作成時などの際に絵カードを使うなどし、障がい者本人の意思を確認している」が27.6%と続いています

図表 7-8-16 意思決定支援に関して

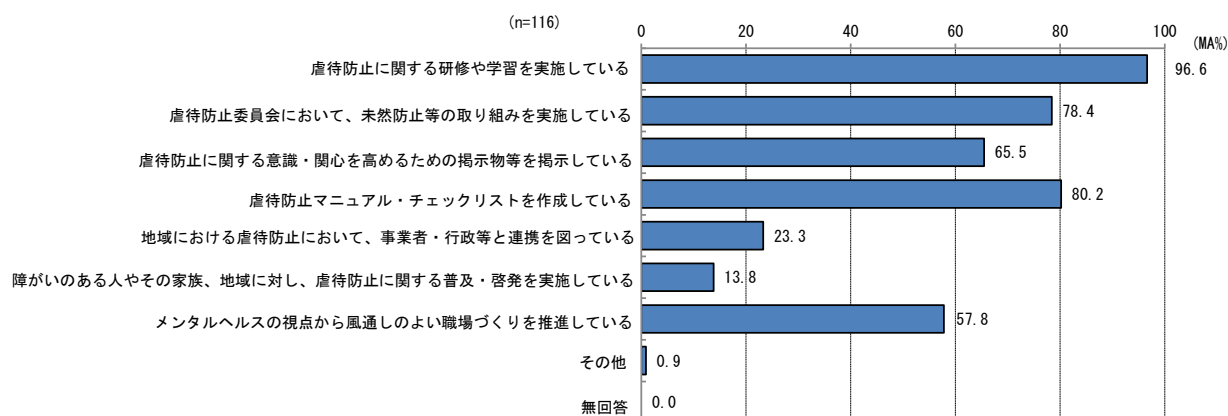


(9) 虐待防止に向けての取り組み

問40①	障がい者（児）虐待防止に向けて取り組んでいる内容	複数回答

「虐待防止に関する研修や学習を実施している」が96.6%で最も多く、次いで「虐待防止マニュアル・チェックリストを作成している」が80.2%、「虐待防止委員会において、未然防止等の取り組みを実施している」が78.4%と続いています。

図表 7-8-17 虐待防止に向けての取り組み



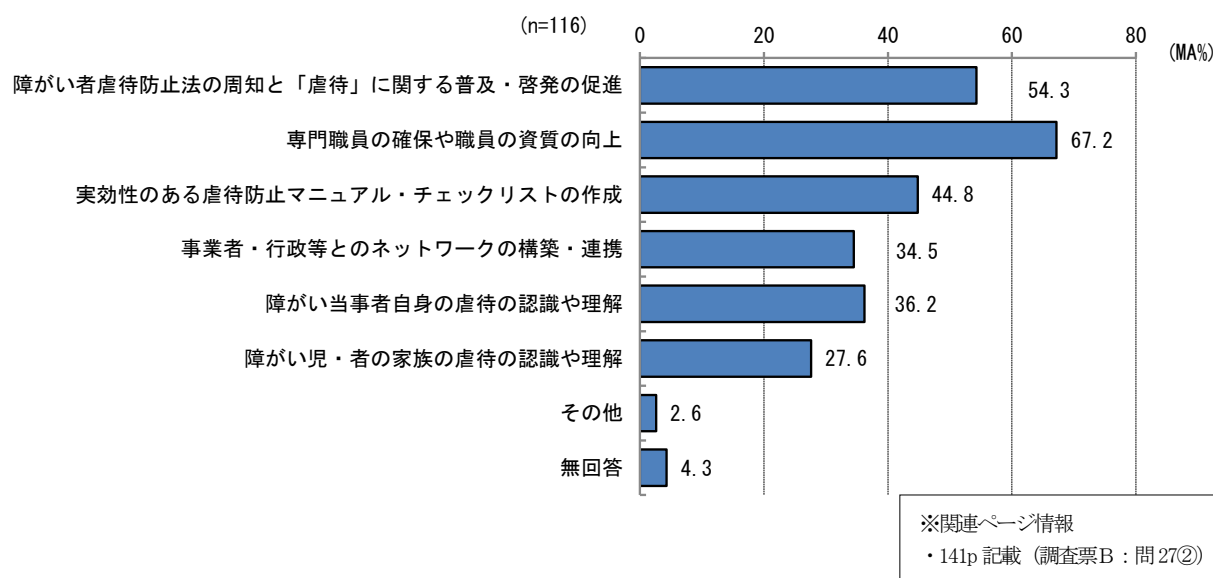
※関連ページ情報
・140p 記載（調査票B：問27①）

(10) 虐待防止に向けての取り組みの課題

問40②	障がい者（児）虐待防止に向けた取り組みを行う上での課題	複数回答

「専門職員の確保や職員の資質の向上」が67.2%で最も多く、次いで「障がい者虐待防止法の周知と「虐待」に関する普及・啓発の促進」が54.3%、「実効性のある虐待防止マニュアル・チェックリストの作成」が44.8%と続いています。

図表 7-8-18 虐待防止に向けての取り組みの課題

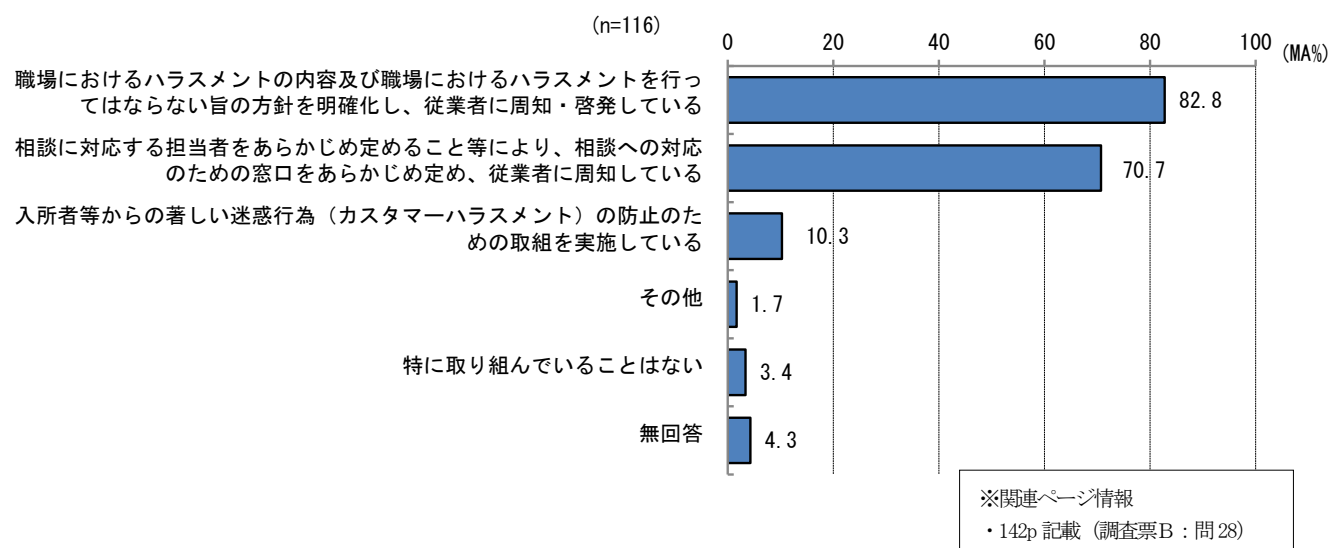


(11) ハラスメント対策の取組状況

問41	貴施設におけるハラスメント対策の取組状況	複数回答

「職場におけるハラスメントの内容及び職場におけるハラスメントを行ってはならない旨の方針を明確化し、従業者に周知・啓発している」が82.8%で最も多く、次いで「相談に対応する担当者をあらかじめ定めること等により、相談への対応のための窓口をあらかじめ定め、従業者に周知している」が70.7%、「入所者等からの著しい迷惑行為（カスタマーハラスメント）の防止のための取組を実施している」が10.3%と続いています。

図表 7-8-19 ハラスメント対策の取組状況

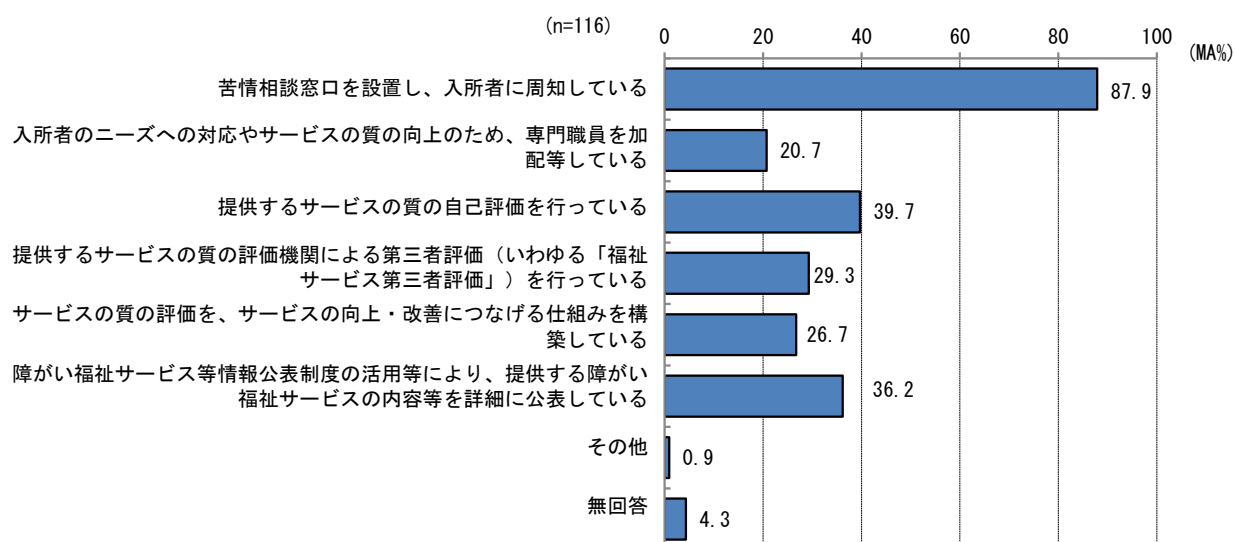


(12) 障がい福祉サービスの質の向上のための取り組み

問42	障がい福祉サービスの質の向上のために貴施設で取り組んでいる内容	複数回答

「苦情相談窓口を設置し、入所者に周知している」が87.9%で最も多く、次いで「提供するサービスの質の自己評価を行っている」が39.7%、「障がい福祉サービス等情報公表制度の活用等により、提供する障がい福祉サービスの内容等を詳細に公表している」が36.2%と続いています。

図表 7-8-20 障がい福祉サービスの質の向上のための取り組み



※関連ページ情報
・143p 記載（調査票B：問29）

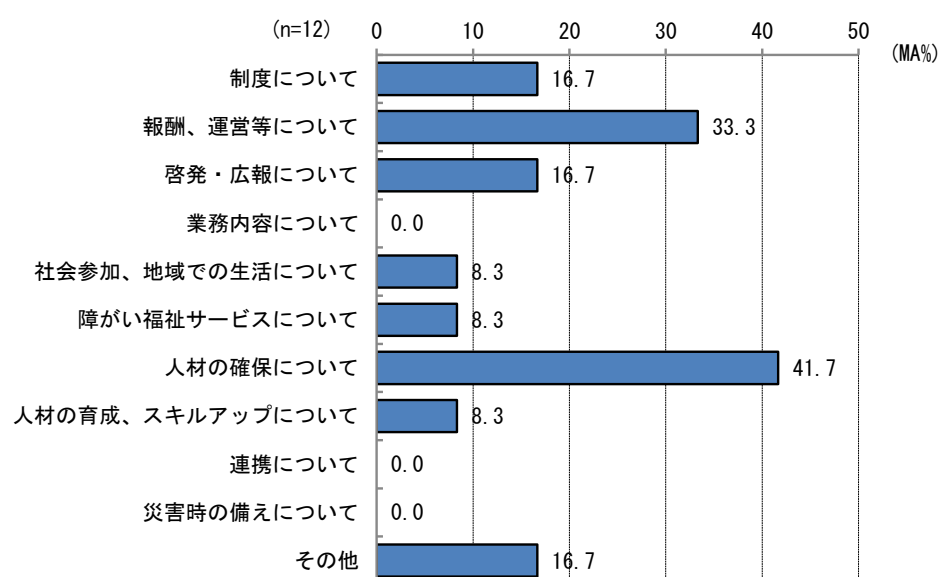
(13) 障がい者施策全般についての意見

問43	障がい者施策全般についてご意見などがありましたら、ご自由にお書きください。	自由記述

「人材の確保について」が41.7%で最も多く、次いで、「報酬、運営等について」が33.3%、「制度について」・「啓発・広報について」・「その他」が16.7%と続いています。

図表 7-8-21 障がい者施策全般についての意見

総数	自由記述有	自由記述無
116	12 (23.3%)	88 (76.7%)



- ・コロナ対策やサービス提供にあたり要した「かかり増し経費」が施設運営を圧迫しているので補助をお願いしたい。物価高で経費がかさんでいるので補助をお願いしたい。
- ・人手不足の対策として処遇改善（特に給与アップ）を検討してほしい。
- ・障がいのある人もない人もある人も芝生型の社会を作るためには、バックアップ施設としての入所施設の機能拡充が必要。現在の職員配置基準も不十分で、利用者の社会参加やそのための生活支援をきめ細かく進めていくためには、更なる拡充が必要。行政の政策立案時には、その点を充分意見を反映できるような仕組みづくりを進めていただきたい。

※401 ページ、第11章（3）に、全調査票をまとめたコメントを掲載しています。

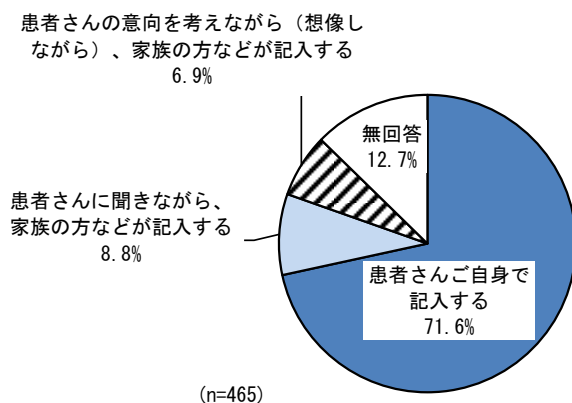
第8章 特定医療費（指定難病）助成事業対象者基礎調査 調査結果

1. 調査票記入者

(1) 調査票記入者

	この調査票はどなたが記入されますか。	単一回答

図表 8-1-1 調査票記入者



2. 調査対象者の属性

(1) 居住地

問1	あなたは現在どちらにお住まいですか。	単一回答

図表 8-2-1 居住地

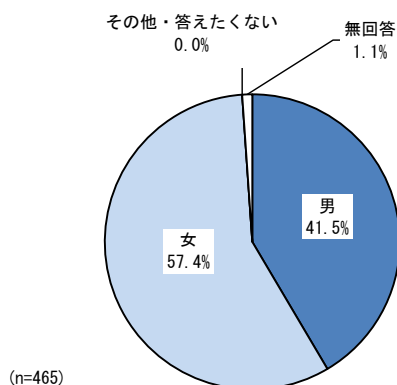
旭区	阿倍野区	生野区	北区	此花区	城東区	住之江区	住吉区	大正区	中央区	鶴見区	天王寺区	浪速区	西区	西成区	西淀川区	東住吉区	東成区	東淀川区	平野区	福島区	港区	都島区	淀川区	無回答
5.2	4.3	3.9	2.6	2.2	7.3	3.9	5.6	3.4	2.6	4.9	1.9	2.8	2.8	3.7	4.5	7.3	2.8	5.2	9.7	1.9	2.2	3.2	4.9	1.3

(n=465)

(2) 性別

問2	あなたの性別は次のうちどれですか。	単一回答

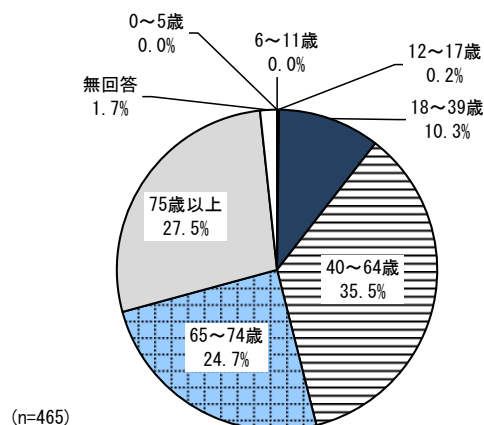
図表 8-2-2 性別



(3) 年齢

問3	あなたの満年齢はおいくつですか。	数値記入

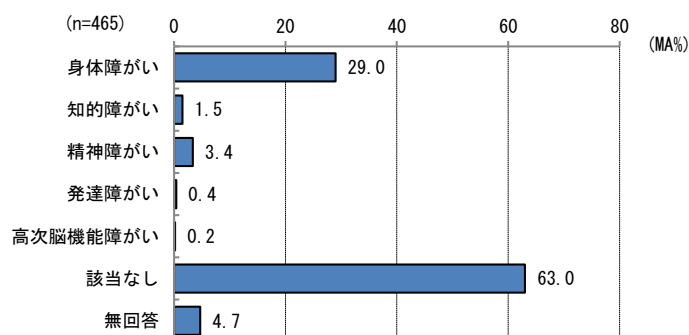
図表 8-2-3 年齢



(4) 障がいの種別

問4	指定難病以外であなたの障がいは、次のうちどれにあてはまりますか。	複数回答

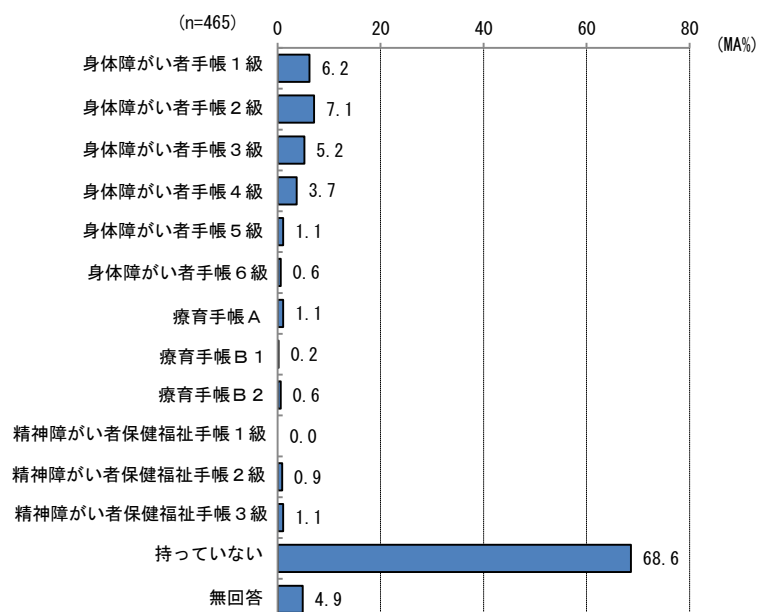
図表 8-2-4 障がいの種別



(5) 障がい者手帳の種類・等級

問5	あなたの障がい者手帳の種類・等級は、次のうちどれですか。	複数回答

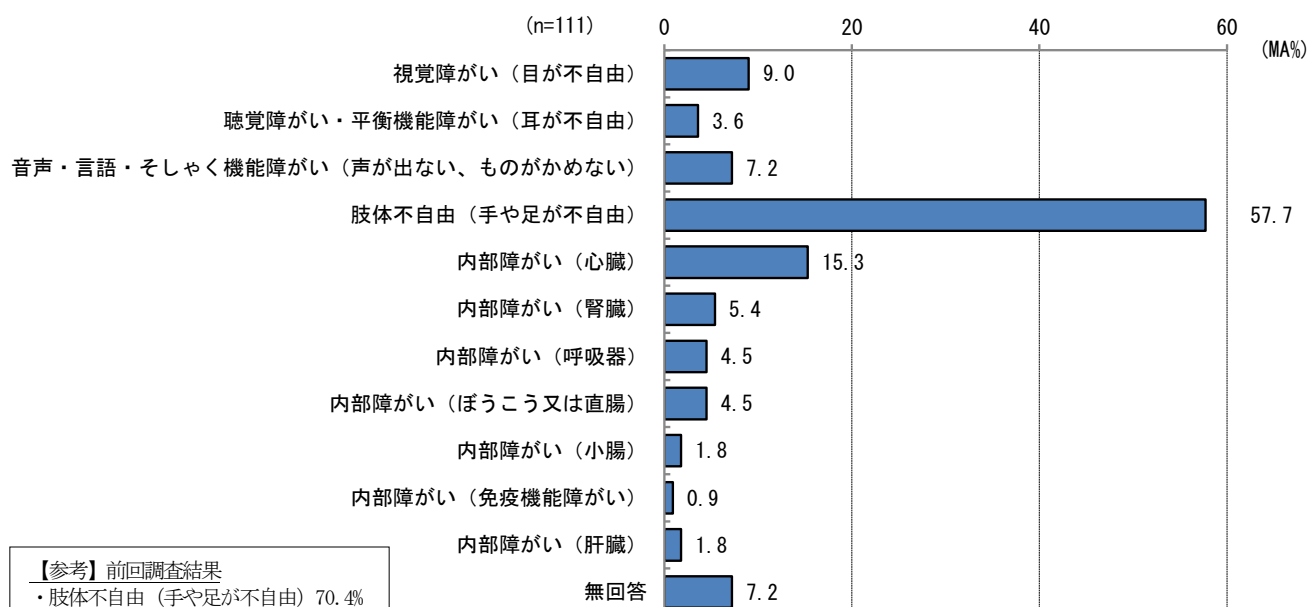
図表 8-2-5 障がい者手帳の種類・等級



(6) 障がいの種類（部位）

問6	問5で「1. 身体障がい者手帳1級」から「6. 身体障がい者手帳6級」に○をつけた方におたずねします。 あなたの障がいの種類（部位）は次のうちどれですか。	複数回答

図表 8-2-6 障がいの種類（部位）

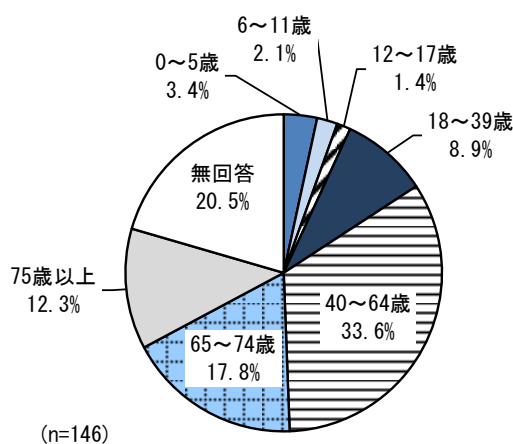


	n	視覚障がい（目が不自由）	聴覚障がい・平衡機能障がい（耳が不自由）	音声・言語・そしゃく機能障がい（声が出ない、ものがかめない）	肢体不自由（手や足が不自由）	内部障がい（心臓）	内部障がい（腎臓）	内部障がい（呼吸器）	直腸・内部障がい（ぼうこう又は直腸）	内部障がい（小腸）	内部障がい（免疫機能障がい）	内部障がい（肝臓）	無回答
全 体	111	9.0	3.6	7.2	57.7	15.3	5.4	4.5	4.5	1.8	0.9	1.8	7.2
問5 障がい手帳の種類・等級													
身体障がい者手帳1級	29	10.3	0.0	13.8	55.2	31.0	13.8	10.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
身体障がい者手帳2級	33	3.0	9.1	12.1	75.8	3.0	3.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.0	6.1
身体障がい者手帳3級	24	8.3	0.0	0.0	62.5	12.5	0.0	0.0	8.3	8.3	0.0	0.0	12.5
身体障がい者手帳4級	17	11.8	0.0	0.0	29.4	17.6	5.9	11.8	17.6	0.0	5.9	5.9	11.8
身体障がい者手帳5級	5	20.0	20.0	0.0	40.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
身体障がい者手帳6級	3	33.3	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3
療育手帳A	3	0.0	0.0	33.3	100.0	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
療育手帳B1	1	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
療育手帳B2	1	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
精神障がい者保健福祉手帳1級	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
精神障がい者保健福祉手帳2級	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
精神障がい者保健福祉手帳3級	1	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
持っていない	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

(7) 障がい者手帳の取得時期

問7	あなたが障がい者手帳を取得したのは、何歳ごろですか。	数値記入

図表 8-2-7 障がい者手帳の取得時期



【参考】前回調査結果

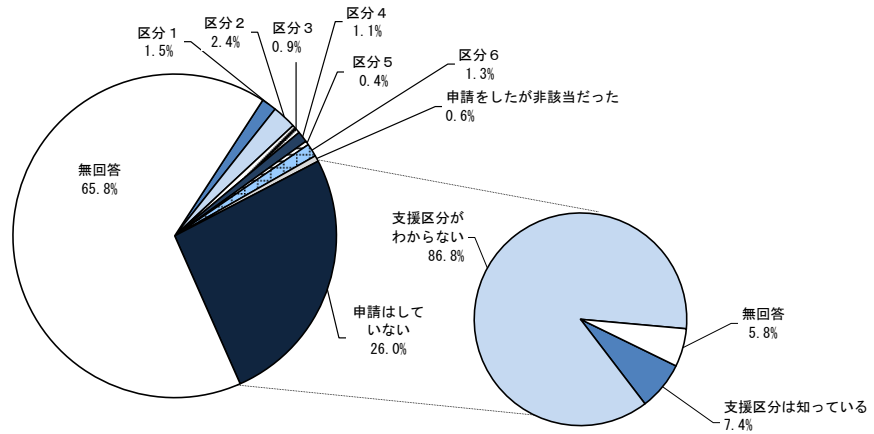
- ・40～64歳 13.1%
- ・65歳～74歳 6.1%
- ・75歳以上 3.3%

	n	0 5 歳	6 11 歳	12 17 歳	18 39 歳	40 64 歳	65 74 歳	75 歳 以上	無 回 答
全 体	146	3.4	2.1	1.4	8.9	33.6	17.8	12.3	20.5
問5 障がい手帳の 種類・等級									
身体障がい者手帳1級	29	10.3	3.4	0.0	13.8	41.4	24.1	6.9	0.0
身体障がい者手帳2級	33	3.0	0.0	0.0	12.1	30.3	30.3	21.2	3.0
身体障がい者手帳3級	24	4.2	4.2	4.2	4.2	41.7	12.5	16.7	12.5
身体障がい者手帳4級	17	0.0	0.0	0.0	11.8	52.9	17.6	5.9	11.8
身体障がい者手帳5級	5	0.0	0.0	0.0	0.0	60.0	40.0	0.0	0.0
身体障がい者手帳6級	3	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	33.3	33.3
療育手帳A	5	40.0	20.0	20.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0.0
療育手帳B1	1	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
療育手帳B2	3	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	33.3
精神障がい者保健福祉手帳1級	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
精神障がい者保健福祉手帳2級	4	0.0	0.0	0.0	25.0	25.0	0.0	25.0	25.0
精神障がい者保健福祉手帳3級	5	0.0	20.0	0.0	0.0	60.0	0.0	0.0	20.0
持っていない	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

(8) 障がい支援区分

問8	あなたの障がい支援区分は次のうちどれですか。	単一回答

図表 8-2-8 障がい支援区分



【参考】前回調査結果

- ・申請はしていない 25.5%
- ・区分 2 2.4%
- ・区分 6 1.2%
- ・区分 3 1.2%

(n=465)

(n=121)

	n	区分 1	区分 2	区分 3	区分 4	区分 5	区分 6	申請をしたが非該当だった	申請はしていない	無回答
全 体	465	1.5	2.4	0.9	1.1	0.4	1.3	0.6	26.0	65.8
問5 障がい手帳の種類・等級										
身体障がい者手帳1級	29	6.9	3.4	6.9	6.9	0.0	20.7	3.4	44.8	6.9
身体障がい者手帳2級	33	0.0	12.1	3.0	0.0	3.0	0.0	3.0	54.5	24.2
身体障がい者手帳3級	24	0.0	4.2	0.0	4.2	0.0	0.0	4.2	75.0	12.5
身体障がい者手帳4級	17	0.0	0.0	0.0	5.9	5.9	0.0	0.0	70.6	17.6
身体障がい者手帳5級	5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	80.0	40.0
身体障がい者手帳6級	3	33.3	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0
療育手帳A	5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	80.0	0.0	40.0	0.0
療育手帳B1	1	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
療育手帳B2	3	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	66.7
精神障がい者保健福祉手帳1級	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
精神障がい者保健福祉手帳2級	4	0.0	0.0	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0	50.0	25.0
精神障がい者保健福祉手帳3級	5	0.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	20.0	60.0
持っていない	319	1.3	0.6	0.3	0.0	0.0	0.0	0.0	15.4	82.4

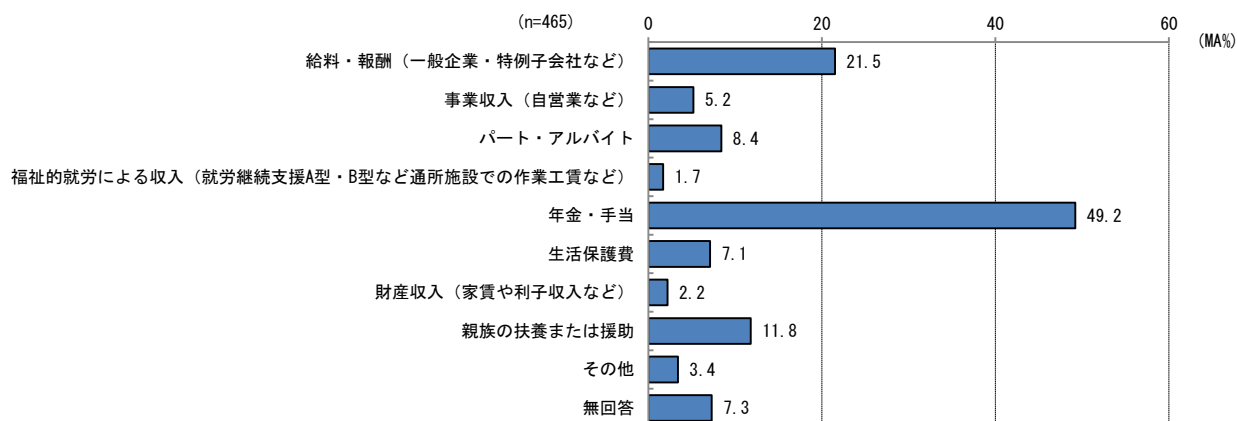
	n	支援区分は知っている	支援区分がわからない	無回答
全 体	121	7.4	86.8	5.8
問5 障がい手帳の種類・等級				
身体障がい者手帳1級	13	7.7	92.3	0.0
身体障がい者手帳2級	18	0.0	88.9	11.1
身体障がい者手帳3級	18	11.1	88.9	0.0
身体障がい者手帳4級	12	0.0	91.7	8.3
身体障がい者手帳5級	3	0.0	100.0	0.0
身体障がい者手帳6級	1	0.0	100.0	0.0
療育手帳A	2	0.0	100.0	0.0
療育手帳B1	0	0.0	0.0	0.0
療育手帳B2	0	0.0	0.0	0.0
精神障がい者保健福祉手帳1級	0	0.0	0.0	0.0
精神障がい者保健福祉手帳2級	2	0.0	100.0	0.0
精神障がい者保健福祉手帳3級	1	0.0	100.0	0.0
持っていない	49	12.2	79.6	8.2

(9) 主な収入源

問9	あなたが得ている主な収入は、次のうちどれですか。	複数回答

「年金・手当」が49.2%で最も多く、次いで「給料・報酬（一般企業・特例子会社など）」が21.5%、「親族の扶養または援助」が11.8%と続いています。

図表 8-2-9 主な収入源



※関連ページ情報

- ・18p 記載（調査票A1：問8）
- ・63p 記載（調査票A2：問4）
- ・148p 記載（調査票C：問8）

	n	給料・報酬（一般企業・特例子会社など）	事業収入（自営業など）	パート・アルバイト	福祉的就労による収入（就労継続支援A型・B型など通所施設での作業工賃など）	年金・手当	生活保護費	財産収入（家賃や利子収入など）	親族の扶養または援助	その他	無回答
全 体	465	21.5	5.2	8.4	1.7	49.2	7.1	2.2	11.8	3.4	7.3
問5 障がい手帳の 種類・等級											
身体障がい者手帳1級	29	17.2	3.4	0.0	0.0	79.3	17.2	0.0	3.4	0.0	0.0
身体障がい者手帳2級	33	0.0	0.0	3.0	6.1	81.8	27.3	3.0	3.0	3.0	0.0
身体障がい者手帳3級	24	12.5	4.2	4.2	0.0	83.3	0.0	4.2	20.8	0.0	0.0
身体障がい者手帳4級	17	17.6	5.9	5.9	5.9	47.1	11.8	0.0	23.5	11.8	0.0
身体障がい者手帳5級	5	0.0	0.0	20.0	0.0	60.0	20.0	0.0	0.0	20.0	0.0
身体障がい者手帳6級	3	0.0	0.0	0.0	33.3	66.7	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0
療育手帳A	5	0.0	0.0	0.0	20.0	100.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0
療育手帳B1	1	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
療育手帳B2	3	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
精神障がい者保健福祉手帳1級	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
精神障がい者保健福祉手帳2級	4	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	50.0	25.0	0.0	25.0	0.0
精神障がい者保健福祉手帳3級	5	0.0	0.0	0.0	20.0	20.0	20.0	0.0	40.0	20.0	0.0
持っていない	319	27.6	6.6	11.0	0.6	40.1	3.1	2.2	11.9	3.1	9.4

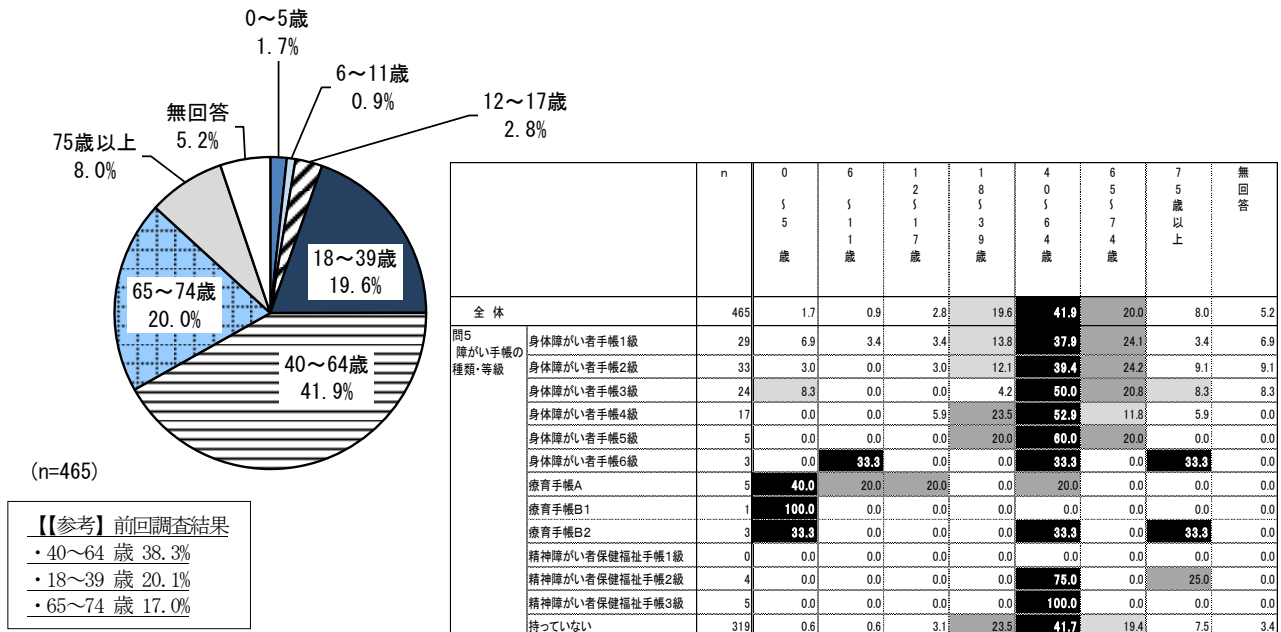
3. 病気について

（1）病気の診断を受けた時期

問10	医師からあなたの病名を初めて告げられたのは（診断されたのは）何歳頃ですか。	数値記入

「40～64歳」が41.9%で最も多く、次いで「65～74歳」が20.0%、「18～39歳」が19.6%と続いています。

図表 8-3-1 病気の診断を受けた時期

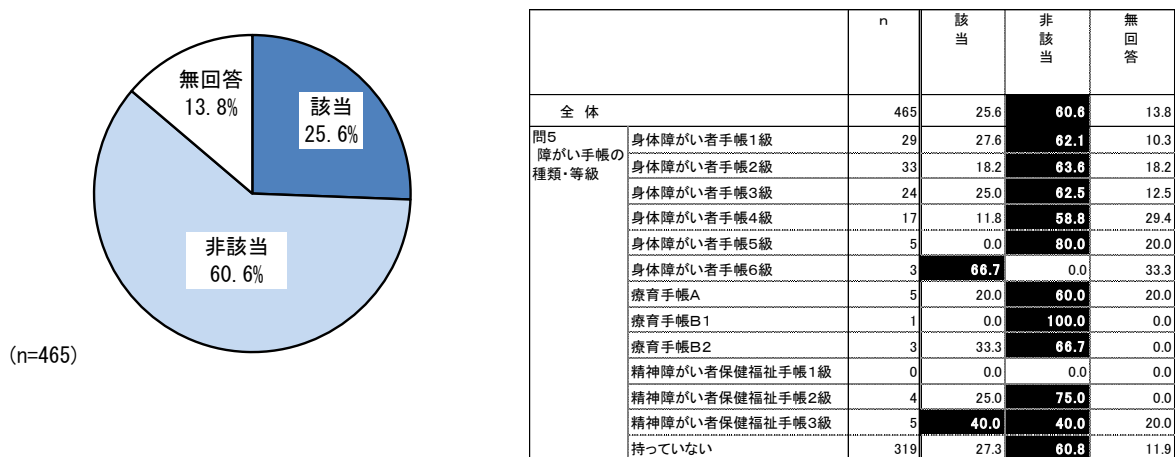


（2）軽症者特例

問11	あなたがお持ちの特定医療費（指定難病）受給者証の軽症者特例の欄には、次のどちらが記載されていますか。	単一回答

「非該当」が60.6%で最も多く、次いで「該当」が25.6%と続いています。

図表 8-3-2 軽症者特例

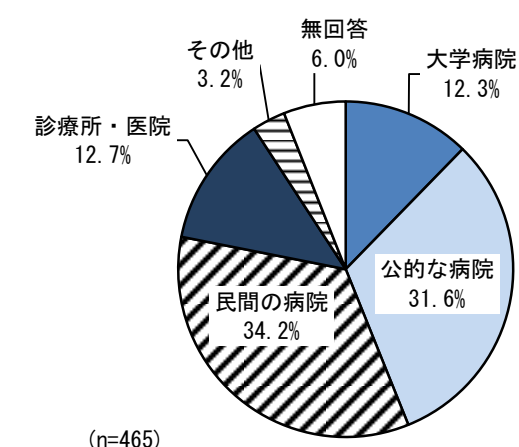


(3) 主な受診医療機関

問12	あなたが現在、主に受診している医療機関は次のうちどれですか。	単一回答

「民間の病院」が34.2%で最も多く、次いで「公的な病院」が31.6%、「診療所・医院」が12.7%と続いています。

図表 8-3-3 主な受診医療機関



【参考】前回調査結果

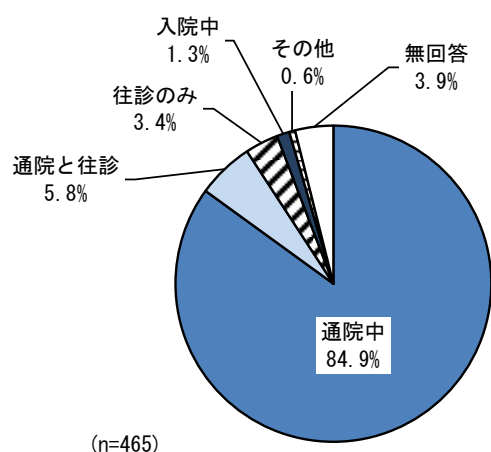
- ・公的な病院 32.5%
- ・民間の病院 30.7%
- ・大学病院 14.9%

	n	大学病院	公的な病院	民間の病院	診療所・医院	その他	無回答
全体	465	12.3	31.6	34.2	12.7	3.2	6.0
問5 身体障がい者手帳の種類・等級							
身体障がい者手帳1級	29	6.9	37.9	20.7	17.2	3.4	13.8
身体障がい者手帳2級	33	12.1	39.4	27.3	12.1	6.1	3.0
身体障がい者手帳3級	24	16.7	33.3	25.0	4.2	4.2	16.7
身体障がい者手帳4級	17	5.9	29.4	41.2	17.6	0.0	5.9
身体障がい者手帳5級	5	0.0	60.0	20.0	20.0	0.0	0.0
身体障がい者手帳6級	3	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
療育手帳A	5	0.0	80.0	0.0	20.0	0.0	0.0
療育手帳B1	1	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
療育手帳B2	3	33.3	33.3	0.0	0.0	0.0	33.3
精神障がい者保健福祉手帳1級	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
精神障がい者保健福祉手帳2級	4	25.0	0.0	50.0	25.0	0.0	0.0
精神障がい者保健福祉手帳3級	5	20.0	0.0	80.0	0.0	0.0	0.0
持っていない	319	12.5	31.7	35.4	12.9	3.1	4.4

(4) 受診状況

問13	現在、あなたの受診状況は次のうちどれですか。	単一回答

図表 8-3-4 受診状況



【参考】前回調査結果

- ・通院中 88.8%
- ・通院と往診 4.3%
- ・往診のみ 3.0%

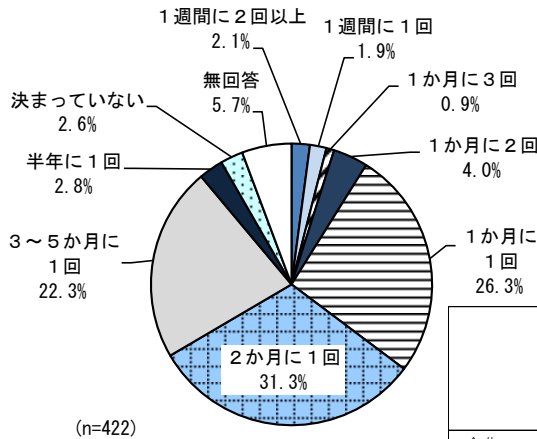
	n	通院中	通院と往診	往診のみ	入院中	その他	無回答
全体	465	84.9	5.8	3.4	1.3	0.6	3.9
問5 身体障がい者手帳の種類・等級							
身体障がい者手帳1級	29	82.1	10.3	17.2	3.4	3.4	3.4
身体障がい者手帳2級	33	72.7	9.1	6.1	9.1	0.0	3.0
身体障がい者手帳3級	24	75.0	16.7	4.2	0.0	0.0	4.2
身体障がい者手帳4級	17	88.2	0.0	0.0	0.0	0.0	11.8
身体障がい者手帳5級	5	80.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0
身体障がい者手帳6級	3	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
療育手帳A	5	80.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0
療育手帳B1	1	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0
療育手帳B2	3	66.7	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3
精神障がい者保健福祉手帳1級	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
精神障がい者保健福祉手帳2級	4	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0
精神障がい者保健福祉手帳3級	5	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
持っていない	319	90.0	3.8	2.2	0.6	0.3	3.1

(5) 通院回数

問14	問13で「1. 通院中」「2. 通院と往診」に○をつけた方におたずねします。 通院回数は次のうちどれですか。	単一回答

「2ヶ月に1回」が31.3%で最も多く、次いで「1か月に1回」が26.3%、「3～5か月に1回」が22.3%と続いています。

図表 8-3-5 通院回数



【参考】前回調査結果

- ・1か月に1回 30.4%
- ・2か月に1回 28.1%
- ・3～5か月に1回 21.2%

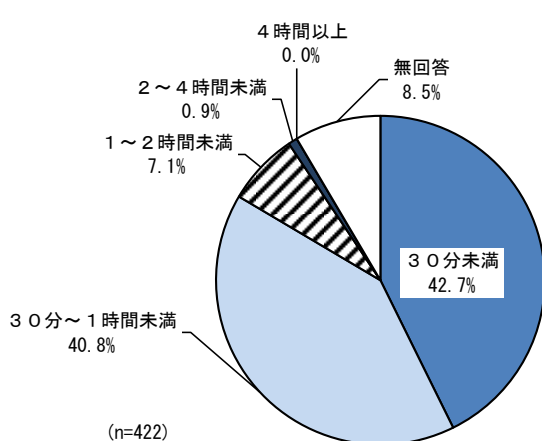
	n	1週間に2回以上	1週間に1回	1か月に3回	1か月に2回	1か月に1回	2か月に1回	3～5か月に1回	半年に1回	決まっていない	無回答
全体	422	2.1	1.9	0.9	4.0	26.3	31.3	22.3	2.8	2.6	5.7
問5 障がい手帳の種類・等級											
身体障がい者手帳1級	21	9.5	4.8	0.0	0.0	52.4	14.3	14.3	0.0	0.0	4.8
身体障がい者手帳2級	27	0.0	0.0	0.0	7.4	18.5	25.9	40.7	3.7	0.0	3.7
身体障がい者手帳3級	22	13.6	9.1	0.0	9.1	27.3	9.1	13.6	9.1	4.5	4.5
身体障がい者手帳4級	15	0.0	0.0	6.7	0.0	53.3	6.7	6.7	20.0	0.0	6.7
身体障がい者手帳5級	5	0.0	0.0	0.0	20.0	20.0	20.0	20.0	0.0	0.0	20.0
身体障がい者手帳6級	3	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	33.3
療育手帳A	5	0.0	0.0	0.0	0.0	80.0	0.0	0.0	0.0	0.0	20.0
療育手帳B1	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
療育手帳B2	2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	50.0
精神障がい者保健福祉手帳1級	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
精神障がい者保健福祉手帳2級	4	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	25.0	0.0	0.0	25.0	0.0
精神障がい者保健福祉手帳3級	5	0.0	0.0	0.0	20.0	40.0	40.0	0.0	0.0	0.0	0.0
持っていない	299	1.0	1.7	0.7	3.3	24.1	38.8	22.7	2.0	3.0	4.7

(6) 医療機関までの所要時間

問15	問13で「1. 通院中」「2. 通院と往診」に○をつけた方におたずねします。 医療機関までの所要時間（片道）はおよそどのくらいですか。	単一回答

前回同様「30分未満」と42.7%で最も多く、次いで「30分～1時間未満」が40.8%、「1～2時間未満」が7.1%と続いています。

図表 8-3-6 医療機関までの所要時間



【参考】前回調査結果

- ・30分未満 41.8%
- ・30分～1時間未満 39.9%
- ・1～2時間未満 13.4%

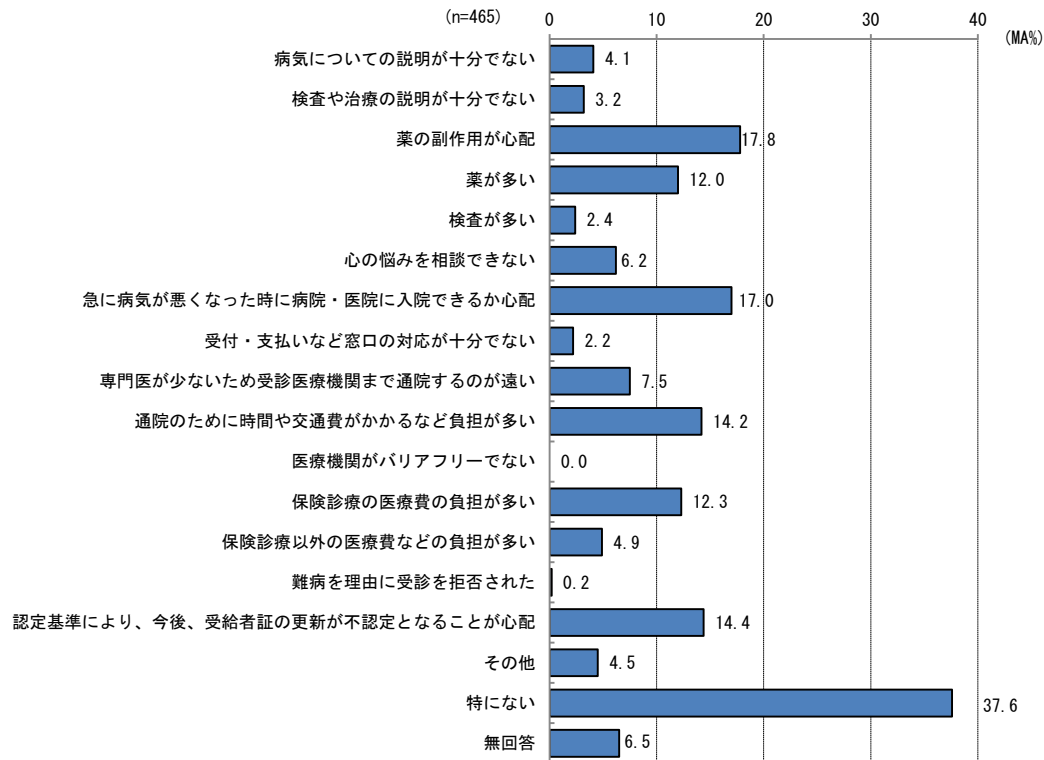
	n	30分未満	30分～1時間未満	1～2時間未満	2～4時間未満	4時間以上	無回答
全体	422	42.7	40.8	7.1	0.9	0.0	8.5
問5 障がい手帳の種類・等級							
身体障がい者手帳1級	21	38.1	28.6	14.3	4.8	0.0	14.3
身体障がい者手帳2級	27	59.3	29.6	3.7	0.0	0.0	7.4
身体障がい者手帳3級	22	31.8	36.4	18.2	4.5	0.0	9.1
身体障がい者手帳4級	15	46.7	40.0	6.7	0.0	0.0	6.7
身体障がい者手帳5級	5	40.0	40.0	0.0	0.0	0.0	20.0
身体障がい者手帳6級	3	66.7	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3
療育手帳A	5	40.0	20.0	0.0	20.0	0.0	20.0
療育手帳B1	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
療育手帳B2	2	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	50.0
精神障がい者保健福祉手帳1級	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
精神障がい者保健福祉手帳2級	4	0.0	75.0	25.0	0.0	0.0	0.0
精神障がい者保健福祉手帳3級	5	20.0	80.0	20.0	0.0	0.0	0.0
持っていない	299	42.5	43.8	6.0	0.7	0.0	7.0

(7) 診療についての困りごと

問16	現在、あなたが受けている診療について、何かお困りごとのことがありますか。	複数回答

「特にない」が37.6%で最も多く、次いで「薬の副作用が心配」が17.8%、「急に病気が悪くなった時に病院・医院に入院できるか心配」が17.0%と続いています。

図表 8-3-7 診療についての困りごと



【参考】前回調査結果

- ・薬の副作用が心配 25.2%
- ・認定基準により、今後、受給者証の更新が不認定となることが心配 21.0%
- ・急に病気が悪くなった時に病院・医院に入院できるか心配 17.0%

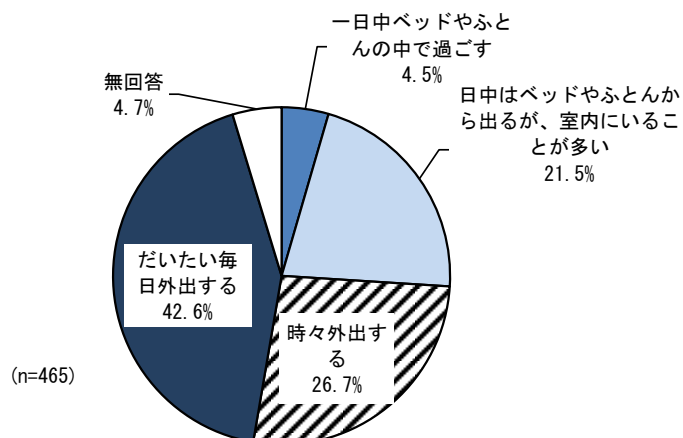
	n	で病 ない 気 い つ て の 説 明 が 十 分	な 検 査 や 治 療 の 説 明 が 十 分	薬 の 副 作 用 が 心 配	薬 が 多 い	検 査 が 多 い	心 の 悩 み を 相 談 で き な い	心 病 急 配 院 に ・ 病 医 院 が に 悪 入 院 な で き た る 時 か に	応 受 が 十 分 支 払 い な い 等 の 対	い 療 専 門 医 が 少 な い た め に 受 診 医 療 機 関 ま で 遠 い	が 通 院 の た め に 時 間 や 交 通 費 が か か る 等 の 対	な 医 療 機 関 が バ リ ア フ リ ー で な い	多 い 医 療 費 の 負 担 が	の 保 険 診 療 の 医 療 費 の 負 担 が	れ 難 病 を 理 由 に 受 診 を 拒 否 さ れた	る 給 付 金 の 額 が 少 な い た め に 受 診 を 拒 否 さ れた	そ の 他	特 に な い	無 回 答
全 体	465	4.1	3.2	17.8	12.0	2.4	6.2	17.0	2.2	7.5	14.2	0.0	12.3	4.9	0.2	14.4	4.5	37.6	6.5
問5 障がい手帳の 種類・等級																			
身体障がい者手帳1級	29	6.9	6.9	10.3	10.3	3.4	6.9	20.7	0.0	6.9	17.2	0.0	6.9	6.9	0.0	3.4	6.9	34.5	10.3
身体障がい者手帳2級	38	3.0	3.0	12.1	18.2	0.0	18.2	24.2	0.0	15.2	3.0	0.0	0.0	6.1	0.0	3.0	6.1	36.4	9.1
身体障がい者手帳3級	24	4.2	0.0	8.3	8.3	0.0	12.5	29.2	0.0	0.0	20.8	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	4.2	33.3	8.3
身体障がい者手帳4級	17	5.9	5.9	17.6	17.6	0.0	11.8	23.5	17.6	0.0	23.5	0.0	17.6	5.9	0.0	5.9	5.9	47.1	11.8
身体障がい者手帳5級	5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	20.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	40.0	20.0
身体障がい者手帳6級	3	0.0	0.0	33.3	33.3	0.0	33.3	66.7	0.0	0.0	33.3	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0
療育手帳A	5	20.0	0.0	40.0	0.0	0.0	20.0	20.0	0.0	20.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	20.0	40.0	0.0
療育手帳B1	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0
療育手帳B2	3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0	33.3	0.0	33.3	0.0
精神障がい者保健福祉手帳1級	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
精神障がい者保健福祉手帳2級	4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	25.0
精神障がい者保健福祉手帳3級	5	20.0	20.0	60.0	20.0	20.0	40.0	40.0	40.0	20.0	40.0	0.0	40.0	20.0	0.0	40.0	40.0	0.0	0.0
持っていない	319	4.1	3.4	20.4	11.3	2.8	4.4	14.4	1.6	7.5	13.2	0.0	14.1	5.0	0.3	16.0	4.4	39.2	4.7

(8) 一日の生活

問17	あなたの一日の生活（活動）	単一回答

前回同様「だいたい毎日外出する」が 42.6%で最も多く、次いで「時々外出する」が 26.7%、「日中はベッドやふとんから出るが、室内にすることが多い」が 21.5%と続いています。

図表 8-3-8 一日の生活



【参考】前回調査結果

- ・だいたい毎日外出する 48.3%
- ・時々外出する 24.0%
- ・日中はベッドやふとんから出るが、室内にすることが多い 19.1%

	n	で一日中ベッドやふとんの中	多いるが、室内にやふとんから	時々外出する	だいたい毎日外出する	無回答
全 体	465	4.5	21.5	26.7	42.6	4.7
問5 障がい手帳の種類・等級						
身体障がい者手帳1級	29	17.2	24.1	24.1	34.5	0.0
身体障がい者手帳2級	33	24.2	45.5	15.2	9.1	6.1
身体障がい者手帳3級	24	4.2	37.5	25.0	20.8	12.5
身体障がい者手帳4級	17	0.0	29.4	41.2	17.6	11.8
身体障がい者手帳5級	5	0.0	40.0	40.0	20.0	0.0
身体障がい者手帳6級	3	0.0	33.3	0.0	66.7	0.0
療育手帳A	5	0.0	0.0	40.0	60.0	0.0
療育手帳B1	1	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
療育手帳B2	3	0.0	33.3	66.7	0.0	0.0
精神障がい者保健福祉手帳1級	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
精神障がい者保健福祉手帳2級	4	0.0	50.0	50.0	0.0	0.0
精神障がい者保健福祉手帳3級	5	0.0	40.0	20.0	40.0	0.0
持っていない	319	1.6	16.3	27.0	51.1	4.1

(9) 在宅医療処置

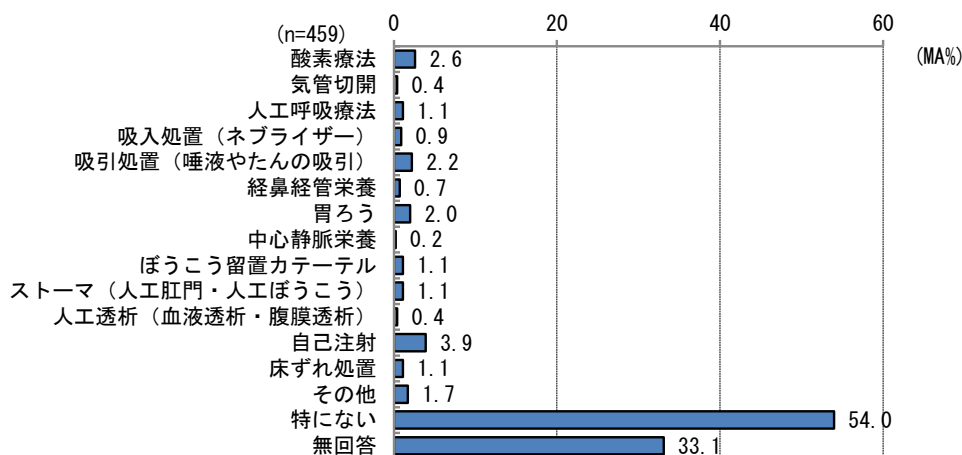
問18①

自宅で療養されている方におたずねします。次の医療処置を行っていますか。

複数回答

「特にない」が54.0%で最も多く、次いで「自己注射」が3.9%、「酸素療法」が2.6%と続いています。

図表 8-3-9 在宅医療処置



【参考】前回調査結果

- ・特にない 46.4%
- ・自己注射 3.4%
- ・床ずれ処置 1.9%

		n	酸素療法	気管切開	人工呼吸療法	吸入処置（ネブライザー）	吸引処置（唾液やたんの吸引）	経鼻経管栄養	胃ろう	中心静脈栄養	ぼうこう留置カテーテル	ぼうこうマ（人工肛門・人工ぼうこう）	人工透析（血液透析・腹膜透析）	自己注射	床ずれ処置	その他	特にない	無回答
全 体		459	2.6	0.4	1.1	0.9	2.2	0.7	2.0	0.2	1.1	1.1	0.4	3.9	1.1	1.7	54.0	33.1
問5 障がい手帳の種類・等級	身体障がい者手帳1級	28	14.3	7.1	14.3	10.7	14.3	3.6	17.9	0.0	10.7	0.0	3.6	10.7	3.6	0.0	28.6	32.1
	身体障がい者手帳2級	30	0.0	0.0	0.0	0.0	16.7	0.0	10.0	0.0	6.7	0.0	0.0	6.7	6.7	3.3	40.0	30.0
	身体障がい者手帳3級	24	4.2	0.0	0.0	4.2	0.0	4.2	4.2	0.0	0.0	12.5	4.2	0.0	4.2	4.2	45.8	20.8
	身体障がい者手帳4級	17	5.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	11.8	0.0	0.0	0.0	0.0	52.9	29.4
	身体障がい者手帳5級	5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	20.0	80.0	20.0
	身体障がい者手帳6級	3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0
	療育手帳A	5	20.0	0.0	20.0	20.0	20.0	0.0	40.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	20.0	40.0
	療育手帳B1	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	療育手帳B2	3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
	精神障がい者保健福祉手帳1級	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	精神障がい者保健福祉手帳2級	4	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	25.0
	精神障がい者保健福祉手帳3級	5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0
	持っていない	317	1.3	0.0	0.3	0.0	0.3	0.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	4.1	0.3	1.6	58.0	34.1

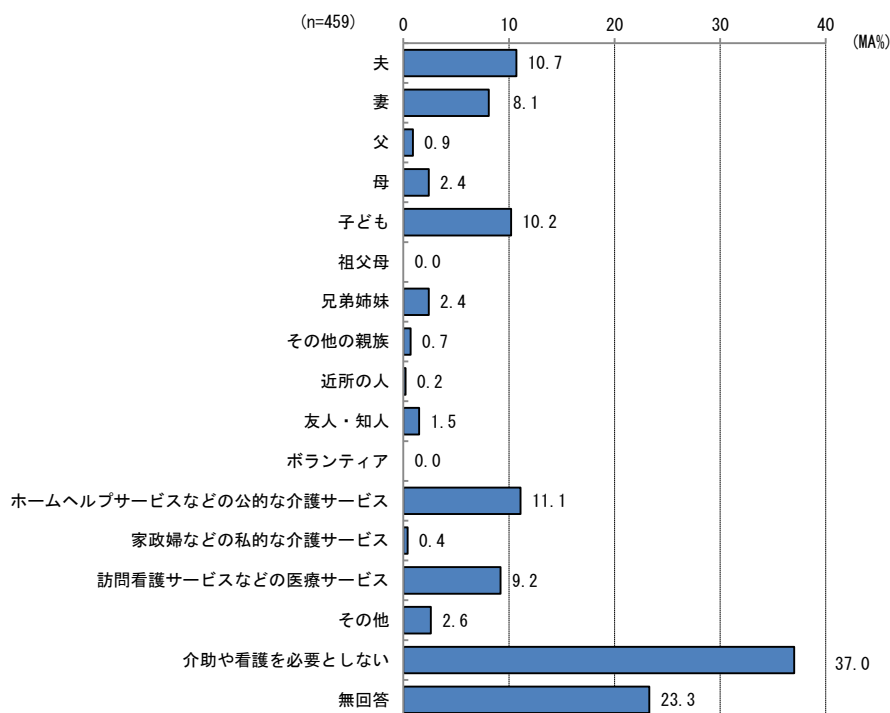
(10) 介助・看護について

問18② あなたの介助や看護をしている方はどなたですか。

複数回答

「介助や看護を必要としない」が37.0%で最も多く、次いで「ホームヘルプサービスなどの公的な介護サービス」が11.1%、「夫」が10.7%と続いています。

図表 8-3-10 介助・看護について



【参考】前回調査結果

- ・ホームヘルプサービスなどの公的な介護サービス 12.5%
- ・夫 11.9%
- ・妻 11.9%

	n	夫	妻	父	母	子ども	祖父母	兄弟姉妹	その他の親族	近所の人	友人・知人	ボランティア	ホームヘルプサービスなどの公的な介護サービス	家政婦などの私的な介護サービス	訪問看護サービスなどの医療サービス	その他	介助や看護を必要としない	無回答
全体	459	10.7	8.1	0.9	2.4	10.2	0.0	2.4	0.7	0.2	1.5	0.0	11.1	0.4	9.2	2.6	37.0	23.3
問5 障がい手帳の 種類・等級																		
身体障がい者手帳1級	28	14.3	14.3	0.0	14.3	7.1	0.0	3.6	0.0	0.0	3.6	0.0	30.3	0.0	35.7	0.0	14.3	17.9
身体障がい者手帳2級	30	30.0	6.7	6.7	3.3	20.0	0.0	6.7	3.3	0.0	0.0	0.0	40.0	3.3	36.7	0.0	0.0	13.3
身体障がい者手帳3級	24	16.7	12.5	4.2	4.2	29.2	0.0	4.2	4.2	0.0	0.0	0.0	8.3	0.0	12.5	8.3	16.7	12.5
身体障がい者手帳4級	17	11.8	5.9	0.0	5.9	17.6	0.0	0.0	0.0	0.0	5.9	0.0	17.6	0.0	11.8	5.9	17.6	23.5
身体障がい者手帳5級	5	0.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	40.0	0.0	0.0	0.0	40.0	20.0
身体障がい者手帳6級	3	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	33.3	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0
療育手帳A	5	0.0	0.0	0.0	60.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	20.0	0.0	20.0	0.0	20.0	20.0
療育手帳B1	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
療育手帳B2	3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
精神障がい者保健福祉手帳1級	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
精神障がい者保健福祉手帳2級	4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0	25.0	25.0
精神障がい者保健福祉手帳3級	5	20.0	40.0	0.0	0.0	40.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	20.0	0.0	20.0	20.0	0.0	0.0
持っていない	317	7.6	7.9	0.3	0.9	6.9	0.0	0.9	0.0	0.0	1.3	0.0	5.0	0.0	4.4	2.8	46.4	25.9

(11) 介助・看護している方の年齢

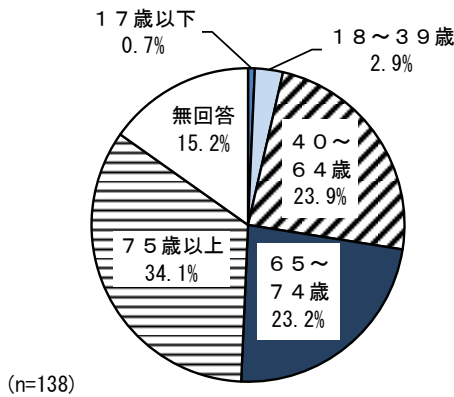
問18③

前問②で「1. 夫」から「7. 兄弟姉妹」に○をつけた方におたずねします。
主に介護や看護をしている方の年齢はおいくつですか。

単一回答

「75歳以上」が34.1%で最も多く、次いで「40～64歳」23.9%、「65～74歳」が23.2%と続いています。

図表 8-3-11 介助・看護している方の年齢



【参考】前回調査結果
・40～64歳 27.7%
・65歳～74歳 21.8%
・75歳以上 18.5%

		n	1 7 歳 以下	1 8 ～ 3 9 歳	4 0 ～ 6 4 歳	6 5 ～ 7 4 歳	7 5 歳 以上	無 回 答
全 体		138	0.7	2.9	23.9	23.2	34.1	15.2
問5 障がい手帳の 種類・等級	身体障がい者手帳1級	14	0.0	0.0	28.6	35.7	21.4	14.3
	身体障がい者手帳2級	19	0.0	5.3	15.8	26.3	42.1	10.5
	身体障がい者手帳3級	13	0.0	0.0	30.8	38.5	15.4	15.4
	身体障がい者手帳4級	6	0.0	16.7	33.3	16.7	16.7	16.7
	身体障がい者手帳5級	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
	身体障がい者手帳6級	1	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
	療育手帳A	3	0.0	0.0	33.3	33.3	0.0	33.3
	療育手帳B1	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	療育手帳B2	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	精神障がい者保健福祉手帳1級	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	精神障がい者保健福祉手帳2級	1	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0
	精神障がい者保健福祉手帳3級	3	33.3	0.0	66.7	0.0	0.0	0.0
	持っていない	71	0.0	2.8	23.9	15.5	40.8	16.9

(12) 介助・看護している方の健康状態

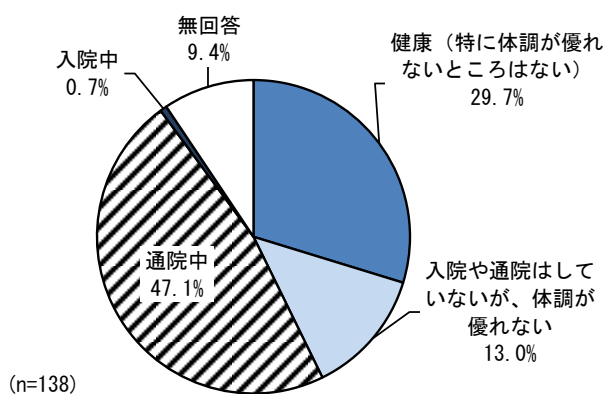
問18④

前問②で「1. 夫」から「7. 兄弟姉妹」に○をつけた方におたずねします。
主に介護や看護されている方の健康状態はいかがですか。

単一回答

「通院中」が47.1%で最も多く、次いで「健康（特に体調が優れないところはない）」が29.7%、「入院や通院はしていないが、体調が優れない」が13.0%と続いています。

図表 8-3-12 介助・看護している方の健康状態



【参考】前回調査結果
・健康 17.6%
・通院中 16.3%
・通院はしていないが、具合の悪いことが多い 5.6%

	n	健康（特に体調が優れない）	が入、院や通院が優れていない	通院中	入院中	無回答	
全 体	138	29.7	13.0	47.1	0.7	9.4	
問5 障がい手帳の 種類・等級	身体障がい者手帳1級	14	21.4	21.4	50.0	0.0	7.1
	身体障がい者手帳2級	19	36.8	5.3	42.1	0.0	15.8
	身体障がい者手帳3級	13	30.8	7.7	53.8	0.0	7.7
	身体障がい者手帳4級	6	16.7	16.7	33.3	0.0	33.3
	身体障がい者手帳5級	1	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0
	身体障がい者手帳6級	1	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
	療育手帳A	3	0.0	33.3	66.7	0.0	0.0
	療育手帳B1	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	療育手帳B2	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	精神障がい者保健福祉手帳1級	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	精神障がい者保健福祉手帳2級	1	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0
	精神障がい者保健福祉手帳3級	3	0.0	66.7	33.3	0.0	0.0
	持っていない	71	29.6	11.3	50.7	0.0	8.5

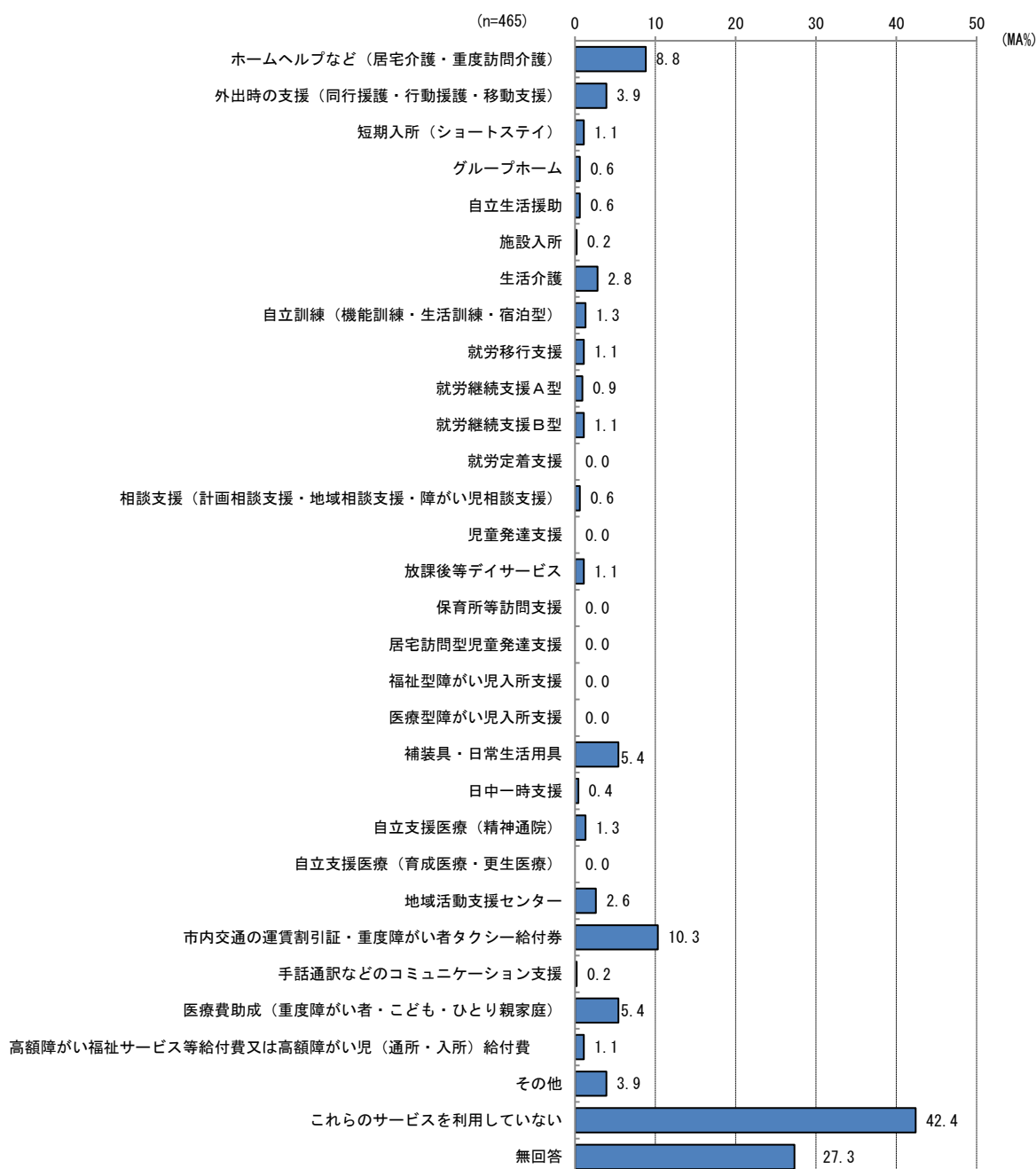
4. 障がい福祉に関するサービスについて

(1) 利用している障がい福祉サービス

問19	あなたが利用している障がい福祉に関するサービス等は次のうちどれですか。	複数回答

「これらのサービスを利用していない」は 42.4%で最も多く、次いで「市内交通の運賃割引証・重度障がい者タクシー給付券」が10.3%、「ホームヘルプなど（居宅介護・重度訪問介護）」が8.8%と続いています。

図表 8-4-1 利用している障がい福祉サービス



【参考】前回調査結果

- ・これらのサービスを利用していない 26.7%
- ・市内交通の運賃割引証・重度障がい者タクシー給付券 14.0%
- ・医療費助成（重度障がい者・こども・ひとり親家庭・老人）10.0%

※関連ページ情報

- ・ 19 p 記載（調査票A1：問9）
- ・ 149 p 記載（調査票C：問9）
- ・ 314 p 記載（調査票F：問19）
- ・ 379 p 記載（調査票G：問28）

第8章 特定医療費（指定難病）助成事業対象者基礎調査 調査結果（E）

	n	ホームヘルプなど（居宅介護・重度訪問介護）	外出時の支援（同行支援・移動支援）	短期入所（ショートステイ）	グループホーム	自立生活援助	施設入所	生活介護	自立訓練（機能訓練・生活訓練・宿泊型）	就労移行支援	就労継続支援A型	就労継続支援B型	就労定着支援	相談支援（計画相談支援・障がい児相談支援）	児童発達支援	放課後等デイサービス	保育所等訪問支援
全 体	465	8.6	3.9	1.1	0.6	0.6	0.2	2.8	1.3	1.1	0.9	1.1	0.0	0.6	0.0	1.1	0.0
問5 障がい手帳の種類・等級	身体障がい者手帳1級	29	37.9	20.7	6.9	0.0	0.0	13.8	3.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.4	0.0
	身体障がい者手帳2級	33	24.2	12.1	3.0	6.1	3.0	9.1	9.1	0.0	6.1	0.0	0.0	3.0	0.0	6.1	0.0
	身体障がい者手帳3級	24	8.3	0.0	0.0	0.0	0.0	4.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	4.2	0.0
	身体障がい者手帳4級	17	17.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	身体障がい者手帳5級	5	40.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	身体障がい者手帳6級	3	33.3	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	療育手帳A	5	40.0	60.0	20.0	0.0	0.0	60.0	0.0	0.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	療育手帳B1	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	療育手帳B2	3	33.3	0.0	0.0	0.0	33.3	33.3	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0
	精神障がい者保健福祉手帳1級	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	精神障がい者保健福祉手帳2級	4	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0
	精神障がい者保健福祉手帳3級	5	20.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	40.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	持っていない	319	2.2	0.9	0.6	0.0	0.6	1.3	0.6	0.6	0.3	0.3	0.0	0.3	0.0	0.3	0.0

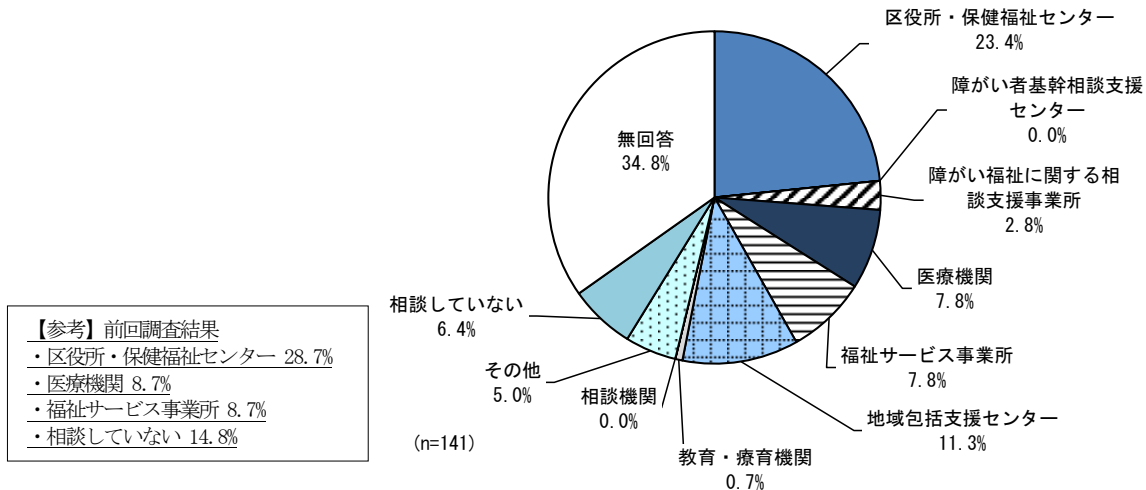
		n	居宅訪問型児童発達支援	福祉型障がい児入所支援	医療型障がい児入所支援	補装具・日常生活用具	日中一時支援	自立支援医療（精神通院）	自立支援医療（育成医療・更生医療）	地域活動支援センター	市内交通の運賃割引証・重度障がい者タクシー給付・券	手話通訳などのコミュニケーション支援	医療費助成（重度障がい者・こども・ひとり親家庭等）	高額療養費がい福祉サービス等（通所・入所）給付費	その他	これらのサービスを利用していない	無回答
全 体		465	0.0	0.0	0.0	5.4	0.4	1.3	0.0	2.6	10.3	0.2	5.4	1.1	3.9	42.4	27.3
問5 障がい手帳の種類・等級	身体障がい者手帳1級	29	0.0	0.0	0.0	17.2	0.0	0.0	0.0	0.0	48.3	0.0	27.6	3.4	6.9	6.9	20.7
	身体障がい者手帳2級	33	0.0	0.0	0.0	6.1	0.0	0.0	0.0	6.1	48.5	3.0	27.3	9.1	0.0	3.0	15.2
	身体障がい者手帳3級	24	0.0	0.0	0.0	16.7	4.2	0.0	0.0	4.2	25.0	0.0	0.0	0.0	8.3	25.0	29.2
	身体障がい者手帳4級	17	0.0	0.0	0.0	5.9	0.0	5.9	0.0	5.9	35.3	0.0	5.9	0.0	0.0	29.4	11.8
	身体障がい者手帳5級	5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	60.0	0.0	0.0	0.0	0.0	20.0	0.0
	身体障がい者手帳6級	3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3
	療育手帳A	5	0.0	0.0	0.0	40.0	0.0	0.0	0.0	0.0	40.0	0.0	20.0	0.0	20.0	0.0	20.0
	療育手帳B1	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	療育手帳B2	3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	33.3	0.0	0.0	0.0	33.3
	精神障がい者保健福祉手帳1級	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	精神障がい者保健福祉手帳2級	4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0
	精神障がい者保健福祉手帳3級	5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	40.0	0.0	0.0	40.0	0.0	0.0	0.0	20.0	20.0	0.0
	持っていない	319	0.0	0.0	0.0	3.1	0.3	0.6	0.0	2.5	0.3	0.0	2.2	0.0	3.4	55.5	28.5

(2) 障がい福祉サービス等の主な相談先

問20	問19で「1. ホームヘルプなど」から「29. その他」に○をつけた方におたずねします。あなたが障がい福祉に関するサービス等を利用するにあたり、主に相談されるのは次のうちどれですか。	単一回答

「区役所・保健福祉センター」が23.4%で最も多く、次いで「地域包括支援センター」が11.3%、「医療機関」・「福祉サービス事業所」が7.8%と続いています。

図表 8-4-2 障がい福祉サービス等の主な相談先

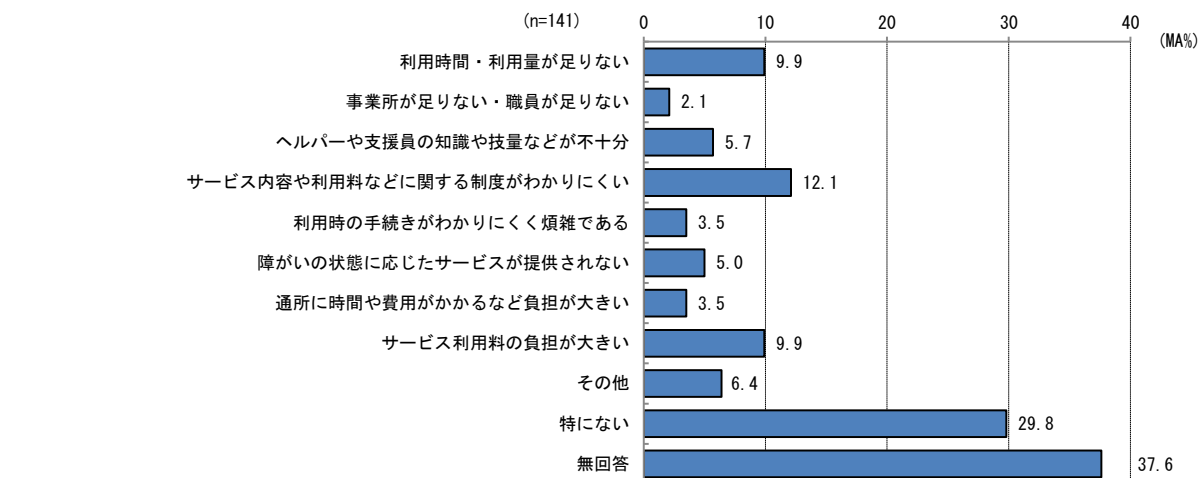


(3) 障がい福祉サービス等の利用で思うこと

問21	問19で「1. ホームヘルプなど」から「29. その他」に○をつけた方におたずねします。あなたが障がい福祉に関するサービス等を利用して思うことは、次のうちどれですか。	複数回答

「特にない」が29.8%で最も多く、次いで「サービス内容や利用料などに関する制度がわかりにくい」が12.1%、「利用時間・利用量が足りない」・「サービス利用料の負担が大きい」が9.9%と続いています。

図表 8-4-3 障がい福祉サービス等の利用で思うこと



【参考】前回調査結果
 ・特にない 33.0%
 ・サービス内容や利用料などに関する制度がわかりにくい 10.4%
 ・障がいの状態に応じたサービスが提供されない 9.6%

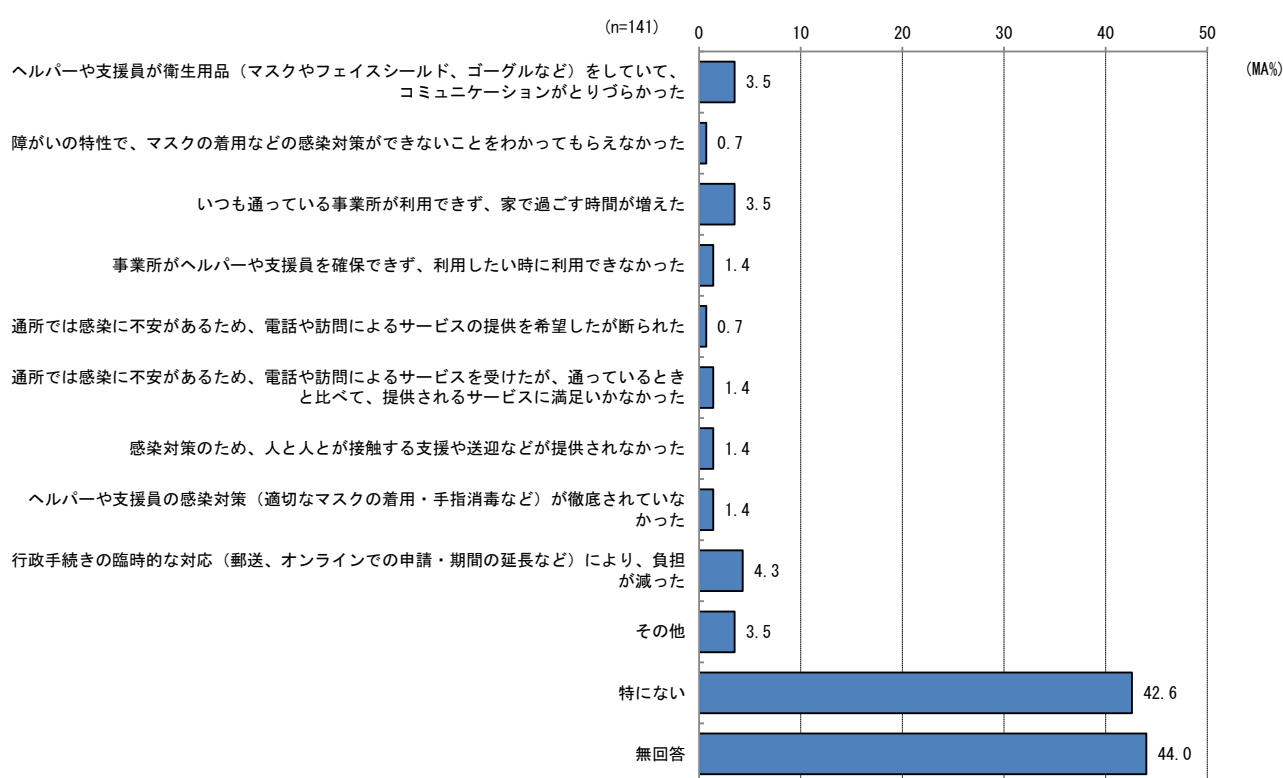
※関連ページ情報
 ・22 p 記載（調査票A1：問11）
 ・154 p 記載（調査票C：問14）
 ・313 p 記載（調査票F：問21）

(4) 新型コロナウイルス感染症の流行に関連してサービス等を利用して思うこと

問22	問19で「1. ホームヘルプなど」から「29. その他」に○をつけた方におたずねします。 新型コロナウイルス感染症の流行に関連して、あなたが障がい福祉に関するサービス等を利用して思うことは、次のうちどれですか。	複数回答

「特にない」が42.6%で最も多く、次いで「行政手続きの臨時的な対応（郵送、オンラインでの申請・期間の延長など）により、負担が減った」が4.3%、「ヘルパーや支援員が衛生用品（マスクやフェイスシールド、ゴーグルなど）をしていて、コミュニケーションがとりづらかった」・「いつも通っている事業所が利用できず、家で過ごす時間が増えた」・「その他」が3.5%と続いています。

図表 8-4-4 新型コロナウイルス感染症の流行に関連してサービス等を利用して思うこと



※関連ページ情報

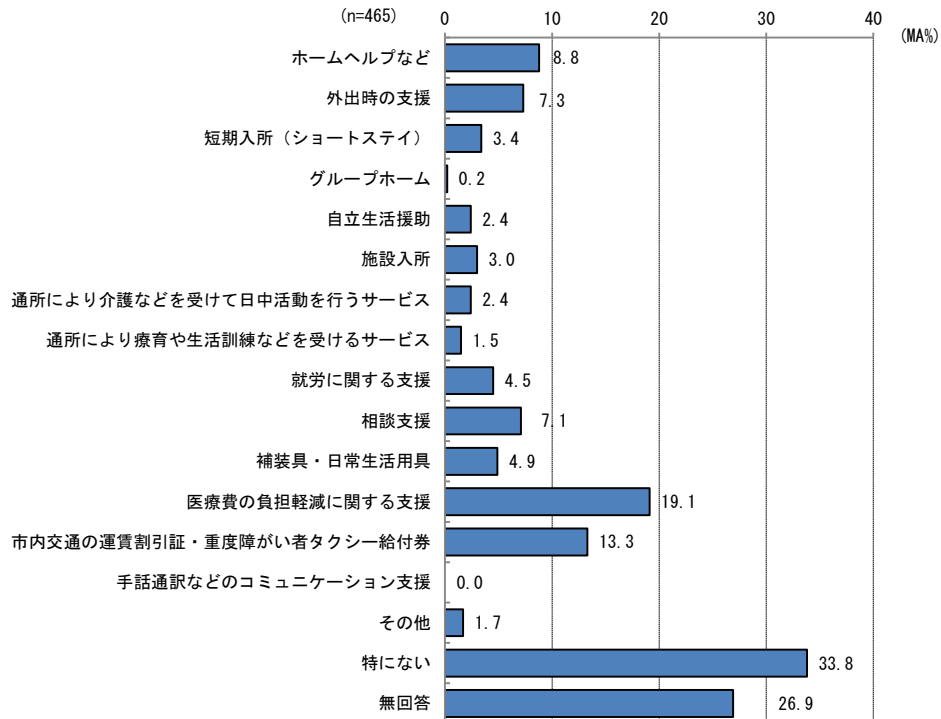
- ・ 23 p 記載（調査票A1：問12）
- ・ 156 p 記載（調査票C：問15）
- ・ 316 p 記載（調査票F：問22）

(5) 今後利用したい障がい福祉サービス

問23	あなたが今後利用したいと思う障がい福祉に関するサービス等は、次のうちどれですか。	複数回答

「特にない」が33.8%で最も多く、次いで「医療費の負担軽減に関する支援」が19.1%、「市内交通の運賃割引証・重度障がい者タクシー給付券」が13.3%と続いています。

図表 8-4-5 今後利用したい障がい福祉サービス



【参考】前回調査結果

- ・特にない 18.2%
- ・医療費の負担軽減に関する支援 16.4%
- ・市内交通の運賃割引証・重度障がい者タクシー給付券 13.4%

※関連ページ情報

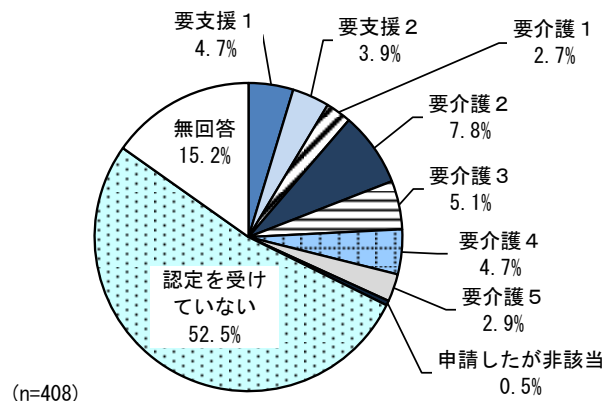
- ・24p 記載（調査票A1：問13）
- ・151p 記載（調査票C：問10）
- ・317p 記載（調査票F：問23）

(6) 介護保険の認定状況

問24	40歳以上の方におたずねします。 あなたが介護保険の要支援・要介護認定を受けておられますか。	単一回答

「認定を受けていない」が52.5%で最も多く、次いで「要介護2」が7.8%、「要介護3」が5.1%と続いています。

図表 8-4-6 介護保険の認定状況



【参考】前回調査結果

- ・認定を受けていない 54.4%
- ・要介護3 5.2%
- ・要支援1 4.9%
- ・要支援2 4.9%

※関連ページ情報

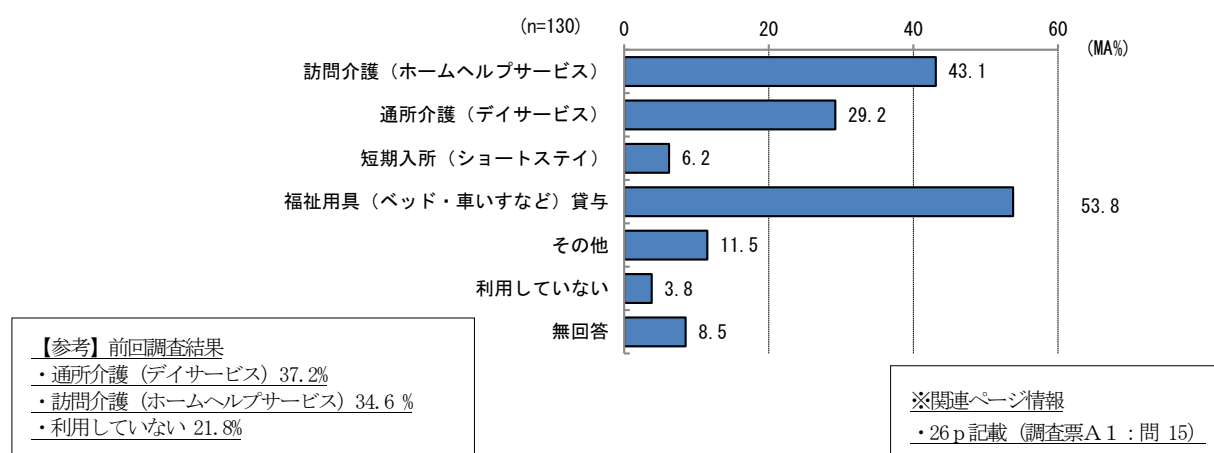
- ・25p 記載（調査票A1：問14）

(7) 利用している介護保険サービス

問25	問24で「1. 要支援1」から「7. 要介護5」に○をつけた方におたずねします。 あなたが利用している介護保険に関するサービスは次のうちどれですか。	複数回答

「福祉用具（ベッド・車いすなど）貸与」が53.8%で最も多く、次いで「訪問介護（ホームヘルプサービス）」が43.1%、「通所介護（デイサービス）」が29.2%と続いています。

図表 8-4-7 利用している介護保険サービス

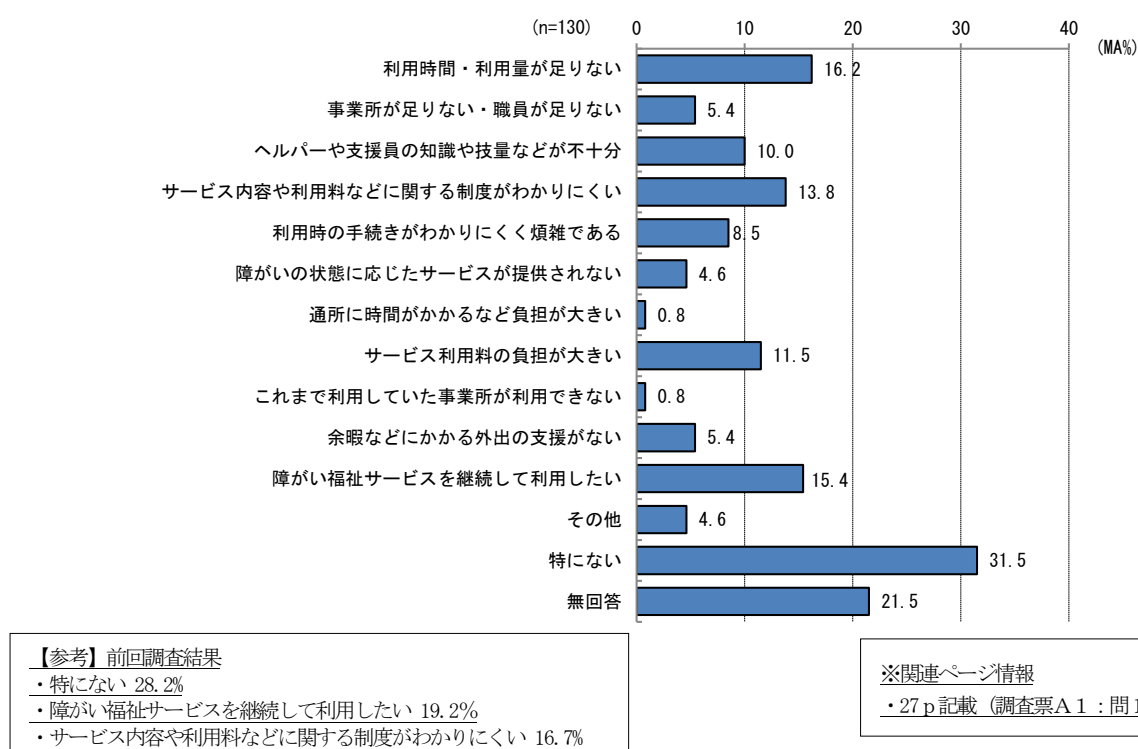


(8) 介護保険サービスの利用で思うこと

問26	問24で「1. 要支援1」から「7. 要介護5」に○をつけた方におたずねします。 あなたが介護保険に関するサービスを利用して思うことは、次のうちどれですか。	複数回答

「特にない」が31.5%で最も多く、次いで「利用時間・利用量が足りない」が16.2%、「障がい福祉サービスを継続して利用したい」が15.4%と続いています。

図表 8-4-8 介護保険サービスの利用で思うこと

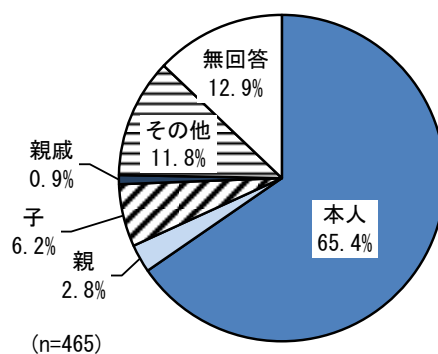


(9) 医療費支給認定の申請者

問27	医療費支給認定の申請には、どなたが行われましたか。	単一回答

前回同様「本人」が65.4%で最も多く、次いで「その他」が11.8%、「子」が6.2%と続いています。

図表 8-4-9 医療費支給認定の申請者



【参考】前回調査結果

- ・本人 66.6%
- ・その他 10.3%
- ・子 8.2%

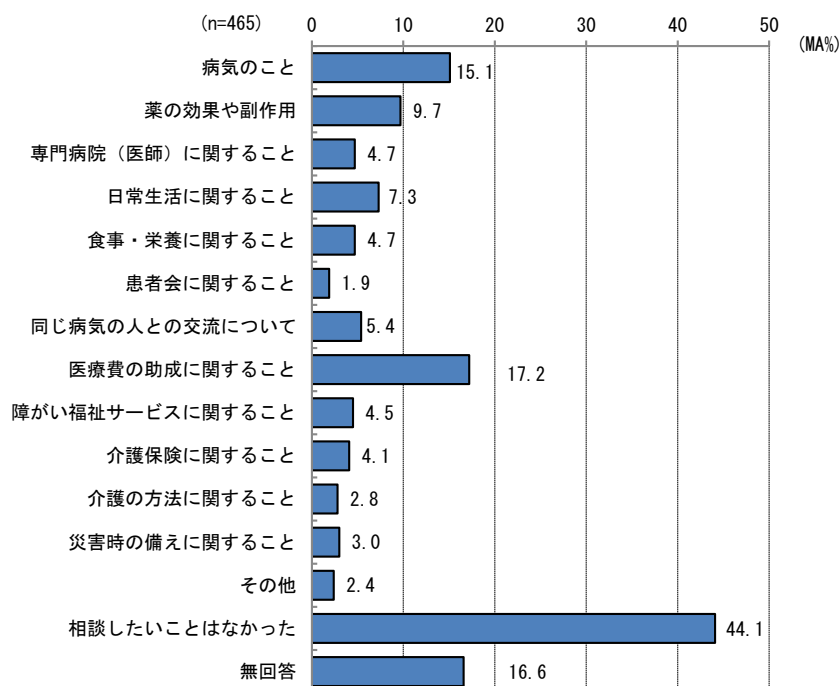
		n	本人	親	子	親戚	その他	無回答
全 体		465	65.4	2.8	6.2	0.9	11.8	12.9
問5 障がい手帳の 種類・等級	身体障がい者手帳1級	29	37.9	13.8	6.9	3.4	27.6	10.3
	身体障がい者手帳2級	33	36.4	6.1	6.1	3.0	33.3	15.2
	身体障がい者手帳3級	24	37.5	4.2	16.7	0.0	20.8	20.8
	身体障がい者手帳4級	17	76.5	0.0	11.8	0.0	0.0	11.8
	身体障がい者手帳5級	5	80.0	0.0	0.0	0.0	0.0	20.0
	身体障がい者手帳6級	3	33.3	33.3	0.0	0.0	33.3	0.0
	療育手帳A	5	20.0	60.0	0.0	0.0	20.0	0.0
	療育手帳B1	1	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	療育手帳B2	3	66.7	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3
	精神障がい者保健福祉手帳1級	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	精神障がい者保健福祉手帳2級	4	75.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0
	精神障がい者保健福祉手帳3級	5	60.0	0.0	0.0	0.0	20.0	20.0
	持っていない	319	73.7	1.6	5.0	0.3	8.2	11.3

(10) 相談したいことや聞きたいこと

問28	申請に行かれたとき何か「相談したいこと」や「聞きたいこと」がありましたか。その内容はどのようなことですか。	複数回答

前回同様「相談したいことはなかった」が44.1%で最も多く、次いで「医療費の助成に関すること」が17.2%、「病気のこと」が15.1%と続いています。

図表 8-4-10 相談したいことや聞きたいこと



【参考】前回調査結果

- ・相談したいことはなかった 35.3%
- ・医療費の助成に関すること 20.7%
- ・病気のこと 18.5%

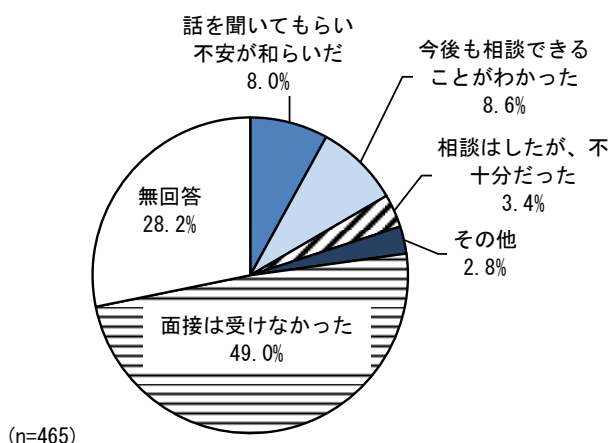
	n	病気のこと	薬の効果や副作用	専門病院（医師）に関すること	日常生活に関すること	食事・栄養に関すること	患者会に関すること	同じ病気の人との交流について	医療費の助成に関すること	障がい福祉サービスに関すること	介護保険に関すること	介護の方法に関すること	災害時の備えに関すること	その他	相談したいことはなかった	無回答
全 体	465	15.1	9.7	4.7	7.3	4.7	1.9	5.4	17.2	4.5	4.1	2.8	3.0	2.4	44.1	16.6
問5 障がい手帳の種類・等級																
身体障がい者手帳1級	29	10.3	3.4	0.0	10.3	3.4	3.4	6.9	6.9	10.3	6.9	13.8	3.4	6.9	41.4	20.7
身体障がい者手帳2級	33	12.1	6.1	9.1	12.1	6.1	0.0	3.0	6.1	9.1	6.1	3.0	6.1	6.1	38.4	15.2
身体障がい者手帳3級	24	8.3	8.3	0.0	8.3	4.2	4.2	8.3	12.5	4.2	8.3	8.3	8.3	0.0	33.3	33.3
身体障がい者手帳4級	17	17.6	11.8	5.9	0.0	0.0	0.0	5.9	17.6	17.6	5.9	0.0	5.9	0.0	35.3	17.6
身体障がい者手帳5級	5	20.0	0.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0.0	40.0	20.0
身体障がい者手帳6級	3	66.7	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	66.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
療育手帳A	5	0.0	0.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	20.0	20.0	0.0	60.0	0.0
療育手帳B1	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0
療育手帳B2	3	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	33.3	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0	33.3
精神障がい者保健福祉手帳1級	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
精神障がい者保健福祉手帳2級	4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	25.0
精神障がい者保健福祉手帳3級	5	20.0	20.0	0.0	20.0	40.0	20.0	20.0	60.0	40.0	0.0	0.0	40.0	0.0	20.0	20.0
持っていない	319	16.0	11.3	5.6	6.3	5.0	1.9	4.1	19.4	2.5	3.4	1.6	1.9	2.2	47.8	13.5

(11) 保健師面接の有無・状況

問29	ご相談のある方、重症の方などには、保健師の面接をお勧めしていますが、申請に行かれた際、保健師の面接は受けられましたか。保健師との面接はいかがでしたか。	単一回答

前回同様「面接は受けなかった」が49.0%で最も多く、次いで「今後も相談できることがわかった」が8.6%、「話を聞いてもらい不安が和らいだ」が8.0%と続いています。

図表 8-4-11 保健師面接の有無・状況



【参考】前回調査結果

- ・面接は受けなかった 44.7%
- ・今後も相談できることがわかった 11.2%
- ・話を聞いてもらい不安が和らいだ 6.1%

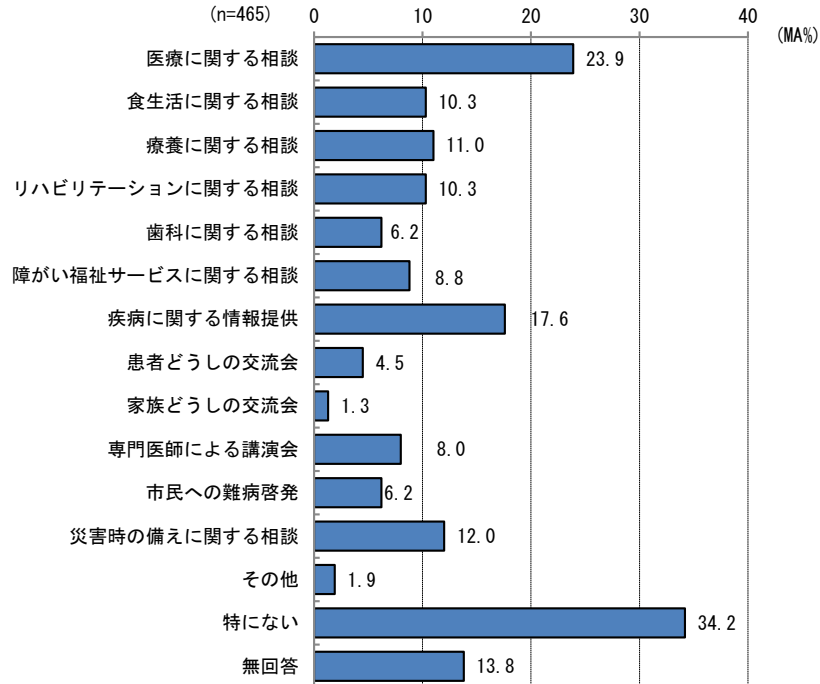
	n	話を聞いてもらい不安が和	今後も相談できることがわ	相談はしたが、不十分だっ	その他	面接は受けなかった	無回答
全 体	465	8.0	8.6	3.4	2.8	49.0	28.2
問5 身体障がい者手帳の種類・等級							
身体障がい者手帳1級	29	3.4	10.3	10.3	3.4	44.8	27.6
身体障がい者手帳2級	33	18.2	12.1	12.1	6.1	33.3	18.2
身体障がい者手帳3級	24	4.2	4.2	8.3	4.2	45.8	33.3
身体障がい者手帳4級	17	11.8	5.9	0.0	0.0	58.8	23.5
身体障がい者手帳5級	5	40.0	0.0	0.0	0.0	40.0	20.0
身体障がい者手帳6級	3	66.7	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0
療育手帳A	5	0.0	0.0	20.0	0.0	60.0	20.0
療育手帳B1	1	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
療育手帳B2	3	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	66.7
精神障がい者保健福祉手帳1級	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
精神障がい者保健福祉手帳2級	4	0.0	0.0	0.0	25.0	25.0	50.0
精神障がい者保健福祉手帳3級	5	0.0	20.0	0.0	0.0	60.0	20.0
持っていない	319	6.9	9.1	2.2	2.5	52.7	26.6

(12) 保健サービスに望むこと

問30	今後、どのような保健サービスを望みますか。	複数回答

「特にない」が34.2%で最も多く、次いで「医療に関する相談」が23.9%、「疾病に関する情報提供」が17.6%と続いています。

図表 8-4-12 保険サービスに望むこと



【参考】前回調査結果
 ・特にない 28.0%
 ・疾病に関する情報提供 21.0%
 ・医療に関する相談 20.4%

	n	医療に関する相談	食生活に関する相談	療養に関する相談	リハビリテーションに関する相談	歯科に関する相談	障がい福祉サービスに関する相談	疾病に関する情報提供	患者どうしの交流会	家族どうしの交流会	専門医師による講演会	市民への難病啓発	災害時の備えに関する相談	その他	特にない	無回答
全 体	465	23.9	10.3	11.0	10.3	6.2	8.8	17.6	4.5	1.3	8.0	6.2	12.0	1.9	34.2	13.8
問5 障がい手帳の種類・等級																
身体障がい者手帳1級	29	20.7	10.3	10.3	13.8	10.3	24.1	13.8	3.4	3.4	3.4	3.4	31.0	6.9	10.3	24.1
身体障がい者手帳2級	33	18.2	3.0	12.1	12.1	12.1	30.3	21.2	3.0	0.0	3.0	9.1	12.1	0.0	30.3	9.1
身体障がい者手帳3級	24	33.3	12.5	8.3	12.5	12.5	12.5	29.2	12.5	4.2	12.5	12.5	25.0	4.2	4.2	20.8
身体障がい者手帳4級	17	29.4	23.5	29.4	11.8	5.9	29.4	23.5	5.9	5.9	11.8	11.8	23.5	0.0	47.1	5.9
身体障がい者手帳5級	5	0.0	20.0	20.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	20.0	20.0
身体障がい者手帳6級	3	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	33.3
療育手帳A	5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	40.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	40.0	20.0	20.0	0.0
療育手帳B1	1	0.0	0.0	100.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
療育手帳B2	3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0	33.3	0.0	0.0	33.3
精神障がい者保健福祉手帳1級	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
精神障がい者保健福祉手帳2級	4	25.0	0.0	0.0	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0
精神障がい者保健福祉手帳3級	5	80.0	60.0	20.0	20.0	20.0	80.0	80.0	60.0	20.0	40.0	40.0	60.0	0.0	0.0	0.0
持っていない	319	24.8	10.3	11.0	10.3	5.0	3.4	17.9	3.4	0.9	7.8	5.3	9.4	1.6	39.2	11.9

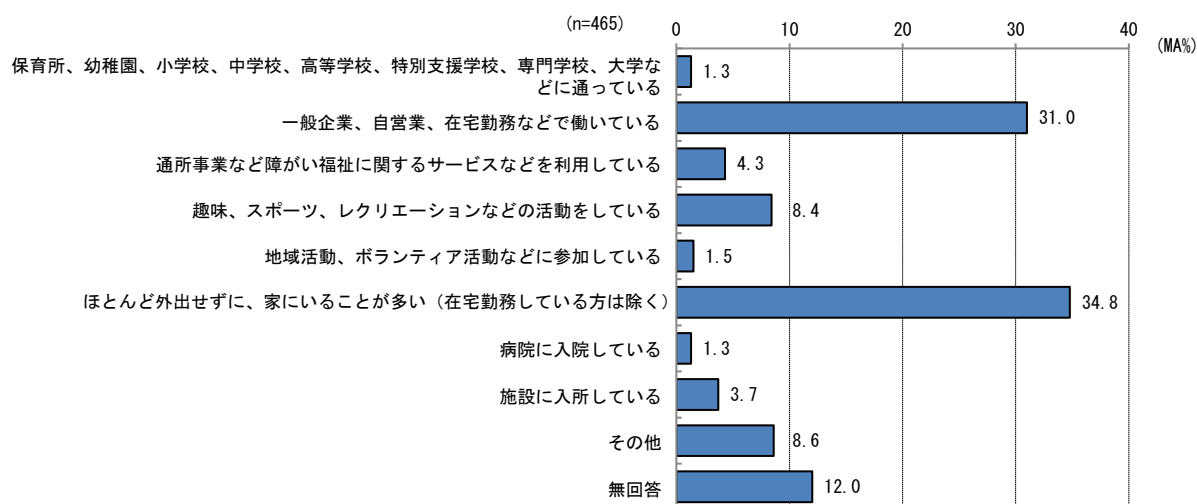
5. 日常生活や社会参加について

(1) 日中の主な活動

問3 1	あなたの日中の主な活動は、次のうちどれですか。	複数回答

「ほとんど外出せずに、家にいることが多い（在宅勤務している方は除く）」が34.8%で最も多く、次いで「一般企業、自営業、在宅勤務などで働いている」が31.0%、「その他」が8.6%と続いています。

図表 8-5-1 日中の主な活動



【参考】前回調査結果

- ・一般企業、自営業、在宅勤務などで働いている 35.0%
- ・ほとんど外出せずに、家にいることが多い（在宅勤務している方は除く） 27.7%
- ・趣味、スポーツ、レクリエーションなどの活動をしている 11.6%

※関連ページ情報

- ・28p 記載（調査票A1：問17）
- ・157p 記載（調査票C：問16）
- ・321p 記載（調査票F：問27）

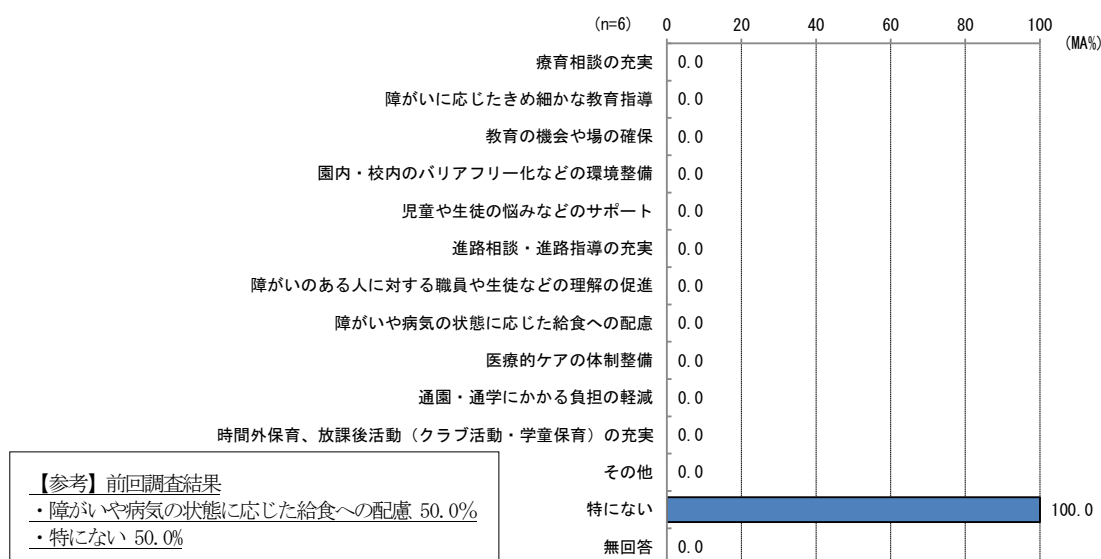
	n	保育 所・幼 稚園・ 小学 校・中 学校・ 高等 学校・ 特別 支援 学校・ 専門 学校・ 大学 など に通 って いる	一 般 企 業・ 自 営 業・ 在 宅 勤 務 な ど で 働 い て い る	通 所 事 業 な ど の サ ー ビ ス を 利 用 し て い る	関 心 の サ ー ビ ス を 利 用 し て い る	地 域 活 動・ ボ ラ ン ティ ア 活 動 な ど に 参 加 し て い る	ほ と ん ど 外 出 せ ず に 家 に い る こ と が 多 い （ 在 宅 勤 務 し て い る 方 は 除 く ）	病 院 に 入 院 し て い る	施 設 に 入 所 し て い る	そ の 他	無 回 答
全 体	465	1.3	31.0	4.3	8.4	1.5	34.8	1.3	3.7	8.6	12.0
問5 障がい手帳の 種類・等級	身体障がい者手帳1級	29	0.0	13.8	10.3	0.0	31.0	3.4	6.9	13.8	24.1
	身体障がい者手帳2級	33	0.0	3.0	12.1	6.1	54.5	9.1	12.1	0.0	12.1
	身体障がい者手帳3級	24	0.0	16.7	4.2	4.2	45.8	0.0	8.3	12.5	12.5
	身体障がい者手帳4級	17	0.0	17.6	17.6	5.9	52.9	0.0	0.0	5.9	11.8
	身体障がい者手帳5級	5	0.0	20.0	0.0	0.0	60.0	0.0	0.0	20.0	0.0
	身体障がい者手帳6級	3	0.0	0.0	33.3	0.0	66.7	0.0	0.0	0.0	0.0
	療育手帳A	5	0.0	0.0	60.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0.0	20.0
	療育手帳B1	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
	療育手帳B2	3	0.0	0.0	0.0	33.3	66.7	0.0	0.0	0.0	0.0
	精神障がい者保健福祉手帳1級	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	精神障がい者保健福祉手帳2級	4	0.0	25.0	0.0	0.0	75.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	精神障がい者保健福祉手帳3級	5	20.0	0.0	20.0	0.0	40.0	0.0	0.0	0.0	20.0
	持っていない	319	1.6	39.8	1.3	10.7	28.2	0.6	2.2	9.7	11.0

(2) 保育や教育で充実してほしいこと

問32	問31で「1. 保育所、幼稚園、小学校、中学校、高等学校、特別支援学校、専門学校、大学などに通っている」に○をつけた方におたずねします。 保育や教育で充実してほしいことは、次のうちどれですか。	複数回答

「特にない」が100.0%となっています。

図表 8-5-2 保育や教育で充実してほしいこと

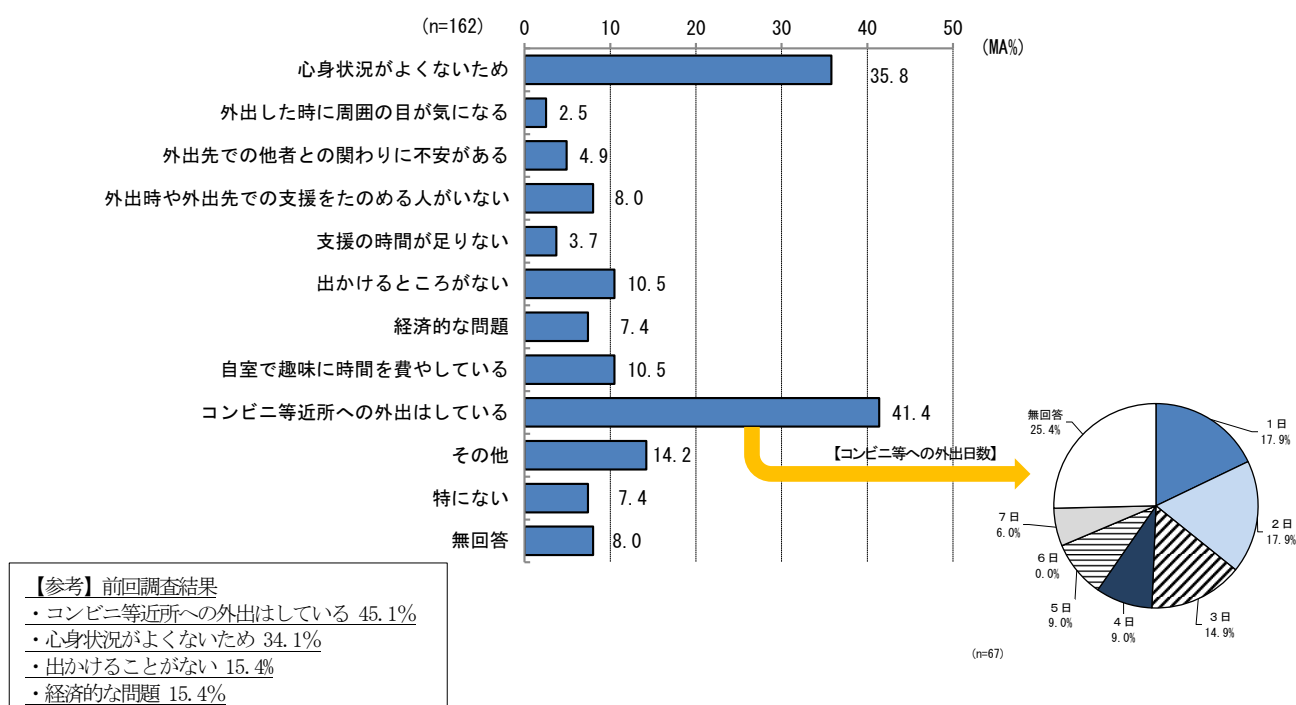


(3) 家にいることが多い理由

問33	問31で「6. ほとんど外出せずに、家にいることが多い（在宅勤務している方は除く）」に○をつけた方におたずねします。 家にいることが多い理由は次のうちどれですか。	複数回答

「コンビニ等近所への外出はしている」が41.4%で最も多く、次いで「心身状況がよくないため」が35.8%、「その他」14.2%と続いています。

図表 8-5-3 家にいることが多い理由

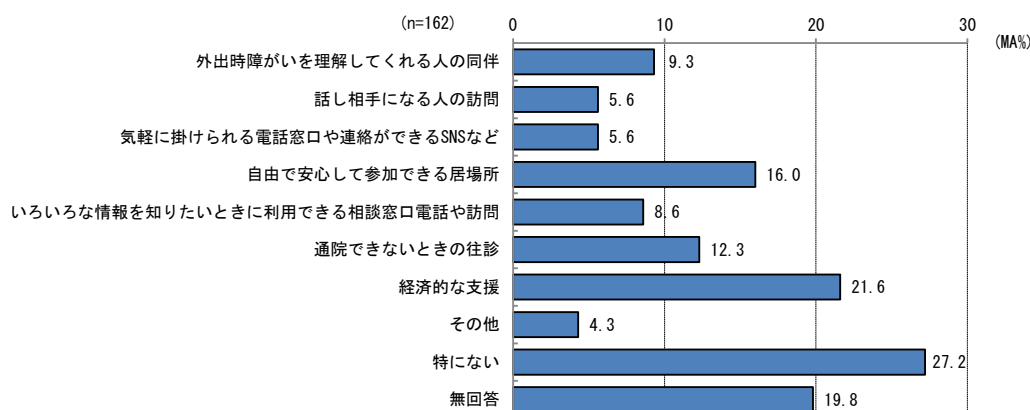


(4) あれぱいと思う支援や取り組み

問34	問31で「6. ほとんど外出せずに、家にいることが多い（在宅勤務している方は除く）」に○をつけた方におたずねします。 どのような支援や取り組みがあればいいと思いますか。	複数回答

「特にない」が27.2%で最も多く、次いで「経済的な支援」が21.6%、「自由で安心して参加できる居場所」が16.0%と続いています。

図表 8-5-4 あれぱいと思う支援や取り組み

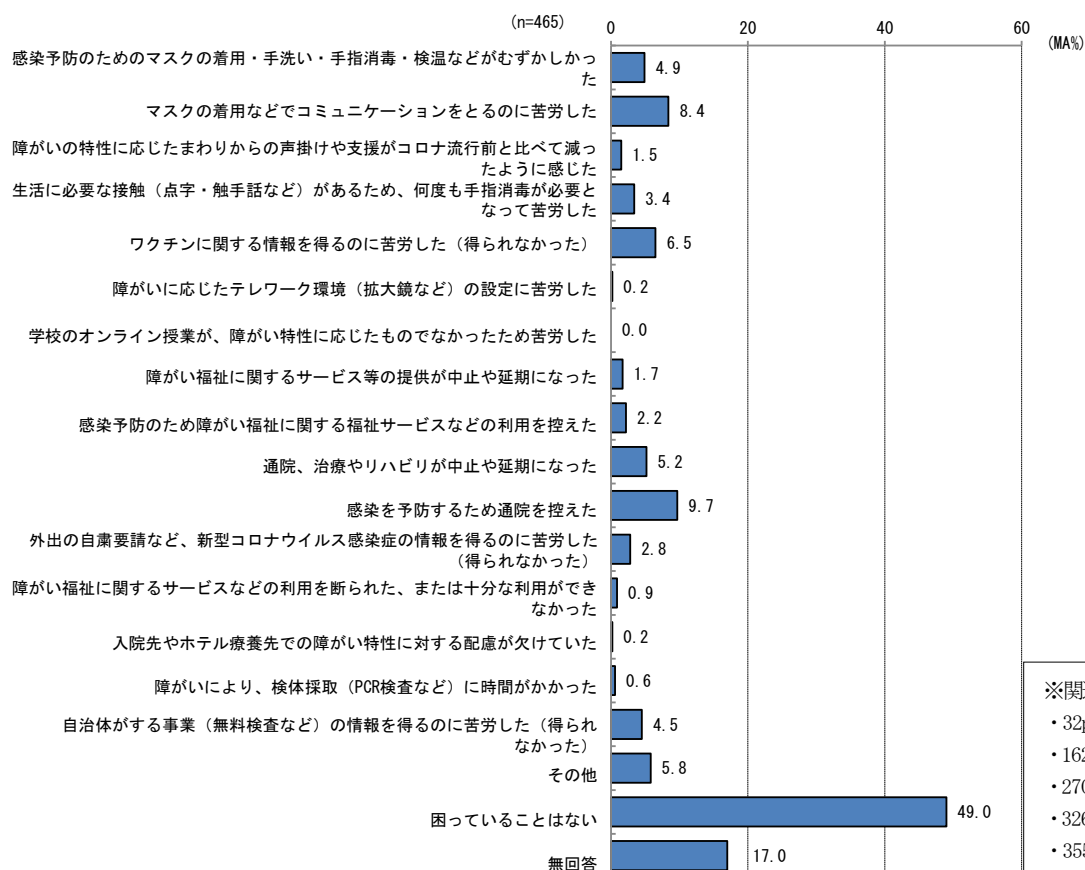


(5) 新型コロナウイルス感染症の流行に関連して困っていること

問35	令和2年以降の新型コロナウイルス感染症の流行に関連して、困っていることはありますか。	複数回答

「困っていることはない」が49.0%で最も多く、次いで「感染を予防するため通院を控えた」が9.7%、「マスクの着用などでコミュニケーションをとるのに苦労した」が8.4%と続いています。

図表 8-5-5 新型コロナウイルス感染症の流行に関連して困っていること



※関連ページ情報

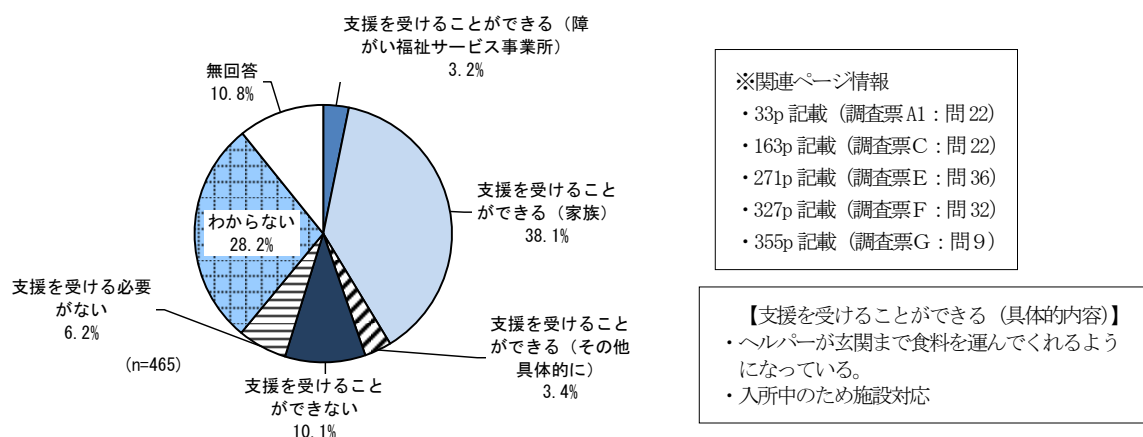
- ・32p 記載（調査票A1：問21）
- ・162p 記載（調査票C：問21）
- ・270p 記載（調査票E：問35）
- ・326p 記載（調査票F：問31）
- ・355p 記載（調査票G：問8）

(6) 生活をするのに必要な支援

問36	あなたが新型コロナウイルス感染症の陽性者または濃厚接触者になった場合、生活をするのに必要な支援を受けることができますか。	単一回答

「支援を受けることができる（家族）」が38.1%で最も多く、次いで「わからない」が28.2%、「支援を受けることができない」が10.1%と続いています。

図表 8-5-6 生活をするのに必要な支援

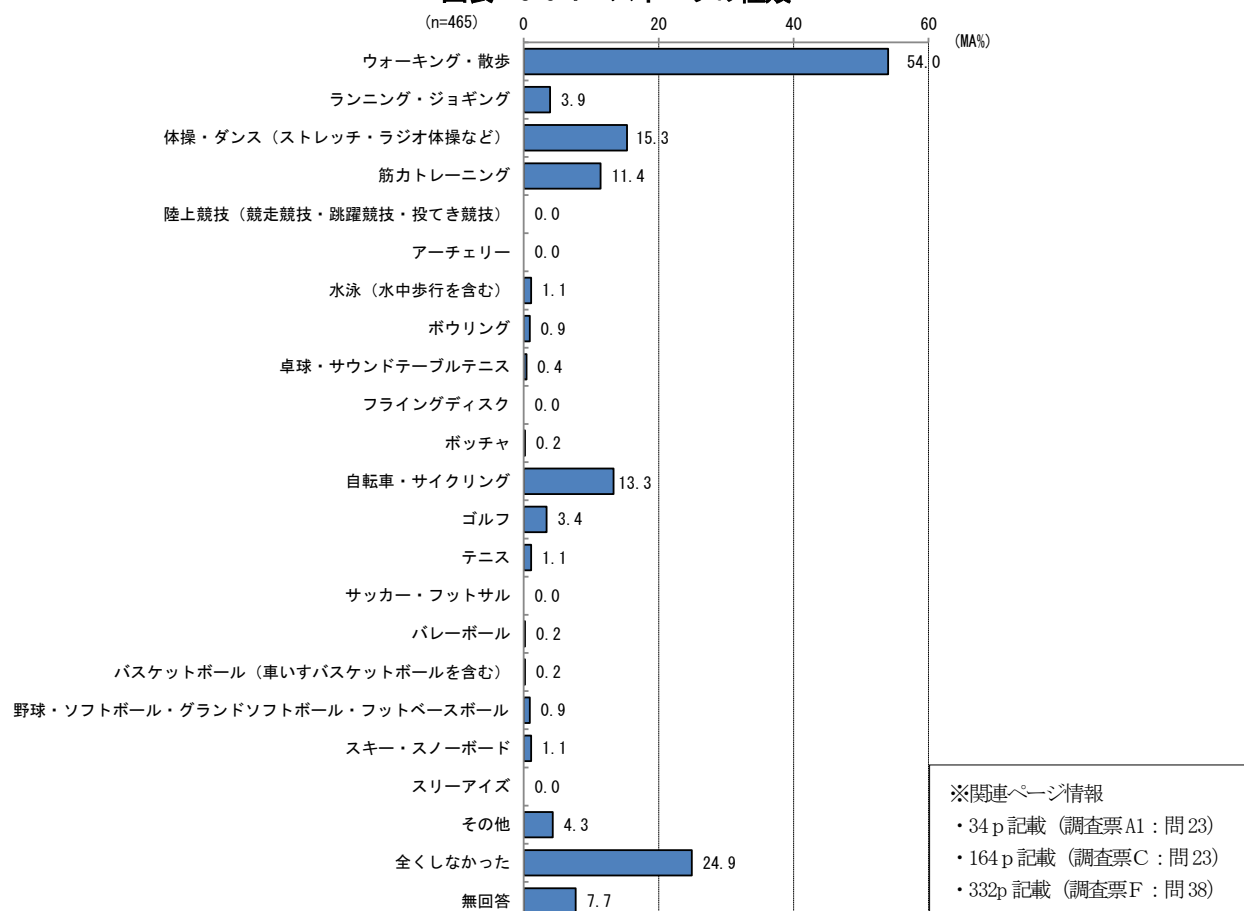


(7) スポーツの種類

問37	あなたがこの1年間に行った運動やスポーツ（散歩も含みます）は、次のうちどれですか。	複数回答

「ウォーキング・散歩」が54.0%で最も多く、次いで「全くしなかった」が24.9%、「体操・ダンス（ストレッチ・ラジオ体操など）」が15.3%と続いています。

図表 8-5-7 スポーツの種類

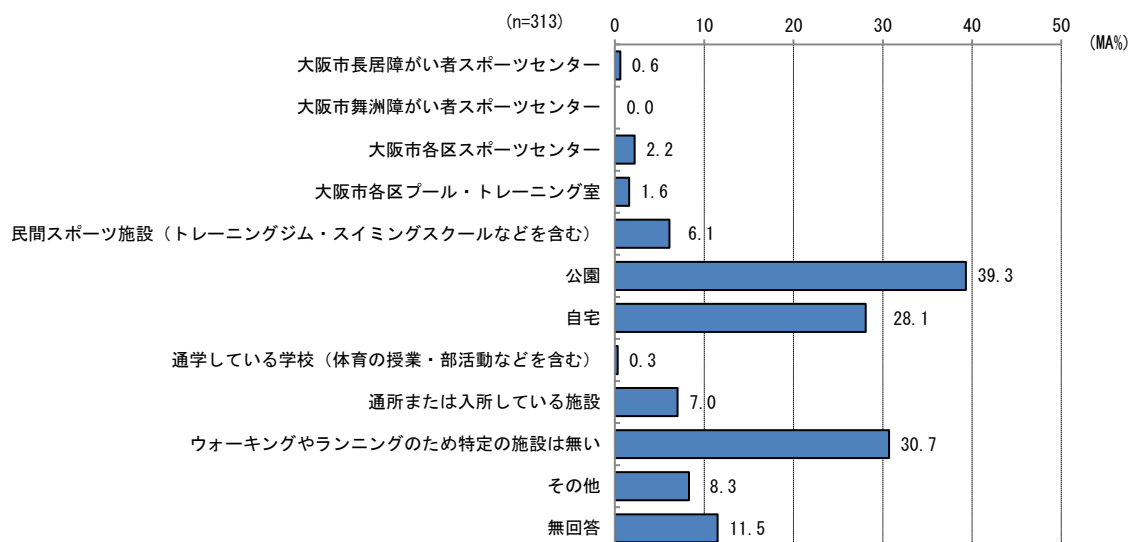


(8) スポーツを行った施設

問38	問37で「1. ウォーキング・散歩」から「21. その他」に○をつけた方におたずねします。 運動やスポーツ（散歩を含みます）を行った施設などは次のうちどれですか。	複数回答

「公園」が39.3%で最も多く、次いで「ウォーキングやランニングのため特定の施設は無い」が30.7%、「自宅」が28.1%と続いています。

図表 8-5-8 スポーツを行った施設

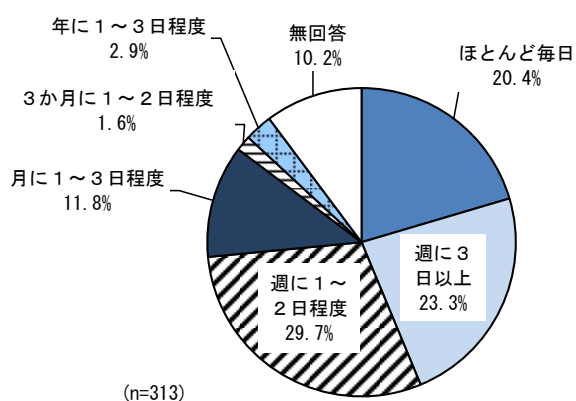


(9) スポーツを行う頻度

問39	問37で「1. ウォーキング・散歩」から「21. その他」に○をつけた方におたずねします。 あなたは、この1年に運動やスポーツ（散歩も含みます）をどの程度行いましたか。	単一回答

「週に1～2日程度」が29.7%で最も多く、次いで「週に3日以上」が23.3%、「ほとんど毎日」が20.4%と続いています。

図表 8-5-9 スポーツを行う頻度



※関連ページ情報

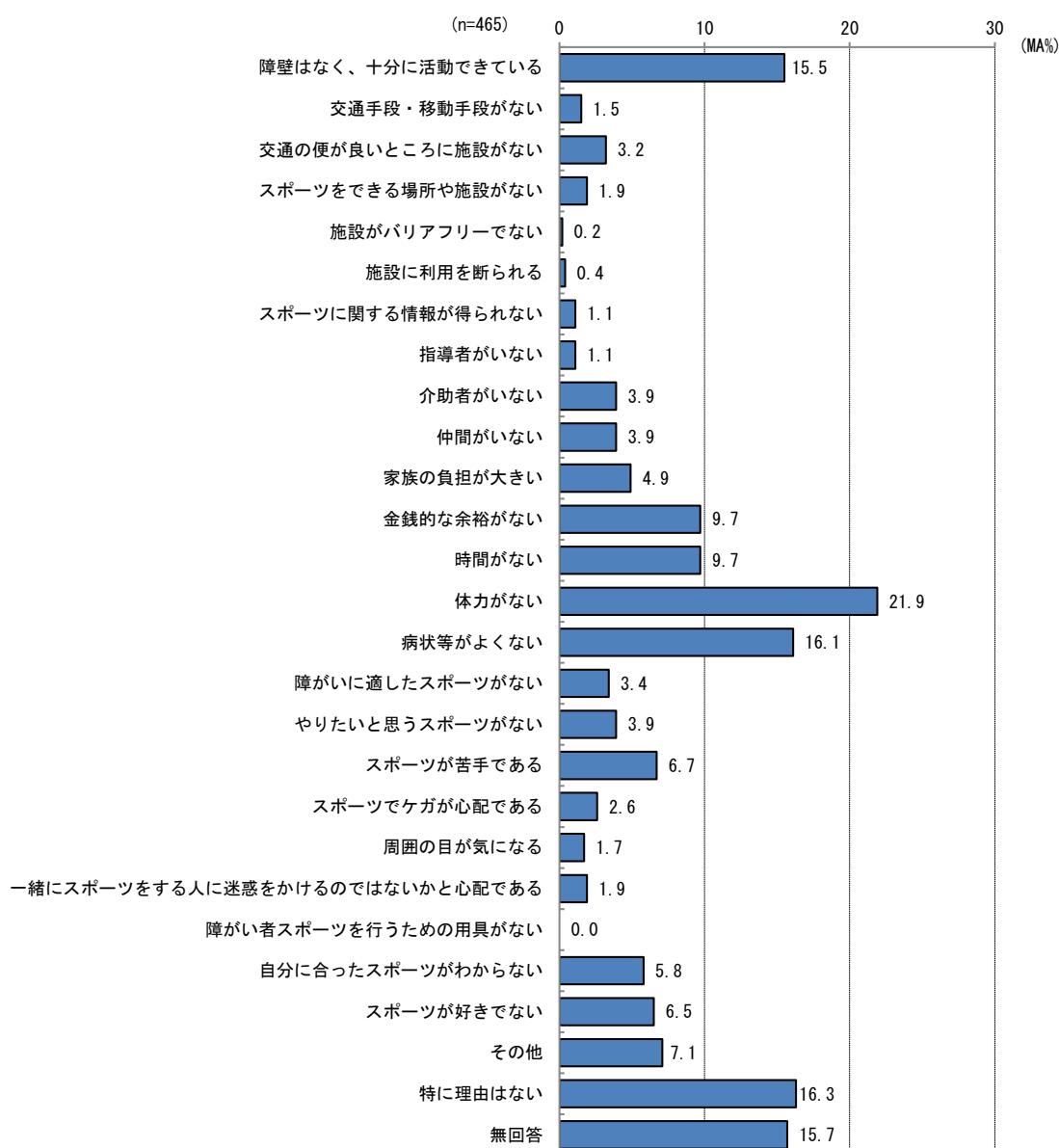
- ・36p 記載（調査票A1：問25）
- ・165p 記載（調査票C：問25）
- ・330p 記載（調査票F：問36）

(10) スポーツをするうえで障壁となっているもの

問40	あなたが運動やスポーツ（散歩も含みます）をするうえで、障壁となっているものは何ですか。運動やスポーツをする人はその課題、しない人はその理由について、次のうちどれですか。	複数回答

「体力がない」が21.9%で最も多く、次いで「特に理由はない」が16.3%、「病状等がよくない」が16.1%と続いています。

図表 8-5-10 スポーツをするうえで障壁となっているもの



※関連ページ情報

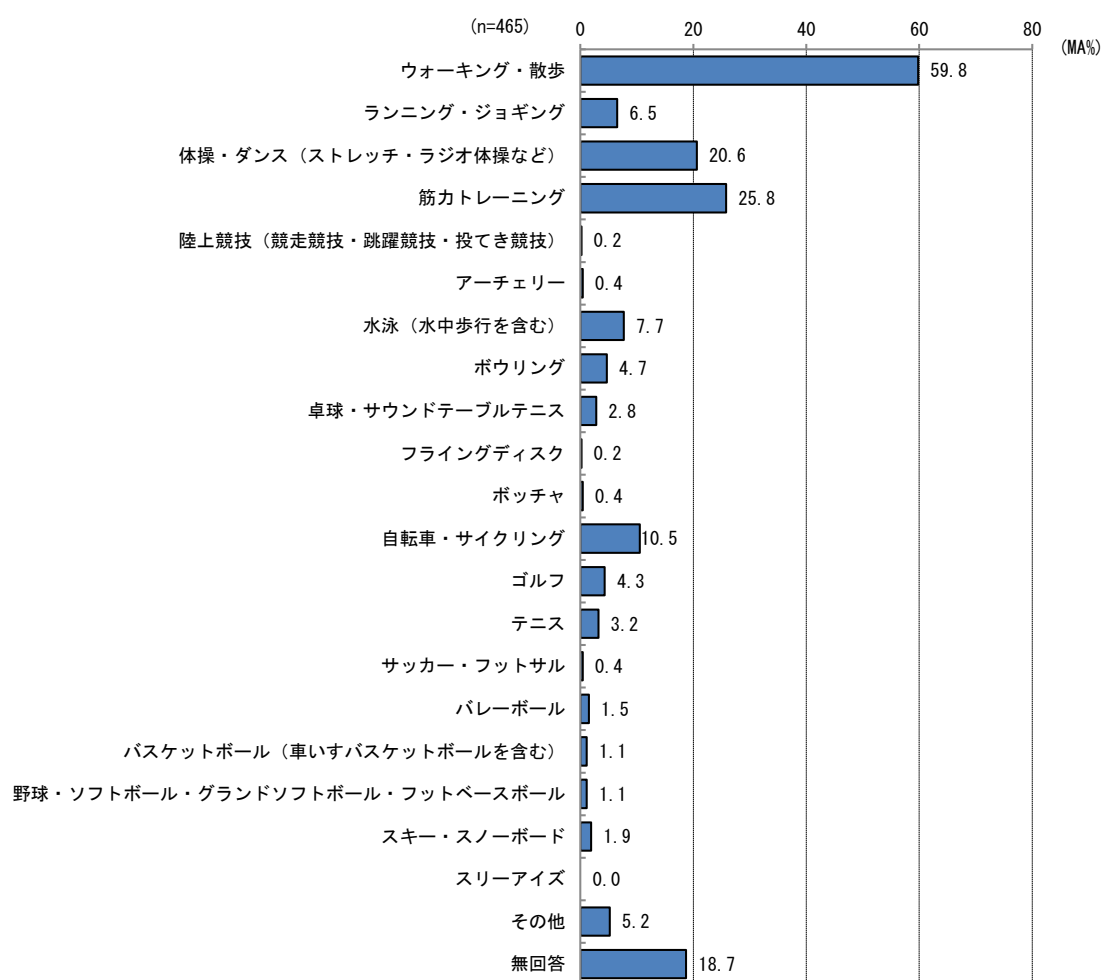
- ・37p 記載（調査票A1：問26）
- ・166p 記載（調査票C：問26）
- ・331p 記載（調査票F：問37）

(11) 今後行いたい運動やスポーツ

問4 1	あなたが今後行いたい運動やスポーツ（散歩も含みます）は次のうちどれですか。	複数回答

「ウォーキング・散歩」が59.8%で最も多く、次いで「筋力トレーニング」が25.8%、「体操・ダンス（ストレッチ・ラジオ体操など）」が20.6%と続いています。

図表 8-5-11 今後行いたい運動やスポーツ



※関連ページ情報

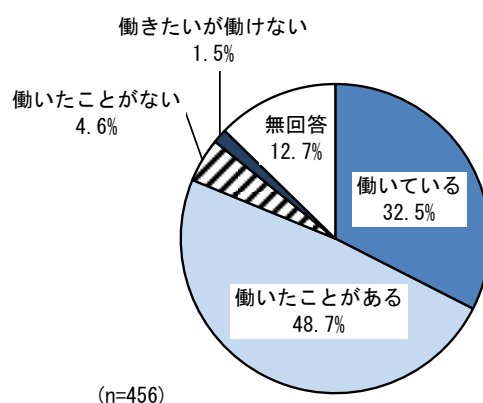
- ・ 38 p 記載（調査票 A1：問 27）
- ・ 164 p 記載（調査票 C：問 27）
- ・ 330 p 記載（調査票 F：問 38）

(12) 一般就労の経験

問42	18歳以上の方におたずねします。 あなたは、一般企業、自営業、在宅勤務などで働いた経験がありますか。（就労継続支援A型での経験は除きます）	単一回答

前回同様「働いたことがある」が48.7%で最も多く、次いで「働いている」が32.5%、「働いたことがない」が4.6%と続いています。

図表 8-5-12 一般就労の経験



【参考】前回調査結果

- ・働いたことがある 44.1%
- ・働いている 35.6%
- ・働いたことがない 4.6%

※関連ページ情報

- ・39p 記載（調査票A1：問28）
- ・168p 記載（調査票C：問28）

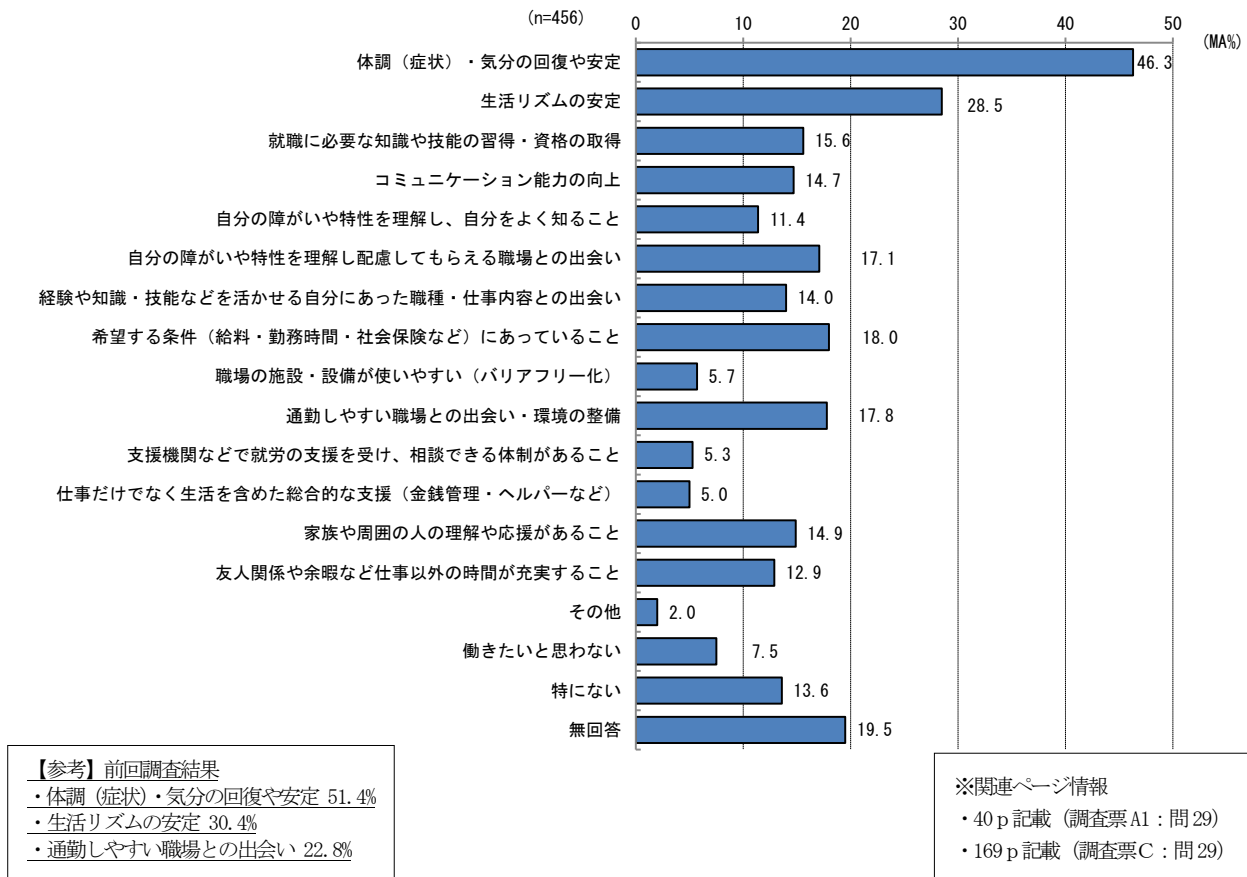
		n	働いている	働いたことがある	働いたことがない	働きたいが働けない	無回答
全 体		456	32.5	48.7	4.6	1.5	12.7
問5 障がい手帳の 種類・等級	身体障がい者手帳1級	28	14.3	39.3	17.9	3.6	25.0
	身体障がい者手帳2級	33	3.0	72.7	6.1	0.0	18.2
	身体障がい者手帳3級	24	20.8	58.3	4.2	0.0	16.7
	身体障がい者手帳4級	16	18.8	68.8	0.0	0.0	12.5
	身体障がい者手帳5級	5	20.0	80.0	0.0	0.0	0.0
	身体障がい者手帳6級	3	0.0	66.7	33.3	0.0	0.0
	療育手帳A	5	0.0	20.0	80.0	0.0	0.0
	療育手帳B1	1	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0
	療育手帳B2	3	0.0	66.7	0.0	0.0	33.3
	精神障がい者保健福祉手帳1級	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	精神障がい者保健福祉手帳2級	4	25.0	50.0	0.0	0.0	25.0
	精神障がい者保健福祉手帳3級	5	20.0	60.0	0.0	20.0	0.0
	持っていない	312	41.7	43.6	3.2	1.3	10.3

(13) 就労や働き続けるために必要と思うこと

問43	あなたが、就労するのに必要だと思うこと、または働き続けるために必要と思うことは次のうちどれですか。	複数回答

「体調（症状）・気分の回復や安定」が46.3%で最も多く、「生活リズムの安定」が28.5%、「希望する条件（給料・勤務時間・社会保険など）にあっていること」が18.0%と続いています。

図表 8-5-13 就労や働き続けるために必要と思うこと



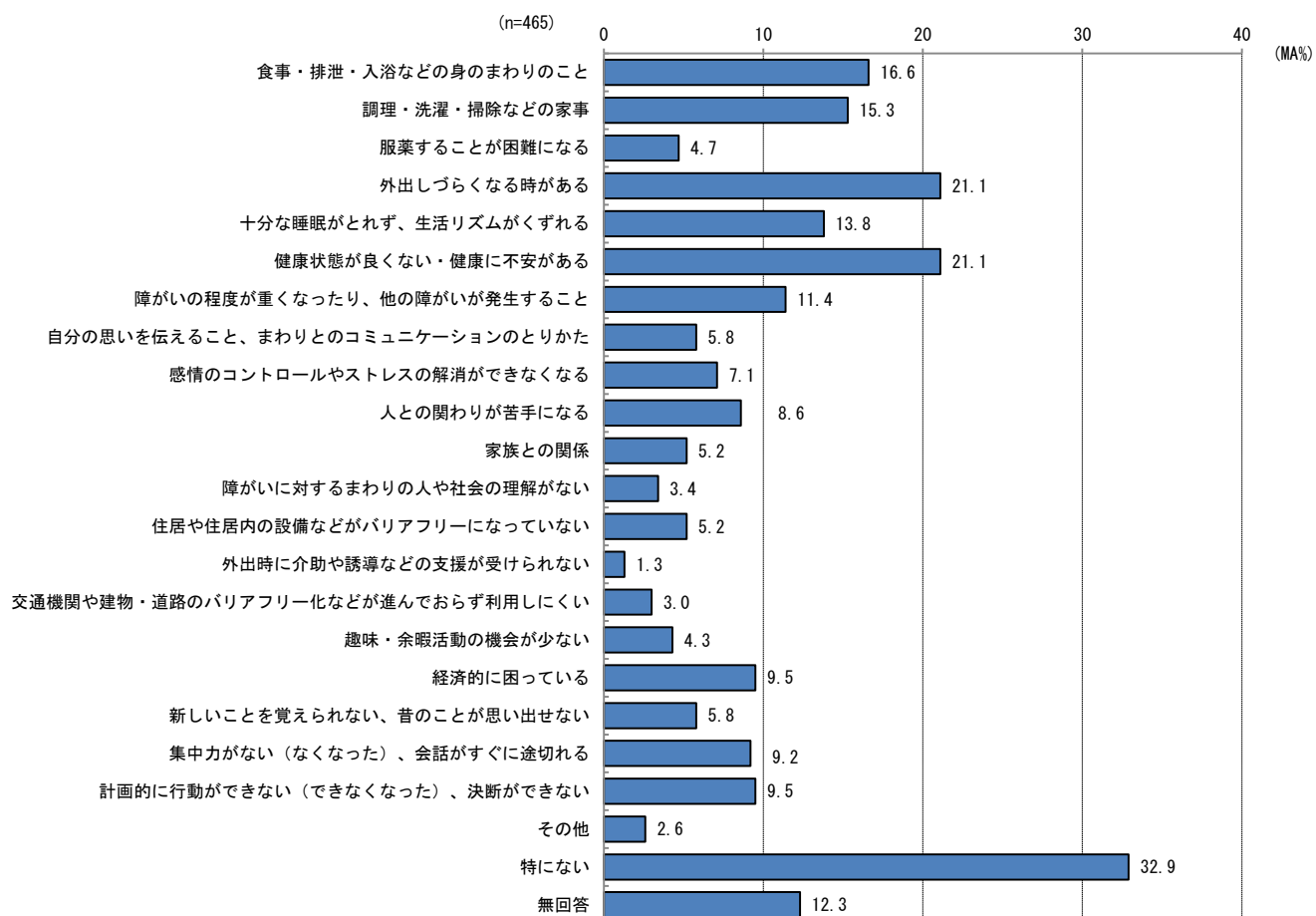
	n	や体調（症状）・気分の回復	生活リズムの安定	就職に必要な知識や技能の取得	コミュニケーション能力の向上	自分の障がいや特性を理解	自分の障がいや特性を理解し配慮してもらえる職場との出会い	経験や知識・技能などを活かせる自分にあった職種・仕事内容との出会い	希望する条件（給料・勤務時間・社会保険など）にあっていること	職場の施設・設備が使いやすい（バリアフリー化）	通勤しやすい職場との出会い・環境の整備	支援機関などで就労の支援を受け、相談できる体制があること	仕事だけでなく生活を含めた総合的な支援（金銭管理・ヘルパーなど）	家族や周囲の人の理解や応援があること	友人関係や余暇など仕事以外の時間が充実すること	その他	働きたいと思わない	特にない	無回答
全体	456	46.3	28.5	15.6	14.7	11.4	17.1	14.0	18.0	5.7	17.8	5.3	5.0	14.9	12.9	2.0	7.5	13.6	19.5
問5 障がい手帳の種類・等級																			
身体障がい者手帳1級	28	32.1	14.3	14.3	7.1	7.1	28.6	3.6	7.1	10.7	17.9	3.6	0.0	3.6	7.1	3.6	0.0	17.9	25.0
身体障がい者手帳2級	33	21.2	12.1	12.1	12.1	9.1	12.1	9.1	9.1	15.2	12.1	12.1	12.1	9.1	9.1	0.0	12.1	24.2	33.3
身体障がい者手帳3級	24	37.5	29.2	20.8	16.7	16.7	16.7	12.5	12.5	8.3	12.5	16.7	12.5	16.7	12.5	0.0	4.2	12.5	20.8
身体障がい者手帳4級	10	37.5	12.5	6.3	6.3	6.3	12.5	18.8	12.5	12.5	12.5	6.3	0.0	25.0	18.8	0.0	6.3	25.0	18.8
身体障がい者手帳5級	5	80.0	0.0	20.0	40.0	20.0	60.0	20.0	40.0	20.0	20.0	0.0	0.0	40.0	20.0	0.0	20.0	0.0	0.0
身体障がい者手帳6級	3	33.3	0.0	66.7	33.3	33.3	33.3	33.3	0.0	0.0	33.3	33.3	33.3	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0
療育手帳A	5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	20.0	20.0	40.0	20.0
療育手帳B1	1	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
療育手帳B2	3	33.3	33.3	0.0	33.3	0.0	33.3	33.3	33.3	33.3	33.3	33.3	33.3	33.3	33.3	0.0	0.0	0.0	33.3
精神障がい者保健福祉手帳1級	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
精神障がい者保健福祉手帳2級	4	50.0	50.0	0.0	0.0	25.0	25.0	25.0	0.0	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0
精神障がい者保健福祉手帳3級	5	80.0	40.0	40.0	20.0	20.0	40.0	40.0	40.0	20.0	40.0	60.0	20.0	60.0	20.0	0.0	0.0	0.0	20.0
持っていない	312	51.9	34.0	15.7	16.0	11.2	16.3	14.7	21.2	4.2	18.6	3.2	3.8	16.7	14.4	2.6	7.1	11.9	17.3
問42 就労の経験																			
働いている	148	73.0	50.7	23.6	21.6	17.6	26.4	20.3	33.8	6.8	29.1	3.4	5.4	22.3	21.6	0.0	0.7	10.1	1.4
働いたことがある	222	40.5	21.2	14.4	13.1	9.9	15.8	14.4	14.0	6.3	14.9	8.1	5.9	15.3	11.7	3.6	12.2	14.9	16.7
働いたことがない	21	19.0	14.3	9.5	14.3	9.5	14.3	4.8	4.8	0.0	14.3	4.8	4.8	4.8	0.0	4.8	23.8	42.9	9.5
働きたいが働けない	7	71.4	14.3	14.3	14.3	14.3	0.0	0.0	0.0	14.3	0.0	0.0	14.3	0.0	0.0	0.0	0.0	14.3	14.3

(14) 障がいによって困っていること

問4 4	あなたの日常生活で障がいによって困っていることは次のうちどれですか。	複数回答

前回同様「特にない」が32.9%で最も多く、次いで「外出しづらくなる時がある」・「健康状態が良くない・健康に不安がある」が21.1%と続いています。

図表 8-5-13 障がいによって困っていること



【参考】前回調査結果

- ・特にない 27.7%
- ・外出しづらくなる時がある 23.7%
- ・健康状態が良くない・健康に不安がある 22.2%

※関連ページ情報

- ・41p 記載（調査票A1：問30）
- ・170p 記載（調査票C：問30）

第8章 特定医療費（指定難病）助成事業対象者基礎調査 調査結果（E）

		n	食事・排泄・入浴などの身のまわりのこと	調理・洗濯・掃除などの家事	服薬することが困難になる	外出しづらくなる時がある	十分な睡眠がとれず、生活リズムがくずれる	健康状態が良くない・健康に不安がある	障がいの程度が重くなったこと	障がいの程度が重くなったこと	自分の思いを伝えること、まわりのコミュニケーション	感情のコントロールやストレスの解消ができない	人との関わりが苦手になる	家族との関係	障がいに対するまわりの人の理解がない
全 体		465	16.6	15.3	4.7	21.1	13.8	21.1	11.4	5.8	7.1	8.6	5.2	3.4	
問5 障がい手帳の種類・等級	身体障がい者手帳1級	29	31.0	27.6	17.2	20.7	20.7	34.5	37.9	17.2	3.4	6.9	3.4	6.9	
	身体障がい者手帳2級	33	51.5	30.3	12.1	33.3	9.1	30.3	27.3	18.2	12.1	15.2	6.1	3.0	
	身体障がい者手帳3級	24	29.2	33.3	8.3	37.5	4.2	16.7	25.0	8.3	0.0	12.5	12.5	4.2	
	身体障がい者手帳4級	17	11.8	17.6	0.0	35.3	41.2	35.3	23.5	0.0	17.6	11.8	5.9	11.8	
	身体障がい者手帳5級	5	0.0	60.0	0.0	20.0	40.0	20.0	20.0	0.0	0.0	20.0	0.0	0.0	
	身体障がい者手帳6級	3	33.3	33.3	0.0	33.3	66.7	33.3	0.0	33.3	33.3	100.0	33.3	0.0	
	療育手帳A	5	40.0	40.0	0.0	20.0	20.0	80.0	40.0	20.0	0.0	0.0	0.0	40.0	
	療育手帳B1	1	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	100.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	療育手帳B2	3	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	33.3	33.3	33.3	33.3	33.3	
	精神障がい者保健福祉手帳1級	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	精神障がい者保健福祉手帳2級	4	0.0	0.0	0.0	25.0	0.0	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	精神障がい者保健福祉手帳3級	5	40.0	40.0	20.0	40.0	60.0	80.0	20.0	40.0	80.0	60.0	80.0	60.0	
	持っていない	319	11.6	11.0	3.1	18.5	12.5	19.1	5.6	3.4	6.6	6.9	3.8	2.2	

		n	いバ住 リ居 アや フ住 リ内 の設 備 な い が	支外 援出 時 に 介 助 れ な い 誘 導 な ど の	おリア 通機 関 す ら ず リ 用 し な 建 物 く ど い が 道 路 の パ	な趣 味 ・ 余 暇 活 動 の 機 会 が 少	経 済 的 に 困 っ て い る	い新 しい こ と を 覚 え ら い 出 せ な い	るた 集 中 力 が な い （ 話 が す ぐ に 途 切 れ る）	が計 画 的 に 行 動 が で き な い （ 決 断 が で き な い）	そ 他	特 に な い	無 回 答
全 体		465	5.2	1.3	3.0	4.3	9.5	5.8	9.2	9.5	2.6	32.9	12.3
問5 障がい手帳の種類・等級	身体障がい者手帳1級	29	10.3	6.9	10.3	10.3	3.4	10.3	17.2	0.0	6.9	10.3	13.8
	身体障がい者手帳2級	33	15.2	3.0	6.1	6.1	6.1	9.1	24.2	15.2	3.0	15.2	6.1
	身体障がい者手帳3級	24	0.0	0.0	0.0	8.3	8.3	0.0	4.2	12.5	4.2	12.5	16.7
	身体障がい者手帳4級	17	0.0	0.0	0.0	17.6	17.6	11.8	35.3	23.5	0.0	23.5	5.9
	身体障がい者手帳5級	5	0.0	0.0	20.0	0.0	60.0	0.0	0.0	60.0	0.0	0.0	0.0
	身体障がい者手帳6級	3	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	33.3	0.0	0.0	0.0
	療育手帳A	5	20.0	0.0	20.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	20.0	40.0	0.0
	療育手帳B1	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	療育手帳B2	3	0.0	0.0	33.3	33.3	33.3	0.0	0.0	66.7	0.0	0.0	33.3
	精神障がい者保健福祉手帳1級	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	精神障がい者保健福祉手帳2級	4	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0
	精神障がい者保健福祉手帳3級	5	20.0	0.0	20.0	40.0	40.0	40.0	60.0	60.0	0.0	20.0	0.0
	持っていない	319	4.4	0.6	1.9	2.5	9.4	4.7	5.6	7.2	2.5	40.1	11.6

6. 住まいについて

(1) 住まいの場について

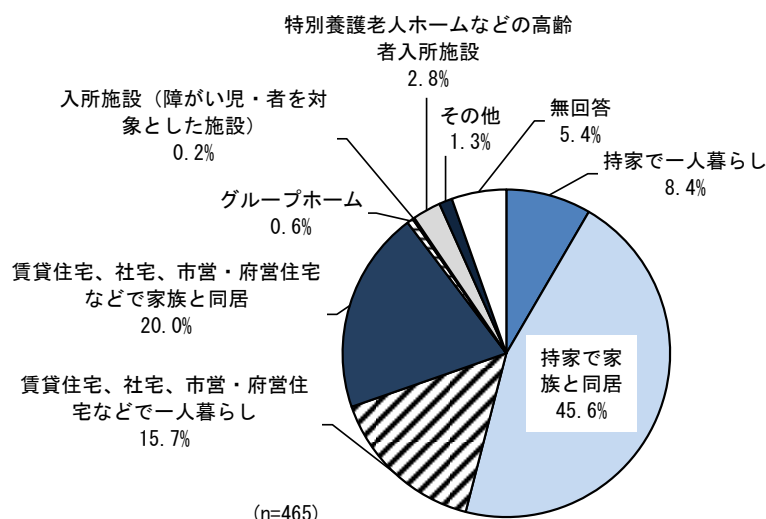
問45

あなたの住まいの場はどこですか。

単一回答

前回同様「持家で家族と同居」が45.6%で最も多く、次いで「賃貸住宅、社宅、市営・府営住宅などで家族と同居」が20.0%、「賃貸住宅、社宅、市営・府営住宅などで一人暮らし」が15.7%と続いています。

図表 8-6-1 住まいの場について



【参考】前回調査結果

- ・持家で家族と同居 50.8%
- ・賃貸住宅、社宅、市営・府営住宅など家族と同居 17.9%
- ・賃貸住宅、社宅、市営・府営住宅などで一人暮らし 15.8%

※関連ページ情報

- ・43p記載（調査票A1：問31）
- ・178p記載（調査票C：問36）

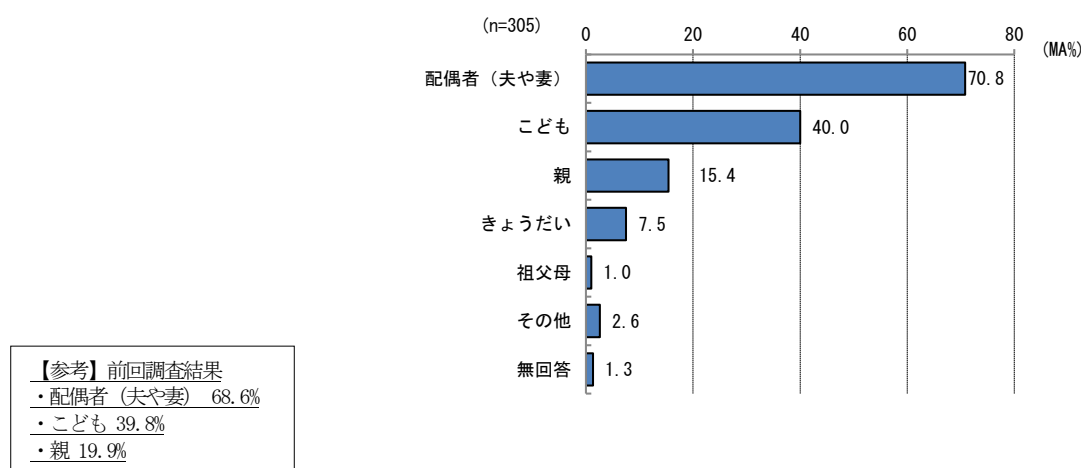
	n	持家で一人暮らし	持家で家族と同居	賃貸住宅、社宅、市営・府営住宅などで一人暮らし	賃貸住宅、社宅、市営・府営住宅などで家族と同居	グループホーム	入所施設（障がい児・者を対象とした施設）	特別養護老人ホームなどの高齢者入所施設	その他	無回答
全 体	465	8.4	45.6	15.7	20.0	0.6	0.2	2.8	1.3	5.4
問5 障がい手帳の種類・等級										
身体障がい者手帳1級	29	10.3	34.5	24.1	20.7	0.0	0.0	6.9	0.0	3.4
身体障がい者手帳2級	33	12.1	36.4	12.1	12.1	6.1	0.0	6.1	0.0	15.2
身体障がい者手帳3級	24	12.5	54.2	8.3	16.7	0.0	0.0	8.3	0.0	0.0
身体障がい者手帳4級	17	23.5	41.2	17.6	11.8	0.0	0.0	0.0	0.0	5.9
身体障がい者手帳5級	5	0.0	20.0	80.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
身体障がい者手帳6級	3	33.3	0.0	0.0	66.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
療育手帳A	5	20.0	20.0	0.0	60.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
療育手帳B1	1	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
療育手帳B2	3	0.0	0.0	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
精神障がい者保健福祉手帳1級	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
精神障がい者保健福祉手帳2級	4	0.0	25.0	0.0	75.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
精神障がい者保健福祉手帳3級	5	0.0	40.0	40.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
持っていない	319	6.9	47.3	15.0	21.3	0.0	0.0	2.2	1.9	5.3

(2) 同居者について

問46	問45で「2. 持家で家族と同居」または「4. 賃貸住宅、社宅、市営・府営住宅などで家族と同居」に○をつけた方におたずねします。 同居しているのはどなたですか。	複数回答

前回同様「配偶者（夫や妻）」が70.8%で最も多く、次いで「子ども」が40.0%、「親」が15.4%と続いています。

図表 8-6-2 同居者について

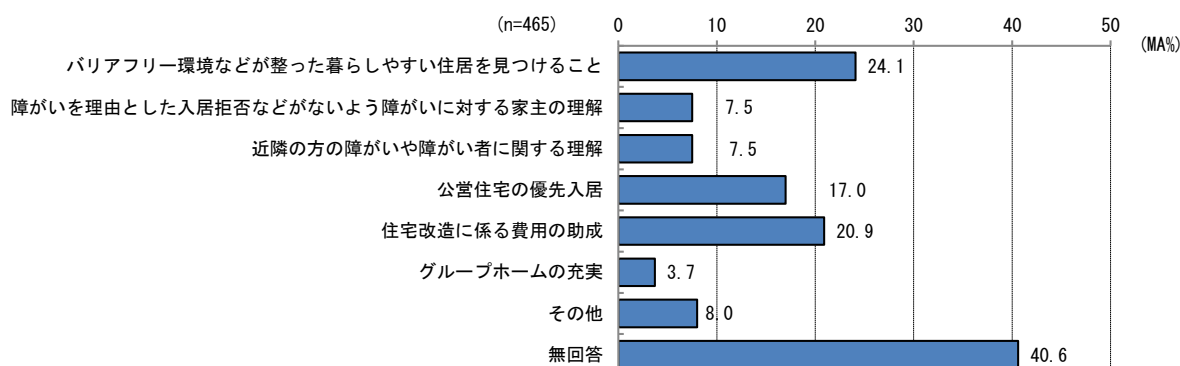


(3) 住まいの場を確保するために必要なこと

問47	あなたが、住まいの場を確保するために必要と思うことは次のうちどれですか。	複数回答

前回同様「バリアフリー環境などが整った暮らしやすい住居を見つけること」が24.1%で最も多く、次いで「住宅改造に係る費用の助成」が20.9%、「公営住宅の優先入居」が17.0%と続いています。

図表 8-6-3 住まいの場を確保するために必要なこと



【参考】前回調査結果
・バリアフリー環境などが整った暮らしやすい住居を見つけること 30.4%
・住宅改造に係る費用の助成 23.1%
・公営住宅の優先入居 11.6%

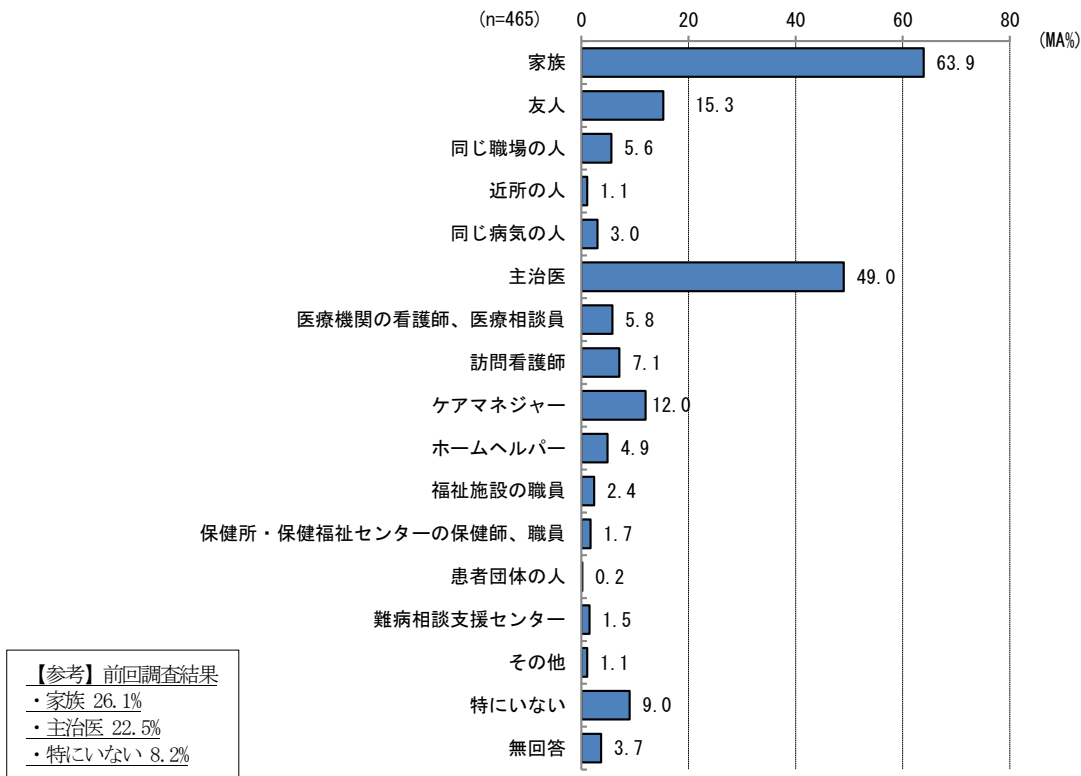
7. 相談先や情報の入手について

(1) 病気の悩みの相談先

問48	あなたの病気や悩みについて、あなたが普段、相談をしている人はどなたですか。	複数回答

「家族」が63.9%で最も多く、次いで「主治医」が49.0%、「友人」が15.3%と続いています。

図表 8-7-1 病気の悩みの相談先



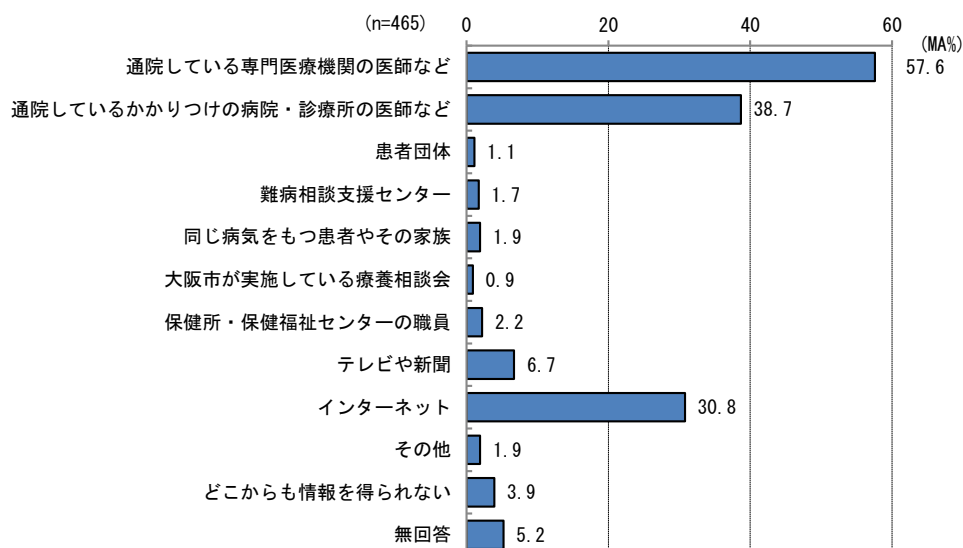
	n	家族	友人	同じ職場の人	近所の人	同じ病気の人	主治医	医療機関の看護師、医療相談員	訪問看護師	ケアマネジャー	ホームヘルパー	福祉施設の職員	保健所・保健福祉センターの保健師、職員	患者団体の人	難病相談支援センター	その他	特にいない	無回答
全 体	465	63.9	15.3	5.6	1.1	3.0	49.0	5.8	7.1	12.0	4.9	2.4	1.7	0.2	1.5	1.1	9.0	3.7
問5 障がい手帳の種類・等級																		
身体障がい者手帳1級	29	51.7	13.8	6.9	0.0	6.9	55.2	13.8	20.7	24.1	6.9	6.9	0.0	0.0	3.4	3.4	6.9	3.4
身体障がい者手帳2級	33	63.6	3.0	6.1	0.0	3.0	42.4	6.1	27.3	39.4	15.2	9.1	0.0	0.0	3.0	0.0	6.1	6.1
身体障がい者手帳3級	24	70.8	16.7	8.3	0.0	4.2	58.3	4.2	12.5	16.7	4.2	4.2	0.0	4.2	0.0	0.0	0.0	4.2
身体障がい者手帳4級	17	64.7	5.9	0.0	0.0	11.8	41.2	11.8	17.6	23.5	11.8	0.0	0.0	0.0	0.0	5.9	0.0	0.0
身体障がい者手帳5級	5	40.0	0.0	0.0	0.0	0.0	80.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
身体障がい者手帳6級	3	0.0	66.7	66.7	0.0	0.0	66.7	0.0	0.0	33.3	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
療育手帳A	5	80.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	40.0	0.0
療育手帳B1	1	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
療育手帳B2	3	100.0	33.3	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
精神障がい者保健福祉手帳1級	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
精神障がい者保健福祉手帳2級	4	75.0	25.0	0.0	25.0	0.0	50.0	25.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
精神障がい者保健福祉手帳3級	5	40.0	0.0	20.0	0.0	0.0	80.0	0.0	20.0	20.0	40.0	20.0	20.0	0.0	0.0	20.0	0.0	0.0
持っていない	319	65.5	16.9	5.0	1.3	2.5	49.2	5.3	2.8	6.9	3.1	0.9	1.6	0.0	1.6	0.9	11.3	2.8

(2) 病気や療養に関する情報の入手先

問49	あなたの病気や療養に関する情報はどこ（どなた）から得ていますか。	複数回答

前回同様「通院している専門医療機関の医師など」が57.6%で最も多く、次いで「通院しているかかりつけの病院・診療所の医師など」が38.7%、「インターネット」が30.8%と続いています。

図表 8-7-2 病気や療養に関する情報の入手先



【参考】前回調査結果

- ・通院している専門医療機関の医師など 63.2%
- ・通院しているかかりつけの病院・診療所の医師など 38.6%
- ・インターネット 30.7%

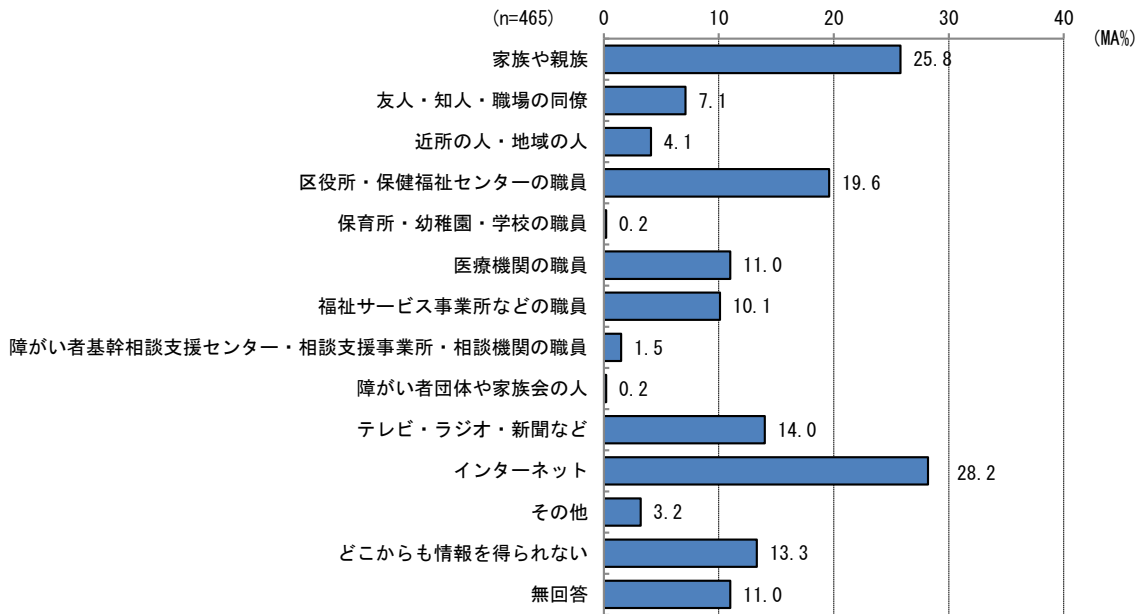
		n	通院している の医師など	通院している かかりつけの 病院・診療所の 医師など	患者 団体	難病相談支援 センター	同じ病気を もつ患者や その家族	大阪市が 実施している 療養相談会	保健所・ 保健福祉 センター の職員	テレビや 新聞	インター ネット	その他	どこからも 情報を得ら ない	無 回 答	
全 体		465	57.6	38.7	1.1	1.7	1.9	0.9	2.2	6.7	30.8	1.9	3.9	5.2	
問5 障がい手帳の 種類・等級	身体障がい者手帳1級	29	44.8	51.7	0.0	3.4	13.8	0.0	6.9	13.8	24.1	0.0	6.9	6.9	
	身体障がい者手帳2級	33	57.6	51.5	3.0	0.0	3.0	0.0	0.0	12.1	15.2	0.0	3.0	3.0	
	身体障がい者手帳3級	24	62.5	25.0	8.3	0.0	4.2	0.0	0.0	12.5	20.8	0.0	8.3	4.2	
	身体障がい者手帳4級	17	58.8	29.4	0.0	0.0	5.9	0.0	5.9	0.0	35.3	5.9	5.9	5.9	
	身体障がい者手帳5級	5	80.0	20.0	0.0	0.0	0.0	20.0	0.0	20.0	40.0	0.0	0.0	0.0	
	身体障がい者手帳6級	3	100.0	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	療育手帳A	5	40.0	60.0	0.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	40.0	0.0	
	療育手帳B1	1	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	療育手帳B2	3	66.7	0.0	0.0	33.3	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	精神障がい者保健福祉手帳1級	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	精神障がい者保健福祉手帳2級	4	75.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	0.0	0.0	25.0	0.0
	精神障がい者保健福祉手帳3級	5	60.0	60.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	40.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	持っていない	319	57.7	38.2	0.6	1.9	0.6	0.6	2.2	5.6	35.7	2.5	3.4	4.4	4.4

(3) 福祉に関する情報の入手先

問50	あなたは、福祉に関する必要な情報はどこから得ていますか。	複数回答

「インターネット」が28.2%で最も多く、次いで「家族や親族」が25.8%で、「区役所・保健福祉センターの職員」が19.6%と続いています。

図表 8-7-3 福祉に関する情報の入手先



【参考】前回調査結果

- ・区役所・保健福祉センターの職員 28.6%
- ・インターネット 27.7%
- ・家族や親族 25.5%

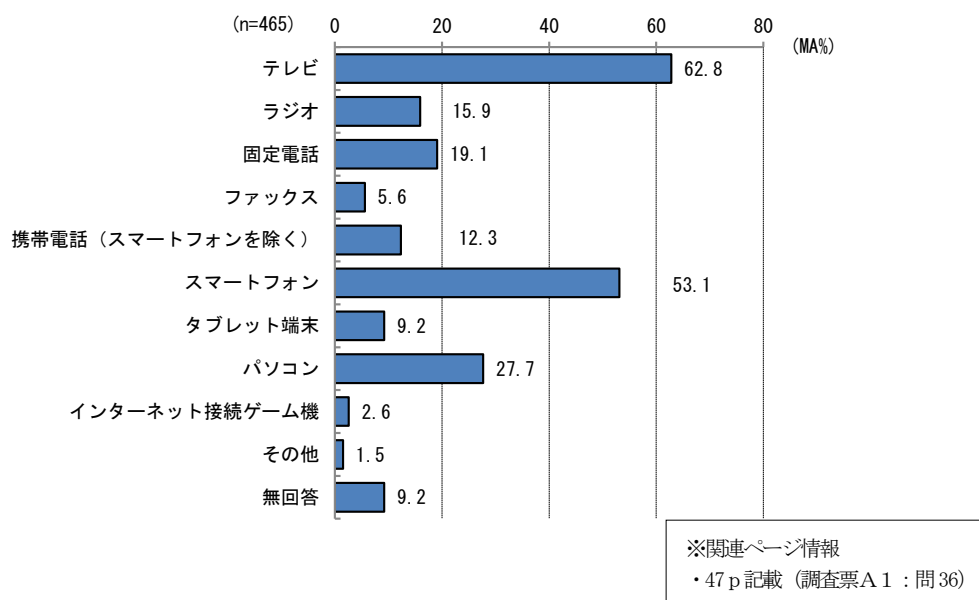
	n	家族や親族	友人・知人・職場の同僚	近所の人・地域の人	区役所・保健福祉センターの職員	保育所・幼稚園・学校の職員	医療機関の職員	福祉サービス事業所などの職員	障がい者基幹相談支援センター・相談機関の職員	障がい者団体や家族会の人	テレビ・ラジオ・新聞など	インターネット	その他	どこからも情報を得られない	無回答	
全 体	465	25.8	7.1	4.1	19.6	0.2	11.0	10.1	1.5	0.2	14.0	28.2	3.2	13.3	11.0	
問5 障がい手帳の種類・等級	身体障がい者手帳1級	29	24.1	3.4	0.0	17.2	0.0	24.1	17.2	0.0	0.0	17.2	17.2	0.0	10.3	6.9
	身体障がい者手帳2級	33	42.4	3.0	3.0	33.3	0.0	12.1	27.3	3.0	3.0	18.2	18.2	3.0	12.1	9.1
	身体障がい者手帳3級	24	41.7	8.3	0.0	41.7	0.0	12.5	0.0	4.2	0.0	12.5	20.8	4.2	8.3	8.3
	身体障がい者手帳4級	17	23.5	11.8	5.9	17.6	0.0	23.5	5.9	0.0	0.0	5.9	17.6	0.0	11.8	5.9
	身体障がい者手帳5級	5	0.0	0.0	0.0	20.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0.0	40.0	20.0	20.0	20.0	0.0
	身体障がい者手帳6級	3	33.3	33.3	0.0	33.3	0.0	33.3	33.3	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	療育手帳A	5	20.0	20.0	0.0	20.0	0.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	40.0	0.0
	療育手帳B1	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	療育手帳B2	3	66.7	0.0	33.3	66.7	0.0	33.3	0.0	33.3	0.0	33.3	33.3	0.0	0.0	0.0
	精神障がい者保健福祉手帳1級	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	精神障がい者保健福祉手帳2級	4	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	25.0	25.0	0.0	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0
	精神障がい者保健福祉手帳3級	5	20.0	0.0	0.0	60.0	0.0	20.0	60.0	20.0	0.0	0.0	0.0	20.0	20.0	0.0
	持っていない	319	22.9	7.8	4.7	16.3	0.3	8.5	7.8	0.6	0.0	14.7	33.9	3.4	14.4	11.0

(4) 情報収集や情報伝達のための情報通信機器

問51	あなたが、情報収集や情報伝達のために、所有している情報通信機器はどれですか。	複数回答

「テレビ」が62.8%で最も多く、次いで「スマートフォン」が53.1%、「パソコン」が27.7%と続いています。

図表 8-7-4 情報収集や情報伝達のための情報通信機器

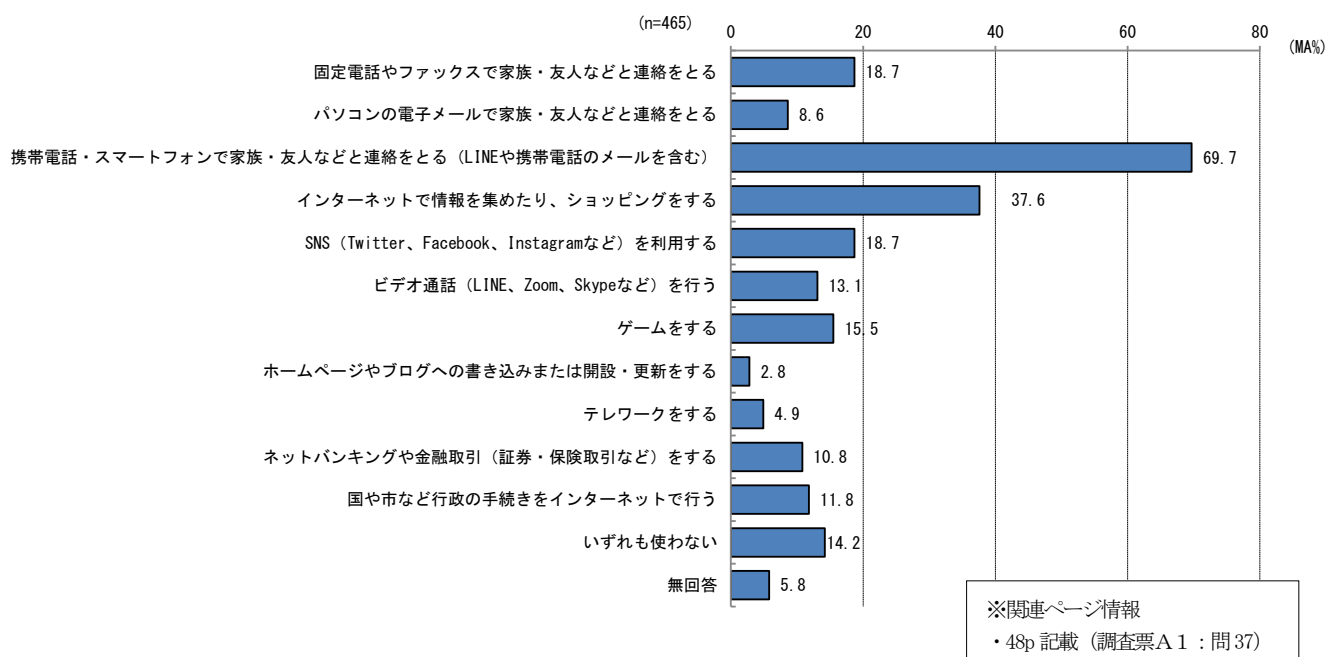


(5) 情報通信機器の使用目的

問52	あなたは、情報通信機器を使って、どのようなことをされますか。	複数回答

「携帯電話・スマートフォンで家族・友人などと連絡をとる（LINEや携帯電話のメールを含む）」が69.7%で最も多く、次いで「インターネットで情報を集めたり、ショッピングをする」が37.6%、「固定電話やファックスで家族・友人などと連絡をとる」・「SNS（Twitter、Facebook、Instagramなど）を利用する」が18.7%と続いています。

図表 8-7-5 情報通信機器の使用目的

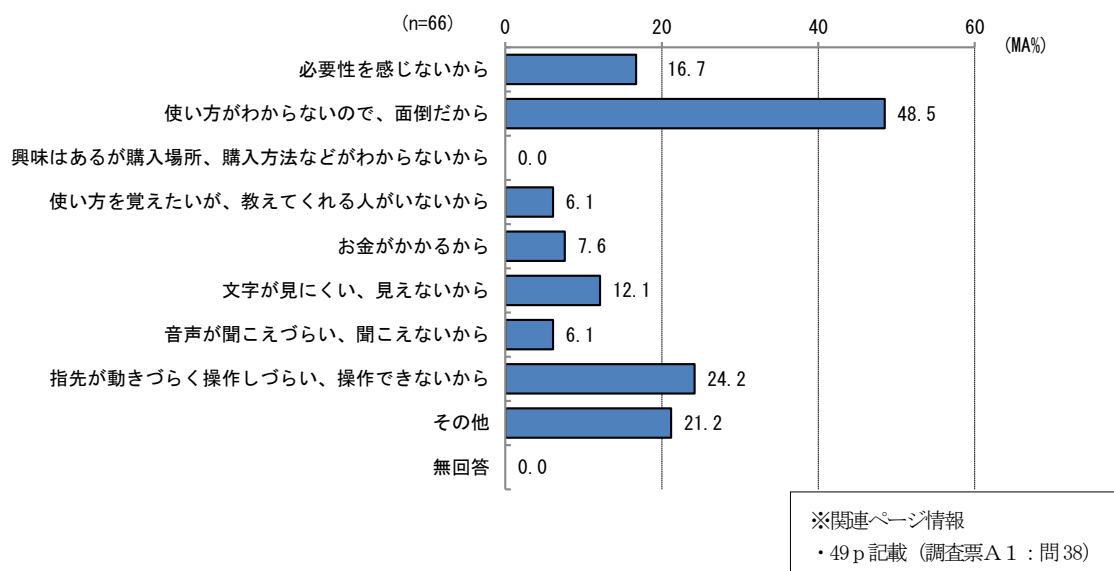


(6) 情報通信機器を使わない理由

問53	問52で「11. いずれも使わない」に○をつけた方におたずねします。 情報通信機器をお使いにならないのはなぜですか。	複数回答

「使い方がわからないので、面倒だから」が48.5%で最も多く、次いで「指先が動きづらく操作しづらい、操作できないから」が24.2%、「その他」が21.2%と続いています。

図表 8-7-6 情報通信機器を使わない理由



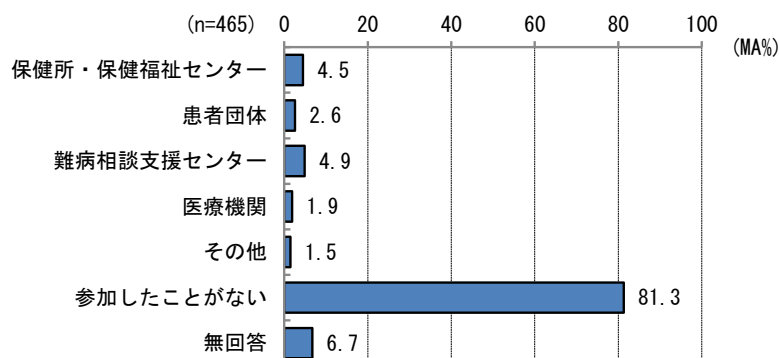
8. 療養相談会

(1) 療養相談会・交流会への参加・主催者

問5 4	あなたと同じ病気の人々がつどう、相談会・交流会についておたずねします。 あなたは、相談会・交流会に参加したことがありますか。また、それはどこがおこなっている会ですか。	複数回答

前回同様「参加したことがない」が81.3%で最も多く、次いで「難病相談支援センター」が4.9%、「保健所・保健福祉センター」が4.5%と続いています。

図表 8-8-1 療養相談会・交流会への参加・主催者



【参考】前回調査結果

- ・参加したことがない 76.0%
- ・難病相談支援センター 6.7%
- ・保健所・保健福祉センター 6.1%

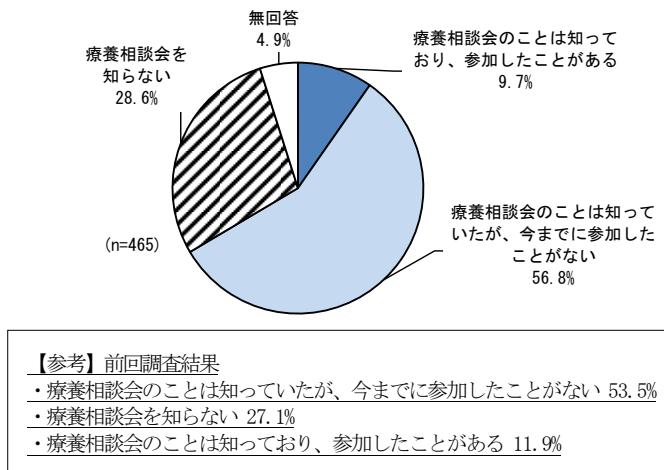
	n	保健所・保健福祉センター	患者団体	難病相談支援センター	医療機関	その他	参加したことがない	無回答
全 体	465	4.5	2.6	4.9	1.9	1.5	81.3	6.7
問5 障がい手帳の 種類・等級								
身体障がい者手帳1級	29	6.9	3.4	0.0	3.4	0.0	82.8	6.9
身体障がい者手帳2級	33	6.1	9.1	12.1	0.0	6.1	69.7	6.1
身体障がい者手帳3級	24	4.2	8.3	0.0	0.0	4.2	83.3	4.2
身体障がい者手帳4級	17	0.0	5.9	5.9	5.9	5.9	76.5	5.9
身体障がい者手帳5級	5	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	80.0	0.0
身体障がい者手帳6級	3	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	66.7	0.0
療育手帳A	5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0
療育手帳B1	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0
療育手帳B2	3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	66.7	33.3
精神障がい者保健福祉手帳1級	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
精神障がい者保健福祉手帳2級	4	0.0	0.0	0.0	25.0	0.0	75.0	0.0
精神障がい者保健福祉手帳3級	5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0
持っていない	319	4.4	1.6	5.3	1.9	0.9	82.8	6.3

(2) 難病患者療養相談会の認知について

問55	大阪市では難病患者療養相談会（講演会・交流会）を実施していますが、ご存知ですか。	単一回答

前回同様「療養相談会のことは知っていたが、今までに参加したことがない」が56.8%で最も多く、次いで「療養相談会を知らない」が28.6%、「療養相談会のことは知っており、参加したことがある」が9.7%と続いています。

図表 8-8-2 難病患者療養相談会の認知について



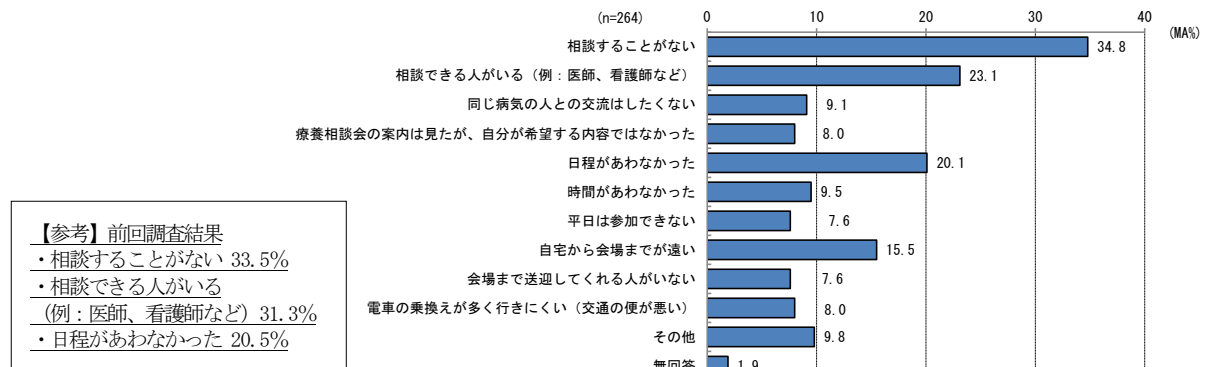
	n	お療養相談会に参加したことは知っています	療養相談会のことは知っています、今までに参加したことがない	療養相談会を知らない	無回答
全体	465	9.7	56.8	28.6	4.9
問5 障がい手帳の種類・等級					
身体障がい者手帳1級	29	13.8	51.7	27.6	6.9
身体障がい者手帳2級	33	24.2	54.5	21.2	0.0
身体障がい者手帳3級	24	8.3	58.3	33.3	0.0
身体障がい者手帳4級	17	17.6	41.2	35.3	5.9
身体障がい者手帳5級	5	20.0	40.0	40.0	0.0
身体障がい者手帳6級	3	33.3	33.3	33.3	0.0
療育手帳A	5	40.0	40.0	20.0	0.0
療育手帳B1	1	0.0	100.0	0.0	0.0
療育手帳B2	3	0.0	66.7	0.0	33.3
精神障がい者保健福祉手帳1級	0	0.0	0.0	0.0	0.0
精神障がい者保健福祉手帳2級	4	0.0	75.0	25.0	0.0
精神障がい者保健福祉手帳3級	5	0.0	80.0	20.0	0.0
持っていない	319	7.8	59.2	28.2	4.7

(3) 参加したことがない理由

問56	問55で「2. 療養相談会のことは知っていたが、今までに参加したことがない」に○をつけた方におたずねします。参加したことがないのは何故ですか。	複数回答

前回同様「相談することがない」が34.8%で最も多く、次いで「相談できる人がいる（例：医師、看護師など）」が23.1%、「日程があわなかった」人が20.1%と続いています。

図表 8-8-3 参加したことがない理由



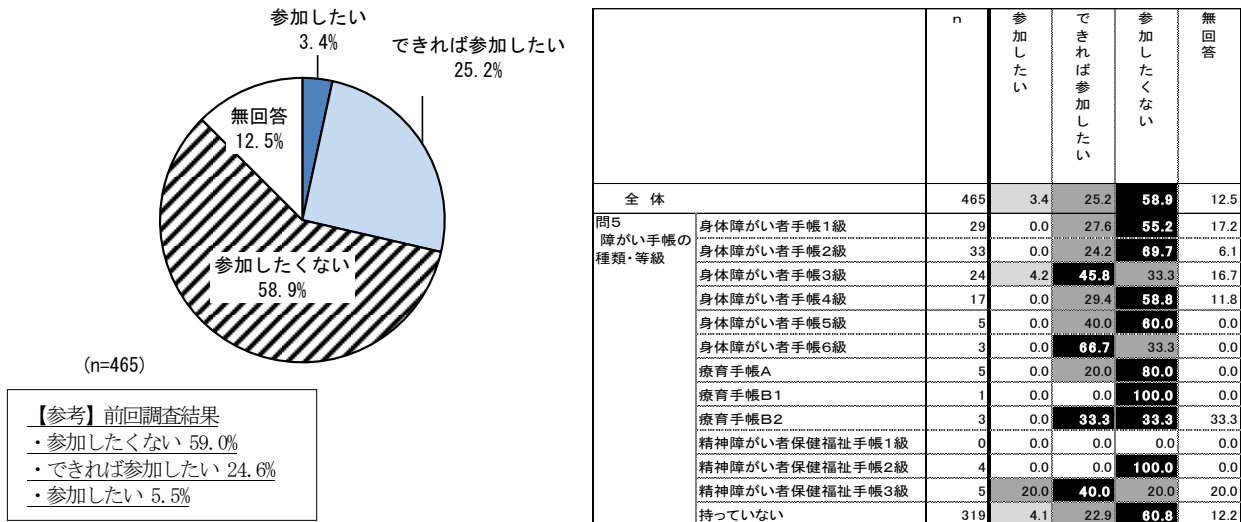
	n	相談することがない	医師相談できる人がいる（例：医師、看護師など）	同じ病気の人との交流はしたくない	療養相談会の案内は見たが、自分が希望する内容ではなかった	日程があわなかった	時間があわなかった	平日は参加できない	自宅から会場までが遠い	会場まで送迎してくれる人がいない	電車の乗換えが多く行きにくい（交通の便が悪い）	その他	無回答
全体	264	34.8	23.1	9.1	8.0	20.1	9.5	7.6	15.5	7.6	8.0	9.8	1.9
問5 障がい手帳の種類・等級													
身体障がい者手帳1級	15	20.0	33.3	6.7	6.7	13.3	6.7	6.7	20.0	20.0	13.3	0.0	0.0
身体障がい者手帳2級	18	33.3	16.7	0.0	16.7	11.1	5.6	16.7	27.8	5.6	11.1	0.0	0.0
身体障がい者手帳3級	14	7.1	35.7	0.0	7.1	14.3	14.3	14.3	0.0	0.0	14.3	14.3	7.1
身体障がい者手帳4級	7	28.6	0.0	0.0	28.6	14.3	28.6	0.0	28.6	0.0	28.6	28.6	0.0
身体障がい者手帳5級	2	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	50.0	0.0
身体障がい者手帳6級	1	0.0	100.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
療育手帳A	2	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0
療育手帳B1	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0
療育手帳B2	2	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0	50.0	0.0
精神障がい者保健福祉手帳1級	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
精神障がい者保健福祉手帳2級	3	33.3	0.0	33.3	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3
精神障がい者保健福祉手帳3級	4	25.0	50.0	0.0	25.0	50.0	50.0	25.0	50.0	25.0	50.0	0.0	0.0
持っていない	189	38.1	23.3	10.6	6.9	22.2	7.9	7.4	14.8	5.3	5.3	9.0	1.6

(4) 療養相談会への参加希望

問57	今後、療養相談会への参加を希望されますか。	単一回答

前回同様「参加したくない」が 58.9%で最も多く、次いで「できれば参加したい」が 25.2%、「参加したい」が 3.4%と続いています。

図表 8-8-4 療養相談会への参加希望

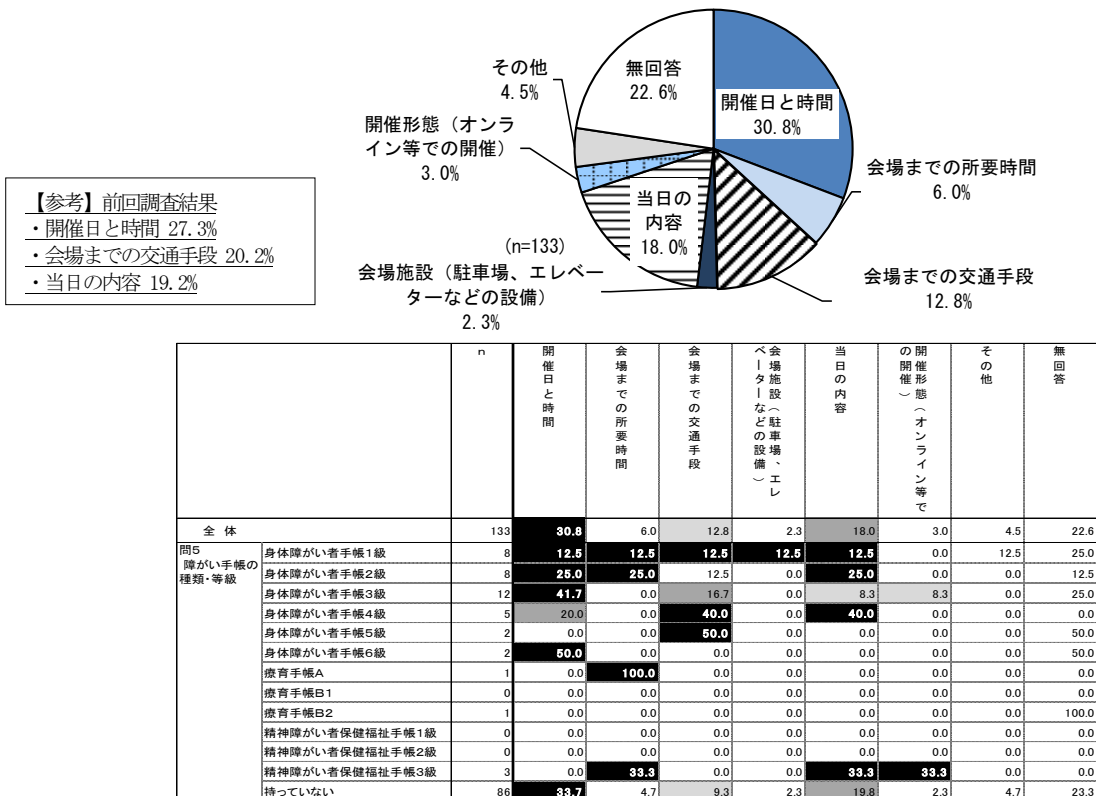


(5) 参加の条件

問58	問57で「1. 参加したい」「2. できれば参加したい」に○をつけた方におたずねします。 参加の条件として最も重要なものは何ですか。	単一回答

「開催日と時間」が 30.8%で最も多く、次いで「当日の内容」が 18.0%、「会場までの交通手段」が 12.8%と続いています。

図表 8-8-5 参加の条件

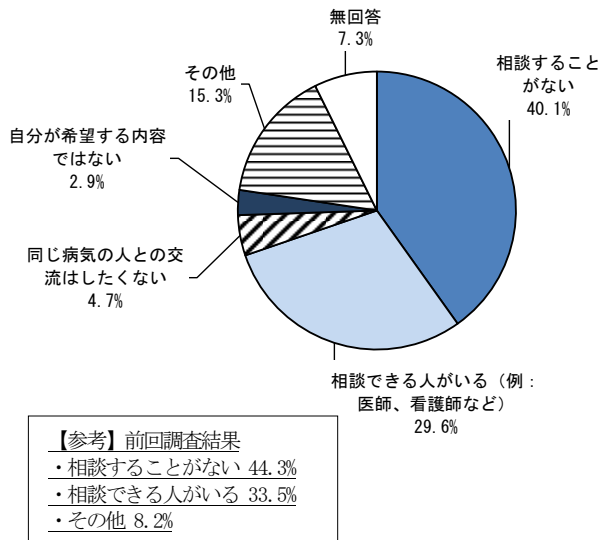


(6) 参加したくない理由

問59	問57で「3. 参加したくない」に○をつけた方におたずねします。 参加したくない主な理由は何ですか。	単一回答

前回同様「相談することがない」が40.1%で最も多く、次いで「相談できる人がいる（例：医師、看護師など）」が29.6%、「その他」が15.3%と続いています。

図表 8-8-6 参加したくない理由



	n	相談することがない	医師・看護師、相談できる人がある（例：医師、看護師など）	同じ病気の人との交流はしたくない	自分が希望する内容ではない	その他	無回答
全 体	274	40.1	29.6	4.7	2.9	15.3	7.3
問5							
身体障がい者手帳1級	16	12.5	50.0	0.0	6.3	31.3	0.0
身体障がい者手帳2級	23	39.1	26.1	4.3	4.3	21.7	4.3
身体障がい者手帳3級	8	25.0	50.0	0.0	0.0	25.0	0.0
身体障がい者手帳4級	10	20.0	20.0	20.0	10.0	20.0	10.0
身体障がい者手帳5級	3	33.3	66.7	0.0	0.0	0.0	0.0
身体障がい者手帳6級	1	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
療育手帳A	4	0.0	25.0	0.0	0.0	75.0	0.0
療育手帳B1	1	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0
療育手帳B2	1	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
精神障がい者保健福祉手帳1級	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
精神障がい者保健福祉手帳2級	4	25.0	50.0	25.0	0.0	0.0	0.0
精神障がい者保健福祉手帳3級	1	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
持っていない	194	44.8	26.8	4.1	2.1	13.4	8.8

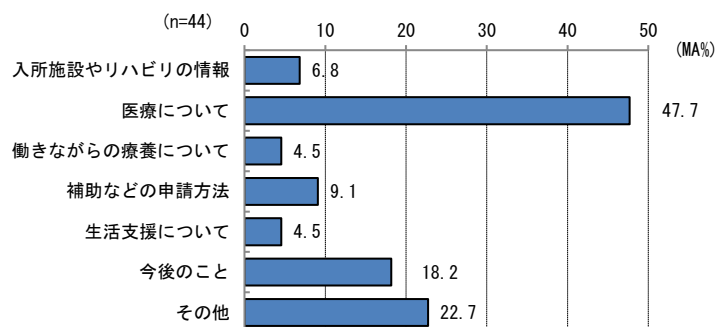
(7) 講演会で取りあげてほしいテーマ

問60	療養相談会ではテーマを決めて講演会を行っています。講演会で取りあげてほしいテーマをご自由にお書きください。	自由記述

「医療について」が47.7%で最も多く、次いで「その他」が22.7%、「今後のこと」が18.2%と続いています。

図表 8-8-7 講演会で取りあげてほしいテーマ

総数	自由記述有	自由記述無
465	44 (9.5%)	421 (90.5%)



- ・治療法、ケアの考え方等の進歩、今後の見込み。
- ・難病患者にわかりやすいこと。高い専門知識を持った先生の話はわかりにくい。病気を持った人にわかりやすいこと。

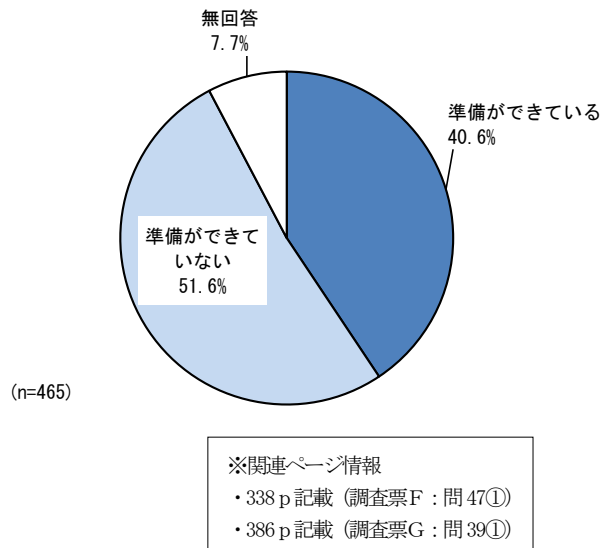
9. 災害時などの備えについて

(1) 水・食料・日用品・医薬品などの準備

問61①	水・食料・日用品・医薬品などの準備をしていますか。	単一回答

「準備ができていない」が51.6%で最も多く、次いで「準備ができていない」が40.6%と続いています。

図表 8-9-1 水・食料・日用品・医薬品などの準備



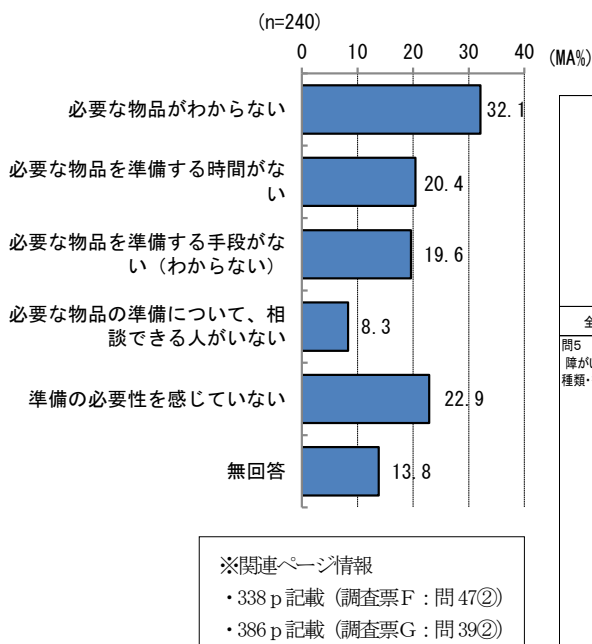
	n	準備が できている	準備が できていない	無 回答
全 体	465	40.6	51.6	7.7
問5 障がい手帳の 種類・等級				
身体障がい者手帳1級	29	44.8	48.3	6.9
身体障がい者手帳2級	33	42.4	54.5	3.0
身体障がい者手帳3級	24	54.2	37.5	8.3
身体障がい者手帳4級	17	41.2	47.1	11.8
身体障がい者手帳5級	5	40.0	60.0	0.0
身体障がい者手帳6級	3	33.3	66.7	0.0
療育手帳A	5	80.0	40.0	0.0
療育手帳B1	1	0.0	100.0	0.0
療育手帳B2	3	66.7	33.3	0.0
精神障がい者保健福祉手帳1級	0	0.0	0.0	0.0
精神障がい者保健福祉手帳2級	4	50.0	50.0	0.0
精神障がい者保健福祉手帳3級	5	20.0	80.0	0.0
持っていない	319	39.8	52.7	7.5

(2) 準備ができていない理由

問61②	前問①で「2. 準備ができていない」に○をつけた方におたずねします。 準備ができていない理由は次のうちどれですか。	複数回答

「必要な物品が分からない」が32.1%で最も多く、次いで「準備の必要性を感じていない」が22.9%、「必要な物品を準備する時間がない」20.4%と続いています。

図表 8-9-2 準備ができていない理由



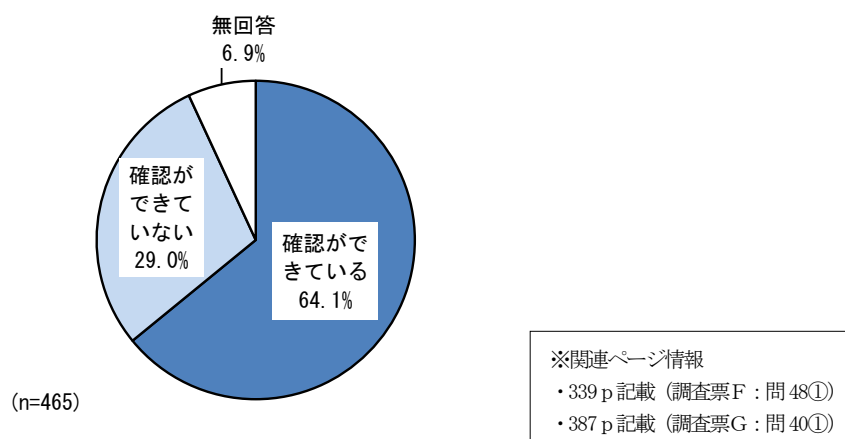
	n	必要な 物品が わからない	必要な 物品を 準備する 時間	必要な 物品を 準備する 手段 （わからない）	必要な 物品の 準備について、 相談できる人が いない	準備の 必要性を 感じて いない	無 回答
全 体	240	32.1	20.4	19.6	8.3	22.9	13.8
問5 障がい手帳の 種類・等級							
身体障がい者手帳1級	14	42.9	28.6	21.4	7.1	21.4	0.0
身体障がい者手帳2級	18	16.7	11.1	27.8	5.6	27.8	16.7
身体障がい者手帳3級	9	11.1	11.1	22.2	22.2	11.1	22.2
身体障がい者手帳4級	8	62.5	25.0	12.5	25.0	12.5	12.5
身体障がい者手帳5級	3	66.7	0.0	0.0	0.0	66.7	0.0
身体障がい者手帳6級	2	50.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0
療育手帳A	2	50.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
療育手帳B1	1	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
療育手帳B2	1	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0
精神障がい者保健福祉手帳1級	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
精神障がい者保健福祉手帳2級	2	0.0	50.0	0.0	0.0	50.0	50.0
精神障がい者保健福祉手帳3級	4	75.0	0.0	25.0	0.0	50.0	0.0
持っていない	168	32.7	22.6	18.5	7.7	22.6	13.1

(3) 避難所までの経路や方法の確認

問62①	避難所までの経路や方法の確認をしていますか。	単一回答

「確認ができている」が64.1%で最も多く、次いで「確認ができていない」が29.0%と続いています。

図表 8-9-3 避難所までの経路や方法の確認

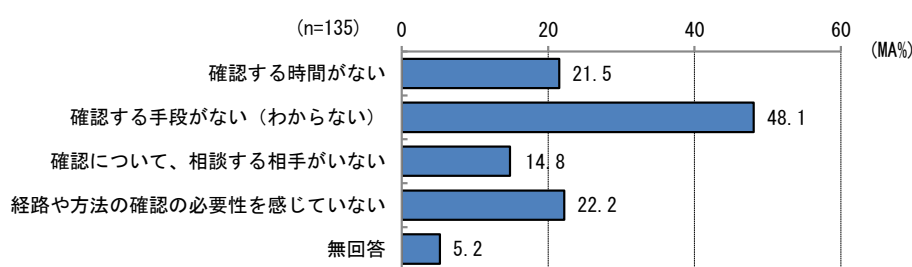


(4) 確認できていない理由

問62②	前問①で「2. 確認ができていない」に○をつけた方におたずねします。 確認できていない理由は次のうちどれですか。	複数回答

「確認する手段がない（わからない）」が48.1%で最も多く、次いで「経路や方法の確認の必要性を感じていない」が22.2%、「確認する時間がない」が21.5%と続いています。

図表 8-9-4 確認できていない理由



※関連ページ情報

- ・339 p 記載（調査票F：問48②）
- ・387 p 記載（調査票G：問40②）

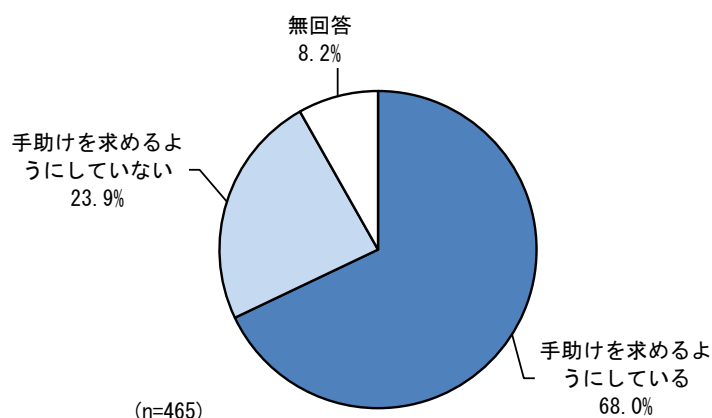
(5) 家族や親族への手助けの求め

問63①	家族や親族など身近な方へ手助けを求めるようにしていますか。

単一回答

「手助けを求めるようにしている」が68.0%が最も多く、次いで「手助けを求めるようにしていない」が23.9%と続いています。

図表 8-9-5 家族や親族への手助けの求め



※関連ページ情報

・340 p 記載（調査票F：問49①）

・388 p 記載（調査票G：問41①）

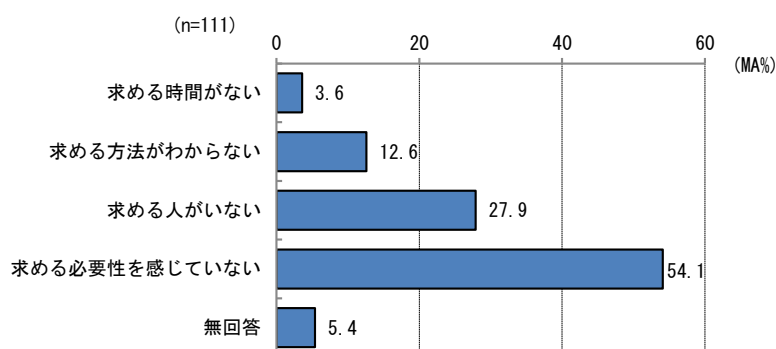
(6) 手助けを求めない理由

問63②	前問①で「2. 手助けを求めるようにしていない」に○をつけた方におたずねします。 手助けを求めるようにしていない理由は何ですか。

複数回答

「求める必要性を感じていない」が54.1%で最も多く、次いで「求める人がいない」が27.9%、「求める方法がわからない」が12.6%と続いています。

図表 8-9-6 手助けを求めない理由



※関連ページ情報

・340 p 記載（調査票F：問49②）

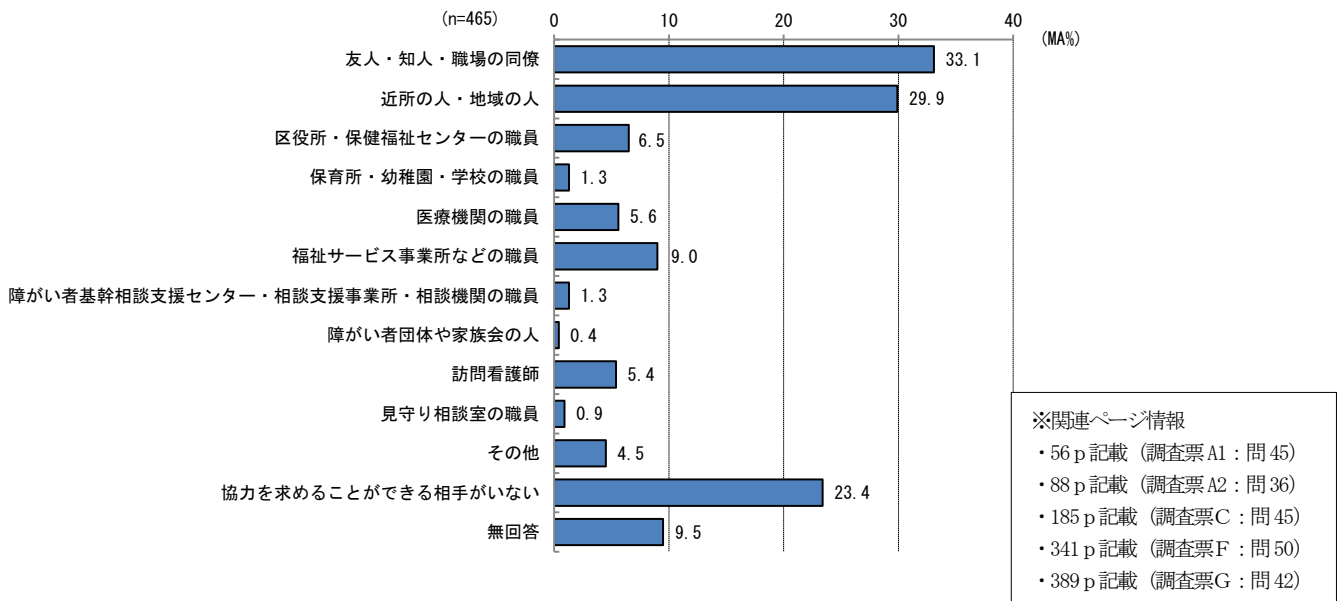
・389 p 記載（調査票G：問41③）

(7) 災害時の緊急時に協力を求める相手（家族・親族を除く）

問64	家族や親族を除き、あなたが災害時などの緊急時に協力を求めることができる相手はどなたですか。	複数回答

「友人・知人・職場の同僚」が33.1%で最も多く、次いで「近所・地域の人」が29.9%、「協力を求めることができる相手がいない」が23.4%と続いています。

図表 8-9-7 災害時の緊急時に協力を求める相手（家族・親族を除く）



	n	友人・知人・職場の同僚	近所の人・地域の人	区役所・保健福祉センターの職員	保育所・幼稚園・学校の職員	医療機関の職員	福祉サービス事業所などの職員	障がい者基幹相談支援センター・相談支援事業所・相談機関の職員	障がい者団体や家族会の人	訪問看護師	見守り相談室の職員	その他	協力を求めることができる相手がいない	無回答
全体	465	33.1	29.9	6.5	1.3	5.6	9.0	1.3	0.4	5.4	0.9	4.5	23.4	9.5
問5 障がい手帳の種類・等級														
身体障がい者手帳1級	29	24.1	10.3	10.3	0.0	17.2	27.8	3.4	0.0	17.2	6.9	3.4	24.1	3.4
身体障がい者手帳2級	33	12.1	21.2	12.1	0.0	3.0	30.3	3.0	0.0	24.2	3.0	18.2	18.2	0.0
身体障がい者手帳3級	24	33.3	45.8	4.2	0.0	4.2	8.3	0.0	4.2	12.5	0.0	4.2	12.5	4.2
身体障がい者手帳4級	17	23.5	29.4	5.9	0.0	0.0	5.9	0.0	0.0	5.9	0.0	0.0	29.4	11.8
身体障がい者手帳5級	5	60.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	20.0	0.0
身体障がい者手帳6級	3	33.3	33.3	33.3	0.0	0.0	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0
療育手帳A	5	20.0	40.0	0.0	0.0	0.0	20.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	40.0	0.0
療育手帳B1	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
療育手帳B2	3	0.0	66.7	33.3	0.0	33.3	33.3	33.3	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0
精神障がい者保健福祉手帳1級	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
精神障がい者保健福祉手帳2級	4	25.0	50.0	0.0	0.0	0.0	25.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0
精神障がい者保健福祉手帳3級	5	40.0	20.0	40.0	0.0	20.0	20.0	20.0	20.0	0.0	0.0	0.0	40.0	0.0
持っていない	319	37.0	30.7	5.0	1.6	5.3	5.0	0.3	0.0	2.5	0.3	3.8	24.5	10.7
問18① 在宅医療処置														
酸素療法	12	33.3	16.7	0.0	0.0	8.3	25.0	16.7	0.0	8.3	0.0	0.0	25.0	16.7
気管切開	2	50.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0
人工呼吸療法	5	40.0	0.0	0.0	0.0	40.0	40.0	20.0	0.0	40.0	0.0	20.0	0.0	20.0
吸入処置（ネブライザー）	4	25.0	0.0	0.0	0.0	50.0	50.0	25.0	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0	25.0
吸引処置（唾液やたんの吸引）	10	10.0	20.0	0.0	0.0	20.0	40.0	10.0	0.0	40.0	0.0	20.0	10.0	0.0
経鼻経管栄養	3	66.7	66.7	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
胃ろう	9	0.0	11.1	11.1	0.0	22.2	33.3	11.1	11.1	33.3	0.0	11.1	33.3	0.0
中心静脈栄養	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
ぼうこう留置カテーテル	5	0.0	0.0	0.0	0.0	20.0	40.0	0.0	0.0	40.0	0.0	0.0	40.0	0.0
ストーマ（人工肛門・人工ぼうこう）	5	40.0	60.0	0.0	0.0	0.0	20.0	0.0	0.0	40.0	0.0	0.0	0.0	0.0
人工透析（血液透析・腹膜透析）	2	100.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0
自己注射	18	38.9	16.7	22.2	0.0	16.7	22.2	0.0	0.0	11.1	0.0	11.1	27.8	0.0
床ずれ処置	5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	20.0	0.0	0.0	40.0	0.0	20.0	40.0	0.0
その他	8	25.0	0.0	12.5	0.0	0.0	12.5	0.0	0.0	25.0	0.0	0.0	37.5	12.5
特になし	248	30.2	34.3	4.8	2.0	4.4	8.1	1.2	0.4	2.0	0.4	4.4	27.4	7.3

(8) 災害時に必要と思うこと

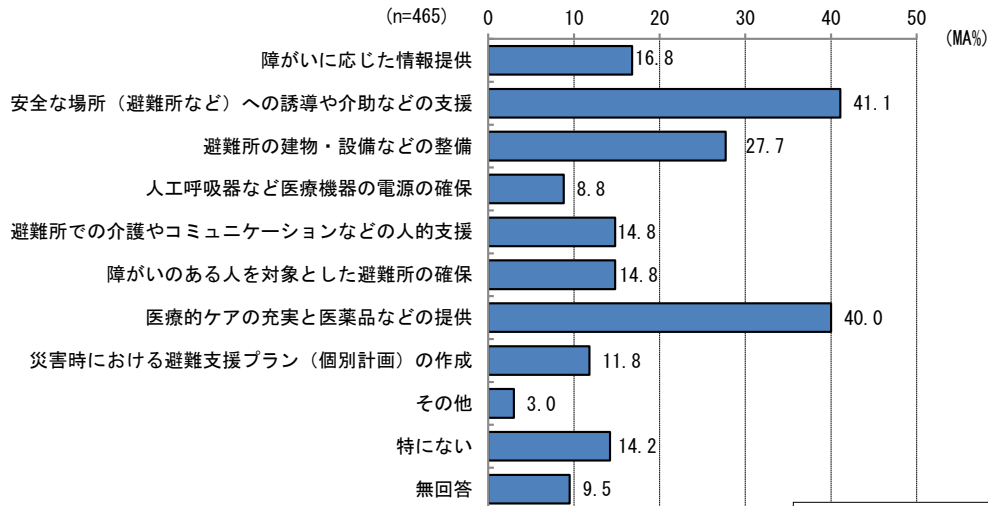
問65

あなたが地震や台風などの災害時に必要と思うことは次のうちどれですか。

複数回答

前回同様「安全な場所（避難所など）への誘導や介助などの支援」が41.1%で最も多く、次いで「医療的ケアの充実と医薬品などの提供」が40.0%、「避難所の建物・設備などの整備」が27.7%と続いています。

図表 8-9-9 災害時に必要と思うこと



※関連ページ情報

- ・55p 記載（調査票A1：問44）
- ・87p 記載（調査票A2：問35）
- ・184p 記載（調査票C：問44）
- ・342p 記載（調査票F：問51）
- ・390p 記載（調査票G：問43）

【参考】前回調査結果

- ・安全な（避難所など）への誘導や介助などの支援 41.6%
- ・医療的ケアの充実と医薬品などの提供 40.1%
- ・避難場所の建物・設備などの整備 36.2%

	n	障がいに応じた情報提供	安全な場所（避難所など）への誘導や介助などの支援	避難所の建物・設備などの整備	人工呼吸器など医療機器の電源の確保	避難所での介護やコミュニケーションなどの人的支援	障がいのある人を対象とした避難所の確保	医療的ケアの充実と医薬品などの提供	災害時における避難支援プラン（個別計画）の作成	その他	特にない	無回答
全体	465	16.8	41.1	27.7	8.8	14.8	14.8	40.0	11.8	3.0	14.2	9.5
問5 障がい手帳の種類・等級												
身体障がい者手帳1級	29	41.4	82.1	17.2	20.7	17.2	27.6	34.5	20.7	10.3	3.4	6.9
身体障がい者手帳2級	33	36.4	51.5	27.3	12.1	27.3	48.5	45.5	12.1	0.0	9.1	6.1
身体障がい者手帳3級	24	20.8	62.5	37.5	12.5	12.5	41.7	41.7	16.7	0.0	8.3	4.2
身体障がい者手帳4級	17	29.4	41.2	17.6	11.8	11.8	11.8	23.5	5.9	5.9	17.6	11.8
身体障がい者手帳5級	5	20.0	40.0	20.0	20.0	0.0	20.0	40.0	40.0	0.0	40.0	0.0
身体障がい者手帳6級	3	33.3	66.7	0.0	0.0	33.3	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0
療育手帳A	5	40.0	80.0	40.0	20.0	20.0	40.0	80.0	20.0	20.0	0.0	0.0
療育手帳B1	1	0.0	100.0	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
療育手帳B2	3	33.3	66.7	0.0	0.0	66.7	33.3	33.3	33.3	0.0	0.0	0.0
精神障がい者保健福祉手帳1級	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
精神障がい者保健福祉手帳2級	4	0.0	25.0	25.0	25.0	0.0	25.0	25.0	0.0	25.0	25.0	0.0
精神障がい者保健福祉手帳3級	5	60.0	80.0	60.0	20.0	20.0	80.0	60.0	40.0	0.0	0.0	0.0
持っていない	319	12.5	35.7	30.1	7.2	15.0	8.2	42.9	11.0	2.5	16.0	9.7
問18① 在宅医療処置												
酸素療法	12	25.0	41.7	8.3	66.7	0.0	16.7	41.7	8.3	0.0	8.3	25.0
気管切開	2	100.0	100.0	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0
人工呼吸療法	5	60.0	100.0	40.0	100.0	20.0	60.0	80.0	60.0	0.0	0.0	0.0
吸入処置（ネブライザー）	4	50.0	75.0	25.0	75.0	0.0	25.0	75.0	25.0	0.0	0.0	25.0
吸引処置（唾液やたんの吸引）	10	20.0	60.0	10.0	40.0	20.0	40.0	70.0	20.0	0.0	0.0	20.0
経鼻経管栄養	3	66.7	66.7	33.3	33.3	33.3	33.3	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
胃ろう	9	22.2	55.6	11.1	44.4	33.3	55.6	55.6	44.4	11.1	0.0	22.2
中心静脈栄養	1	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	100.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
ぼうこう留置カテーテル	5	40.0	80.0	20.0	40.0	20.0	40.0	60.0	60.0	0.0	0.0	20.0
ストーマ（人工肛門・人工ぼうこう）	5	60.0	20.0	20.0	20.0	40.0	60.0	60.0	20.0	0.0	0.0	0.0
人工透析（血液透析・腹膜透析）	2	100.0	100.0	0.0	50.0	0.0	100.0	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0
自己注射	18	22.2	50.0	38.9	11.1	22.2	22.2	50.0	22.2	0.0	0.0	11.1
床ずれ処置	5	20.0	40.0	0.0	40.0	40.0	80.0	60.0	20.0	0.0	0.0	0.0
その他	8	12.5	12.5	12.5	0.0	12.5	0.0	25.0	0.0	0.0	37.5	25.0
特にない	248	17.3	43.5	30.2	6.0	13.3	14.9	34.7	13.7	2.8	16.9	8.5

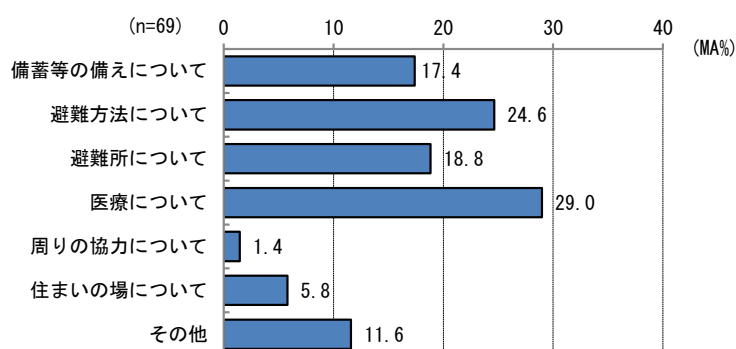
(9) 災害時の備えについて

問66	災害時などの備えについて、困っていることや不安なことがありましたら、その内容を次に記入してください。	自由記述

「医療について」が29.0%で最も多く、次いで「避難方法について」が24.6%、「避難所について」が18.8%と続いています。

図表 8-9-10 災害時の備えについて

総数	自由記述有	自由記述無
465	69 (14.8%)	396 (85.2%)



- ・ いざそうなった場合、薬の提供や体調を万一崩した時に万全な体制で支えてくれる事や、元に戻るまでの生活面の確保や、メンタル面でのケアもしてくれるのか日々心配。
- ・ 必要な物品を準備したとしても、災害時に持ち出せる、体力と気力があるか不安。

※399 ページ、第11章（2）に、コメントを掲載しています。

10. 障がい者施策全般について

(1) 障がいを理由に不快（差別）や不便さを感じた時

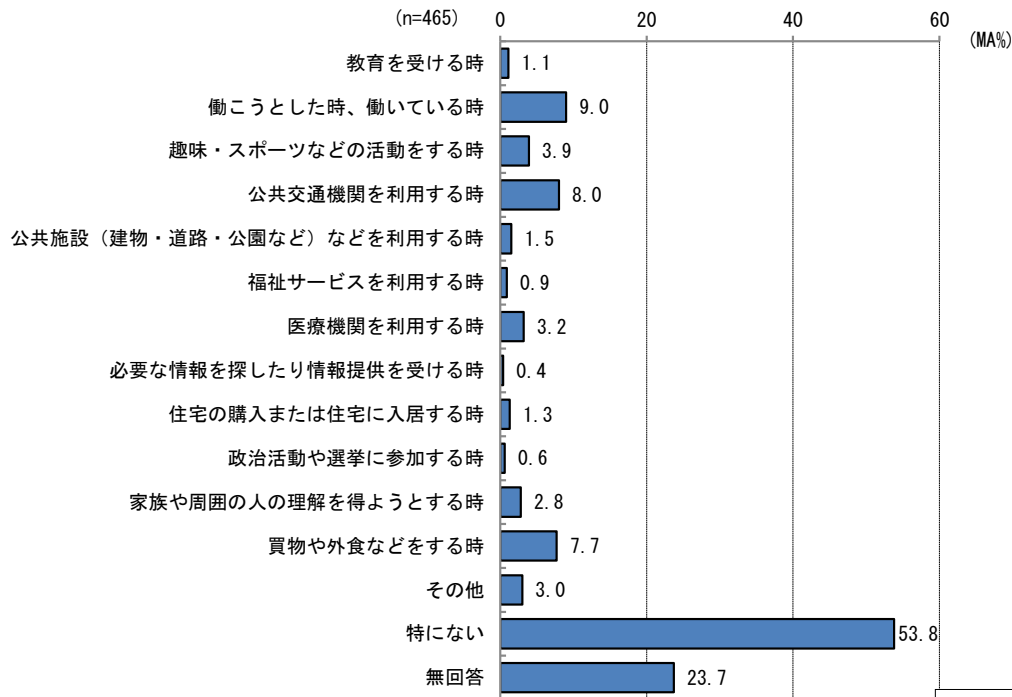
問67

あなたが障がいを理由に不快（差別）や不便さを感じた時はどんな時ですか。

複数回答

「特にない」が53.8%で最も多く、次いで「働こうとした時、働いている時」が9.0%、「公共交通機関を利用する時」が8.0%と続いています。

図表 8-10-1 障がいを理由に不快（差別）や不便さを感じた時



【参考】前回調査結果

- ・特にない 47.1%
- ・公共交通機関を利用する時 10.6%
- ・買物や外食などをする時 8.8%

※関連ページ情報

- ・ 51p 記載（調査票 A1：問 40）
- ・ 84p 記載（調査票 A2：問 31）
- ・ 181p 記載（調査票 C：問 40）
- ・ 203p 記載（調査票 D1：問 25）
- ・ 344p 記載（調査票 F：問 53）
- ・ 384p 記載（調査票 G：問 36）

	n	教育を受ける時	働こうとした時、働いている時	趣味・スポーツなどの活動をする時	公共交通機関を利用する時	公共施設（建物・道路・公園など）などを利用する時	福祉サービスを利用する時	医療機関を利用する時	必要な情報を探したり情報提供を受ける時	住宅の購入または住宅に入居する時	政治活動や選挙に参加する時	家族や周囲の人の理解を得ようとする時	買物や外食などをする時	その他	特にない	無回答
全体	465	1.1	9.0	3.9	8.0	1.5	0.9	3.2	0.4	1.3	0.6	2.8	7.7	3.0	53.8	23.7
問5 障がい手帳の種類・等級																
身体障がい者手帳1級	29	0.0	6.9	0.0	10.3	0.0	3.4	6.9	3.4	6.9	3.4	6.9	13.8	6.9	41.4	27.6
身体障がい者手帳2級	33	0.0	0.0	0.0	15.2	6.1	3.0	6.1	0.0	3.0	6.1	6.1	15.2	3.0	67.6	15.2
身体障がい者手帳3級	24	4.2	12.5	4.2	25.0	4.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	8.3	4.2	37.5	20.8
身体障がい者手帳4級	17	0.0	29.4	11.8	11.8	5.9	5.9	11.8	0.0	5.9	0.0	11.8	5.9	0.0	52.9	11.8
身体障がい者手帳5級	5	0.0	20.0	20.0	40.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	40.0	0.0	40.0	0.0
身体障がい者手帳6級	3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0
療育手帳A	5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	20.0	20.0	40.0	40.0
療育手帳B1	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
療育手帳B2	3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	66.7	33.3
精神障がい者保健福祉手帳1級	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
精神障がい者保健福祉手帳2級	4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	75.0	25.0
精神障がい者保健福祉手帳3級	5	20.0	60.0	20.0	60.0	0.0	0.0	40.0	0.0	20.0	0.0	60.0	20.0	0.0	20.0	0.0
持っていない	319	0.9	9.1	4.1	5.0	0.9	0.3	2.5	0.3	0.6	0.0	1.9	6.6	3.1	67.1	22.6

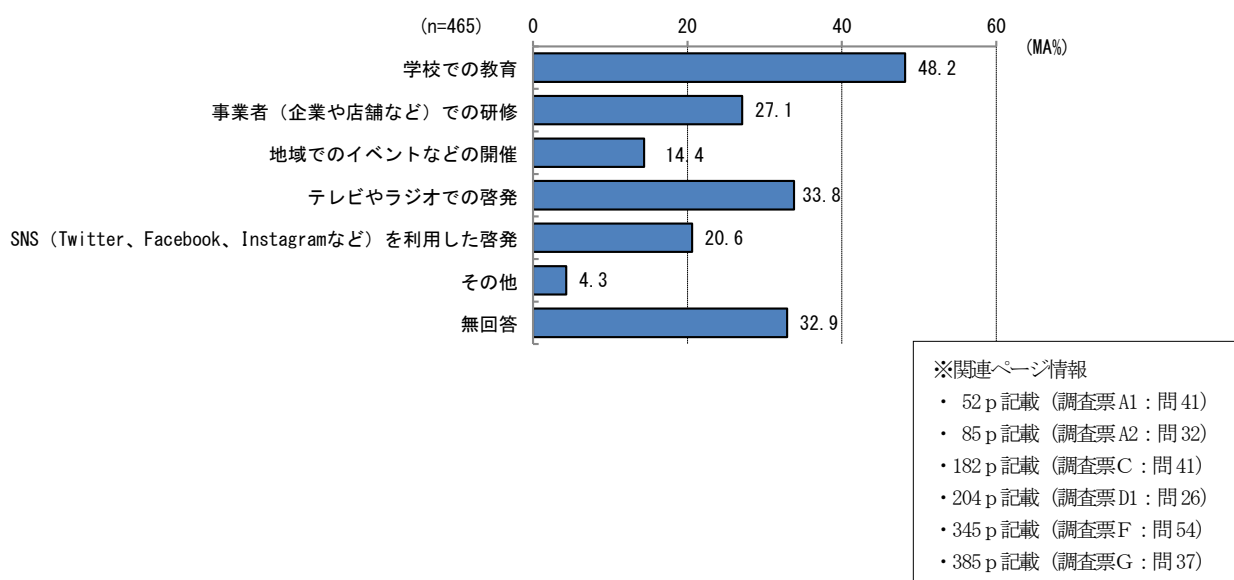
※395 ページ、第11章（1）に、コメントを掲載しています。

(2) 障がいを経由とした差別や偏見をなくするために必要だと思うこと

問68	障がいを経由とした差別や偏見をなくするためには、どのようなことが必要だと思いますか。	複数回答

「学校での教育」が48.2%で最も多く、次いで「テレビやラジオでの啓発」が33.8%、「事業者（企業や店舗など）での研修」が27.1%と続いています。

図表 8-10-2 障がいを経由とした差別や偏見をなくするために必要だと思うこと

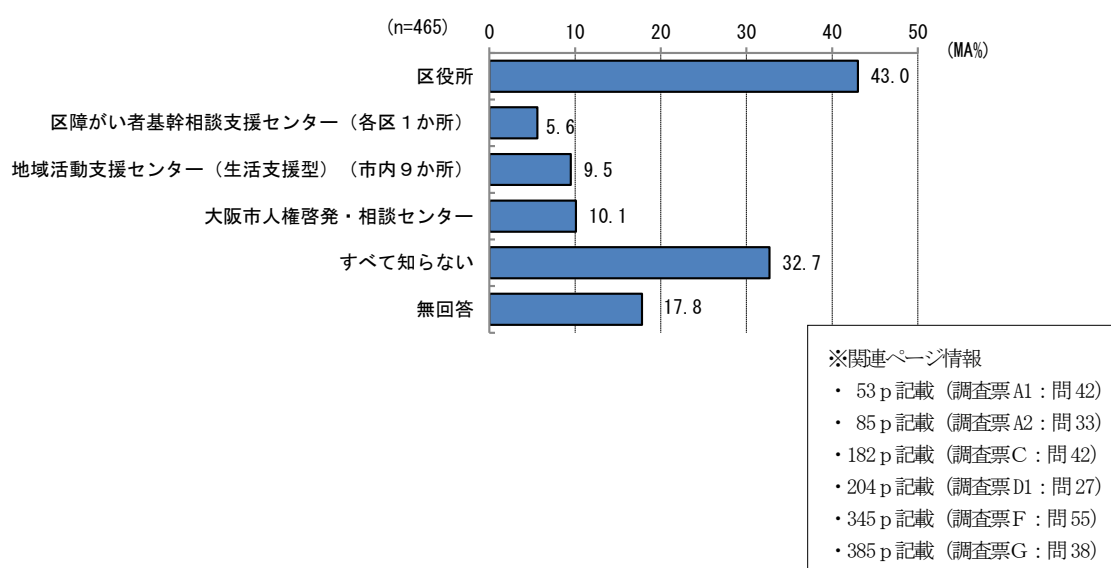


(3) 障がいを経由とする差別に関する相談窓口

問69	大阪市には障がいを経由とする差別に関する相談窓口があります。あなたがその相談窓口として知っているものはどれですか。	複数回答

「区役所」が43.0%で最も多く、次いで「すべて知らない」が32.7%、「大阪市人権啓発・相談センター」が10.1%と続いています。

図表 8-10-3 障がいを経由とする差別に関する相談窓口

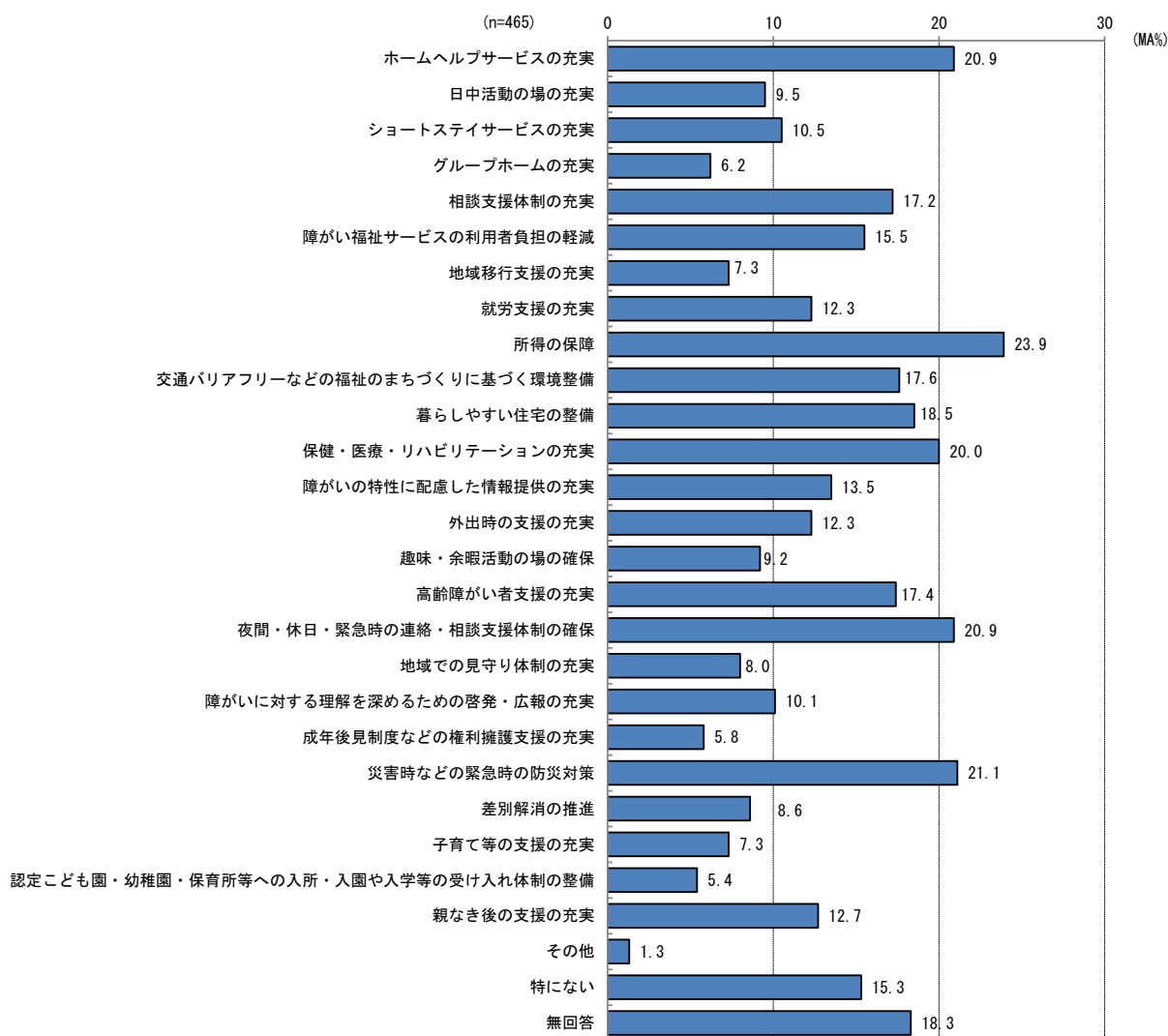


(4) 障がい者施策全般について望むこと

問70	あなたが障がい者施策全般について望むことは何ですか。	複数回答

前回とは異なり、「所得の保障」が23.9%で最も多く、次いで「災害時などの緊急時の防災対策」が21.1%、「ホームヘルプサービスの充実」・「夜間・休日・緊急時の連絡・相談支援体制の確保」が20.9%と続いています。

図表 8-10-4 障がい者施策全般について望むこと



【参考】前回調査結果

- ・保健・医療・リハビリテーションの充実 20.7%
- ・所得の保障 20.4%
- ・交通バリアフリーなどの福祉のまちづくりに基づく環境整備 19.1%
- ・夜間・休日・緊急時の連絡・相談支援体制の確保 19.1%

※関連ページ情報

- ・ 59 p 記載（調査票 A1：問 48）
- ・ 90 p 記載（調査票 A2：問 39）
- ・ 186 p 記載（調査票 C：問 46）
- ・ 205 p 記載（調査票 D1：問 28）
- ・ 346 p 記載（調査票 F：問 56）
- ・ 392 p 記載（調査票 G：問 45）

第8章 特定医療費（指定難病）助成事業対象者基礎調査 調査結果（E）

		n	実 ホ ー ム ヘル プ サ ー ビ ス の 充	日 中 活 動 の 場 の 充 実	充 実 シ ョ ー ト ス テ イ サ ー ビ ス の	グ ル ー プ ホ ー ム の 充 実	相 談 支 援 体 制 の 充 実	障 が い の 福 祉 サ ー ビ ス の 利 用 者 負 担 の 軽 減	地 域 移 行 支 援 の 充 実	就 労 支 援 の 充 実	所 得 の 保 障	境 交 通 バ リ ア フ リ ー な ど の 環 境 整 備	暮 ら し や す い 住 宅 の 整 備	保 健 ・ 医 療 ・ リ ハ ビ リ テ ー シ ョ ン の 充 実	障 が い の 特 性 に 配 慮 し た 情 報 提 供 の 充 実	外 出 時 の 支 援 の 充 実
全 体		465	20.9	9.5	10.5	6.2	17.2	15.5	7.3	12.3	23.9	17.6	18.5	20.0	13.5	12.3
問5 障がい手帳の 種類・等級	身体障がい者手帳1級	29	37.9	17.2	20.7	13.8	24.1	34.5	17.2	10.3	20.7	34.5	27.6	34.5	24.1	10.3
	身体障がい者手帳2級	33	30.3	6.1	15.2	3.0	24.2	36.4	18.2	12.1	21.2	33.3	33.3	27.3	30.3	27.3
	身体障がい者手帳3級	24	25.0	8.3	16.7	0.0	8.3	16.7	0.0	16.7	29.2	20.8	16.7	16.7	8.3	12.5
	身体障がい者手帳4級	17	5.9	0.0	0.0	5.9	11.8	29.4	0.0	11.8	29.4	17.6	11.8	29.4	23.5	5.9
	身体障がい者手帳5級	5	60.0	0.0	0.0	0.0	20.0	0.0	20.0	20.0	40.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	身体障がい者手帳6級	3	33.3	0.0	0.0	0.0	66.7	0.0	33.3	0.0	66.7	0.0	66.7	0.0	33.3	33.3
	療育手帳A	5	40.0	60.0	60.0	40.0	20.0	0.0	0.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	0.0	0.0
	療育手帳B1	1	0.0	0.0	100.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
	療育手帳B2	3	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	33.3	0.0	33.3	0.0
	精神障がい者保健福祉手帳1級	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	精神障がい者保健福祉手帳2級	4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0	25.0
	精神障がい者保健福祉手帳3級	5	60.0	40.0	20.0	20.0	60.0	20.0	0.0	60.0	40.0	20.0	60.0	40.0	60.0	20.0
	持っていない	319	18.8	9.7	10.0	6.6	16.9	12.2	6.3	12.5	23.8	15.7	17.2	18.8	11.3	11.9

		n	遊 び ・ 余 暇 活 動 の 場 の 確 保	高 齢 障 が い 者 支 援 の 充 実	夜 間 ・ 休 日 支 援 ・ 緊 急 時 の 確 保	地 域 で の 見 守 り 体 制 の 充 実	障 が い の 特 性 に 対 し た 支 援 の 充 実	成 年 後 援 の 充 実	差 別 解 消 の 推 進	災 害 時 等 の 緊 急 時 の 防 災 対 策	子 育 て 等 の 支 援 の 充 実	認 定 こ だ も の 受 け 入 れ 制 度 の 充 実	親 な き 後 の 支 援 の 充 実	そ の 他	特 に な い	無 回 答
全 体		465	9.2	17.4	20.9	8.0	10.1	5.8	21.1	8.6	7.3	5.4	12.7	1.3	15.3	18.3
問5 障がい手帳の 種類・等級	身体障がい者手帳1級	29	17.2	27.6	24.1	13.8	10.3	13.8	20.7	6.9	6.9	6.9	20.7	0.0	3.4	13.8
	身体障がい者手帳2級	33	9.1	33.3	24.2	15.2	6.1	9.1	27.3	9.1	6.1	6.1	12.1	0.0	6.1	9.1
	身体障がい者手帳3級	24	8.3	33.3	16.7	8.3	8.3	4.2	29.2	0.0	0.0	4.2	8.3	0.0	8.3	16.7
	身体障がい者手帳4級	17	17.6	35.3	23.5	5.9	23.5	0.0	35.3	11.8	0.0	0.0	5.9	0.0	11.8	17.6
	身体障がい者手帳5級	5	0.0	20.0	20.0	0.0	0.0	0.0	40.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	身体障がい者手帳6級	3	0.0	33.3	33.3	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0
	療育手帳A	5	40.0	20.0	20.0	0.0	0.0	20.0	20.0	0.0	0.0	0.0	40.0	0.0	0.0	0.0
	療育手帳B1	1	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
	療育手帳B2	3	0.0	0.0	66.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3
	精神障がい者保健福祉手帳1級	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	精神障がい者保健福祉手帳2級	4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	25.0
	精神障がい者保健福祉手帳3級	5	20.0	0.0	60.0	0.0	40.0	0.0	60.0	60.0	20.0	0.0	20.0	0.0	0.0	20.0
	持っていない	319	8.8	14.1	21.0	6.6	10.3	5.6	19.7	9.4	8.5	5.6	13.2	1.9	18.5	17.9

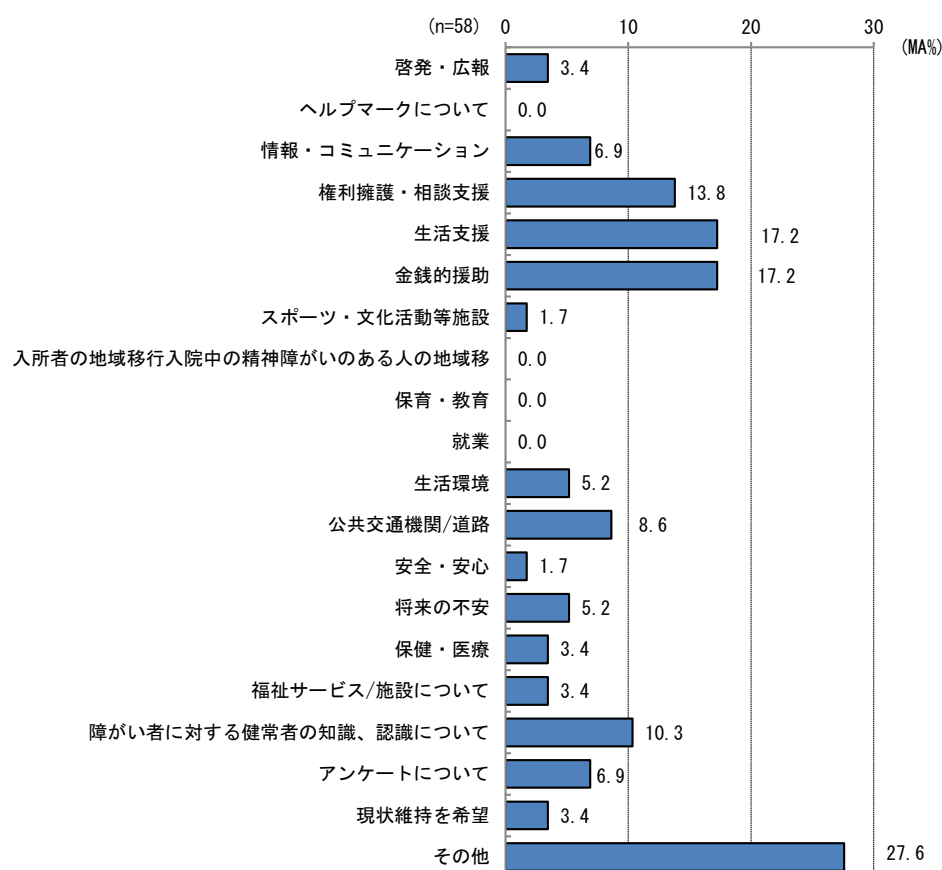
(5) 障がい者施策全般についての意見

問7 1	障がい者施策全般についてご意見などがありましたら、ご自由にお書きください。	自由記述

「その他」が27.6%で最も多く、次いで「生活支援」・「金銭的援助」が17.2%と続いています。

図表 8-10-5 障がい者施策全般についての意見

総数	自由記述有	自由記述無
465	58 (12.5%)	407 (87.6%)



- ・社会全体の障がい者への理解、支援の促進が進めば良いと思う。
- ・老々介護で車いすで移動している。道路の段差でスムーズに進まず、前の車輪を上げたりするのも力がいる。電車のホームとの間に車輪がはまり、困ったことがある。駅の方にスロープを持ってきていただくのも、乗り換えがいくつもあると気を遣う。そのため、乗り換えのない1本のみで行けるところしか行けない。一番困っているのは、地下道のスロープの急こう配。とても降ろしたり登ったりはできない。一度、役所の方にも経験していただきたい。
- ・障がい者の家族の介護者に支援してほしい。今は何も支援がない。

※401 ページ、第11章（3）に、全調査票をまとめたコメントを掲載しています。

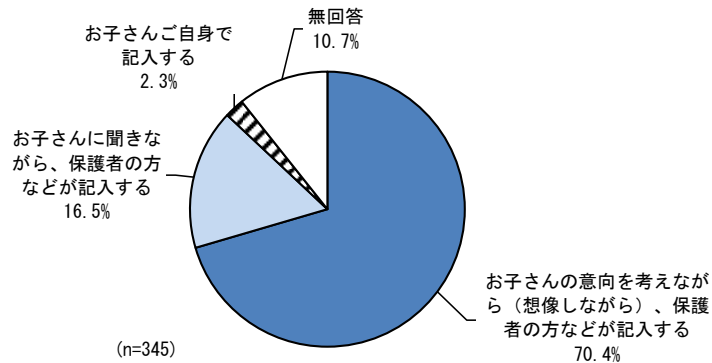
第9章 小児慢性特定疾病医療支援事業対象者基礎調査票 調査結果

1. 調査票記入者

(1) 調査票記入者

	この調査票はどなたが記入されますか。	単一回答

図表 9-1-1 調査票記入者



2. 調査対象者の属性

(1) 居住地

問1	お子さんは現在どちらにお住まいですか。	単一回答

図表 9-2-1 居住地

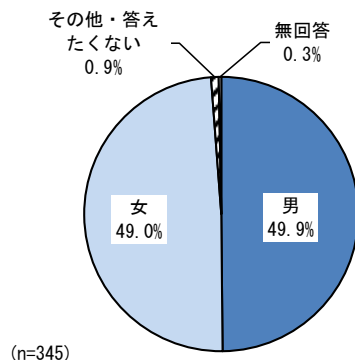
旭区	阿倍野区	生野区	北区	此花区	城東区	住之江区	住吉区	大正区	中央区	鶴見区	天王寺区	浪速区	西区	西成区	西淀川区	東住吉区	東成区	東淀川区	平野区	福島区	港区	都島区	淀川区	無回答
3.8	5.5	4.3	3.2	1.2	6.4	2.3	7.2	2.0	4.3	6.1	2.0	1.7	2.6	1.4	4.1	7.0	4.3	5.2	7.5	4.3	2.3	5.2	5.8	0.0

(n=345)

(2) 性別

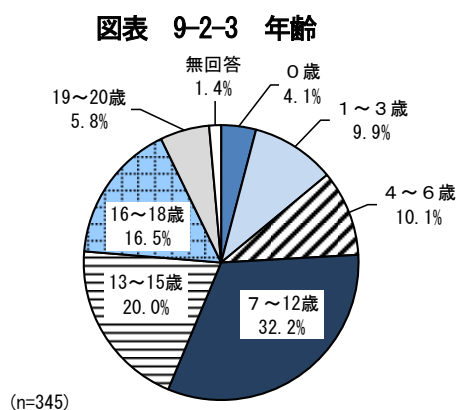
問2	お子さんの性別は次のうちどれですか。	単一回答

図表 9-2-2 性別



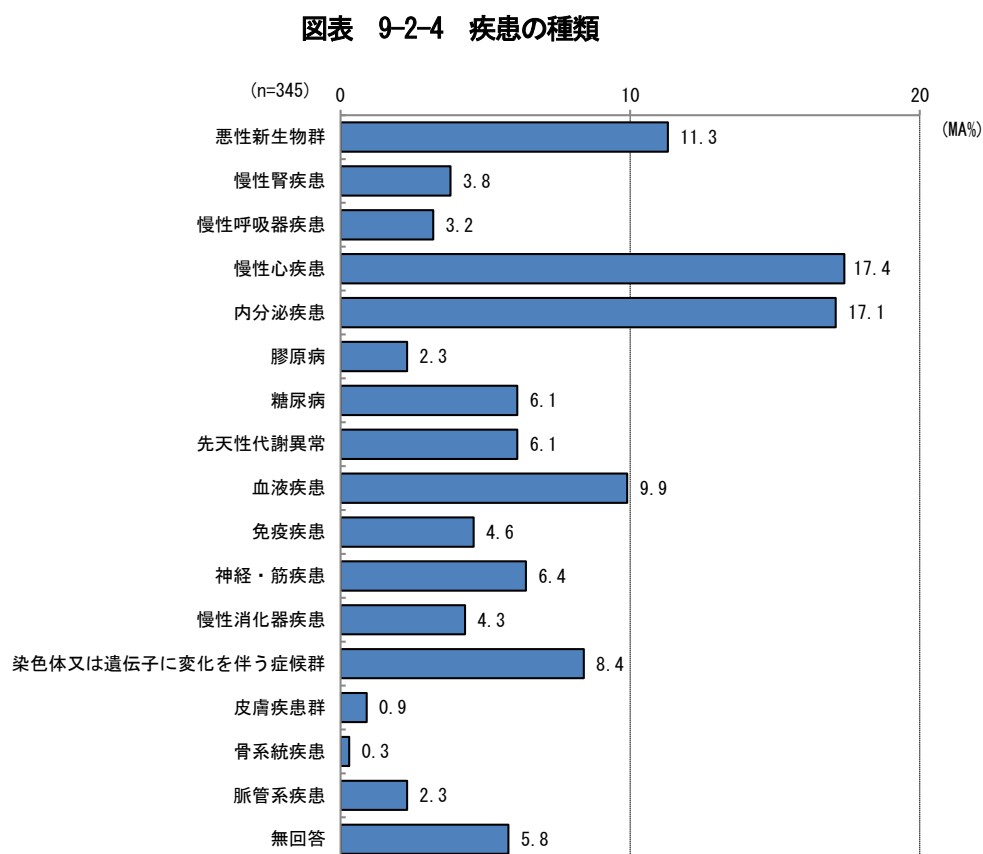
(3) 年齢

問3	お子さんの満年齢はおいくつですか。	数値記入



(4) 疾患の種類

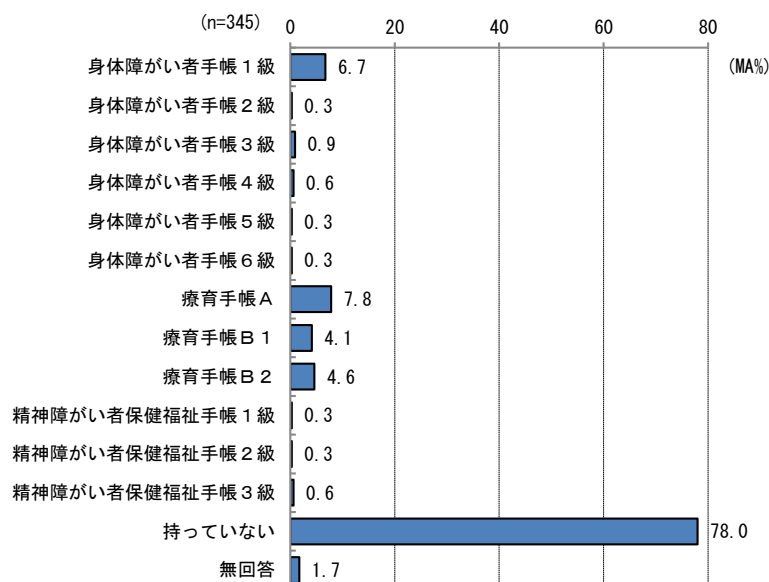
問4	お子さんの疾病は、次のどの疾患群にあてはまりますか。	複数回答



(5) 障がい者手帳の種類・等級

問5	お子さんの障がい者手帳の種類・等級は、次のうちどれですか。	複数回答

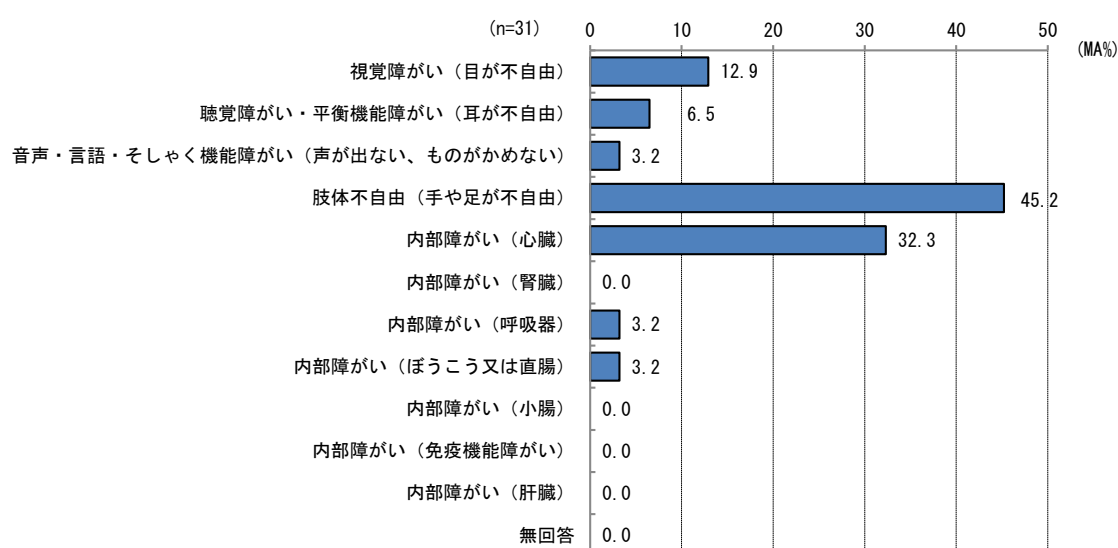
図表 9-2-5 障がい者手帳の種類・等級



(6) 障がいの種類（部位）

問6	問5で「1. 身体障がい者手帳1級」から「6. 身体障がい者手帳6級」に○をつけた方におたずねします。 お子さんの障がいの種類（部位）は次のうちどれですか。	複数回答

図表 9-2-6 障がいの種類（部位）



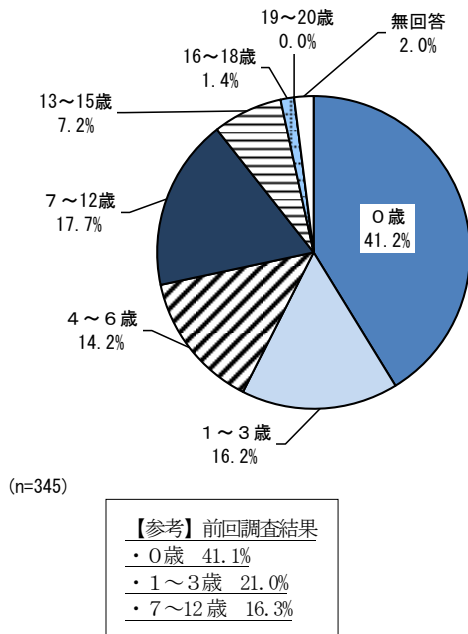
3. お子さんの病気について

(1) 病気の診断を受けた時期

問7	お子さんの病気に診断がついたのは何歳ごろですか。	数値記入

「0歳」が41.2%で最も多く、次いで「7～12歳」が17.7%、「1～3歳」が16.2%と続いています。

図表 9-3-1 病気の診断を受けた時期



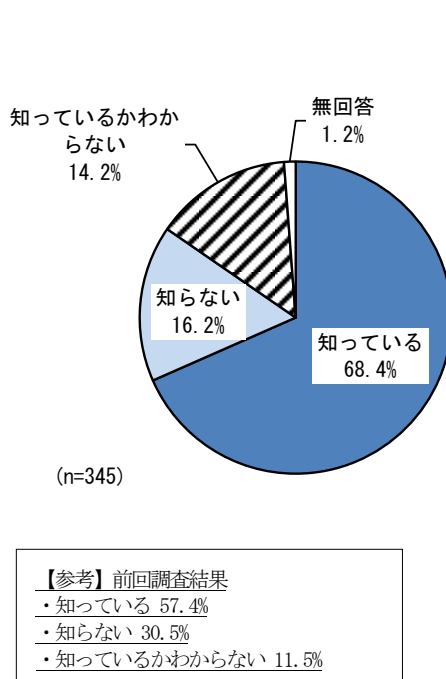
	n	0歳	1～3歳	4～6歳	7～12歳	13～15歳	16～18歳	19～20歳	無回答
全 体	345	41.2	16.2	14.2	17.7	7.2	1.4	0.0	2.0
問4 疾患群									
悪性新生物群	39	17.9	23.1	17.9	23.1	10.3	2.6	0.0	5.1
慢性腎疾患	13	23.1	46.2	15.4	0.0	7.7	0.0	0.0	7.7
慢性呼吸器疾患	11	81.8	18.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
慢性心疾患	60	86.7	6.7	5.0	0.0	1.7	0.0	0.0	0.0
内分泌疾患	59	28.8	16.9	16.9	28.8	5.1	3.4	0.0	0.0
膠原病	8	0.0	0.0	12.5	60.0	37.5	0.0	0.0	0.0
糖尿病	21	0.0	9.5	38.1	28.6	19.0	0.0	0.0	4.8
先天性代謝異常	21	57.1	19.0	9.5	4.8	4.8	0.0	0.0	4.8
血液疾患	34	23.5	32.4	11.8	14.7	11.8	2.9	0.0	2.9
免疫疾患	16	18.8	18.8	25.0	31.3	6.3	0.0	0.0	0.0
神経・筋疾患	22	59.1	13.6	22.7	4.5	0.0	0.0	0.0	0.0
慢性消化器疾患	15	63.3	0.0	6.7	20.0	20.0	0.0	0.0	0.0
染色体又は遺伝子に変化を伴う症候群	29	62.1	17.2	6.9	10.3	3.4	0.0	0.0	0.0
皮膚疾患群	3	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
骨系統疾患	1	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
脈管系疾患	8	37.5	0.0	12.5	37.5	12.5	0.0	0.0	0.0

(2) 病名を知っているか

問8	お子さんは自分の病名を知っていますか。	単一回答

前回同様「知っている」が68.4%で最も多く、次いで「知らない」が16.2%、「知っているかわからない」が14.2%と続いています。

図表 9-3-2 病名を知っているか



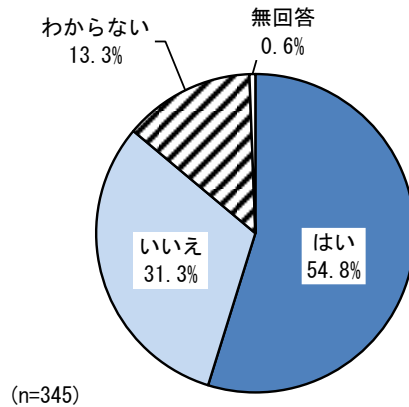
	n	知っている	知らない	知っているかわからない	無回答
全 体	345	68.4	16.2	14.2	1.2
問4 疾患群					
悪性新生物群	39	74.4	12.8	10.3	2.6
慢性腎疾患	13	76.9	7.7	15.4	0.0
慢性呼吸器疾患	11	27.3	54.5	18.2	0.0
慢性心疾患	60	51.7	26.7	21.7	0.0
内分泌疾患	59	86.4	5.1	5.1	3.4
膠原病	8	87.5	0.0	0.0	12.5
糖尿病	21	100.0	0.0	0.0	0.0
先天性代謝異常	21	76.2	9.5	14.3	0.0
血液疾患	34	70.6	17.6	11.8	0.0
免疫疾患	16	81.3	6.3	12.5	0.0
神経・筋疾患	22	18.2	31.8	50.0	0.0
慢性消化器疾患	15	60.0	26.7	13.3	0.0
染色体又は遺伝子に変化を伴う症候群	29	24.1	44.8	27.6	3.4
皮膚疾患群	3	100.0	0.0	0.0	0.0
骨系統疾患	1	100.0	0.0	0.0	0.0
脈管系疾患	8	87.5	0.0	12.5	0.0

(3) 症状や治療について自分の意思を伝えられるか

問9	お子さんは、自身の症状や治療について主治医や学校の先生、友人、職場などに、必要に応じて自分の意思を伝えることができますか。	単一回答

「はい」が54.8%で最も多く、次いで「いいえ」が31.3%、「わからない」が13.3%と続いています。

図表 9-3-3 症状や治療について自分の意思を伝えられるか

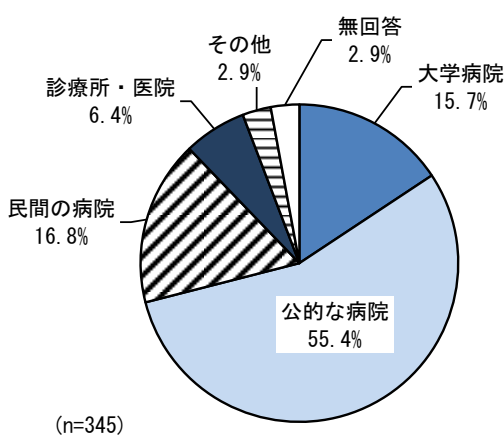


(4) 主な受診医療機関

問10	お子さんが現在、この病気で、主にかかっている医療機関は次のうちどれですか。	単一回答

「公的な病院」が55.4%で最も多く、次いで「民間の病院」が16.8%、「大学病院」が15.7%と続いています。

図表 9-3-4 主な受診医療機関



【参考】前回調査結果

- ・公的な病院 50.9%
- ・大学病院 21.3%
- ・民間の病院 16.9%

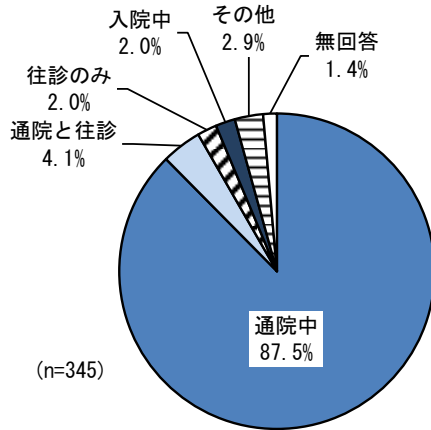
	n	大学病院	公的な病院	民間の病院	診療所・医院	その他	無回答
全 体	345	15.7	55.4	16.8	6.4	2.9	2.9
問4							
疾患群							
悪性新生物群	39	15.4	71.8	10.3	0.0	0.0	2.6
慢性腎疾患	13	23.1	61.5	7.7	0.0	0.0	7.7
慢性呼吸器疾患	11	0.0	63.6	36.4	0.0	0.0	0.0
慢性心疾患	60	5.0	78.3	6.7	0.0	6.7	3.3
内分泌疾患	59	5.1	49.2	28.8	13.6	3.4	0.0
膠原病	8	62.5	37.5	0.0	0.0	0.0	0.0
糖尿病	21	42.9	19.0	19.0	9.5	4.8	4.8
先天性代謝異常	21	23.8	38.1	23.8	9.5	0.0	4.8
血液疾患	34	14.7	50.0	20.6	8.8	5.9	0.0
免疫疾患	16	43.8	31.3	18.8	0.0	0.0	6.3
神経・筋疾患	22	9.1	68.2	9.1	0.0	4.5	9.1
慢性消化器疾患	15	6.7	73.3	20.0	0.0	0.0	0.0
染色体又は遺伝子に変化を伴う症候群	29	20.7	58.6	13.8	6.9	0.0	0.0
皮膚疾患群	3	33.3	66.7	0.0	0.0	0.0	0.0
骨系統疾患	1	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
脈管系疾患	8	37.5	50.0	0.0	12.5	0.0	0.0

(5) 受診状況

問 1 1	お子さんの現在の受診状況は次のうちどれですか。	単一回答

前回同様「通院中」が87.5%で最も多く、次いで「通院と往診」が4.1%、「その他」が2.9%と続いています。

図表 9-3-5 受診状況



【参考】前回調査結果

- ・通院中 92.3%
- ・通院と往診 3.8%
- ・入院中 2.1%

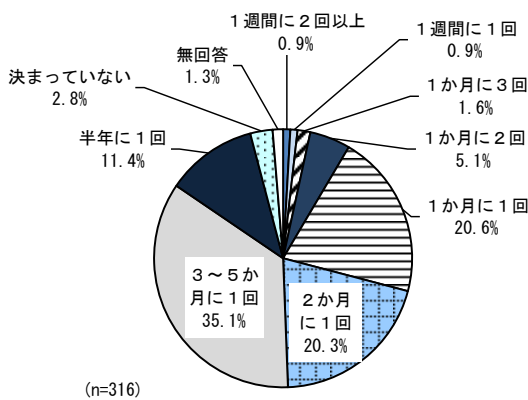
	n	通院中	通院と往診	往診のみ	入院中	その他	無回答
全 体	345	87.5	4.1	2.0	2.0	2.9	1.4
問4							
疾患群							
悪性新生物群	39	74.4	2.6	5.1	7.7	7.7	2.6
慢性腎疾患	13	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
慢性呼吸器疾患	11	81.8	9.1	0.0	9.1	0.0	0.0
慢性心疾患	60	93.3	0.0	0.0	3.3	3.3	0.0
内分泌疾患	59	91.5	5.1	1.7	0.0	1.7	0.0
膠原病	8	87.5	0.0	12.5	0.0	0.0	0.0
糖尿病	21	90.5	0.0	4.8	0.0	0.0	4.8
先天性代謝異常	21	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
血液疾患	34	67.6	14.7	0.0	5.9	8.8	2.9
免疫疾患	16	81.3	0.0	0.0	6.3	6.3	6.3
神経・筋疾患	22	95.5	4.5	0.0	0.0	0.0	0.0
慢性消化器疾患	15	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
染色体又は遺伝子に変化を伴う症候群	29	79.3	6.9	3.4	6.9	3.4	0.0
皮膚疾患群	3	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
骨系統疾患	1	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
脈管系疾患	8	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

(6) 通院回数

問 1 2 ①	問 11 で「1. 通院中」「2. 通院と往診」に○をつけた方におたずねします。 最近の通院状況はどの程度ですか。	単一回答

「3～5か月に1回」が35.1%で最も多く、次いで「1か月に1回」が20.6%、「2か月に1回」が20.3%と続いています。

図表 9-3-6 通院回数



【参考】前回調査結果

- ・1か月に1回 32.3%
- ・3～5か月に1回 28.0%
- ・2か月に1回 16.9%

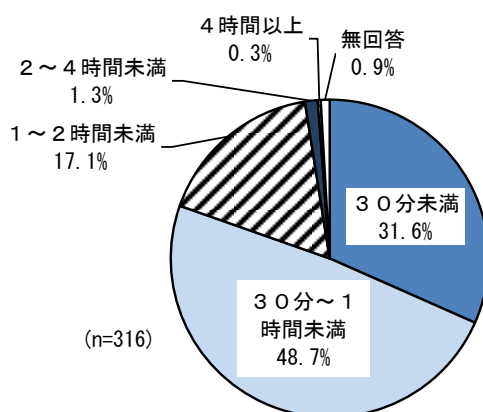
	n	1週間に2回以上	1週間に1回	1か月に3回	1か月に2回	1か月に1回	2か月に1回	3か月に1回	半年に1回	決まっていない	無回答
全 体	316	0.9	0.9	1.6	5.1	20.6	20.3	35.1	11.4	2.8	1.3
問4											
疾患群											
悪性新生物群	30	3.3	0.0	6.7	10.0	3.3	16.7	33.3	16.7	10.0	0.0
慢性腎疾患	13	0.0	0.0	0.0	0.0	7.7	20.0	61.5	7.7	0.0	0.0
慢性呼吸器疾患	10	0.0	0.0	0.0	20.0	30.0	10.0	40.0	0.0	0.0	0.0
慢性心疾患	56	0.0	0.0	0.0	3.6	17.9	19.6	39.3	10.7	7.1	1.8
内分泌疾患	57	0.0	0.0	0.0	1.8	36.8	14.0	38.8	7.0	1.8	0.0
膠原病	7	0.0	0.0	0.0	28.6	14.3	28.6	28.6	0.0	0.0	0.0
糖尿病	19	0.0	0.0	0.0	0.0	52.6	31.6	5.3	0.0	0.0	0.0
先天性代謝異常	21	0.0	4.8	0.0	4.8	0.0	23.8	61.9	0.0	0.0	4.8
血液疾患	28	7.1	3.6	0.0	7.1	7.1	25.0	38.8	21.4	0.0	0.0
免疫疾患	13	0.0	7.7	0.0	0.0	23.1	30.8	38.5	23.1	0.0	0.0
神経・筋疾患	22	0.0	0.0	9.1	9.1	13.6	27.3	22.7	13.6	4.5	0.0
慢性消化器疾患	15	0.0	0.0	0.0	6.7	20.0	40.0	26.7	6.7	0.0	0.0
染色体又は遺伝子に変化を伴う症候群	25	0.0	0.0	4.0	8.0	16.0	28.0	28.0	12.0	4.0	0.0
皮膚疾患群	3	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	33.3	33.3	0.0	0.0	0.0
骨系統疾患	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
脈管系疾患	8	0.0	0.0	0.0	12.5	0.0	0.0	50.0	37.5	0.0	0.0

(7) 医療機関までの所要時間

問 1 2 ②	問 11 で「1. 通院中」「2. 通院と往診」に○をつけた方におたずねします。 自宅から主にかかっている医療機関までの所要時間（片道）はどれくらいですか。	単一回答

前回同様「30分～1時間未満」が48.7%で最も多く、次いで「30分未満」が31.6%、「1～2時間未満」が17.1%と続いています。

図表 9-3-7 医療機関までの所要時間



【参考】前回調査結果

- ・ 30分～1時間未満 46.5%
- ・ 30分未満 34.2%
- ・ 1～2時間未満 17.8%

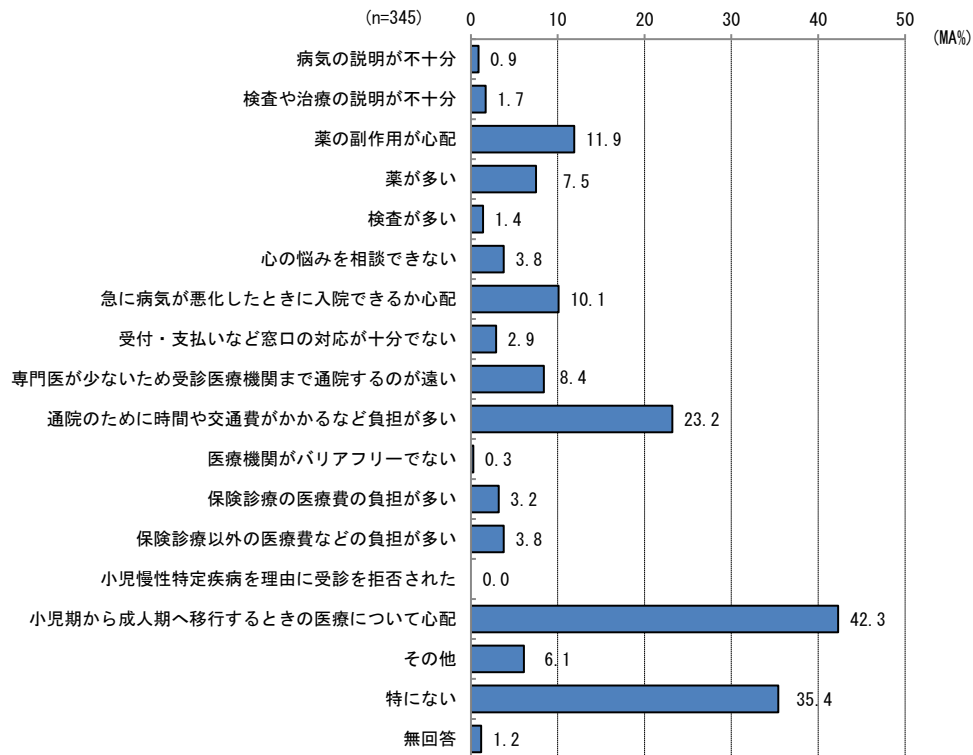
		n	30分未満	30分～1時間未満	1～2時間未満	2～4時間未満	4時間以上	無回答
全 体		316	31.6	48.7	17.1	1.3	0.3	0.9
問4 疾患群	悪性新生物群	30	13.3	66.7	16.7	3.3	0.0	0.0
	慢性腎疾患	13	15.4	46.2	38.5	0.0	0.0	0.0
	慢性呼吸器疾患	10	20.0	70.0	10.0	0.0	0.0	0.0
	慢性心疾患	56	23.2	58.9	16.1	0.0	0.0	1.8
	内分泌疾患	57	47.4	43.9	8.8	0.0	0.0	0.0
	膠原病	7	28.6	14.3	57.1	0.0	0.0	0.0
	糖尿病	19	36.8	42.1	21.1	0.0	0.0	0.0
	先天性代謝異常	21	52.4	38.1	9.5	0.0	0.0	0.0
	血液疾患	28	32.1	46.4	14.3	7.1	0.0	0.0
	免疫疾患	13	46.2	15.4	30.8	0.0	7.7	0.0
	神経・筋疾患	22	22.7	59.1	13.6	4.5	0.0	0.0
	慢性消化器疾患	15	26.7	33.3	40.0	0.0	0.0	0.0
	染色体又は遺伝子に変化を伴う症候群	25	36.0	48.0	16.0	0.0	0.0	0.0
	皮膚疾患群	3	33.3	66.7	0.0	0.0	0.0	0.0
	骨系統疾患	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
	脈管系疾患	8	0.0	75.0	25.0	0.0	0.0	0.0

(8) 診療についての困りごと

問13	現在、お子さんが受けている診療について、何か困っていることはありますか。	複数回答

前回同様「小児期から成人期へ移行するときの医療について心配」が 42.3%で最も多く、次いで「特にない」が 35.4%、「通院のために時間や交通費がかかるなどの負担が多い」が 23.2%と続いています。

図表 9-3-8 診療についての困りごと



【参考】前回調査結果

- ・小児期から成人へ移行するときの医療について心配 42.3%
- ・特にない 34.3%
- ・通院のために時間や交通費がかかるなどの負担が多い 17.8%

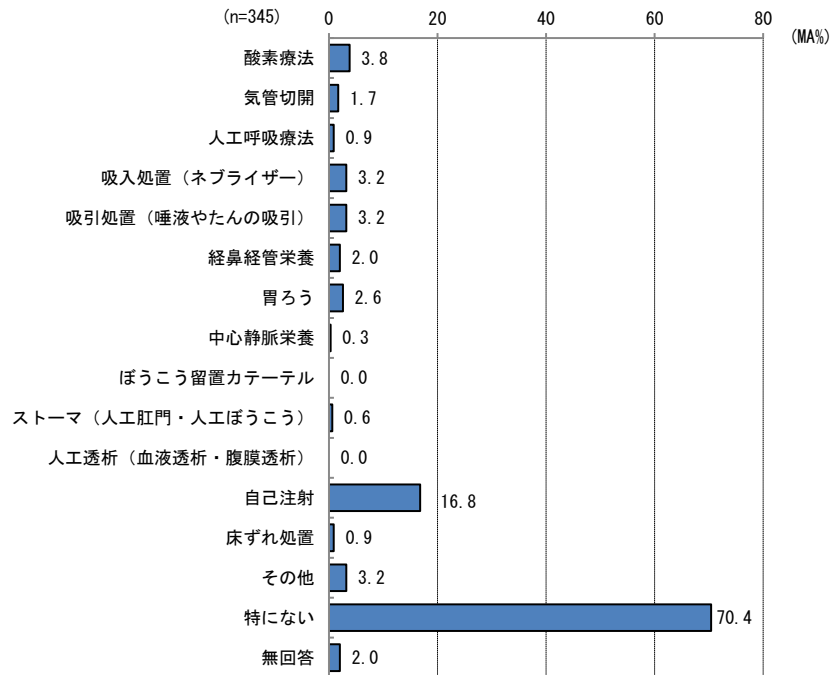
	n	病気の説明が不十分	検査や治療の説明が不十分	薬の副作用が心配	薬が多い	検査が多い	心の悩みを相談できない	急に病気が悪化したときに入院できるか心配	受付・支払いなど窓口の対応が十分でない	専門医が少ないため受診医療機関まで通院するのが遠い	通院のために時間や交通費がかかるなど負担が多い	医療機関がバリアフリーでない	保険診療の医療費の負担が多い	保険診療以外の医療費などの負担が多い	小児慢性特定疾病を理由に受診を拒否された	小児期から成人へ移行するときの医療について心配	その他	特にない	無回答
全体	345	0.9	1.7	11.9	7.5	1.4	3.8	10.1	2.9	8.4	23.2	0.3	3.2	3.8	0.0	42.3	6.1	35.4	1.2
問4 疾患群																			
悪性新生物群	39	0.0	0.0	20.5	12.8	5.1	7.7	10.3	2.6	10.3	25.6	0.0	5.1	5.1	0.0	35.9	10.3	38.5	0.0
慢性腎疾患	13	7.7	0.0	0.0	15.4	0.0	15.4	23.1	0.0	7.7	23.1	0.0	0.0	0.0	0.0	46.2	15.4	15.4	0.0
慢性呼吸器疾患	11	9.1	9.1	0.0	9.1	0.0	9.1	36.4	27.3	18.2	27.3	0.0	9.1	0.0	0.0	27.3	0.0	18.2	0.0
慢性心疾患	60	1.7	1.7	10.0	6.7	0.0	1.7	13.3	3.3	3.3	26.7	0.0	1.7	1.7	0.0	45.0	3.3	33.3	3.3
内分泌疾患	59	0.0	0.0	11.9	3.4	1.7	0.0	5.1	3.4	11.9	20.3	0.0	0.0	5.1	0.0	39.0	3.4	42.4	0.0
膠原病	8	0.0	0.0	75.0	62.5	0.0	12.5	12.5	0.0	25.0	37.5	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	12.5	0.0
糖尿病	21	4.8	0.0	0.0	4.8	4.8	4.8	9.5	4.8	0.0	14.3	0.0	4.8	4.8	0.0	47.6	9.5	28.6	0.0
先天性代謝異常	21	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	4.8	0.0	9.5	23.8	0.0	4.8	4.8	0.0	19.0	4.8	57.1	0.0
血液疾患	34	0.0	2.9	11.8	8.8	0.0	5.9	8.8	2.9	14.7	23.5	0.0	5.9	5.9	0.0	47.1	11.8	35.3	0.0
免疫疾患	16	0.0	0.0	37.5	12.5	6.3	0.0	6.3	6.3	18.8	31.3	0.0	6.3	12.5	0.0	68.8	18.8	31.3	0.0
神経・筋疾患	22	0.0	9.1	22.7	13.6	9.1	9.1	13.6	0.0	18.2	27.3	4.5	4.5	9.1	0.0	59.1	0.0	18.2	0.0
慢性消化器疾患	15	0.0	0.0	13.3	20.0	0.0	0.0	6.7	0.0	13.3	40.0	0.0	6.7	6.7	0.0	66.7	6.7	33.3	0.0
染色体又は遺伝子に変化を伴う症候群	29	0.0	6.9	6.9	6.9	0.0	10.3	13.8	0.0	3.4	20.7	0.0	0.0	3.4	0.0	37.9	3.4	37.9	0.0
皮膚疾患群	3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	33.3	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	66.7	33.3	0.0	0.0
骨系統疾患	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
脈管系疾患	8	0.0	0.0	12.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	62.5	12.5	37.5	0.0

(9) 在宅医療処置

問 1 4	現在、お子さんは次の在宅医療処置を行っていますか。	複数回答

前回同様「特にない」が70.4%で最も多く、次いで「自己注射」が16.8%、「酸素療法」が3.8%と続いています。

図表 9-3-9 在宅医療処置



【参考】前回調査結果

- ・特にない 64.5%
- ・自己注射 20.1%
- ・酸素療法 5.3%

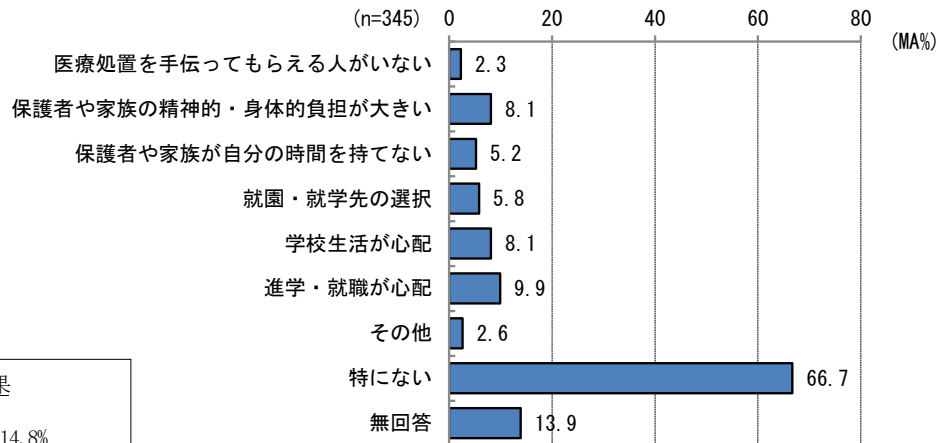
	n	酸素療法	気管切開	人工呼吸療法	吸入処置（ネブライザー）	吸引処置（唾液やたんの吸引）	経鼻経管栄養	胃ろう	中心静脈栄養	ぼうこう留置カテーテル	ストーマ（人工肛門・人工ぼうこう）	人工透析（血液透析・腹膜透析）	自己注射	床ずれ処置	その他	特にない	無回答
全 体	345	3.8	1.7	0.9	3.2	3.2	2.0	2.6	0.3	0.0	0.6	0.0	16.8	0.9	3.2	70.4	2.0
問4疾患																	
悪性新生物群	39	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.6	0.0	5.1	0.0	0.0	94.9	0.0
慢性腎疾患	13	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0
慢性呼吸器疾患	11	36.4	27.3	18.2	27.3	27.3	18.2	18.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	9.1	18.2	0.0
慢性心疾患	60	8.3	0.0	0.0	5.0	1.7	1.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.7	81.7	3.3
内分泌疾患	59	1.7	0.0	0.0	1.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	40.7	1.7	0.0	54.2	1.7
膠原病	8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	0.0	0.0	75.0	0.0
糖尿病	21	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	57.1	0.0	9.5	38.1	0.0
先天性代謝異常	21	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	4.8	0.0	0.0	0.0	0.0	23.8	0.0	9.5	71.4	0.0
血液疾患	34	0.0	0.0	0.0	2.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	14.7	0.0	0.0	79.4	2.9
免疫疾患	16	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	6.3	0.0	12.5	0.0	6.3	62.5	18.8
神経・筋疾患	22	9.1	9.1	4.5	13.6	22.7	9.1	22.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	4.5	9.1	59.1	0.0
慢性消化器疾患	15	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	6.7	0.0	0.0	0.0	6.7	0.0	6.7	0.0	6.7	73.3	0.0
染色体又は遺伝子に変化を伴う症候群	29	13.8	3.4	0.0	6.9	6.9	6.9	3.4	3.4	0.0	0.0	0.0	17.2	3.4	3.4	62.1	0.0
皮膚疾患群	3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0
骨系統疾患	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0
脈管系疾患	8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0

(10) 在宅医療処置で困っていること

問15	在宅医療処置で困っていることはありますか。	複数回答

「特にない」が66.7%で最も多く、次いで「進学・就職が心配」が9.9%、「保護者の精神的・身体的負担が大きい」・「学校生活が心配」が8.1%と続いています。

図表 9-3-10 在宅医療処置で困っていること



【参考】前回調査結果

- ・特にない 54.1%
- ・進学・就職が心配 14.8%
- ・学校生活が心配 8.6%

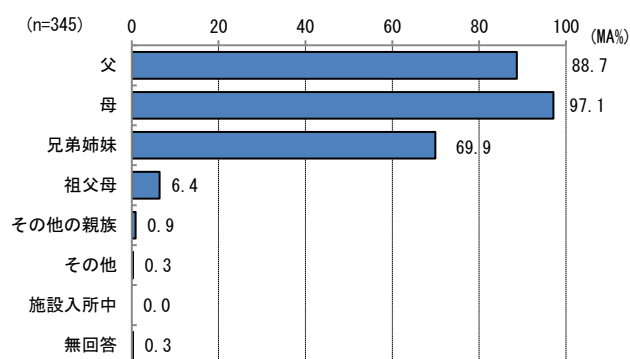
	n	医療処置を手伝ってもらえない	保護者や家族の精神的・身体的負担が大きい	保護者や家族が自分の時間を持ってない	就園・就学先の選択	学校生活が心配	進学・就職が心配	その他	特にない	無回答
全 体	345	2.3	8.1	5.2	5.8	8.1	9.9	2.6	66.7	13.9
問4 疾患群										
悪性新生物群	39	0.0	5.1	2.6	2.6	7.7	2.6	0.0	74.4	15.4
慢性腎疾患	13	0.0	0.0	0.0	0.0	7.7	15.4	0.0	76.9	7.7
慢性呼吸器疾患	11	0.0	45.5	36.4	27.3	18.2	18.2	18.2	27.3	0.0
慢性心疾患	60	0.0	10.0	3.3	6.7	5.0	3.3	3.3	68.3	18.3
内分泌疾患	59	5.1	8.5	3.4	6.8	5.1	6.8	6.8	76.3	6.8
膠原病	8	0.0	0.0	0.0	0.0	12.5	12.5	0.0	62.5	25.0
糖尿病	21	4.8	23.8	9.5	4.8	19.0	38.1	9.5	38.1	14.3
先天性代謝異常	21	4.8	4.8	4.8	4.8	4.8	0.0	0.0	81.0	14.3
血液疾患	34	0.0	5.9	2.9	5.9	8.8	11.8	0.0	61.8	14.7
免疫疾患	16	0.0	6.3	0.0	6.3	12.5	6.3	0.0	62.5	25.0
神経・筋疾患	22	4.5	22.7	27.3	13.6	9.1	18.2	4.5	54.5	9.1
慢性消化器疾患	15	6.7	0.0	0.0	13.3	26.7	33.3	0.0	46.7	20.0
染色体又は遺伝子に変化を伴う症候群	29	6.9	10.3	10.3	6.9	6.9	6.9	0.0	69.0	13.8
皮膚疾患群	3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0
骨系統疾患	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
脈管系疾患	8	0.0	0.0	0.0	0.0	12.5	12.5	0.0	87.5	0.0
問14 在宅医療処置										
酸素療法	13	15.4	61.5	46.2	38.5	15.4	15.4	23.1	23.1	0.0
気管切開	6	16.7	83.3	100.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
人工呼吸療法	3	33.3	66.7	66.7	66.7	33.3	33.3	0.0	0.0	0.0
吸入処置(ネブライザー)	11	18.2	81.8	72.7	36.4	9.1	0.0	9.1	9.1	0.0
吸引処置(唾液やたんの吸引)	11	18.2	54.5	81.8	27.3	0.0	9.1	9.1	9.1	0.0
経鼻経管栄養	7	0.0	57.1	42.9	28.6	14.3	28.6	0.0	14.3	0.0
胃ろう	9	33.3	44.4	66.7	22.2	11.1	11.1	11.1	22.2	0.0
中心静脈栄養	1	100.0	100.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
ぼうこう留置カテーテル	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
ストーマ(人工肛門・人工ぼうこう)	2	0.0	50.0	0.0	50.0	100.0	50.0	0.0	0.0	0.0
人工透析(血液透析・腹膜透析)	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
自己注射	58	8.6	10.3	5.2	5.2	15.5	19.0	6.9	62.1	0.0
床ずれ処置	3	33.3	33.3	33.3	33.3	0.0	0.0	0.0	33.3	33.3
その他	11	18.2	36.4	36.4	45.5	45.5	36.4	36.4	9.1	0.0
特にない	243	0.0	2.1	0.4	1.6	4.1	5.3	0.0	76.1	16.9

(11) 同居者について

問16	お子さんと一緒に住んでいる方はどなたですか。	複数回答

前回同様「母」が97.1%で最も多く、次いで「父」が88.7%、「兄弟姉妹」が69.9%と続いています。

図表 9-3-11 同居者について



【参考】前回調査結果

- ・母 97.6%
- ・父 86.1%
- ・兄弟姉妹 73.1%

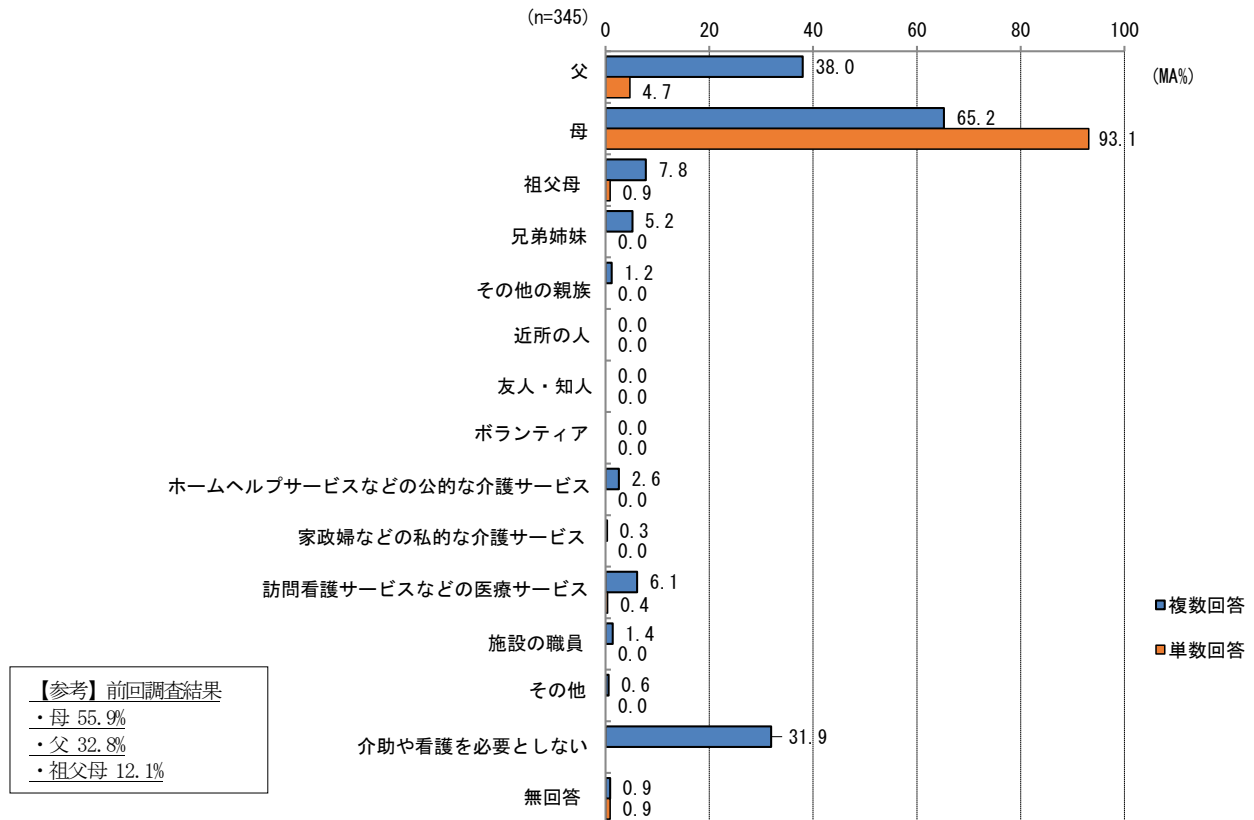
		n	父	母	兄弟姉妹	祖父母	その他の親族	その他	施設入所中	無回答
全 体		345	88.7	97.1	69.9	6.4	0.9	0.3	0.0	0.3
問4 疾患群	悪性新生物群	39	89.7	100.0	71.8	7.7	2.6	0.0	0.0	0.0
	慢性腎疾患	13	92.3	100.0	69.2	7.7	0.0	0.0	0.0	0.0
	慢性呼吸器疾患	11	100.0	100.0	63.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	慢性心疾患	60	93.3	98.3	66.7	5.0	1.7	1.7	0.0	1.7
	内分泌疾患	59	89.8	96.6	86.4	5.1	0.0	0.0	0.0	0.0
	膠原病	8	50.0	100.0	75.0	12.5	0.0	0.0	0.0	0.0
	糖尿病	21	81.0	90.5	81.0	4.8	0.0	0.0	0.0	0.0
	先天性代謝異常	21	81.0	95.2	57.1	9.5	0.0	0.0	0.0	0.0
	血液疾患	34	88.2	100.0	61.8	2.9	0.0	0.0	0.0	0.0
	免疫疾患	16	87.5	100.0	75.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	神経・筋疾患	22	95.5	100.0	54.5	9.1	0.0	0.0	0.0	0.0
	慢性消化器疾患	15	100.0	86.7	66.7	6.7	0.0	0.0	0.0	0.0
	染色体又は遺伝子に変化を伴う症候群	29	89.7	96.6	58.6	13.8	3.4	0.0	0.0	0.0
	皮膚疾患群	3	100.0	100.0	66.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	骨系統疾患	1	100.0	100.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	脈管系疾患	8	87.5	100.0	75.0	12.5	0.0	0.0	0.0	0.0

(12) 介助・看護している方

問 1 7	お子さんの介助や看護をしている方は、次のうちどなたですか。	複数回答

「母」が 65.2%で最も多く、次いで「父」が 38.0%、「介助や看護を必要としない」が 31.9%と続いています。

図表 9-3-12 介助・看護している方



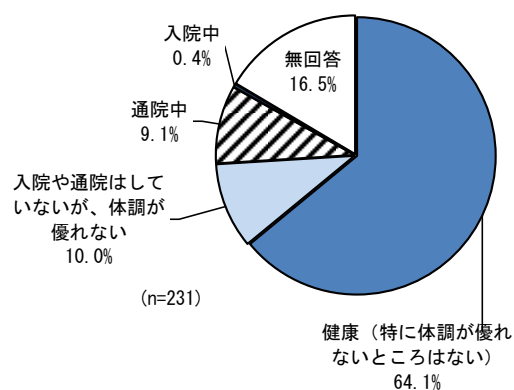
	n	父	母	祖父母	兄弟姉妹	その他の親族	近所の人	友人・知人	ボランティア	ホームヘルプサービスなどの公的な介護サービス	家政婦などの私的な介護サービス	訪問看護サービスなどの医療サービス	施設の職員	その他	介助や看護を必要としない	無回答
全 体	345	38.0	65.2	7.8	5.2	1.2	0.0	0.0	0.0	2.6	0.3	6.1	1.4	0.6	31.9	0.9
問4																
疾患群																
悪性新生物群	39	30.8	64.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.6	0.0	0.0	0.0	0.0	35.9	0.0
慢性腎疾患	13	46.2	53.8	7.7	7.7	0.0	0.0	0.0	0.0	7.7	0.0	0.0	0.0	0.0	46.2	0.0
慢性呼吸器疾患	11	72.7	90.9	18.2	9.1	0.0	0.0	0.0	0.0	9.1	0.0	45.5	9.1	0.0	0.0	0.0
慢性心疾患	60	40.0	66.7	8.3	5.0	1.7	0.0	0.0	0.0	6.7	0.0	8.3	5.0	1.7	31.7	1.7
内分泌疾患	59	33.9	71.2	1.7	8.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5.1	0.0	0.0	27.1	0.0
膠原病	8	12.5	62.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	37.5	0.0
糖尿病	21	47.6	71.4	9.5	9.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	4.8	9.5	0.0	0.0	19.0	0.0
先天性代謝異常	21	23.8	38.1	4.8	4.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	4.8	4.8	0.0	57.1	0.0
血液疾患	34	41.2	70.6	8.8	0.0	5.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.9	0.0	0.0	29.4	0.0
免疫疾患	16	25.0	56.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	43.8	0.0
神経・筋疾患	22	59.1	77.3	13.6	13.6	4.5	0.0	0.0	0.0	9.1	0.0	18.2	0.0	4.5	18.2	0.0
慢性消化器疾患	15	46.7	73.3	13.3	6.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	6.7	0.0	0.0	20.0	0.0
染色体又は遺伝子に変化を伴う症候群	29	55.2	86.2	13.8	10.3	0.0	0.0	0.0	0.0	10.3	0.0	10.3	6.9	3.4	13.8	0.0
皮膚疾患群	3	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
骨系統疾患	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0
脈管系疾患	8	50.0	62.5	12.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	37.5	0.0

(13) 主に介助・看護している方の健康状態

問18	問17①で「1. 父」から「4. 兄弟姉妹」に○をつけた方におたずねします。 主に介助や看護をしている方の健康状態はいかがですか。	単一回答

前回同様「健康（特に体調が優れないところはない）」が 64.1%で最も多く、次いで「入院や通院はしていないが、体調が優れない」が 10.0%、「通院中」が 9.1%と続いています。

図表 9-3-13 主に介助・看護している方の健康状態



【参考】前回調査結果

- ・健康 50.0%
- ・通院中 7.1%
- ・通院はしていないが、具合の悪いことが多い 5.6%

		n	健康（特に体調が優れないところはない）	入院や通院はしていないが、体調が優れない	通院中	入院中	無回答
全 体		231	64.1	10.0	9.1	0.4	16.5
問4 疾患群	悪性新生物群	25	68.0	16.0	4.0	0.0	12.0
	慢性腎疾患	7	57.1	14.3	28.6	0.0	0.0
	慢性呼吸器疾患	11	54.5	18.2	18.2	0.0	9.1
	慢性心疾患	40	70.0	7.5	5.0	0.0	17.5
	内分泌疾患	43	55.8	9.3	14.0	0.0	20.9
	膠原病	5	80.0	0.0	0.0	0.0	20.0
	糖尿病	16	56.3	12.5	6.3	0.0	25.0
	先天性代謝異常	9	66.7	11.1	0.0	0.0	22.2
	血液疾患	24	75.0	8.3	4.2	0.0	12.5
	免疫疾患	9	66.7	11.1	11.1	0.0	11.1
	神経・筋疾患	18	38.9	27.8	11.1	0.0	22.2
	慢性消化器疾患	12	83.3	8.3	0.0	0.0	8.3
	染色体又は遺伝子に変化を伴う症候群	25	80.0	0.0	8.0	4.0	8.0
	皮膚疾患群	3	66.7	0.0	0.0	0.0	33.3
	骨系統疾患	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	脈管系疾患	5	60.0	0.0	20.0	0.0	20.0

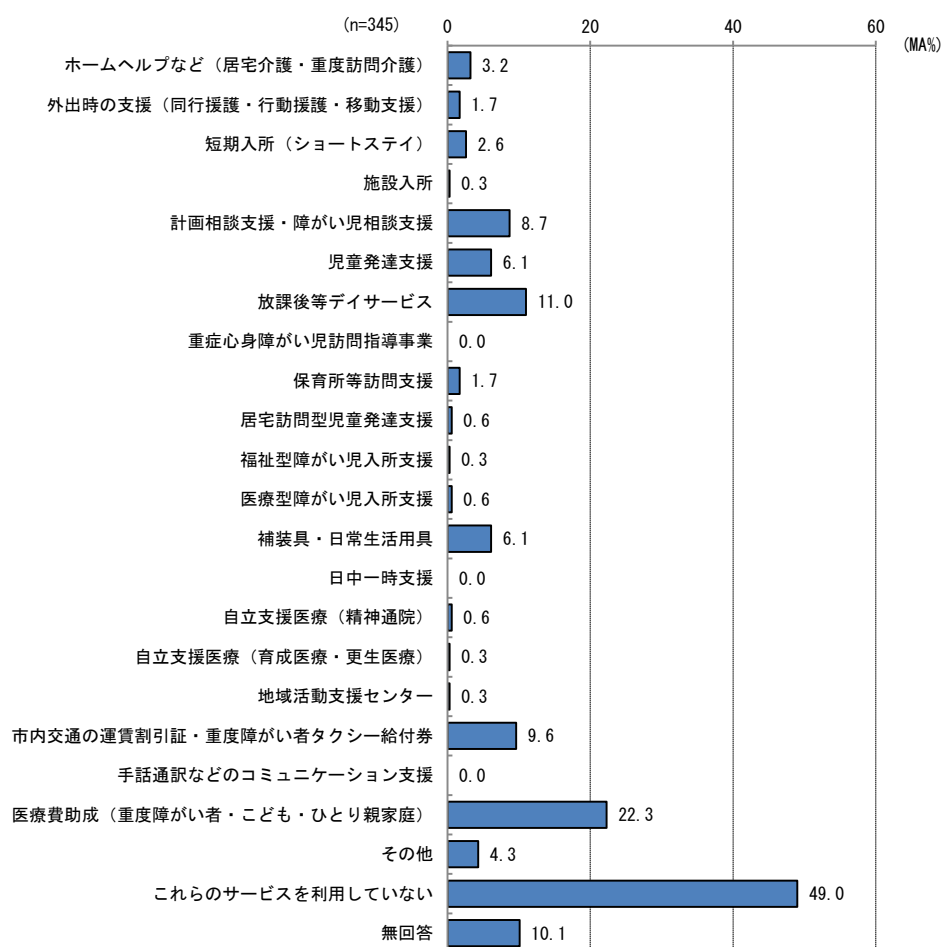
4. 障がい福祉に関するサービスについて

(1) 利用している障がい福祉サービス

問19	お子さんが利用している障がい福祉に関するサービス等は次のうちどれですか。	複数回答

「これらのサービスを利用していない」は49.0%で最も多く、次いで「医療費助成（重度障がい・こども・ひとり親家庭）」が22.3%、「放課後等デイサービス」が11.0%と続いています。

図表 9-4-1 利用している障がい福祉サービス



※関連ページ情報

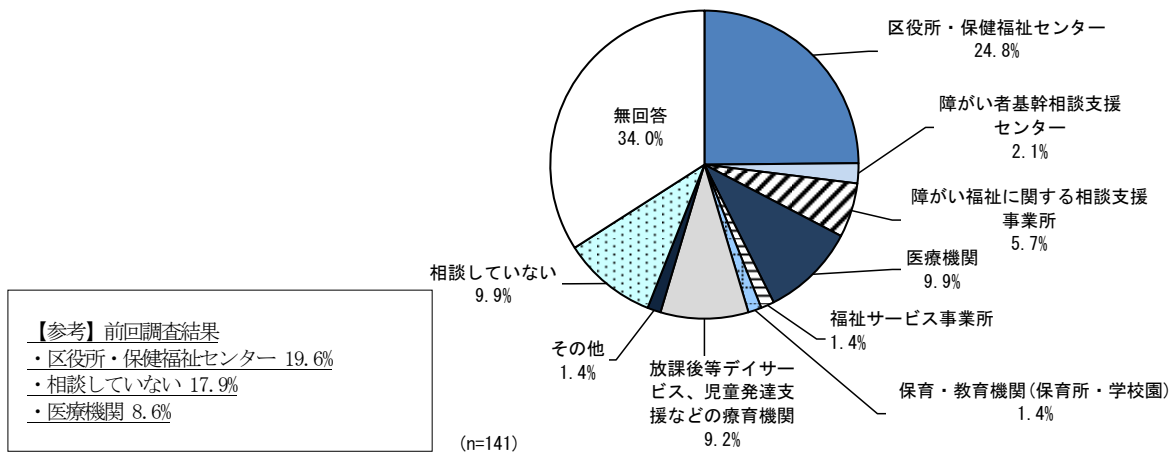
- ・19p 記載（調査票A1：問9）
- ・149p 記載（調査票C：問9）
- ・258p 記載（調査票E：問19）
- ・379p 記載（調査票G：問28）

(2) 障がい福祉サービス等の主な相談先

問 2 0	問 19 で「1. ホームヘルプなど」から「21. その他」に○をつけた方におたずねします。障がい福祉に関するサービス等を利用するにあたり、主に相談されたのは次のうちどれですか。	単一回答

前回同様「区役所・保健福祉センター」が 24.8%で最も多く、次いで「医療機関」・「相談していない」が 9.9%と続いています。

図表 9-4-2 障がい福祉サービス等の主な相談先

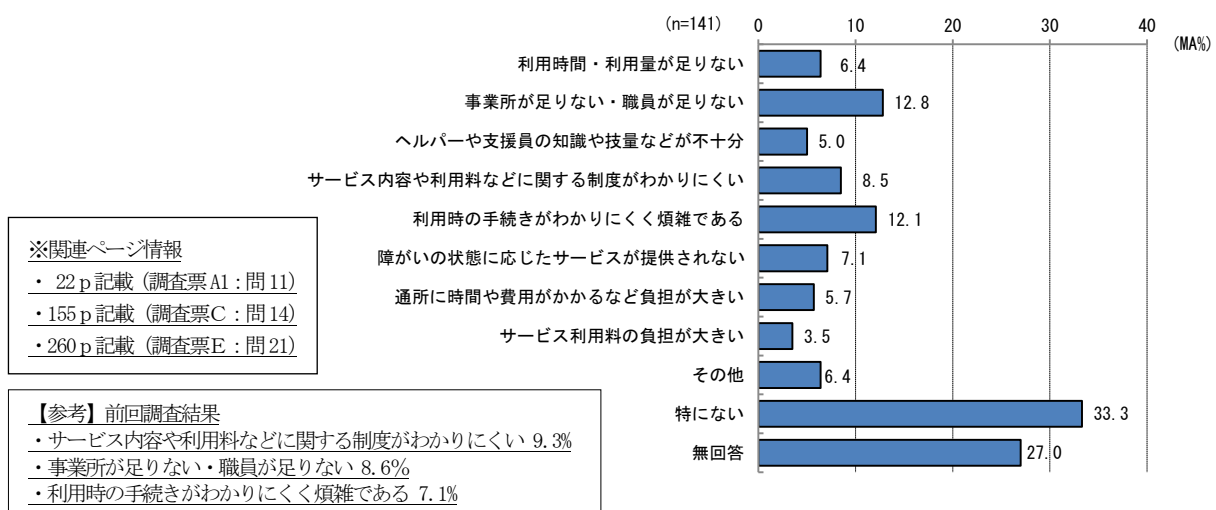


(3) 障がい福祉サービス等の利用で思うこと

問 2 1	問 19 で「1. ホームヘルプなど」から「21. その他」に○をつけた方におたずねします。障がい福祉に関するサービス等を利用して思うことは、次のうちどれですか。	複数回答

「特にない」が 33.3%で最も多く、次いで「事業所が足りない・職員が足りない」が 12.8%、「利用時の手続きがわかりにくく煩雑である」が 12.1%と続いています。

図表 9-4-3 障がい福祉サービス等の利用で思うこと

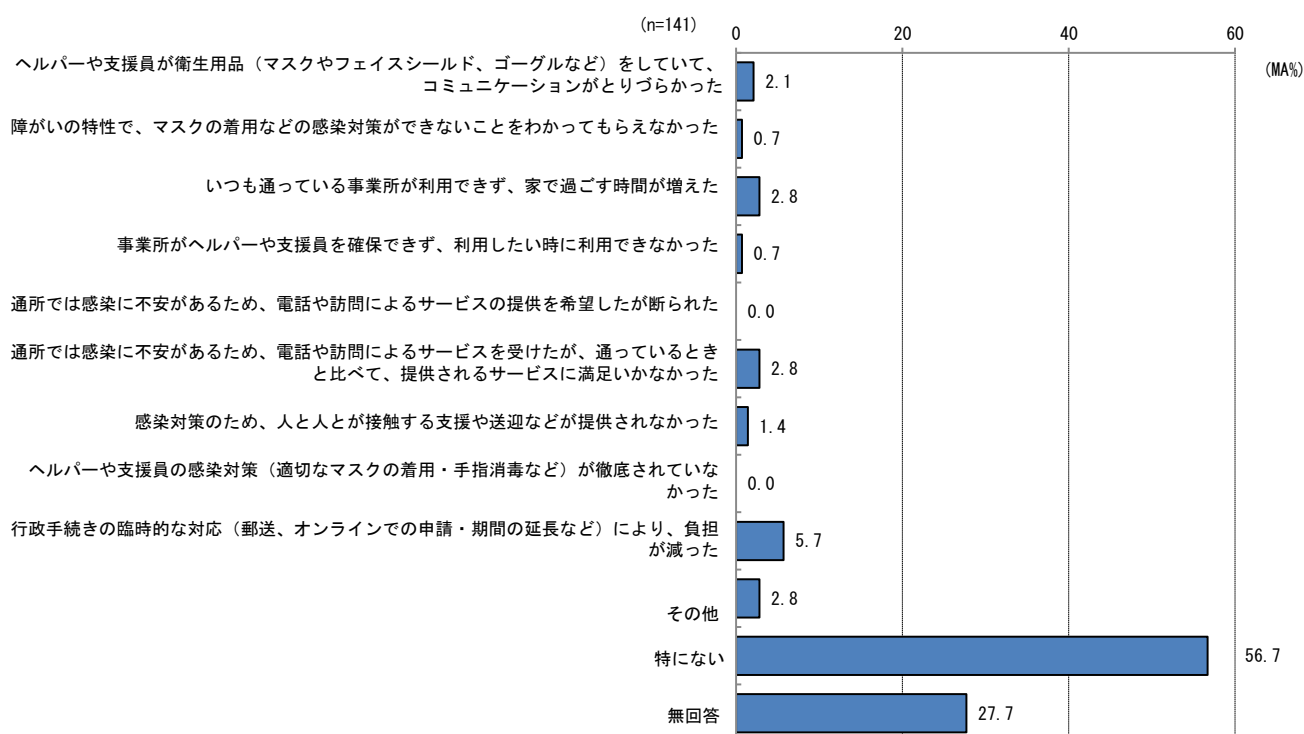


(4) 新型コロナウイルス感染症の流行に関連してサービスを利用して思うこと

問 2 2	問 19 で「1. ホームヘルプなど」から「21. その他」に○をつけた方におたずねします。新型コロナウイルス感染症の流行に関連して、障がい福祉に関するサービス等を利用して思うことは、次のうちどれですか。	複数回答

「特にない」が 56.7%で最も多く、次いで「行政手続きの臨時的な対応（郵送、オンラインでの申請・期間の延長など）により、負担が減った」が 5.7%、「いつも通っている事業所が利用できず、家で過ごす時間が増えた」・「通所では感染に不安があるため、電話や訪問によるサービスを受けたが、通っているときと比べて、提供されるサービスに満足いかなかった」・「その他」が 2.8%と続いています。

図表 9-4-4 新型コロナウイルス感染症の流行に関連してサービスを利用して思うこと



※関連ページ情報

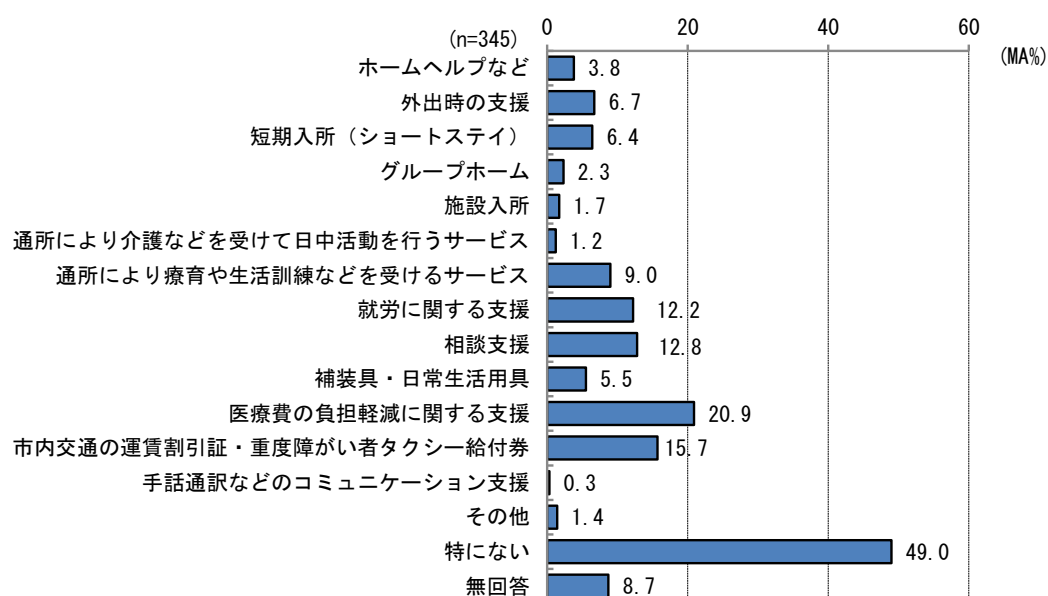
- ・ 23 p 記載（調査票 A1：問 12）
- ・ 156 p 記載（調査票 C：問 15）
- ・ 261 p 記載（調査票 E：問 22）

(5) 今後利用したい障がい福祉サービス

問23	今後利用したいと思う障がい福祉に関するサービス等は、次のうちどれですか。	複数回答

前回同様「特にない」で49.0%と最も多く、次いで「医療費の負担軽減に関する支援」が20.9%、「市内交通の運賃割引証・重度障がい者タクシー給付券」が15.7%と続いています。

図表 9-4-5 今後利用したい障がい福祉サービス



【参考】前回調査結果

- ・特にない 31.1%
- ・医療費の負担軽減に関する支援 21.9%
- ・市内交通の運賃割引証・重度障がい者タクシー給付券 14.8%

※関連ページ情報

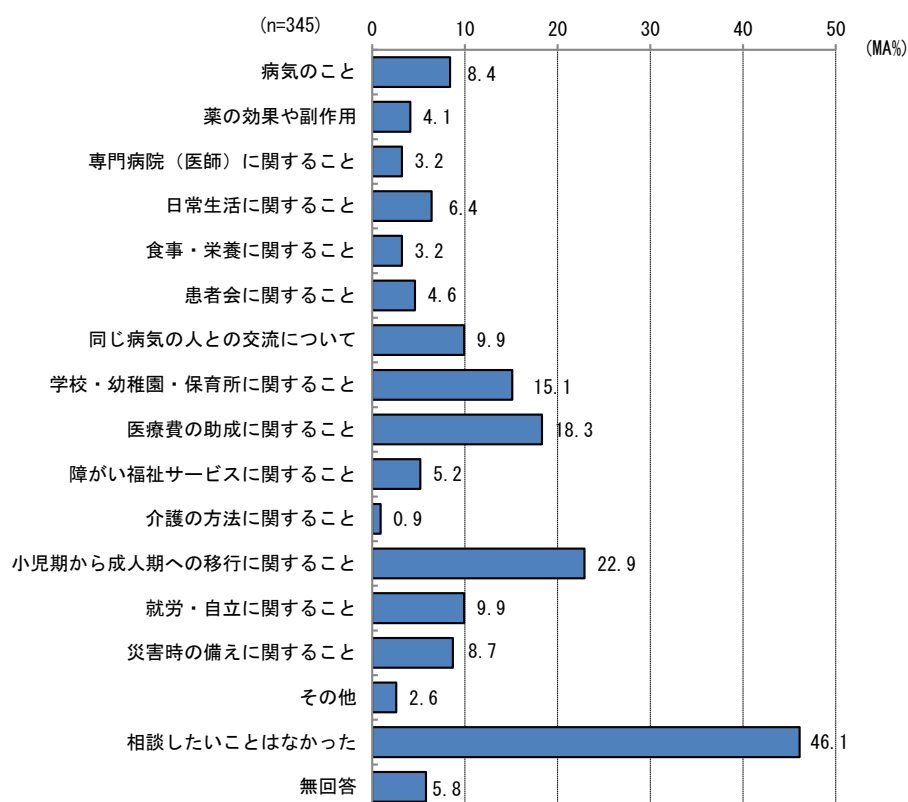
- ・ 24 p 記載（調査票A1：問13）
- ・ 151 p 記載（調査票C：問10）
- ・ 262 p 記載（調査票E：問23）

(6) 相談したいことや聞きたいこと

問 2 4	医療費支給認定の交付申請に行かれたとき、何か「相談したいこと」や「聞きたいこと」がありましたか。その内容はどのようなことですか。	複数回答

「相談したいことはなかった」が46.1%で最も多く、次いで「小児期から成人期への移行に関すること」が22.9%、「医療費の助成に関すること」が18.3%と続いています。

図表 9-4-6 相談したいことや聞きたいこと



【参考】前回調査結果

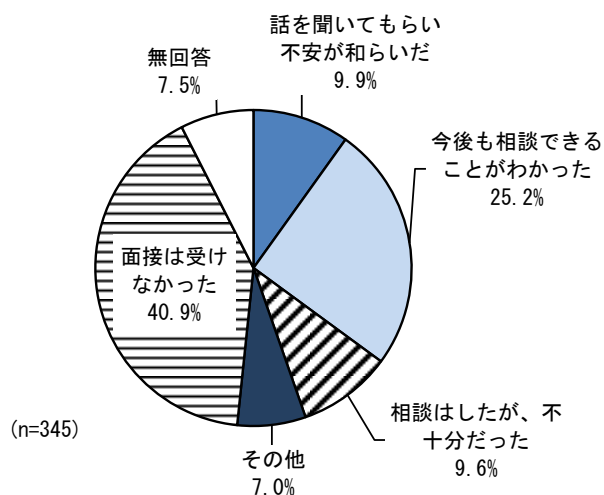
- ・相談したことがなかった 39.9%
- ・学校・幼稚園・保育所に関すること 19.8%
- ・医療費の助成に関すること 17.5%

(7) 保健師面接の有無・状況

問25	申請に行かれた際、保健師の面接は受けられましたか。受けられた感想はいかがでしたか。	単一回答

前回同様「面接は受けなかった」が40.9%で最も多く、次いで「今後も相談できることがわかった」25.2%、「話を聞いてもらい不安が和らいだ」が9.9%と続いています。

図表 9-4-7 保健師面接の有無・状況



【参考】前回調査結果

- ・面接は受けなかった 29.0%
- ・今後も相談できることがわかった 20.1%
- ・話を聞いてもらい不安が和らいだ 15.1%

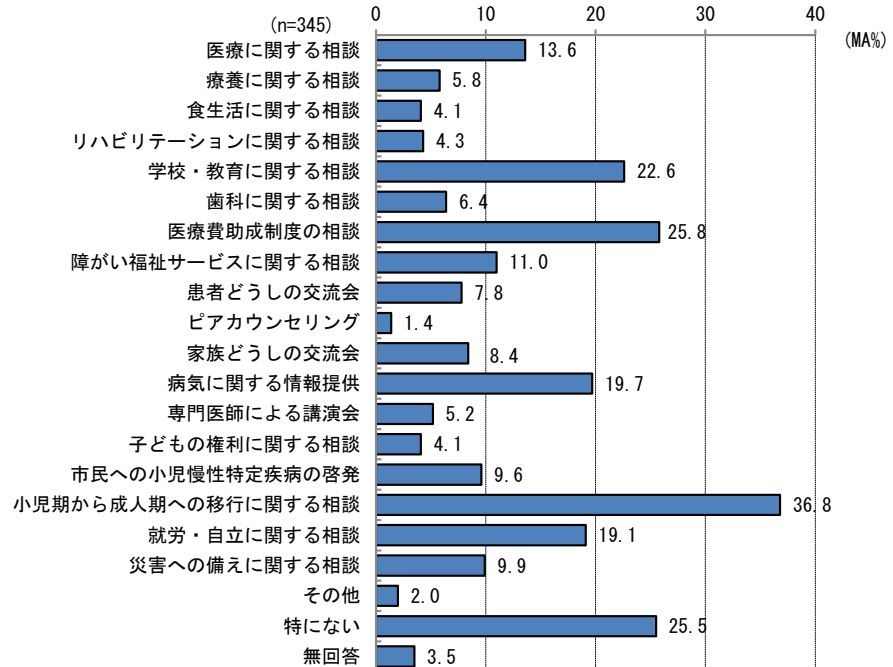
		n	話を聞いてもらい不安が和	今後も相談できることがわ	相談はしたが、不十分だっ	その他	面接は受けなかった	無回答
全 体		345	9.9	25.2	9.6	7.0	40.9	7.5
問4 疾患群	悪性新生物群	39	10.3	23.1	15.4	7.7	35.9	7.7
	慢性腎疾患	13	0.0	23.1	15.4	0.0	53.8	7.7
	慢性呼吸器疾患	11	9.1	27.3	18.2	18.2	27.3	0.0
	慢性心疾患	60	11.7	28.3	6.7	11.7	35.0	6.7
	内分泌疾患	59	8.5	22.0	8.5	8.5	50.8	1.7
	膠原病	8	0.0	25.0	12.5	12.5	37.5	12.5
	糖尿病	21	4.8	14.3	9.5	0.0	57.1	14.3
	先天性代謝異常	21	14.3	33.3	14.3	4.8	23.8	9.5
	血液疾患	34	17.6	20.6	5.9	8.8	41.2	5.9
	免疫疾患	16	6.3	12.5	6.3	12.5	43.8	18.8
	神経・筋疾患	22	4.5	22.7	22.7	0.0	45.5	4.5
	慢性消化器疾患	15	20.0	33.3	13.3	0.0	26.7	6.7
	染色体又は遺伝子に変化を伴う症候群	29	0.0	31.0	20.7	17.2	31.0	0.0
	皮膚疾患群	3	33.3	33.3	0.0	0.0	33.3	0.0
	骨系統疾患	1	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0
	脈管系疾患	8	0.0	50.0	0.0	0.0	37.5	12.5

(8) 保健サービスに望むこと

問26	今後、どのような保健サービスを望みますか。	複数回答

「小児期から成人期への移行に関する相談」が36.8%で最も多く、次いで「医療費助成制度の相談」が25.8%、「特にない」が25.5%と続いています。

図表 9-4-8 保健サービスに望むこと



【参考】前回調査結果

- ・小児期から成人期への移行に関する相談 42.3%
- ・学校・教育に関する相談 31.7%
- ・医療費助成制度の相談 23.7%

	n	医療に関する相談	療養に関する相談	食生活に関する相談	リハビリテーションに関する相談	学校・教育に関する相談	歯科に関する相談	医療費助成制度の相談	障がい福祉サービスに関する相談	患者どうしの交流会	ピアカウンセリング	家族どうしの交流会
全体	345	13.6	5.8	4.1	4.3	22.6	6.4	25.8	11.0	7.8	1.4	8.4
問4 疾患群												
悪性新生物群	39	15.4	12.8	0.0	5.1	30.8	5.1	20.5	15.4	10.3	5.1	7.7
慢性腎疾患	13	15.4	15.4	0.0	0.0	23.1	0.0	23.1	7.7	15.4	0.0	15.4
慢性呼吸器疾患	11	27.3	0.0	0.0	18.2	45.5	9.1	45.5	45.5	9.1	0.0	18.2
慢性心疾患	60	13.3	6.7	3.3	8.3	26.7	6.7	35.0	16.7	5.0	1.7	6.7
内分泌疾患	59	10.2	5.1	1.7	0.0	16.9	6.8	18.6	5.1	5.1	1.7	3.4
膠原病	8	37.5	25.0	12.5	12.5	25.0	0.0	50.0	12.5	12.5	0.0	0.0
糖尿病	21	0.0	0.0	0.0	0.0	9.5	0.0	28.6	4.8	4.8	0.0	14.3
先天性代謝異常	21	14.3	4.8	9.5	0.0	23.8	4.8	28.6	4.8	4.8	0.0	9.5
血液疾患	34	14.7	5.9	5.9	2.9	26.5	14.7	29.4	5.9	8.8	5.9	8.8
免疫疾患	16	12.5	6.3	6.3	0.0	18.8	0.0	12.5	6.3	6.3	0.0	0.0
神経・筋疾患	22	22.7	9.1	4.5	18.2	45.5	4.5	18.2	31.8	9.1	0.0	13.6
慢性消化器疾患	15	20.0	0.0	13.3	6.7	26.7	6.7	33.3	26.7	20.0	0.0	20.0
染色体又は遺伝子に変化を伴う症候群	29	10.3	10.3	6.9	13.8	37.9	13.8	27.6	27.6	3.4	3.4	0.0
皮膚疾患群	3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0	33.3	0.0	33.3
骨系統疾患	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
脈管系疾患	8	25.0	0.0	12.5	0.0	25.0	25.0	50.0	0.0	25.0	0.0	25.0

	n	病気になる情報提供	専門医師による講演会	子どもの権利に関する相談	市民への小児慢性特定疾病の啓発	小児期から成人期への移行に関する相談	就労・自立に関する相談	災害への備えに関する相談	その他	特にない	無回答
全体	345	19.7	5.2	4.1	9.6	36.8	19.1	9.9	2.0	25.5	3.5
問4 疾患群											
悪性新生物群	39	15.4	0.0	2.6	7.7	53.8	10.3	5.1	2.6	20.5	2.6
慢性腎疾患	13	23.1	7.7	0.0	0.0	38.5	7.7	7.7	0.0	30.8	0.0
慢性呼吸器疾患	11	18.2	0.0	9.1	9.1	18.2	18.2	0.0	9.1	0.0	0.0
慢性心疾患	60	16.7	5.0	3.3	8.3	40.0	30.0	13.3	3.3	20.0	3.3
内分泌疾患	59	16.9	5.1	3.4	10.2	27.1	15.3	10.2	6.8	35.6	0.0
膠原病	8	25.0	12.5	12.5	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0	12.5	12.5
糖尿病	21	9.5	4.8	4.8	9.5	28.6	4.8	4.8	0.0	28.6	14.3
先天性代謝異常	21	19.0	4.8	0.0	0.0	38.1	23.8	4.8	4.8	28.6	0.0
血液疾患	34	17.6	2.9	8.8	17.6	26.5	23.5	5.9	0.0	29.4	0.0
免疫疾患	16	18.8	6.3	6.3	6.3	43.8	12.5	0.0	0.0	18.8	12.5
神経・筋疾患	22	27.3	9.1	18.2	9.1	45.5	45.5	36.4	0.0	13.6	0.0
慢性消化器疾患	15	53.3	6.7	6.7	26.7	53.3	26.7	13.3	0.0	6.7	6.7
染色体又は遺伝子に変化を伴う症候群	29	24.1	6.9	0.0	10.3	55.2	44.8	17.2	3.4	3.4	0.0
皮膚疾患群	3	33.3	33.3	0.0	33.3	66.7	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0
骨系統疾患	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0
脈管系疾患	8	25.0	37.5	12.5	12.5	62.5	12.5	0.0	0.0	12.5	12.5

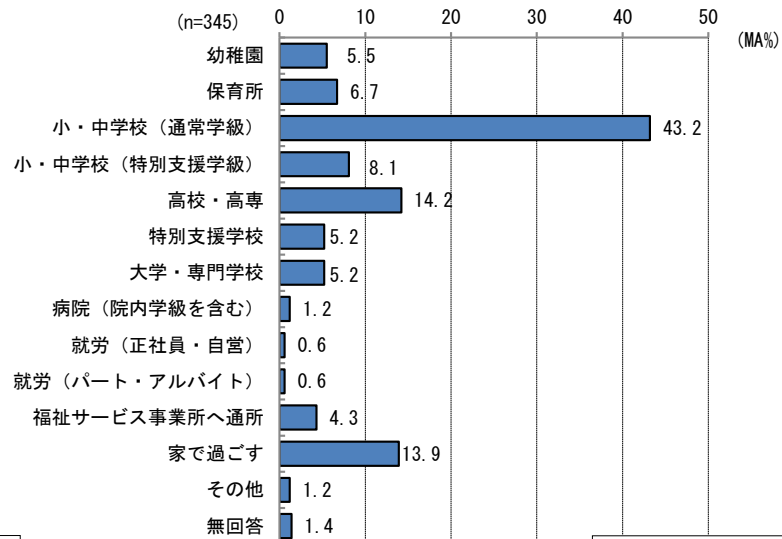
5. 日常の生活や社会参加について

(1) 日中の主な活動

問27	お子さんは日中どのように過ごしておられますか。	複数回答

「小・中学校（通常学級）」が43.2%で最も多く、次いで「高校・高専」が14.2%、「家で過ごす」が13.9%と続いています。

図表 9-5-1 日中の主な活動



【参考】前回調査結果

- ・小・中学校（普通学級）41.4%
- ・高校・高専 13.0%
- ・家で過ごす 12.7%
- ・小・中学校（特別支援学級）12.7%

※関連ページ情報

- ・28p 記載（調査票A1：問17）
- ・157p 記載（調査票C：問16）
- ・268p 記載（調査票E：問31）

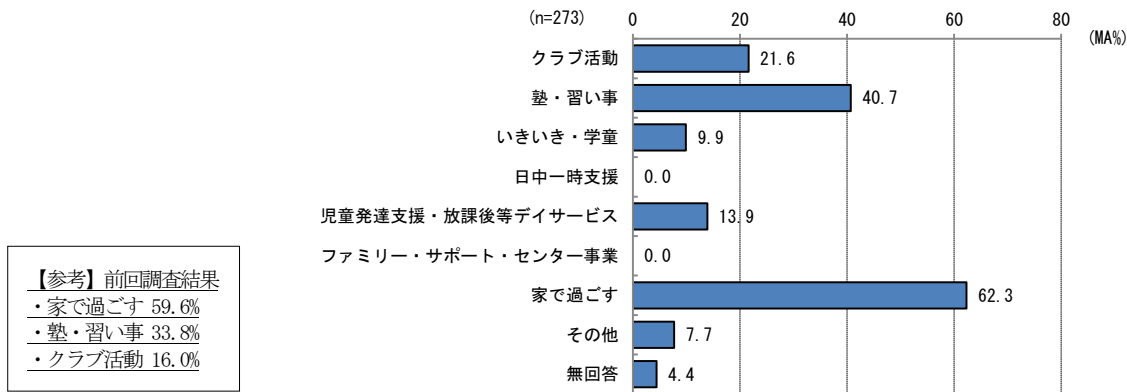
	n	幼稚園	保育所	小・中学校（通常学級）	小・中学校（特別支援学級）	高校・高専	特別支援学校	大学・専門学校	病院（院内学級を含む）	就労（正社員・自営）	就労（パート・アルバイト）	福祉サービス事業所へ通所	家で過ごす	その他	無回答
全 体	345	5.5	6.7	43.2	8.1	14.2	5.2	5.2	1.2	0.6	0.6	4.3	13.9	1.2	1.4
問4 疾患群															
悪性新生物群	39	10.3	2.6	38.5	10.3	20.5	7.7	5.1	5.1	2.6	0.0	0.0	10.3	2.6	0.0
慢性腎疾患	13	7.7	0.0	30.8	7.7	23.1	7.7	7.7	0.0	7.7	0.0	0.0	7.7	0.0	0.0
慢性呼吸器疾患	11	18.2	9.1	27.3	9.1	0.0	9.1	0.0	0.0	0.0	0.0	9.1	45.5	0.0	0.0
慢性心疾患	60	3.3	18.3	25.0	6.7	6.7	3.3	6.7	1.7	0.0	0.0	15.0	28.3	3.3	1.7
内分泌疾患	59	1.7	1.7	67.8	10.2	11.9	0.0	6.8	0.0	0.0	0.0	0.0	5.1	0.0	0.0
膠原病	8	0.0	0.0	50.0	0.0	12.5	0.0	12.5	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	12.5	12.5
糖尿病	21	4.8	0.0	52.4	9.5	28.6	0.0	4.8	0.0	0.0	0.0	0.0	4.8	0.0	4.8
先天性代謝異常	21	9.5	9.5	42.9	9.5	14.3	4.8	14.3	0.0	0.0	4.8	4.8	0.0	0.0	0.0
血液疾患	34	2.9	0.0	50.0	8.8	14.7	5.9	5.9	0.0	0.0	0.0	2.9	11.8	0.0	0.0
免疫疾患	16	6.3	0.0	56.3	0.0	12.5	0.0	6.3	6.3	0.0	6.3	0.0	6.3	0.0	6.3
神経・筋疾患	22	4.5	4.5	18.2	18.2	0.0	27.3	0.0	0.0	0.0	0.0	13.6	22.7	0.0	0.0
慢性消化器疾患	15	20.0	13.3	20.0	0.0	26.7	6.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	20.0	0.0	0.0
染色体又は遺伝子に変化を伴う症候群	29	0.0	20.7	27.6	13.8	6.9	17.2	0.0	3.4	0.0	0.0	17.2	24.1	6.9	0.0
皮膚疾患群	3	0.0	0.0	100.0	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
骨系統疾患	1	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
脈管系疾患	8	12.5	0.0	37.5	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	12.5	0.0	12.5

(2) 放課後の過ごし方

問28	問27で「1. 幼稚園」から「6. 特別支援学校」に○をつけた方におたずねします。放課後などはどのように過ごしていますか。	複数回答

前回同様「家で過ごす」が62.3%で最も多く、次いで「塾・習い事」が40.7%、「クラブ活動」が21.6%と続いています。

図表 9-5-2 放課後の過ごし方



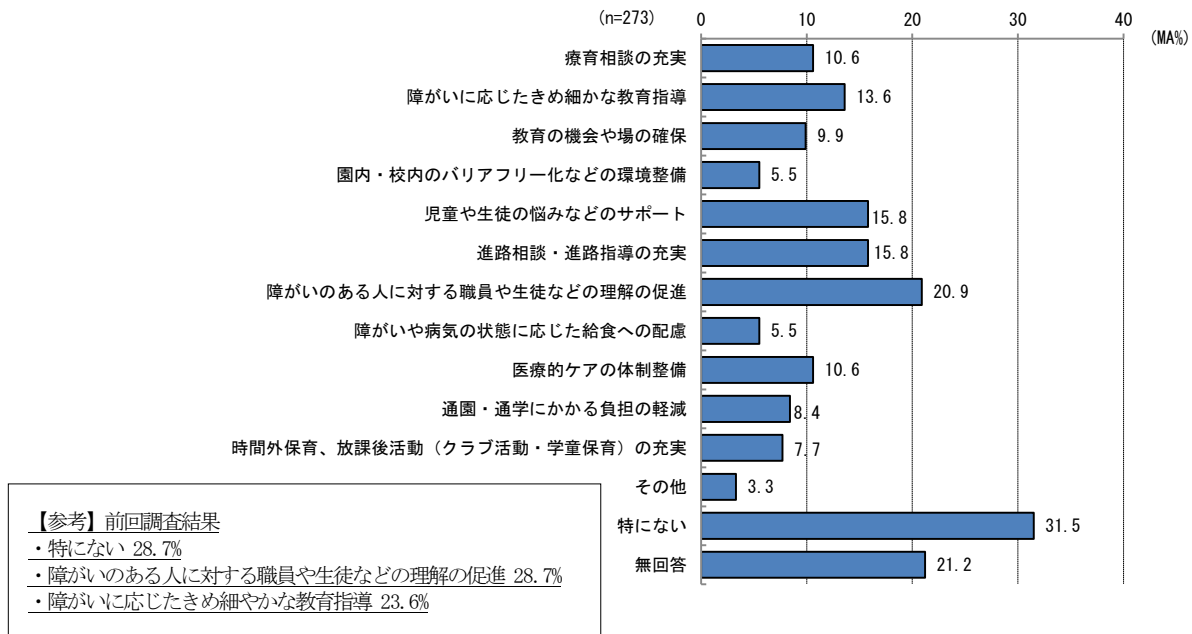
	n	クラブ活動	塾・習い事	いきいき・学童	日中一時支援	児童発達支援・放課後等デイサービス	ファミリー・サポート・センター事業	家で過ごす	その他	無回答
全 体	273	21.6	40.7	9.9	0.0	13.9	0.0	62.3	7.7	4.4
問4 疾患群										
悪性新生物群	31	19.4	29.0	16.1	0.0	6.5	0.0	51.6	9.7	9.7
慢性腎疾患	10	10.0	50.0	0.0	0.0	10.0	0.0	80.0	0.0	0.0
慢性呼吸器疾患	7	0.0	28.6	14.3	0.0	28.6	0.0	85.7	0.0	0.0
慢性心疾患	36	16.7	47.2	11.1	0.0	19.4	0.0	63.9	8.3	0.0
内分泌疾患	53	26.4	49.1	11.3	0.0	9.4	0.0	67.9	7.5	9.4
膠原病	5	0.0	40.0	0.0	0.0	20.0	0.0	80.0	0.0	0.0
糖尿病	19	42.1	36.8	5.3	0.0	0.0	0.0	52.6	10.5	0.0
先天性代謝異常	18	11.1	44.4	22.2	0.0	5.6	0.0	72.2	5.6	5.6
血液疾患	27	18.5	29.6	14.8	0.0	3.7	0.0	55.6	14.8	3.7
免疫疾患	12	8.3	41.7	16.7	0.0	8.3	0.0	66.7	8.3	0.0
神経・筋疾患	16	0.0	25.0	0.0	0.0	68.8	0.0	43.8	0.0	0.0
慢性消化器疾患	13	30.8	46.2	0.0	0.0	7.7	0.0	69.2	0.0	7.7
染色体又は遺伝子に変化を伴う症候群	21	14.3	19.0	4.8	0.0	57.1	0.0	57.1	4.8	0.0
皮膚疾患群	3	33.3	66.7	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0
骨系統疾患	1	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
脈管系疾患	6	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	33.3	0.0
問14 在宅医療処置										
酸素療法	5	0.0	0.0	20.0	0.0	60.0	0.0	60.0	0.0	0.0
気管切開	3	0.0	0.0	0.0	0.0	66.7	0.0	66.7	0.0	0.0
人工呼吸療法	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0
吸入処置(ネブライザー)	5	0.0	40.0	0.0	0.0	60.0	0.0	60.0	0.0	0.0
吸引処置(唾液やたんの吸引)	6	0.0	0.0	16.7	0.0	83.3	0.0	16.7	0.0	0.0
経鼻経管栄養	2	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	100.0	0.0	0.0
胃ろう	6	0.0	0.0	16.7	0.0	83.3	0.0	16.7	0.0	0.0
中心静脈栄養	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
ぼうこう留置カテーテル	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
ストーマ(人工肛門・人工ぼうこう)	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
人工透析(血液透析・腹膜透析)	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
自己注射	53	22.6	52.8	13.2	0.0	17.0	0.0	69.8	11.3	3.8
床ずれ処置	1	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他	6	0.0	0.0	16.7	0.0	16.7	0.0	66.7	16.7	0.0
特になし	197	23.4	39.1	9.1	0.0	9.6	0.0	60.4	7.1	4.6

(3) 保育や教育で充実してほしいこと

問29	問27で「1. 幼稚園」から「6. 特別支援学校」に○をつけた方におたずねします。保育や教育で充実してほしいことは、次のうちどれですか。	複数回答

「特にない」が31.5%で最も多く、次いで「障がいのある人に対する職員や生徒などの理解の促進」が20.9%、「児童や生徒の悩みなどのサポート」・「進路相談・進路指導の充実」が15.8%と続いています。

図表 9-5-3 保育や教育で充実してほしいこと



	n	療育相談の充実	障がいに 教育が 指し 導に 応じた きめ 細かな	教育の 機会や 場の 確保	園内・校 内のバ リアフ リー	児童や 生徒の 悩みな どのサ	進路相 談・進 路指導 の充実	障がい のある 人に対 する理 解の促 進	障がい や病気 の状態 に応じ	医療的 ケアの 体制整 備	通園・ 通学に かかる 負担の	時間外 保育、 放課後 活動、 学童保 育	その他	特に ない	無回 答
全 体	273	10.6	13.6	9.9	5.5	15.8	15.8	20.9	5.5	10.6	8.4	7.7	3.3	31.5	21.2
問4 疾患群															
悪性新生物群	31	9.7	16.1	12.9	6.5	19.4	16.1	16.1	6.5	9.7	12.9	6.5	3.2	29.0	25.8
慢性腎疾患	10	20.0	20.0	10.0	10.0	30.0	40.0	40.0	10.0	30.0	20.0	10.0	0.0	20.0	10.0
慢性呼吸器疾患	7	14.3	42.9	28.6	28.6	28.6	14.3	14.3	0.0	42.9	28.6	14.3	0.0	0.0	14.3
慢性心疾患	36	11.1	13.9	0.0	5.6	19.4	16.7	30.6	8.3	5.6	8.3	11.1	2.8	36.1	11.1
内分泌疾患	53	1.9	3.8	7.5	3.8	9.4	7.5	15.1	3.8	9.4	9.4	5.7	7.5	32.1	32.1
膠原病	5	40.0	20.0	20.0	20.0	40.0	20.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	20.0	40.0
糖尿病	19	0.0	0.0	5.3	0.0	10.5	5.3	10.5	5.3	15.8	0.0	0.0	10.5	47.4	21.1
先天性代謝異常	18	11.1	16.7	5.6	5.6	11.1	11.1	16.7	11.1	11.1	11.1	11.1	5.6	27.8	22.2
血液疾患	27	11.1	11.1	11.1	7.4	7.4	11.1	14.8	3.7	11.1	11.1	11.1	7.4	37.0	22.2
免疫疾患	12	8.3	8.3	16.7	8.3	16.7	16.7	8.3	0.0	8.3	0.0	0.0	8.3	33.3	25.0
神経・筋疾患	16	37.5	37.5	37.5	18.8	12.5	37.5	31.3	12.5	18.8	12.5	6.3	6.3	25.0	0.0
慢性消化器疾患	13	15.4	15.4	23.1	0.0	38.5	46.2	23.1	7.7	15.4	7.7	15.4	0.0	23.1	7.7
染色体又は遺伝子に変化を伴う症候群	21	42.9	57.1	23.8	9.5	19.0	28.6	52.4	14.3	4.8	19.0	19.0	9.5	19.0	0.0
皮膚疾患群	3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	66.7	33.3
骨系統疾患	1	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
脈管系疾患	6	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	16.7	66.7	0.0	0.0	0.0	16.7	0.0	33.3	0.0
問14 在宅医療 処置															
酸素療法	5	0.0	40.0	20.0	40.0	20.0	40.0	40.0	0.0	0.0	0.0	0.0	20.0	0.0	20.0
気管切開	3	66.7	33.3	33.3	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	66.7	66.7	33.3	33.3	0.0	0.0
人工呼吸療法	1	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
吸入処置（ネブライザー）	5	40.0	20.0	40.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	20.0	20.0	20.0	20.0	40.0	0.0
吸引処置（唾液やたんの吸引）	6	33.3	0.0	16.7	0.0	0.0	16.7	0.0	0.0	16.7	16.7	0.0	16.7	0.0	16.7
経鼻経管栄養	2	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	100.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0
胃ろう	6	50.0	16.7	33.3	0.0	16.7	16.7	16.7	16.7	16.7	0.0	0.0	16.7	0.0	16.7
中心静脈栄養	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
ぼうこう留置カテーテル	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
ストーマ（人工肛門・人工ぼうこう）	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
人工透析（血液透析・腹膜透析）	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
自己注射	53	9.4	13.2	9.4	1.9	13.2	11.3	13.2	5.7	13.2	7.5	5.7	5.7	35.8	22.6
床ずれ処置	1	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他	6	16.7	33.3	33.3	16.7	33.3	33.3	33.3	16.7	33.3	16.7	16.7	0.0	33.3	16.7
特にない	197	10.7	12.7	9.1	4.6	17.3	16.8	22.8	6.1	9.1	8.1	8.1	1.5	32.5	20.8

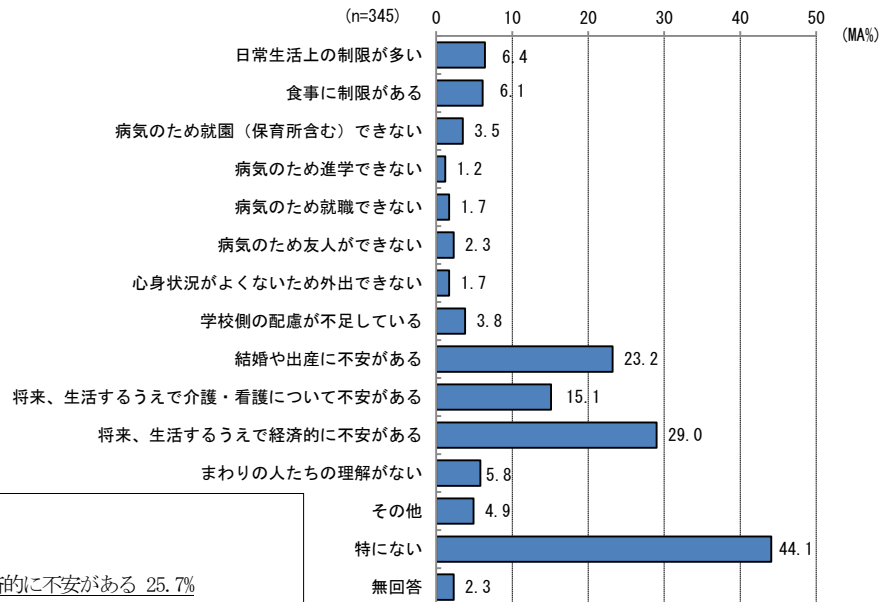
(4) 日常生活での困りごと（こども）

問30① 日常生活で何かお困りのことがありますか。お子さんのことについて

複数回答

「特にない」が44.1%で最も多く、次いで「将来、生活するうえで経済的に不安がある」が29.0%、「結婚や出産に不安がある」が23.2%と続いています。

図表 9-5-4 日常生活での困りごと（こども）



【参考】前回調査結果

- ・特にない 40.2%
- ・将来、生活するうえで経済的に不安がある 25.7%
- ・結婚や出産に不安がある 22.5%

	n	日常生活上の制限が多い	食事に制限がある	病気のため就園（保育所含む）できない	病気のため進学できない	病気のため就職できない	病気のため友人ができない	心身状況がよくないため外出できない	学校側の配慮が不足している	結婚や出産に不安がある	将来、生活するうえで介護・看護について不安がある	将来、生活するうえで経済的に不安がある	まわりの人たちの理解がない	その他	特にない	無回答
全 体	345	6.4	6.1	3.5	1.2	1.7	2.3	1.7	3.8	23.2	15.1	29.0	5.8	4.9	44.1	2.3
問4 疾患群																
悪性新生物群	39	10.3	10.3	7.7	0.0	0.0	0.0	0.0	5.1	35.9	12.8	20.5	7.7	0.0	48.7	0.0
慢性腎疾患	13	7.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	7.7	7.7	7.7	29.1	7.7	7.7	53.8	0.0
慢性呼吸器疾患	11	45.5	9.1	9.1	0.0	0.0	0.0	27.3	9.1	9.1	27.3	18.2	0.0	0.0	36.4	0.0
慢性心疾患	60	5.0	5.0	5.0	0.0	5.0	1.7	3.3	1.7	21.7	20.0	40.0	6.7	10.0	36.7	3.3
内分泌疾患	59	1.7	3.4	1.7	5.1	1.7	5.1	1.7	8.5	18.6	6.8	16.9	5.1	6.8	57.8	3.4
膠原病	8	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	37.5	0.0	25.0	12.5	0.0	25.0	12.5
糖尿病	21	4.8	4.8	4.8	4.8	0.0	0.0	4.8	4.8	38.1	9.5	47.6	14.3	4.8	23.8	4.8
先天性代謝異常	21	4.8	4.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	4.8	19.0	9.5	23.8	0.0	4.8	66.7	0.0
血液疾患	34	5.9	8.6	5.9	5.9	2.9	5.9	0.0	0.0	26.5	14.7	29.4	2.9	2.9	47.1	0.0
免疫疾患	16	6.3	18.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	6.3	37.5	12.5	56.3	6.3	0.0	31.3	0.0
神経・筋疾患	22	27.3	9.1	4.5	0.0	4.5	9.1	4.5	0.0	18.2	50.1	45.5	13.6	0.0	18.2	0.0
慢性消化器疾患	15	0.0	13.3	6.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	40.0	26.7	40.0	0.0	6.7	20.0	0.0
染色体又は遺伝子に変化を伴う症候群	29	10.3	3.4	6.9	0.0	0.0	3.4	0.0	10.3	10.3	41.4	37.9	13.8	6.9	27.6	0.0
皮膚疾患群	3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	66.7	0.0	33.3	0.0
骨系統疾患	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0
脈管系疾患	8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	37.5	0.0	25.0	0.0	0.0	50.0	12.5
問14 在宅医療 処置																
酸素療法	13	40.2	7.7	23.1	0.0	0.0	0.0	15.4	7.7	15.4	38.5	30.8	7.7	15.4	7.7	0.0
気管切開	6	66.7	16.7	16.7	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	50.0	50.0	0.0	0.0	16.7	0.0
人工呼吸療法	3	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	66.7	0.0	33.3	66.7	66.7	0.0	0.0	0.0	0.0
吸入処置（ネブライザー）	11	54.5	9.1	27.3	0.0	0.0	0.0	27.3	0.0	0.0	36.4	45.5	0.0	0.0	18.2	0.0
吸引処置（唾液やたんの吸引）	11	54.5	9.1	18.2	0.0	0.0	0.0	18.2	9.1	0.0	45.5	45.5	0.0	0.0	9.1	0.0
経鼻経管栄養	7	57.1	14.3	0.0	0.0	0.0	0.0	14.3	0.0	14.3	57.1	28.6	0.0	0.0	14.3	0.0
胃ろう	9	44.4	22.2	11.1	0.0	0.0	0.0	11.1	11.1	11.1	55.6	44.4	0.0	0.0	11.1	0.0
中心静脈栄養	1	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
ぼうこう置置カテーテル	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
ストーマ（人工肛門・人工ぼうこう）	2	50.0	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0
人工透析（血液透析・腹膜透析）	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
自己注射	58	5.2	6.9	3.4	1.7	1.7	1.7	1.7	6.9	36.2	12.1	36.2	6.9	5.2	48.1	0.0
床ずれ処置	3	33.3	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	66.7	33.3	0.0	0.0	33.3	0.0
その他	11	27.3	18.2	9.1	0.0	9.1	9.1	0.0	9.1	27.3	27.3	45.5	18.2	9.1	9.1	9.1
特にない	243	3.3	5.8	1.6	0.8	1.6	2.5	0.4	2.9	21.4	12.3	25.8	4.9	4.1	49.0	2.5

(5) 日常生活での困りごと（保護者・ご家族）

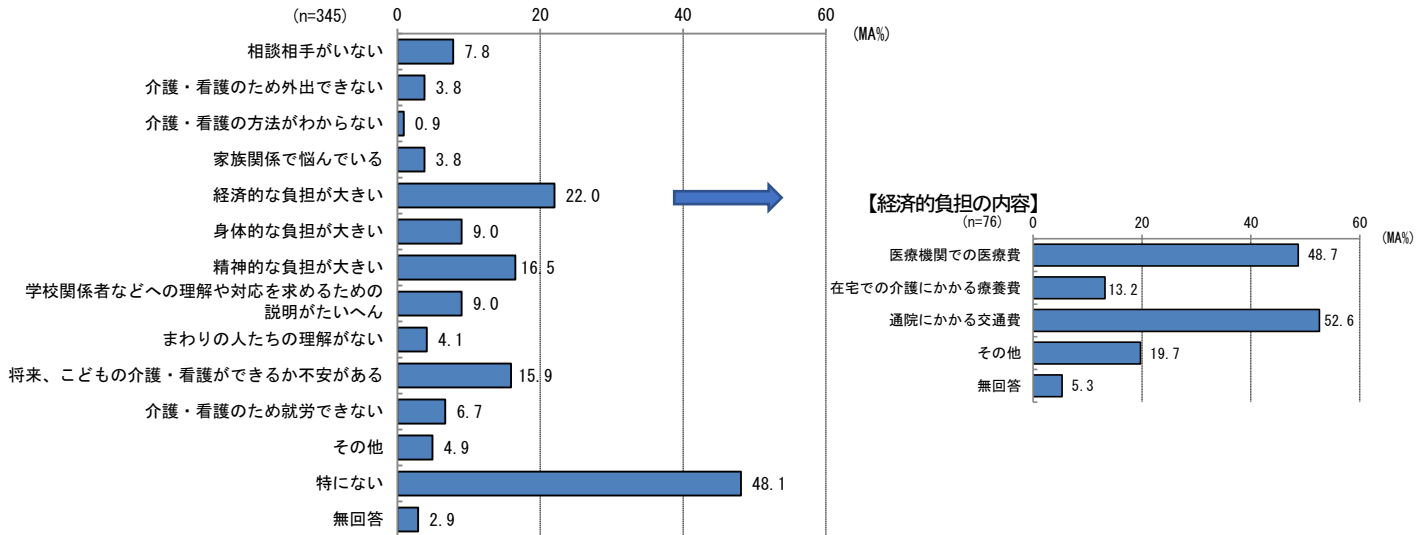
問30②

日常生活で何かお困りのことがありますか。保護者・ご家族のことについて

複数回答

「特にない」が48.1%で最も多く、次いで「経済的な負担が大きい」が22.0%、「精神的な負担が大きい」が16.5%続いています。

図表 9-5-5 日常生活での困りごと（保護者・ご家族）



【参考】前回調査結果

- ・特にない、41.4%
- ・学校関係者などへの理解や対応を求めるための説明がたいへん 24.3%
- ・精神的な負担が大きい、21.0%

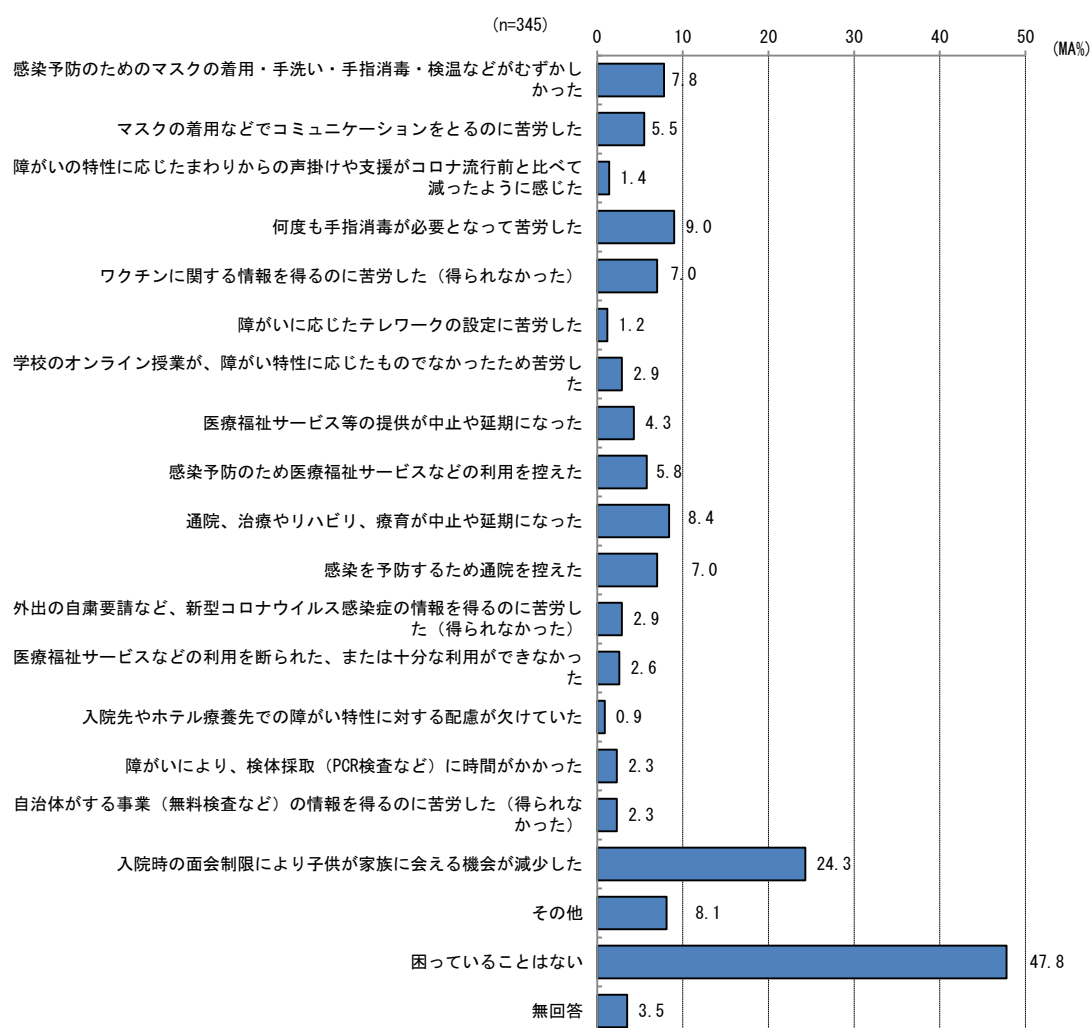
	n	相談相手がない	介護・看護のため外出できない	介護・看護の方法がわからない	家族関係で悩んでいる	経済的な負担が大きい	身体的な負担が大きい	精神的な負担が大きい	学校関係者などへの理解や対応を求めるための説明がたいへん	まわりの人たちの理解がない	将来、こどもの介護・看護ができるか不安がある	介護・看護のため就労できない	その他	特にない	無回答
全 体	345	7.8	3.8	0.9	3.8	22.0	9.0	16.5	9.0	4.1	15.9	6.7	4.9	48.1	2.9
問4 疾患群															
悪性新生物群	39	15.4	7.7	0.0	10.3	23.1	7.7	17.9	5.1	5.1	17.9	7.7	2.6	56.4	2.6
慢性腎疾患	13	7.7	7.7	7.7	0.0	7.7	7.7	7.7	7.7	0.0	7.7	15.4	0.0	81.5	0.0
慢性呼吸器疾患	11	9.1	18.2	0.0	0.0	36.4	27.3	36.4	18.2	18.2	9.1	9.1	9.1	36.4	0.0
慢性心疾患	60	6.7	5.0	0.0	8.3	23.3	6.7	25.0	11.7	1.7	21.7	6.7	1.7	46.7	3.3
内分泌疾患	59	5.1	1.7	1.7	3.4	20.3	6.8	13.6	5.1	6.8	8.5	3.4	11.9	47.5	3.4
膠原病	8	12.5	0.0	0.0	12.5	37.5	12.5	12.5	0.0	12.5	0.0	0.0	12.5	12.5	25.0
糖尿病	21	9.5	0.0	0.0	0.0	33.3	9.5	19.0	14.3	4.8	9.5	0.0	14.3	33.3	4.8
先天性代謝異常	21	9.5	4.8	0.0	0.0	23.8	9.5	4.8	14.3	0.0	14.3	9.5	4.8	47.6	0.0
血液疾患	34	8.8	5.9	0.0	5.9	23.5	8.8	8.8	0.0	0.0	14.7	11.8	0.0	55.9	0.0
免疫疾患	16	12.5	6.3	0.0	12.5	25.0	6.3	12.5	12.5	6.3	6.3	12.5	0.0	37.5	6.3
神経・筋疾患	22	9.1	9.1	4.5	0.0	31.8	40.9	45.5	13.6	9.1	59.1	22.7	4.5	22.7	0.0
慢性消化器疾患	15	13.3	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	26.7	0.0	26.7	13.3	0.0	26.7	0.0
染色体又は遺伝子に変化を伴う症候群	29	13.8	10.3	0.0	3.4	24.1	17.2	31.0	10.3	6.9	44.8	17.2	13.8	31.0	0.0
皮膚疾患群	3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	33.3	33.3	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0
骨系統疾患	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0
脈管系疾患	8	25.0	0.0	0.0	0.0	25.0	12.5	12.5	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	37.5	12.5
問14 在宅医療処置															
酸素療法	13	0.0	46.2	0.0	0.0	46.2	53.8	53.8	23.1	7.7	38.5	30.8	15.4	23.1	0.0
気管切開	6	0.0	50.0	0.0	0.0	66.7	83.3	83.3	33.3	33.3	66.7	16.7	16.7	0.0	0.0
人工呼吸療法	3	0.0	66.7	0.0	0.0	100.0	66.7	100.0	33.3	66.7	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0
吸入処置（ネブライザー）	11	0.0	45.5	0.0	0.0	45.5	72.7	63.6	18.2	9.1	45.5	18.2	27.3	9.1	0.0
吸引処置（唾液やたんの吸引）	11	0.0	45.5	0.0	0.0	63.6	72.7	54.5	9.1	18.2	63.6	27.3	18.2	9.1	0.0
経鼻経管栄養	7	0.0	28.6	0.0	0.0	42.9	42.9	57.1	14.3	14.3	71.4	57.1	0.0	0.0	0.0
胃ろう	9	11.1	33.3	0.0	0.0	44.4	66.7	44.4	22.2	11.1	66.7	22.2	22.2	22.2	0.0
中心静脈栄養	1	0.0	100.0	0.0	0.0	100.0	100.0	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	100.0	0.0	0.0
ぼうこう留置カテーテル	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
ストーマ（人工肛門・人工ぼうこう）	2	50.0	50.0	0.0	50.0	100.0	50.0	50.0	100.0	0.0	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0
人工透析（血液透析・腹膜透析）	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
自己注射	58	12.1	3.4	3.4	5.2	20.7	6.9	17.2	10.3	5.2	10.3	5.2	6.9	50.0	1.7
床ずれ処置	3	0.0	33.3	0.0	0.0	66.7	33.3	33.3	33.3	33.3	33.3	0.0	0.0	33.3	0.0
その他	11	27.3	18.2	0.0	0.0	36.4	27.3	36.4	9.1	9.1	36.4	9.1	0.0	27.3	9.1
特にない	243	7.0	1.6	0.4	3.7	18.9	5.3	12.8	7.8	2.9	14.0	4.5	4.1	52.3	2.9

(6) 新型コロナウイルス感染症の流行に関連してお子さんが困っていること

問31	令和2年以降の新型コロナウイルス感染症の流行に関連して、お子さんが困っていることはありますか。	複数回答

「困っていることはない」が47.8%で最も多く、次いで「入院時の面会制限により子供が家族に会える機会が減少した」が24.3%、「何度も手指消毒が必要となって苦労した」が9.0%と続いています。

図表 9-5-6 新型コロナウイルス感染症の流行に関連してお子さんが困っていること



※関連ページ情報

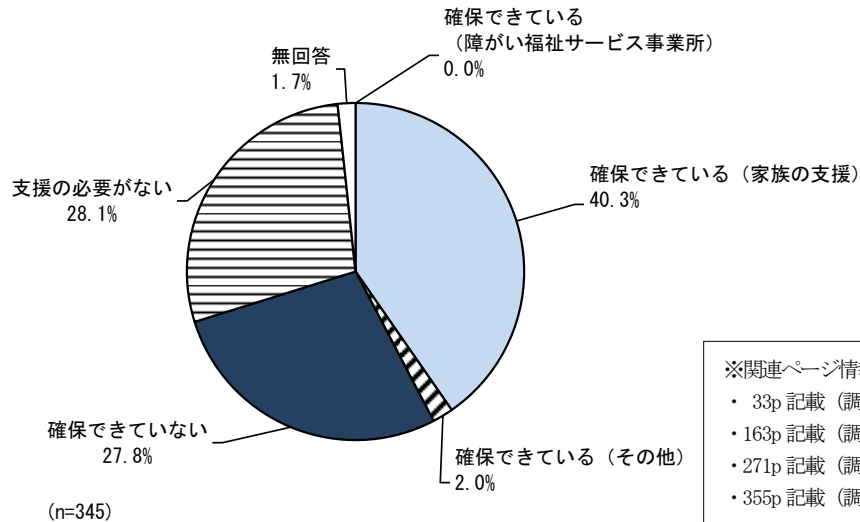
- ・ 32p 記載（調査票A1：問21）
- ・ 162p 記載（調査票C：問21）
- ・ 270p 記載（調査票E：問35）
- ・ 355p 記載（調査票G：問8）

(7) あなたが新型コロナウイルス感染症の陽性者・濃厚接触者になった場合の支援体制の確保

問32	あなたが新型コロナウイルス感染症の陽性者または濃厚接触者になった場合、お子さんの看護や介護を続けるのに必要な支援体制を確保できていますか。	単一回答

「確保できている（家族の支援）」が40.3%で最も多く、次いで「支援の必要がない」が28.1%、「確保できていない」が27.8%と続いています。

図表 9-5-7 あなたが新型コロナウイルス感染症の陽性者・濃厚接触者になった場合の支援体制の確保



※関連ページ情報

- ・ 33p 記載（調査票 A1：問 22）
- ・ 163p 記載（調査票 C：問 22）
- ・ 271p 記載（調査票 E：問 36）
- ・ 355p 記載（調査票 G：問 9）

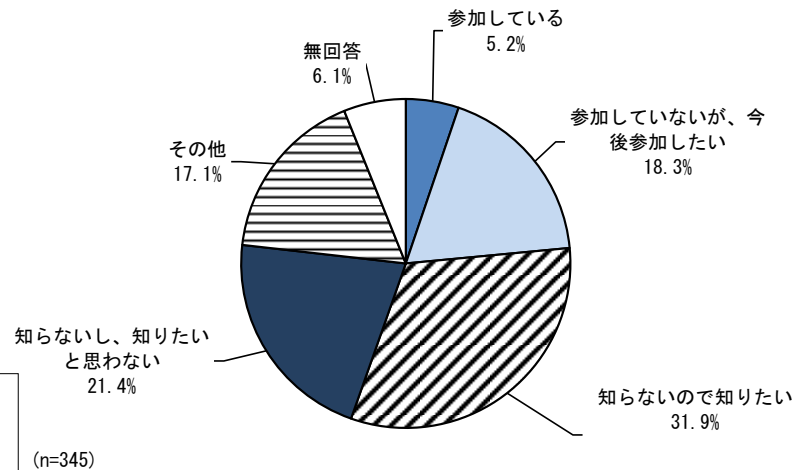
		n	確保できている（障がい福祉サービス事業所）	確保できている（家族の支援）	確保できている（その他）	確保できていない	支援の必要がない	無回答
全体		345	0.0	40.3	2.0	27.8	28.1	1.7
問4 疾患群	悪性新生物群	39	0.0	33.3	0.0	33.3	33.3	0.0
	慢性腎疾患	13	0.0	30.8	7.7	30.8	30.8	0.0
	慢性呼吸器疾患	11	0.0	27.3	0.0	63.6	9.1	0.0
	慢性心疾患	60	0.0	41.7	1.7	30.0	23.3	3.3
	内分泌疾患	59	0.0	49.2	0.0	20.3	28.8	1.7
	膠原病	8	0.0	37.5	0.0	50.0	0.0	12.5
	糖尿病	21	0.0	47.6	0.0	19.0	28.6	4.8
	先天性代謝異常	21	0.0	52.4	0.0	9.5	38.1	0.0
	血液疾患	34	0.0	26.5	11.8	29.4	32.4	0.0
	免疫疾患	16	0.0	37.5	0.0	31.3	31.3	0.0
	神経・筋疾患	22	0.0	27.3	0.0	54.5	18.2	0.0
	慢性消化器疾患	15	0.0	33.3	0.0	40.0	26.7	0.0
	染色体又は遺伝子に変化を伴う症候群	29	0.0	44.8	0.0	48.3	3.4	3.4
	皮膚疾患群	3	0.0	66.7	0.0	33.3	0.0	0.0
	骨系統疾患	1	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	脈管系疾患	8	0.0	50.0	0.0	12.5	25.0	12.5
問14 在宅医療処置	酸素療法	13	0.0	30.8	0.0	61.5	0.0	7.7
	気管切開	6	0.0	16.7	0.0	83.3	0.0	0.0
	人工呼吸療法	3	0.0	33.3	0.0	66.7	0.0	0.0
	吸入処置（ネブライザー）	11	0.0	18.2	0.0	72.7	9.1	0.0
	吸引処置（唾液やたんの吸引）	11	0.0	27.3	0.0	72.7	0.0	0.0
	経鼻経管栄養	7	0.0	14.3	0.0	85.7	0.0	0.0
	胃ろう	9	0.0	44.4	0.0	44.4	11.1	0.0
	中心静脈栄養	1	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0
	ぼうこう留置カテーテル	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	ストーマ（人工肛門・人工ぼうこう）	2	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0
	人工透析（血液透析・腹膜透析）	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	自己注射	58	0.0	46.6	6.9	20.7	25.9	0.0
	床ずれ処置	3	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0
	その他	11	0.0	36.4	0.0	45.5	9.1	9.1
	特になし	243	0.0	41.6	1.2	24.7	30.9	1.6

(8) 患者・家族会への参加

問33	同じ病気をもつ患者・家族会などに参加していますか。	単一回答

「知らないのを知りたい」が31.9%で最も多く、次いで今回は「知らないし、知りたくないと思わない」が21.4%、「参加していないが、今後参加したい」が18.3%と続いています。

図表 9-5-8 患者・家族会への参加



【参考】前回調査結果

- ・知らないのを知りたい 23.7%
- ・参加していないが、今後参加したい 16.3%
- ・知らないし、知りたくないと思わない 15.4%

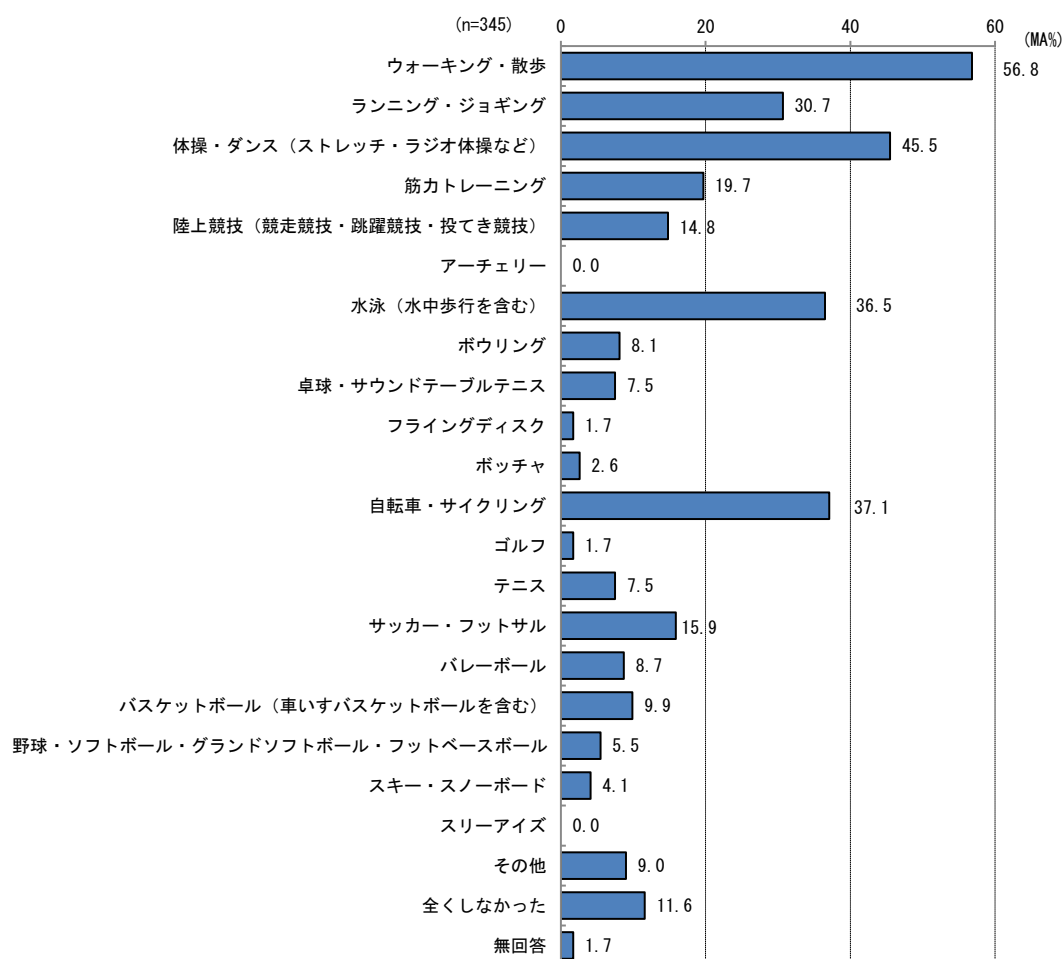
	n	参加している	参加していないが、今後参加したい	知らないのを知りたい	知らないし、知りたくないと思わない	その他	無回答
全 体	345	5.2	18.3	31.9	21.4	17.1	6.1
問4							
疾患群							
悪性新生物群	39	7.7	15.4	28.2	23.1	17.9	7.7
慢性腎疾患	13	0.0	30.8	30.8	15.4	7.7	15.4
慢性呼吸器疾患	11	18.2	18.2	18.2	36.4	9.1	0.0
慢性心疾患	60	1.7	21.7	46.7	16.7	8.3	5.0
内分泌疾患	59	3.4	13.6	23.7	35.6	20.3	3.4
膠原病	8	0.0	12.5	50.0	25.0	0.0	12.5
糖尿病	21	23.8	19.0	9.5	9.5	28.6	9.5
先天性代謝異常	21	0.0	9.5	38.1	38.1	9.5	4.8
血液疾患	34	5.9	14.7	35.3	11.8	29.4	2.9
免疫疾患	16	6.3	31.3	31.3	12.5	12.5	6.3
神経・筋疾患	22	9.1	27.3	27.3	13.6	18.2	4.5
慢性消化器疾患	15	0.0	20.0	46.7	13.3	13.3	6.7
染色体又は遺伝子に変化を伴う症候群	29	13.8	37.9	27.6	10.3	10.3	0.0
皮膚疾患群	3	0.0	33.3	33.3	0.0	33.3	0.0
骨系統疾患	1	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0
脈管系疾患	8	0.0	0.0	75.0	12.5	0.0	12.5
問14							
在宅医療処置							
酸素療法	13	0.0	38.5	38.5	15.4	7.7	0.0
気管切開	6	16.7	16.7	33.3	33.3	0.0	0.0
人工呼吸療法	3	0.0	33.3	33.3	33.3	0.0	0.0
吸入処置（ネブライザー）	11	9.1	18.2	54.5	18.2	0.0	0.0
吸引処置（唾液やたんの吸引）	11	0.0	18.2	45.5	27.3	9.1	0.0
経鼻経管栄養	7	14.3	14.3	42.9	14.3	14.3	0.0
胃ろう	9	0.0	11.1	33.3	33.3	22.2	0.0
中心静脈栄養	1	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
ぼうこう留置カテーテル	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
ストーマ（人工肛門・人工ぼうこう）	2	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0
人工透析（血液透析・腹膜透析）	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
自己注射	58	15.5	12.1	19.0	36.2	17.2	0.0
床ずれ処置	3	0.0	33.3	0.0	33.3	33.3	0.0
その他	11	0.0	18.2	27.3	18.2	27.3	9.1
特になし	243	2.9	18.9	33.7	18.9	18.1	7.4

(9) 運動やスポーツの種類

問34	お子さんがこの1年間に行った運動やスポーツ（散歩も含みます）は、次のうちどれですか。	複数回答

「ウォーキング・散歩」が56.8%で最も多く、次いで「体操・ダンス（ストレッチ・ラジオ体操など）」が45.5%、「自転車・サイクリング」が37.1%と続いています。

図表 9-5-9 運動やスポーツの種類



※関連ページ情報

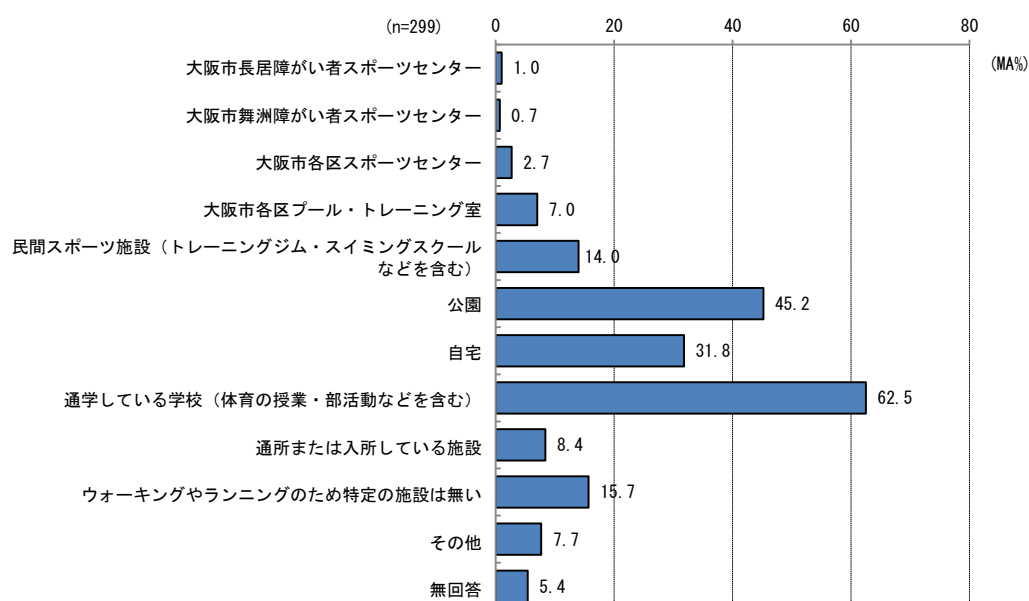
- ・34p 記載（調査票A1：問23）
- ・161p 記載（調査票C：問23）
- ・270p 記載（調査票E：問37）

(10) 運動やスポーツを行った施設

問35	問34で「1. ウォーキング・散歩」から「21. その他」に○をつけた方におたずねします。お子さんが運動やスポーツ（散歩も含みます）を行った施設などは次のうちどれですか。	複数回答

「通学している学校（体育の授業・部活動などを含む）」が62.5%で最も多く、次いで「公園」が45.2%、「自宅」が31.8%と続いています。

図表 9-5-10 運動やスポーツを行った施設

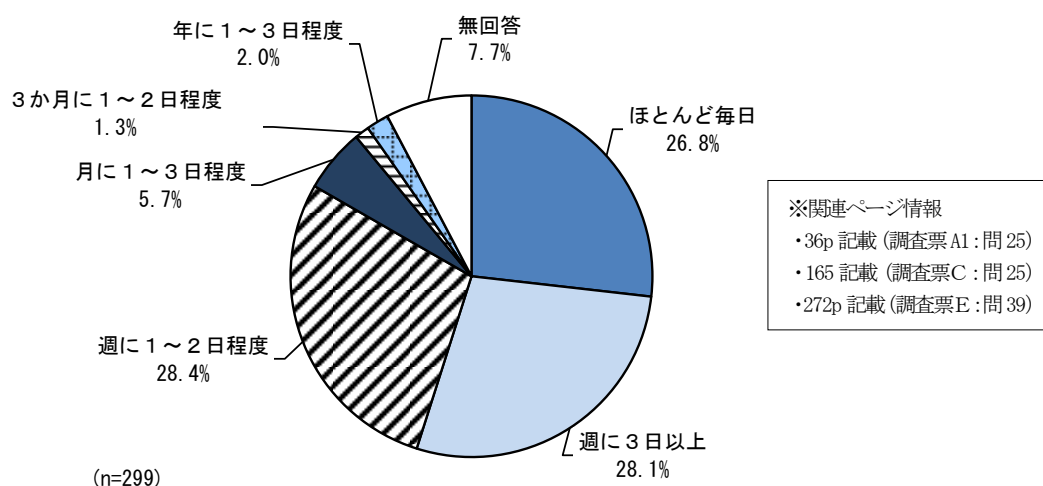


(11) 運動やスポーツを行った頻度

問36	問34で「1. ウォーキング・散歩」から「21. その他」に○をつけた方におたずねします。お子さんは、この1年に運動やスポーツ（散歩も含みます）をどの程度行いましたか。	単一回答

「週に1～2日」が28.4%で最も多く、次いで「週に3日以上」が28.1%、「ほとんど毎日」が26.8%と続いています。

図表 9-5-11 運動やスポーツを行った頻度

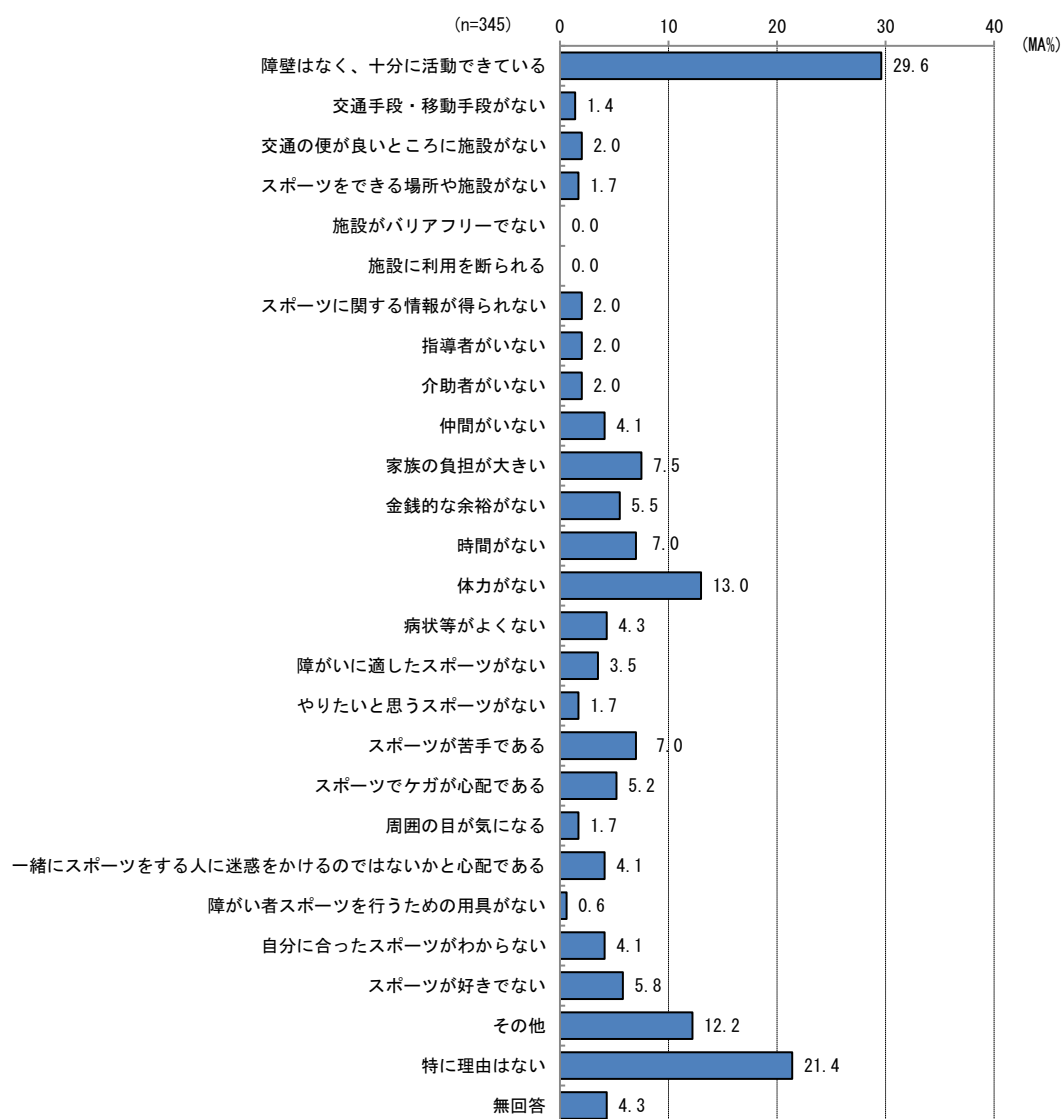


(12) 運動やスポーツをするうえでの障壁

問37	お子さんが運動やスポーツ（散歩も含みます）をするうえで、障壁となっているものは何ですか。運動やスポーツをする人はその課題、しない人はその理由について、次のうちどれですか。	複数回答

「障壁はなく、十分に活動できている」が29.6%で最も多く、次いで「特に理由はない」が21.4%、「体力がない」が13.0%と続いています。

図表 9-5-12 運動やスポーツをするうえでの障壁



※関連ページ情報

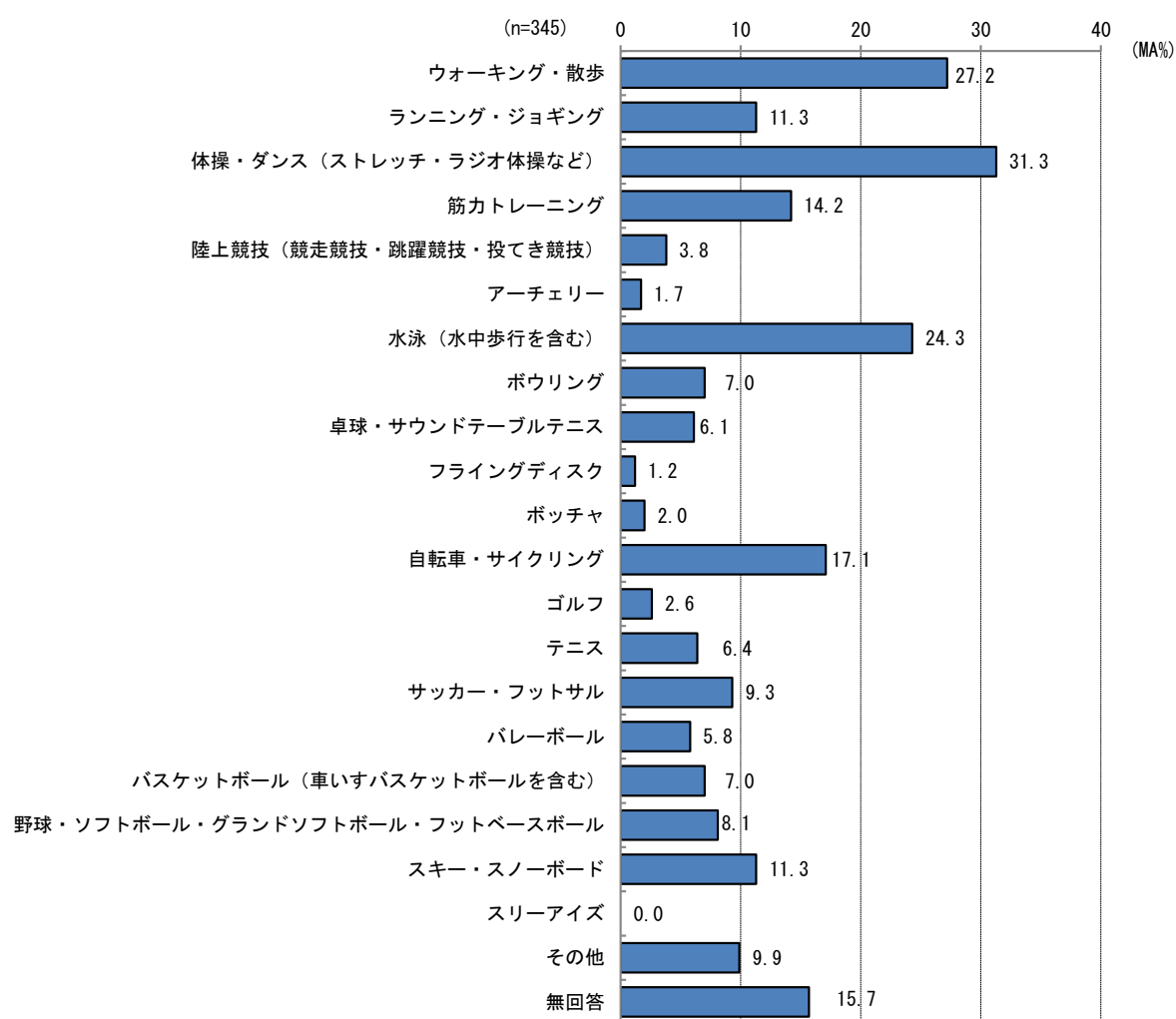
- ・37p 記載 (調査票A1:問26)
- ・166p 記載 (調査票C:問26)
- ・273p 記載 (調査票E:問40)

(13) 今後行いたい運動やスポーツ

問38	お子さんが今後行ってみたい運動やスポーツ（散歩も含みます）は次のうちどれですか。	複数回答

「体操・ダンス（ストレッチ・ラジオ体操など）」が31.3%で最も多く、次いで「ウォーキング・散歩」が27.2%、「水泳（水中歩行を含む）」が24.3%と続いています。

図表 9-5-13 今後行いたい運動やスポーツ



※関連ページ情報

- ・ 38 p 記載（調査票 A1：問 27）
- ・ 164 p 記載（調査票 C：問 27）
- ・ 274 p 記載（調査票 E：問 38）

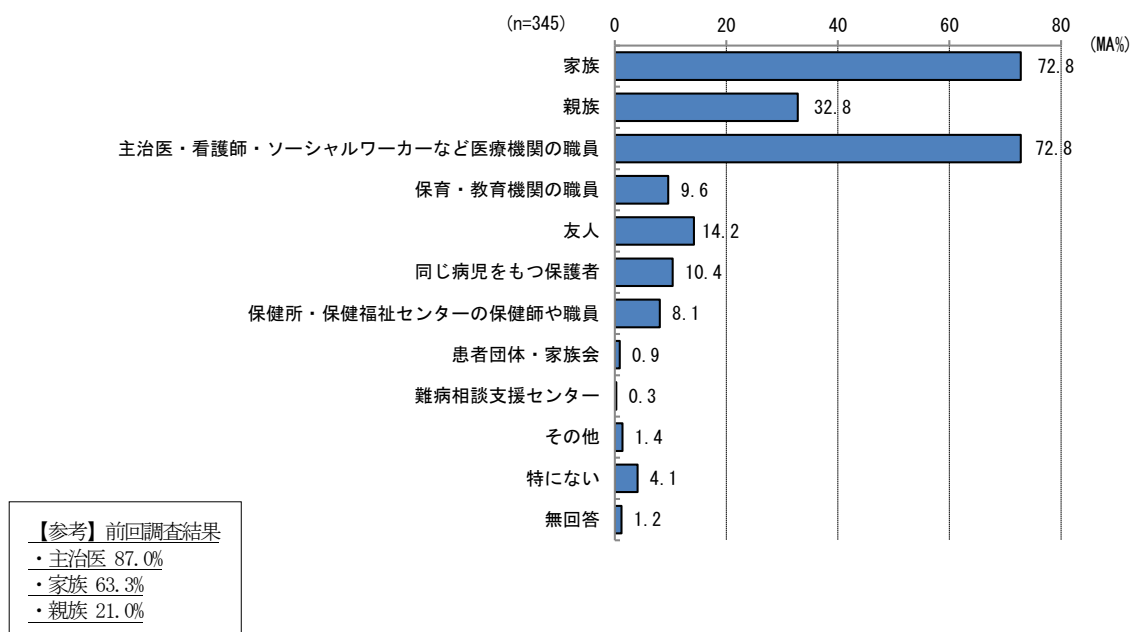
6. 相談先や情報の入手について

(1) 病気や療養の相談先

問39	病気や療養に関する相談ができる相手はどなたですか。	複数回答

「家族」・「主治医・看護師・ソーシャルワーカーなど医療機関の職員」が 72.8%で最も多く、次いで「親族」32.8%と続いています。

図表 9-6-1 病気や療養の相談先

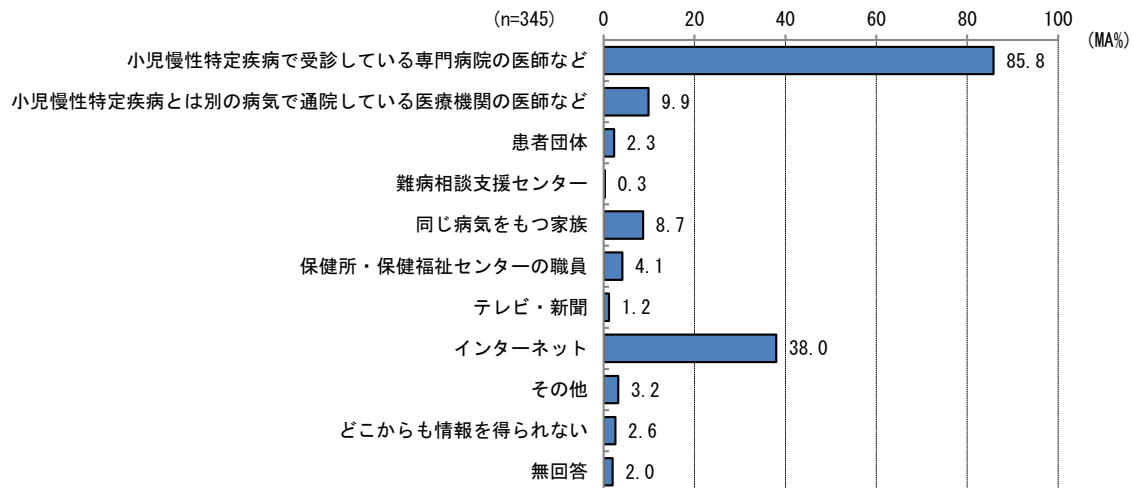


(2) 病気や療養に関する情報の入手先

問４０	病気や療養に関する必要な情報はどこ（どなた）から得ていますか。	複数回答

「小児慢性特定疾病で受診している専門病院の医師など」が85.8%で最も多く、次いで「インターネット」が38.0%、「小児慢性特定疾病とは別の病気で通院している医療機関の医師など」が9.9%と続いています。

図表 9-6-2 病気や療養に関する情報の入手先



【参考】前回調査結果

- ・小児慢性特定疾病で受診している専門病院の医師など 87.3%
- ・インターネット 46.2%
- ・同じ病気をもつ家族 16.0%

	n	小児慢性特定疾病で受診している専門病院の医師など	小児慢性特定疾病とは別の病気で通院している医療機関の医師など	患者団体	難病相談支援センター	同じ病気をもつ家族	保健所・保健福祉センターの職員	テレビ・新聞	インターネット	その他	どこからも情報を得られない	無回答
全 体	345	85.8	9.9	2.3	0.3	8.7	4.1	1.2	38.0	3.2	2.6	2.0
問4 疾患群												
悪性新生物群	39	92.3	7.7	2.6	0.0	10.3	0.0	2.6	41.0	0.0	0.0	0.0
慢性腎疾患	13	100.0	7.7	0.0	0.0	0.0	7.7	7.7	38.5	0.0	0.0	0.0
慢性呼吸器疾患	11	90.9	9.1	9.1	9.1	0.0	9.1	0.0	54.5	18.2	0.0	0.0
慢性心疾患	60	83.3	16.7	0.0	0.0	5.0	11.7	0.0	40.0	5.0	1.7	1.7
内分泌疾患	59	83.1	8.5	3.4	0.0	3.4	3.4	1.7	35.6	5.1	1.7	1.7
膠原病	8	75.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	37.5	0.0	12.5	12.5
糖尿病	21	95.2	0.0	14.3	0.0	14.3	4.8	0.0	33.3	0.0	0.0	4.8
先天性代謝異常	21	90.5	4.8	0.0	0.0	9.5	0.0	0.0	28.6	4.8	0.0	4.8
血液疾患	34	97.1	2.9	0.0	0.0	29.4	5.9	0.0	32.4	2.9	0.0	0.0
免疫疾患	16	68.8	31.3	0.0	0.0	0.0	6.3	0.0	50.0	6.3	6.3	0.0
神経・筋疾患	22	77.3	13.6	0.0	0.0	18.2	0.0	0.0	45.5	4.5	4.5	0.0
慢性消化器疾患	15	93.3	13.3	6.7	0.0	13.3	0.0	0.0	40.0	0.0	0.0	0.0
染色体又は遺伝子に変化を伴う症候群	29	75.9	3.4	3.4	0.0	13.8	6.9	0.0	37.9	3.4	13.8	0.0
皮膚疾患群	3	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
骨系統疾患	1	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
脈管系疾患	8	87.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	12.5

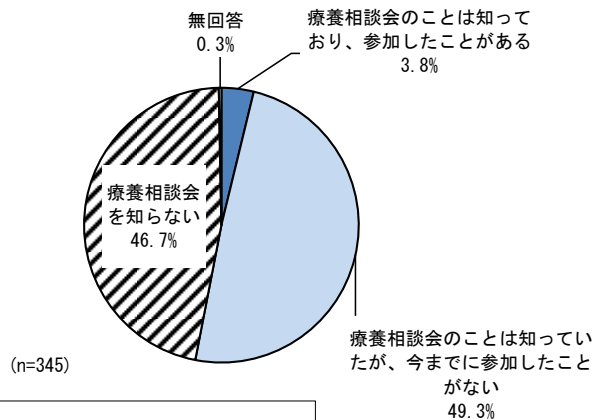
7. 療養相談会について

(1) 療養相談会（講演会・交流会）を知っているか

問 4 1	大阪市では小児慢性特定疾病児等療養相談会（講演会・交流会）を実施していますが、ご存知ですか。	単一回答

「療養相談会のことは知っていたが、今までに参加したことがない」が49.3%で最も多く、次いで「療養相談会を知らない」が46.7%、「療養相談会のことは知っており、参加したことがある」が3.8%と続いています。

図表 9-7-1 療養相談会（講演会・交流会）を知っているか



【参考】前回調査結果

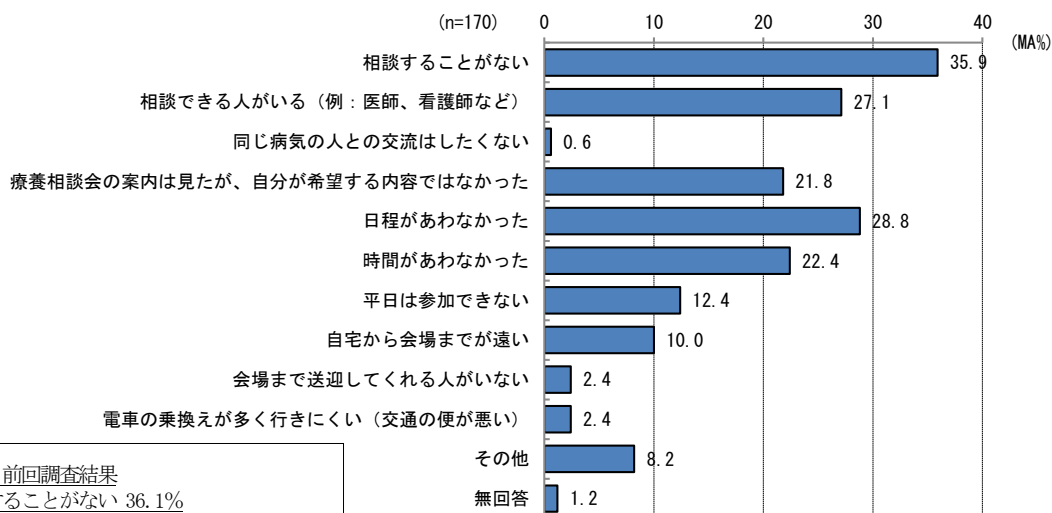
- ・療養相談会を知らない 45.9%
- ・療養相談会のことは知っていたが、今までに参加したことがない 42.6%
- ・療養相談会のことは知っており、参加したことがある 8.9%

(2) 参加したことの無い理由

問 4 2	問 41 で「2. 療養相談会のことは知っていたが、今までに参加したことがない」に○をつけた方におたずねします。参加したことがないのは何故ですか。	複数回答

「相談することがない」が35.9%で最も多く、次いで「日程があわなかった」が28.8%、「相談できる人がいる（例：医師、看護師など）」が27.1%と続いています。

図表 9-7-2 参加したことの無い理由



【参考】前回調査結果

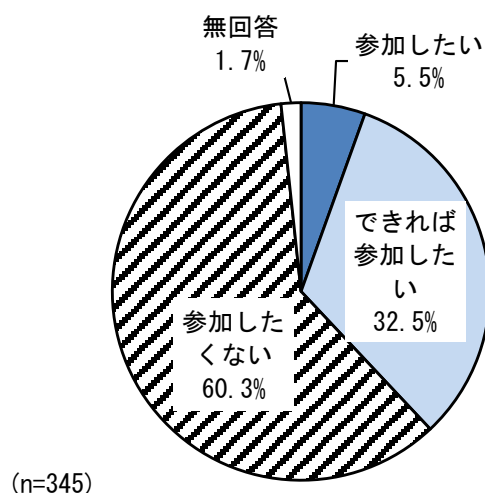
- ・相談することがない 36.1%
- ・相談できる人がいる 23.6%
- ・療養相談会の案内は見たが、自分が希望する内容ではなかった 22.9%
- ・日程があわなかった 22.9%

(3) 今後、療養相談会への参加を希望するか

問 4 3	今後、療養相談会への参加を希望されますか。	単一回答

前回同様「参加したくない」が60.3%で最も多く、次いで「できれば参加したい」が32.5%、「参加したい」が5.5%と続いています。

図表 9-7-3 今後、療養相談会への参加を希望するか



【参考】前回調査結果

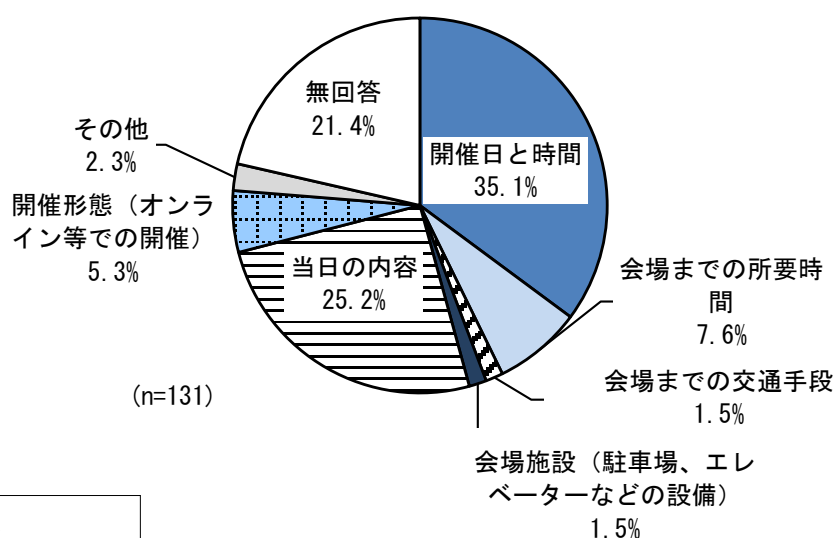
- ・参加したくない 55.3%
- ・できれば参加したい 36.1%
- ・参加したい 5.0%

(4) 参加の条件

問 4 4	問 43 で「1. 参加したい」「2. できれば参加したい」に○をつけた方におたずねします。参加の条件として最も重要なものは何ですか。	単一回答

「開催日と時間」が35.1%で最も多く、次いで「当日の内容」が25.2%、「会場までの所要時間」が7.6%と続いています。

図表 9-7-4 参加の条件



【参考】前回調査結果

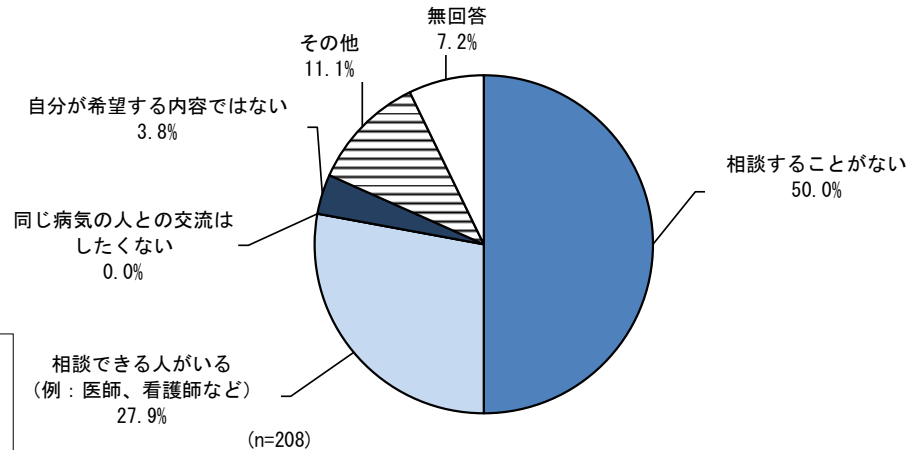
- ・開催日と時間 33.8%
- ・当日の内容 33.8%
- ・会場までの所要時間 4.3%
- ・会場までの交通手段 4.3%

(5) 参加したくない主な理由

問45	問43で「3. 参加したくない」に○をつけた方におたずねします。 参加したくない主な理由は何ですか。	単一回答

「相談することがない」が50.0%で最も多く、次いで「相談できる人がいる（例：医師、看護師など）」が27.9%、「その他」が11.1%と続いています。

図表 9-7-5 参加したくない主な理由



【参考】前回調査結果

- ・相談することがない 48.7%
- ・相談できる人がいる 29.4%
- ・自分が希望する内容ではない 3.7%

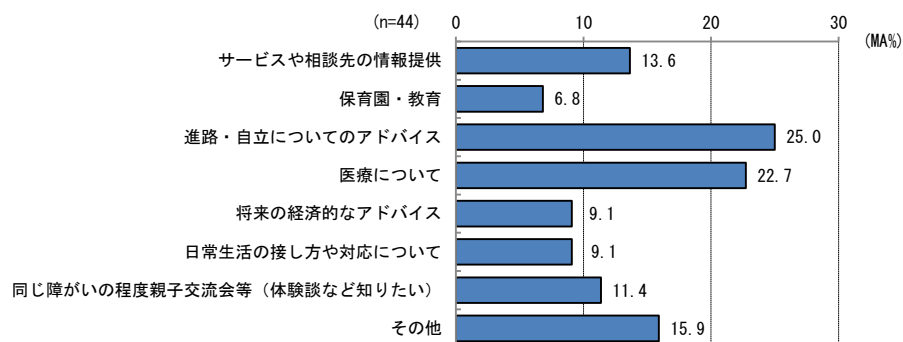
(6) 講演会で取りあげてほしいテーマ

問46	療養相談会ではテーマを決めて講演会を行っています。講演会で取りあげてほしいテーマをご自由にお書きください。	自由記述

「進路・自立についてのアドバイス」が25.0%で最も多く、次いで「医療について」が22.7%、「その他」が15.9%と続いています。

図表 9-7-6 講演会で取りあげてほしいテーマ

総数	自由記述有	自由記述無
345	44 (12.7%)	301 (87.3%)



・成人期への移行について（就学・就職や支援の年齢を過ぎた時の体験談やアドバイス等）

8. 災害時などの備えについて

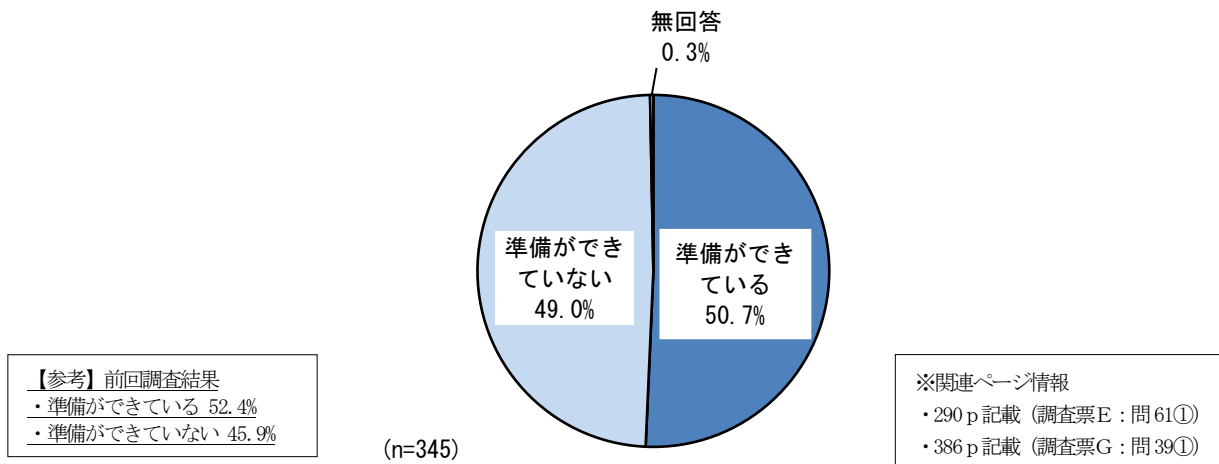
(1) 水・食料・日用品・医薬品などの準備

問 4 7 ① 水・食料・日用品・医薬品などの準備をしていますか。

単一回答

前回同様「準備ができている」が 50.7%で最も多く、次いで「準備ができていない」が 49.0%と続いています。

図表 9-8-1 水・食料・日用品・医薬品などの準備



(2) 準備できていない理由

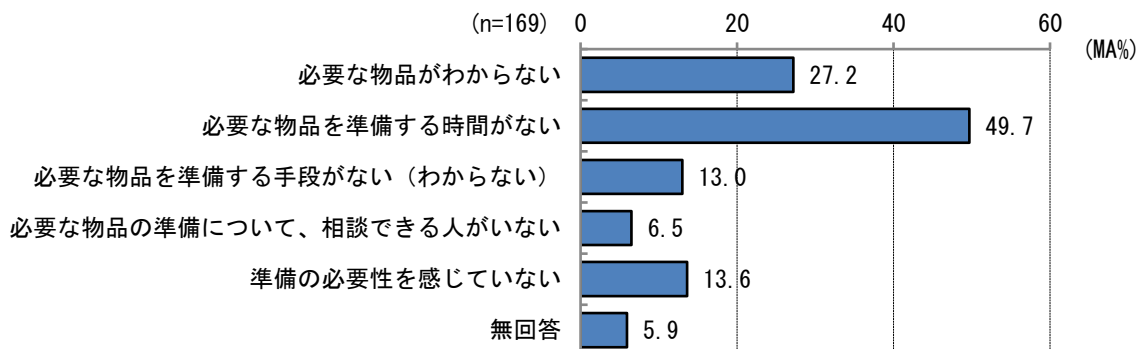
問 4 7 ②

前問①で「2. 準備ができていない」に○をつけた方におたずねします。
準備できていない理由は次のうちどれですか。

複数回答

前回同様「必要な物品を準備する時間がない」が 49.7%で最も多く、次いで「必要な物品がわからない」が 27.2%、「準備の必要性を感じていない」が 13.6%と続いています。

図表 9-8-2 準備できていない理由



【参考】前回調査結果

- ・必要な物品を準備する時間がない 40.6%
- ・必要な物品がわからない 25.2%
- ・準備の必要性を感じていない 23.2%

※関連ページ情報

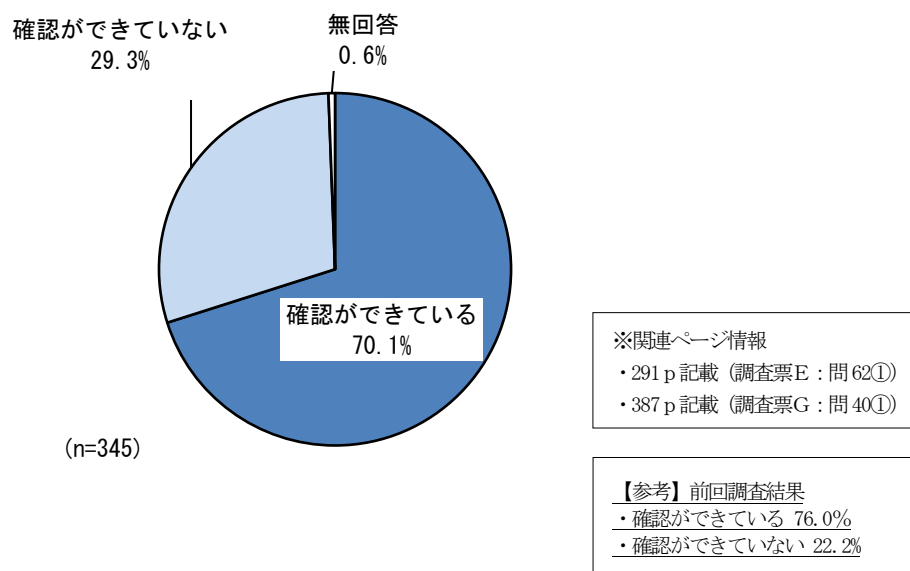
- ・290 p 記載（調査票 E：問 61②）
- ・386 p 記載（調査票 G：問 39②）

(3) 避難所までの経路や方法の確認

問 4 8 ①	避難所までの経路や方法の確認をしていますか。	単一回答

前回同様「確認ができている」が70.1%で最も多く、次いで「確認ができていない」が29.3%と続いています。

図表 9-8-3 避難所までの経路や方法の確認

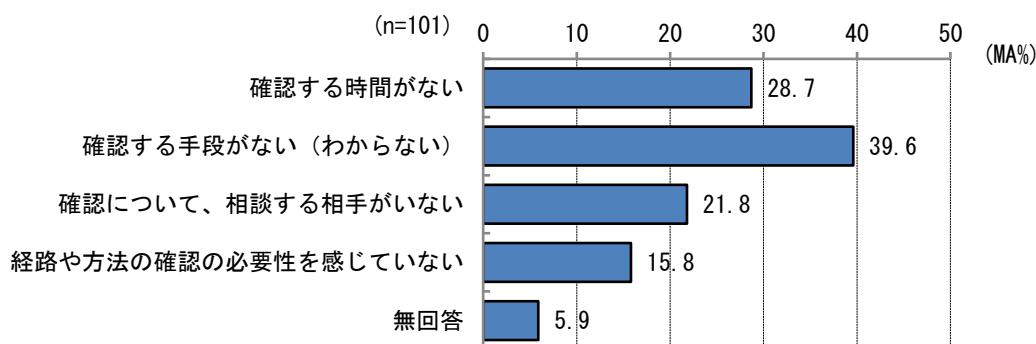


(4) 確認できていない理由

問 4 8 ②	前問①で「2. 確認ができていない」に○をつけた方におたずねします。 確認できていない理由は次のうちどれですか。	複数回答

「確認する手段がない（わからない）」が39.6%で最も多く、次いで「確認する時間がない」が28.7%、「経路や方法の確認の必要性を感じていない」が21.8%と続いています。

図表 9-8-4 確認できていない理由



※関連ページ情報

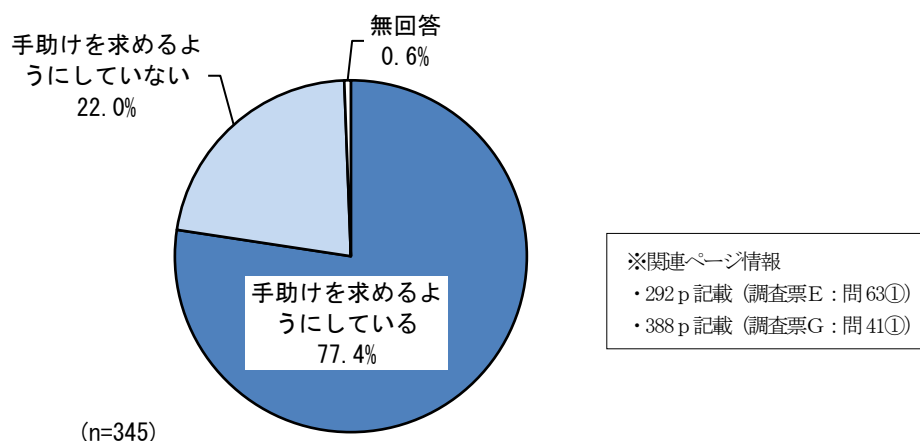
- ・291p 記載（調査票E：問 62②）
- ・387p 記載（調査票G：問 40②）

(5) 家族や親族など身近な方への手助け

問49①	家族や親族など身近な方へ手助けを求めるようにしていますか。	単一回答

「手助けを求めるようにしている」が77.4%で最も多く、次いで「手助けを求めるようにしていない」が22.0%と続いています。

図表 9-8-5 家族や親族など身近な方への手助け

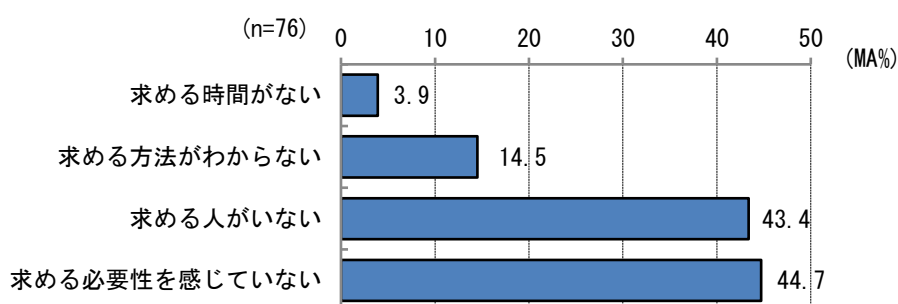


(6) 手助けを求めるようにしていない理由

問49②	前問①で「2. 手助けを求めるようにしていない」に○をつけた方におたずねします。手助けを求めるようにしていない理由は何ですか。	複数回答

「求める必要性を感じていない」が44.7%で最も多く、次いで「求める人がいない」が43.4%、「求める方法がわからない」が14.5%と続いています。

図表 9-8-6 手助けを求めるようにしていない理由



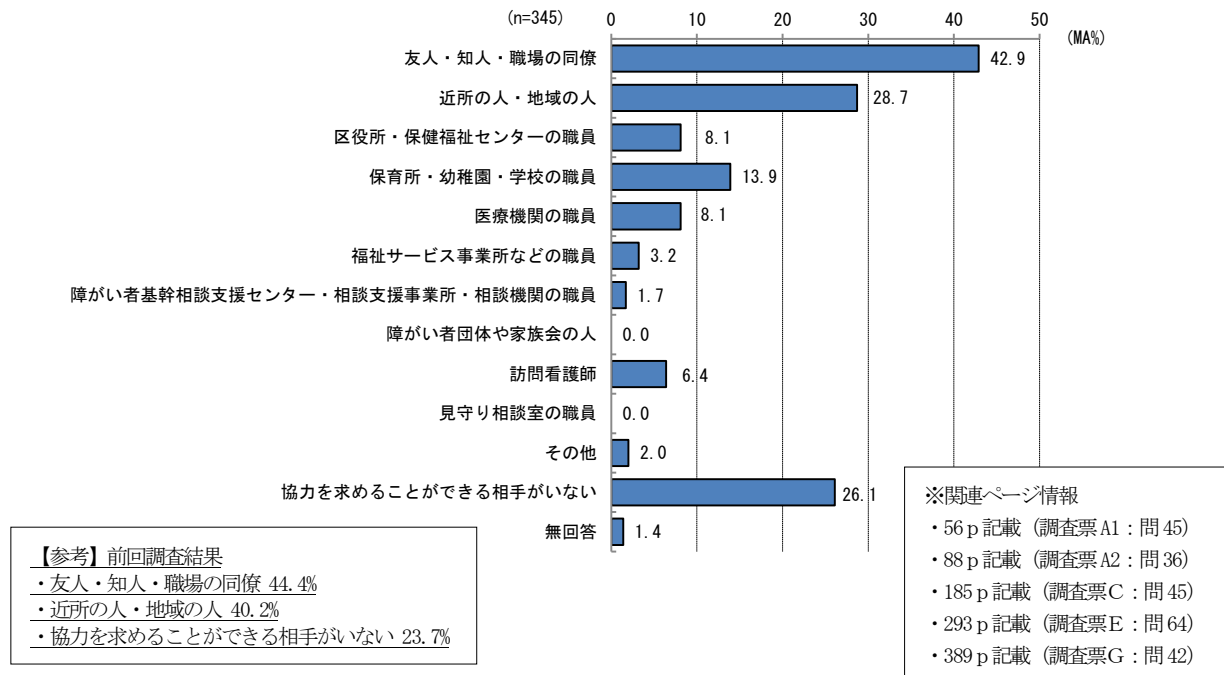
※関連ページ情報
 ・292 p 記載（調査票E：問63②）
 ・389 p 記載（調査票G：問41③）

(7) 災害等の緊急時に協力を求める相手（家族・親族除く）

問50	家族や親族を除き、災害時などの緊急時に協力を求めることができる相手はどなたですか。	複数回答

前回同様「友人・知人・職場の同僚」が42.9%で最も多く、次いで「近所の人・地域の人」が28.7%、「協力を求めることができる相手がいない」が26.1%と続いています。

図表 9-8-7 災害時の緊急時に協力を求める相手（家族・親族除く）



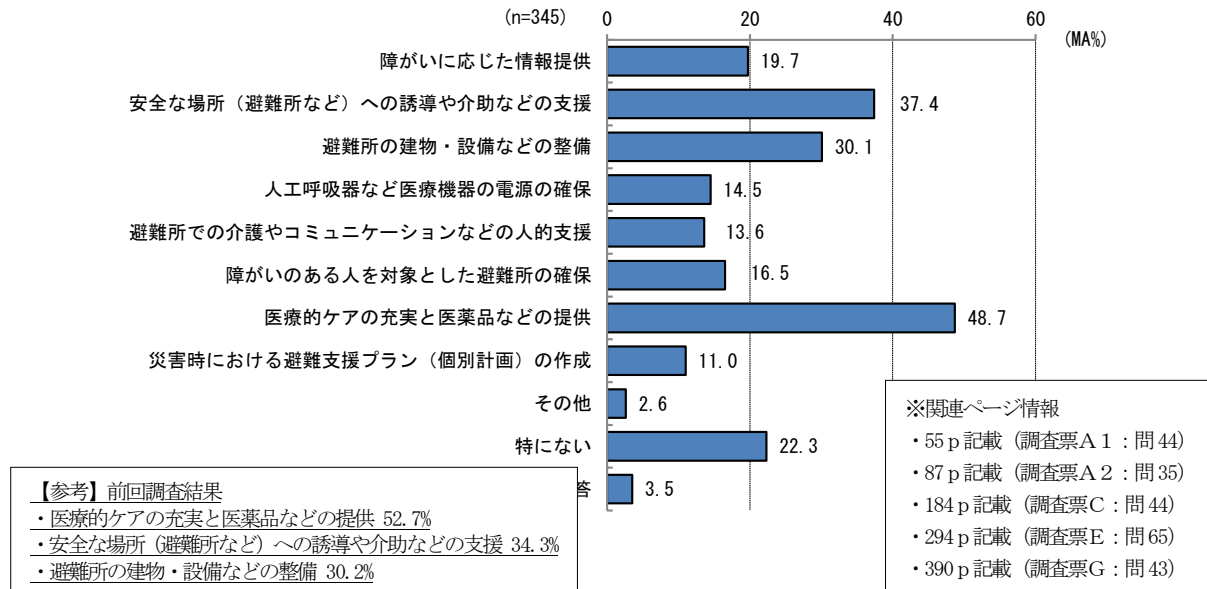
	n	友人・知人・職場の同僚	近所の人・地域の人	区役所・保健福祉センターの職員	保育所・幼稚園・学校の職員	医療機関の職員	福祉サービス事業所などの職員	障がい者基幹相談支援事業所・相談機関の職員	障がい者団体や家族会の人	訪問看護師	見守り相談室の職員	その他	協力を求めることができる相手がいない	無回答
全体	345	42.9	28.7	8.1	13.9	8.1	3.2	1.7	0.0	6.4	0.0	2.0	26.1	1.4
問4 疾患群														
悪性新生物群	39	53.8	33.3	2.6	12.8	7.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.6	20.5	0.0
慢性腎疾患	13	69.2	23.1	7.7	15.4	0.0	7.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	23.1	0.0
慢性呼吸器疾患	11	18.2	9.1	18.2	9.1	27.3	0.0	9.1	0.0	36.4	0.0	18.2	27.3	0.0
慢性心疾患	60	48.3	36.7	15.0	18.3	13.3	5.0	3.3	0.0	10.0	0.0	1.7	18.3	0.0
内分泌疾患	59	33.9	33.9	10.2	15.3	3.4	3.4	1.7	0.0	5.1	0.0	5.1	30.5	1.7
膠原病	8	50.0	25.0	0.0	0.0	12.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	12.5
糖尿病	21	57.1	14.3	9.5	14.3	23.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	4.8	14.3	4.8
先天性代謝異常	21	38.1	33.3	4.8	9.5	0.0	0.0	4.8	0.0	4.8	0.0	0.0	28.6	0.0
血液疾患	34	41.2	29.4	8.8	11.8	5.9	0.0	0.0	0.0	8.8	0.0	0.0	29.4	2.9
免疫疾患	16	43.8	18.8	6.3	6.3	6.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	37.5	6.3
神経・筋疾患	22	31.8	18.2	0.0	18.2	9.1	22.7	4.5	0.0	18.2	0.0	0.0	31.8	0.0
慢性消化器疾患	15	26.7	13.3	6.7	13.3	6.7	0.0	0.0	0.0	6.7	0.0	0.0	53.3	0.0
染色体又は遺伝子に変化を伴う症候群	29	37.9	17.2	17.2	17.2	6.9	6.9	10.3	0.0	17.2	0.0	0.0	24.1	0.0
皮膚疾患群	3	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	66.7	0.0
骨系統疾患	1	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
脈管系疾患	8	37.5	25.0	0.0	12.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	37.5	0.0
問14 在宅医療処置														
酸素療法	13	30.8	7.7	30.8	15.4	23.1	7.7	0.0	0.0	53.8	0.0	15.4	7.7	0.0
気管切開	6	33.3	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0	16.7	0.0	66.7	0.0	0.0	16.7	0.0
人工呼吸療法	3	33.3	0.0	33.3	0.0	66.7	0.0	33.3	0.0	66.7	0.0	0.0	0.0	0.0
吸入処置（ネブライザー）	11	18.2	0.0	9.1	9.1	9.1	0.0	0.0	0.0	54.5	0.0	18.2	18.2	0.0
吸引処置（唾液やたんの吸引）	11	18.2	18.2	0.0	27.3	27.3	9.1	9.1	0.0	54.5	0.0	9.1	9.1	0.0
経鼻経管栄養	7	14.3	0.0	14.3	0.0	57.1	14.3	14.3	0.0	57.1	0.0	0.0	14.3	0.0
胃ろう	9	11.1	22.2	0.0	33.3	0.0	11.1	0.0	0.0	44.4	0.0	11.1	22.2	0.0
中心静脈栄養	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
ぼうこう留置カテーテル	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
ストーマ（人工肛門・人工ぼうこう）	2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	50.0	0.0
人工透析（血液透析・腹膜透析）	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
自己注射	58	34.5	22.4	10.3	13.8	10.3	3.4	0.0	0.0	5.2	0.0	5.2	31.0	1.7
床ずれ処置	3	66.7	0.0	0.0	33.3	0.0	33.3	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0
その他	11	27.3	27.3	27.3	27.3	27.3	9.1	0.0	0.0	9.1	0.0	9.1	18.2	0.0
特になし	243	47.7	32.9	6.2	14.4	5.3	2.1	2.1	0.0	2.5	0.0	0.4	25.9	1.2

(8) 災害時に必要と思うこと

問5 1	地震や台風などの災害時に必要と思うことは次のうちどれですか。	複数回答

前回同様「医療的ケアの充実と医薬品などの提供」が48.7%で最も多く、次いで「安全な場所（避難所など）への誘導や介助などの支援」が37.4%、「避難所の建物・設備などの整備」が30.1%と続いています。

図表 9-8-8 災害時に必要と思うこと



	n	障がいに応じた情報提供	安全な場所（避難所など）への誘導や介助などの支援	避難所の建物・設備などの整備	人工呼吸器など医療機器の電源の確保	避難所での介護やコミュニケーションなどの人的支援	障がいのある人を対象とした避難所の確保	医療的ケアの充実と医薬品などの提供	災害時における避難支援プラン（個別計画）の作成	その他	特にない	無回答
全 体	345	19.7	37.4	30.1	14.5	13.6	16.5	48.7	11.0	2.6	22.3	3.5
問4 疾患群												
悪性新生物群	39	20.5	48.7	38.5	10.3	17.9	17.9	25.6	10.3	0.0	23.1	5.1
慢性腎疾患	13	30.8	38.5	46.2	15.4	15.4	23.1	53.8	15.4	0.0	15.4	0.0
慢性呼吸器疾患	11	36.4	45.5	27.3	63.6	18.2	45.5	63.6	9.1	9.1	9.1	0.0
慢性心疾患	60	20.0	48.3	28.3	21.7	16.7	15.0	53.3	8.3	5.0	18.3	5.0
内分泌疾患	59	11.9	30.5	28.8	11.9	10.2	10.2	37.3	8.5	0.0	23.7	6.8
膠原病	8	12.5	50.0	25.0	12.5	0.0	0.0	87.5	0.0	0.0	0.0	12.5
糖尿病	21	19.0	28.6	23.8	4.8	9.5	4.8	78.2	9.5	0.0	0.0	4.8
先天性代謝異常	21	9.5	23.8	28.6	9.5	4.8	9.5	66.7	4.8	9.5	9.5	0.0
血液疾患	34	20.6	38.2	32.4	11.8	14.7	8.8	50.0	11.8	5.9	29.4	5.9
免疫疾患	16	12.5	31.3	18.8	6.3	0.0	0.0	82.5	18.8	0.0	18.8	0.0
神経・筋疾患	22	40.9	45.5	54.5	31.8	36.4	54.5	50.0	22.7	0.0	36.4	0.0
慢性消化器疾患	15	40.0	53.3	40.0	13.3	13.3	20.0	73.3	20.0	0.0	6.7	0.0
染色体又は遺伝子に変化を伴う症候群	29	27.6	41.4	27.6	10.3	6.9	31.0	44.8	10.3	3.4	24.1	3.4
皮膚疾患群	3	33.3	0.0	0.0	33.3	33.3	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
骨系統疾患	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0
脈管系疾患	8	0.0	25.0	12.5	0.0	25.0	12.5	25.0	12.5	0.0	37.5	0.0
問14 在宅医療処置												
酸素療法	13	15.4	46.2	46.2	53.8	15.4	46.2	76.9	15.4	0.0	7.7	0.0
気管切開	6	66.7	83.3	66.7	83.3	33.3	83.3	100.0	50.0	0.0	0.0	0.0
人工呼吸療法	3	33.3	66.7	33.3	100.0	33.3	66.7	66.7	66.7	0.0	0.0	0.0
吸入処置（ネブライザー）	11	36.4	54.5	45.5	54.5	36.4	45.5	63.6	18.2	0.0	18.2	0.0
吸引処置（唾液やたんの吸引）	11	36.4	72.7	63.6	72.7	36.4	72.7	90.9	36.4	0.0	9.1	0.0
経鼻経管栄養	7	42.9	42.9	42.9	28.6	14.3	71.4	85.7	14.3	0.0	0.0	0.0
胃ろう	9	44.4	77.8	77.8	66.7	55.6	77.8	88.9	44.4	0.0	11.1	0.0
中心静脈栄養	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
ぼうこう留置カテーテル	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
ストーマ（人工肛門・人工ぼうこう）	2	50.0	50.0	50.0	0.0	0.0	50.0	100.0	100.0	0.0	0.0	0.0
人工透析（血液透析・腹膜透析）	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
自己注射	58	19.0	27.6	27.6	6.9	6.9	12.1	51.7	8.6	3.4	20.7	5.2
床ずれ処置	3	66.7	33.3	66.7	66.7	33.3	66.7	66.7	66.7	0.0	0.0	0.0
その他	11	54.5	63.6	45.5	9.1	18.2	54.5	72.7	36.4	9.1	9.1	0.0
特にない	243	16.0	37.0	27.6	12.3	13.6	12.3	44.4	9.5	2.5	25.1	3.3

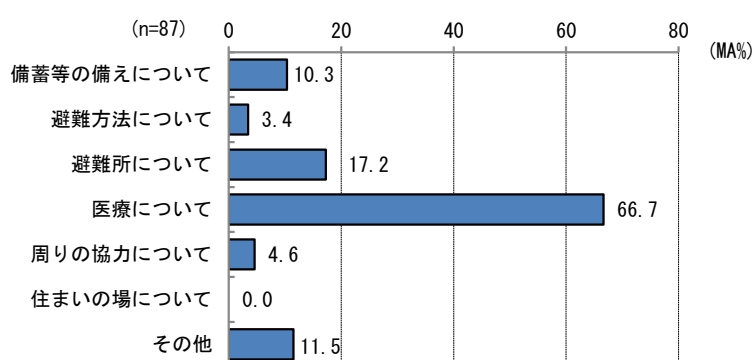
(9) 災害時等の備えについて、困っていることや不安なこと

問52	あなたやお子さんの災害時などの備えについて、困っていることや不安なことがありましたら、その内容を次に記入してください。	自由記述

「医療について」が66.7%で最も多く、次いで「避難所について」が17.2%、「その他」が11.5%と続きます。

図表 9-8-9 災害時の備えについて、困っていることや不安なこと

総数	自由記述有	自由記述無
345	87 (25.2%)	258 (74.8%)



- ・薬が不足した時や、急変時の対応が心配なので相談にのってほしい。
- ・自分の言葉で思っている事を上手く話せないのを、上手く伝えられない。周りに。なので、そんな人の為に言葉のプラカード的なものを用意してもらえると、1人でも避難できると安心できる。

※399 ページ、第11章（2）に、コメントを掲載しています。

9. 障がい者施策全般について

(1) 障がいを理由に不快（差別）や不便さを感じた時

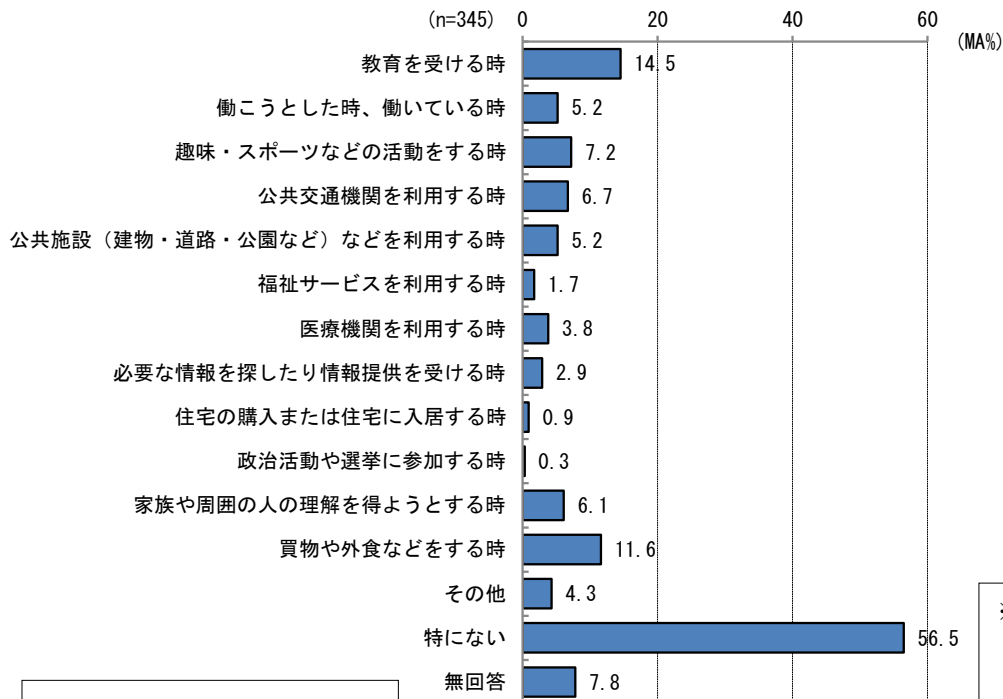
問53

障がいや病気を理由に不快（差別）や不便さを感じた時はどんな時ですか。

複数回答

「特にない」が56.5%で最も多く、次いで「教育を受ける時」が14.5%、「買い物や外食などをする時」が11.6%と続いています。

図表 9-9-1 障がいを理由に不快（差別）や不便さを感じた時



【参考】前回調査結果

- ・特にない 47.6%
- ・教育を受ける時 21.3%
- ・公共交通機関を利用する時 10.1%

※関連ページ情報

- ・51p 記載（調査票A1：問40）
- ・84p 記載（調査票A2：問31）
- ・181p 記載（調査票C：問40）
- ・203p 記載（調査票D1：問25）
- ・296p 記載（調査票E：問67）
- ・384p 記載（調査票G：問36）

	n	教育を受ける時	働こうとした時、働いている時	趣味・スポーツなどの活動をする時	公共交通機関を利用する時	公共施設（建物・道路・公園など）などを利用する時	福祉サービスを利用する時	医療機関を利用する時	必要な情報を探したり情報提供を受ける時	住宅の購入または住宅に入居する時	政治活動や選挙に参加する時	家族や周囲の人の理解を得ようとする時	買い物や外食などをする時	その他	特にない	無回答
全 体	345	14.5	5.2	7.2	6.7	5.2	1.7	3.8	2.9	0.9	0.3	6.1	11.6	4.3	56.5	7.8
問4 疾患群																
悪性新生物群	39	12.8	7.7	2.6	7.7	5.1	2.6	0.0	0.0	2.6	0.0	7.7	15.4	2.6	56.4	10.3
慢性腎疾患	13	30.8	7.7	7.7	0.0	0.0	0.0	7.7	0.0	0.0	0.0	0.0	7.7	0.0	61.5	7.7
慢性呼吸器疾患	11	18.2	9.1	9.1	27.3	27.3	0.0	9.1	9.1	0.0	0.0	18.2	18.2	9.1	27.3	9.1
慢性心疾患	60	15.0	10.0	13.3	6.7	5.0	1.7	5.0	5.0	1.7	1.7	10.0	8.3	10.0	53.3	5.0
内分泌疾患	59	16.9	0.0	6.8	3.4	1.7	1.7	3.4	3.4	0.0	0.0	6.8	6.8	5.1	59.3	13.6
膠原病	8	0.0	12.5	25.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	12.5	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	12.5
糖尿病	21	4.8	0.0	9.5	9.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	4.8	28.6	9.5	38.1	14.3
先天性代謝異常	21	9.5	4.8	4.8	0.0	0.0	4.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	4.8	4.8	81.0	0.0
血液疾患	34	14.7	11.8	5.9	2.9	0.0	0.0	5.9	2.9	0.0	0.0	8.8	8.8	2.9	50.0	8.8
免疫疾患	16	6.3	0.0	6.3	6.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	12.5	12.5	0.0	50.0	12.5
神経・筋疾患	22	18.2	9.1	0.0	18.2	31.8	4.5	18.2	0.0	0.0	0.0	0.0	36.4	4.5	40.9	9.1
慢性消化器疾患	15	13.3	6.7	6.7	0.0	6.7	0.0	6.7	6.7	0.0	0.0	6.7	6.7	6.7	46.7	6.7
染色体又は遺伝子に変化を伴う症候群	29	20.7	6.9	10.3	24.1	13.8	3.4	3.4	3.4	6.9	0.0	13.8	10.3	13.8	37.9	3.4
皮膚疾患群	3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0	66.7	0.0
骨系統疾患	1	100.0	0.0	100.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
脈管系疾患	8	25.0	0.0	12.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	75.0	0.0

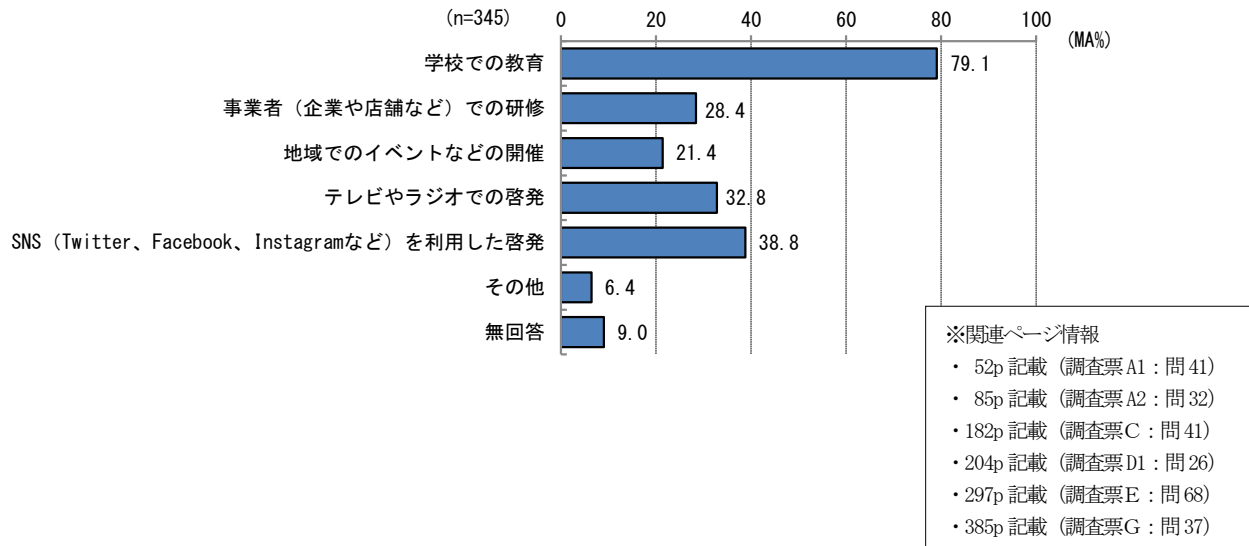
※395 ページ、第11章（1）に、全調査票をまとめたコメントを掲載しています。

(2) 障がいを経験した理由とした差別や偏見をなくするために必要だと思うこと

問54	障がいを経験した理由とした差別や偏見をなくするためには、どのようなことが必要だと思いますか。	複数回答

「学校での教育」が79.1%で最も多く、次いで「SNS（Twitter、Facebook、Instagram など）を利用した啓発」が38.8%、「テレビやラジオでの啓発」が32.8%と続いています。

図表 9-9-2 障がいを経験した理由とした差別や偏見をなくするために必要だと思うこと

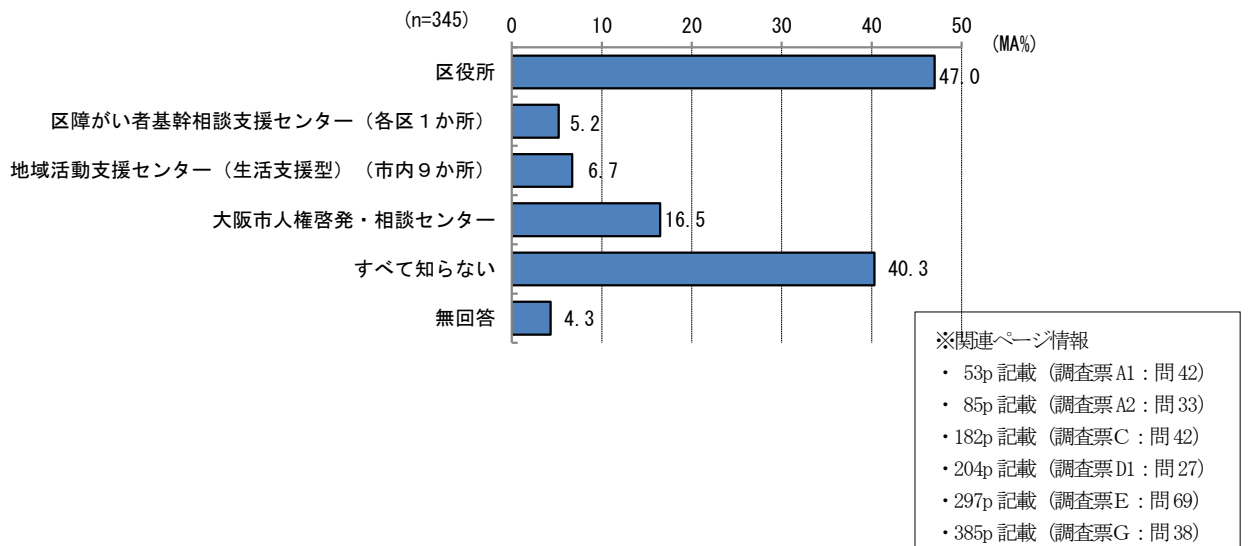


(3) 障がいを経験した理由とする差別に関する相談窓口

問55	大阪市には障がいを経験した理由とする差別に関する相談窓口があります。あなたがその相談窓口として知っているものはどれですか。	複数回答

「区役所」が47.0%で最も多く、次いで「すべて知らない」が40.3%、「大阪市人権啓発・相談センター」が16.5%と続いています。

図表 9-9-3 障がいを経験した理由とする差別に関する相談窓口

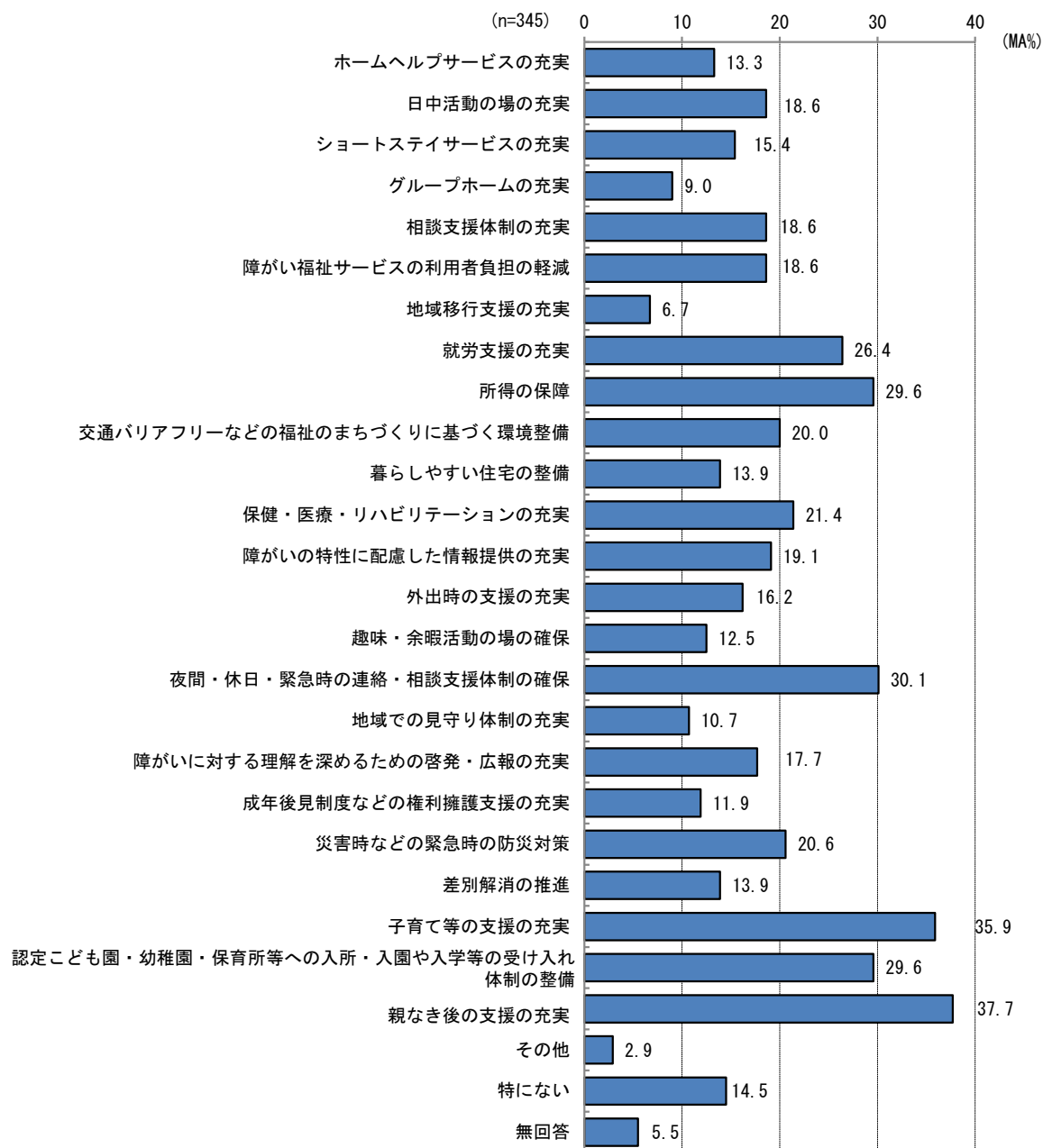


(4) 障がい者施策全般について望むこと

問56	障がい者施策全般について望むことは何ですか。	複数回答

「親なき後の支援の充実」が37.7%で最も多く、次いで「子育て等の支援の充実」が35.9%、「夜間・休日・緊急時の連絡・相談支援体制の確保」が30.1%と続いています。

図表 9-9-4 障がい者施策全般について望むこと



【参考】前回調査結果

- ・親なき後の支援の充実 36.7%
- ・認定こども園・幼稚園・保育所等への入所・入園や、入学等の受け入れ体制の整備 29.3%
- ・所得の保障 28.1%
- ・子育て等の支援の充実 28.1%

※関連ページ情報

- ・59p 記載（調査票A1：問48）
- ・90p 記載（調査票A2：問39）
- ・186p 記載（調査票C：問46）
- ・205p 記載（調査票D1：問28）
- ・298p 記載（調査票E：問70）
- ・392p 記載（調査票G：問45）

小児慢性特定疾病医療支援事業対象者基礎調査（F）

		n	実ホームヘルプサービスの充	日中活動の場の充実	ショートステイサービスの充実	グループホームの充実	相談支援体制の充実	障がい福祉サービスの利用	地域移行支援の充実	就労支援の充実	所得の保障	環境整備	交通バリアフリーなどの環境整備	暮らしやすい住宅の整備	保健・医療・リハビリテーションの充実	障がいの特性に配慮した情報提供の充実	外出時の支援の充実
全 体		345	13.3	18.6	15.4	9.0	18.6	18.6	6.7	26.4	29.6	20.0	13.9	21.4	19.1	16.2	
問4	悪性新生物群	39	10.3	17.9	5.1	5.1	20.5	12.8	5.1	28.2	25.6	10.3	15.4	17.9	7.7	15.4	
疾患群	慢性腎疾患	13	15.4	7.7	15.4	7.7	30.8	15.4	15.4	46.2	30.8	7.7	7.7	15.4	23.1	15.4	
	慢性呼吸器疾患	11	27.3	9.1	45.5	9.1	18.2	27.3	0.0	9.1	36.4	45.5	27.3	45.5	36.4	54.5	
	慢性心疾患	60	15.0	30.0	18.3	13.3	11.7	26.7	5.0	36.7	36.7	20.0	15.0	25.0	21.7	18.3	
	内分泌疾患	59	13.6	22.0	10.2	8.5	22.0	18.6	8.5	27.1	27.1	22.0	18.6	20.3	18.6	18.6	
	膠原病	8	12.5	25.0	12.5	0.0	25.0	25.0	12.5	25.0	50.0	37.5	0.0	25.0	12.5	12.5	
	糖尿病	21	4.8	14.3	9.5	4.8	9.5	4.8	4.8	9.5	19.0	19.0	9.5	9.5	14.3	4.8	
	先天性代謝異常	21	28.6	19.0	19.0	4.8	23.8	23.8	4.8	28.6	33.3	19.0	14.3	42.9	9.5	9.5	
	血液疾患	34	8.8	8.8	11.8	11.8	20.6	5.9	2.9	23.5	29.4	14.7	0.0	14.7	14.7	8.8	
	免疫疾患	16	6.3	6.3	6.3	0.0	6.3	18.8	6.3	31.3	25.0	18.8	12.5	25.0	6.3	0.0	
	神経・筋疾患	22	27.3	40.9	54.5	27.3	45.5	40.9	22.7	36.4	45.5	45.5	27.3	50.0	31.8	40.9	
	慢性消化器疾患	15	33.3	26.7	20.0	6.7	26.7	40.0	13.3	33.3	40.0	26.7	33.3	20.0	26.7	26.7	
	染色体又は遺伝子に変化を伴う症候群	29	17.2	27.6	27.6	27.6	20.7	31.0	6.9	41.4	44.8	13.8	6.9	20.7	34.5	24.1	
	皮膚疾患群	3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0	33.3	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	骨系統疾患	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	脈管系疾患	8	0.0	25.0	0.0	0.0	12.5	12.5	0.0	12.5	12.5	12.5	0.0	0.0	25.0	0.0	

		n	趣味・余暇活動の場の確保	夜間・休日・緊急時の連絡	地域での見守り体制の充実	障がいに対する理解の充実	成年後見制度などの権利擁護	災害時の緊急時の防災	差別解消の推進	子育て等の支援の充実	学育認定こども園・幼稚園・保育園等の受け入れ体制の整備	親なき後の支援の充実	その他	特にな	無回答
全 体		345	12.5	30.1	10.7	17.7	11.9	20.6	13.9	35.9	29.6	37.7	2.9	14.5	5.5
問4	悪性新生物群	39	15.4	28.2	2.6	10.3	10.3	10.3	12.8	20.5	15.4	38.5	0.0	12.8	12.8
疾患群	慢性腎疾患	13	7.7	53.8	7.7	15.4	15.4	23.1	7.7	15.4	15.4	53.8	0.0	23.1	0.0
	慢性呼吸器疾患	11	18.2	27.3	27.3	36.4	27.3	36.4	27.3	54.5	36.4	36.4	0.0	0.0	0.0
	慢性心疾患	60	11.7	28.3	10.0	21.7	15.0	16.7	16.7	35.0	45.0	38.3	3.3	11.7	6.7
	内分泌疾患	59	18.6	23.7	16.9	22.0	11.9	22.0	11.9	47.5	27.1	33.9	6.8	18.6	5.1
	膠原病	8	12.5	50.0	0.0	0.0	12.5	0.0	0.0	37.5	0.0	0.0	0.0	12.5	12.5
	糖尿病	21	4.8	14.3	9.5	14.3	9.5	23.8	14.3	19.0	28.6	23.8	0.0	4.8	14.3
	先天性代謝異常	21	9.5	38.1	9.5	19.0	4.8	23.8	19.0	47.6	38.1	42.9	0.0	14.3	0.0
	血液疾患	34	14.7	32.4	2.9	20.6	14.7	26.5	2.9	23.5	29.4	35.3	2.9	11.8	5.9
	免疫疾患	16	6.3	37.5	6.3	12.5	0.0	6.3	6.3	25.0	6.3	25.0	6.3	18.8	6.3
	神経・筋疾患	22	31.8	59.1	22.7	40.9	31.8	54.5	45.5	63.6	54.5	81.8	9.1	9.1	0.0
	慢性消化器疾患	15	20.0	53.3	6.7	0.0	6.7	20.0	6.7	60.0	46.7	53.3	0.0	0.0	0.0
	染色体又は遺伝子に変化を伴う症候群	29	20.7	27.6	17.2	27.6	20.7	13.8	24.1	41.4	37.9	55.2	0.0	6.9	3.4
	皮膚疾患群	3	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	66.7	0.0	33.3	0.0
	骨系統疾患	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	脈管系疾患	8	0.0	37.5	12.5	12.5	12.5	0.0	25.0	37.5	25.0	25.0	0.0	12.5	0.0

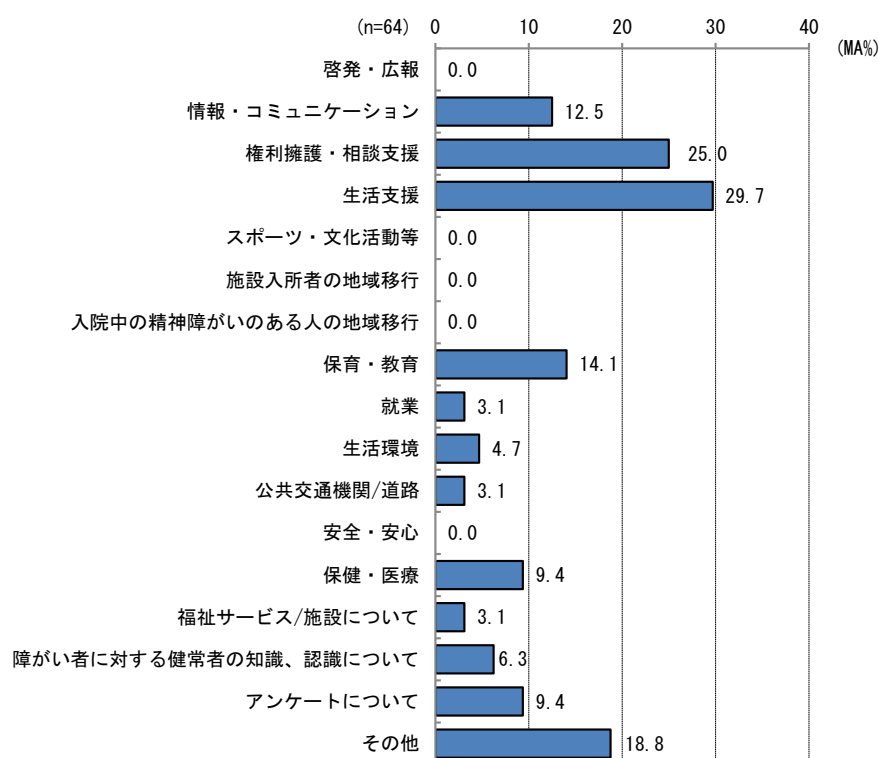
(5) 障がい者施策全般についての意見

問57	障がい者施策全般についてご意見などがありましたら、ご自由にお書きください。	自由記述

「生活支援」が 29. %で最も多く、次いで「権利擁護・相談支援」が 25.0%、「その他」が 18.8%と続いています。

図表 9-9-5 障がい者施策全般についての意見

総数	自由記述有	自由記述無
345	64 (18.6%)	281 (81.4%)



- ・一人一人が少しでも生きてて良かったと思えるようにフォローしてもらえる環境や支援や援助面をもっとしっかりしてもらえたらと思う。
- ・「障がい児受入れ」と幼稚園や保育所は言っているが、結局どこも受け入れは難しく、入所できなかった。人員不足はわかるが。「障がい児は入れないんだ、健常児とのふれ合いはできないんだな」と悲しかった。幼小ともに障がい児とのふれ合いを増やしてほしい。
- ・入院時、コロナで付添いができず、子も親も、とてもつらかった。
- ・「障がいのある子には優しくしましょう」といったような特別に扱う教育はやめてほしい。特別視ではなく普通の子と変わらないけど、病気でこうなっている少し助けが必要なだけで個性だと捉えるように促してほしい。

※401 ページ、第 11 章（3）に、全調査票をまとめたコメントを掲載しています。

第10章 医療的ケア児基礎調査票 調査結果

1. 調査対象者の属性

(1) 居住地

問1	お子さんは現在どちらにお住まいですか。	単一回答

図表 10-1-1 居住地

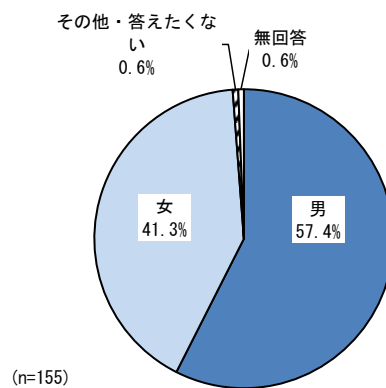
旭区	阿倍野区	生野区	北区	此花区	城東区	住之江区	住吉区	大正区	中央区	鶴見区	天王寺区	浪速区	西区	西成区	西淀川区	東住吉区	東成区	東淀川区	平野区	福島区	港区	都島区	淀川区	無回答
4.5	3.9	2.6	8.4	2.6	5.2	1.9	4.5	1.9	2.6	3.9	1.9	5.2	4.5	1.9	1.9	8.4	2.6	5.8	11	4.5	0.6	3.2	5.2	1.3

(n=155)

(2) 性別

問2	お子さんの性別は次のうちどれですか。	単一回答

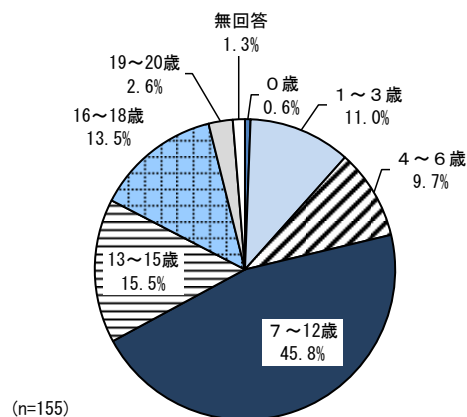
図表 10-1-2 年齢



(3) 年齢

問3	お子さんの満年齢はいくつですか。	数値記入

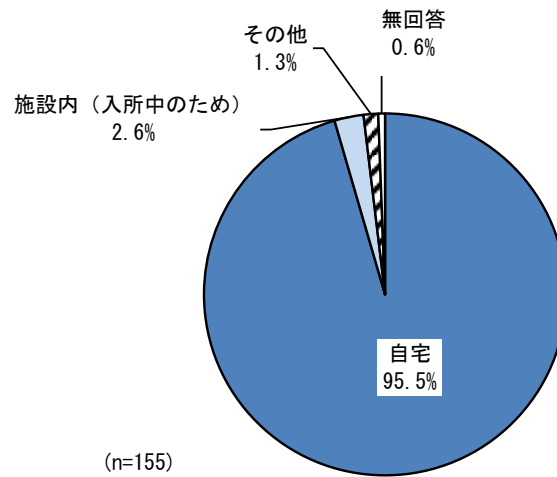
図表 10-1-3 年齢



(4) 生活状況

問4①	お子さんが暮らしている場所	単一回答

図表 10-1-4 生活状況

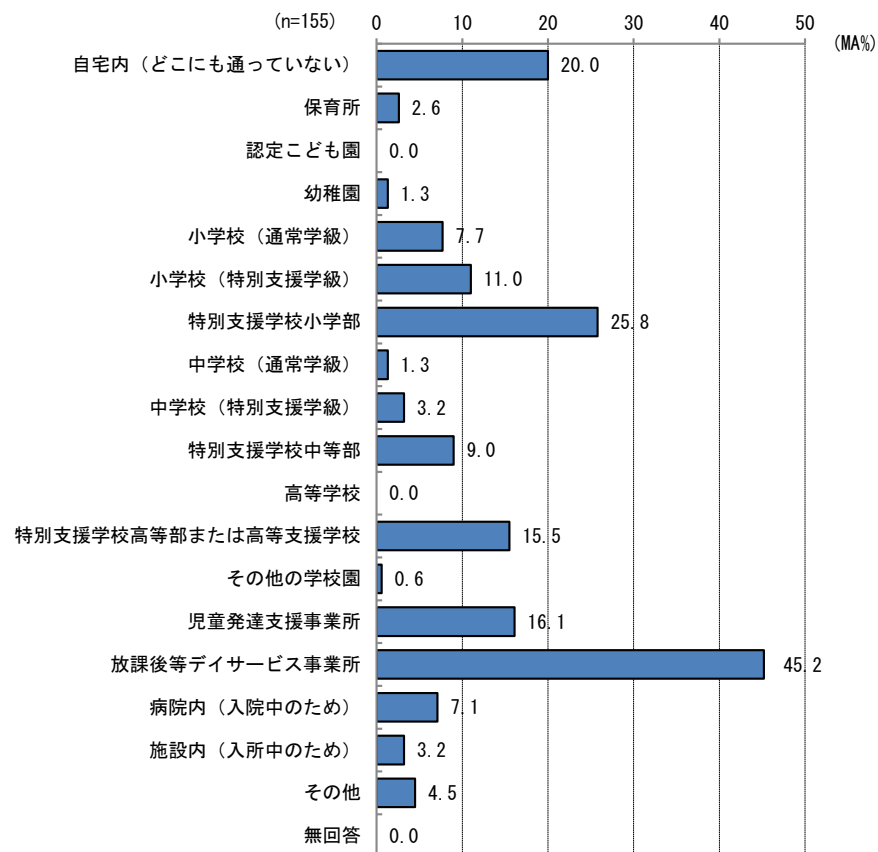


		n	自宅	施設内（入所中のため）	その他	無回答
全 体		155	95.5	2.6	1.3	0.6
問3 年齢	0歳	1	100.0	0.0	0.0	0.0
	1～3歳	17	88.2	5.9	5.9	0.0
	4～6歳	15	100.0	0.0	0.0	0.0
	7～12歳	71	97.2	1.4	1.4	0.0
	13～15歳	24	87.5	8.3	0.0	4.2
	16～18歳	21	100.0	0.0	0.0	0.0
	19～20歳	4	100.0	0.0	0.0	0.0
	無回答	2	100.0	0.0	0.0	0.0

(5) 日中過ごす場所

問4②	お子さんが平日の日中の時間帯を過ごしている場所	複数回答

図表 10-1-5 日中過ごす場所

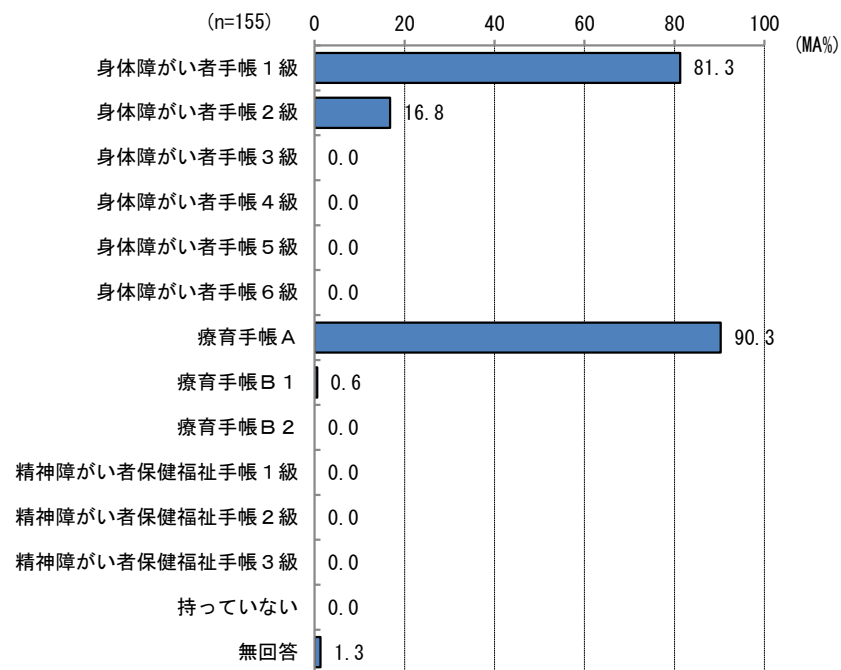


	n	自宅内（どこにも通っていない）	保育所	認定こども園	幼稚園	小学校（通常学級）	小学校（特別支援学級）	特別支援学校小学部	中学校（通常学級）	中学校（特別支援学級）	特別支援学校中等部	高等学校	特別支援学校高等部または高等支援学校	その他の学校園	児童発達支援事業所	放課後等デイサービス事業所	病院内（入院中のため）	施設内（入所中のため）	その他	無回答
全 体	155	20.0	2.6	0.0	1.3	7.7	11.0	25.8	1.3	3.2	9.0	0.0	15.5	0.6	16.1	45.2	7.1	3.2	4.5	0.0
問3 年齢																				
0歳	1	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
1～3歳	17	58.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	52.9	23.5	23.5	5.9	0.0	0.0
4～6歳	15	40.0	20.0	0.0	13.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	6.7	86.7	20.0	6.7	0.0	26.7	0.0
7～12歳	71	9.9	0.0	0.0	0.0	16.9	23.9	56.3	0.0	0.0	2.8	0.0	0.0	0.0	2.8	67.6	5.6	2.8	1.4	0.0
13～15歳	24	4.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	8.3	20.8	50.0	0.0	12.5	0.0	0.0	25.0	4.2	8.3	0.0	0.0
16～18歳	21	9.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	95.2	0.0	0.0	42.9	4.8	0.0	0.0	0.0
19～20歳	4	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0

(6) 障がい者手帳の種類・等級

問5	お子さんの障がい者手帳の種類・等級は次のうちどれですか。	複数回答

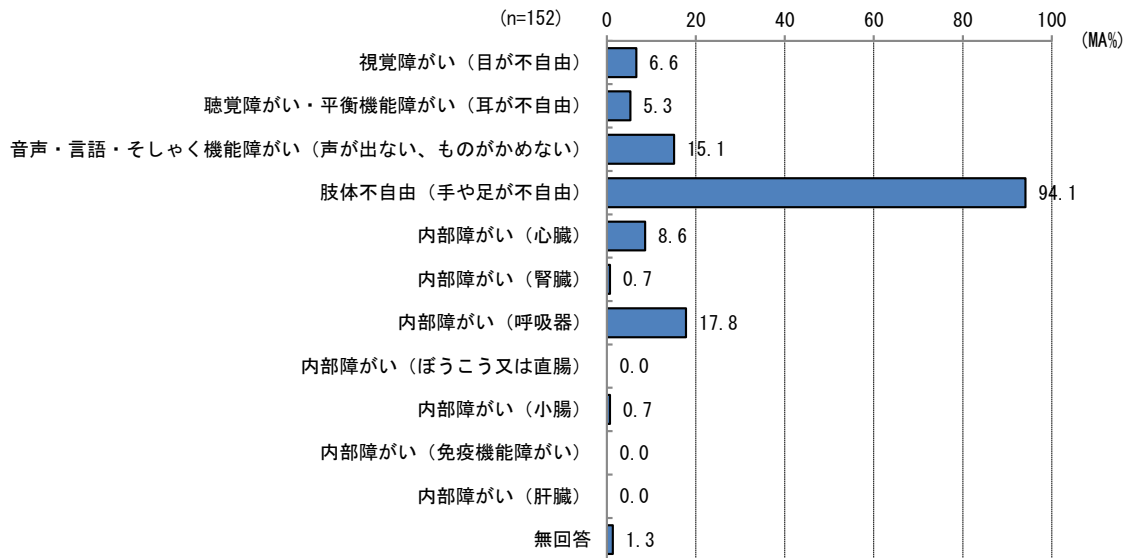
図表 10-1-6 障がい者手帳の種類・等級



(7) 障がいの種類（部位）

問6	問5で「1. 身体障がい者手帳1級」から「6. 身体障がい者手帳6級」に○をつけた方におたずねします。 お子さんの障がいの種類（部位）は次のうちどれですか。	複数回答

図表 10-1-7 障がいの種類（部位）

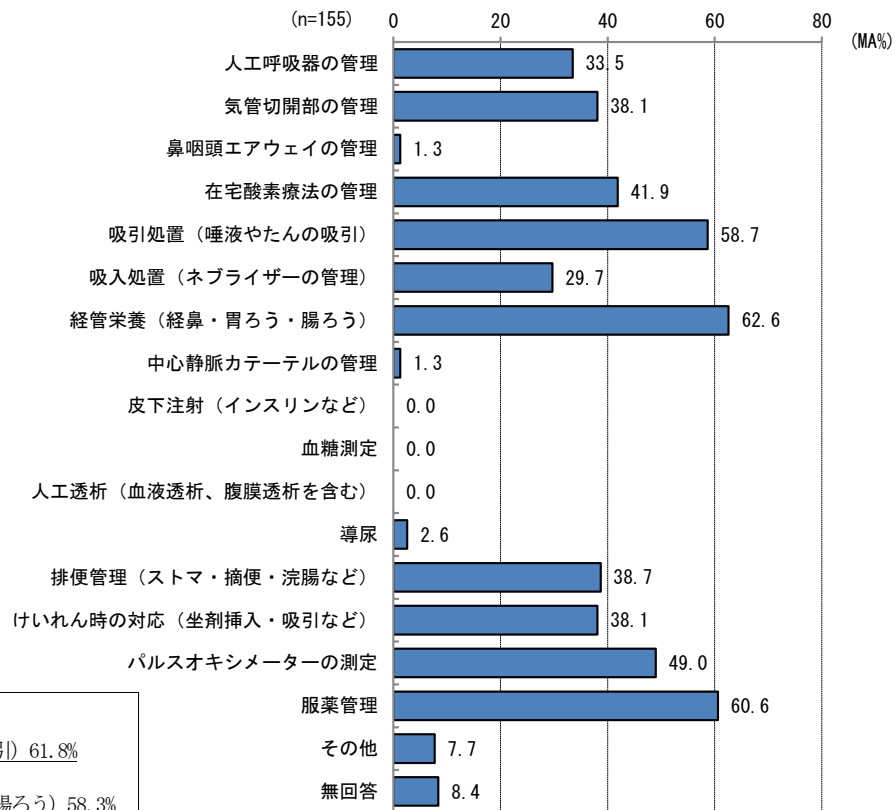


	n	視覚障がい（目が不自由）	聴覚障がい（耳が不自由・平衡機能障がい）	音声・言語・そしゃく機能障がい（声が出ない、ものがかめない）	肢体不自由（手や足が不自由）	内部障がい（心臓）	内部障がい（腎臓）	内部障がい（呼吸器）	内部障がい（ぼうこう又は直腸）	内部障がい（小腸）	内部障がい（免疫機能障がい）	内部障がい（肝臓）	無回答
全 体	152	6.6	5.3	15.1	94.1	8.6	0.7	17.8	0.0	0.7	0.0	0.0	1.3
問5 障がい者手帳の 種類・等級													
身体障がい者手帳1級	126	7.9	6.3	17.5	93.7	8.7	0.8	19.0	0.0	0.8	0.0	0.0	0.8
身体障がい者手帳2級	26	0.0	0.0	3.8	96.2	7.7	0.0	11.5	0.0	0.0	0.0	0.0	3.8
身体障がい者手帳3級	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
身体障がい者手帳4級	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
身体障がい者手帳5級	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
身体障がい者手帳6級	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
療育手帳A	139	7.2	4.3	15.8	96.4	7.2	0.7	15.8	0.0	0.7	0.0	0.0	1.4
療育手帳B1	1	0.0	100.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
療育手帳B2	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
精神障がい者保健福祉手帳1級	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
精神障がい者保健福祉手帳2級	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
精神障がい者保健福祉手帳3級	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
持っていない	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

(8) 必要とする医療的ケア

問7	お子さんが必要とされている医療的ケア	複数回答

図表 10-1-8 必要とする医療的ケア



【参考】前回調査結果

- ・吸引処置（唾液やたんの吸引）61.8%
- ・服薬管理 59.7%
- ・経管栄養（経鼻・胃ろう・腸ろう）58.3%

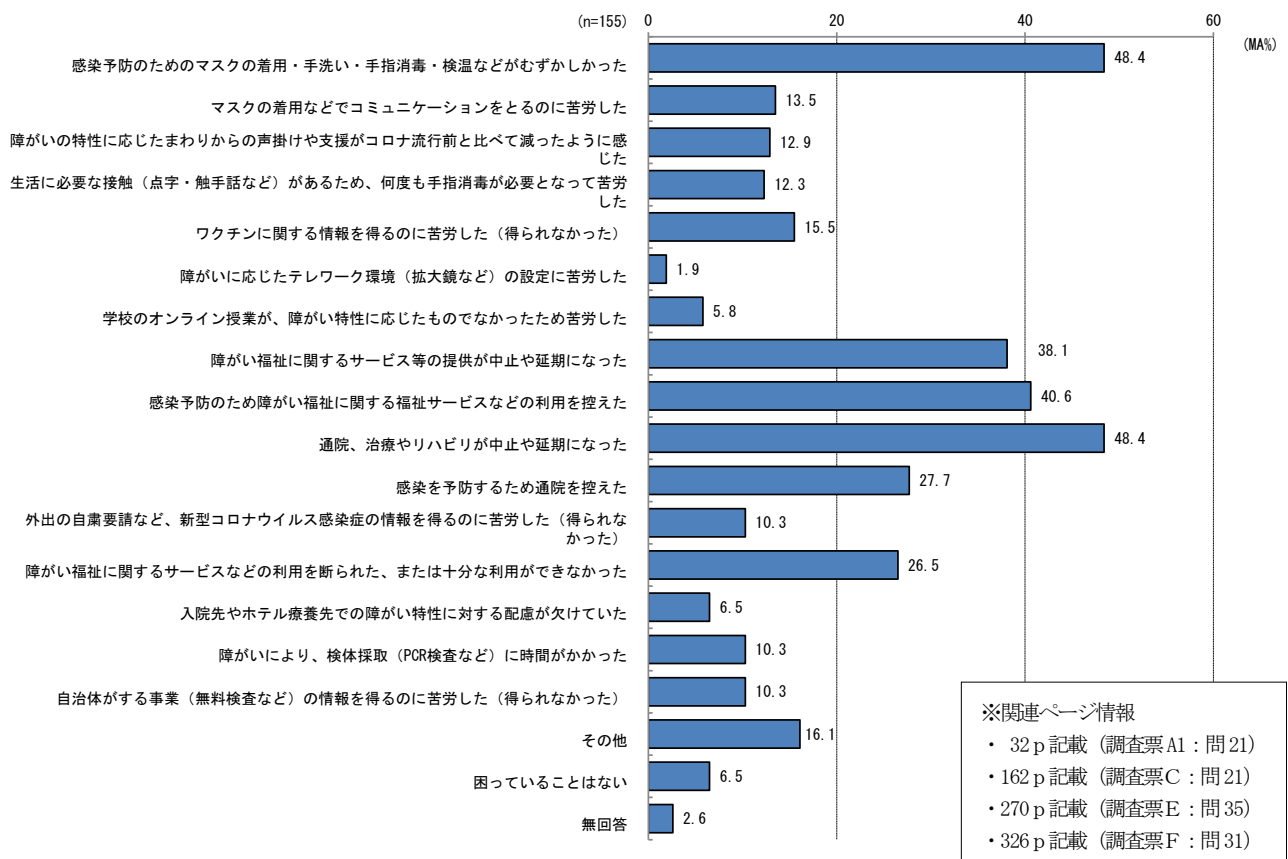
	n	人工呼吸器の管理	気管切開部の管理	鼻咽頭エアウェイの管理	在宅酸素療法の管理	吸引処置（唾液やたんの吸引）	吸入処置（ネブライザーの管理）	経管栄養（経鼻・胃ろう・腸ろう）	中心静脈カテーテルの管理	皮下注射（インスリンなど）	血糖測定	人工透析（血液透析、腹膜透析を含む）	導尿	排便管理（ストマ・摘便・浣腸など）	けいれん時の対応（坐剤挿入・吸引など）	パルスオキシメーターの測定	服薬管理	その他	無回答
全 体	155	33.5	38.1	1.3	41.9	58.7	29.7	62.6	1.3	0.0	0.0	0.0	2.6	38.7	38.1	49.0	60.6	7.7	8.4
問4① 生活状況																			
自宅	148	32.4	38.5	1.4	39.9	57.4	28.4	61.5	1.4	0.0	0.0	0.0	2.7	37.8	37.8	49.3	60.1	8.1	8.8
施設内（入所中のため）	4	75.0	75.0	0.0	75.0	100.0	75.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	50.0	25.0	100.0	0.0	0.0
その他	2	50.0	50.0	0.0	100.0	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	50.0	100.0	50.0	0.0	0.0
問4② 日中過ごす場所																			
自宅内（どこにも通っていない）	31	71.0	67.7	0.0	74.2	80.6	48.4	90.3	6.5	0.0	0.0	0.0	3.2	51.6	32.3	87.1	64.5	16.1	0.0
保育所	4	25.0	25.0	0.0	50.0	50.0	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	50.0	25.0	100.0	25.0	0.0
認定こども園	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
幼稚園	2	0.0	50.0	0.0	50.0	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	50.0
小学校（通常学級）	12	8.3	41.7	0.0	33.3	50.0	33.3	58.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	41.7	41.7	75.0	25.0	0.0
小学校（特別支援学級）	17	11.8	35.3	0.0	23.5	52.9	23.5	52.9	0.0	0.0	0.0	0.0	5.9	52.9	23.5	41.2	52.9	5.9	0.0
特別支援学校小学部	40	30.0	30.0	2.5	37.5	57.5	35.0	57.5	0.0	0.0	0.0	0.0	2.5	45.0	62.5	45.0	65.0	2.5	12.5
中学校（通常学級）	2	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
中学校（特別支援学級）	5	0.0	20.0	0.0	20.0	40.0	0.0	40.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	20.0	0.0	0.0	20.0	20.0	0.0
特別支援学校中等部	14	14.3	21.4	0.0	28.6	57.1	21.4	57.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	28.6	28.6	35.7	50.0	0.0	7.1
高等学校	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
特別支援学校高等部または高等支援学校	24	25.0	20.8	4.2	20.8	29.2	12.5	37.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	29.2	29.2	37.5	54.2	8.3	20.8
その他の学校園	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
児童発達支援事業所	25	56.0	52.0	0.0	76.0	72.0	28.0	80.0	0.0	0.0	0.0	0.0	8.0	28.0	40.0	68.0	64.0	12.0	8.0
放課後等デイサービス事業所	70	30.0	37.1	1.4	35.7	55.7	30.0	64.3	0.0	0.0	0.0	0.0	2.9	40.0	42.9	50.0	68.6	4.3	8.6
病院内（入院中のため）	11	54.5	63.6	0.0	63.6	72.7	36.4	63.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	45.5	45.5	54.5	90.9	0.0	0.0
施設内（入所中のため）	5	80.0	80.0	0.0	80.0	80.0	60.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	60.0	60.0	40.0	100.0	0.0	0.0
その他	7	57.1	57.1	0.0	71.4	85.7	42.9	85.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	14.3	57.1	85.7	85.7	14.3	0.0

(9) 新型コロナウイルス感染症の流行に関連して困っていること

問8	令和2年以降の新型コロナウイルス感染症の流行に関連して、困っていることはありますか。	複数回答

「感染予防のためのマスクの着用・手洗い・手指消毒・検温などがむずかしかった」・「通院、治療やリハビリが中止や延期になった」が48.4%で最も多く、次いで「感染予防のため障がい福祉に関する福祉サービスなどの利用を控えた」が40.6%と続いています。

図表 10-1-9 新型コロナウイルス感染症の流行に関連して困っていること

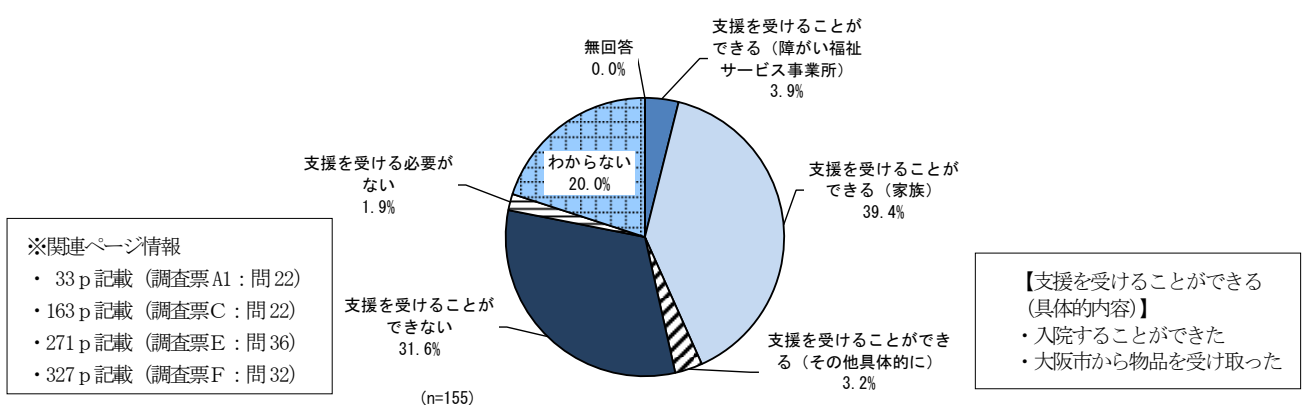


(10) 新型コロナウイルス感染症の陽性者または濃厚接触者になった場合の支援

問9	お子さんが新型コロナウイルス感染症の陽性者または濃厚接触者になった場合、生活をするのに必要な支援を受けることができますか。	単一回答

「支援を受けることができる（家族）」が39.4%で最も多く、次いで「支援を受けることができない」が31.6%、「わからない」が20.0%と続いています。

図表 10-1-10 新型コロナウイルス感染症の陽性者または濃厚接触者になった場合の支援



2. 医療の状況について

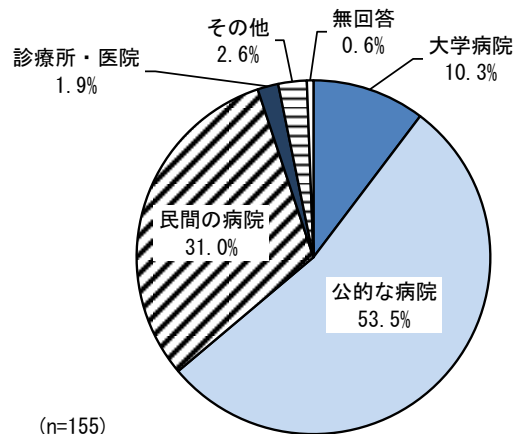
(1) 主な受診医療機関

問10 お子さんが現在、主にかかっている医療機関は次のうちどれですか。

単一回答

前回同様「公的な病院」が53.5%で最も多く、次いで「民間の病院」が31.0%、「大学病院」が10.3%と続いています。

図表 10-2-1 主な受診医療機関



【参考】前回調査結果

- ・公的な病院 52.8%
- ・民間の病院 28.5%
- ・大学病院 15.3%

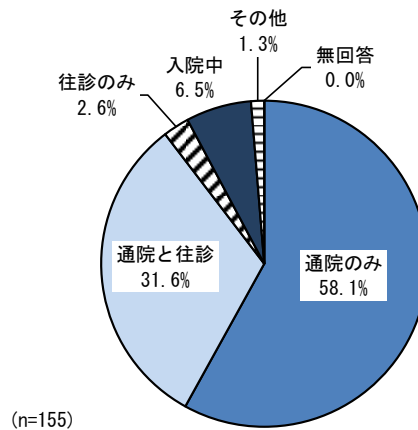
	n	大学病院	公的な病院	民間の病院	診療所・医院	その他	無回答
全 体	155	10.3	53.5	31.0	1.9	2.6	0.6
問7	52	5.8	55.8	28.8	1.9	5.8	1.9
必要とする医療的ケア	59	8.5	50.8	33.9	1.7	3.4	1.7
人工呼吸器の管理	2	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
気管切開部の管理	65	10.8	52.3	32.3	1.5	3.1	0.0
鼻咽頭エアウェイの管理	91	7.7	53.8	31.9	1.1	4.4	1.1
在宅酸素療法の管理	46	8.7	52.2	32.6	2.2	4.3	0.0
吸引処置(唾液やたんの吸引)	97	9.3	55.7	29.9	1.0	4.1	0.0
経管栄養(経鼻・胃ろう・腸ろう)	2	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
中心静脈カテーテルの管理	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
皮下注射(インスリンなど)	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
血糖測定	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
人工透析(血液透析、腹膜透析を含む)	4	0.0	75.0	0.0	0.0	25.0	0.0
導尿	60	6.7	55.0	35.0	1.7	1.7	0.0
排便管理(ストマ・摘便・浣腸など)	59	6.8	69.5	18.6	0.0	5.1	0.0
けいれん時の対応(坐剤挿入・吸引など)	76	7.9	55.3	31.6	1.3	2.6	1.3
パルスオキシメーターの測定	94	8.5	54.3	31.9	2.1	3.2	0.0
服薬管理	12	8.3	41.7	41.7	0.0	8.3	0.0
その他							

(2) 受診状況

問 1 1	お子さんの現在の受診状況は次のうちどれですか。	単一回答

「通院のみ」が58.1%で最も多く、次いで「通院と往診」が31.6%、「入院中」が6.5%と続いています。

図表 10-2-2 受診状況



【参考】前回調査結果

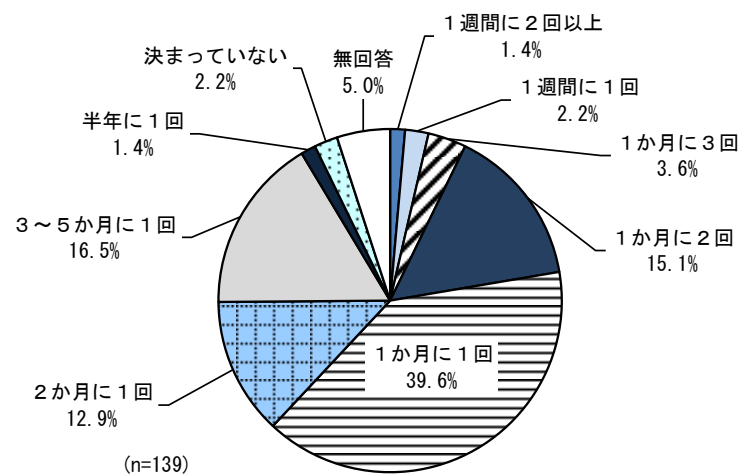
- ・通院のみ 66.0%
- ・通院と往診 25.7%
- ・入院中 4.2%

(3) 通院回数

問 1 2 ①	問11で「1. 通院のみ」「2. 通院と往診」に○をつけた方におたずねします。 どれぐらいの頻度で通院されていますか。	単一回答

「1か月に1回」が39.6%で最も多く、次いで「3～5か月に1回」が16.5%、「1か月に2回」が15.1%と続いています。

図表 10-2-3 通院回数

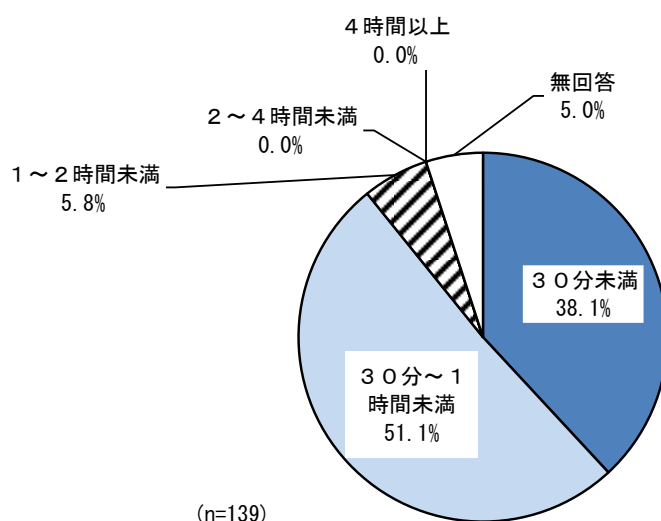


(4) 医療機関までの所要時間

問 1 2 ②	問 11 で「1. 通院のみ」「2. 通院と往診」に○をつけた方におたずねします。 自宅から主にかかっている医療機関までの所要時間（片道）はどれくらいですか。	単一回答

「30 分～1 時間未満」が 51.1%で最も多く、次いで「30 分未満」が 38.1%、「1～2 時間未満」が 5.8%と続いています。

図表 10-2-4 医療機関までの所要時間

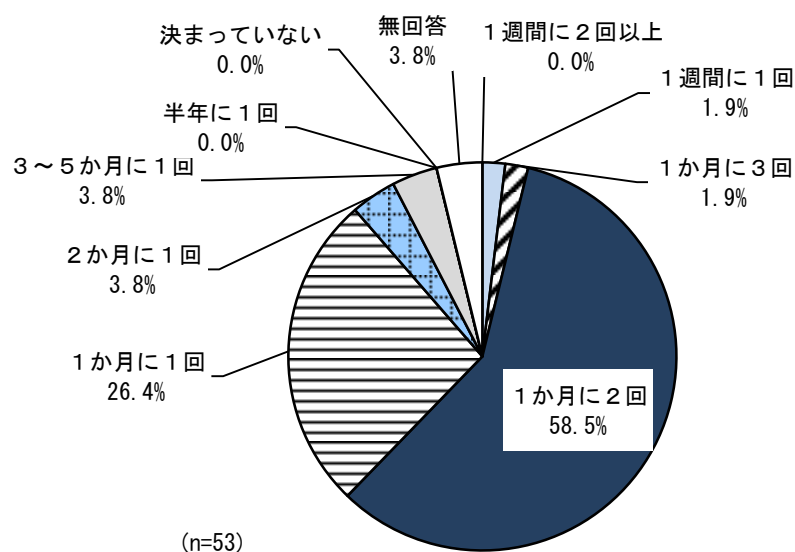


(5) 往診の頻度

問 1 3	問 11 で「2. 通院と往診」「3. 往診のみ」に○をつけた方におたずねします。 往診はどれぐらいの頻度で行われていますか。	単一回答

「1 か月に 2 回」が 58.5%で最も多く、次いで「1 か月に 1 回」が 26.4%、「2 か月に 1 回」・「3～5 か月に 1 回」が 3.8%と続いています。

図表 10-2-5 往診の頻度

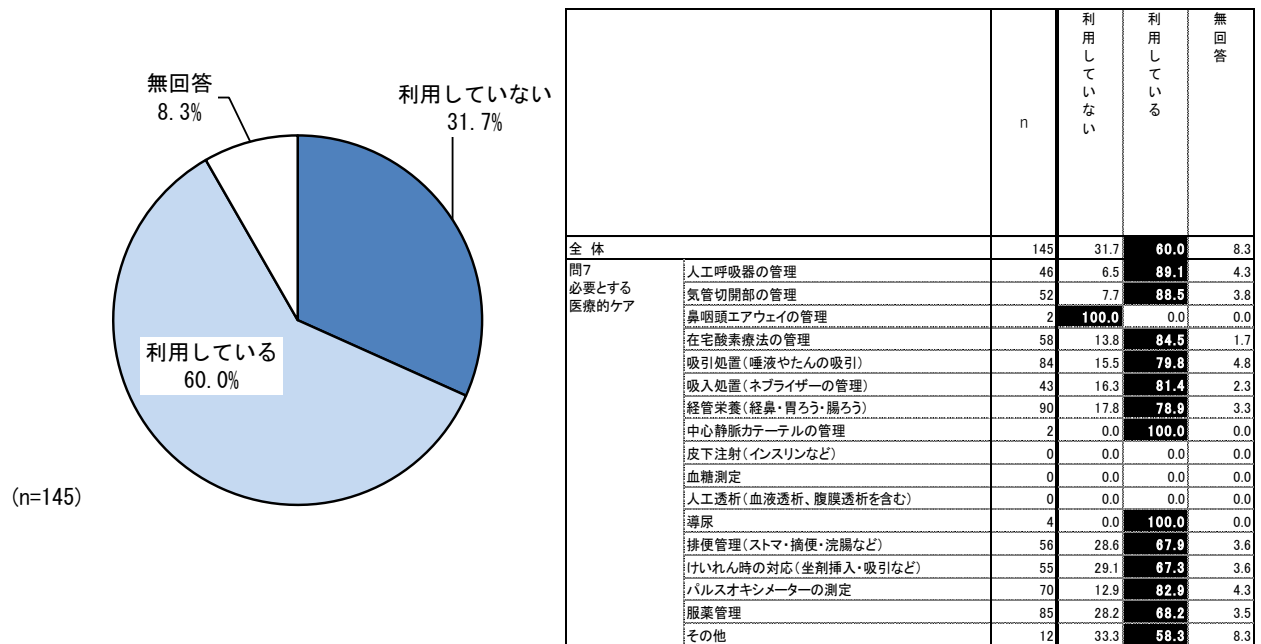


(6) 訪問看護

問 1 4 ①	問 11 で「1. 通院のみ」「2. 通院と往診」「3. 往診のみ」「5. その他」に○をつけた方におたずねします。訪問看護を利用されていますか。	単一回答

「利用している」が60.0%で最も多く、次いで「利用していない」が31.7%と続いています。

図表 10-2-6 訪問看護

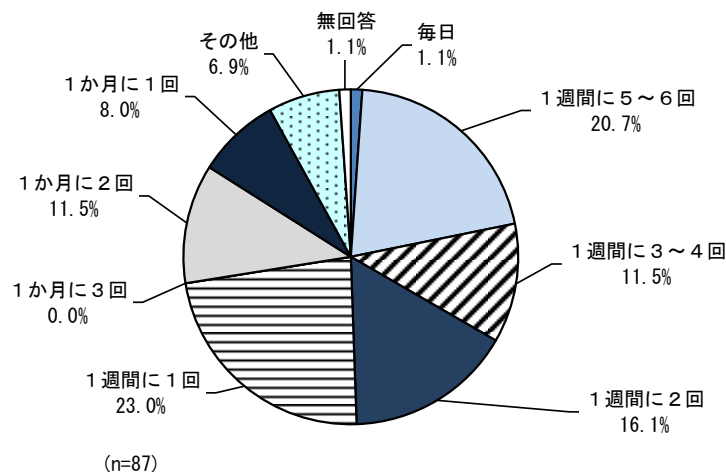


(7) 訪問看護の頻度

問 1 4 ②	問 11 で「1. 通院のみ」「2. 通院と往診」「3. 往診のみ」「5. その他」に○をつけた方におたずねします。訪問はどれぐらいの頻度で行われていますか。	単一回答

「1週間に1回」が23.0%で最も多く、次いで「1週間に5～6回」が20.7%、「1週間に2回」が16.1%と続いています。

図表 10-2-7 訪問看護の頻度

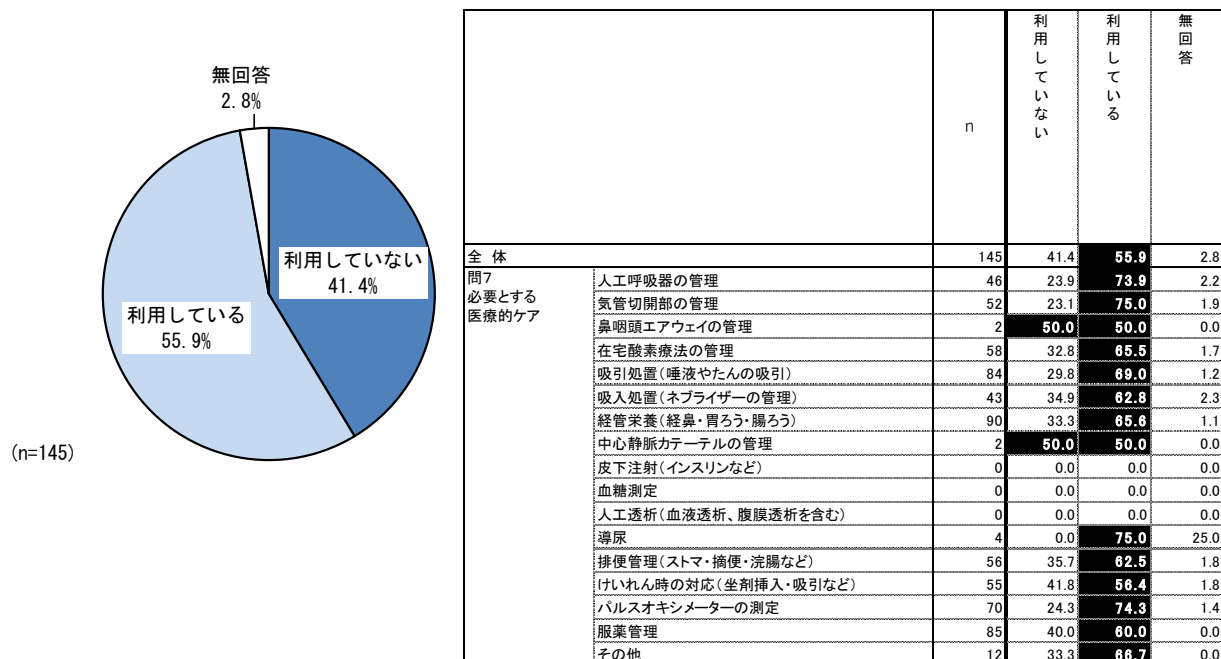


(8) 訪問リハビリテーション

問 1 5 ①	問 11 で「1. 通院のみ」「2. 通院と往診」「3. 往診のみ」「5. その他」に○をつけた方におたずねします。 訪問リハビリテーションを利用されていますか。	単一回答

「利用している」が55.9%で最も多く、次いで「利用していない」が41.4%と続いています。

図表 10-2-8 訪問リハビリテーション

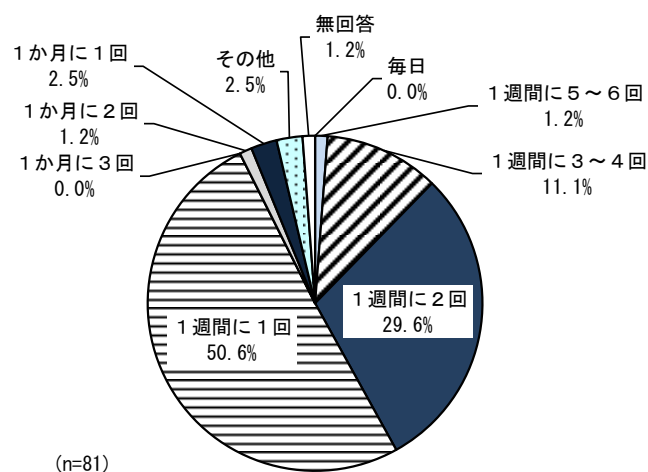


(9) 訪問リハビリテーションの頻度

問 1 5 ②	問 11 で「1. 通院のみ」「2. 通院と往診」「3. 往診のみ」「5. その他」に○をつけた方におたずねします。 訪問はどれぐらいの頻度で行われていますか。	単一回答

「1週間に1回」が50.6%で最も多く、次いで「1週間に2回」29.6%、「1週間に3～4回」が11.1%と続いています。

図表 10-2-9 訪問リハビリテーションの頻度

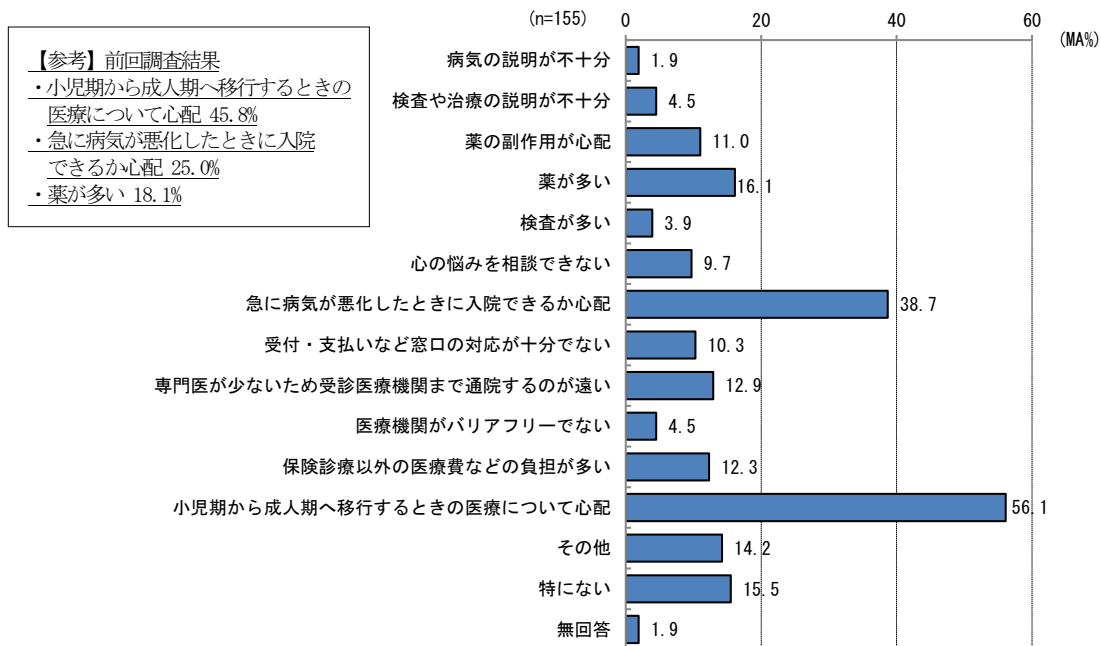


(10) 医療に関する困りごと

問 1 6	医療に関して、何か困っていることはありますか。	複数回答

前回同様「小児期から成人期へ移行するときの医療について心配」が56.1%で最も多く、次いで「急に病気が悪化したときに入院できるか心配」が38.7%、「薬が多い」が16.1%と続いています。

図表 10-2-10 医療に関する困りごと



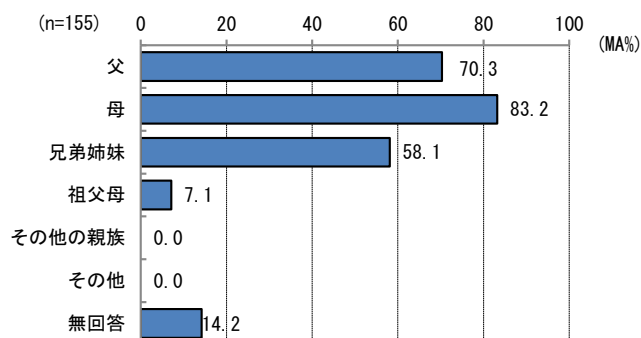
3. 自宅での医療的ケアの状況について

(1) 同居者について

問 1 7	お子さんと一緒に住んでいる方はどなたですか。	複数回答

「母」が83.2%で最も多く、次いで「父」が70.3%、「兄弟姉妹」が58.1%と続いています。

図表 10-3-1 同居者について



(2) 医療的ケアをしている方

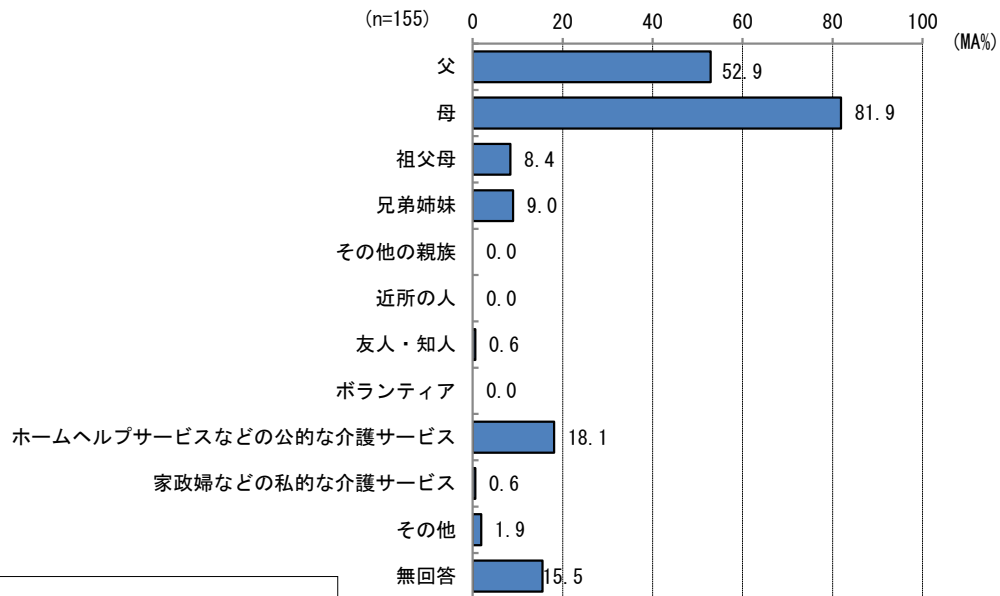
問18①

自宅においてお子さんの医療的ケアをしている方は、次のうちどなたですか。

複数回答

前回同様「母」が81.9%で最も多く、次いで「父」が52.9%、「ホームヘルプサービスなどの公的な介護サービス」が18.1%と続いています。

図表 10-3-2 医療的ケアをしている方



【参考】前回調査結果

- ・母 80.6%
- ・父 52.1%
- ・ホームヘルプサービスなどの公的な介護サービス 19.4%

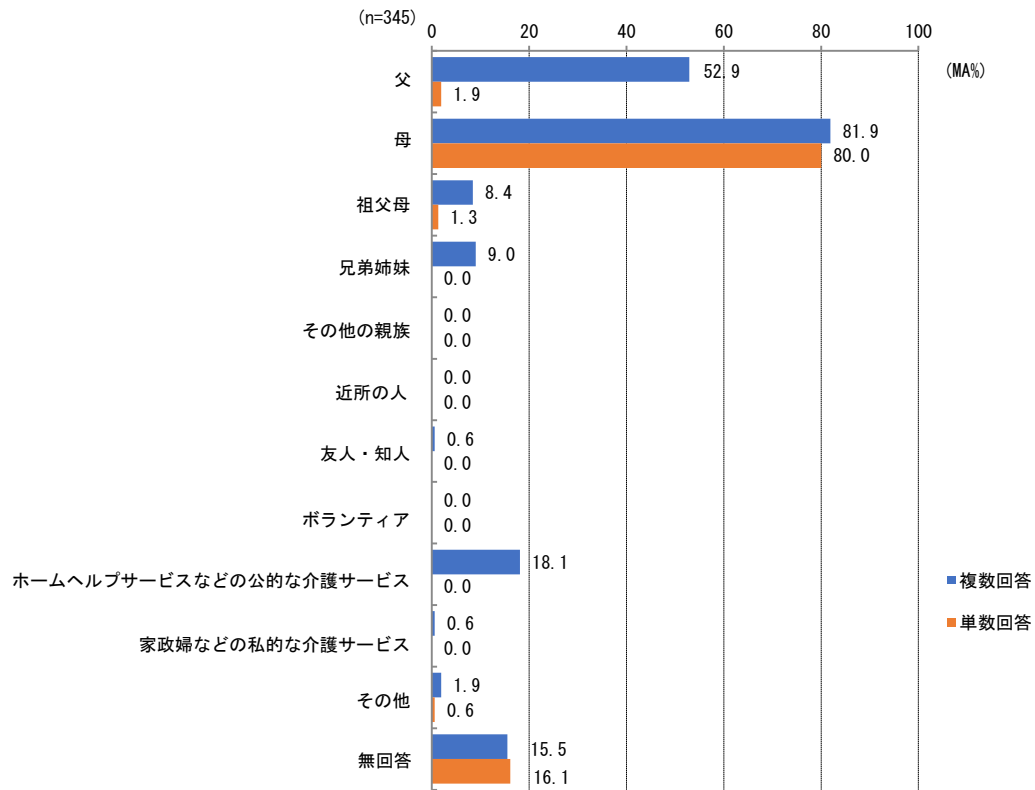
		n	父	母	祖父母	兄弟姉妹	その他の親族	近所の人	友人・知人	ボランティア	ホームヘルプサービスなどの公的な介護サービス	家政婦などの私的な介護サービス	その他	無回答
全 体		155	52.9	81.9	8.4	9.0	0.0	0.0	0.6	0.0	18.1	0.6	1.9	15.5
問7	人工呼吸器の管理	52	67.3	90.4	13.5	7.7	0.0	0.0	0.0	0.0	28.8	1.9	3.8	9.6
必要とする医療的ケア	気管切開部の管理	59	71.2	91.5	15.3	11.9	0.0	0.0	1.7	0.0	27.1	1.7	1.7	8.5
	鼻咽喉エアウェイの管理	2	50.0	100.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0
	在宅酸素療法の管理	65	67.7	92.3	10.8	9.2	0.0	0.0	0.0	0.0	23.1	1.5	1.5	7.7
	吸引処置(唾液やたんの吸引)	91	69.2	94.5	9.9	9.9	0.0	0.0	1.1	0.0	24.2	1.1	2.2	5.5
	吸入処置(ネブライザーの管理)	46	73.9	93.5	10.9	13.0	0.0	0.0	0.0	0.0	19.6	2.2	2.2	6.5
	経管栄養(経鼻・胃ろう・腸ろう)	97	68.0	93.8	9.3	13.4	0.0	0.0	1.0	0.0	20.6	1.0	2.1	5.2
	中心静脈カテーテルの管理	2	100.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	皮下注射(インスリンなど)	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	血糖測定	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	人工透析(血液透析、腹膜透析を含む)	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	導尿	4	50.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	25.0	0.0
	排便管理(ストマ・摘便・洗腸など)	60	63.3	88.3	8.3	8.3	0.0	0.0	0.0	0.0	10.0	0.0	0.0	10.0
	けいれん時の対応(坐剤挿入・吸引など)	59	55.9	89.8	8.5	13.6	0.0	0.0	0.0	0.0	23.7	0.0	3.4	10.2
	パルスオキシメーターの測定	76	71.1	96.1	11.8	9.2	0.0	0.0	0.0	0.0	23.7	1.3	2.6	3.9
	服薬管理	94	54.3	85.1	9.6	10.6	0.0	0.0	0.0	0.0	19.1	1.1	2.1	13.8
	その他	12	41.7	75.0	8.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	16.7	8.3	16.7	16.7

(3) 主に医療的ケアをしている方

問18②	前問①で2つ以上○をつけた方におたずねします。 主に医療的ケアをしている方はどなたですか。	単一回答

「母」が80.0%で最も多く、次いで「父」が1.9%、「祖父母」が1.3%と続いています。

図表 10-3-3 主に医療的ケアをしている方

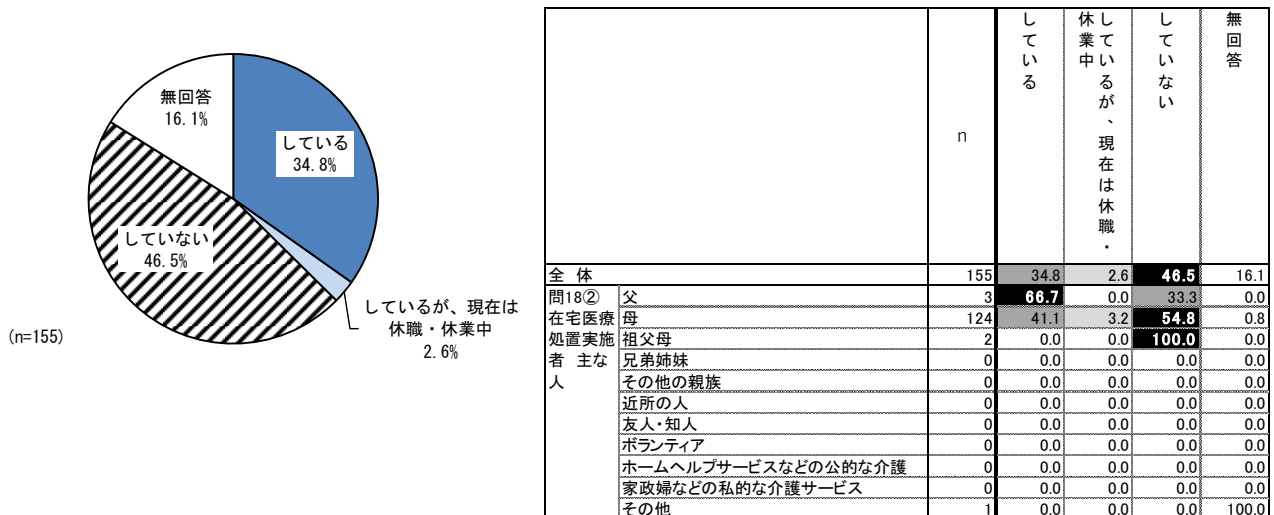


(4) 就労状況

問19①	自宅において主に医療的ケアをしている方の就労状況をおたずねします。 現在就労をされていますか。	単一回答

「していない」が46.5%で最も多く、次いで「している」が34.8%、「しているが、現在は休職・休業中」が2.6%となっています。

図表 10-3-4 就労状況

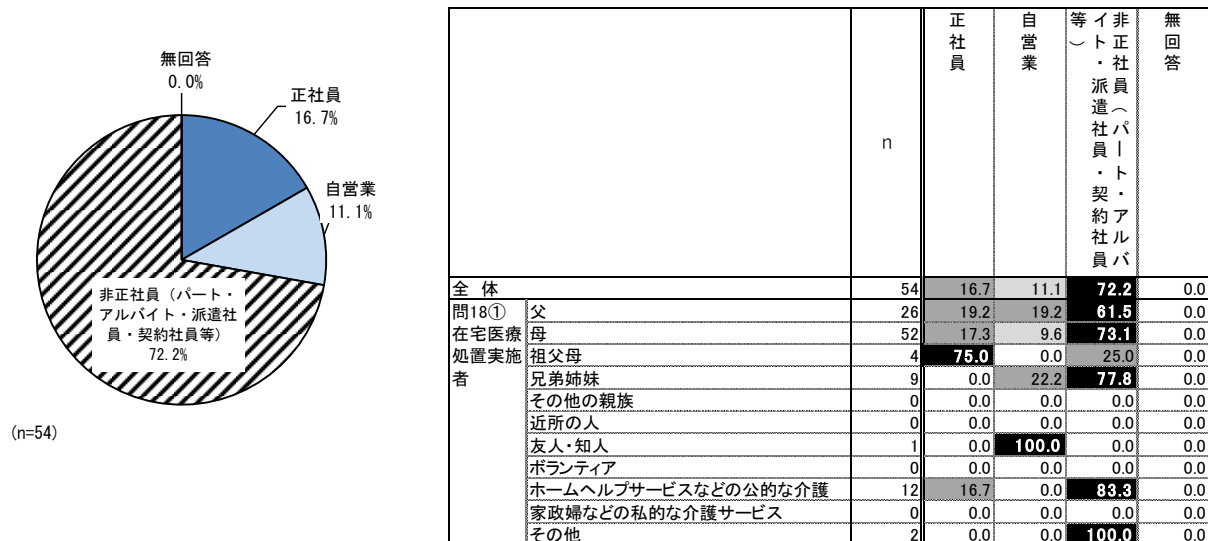


(5) 雇用形態

問19②	①で「1. している」に○をつけた方におたずねします。 雇用形態は次のうちどれですか。	単一回答

「非正社員（パート・アルバイト・派遣社員・契約社員等）」が72.2%で最も多く、次いで「正社員」が16.7%、「自営業」が11.1%と続いています。

図表 10-3-5 雇用形態



(6) 週あたりの勤務日数

問19③	①で「1. している」に○をつけた方におたずねします。 1週あたりの勤務日数は何日ですか。	数値記入

「3日」が25.9%で最も多く、次いで「5日」が24.1%、「4日」が14.8%と続いています。

図表 10-3-6 週あたりの勤務日数

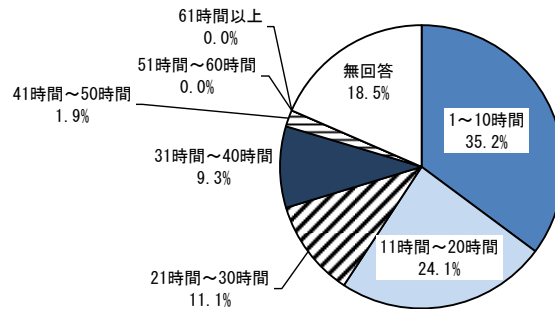


(7) 週あたりの労働時間

問19④	①で「1. している」に○をつけた方におたずねします。 1 週あたりの労働時間は何時間ですか。	数値記入

「1～10 時間」が 35.2%で最も多く、次いで「11～20 時間」が 24.1%、「21～30 時間」が 11.1%と続いています。

図表 10-3-7 週あたりの労働時間



(n=54)

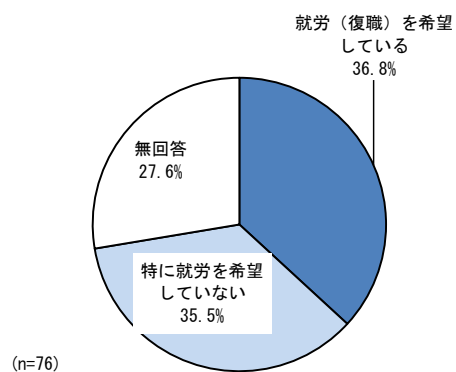
	n	1 ～ 10 時間	11 ～ 20 時間	21 ～ 30 時間	31 ～ 40 時間	41 ～ 50 時間	51 ～ 60 時間	61 時間 以上	無 回 答
全 体	54	35.2	24.1	11.1	9.3	1.9	0.0	0.0	18.5
問18①	26	38.5	19.2	11.5	11.5	3.8	0.0	0.0	15.4
主な在宅医療 処置実施者	52	36.5	25.0	9.6	9.6	0.0	0.0	0.0	19.2
父	4	0.0	0.0	75.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0
母	9	33.3	33.3	11.1	0.0	0.0	0.0	0.0	22.2
祖父母	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
兄弟姉妹	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他の親族	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
近所の人	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
友人・知人	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
ボランティア	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
ホームヘルプサービスなどの公的な介護サービス	12	50.0	16.7	16.7	0.0	0.0	0.0	0.0	16.7
家政婦などの私的な介護サービス	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他	2	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0

(8) 就労の希望

問19⑤	①で「2. しているが、現在は休職・休業中」「3. していない」に○をつけた方におたずねします。就労のご希望	単一回答

「就労（復職）を希望している」が 36.8%で最も多く、次いで「特に就労を希望していない」が 35.5%と続いています。

図表 10-3-8 就労の希望



(n=76)

	n	就 労 （ 復 職 ） を 希 望 し て い る	特 に 就 労 を 希 望 し て い な い	無 回 答
全 体	76	36.8	35.5	27.6
問18②	1	0.0	0.0	100.0
父	72	38.9	36.1	25.0
母	2	0.0	50.0	50.0
祖父母	0	0.0	0.0	0.0
兄弟姉妹	0	0.0	0.0	0.0
その他の親族	0	0.0	0.0	0.0
近所の人	0	0.0	0.0	0.0
友人・知人	0	0.0	0.0	0.0
ボランティア	0	0.0	0.0	0.0
ホームヘルプサービスなどの公的な介護	0	0.0	0.0	0.0
家政婦などの私的な介護サービス	0	0.0	0.0	0.0

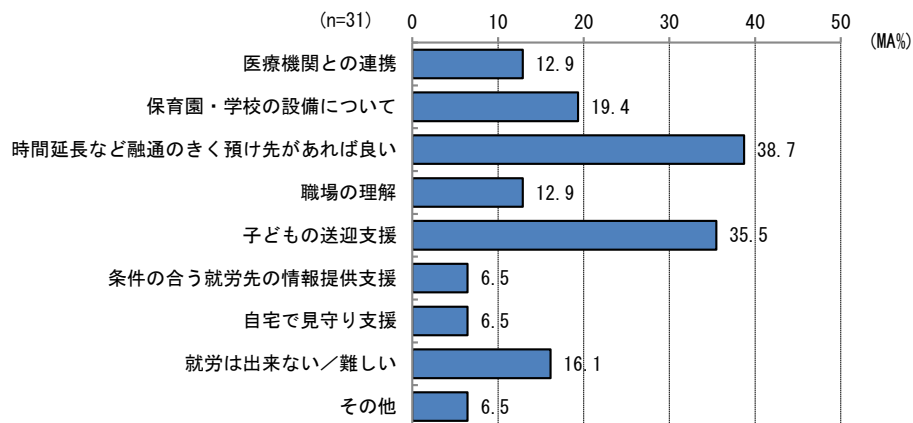
(9) 就労（復職）するための支援

問19⑥	⑤で「1. 就労（復職）を希望している」に○をつけた方におたずねします。 就労（復職）するためには、どのような支援が必要だと思いますか。	自由記述

「時間延長など融通のきく預け先があれば良い」が38.7%で最も多く、次いで「子どもの送迎支援」が35.5%、「保育園・学校の設備について」が19.4%と続いています。

図表 10-3-9 就労（復職）するための支援

総数	自由記述有	自由記述無
155	31 (20.0%)	124 (80.0%)



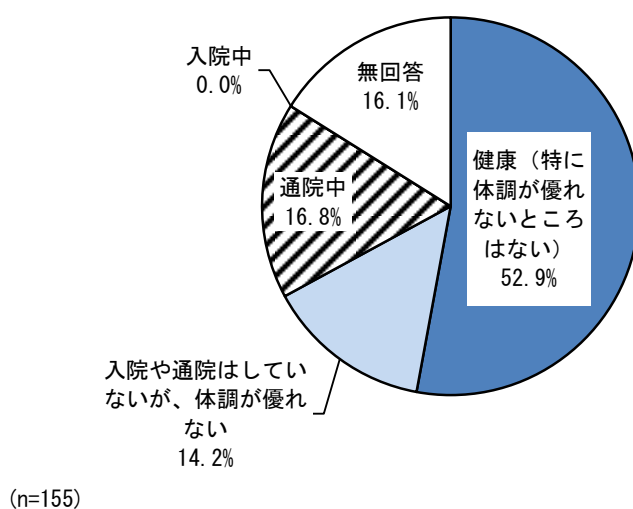
- ・ 兄も障がいがあるため、むずかしい。何かあった場合は、病院とすぐに連携なりしてくれたら助かる。
- ・ 急な体調不良等、学校への迎えや通院が必要になることがあるので、仕事をしたいが探せない。そういった状況等に対応してもらえる仕事場を見つけられるように支援してほしい。
- ・ 不定期でも子どもを預かってくれる事業所、時間帯の融通がきく事業所。
- ・ 理解ある就労先。
- ・ デイサービス利用時間を長くしてほしい。営業時間が中途半端なので、仕事先を探しにくい。
- ・ 正直、我が子の体調面を考えると(体調が変わりやすいため)難しく、今のところ思いつかないです。復職先の理解が必要かと思う。

(10) 健康状態

問20	自宅において主に医療的ケアをしている方の健康状態はいかがですか。	単一回答

「健康（特に体調が優れないところはない）」が52.9%で最も多く、次いで「通院中」が16.8%、「入院や通院はしていないが、体調が優れない」が14.2%と続いています。

図表 10-3-10 健康状態



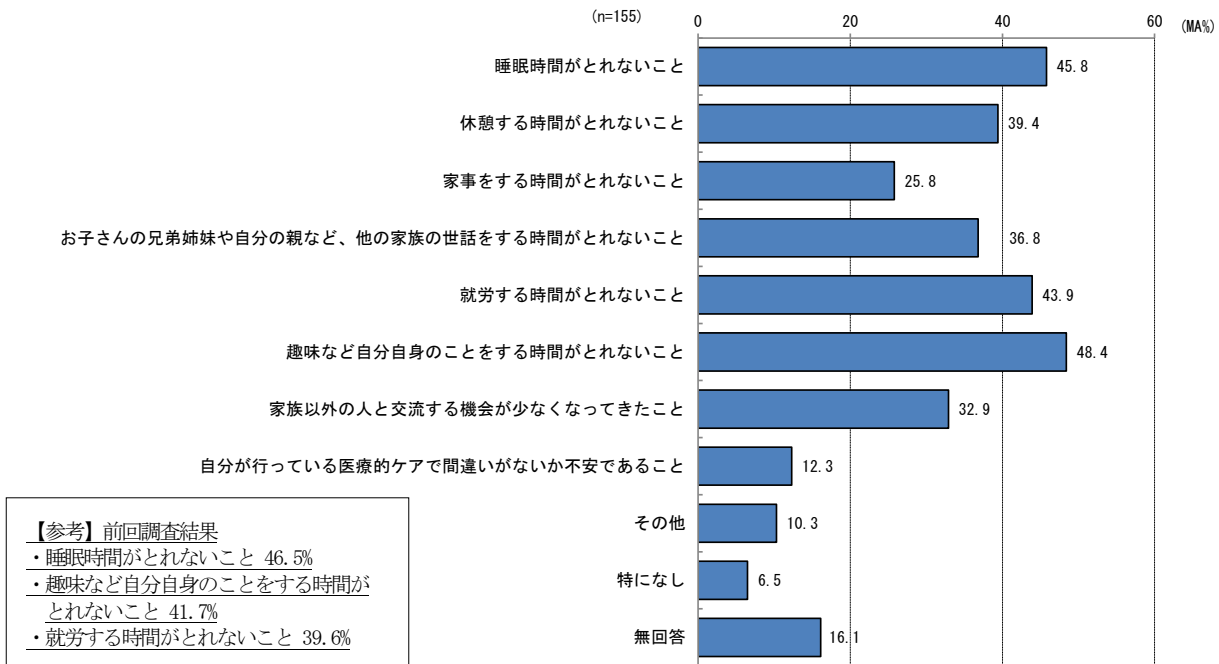
		n	健康（特に体調が優れないところはない）	入院や通院はしていないが、体調が優れない	通院中	入院中	無回答
全 体		155	52.9	14.2	16.8	0.0	16.1
問18② 在宅医療処置 実施者 主な人	父	3	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0
	母	124	63.7	17.7	16.9	0.0	1.6
	祖父母	2	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0
	兄弟姉妹	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	その他の親族	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	近所の人	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	友人・知人	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	ボランティア	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	ホームヘルプサービスなどの公的な介護サービス	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	家政婦などの私的な介護サービス	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	その他	1	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0

(11) 負担を感じていること

問 2 1	自宅において主に医療的ケアをしている方は、どのようなことに負担を感じられていますか。	複数回答

「趣味など自分自身のことをする時間がとれないこと」が48.4%で最も多く、次いで「睡眠時間がとれないこと」が45.8%、「就労する時間がとれないこと」が43.9%と続いています。

図表 10-3-11 負担を感じていること



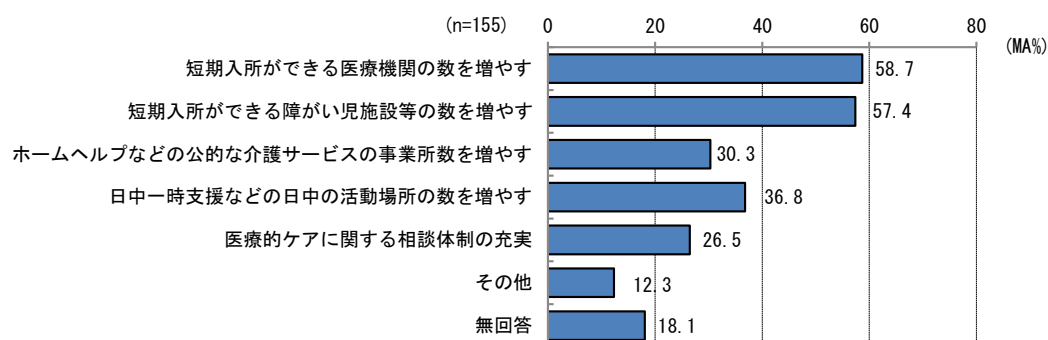
		n	睡眠時間がとれないこと	と休憩する時間がとれないこと	家事をする時間がとれないこと	お子さんの兄弟姉妹や自分の親など、他の家族の世話をする時間がとれないこと	就労する時間がとれないこと	趣味など自分自身のことをする時間がとれないこと	家族以外の人と交流する機会が少なくなってきたこと	自分が行っている医療的ケアで間違いがないか不安であること	その他	特になし	無回答
全 体		155	45.8	39.4	25.8	36.8	43.9	48.4	32.9	12.3	10.3	6.5	16.1
問7 必要とする医療的ケア	人工呼吸器の管理	52	71.2	48.1	44.2	51.9	50.0	50.0	44.2	26.9	11.5	3.8	9.6
	気管切開部の管理	59	67.8	42.4	37.3	50.8	50.8	50.8	39.0	22.0	8.5	1.7	8.5
	鼻咽頭エアウェイの管理	2	50.0	50.0	0.0	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0	0.0	0.0
	在宅酸素療法の管理	65	69.2	50.8	38.5	46.2	52.3	56.9	41.5	18.5	10.8	1.5	7.7
	吸引処置（唾液やたんの吸引）	91	64.8	46.2	29.7	42.9	50.5	53.8	41.8	18.7	12.1	3.3	6.6
	吸入処置（ネブライザーの管理）	46	71.7	50.0	34.8	45.7	54.3	60.9	45.7	21.7	15.2	0.0	6.5
	経管栄養（経鼻・胃ろう・腸ろう）	97	59.8	44.3	28.9	45.4	52.6	53.6	38.1	16.5	12.4	2.1	7.2
	中心静脈カテーテルの管理	2	100.0	50.0	0.0	50.0	100.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	皮下注射（インスリンなど）	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	血糖測定	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	人工透析（血液透析、腹膜透析を含む）	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	導尿	4	50.0	25.0	50.0	100.0	100.0	50.0	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0
	排便管理（ストマ・排便・洗腸など）	60	58.3	50.0	26.7	43.3	46.7	58.3	40.0	18.3	10.0	1.7	13.3
	けいれん時の対応（坐剤挿入・吸引など）	59	57.6	49.2	28.8	44.1	47.5	49.2	40.7	15.3	16.9	3.4	10.2
	パルスオキシメーターの測定	76	69.7	50.0	38.2	51.3	53.9	56.6	47.4	21.1	14.5	2.6	3.9
	服薬管理	94	55.3	45.7	30.9	41.5	44.7	48.9	38.3	13.8	12.8	6.4	14.9
	その他	12	58.3	50.0	41.7	33.3	33.3	50.0	50.0	16.7	8.3	8.3	16.7
問18② 在宅医療処置実施者 主な人	父	3	66.7	66.7	33.3	33.3	66.7	100.0	100.0	33.3	0.0	0.0	0.0
	母	124	55.6	47.6	31.5	45.2	52.4	58.1	38.7	14.5	12.9	5.6	0.8
	祖父母	2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	50.0
	兄弟姉妹	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	その他の親族	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	近所の人	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	友人・知人	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	ボランティア	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	ホームヘルプサービスなどの公的な介護	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	家政婦などの私的な介護サービス	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	その他	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0

(12) 負担を軽減するために必要だと思うこと

問22	自宅での医療的ケアにかかる負担を軽減するために、どのようなことが必要だと思いますか。	複数回答

「短期入所ができる医療機関の数を増やす」が58.7%で最も多く、次いで「短期入所ができる障がい児施設等の数を増やす」が57.4%、「日中一時支援などの日中の活動場所の数を増やす」が36.8%と続いています。

図表 10-3-12 負担を軽減するために必要だと思うこと



		n	の短期入所を増やすことができる医療機関	施設等入所ができる障がい児	増やすサービスなどの事業所数的をな	ホームヘルプなどの事業所数的をな	活動場所の数を増やす日中の	日中一時支援などの日中の	制医療的ケアに関する相談体制	その他	無回答
全 体		155	58.7	57.4	30.3	36.8	26.5	12.3	18.1		
問7 必要とする医療的ケア	人工呼吸器の管理	52	69.2	61.5	48.1	51.9	48.1	15.4	11.5		
	気管切開部の管理	59	64.4	61.0	39.0	47.5	42.4	15.3	10.2		
	鼻咽頭エアウェイの管理	2	100.0	100.0	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0		
	在宅酸素療法の管理	65	63.1	53.8	38.5	46.2	36.9	13.8	9.2		
	吸引処置(唾液やたんの吸引)	91	70.3	60.4	39.6	41.8	36.3	16.5	7.7		
	吸入処置(ネブライザーの管理)	46	58.7	52.2	34.8	41.3	34.8	21.7	8.7		
	経管栄養(経鼻・胃ろう・腸ろう)	97	67.0	60.8	34.0	42.3	33.0	15.5	8.2		
	中心静脈カテーテルの管理	2	50.0	50.0	0.0	0.0	50.0	50.0	0.0		
	皮下注射(インスリンなど)	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	血糖測定	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	人工透析(血液透析、腹膜透析を含む)	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	導尿	4	75.0	75.0	50.0	75.0	50.0	0.0	0.0		
	排便管理(ストマ・摘便・浣腸など)	60	61.7	60.0	38.3	45.0	41.7	11.7	11.7		
	けいれん時の対応(坐剤挿入・吸引など)	59	72.9	61.0	42.4	40.7	33.9	13.6	10.2		
	パルスオキシメーターの測定	76	72.4	63.2	42.1	47.4	42.1	18.4	5.3		
	服薬管理	94	61.7	58.5	31.9	41.5	34.0	13.8	16.0		
	その他	12	66.7	66.7	16.7	41.7	25.0	25.0	25.0		

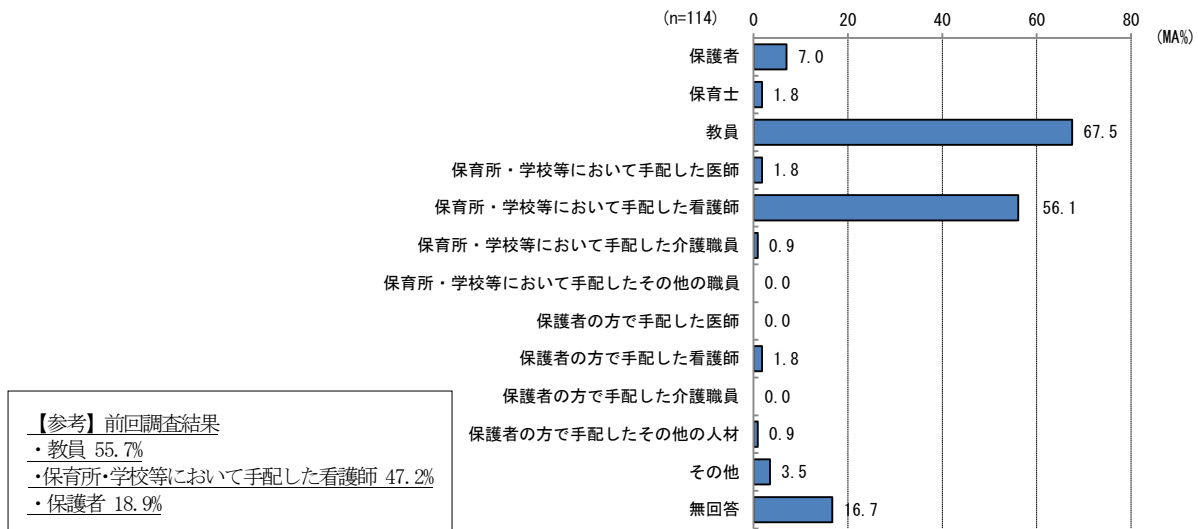
4. 保育所・学校等での医療的ケアの状況について

(1) 医療的ケアをしている方

問23①	<u>お子さんが保育所・学校等に通っている方におたずねします。</u> 保育所・学校等においてお子さんの医療的ケアをしている方は、次のうちどなたですか。	複数回答

前回同様「教員」が67.5%で最も多く、次いで「保育所・学校等において手配した看護師」が56.1%、「保護者」が7.0%と続いています。

図表 10-4-1 医療的ケアをしている方

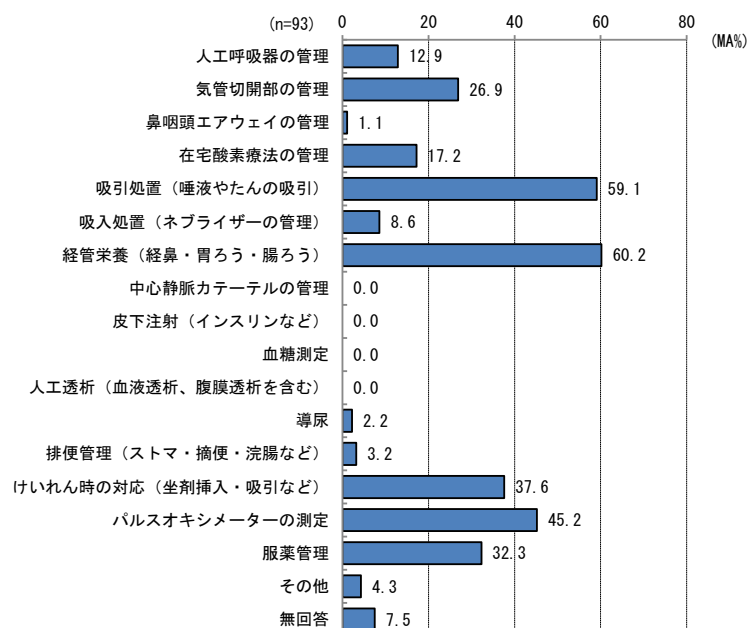


(2) 行われている医療的ケア

問23②	<u>お子さんが保育所・学校等に通っている方におたずねします。</u> ①で「1. 保護者」以外に○をつけた方におたずねします。 保育所・学校等においてお子さんに行われている医療的ケア	複数回答

「経管栄養（経鼻・胃ろう・腸ろう）」が60.2%で最も多く、次いで「吸引処置（唾液やたんの吸引）」が59.1%、「パルスオキシメーターの測定」が45.2%と続いています。

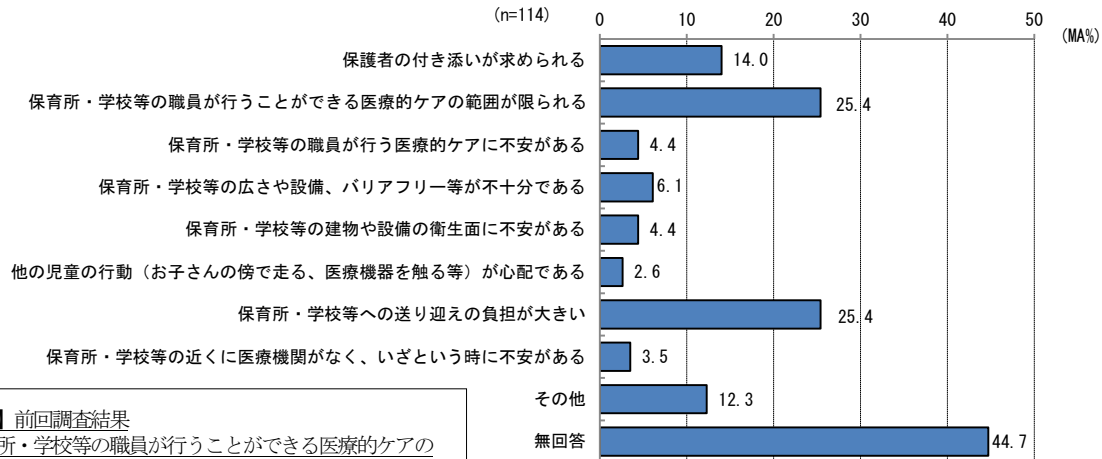
図表 10-4-2 行われている医療的ケア



問23③	お子さんが保育所・学校等に通っている方におたずねします。 保育所・学校等における医療的ケアに関して困っていることや心配なことはありますか。	複数回答

「保育所・学校等の職員が行うことができる医療的ケアの範囲が限られる」・「保育所・学校等への送り迎えの負担が大きい」が25.4%で最も多く、次いで「保護者の付き添いが求められる」が14.0%と続いています。

図表 10-4-3 医療的ケアに関する困りごと・心配事



【参考】前回調査結果

- ・保育所・学校等の職員が行うことができる医療的ケアの範囲が限られる 26.4%
- ・保護者の付き添いが求められる 20.8%
- ・保育所・学校等への送り迎えの負担が大きい 20.8%

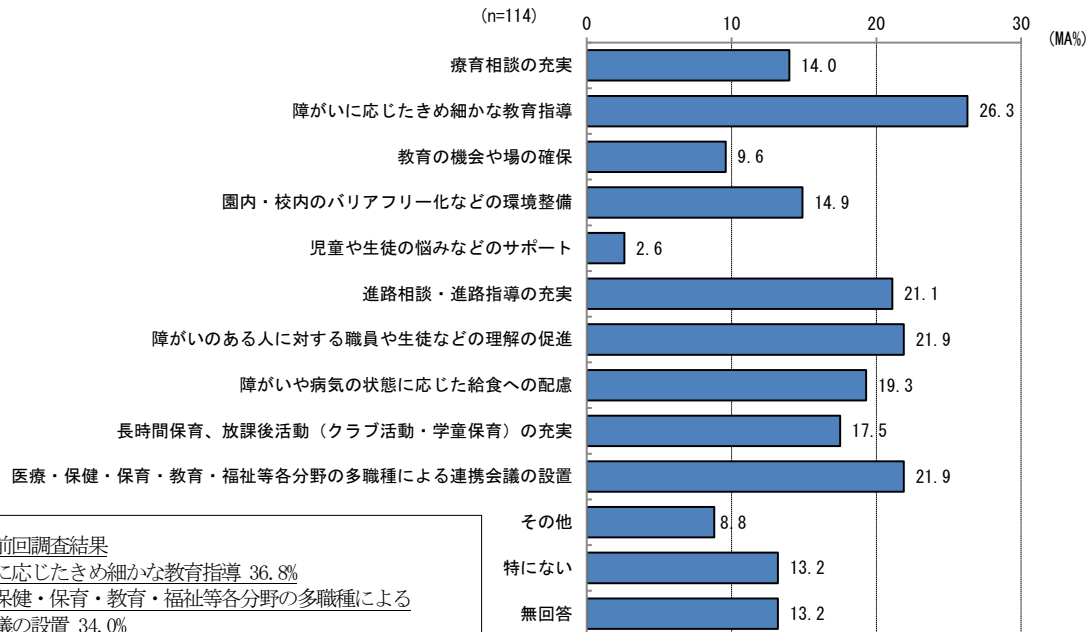
	n	保護者の付き添いが求められる	保育所・学校等の職員が行うことができる医療的ケアの範囲が限られる	保育所・学校等の職員が行う医療的ケアに不安がある	保育所・学校等の広さや設備、バリアフリー等が不十分である	保育所・学校等の建物や設備の衛生面に不安がある	他の児童の行動（お子さんの傍で走る、医療機器を触る等）が心配である	保育所・学校等への送り迎えの負担が大きい	保育所・学校等の近くに医療機関がなく、いざという時に不安がある	その他	無回答
全 体	114	14.0	25.4	4.4	6.1	4.4	2.6	25.4	3.5	12.3	44.7
問7	23	30.4	47.8	4.3	13.0	13.0	8.7	34.8	8.7	13.0	34.8
必要とする医療的ケア	31	29.0	45.2	3.2	12.9	9.7	6.5	32.3	6.5	19.4	25.8
	2	50.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	50.0	0.0
	35	34.3	48.6	8.6	14.3	11.4	2.9	45.7	5.7	11.4	22.9
	56	25.0	39.3	3.6	8.9	7.1	3.6	33.9	1.8	12.5	32.1
	28	28.6	35.7	7.1	17.9	10.7	3.6	53.6	3.6	21.4	25.0
	60	23.3	38.3	5.0	10.0	6.7	1.7	30.0	3.3	18.3	31.7
	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	2	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	50.0	0.0
	41	19.5	29.3	2.4	7.3	9.8	0.0	29.3	2.4	14.6	43.9
	45	26.7	40.0	6.7	11.1	11.1	2.2	37.8	6.7	17.8	24.4
	43	30.2	46.5	4.7	11.6	9.3	4.7	37.2	4.7	14.0	30.2
	64	20.3	28.1	7.8	10.9	6.3	3.1	31.3	6.3	15.6	37.5
	8	12.5	12.5	12.5	12.5	0.0	12.5	37.5	12.5	37.5	37.5

(4) 医療的ケア以外に充実してほしいこと

問23④	お子さんが保育所・学校等に通っている方におたずねします。	複数回答
	医療的ケア以外に、保育所・学校等において充実してほしいことは、次のうちどれですか。	

「障がいに応じたきめ細かな教育指導」が26.3%で最も多く、次いで「障がいのある人に対する職員や生徒などの理解の促進」・「医療・保健・保育・教育・福祉等各分野の多職種による連携会議の設置」が21.9%と続いています。

図表 10-4-4 医療的ケア以外に充実してほしいこと



【参考】前回調査結果

- ・障がいに応じたきめ細かな教育指導 36.8%
- ・医療・保健・保育・教育・福祉等各分野の多職種による連携会議の設置 34.0%
- ・障がいのある人に対する職員や生徒などの理解の促進 29.2%

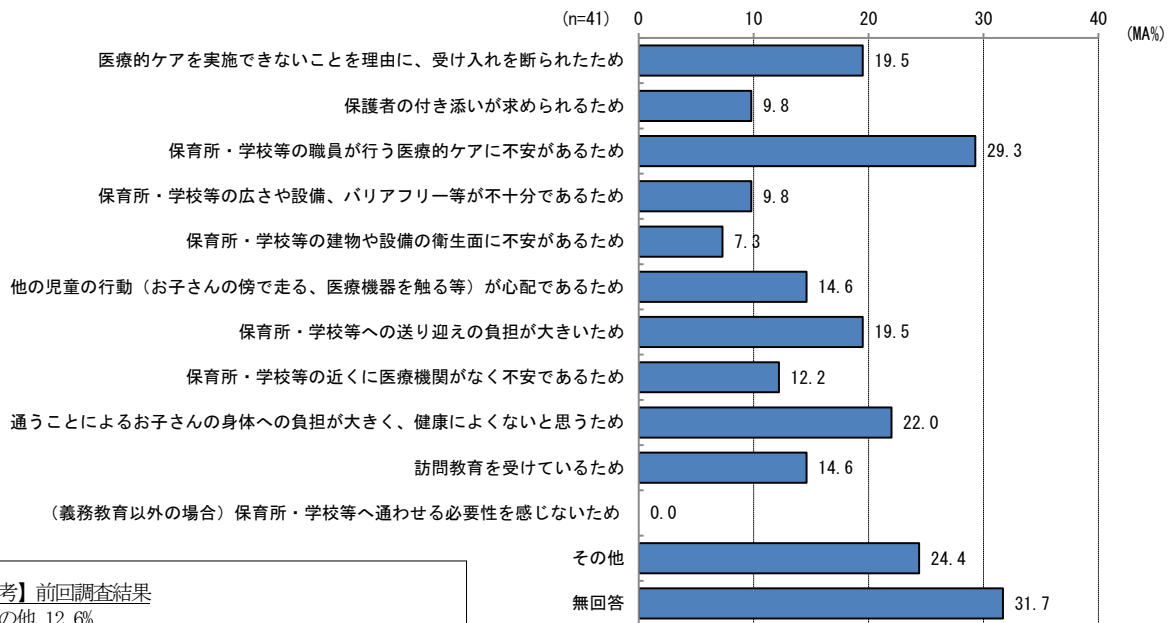
	n	療育相談の充実	障がいへの教育指導	教育の機会や場の確保	園内・校内のバリアフリー化などの環境整備	児童や生徒の悩みなどのサポート	進路相談・進路指導の充実	障がいのある人に対する理解の促進	障がいや病気の状態に応じた給食への配慮	長時間保育、放課後活動（クラブ活動・学童保育）の充実	医療・保健・保育・教育・福祉等各分野の多職種による連携会議の設置	その他	特にない	無回答
全 体	114	14.0	26.3	9.6	14.9	2.6	21.1	21.9	19.3	17.5	21.9	8.8	13.2	13.2
問7	23	8.7	13.0	4.3	21.7	4.3	13.0	21.7	4.3	4.3	34.8	13.0	26.1	8.7
必要とする医療的ケア	31	16.1	25.8	9.7	22.6	3.2	12.9	19.4	12.9	9.7	25.8	9.7	19.4	3.2
人工呼吸器の管理	2	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
気管切開部の管理	35	20.0	28.6	8.6	22.9	0.0	17.1	25.7	20.0	14.3	28.6	14.3	14.3	5.7
鼻咽頭エアウェイの管理	56	14.3	26.8	12.5	19.6	1.8	12.5	21.4	25.0	12.5	28.6	8.9	14.3	7.1
在宅酸素療法の管理	28	28.6	35.7	17.9	28.6	0.0	7.1	35.7	32.1	14.3	39.3	14.3	7.1	3.6
吸引処置（唾液やたんの吸引）	60	15.0	28.3	11.7	16.7	0.0	10.0	21.7	23.3	11.7	26.7	10.0	18.3	8.3
経管栄養（経鼻・胃ろう・腸ろう）	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
中心静脈カテーテルの管理	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
皮下注射（インスリンなど）	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
血糖測定	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
人工透析（血液透析、腹膜透析を含む）	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
導尿	2	0.0	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	50.0	0.0	0.0	50.0	0.0
排便管理（ストマ・排便・洗腸など）	41	17.1	26.8	12.2	12.2	0.0	17.1	22.0	19.5	17.1	17.1	9.8	19.5	9.8
けいれん時の対応（坐剤挿入・吸引など）	45	20.0	24.4	13.3	22.2	2.2	13.3	24.4	28.9	11.1	33.3	13.3	13.3	8.9
パルスオキシメーターの測定	43	16.3	32.6	11.6	23.3	2.3	11.6	23.3	18.6	11.6	30.2	14.0	18.6	4.7
服薬管理	64	18.8	29.7	12.5	18.8	0.0	20.3	26.6	21.9	18.8	31.3	14.1	14.1	4.7
その他	8	37.5	50.0	25.0	0.0	0.0	25.0	62.5	0.0	12.5	25.0	50.0	0.0	12.5

(5) 保育所・学校等に通っていない理由

問24①	お子さんが保育所・学校等に通われていない方におたずねします。	複数回答
	お子さんが保育所・学校等に通われていない理由	

「保育所・学校等の職員が行う医療的ケアに不安があるため」が29.3%で最も多く、次いで「その他」が24.4%、「通うことによるお子さんの身体への負担が大きく、健康によくないと思うため」が22.0%と続いています。

図表 10-4-5 保育所・学校等に通っていない理由



【参考】前回調査結果

- ・その他 12.6%
- ・通うところによるお子さんの身体への負担が大きく、健康に良くないと思うため 9.7%
- ・保護者の付き添いが求められるため 8.7%

	n	断られた理由	医療的ケアを実施できない	保護者の付き添いが求められる	保育所・学校等の広さや設備、バリアフリー等が不十分である	保育所・学校等の建物や設備の衛生面に不安がある	他の児童の行動（お子さんの傍で走る、医療機器を触る等）が心配である	保育所・学校等への送り迎えの負担が大きいため	保育所・学校等の近くに医療機関がなく不安である	通うことによるお子さんの身体への負担が大きく、健康によくないと思うため	訪問教育を受けているため	義務教育以外の場合 保育所・学校等へ通わせる必要性を感じないため	その他	無回答
全 体	41	19.5	9.8	29.3	9.8	7.3	14.6	19.5	12.2	22.0	14.6	0.0	24.4	31.7
問7														
必要とする医療的ケア														
人工呼吸器の管理	29	17.2	10.3	34.5	6.9	6.9	17.2	20.7	17.2	27.6	13.8	0.0	27.6	24.1
気管切開部の管理	28	17.9	7.1	35.7	7.1	3.6	14.3	21.4	17.9	28.6	14.3	0.0	28.6	25.0
鼻咽喉エアウェイの管理	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
在宅酸素療法の管理	30	10.0	6.7	23.3	3.3	6.7	16.7	13.3	10.0	20.0	13.3	0.0	30.0	33.3
吸引処置（唾液やたんの吸引）	35	17.1	8.6	31.4	8.6	8.6	17.1	17.1	14.3	22.9	14.3	0.0	28.6	31.4
吸入処置（ネブライザーの管理）	18	16.7	11.1	33.3	5.6	5.6	16.7	22.2	16.7	22.2	22.2	0.0	27.8	22.2
経管栄養（経鼻・胃ろう・腸ろう）	37	18.9	10.8	27.0	8.1	5.4	13.5	18.9	8.1	18.9	16.2	0.0	24.3	29.7
中心静脈カテーテルの管理	2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	50.0
皮下注射（インスリンなど）	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
血糖測定	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
人工透析（血液透析、腹膜透析を含む）	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
導尿	2	0.0	100.0	50.0	0.0	50.0	50.0	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
排便管理（ストマ・排便・浣腸など）	19	15.8	10.5	21.1	10.5	0.0	5.3	10.5	5.3	15.8	15.8	0.0	26.3	26.3
けいれん時の対応（坐剤挿入・吸引など）	14	7.1	14.3	14.3	0.0	7.1	14.3	14.3	14.3	21.4	0.0	0.0	21.4	50.0
パルスオキシメーターの測定	33	18.2	9.1	33.3	9.1	9.1	18.2	15.2	24.2	12.1	0.0	0.0	30.3	30.3
服薬管理	30	16.7	10.0	30.0	6.7	3.3	10.0	16.7	10.0	20.0	16.7	0.0	20.0	36.7
その他	4	50.0	25.0	75.0	25.0	0.0	0.0	50.0	25.0	25.0	25.0	0.0	0.0	25.0

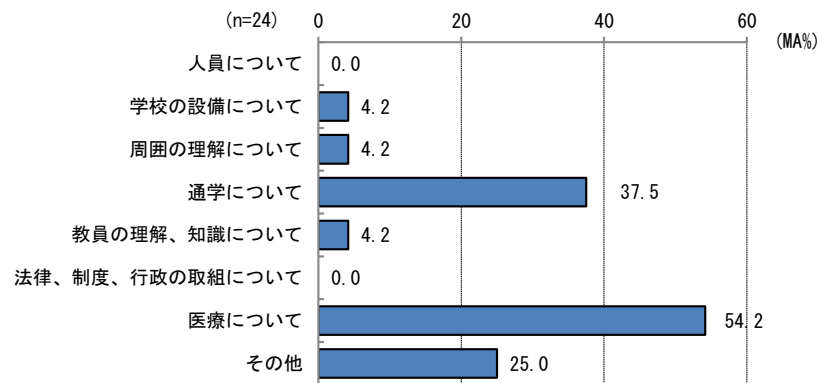
(6) 保育所・学校等に通えるようになるために必要な支援

問24②	<u>お子さんが保育所・学校等に通われていない方におたずねします。</u> お子さんが保育所・学校等に通えるようになるために、どのような支援が必要だと思いますか。	自由記述

「医療について」が54.2%で最も多く、次いで、「通学について」が37.5%、「その他」が25.0%と続いています。

図表 10-4-6 保育所・学校等に通えるようになるために必要な支援

総数	自由記述有	自由記述無
155	24 (15.5%)	131 (84.5%)



- ・保護者は付き添いをしなくても送迎のため必要な看護師などを増やす。
- ・保育園や学校に看護師が必要、ヘルパーも必要。
- ・現在入所している大阪発達総合療育センターフェニックスから大阪府立東住吉支援学校まで送迎サービスを受けること。
- ・理解ある就労先。
- ・体調が不安定なので、不安定な状態でも受け入れてくれる、体制が整ったところでないといけない。

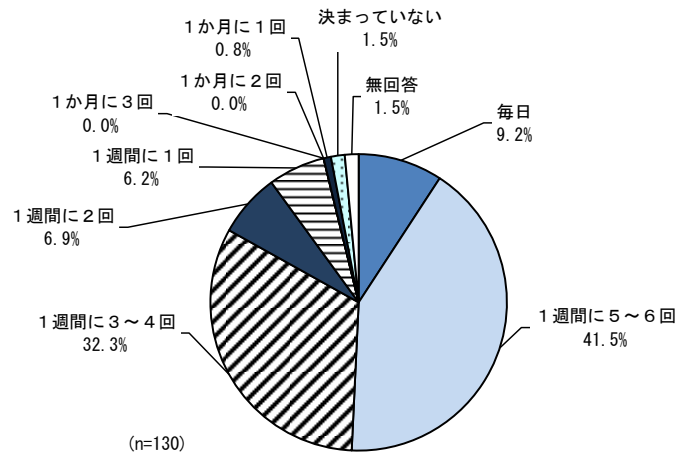
5. 福祉サービス事業所等での医療的ケアの状況について

(1) 福祉サービス事業所等の利用頻度

問25	お子さんが福祉サービス事業所等に通われている方におたずねします。 どれくらいの頻度で利用されていますか。	単一回答

「1週間に5～6回」が41.5%で最も多く、次いで「1週間に3～4回」が32.3%、「毎日」が9.2%と続いています。

図表 10-5-1 福祉サービス事業所等の利用頻度

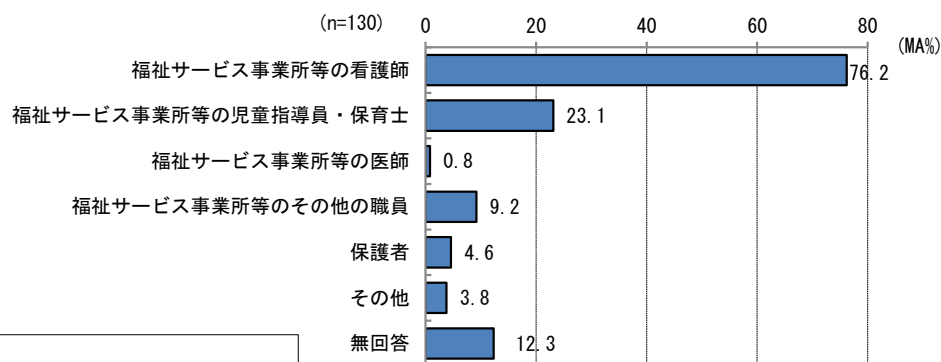


(2) 医療的ケアをしている方

問26①	お子さんが福祉サービス事業所等に通われている方におたずねします。 福祉サービス事業所等においてお子さんの医療的ケアをしている方は、次のうちどなたですか。	複数回答

「福祉サービス事業所等の看護師」が76.2%で最も多く、次いで「福祉サービス事業所等の児童指導員・保育士」が23.1%、「福祉サービス事業所等のその他の職員」が9.2%と続いています。

図表 10-5-2 医療的ケアをしている方



【参考】前回調査結果

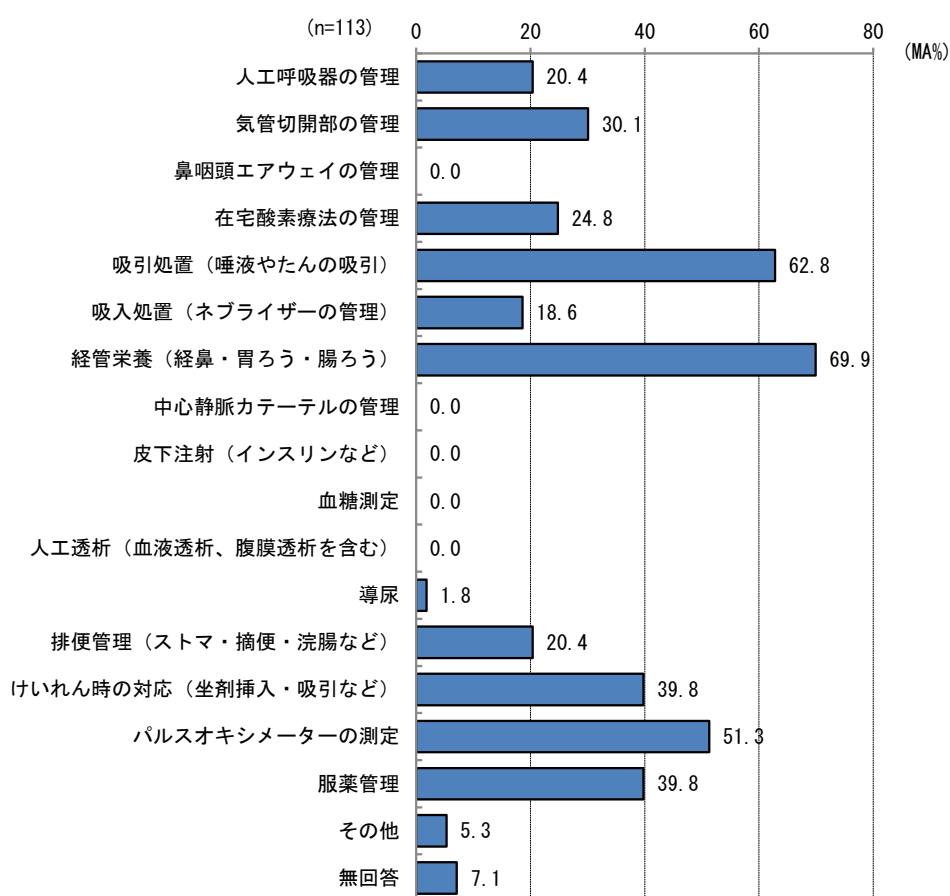
- ・福祉サービス事業所等の看護師 74.8%
- ・福祉サービス事業所等の児童指導員・保育士 24.3%
- ・保護者 14.4%

(3) 行われている医療的ケア

問26②	問26①で「1. 福祉サービス事業所等の看護師」から「4. 福祉サービス事業所等のその他の職員」、「6. その他」に○をつけた方におたずねします。 福祉サービス事業所等においてお子さんに行われている医療的ケアについて、あてはまる番号すべてに○をつけてください。	複数回答

「経管栄養（経鼻・胃ろう・腸ろう）」が69.9%で最も多く、次いで「吸引処置（唾液やたんの吸引）」が62.8%、「パルスオキシメーターの測定」が51.3%と続いています。

図表 10-5-3 行われている医療的ケア

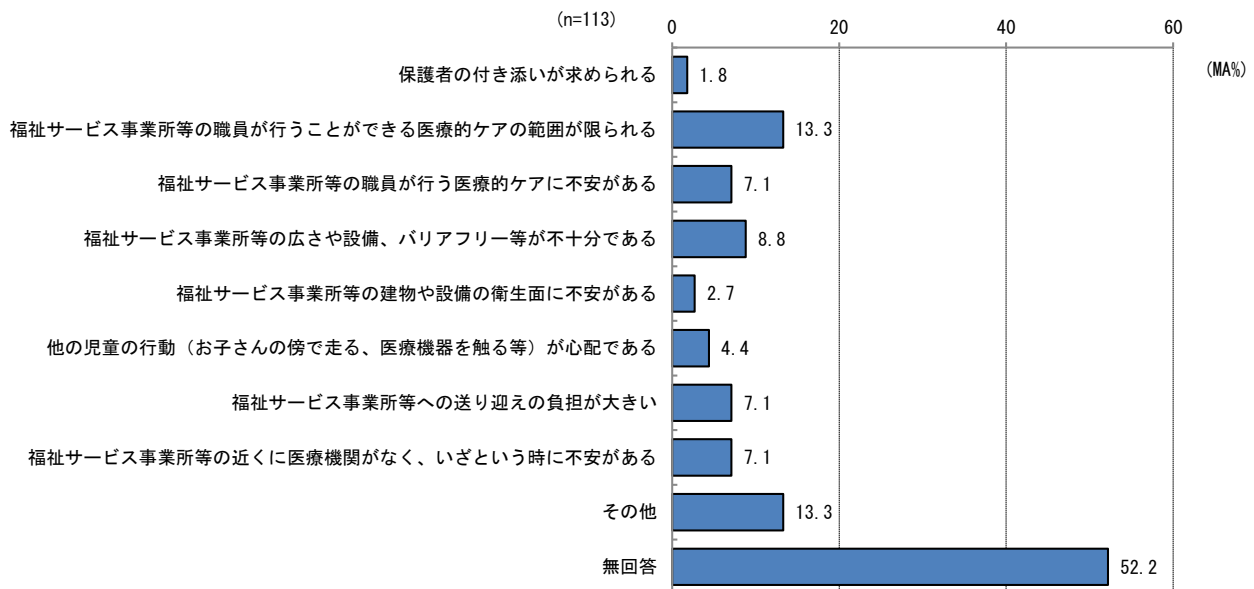


(4) 医療的ケアに関する困りごと・心配事

問 2 6 ③	問 26①で「1. 福祉サービス事業所等の看護師」から「4. 福祉サービス事業所等のその他の職員」、「6. その他」に○をつけた方におたずねします。 福祉サービス事業所等における医療的ケアに関して困っていることや心配なことはありますか。	複数回答

「福祉サービス事業所等の職員が行うことができる医療的ケアの範囲が限られる」・「その他」が 13.3%で最も多く、次いで「福祉サービス事業所等の広さや設備、バリアフリー等が不十分である」が 8.8%と続いています。

図表 10-5-4 医療的ケアに関する困りごと・心配事



【参考】前回調査結果

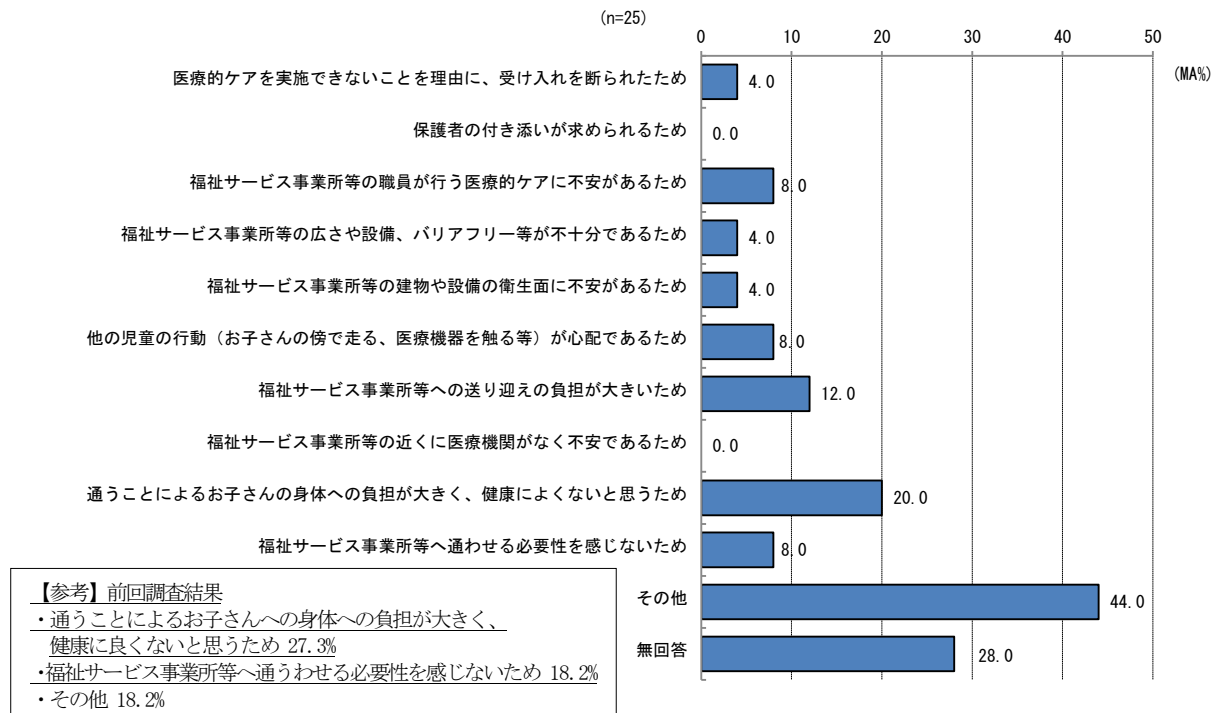
- ・福祉サービス事業所等の職員が行うことができる医療的ケアの範囲が限られる 18.0%
- ・その他 15.3%
- ・他の児童の行動（お子さんの傍で走る、医療機器を触る等）が心配である 10.8%

(5) 福祉サービス事業所等に通っていない理由

問 2 7 ①	お子さんが福祉サービス事業所等に通われていない方におたずねします。 お子さんが福祉サービス事業所等に通われていない理由	複数回答

「その他」が44.0%で最も多く、次いで「通うことによるお子さんの身体への負担が大きく、健康によくないと思うため」が20.0%、「福祉サービス事業所等への送り迎えの負担が大きい」が12.0%と続いています。

図表 10-5-5 福祉サービス事業所等に通っていない理由



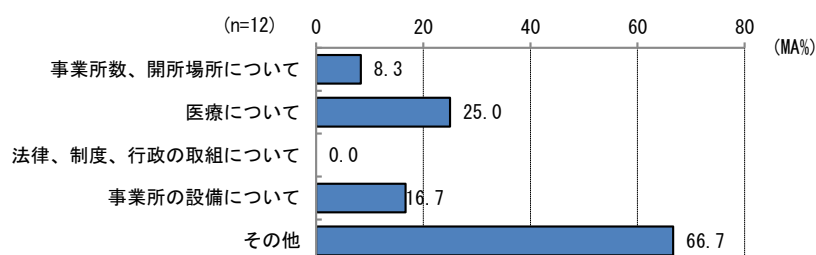
(6) 福祉サービス事業所等に通えるようになるために必要な支援

問 2 7 ②	お子さんが福祉サービス事業所等に通われていない方におたずねします。 お子さんが福祉サービス事業所等に通えるようになるために、どのような支援が必要だと思いますか。	自由記述

「その他」が66.7%で最も多く、次いで「医療について」が25.0%、「事業所の設備について」が16.7%と続いています。

図表 10-5-6 福祉サービス事業所等に通えるようになるために必要な支援

総数	自由記述有	自由記述無
155	12 (7.7%)	143 (92.3%)



- ・医療機関以外へ預けるのは不安なので今後も預けることはない。
- ・送迎時の支援。重度の医療ケアが必要な子どもでも通える事業所を増やす。

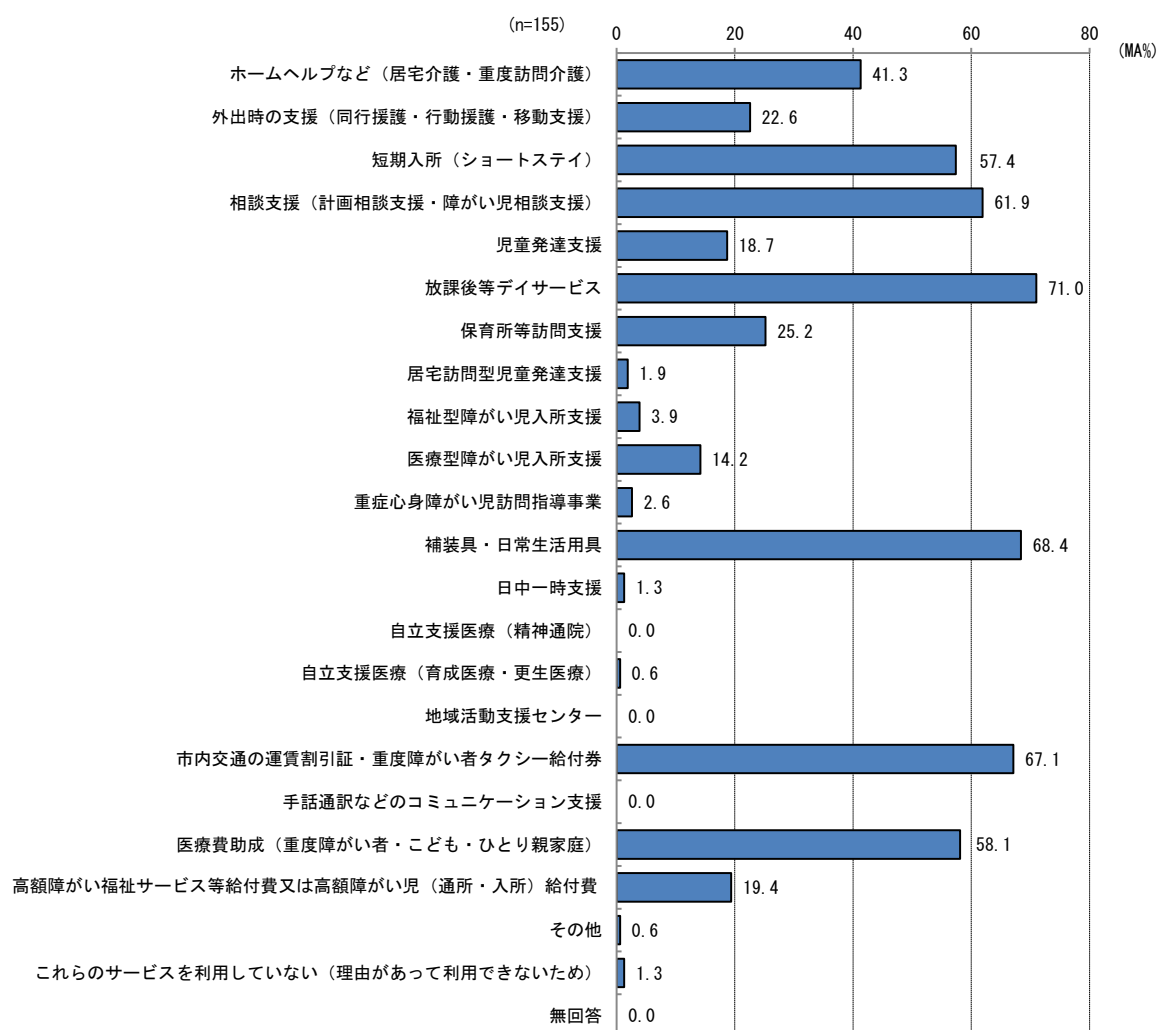
6. 障がい福祉に関するサービスについて

(1) 利用している障がい福祉サービス等

問28	お子さんが利用している障がい福祉に関するサービス等は次のうちどれですか。	複数回答

「放課後等デイサービス」が71.0%で最も多く、次いで「補装具・日常生活用具」が68.4%、「市内交通の運賃割引証・重度障がい者タクシー給付券」が67.1%と続いています。

図表 10-6-1 利用している障がい福祉サービス等



【参考】前回調査結果

- ・医療費助成 (重度障がい・こども・ひとり親家庭) 73.6%
- ・市内交通の運賃割引証・重度障がい者タクシー給付券 71.5%
- ・放課後等デイサービス 68.1%

※関連ページ情報

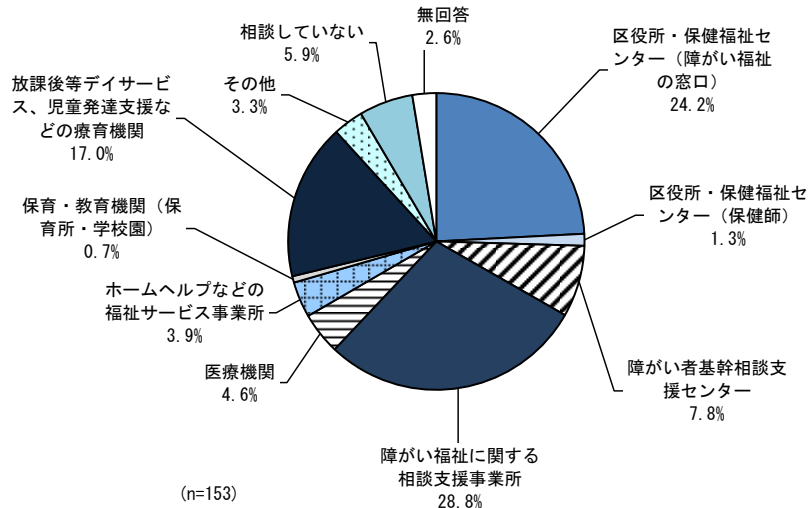
- ・19p 記載 (調査票A1: 問9)
- ・149p 記載 (調査票C: 問9)
- ・258p 記載 (調査票E: 問19)
- ・314p 記載 (調査票F: 問19)

(2) 障がい福祉サービス等の利用にあたっての主な相談先

問29	<u>障がい福祉に関するサービス等を利用している方におたずねします。</u> 障がい福祉に関するサービス等を利用するにあたり、主に相談されるのは次のうちどれですか。	単一回答

「障がい福祉に関する相談支援事業所」が28.8%で最も多く、次いで「区役所・保健福祉センター（障がい福祉の窓口）」が24.2%、「放課後等デイサービス、児童発達支援などの療育機関」が17.0%と続いています。

図表 10-6-2 障がい福祉サービス等の利用にあたっての主な相談先

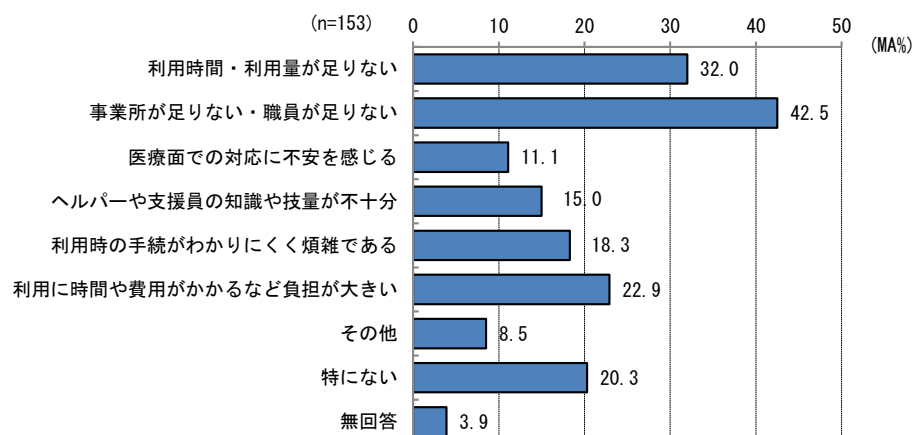


(3) 利用しているサービスの課題

問30	<u>障がい福祉に関するサービス等を利用している方におたずねします。</u> 現在利用しているサービスについて、課題と思われることは次のうちどれですか。	複数回答

「事業所が足りない・職員が足りない」が42.5%で最も多く、次いで「利用時間・利用量が足りない」が32.0%、「利用に時間や費用がかかるなど負担が大きい」が22.9%と続いています。

図表 10-6-3 利用しているサービスの課題

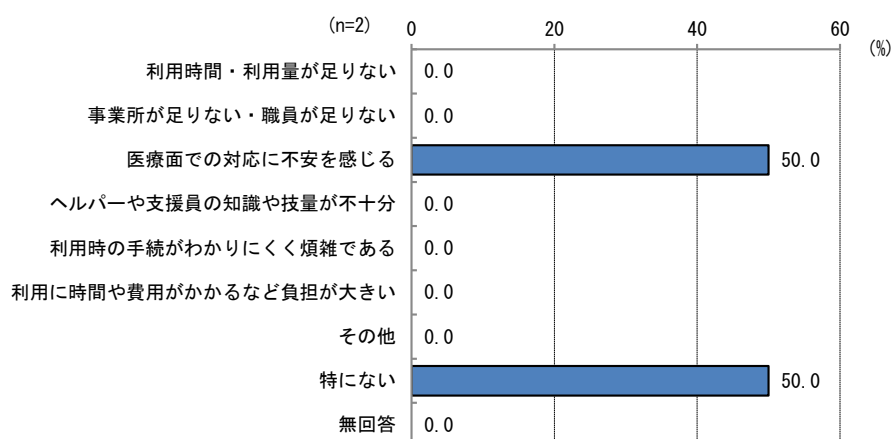


(4) 利用していないサービスの課題

問3 1	<u>障がい福祉に関するサービス等の利用の希望はあるが、利用していない方におたずねします。</u> 利用の希望はあるが利用していないサービスについて、課題と思われることは次のうちどれですか。	複数回答

「医療面での対応に不安を感じる」・「特にない」が50.0%となっています。

図表 10-6-8 利用していないサービスの課題

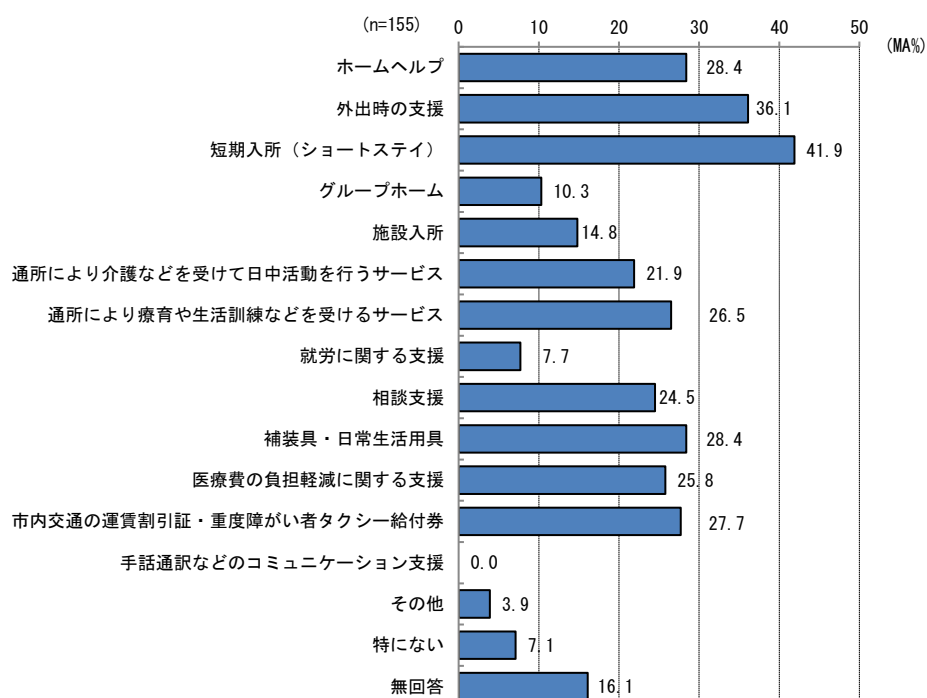


(5) 今後利用したいサービス

問3 2	今後利用したいと思う障がい福祉に関するサービス等は、次のうちどれですか。	複数回答

「短期入所（ショートステイ）」が41.9%で最も多く、次いで「外出時の支援」が36.1%、「ホームヘルプ」・「補装具・日常生活用具」が28.4%と続いています。

図表 10-6-9 今後利用したいサービス



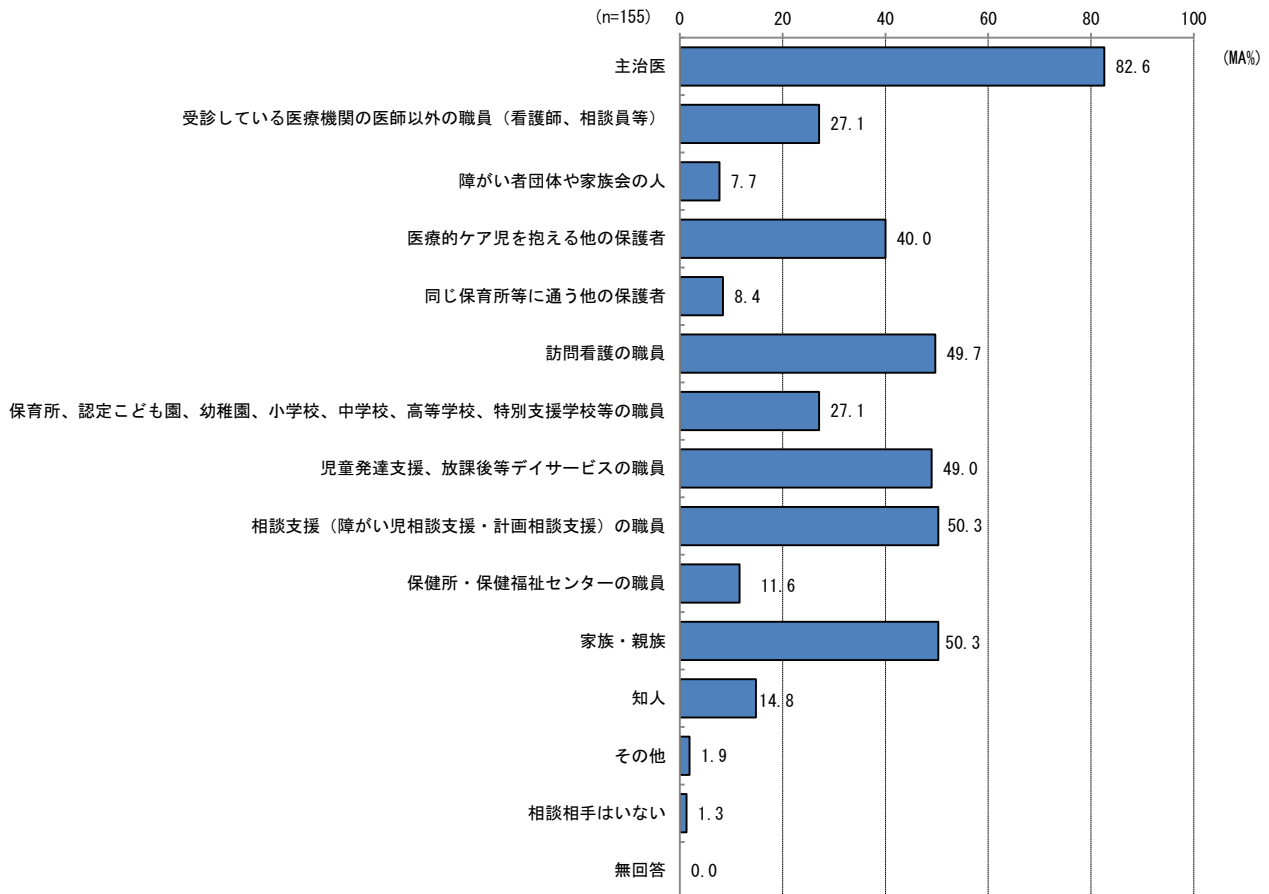
7. 相談や情報入手について

(1) 病気や療養、生活に関することの相談先

問33	お子さんの病気や療養、生活に関すること等、保護者の方が相談するのはどなたですか。	複数回答

「主治医」が82.6%で最も多く、次いで「相談支援（障がい児相談支援・計画相談支援）の職員」・「家族・親族」が50.3%と続いています。

図表 10-7-1 病気や療養、生活に関することの相談先



【参考】前回調査結果

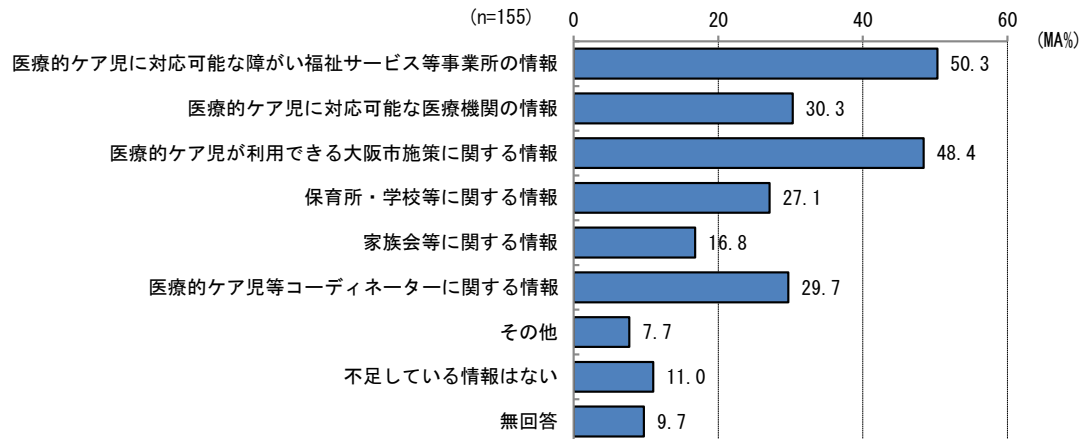
- ・主治医 77.8%
- ・児童発達支援、放課後等デイサービスの職員 45.8%
- ・医療的ケア児を抱えるほかの保護者 45.1%

(2) 不足している情報

問34	保護者の方にとって、どのような情報が不足していると思いますか。	複数回答

「医療的ケア児に対応可能な障がい福祉サービス等事業所の情報」が50.3%で最も多く、次いで「医療的ケア児が利用できる大阪市施策に関する情報」が48.4%、「医療的ケア児に対応可能な医療機関の情報」30.3%と続いています。

図表 10-7-2 不足している情報

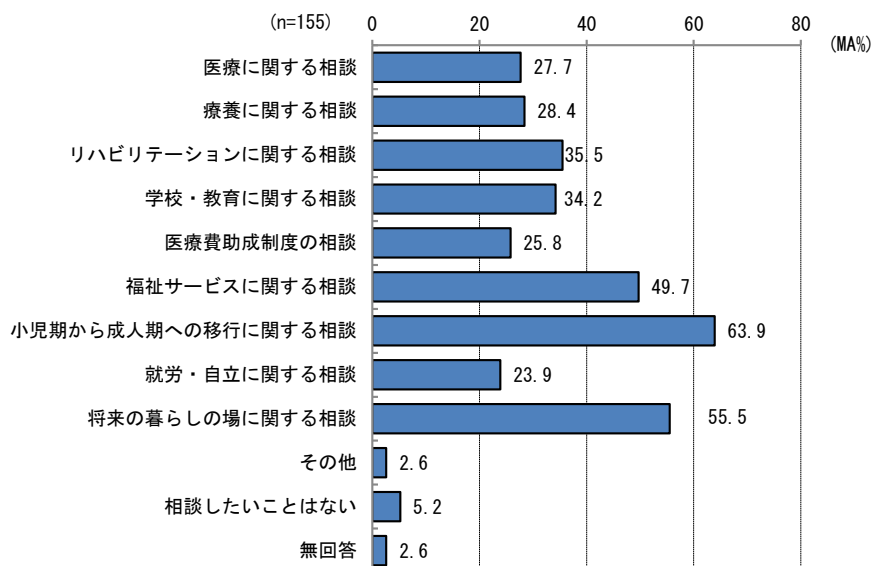


(3) 今後望む相談

問35	今後、どのような相談をしたいと思いますか。	複数回答

「小児期から成人期への移行に関する相談」が63.9%で最も多く、次いで「将来の暮らしの場に関する相談」が55.5%、「福祉サービスに関する相談」49.7%と続いています。

図表 10-7-3 今後望む相談



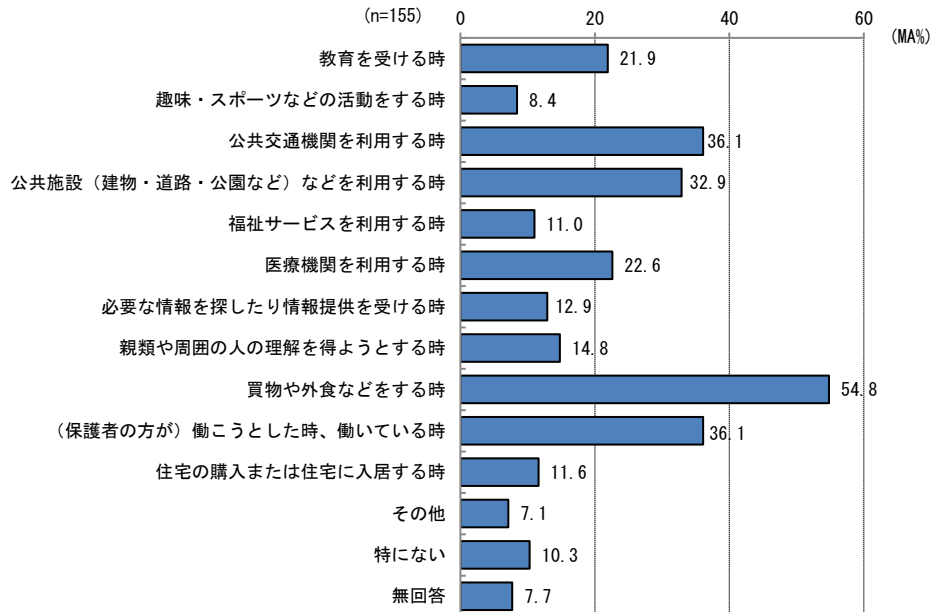
8. 障がい者施策全般について

(1) 障がいを理由に不快（差別）や不便さを感じた時

問36	障がいや病気を理由に不快（差別）や不便さを感じた時はどんな時ですか。	複数回答

「買物や外食などをする時」が 54.8%で最も多く、次いで「公共交通機関を利用する時」・「(保護者の方が)働こうとした時、働いている時」が 36.1%と続いています。

図表 10-8-1 障がいを理由に不快（差別）や不便さを感じた時



	n	教育を受ける時	趣味・スポーツなどの活動をする時	公共交通機関を利用する時	公共施設（建物・道路・公園など）などを利用する時	福祉サービスを利用する時	医療機関を利用する時	必要な情報を探したり情報提供を受ける時	親類や周囲の人の理解を得ようとする時	買物や外食などをする時	(保護者の方が) 働こうとした時、働いている時	住宅の購入または住宅に入居する時	その他	特にない	無回答
全 体	155	21.9	8.4	36.1	32.9	11.0	22.6	12.9	14.8	54.8	36.1	11.6	7.1	10.3	7.7
問7															
必要とする医療的ケア															
人工呼吸器の管理	52	23.1	9.6	25.0	38.5	11.5	23.1	17.3	21.2	55.8	40.4	15.4	11.5	11.5	9.6
気管切開部の管理	59	22.0	8.5	33.9	39.0	11.9	16.9	15.3	20.3	55.9	39.0	10.2	10.2	15.3	8.5
鼻咽頭エアウェイの管理	2	50.0	50.0	50.0	50.0	0.0	100.0	0.0	50.0	100.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0
在宅酸素療法の管理	65	23.1	6.2	32.3	36.9	6.2	21.5	13.8	13.8	60.0	36.9	15.4	7.7	10.8	4.6
吸引処置（唾液やたんの吸引）	91	26.4	9.9	35.2	38.5	13.2	20.9	15.4	16.5	56.0	34.1	12.1	8.8	12.1	7.7
吸入処置（ネブライザーの管理）	46	30.4	6.5	41.3	39.1	10.9	19.6	17.4	19.6	56.5	37.0	8.7	10.9	15.2	4.3
経管栄養（経鼻・胃ろう・腸ろう）	97	21.6	7.2	34.0	39.2	10.3	21.6	15.5	15.5	56.7	32.0	12.4	8.2	13.4	7.2
中心静脈カテーテルの管理	2	100.0	0.0	50.0	50.0	0.0	50.0	50.0	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
皮下注射（インスリンなど）	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
血糖測定	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
人工透析（血液透析、腹膜透析を含む）	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
導尿	4	0.0	0.0	25.0	50.0	0.0	25.0	0.0	0.0	75.0	25.0	25.0	0.0	0.0	25.0
排便管理（ストマ・排便・浣腸など）	60	28.3	8.3	30.0	36.7	10.0	15.0	15.0	20.0	56.7	38.3	6.7	8.3	11.7	11.7
けいれん時の対応（坐剤挿入・吸引など）	59	28.8	11.9	49.2	40.7	15.3	25.4	16.9	22.0	67.8	44.1	16.9	10.2	8.5	5.1
パルスオキシメーターの測定	76	23.7	9.2	32.9	43.4	13.2	25.0	18.4	19.7	59.2	39.5	13.2	10.5	9.2	7.9
服薬管理	94	29.8	9.6	42.6	41.5	14.9	25.5	14.9	19.1	58.5	40.4	12.8	8.5	12.8	4.3
その他	12	33.3	8.3	41.7	58.3	33.3	41.7	8.3	50.0	58.3	41.7	16.7	16.7	8.3	8.3

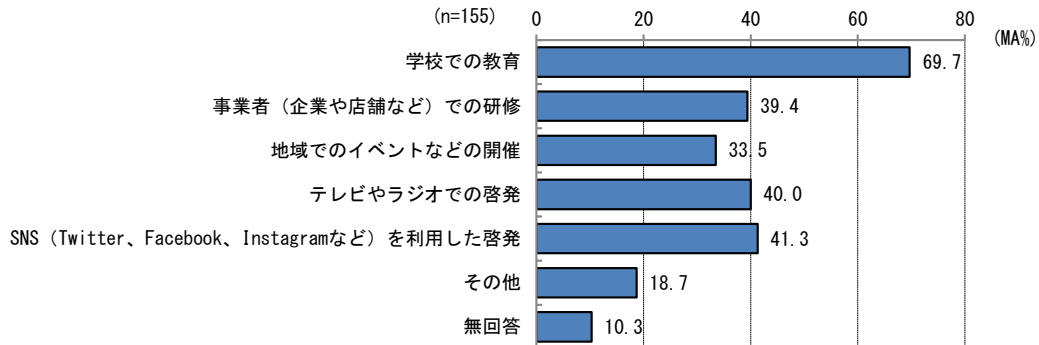
※395 ページ、第 11 章（1）に、コメントを掲載しています。

(2) 障がい理由とした差別や偏見をなくすために必要だと思うこと

問37	障がい理由とした差別や偏見をなくすためには、どのようなことが必要だと思いますか。	複数回答

「学校での教育」が69.7%で最も多く、次いで「SNS（Twitter、Facebook、Instagramなど）を利用した啓発」が41.3%、「テレビやラジオでの啓発」40.0%と続いています。

図表 10-8-2 障がい理由とした差別や偏見をなくすために必要だと思うこと

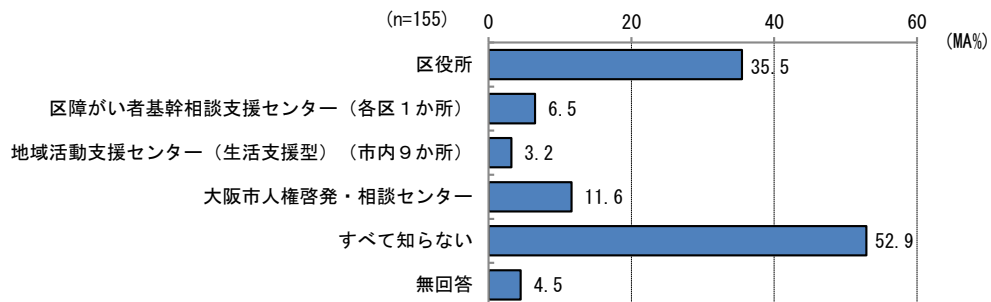


(3) 障がい理由とする差別に関する相談窓口

問38	大阪市には障がい理由とする差別に関する相談窓口があります。あなたがその相談窓口として知っているものはどれですか。	複数回答

「すべて知らない」が52.9%で最も多く、次いで「区役所」が35.5%、「大阪市人権啓発・相談センター」が11.6%と続いています。

図表 10-8-3 障がい理由とする差別に関する相談窓口

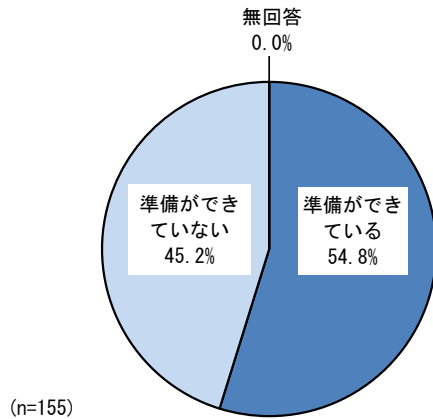


(4) 水・食料・日用品・医薬品・医療機器などの準備

問39①	水・食料・日用品・医薬品・医療機器などの準備をしていますか。	単一回答

「準備ができている」が54.8%で最も多く、次いで「準備ができていない」が45.2%と続いています。

図表 10-8-4 水・食料・日用品・医薬品・医療機器などの準備



※関連ページ情報

・290 p 記載（調査票E：問61①）

・338 p 記載（調査票F：問47①）

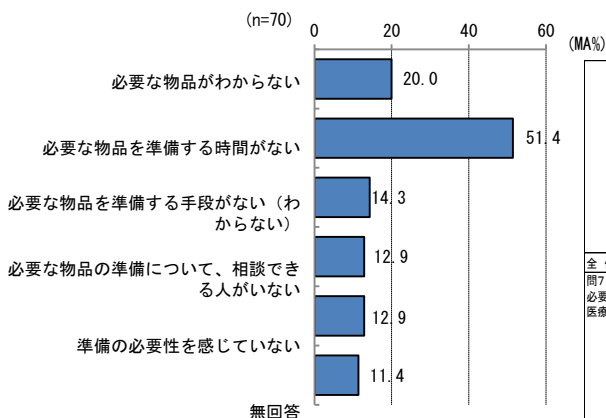
	n	準備ができている	準備ができていない	無回答
全 体	155	54.8	45.2	0.0
問7				
必要とする医療的ケア				
人工呼吸器の管理	52	51.9	48.1	0.0
気管切開部の管理	59	47.5	52.5	0.0
鼻咽頭エアウェイの管理	2	100.0	0.0	0.0
在宅酸素療法の管理	65	53.8	46.2	0.0
吸引処置（唾液やたんの吸引）	91	53.8	46.2	0.0
吸入処置（ネブライザーの管理）	46	45.7	54.3	0.0
経管栄養（経鼻・胃ろう・腸ろう）	97	56.7	43.3	0.0
中心静脈カテーテルの管理	2	0.0	100.0	0.0
皮下注射（インスリンなど）	0	0.0	0.0	0.0
血糖測定	0	0.0	0.0	0.0
人工透析（血液透析、腹膜透析を含む）	0	0.0	0.0	0.0
導尿	4	25.0	75.0	0.0
排便管理（ストマ・摘便・洗腸など）	60	55.0	45.0	0.0
けいれん時の対応（坐剤挿入・吸引など）	59	52.5	47.5	0.0
パルスオキシメーターの測定	76	52.6	47.4	0.0
服薬管理	94	51.1	48.9	0.0
その他	12	41.7	58.3	0.0

(5) 準備できていない理由

問39②	前問①で「2. 準備ができていない」に○をつけた方におたずねします。 準備できていない理由は次のうちどれですか。	複数回答

「必要な物品を準備する時間がない」が51.4%で最も多く、次いで「必要な物品がわからない」が20.0%、「必要な物品を準備する手段がない（わからない）」が14.3%と続いています。

図表 10-8-5 準備できていない理由



※関連ページ情報

・290 p 記載（調査票E：問61②）

・338 p 記載（調査票F：問47②）

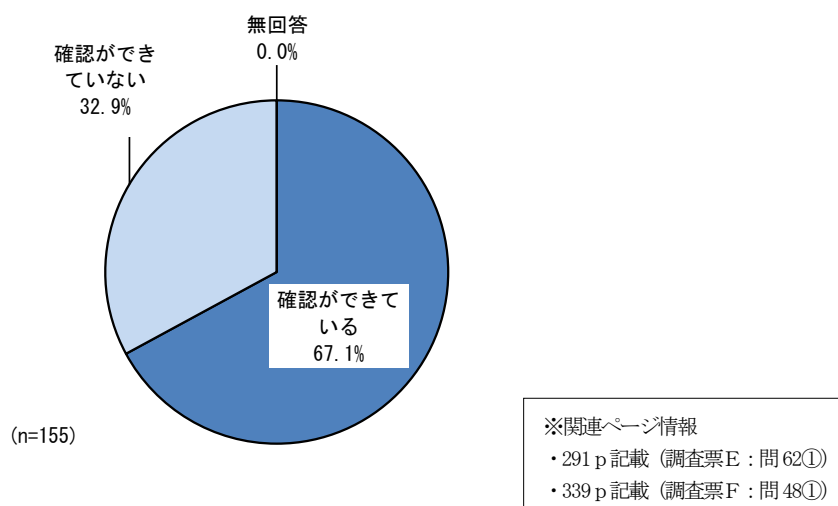
	n	必要な物品がわからない	必要な物品を準備する時間がない	必要な物品（わがまま）を準備する手段がない	必要な物品の準備について、相談できる人がいない	準備の必要性を感じていない	無回答
全 体	70	20.0	51.4	14.3	12.9	11.4	11.4
問7							
必要とする医療的ケア							
人工呼吸器の管理	25	28.0	60.0	8.0	16.0	8.0	8.0
気管切開部の管理	31	22.6	58.1	6.5	12.9	9.7	9.7
鼻咽頭エアウェイの管理	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
在宅酸素療法の管理	30	20.0	53.3	13.3	16.7	10.0	10.0
吸引処置（唾液やたんの吸引）	42	21.4	57.1	7.1	11.9	7.1	16.7
吸入処置（ネブライザーの管理）	25	12.0	44.0	8.0	12.0	12.0	20.0
経管栄養（経鼻・胃ろう・腸ろう）	42	23.8	50.0	11.9	14.3	9.5	16.7
中心静脈カテーテルの管理	2	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0
皮下注射（インスリンなど）	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
血糖測定	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
人工透析（血液透析、腹膜透析を含む）	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
導尿	3	33.3	66.7	0.0	0.0	0.0	0.0
排便管理（ストマ・摘便・洗腸など）	27	18.5	48.1	18.5	18.5	7.4	18.5
けいれん時の対応（坐剤挿入・吸引など）	28	25.0	60.7	14.3	21.4	10.7	7.1
パルスオキシメーターの測定	36	19.4	55.6	11.1	13.9	5.6	16.7
服薬管理	46	26.1	50.0	8.7	15.2	8.7	13.0
その他	7	42.9	28.6	14.3	14.3	14.3	14.3

(6) 避難所までの経路や方法の確認

問40①	避難所までの経路や避難方法の確認をしていますか。	単一回答

「確認ができている」が67.1%で最も多く、次いで「確認できていない」が32.9%と続いています。

図表 10-8-6 避難所までの経路や方法の確認

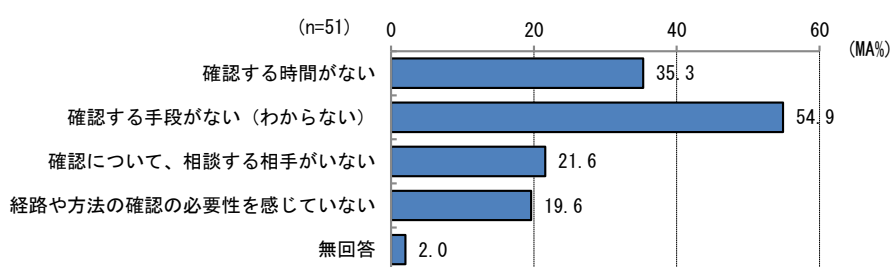


(7) 確認できていない理由

問40②	前問①で「2. 確認できていない」に○をつけた方におたずねします。 確認できていない主な理由は何ですか。	複数回答

「確認する手段がない（わからない）」が54.9%で最も多く、次いで「確認する時間がない」が35.3%、「確認について、相談する相手がいない」が21.6%と続いています。

図表 10-8-7 確認できていない理由



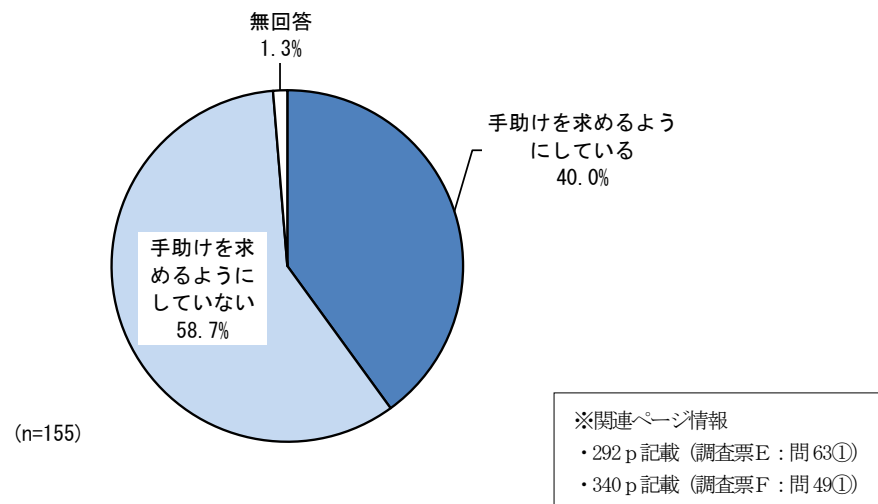
※関連ページ情報
 ・291 p 記載（調査票E：問62②）
 ・339 p 記載（調査票F：問48②）

(8) 知人などへの手助けの求め

問4 1①	避難にあたり知人や別居親族など誰かに手助けを求めるようにしていますか。	単一回答

「手助けを求めるようにしていない」が58.7%で最も多く、次いで「手助けを求めるようにしている」が40.0%と続いています。

図表 10-8-8 知人や別居親族など誰かへの手助け

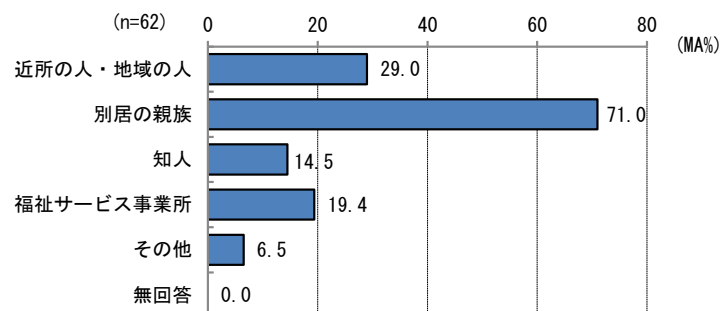


(9) 手助けを依頼している相手

問4 1②	前問①で「1. 手助けを求めるようにしている」に○をつけた方におたずねします。 手助けを依頼している相手は、どなたですか。	複数回答

「別居の親族」が71.0%で最も多く、次いで「近所の人・地域の人」が29.0%、「福祉サービス事業所」が19.4%と続いています。

図表 10-8-9 手助けを依頼している相手

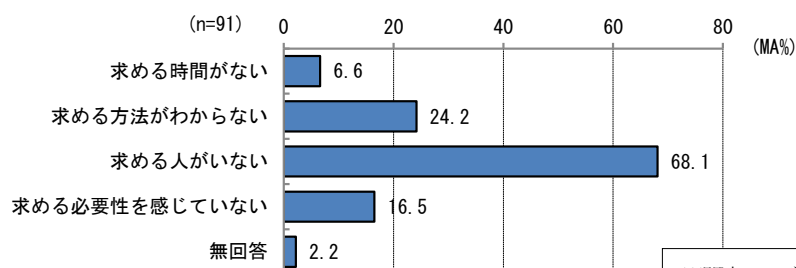


(10) 手助けを求めるようにしていない理由

問4 1 ③	前問①で「2. 手助けを求めるようにしていない」に○をつけた方におたずねします。 手助けを求めるようにしていない理由はなんですか。	複数回答

「求める人がいない」が68.1%で最も多く、次いで「求める方法がわからない」が24.2%、「求める必要性を感じていない」が16.5%と続いています。

図表 10-8-10 手助けを求めるようにしていない理由



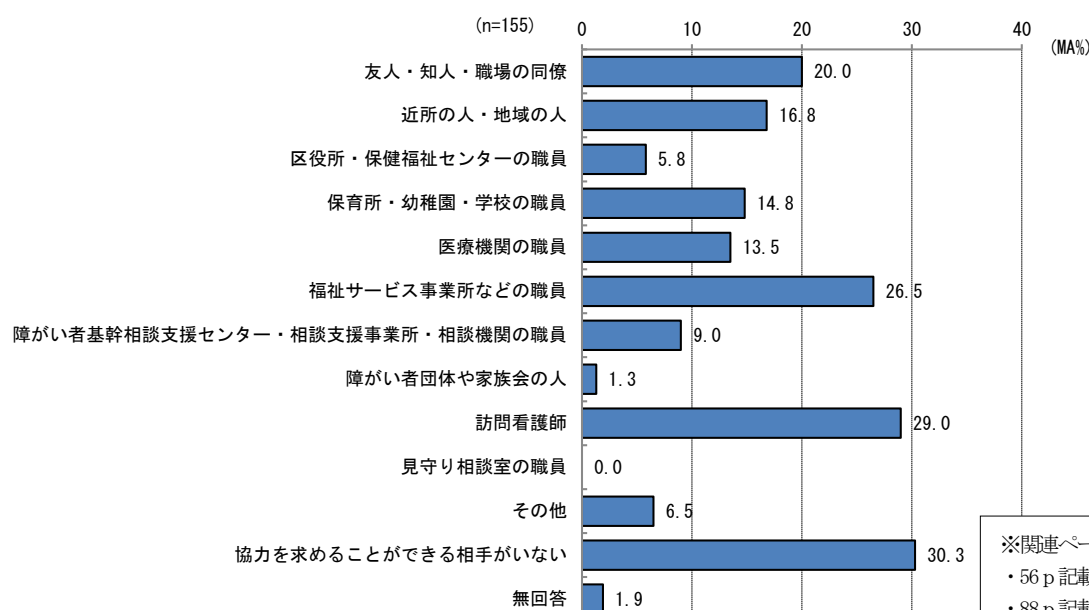
※関連ページ情報
 ・292 p 記載（調査票E：問63②）
 ・340 p 記載（調査票F：問49②）

(11) 災害等の緊急時に協力を求める相手（家族・親族除く）

問4 2	家族や親族を除き、災害時などの緊急時に協力を求めることができる相手はどなたですか。	複数回答

「協力を求めることができる相手がいない」が30.3%で最も多く、次いで「訪問看護師」が29.0%、「福祉サービス事業所などの職員」が26.5%と続いています。

図表 10-8-11 災害時の緊急時に協力を求める相手（家族・親族除く）



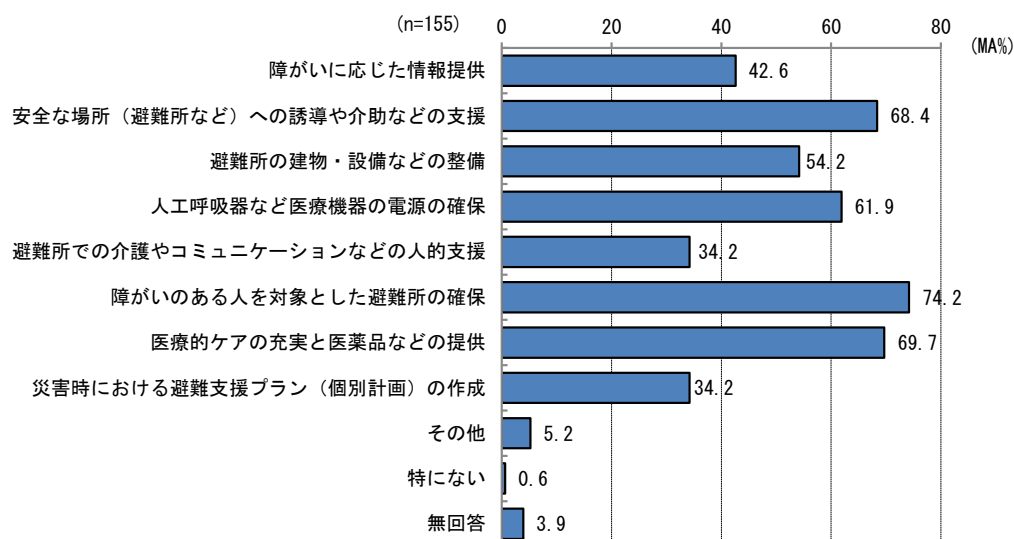
※関連ページ情報
 ・56 p 記載（調査票A1：問45）
 ・88 p 記載（調査票A2：問36）
 ・185 p 記載（調査票C：問45）
 ・293 p 記載（調査票E：問64）
 ・341 p 記載（調査票F：問50）

(12) 災害時に必要と思うこと

問 4 3	地震や台風などの災害時に必要と思うことは次のうちどれですか。	複数回答

「障がいのある人を対象とした避難所の確保」が74.2%で最も多く、次いで「医療的ケアの充実と医薬品などの提供」が69.7%、「安全な場所（避難所など）への誘導や介助などの支援」68.4%と続いています。

図表 10-8-12 災害時に必要と思うこと



		n	障がいに 応じた 情報提供	安全な場所 （避難所など） への誘導や 介助などの 支援	避難所の 建物・設備 などの 整備	人工呼吸器 など医療機器 の電源の確保	避難所での 介護や コミュニケーション などの人的 支援	障がいのある 人を対象とし た避難所の 確保	医療的ケアの 充実と医薬品 などの提供	災害時における 避難支援プラン （個別計画）の 作成	その他	特にな い	無回 答
全 体		155	42.6	68.4	54.2	61.9	34.2	74.2	69.7	34.2	5.2	0.6	3.9
問7 必要とする 医療的ケア	人工呼吸器の管理	52	48.1	76.9	65.4	100.0	34.6	71.2	94.2	44.2	5.8	0.0	0.0
	気管切開部の管理	59	45.8	74.6	66.1	98.6	33.9	72.9	91.5	40.7	8.5	0.0	0.0
	鼻咽喉頭エアウェイの管理	2	0.0	100.0	100.0	100.0	0.0	100.0	100.0	50.0	0.0	0.0	0.0
	在宅酸素療法の管理	65	41.5	75.4	61.5	92.3	36.9	69.2	87.7	36.9	6.2	1.5	0.0
	吸引処置（唾液やたんの吸引）	91	47.3	72.5	62.6	89.0	36.3	73.6	90.1	41.8	6.6	1.1	2.2
	吸入処置（ネブライザーの管理）	46	45.7	69.6	56.5	93.5	32.6	78.3	91.3	41.3	6.5	2.2	0.0
	経管栄養（経鼻・胃ろう・腸ろう）	97	44.3	72.2	61.9	84.5	35.1	71.1	88.6	41.2	7.2	1.0	3.1
	中心静脈カテーテルの管理	2	50.0	50.0	50.0	100.0	0.0	100.0	100.0	0.0	50.0	0.0	0.0
	皮下注射（インスリンなど）	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	血糖測定	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	人工透析（血液透析、腹膜透析を含む）	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	導尿	4	50.0	100.0	75.0	100.0	25.0	50.0	100.0	25.0	0.0	0.0	0.0
	排便管理（ストマ・摘便・洗腸など）	60	48.3	68.3	58.3	81.7	36.7	76.7	80.0	40.0	5.0	0.0	1.7
	けいれん時の対応（坐剤挿入・吸引など）	59	55.9	74.6	61.0	79.7	35.6	86.4	79.7	42.4	5.1	1.7	0.0
	パルスオキシメーターの測定	76	48.7	77.6	68.4	98.1	39.5	73.7	93.4	44.7	6.6	1.3	0.0
	服薬管理	94	50.0	74.5	62.8	75.5	38.3	75.5	77.7	41.5	4.3	1.1	1.1
	その他	12	41.7	66.7	58.3	50.0	33.3	66.7	58.3	33.3	8.3	8.3	0.0

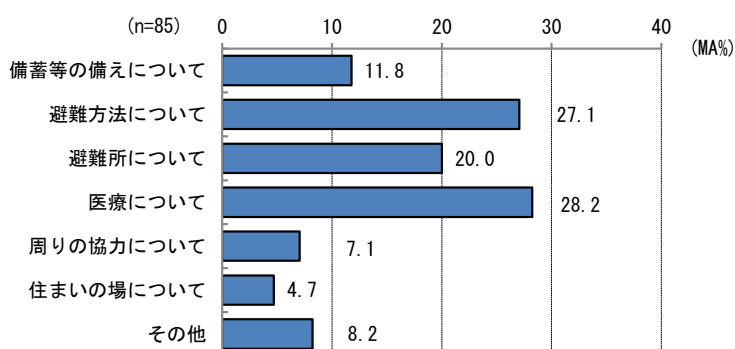
(13) 災害時等の備えについて、困っていることや不安なこと

問 4 4	あなたやお子さんの災害時などの備えについて、困っていることや不安なことがありましたら、その内容を次に記入してください。	自由記述

「医療について」が 28.2%で最も多く、次いで、「避難方法について」が 27.1%、「避難所について」が 20.0%と続いています。

図表 10-8-13 災害時の備えについて、困っていることや不安なこと

総数	自由記述有	自由記述無
155	85 (54.8%)	70 (45.2%)



- ・子供をかかえると必要な物品が持って行けない。人手がいるが夫もいない時間が長いので、頼りにならない場合がある。
- ・避難所でのオムツ、医薬品、障がいに応じた食料が十分に確保できるかが不安である。
- ・食事もペースト食だし、トイレ・入浴すべてにおいて不安しかない。
- ・大きな災害が起きた時、役所などは機能しないと思う。

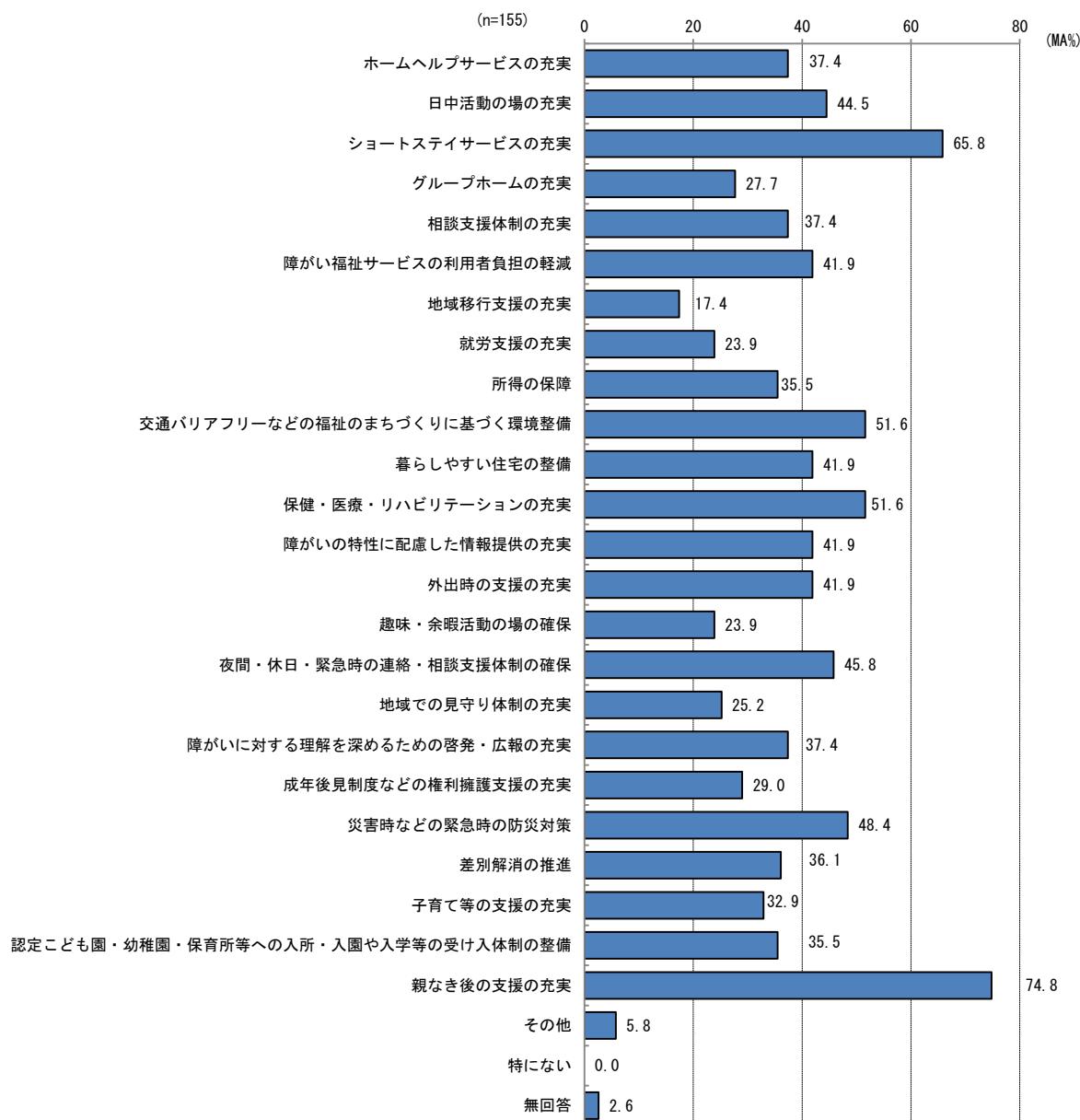
※399 ページ、第 11 章（2）に、コメントを掲載しています。

(14) 障がい者施策全般について望むこと

問 4 5	障がい者施策全般について望むことは何ですか。	複数回答

「親なき後の支援の充実」が74.8%で最も多く、次いで「ショートステイサービスの充実」が65.8%、「交通バリアフリーなどの福祉のまちづくりに基づく環境整備」・「保健・医療・リハビリテーションの充実」が51.6%と続いています。

図表 10-8-13 障がい者施策全般について望むこと



【参考】前回調査結果

- ・親なき後の支援の充実 74.8%
- ・ショートステイサービスの充実 65.8%
- ・交通バリアフリーなどの福祉のまちづくりに基づく環境整備 51.6%
- ・保健・医療・リハビリテーションの充実 51.6%

※関連ページ情報

- ・ 59 p 記載（調査票 A1：問 48）
- ・ 90 p 記載（調査票 A2：問 39）
- ・ 186 p 記載（調査票 C：問 46）
- ・ 205 p 記載（調査票 D1：問 28）
- ・ 298 p 記載（調査票 E：問 70）
- ・ 346 p 記載（調査票 F：問 56）

医療的ケア児基礎調査 (G)

		n	ホームヘルプサービスの充実	日中活動の場の充実	ショートステイサービスの充実	グループホームの充実	相談支援体制の充実	障がい福祉サービスの利用者負担の軽減	地域移行支援の充実	就労支援の充実	所得の保障	環境整備 交通バリアフリーなどの福祉のまちづくりに基づく環境整備	暮らしやすい住宅の整備	保健・医療・リハビリテーションの充実	障がいの特性に配慮した情報提供の充実	外出時の支援の充実	
全 体		155	37.4	44.5	65.8	27.7	37.4	41.9	17.4	23.9	35.5	51.6	41.9	51.6	41.9	41.9	
問7 必要とする 医療的ケア	人工呼吸器の管理	52	42.3	48.1	65.4	19.2	44.2	53.8	25.0	19.2	44.2	53.8	40.4	55.8	59.6	44.2	
	気管切開部の管理	59	39.0	52.5	66.1	16.9	44.1	49.2	18.6	20.3	37.3	54.2	33.9	52.5	50.8	39.0	
	鼻咽喉頭エアウェイの管理	2	50.0	0.0	100.0	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0	50.0	100.0	50.0	50.0	100.0	100.0	
	在宅酸素療法の管理	65	36.9	50.8	63.1	21.5	41.5	46.2	23.1	20.0	38.5	55.4	46.2	55.4	44.6	41.5	
	吸引処置（唾液やたんの吸引）	91	38.5	48.4	65.9	24.2	42.9	46.2	19.8	18.7	38.5	53.8	42.9	54.9	47.3	38.5	
	吸入処置（ネブライザーの管理）	46	37.0	52.2	60.9	17.4	45.7	50.0	15.2	17.4	43.5	65.2	41.3	58.7	47.8	50.0	
	経管栄養（経鼻・胃ろう・腸ろう）	97	36.1	45.4	67.0	20.6	40.2	43.3	17.5	18.6	34.0	55.7	41.2	53.6	45.4	38.1	
	中心静脈カテーテルの管理	2	0.0	50.0	50.0	0.0	50.0	50.0	0.0	0.0	50.0	100.0	0.0	50.0	50.0	100.0	
	皮下注射（インスリンなど）	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	血糖測定	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	人工透析（血液透析、腹膜透析を含む）	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	導尿	4	75.0	75.0	75.0	75.0	100.0	100.0	50.0	75.0	50.0	50.0	25.0	75.0	75.0	50.0	50.0
	排便管理（ストマ・排便・流腸など）	60	41.7	58.3	78.3	30.0	40.0	45.0	25.0	25.0	43.3	50.0	43.3	53.3	46.7	48.3	48.3
	けいれん時の対応（坐剤挿入・吸引など）	59	44.1	40.7	67.8	32.2	45.8	45.8	22.0	20.3	50.8	59.3	52.5	59.3	47.5	50.8	50.8
	パルスオキシメーターの測定	76	40.8	51.3	68.4	23.7	43.4	50.0	21.1	19.7	39.5	56.6	42.1	59.2	50.0	42.1	42.1
	服薬管理	94	42.6	45.7	64.9	28.7	43.6	47.9	22.3	26.6	40.4	62.8	48.9	58.5	50.0	44.7	44.7
その他	12	66.7	50.0	75.0	16.7	75.0	66.7	16.7	33.3	50.0	41.7	50.0	58.3	66.7	25.0	25.0	

		n	趣味・余暇活動の場の確保	夜間・休日・緊急時の連絡・相談支援体制の確保	地域での見守り体制の充実	障がいに対する理解を深めるための啓発・広報の充実	成年後見制度などの権利擁護支援の充実	災害時などの緊急時の防災対策	差別解消の推進	子育て等の支援の充実	認定こども園・幼稚園・保育所等への入所・入園や・保育等の受け入れ体制の整備	親なき後の支援の充実	その他	特にない	無回答
全 体		155	23.9	45.8	25.2	37.4	29.0	48.4	36.1	32.9	35.5	74.8	5.8	0.0	2.6
問7 必要とする 医療的ケア	人工呼吸器の管理	52	17.3	50.0	28.8	44.2	25.0	53.8	40.4	40.4	38.5	71.2	5.8	0.0	0.0
	気管切開部の管理	59	13.6	42.4	22.0	40.7	25.4	52.5	37.3	39.0	39.0	72.9	5.1	0.0	0.0
	鼻咽頭エアウェイの管理	2	0.0	100.0	50.0	50.0	0.0	100.0	50.0	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0
	在宅酸素療法の管理	65	20.0	44.6	24.6	38.5	21.5	53.8	35.4	36.9	43.1	75.4	3.1	0.0	0.0
	吸引処置（唾液やたんの吸引）	91	17.6	49.5	27.5	36.3	24.2	51.6	33.0	35.2	38.5	73.6	7.7	0.0	2.2
	吸入処置（ネブライザーの管理）	46	19.6	54.3	30.4	43.5	26.1	58.7	37.0	39.1	41.3	71.7	8.7	0.0	0.0
	経管栄養（経鼻・胃ろう・腸ろう）	97	18.6	48.5	26.8	38.1	22.7	52.6	28.9	30.9	36.1	73.2	5.2	0.0	3.1
	中心静脈カテーテルの管理	2	50.0	50.0	50.0	0.0	50.0	50.0	50.0	0.0	50.0	100.0	0.0	0.0	0.0
	皮下注射（インスリンなど）	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	血糖測定	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	人工透析（血液透析、腹膜透析を含む）	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	導尿	4	25.0	100.0	50.0	25.0	50.0	50.0	25.0	50.0	50.0	100.0	0.0	0.0	0.0
	排便管理（ストマ・排便・浣腸など）	60	25.0	48.3	25.0	43.3	33.3	45.0	30.0	36.7	36.7	75.0	3.3	0.0	0.0
	けいれん時の対応（坐剤挿入・吸引など）	59	28.8	50.8	32.2	37.3	39.0	59.3	39.0	39.0	30.5	78.0	5.1	0.0	0.0
	パルスオキシメーターの測定	76	18.4	53.9	27.6	42.1	26.3	53.9	36.8	39.5	39.5	76.3	6.6	0.0	0.0
服薬管理	94	27.7	53.2	31.9	44.7	34.0	54.3	39.4	39.4	39.4	81.9	7.4	0.0	0.0	
その他	12	8.3	50.0	33.3	81.7	33.3	58.3	75.0	50.0	50.0	83.3	25.0	0.0	0.0	

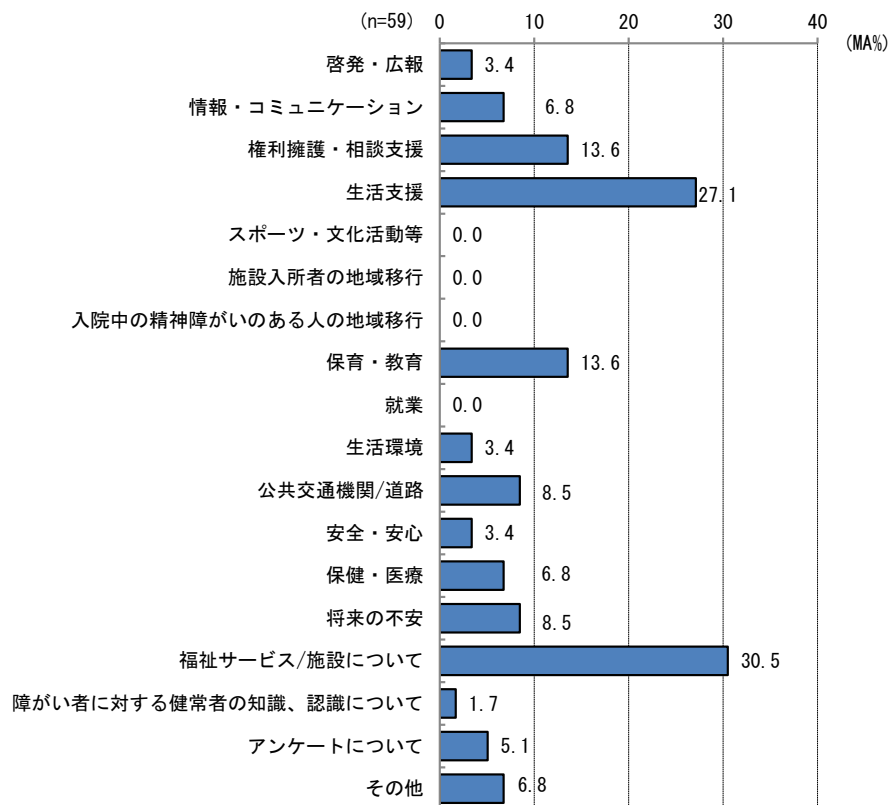
(15) 障がい者施策全般についての意見

問46	障がい者施策全般についてご意見などがありましたら、ご自由にお書きください。	自由記述

「福祉サービス/施設について」が30.5%で最も多く、次いで、「生活支援」が27.1%、「権利擁護・相談支援」・「保育・教育」が13.6%と続いています。

図表 障がい者施策全般についての意見

総数	自由記述有	自由記述無
155	59 (38.1%)	96 (61.9%)



- ・介助している親は不眠不休の中ケアの毎日。ショートステイやレスパイトを利用していない主な介助者が年に一日、市の健康診断を無料、もしくは低額で受けられるようにしてほしい。
- ・障がい児への行政サービスに満足している。むしろサービスの充実具合を大阪府下や全国へ情報発信されるといいと思う。福祉の先端としてこれからも頑張してほしい。(旭区在住、重度障がい児の親より)
- ・医ケア以外の障がい者にも手厚い支援をしてほしい。医ケアがあるとショートステイは優先されるが、医ケアがないとなかなかショートステイに入れない。介護福祉の方の報酬をあげて、人材を増やしてほしい。医師や看護師ばかりがすぐ優遇される。

※401 ページ、第11章（3）に、全調査票をまとめたコメントを掲載しています。

第11章 自由記述まとめ（主なものを抜粋）

（１） 障がいや病気を理由に不快や不便を感じた時はどんな時ですか

1. 教育を受けるとき

- ・ 周りの理解がとぼしい時がある（Ａ１）
- ・ 支援学級であることを下に見てくる友人がいる（Ａ１）
- ・ ついていけない（Ａ１）
- ・ 個人に合った支援が得られにくい（Ａ２）
- ・ 授業参観時、発表をしていたら笑われてしまった（Ａ２）
- ・ 幼稚園に入園させてもらえなかった（Ｃ）
- ・ いじめがあった（Ｃ）
- ・ 授業に集中できない（Ｃ）
- ・ 手がふるえる。字がきれいにかけない（Ｄ１）
- ・ 他の人と同じように出来ない時（Ｅ）
- ・ 体育の授業が不快だった。周りから見れば外見だけでは障がいかわからないので悪く言われる事もあった（Ｅ）
- ・ 通院が公欠にならない（Ｆ）
- ・ 言いにくい症状のため友人には伝えられない。安心して生活できない（Ｆ）
- ・ 中学校入学相談の際、受け入れてもらいにくい感じの対応をされた（Ｆ）
- ・ 障がいに合った給食が提供されない（Ｇ）
- ・ 地域の学校へ、受け入れについて相談に行ったが、環境や看護師の配置など前向きな話ができなかった（Ｇ）

2. 働こうとした時、働いている時

- ・ 上手くコミュニケーション取れない（Ａ１）
- ・ 障がいに理解が無かった（Ａ１）
- ・ 職場がバリアフリーではなかった（Ａ１）
- ・ なかなか正社員などの安定した職業を見つけることができない（Ａ１）
- ・ 説明され理解が出来ず何回も説明される時（Ａ２）
- ・ 何年働いても、健常者と比べて理解度が低いからと、時給は新人の最低賃金とほぼ同じ（Ａ２）
- ・ 障がいの特性を理解してもらえない（Ｃ）
- ・ 自分が出来る作業や仕事がない、場所がない（Ｄ１）
- ・ 働きたい気持ちに体調がついてこない（Ｅ）
- ・ 病気の事を話すと必ず面接を落とされた。隠して働いていた時は病気でできない事をさせられた時に言えず辛かった（Ｅ）
- ・ 時短や休みが取りにくい（Ｆ）
- ・ 現在、就職活動中だが病気を理由に断られる（運動制限はあるが日常生活には問題なし）（Ｆ）

3. 趣味・スポーツなどの活動をする時

- ・指導者の声（内容）が聞きとりにくい（雑音下）（A 1）
- ・習い事が見つからない。断られる（A 1）
- ・費用が高いのでやりたい事があっても出来ない（A 1）
- ・スイミングを習いたいを手帳を持っている事で断られることがあった（A 2）
- ・ルールの把握が難しく、周りに嫌な顔をされる（A 2）
- ・チームワークがとれず、仲間外れにされる（A 2）
- ・人の目が気になる（C）
- ・体が思い通りに動かせなくて一人でイライラしている。手汗が酷くからかわれることがあった（C）
- ・音で分かるような工夫があったら良い（D 1）
- ・運動制限があるためやりたいと思うスポーツや運動が出来ない（F）
- ・ユニバを利用した時に乗り物に乗れなかった（G）
- ・家族で楽しむレジャーで、足場が不安定な場所を避けないといけないので、場所の選択は狭まる（G）

4. 公共交通機関を利用する時

- ・1人で外出できるほど障がい者に優しい環境ではない（A 1）
- ・バスの通路が狭い（A 1）
- ・エレベーターの数が少ない。人が多いと乗れない（A 1）
- ・料金が見えにくい（A 1）
- ・ホームドアのないホーム（A 2）
- ・通勤が大変危ない。人が多い（A 2）
- ・静かに座れるか心配になる（C）
- ・人の目が気になる。今コロナでワクチン打ってないので電車や乗り物に乗れない（C）
- ・人が多くて周りの音や声に反応し、他者をたたいてしまう（D 1）
- ・JRやバス、電車に乗っていて急に何分も止まっているとアナウンスが流れても耳の聞こえない方からしたらわからない。すごく困る（E）
- ・最寄り駅が階段しかない（F）
- ・バギーに乗っているの、詰めて乗ってもらった（G）

5. 公共施設（建物・道路・公園など）を利用する時

- ・歩道を通過する自転車（A 1）
- ・順番などたまに守れなく悪口を聞こえるように言われた（A 2）
- ・階段、段差、エレベーターなし、トイレなど不便（A 2）
- ・ヘルプマークを知らない人が見た目ではわからないので、理解が得られない（A 2）
- ・公園で順番を守れなかったり、ずっと同じ遊具を使い続けたがるのを他の親子に伝えるのが難しい（C）
- ・自転車が多く道が狭い（D 1）
- ・健康な人と同じように出来ない時（E）
- ・車いすマークの駐車場が少ない。必要ない人の利用がある（F）
- ・トイレにベッドがないと身体も大きくなっているので利用しづらい（F）
- ・段差やアスファルトのデコボコ（点字ブロック以外）（G）

6. 福祉サービスを利用する時

- ・手帳を取得した時、冊子を読むと言われる。どのサービスを受けられるのか一緒に見ながら教えてほしい（A 1）
- ・手話通訳が常駐していない。もっとスマホアプリなどの技術導入を推奨してほしい（A 1）
- ・個別化されていない（A 2）
- ・放課後デイサービスの時間がもう少し長いと働きやすい（A 2）
- ・相談先が限られているため、ぞんざいな扱いを受けても黙って従うしかない（C）
- ・もっといろんな日中活動に参加したい（D 1）
- ・ガイドヘルパーが少ない（E）
- ・複雑で理解できない（F）
- ・毎年手続きが必要なことが不便。利用内容に変更があったり、障がいの状態が変わったりして変更した項目だけなど、簡略化してほしい（G）
- ・なかなか合うサービスがない（G）

7. 医療機関を利用する時

- ・待ち時間が多い（A 1）
- ・言語障がいがある為、医師との会話ができない（A 1）
- ・歯科について利用は難しい（A 1）
- ・トイレが入らせにくい（A 2）
- ・検査の理解が難しい（A 2）
- ・小児科の先生と専門の先生との連携を取ってほしい。小児科で受診拒否された事もある。眼科、歯科など専門で対応してくれる病院を探すのも大変（C）
- ・周りから不思議そうな視線を受ける（D 1）
- ・断られることがある時（D 1）
- ・何かあった場合、どちらに連絡すればよいかわからない（E）
- ・専門医が少ない（F）
- ・完全看護だと言われても、ナースコールも押せず、言葉で表現できない、自宅で状態が安定している日常でも見守りが不可欠な障がい児の場合は付き添いをせざるを得ない。しかし付き添いは家族に限られ、劣悪な状態。たとえ毎日処置のための通院になっても入院を希望しようと思わない（G）
- ・医療機関への移動が大変（G）

8. 必要な情報を探したり情報提供を受ける時

- ・情報が多すぎる（A 1）
- ・保育園に入園、小学校に入学など進級のたびに情報収集したり、見学したり疲弊します（A 2）
- ・窓口のはずの区役所職員の制度等の知識不足（A 2）
- ・どこにどう話していいかわからない（C）
- ・一人で情報を入手するのは難しい（D 1）
- ・福祉サービスの冊子を渡されるだけで自分で当てはまるものを探すのが難しかった（E）
- ・ハザードマップなど、もっと大きく見てわかるようにしてほしい（F）
- ・進学時、役所などに手続きについて相談したが、色々なところにたらい回しにされ、結果ほしい情報は得られなかった（G）

9. 住宅の購入または住宅に入居する時

- ・賃貸入居時、断られた（A 1）
- ・1人暮らしで障がいがあるので、断われた（A 1）
- ・バリアフリーがない（A 2）
- ・周囲の理解（C）
- ・理解できない（D 1）
- ・戸建て住宅における上下階移動手段（E）
- ・自宅療養の為、仕事にあまり行けず、給料が減ったので生活がしんどい、空いている市営住宅もない、エレベーターが必須（F）
- ・駐車スペースが広く必要（車いすの搬入など）。デイの送迎などで自宅横に駐車してもらうが、道路幅がせまく他の車に迷惑がかかる（G）

10. 政治活動や選挙に参加する時

- ・投票に行きづらい（A 1）
- ・ネット投票させてほしい。ひとりごとの声が大きいので（A 2）
- ・情報が足りない（D 1）
- ・1人では行けない（E）
- ・会話も出来ない、視覚障がい、自閉症なので、選挙で代役の方が付き添って頂いても難しい（F）

11. 家族や周囲の人の理解を得ようとする時

- ・自分の気持ちが分かってもらえない。説明できない（A 1）
- ・しんどいのに分かってもらえなくて辛い（A 1）
- ・本人の祖母、祖父世代の理解を得にくかった（A 2）
- ・家族は分かってくれるが、周囲の人は病気に関して理解は無理（A 2）
- ・見た目や一目でわからないため伝わりにくい（C）
- ・施設に任せきりになる（D 1）
- ・家族も冷たくされることがある（E）
- ・しんどさや症状が理解されない（E）
- ・昔の人はすぐ施設に入れるよう勧めてくる（F）

12. 買い物や外食などをする時

- ・買物でお金を払う時（A 1）
- ・欲しい物、嫌な物を伝えるにくい（A 1）
- ・ジロジロ見られる（A 1）
- ・なるべく個室（A 2）
- ・トイレの手すりがないので本人だけでは使用しづらい（A 2）
- ・偏食が強く、外食できる場が少ない（C）
- ・一人での外出が難しい（D 1）
- ・トイレに行きたい時に直ぐに入れない時（E）
- ・外食できる場がほとんどない（G）
- ・食品のアレルギ―表示がない。あっても雑なこともある（F）

13. その他

- ・カミングアウトすると対応が悪くなったりする（A 1）
- ・ペースメーカーを入れているので、周りの磁気が気になる。家族に介助してもらい、負担をかけていると強く思う（A 1）
- ・ヘルプマークをつけている人が多いがどんなヘルプが必要かは見た目で分かりにくい（A 2）
- ・もっと障がい者に対して、学校等に支援学級の充実増やしてほしい（特に高校）（A 2）
- ・迷惑をかけないように努力はしているが、どうにもならない時がある（C）
- ・道などで点字ブロックの上から人が動かない。白杖を持っているとぶつかってもあやまらない人などが多い（D 1）
- ・保険に入れない（F）
- ・区役所に行くと、必要以上に同情される。態度の豹変（G）
- ・日常生活用具給付の品目に発電機や蓄電池など災害時の電源確保のためのものが対象になっている市町村があるのに大阪市では入っていない（G）

(2)	災害時の備えについて困っていることや不安なことの自由記述

自由記述カテゴリ別集計

カテゴリ		E	F	G
		難病	小児慢性	医ケア児
n		69	87	85
1	備蓄等の備えについて	18.8	10.3	14.1
2	避難方法について	23.2	3.4	34.1
3	避難所について	24.6	17.2	24.7
4	医療について	27.5	66.7	37.6
5	周りの協力について	2.9	4.6	8.2
6	住まいの場について	4.3	0.0	7.1
7	その他	10.1	11.5	12.9

1. 備蓄等の備えについて

- ・個人の備えについて、どこに置いておくのか、その時どこにいるのか等考えてしまい備えが出来ていない（E）
- ・備えを確保しておく保管場所がない。一人暮らしの部屋にゆとりなどない（E）
- ・長期保存できるものが手に入りにくい（E）
- ・非常時の食事が心配（F）
- ・摂食障がい、消化不良症の為、食べられるものが決まっているが、それらを調達できなくなってしまった場合、どうなるのだろうか、とても不安（G）
- ・充電式のバッテリーは1台あるが、停電時これで足りるのかももう1台準備していたほうが良いのか、容量はどの程度ならいけるのか（G）

2. 避難方法について

- ・急いで避難できるか不安（E）
- ・狭小道路地区における災害時対策（E）
- ・座位がとれない寝たままの状態なので、すぐ避難できないうえ医療機器が必要なため、どうしたらいいかわからない（G）
- ・災害の種類によっても避難の方法が変わると思うので障がいがある人対象の災害時の支援を定期的に相談・計画できる場所がほしい（G）

3. 避難所について

- ・トイレがすぐに使えるのが一番心配。トイレがちゃんとしていないと食事もとれない（E）
- ・場所見知り、大勢の人がいる場所、知らない人、初めてのことが苦手なので避難した時パニックにならないか不安（食べ物など）。指示がうまく理解できないので不安。食べられる物があるか、保存食で食べられそうなものがない（偏食なので）（F）
- ・過度なストレスによる体調の急変（F）
- ・車いすでの移動、衛生面で不安（G）
- ・災害時は普段と生活ペースが違うので集団生活が困難の可能性あり、個別スペースの確保が必要かもしれない。紙おむつが確保できるか心配（G）

4. 医療について

- ・日頃服用している投薬があるのかが心配（E）
- ・目薬は冷やしてないとダメなのに、災害時は無理だと思う。飲み薬も余分にはない（E）
- ・医薬品などの提供、処方箋を出してもらえる医師・病院にかかる事ができる状態が確保できるか（E）
- ・子どもの血糖値があまりにも変動するのではないかと心配している（F）
- ・蓄電池は用意しているが、医療機器を色々使用しているので、避難に時間がかかる場合が不安（F）
- ・かかりつけでない病院が、受け入れてくれるかどうか（G）
- ・電源を確保するよう努めている。実際どうなるかわからないので（G）

5. 周りの協力について

- ・自分の言葉で思っている事を上手く話せないのを、周り上手く伝えられない。そのような人のために言葉のプラカード的なものを用意してもらえると1人でも避難できると安心できる（E）
- ・私が片まひなので、子どもに助けてもらえないといけませんが、子どもを守ることもしないといけなし。私も身体2級と高次脳機能障がいがあるし、子どもも多動性障がいを持っていたりするのでいろいろ不安（F）
- ・子供は寝たきりで話せないの、いざという時に医療ケアや移動を誰に頼ればいいのかわからない。火災や地震が起きた時にマンションのエレベーターが停止、使えなくなった時、20 kg近くある子供を抱っこして避難はしごをおりられるのか、階段でスムーズに避難できるのか、いつも心配している。担架などを購入しておくべき（G）
- ・ひとり親なので災害が起きた場合、近所へ手助けを求めるのが困難（近隣がお年寄りばかりなので）（G）

6. 住まいの場について

- ・寝たきりでマンション高層階に住んでいる為、災害が起こるとマンションから動けなくなる（E）
- ・マンションの高層階に住んでいるため、エレベーターが使用できない場合、子どもを抱えて階段を下りるのは不可能（E）
- ・マンションなので「地域の避難所に行くよりも自宅で待機してください。落ちついたら電話で様子をお聞きます」と地域の福祉委員会の方と数年前お話しした。救援物資は届くのか。子どもの分は用意しようとは思っている。避難所に行けないので大人2人はカウントされないのでは（G）
- ・マンションに居住しているので、本当に避難すべきか自宅にいる方がよいかの判断がつくかどうか。呼吸器の電源確保について不安（G）

7. その他

- ・難病なので受け入れの場所がなければ確保して頂きたい（E）
- ・地震・台風等の際の役所（区役所、大阪市役所）などの対応の計画が全く見えてこない（E）
- ・毎日飲む薬の確保、感染予防、衛生（F）
- ・子ども達と離れてしまった時の子どもの対応（F）
- ・大きな災害が起きた時は役所などは機能しないと思う（G）
- ・シミュレーションや準備はしているが、基本自宅避難の予定ため、情報や物資をもらいに行く場合、本人を連れて行かないとももらえないなど具体的な計画がどのようになっているのか不安。人工呼吸器使用の医療ケア児ではないので、熱がこもらないようにするための電源の供給が優先的に受けられないと思うので、夏に災害がおきると困る（G）

(3)	障がい者施策全般についての自由記述

自由記述カテゴリ別集計

カテゴリ		A1	A2	C	D1	E	F	G	B	D2
		本人用	家族用	発達	施設入所者	難病	小児慢性	医療的ケア児	事業者	入所施設管理者
n		460	587	71	29	58	64	59	235	12
1	啓発・広報	1.5	2.0	2.8	0.0	3.4	0.0	3.4	-	-
2	ヘルプマークについて	2.2	0.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	-	-
3	情報・コミュニケーション	9.6	11.9	12.7	3.4	6.9	12.5	6.8	-	-
4	権利擁護・相談支援	13.9	15.7	18.3	3.4	13.8	25.0	13.6	-	-
5	生活支援	8.7	10.6	9.9	10.3	17.2	29.7	27.1	-	-
6	金銭的援助	11.1	10.2	4.2	3.4	17.2	0.0	0.0	-	-
7	スポーツ・文化活動等施設	3.3	1.5	5.6	0.0	1.7	0.0	0.0	-	-
8	保育・教育	10.4	21.3	25.4	0.0	0.0	14.1	13.6	-	-
9	就業	7.8	4.3	9.9	0.0	0.0	3.1	0.0	-	-
10	生活環境	4.6	0.9	2.8	13.8	5.2	4.7	3.4	-	-
11	公共交通機関/道路	7.0	6.0	2.8	3.4	8.6	3.1	8.5	-	-
12	安全・安心	7.2	0.5	0.0	3.4	1.7	0.0	3.4	-	-
13	将来の不安	3.5	7.7	7.0	0.0	5.2	0.0	8.5	-	-
14	保健・医療	6.3	2.9	7.0	13.8	3.4	9.4	6.8	-	-
15	福祉サービス/施設について	5.9	15.7	16.9	13.8	3.4	3.1	30.5	-	-
16	障がい者に対する健常者の知識、認識について	4.6	14.8	22.5	3.4	10.3	6.3	1.7	-	-
17	アンケートについて	11.3	4.4	7.0	6.9	6.9	9.4	5.1	-	-
18	現状維持を希望	0.0	1.4	2.8	3.4	3.4	0.0	0.0	-	-
19	その他	12.6	7.8	5.6	31.0	27.6	18.8	6.8	-	-
20	制度について	-	-	-	-	-	-	-	19.1	16.7
21	報酬、運営等について	-	-	-	-	-	-	-	35.3	33.3
22	啓発・広報について	-	-	-	-	-	-	-	14.9	16.7
23	業務内容について	-	-	-	-	-	-	-	20.0	0.0
24	社会参加、地域での生活について	-	-	-	-	-	-	-	3.8	8.3
25	障がい福祉サービスについて	-	-	-	-	-	-	-	8.1	8.3
26	人材の確保について	-	-	-	-	-	-	-	15.3	41.7
27	人材の育成、スキルアップについて	-	-	-	-	-	-	-	9.4	8.3
28	連携について	-	-	-	-	-	-	-	4.7	0.0
29	災害時の備えについて	-	-	-	-	-	-	-	0.9	0.0
30	ハラスメント、虐待について	-	-	-	-	-	-	-	4.3	0.0
31	その他	-	-	-	-	-	-	-	11.5	16.7

【本人用（A 1）・家族用（A 2）・発達（C）・施設入所者（D 1）・難病（E）・小児慢性（F）・医療的ケア児（G）に関する部分】

1. 啓発・広報
・障がい等級支援に対して行政の徹底した周知作戦の実行。冊子の配布等お願いしたい（A 1） ・どこに支援を求めたらいいかわかりにくい。困った時にすぐ相談できる窓口がほしい。発達障がいについて偏見をなくす為にもどのような障がいかわかりやすく、広く啓発してほしい（A 2） ・発達障がいへの一般での認知、理解が深まるよう、広報してほしい（C） ・今日の障がい者に比べて膠原病等に伴う障がいについて、健康な方々には理解しづらく、またなかなか理解してもらえてない点が多々。今後とも啓発活動には力を入れていただきたい（E）
2. ヘルプマークについて
・ヘルプマークに大変助けられてる（A 1） ・ヘルプマークの認知が進めばと思う（A 2）
3. 情報・コミュニケーション
・障がい児の親への情報提供が少なく、こども相談センターや病院などたらい回し感がある。親のメンタルケアが1番子供にとっても影響あると思う（A 1） ・自身が聞かないと情報を集めることができず、知らない福祉サービスがたくさんあり、情報を集約するのがとても大変。（A 1） ・コロナ禍でマスク着用が日常となり、聴覚障がいのある自分は相手とのコミュニケーションが一層困難になった。相手とのやりとりが音声（声）だけではなく、文字情報でやりとりできる環境を整えてほしい（A 1） ・外見では判断されにくく、また高齢難聴のためコミュニケーションが取りにくい（A 1） ・自分の中に入り外出しない。コミュニケーションがとれない（A 2） ・小児ガンになった後の治療や予後に関する情報がとても少ない。副作用や通院などハンデにもなることが多いので支援はあるのか不安を感じる（F）
4. 権利擁護・相談支援
・障がい者の教育と就労の後の生活を支援したり相談したりする場所が欲しい。例えば、障がい者自身が親の介護をするときや葬儀をするときの相談所とか、障がい者が結婚したいと思ったり、育児をしたりするときの相談所とか。行政の支援では、学校に行きついて働いて、その後の支援が見つからない。いきなり高齢になるか障がい者施設に入所するという人が多い。軽度の障がい者なら支援や介護を受けるだけでなく、受けながら逆のこともしたいといけなことが、必ずあると思う（A 1） ・成年後見制度を利用している。裁判所から外出や外泊の制限を受けるのが嫌。お金があるのに使わせてもらえないのが嫌。私の話を聞いてもらえる機会がないので悲しい（コロナで後見人が会いに来てくれなくなったのが嫌）（D 1）
5. 生活支援
・公的支援のほとんどが、平日日中しか利用できない。障がいがあるだけで働くのが大変なのに、有休を取って支援サービスを申請するのは困難。障がい者が納税者になれるようにする仕組みを、真剣に考えてほしい（A 1） ・外出のボランティアがほしい。身体障がいなのにガイドヘルパーが使えない。自由に外出したい（D 1） ・手続き（更新等）のために費用がかかる、手間がかかる。難病受給書の書類を毎年書くことが負担。ネットなどでもできるとよい（E） ・手続きを簡素化してほしい。面談が必要な場合、オンラインにしてもらえるととても助かる（F）
6. 金銭的援助
・所得の保障（A 1） ・タクシー券、通院に片道 4000 円かかる。1 回にタクシー券何枚かで通えるようにになりたい（A 1） ・人工内耳の補助をして欲しい。電池が特に高い。1 年半に一度買わないといけない（A 2） ・医療費の軽減をしてほしい。障がいから他の病気を併発して費用がかさむ（E）

7. スポーツ・文化活動等施設

- ・駅に近い長居障がい者スポーツセンターの充実は、特に重要であると考える。スポーツを通じてリハビリ・精神の開放など色々な利用で多数の人の役に立っている施設（A 1）
- ・室内遊具やプール、遊園地等、年に 1 度でも障がい者優先の日があれば嬉しい（貸切とか）。どうしても健常者の中だと利用しづらい場所が多いので。逆に、支援学校や障がい者スポーツセンターの中だと子どももののびのびしていて親も疲れず安心（C）

8. 保育・教育

- ・障がい児の移動支援はあるが、学校（普通）の支援がないので、移動支援時間を長くしていただき、学校の登校支援を作ってほしい（A 1）
- ・障がい者と健常者が接する機会が少なく周囲の理解が得られない場面が多いと感じる。学校などでもふれ合える機会を増やしてほしい（A 2）
- ・進学時に特別支援学級に所属するかの判断が親に一任されているため、所属の基準が非常にあいまいになっていると思う。客観的に判断したり、相談に乗るところがあれば、親の心理的な負担軽減につながると思う（A 2）
- ・保育所や幼稚園に入ろうと思っても、職員の方達の知識や対応が不安で入れられない。そもそも受け入れるのが嫌とあからさまに拒否されることもよくある。障がいといっても個々で持っている特性が違うので、そういう世間が知らないことを知る機会がないことが問題かと思う（A 2）
- ・障がいへの理解ある先生が増えて欲しい（学校、園）。（A 2）
- ・義務教育終了後の進路についても、もっとたくさん選択肢があればと思う（A 2）
- ・「障がい児受入れ」と幼稚園や保育所は言っているが、結局どこも受け入れは難しく、入所できなかった。人員不足なのはわかるが、「障がい児は入れないんだ、健常児とのふれ合いはできないんだな」と悲しかった（F）
- ・高校卒業後の学習機会の確保を本当に考えてほしい（G）

9. 就業

- ・障がい者雇用では給料が安いので、税金の免除等サポートをしてほしい（A 1）
- ・若くても入所できる施設の充実。生産（農業等）作業等に携わる、または就労チャンスを作ってほしい（A 2）

10. 生活環境

- ・最近は随分社会の理解も広がりつつあるかと思うが、まだまだ障がい者からすると、周りの視線や施設等の部分で不快感がある。トイレや階段、移動手段など不便を感じる時は多々ある（A 1）
- ・公営住宅に優先的に入居させてほしい。賃貸住宅では不便で住宅改修等が受けられないので困っている（A 2）
- ・もっとストレスのない暮らしがしたい。たくさんの人の協力で自由な時間がほしい。好きな物が食べたいので外出に行けるようにしたい（休みの日）（D 1）

11. 公共交通機関/道路

- ・スロープをもっと多くしてほしい（A 1）
- ・点字ブロックや音の出る信号機が少ないので、もっと増やしてほしい。大阪は少なすぎる（A 1）
- ・市内交通の無料乗車証の制度の維持をお願いしたい（C）

12. 安全・安心

- ・災害時の時などが心配（A 1）

13. 将来の不安

- ・今は施設に入っているが、今後はどうなるかわからないため不安がある。大阪市としてどんなサポート体制があるのかが余りイメージできていない。施設側からは何かあるごとに出てほしいと言われ安心ができない（A1）
- ・今は家族（妻）と一緒になので何とか生活が出来ているが、一人になった時に助けてもらえるか、どこに相談すればいいのか不安。具体的な例などを教えてもらいたい（A1）
- ・親が面倒を見られなくなった時に、自立できているか不安がある。グループホーム等も探した方が良いのか、同じような環境の方と情報交換をしたいと思っているが具体的にどうすればよいか、分からない。（A2）
- ・両親の方が先に亡くなるので、その後のケアが心配。その子の特性に応じた介護をしてくれるのかが心配（G）

14. 保健・医療

- ・発達障がい（大人）を診れる病院を増やしてほしい。電車に乗らないと診てもらえる病院に行けない（A1）
- ・重度の言葉もなく気持ちが伝えられなく、自閉症の特質で不安が大きい人がコロナで一人で入院した場合、精神的にダメージを受けて帰ってくることもある。病院ではダメなことはダメと決められているが、入院に関しては相手のことを理解している人が付き添う方がスムーズに医療を受けることができると思う。コロナ禍3年でいろいろなことが分かったと思うので、対応もいろいろなパターンで変えていただけたらうれしい（A1）
- ・医療的ケア児の保育園等の受け入れが進んでいないと感じる（A2）
- ・外来リハビリが出来るところが少ない（D1）

15. 福祉サービス／施設について

- ・障がい者福祉サービスをもっと充実してほしい。サービスが全く足りない。障がい者は一人では生活できない。障がい者が安心して生活できるような福祉サービスをしてほしい（A1）
- ・ショートステイを受け入れてもらえる所がなく、区役所からショートステイをしているところを聞き問い合わせをしましたが、職員が少ないため受け入れができないと言われ、ショートステイの日数をもらっていますが行く所がない。とくに、障がい者1級は受け入れがむずかしい（A1）
- ・将来の不安が大きい。グループホームの選択が少なく、もっと増やして体験ができる仕組みを作してほしい。地域の方々の理解を深める広報もしていただきたい（A2）
- ・障がい者についての知識と対応能力を兼ね備えたヘルパーの充実、人数が増えてほしい（A2）
- ・放課後デイサービス、児童発達デイサービスの事業所、増えているけど見学に行ったり利用してみても安心して預けられるところは少ない。国から事業所への補助も事業所の質がいいところは手厚くしてほしい。（A2）
- ・動ける医療ケア児（身体的に問題ないが導尿が必要）を受け入れてくれるデイサービスがない。そのため現在、不登校となっている子供の行く場所がなく親がつきっきりで世話、対応せねばならず辛く、しんどい（A2）
- ・お世話をする人が病気等で世話できなくなった時の一時的な預かり場があったらいい（C）
- ・人工呼吸器など、医療ケアを必要とする者の受け入れる生活介護施設が少ない。高校卒業後の進路に不安がある。入浴に負担がかかり、難しくなっている。何か楽にできる方法はないかと検討している（G）

16. 障がい者に対する健常者の知識、認識について

- ・障がいをもっている人に対してもっと気持ちをくんでもらえる世の中になってほしい（A1）
- ・どこに出かけるにしても呼吸器をつけている1才はなかなかいないため、じろじろ見られることが多い。もう慣れてはきているが、理解が深まっていくことを願っている。車イスマークの駐車場に、車イスマークがないのに止めている車が多く、利用できないことがある（G）

17. アンケートについて
・問題数多すぎる。回答するのがしんどい（A1） ・5才児の親として本人用のアンケートは答えにくかった。家族用だけでよかったのでは？（A1） ・こうしてアンケートを取って下さって、住みやすく変えていってもらえてありがたいと思っている。介護される側も、する側も関与しない人にも、あたたかい雰囲気の大阪市にしてもらいたい（G）
18. 現状維持を希望
・現在受けている障がい福祉サービスが今後も安心して受けられるようお願いしたい（A2）
19. その他
・手帳の名前が「精神障がい」という名に抵抗がある。”サポート手帳”など名前を変更してほしい。精神障がい者法からとっていたとしても名前はそうしないといけないわけじゃないと思う。（A2） ・障がい者に支給される手帳の表紙に「障がい」とつける事を改めてほしい。知人等に見られる事をさげたいと思うので表紙は無地にしてほしい（A2）

【事業者（B）・入所施設管理者（D2）に関する部分】

20. 制度について
・制度が細かいのは仕方ないとしても、そのことが直接の支援業務に対して差し障りを生むようでは困る（B） ・成年後見制度の利用が増えてきたが必ずしも障がい者の意見が意思が後見人に理解していただけているわけではない。コロナを理由に（自主的に）面会制限をしている傾向にあり被後見人の理解が進まない。報酬だけが被後見人の財産から引かれていくことに、この制度の意義を問いたい。ともすれば後見人による被後見人の行動制限、経済的虐待に近い行為とも言える程度も見受けられる。これらは家族後見ではない弁護士や司法書士等によるものが多い。障がい理解ができていないことが原因と思われる（D2）
21. 報酬、運営等について
・とにかく報酬のアップにつきる。また、株式会社などの参入が著しいが、質の担保はどうなっているのか疑問に感じる事が多い。粗製乱造ではないのか（B） ・人手不足の対策として処遇改善（特に給与アップ）を検討してほしい（D2）
22. 啓発・広報について
・マニュアル作成や、新しい制度の取り組みなど、必要な物の一覧と説明（様式）がほしい（B）
23. 業務内容について
・今以上に利用者一人一人の生活スタイルに合わせられる運営が実施できるように運営サポートしていただければうれしい（B） ・本人はもちろん、家族の方の精神的、金銭的負担が大きいため、支援や配慮が必要だと思う（B）

24. 社会参加、地域での生活について
・障がいを持たれた方たちが住みやすい地域、障がい者や障がいを持った児童の声を少しずつでも形にした町づくりを期待する（B） ・最重度の方の入所施設では地域移行は難しい。コロナ禍で在宅でコロナに感染した人への支援は難しいが、連絡が入ってきて短期等の要望があるも利用は困難である。どうかしてほしい（コロナに感染した在宅障がい者の支援）。（D2）
25. 障がい福祉サービスについて
・入所施設の外出支援が不足している。通所・通勤では移動支援を利用できない。移動支援の報酬単価が低い（B） ・障がい児支援担当の方の対応が、区によって異なることがあるので、もっと均等になればと思う（B）
26. 人材の確保について
・これ以上報酬単価が下がる等の収入減になると、経営が厳しくなってしまう（人員不足等による支援の質が落ちてしまう可能性がある。落ちないように努力はするが）（B） ・障がいのある人もない人も芝生型の社会を作るためには、バックアップ施設としての入所施設の機能拡充が必要。現在の職員配置基準も不十分で、利用者の社会参加やそのための生活支援をきめ細かく進めていくためには、更なる拡充が必要。行政の政策立案時には、その点を充分意見を反映できるような、仕組みづくりを進めていただきたい（D2）
27. 人材の育成、スキルアップについて
・今後、精神的な事に悩んだり、学習障がいの児童が増えていくと思う。支援者も少なければ、事故も増えて良くない気がする。まずは、人間性を見て、指導員を育てる施策をお願いしたい（B） ・サービス管理責任者研修が受講できない。毎年申込みが1名配置されていると落とされる（D2）
28. 連携について
・みんなで連携し合理的配慮ができる地域コミュニティを創っていくように努めていきたい（B） ・地域の学校、保育園、幼稚園との連携の機会 必要書類の明確化（一覧にしてフォーマットの公表など）（B）
29. 災害時の備えについて
・避難要支援障がい者、高齢者に対する支援制度や避難方法、避難所の充実（B）
30. ハラスメント、虐待について
・ハラスメント、虐待等はどこまで事実、偽り等果てしないものでわかりにくいものだと思う。あえてどこまでなのか線引きの問題がある（B） ・障がい者が安心して生活できる環境が整っているとは言えない状況であり、個人的に行政に虐待を報告しても改善されていない事業所があることもあり、形だけの施策にしかになっていないと感じる（B）
31. その他
・障がいのある方のご家族が高齢化してきており、ヘルパー不在時に対応が難しいケースが増えている（B）

第12章 調査結果からみえてきた課題（主なもの）

障がい者（児）基礎調査（本人用）の調査結果を「本人」、障がい者（児）基礎調査（家族用）の調査結果を「家族用」、障がい福祉サービス等異業者用調査の調査結果を「事業者用」、大阪市発達障がい者支援センター（エルムおおさか）・発達障がい児専門療育機関利用者アンケートの調査結果を「発達」、障がい者（児）基礎調査票（施設入所者用）の調査結果を「施設入所者」、障がい者（児）基礎調査票（施設管理者用）の調査結果を「施設管理者」、特定医療費（指定難病）助成事業対象者基礎調査票の調査結果を「難病」、小児慢性特定疾病医療支援事業対象者基礎調査票の調査結果を「小慢」、医療的ケア児基礎調査票の調査結果を「医ケア児」と記載します。

（１）新型コロナウイルス感染症について

【新型コロナウイルス感染症による困りごと】

新型コロナウイルス感染症の流行に関連する困りごとについて、「困っていることはない」の割合は、本人で45.1%、発達で37.3%、難病で49.0%、小慢で47.8%となり、最も高い割合となりました。

次いで多かったものは、「マスクの着用などでコミュニケーションをとるのに苦労した」が本人で11.8%、発達で21.7%、「感染を予防するために通院を控えた」が難病で9.7%、「入院時の面会制限によりこどもが家族に会える機会が減少した」が小慢で24.3%となっています。

一方で、医ケア児においては、「困っていることはない」は6.5%に止まり、「感染予防のためのマスクの着用・手洗い・手指消毒・検温などがむずかしかった」、「通院、治療やリハビリが中止や延期になった」が同率48.4%となったほか、「感染予防のため障がい福祉に関する福祉サービスなどの利用を控えた」が40.6%、「障がい福祉に関するサービス等の提供が中止や延期になった」が38.1%となるなど、他の調査と異なり、通院や治療に関する困りごとが多くありました。

感染症流行時には、障がい特性ゆえの事情や支援の提供体制の中止や延期などが困りごとにつながるため、障がいのある人への配慮や、医療並びに障がい福祉サービスの継続に向けた取組が求められます。

【陽性者等になった場合の支援の状況】

障がいのある人などが陽性者や濃厚接触者になった場合、生活するのに必要な支援を受けることができるかという質問では、「支援を受けることができない」、「わからない」の合計割合が、本人で40.1%、家族用で37.1%、発達で24.0%、難病で38.3%、小慢で27.8%、医ケア児で51.6%となっています。

感染流行時には、障がい福祉サービスの継続に向けた行政支援や、受入先の確保が課題といえます。

【障がい福祉サービス等事業者等が望む行政への支援】

感染症流行時に、障がいのある方への支援を継続するうえで必要と考える行政支援について、事業者用では、「ガウン等の衛生用品の提供」が62.6%、次いで「応援職員の派遣体制の体制」が49.6%、「かかり増した経費の補助」が46.3%となっています。

また、施設管理者では、「ガウン等の衛生用品の提供」が93.1%、次いで「かかり増した経費の補助」が81.9%、「陽性となった入所者への受診・治療機会の確保」が72.4%となっており、感染初動期には、物的・人的・財政的支援を整えておくことが重要となります。

（２）情報通信機器について

情報収集や情報伝達のために、所有している情報通信機器は、本人では、「テレビ」が最も多く 70.4%、次いで「スマートフォン」が 46.6%、「パソコン」が 20.2%、「固定電話」が 18.6%、「ラジオ」が 16.9%、「携帯電話」が 15.6%の順であり、これは難病においても同様の順となっています。

次に、情報通信機器の使用用途は、「携帯電話・スマートフォンで家族・友人などと連絡をとる（LINE や携帯電話のメールを含む）」が 61.5%、「インターネットで情報を集めたり、ショッピングをする」が 28.4%、「固定電話やファックスで家族・友人などと連絡をとる」が 19.4%であり、主にコミュニケーションツールとして、情報通信機器が使用されています。

一方、「いずれも使わない」は 17.9%で、情報通信機器を使用しない理由としては、「使い方が分からないので、面倒だから」が 39.9%、「必要性を感じないから」が 28.3%「指先が動きづらく操作しづらい、操作できないから」が 19.0%となっています。

今後は、「障害者情報アクセシビリティ・コミュニケーション施策推進法」の趣旨もふまえ、障がいのある人が、障がいの種類や程度に応じた手段で、皆と同一時点において必要とする情報を十分に利用・取得でき、意思疎通を図ることができるよう、総合的に施策を推進していく必要があります。

そのためには、行政や公共機関をはじめ情報を発信する側が、ウェブアクセシビリティを意識した、わかりやすく利用しやすい広報・情報提供等に努めることはもとより、事業者や民間企業への合理的配慮の提供にかかる理解の増進、障がいのある方に対する情報通信機器の利用に向けた意欲の醸成などの取組を着実に進めていくことが大切であると考えられます。

（３）ヤングケアラーについて

家族や親族の中で 18 歳未満の方が障がいのある方を介助しているかについて、家族用では、「はい」は 9.5%の回答率であり、介助の内容については、「見守り、声かけ」が 85.0%と高く、「外出介助」が 43.0%、「コミュニケーション支援」が 40.0%、「調理・掃除・洗濯」と「入浴介助」が同率で 28.9%となっています。

また、誰を介助しているかについては、「きょうだい」54.5%、「母親」36.5%、「父親」12.4%であり、誰と介助しているかは、「ひとりでしている」が 19.0%となっています。

他方、令和4年7月に取りまとめられた「大阪市立中学校生徒を対象としたヤングケアラー実態調査報告書」（大阪市立中学校 128 校 1 年生から 3 年生 51,912 名を対象）では、「家族のケアを担っている」と回答した割合は 9.1%で、基礎調査と同割合となっていますが、誰と介助しているかについては、「ひとりでしている」の割合が 10.0%と、基礎調査が約 2 倍多くなっています。

また、基礎調査では、介助に費やす時間が 6 時間以上と回答された方の割合は 15.2%となっており、ケアの時間が長時間になっているケースもありましたので、ヤングケアラー支援を進めていくために、引き続き、本市「ヤングケアラー支援に向けたプロジェクトチーム」での議論に沿って取組を実施していく必要があると考えられます。

（４）医療的ケア児の支援について

【ケアをしている人（支援者）の感じる負担】

医療的ケア児への調査において、どのようなことに負担を感じているかでは、「趣味など自分自身のことをする時間がとれない」が48.4%（前回41.7%）、「睡眠時間がとれない」が45.8%（前回46.5%）、「就労する時間がとれない」が43.9%（前回39.6%）となっており、生活のほとんどをケアに充てている日常がうかがえます。

これらの負担を軽減するために必要なこととして、「短期入所ができる医療機関の充実」が58.7%（前回57.6%）、次いで、「短期入所ができる障がい児施設等の充実」57.4%（前回48.6%）、「日中一時支援などの日中の活動場所の数を増やす」36.8%、「ホームヘルプサービスなどの公的な介護サービスの充実」は30.3%（前回37.5%）となっており、こうしたニーズに対応できる施策の充実が必要です。

【事業所等における医療的ケアに関する困りごと】

福祉サービス事業所等に通われている人の困りごととしては、「事業所等の職員が行うことができる医療的ケアの範囲が限られる」との回答が13.3%（前回18.0%）となっています。

また、通われていない人の理由としては、「通うことによるお子さんの身体への負担が大きく、健康によくないと思うため」が20.0%（前回27.3%）、「事業所等の職員が行う医療的ケアに不安があるため」が8.0%（前回15.2%）であり、事業所等における医療的ケア児に対応できる人材と質の確保が課題としてあげられます。

【保育所・学校等における医療的ケア等の状況】

保育所・学校等において医療的ケアを担う人は、「教員」が67.5%（前回55.7%）、「保育所・学校等において手配した看護師」が56.1%（前回47.2%）となっています。

保育所・学校等での医療的ケアの内容については、「経管栄養」60.2%（前回53.2%）、「吸引処置」59.1%（前回55.8%）、「パルスオキシメーター測定」45.2%（前回33.8%）、「服薬管理」32.3%（前回37.7%）、「在宅酸素療法の管理」17.2%（前回11.7%）となっている一方、お子さんが必要とされている医療的ケアの内容は、「経管栄養」62.6%（前回58.3%）、「服薬管理」60.6%（前回59.7%）、「吸引処置」58.7%（前回61.8%）、「パルスオキシメーターの測定」49.0%（前回38.2%）、「在宅酸素療法の管理」41.9%（前回34.0%）となっており、服薬管理や在宅酸素療法の管理に対応できる看護師等の配置が課題となります。

また、保育所・学校等における困りごととしては、「保育所・学校等への送り迎えの負担が大きい」が25.4%（前回20.8%）、保育所・学校等において医療的ケア以外に充実してほしいこととしては、「障がいに応じたきめ細かな教育指導」が26.3%（前回36.8%）、「障がいのある方に対する職員や生徒などの理解の促進」21.9%（前回29.2%）と「医療・保健・保育・教育・福祉等各分野の多職種による連携会議の設置」21.9%（前回34.0%）が同率、「進路相談・進路指導の充実」が21.1%（前回20.8%）であることから、通学の支援、個別ケースに配慮した教育指導、教育現場での教員・生徒を含めた障がいへの理解促進、多職種連携の場づくり支援、進路関連など多くの対応策が望まれています。

（５）地域移行について

施設入所者で、将来、施設を出て生活をしたいと思うかの質問では、「ずっと施設にいたい」が36.6%（前回35.3%）である一方、「親やきょうだいと暮らしたい」が13.2%（前回20.0%）、「地域での生活を体験してみたい」が9.1%（前回6.3%）、「グループホームで暮らしたい」が5.7%（前回7.1%）などとなっており、地域での生活に関心がある割合が合わせて34.4%（前回39.4%）となっています。

次に、施設を出て生活することを考えた時に不安に思うことについては、「身のまわりの介助のこと」が47.0%（前回41.9%）、「病気や災害の時などの緊急時の援助のこと」が40.5%（前回35.2%）、「健康を保つことや年齢（高齢など）のこと」が35.4%（前回31.4%）、「お金を管理すること」が33.2%（前回28.3%）となっています。

続いて、施設を出て暮らすことになった時に必要と思う支援やサービスについては、「外出時に支援を受けること」が50.7%（前回54.0%）、「通院時に介助の支援を受けること」が50.7%（前回49.7%）と同率で、「緊急時に対応してくれること」が46.6%（前回46.3%）、「地域で必要な医療やケアを確実に受けられること」が44.1%（前回41.9%）となっています。

また、施設管理者では、地域移行を進めていくうえでの課題の質問では、「家族の理解」が64.7%（前回62.4%）、「グループホームなどの充実」が61.2%（前回56.9%）、「地域での介護・支援確保」が51.7%（前回58.7%）となっています。

施設退所後の支援の確保に不安を感じている人が多く、地域移行を進めるうえでは、個別の支援における移行後の日常生活や緊急時の支援体制を確保することに加え、家族の不安解消や地域における必要な住まい・医療を含めた様々な社会資源の充実が課題といえます。

（６）親なき後の支援について

障がい者施策全般について望むことを、「親なき後の支援の充実」と回答した割合は本人で16.1%（前回15.0%）、家族用で36.8%（前回29.4%）、発達で50.0%（前回59.5%）、難病で12.7%（前回10.6%）、小慢で37.7%（前回36.7%）、医ケア児で74.8%（前回77.8%）となり、特に医ケア児で高い結果となりました。

また、家族用では、「いつまで介助できるかが不安」と回答した割合が37.4%（前回27.8%）と最も高くなっており、およそ3人に1人が将来的な介助の不安を抱えているといえます。

自分がいなくなった後の将来に向けた漠然とした不安を感じている親が多く、「親亡き後」を見据え、地域で障がいのある方やその家族が安心して生活できるよう、早期に障がい福祉サービスにつなげていくことが必要であるといえます。

（7）ひきこもりがちな人への支援について

本人において、「ほとんど外出せずに、家にいることが多い」が37.5%（前回35.9%）で、これを障がい種別にみると、身体40.0%（前回35.8%）、知的13.3%（前回11.6%）、精神44.5%（前回45.1%）となっており、精神障がいのある人の割合が高くなっています。

次に、家にいることが多い理由の質問では、「コンビニ等近所への外出はしている」が43.8%（前回48.0%）、「心身状況がよくないから」が36.9%（前回38.3%）、「出かけるところがない」が19.4%（前回19.7%）となっています。

また、家にいることが多いと回答された人の必要とする支援や取組としては、「特にない」が31.1%（前回29.2%）、「経済的な支援」が22.7%（前回26.6%）、「自由で安心して参加できる居場所」が16.6%（前回21.7%）と回答されています。

生きづらさを抱えている方々をしっかりと受けとめる社会をつくっていくためには、より相談しやすい体制を整備するとともに、地域において安心して過ごせる場所や、自らの役割を感じられる機会づくりを推進していく必要があります。

（8）BCPの策定について

業務継続計画（BCP）の策定状況は、「すでに策定できている」が事業者用20.5%、施設管理者34.5%、「現在、策定中である」が事業者用42.1%、施設管理者45.7%、「今後、策定予定である」が事業者用33.9%、施設管理者16.4%となっています。

策定による効果については、「感染症や災害が発生した際の初動対応の優先順位が明確になった」が事業者用57.2%、施設管理者57.5%、「感染症や災害が発生した際の初動対応に対する職員の意識が向上した」が事業者用56.7%、施設管理者57.5%といずれも高い結果となっており、感染症や災害発生時においても福祉サービスを中断しない、あるいは中断しても可能な限り短い期間で事業所や施設の再開が見込まれ、安定的・継続的なサービス提供が期待されます。

一方で、策定できていない理由や課題については、「独自性・実効性のある計画を策定するために時間を要している」が事業者用41.1%、施設管理者58.3%となっており、内容について模索中である事業者等も多く見受けられます。

今後は、既に策定できている事業者等に対しては、BCPが形骸化することなく機能するよう定期的に見直しを促し、策定できていない事業者等には、経過措置期間中、実地指導や調査等により実態を把握のうえ、より効果的な研修や情報提供を定期的に行うなどの支援が必要となります。

（９）障がい者差別について

本人調査において、障がいを理由に不快（差別）や不便を感じた時はどんなときかという質問では、本人において「働こうとした時、働いている時」が11.5%（前回12.9%）、「公共交通機関を利用する時」が10.3%（前回11.7%）、「買物や外食などをする時」が8.7%（前回8.2%）であり、就労時や外出時に感じる人が多くなっています。

また、家族用・発達・小慢では、「教育を受ける時」と回答した割合が、家族用で17.7%（前回10.8%）、発達で32.5%（前回27.6%）、小慢で14.5%（前回21.3%）と最も高くなっており、現在の教育環境において、差別的取り扱いや合理的配慮の不提供につながる障がいや障がい者に対する理解が不足している現状がうかがえます。

次に、障がいを理由とした差別や偏見をなくすためには、どのようなことが必要だと思うかという質問では、本人において、「学校での教育」が49.8%、「テレビやラジオでの啓発」が33.1%、「事業者（企業や店舗など）での研修」が30.0%となっており、特に学校教育やメディアでの啓発等の大切さを感じておられる方が多くおられました。

なお、「SNSを利用した啓発」と答えた19.5%のうち、18～39歳の年代は38.8%と高くなっており、若年層ではSNSの利活用が効果的であるといえます。

最後に、障がいを理由とする差別に関する相談窓口の認知状況については、本人において「区役所」は47.5%と高いものの、「地域活動支援センター（生活支援型）（市内9か所）」が9.5%、「区障がい者基幹相談支援センター（各区1か所）」が6.8%、「大阪市人権啓発・相談センター」が6.5%といずれも1割を下回っている状況であり、「すべて知らない」との回答は38.0%となっています。

障がいを理由とする差別の解消を推進するためには、設置した相談窓口が有効に機能するよう、効果的な周知の検討と取組が課題となります。

令和 4 (2022) 年度
大阪市障がい者等基礎調査
報 告 書

印刷 令和 5 年 3 月

発行 大阪市福祉局障がい者施策部
障がい福祉課

〒530-8201

大阪市北区中之島 1 - 3 - 2 0

電話 06-6208-8071

F A X 06-6202-6962
